

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設計及び工事計画審査資料	
資料番号	KK6 添-2-032 改0
提出年月日	2023年10月16日

VI-2-3-1 炉心、原子炉压力容器及び压力容器内部構造物
の地震応答計算書

K6 ① VI-2-3-1 R0

2023年10月

東京電力ホールディングス株式会社

目 次

1. 概要	1
2. 基本方針	2
2.1 構造概要	2
2.2 解析方針	5
2.3 適用規格・基準等	6
3. 解析方法	7
3.1 入力地震動	7
3.2 地震応答解析モデル	9
3.2.1 水平方向	9
3.2.2 鉛直方向	11
3.3 解析方法	40
3.3.1 動的解析	40
3.3.2 静的解析	40
3.4 解析条件	43
3.4.1 耐震壁の復元力特性	43
3.4.2 地盤の回転ばねの復元力特性	43
3.4.3 原子炉本体基礎の復元力特性	43
3.4.4 誘発上下動を考慮する場合の基礎浮上り評価法	49
3.4.5 材料物性の不確かさ等	49
4. 解析結果	51
4.1 固有値解析	51
4.2 地震応答解析及び静的解析	51
5. 設計用地震力	778
5.1 弾性設計用地震動 S_d 及び静的震度	778
5.2 基準地震動 S_s	778

1. 概要

本資料は、VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に基づく炉心，原子炉圧力容器及び圧力容器内部構造物等（以下「炉内構造物系」と総称する。）の地震応答解析について説明するものである。

地震応答解析により算出した各種応答値及び静的地震力は、VI-2-1-9「機能維持の基本方針」に示す機器・配管系の設計用地震力として用いる。

2. 基本方針

2.1 構造概要

原子炉圧力容器は、鋼製の円筒形容器であり、T.M.S.L. 18.440mで、原子炉圧力容器スタビライザにより水平方向に支持され、その下部は原子炉圧力容器スカートを介してT.M.S.L. 8.200mで原子炉本体基礎により支持されている。また、燃料取替用ベローズにより原子炉格納容器と連結されている。

原子炉遮蔽壁は、原子炉圧力容器を取り囲む二重円筒鋼板の壁であり、二重円筒形の内部にモルタルが充てんされる。また、原子炉圧力容器スタビライザを介して原子炉圧力容器に水平方向地震力を伝達する。

原子炉本体基礎は、円筒形の鋼製（無筋コンクリート充てん）構造物で、原子炉圧力容器基礎ボルトにより原子炉圧力容器スカートを介して、原子炉圧力容器を支持するとともに原子炉遮蔽壁を支持しており、原子炉本体基礎の下端は原子炉建屋基礎スラブに支持される。また、原子炉本体基礎の上端はダイヤフラムフロアにより原子炉格納容器を介し、水平方向に原子炉建屋に支持される。

原子炉圧力容器内には、気水分離器、スタンドパイプ、炉心シュラウド、燃料集合体、制御棒、制御棒案内管、制御棒駆動機構ハウジング及び原子炉冷却材再循環ポンプ等が収納される。

炉心シュラウドは、薄肉円筒形で、下端において水平方向をシュラウドサポートプレート、鉛直方向をシュラウドサポートシリンダ及びシュラウドサポートレグにより原子炉圧力容器に支持されている。炉心シュラウド上部は、さら形のシュラウドヘッド、その上の349本の気水分離器及びスタンドパイプで構成されている。

炉心シュラウド内部には、872体の燃料集合体が収納され、下端を炉心支持板、上端を上部格子板で支持されることにより正確に位置が定められている。燃料集合体に加わる荷重は、水平方向は上部格子板及び炉心支持板を支持する炉心シュラウド、鉛直方向は制御棒案内管及び制御棒案内管を支持する制御棒駆動機構ハウジングを介し、原子炉圧力容器に伝達される。

制御棒駆動機構は、下部鏡板を貫通し取り付けられる205本より成る制御棒駆動機構ハウジング内に納められ、その上端に取り付けられる制御棒を炉心に挿入する機能を有している。

原子炉冷却材再循環ポンプは、原子炉圧力容器下部に環状に10台設置され、原子炉冷却材を循環し、その流量を調整する機能を有している。その原動機は、原子炉圧力容器下部鏡板に溶接された原子炉冷却材再循環ポンプモータケーシング内に収納される。

これらの構造概要を図2-1及び図2-2に示す。

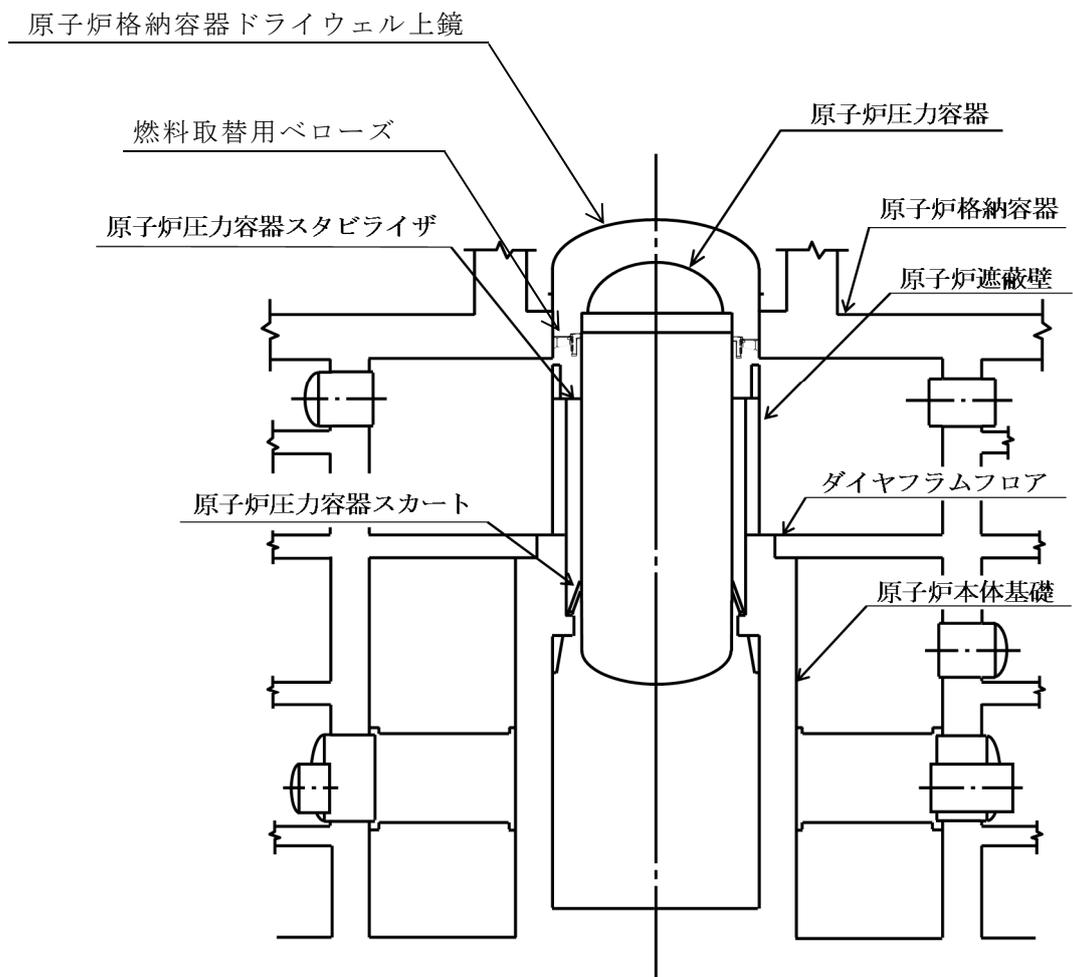


図 2-1 原子炉压力容器，原子炉遮蔽壁，原子炉本体基礎等の概要図

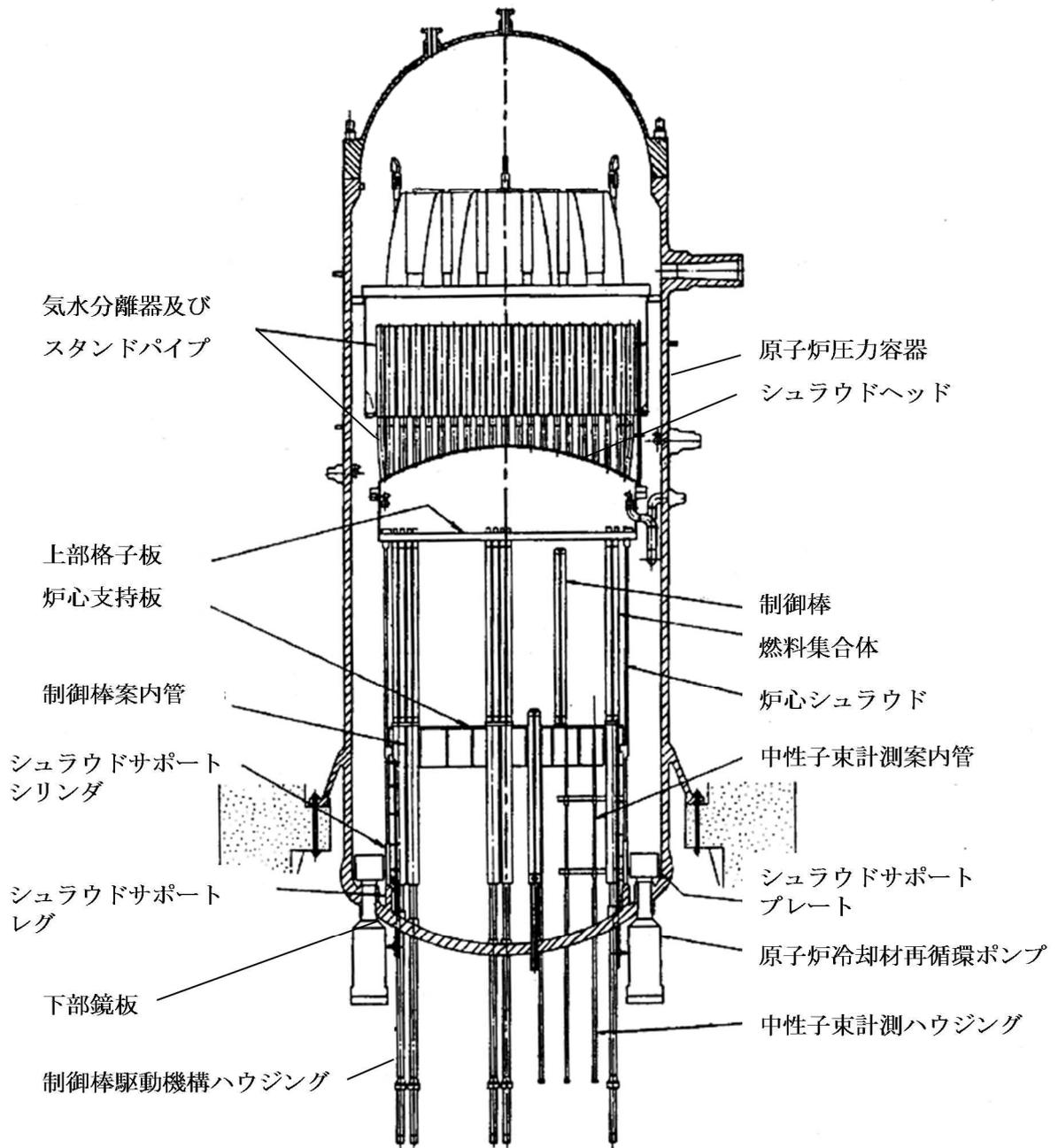


図 2-2 原子炉压力容器内部の概要図

2.2 解析方針

炉内構造物系の地震応答解析は、VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に基づいて行う。

地震応答解析は、「3.1 入力地震動」において設定した入力地震動及び「3.2 地震応答解析モデル」において設定した地震応答解析モデルを用いて、「3.3 解析方法」及び「3.4 解析条件」に基づき、直接積分法による時刻歴応答解析を実施し、各種応答値を算出する。

2.3 適用規格・基準等

炉内構造物系の地震応答解析において適用する規格・基準等を以下に示す。

- ・原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1987 ((社) 日本電気協会)
- ・原子力発電所耐震設計技術指針 重要度分類・許容応力編 J E A G 4 6 0 1 ・補-1984 ((社) 日本電気協会)
- ・原子力発電所耐震設計技術指針 J E A G 4 6 0 1 -1991 追補版 ((社) 日本電気協会)

3. 解析方法

3.1 入力地震動

炉内構造物系の地震応答解析モデルへの入力地震動は、VI-2-1-2「基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の策定概要」に示す解放基盤表面で定義された基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d を用いて、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」にて埋込み部分の各床スラブレベル及び建屋基礎底面レベルでの地盤の応答として評価されたものを使用する。基準地震動 S_s 及び弾性設計用地震動 S_d の最大加速度を表 3-1 及び表 3-2 に示す。

表 3-1 基準地震動 S_s

基準地震動 S _s				最大加速度 (cm/s ²)		
				NS 方向	EW 方向	鉛直 方向
S _s -1	F-B 断層に よる地震	応答スペクトルに基づく 地震動評価		1050		650
S _s -2		断層モデルを用いた手法による 地震動評価		848	1209	466
S _s -3	長岡平野西 縁断層帯に よる地震	応答スペク トルに基づ く地震動評 価	応力降下量及び断 層傾斜角の不確か さをそれぞれ考慮 したケースを包絡	600		400
S _s -4		断層モデル を用いた手 法による地 震動評価	応力降下量の 不確かさ考慮	428	826	332
S _s -5		断層傾斜角の 不確かさ考慮	426	664	346	
S _s -6	長岡平野西 縁断層帯～ 山本山断層 ～十日町断 層帯西部の 連動を考慮 した地震	断層モデル を用いた手 法による地 震動評価	応力降下量の 不確かさ考慮	434	864	361
S _s -7			断層傾斜角の 不確かさ考慮	389	780	349
S _s -8	震源を特定 せず策定す る地震動	2004 年北海道留萌支庁南部地震 を考慮した地震動評価		650		330

表 3-2 弹性設計用地震動 S d

弹性設計用地震動 S d	最大加速度 (cm/s ²)		
	NS 方向	EW 方向	鉛直 方向
Sd-1	525		325
Sd-2	424	604	233
Sd-3	300		200
Sd-4	214	413	166
Sd-5	213	332	173
Sd-6	217	432	180
Sd-7	194	390	175
Sd-8	325		165

3.2 地震応答解析モデル

炉内構造物系の地震応答解析モデルは、VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に記載の解析モデルの設定方針に基づき、水平方向及び鉛直方向についてそれぞれ設定する。

3.2.1 水平方向

水平方向地震応答解析モデルは図 3-1 及び図 3-2 に示すように、原子炉建屋、原子炉格納容器、原子炉格納容器ドライウエル上鏡、原子炉圧力容器、原子炉遮蔽壁、原子炉本体基礎、炉心シュラウド、燃料集合体、制御棒案内管、制御棒駆動機構ハウジング及び原子炉冷却材再循環ポンプ等の各質点間を等価な曲げ、せん断剛性を有する無質量のはり又は無質量のばねにより結合する。

原子炉建屋は 10 質点、原子炉格納容器は 6 質点、原子炉格納容器ドライウエル上鏡は 3 質点、原子炉圧力容器は 22 質点、原子炉遮蔽壁は 7 質点、原子炉本体基礎は 10 質点でモデル化する。

原子炉圧力容器は、原子炉圧力容器スタビライザの剛性と等価なばねで原子炉遮蔽壁の T. M. S. L. 18. 440m と、燃料取替用ベローズの剛性と等価なばねで原子炉格納容器の T. M. S. L. 23. 500m と結合される。

原子炉圧力容器スカートの下端は、原子炉本体基礎の T. M. S. L. 8. 200m の位置と剛に結合される。

原子炉本体基礎は、その下端において原子炉建屋基礎スラブ上端と剛に結合され、更に T. M. S. L. 12. 300m において、ダイヤフラムフロアの剛性と等価なばねにより原子炉格納容器を介し、原子炉建屋に支持される。

燃料集合体は 7 質点、制御棒案内管は 6 質点、制御棒駆動機構ハウジングは内側 9 質点、外側 8 質点、気水分離器及びスタンドパイプは 3 質点、炉心シュラウドは 14 質点でモデル化する。これらを T. M. S. L. 6. 795m でシュラウドサポートの剛性と等価な回転ばねを介して、原子炉圧力容器と結合する。

原子炉冷却材再循環ポンプは 4 質点でモデル化し、原子炉圧力容器と結合する。

中性子束計測案内管、中性子束計測ハウジングについては、質量が小さく炉内の構造物の振動に与える影響は小さいため質量のみを考慮する。また、原子炉圧力容器内の燃料集合体及び炉心シュラウド等のモデル化においては、炉水による付加質量効果を模擬するため仮想質量を考慮する。

図 3-1 及び図 3-2 に示した水平方向地震応答解析モデルの各質点質量、部材長、断面二次モーメント、有効せん断断面積等を表 3-3～表 3-15 に、ばね定数等を表 3-16 に示す。また、解析に用いる各構造物の物性値を表 3-27 及び表 3-28 に示す。なお、原子炉建屋のスケルトン曲線及び地盤ばね定数については、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に記載の値を使用する。

図 3-3 及び図 3-4 に示す誘発上下動を考慮する場合の地震応答解析モデルについては、「原子力発電所耐震設計技術規程 J E A C 4 6 0 1 -2008 ((社) 日本電気協会)」を参考に、水平加振により励起される上下応答を評価するために、鉛直方向地震応答解析モデルの諸元及び接地率に応じて変化する回転・鉛直連成ばねについても考慮している。

原子炉本体基礎の復元力特性は、建屋の方向別に、原子炉本体基礎の要素を単位とした水平断面形状より設定する。

3.2.2 鉛直方向

鉛直方向地震応答解析モデルは図 3-5 に示すように、原子炉建屋、原子炉圧力容器、原子炉遮蔽壁、原子炉本体基礎、炉心シュラウド、制御棒案内管、制御棒駆動機構ハウジング及び原子炉冷却材再循環ポンプ等の各質点間を各機器の剛性と等価な軸剛性を有する無質量のばねにより結合する。また、屋根トラスは、各質点間を等価な曲げ、せん断剛性を有する無質量のはりで結合し、支持端部の回転拘束と等価な回転ばねで結合する。

原子炉建屋は 13 質点、原子炉格納容器ドライウェル上鏡は 3 質点、原子炉圧力容器は 23 質点、原子炉遮蔽壁は 7 質点、原子炉本体基礎は 10 質点でモデル化する。

原子炉圧力容器スカートの下端は、原子炉本体基礎の T. M. S. L. 8. 200m の位置と剛に結合されており、原子炉本体基礎の下端は、原子炉建屋基礎スラブ上端と剛に結合される。

制御棒案内管は 6 質点、制御棒駆動機構ハウジングは内側 9 質点、外側 8 質点、気水分離器及びスタンドパイプは 3 質点、炉心シュラウドは 15 質点、原子炉冷却材再循環ポンプは 4 質点でモデル化する。

中性子束計測案内管、中性子束計測ハウジングについては、水平方向と同様に質量のみを考慮する。

炉内構造物系の質点は原則として、水平方向と同一とし、部材の端点及び剛性の変化する点、応力評価点等に設けるが、全体の振動特性が把握できるよう、質点間隔については、工学的判断を加えて定めるものとする。ただし、炉心シュラウドについては、シュラウドサポートレグ上下端に質点を設け、原子炉圧力容器下部鏡板に結合する。なお、燃料集合体については、鉛直方向の拘束効果がない構造であるため、質量のみ制御棒案内管上端に付加し、鉛直方向地震応答解析モデルではモデル化しない。

また、水平方向地震応答解析モデルで考慮している水平ばね（原子炉圧力容器スタビライザ等）については、鉛直方向に対しては拘束効果がない構造となっているか、拘束効果があっても本体部材の鉛直剛性に対して無視できる程度に小さい値であるため、鉛直方向地震応答解析モデルでは考慮しない。なお、鉛直方向地震応答解析モデルでは炉水による付加質量効果は小さいため仮想質量を考慮しない。

図 3-5 に示した鉛直方向地震応答解析モデルの各質点質量、部材長、ばね定数等を表 3-17～表 3-26 に示す。また、解析に用いる各構造物の物性値を表 3-27 及び表 3-29 に示す。

なお、原子炉建屋の地盤ばね定数については、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に記載の値を使用する。

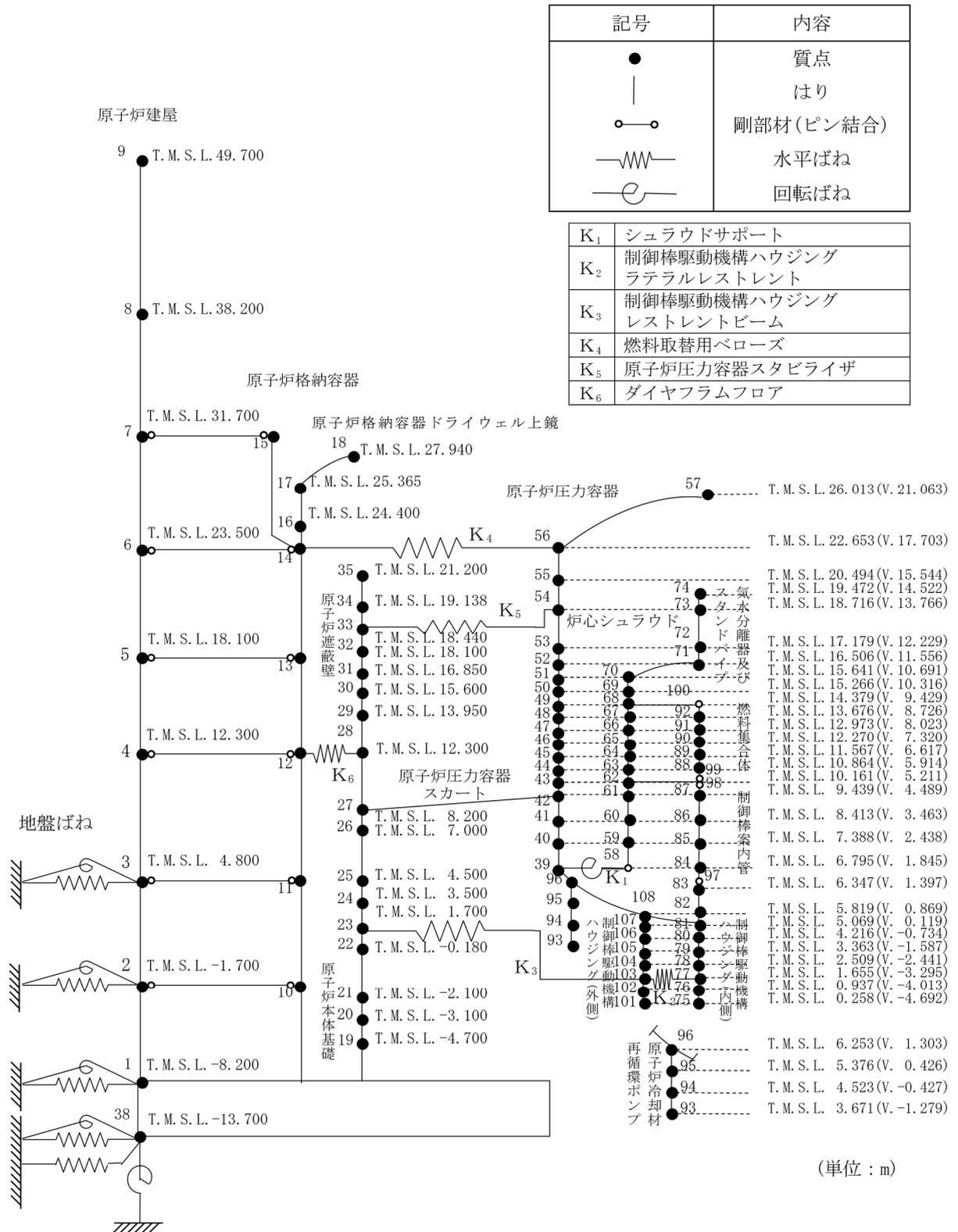


図 3-1 原子炉本体地震応答解析モデル (NS 方向 誘発上下動を考慮しない場合)

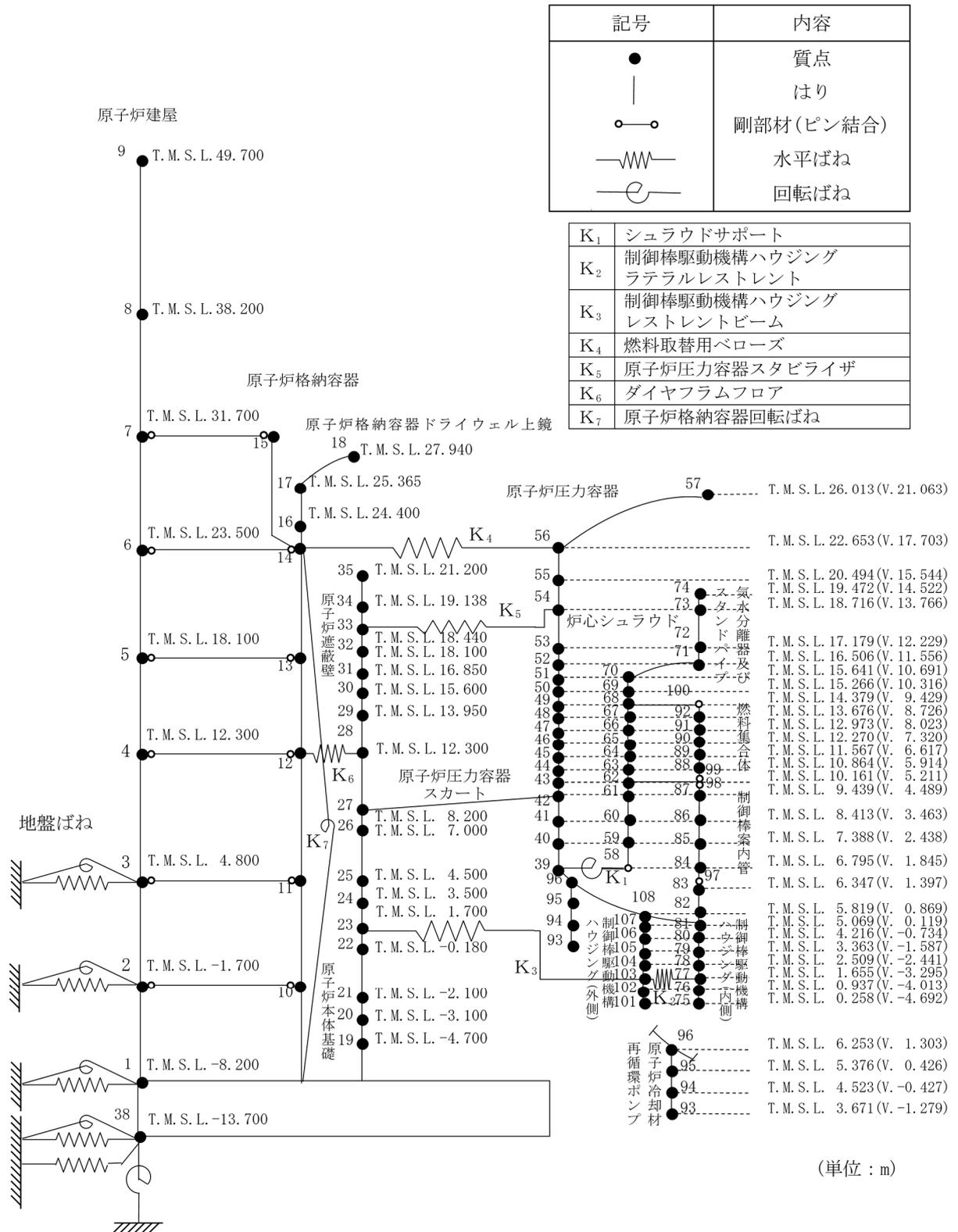


図 3-2 原子炉本体地震応答解析モデル (EW 方向 誘発上下動を考慮しない場合)

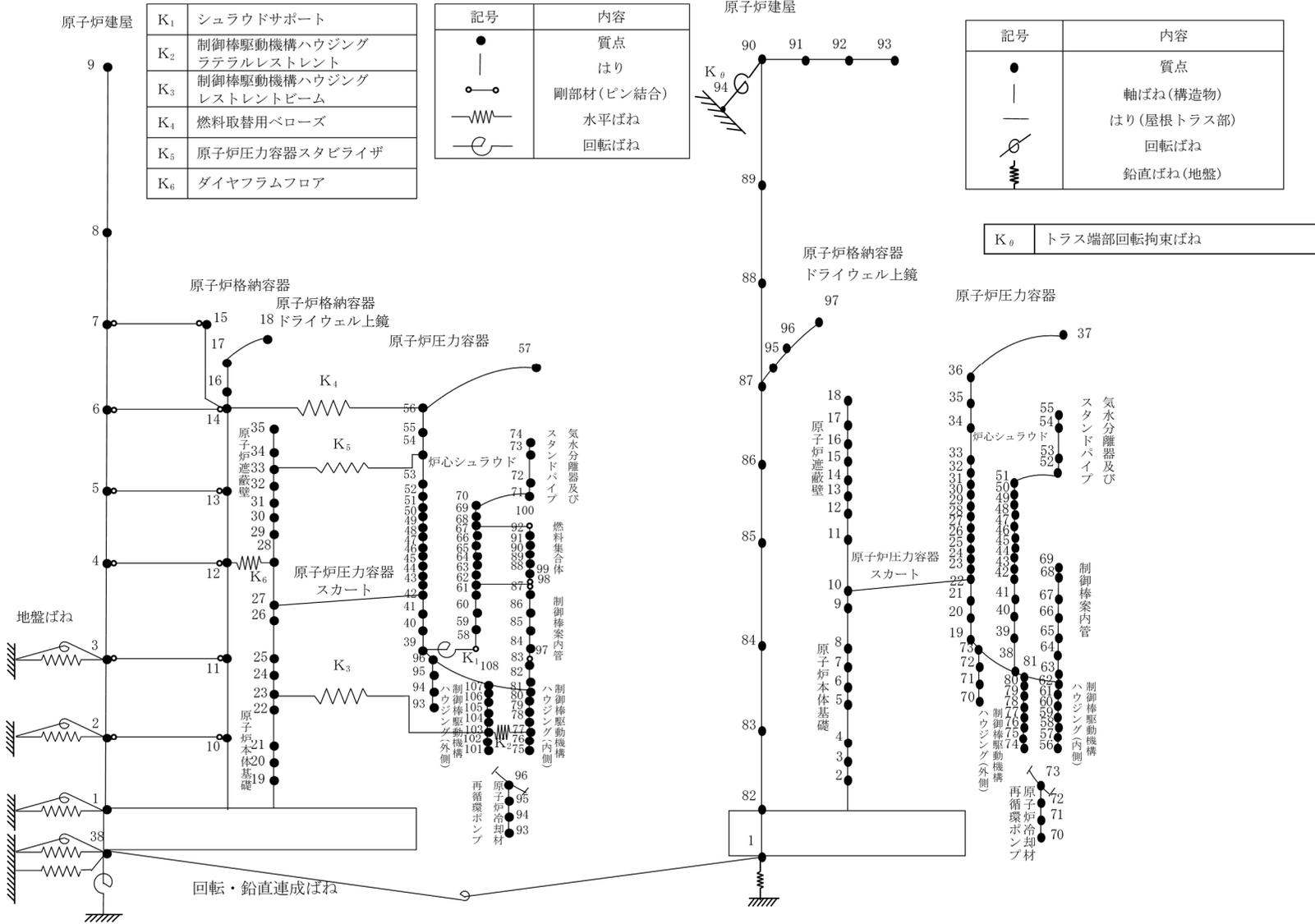


図 3-3 原子炉本体地震応答解析モデル (NS 方向 誘発上下動を考慮する場合)

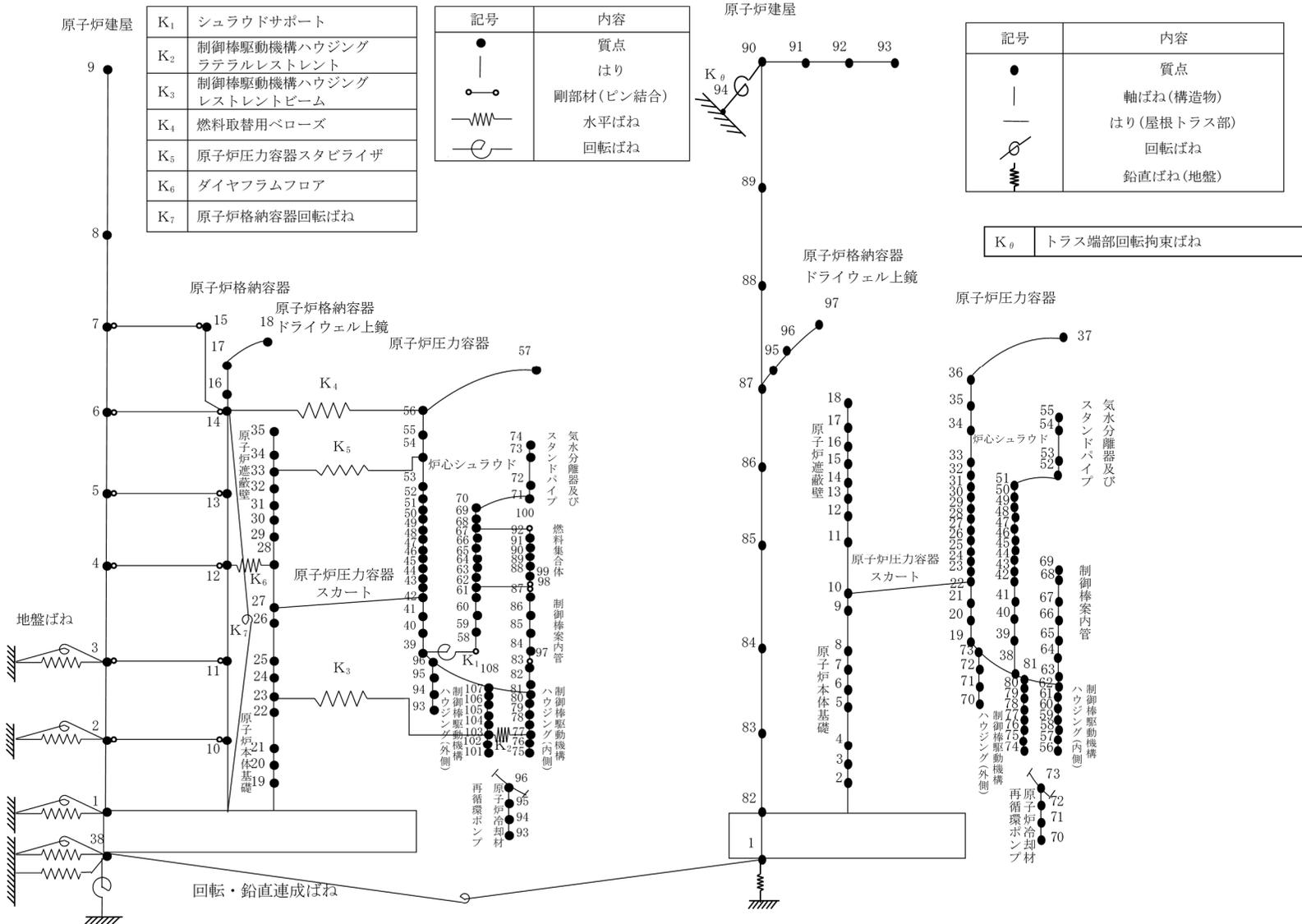


図 3-4 原子炉本体地震応答解析モデル (EW 方向 誘発上下動を考慮する場合)

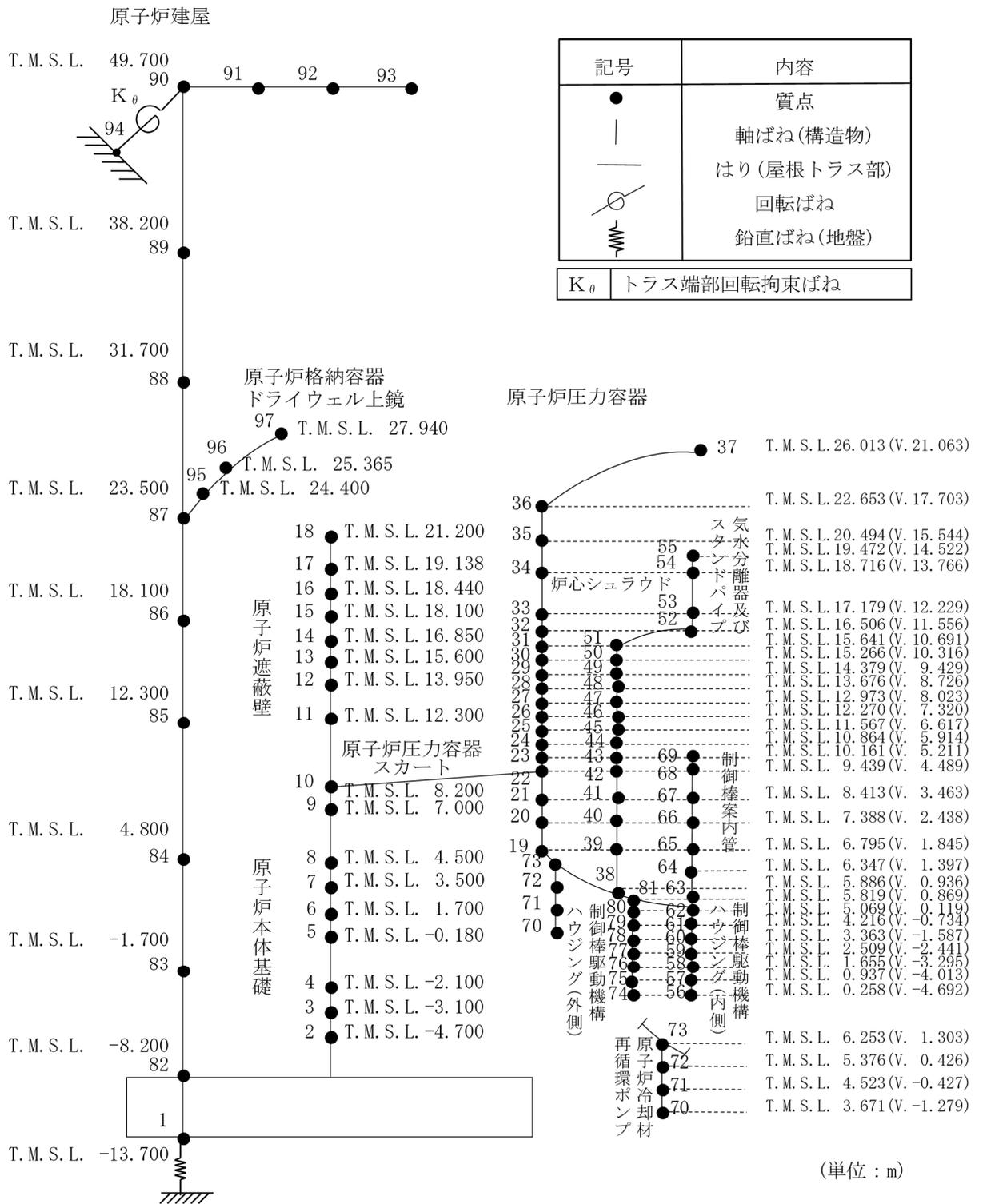


図 3-5 原子炉本体地震応答解析モデル (鉛直方向)

表 3-3 原子炉建屋及び原子炉格納容器のデータ諸元 (NS 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)	回転慣性 ($\times 10^4 t \cdot m^2$)
9	49.700		11.500	13600	41.0	72
8	38.200		6.500	50500	82.4	411
7	31.700		8.200	71400	182.1	494
6	23.500		5.400	70400	127.8	293
5	18.100		5.800	87200	156.5	204
4	12.300		7.500	103000	180.2	299
3	4.800		6.500	112800	191.6	297
2	-1.700		6.500	119000	225.0	299
1	-8.200		5.500	900600	3373.4	955
38	-13.700		8.200	7200	119.9	592
15	31.700		5.400	23300	107.9	34
14	23.500		5.800	23500	150.0	392
13	18.100		7.500	23400	133.0	309
12	12.300		6.500	23600	129.7	408
11	4.800		6.500	29500	176.2	400
10	-1.700					377
1	-8.200					—

表 3-4 原子炉格納容器ドライウェル上鏡のデータ諸元 (NS 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
18	27.940		2.575		
17	25.365		0.965		
16	24.400		0.900		
14	23.500				

表 3-5 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎のデータ諸元 (NS 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
35	21.200		2.062		
34	19.138		0.698		
33	18.440		0.340		
32	18.100		1.250		
31	16.850		1.250		
30	15.600		1.650		
29	13.950		1.650		
28	12.300		4.100		
27	8.200		1.200		
26	7.000		2.500		
25	4.500		1.000		
24	3.500		1.800		
23	1.700		1.880		
22	-0.180		1.920		
21	-2.100		1.000		
20	-3.100		1.600		
19	-4.700				
1	-8.200		3.500		

表 3-6 原子炉建屋及び原子炉格納容器のデータ諸元 (EW 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)	回転慣性 ($\times 10^4 t \cdot m^2$)
9	49.700		11.500	29900	54.7	150
8	38.200		6.500	61200	122.6	307
7	31.700		8.200	89400	162.2	310
6	23.500		5.400	82600	132.8	281
5	18.100		5.800	96200	158.4	225
4	12.300		7.500	111700	197.4	337
3	4.800		6.500	124000	211.6	324
2	-1.700		6.500	131000	258.7	327
1	-8.200		5.500	998600	3373.4	1051
38	-13.700		8.200	6700	248.3	660
15	31.700		5.400	23300	223.0	281
14	23.500		5.800	23100	158.3	490
13	18.100		7.500	23400	118.2	339
12	12.300		6.500	21200	183.2	448
11	4.800		6.500	23800	160.1	442
10	-1.700					417
1	-8.200					—

表 3-7 原子炉格納容器ドライウエル上鏡のデータ諸元 (EW 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
18	27.940		2.575		
17	25.365		0.965		
16	24.400				
14	23.500		0.900		

表 3-8 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎のデータ諸元 (EW 方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
35	21.200		2.062		
34	19.138		0.698		
33	18.440		0.340		
32	18.100		1.250		
31	16.850		1.250		
30	15.600		1.650		
29	13.950		1.650		
28	12.300		4.100		
27	8.200		1.200		
26	7.000		2.500		
25	4.500		1.000		
24	3.500		1.800		
23	1.700		1.880		
22	-0.180		1.920		
21	-2.100		1.000		
20	-3.100		1.600		
19	-4.700				
1	-8.200		3.500		

K6 ① VI-2-3-1 R0

表 3-9 原子炉压力容器のデータ諸元 (水平方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
57	26.013		3.360		
56	22.653		2.159		
55	20.494		1.778		
54	18.716		1.537		
53	17.179		0.673		
52	16.506		0.865		
51	15.641		0.375		
50	15.266		0.887		
49	14.379		0.703		
48	13.676		0.703		
47	12.973		0.703		
46	12.270		0.703		
45	11.567		0.703		
44	10.864		0.703		
43	10.161		0.722		
42	9.439		1.026		
41	8.413		1.025		
40	7.388		0.593		
39	6.795		0.542		
96	6.253		0.434		
108	5.819		0.750		
81	5.069		1.239		
42	9.439				
27	8.200				

K6 ① VI-2-3-1 R0

表 3-10 原子炉冷却材再循環ポンプのデータ諸元（水平方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
96	6.253		0.877		
95	5.376		0.853		
94	4.523				
93	3.671		0.852		

表 3-11 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウドのデータ諸元 (水平方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
74	19.472		0.756		
73	18.716		1.537		
72	17.179		0.673		
71	16.506		0.865		
70	15.641		0.375		
69	15.266		0.887		
68	14.379		0.703		
67	13.676		0.703		
66	12.973		0.703		
65	12.270		0.703		
64	11.567		0.703		
63	10.864		0.703		
62	10.161		0.722		
61	9.439		1.026		
60	8.413		1.025		
59	7.388				
58	6.795		0.593		

K6 ① VI-2-3-1 R0

表 3-12 制御棒駆動機構ハウジング（内側）のデータ諸元（水平方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)	
83	6.347		0.528			
82	5.819		0.750			
81	5.069		0.853			
80	4.216		0.853			
79	3.363		0.854			
78	2.509		0.854			
77	1.655		0.718			
76	0.937					0.679
75	0.258					

表 3-13 制御棒駆動機構ハウジング（外側）のデータ諸元（水平方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)	
108	5.819		0.750			
107	5.069		0.853			
106	4.216		0.853			
105	3.363		0.854			
104	2.509		0.854			
103	1.655		0.718			
102	0.937					0.679
101	0.258					

表 3-14 燃料集合体のデータ諸元 (水平方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
100	14.379		0.703		
92	13.676		0.703		
91	12.973		0.703		
90	12.270		0.703		
89	11.567		0.703		
88	10.864		0.703		
99	10.161		0.703		

表 3-15 制御棒案内管のデータ諸元 (水平方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 (m ²)
98	10.161		0.722		
87	9.439		1.026		
86	8.413		1.025		
85	7.388		0.593		
84	6.795		0.448		
97	6.347				

表 3-16 炉内構造物系ばね定数（水平方向）

No.	名称	ばね定数	減衰定数 (%)
K ₁	シュラウドサポート	<input type="text"/> kN・m/rad	1.0
K ₂	制御棒駆動機構ハウジング ラテラルレストレント	<input type="text"/> kN/m	1.0
K ₃	制御棒駆動機構ハウジング レストレントビーム	<input type="text"/> kN/m	1.0
K ₄	燃料取替用ベローズ	<input type="text"/> kN/m	1.0
K ₅	原子炉圧力容器スタビライザ	<input type="text"/> kN/m	2.0
K ₆	ダイヤフラムフロア	<input type="text"/> kN/m	5.0
K ₇	原子炉格納容器回転ばね	2.13×10 ¹⁰ kN・m/rad	5.0

表 3-17 原子炉建屋のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	軸断面積 (m ²)
90	49.700		11.500	89.0
89	38.200		6.500	199.2
88	31.700		8.200	587.3
87	23.500		5.400	585.5
86	18.100		5.800	616.0
85	12.300		7.500	619.8
84	4.800		6.500	705.4
83	-1.700		6.500	806.3
82	-8.200		6.500	806.3
1	-13.700		5.500	3373.4

表 3-18 原子炉建屋（屋根トラス部）のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	重量 (t)	部材長 (m)	断面二次 モーメント (m ⁴)	有効せん断 断面積 ($\times 10^{-2}$ m ²)
93	49.700	178	6.200	2.000	7.94
92	49.700	358			
91	49.700	359	6.100	2.000	21.25
90	49.700	—			

表 3-19 原子炉格納容器ドライウエル上鏡のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)
97	27.940		2.575	
96	25.365		0.965	
95	24.400		0.900	
87	23.500			

表 3-20 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)
18	21.200		2.062	
17	19.138		0.698	
16	18.440		0.340	
15	18.100		1.250	
14	16.850		1.250	
13	15.600		1.650	
12	13.950		1.650	
11	12.300		4.100	
10	8.200		1.200	
9	7.000		2.500	
8	4.500		1.000	
7	3.500		1.800	
6	1.700		1.880	
5	-0.180		1.920	
4	-2.100		1.000	
3	-3.100		1.600	
2	-4.700		3.500	
82	-8.200			

表 3-21 原子炉圧力容器のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)
37	26.013		3.360	
36	22.653		2.159	
35	20.494		1.778	
34	18.716		1.537	
33	17.179		0.673	
32	16.506		0.865	
31	15.641		0.375	
30	15.266		0.887	
29	14.379		0.703	
28	13.676		0.703	
27	12.973		0.703	
26	12.270		0.703	
25	11.567		0.703	
24	10.864		0.703	
23	10.161		0.722	
22	9.439		1.026	
21	8.413		1.025	
20	7.388		0.593	
19	6.795		0.542	
73	6.253		0.367	
38	5.886		0.067	
81	5.819		0.750	
62	5.069			
22	9.439		1.239	
10	8.200			

表 3-22 原子炉冷却材再循環ポンプのデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)
73	6.253		0.877	
72	5.376		0.853	
71	4.523			
70	3.671		0.852	

表 3-23 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウドのデータ諸元 (鉛直方向)

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)	
55	19.472		0.756		
54	18.716		1.537		
53	17.179		0.673		
52	16.506		0.865		
51	15.641		0.375		
50	15.266		0.887		
49	14.379		0.703		
48	13.676		0.703		
47	12.973		0.703		
46	12.270		0.703		
45	11.567		0.703		
44	10.864		0.703		
43	10.161		0.722		
42	9.439		1.026		
41	8.413		1.025		
40	7.388		0.593		
39	6.795				0.909
38	5.886				

表 3-24 制御棒駆動機構ハウジング（外側）のデータ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)
81	5.819		0.750	
80	5.069		0.853	
79	4.216		0.853	
78	3.363		0.854	
77	2.509		0.854	
76	1.655		0.718	
75	0.937		0.679	
74	0.258			

表 3-25 制御棒案内管及び制御棒駆動機構ハウジング（内側）の
データ諸元（鉛直方向）

質点 番号	標高 T. M. S. L. (m)	質量 (t)	部材長 (m)	ばね定数 (kN/m)	
69	10.161		0.722		
68	9.439		1.026		
67	8.413		1.025		
66	7.388		0.593		
65	6.795		0.448		
64	6.347		0.528		
63	5.819		0.750		
62	5.069		0.853		
61	4.216		0.853		
60	3.363		0.854		
59	2.509		0.854		
58	1.655		0.718		
57	0.937				0.679
56	0.258				

表 3-26 原子炉建屋ばね定数（鉛直方向）

No.	名称	ばね定数 (kN・m/rad)	減衰定数 (%)
K_{θ}	トラス端部回転拘束ばね	3.90×10^7	5.0

表 3-27 解析に用いる原子炉建屋の物性値

名称	縦弾性係数 E (MPa)	ポアソン比 ν	減衰定数 (%)
原子炉建屋 (建屋, 原子炉格納容器)	2.88×10^4	0.20	5.0
原子炉建屋 (基礎スラブ)	2.79×10^4	0.20	5.0
原子炉建屋 (屋根トラス部)	2.05×10^5	0.30	2.0

表 3-28 解析に用いる炉内構造物系の物性値（水平方向）

名称		縦弾性係数 E (MPa)	ポアソン比 ν	減衰定数 (%)
原子炉遮蔽壁			0.30	5.0
原子炉本体基礎			0.30	5.0
原子炉圧力容器			0.30	1.0
原子炉圧力容器スカート			0.30	1.0
原子炉格納容器ドライウェル上鏡			0.30	1.0
燃料集合体			0.41	7.0
制御棒案内管			0.30	1.0
制御棒駆動機構 ハウジング(外側)	質点 101~102*		0.30	3.5
	質点 102~106*		0.30	3.5
	質点 106~108*		0.30	3.5
制御棒駆動機構 ハウジング(内側)	質点 75~76*		0.30	3.5
	質点 76~80*		0.30	3.5
	質点 80~81*		0.30	3.5
	質点 81~83*		0.30	3.5
気水分離器及びスタンドパイプ		0.30	1.0	
炉心シュラウド		0.30	1.0	
原子炉冷却材 再循環ポンプ	質点 93~95*	0.30	3.0	
	質点 95~96*	0.30	3.0	

注記*：図 3-1~図 3-4 に対応。

表 3-29 解析に用いる炉内構造物系の物性値（鉛直方向）

名称	減衰定数 (%)
原子炉遮蔽壁	5.0
原子炉本体基礎	5.0
原子炉圧力容器	1.0
原子炉圧力容器スカート	1.0
原子炉格納容器ドライウェル上鏡	1.0
制御棒案内管	1.0
制御棒駆動機構ハウジング(外側)	1.0
制御棒駆動機構ハウジング(内側)	1.0
気水分離器及びスタンドパイプ	1.0
炉心シュラウド	1.0
原子炉冷却材再循環ポンプ	1.0

3.3 解析方法

「3.2 地震応答解析モデル」において設定した地震応答解析モデルを用いて、電子計算機により、剛性マトリックス、質量マトリックスを作り、固有振動数、固有モードマトリックス等を求める。次に、入力地震動に対する各質点の加速度、変位、せん断力及び軸力等を直接積分法による時刻歴応答解析により時間の関数として求め、地震継続時間中のこれらの最大値を求める。

以上の計算は、計算機コード「TDAPⅢ」を使用し、時刻歴応答解析を実施する。

なお、評価に用いる計算機コードの検証及び妥当性確認等の概要については、別紙「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。

3.3.1 動的解析

炉内構造物系の地震応答計算書の動的解析は、VI-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に記載の解析方法に基づき、直接積分法による時刻歴応答解析により実施する。時刻歴応答解析の解析計算刻みは、水平方向、鉛直方向ともに0.001sに設定する。

3.3.2 静的解析

(1) 水平地震力

水平地震力算定用の基準面は地表面（T.M.S.L. 12.000m）とし、基準面より上の部分（地上部分）の地震力は、地震層せん断力係数を用いた次式にて算定する。

なお、機器・配管系については20%増しで算定する。

$$Q_i = n \cdot C_i \cdot W_i$$

$$C_i = Z \cdot R_t \cdot A_i \cdot C_0$$

ここで、

- Q_i : 第*i*層に生じる水平地震力
- n : 施設の重要度分類に応じた係数
- C_i : 第*i*層の地震層せん断力係数
- W_i : 第*i*層が支える重量
- Z : 地震地域係数 (1.0)
- R_t : 振動特性係数 (0.8)
- A_i : 第*i*層の地震層せん断力係数の高さ方向の分布係数
- C_0 : 標準せん断力係数 (0.2)

基準面より下の部分（地下部分）の地震力は、当該部分の重量に、次式によって算定する地下震度を乗じて定める。

なお、機器・配管系については20%増しで算定する。

$$K = 0.1 \cdot n \cdot (1 - H/40) \cdot Z \cdot \alpha$$

ここで、

K : 地下部分の水平震度

n : 施設の重要度分類に応じた係数

H : 地下の各部分の基準面からの深さ

Z : 地震地域係数 (1.0)

α : 建物・構築物側方地盤の影響を考慮した水平地下震度の補正係数

(1.2)

原子炉建屋及び原子炉格納容器の各層に生じる水平地震力は、表 3-30 に示す平成 3 年 8 月 23 日付け 3 資庁第 6674 号にて認可された工事計画書の IV-2-3 「原子炉建屋の地震応答計算書」にて算出した値を用いる。

表 3-30 地震層せん断力係数(3.0・C_i)及び地下部分の水平震度(K)

標高 T. M. S. L. (m)	地震層せん断力係数・地下部分の水平震度		備考
	NS 方向	EW 方向	
49.700	0.75	0.72	地震層せん断力係数
38.200	0.65	0.64	
31.700	0.58	0.57	
23.500	0.51	0.51	
18.100	0.48	0.48	
12.300	0.36	0.36	地下部分の水平震度
4.800	0.30	0.30	
-1.700	0.24	0.24	
-8.200	0.18	0.18	

(2) 鉛直地震力

鉛直地震力は、鉛直震度 0.3 を基準とし、建物・構築物の振動特性、地盤の種類等を考慮して、次式によって算定する鉛直震度を用いて定める。

なお、機器・配管系については 20%増しで算定する。

$$C_v = R_v \cdot 0.3$$

ここで、

C_v : 鉛直震度

R_v : 鉛直方向振動特性係数 (0.8)

鉛直地震力は、上記の平成 3 年 8 月 23 日付け 3 資庁第 6674 号にて認可された工事計画書の IV-2-7-1「原子炉建屋の耐震性についての計算書」にて算出した値を用いる。

3.4 解析条件

3.4.1 耐震壁の復元力特性

耐震壁の復元力特性については、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に示す。

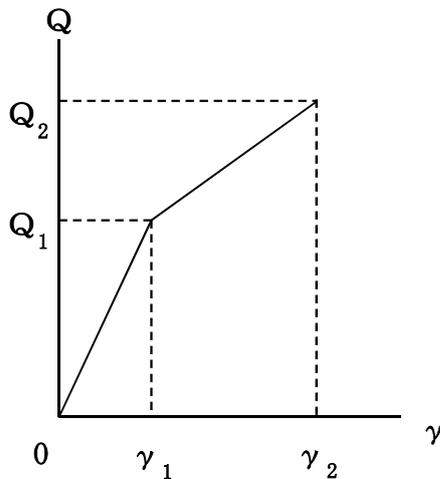
3.4.2 地盤の回転ばねの復元力特性

地盤の回転ばねの復元力特性については、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に示す。

3.4.3 原子炉本体基礎の復元力特性

(1) 原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係 ($Q-\gamma$ 関係)

原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係 ($Q-\gamma$ 関係) は、コンクリートのひび割れを表す第 1 折点と鋼板の降伏を表す第 2 折点までを設定する。原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係を図 3-6 に示す。

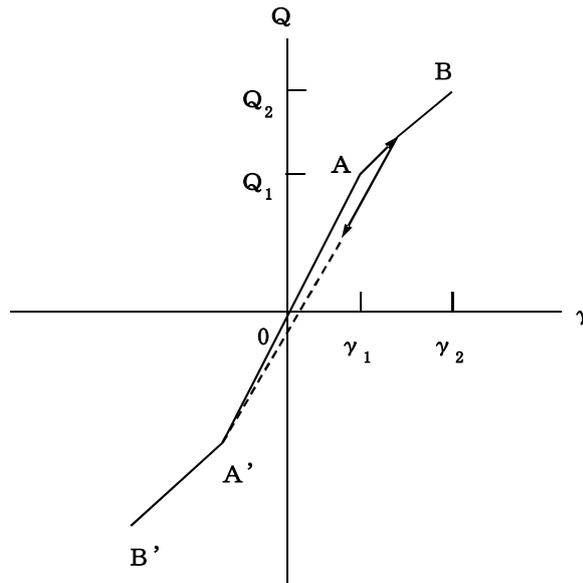


- Q_1 : 第 1 折点のせん断力
- Q_2 : 第 2 折点のせん断力
- γ_1 : 第 1 折点のせん断ひずみ
- γ_2 : 第 2 折点のせん断ひずみ

図 3-6 原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係

(2) 原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係の履歴特性

原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係の履歴特性は、最大点指向型モデルとする。原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係の履歴特性を図 3-7 に示す。

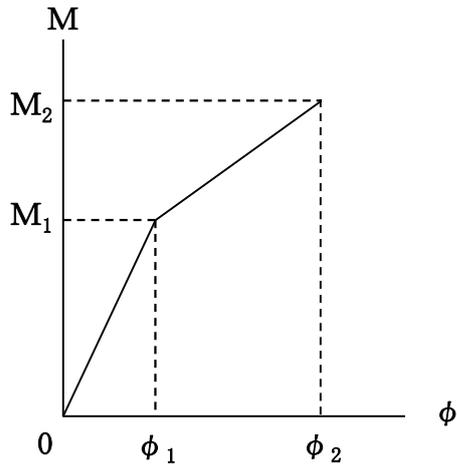


- a. 0-A 間：弾性範囲
- b. A-B 間：負側スケルトンが経験した最大点に向かう。ただし、負側最大点が第 1 折点を超えていなければ、負側第 1 折点に向かう。
- c. 各最大点は、スケルトン上を移動することにより更新される。
- d. 安定ループは面積を持たない。

図 3-7 原子炉本体基礎のせん断力-せん断ひずみ関係の履歴特性

(3) 原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係 (M- ϕ 関係)

原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係 (M- ϕ 関係) は, コンクリートのひび割れを表す第 1 折点と鋼板の降伏を表す第 2 折点までを設定する。原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係を図 3-8 に示す。



M_1 : 第 1 折点の曲げモーメント

M_2 : 第 2 折点の曲げモーメント

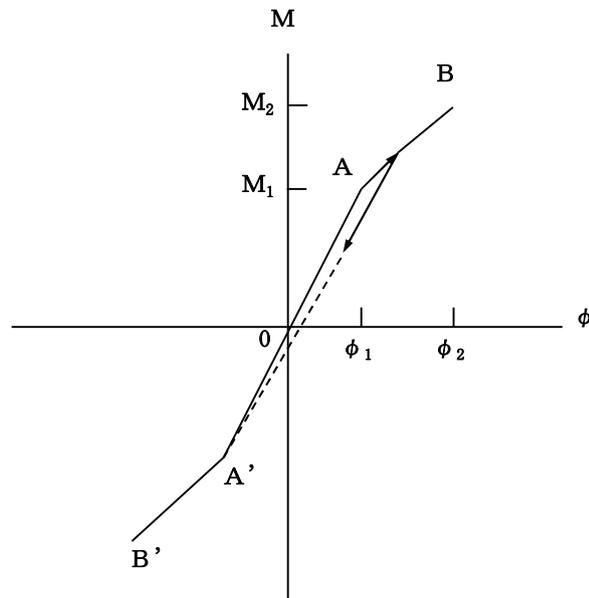
ϕ_1 : 第 1 折点の曲率

ϕ_2 : 第 2 折点の曲率

図 3-8 原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係

(4) 原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係の履歴特性

原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係の履歴特性は、最大点指向型モデルとする。原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係の履歴特性を図 3-9 に示す。



- a. 0-A 間：弾性範囲
- b. A-B 間：負側スケルトンが経験した最大点に向かう。ただし、負側最大点が第 1 折点を越えていなければ、負側第 1 折点に向かう。
- c. 各最大点は、スケルトン上を移動することにより更新される。
- d. 安定ループは面積を持たない。

図 3-9 原子炉本体基礎の曲げモーメントー曲率関係の履歴特性

(5) スケルトン曲線の諸数値

原子炉本体基礎の各要素について算定したせん断力及び曲げモーメントのスケルトン曲線の諸数値を表 3-31～表 3-34 に示す。

表 3-31 せん断力のスケルトン曲線 (Q- γ 関係) (NS 方向)

質点 番号	要素 番号	Q_1 ($\times 10^4$ kN)	γ_1 ($\times 10^{-5}$ rad)	Q_2 ($\times 10^4$ kN)	γ_2 ($\times 10^{-5}$ rad)
28	29	7.509	17.25	74.86	322.8
27					
26	28	9.347	17.99	82.51	324.6
25					
24	27	7.020	19.12	64.36	322.4
23					
22	26	5.698	20.37	43.31	329.9
21					
20	25	3.708	9.642	34.35	332.7
19					
18	24	2.853	9.982	27.84	332.8
17					
16	23	2.877	10.06	27.84	332.8
15					
14	22	3.789	9.853	34.35	332.7
13					
12	21	3.800	9.917	33.89	332.8
11					
10	20	3.825	10.03	33.32	332.8
9					

表 3-32 曲げモーメントのスケルトン曲線 (M- ϕ 関係) (NS 方向)

質点 番号	要素 番号	M_1 ($\times 10^5$ kN \cdot m)	ϕ_1 ($\times 10^{-6}$ 1/m)	M_2 ($\times 10^5$ kN \cdot m)	ϕ_2 ($\times 10^{-6}$ 1/m)
28	29	2.906	8.134	56.59	269.9
27					
26	28	4.175	9.167	59.29	262.6
25					
24	27	3.906	10.83	45.94	263.8
23					
22	26	3.460	12.79	37.89	270.5
21					
20	25	1.903	5.319	36.90	249.2
19					
18	24	2.273	6.371	36.93	249.7
17					
16	23	2.365	6.629	37.04	250.1
15					
14	22	2.130	5.954	37.21	250.4
13					
12	21	2.195	6.166	34.80	248.6
11					
10	20	2.302	6.509	34.95	249.2
9					

表 3-33 せん断力のスケルトン曲線 (Q- γ 関係) (EW 方向)

質点 番号	要素 番号	Q_1 ($\times 10^4$ kN)	γ_1 ($\times 10^{-5}$ rad)	Q_2 ($\times 10^4$ kN)	γ_2 ($\times 10^{-5}$ rad)
28	29	7.563	17.25	75.38	323.0
27	28	9.347	17.99	82.51	324.6
26	27	7.058	19.12	65.06	322.7
25	26	5.698	20.37	43.31	329.9
24	25	3.708	9.642	34.35	332.7
23	24	3.838	9.982	34.35	332.7
22	23	3.870	10.06	34.35	332.7
21	22	3.789	9.853	34.35	332.7
20	21	3.800	9.917	33.89	332.8
19	20	3.825	10.03	33.32	332.8

表 3-34 曲げモーメントのスケルトン曲線 (M- ϕ 関係) (EW 方向)

質点 番号	要素 番号	M_1 ($\times 10^5$ kN \cdot m)	ϕ_1 ($\times 10^{-6}$ 1/m)	M_2 ($\times 10^5$ kN \cdot m)	ϕ_2 ($\times 10^{-6}$ 1/m)
28	29	2.896	8.135	55.44	269.1
27	28	4.175	9.167	59.29	262.6
26	27	3.892	10.83	45.39	263.2
25	26	3.460	12.79	37.89	270.5
24	25	1.903	5.319	36.90	249.2
23	24	1.716	6.373	29.19	255.1
22	23	1.785	6.629	29.30	255.7
21	22	2.130	5.954	37.21	250.4
20	21	2.195	6.166	34.80	248.6
19	20	2.302	6.509	34.95	249.2

3.4.4 誘発上下動を考慮する場合の基礎浮上り評価法

誘発上下動を考慮する場合の基礎浮上り評価については、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」に示す。

3.4.5 材料物性の不確かさ等

解析においては、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」にて考慮する材料物性の不確かさに加えて、以下の不確かさを考慮する。材料物性の不確かさ等を考慮する解析ケースを表 3-35 に示す。

(1) 原子炉本体基礎とダイヤフラムフロアのコンクリート剛性（ケース 7）

原子炉本体基礎とダイヤフラムフロアのコンクリート強度には、既工認と同様に設計基準強度を用いることを基本としているが、原子炉建屋等と同等の検討として実強度相当を考慮する。

(2) 手法特有の配慮（ケース 8）

原子炉本体基礎のスケルトン曲線の設定は折線近似を基本としているが、現実には上に凸な曲線になると考えられることから、各要素、各方向（NS, EW 方向）の曲げモーメントのスケルトン曲線について、曲線近似を包絡するように、基本ケースの折線近似のスケルトン曲線の第二勾配の領域を一律同じ値だけ嵩上げた曲線近似包絡のスケルトン曲線を考慮する。

表 3-35 炉内構造物系の材料物性の不確かさを考慮する解析ケース

検討ケース	コンクリート剛性			回転ばね定数	地盤剛性	原子炉本体基礎のスケルトン曲線の設定方法	備考
	原子炉建屋	原子炉本体基礎	ダイヤフラムフロア				
①ケース 1 (設工認モデル)	実強度 43.1N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤	折線近似	基本ケース
②ケース 2 (建屋剛性+ σ , 地盤剛性+ σ)	実強度+ σ 46.0N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤+ σ (新期砂層+13%, 古安田層+25%, 西山層+10%)	折線近似	地盤剛性の変化に伴い、回転ばね定数が変化
③ケース 3 (建屋剛性- σ , 地盤剛性- σ)	実強度- σ 40.2N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤- σ (新期砂層+13%, 古安田層+25%, 西山層+10%)	折線近似	地盤剛性の変化に伴い、回転ばね定数が変化
④ケース 4 (建屋剛性 コア平均)	実強度 (コア平均) 55.7N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤	折線近似	
⑤ケース 5 (建屋剛性-2 σ)	実強度-2 σ 37.2N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤	折線近似	
⑥ケース 6 (回転ばね低減)	実強度 43.1N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	50%	標準地盤	折線近似	
⑦ケース 7 (原子炉本体基礎 ダイヤフラムフロア 実強度)	実強度 43.1N/mm ²	実強度 39.2N/mm ²	実強度 43.1N/mm ²	100%	標準地盤	折線近似	建屋-機器連成地震応答解析固有のケース
⑧ケース 8 (原子炉本体基礎 スケルトン曲線 曲線包絡)	実強度 43.1N/mm ²	設計基準強度 29.4N/mm ²	設計基準強度 32.3N/mm ²	100%	標準地盤	折線近似 (曲線近似を包絡)	建屋-機器連成地震応答解析固有のケース

4. 解析結果

本章では、代表として、弾性設計用地震動 S_d 及び基準地震動 S_s の基本ケースの地震応答解析結果を示す。ここでは、VI-2-2-1「原子炉建屋の地震応答計算書」の接地率を踏まえて、 S_s -2、EW 方向について誘発上下動を考慮している。

4.1 固有値解析

各地震動による地震応答解析より得られた固有周期の中で、固有周期 0.050s 以上の次数についてまとめた結果を表 4-1～表 4-48（弾性設計用地震動 S_d ：表 4-1～表 4-24，基準地震動 S_s ：表 4-25～表 4-48）に示す。また、各地震動の刺激関数モードを図 4-1～図 4-560（弾性設計用地震動 S_d ：図 4-1～図 4-280，基準地震動 S_s ：図 4-281～図 4-560）に示す。なお、刺激係数は、モードごとに固有ベクトルの最大値を 1 に規準化して得られる値を示している。

4.2 地震応答解析及び静的解析

(1) 弾性設計用地震動 S_d 及び静的震度

水平方向の弾性設計用地震動 S_d による地震応答解析及び静的解析より得られた各点の最大応答加速度，最大応答変位，最大応答せん断力及び最大応答モーメントを図 4-561～図 4-616 に示す。燃料集合体の最大応答相対変位については，図 4-570 及び図 4-598 に示す。

鉛直方向の弾性設計用地震動 S_d による地震応答解析より得られた各点の最大応答加速度，最大応答変位及び最大応答軸力を図 4-617～図 4-631 に示す。なお，鉛直方向の静的解析は実施せず，「3.3.2 静的解析」において算定した静的震度を一律に適用する。

(2) 基準地震動 S_s

水平方向の基準地震動 S_s による地震応答解析より得られた各点の最大応答加速度，最大応答変位，最大応答せん断力及び最大応答モーメントを図 4-632～図 4-687 に示す。燃料集合体の最大応答相対変位については，図 4-641 及び図 4-669 に示す。

鉛直方向の基準地震動 S_s による地震応答解析より得られた各点の最大応答加速度，最大応答変位及び最大応答軸力を図 4-688～図 4-702 に示す。

表 4-1 固有値解析結果* (Sd-1, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.427	1.588	原子炉建屋
2	0.223	-0.423	燃料集合体
3	0.187	0.705	原子炉建屋
4	0.131	0.466	炉心シュラウド
5	0.097	0.284	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	0.091	炉心シュラウド
8	0.084	0.055	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	-0.429	原子炉建屋
10	0.077	-0.280	原子炉建屋
11	0.067	0.155	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.078	制御棒案内管
13	0.058	-0.124	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	-0.178	原子炉建屋
15	0.056	0.166	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-2 固有値解析結果* (Sd-1, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.417	1.550	原子炉建屋
2	0.223	-0.318	燃料集合体
3	0.186	0.623	原子炉建屋
4	0.131	-0.437	炉心シュラウド
5	0.097	-0.257	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.126	炉心シュラウド
7	0.084	0.159	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.126	原子炉建屋
9	0.078	0.387	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	0.034	制御棒案内管
13	0.058	-0.318	原子炉建屋
14	0.058	-0.210	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-3 固有値解析結果* (Sd-2, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.426	1.588	原子炉建屋
2	0.223	0.416	燃料集合体
3	0.187	0.706	原子炉建屋
4	0.131	0.469	炉心シュラウド
5	0.097	-0.285	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	0.092	炉心シュラウド
8	0.084	0.055	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	0.434	原子炉建屋
10	0.077	-0.278	原子炉建屋
11	0.067	0.157	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	0.125	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.185	原子炉建屋
15	0.056	0.173	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-4 固有値解析結果* (Sd-2, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.416	1.550	原子炉建屋
2	0.223	-0.313	燃料集合体
3	0.185	0.624	原子炉建屋
4	0.131	0.440	炉心シュラウド
5	0.097	-0.258	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.127	炉心シュラウド
7	0.084	-0.160	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.127	原子炉建屋
9	0.078	-0.390	原子炉建屋
10	0.072	-0.124	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.035	制御棒案内管
13	0.058	0.324	原子炉建屋
14	0.058	-0.216	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-5 固有値解析結果* (Sd-3, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.426	1.588	原子炉建屋
2	0.223	-0.423	燃料集合体
3	0.187	0.705	原子炉建屋
4	0.131	-0.465	炉心シュラウド
5	0.097	-0.284	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	0.091	炉心シュラウド
8	0.084	-0.055	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	0.428	原子炉建屋
10	0.077	-0.280	原子炉建屋
11	0.067	0.154	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	-0.124	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.175	原子炉建屋
15	0.056	0.162	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-6 固有値解析結果* (Sd-3, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.416	1.550	原子炉建屋
2	0.223	-0.319	燃料集合体
3	0.186	0.623	原子炉建屋
4	0.131	-0.437	炉心シュラウド
5	0.097	-0.257	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.126	炉心シュラウド
7	0.084	0.158	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.126	原子炉建屋
9	0.078	-0.386	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.035	制御棒案内管
13	0.058	0.316	原子炉建屋
14	0.058	0.208	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-7 固有値解析結果* (Sd-4, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.424	1.590	原子炉建屋
2	0.223	0.401	燃料集合体
3	0.186	0.709	原子炉建屋
4	0.131	0.478	炉心シュラウド
5	0.097	-0.288	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.065	原子炉建屋
7	0.087	0.092	炉心シュラウド
8	0.084	0.057	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	-0.445	原子炉建屋
10	0.077	-0.273	原子炉建屋
11	0.067	0.158	原子炉圧力容器
12	0.059	0.079	制御棒案内管
13	0.058	0.126	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.195	原子炉建屋
15	0.056	-0.183	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-8 固有値解析結果* (Sd-4, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.414	1.551	原子炉建屋
2	0.223	-0.298	燃料集合体
3	0.185	0.625	原子炉建屋
4	0.131	-0.449	炉心シュラウド
5	0.097	-0.262	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.128	炉心シュラウド
7	0.084	0.161	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.128	原子炉建屋
9	0.078	-0.395	原子炉建屋
10	0.072	-0.126	原子炉建屋
11	0.067	0.026	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.037	制御棒案内管
13	0.058	0.337	原子炉建屋
14	0.058	0.228	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-9 固有値解析結果* (Sd-5, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.589	原子炉建屋
2	0.223	-0.412	燃料集合体
3	0.187	0.707	原子炉建屋
4	0.131	0.470	炉心シュラウド
5	0.097	-0.285	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	0.092	炉心シュラウド
8	0.084	-0.056	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	-0.436	原子炉建屋
10	0.077	-0.274	原子炉建屋
11	0.067	0.155	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	-0.125	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.185	原子炉建屋
15	0.056	-0.173	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-10 固有値解析結果* (Sd-5, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.415	1.550	原子炉建屋
2	0.223	0.308	燃料集合体
3	0.185	0.624	原子炉建屋
4	0.131	-0.442	炉心シュラウド
5	0.097	-0.259	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.127	炉心シュラウド
7	0.084	0.160	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.127	原子炉建屋
9	0.078	-0.390	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	0.026	原子炉圧力容器
12	0.059	0.036	制御棒案内管
13	0.058	0.326	原子炉建屋
14	0.058	0.218	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-11 固有値解析結果* (Sd-6, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.589	原子炉建屋
2	0.223	-0.411	燃料集合体
3	0.187	0.707	原子炉建屋
4	0.131	0.472	炉心シュラウド
5	0.097	-0.286	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	-0.092	炉心シュラウド
8	0.084	-0.056	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	0.437	原子炉建屋
10	0.077	-0.277	原子炉建屋
11	0.067	0.156	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	0.125	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.186	原子炉建屋
15	0.056	-0.174	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-12 固有値解析結果* (Sd-6, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.415	1.550	原子炉建屋
2	0.223	0.308	燃料集合体
3	0.185	0.624	原子炉建屋
4	0.131	-0.443	炉心シュラウド
5	0.097	-0.260	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.127	炉心シュラウド
7	0.084	0.160	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.127	原子炉建屋
9	0.078	-0.391	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	0.036	制御棒案内管
13	0.058	-0.327	原子炉建屋
14	0.058	0.219	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-13 固有値解析結果* (Sd-7, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.589	原子炉建屋
2	0.223	-0.413	燃料集合体
3	0.187	0.707	原子炉建屋
4	0.131	0.470	炉心シュラウド
5	0.097	-0.285	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	-0.092	炉心シュラウド
8	0.084	-0.056	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	0.436	原子炉建屋
10	0.077	-0.275	原子炉建屋
11	0.067	0.156	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	0.124	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.185	原子炉建屋
15	0.056	-0.173	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-14 固有値解析結果* (Sd-7, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.415	1.550	原子炉建屋
2	0.223	0.309	燃料集合体
3	0.185	0.624	原子炉建屋
4	0.131	0.441	炉心シュラウド
5	0.097	-0.259	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.127	炉心シュラウド
7	0.084	-0.160	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.127	原子炉建屋
9	0.078	-0.389	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.036	制御棒案内管
13	0.058	0.325	原子炉建屋
14	0.058	-0.217	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-15 固有値解析結果* (Sd-8, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.589	原子炉建屋
2	0.223	-0.413	燃料集合体
3	0.187	0.707	原子炉建屋
4	0.131	0.471	炉心シュラウド
5	0.097	-0.286	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.064	原子炉建屋
7	0.087	-0.092	炉心シュラウド
8	0.084	-0.056	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.078	-0.436	原子炉建屋
10	0.077	-0.277	原子炉建屋
11	0.067	0.156	原子炉圧力容器
12	0.059	0.078	制御棒案内管
13	0.058	0.125	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.185	原子炉建屋
15	0.056	-0.174	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-16 固有値解析結果* (Sd-8, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.416	1.550	原子炉建屋
2	0.223	-0.310	燃料集合体
3	0.185	0.624	原子炉建屋
4	0.131	0.442	炉心シュラウド
5	0.097	-0.259	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.127	炉心シュラウド
7	0.084	-0.160	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	0.127	原子炉建屋
9	0.078	-0.390	原子炉建屋
10	0.072	-0.125	原子炉建屋
11	0.067	-0.027	原子炉圧力容器
12	0.059	0.035	制御棒案内管
13	0.058	0.326	原子炉建屋
14	0.058	-0.218	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.010	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-17 固有値解析結果* (Sd-1, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.304	屋根トラス
2	0.253	7.368	原子炉建屋
3	0.077	0.101	屋根トラス
4	0.056	-0.132	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-18 固有値解析結果* (Sd-2, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.107	屋根トラス
2	0.252	7.172	原子炉建屋
3	0.077	0.102	屋根トラス
4	0.056	-0.133	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-19 固有値解析結果* (Sd-3, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.506	屋根トラス
2	0.254	7.570	原子炉建屋
3	0.077	0.100	屋根トラス
4	0.056	-0.131	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-20 固有値解析結果* (Sd-4, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	7.917	屋根トラス
2	0.251	6.982	原子炉建屋
3	0.077	0.103	屋根トラス
4	0.056	-0.134	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-21 固有値解析結果* (Sd-5, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.107	屋根トラス
2	0.252	7.172	原子炉建屋
3	0.077	0.102	屋根トラス
4	0.056	-0.133	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-22 固有値解析結果* (Sd-6, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.107	屋根トラス
2	0.252	7.172	原子炉建屋
3	0.077	0.102	屋根トラス
4	0.056	-0.133	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-23 固有値解析結果* (Sd-7, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.107	屋根トラス
2	0.252	7.172	原子炉建屋
3	0.077	0.102	屋根トラス
4	0.056	-0.133	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-24 固有値解析結果* (Sd-8, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.107	屋根トラス
2	0.252	7.172	原子炉建屋
3	0.077	0.102	屋根トラス
4	0.056	-0.133	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.022	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-25 固有値解析結果* (Ss-1, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.439	1.583	原子炉建屋
2	0.223	-0.523	燃料集合体
3	0.192	0.693	原子炉建屋
4	0.131	-0.423	炉心シュラウド
5	0.097	0.266	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.061	原子炉建屋
7	0.087	-0.087	炉心シュラウド
8	0.084	0.044	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	-0.371	原子炉建屋
10	0.077	-0.304	原子炉建屋
11	0.067	0.144	原子炉圧力容器
12	0.059	0.072	制御棒案内管
13	0.058	0.117	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.124	原子炉建屋
15	0.056	-0.111	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-26 固有値解析結果* (Ss-1, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.429	1.546	原子炉建屋
2	0.223	-0.409	燃料集合体
3	0.191	0.614	原子炉建屋
4	0.131	-0.397	炉心シュラウド
5	0.097	-0.240	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.120	炉心シュラウド
7	0.084	-0.148	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.083	-0.118	原子炉建屋
9	0.078	-0.357	原子炉建屋
10	0.072	-0.122	原子炉建屋
11	0.067	-0.030	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.026	制御棒案内管
13	0.058	0.261	原子炉建屋
14	0.058	0.156	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-27 固有値解析結果* (Ss-2, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.438	1.584	原子炉建屋
2	0.223	-0.508	燃料集合体
3	0.192	0.694	原子炉建屋
4	0.131	-0.427	炉心シュラウド
5	0.097	0.267	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.061	原子炉建屋
7	0.087	0.087	炉心シュラウド
8	0.084	0.045	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	-0.379	原子炉建屋
10	0.077	-0.299	原子炉建屋
11	0.067	0.146	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.073	制御棒案内管
13	0.058	-0.117	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.131	原子炉建屋
15	0.056	-0.119	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-28 固有値解析結果* (Ss-2, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.428	1.546	原子炉建屋
2	0.223	-0.396	燃料集合体
3	0.190	0.615	原子炉建屋
4	0.131	-0.401	炉心シュラウド
5	0.097	0.241	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.121	炉心シュラウド
7	0.084	-0.150	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.083	-0.119	原子炉建屋
9	0.078	0.360	原子炉建屋
10	0.072	-0.121	原子炉建屋
11	0.067	0.030	原子炉圧力容器
12	0.059	0.027	制御棒案内管
13	0.058	-0.268	原子炉建屋
14	0.058	0.163	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-29 固有値解析結果* (Ss-3, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.441	1.582	原子炉建屋
2	0.223	-0.552	燃料集合体
3	0.193	0.690	原子炉建屋
4	0.131	0.416	炉心シュラウド
5	0.097	0.263	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.060	原子炉建屋
7	0.087	0.086	炉心シュラウド
8	0.084	0.042	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	0.356	原子炉建屋
10	0.077	-0.312	原子炉建屋
11	0.067	-0.142	原子炉圧力容器
12	0.059	0.071	制御棒案内管
13	0.058	-0.115	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.111	原子炉建屋
15	0.056	0.099	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-30 固有値解析結果* (Ss-3, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.431	1.545	原子炉建屋
2	0.223	0.437	燃料集合体
3	0.192	0.613	原子炉建屋
4	0.131	0.390	炉心シュラウド
5	0.097	-0.237	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.119	炉心シュラウド
7	0.084	0.146	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.083	-0.116	原子炉建屋
9	0.078	-0.350	原子炉建屋
10	0.072	-0.123	原子炉建屋
11	0.067	-0.030	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.024	制御棒案内管
13	0.058	0.250	原子炉建屋
14	0.058	0.145	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.008	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-31 固有値解析結果* (Ss-4, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.432	1.586	原子炉建屋
2	0.223	0.461	燃料集合体
3	0.189	0.700	原子炉建屋
4	0.131	0.446	炉心シュラウド
5	0.097	-0.275	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.063	原子炉建屋
7	0.087	0.089	炉心シュラウド
8	0.084	-0.050	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	-0.405	原子炉建屋
10	0.077	0.290	原子炉建屋
11	0.067	0.151	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.075	制御棒案内管
13	0.058	-0.121	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.154	原子炉建屋
15	0.056	0.142	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-32 固有値解析結果* (Ss-4, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.422	1.548	原子炉建屋
2	0.223	-0.354	燃料集合体
3	0.188	0.619	原子炉建屋
4	0.131	0.418	炉心シュラウド
5	0.097	-0.249	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.124	炉心シュラウド
7	0.084	0.154	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.123	原子炉建屋
9	0.078	0.373	原子炉建屋
10	0.072	-0.123	原子炉建屋
11	0.067	-0.029	原子炉圧力容器
12	0.059	0.031	制御棒案内管
13	0.058	0.291	原子炉建屋
14	0.058	-0.185	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-33 固有値解析結果* (Ss-5, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.435	1.585	原子炉建屋
2	0.223	0.485	燃料集合体
3	0.190	0.697	原子炉建屋
4	0.131	0.437	炉心シュラウド
5	0.097	-0.272	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.062	原子炉建屋
7	0.087	-0.088	炉心シュラウド
8	0.084	0.048	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	-0.391	原子炉建屋
10	0.077	-0.297	原子炉建屋
11	0.067	0.148	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.074	制御棒案内管
13	0.058	-0.119	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.140	原子炉建屋
15	0.056	-0.128	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-34 固有値解析結果* (Ss-5, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.547	原子炉建屋
2	0.223	0.376	燃料集合体
3	0.189	0.617	原子炉建屋
4	0.131	-0.411	炉心シュラウド
5	0.097	-0.246	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.122	炉心シュラウド
7	0.084	-0.152	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.121	原子炉建屋
9	0.078	-0.367	原子炉建屋
10	0.072	-0.123	原子炉建屋
11	0.067	0.029	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.029	制御棒案内管
13	0.058	0.278	原子炉建屋
14	0.058	-0.173	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-35 固有値解析結果* (Ss-6, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.433	1.586	原子炉建屋
2	0.223	-0.471	燃料集合体
3	0.190	0.699	原子炉建屋
4	0.131	0.443	炉心シュラウド
5	0.097	-0.274	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.062	原子炉建屋
7	0.087	-0.089	炉心シュラウド
8	0.084	-0.049	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	0.399	原子炉建屋
10	0.077	-0.294	原子炉建屋
11	0.067	0.150	原子炉圧力容器
12	0.059	0.075	制御棒案内管
13	0.058	-0.120	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.148	原子炉建屋
15	0.056	0.136	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-36 固有値解析結果* (Ss-6, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.424	1.547	原子炉建屋
2	0.223	0.364	燃料集合体
3	0.188	0.618	原子炉建屋
4	0.131	-0.416	炉心シュラウド
5	0.097	-0.248	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	0.123	炉心シュラウド
7	0.084	0.153	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.122	原子炉建屋
9	0.078	-0.371	原子炉建屋
10	0.072	-0.123	原子炉建屋
11	0.067	-0.029	原子炉圧力容器
12	0.059	0.030	制御棒案内管
13	0.058	0.285	原子炉建屋
14	0.058	-0.179	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	-0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-37 固有値解析結果* (Ss-7, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.435	1.585	原子炉建屋
2	0.223	0.490	燃料集合体
3	0.191	0.696	原子炉建屋
4	0.131	-0.436	炉心シュラウド
5	0.097	0.271	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.062	原子炉建屋
7	0.087	-0.088	炉心シュラウド
8	0.084	-0.048	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	0.388	原子炉建屋
10	0.077	-0.298	原子炉建屋
11	0.067	0.147	原子炉圧力容器
12	0.059	0.074	制御棒案内管
13	0.058	-0.119	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.137	原子炉建屋
15	0.056	0.125	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-38 固有値解析結果* (Ss-7, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.425	1.547	原子炉建屋
2	0.223	0.380	燃料集合体
3	0.189	0.617	原子炉建屋
4	0.131	-0.409	炉心シュラウド
5	0.097	-0.245	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.122	炉心シュラウド
7	0.084	0.151	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.120	原子炉建屋
9	0.078	-0.366	原子炉建屋
10	0.072	-0.123	原子炉建屋
11	0.067	-0.029	原子炉圧力容器
12	0.059	0.029	制御棒案内管
13	0.058	0.276	原子炉建屋
14	0.058	0.170	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-39 固有値解析結果* (Ss-8, NS 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.434	1.585	原子炉建屋
2	0.223	-0.484	燃料集合体
3	0.190	0.697	原子炉建屋
4	0.131	-0.439	炉心シュラウド
5	0.097	-0.273	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.091	0.062	原子炉建屋
7	0.087	0.088	炉心シュラウド
8	0.084	0.048	制御棒駆動機構ハウジング
9	0.079	-0.391	原子炉建屋
10	0.077	0.299	原子炉建屋
11	0.067	0.148	原子炉圧力容器
12	0.059	0.074	制御棒案内管
13	0.058	-0.119	制御棒駆動機構ハウジング
14	0.056	0.138	原子炉建屋
15	0.056	0.126	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-40 固有値解析結果* (Ss-8, EW 方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.424	1.547	原子炉建屋
2	0.223	-0.375	燃料集合体
3	0.189	0.618	原子炉建屋
4	0.131	0.413	炉心シュラウド
5	0.097	-0.247	原子炉冷却材再循環ポンプ
6	0.087	-0.123	炉心シュラウド
7	0.084	-0.152	制御棒駆動機構ハウジング
8	0.082	-0.121	原子炉建屋
9	0.078	-0.368	原子炉建屋
10	0.072	0.124	原子炉建屋
11	0.067	-0.029	原子炉圧力容器
12	0.059	-0.029	制御棒案内管
13	0.058	-0.278	原子炉建屋
14	0.058	0.172	制御棒駆動機構ハウジング
15	0.056	0.009	燃料集合体

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-41 固有値解析結果* (Ss-1, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.784	屋根トラス
2	0.258	8.844	原子炉建屋
3	0.077	0.095	屋根トラス
4	0.056	-0.125	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-42 固有値解析結果* (Ss-2, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.368	屋根トラス
2	0.257	8.430	原子炉建屋
3	0.077	0.097	屋根トラス
4	0.056	-0.127	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-43 固有値解析結果* (Ss-3, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.280	10.500	屋根トラス
2	0.261	9.555	原子炉建屋
3	0.077	0.092	屋根トラス
4	0.056	-0.121	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.020	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-44 固有値解析結果* (Ss-4, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.277	8.944	屋根トラス
2	0.255	8.007	原子炉建屋
3	0.077	0.099	屋根トラス
4	0.056	-0.129	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-45 固有値解析結果* (Ss-5, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.368	屋根トラス
2	0.257	8.430	原子炉建屋
3	0.077	0.097	屋根トラス
4	0.056	-0.127	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-46 固有値解析結果* (Ss-6, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.156	屋根トラス
2	0.256	8.218	原子炉建屋
3	0.077	0.098	屋根トラス
4	0.056	-0.128	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-47 固有値解析結果* (Ss-7, 鉛直方向)

次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.578	屋根トラス
2	0.258	8.640	原子炉建屋
3	0.077	0.096	屋根トラス
4	0.056	-0.126	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

表 4-48 固有値解析結果* (Ss-8, 鉛直方向)

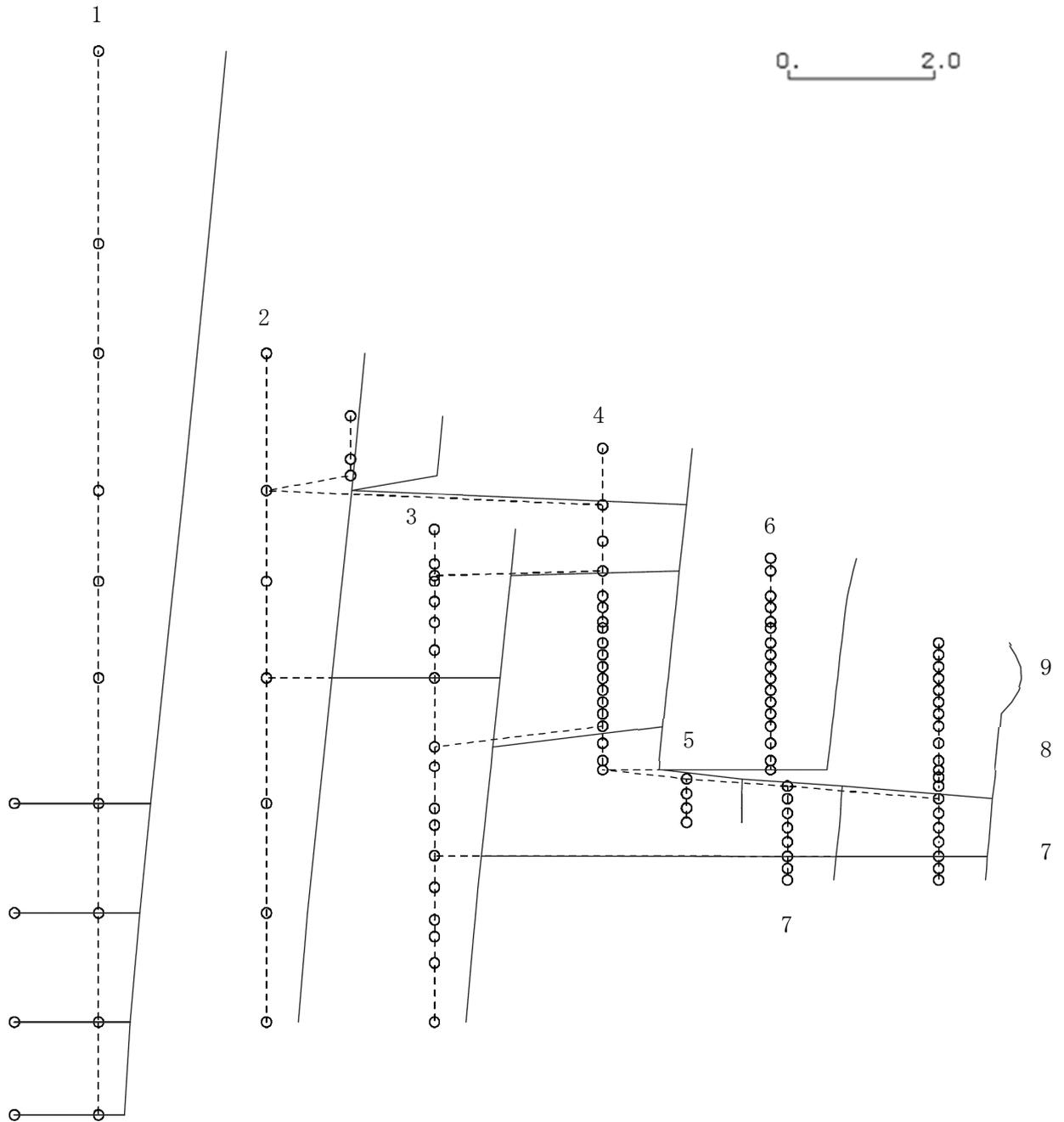
次数	固有周期 (s)	刺激係数	卓越部位
1	0.278	9.368	屋根トラス
2	0.257	8.430	原子炉建屋
3	0.077	0.097	屋根トラス
4	0.056	-0.127	原子炉遮蔽壁 原子炉本体基礎
5	0.051	-0.021	屋根トラス

注記* : 固有周期 0.050s 以上の次数について記載した。

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.427 刺激係数 ; 1.588



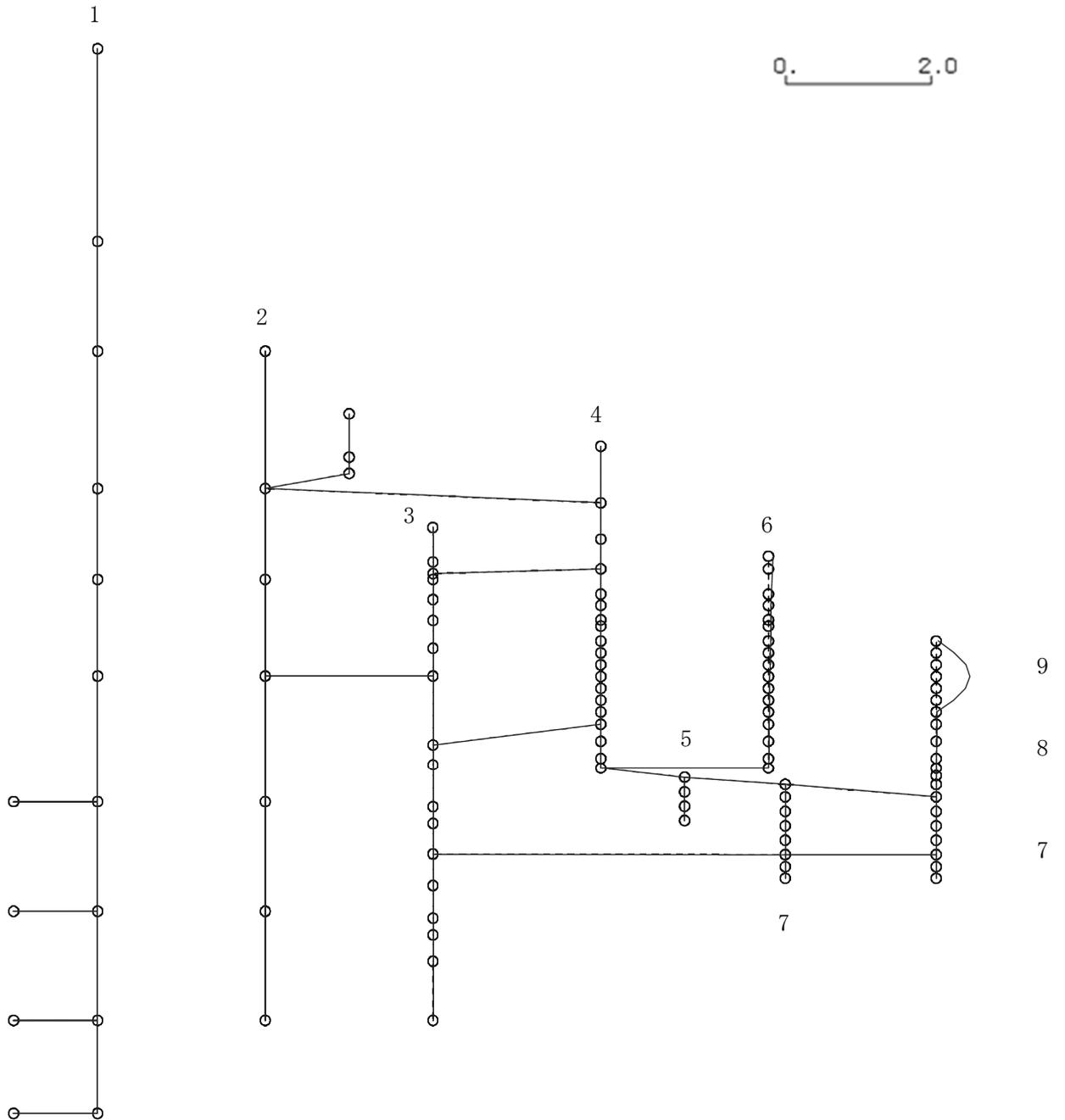
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-1 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.423



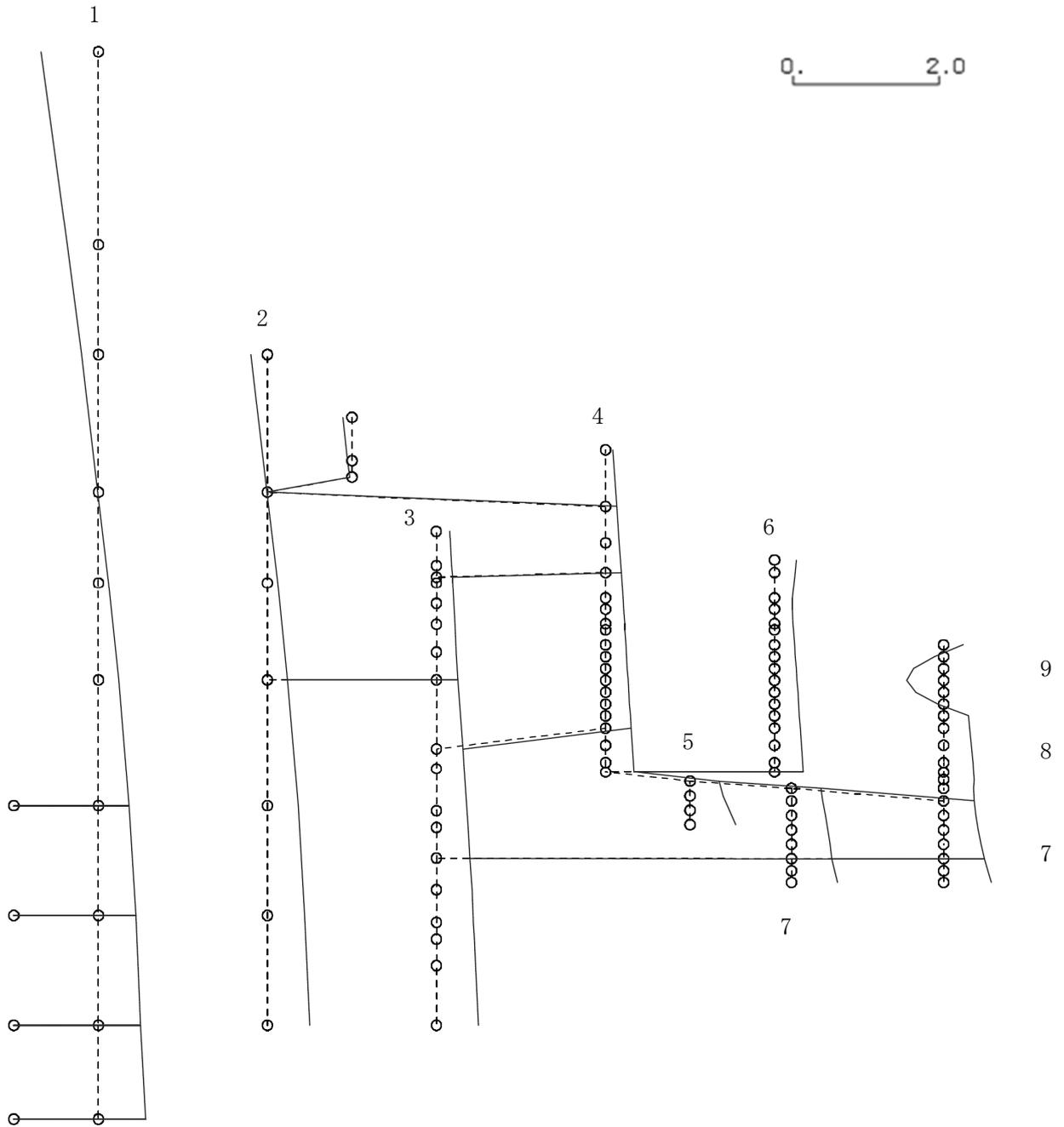
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-2 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.705



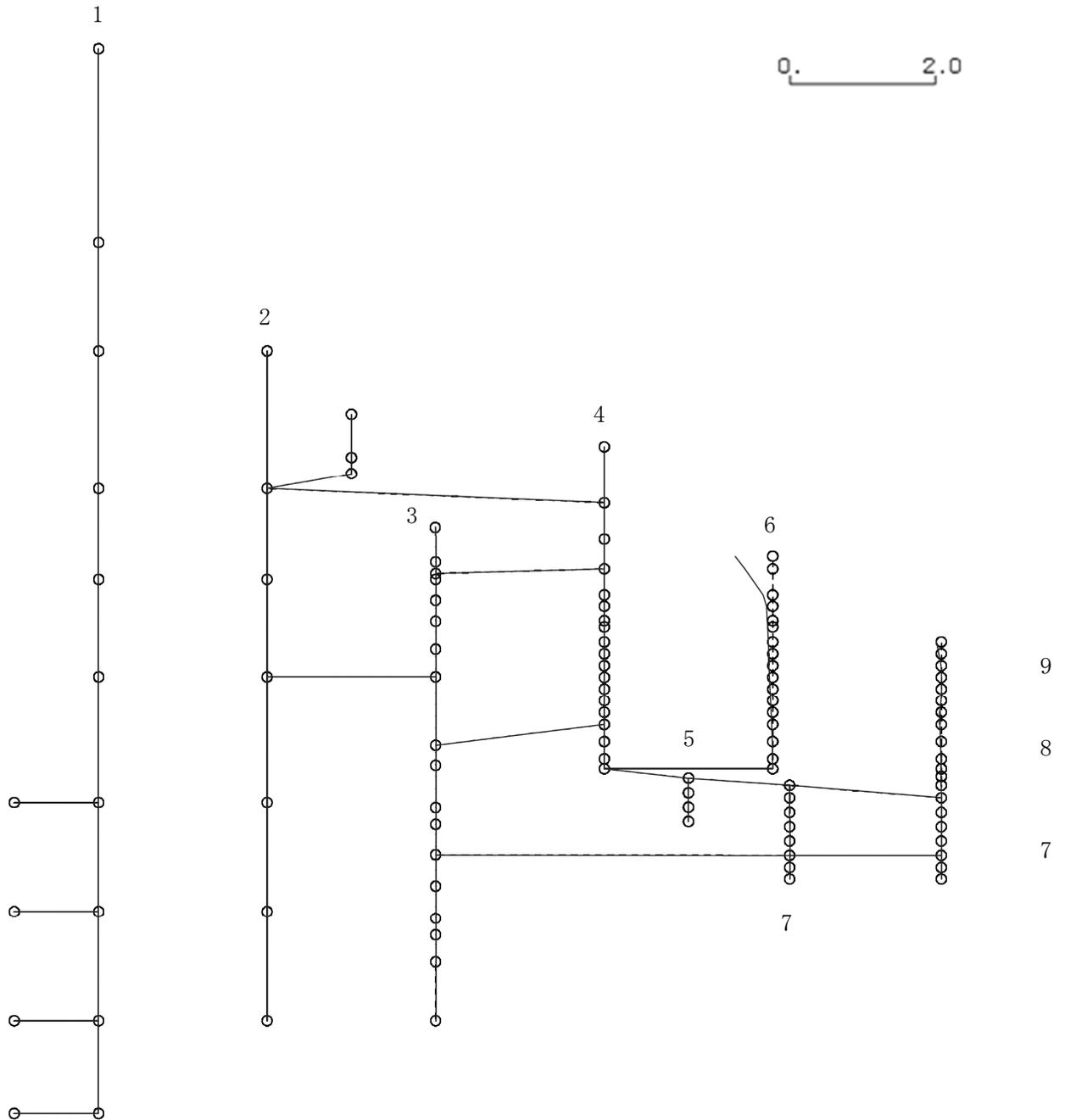
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-3 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.466



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-4 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.284

K6 ① VI-2-3-1 R0

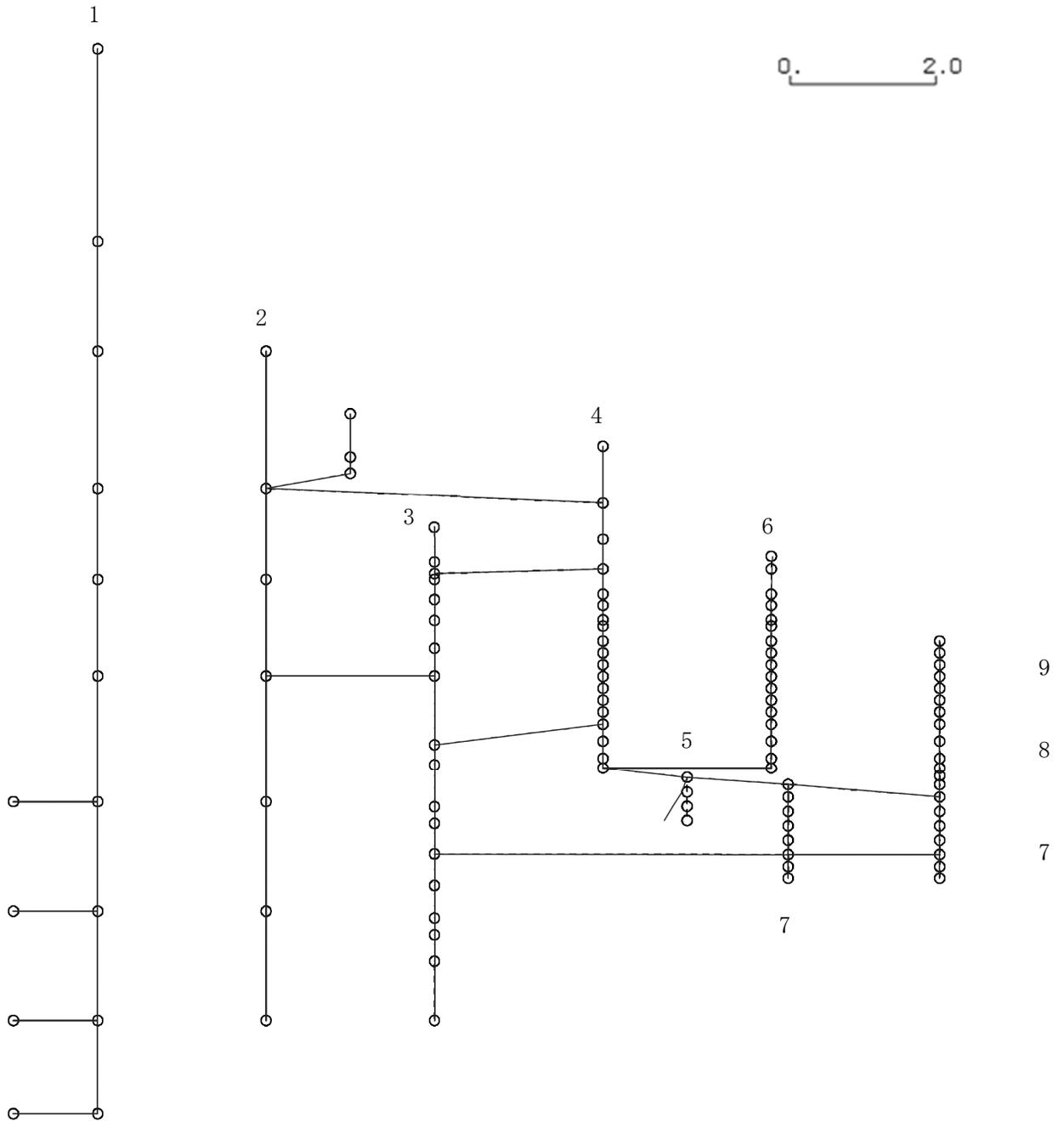
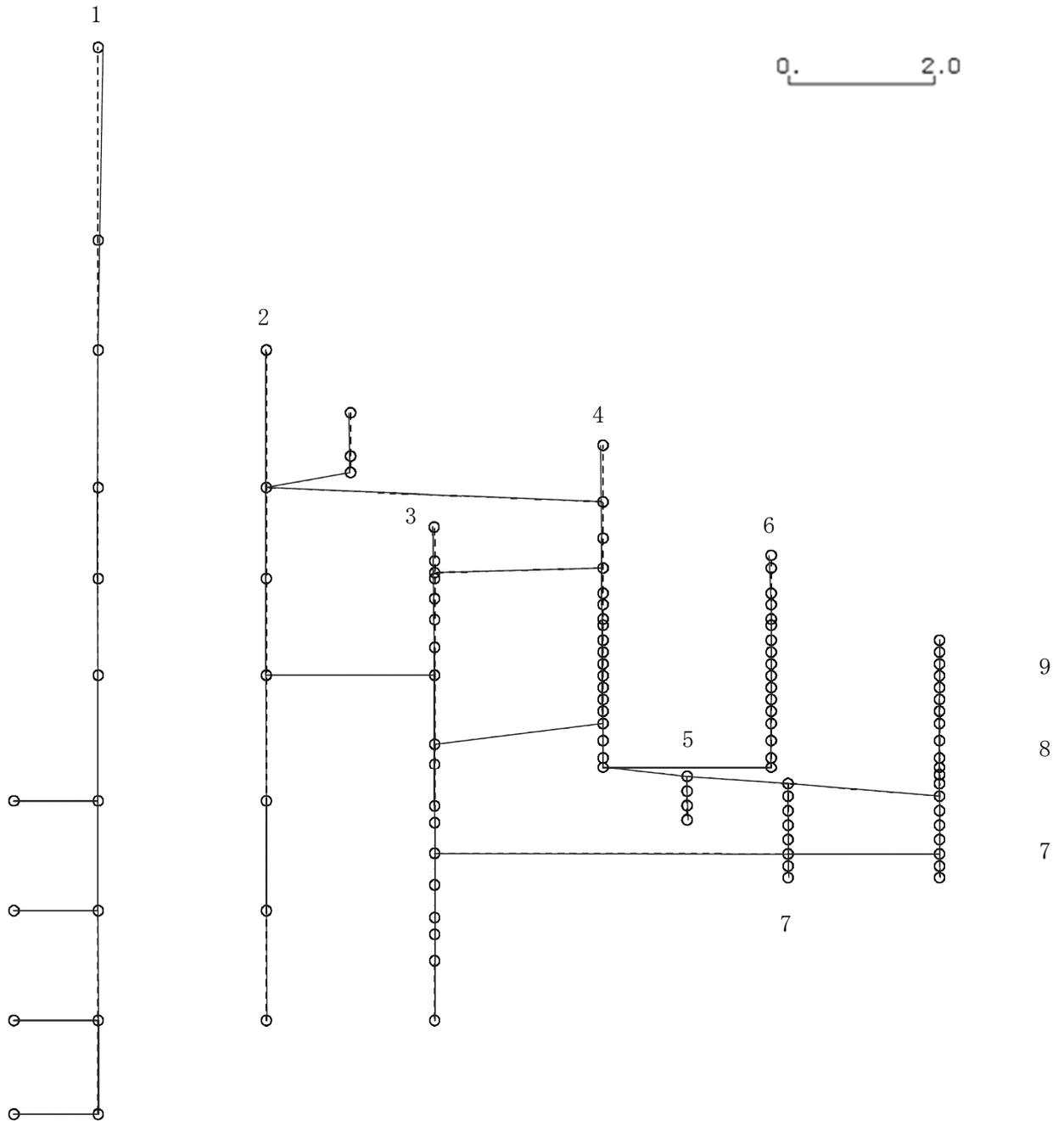


図 4-5 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



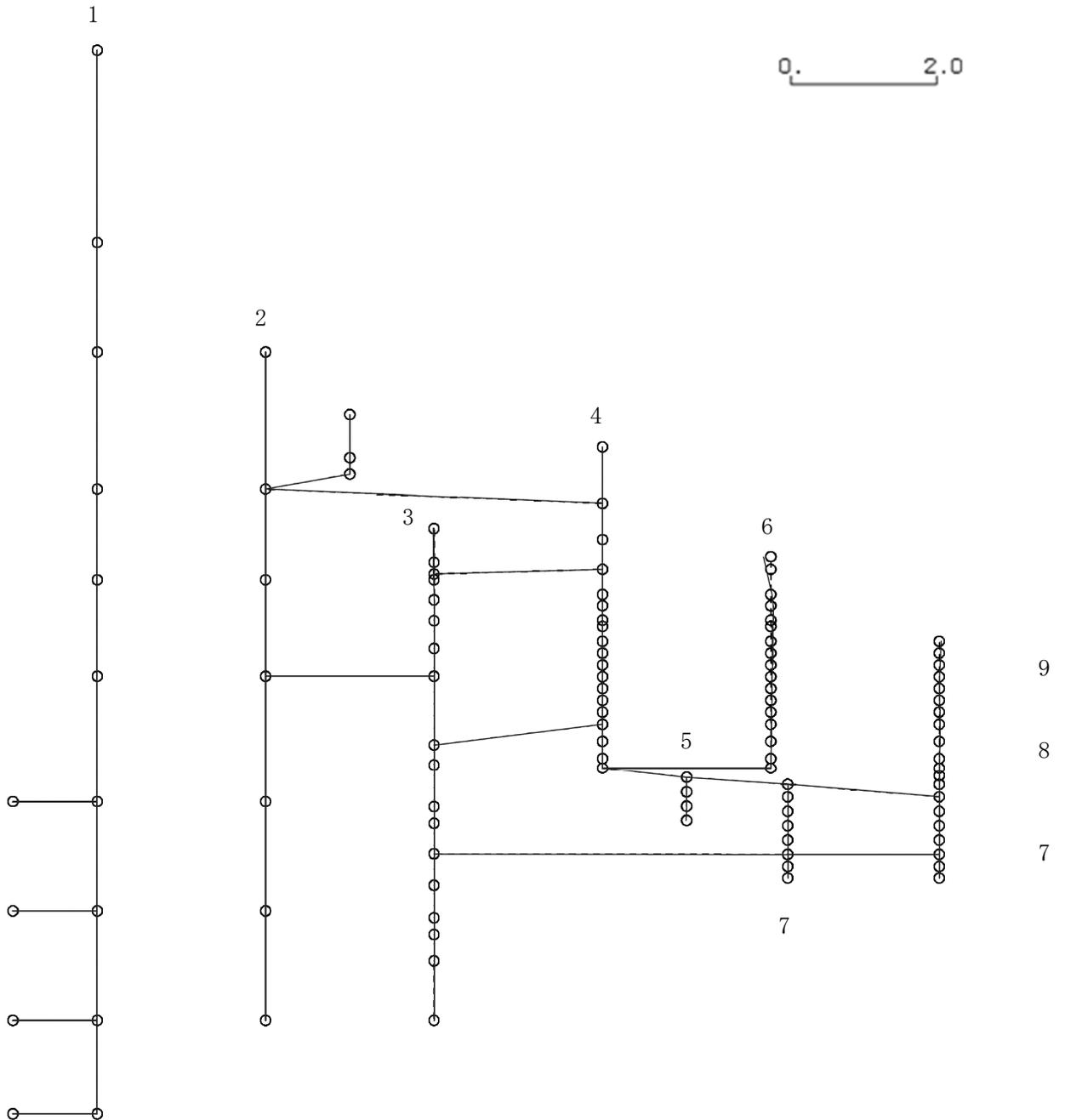
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-6 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.091



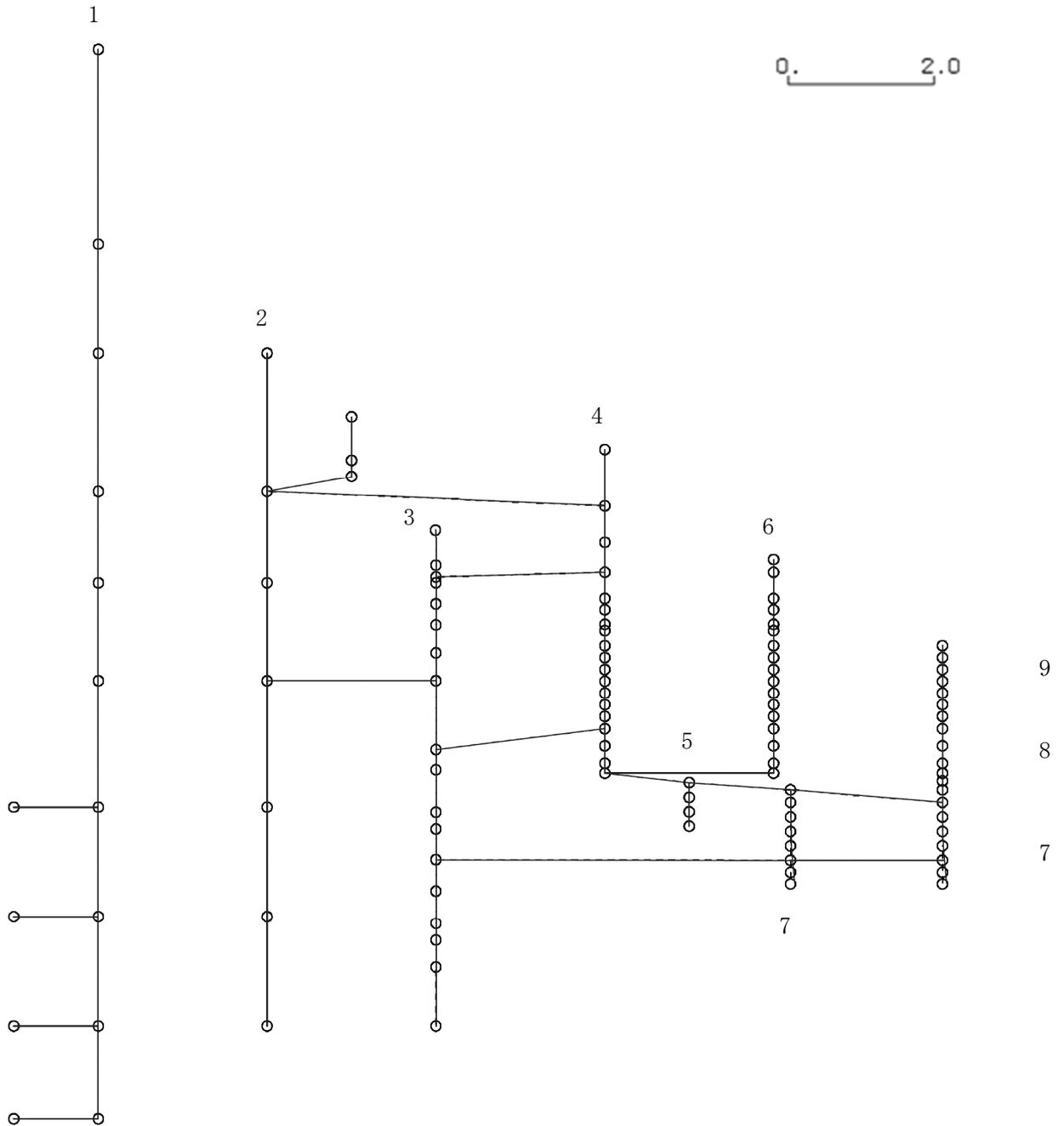
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-7 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.055



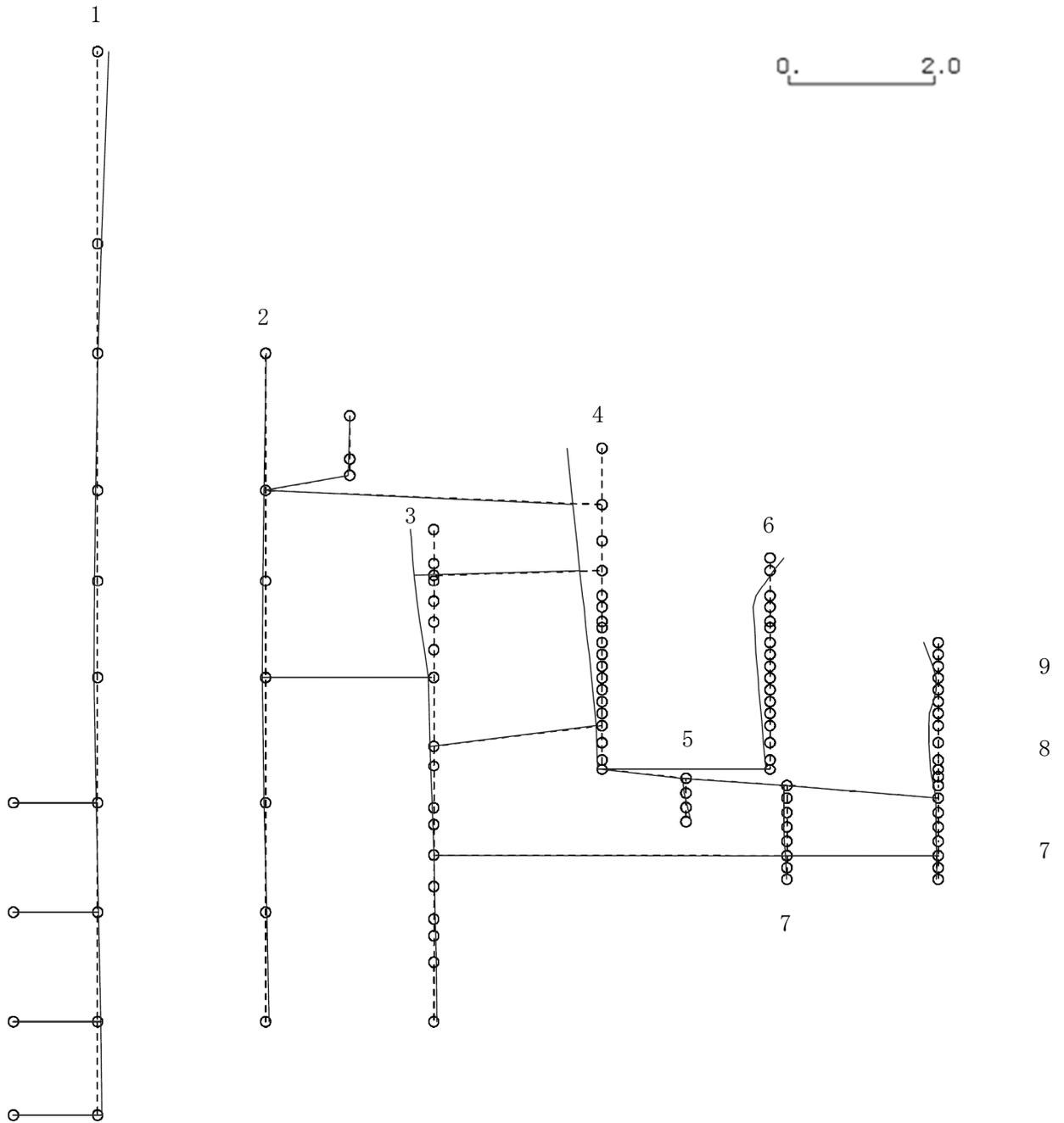
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-8 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.429



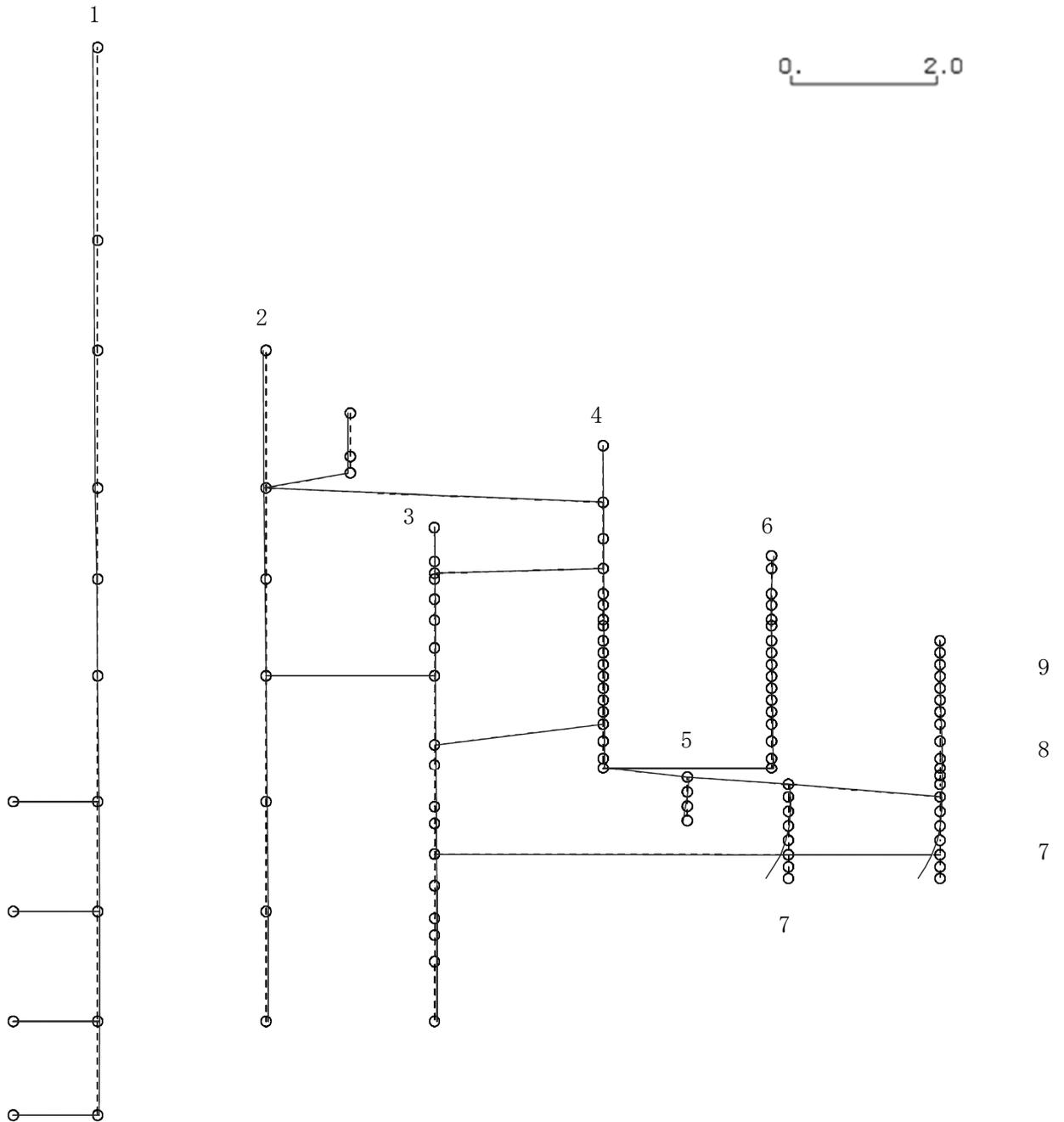
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-9 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.280



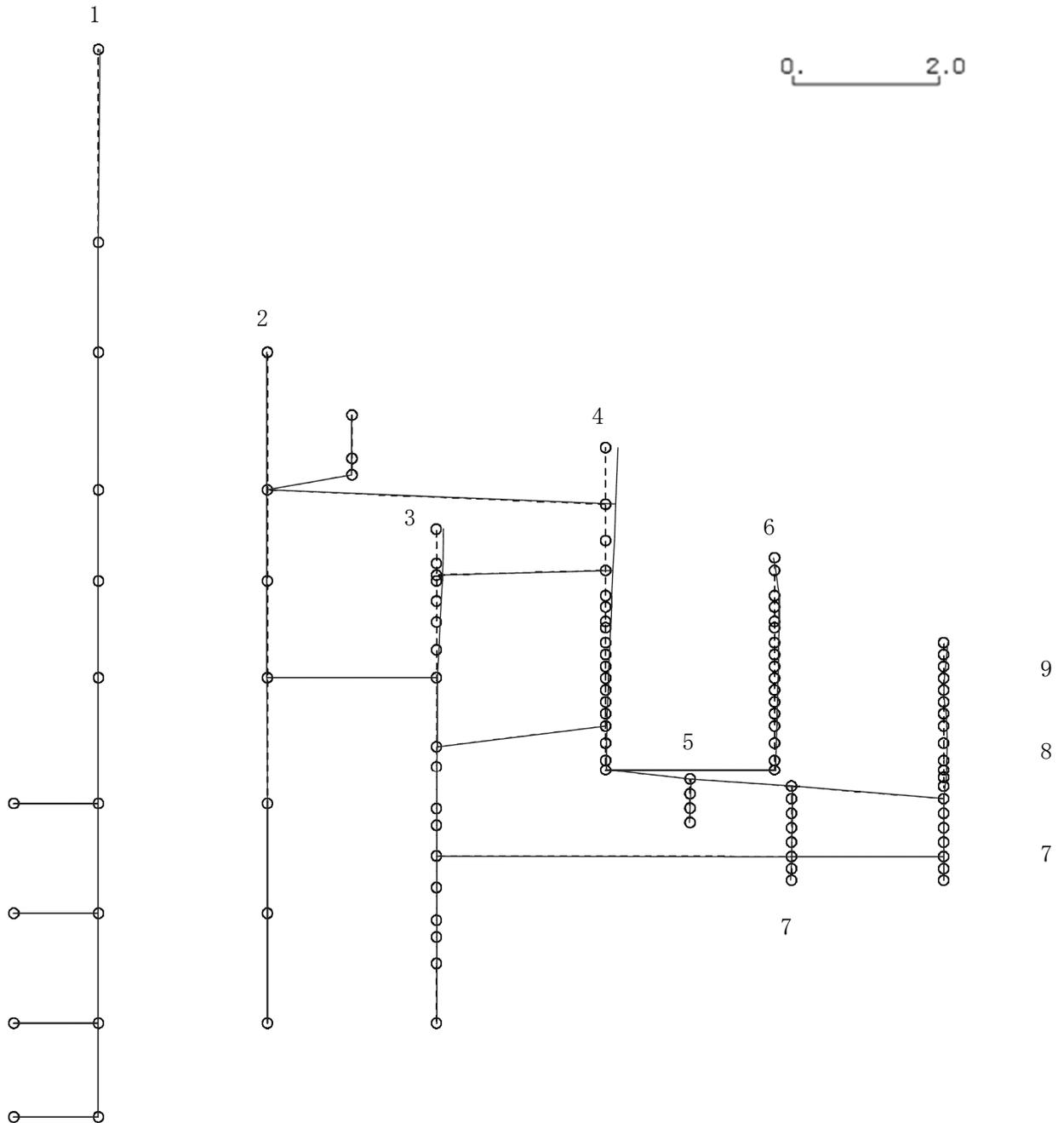
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-10 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.155



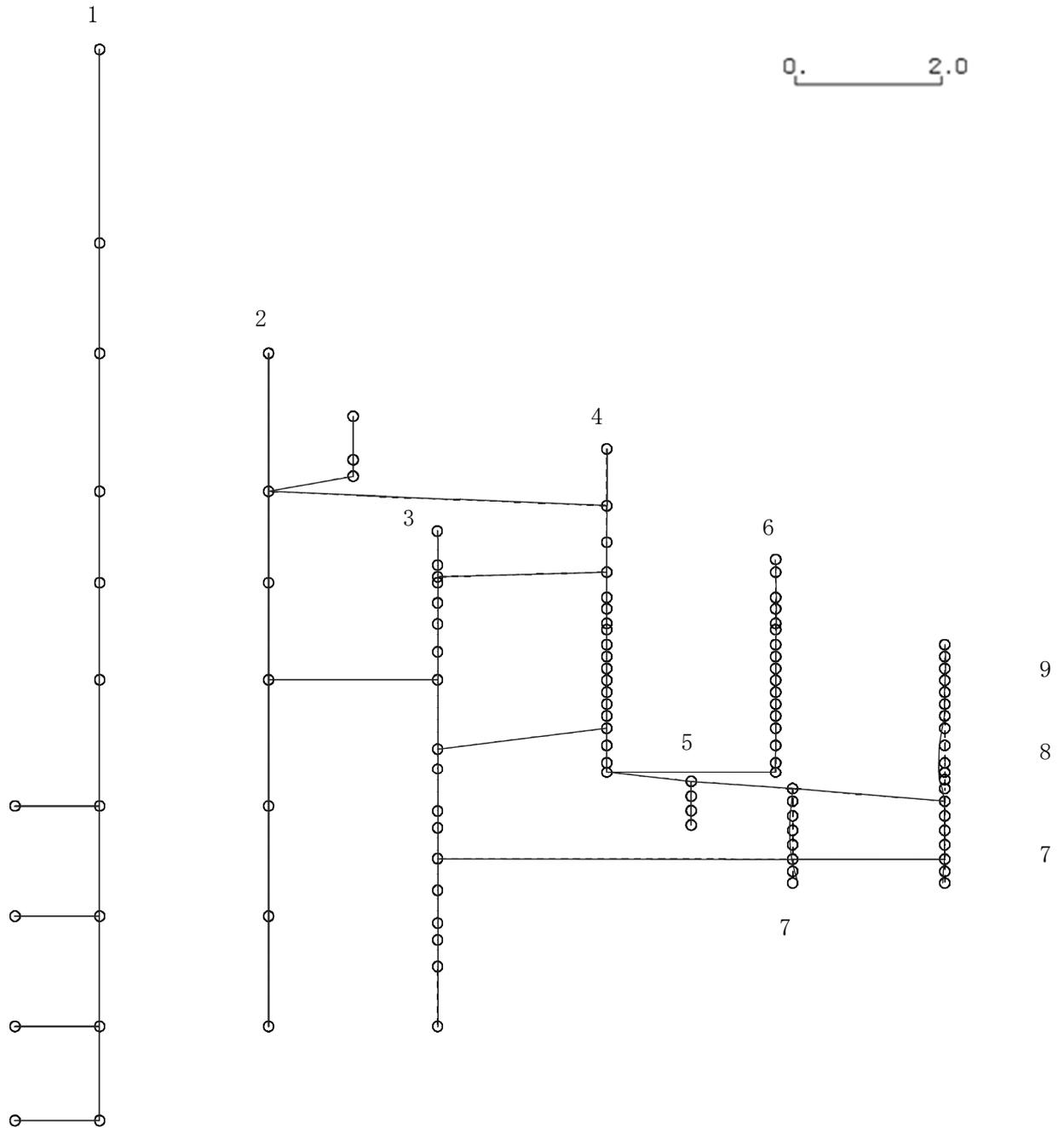
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-11 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.078



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-12 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.124

K6 ① VI-2-3-1 R0

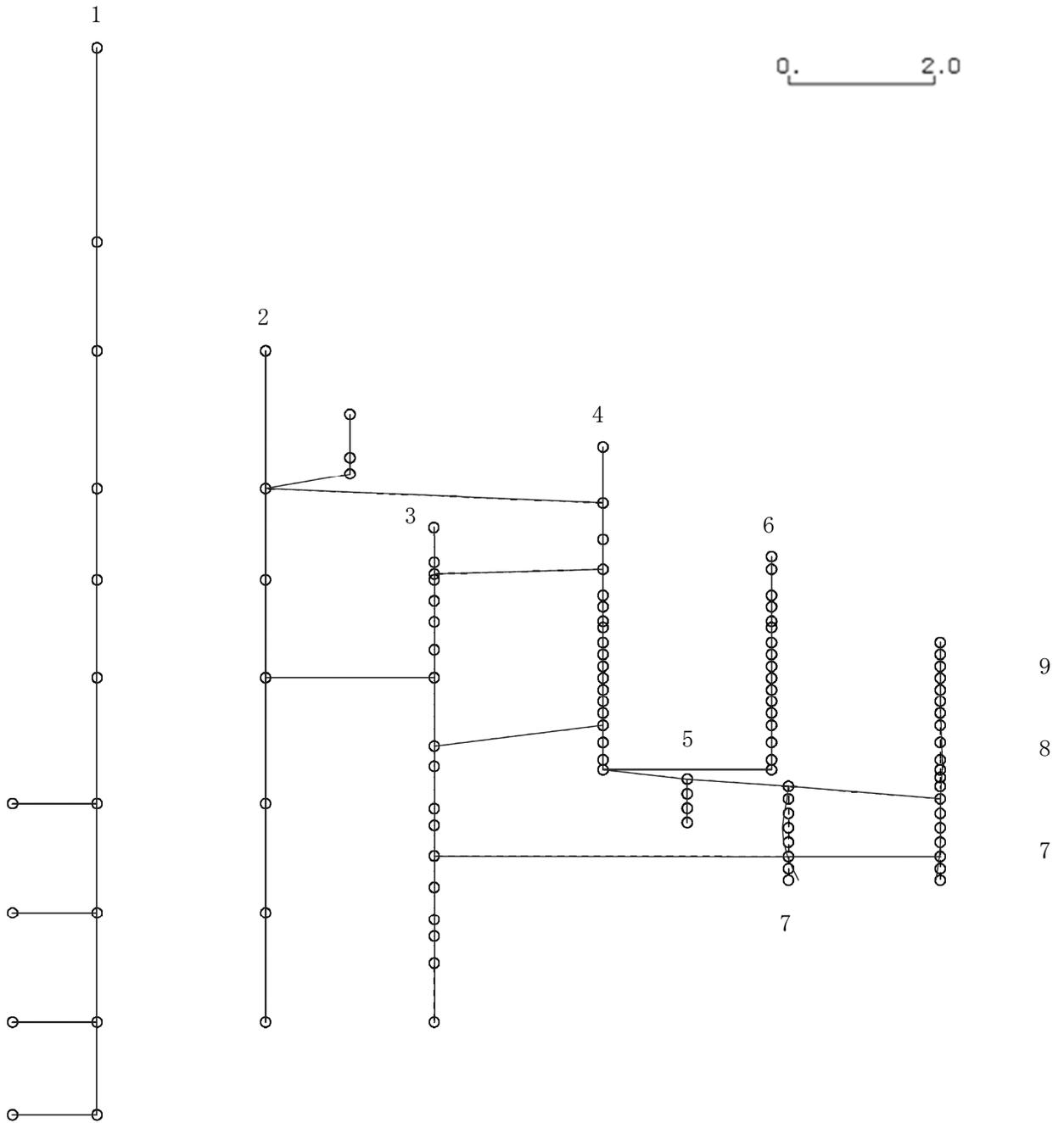
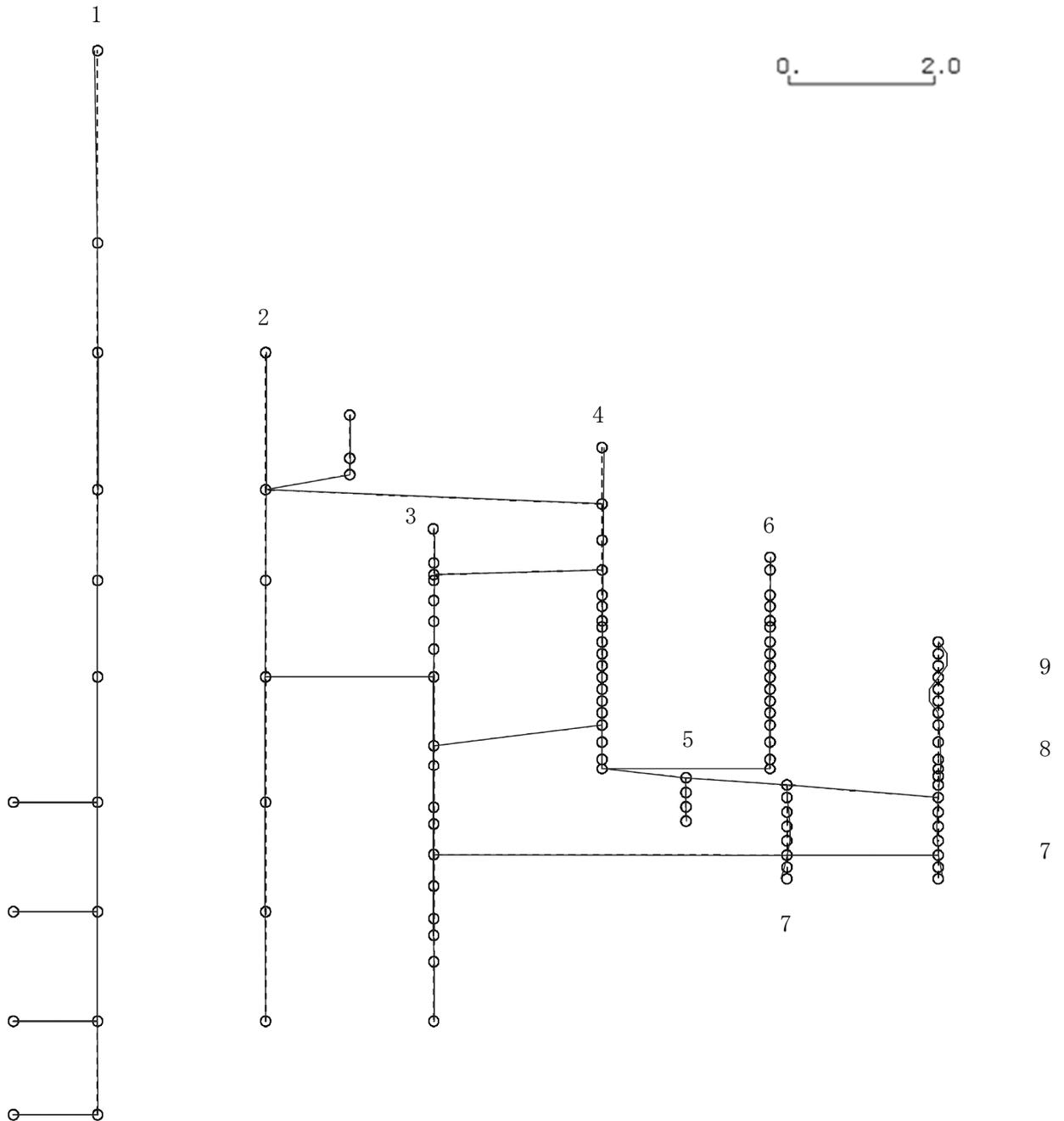


図 4-13 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.178



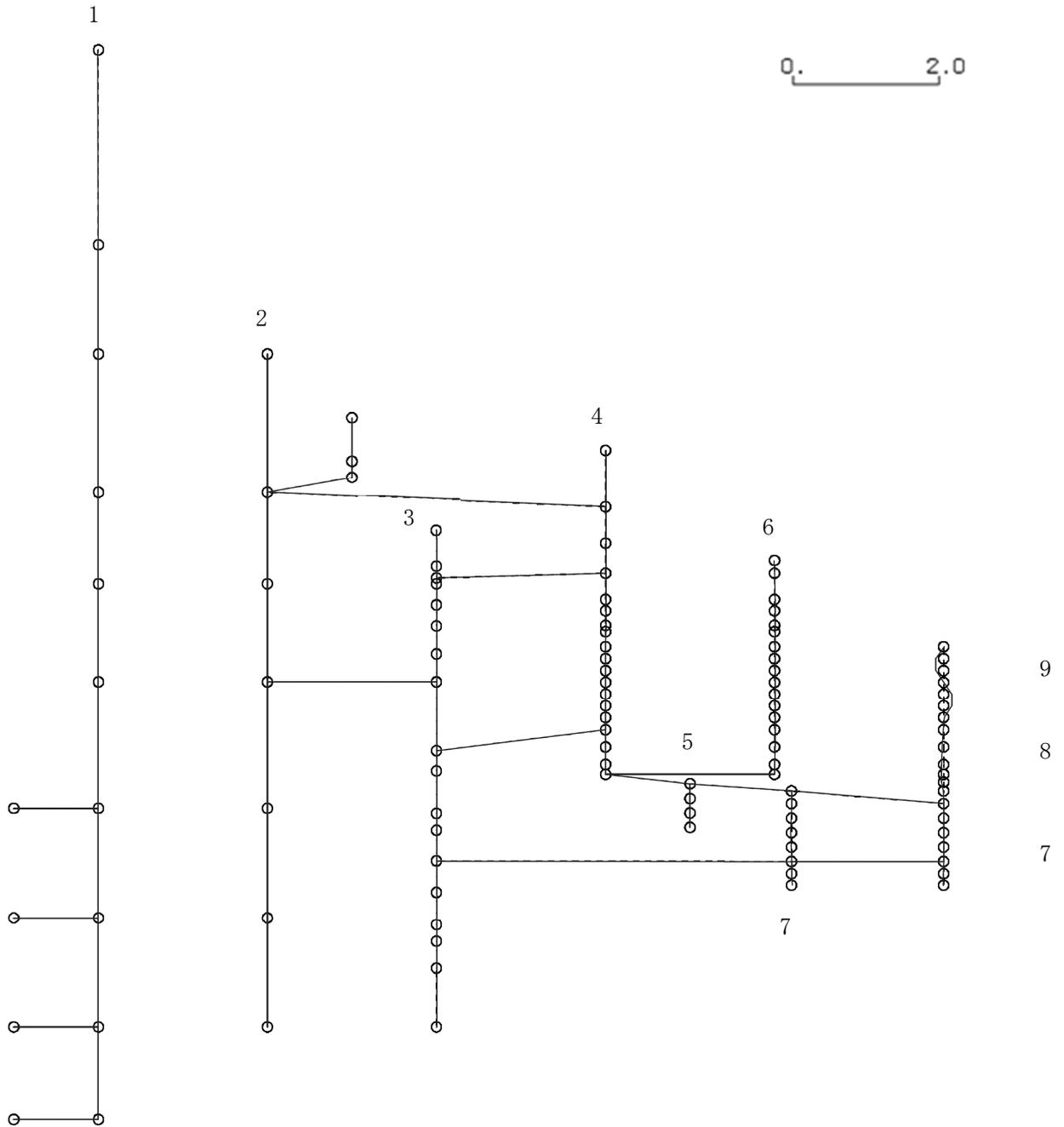
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-14 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.166



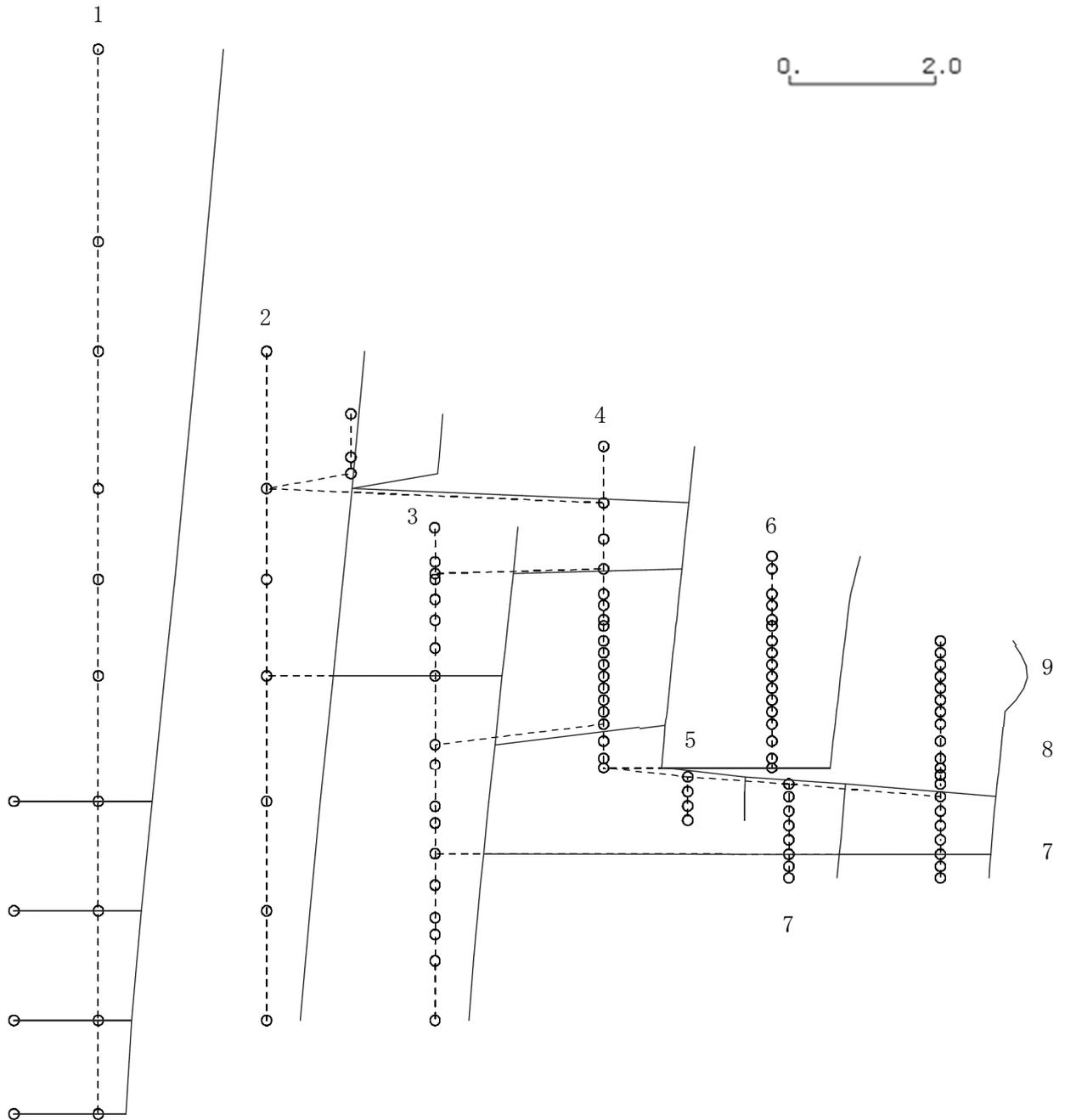
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-15 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.417 刺激係数 ; 1.550



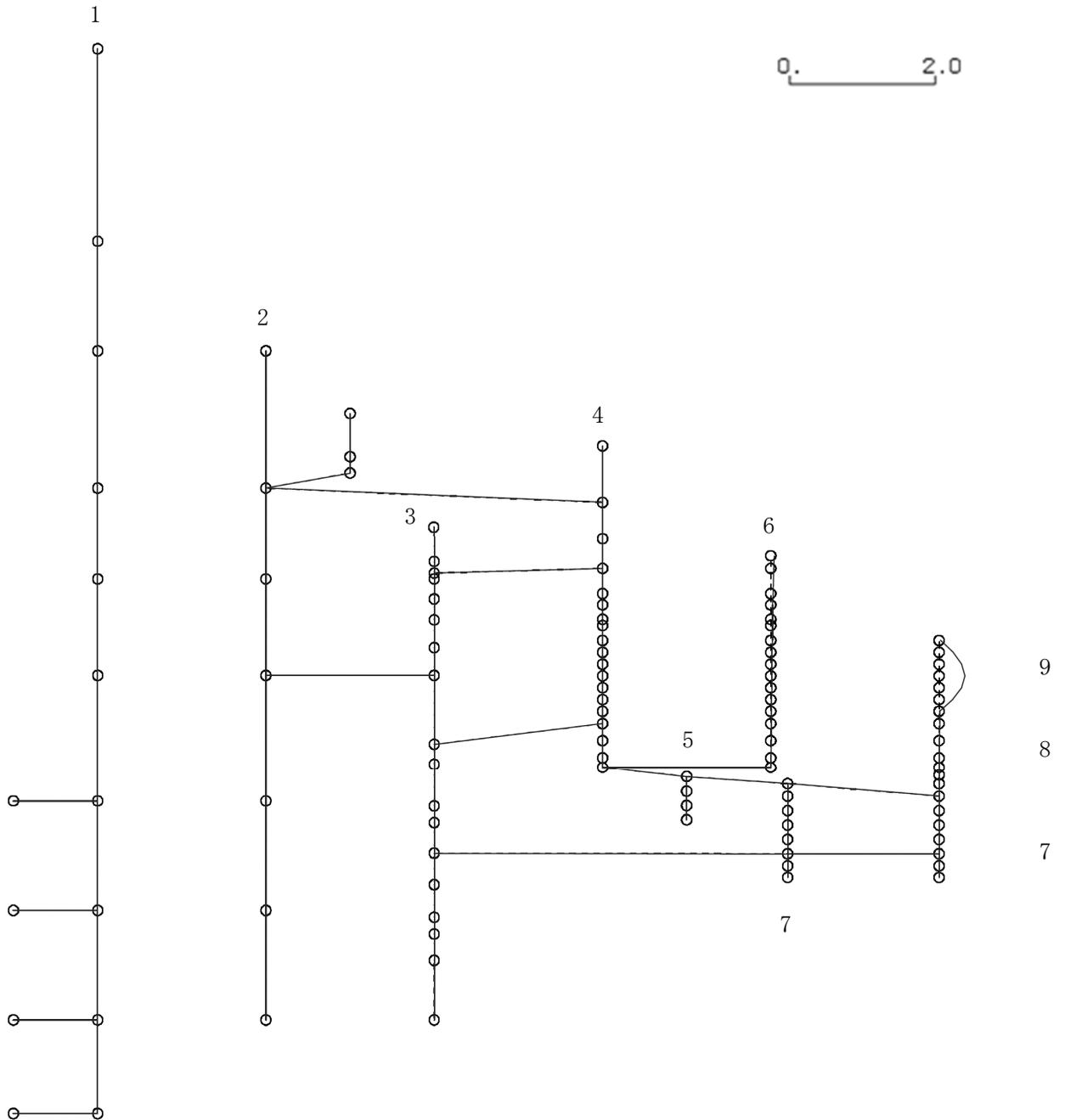
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-16 第1次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.318



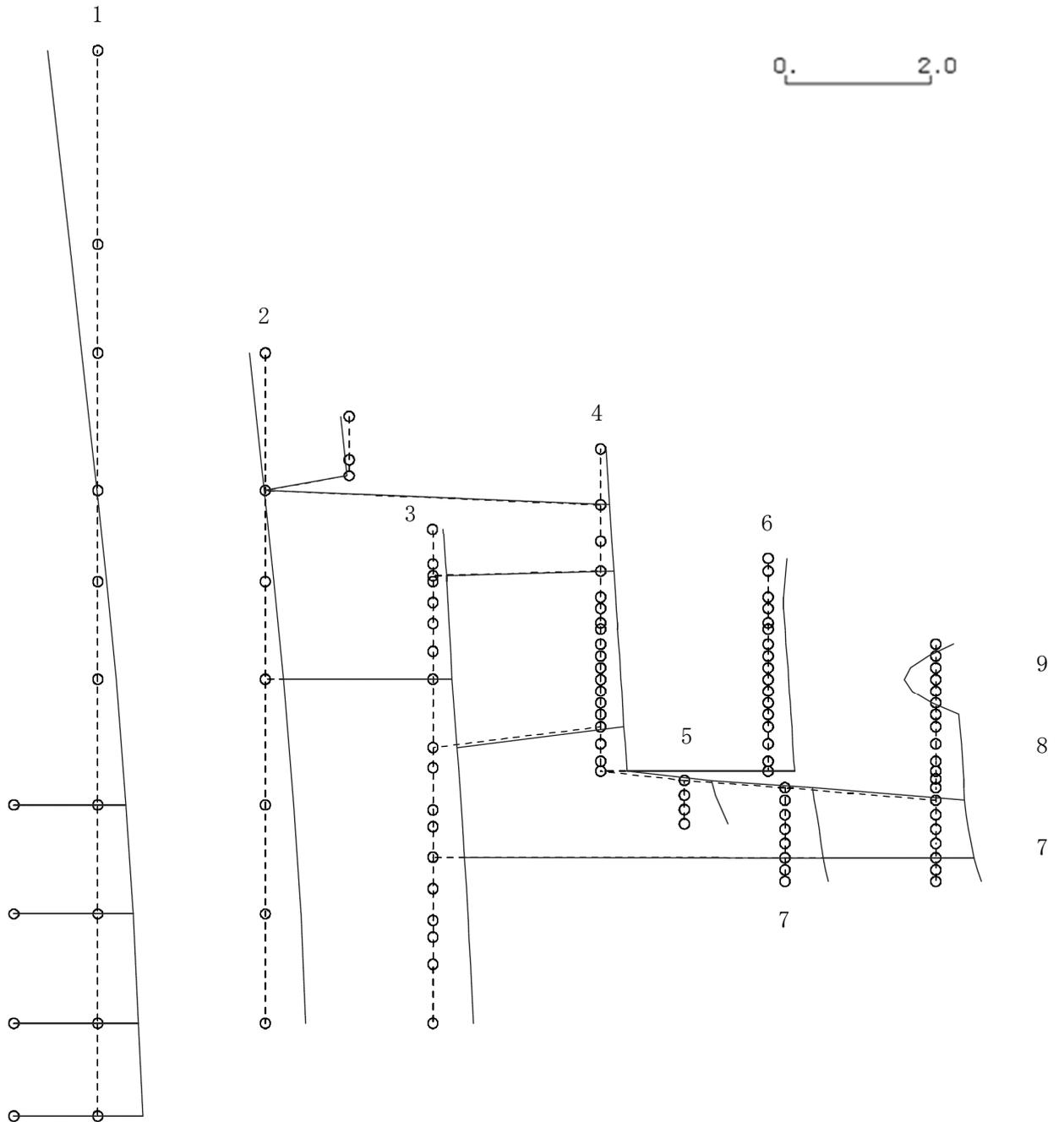
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-17 第2次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.186 刺激係数 ; 0.623



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-18 第3次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.437

K6 ① VI-2-3-1 R0

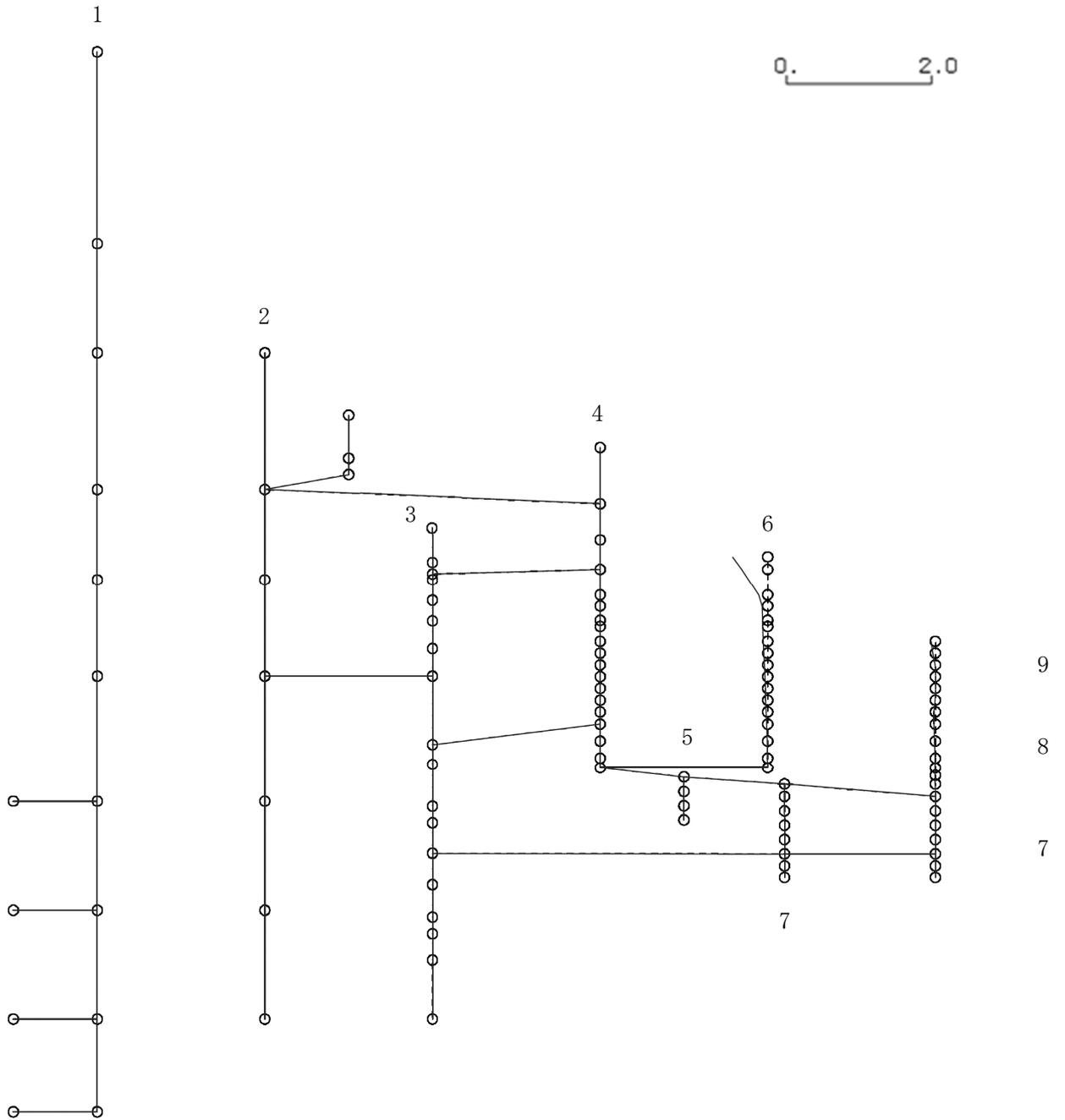


図4-19 第4次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.257

K6 ① VI-2-3-1 R0

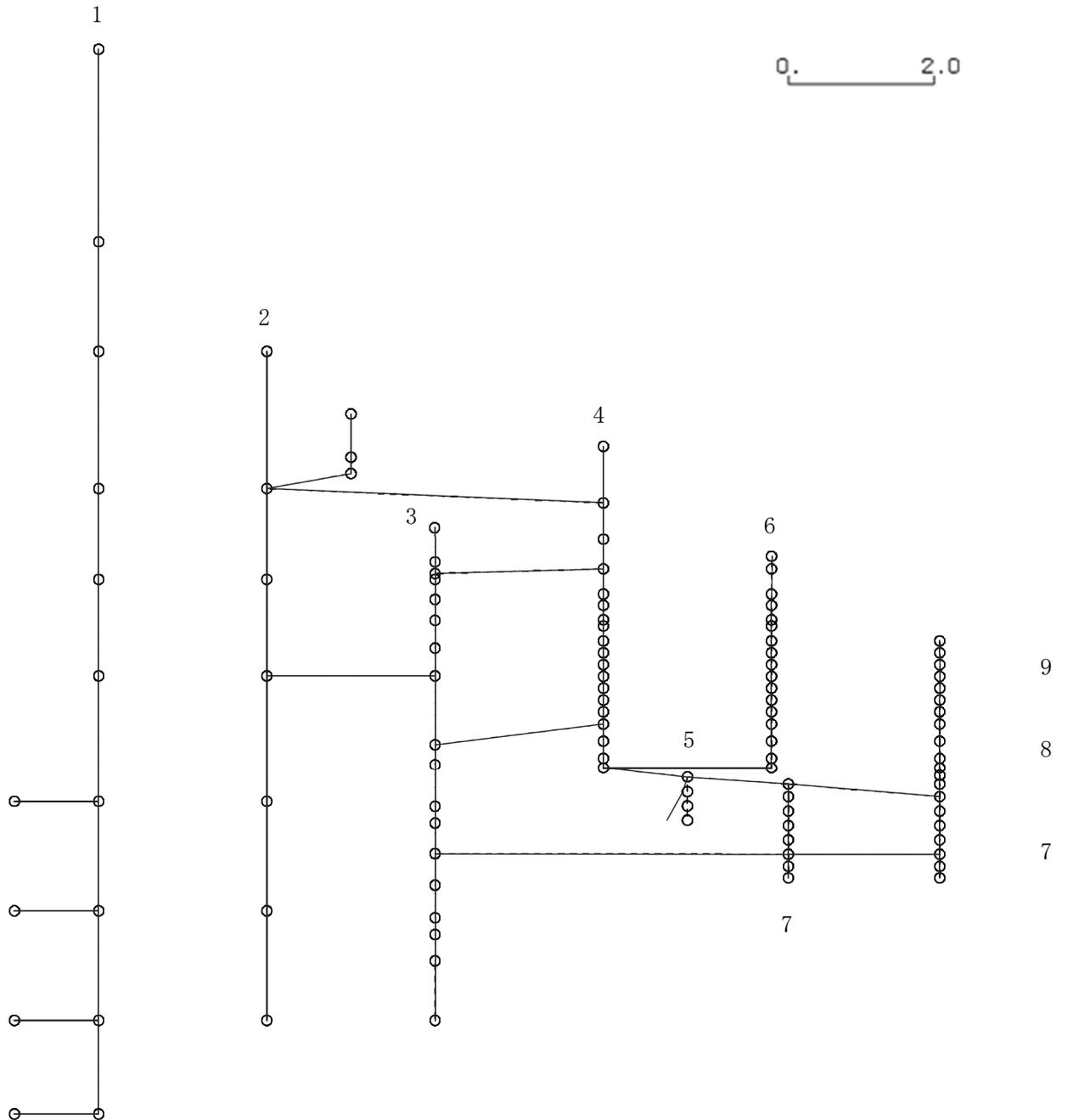
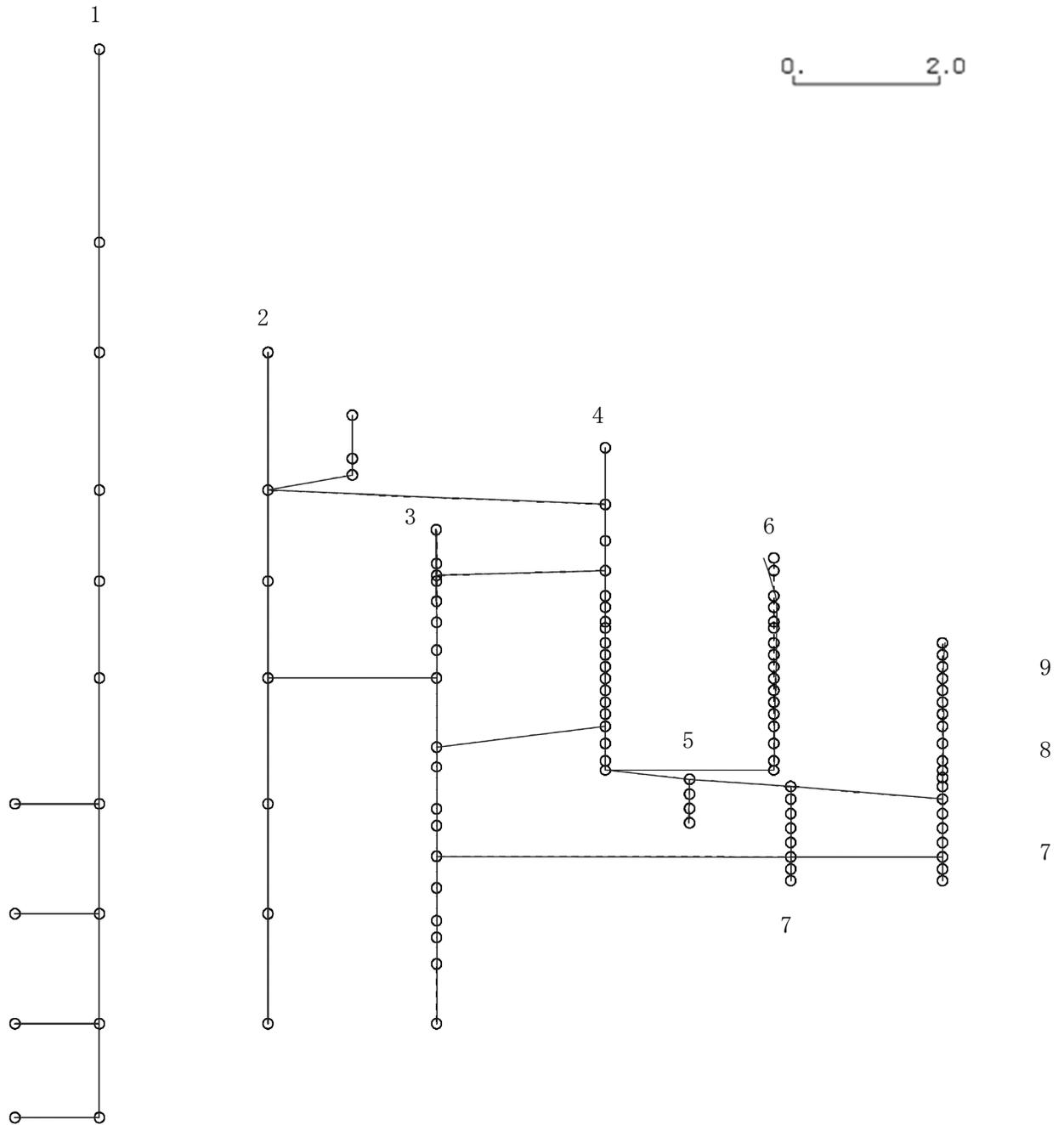


図4-20 第5次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.126



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-21 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.159

K6 ① VI-2-3-1 R0

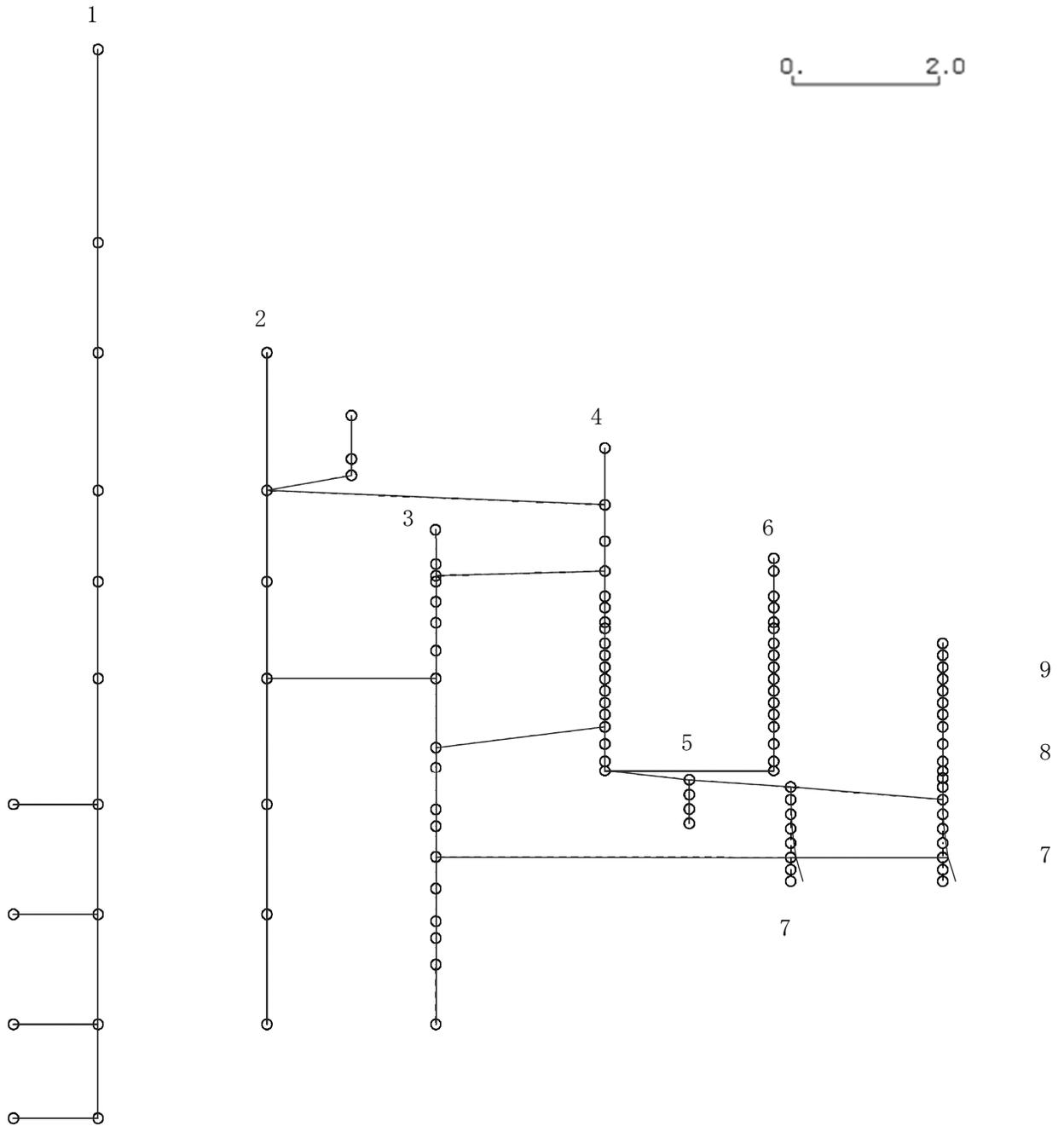
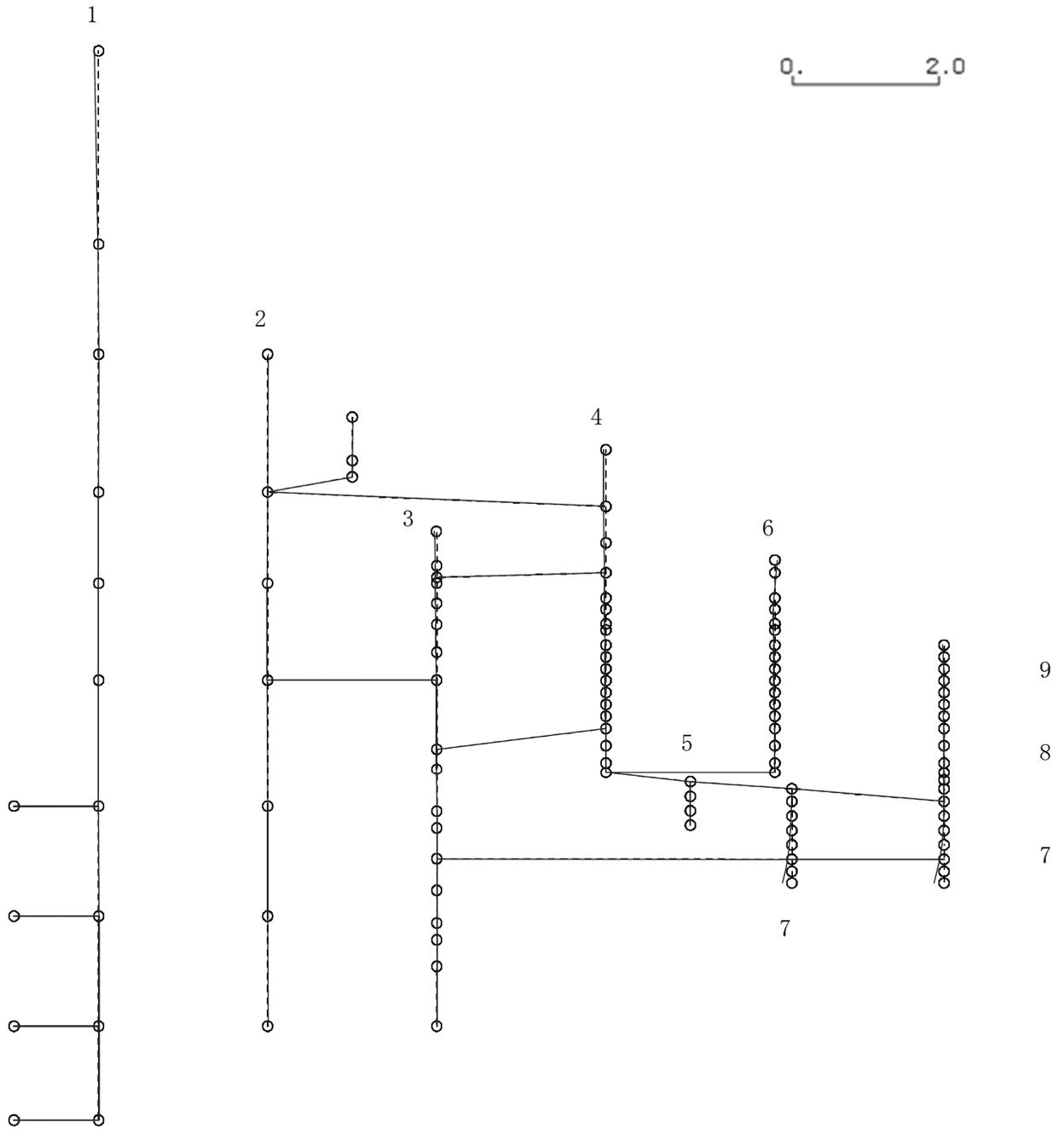


図4-22 第7次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.126



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-23 第8次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.387

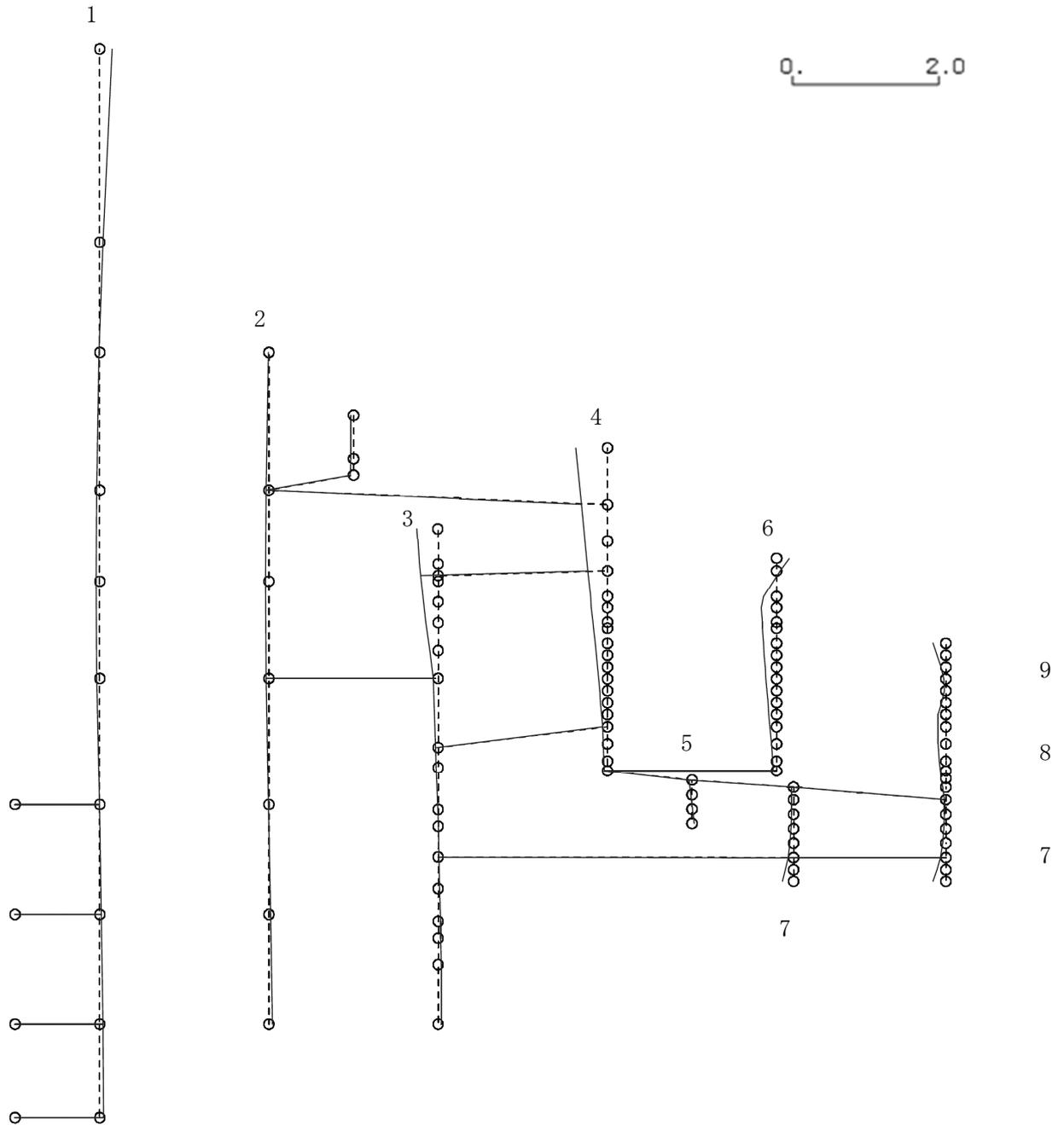
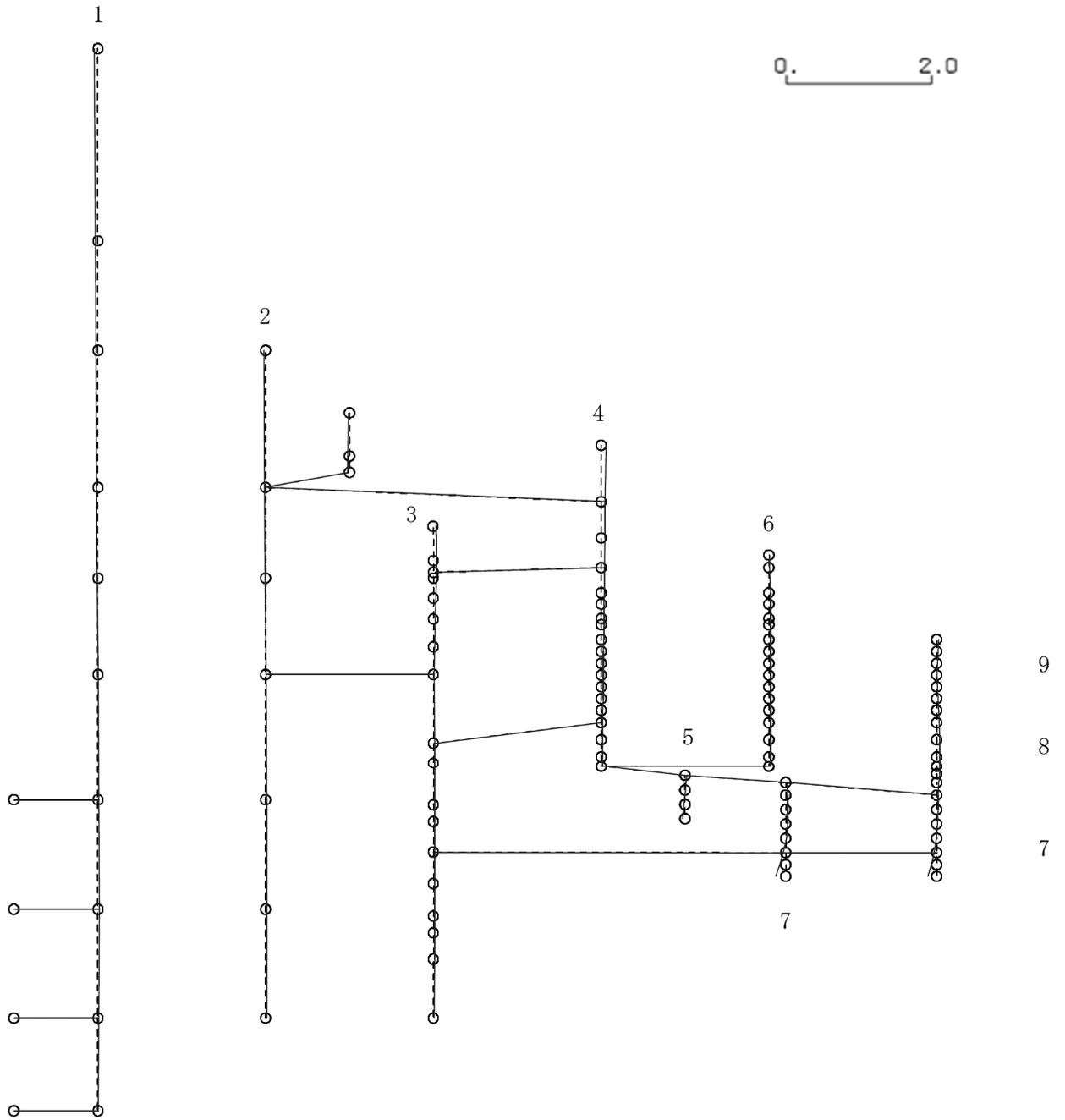


図4-24 第9次刺激関数モード (EW方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-25 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027

K6 ① VI-2-3-1 R0

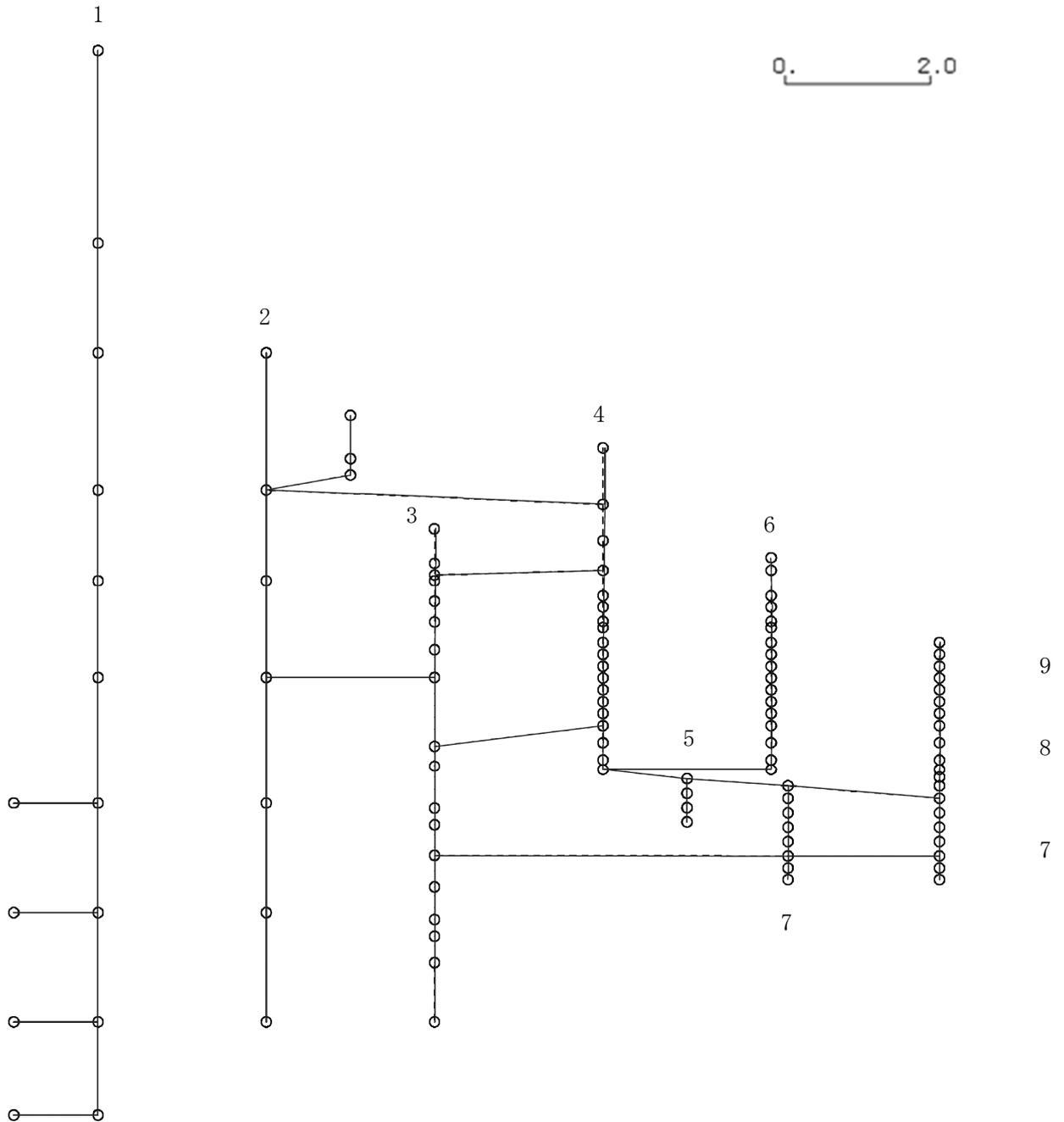
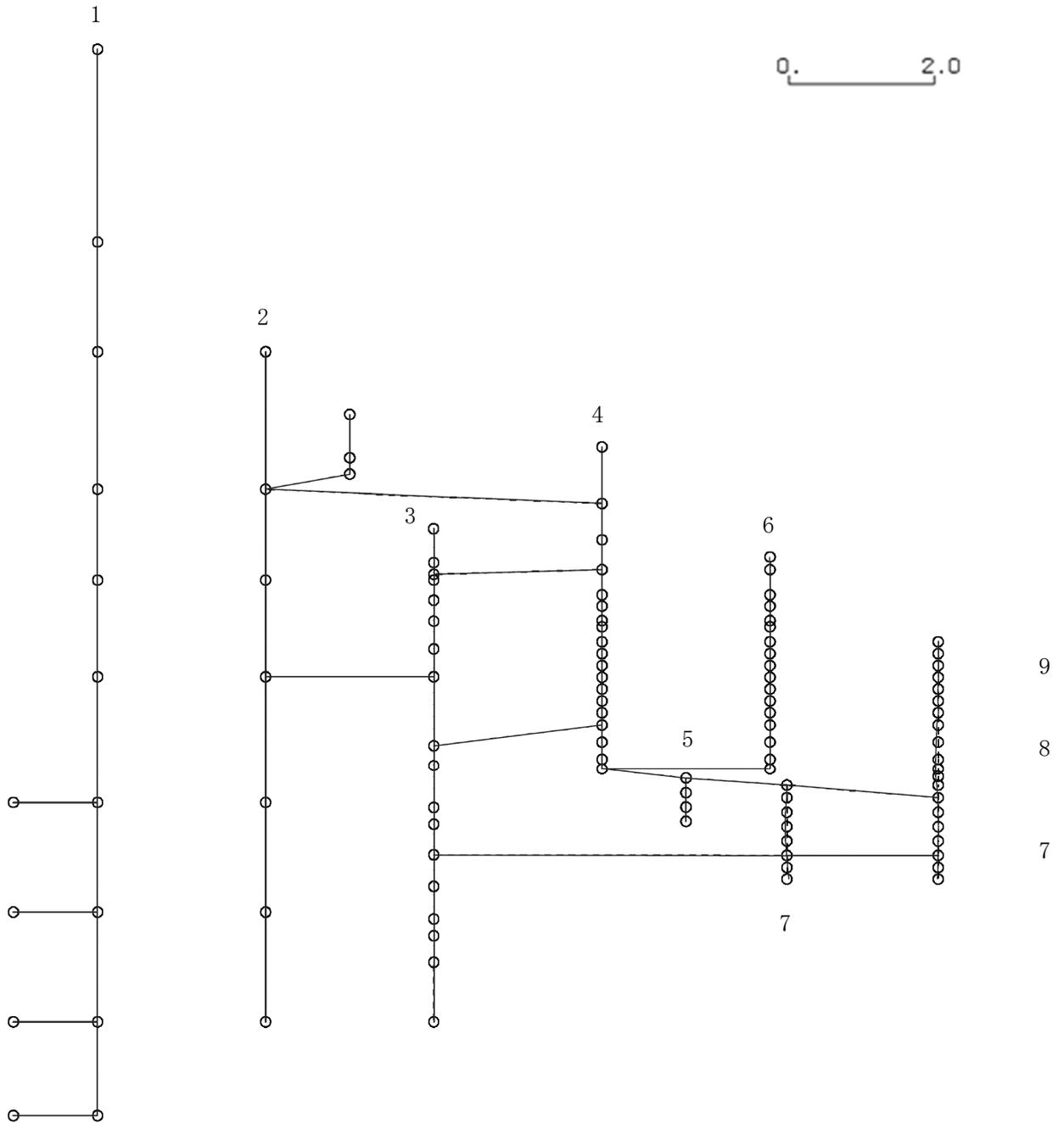


図 4-26 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.034



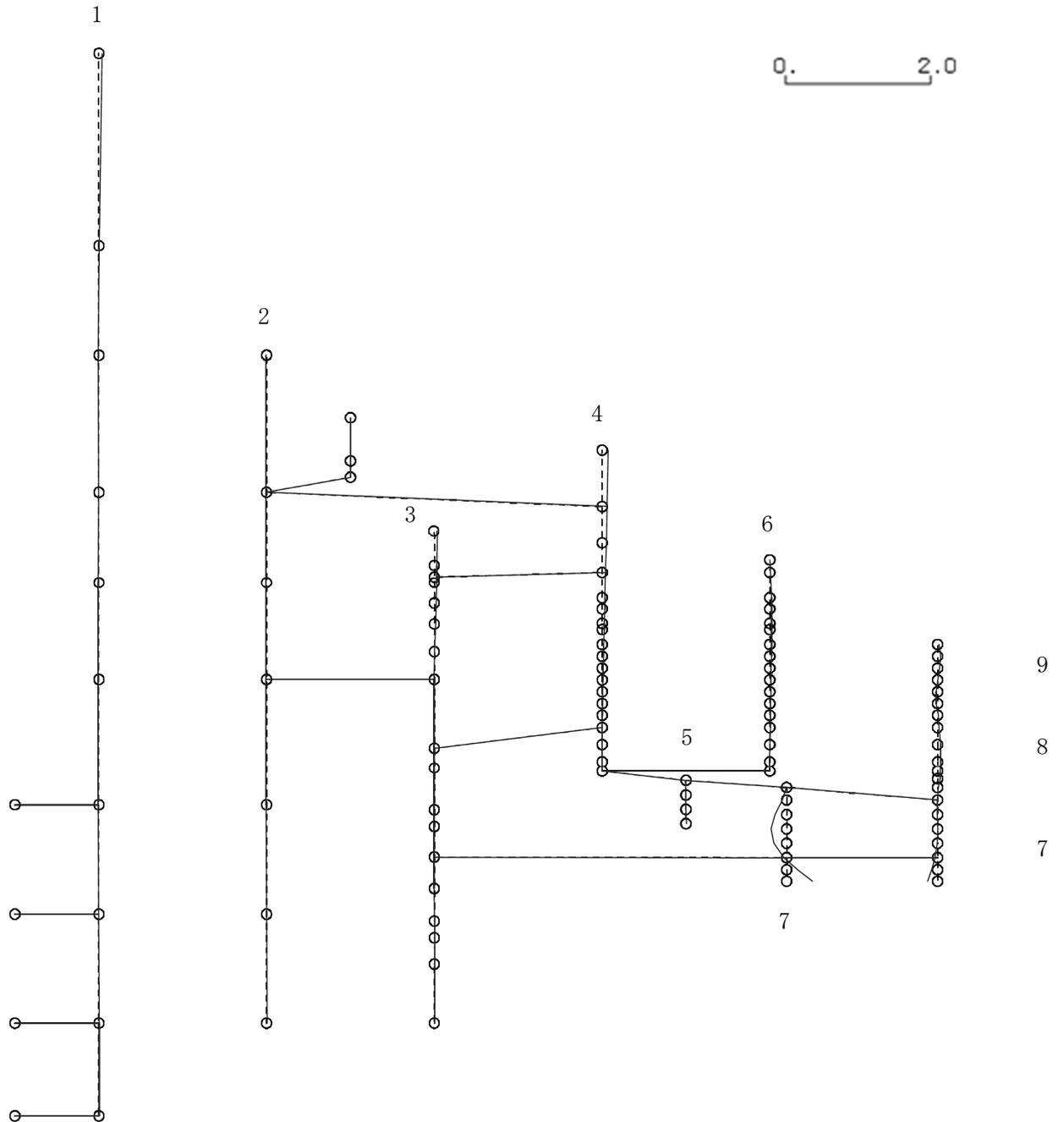
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-27 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.318



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-28 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.210

K6 ① VI-2-3-1 R0

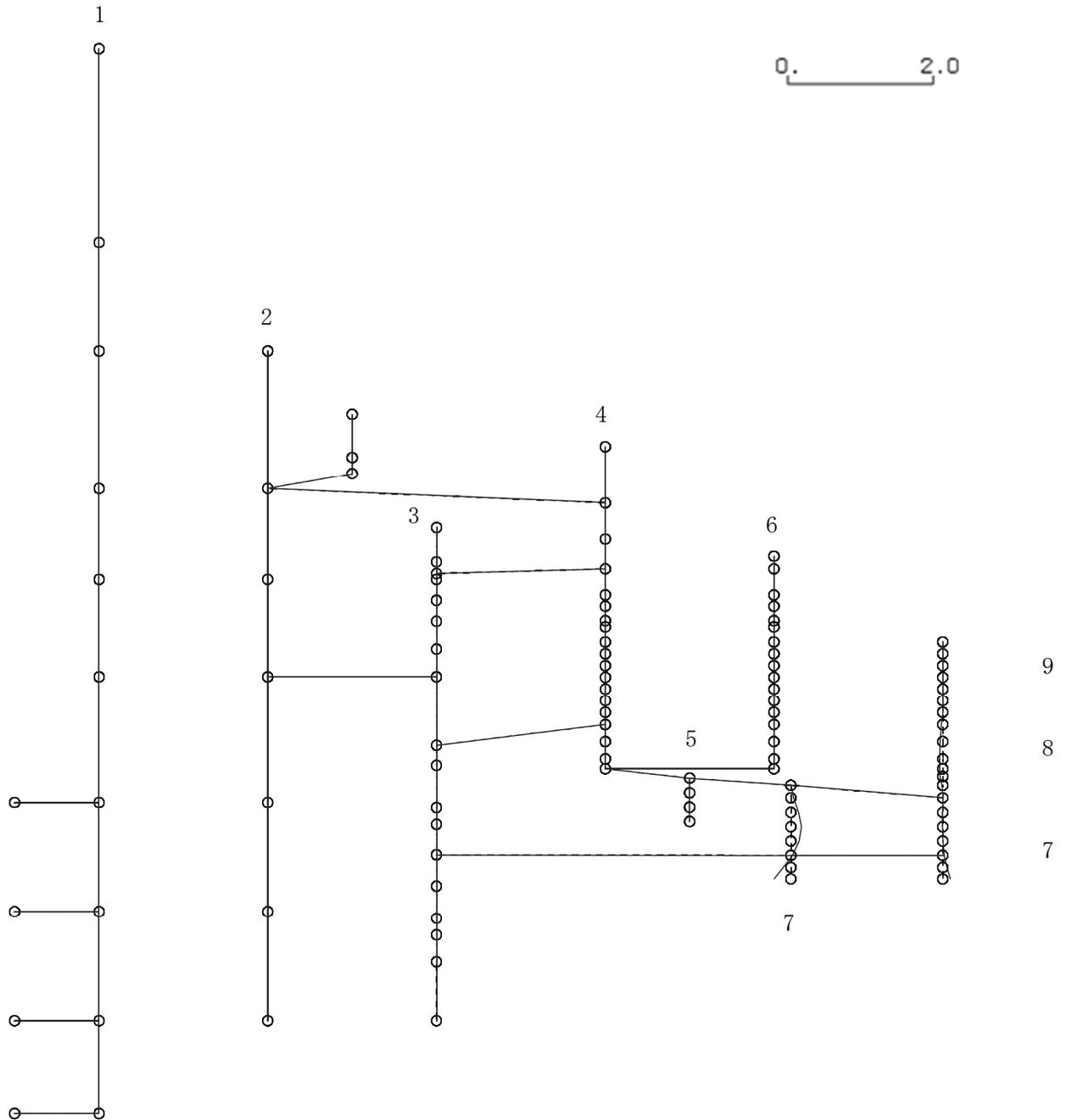


図 4-29 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010

K6 ① VI-2-3-1 R0

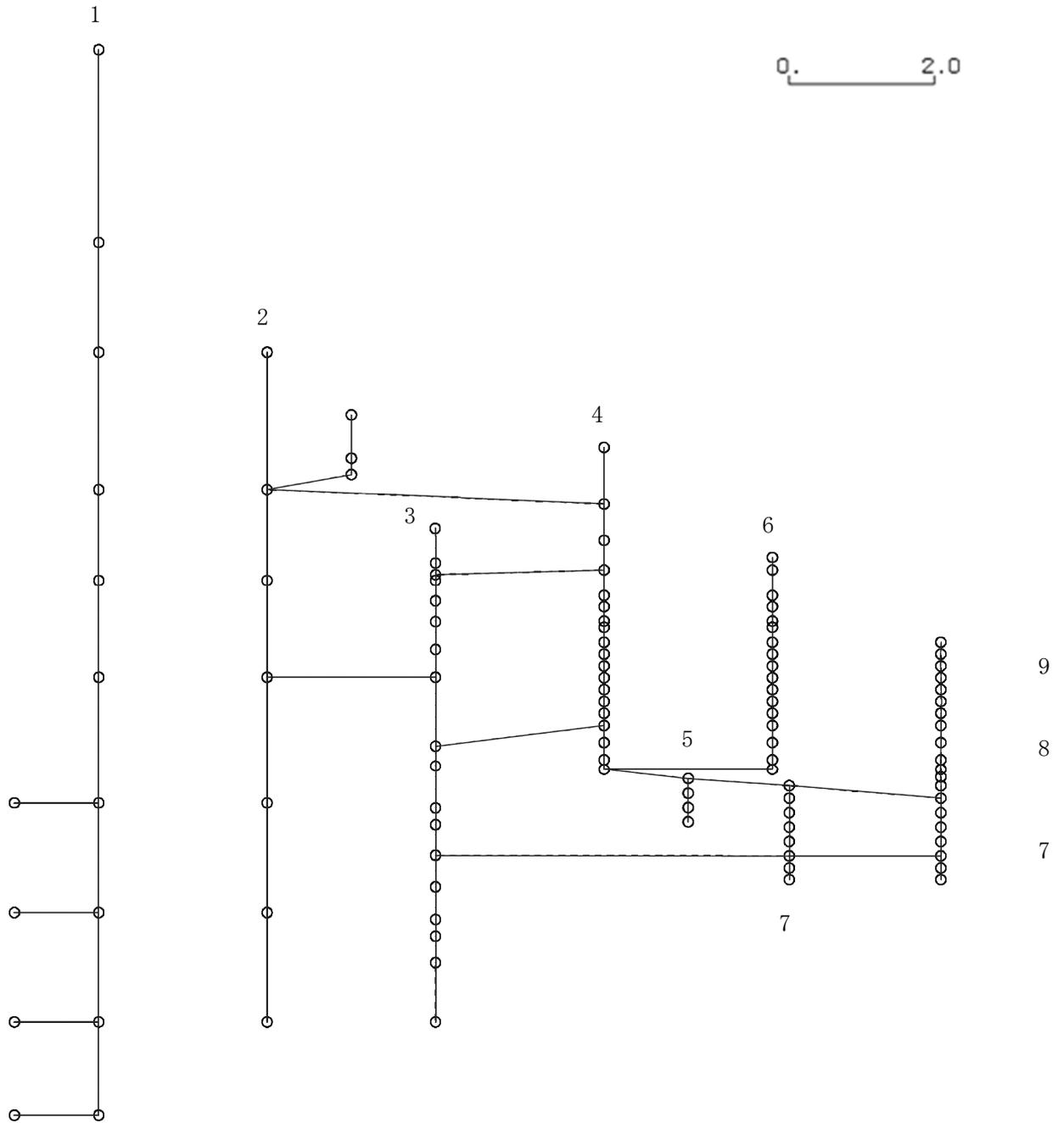
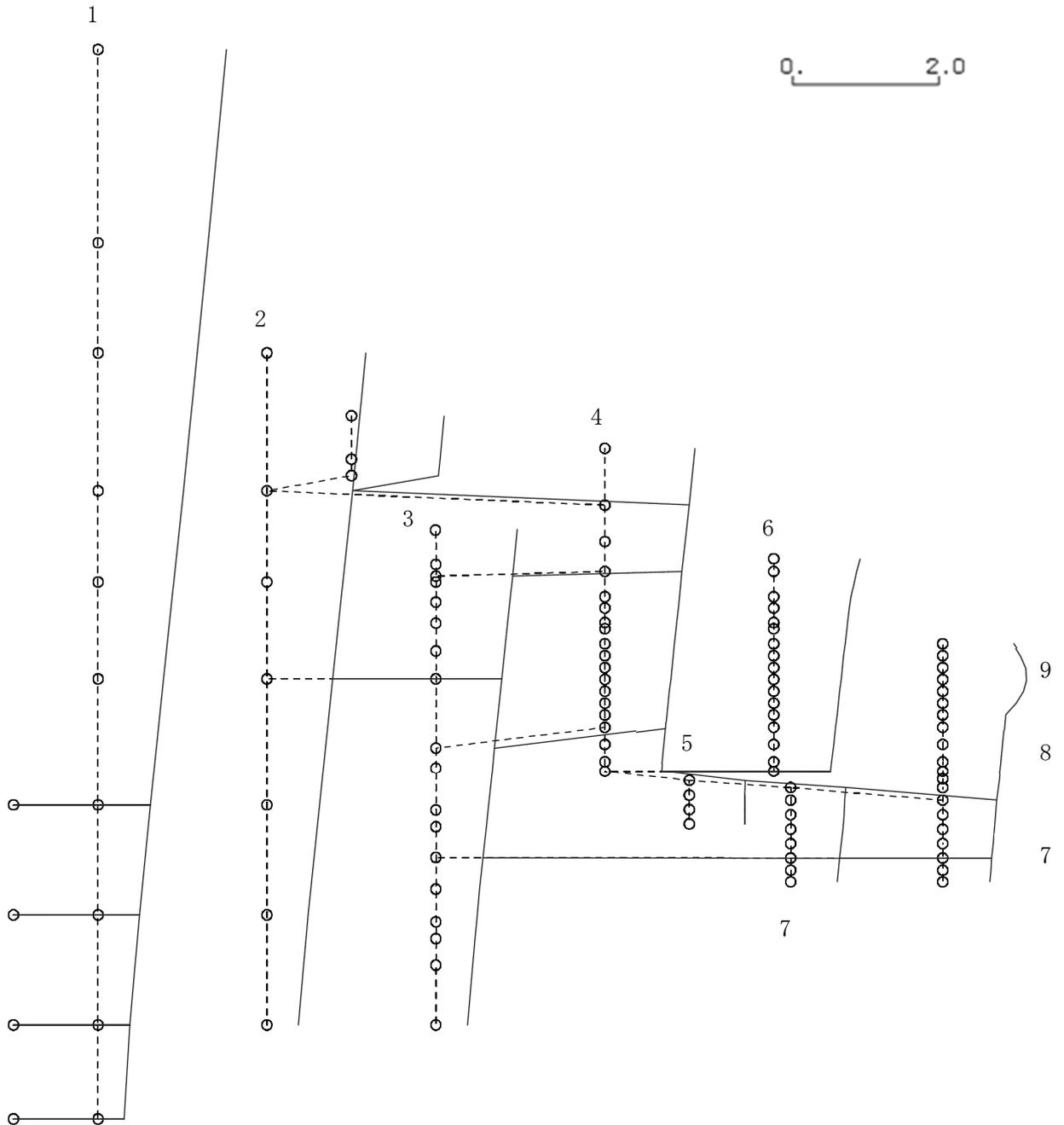


図 4-30 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.426 刺激係数 ; 1.588



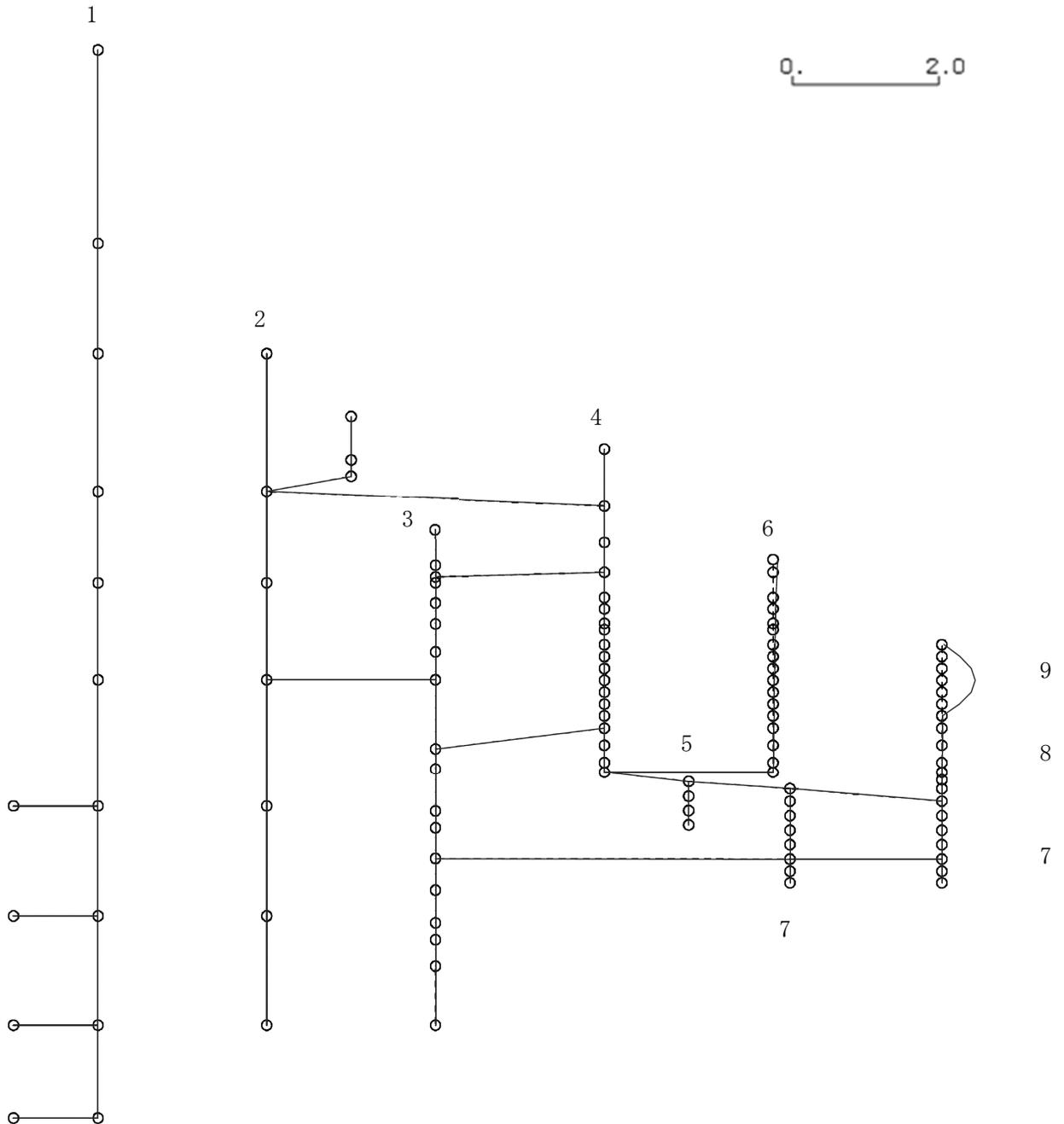
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-31 第1次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.416



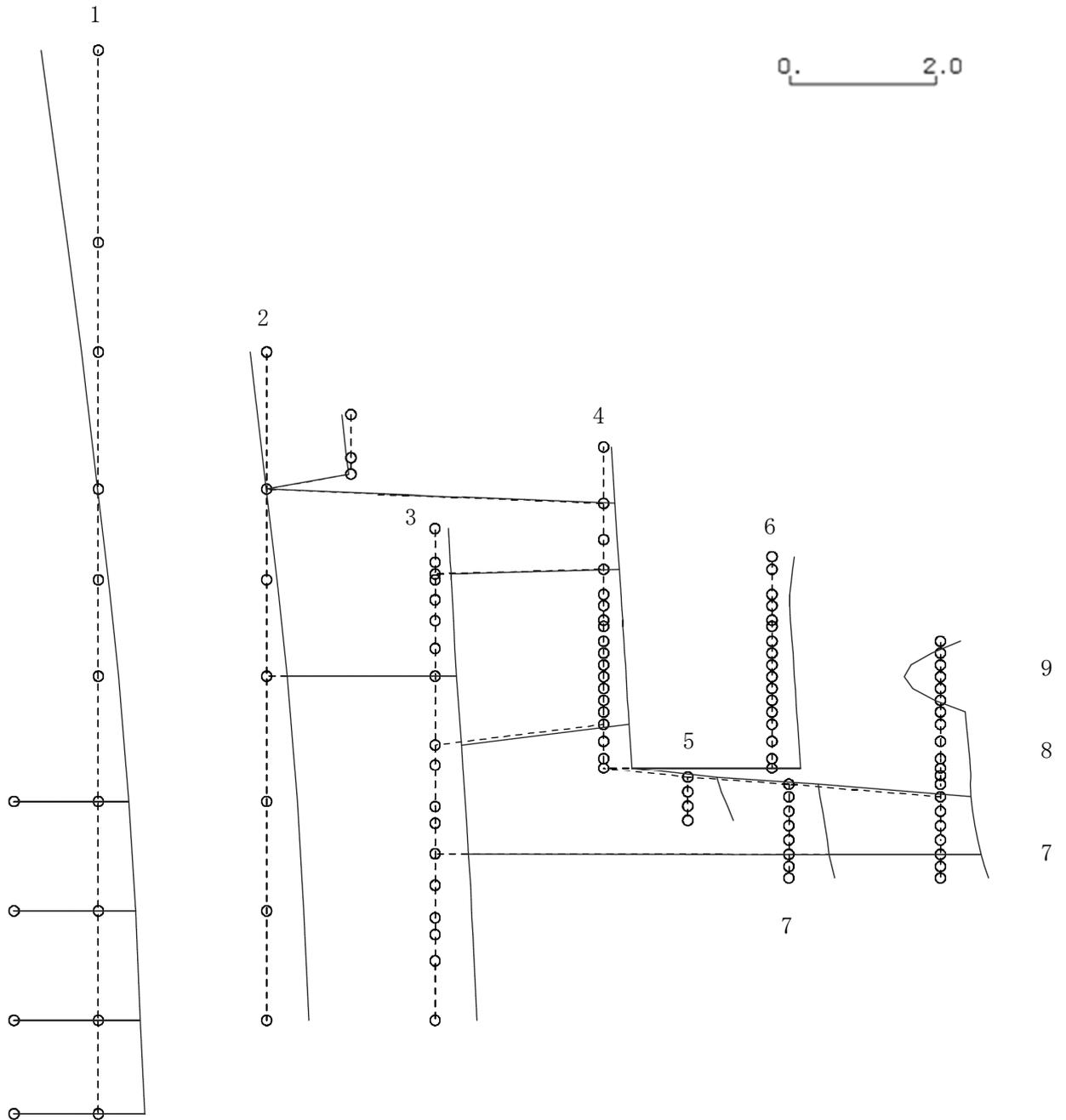
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-32 第2次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.706



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-33 第3次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.469

K6 ① VI-2-3-1 R0

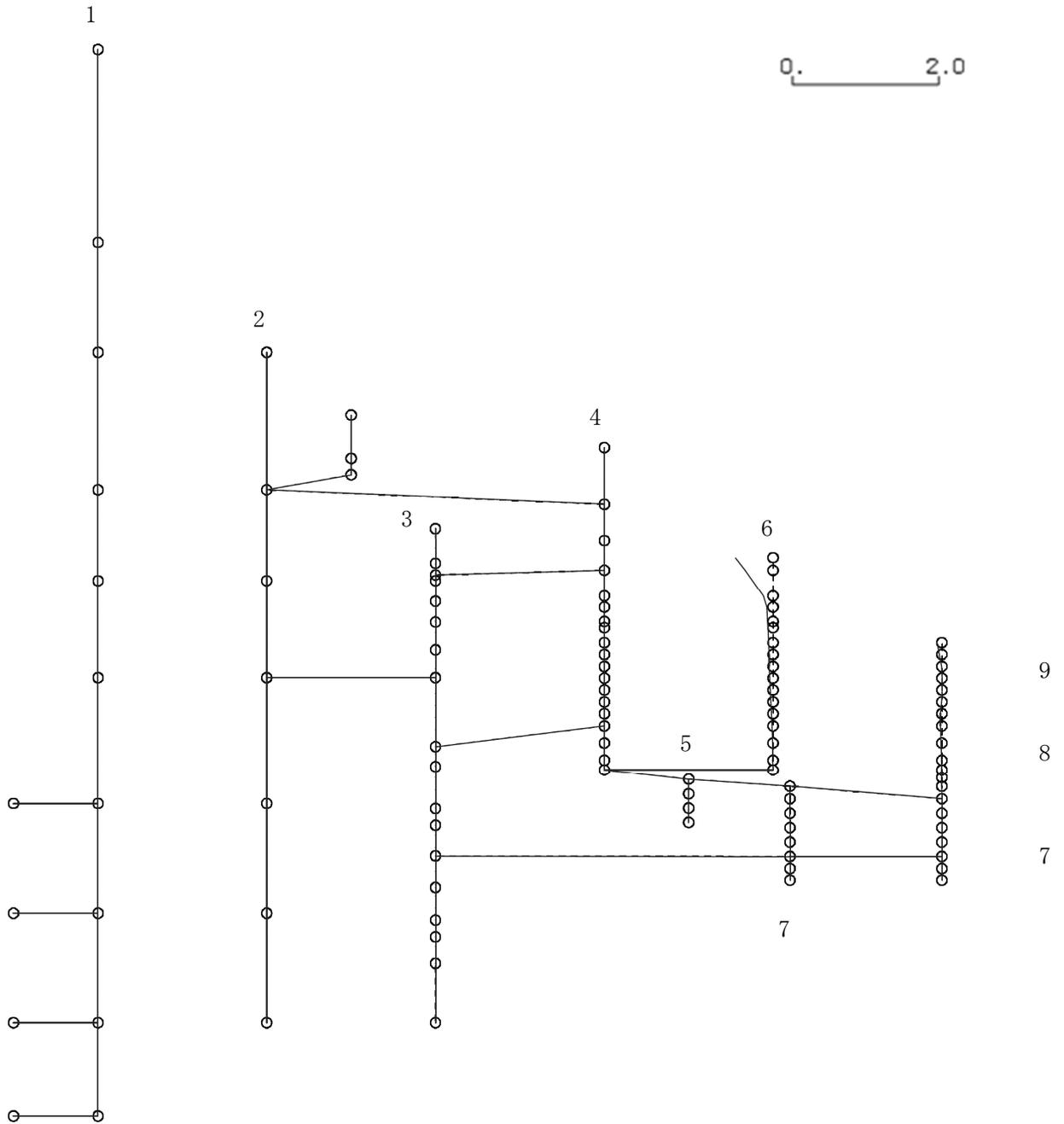


図4-34 第4次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.285

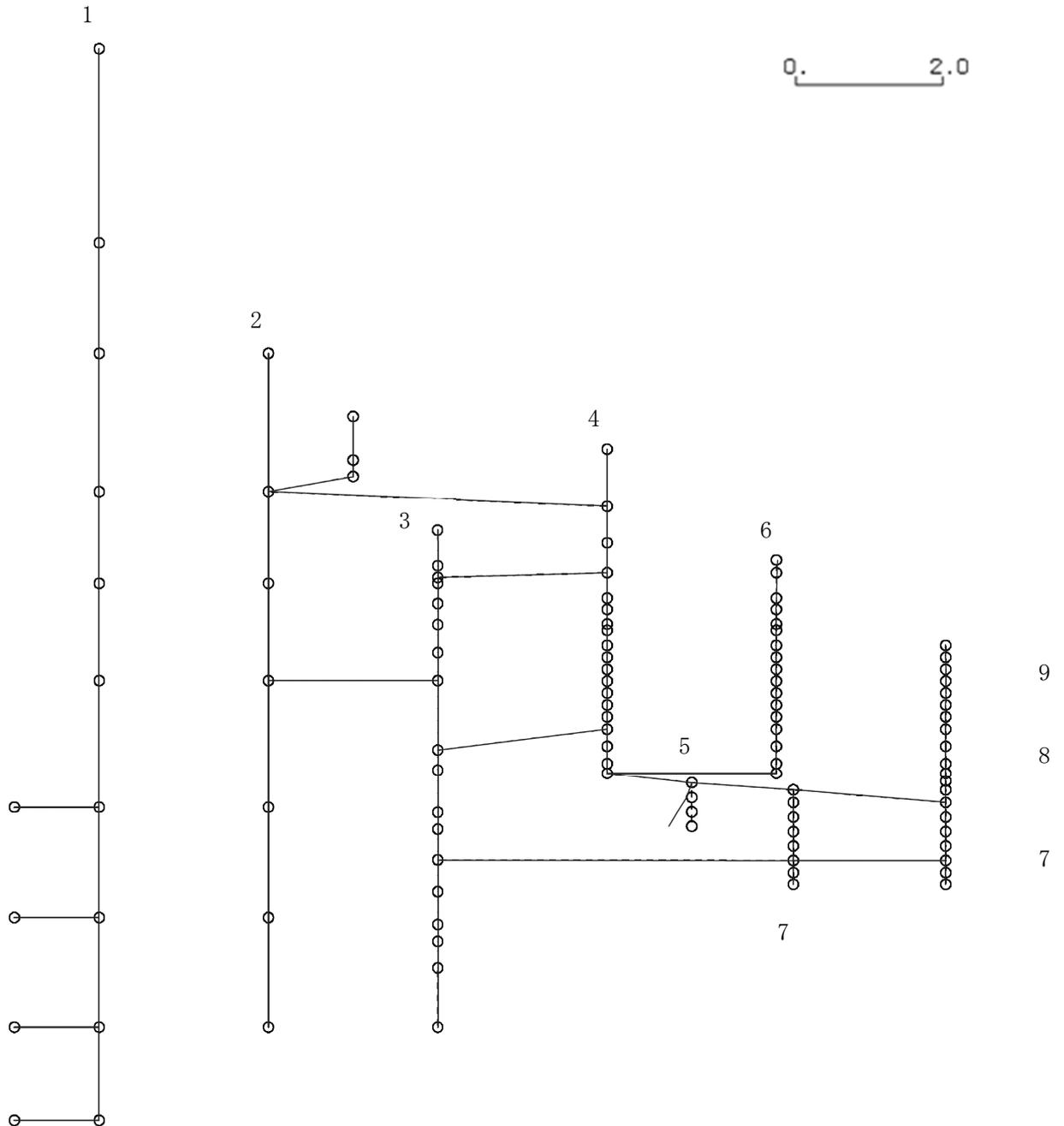
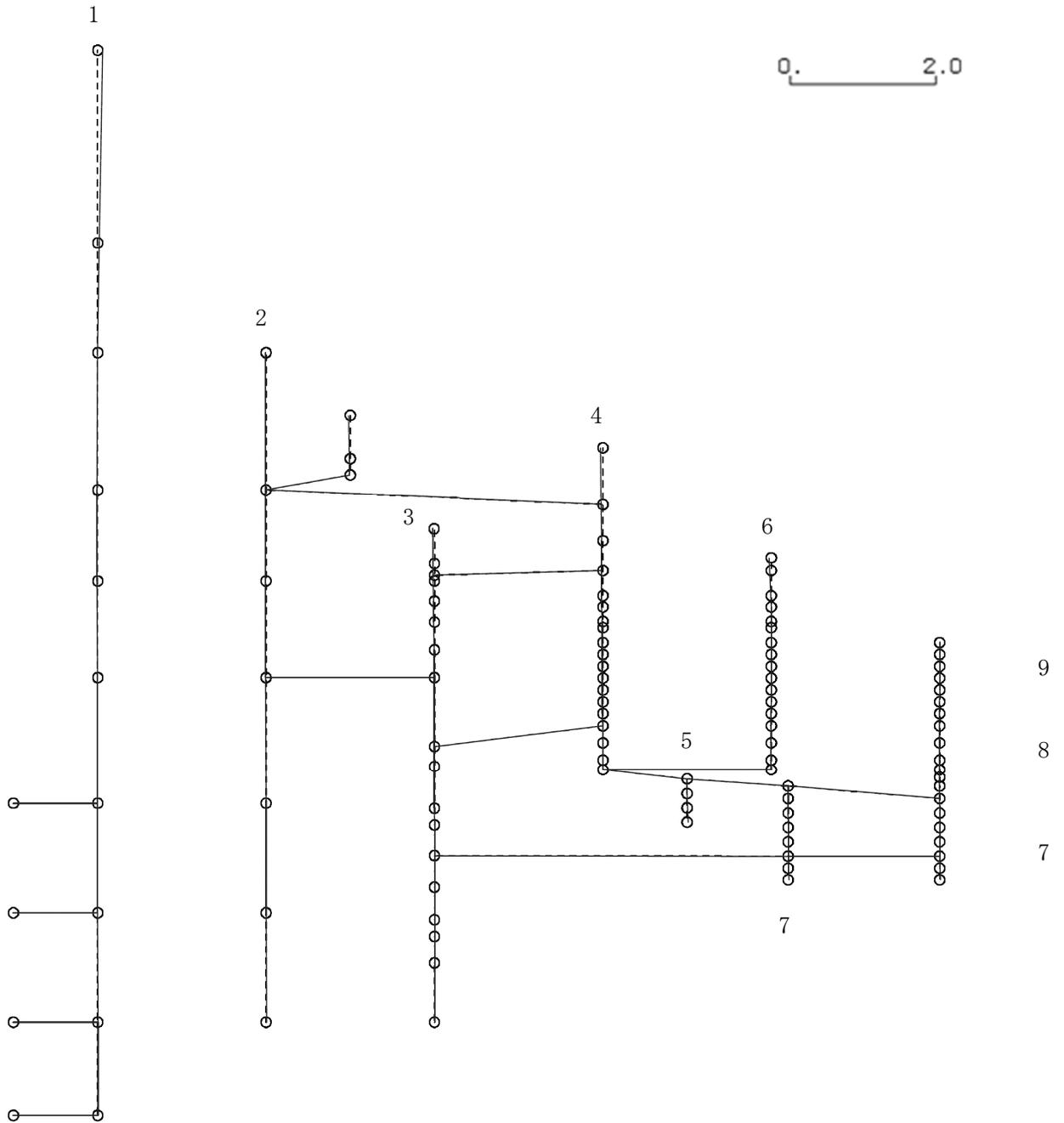


図 4-35 第5次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



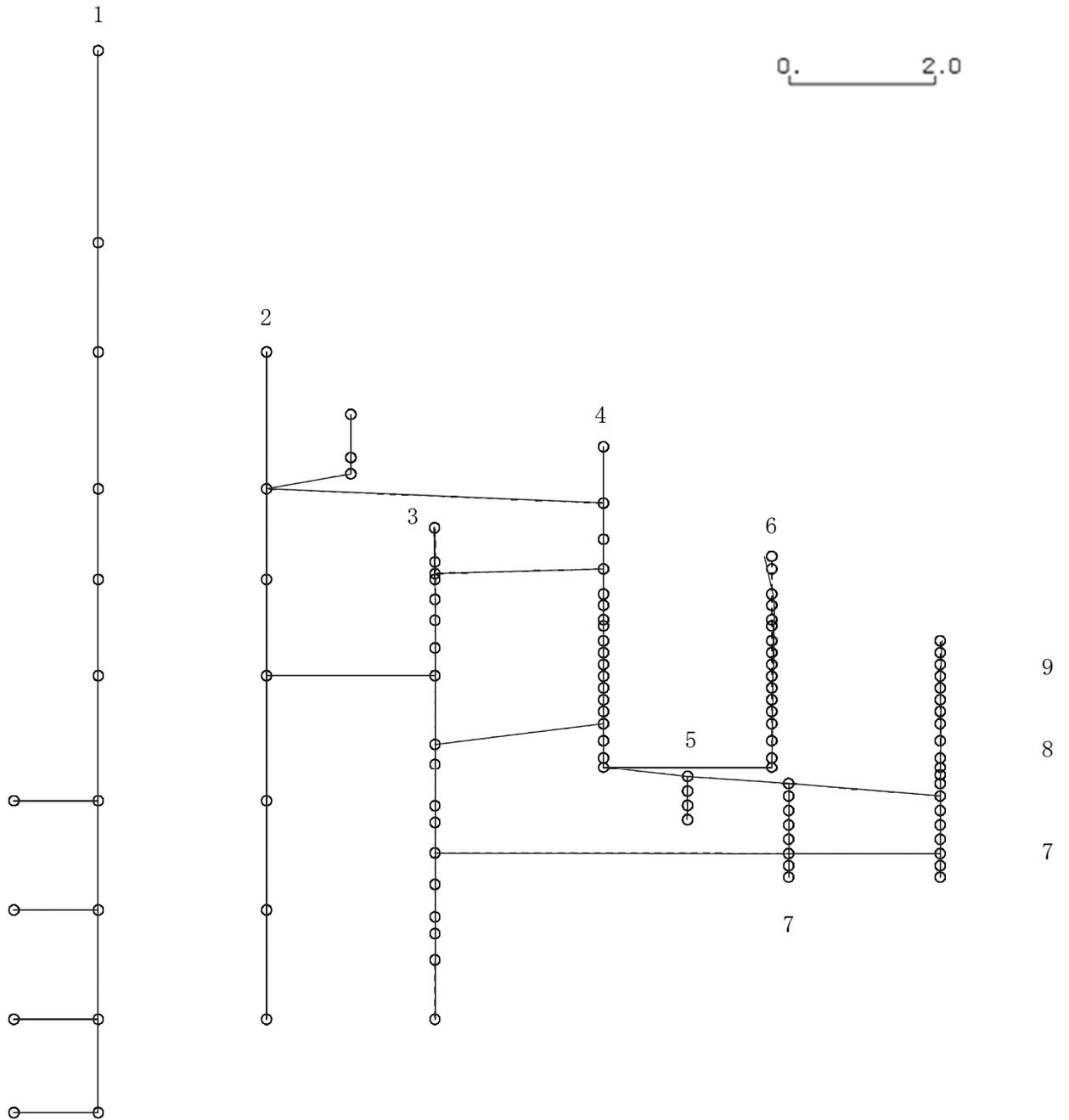
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-36 第6次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.092



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-37 第7次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.055

K6 ① VI-2-3-1 R0

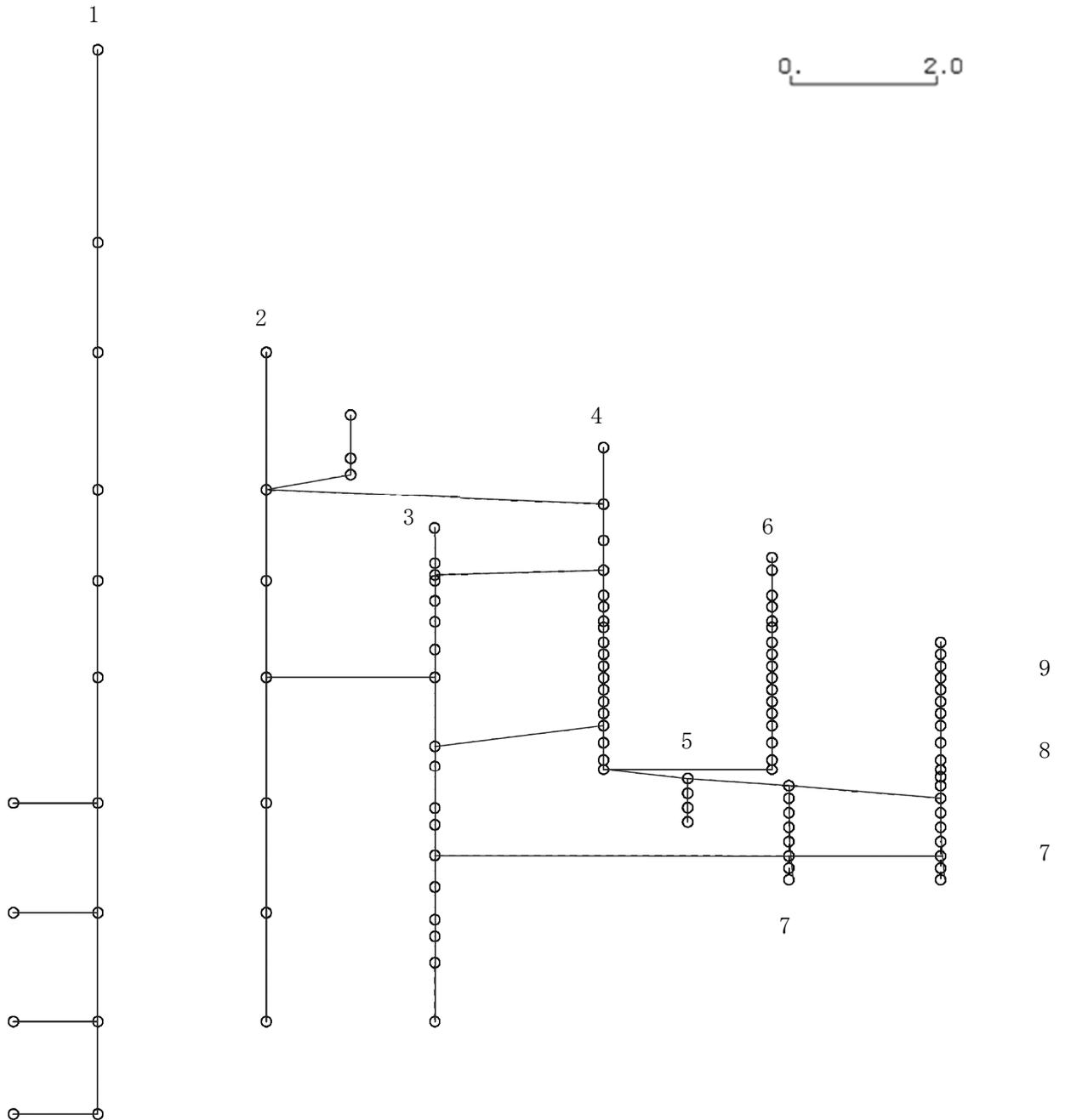
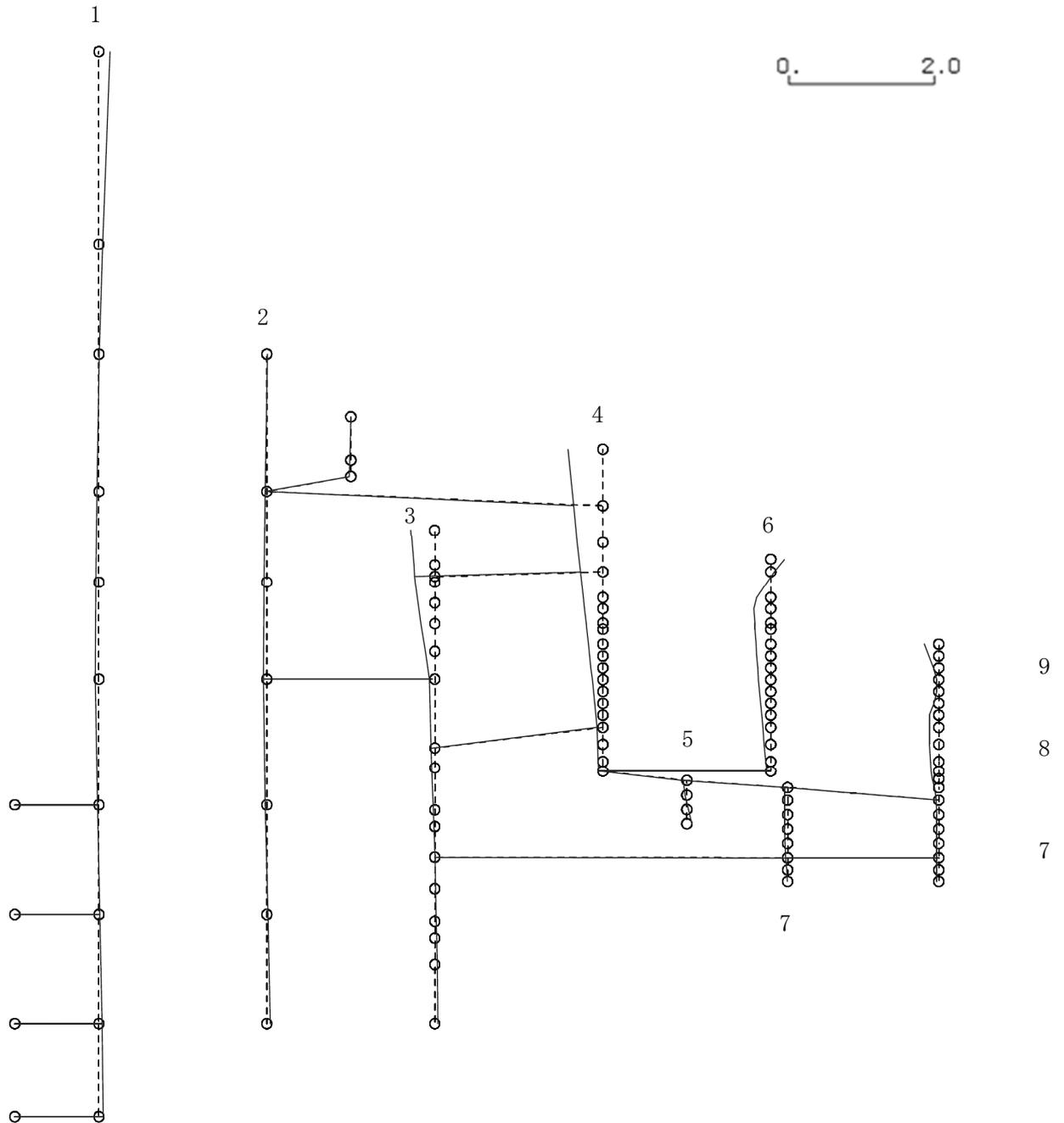


図4-38 第8次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.434



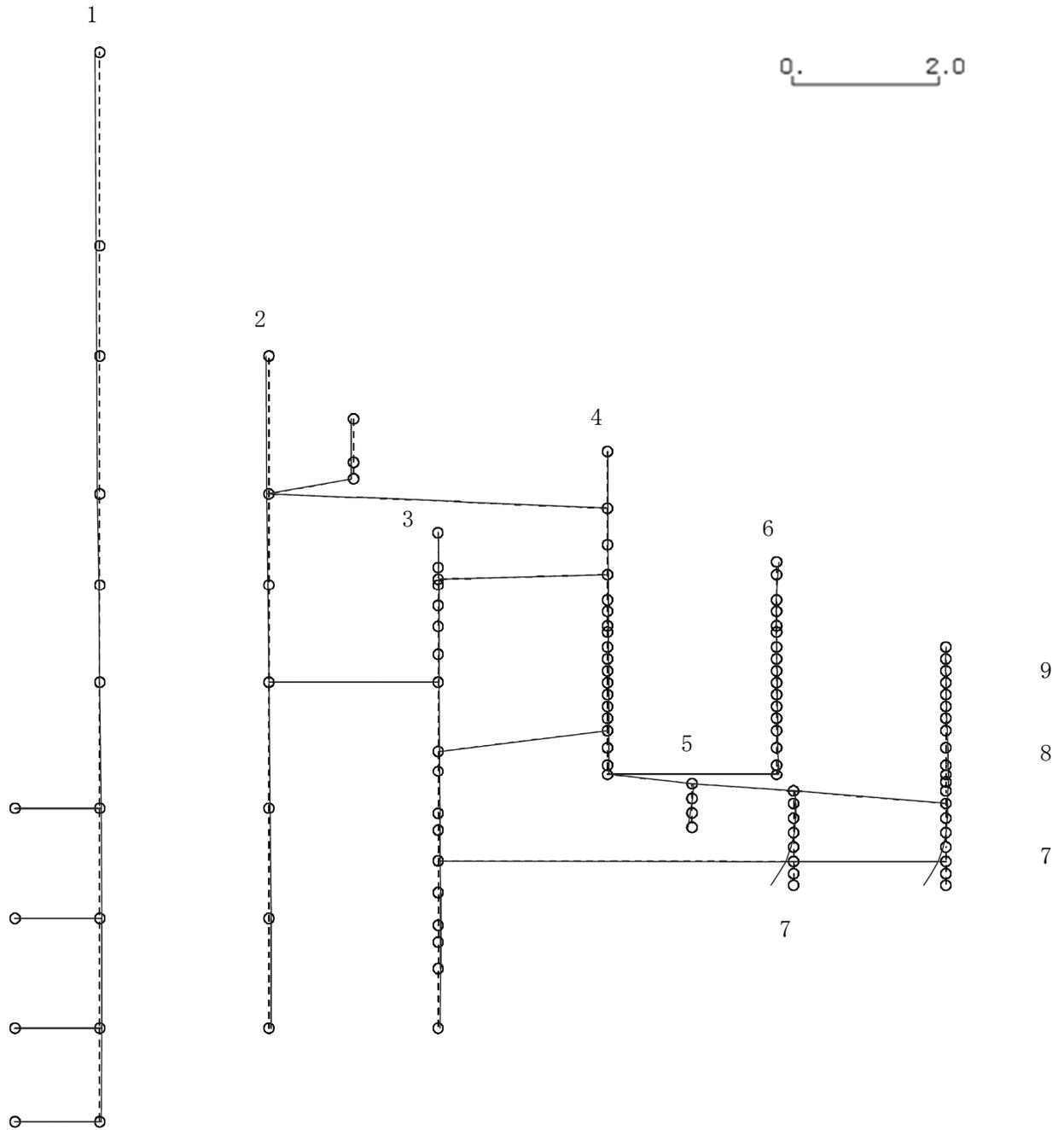
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-39 第9次刺激関数モード (NS方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.278



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-40 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.157

K6 ① VI-2-3-1 R0

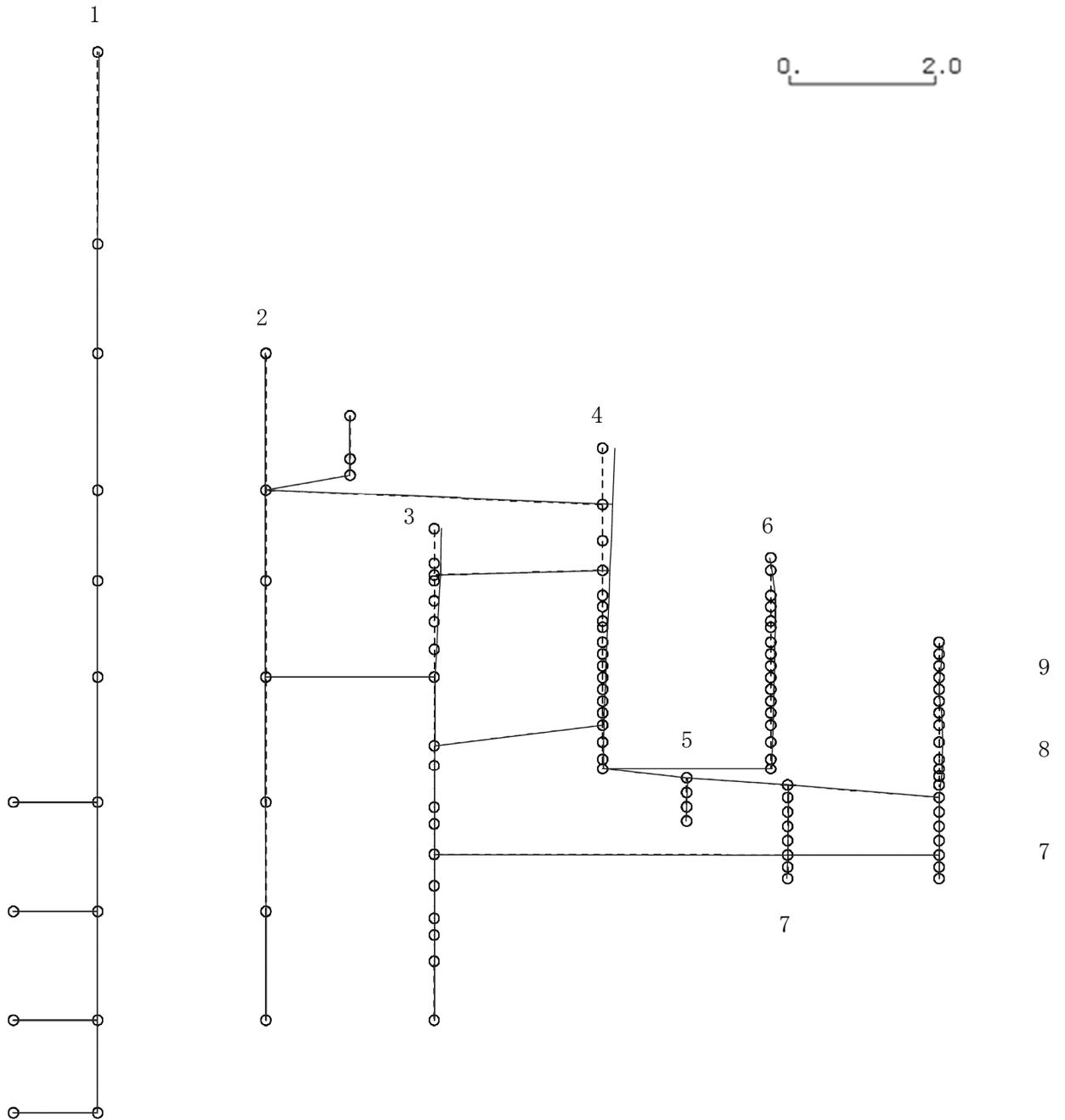


図 4-41 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078

K6 ① VI-2-3-1 R0

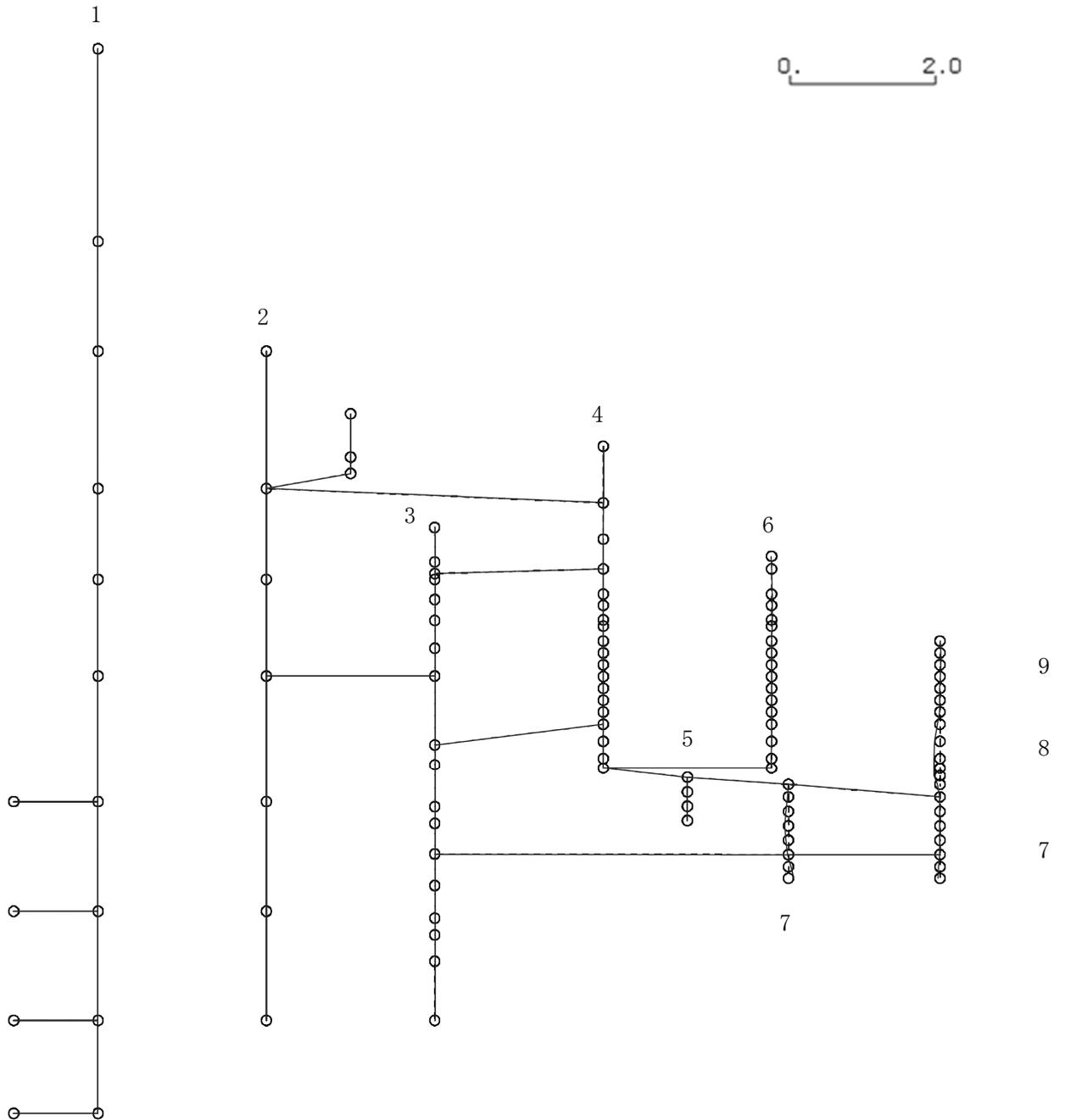


図 4-42 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.125

K6 ① VI-2-3-1 R0

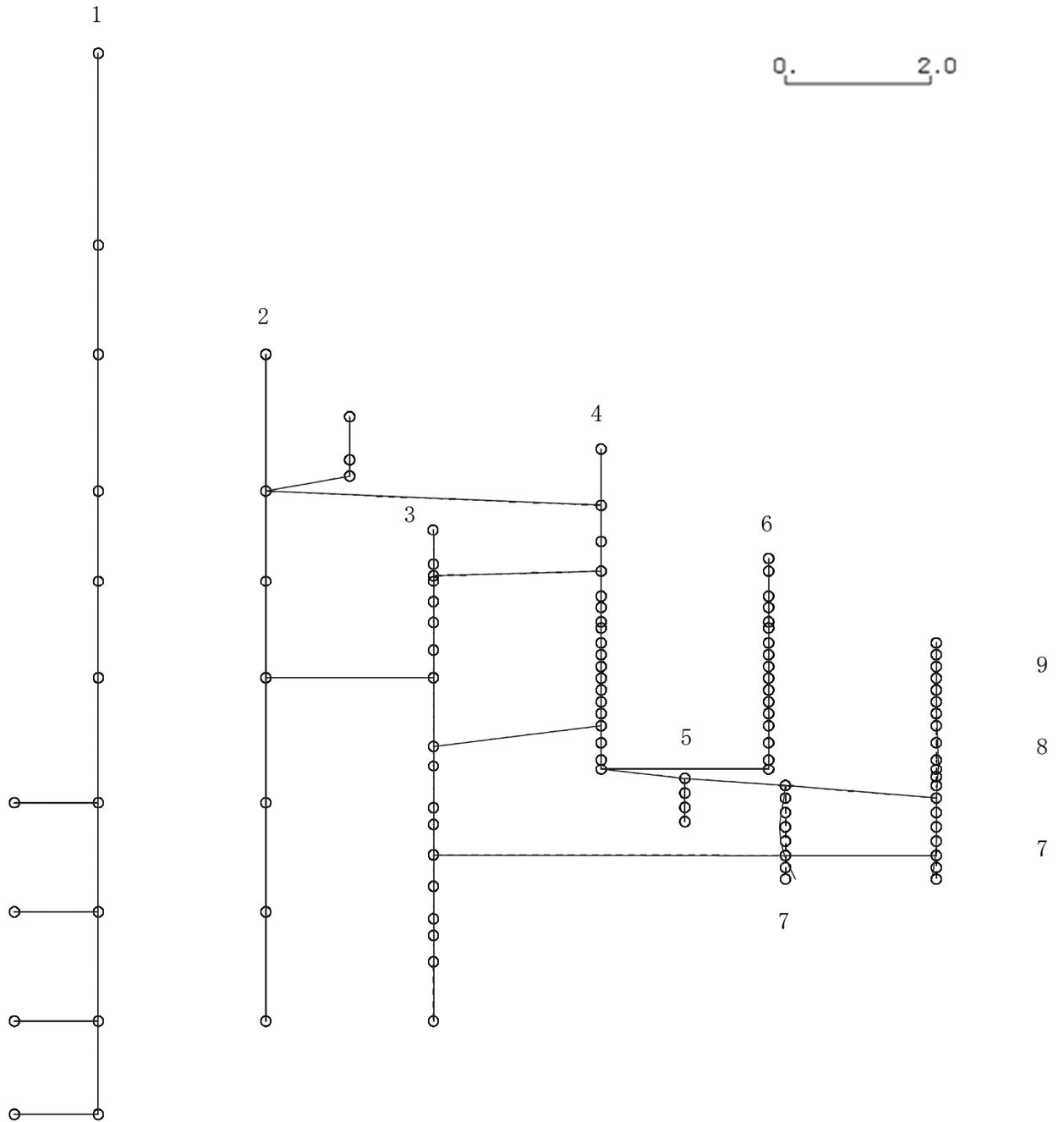
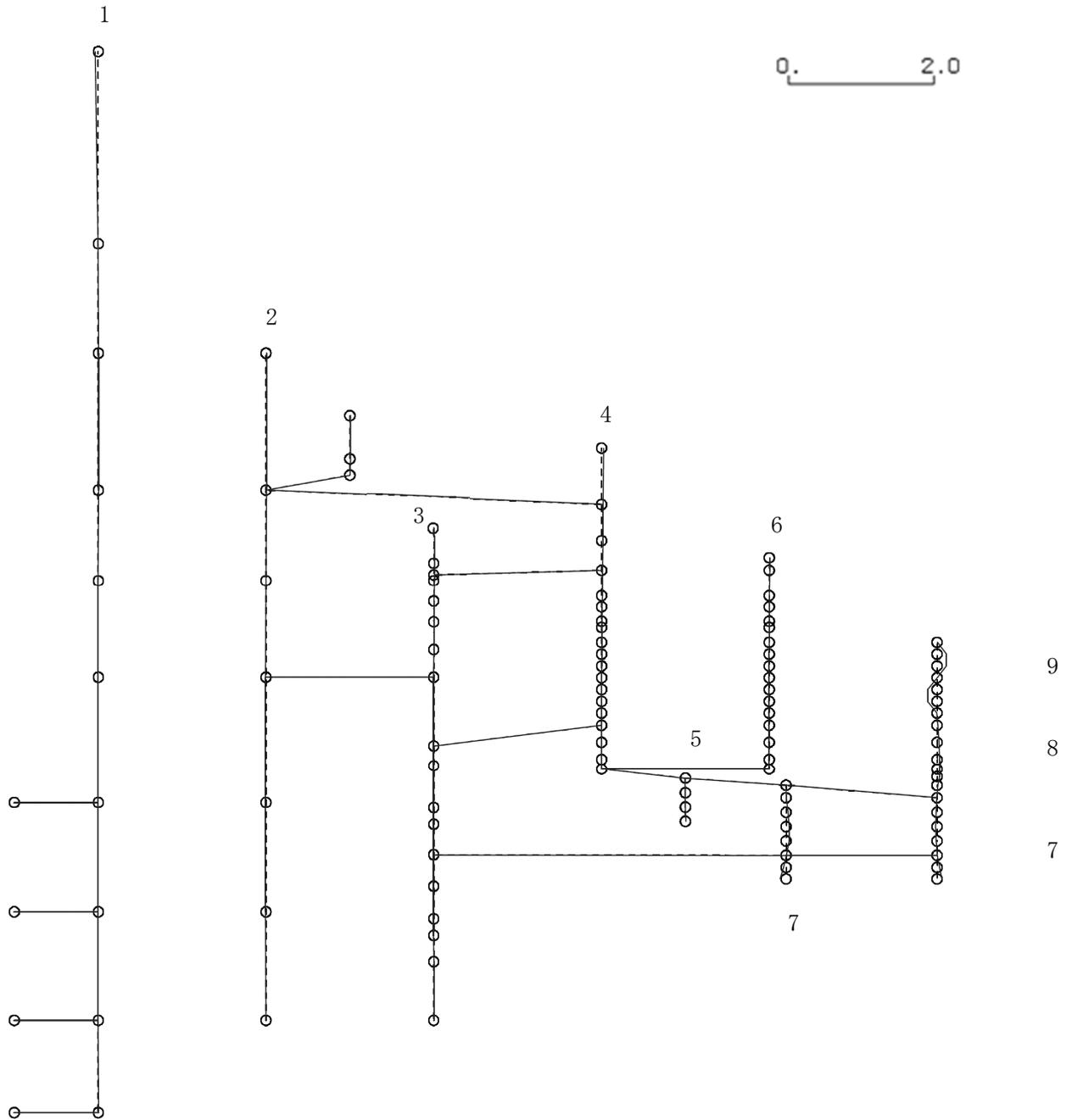


図 4-43 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.185



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-44 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.173

K6 ① VI-2-3-1 R0

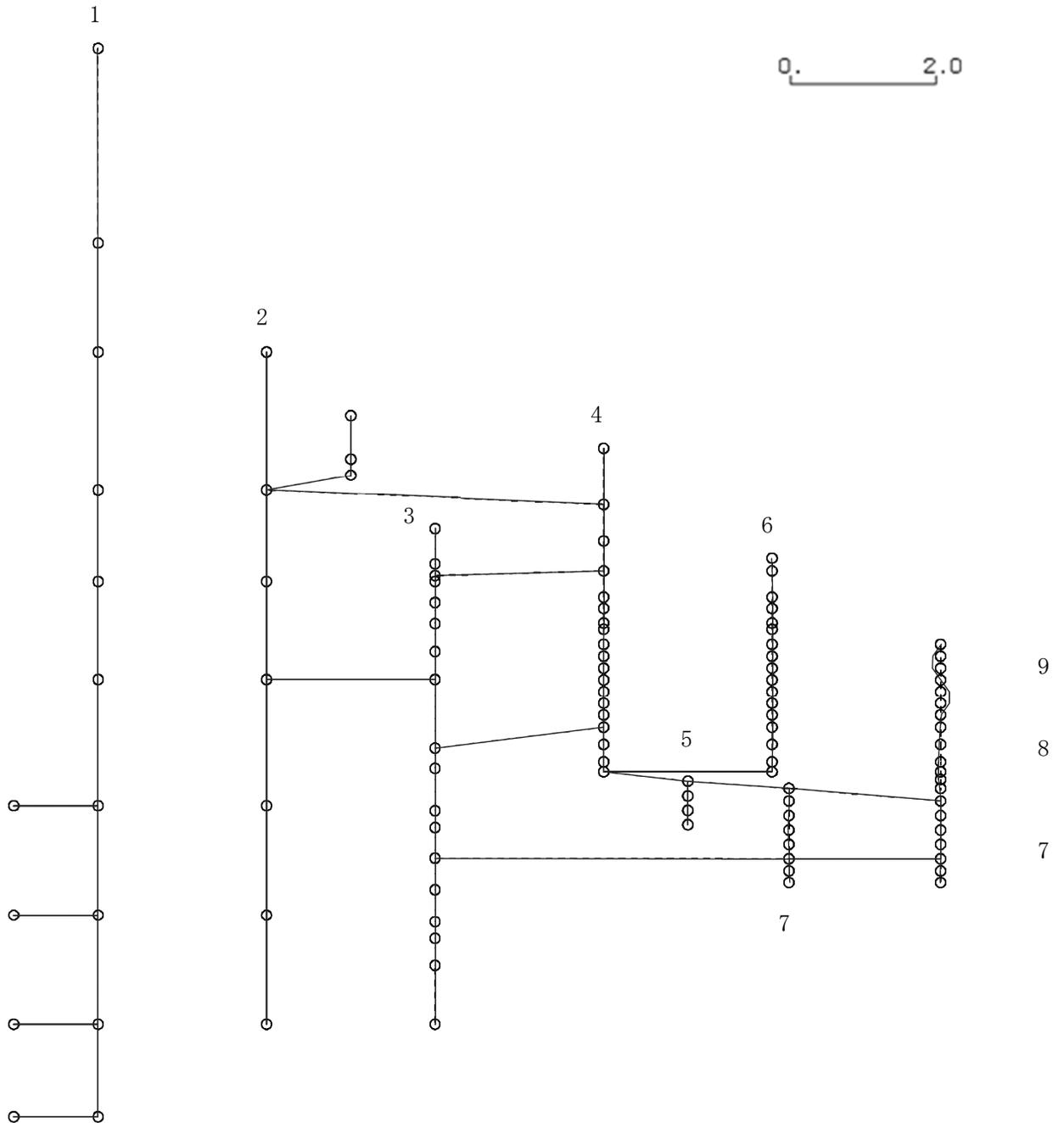
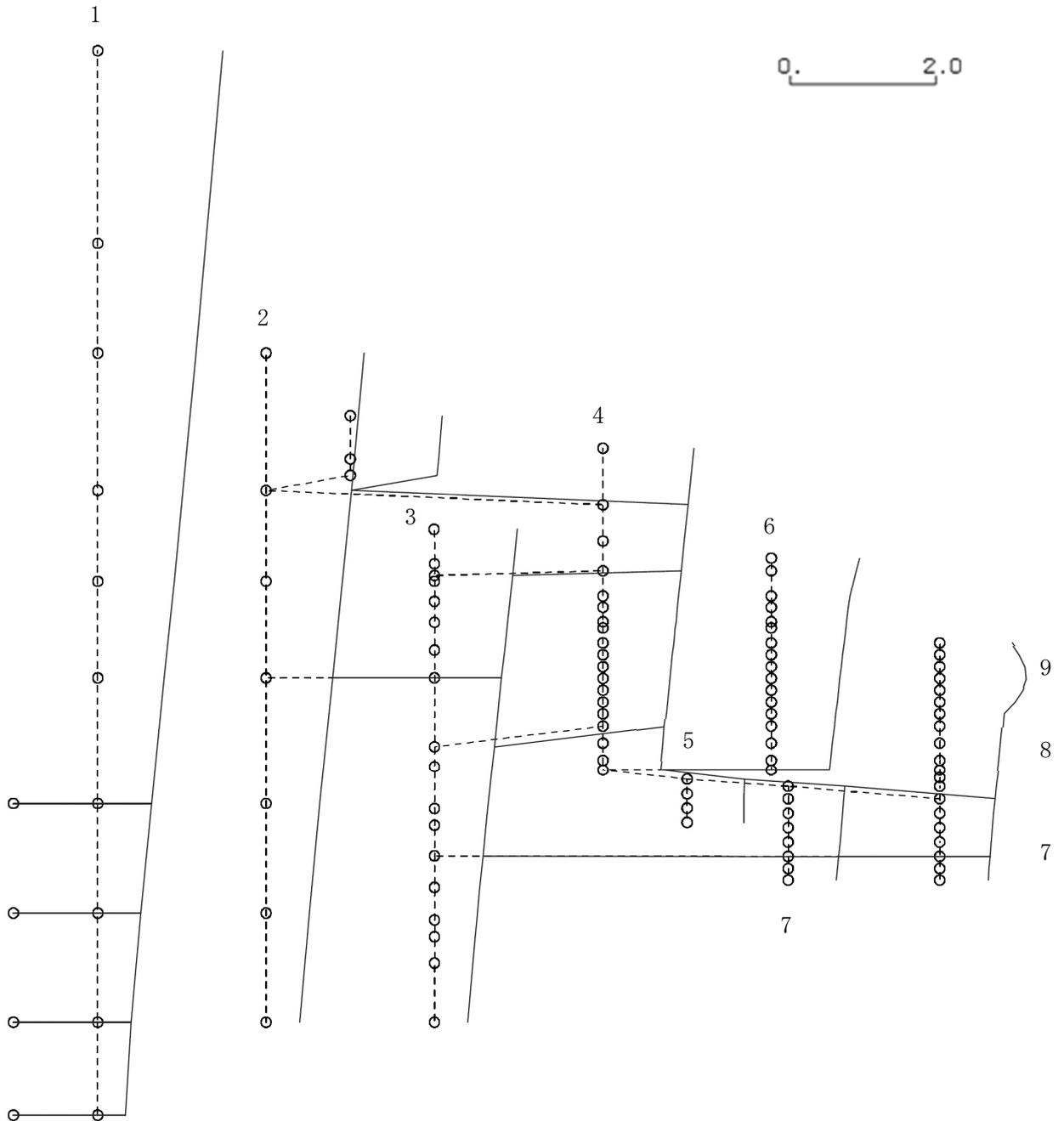


図 4-45 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.416 刺激係数 ; 1.550



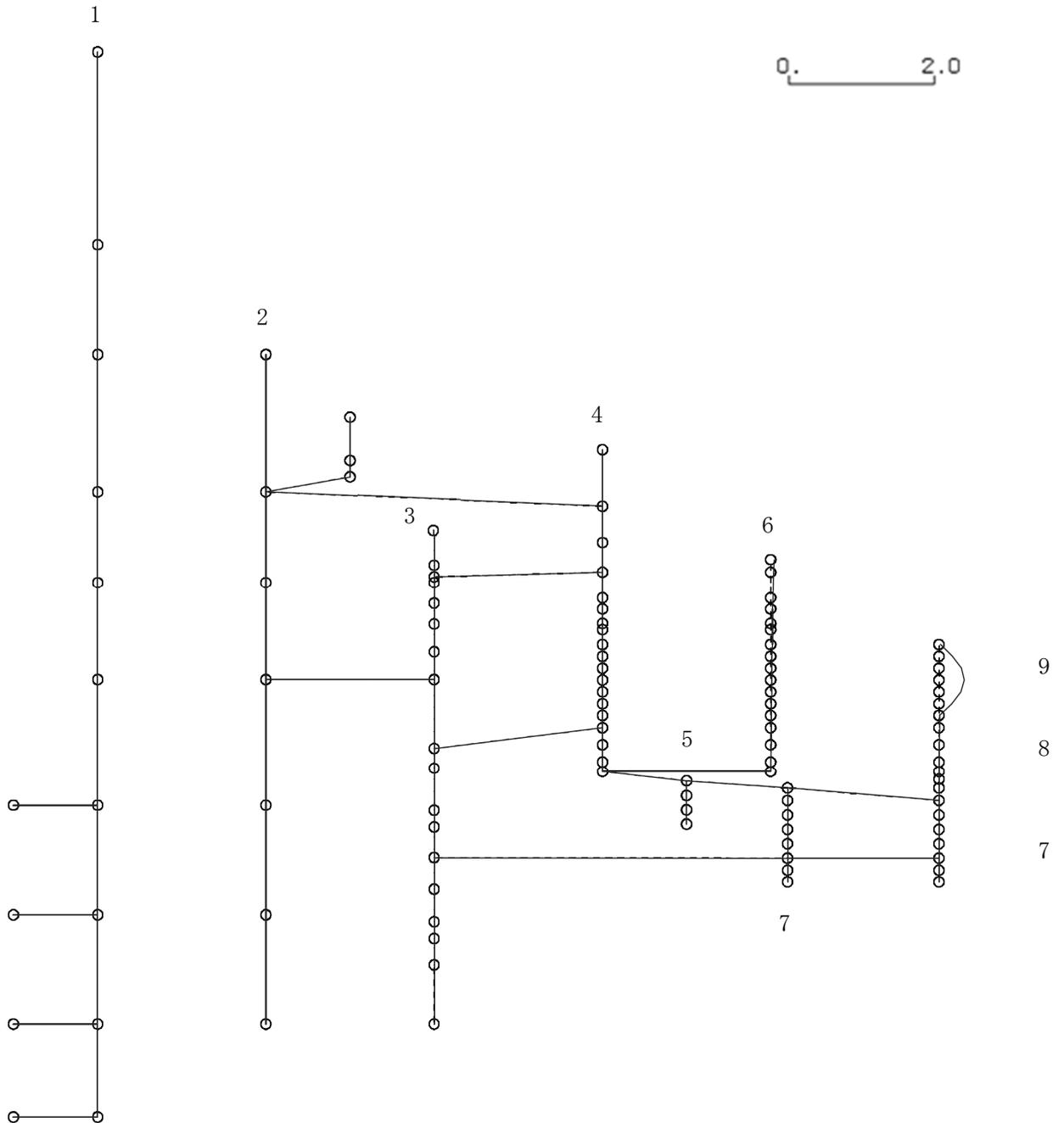
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-46 第1次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.313



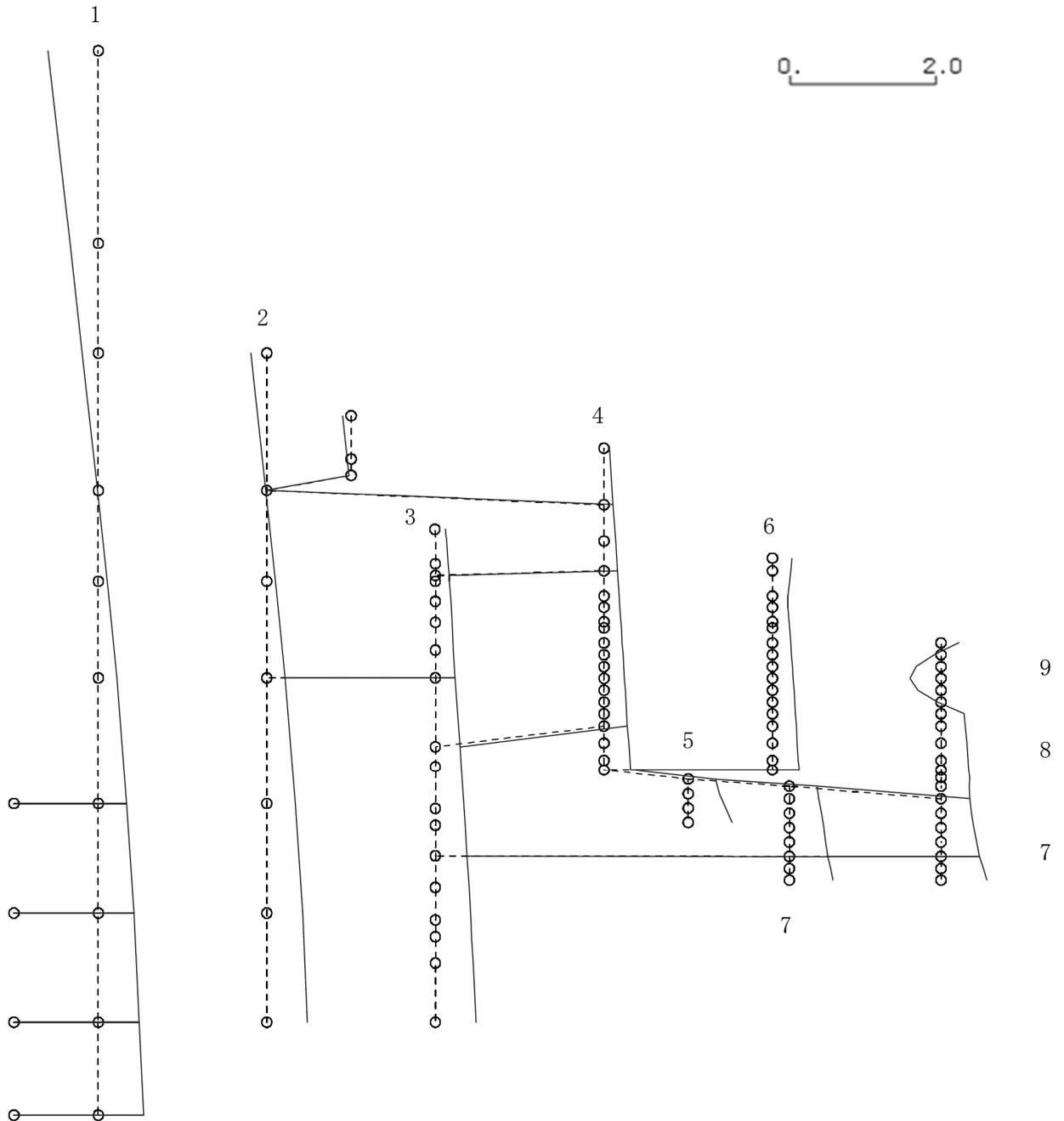
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-47 第2次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.624



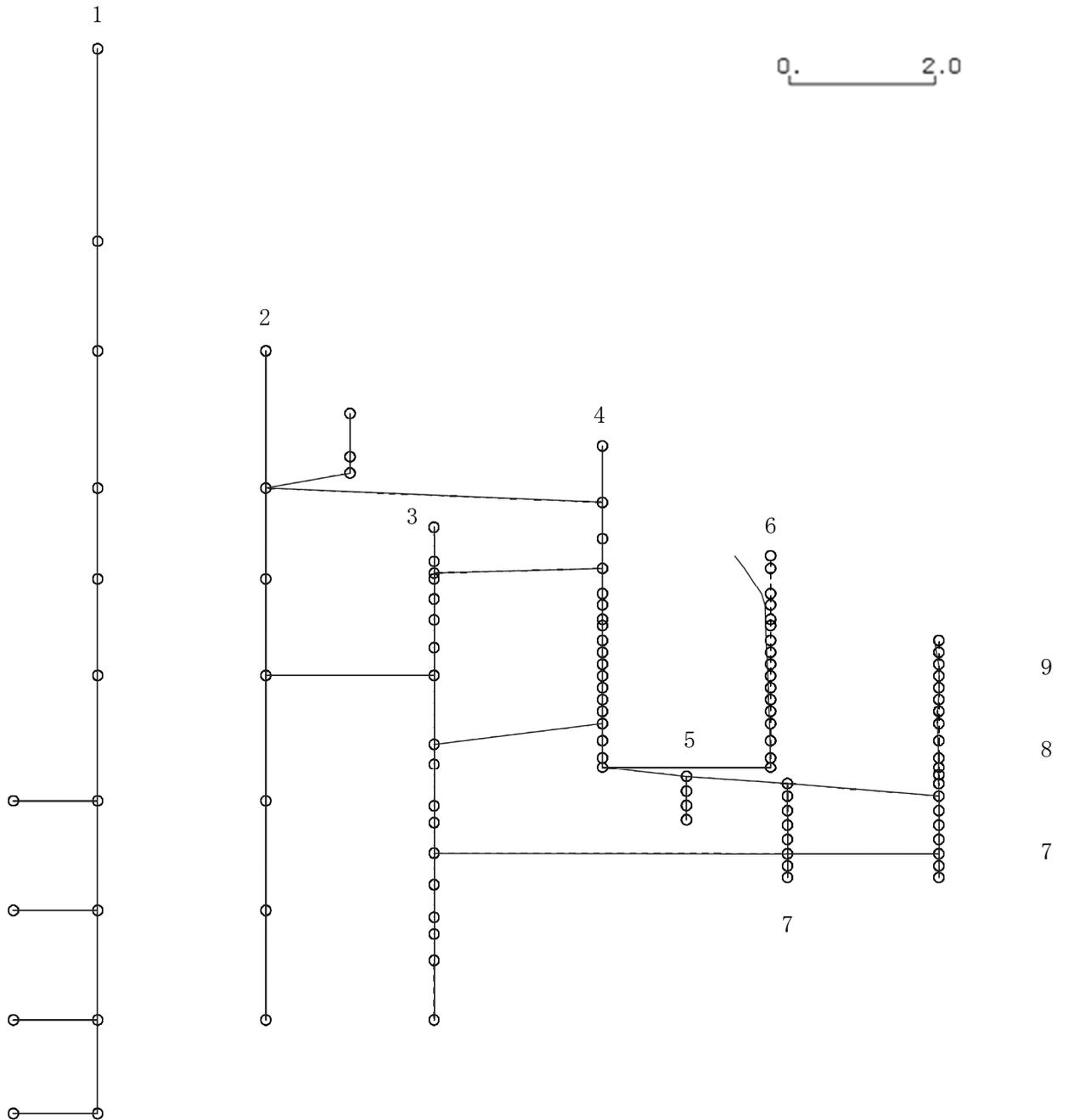
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-48 第3次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.440



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-49 第4次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.258

K6 ① VI-2-3-1 R0

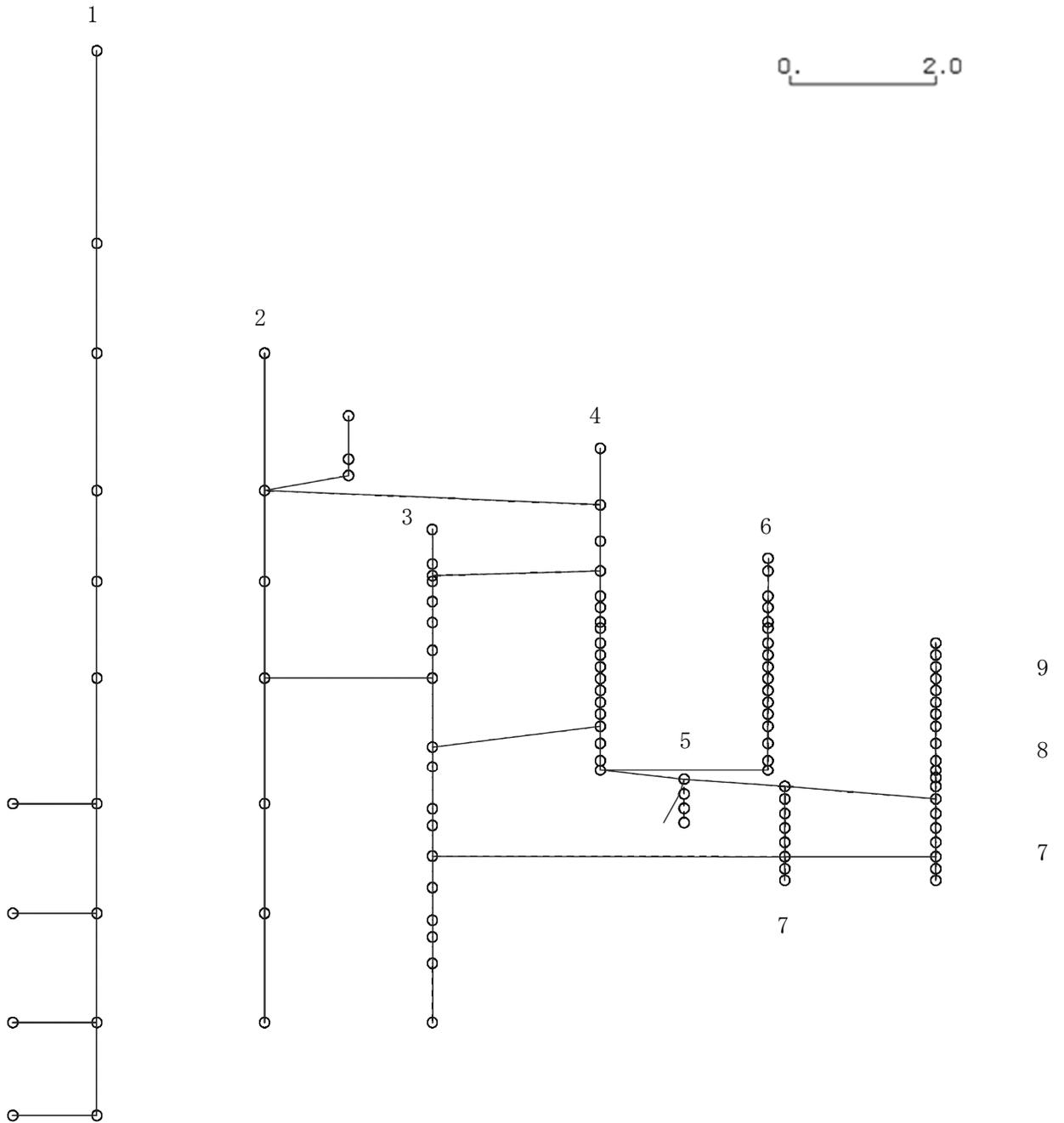


図4-50 第5次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.127

K6 ① VI-2-3-1 R0

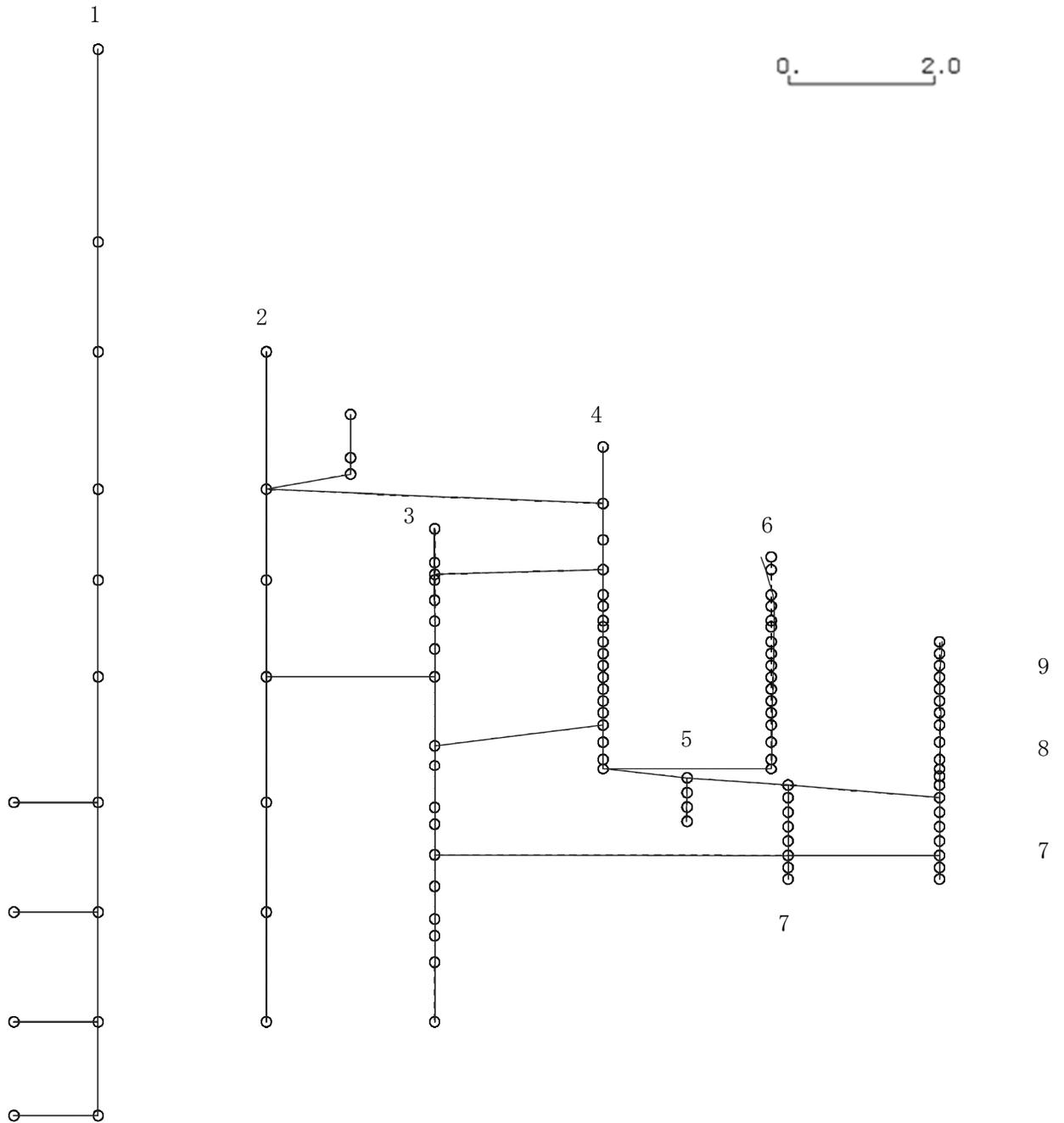
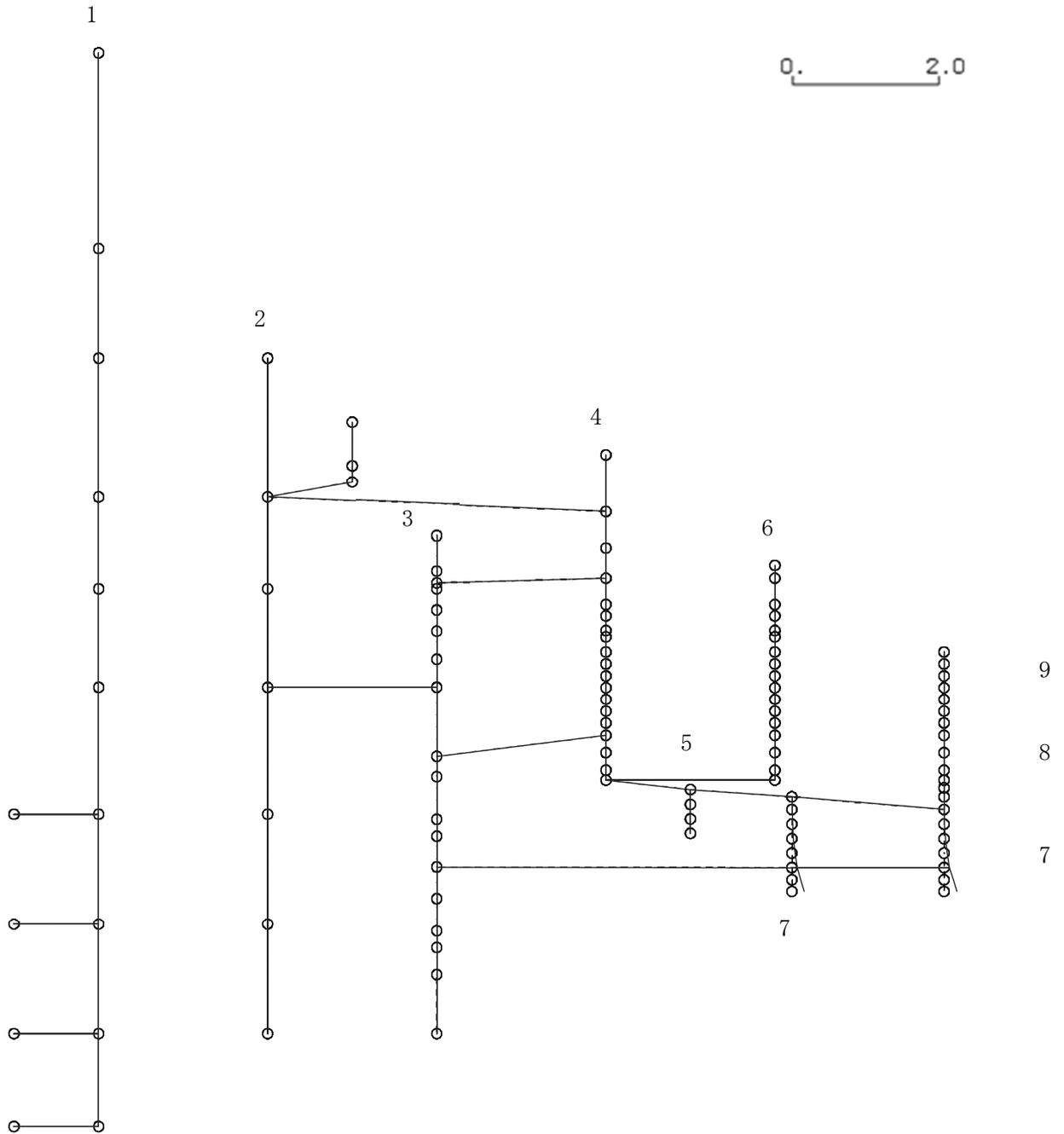


図4-51 第6次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.160



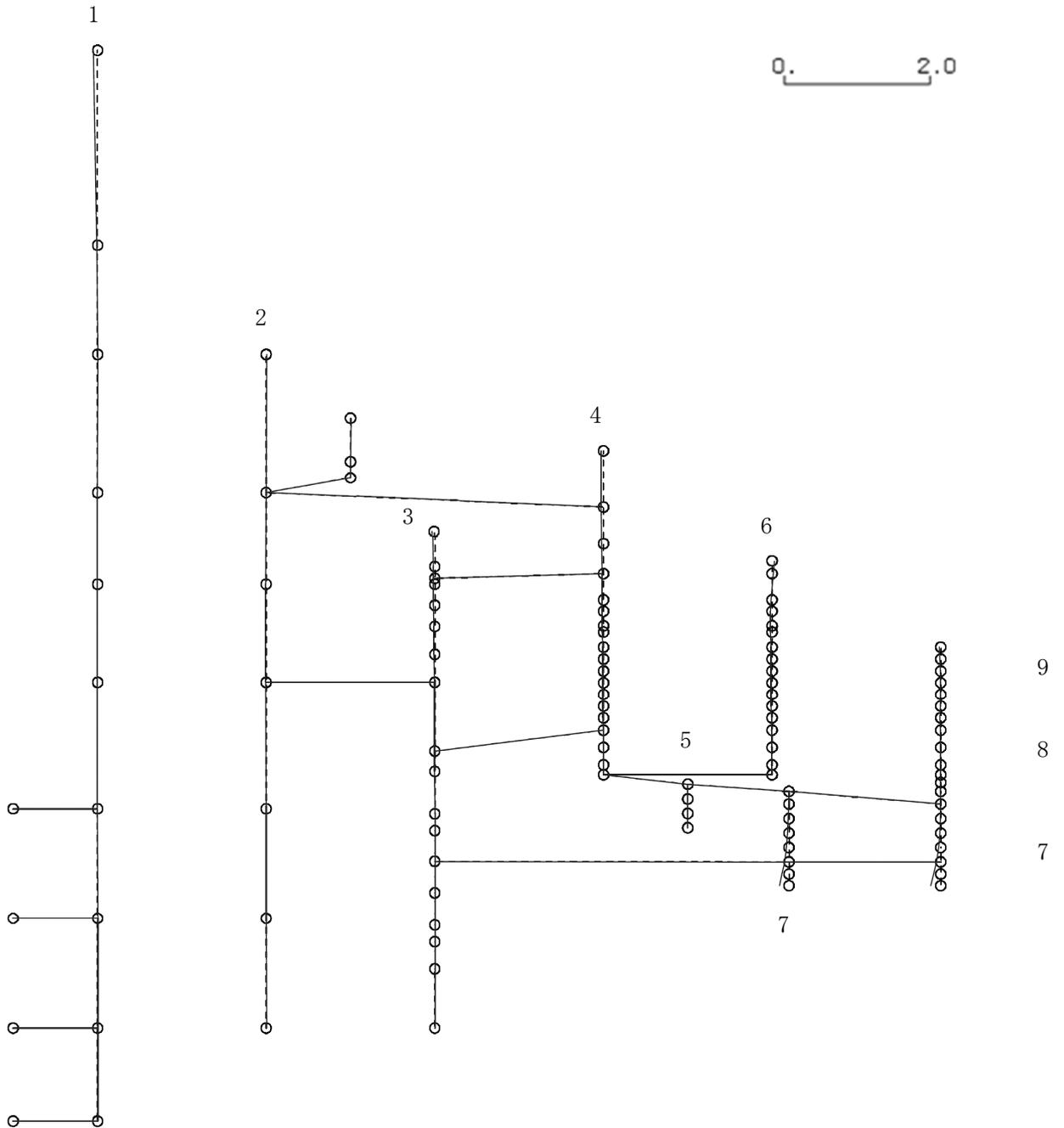
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-52 第7次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.127



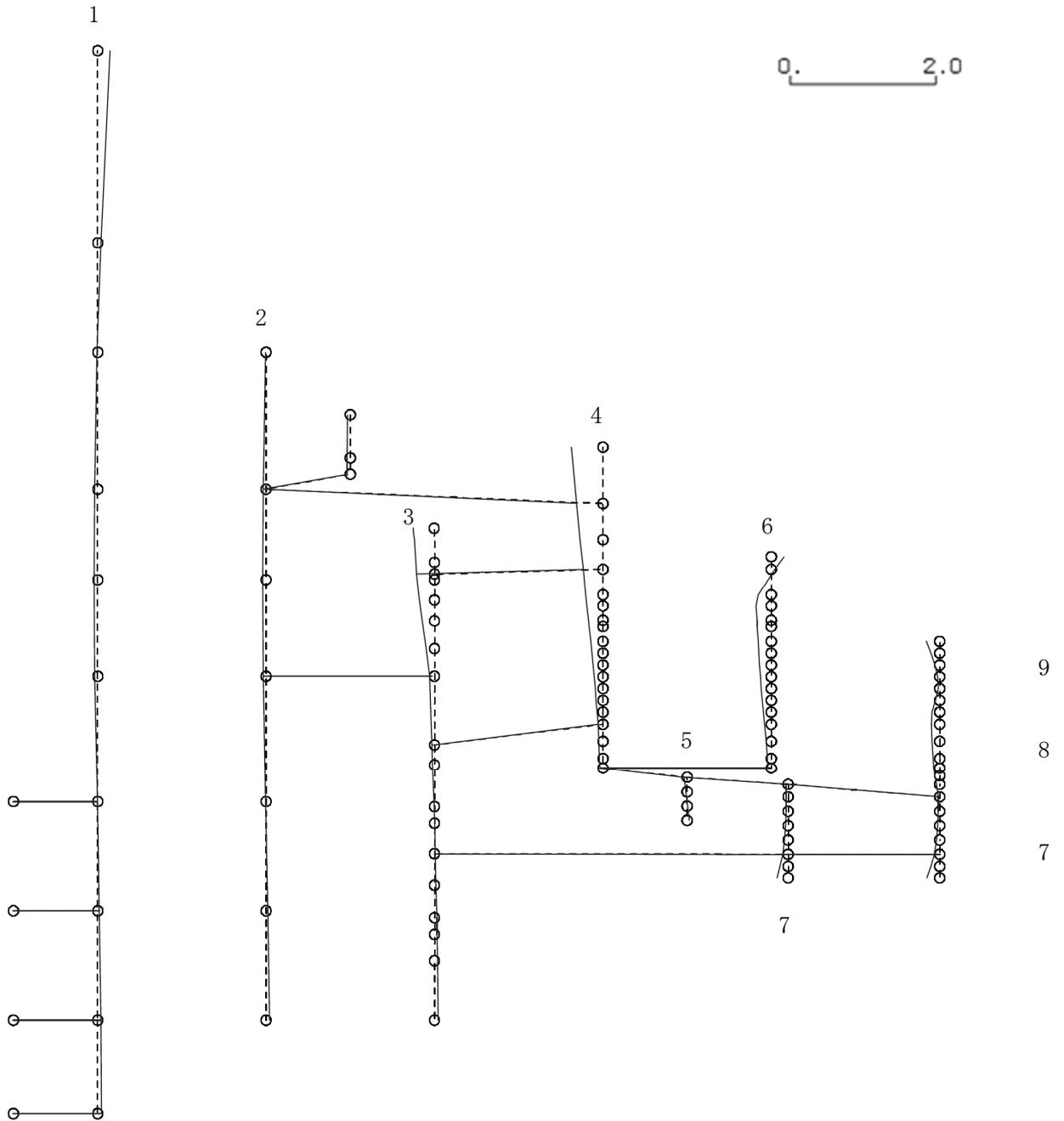
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-53 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.390



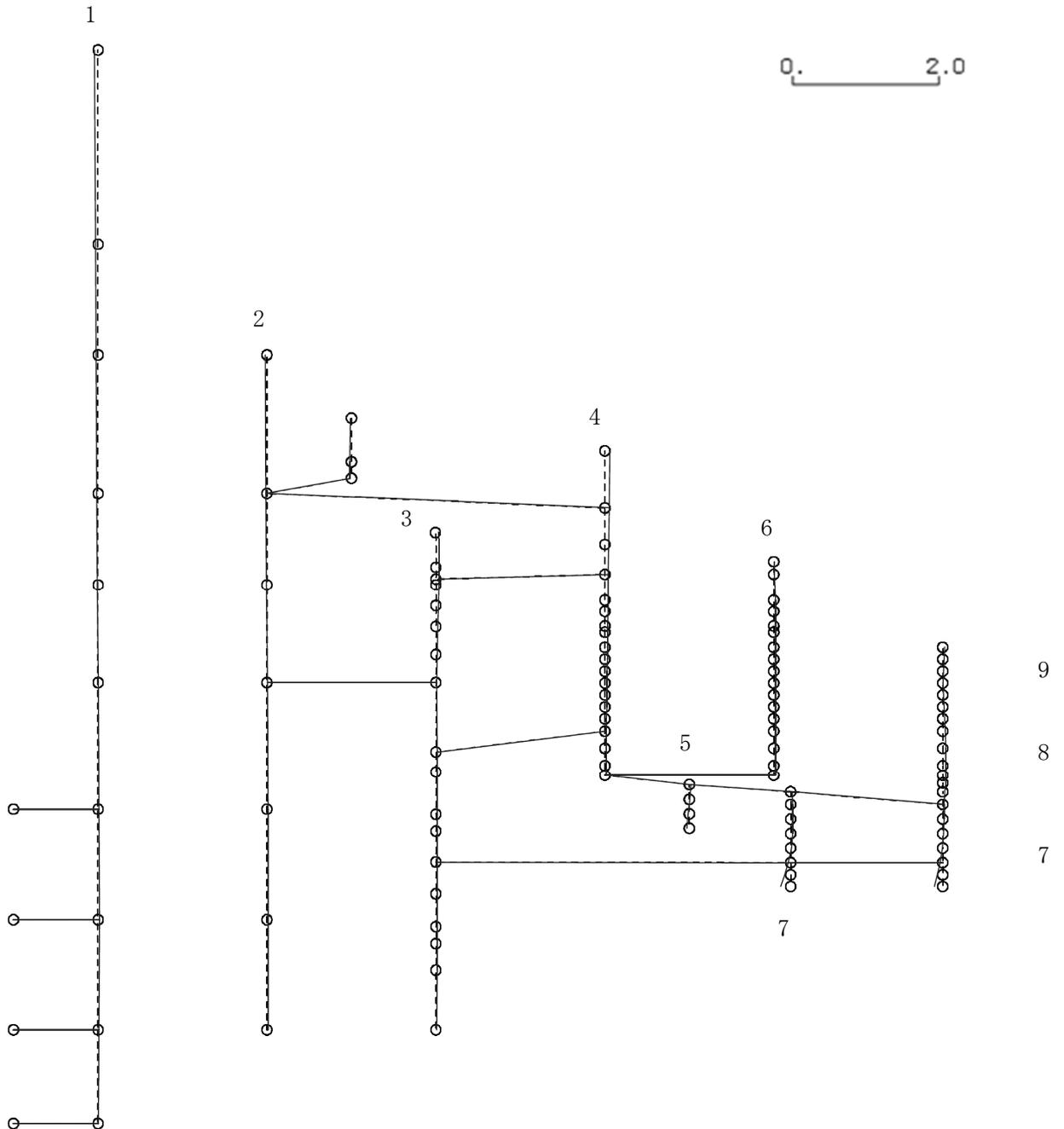
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-54 第9次刺激関数モード (EW方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.124



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-55 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027

K6 ① VI-2-3-1 R0

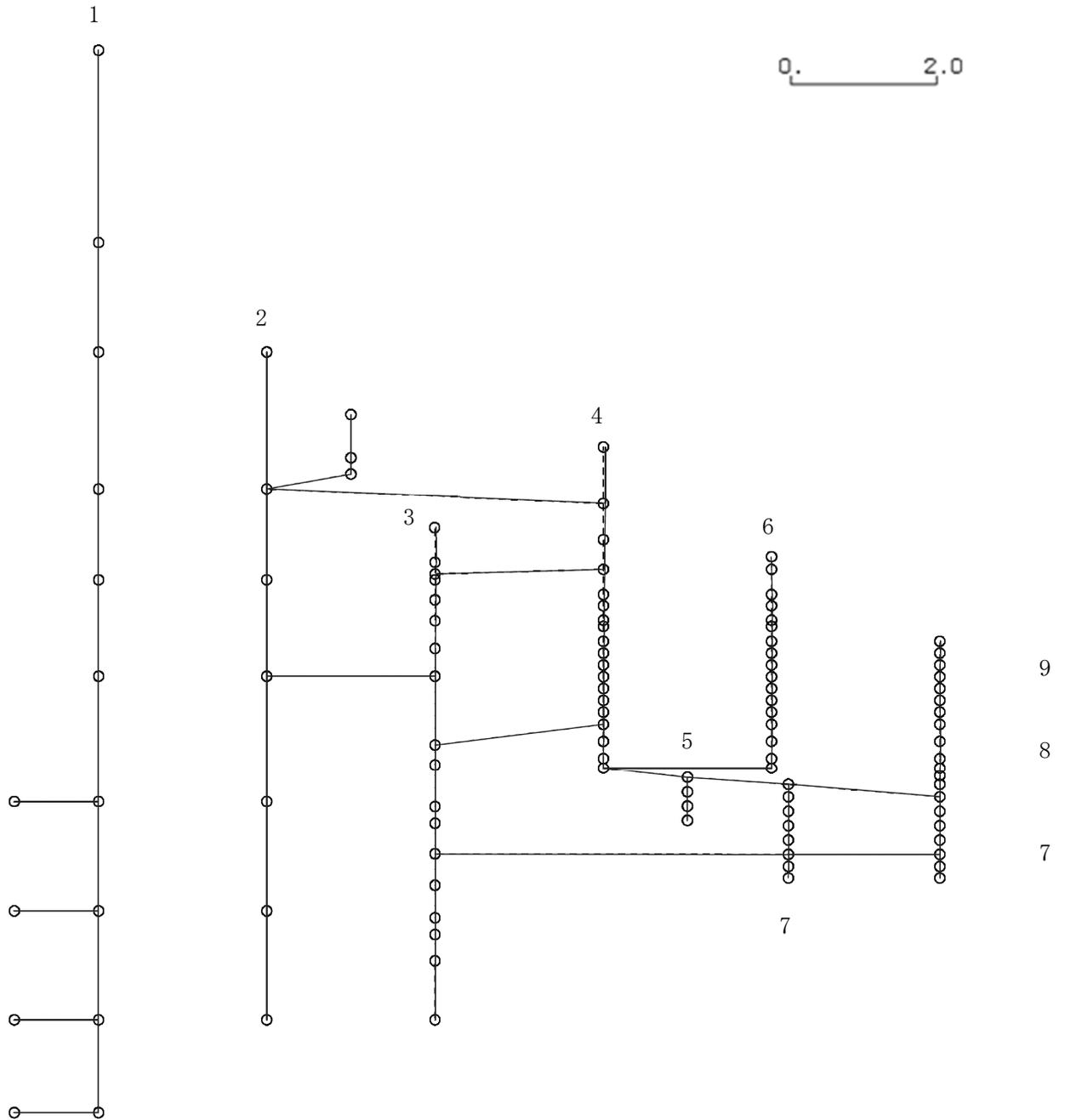


図 4-56 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.035

K6 ① VI-2-3-1 R0

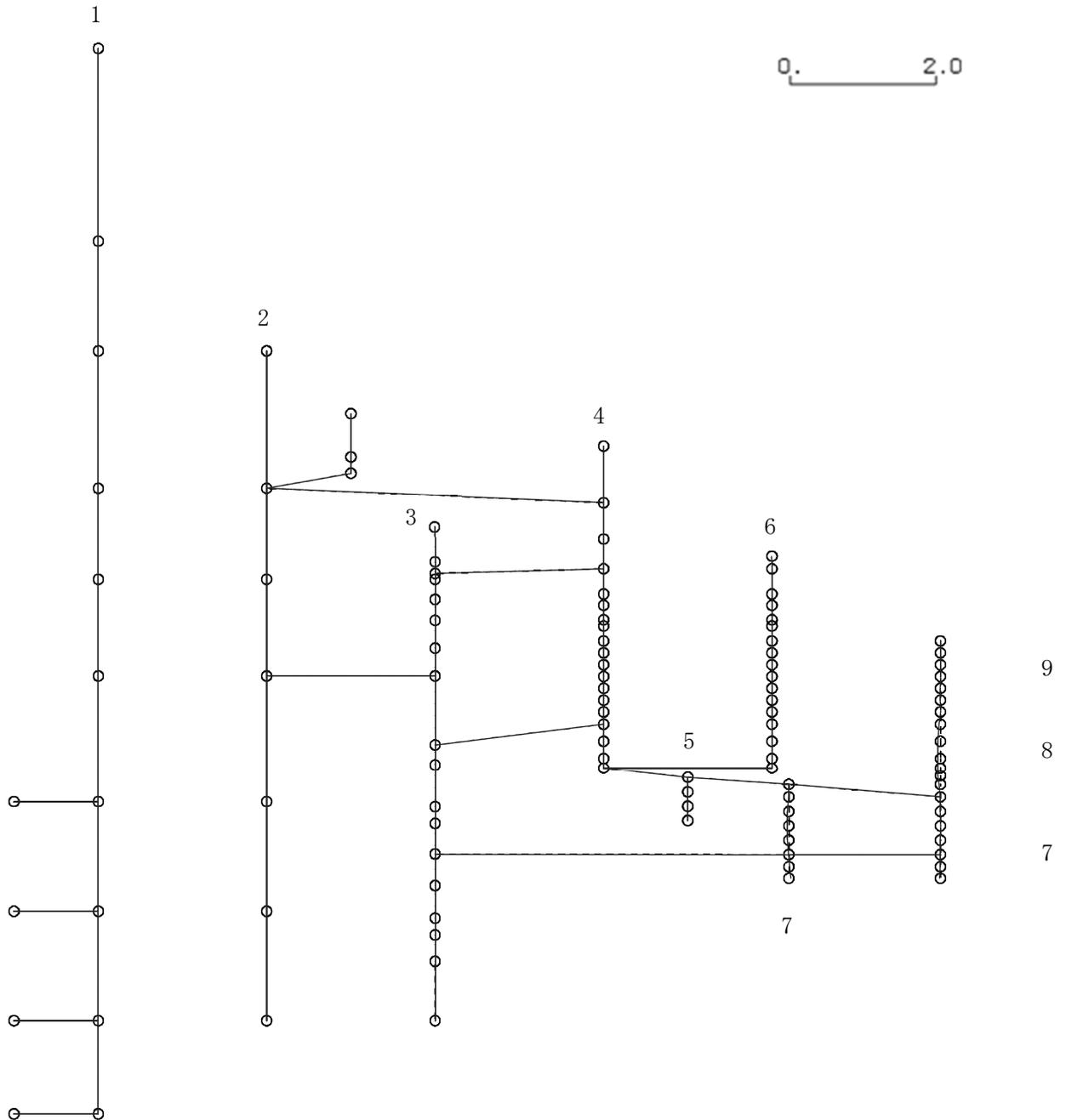


図 4-57 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.324

K6 ① VI-2-3-1 R0

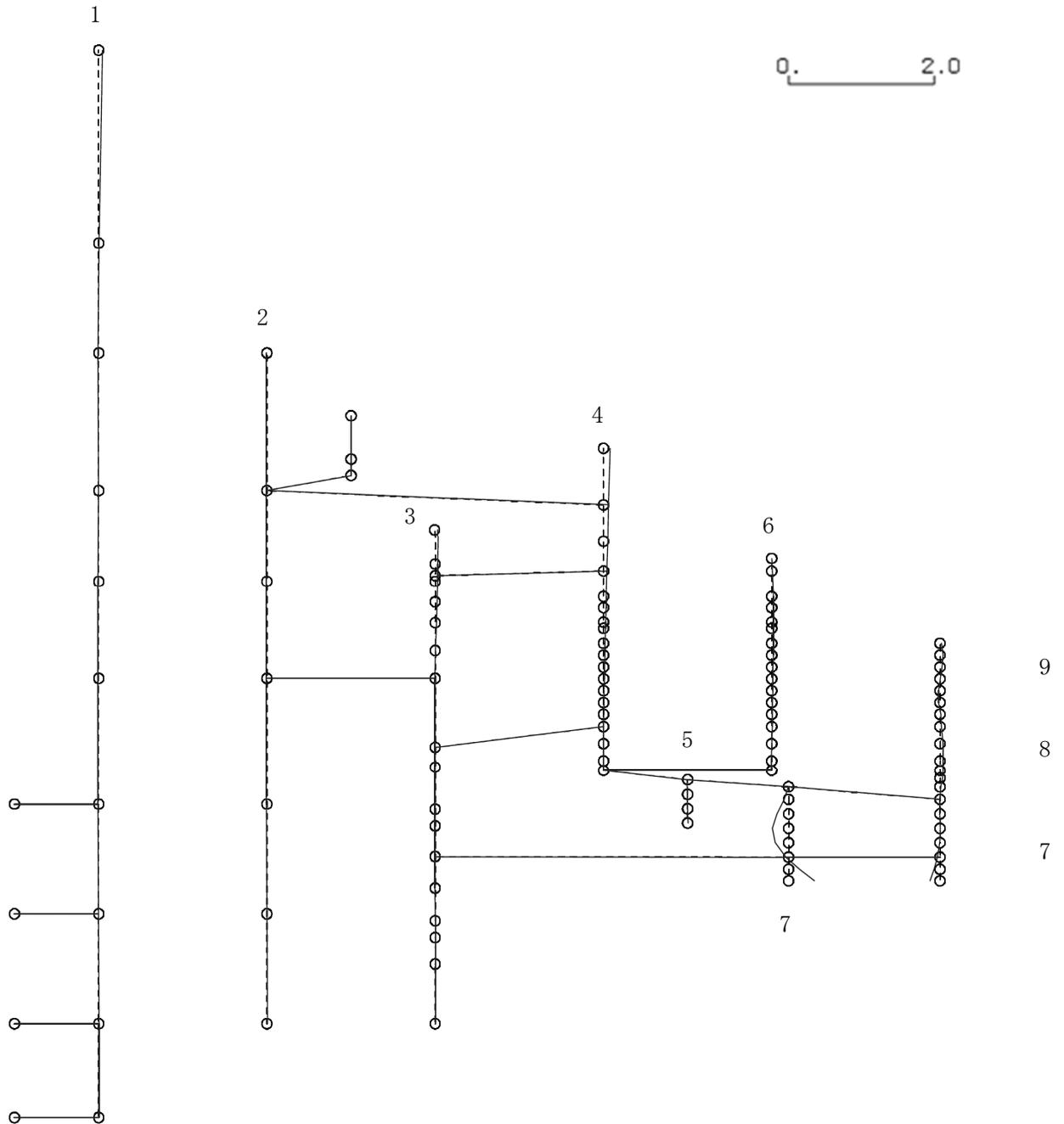


図 4-58 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.216

K6 ① VI-2-3-1 R0

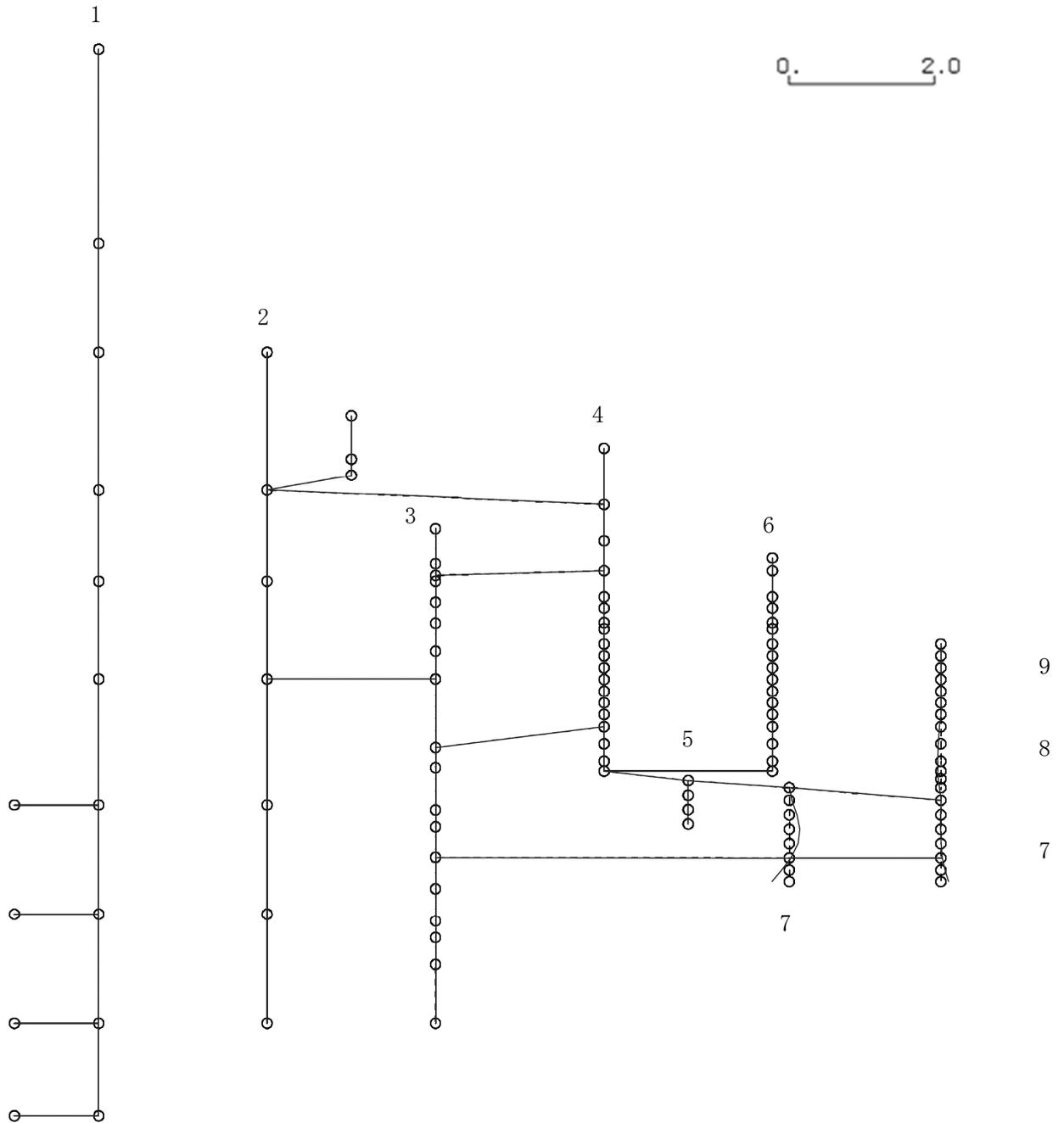


図 4-59 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010

K6 ① VI-2-3-1 R0

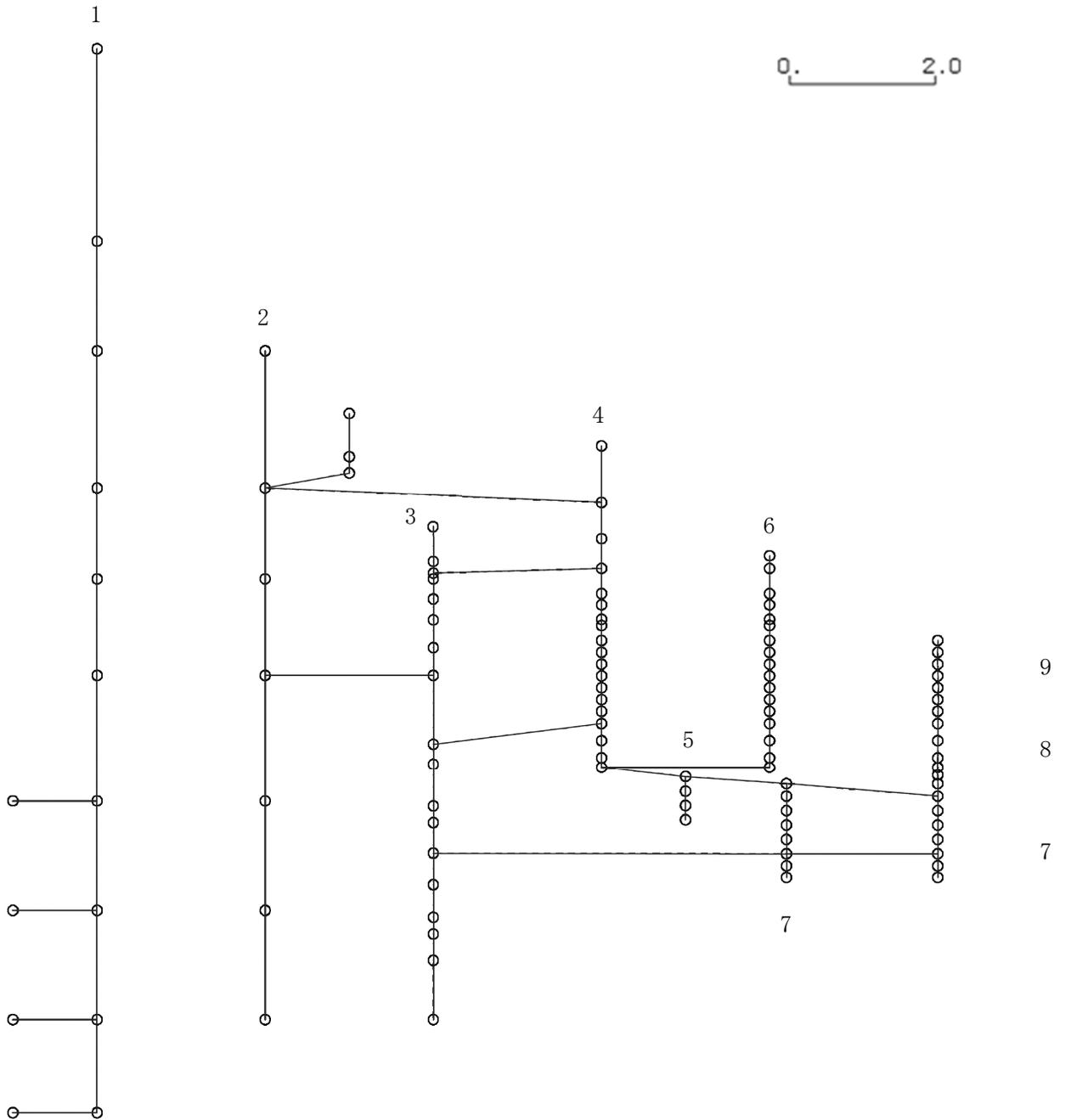
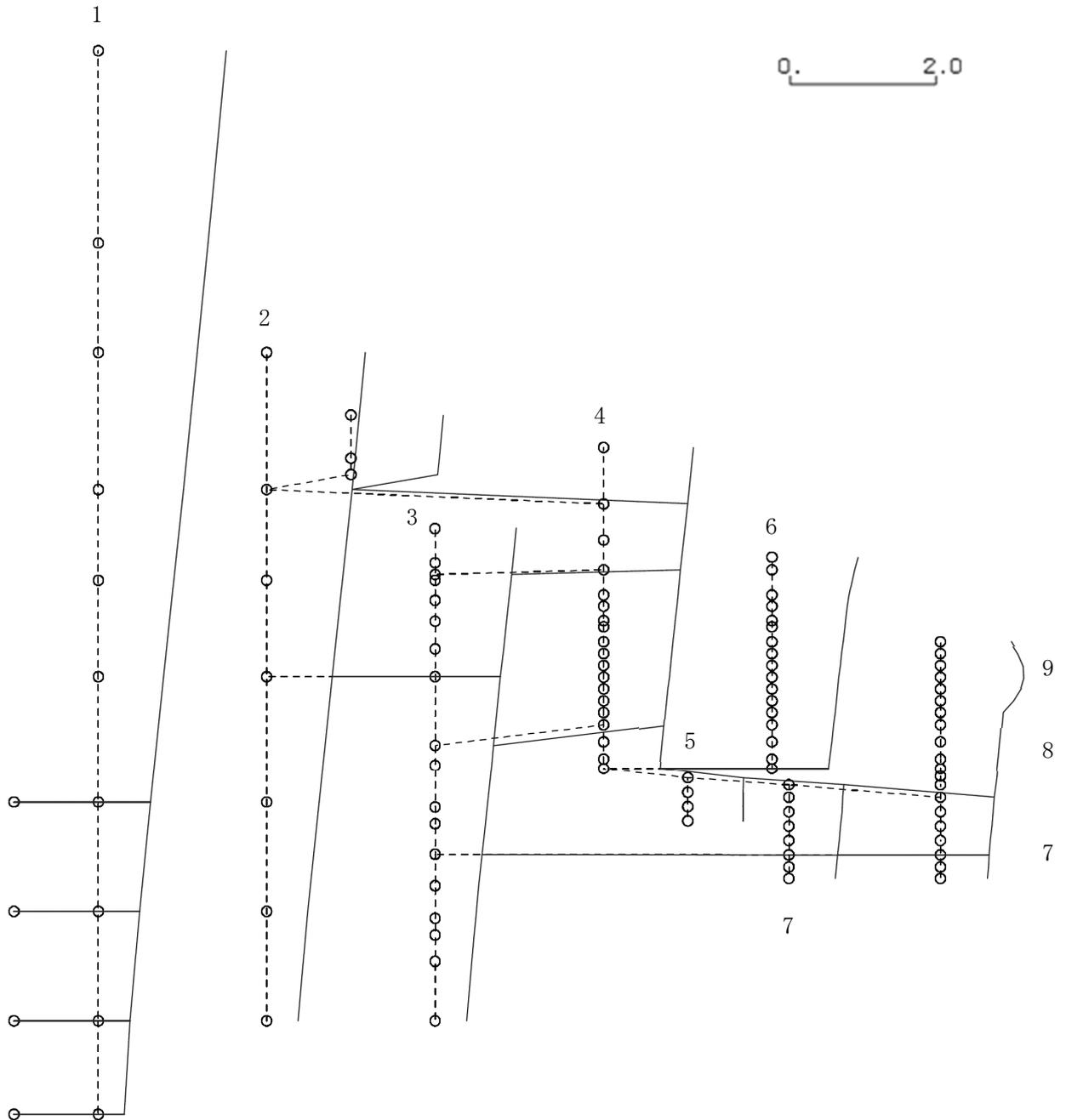


図 4-60 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.426 刺激係数 ; 1.588



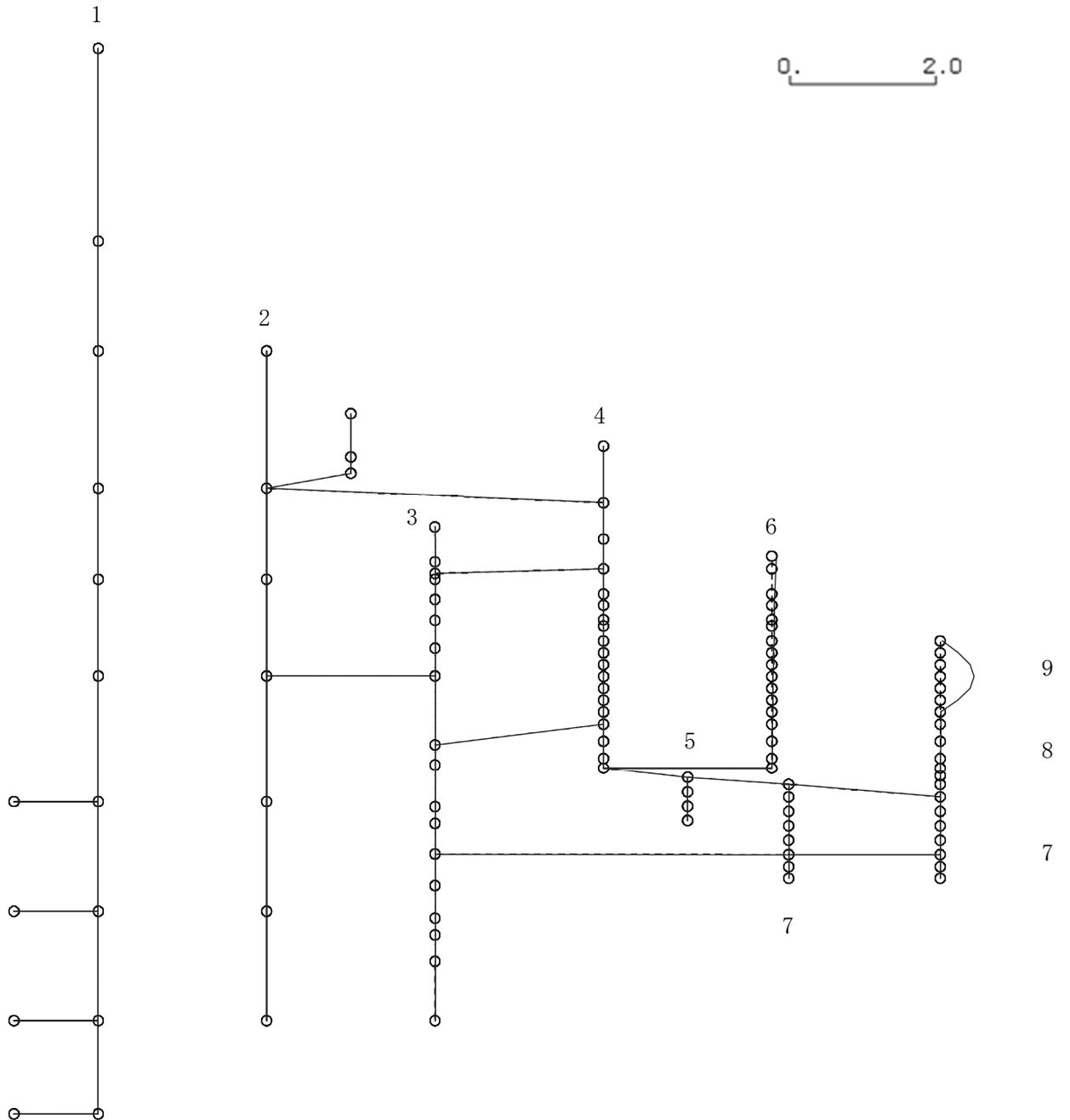
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-61 第1次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.423



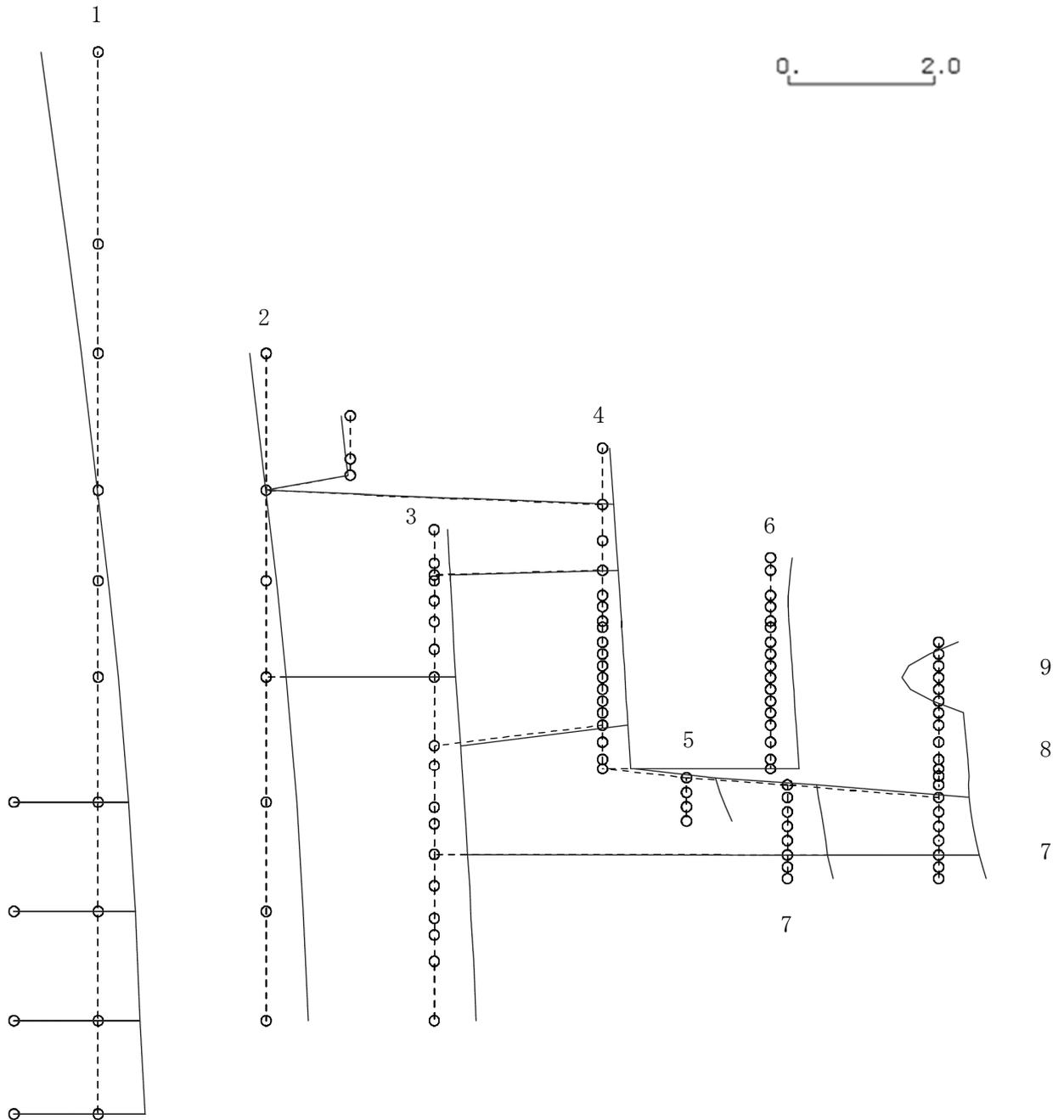
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-62 第2次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.705



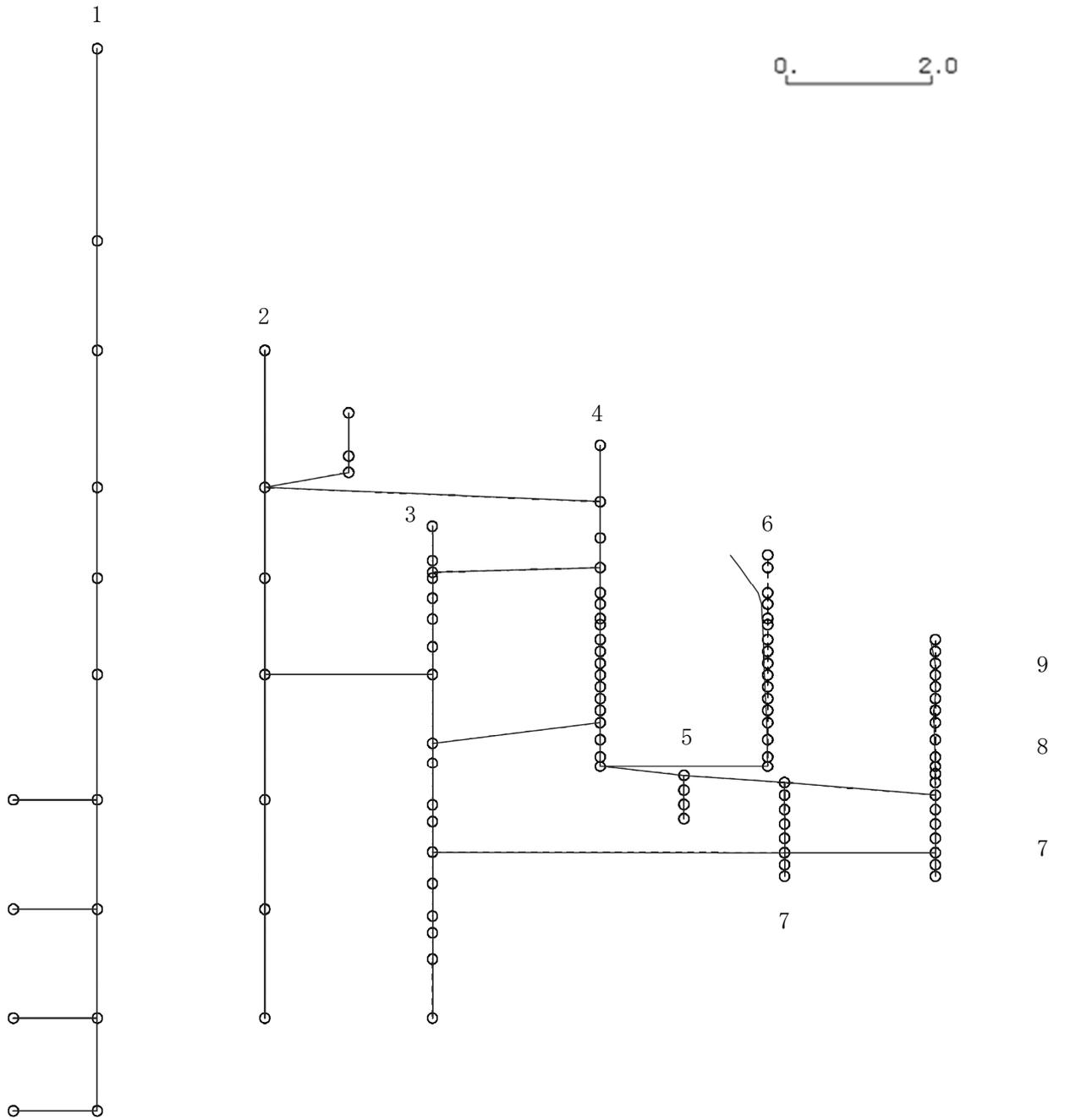
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-63 第3次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.465



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-64 第4次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.284

K6 ① VI-2-3-1 R0

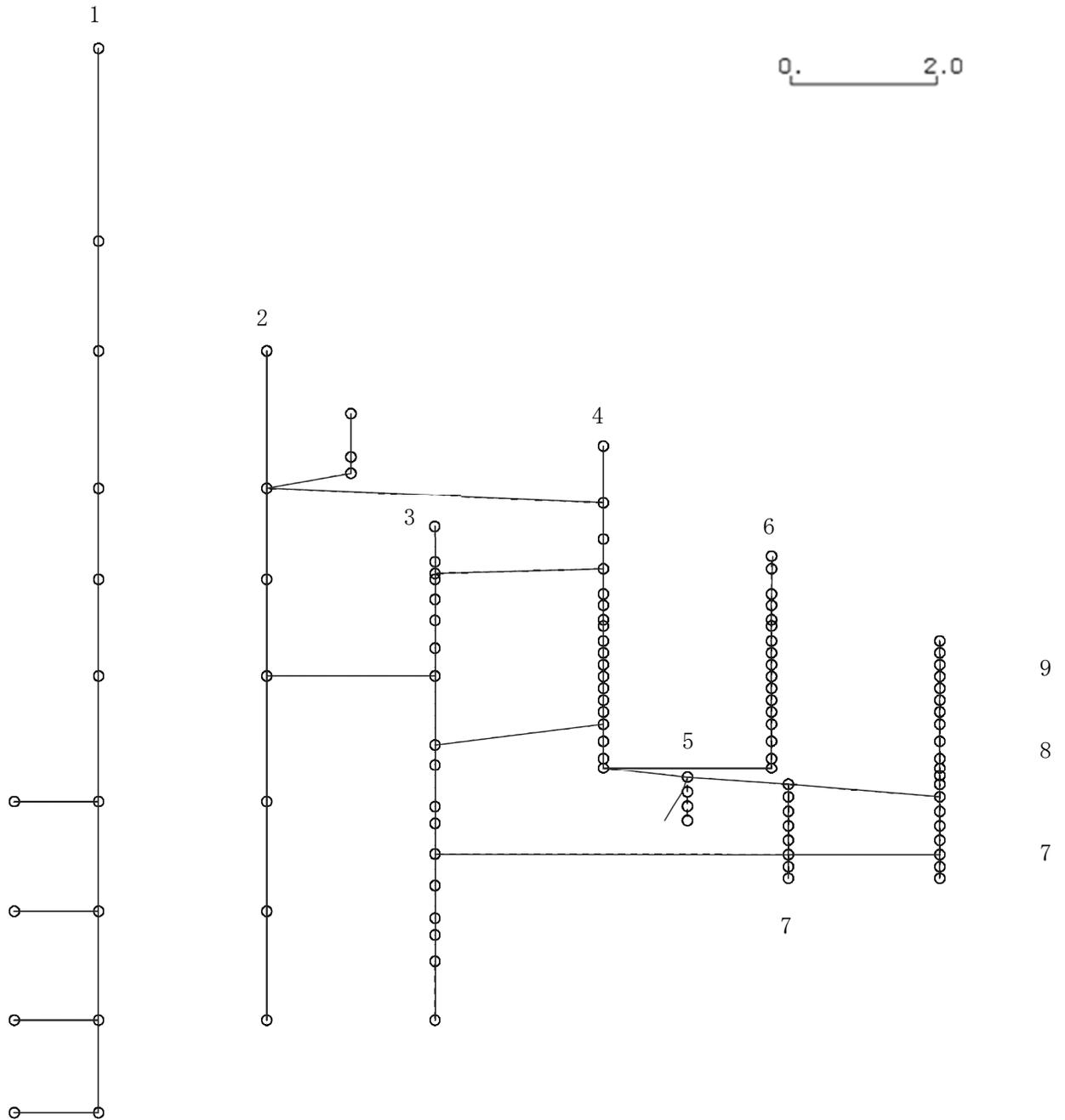
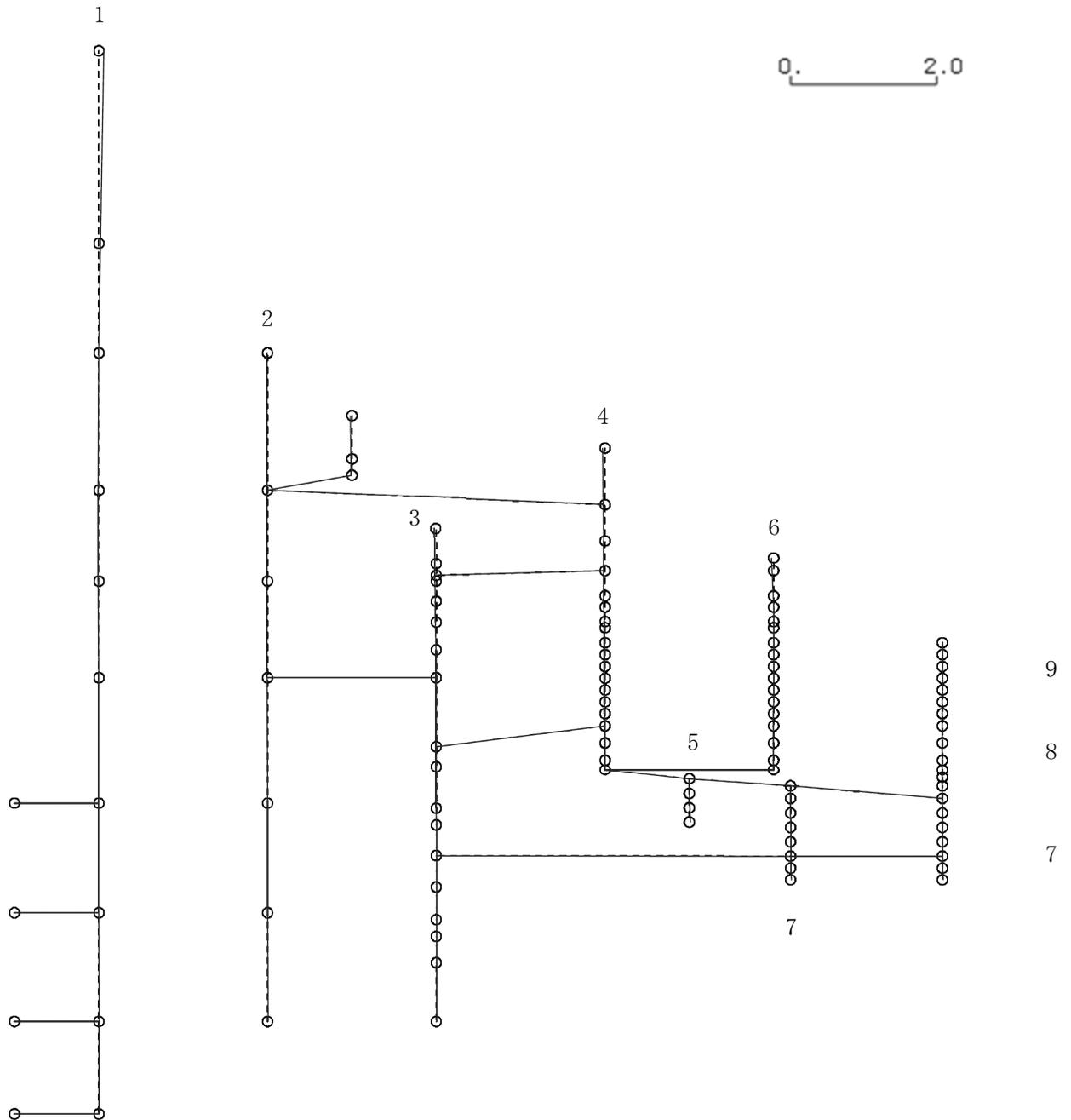


図4-65 第5次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



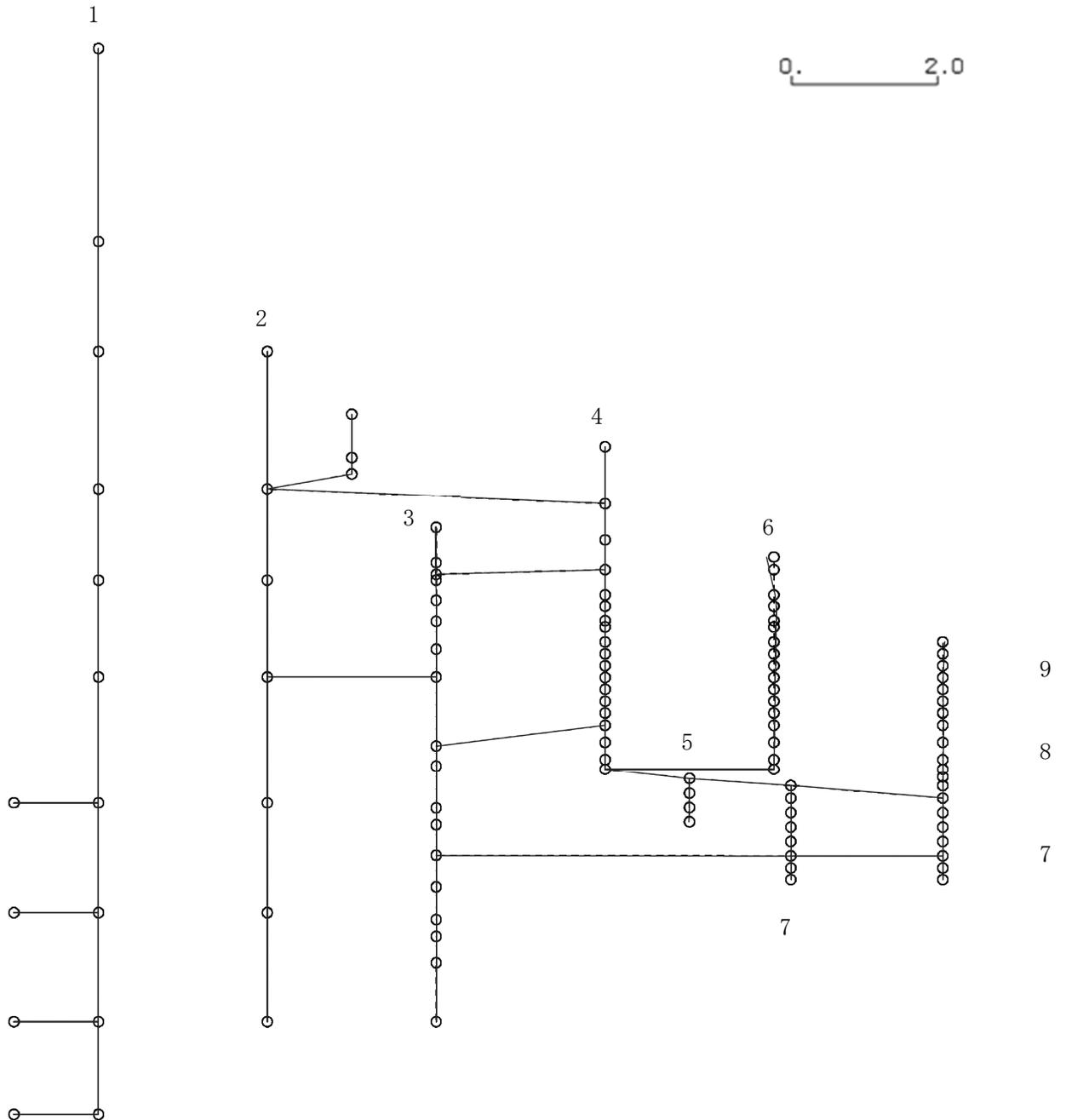
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-66 第6次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.091



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-67 第7次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.055

K6 ① VI-2-3-1 R0

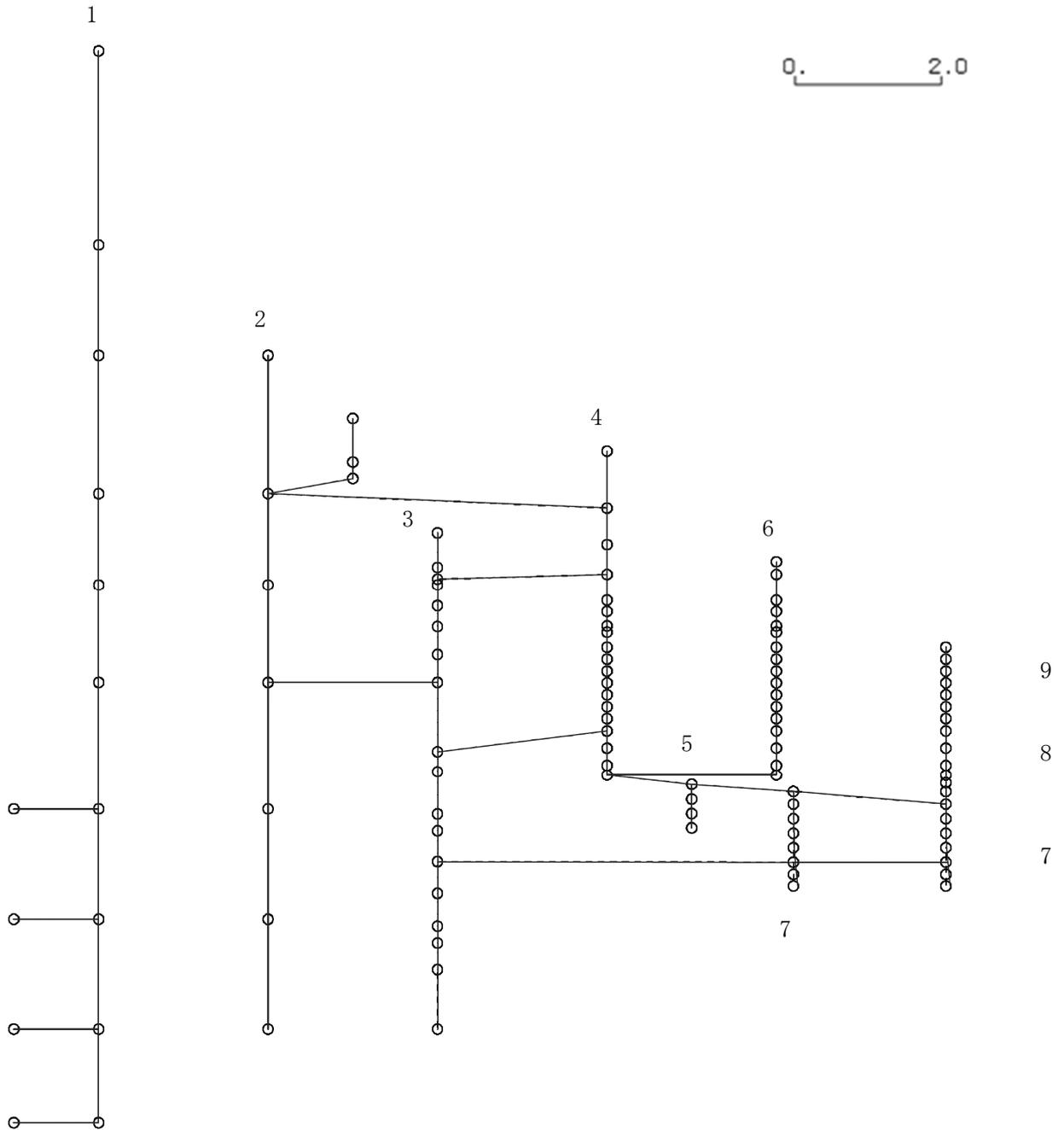
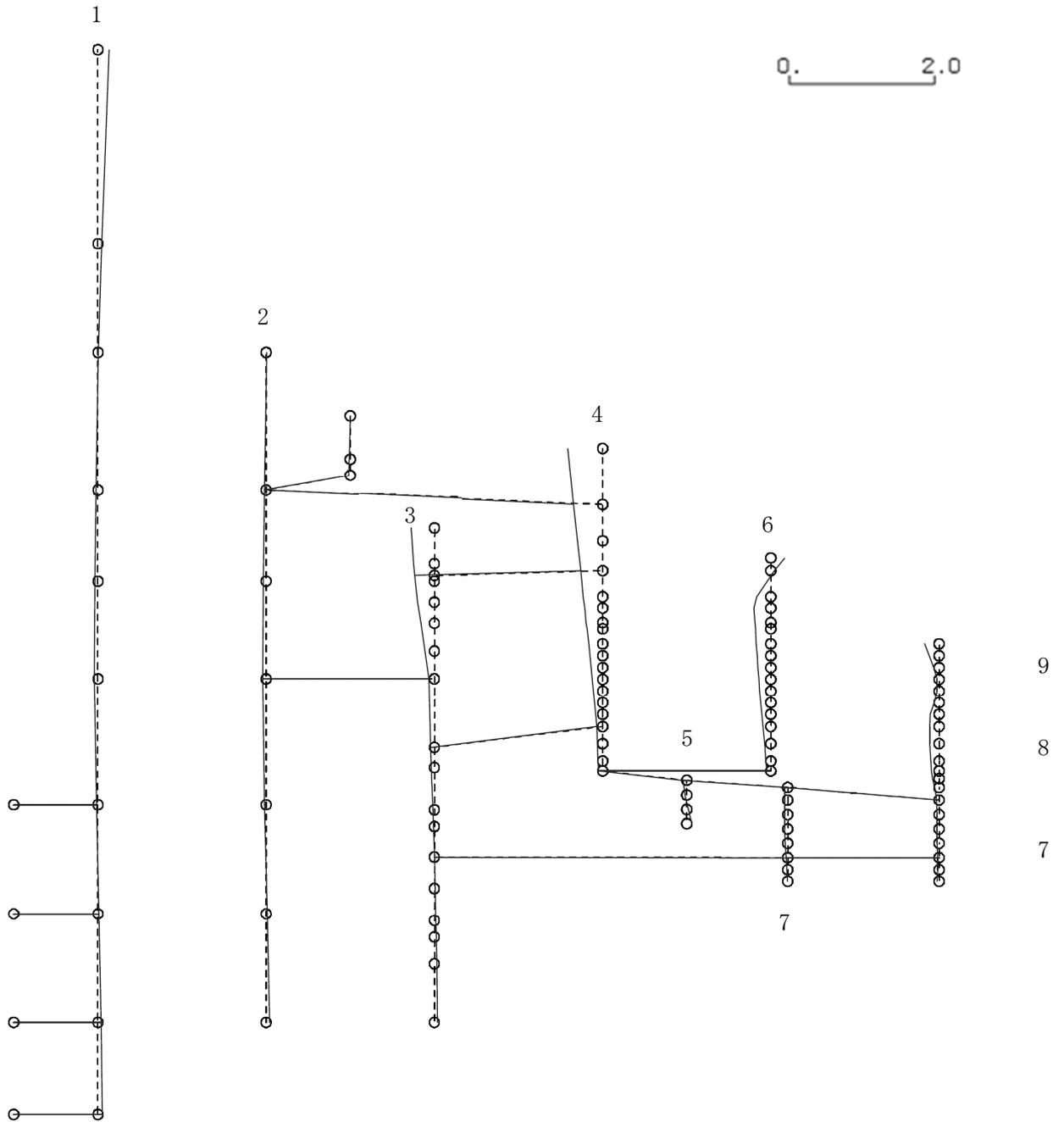


図4-68 第8次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; 0.428



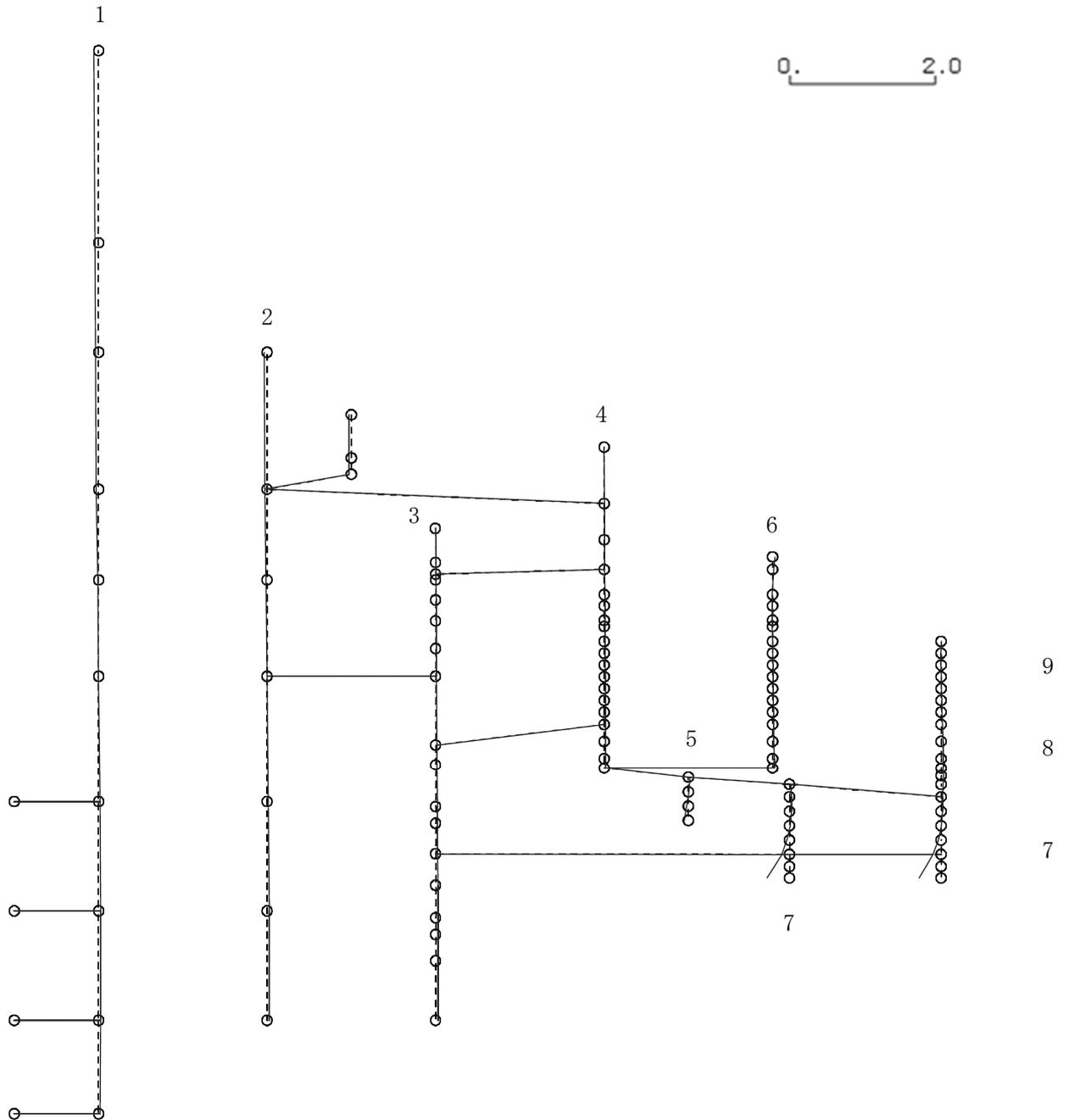
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-69 第9次刺激関数モード (NS方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.280



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-70 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.154

K6 ① VI-2-3-1 R0

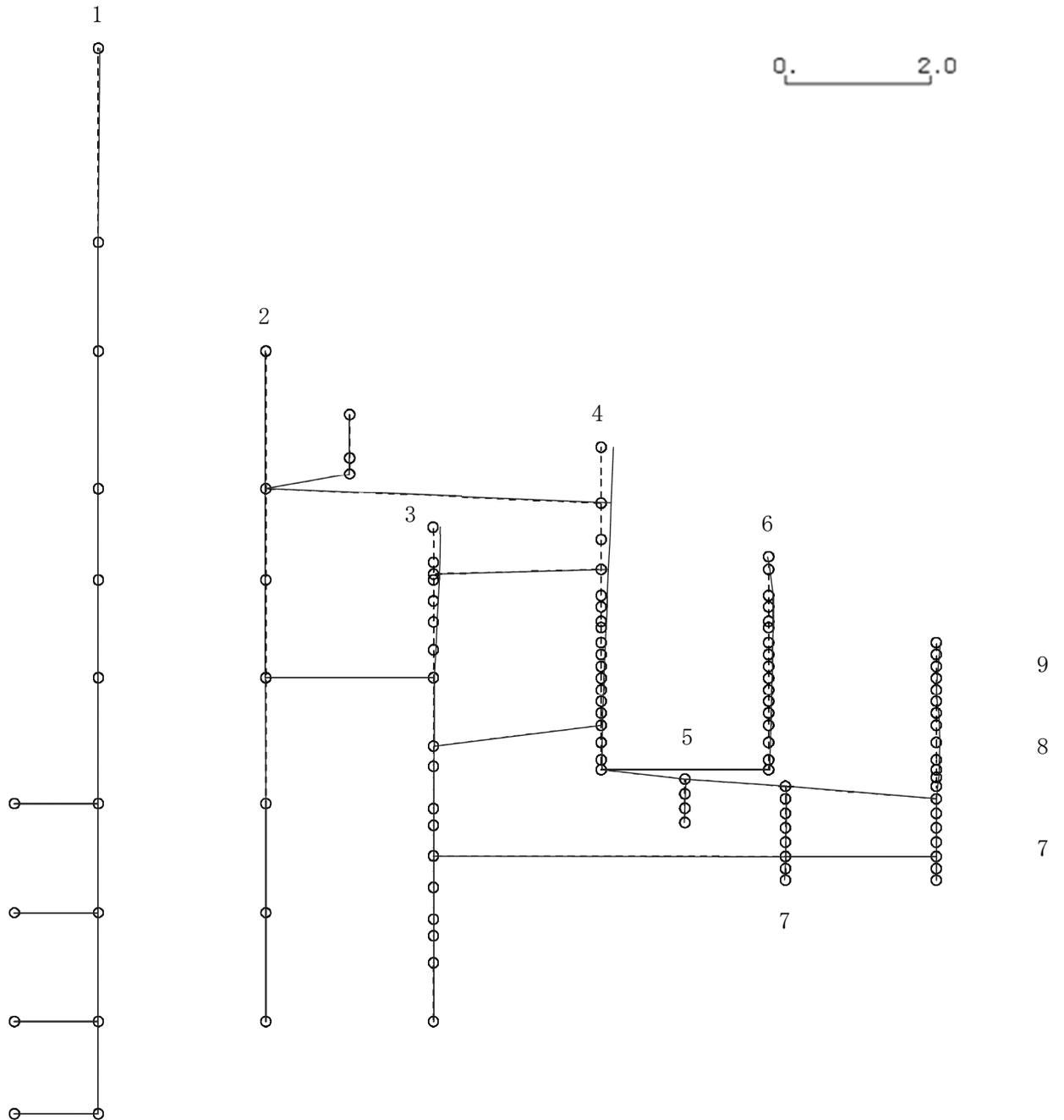


図 4-71 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078

K6 ① VI-2-3-1 R0

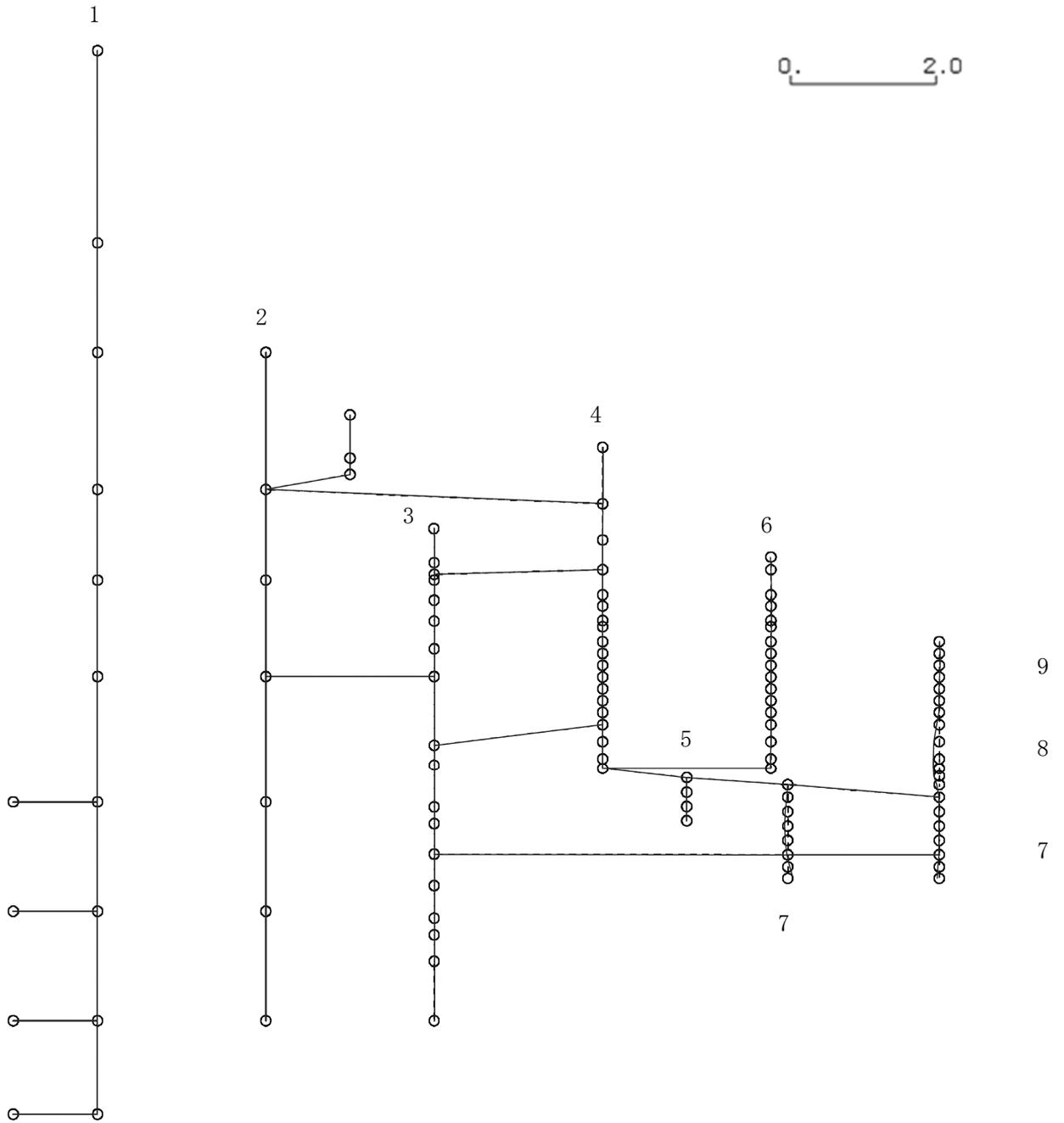


図 4-72 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.124

K6 ① VI-2-3-1 R0

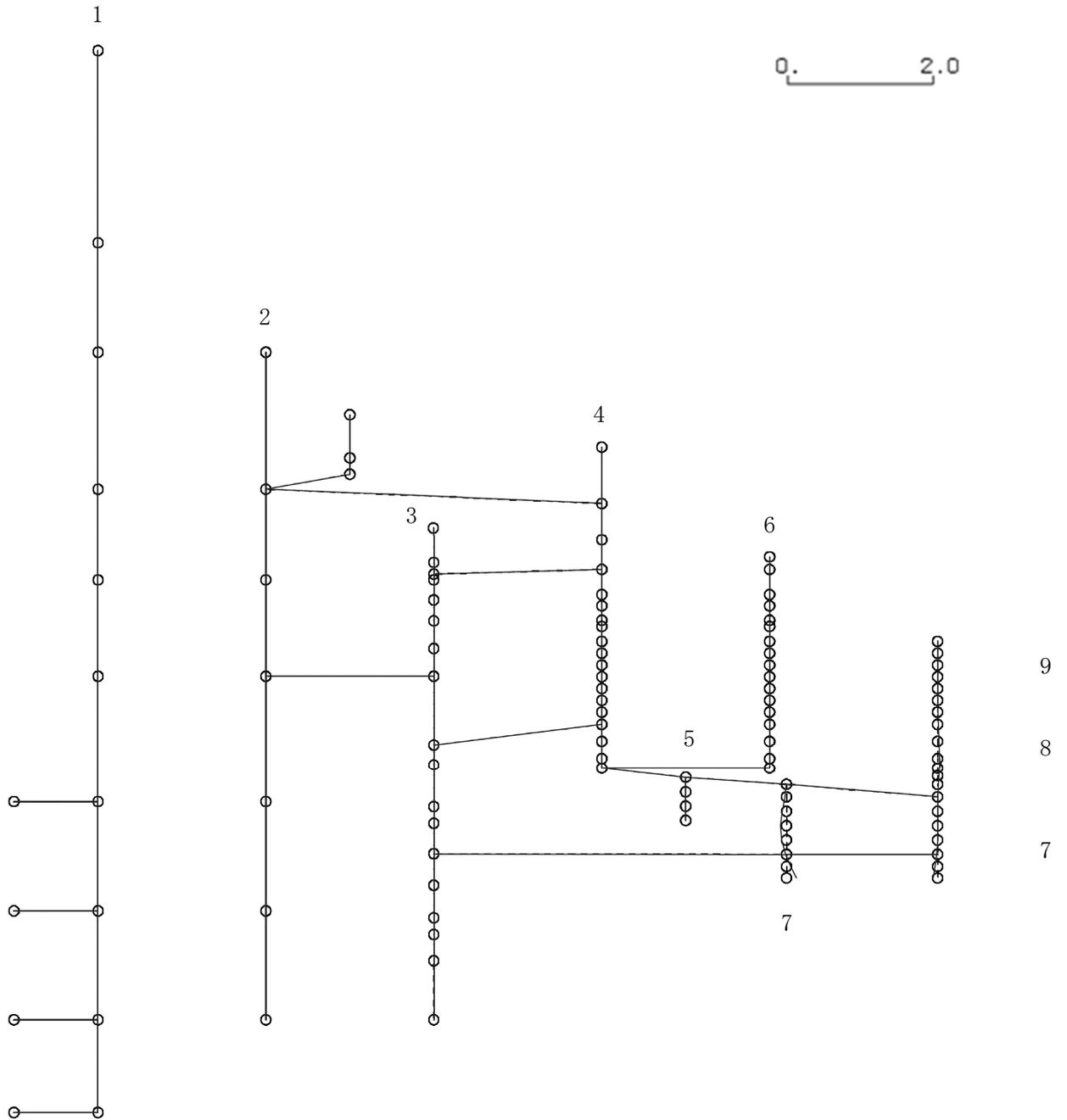
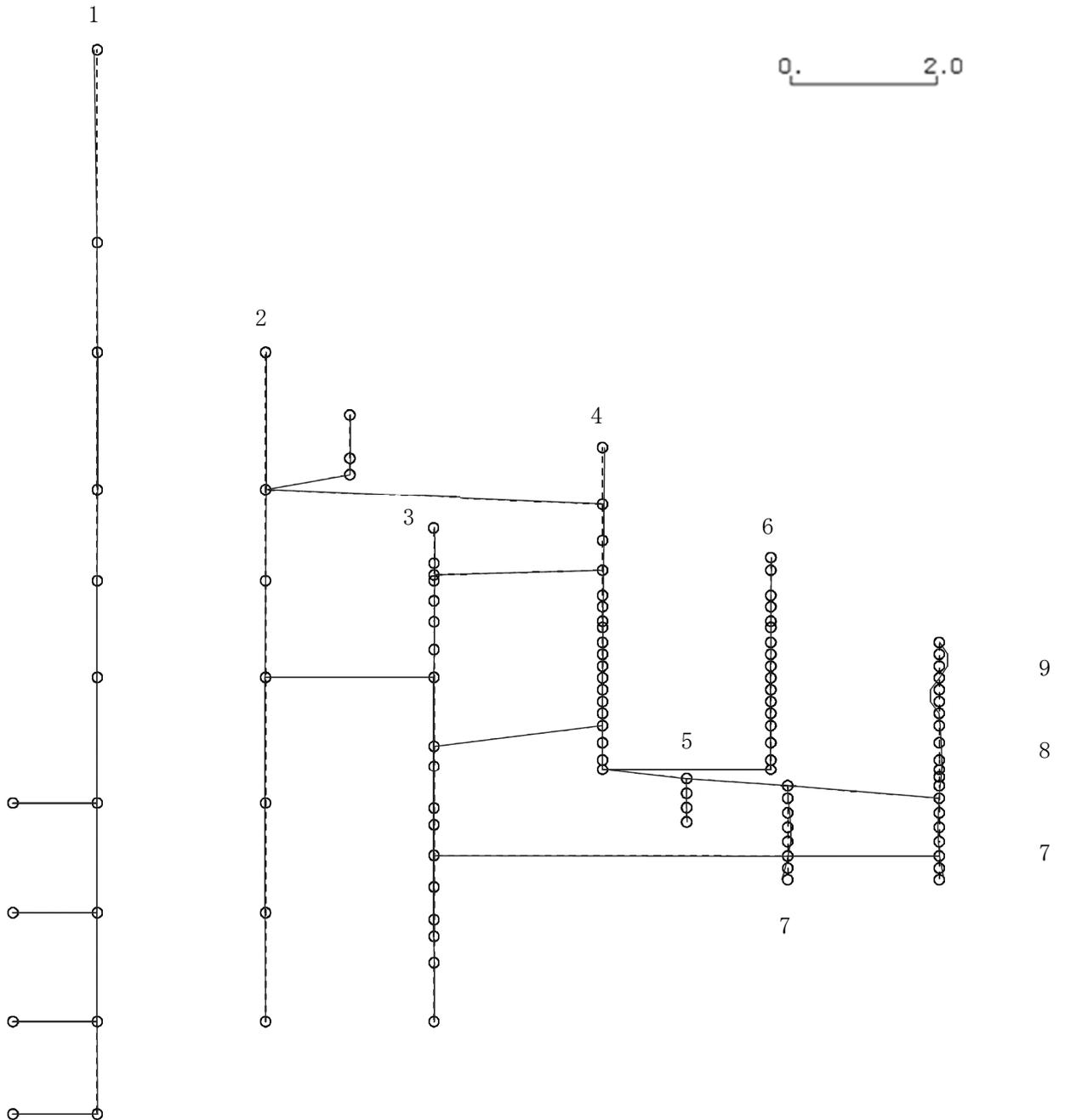


図 4-73 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.175



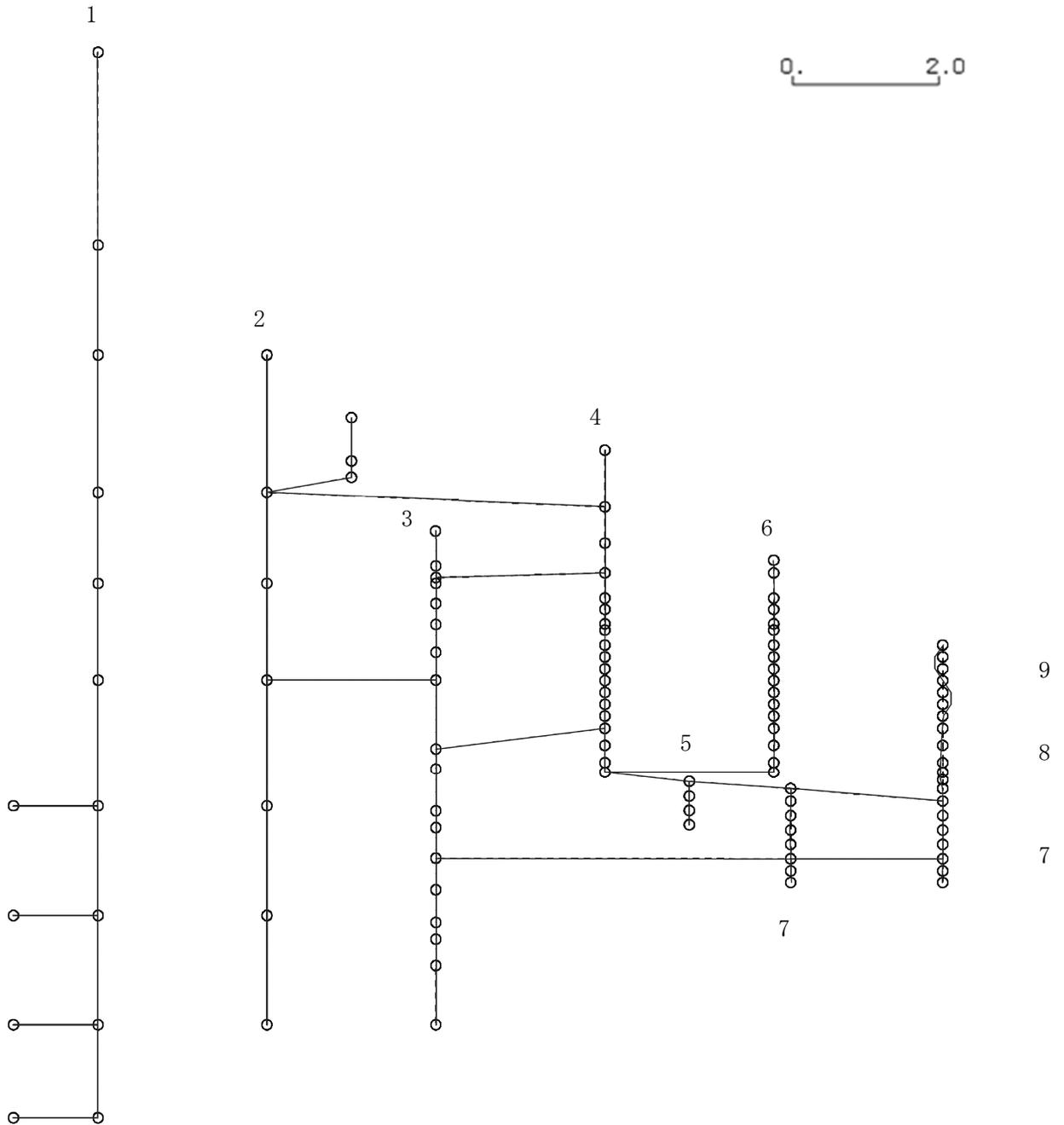
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-74 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.162



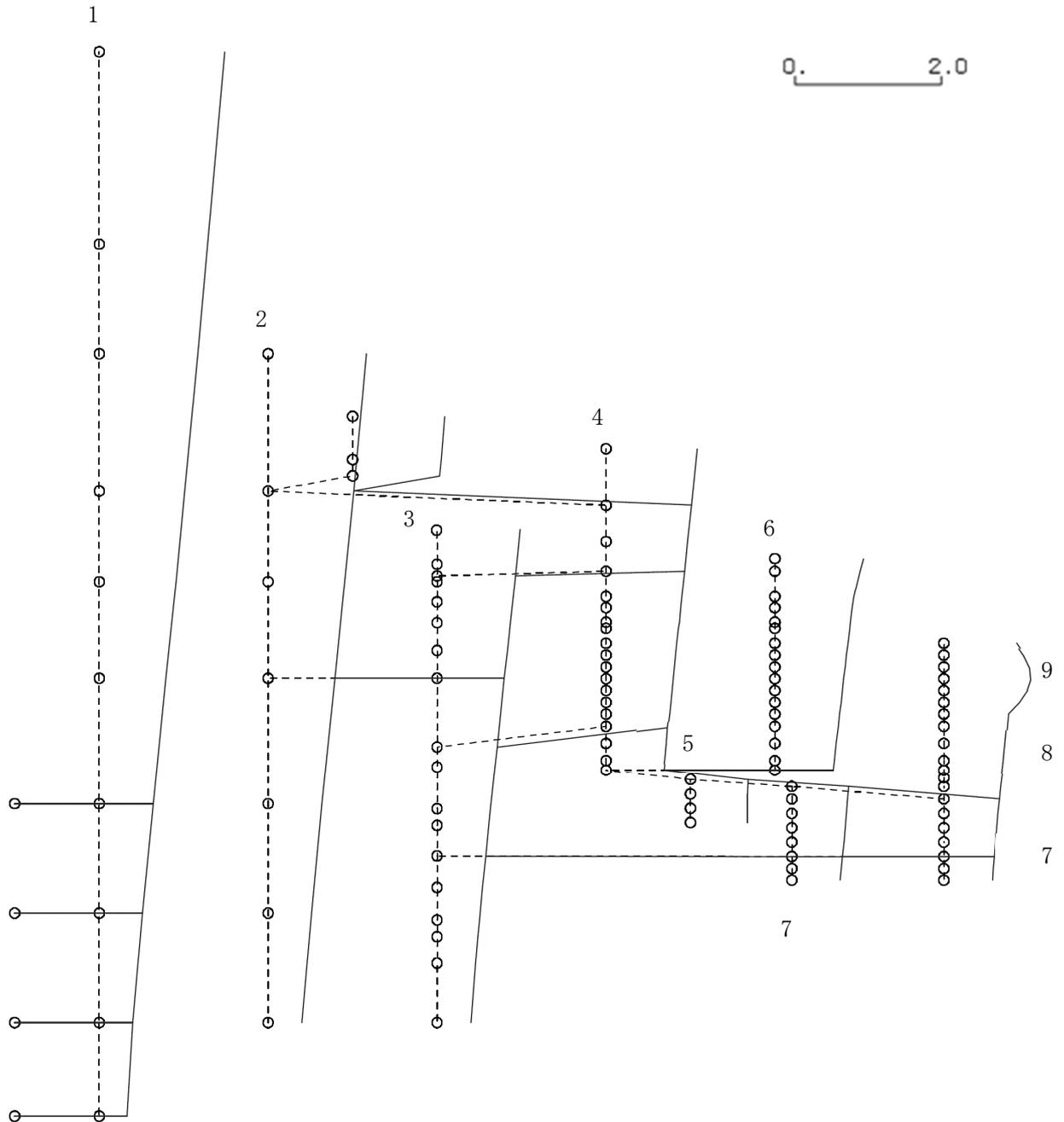
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-75 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.416 刺激係数 ; 1.550



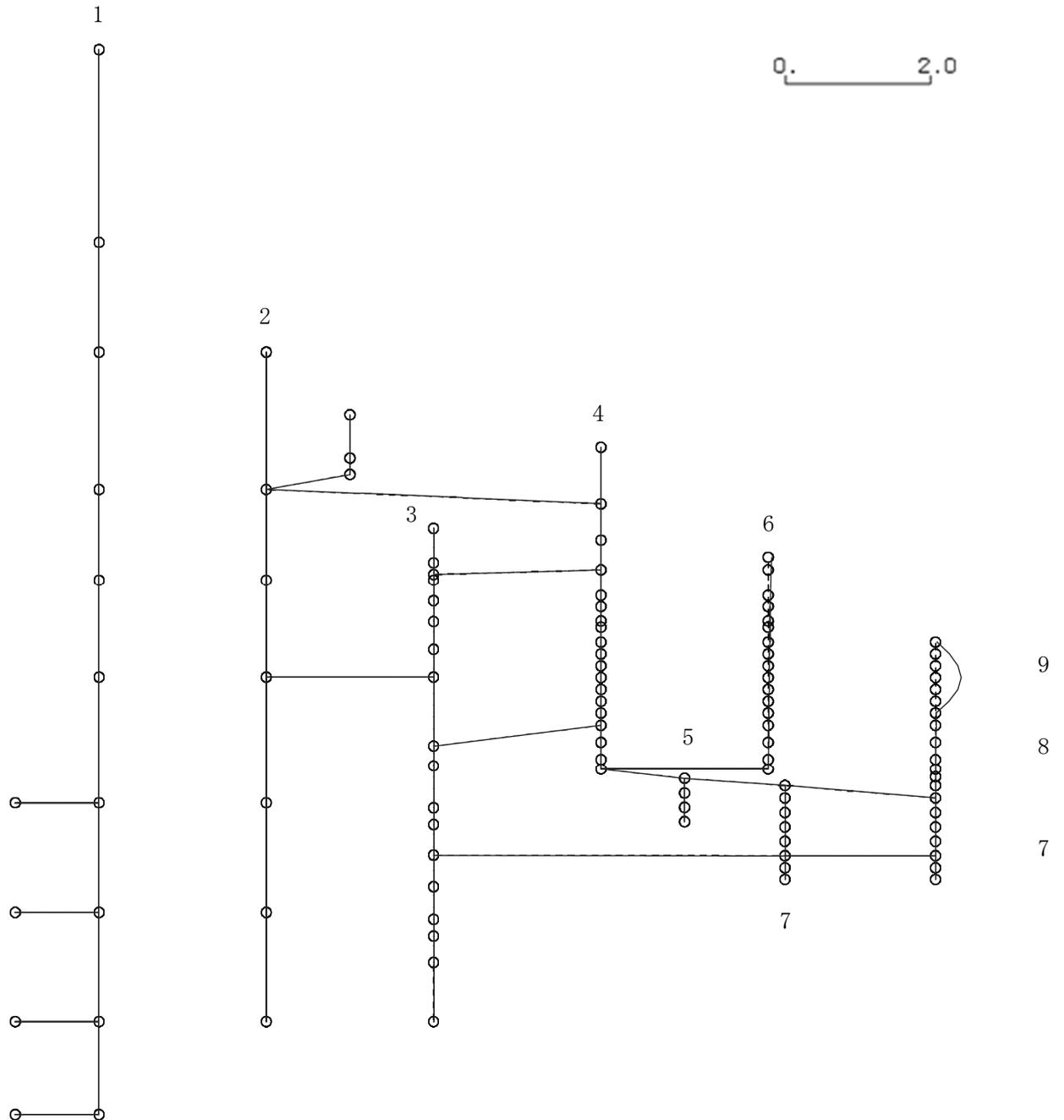
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-76 第1次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.319



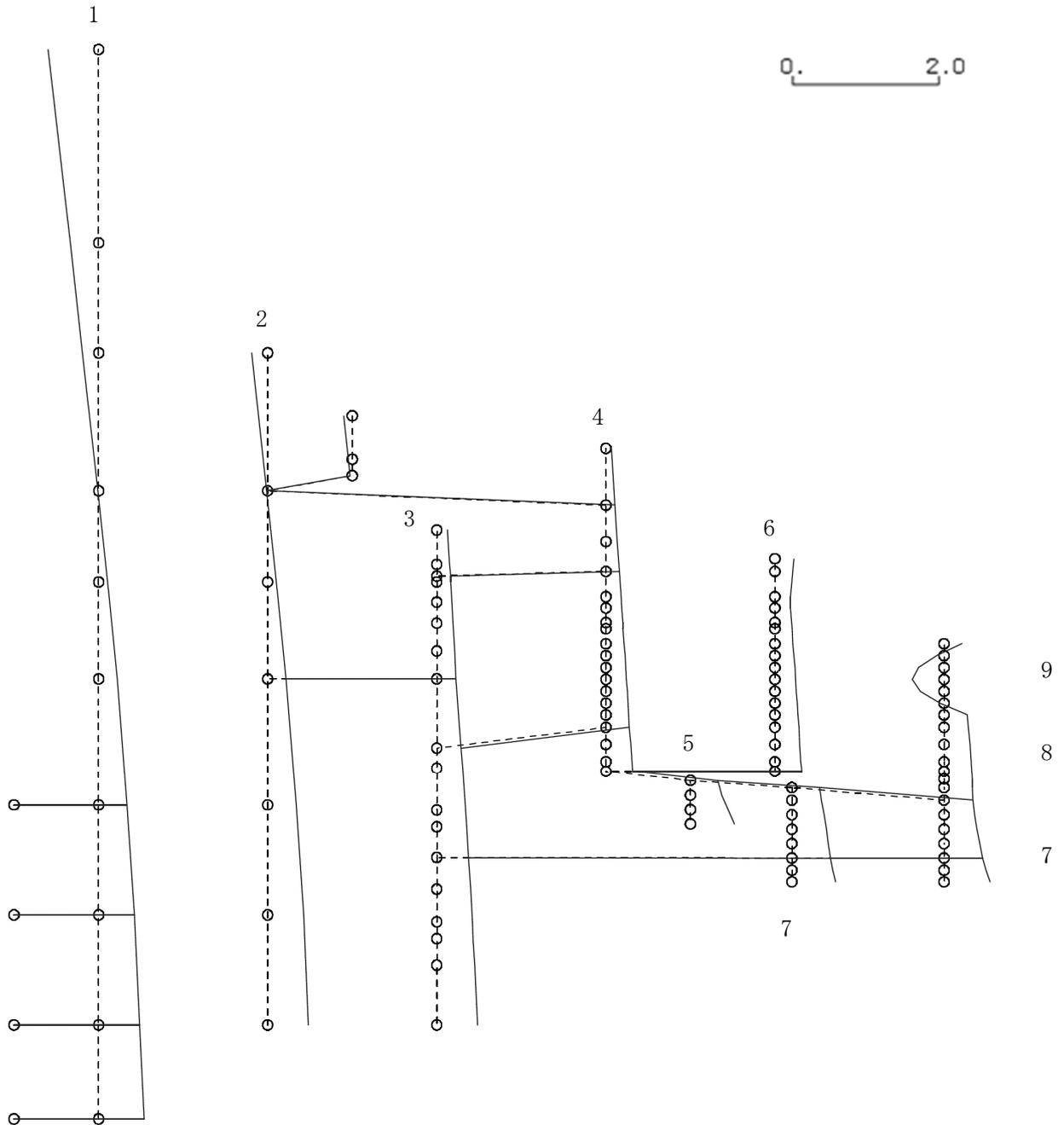
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-77 第2次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.186 刺激係数 ; 0.623



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-78 第3次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.437

K6 ① VI-2-3-1 R0

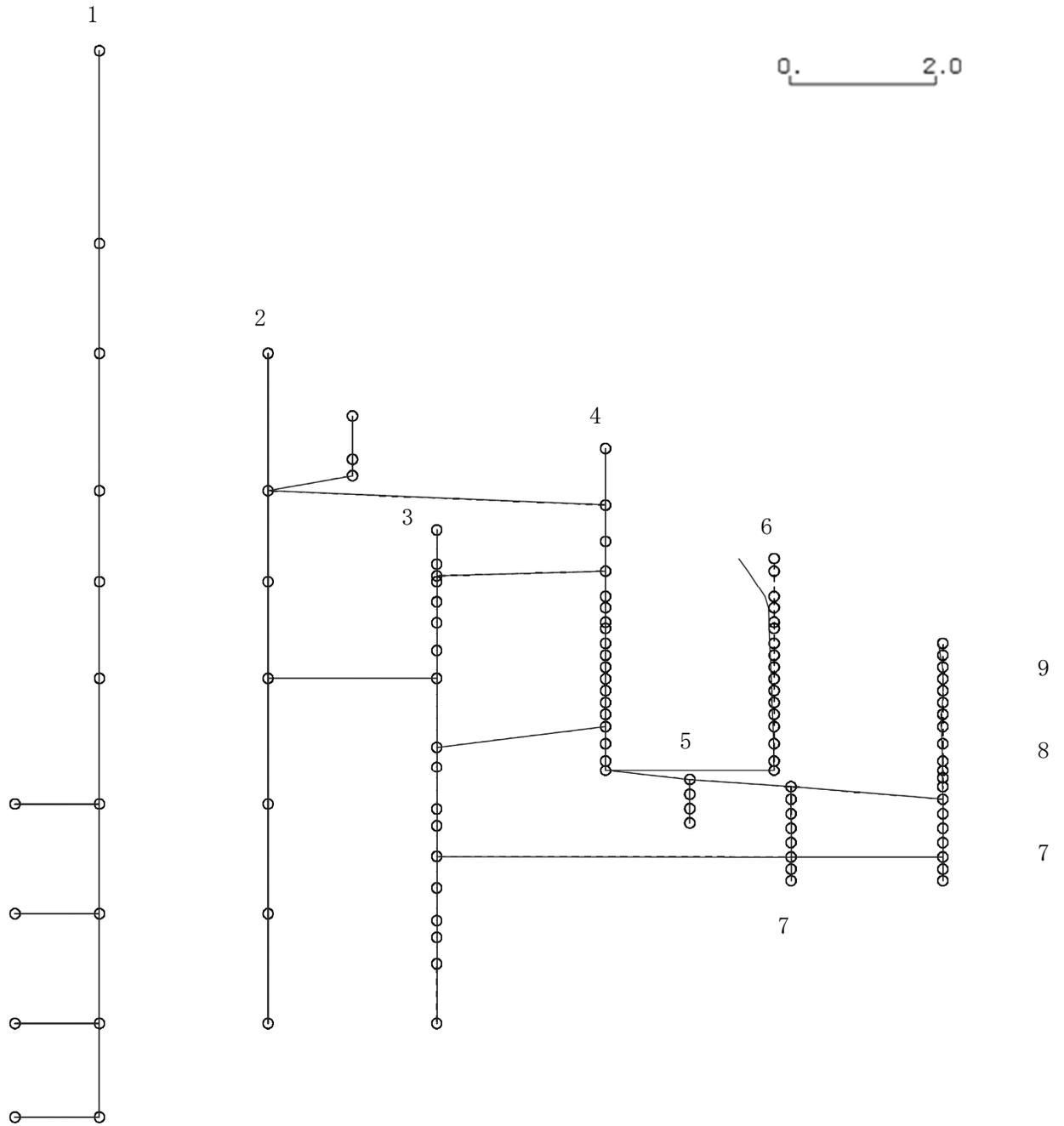


図4-79 第4次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.257

K6 ① VI-2-3-1 R0

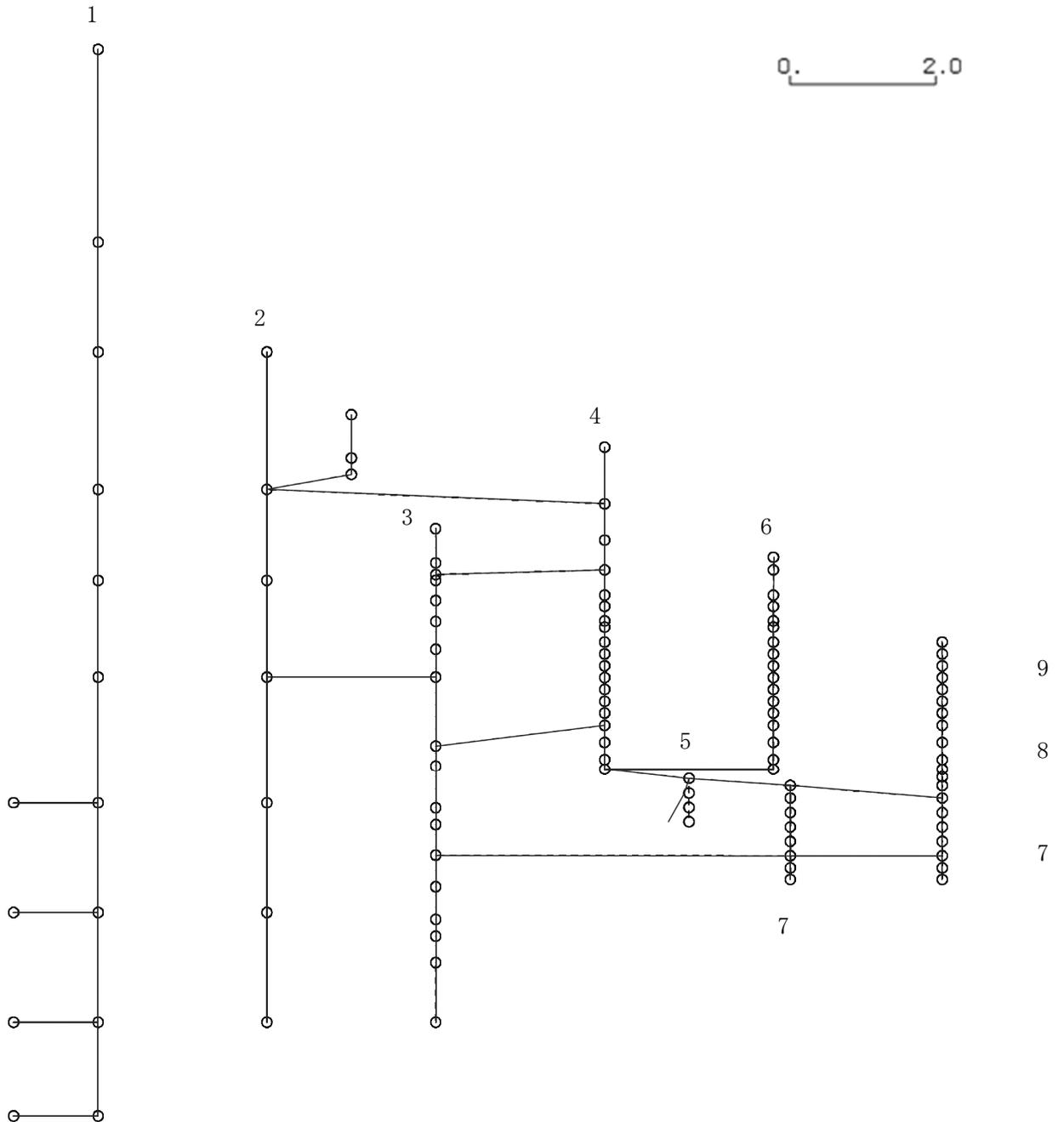
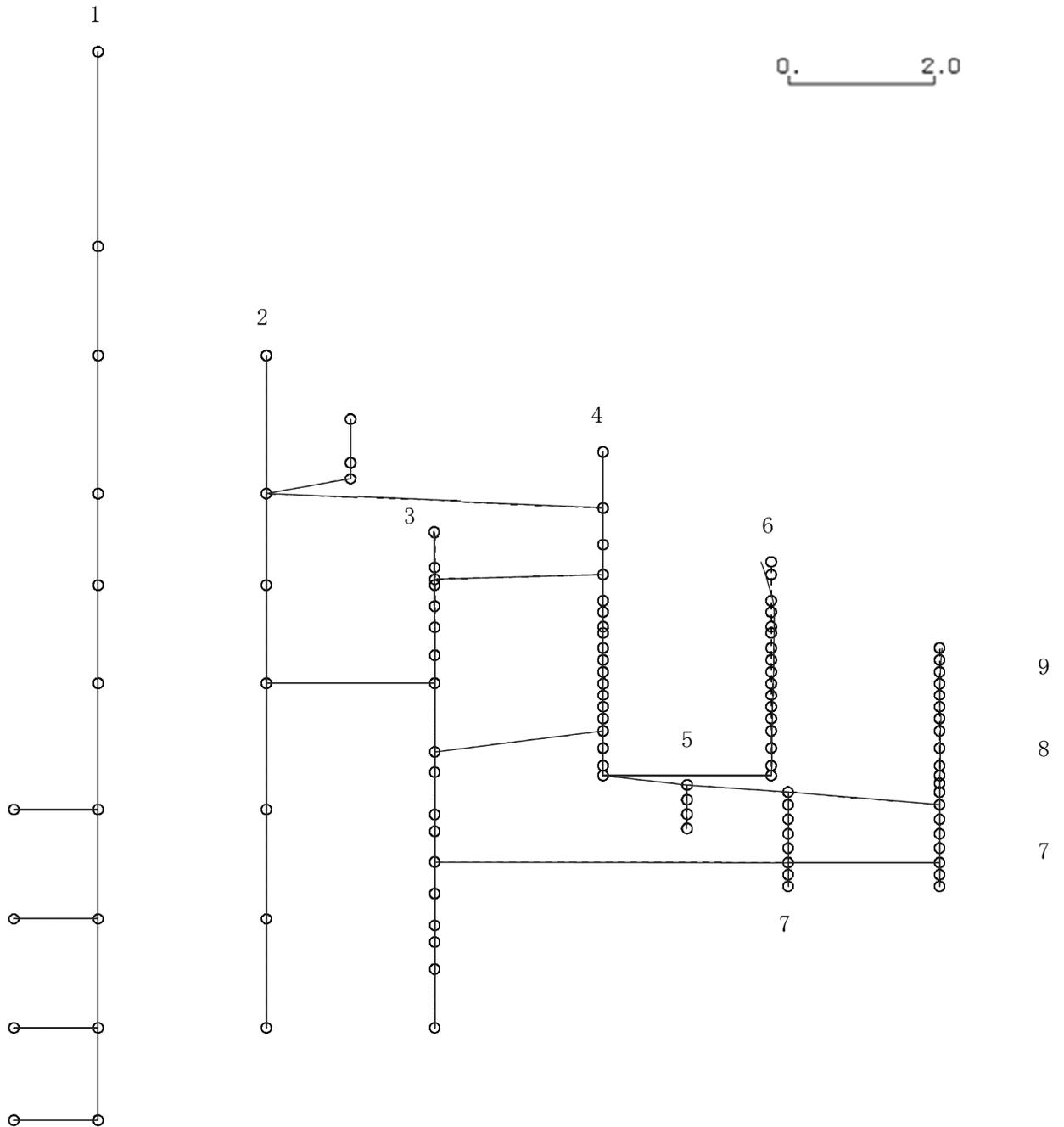


図4-80 第5次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.126



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-81 第6次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.158

K6 ① VI-2-3-1 R0

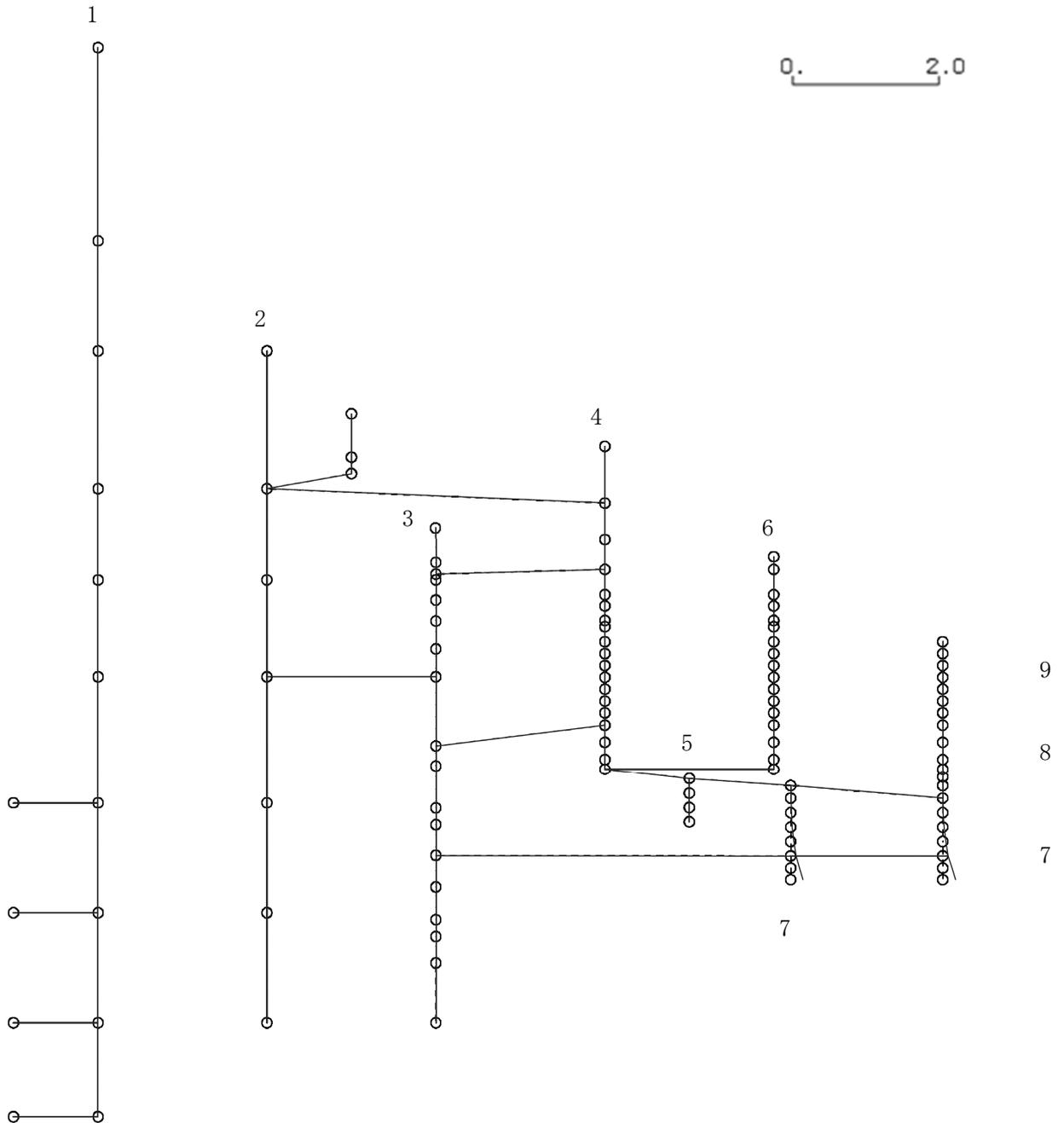
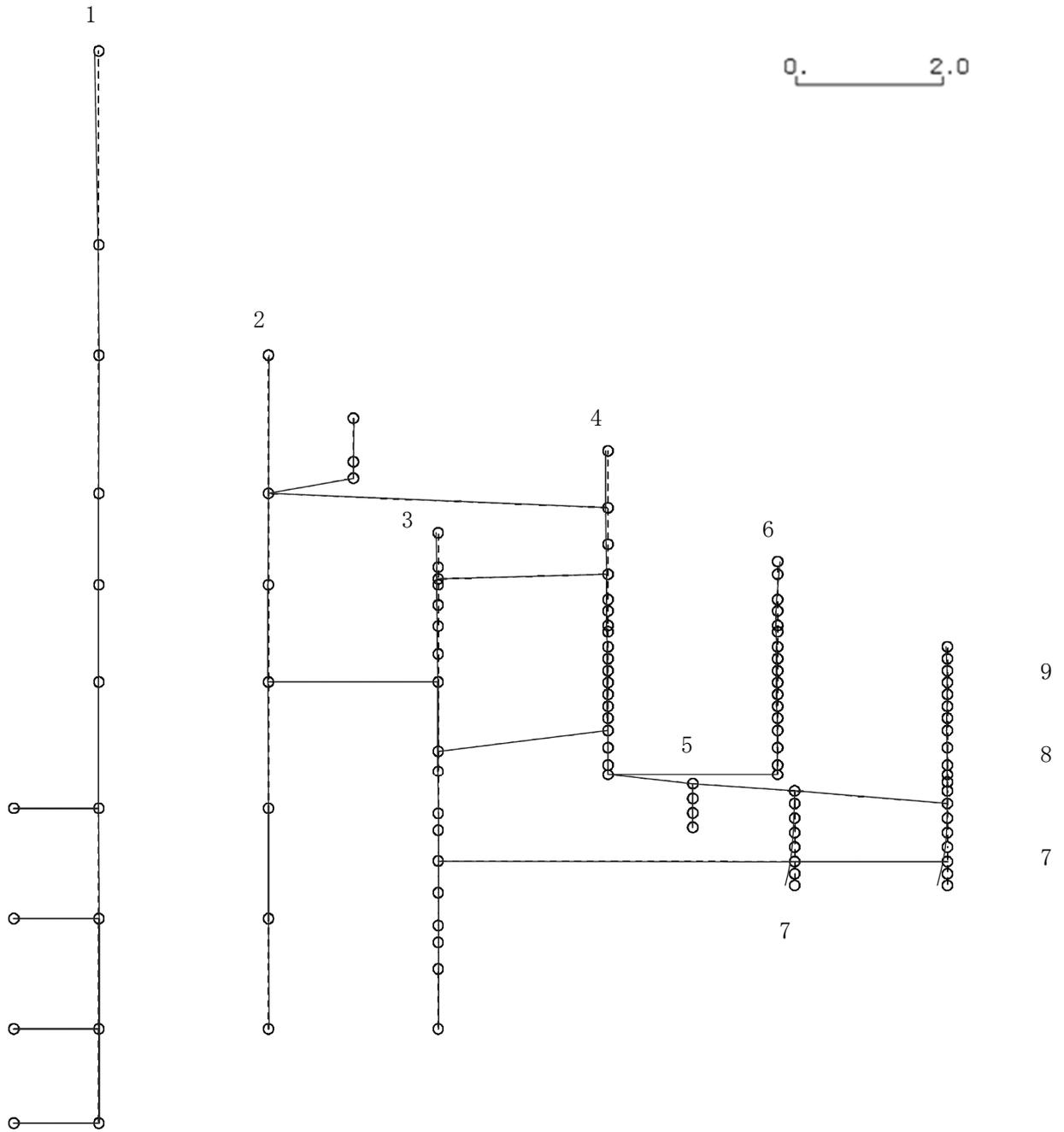


図4-82 第7次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.126



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-83 第8次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.386

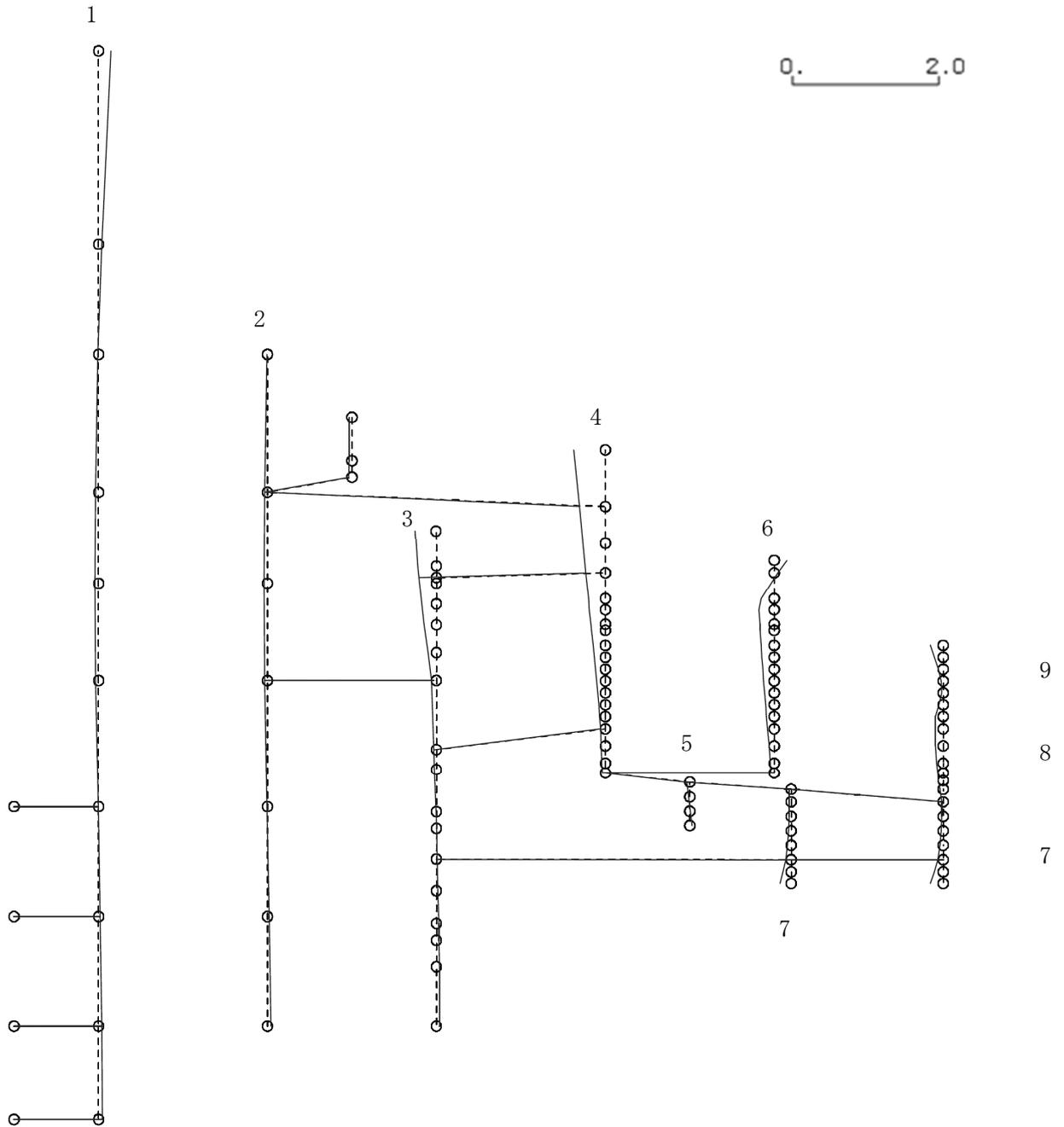
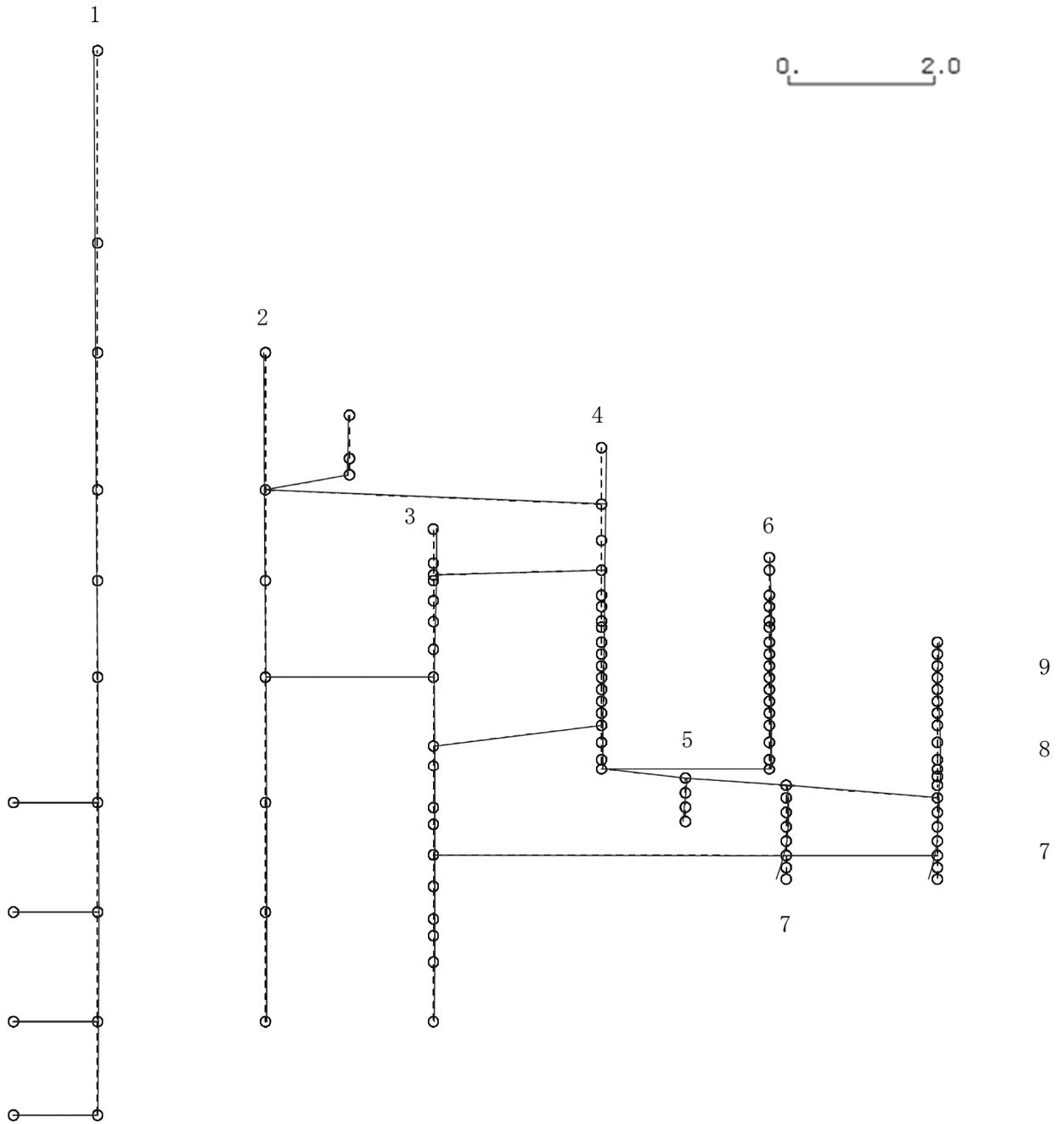


図4-84 第9次刺激関数モード (EW方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-85 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027

K6 ① VI-2-3-1 R0

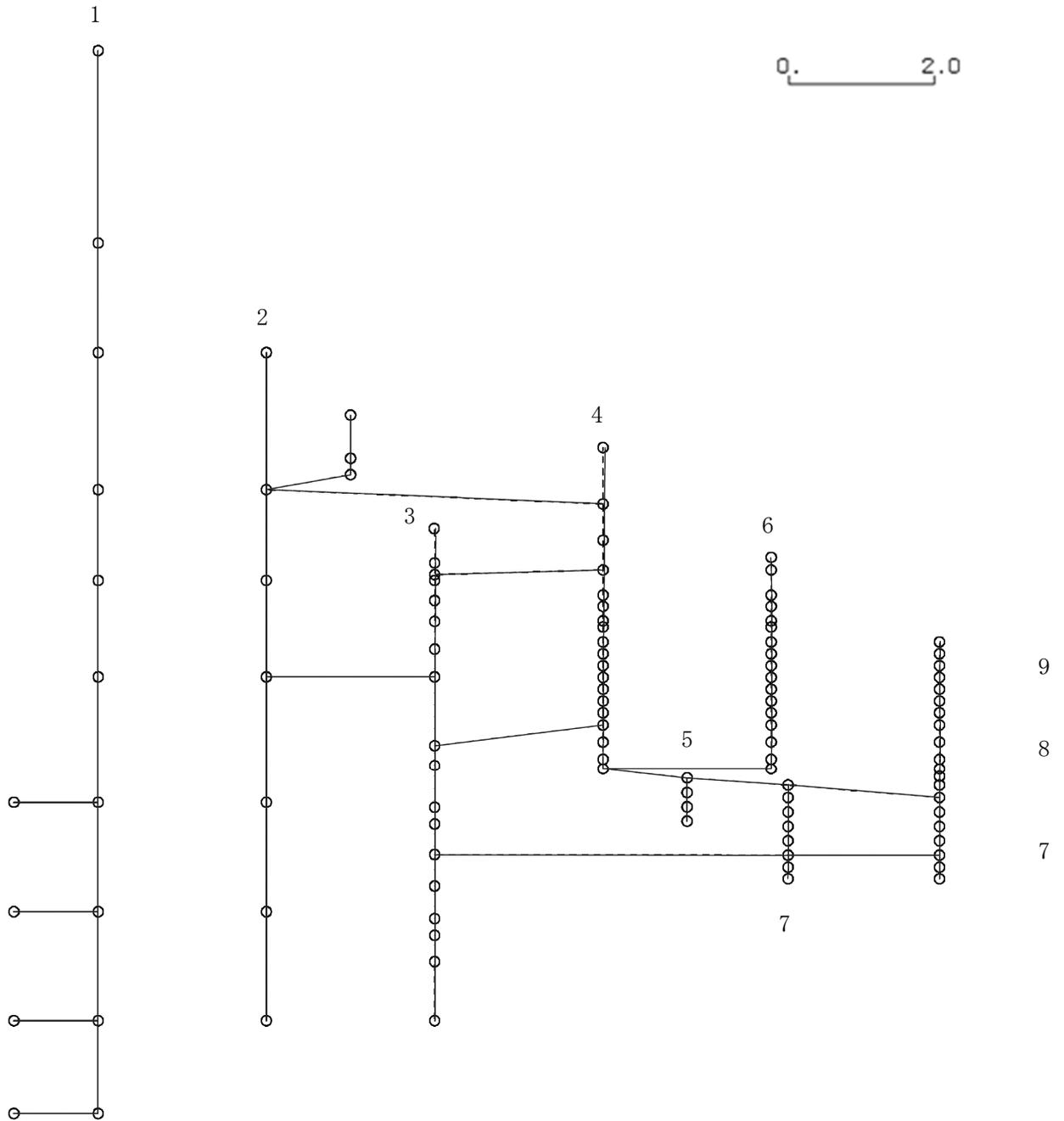


図 4-86 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.035

K6 ① VI-2-3-1 R0

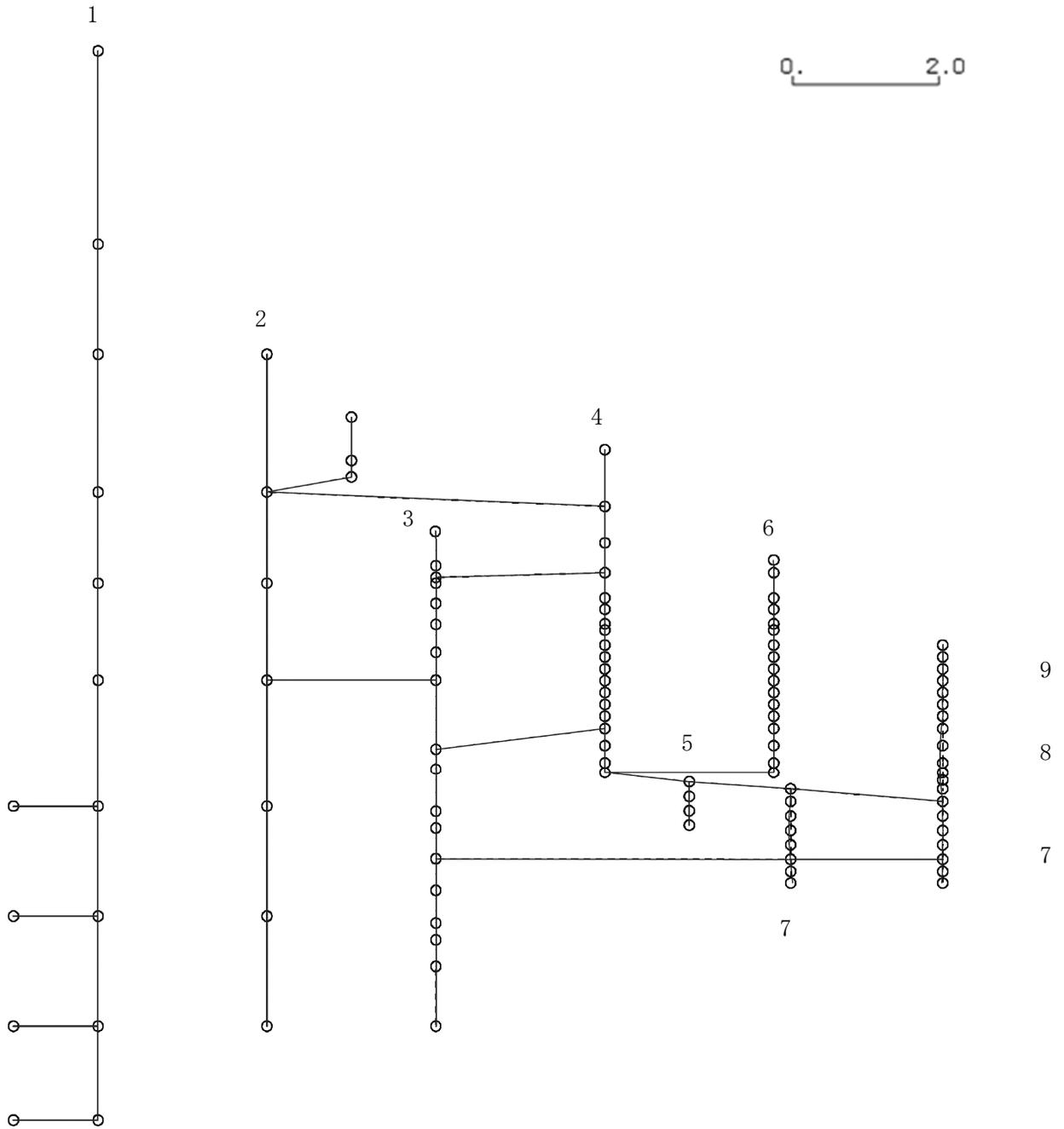


図 4-87 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.316

K6 ① VI-2-3-1 R0

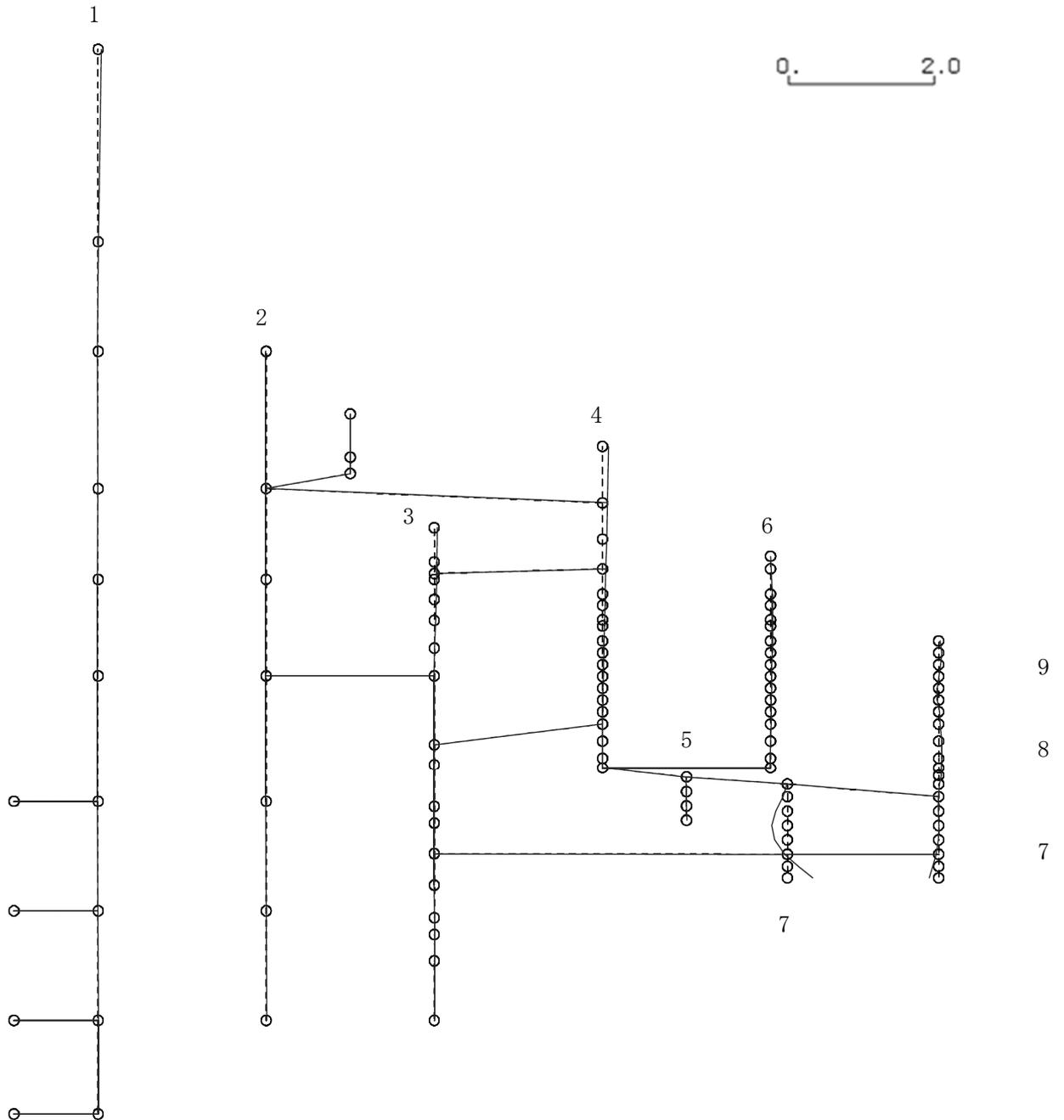
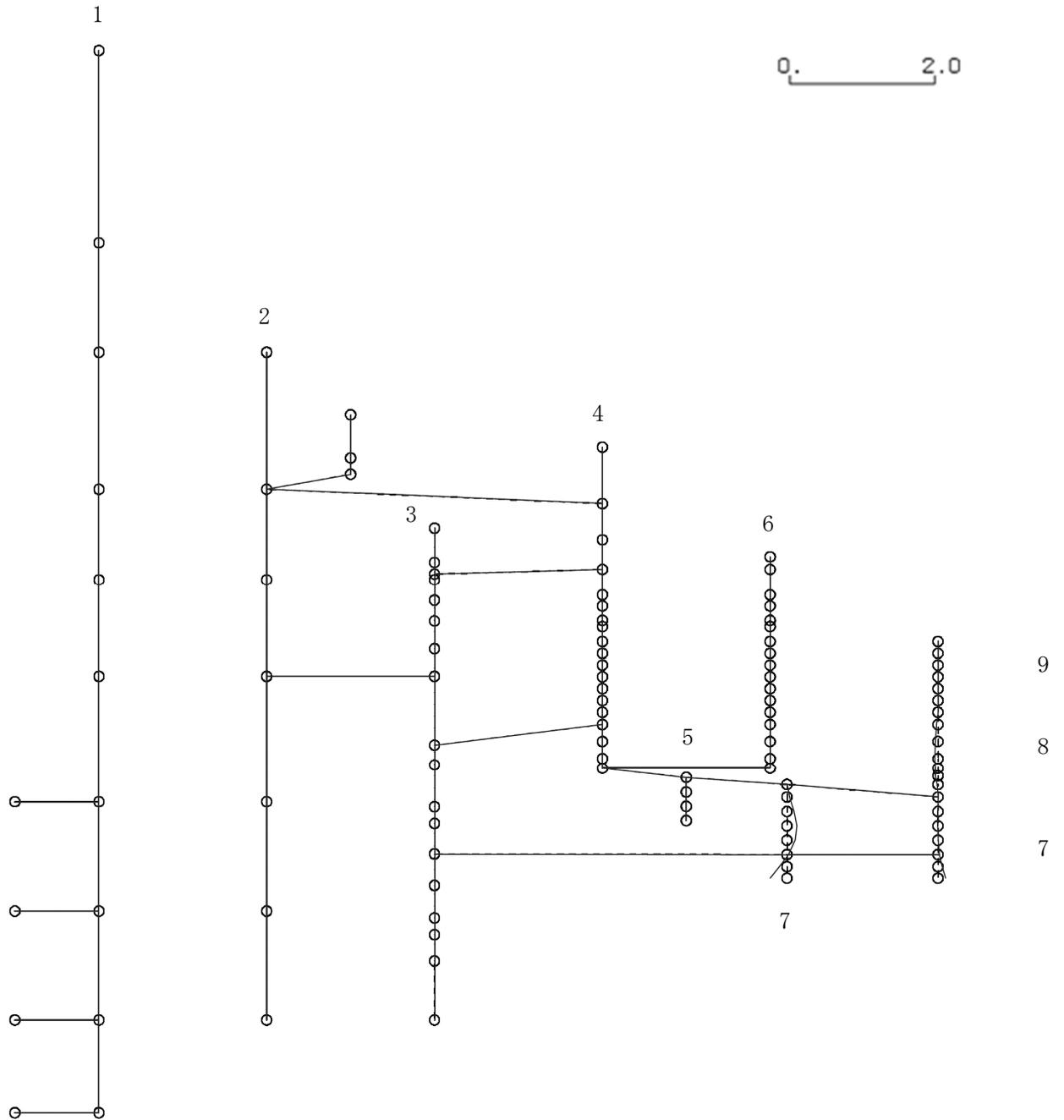


図 4-88 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.208



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-89 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010

K6 ① VI-2-3-1 R0

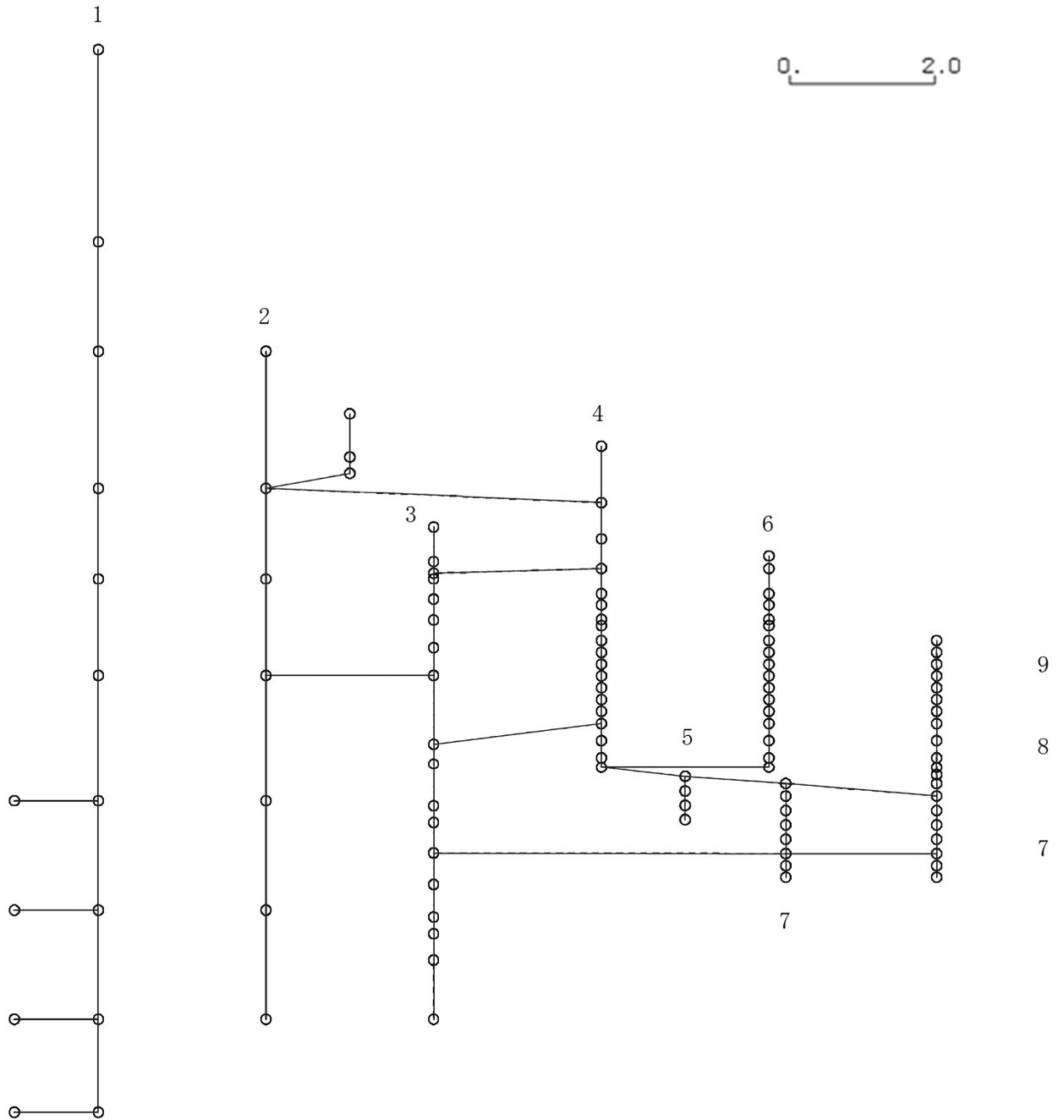
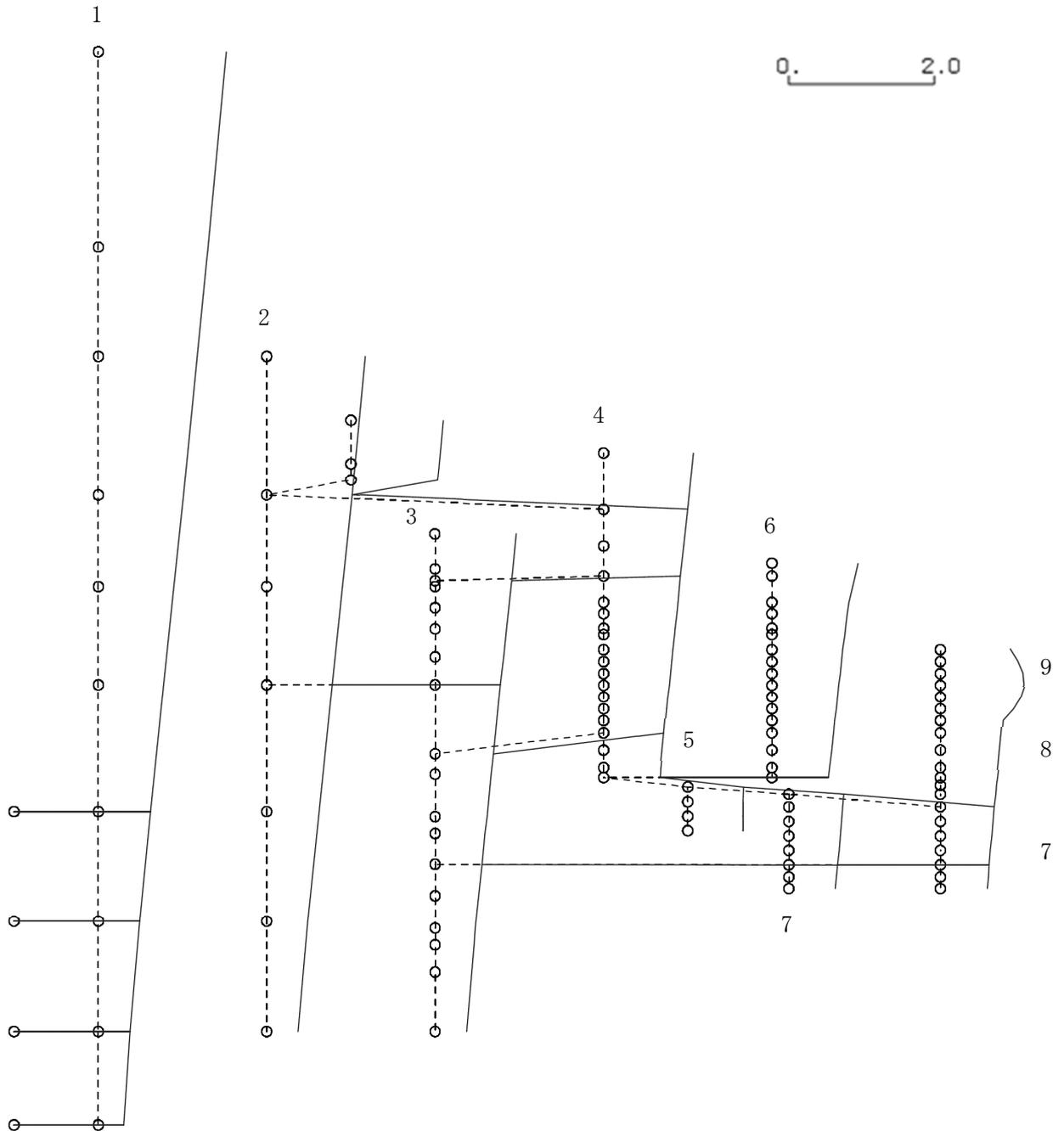


図 4-90 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.424 刺激係数 ; 1.590



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-91 第1次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.401

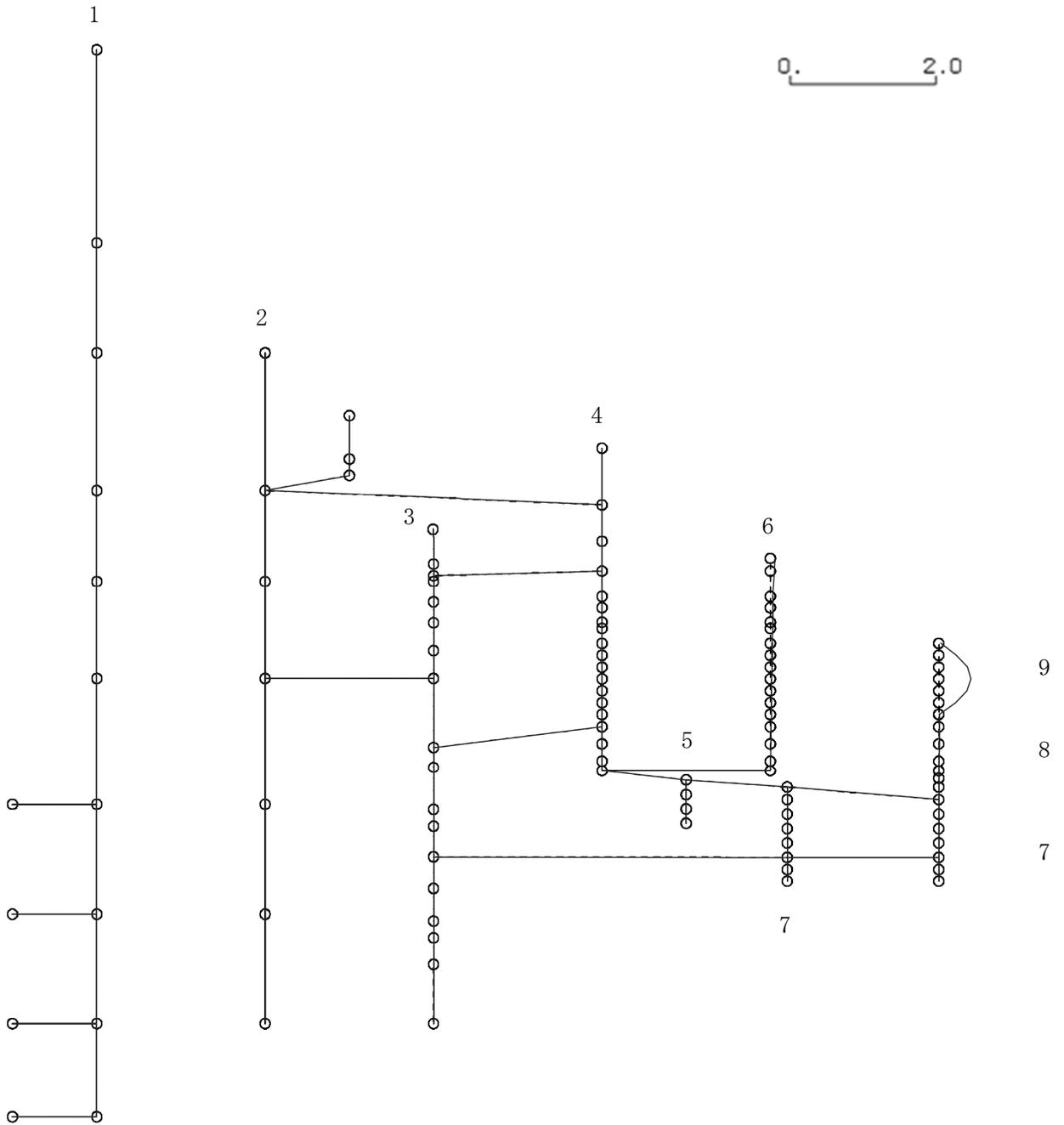
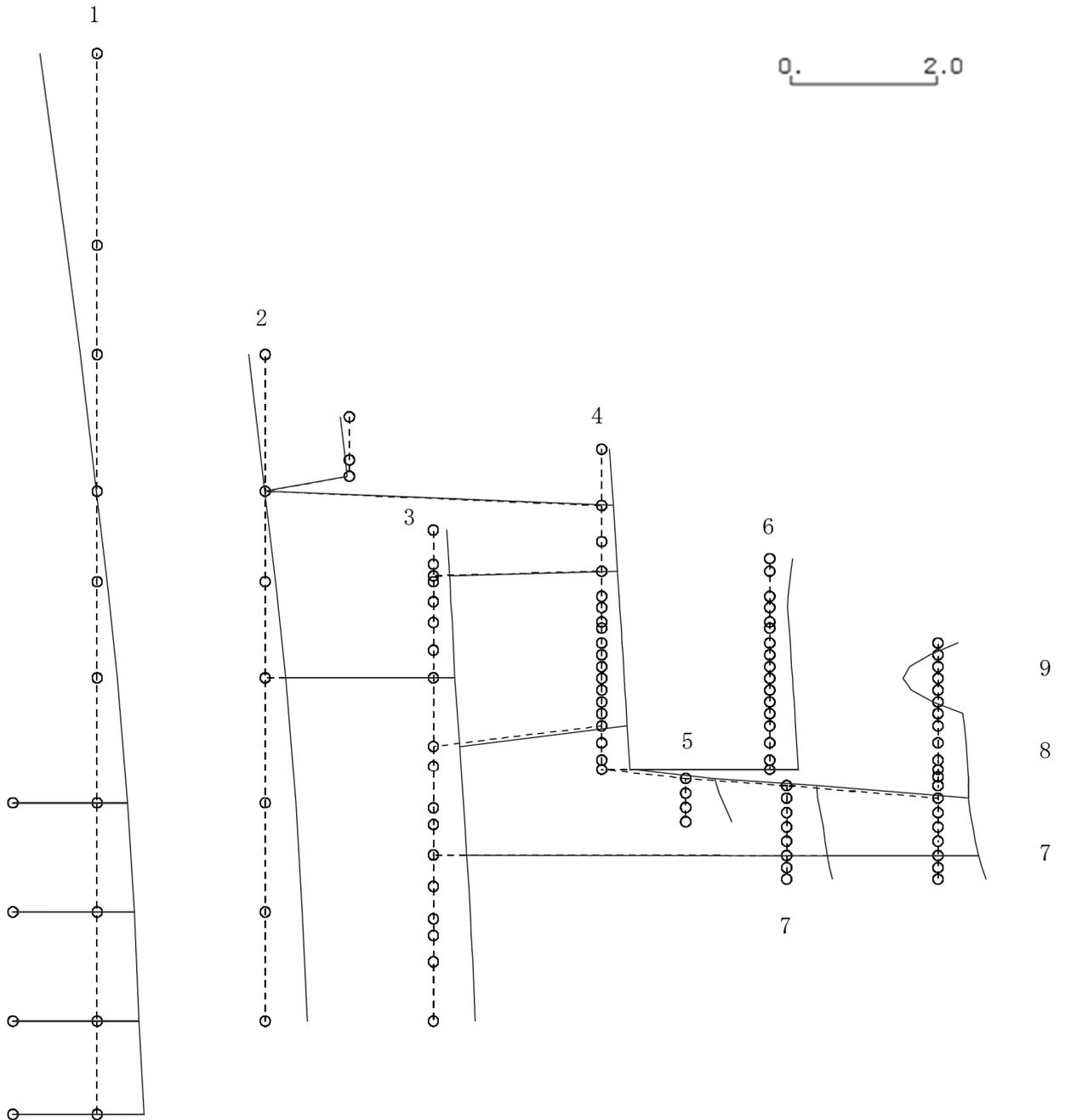


図 4-92 第2次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.186 刺激係数 ; 0.709



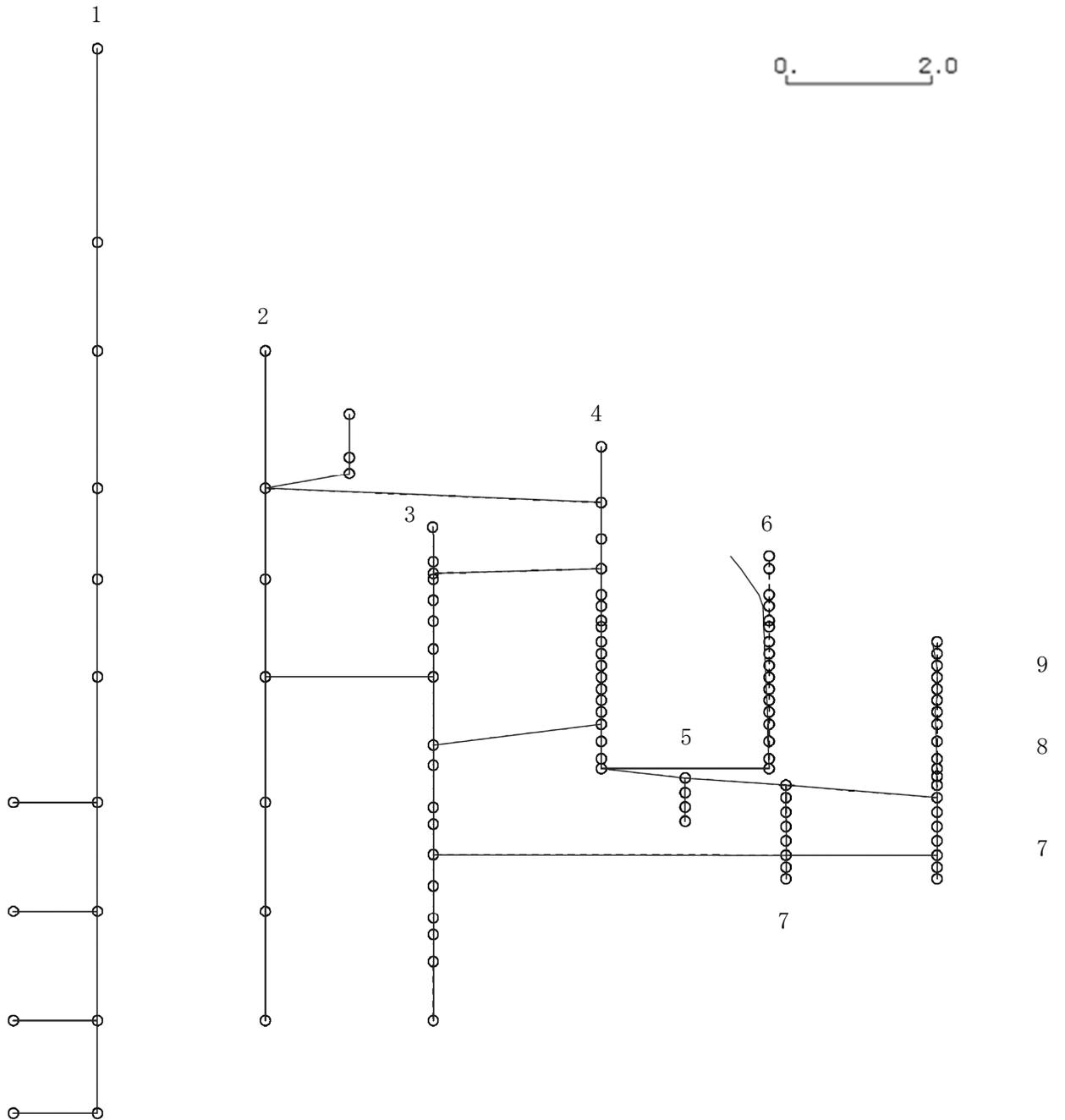
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-93 第3次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.478



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-94 第4次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.288

K6 ① VI-2-3-1 R0

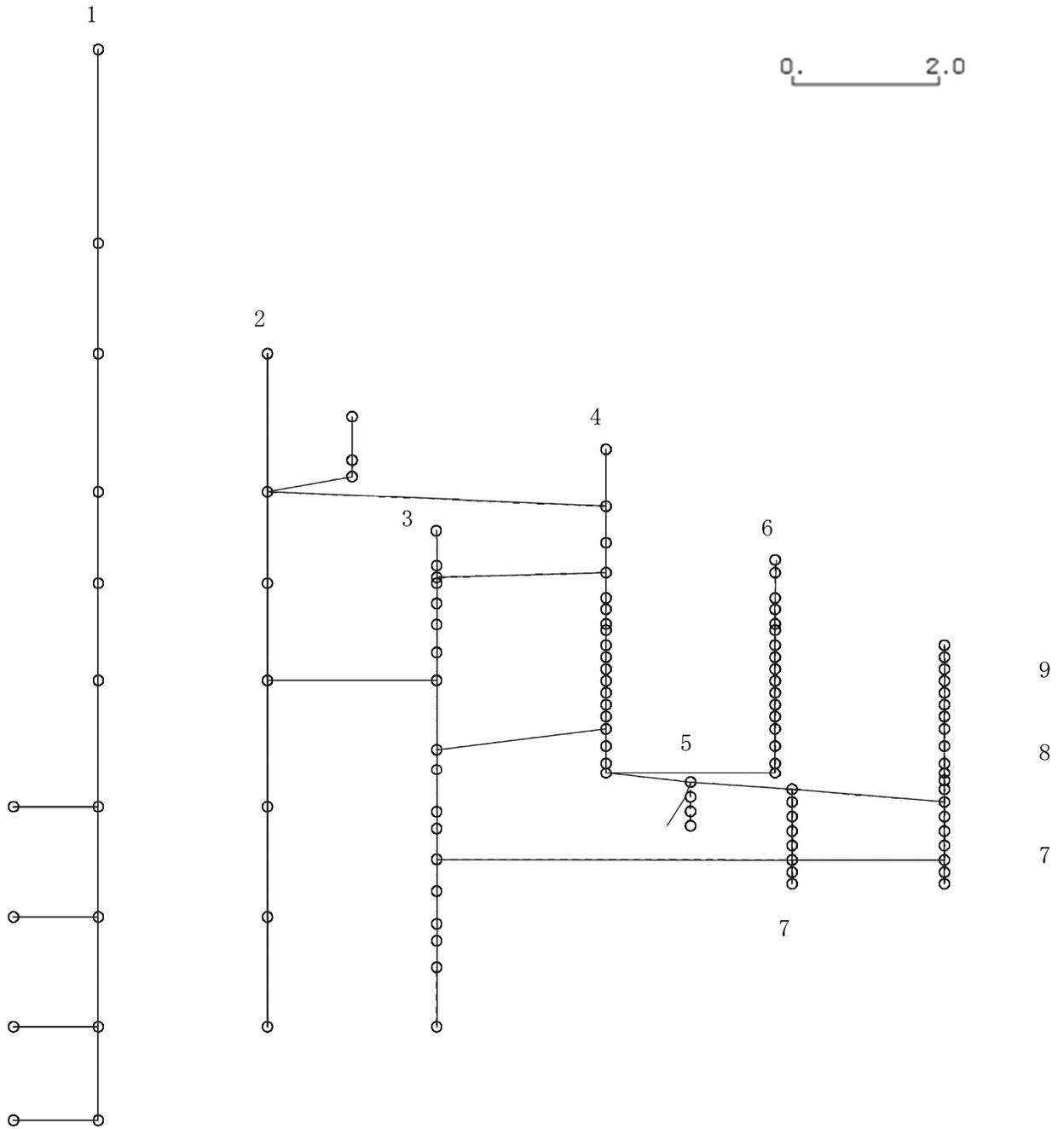
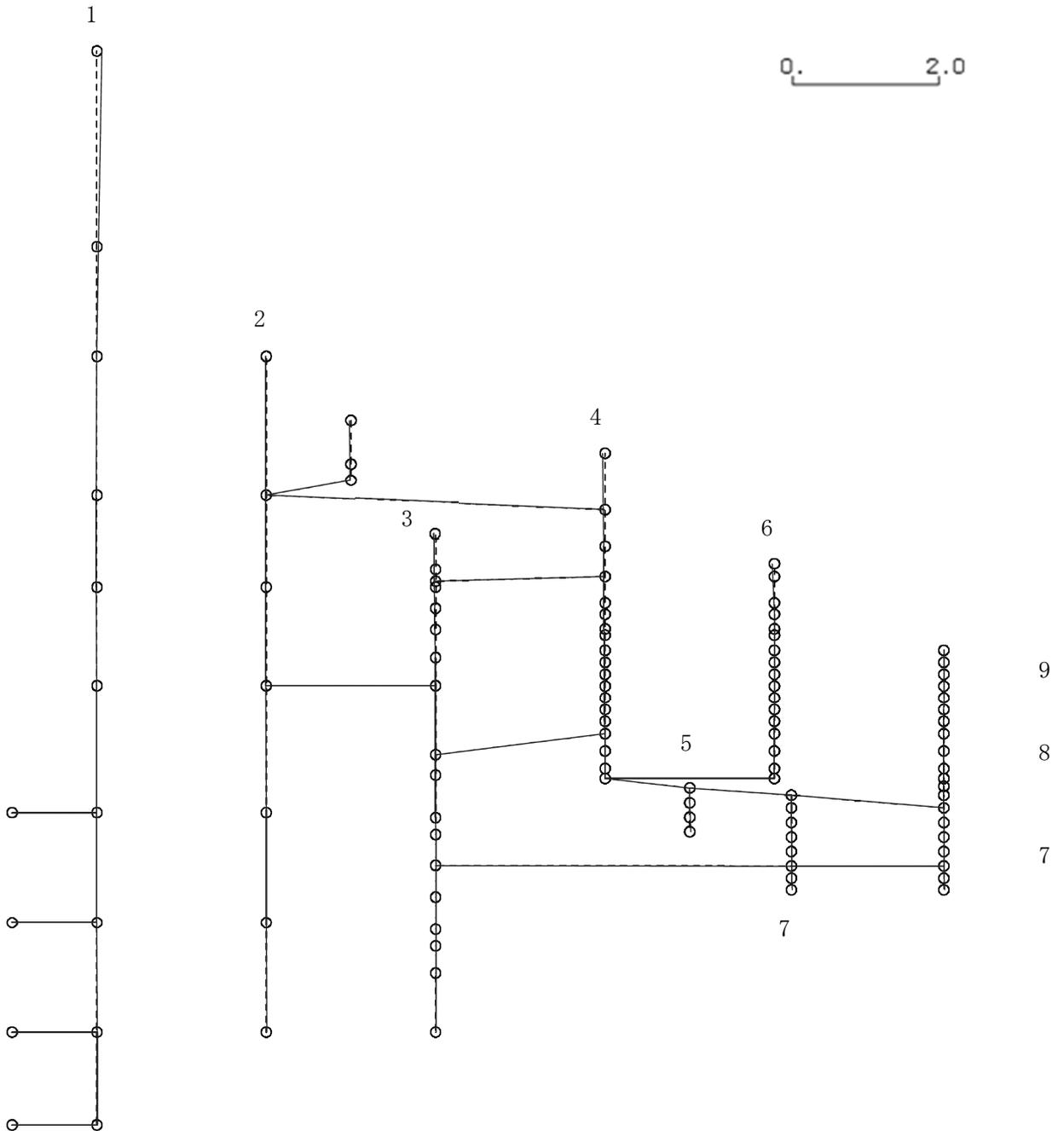


図4-95 第5次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.065



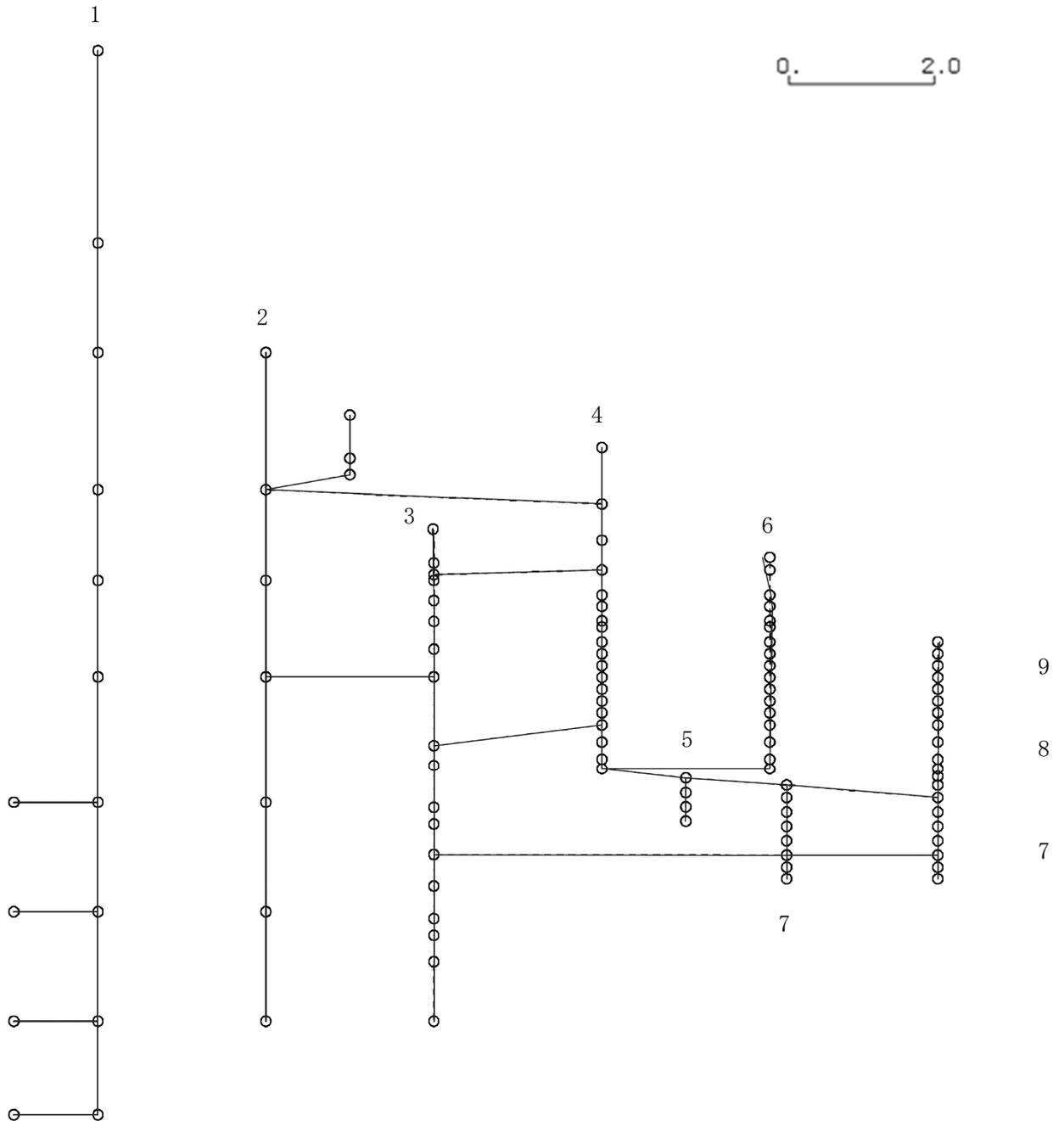
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-96 第6次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.092



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-97 第7次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.057

K6 ① VI-2-3-1 R0

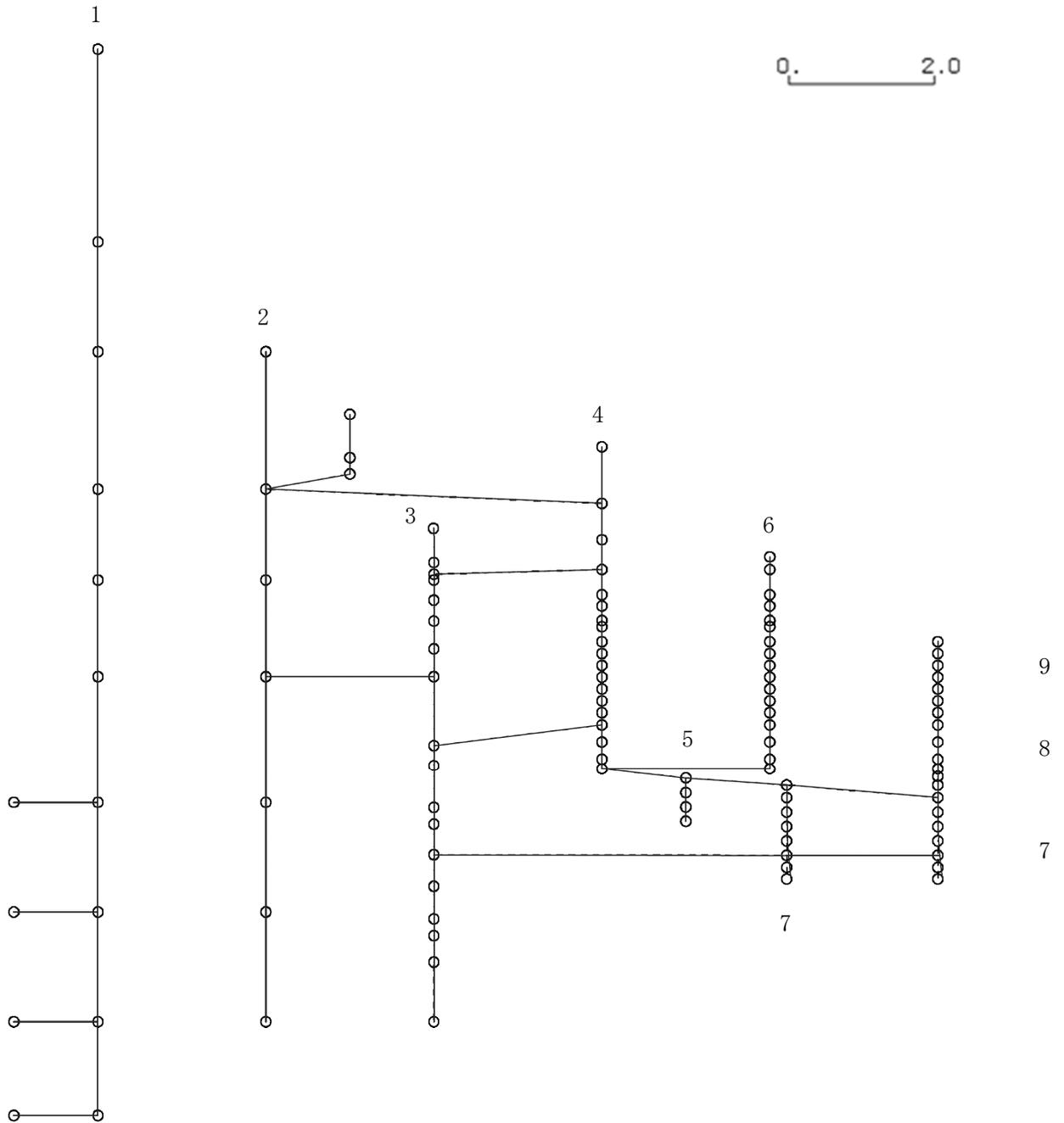


図4-98 第8次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.445

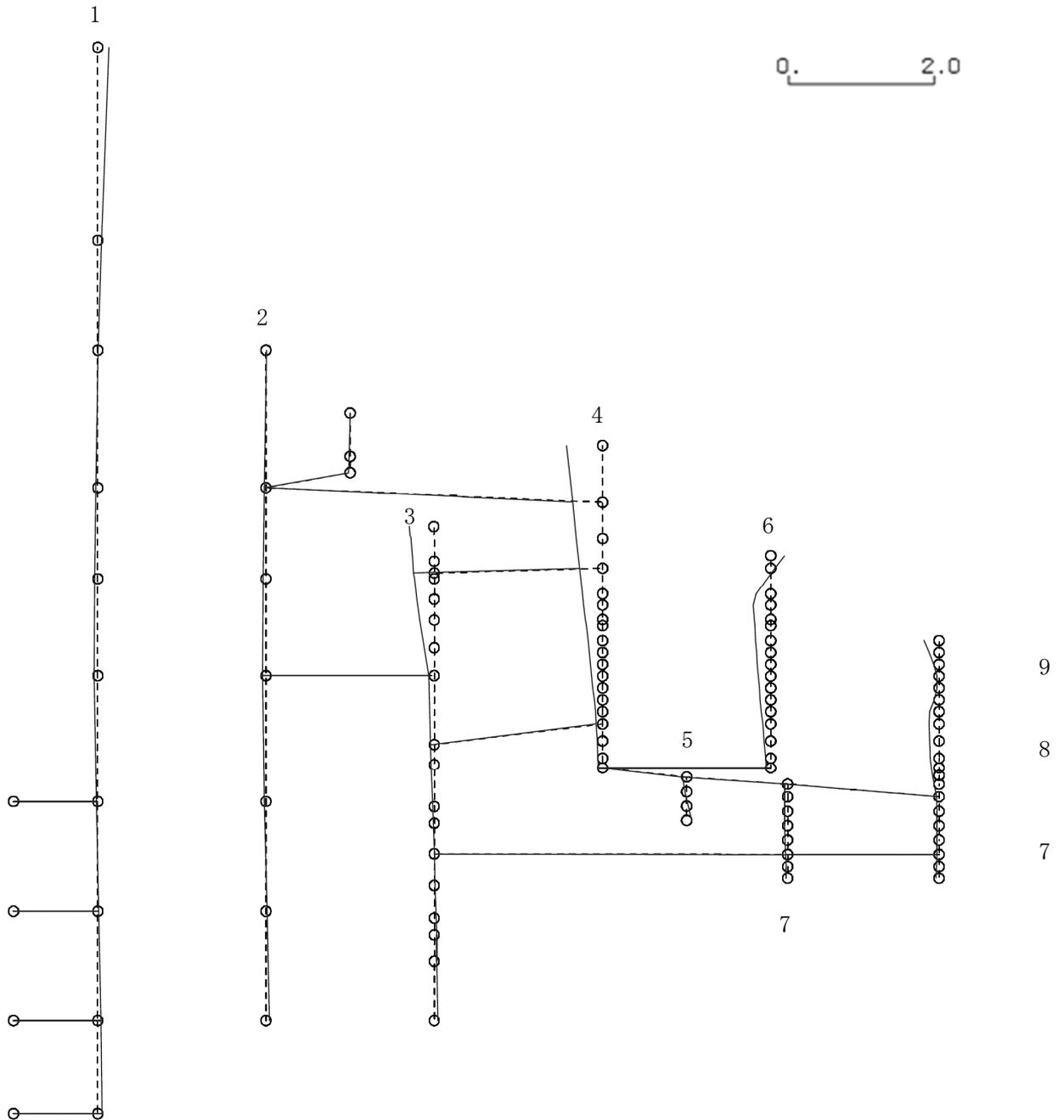
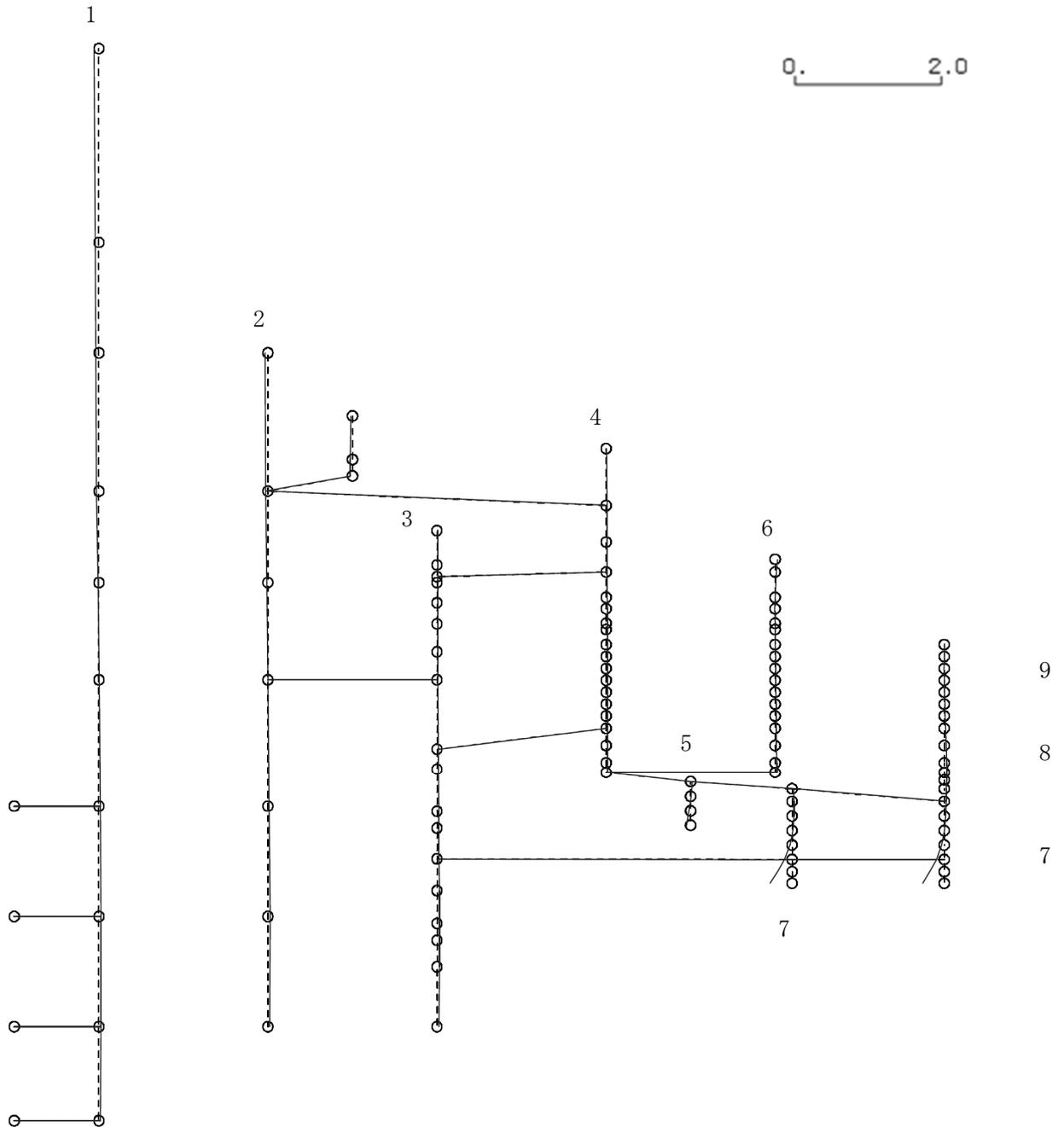


図4-99 第9次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.273



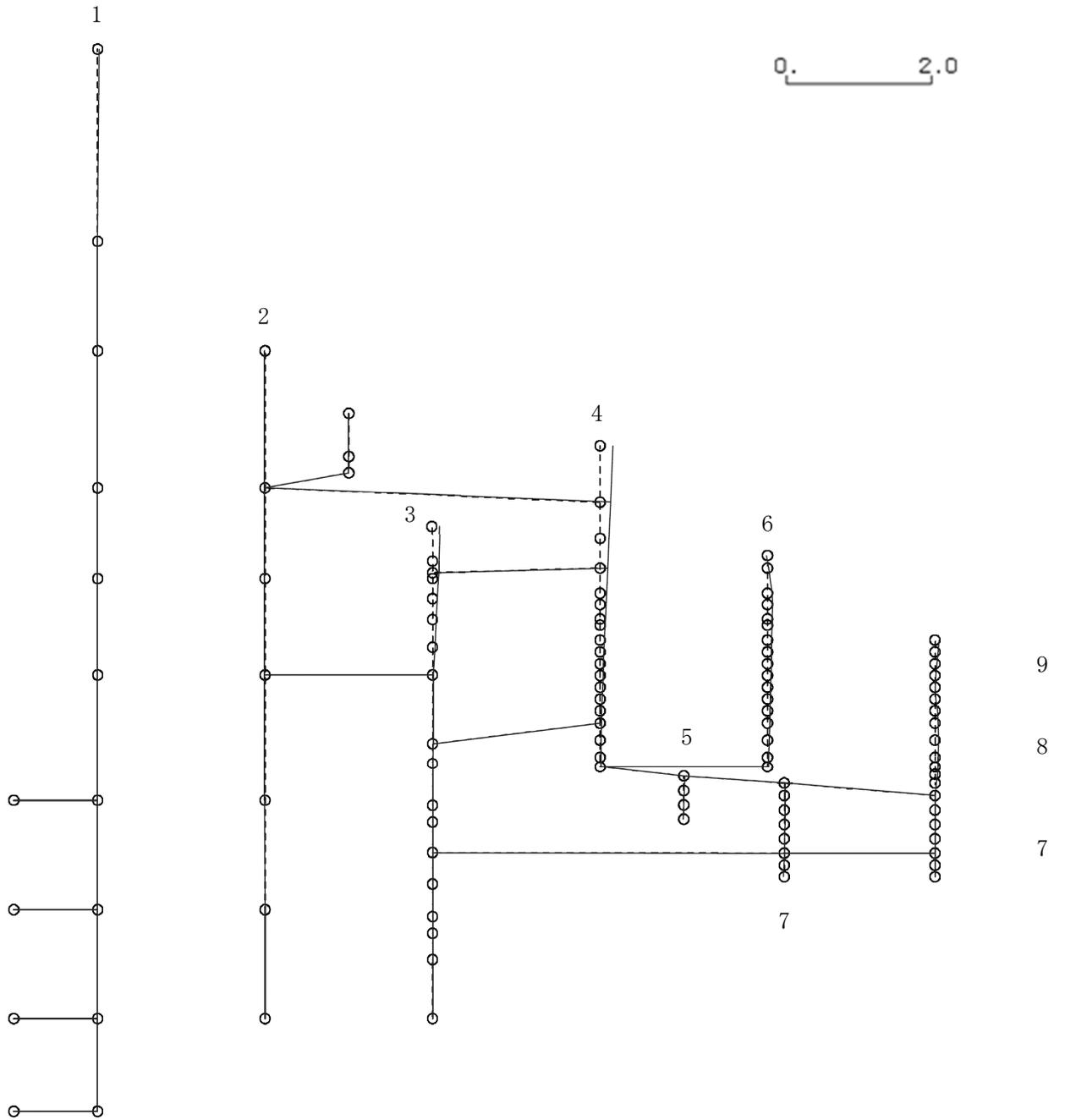
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-100 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.158



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-101 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.079

K6 ① VI-2-3-1 R0

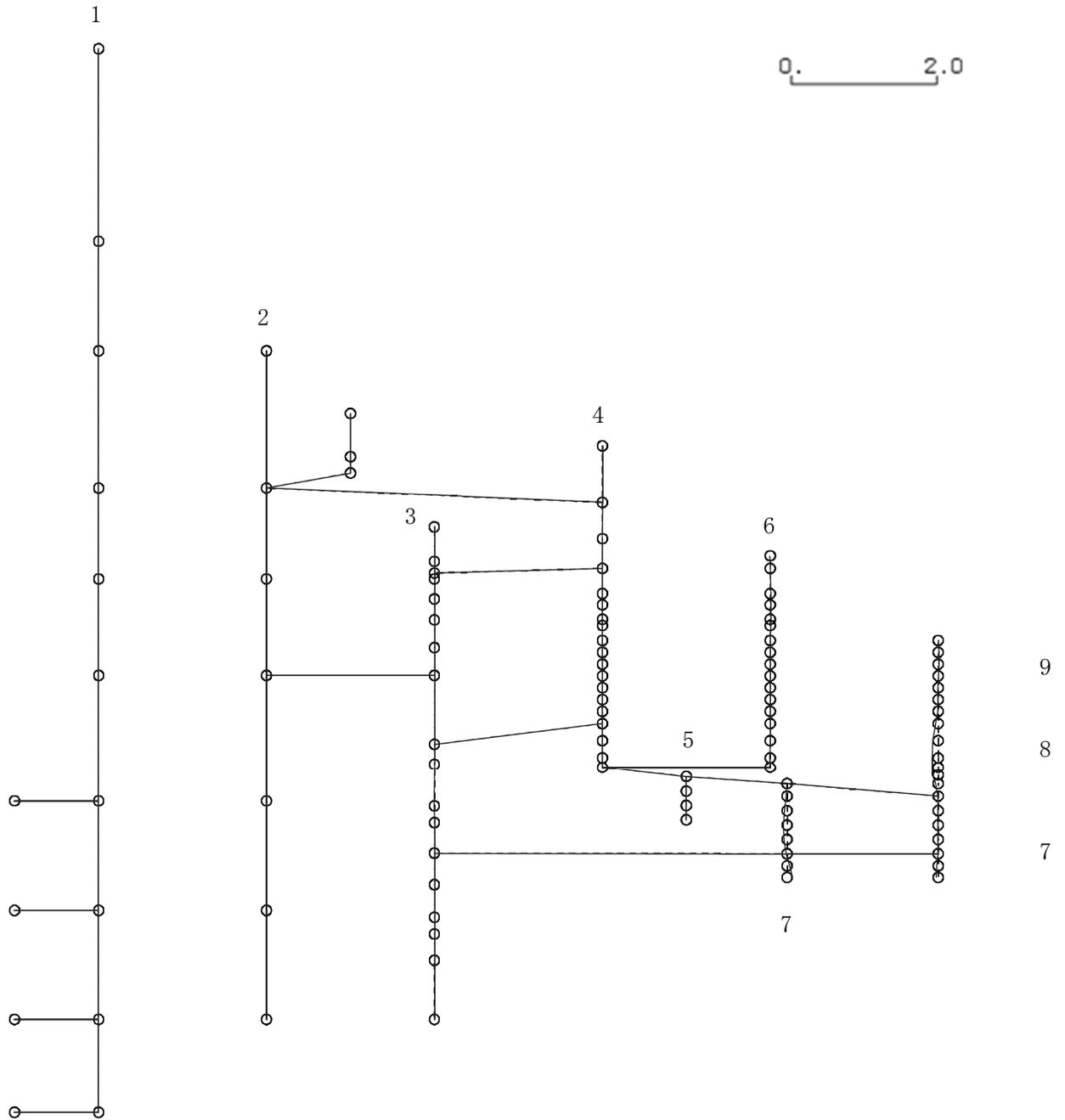


図4-102 第12次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.126

K6 ① VI-2-3-1 R0

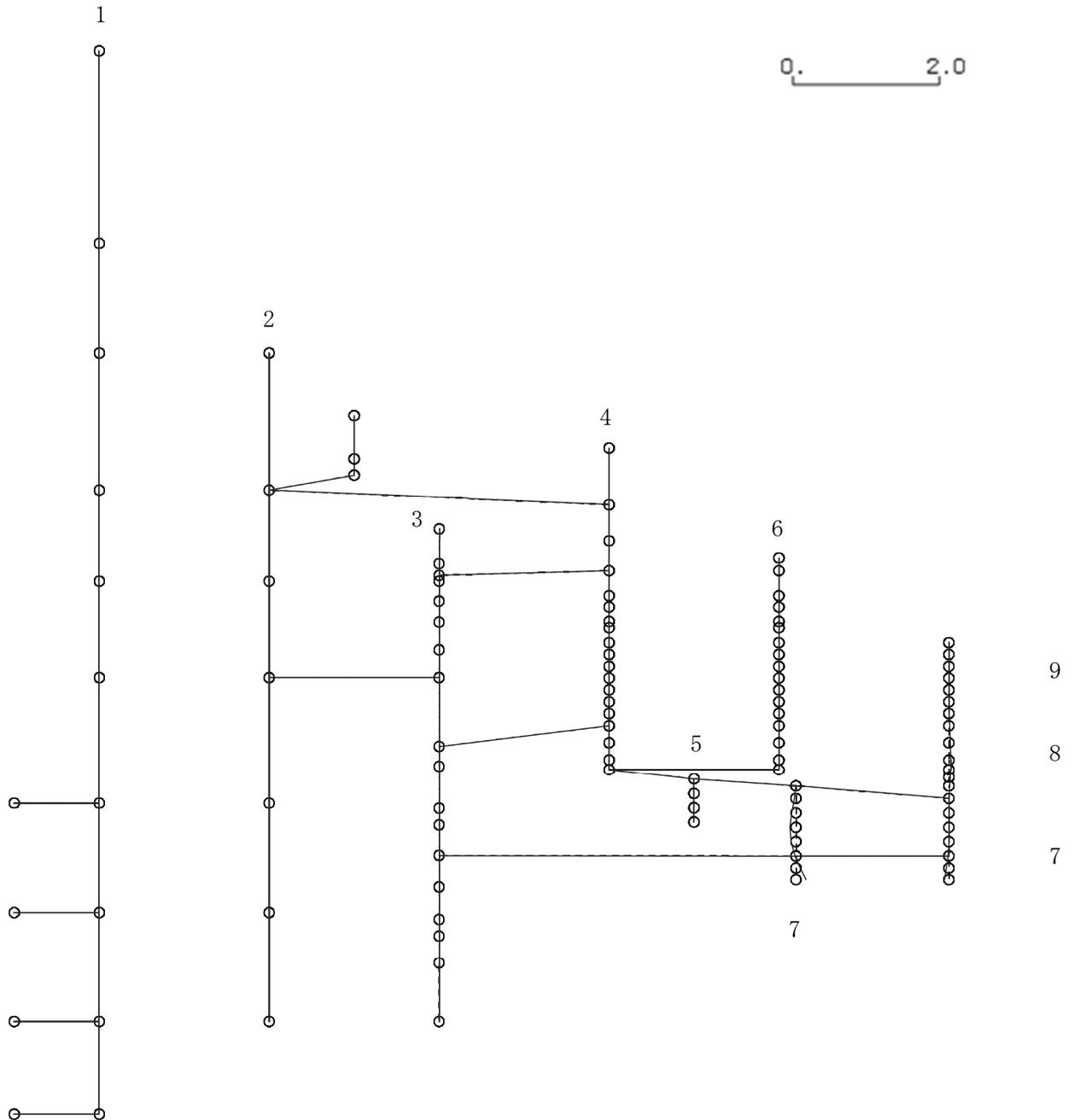
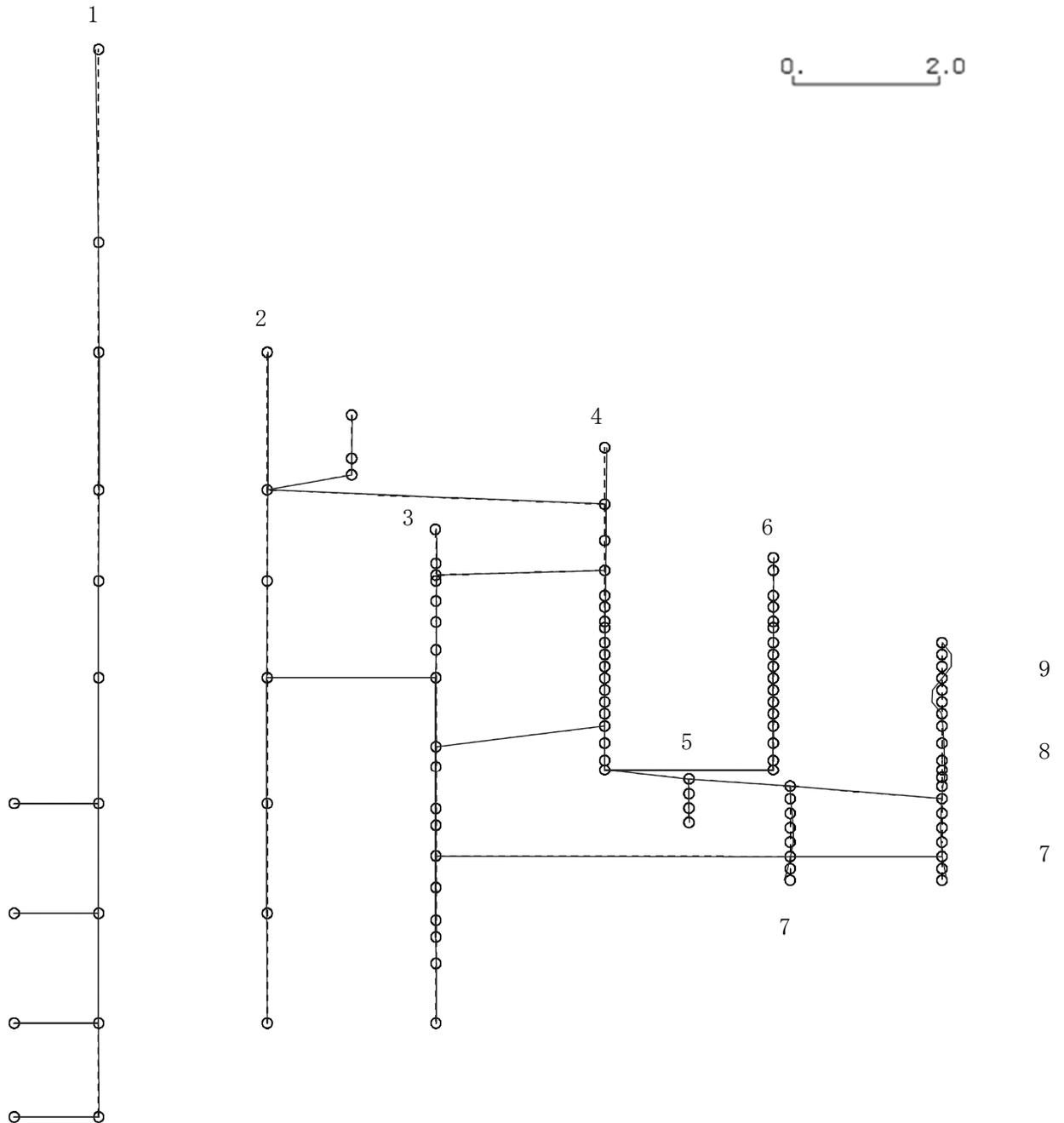


図 4-103 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.195



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-104 第14次刺激関数モード (NS方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.183

K6 ① VI-2-3-1 R0

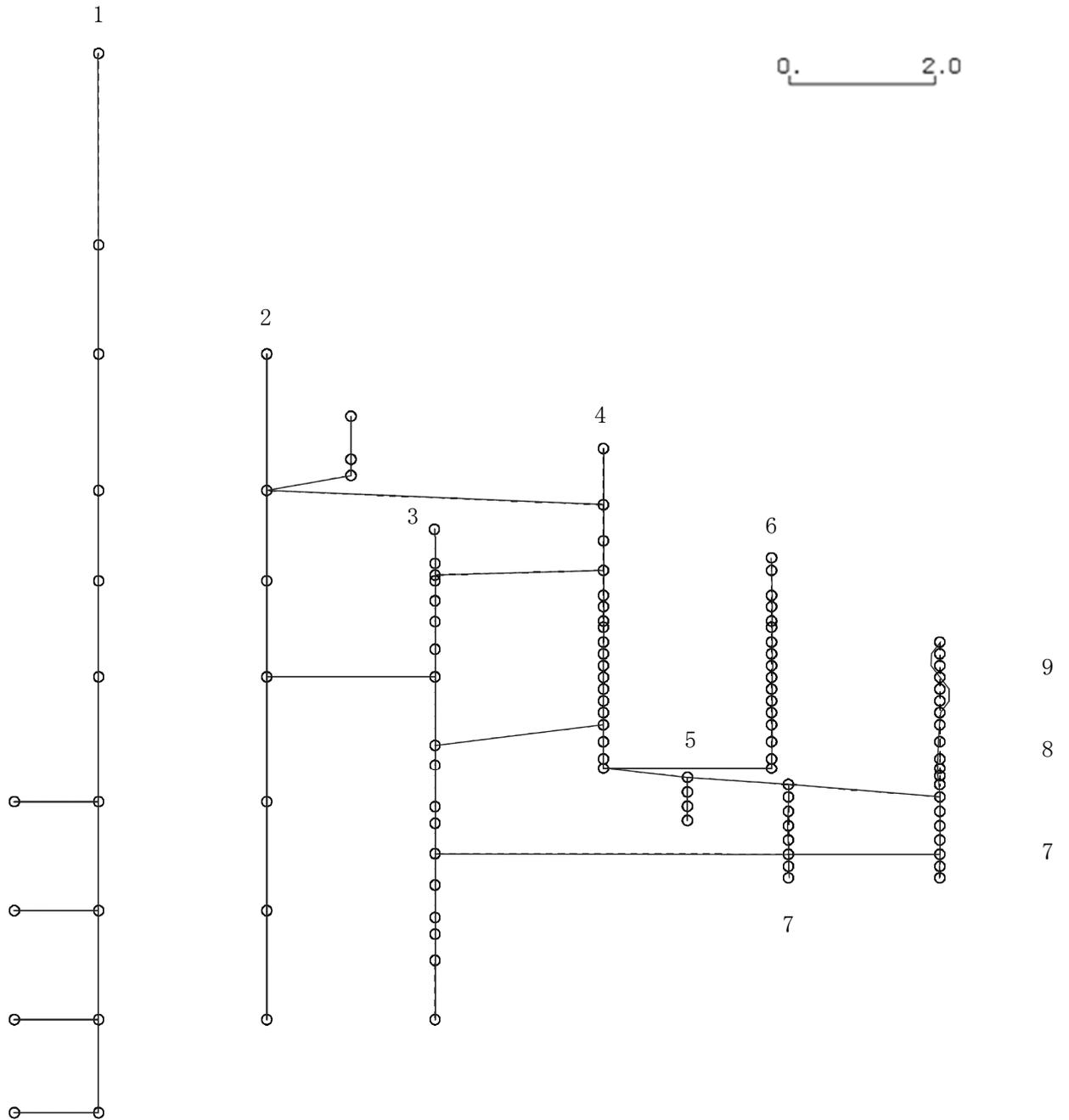
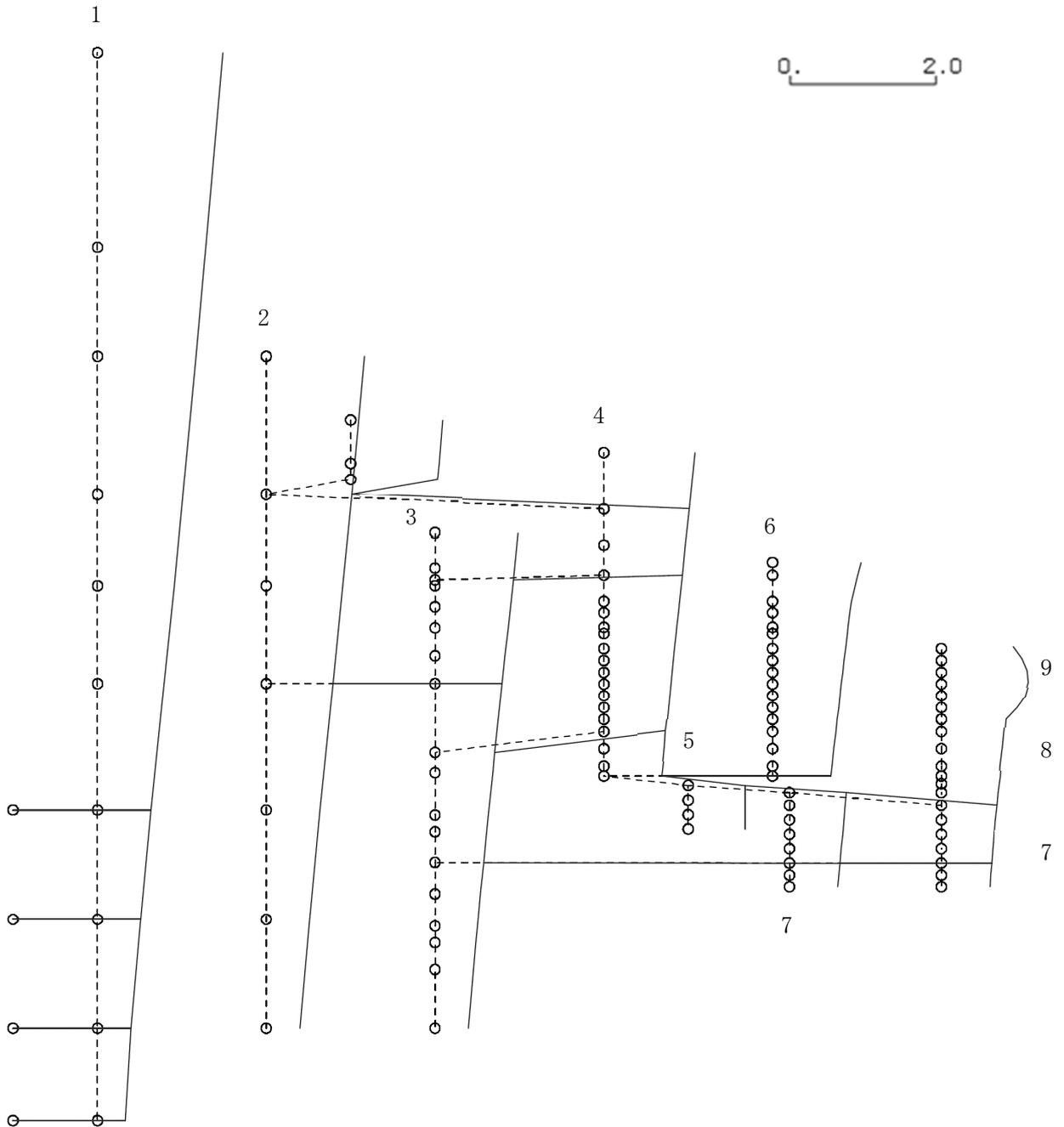


図 4-105 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.414 刺激係数 ; 1.551



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-106 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.298

K6 ① VI-2-3-1 R0

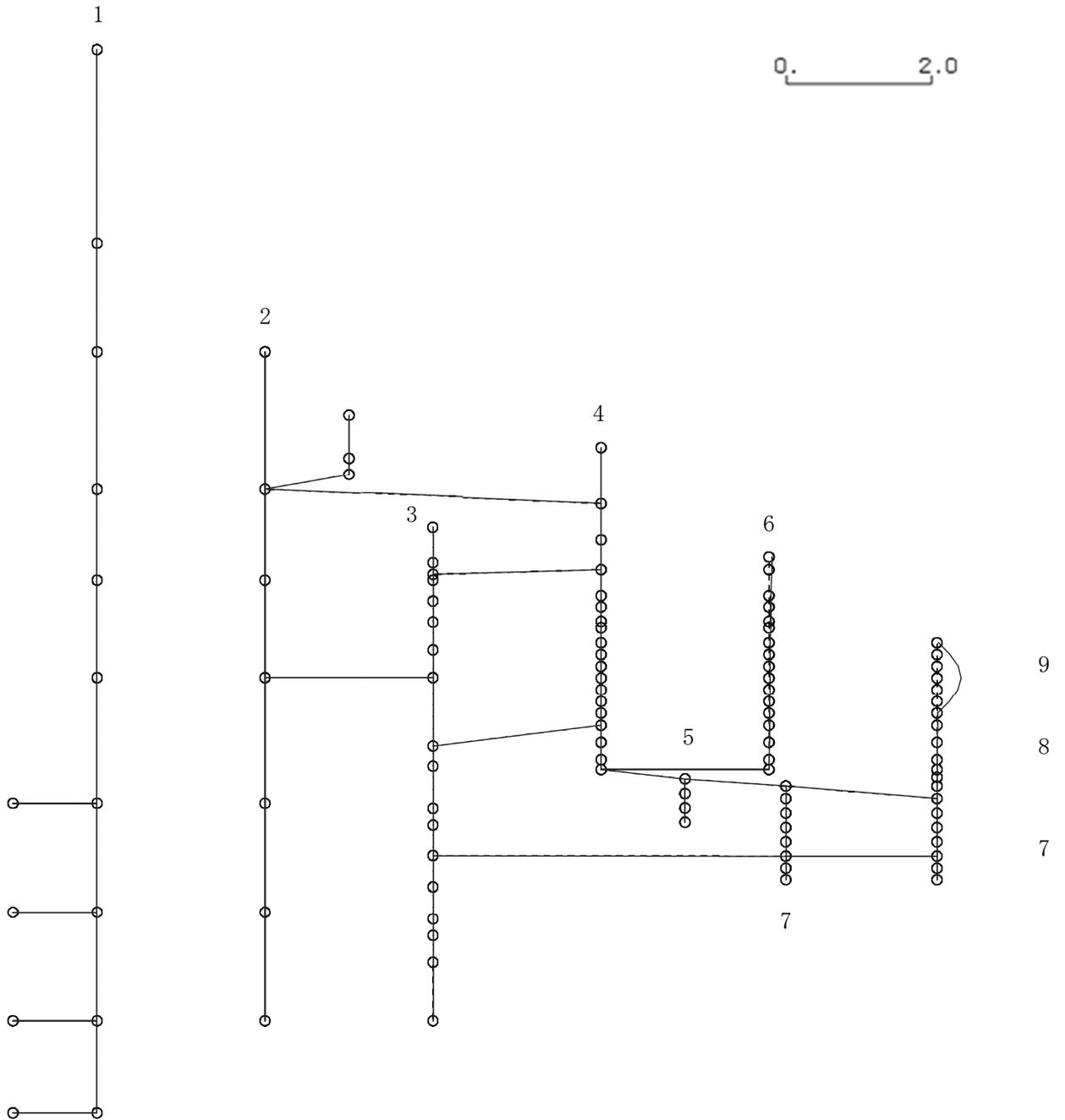
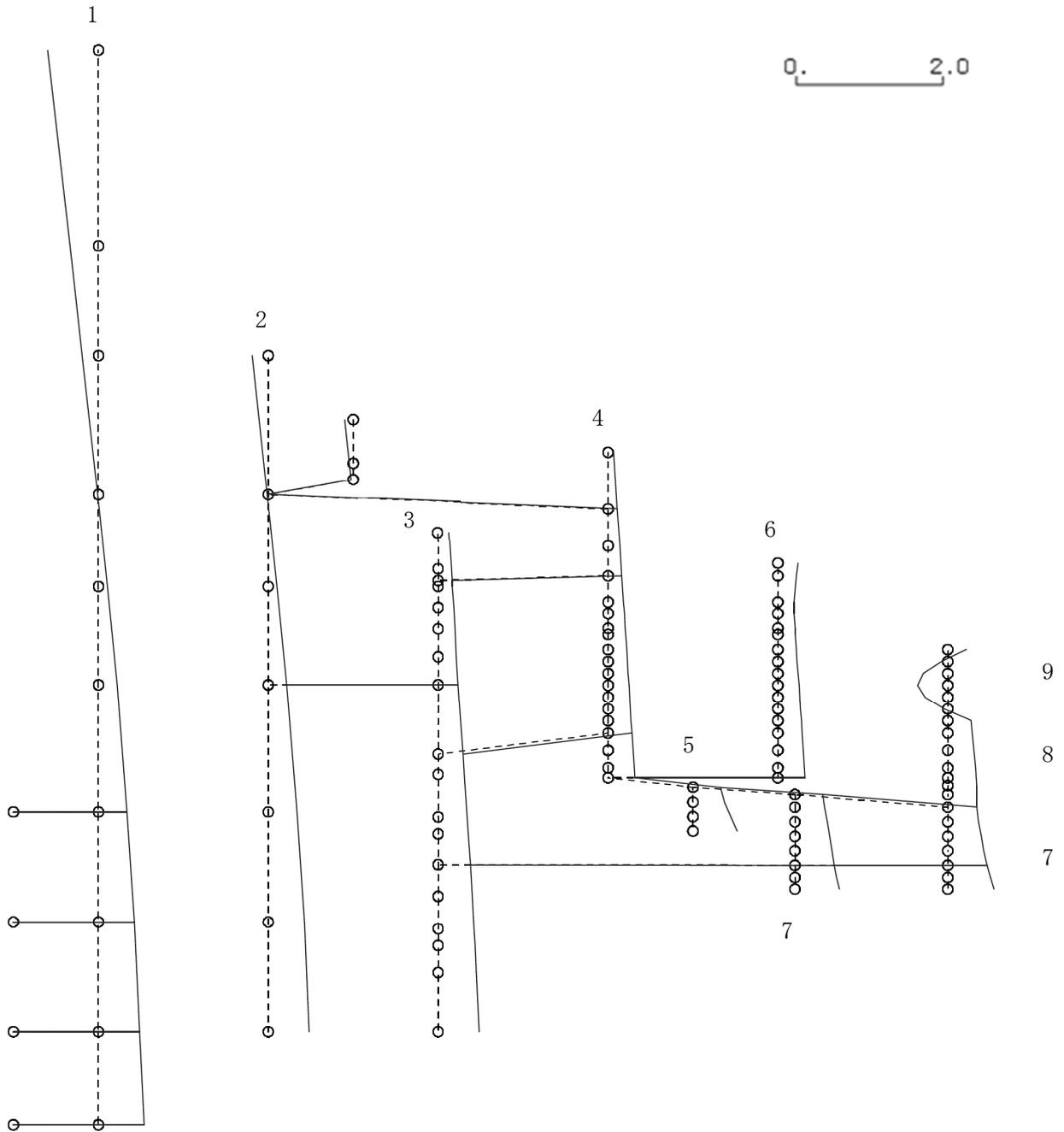


図 4-107 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.625



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-108 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.449

K6 ① VI-2-3-1 R0

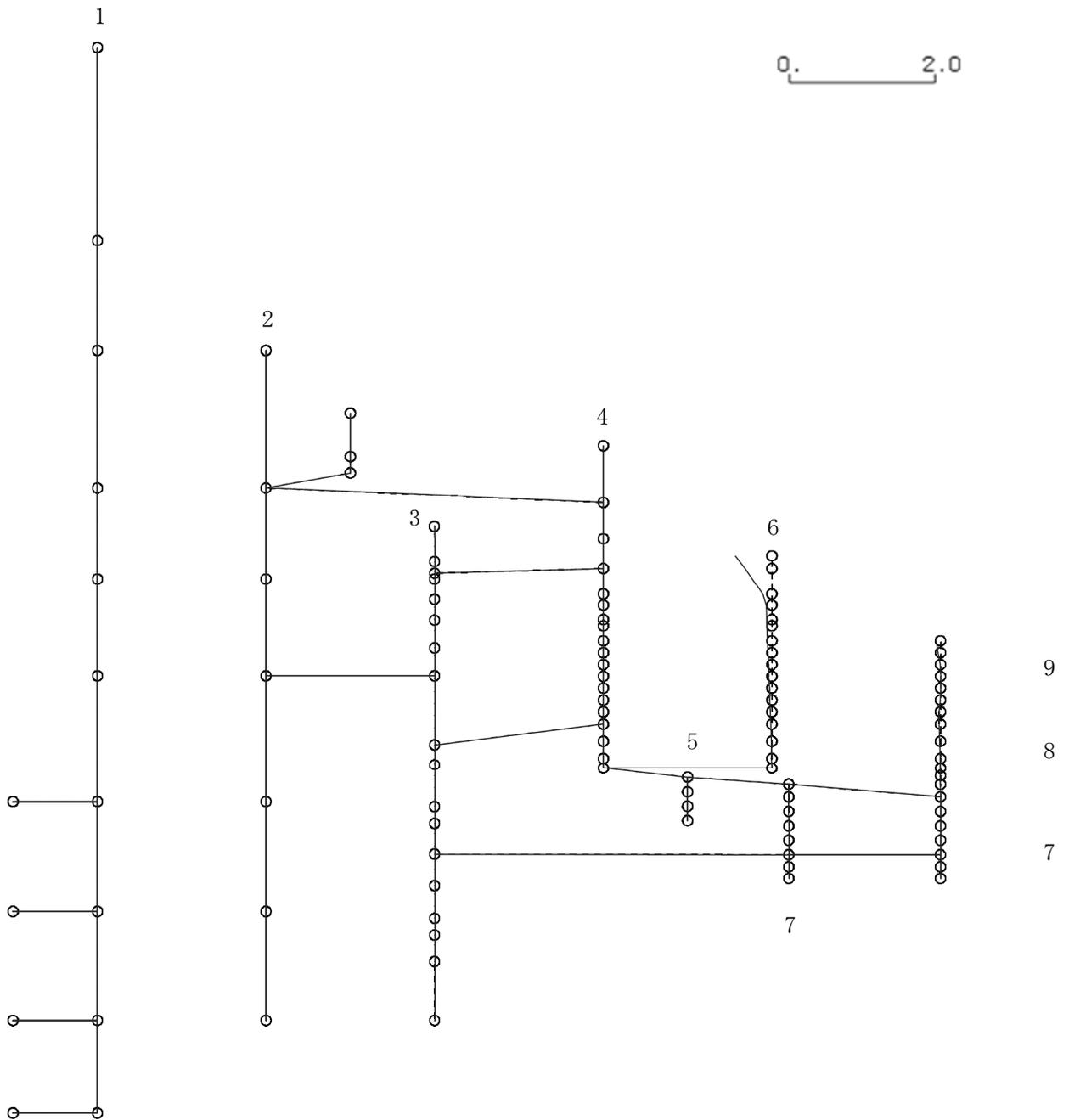


図 4-109 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.262

K6 ① VI-2-3-1 R0

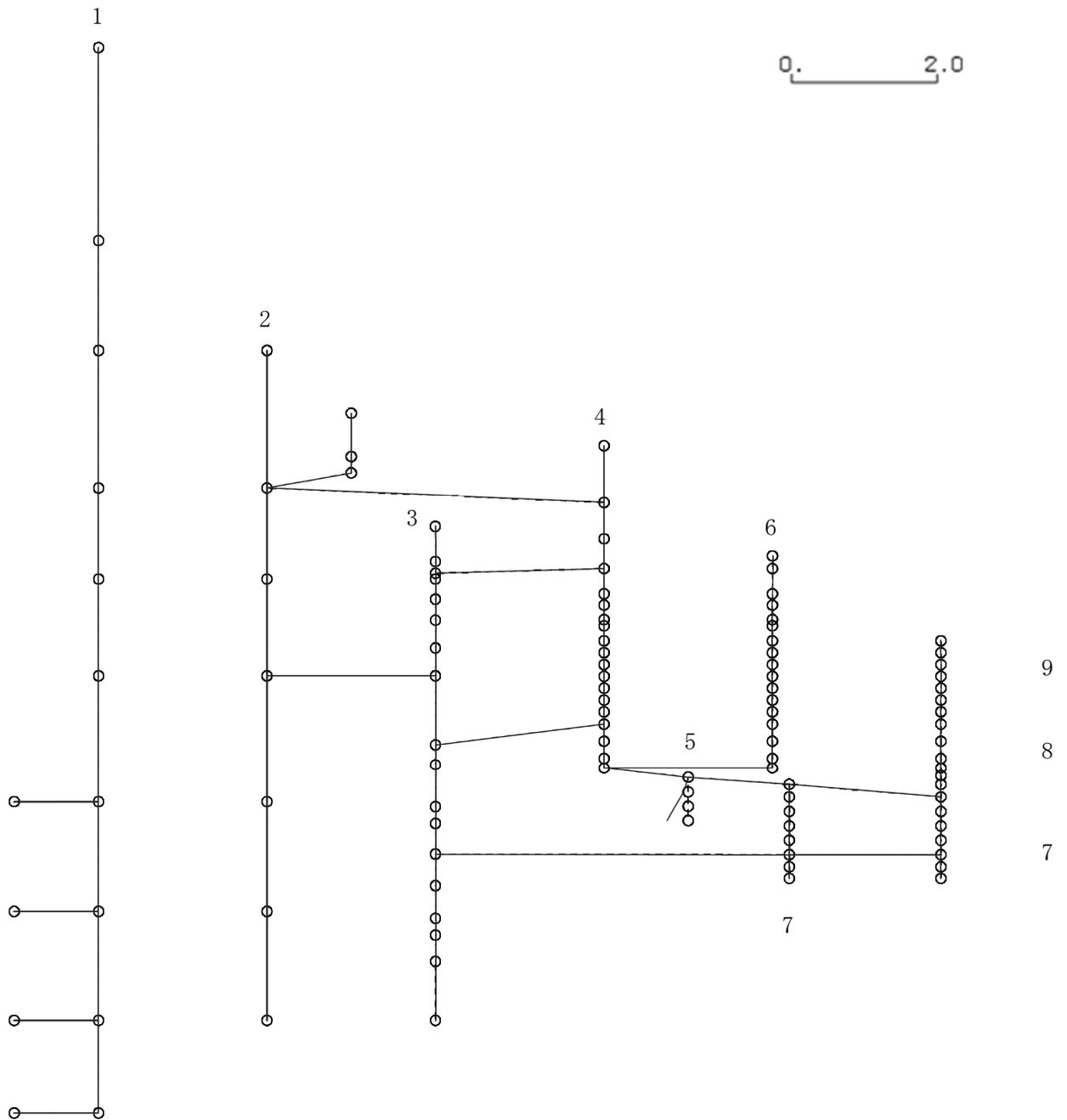


図 4-110 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.128

K6 ① VI-2-3-1 R0

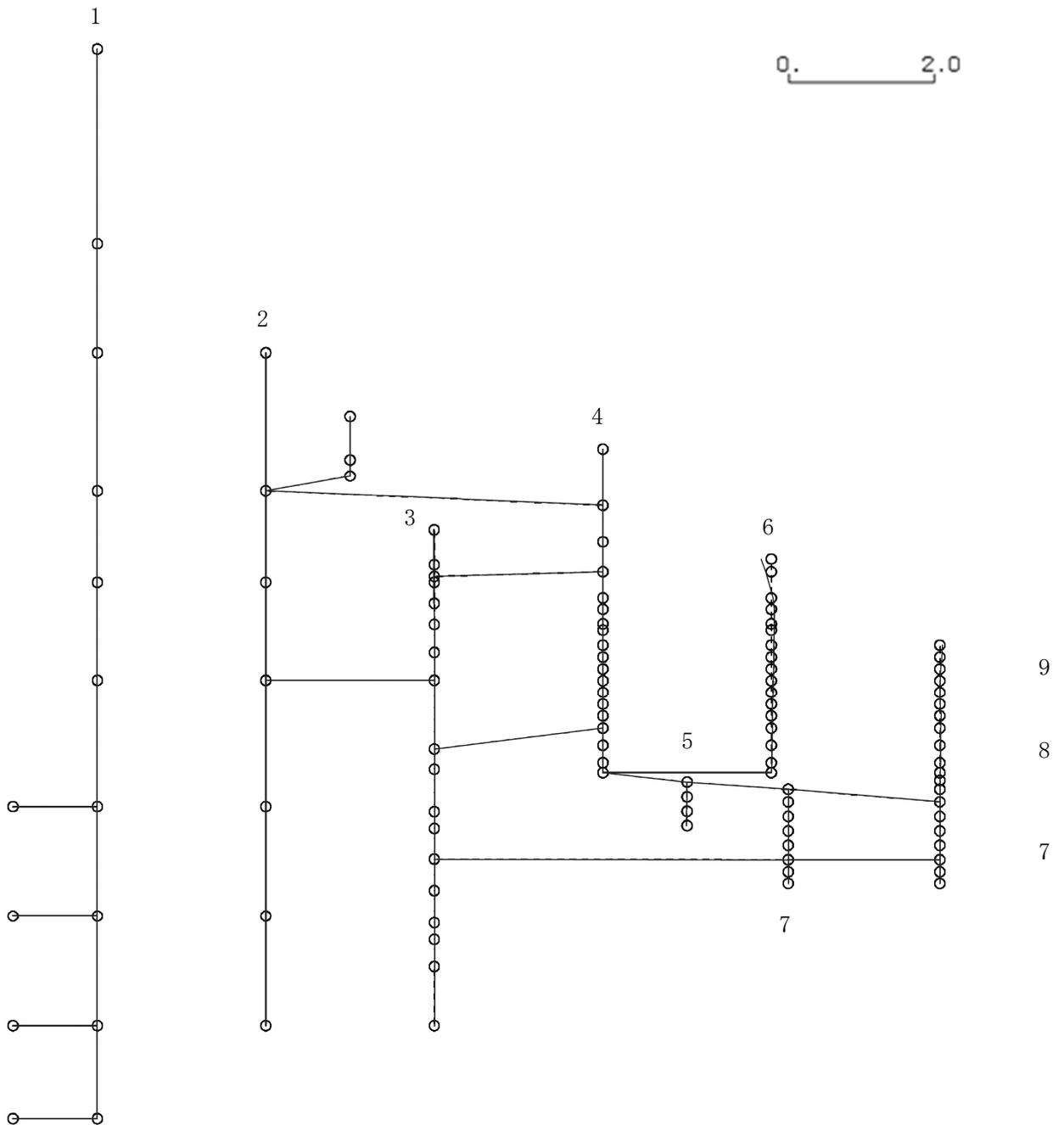
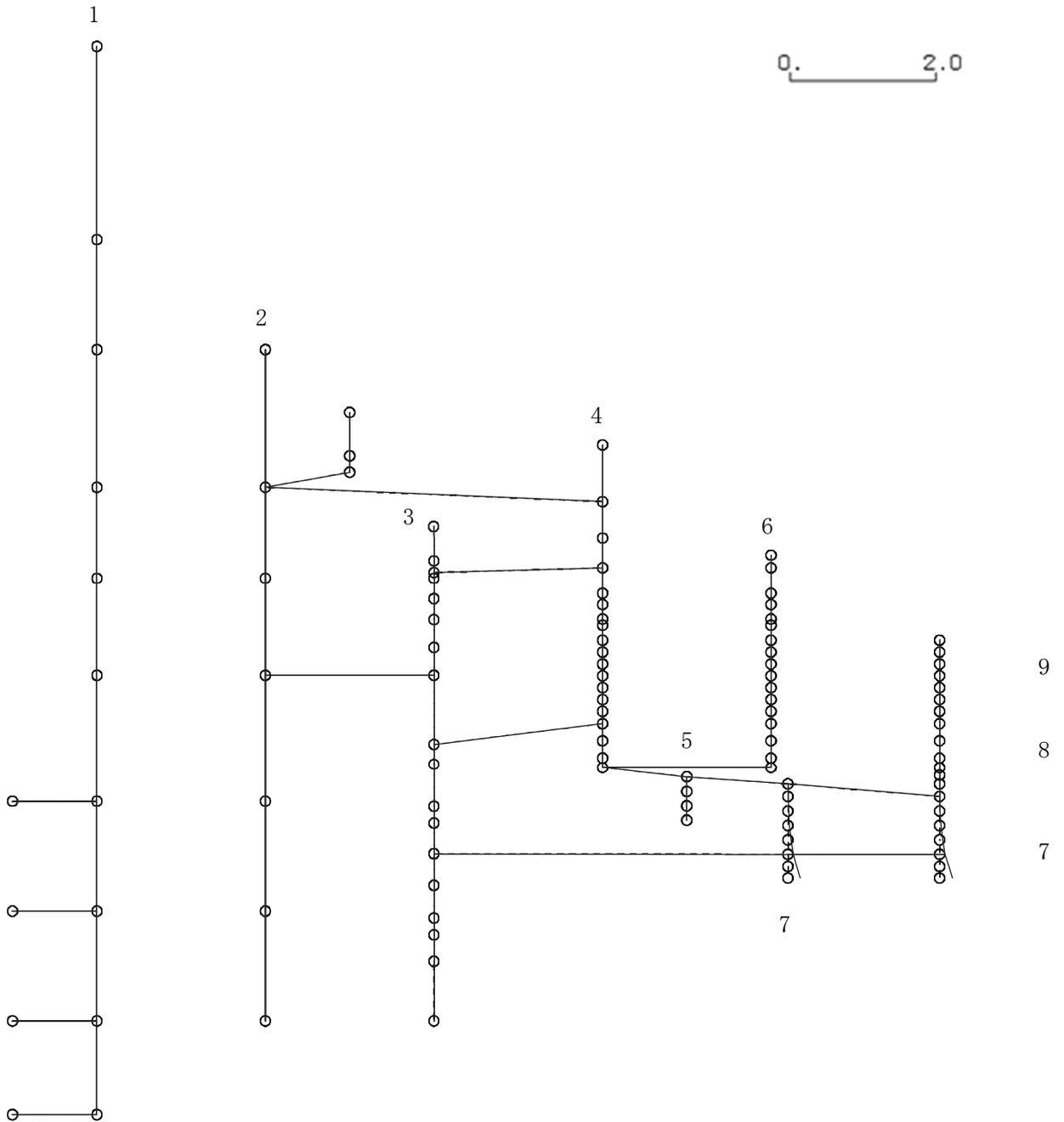


図 4-111 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.161



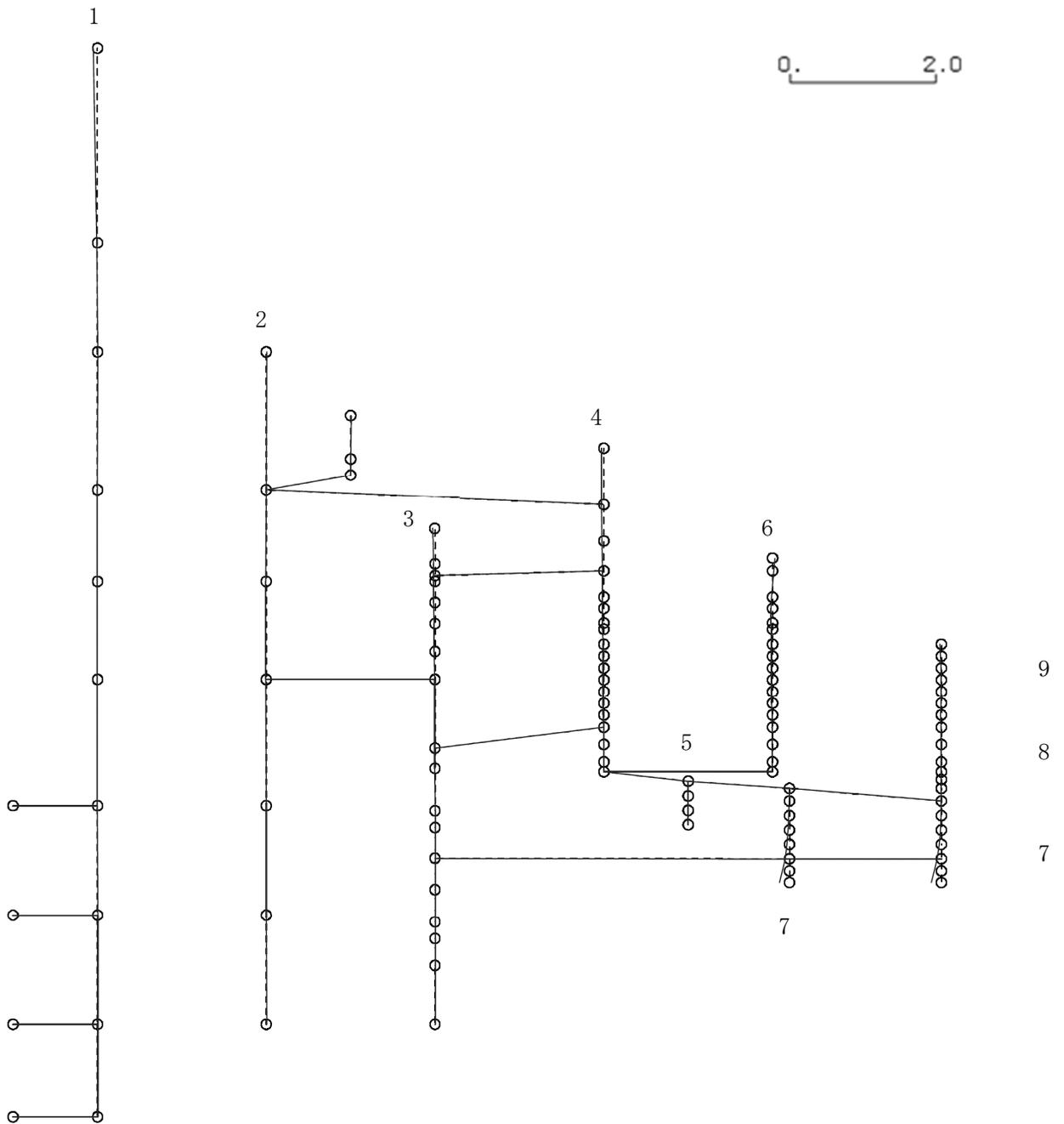
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-112 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.128



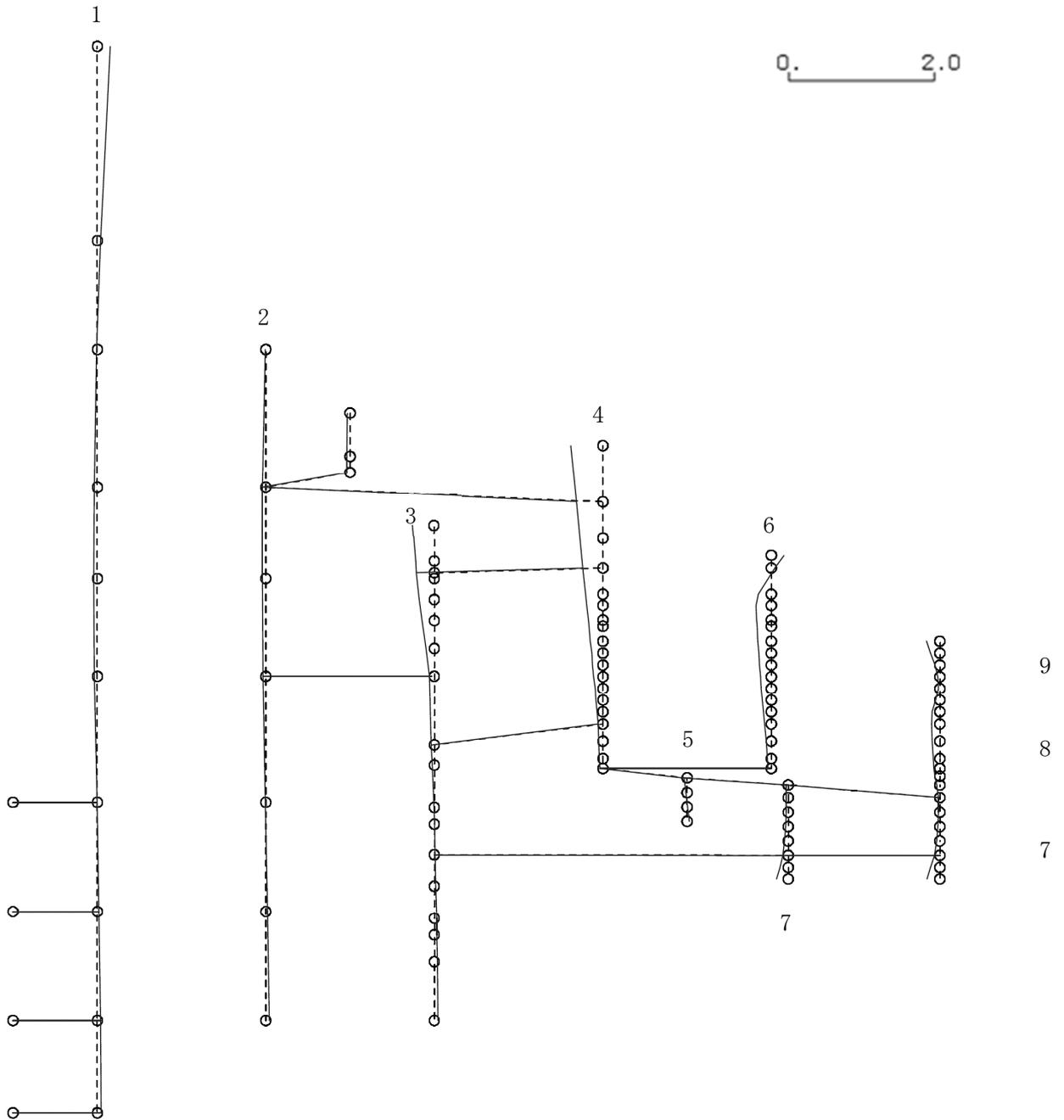
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-113 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.395



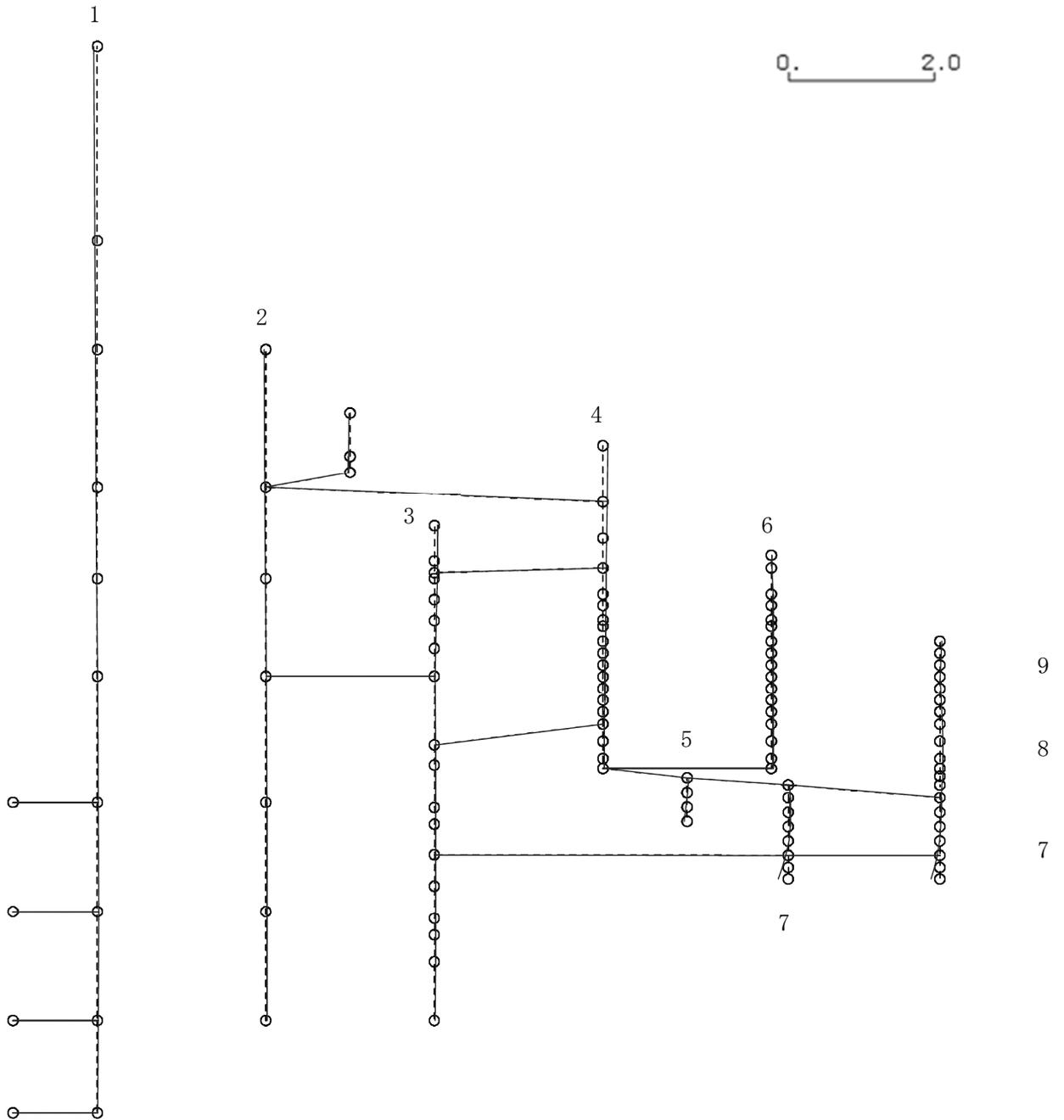
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-114 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.126



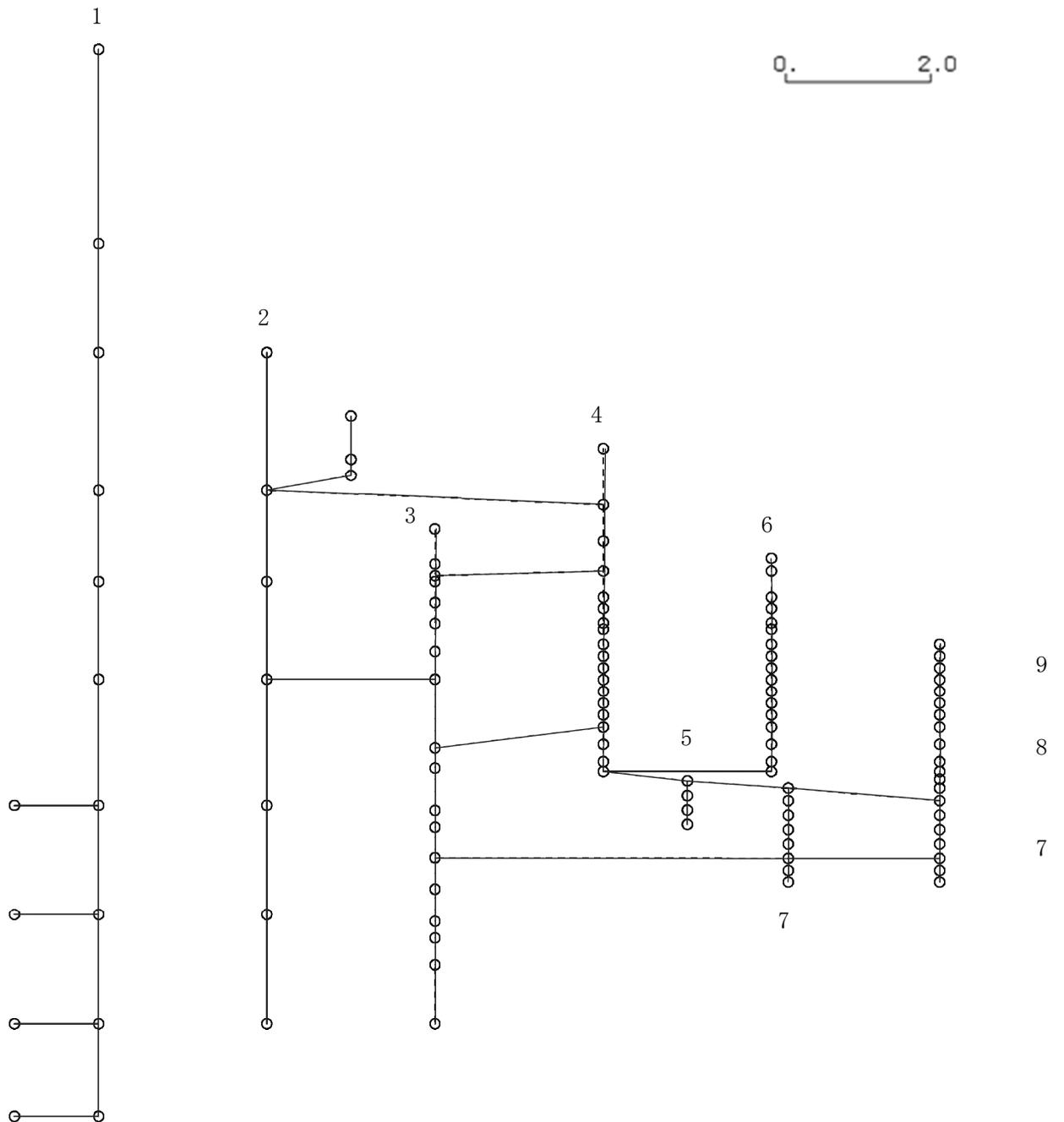
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-115 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.026



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-116 第11次刺激関数モード (EW方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.037

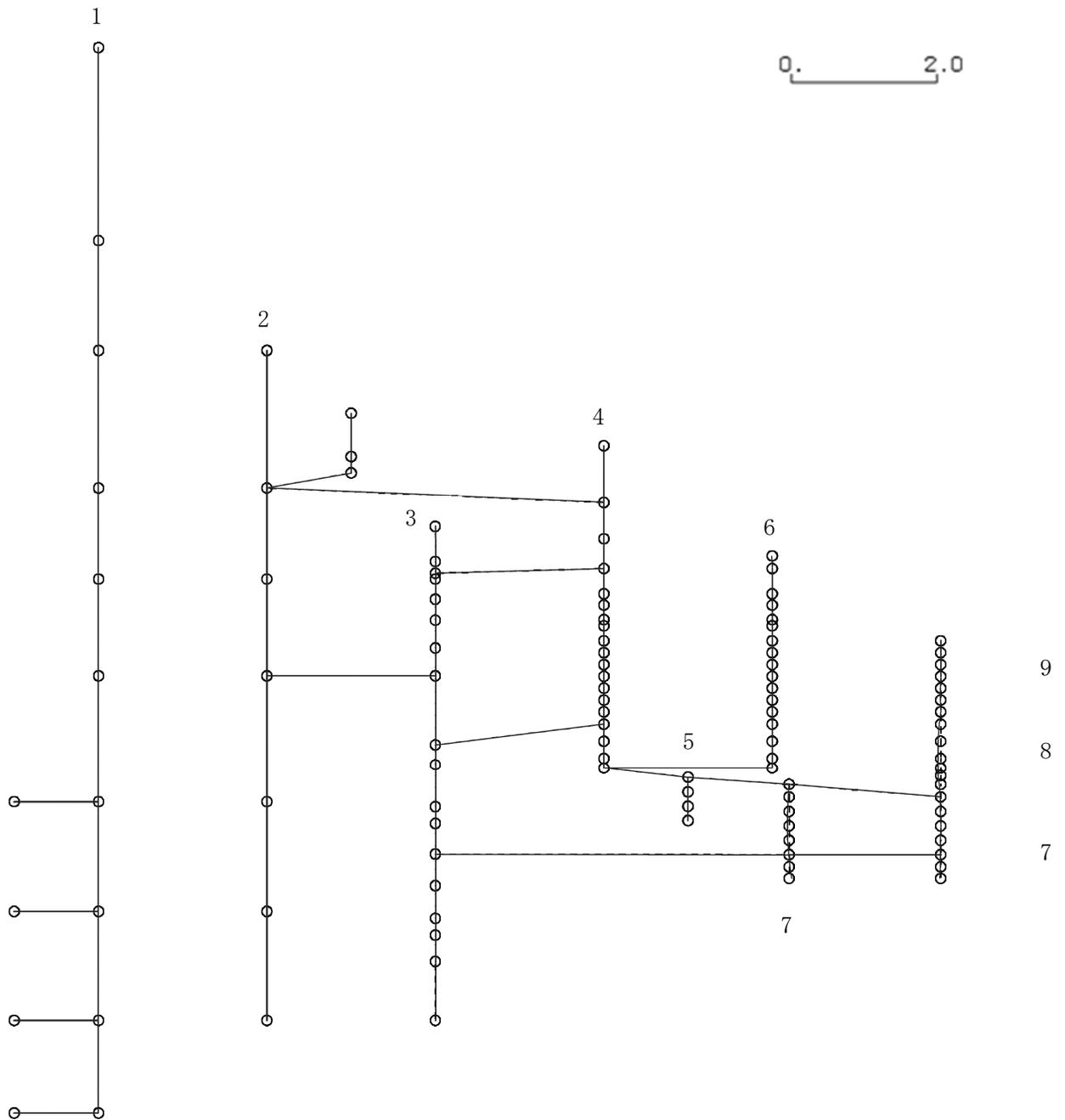


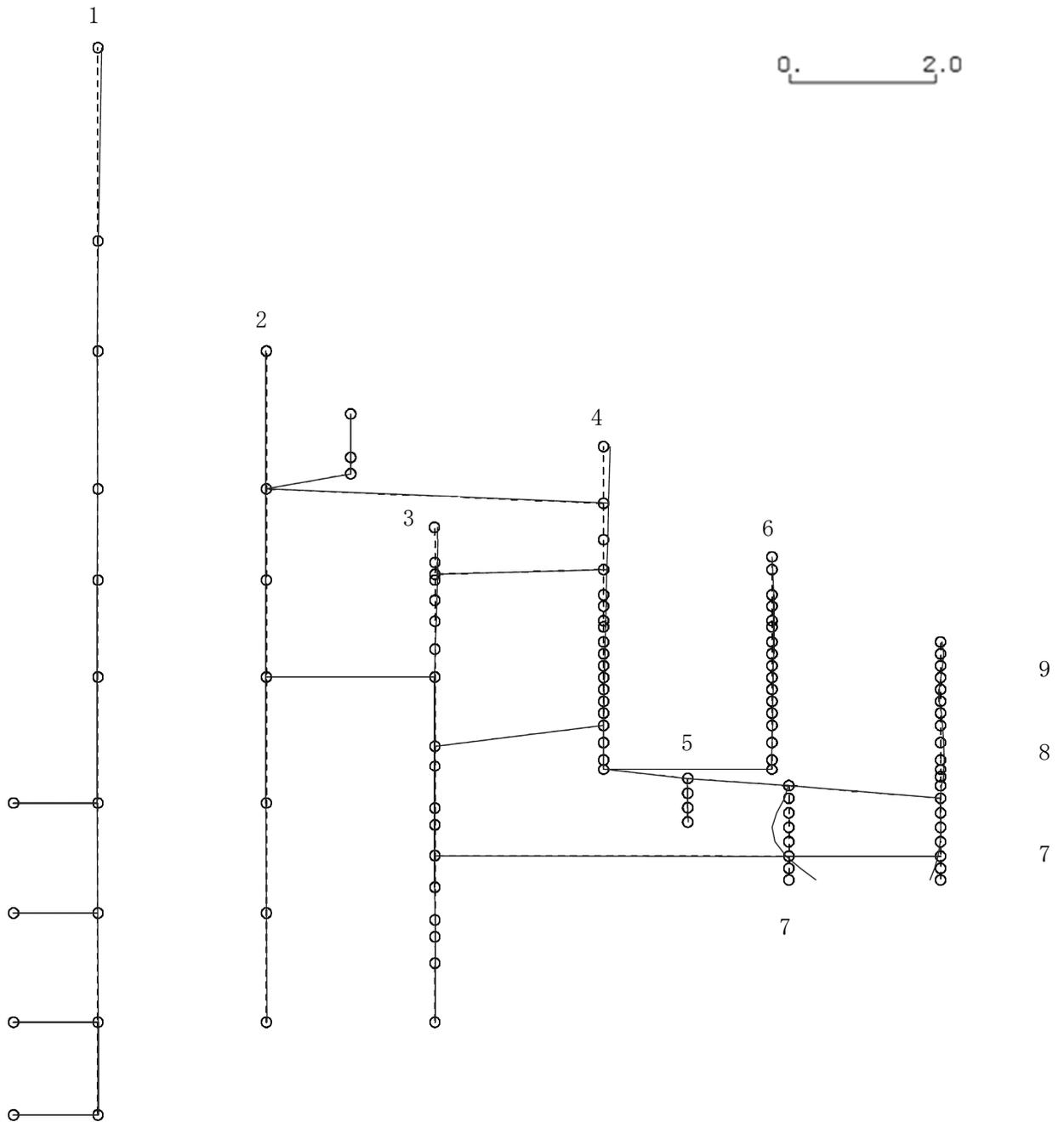
図4-117 第12次刺激関数モード (EW方向, Sd-4)

K6 ① VI-2-3-1 R0

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.337



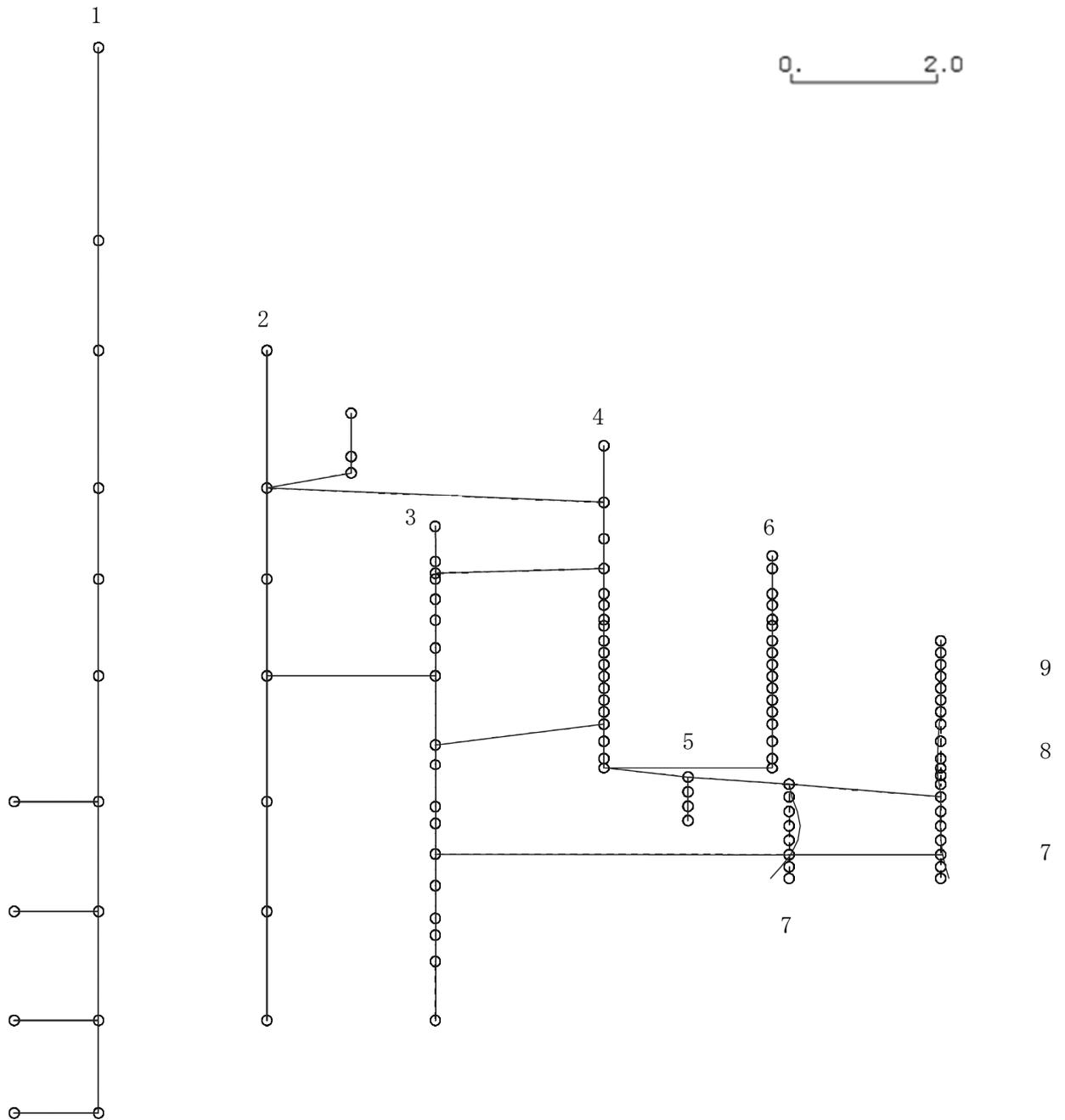
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-118 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.228



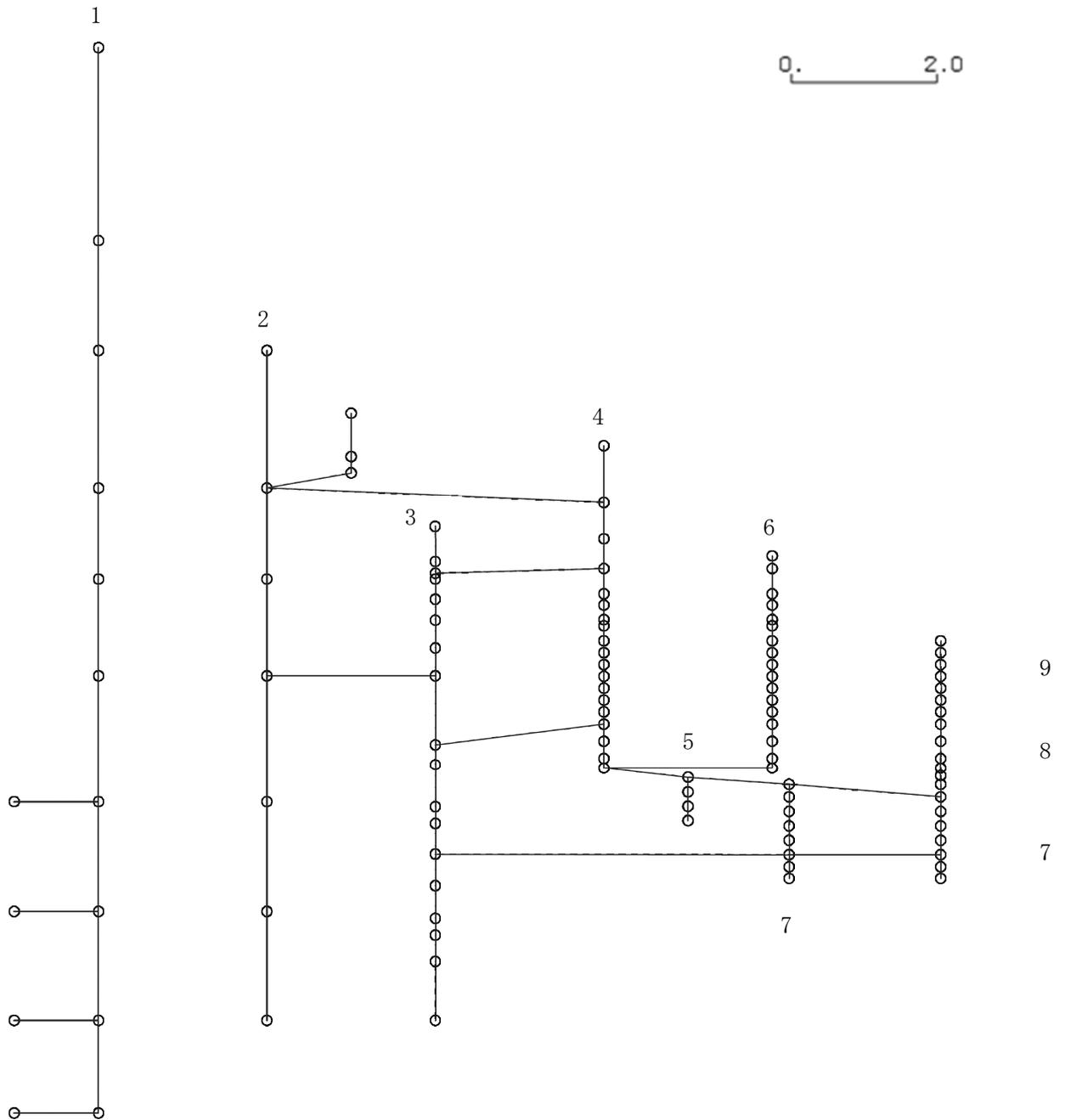
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-119 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.010



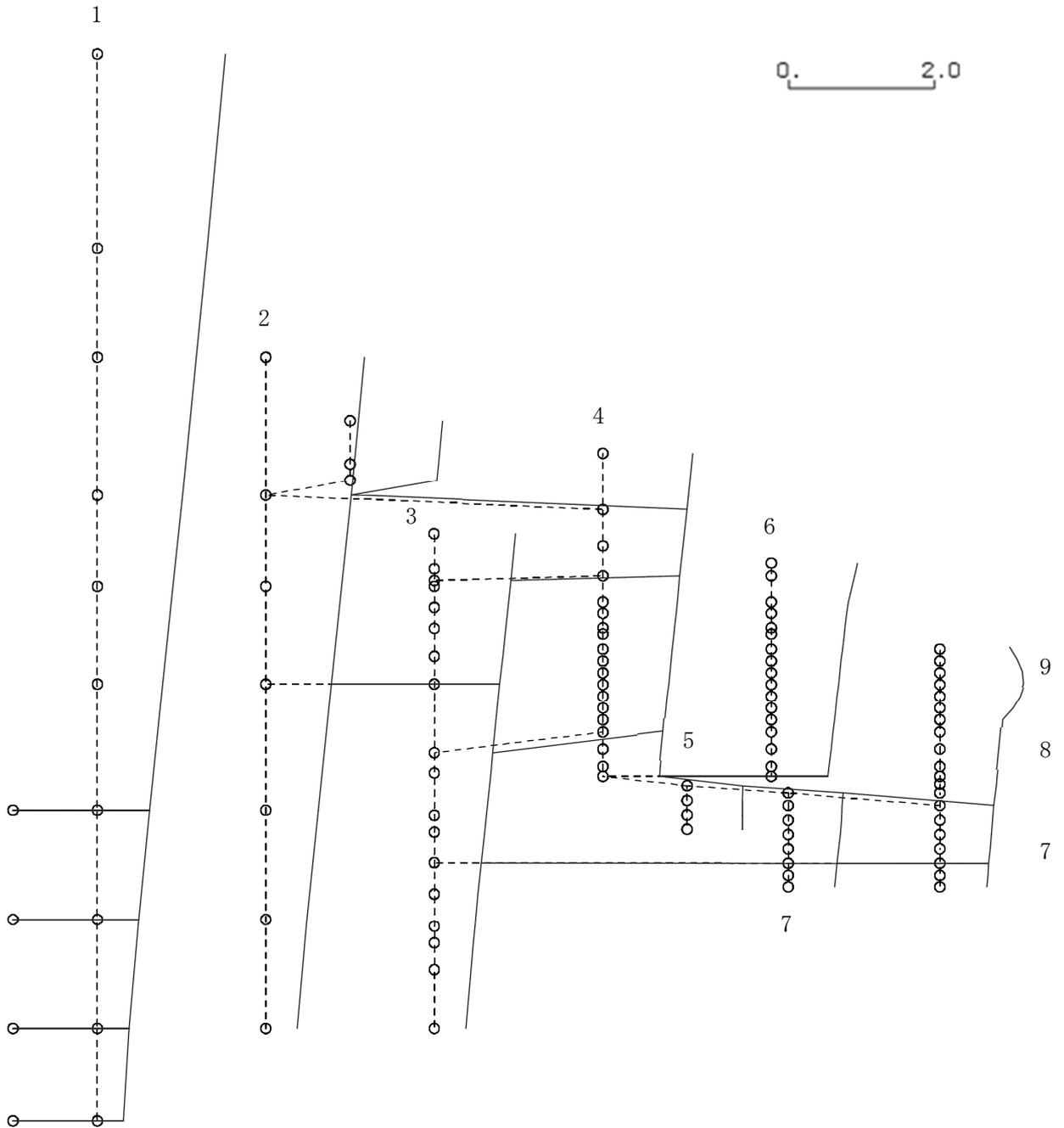
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-120 第15次刺激関数モード (EW方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.589



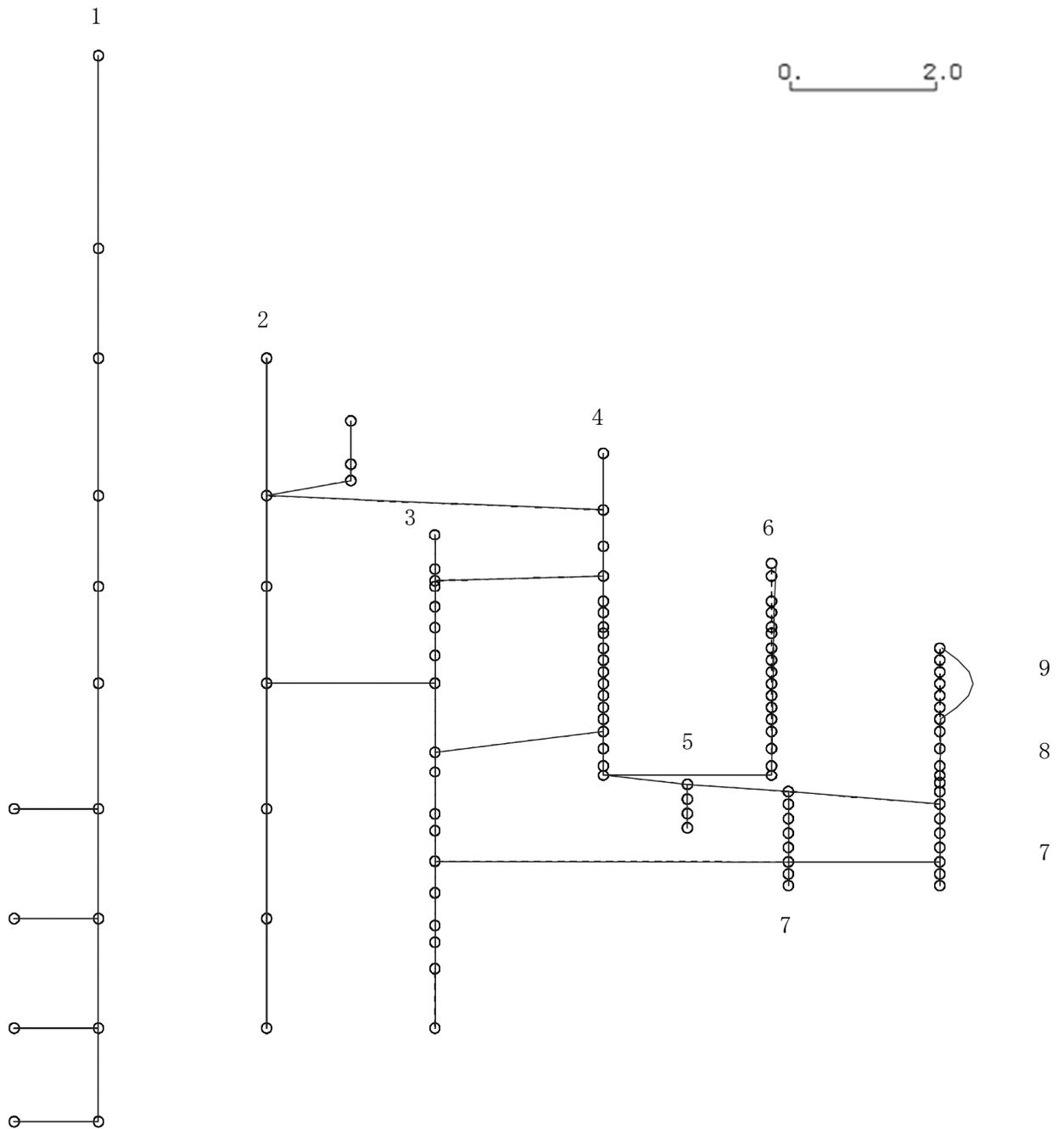
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-121 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.412



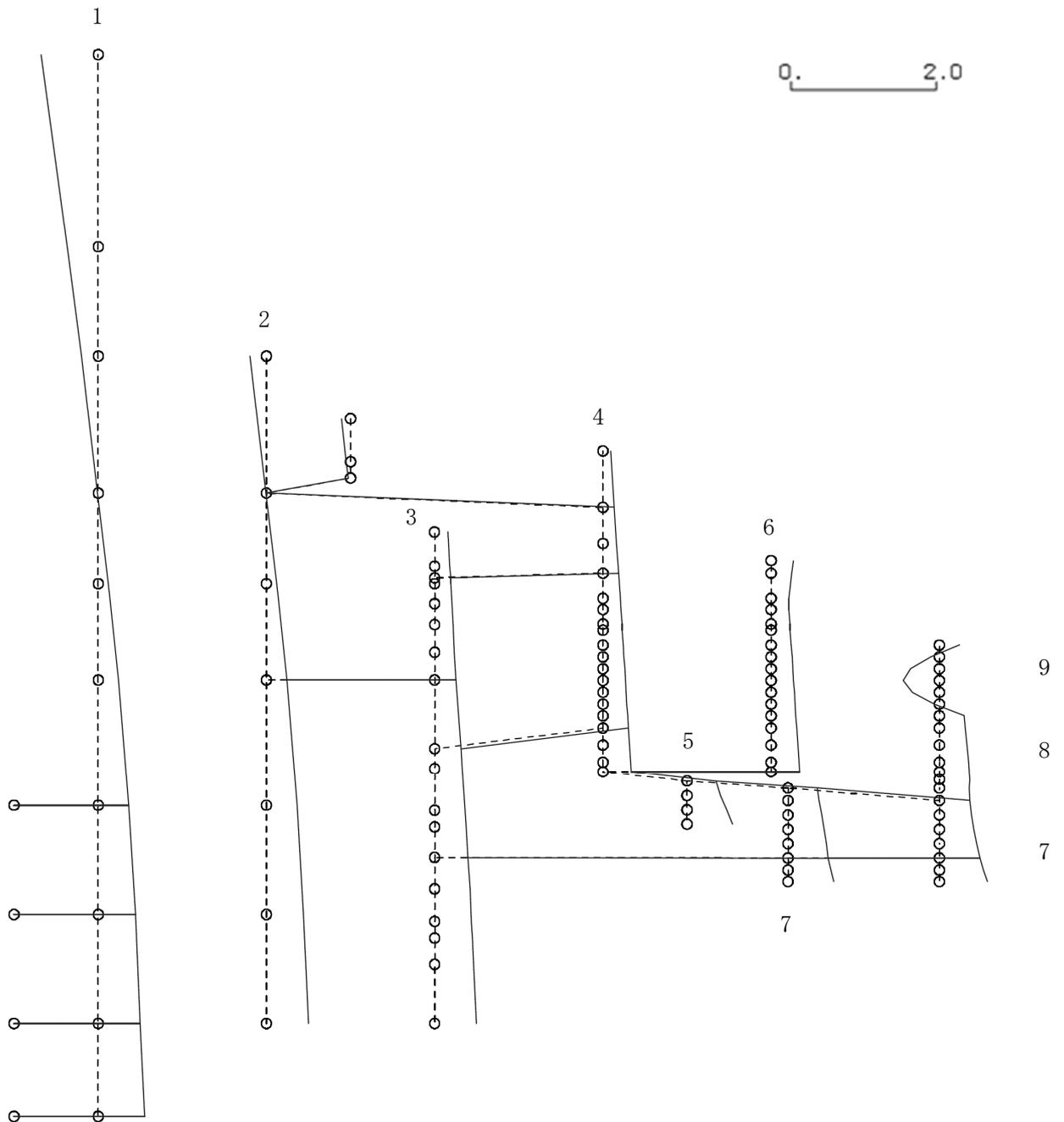
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-122 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.707



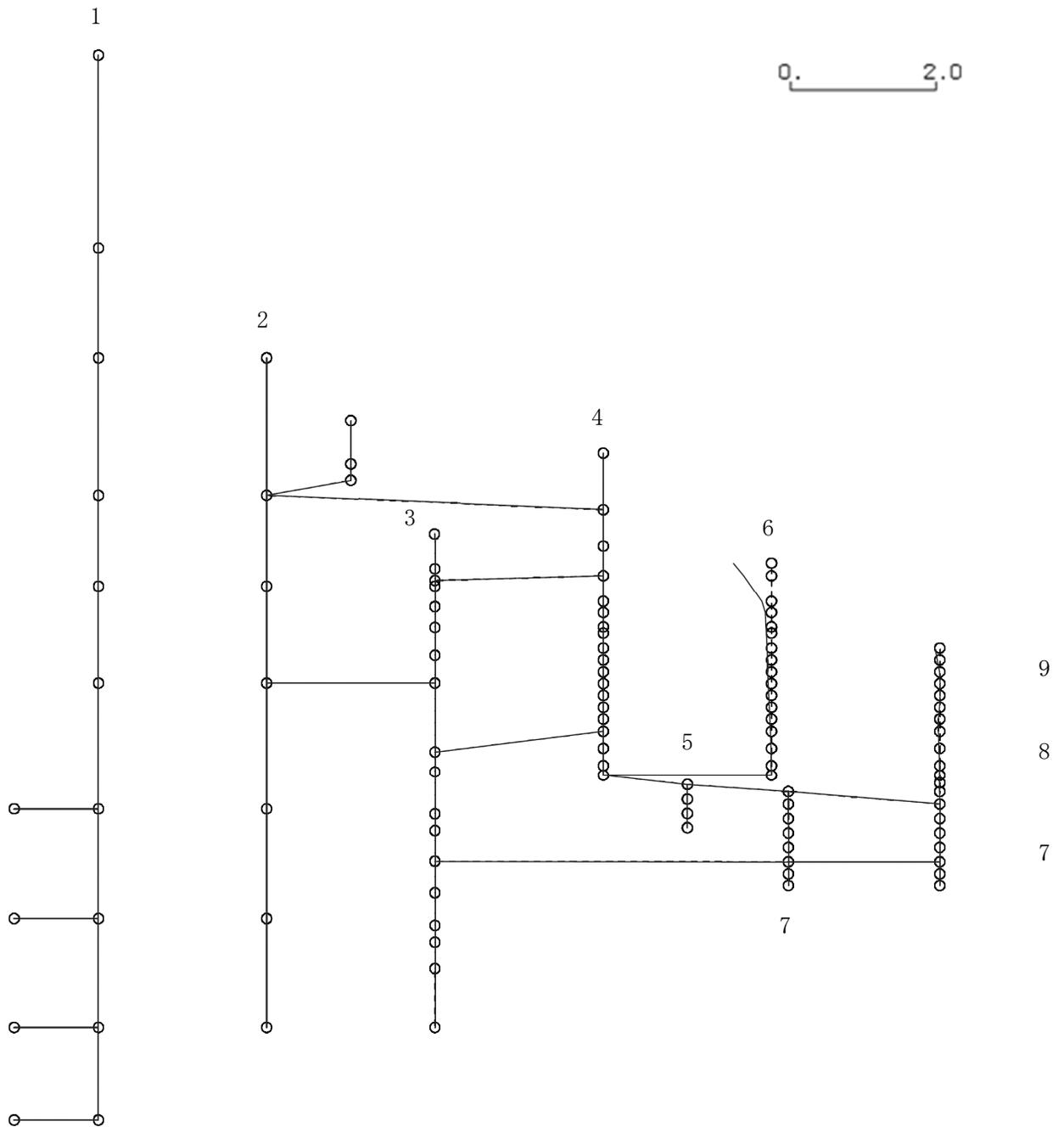
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-123 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.470



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-124 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.285

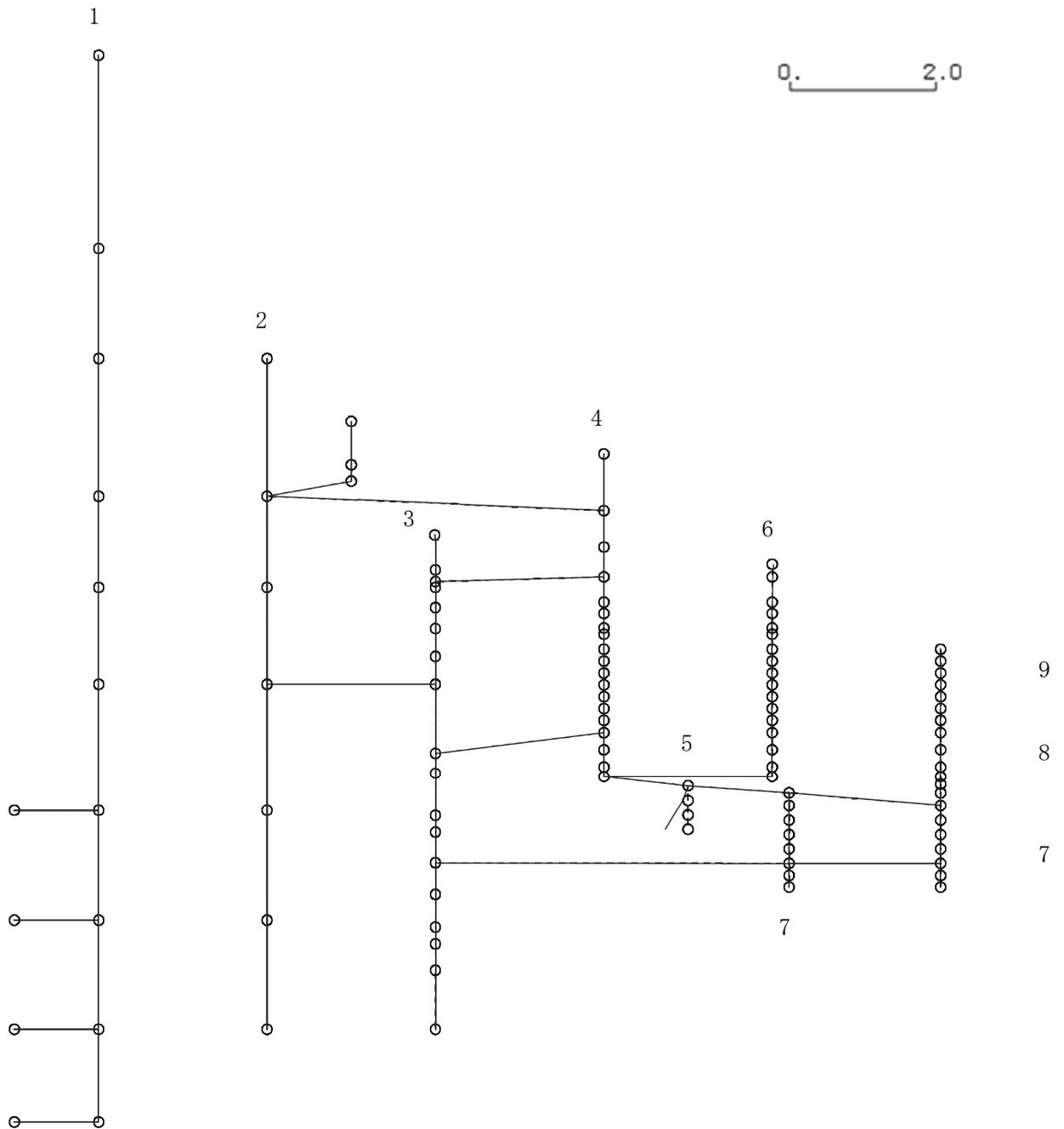
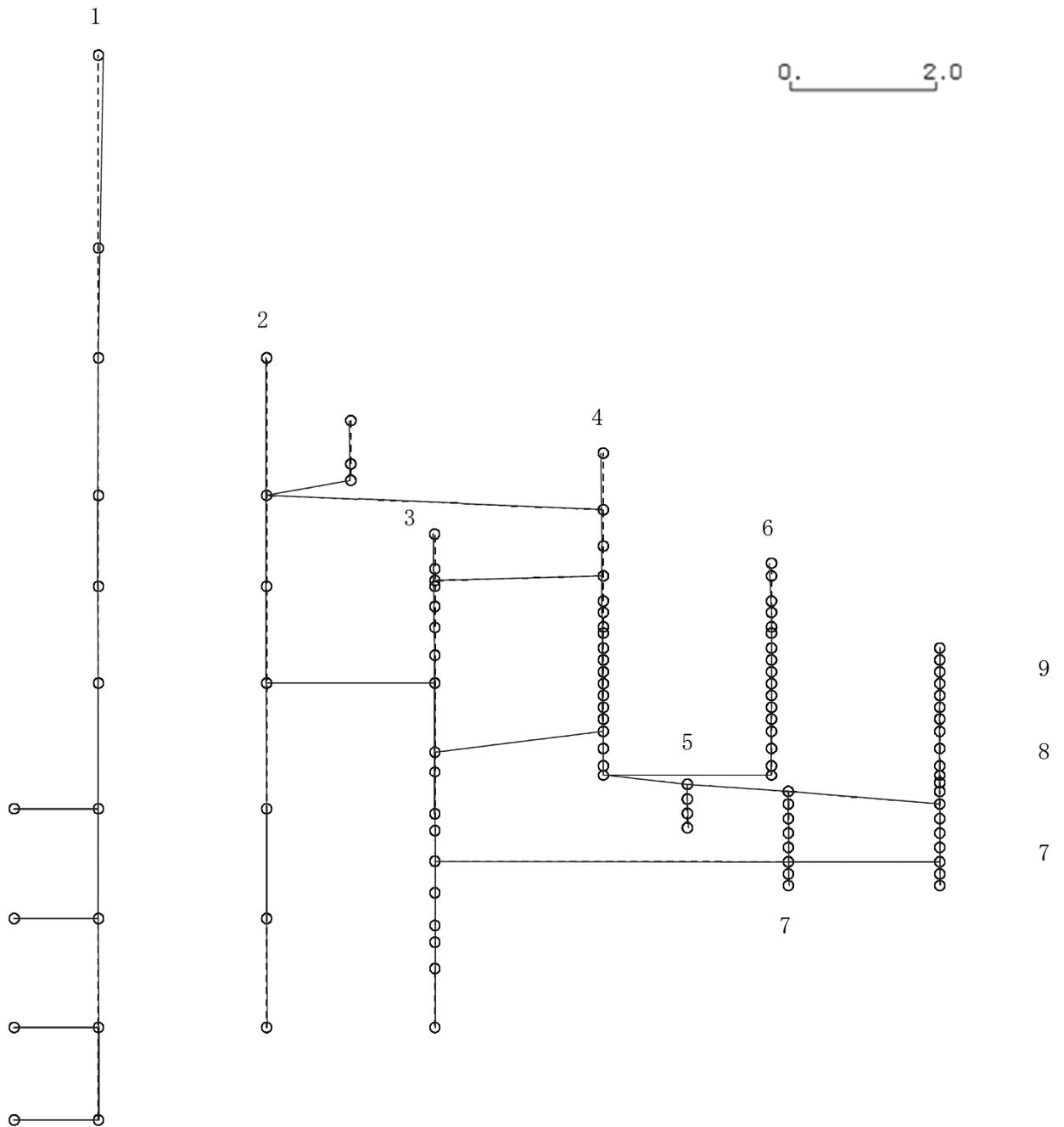


図 4-125 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-126 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.092

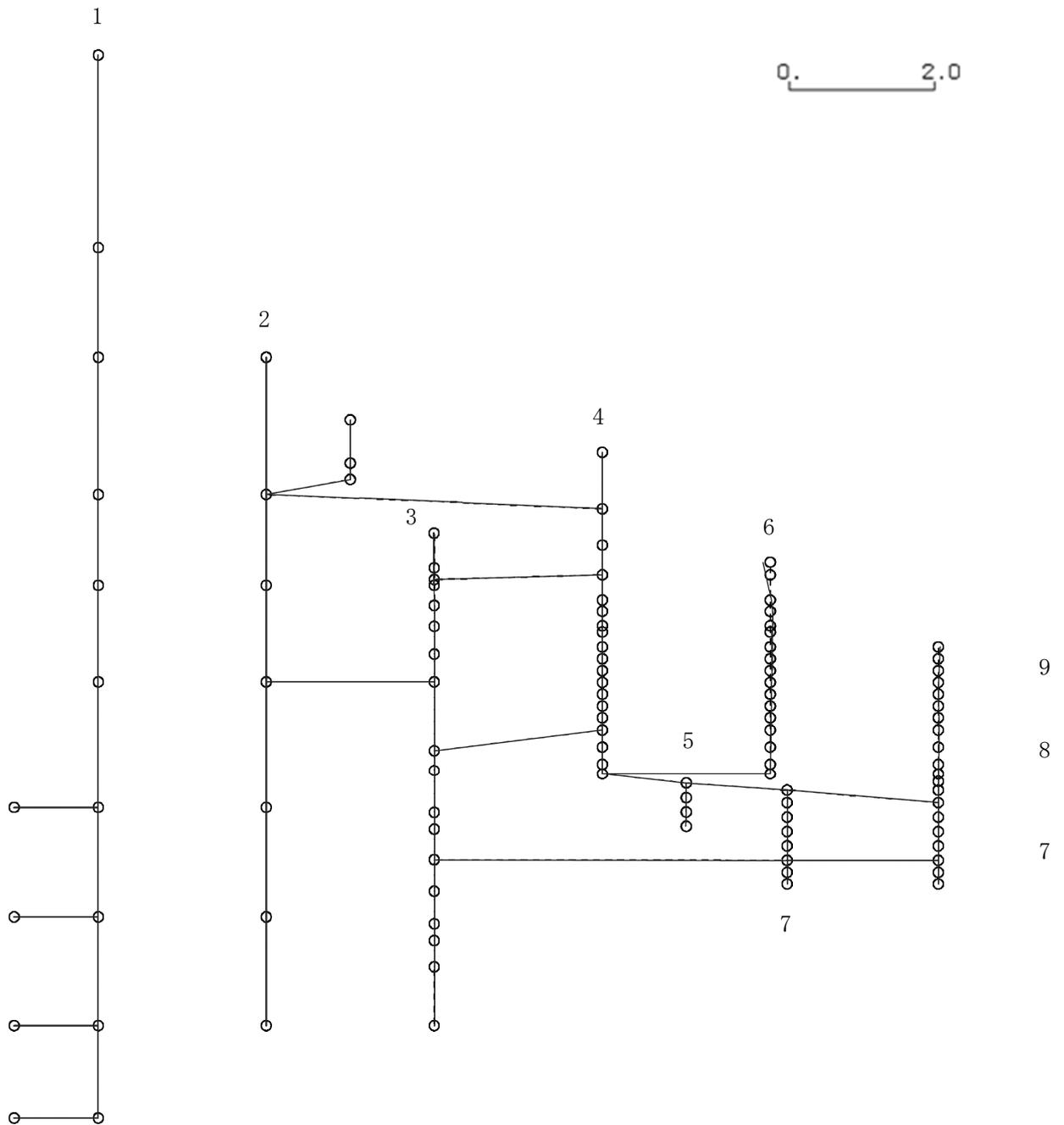


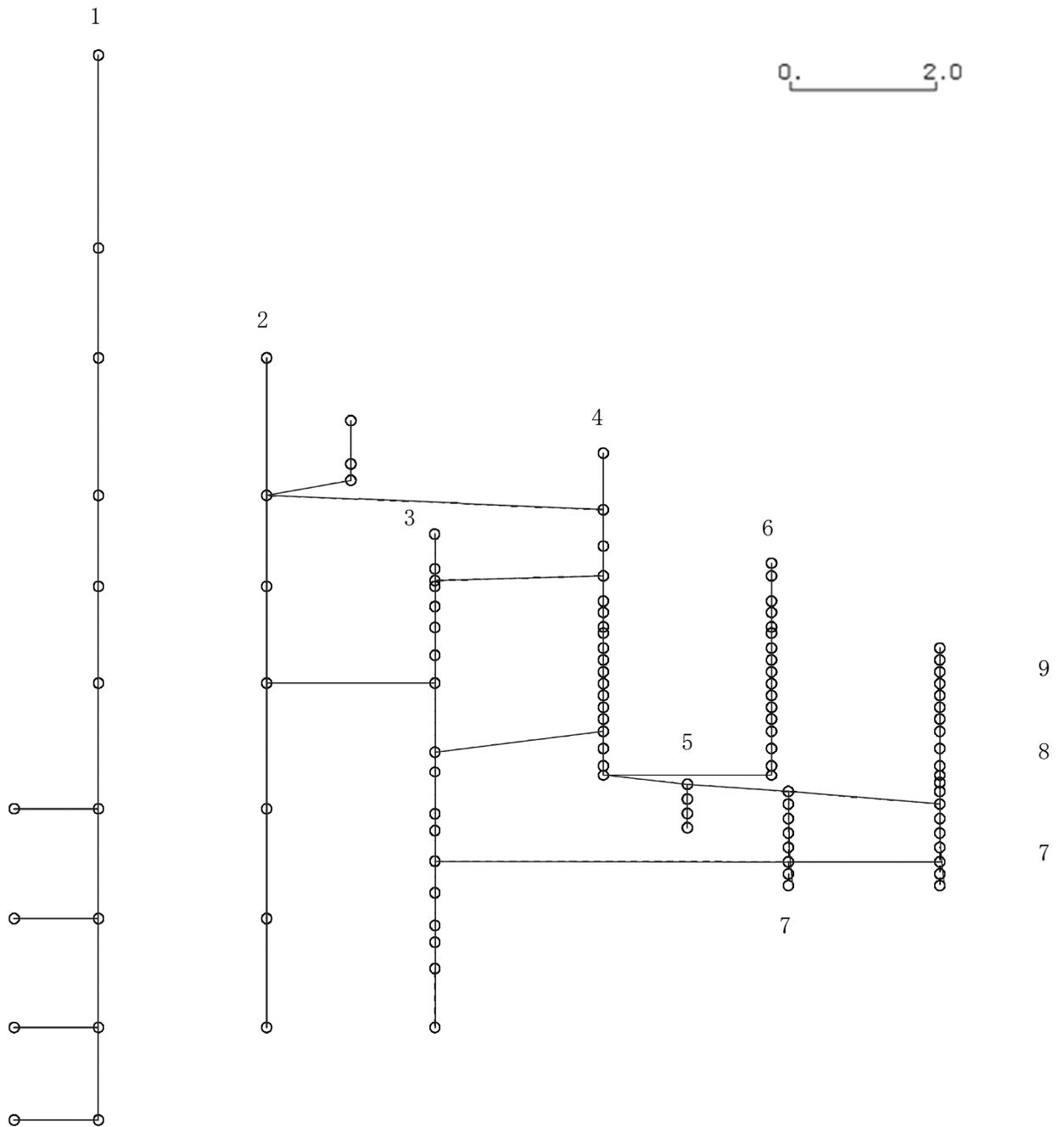
図 4-127 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

K6 ① VI-2-3-1 R0

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.056



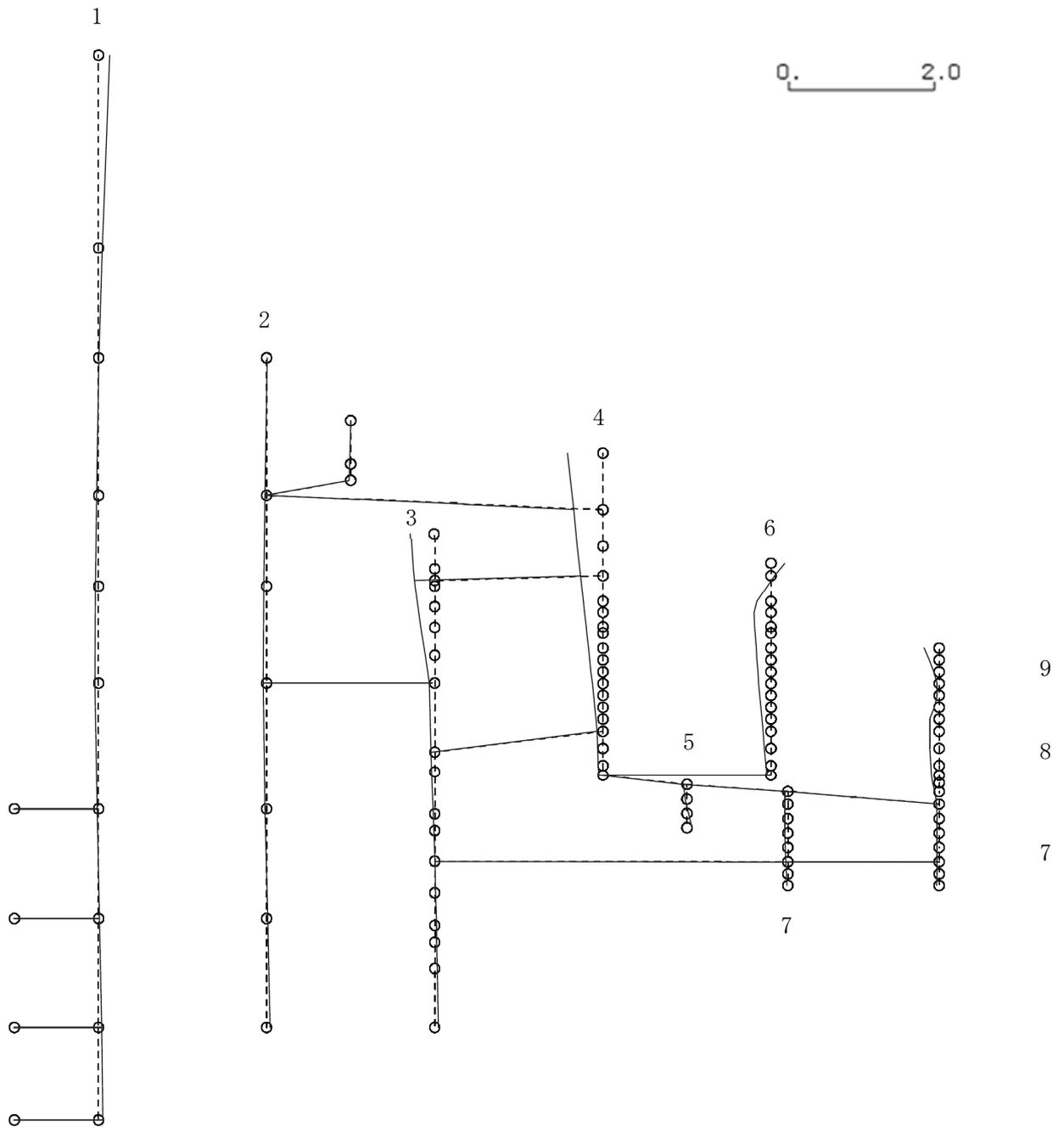
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-128 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.436



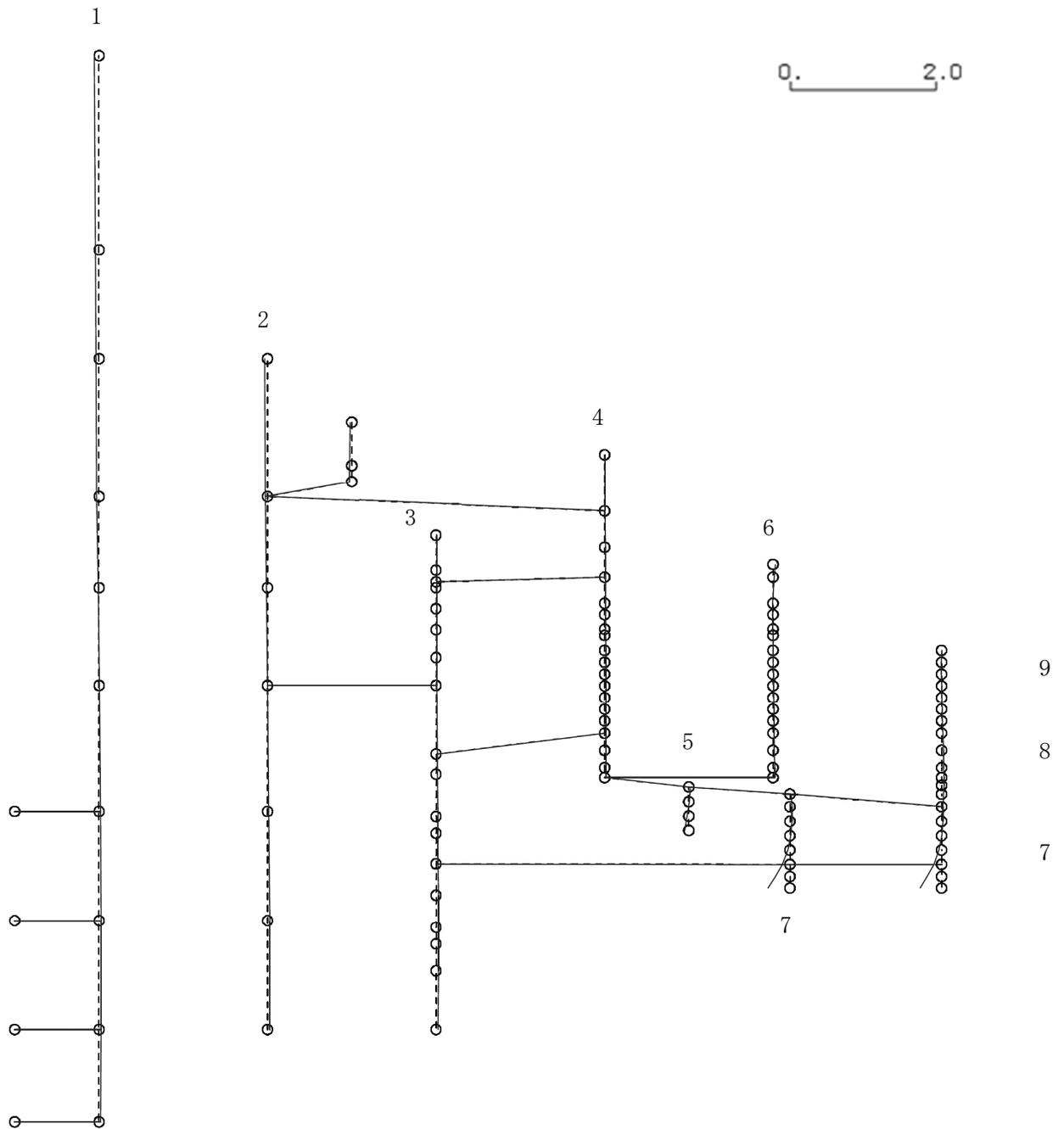
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-129 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.274



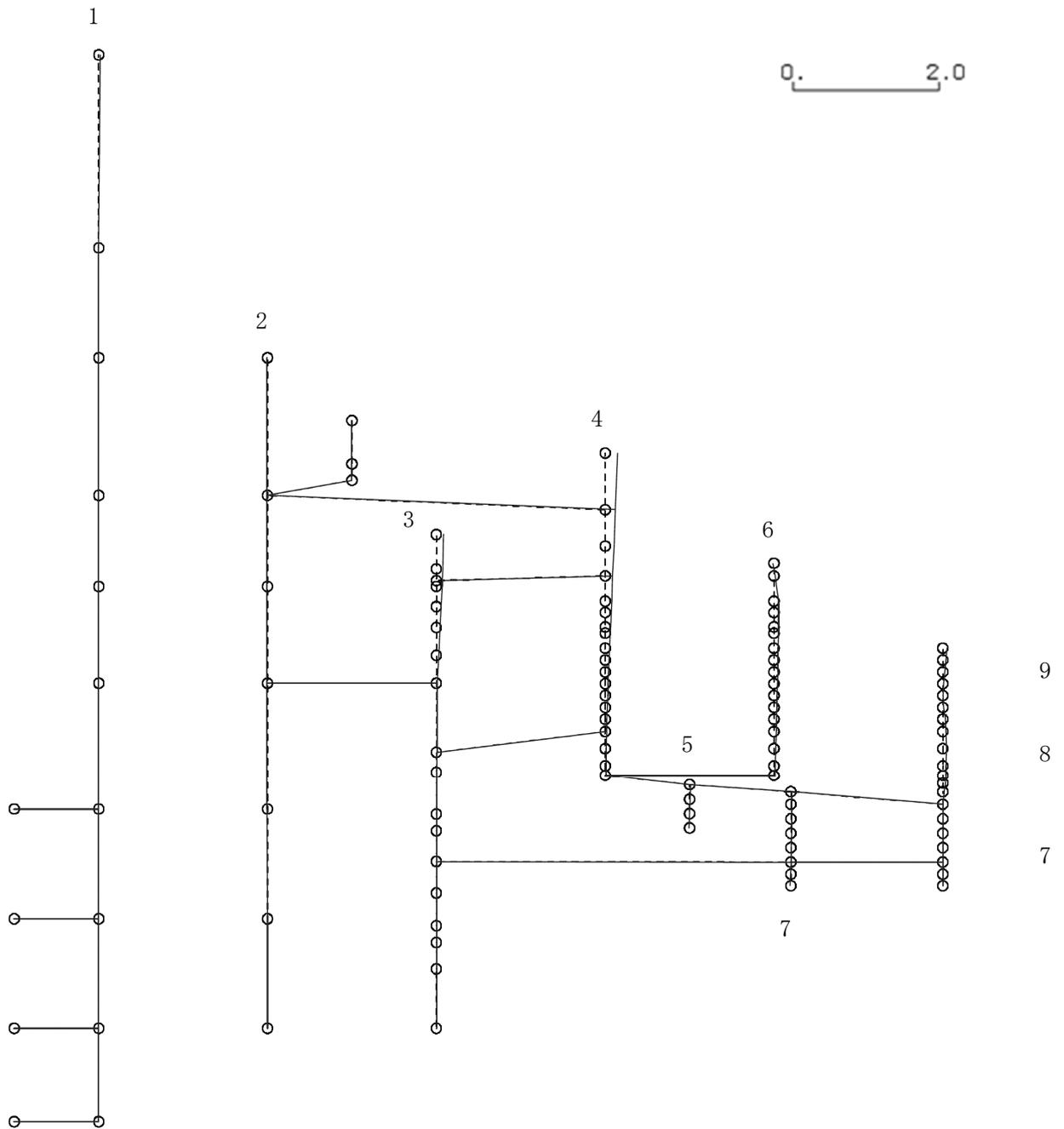
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-130 第10次刺激関数モード (NS方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.155



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-131 第11次刺激関数モード (NS方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078

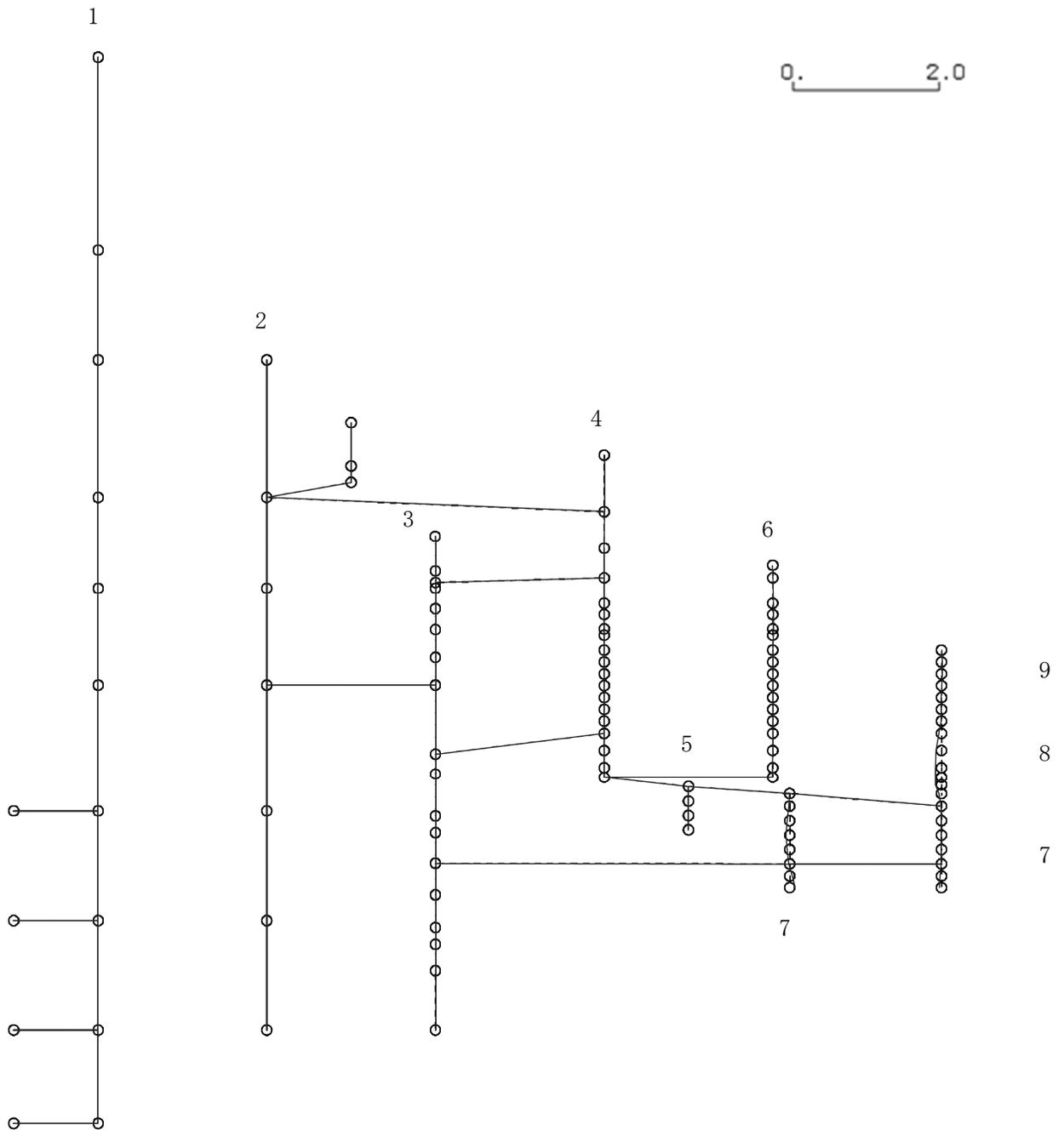


図 4-132 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.125

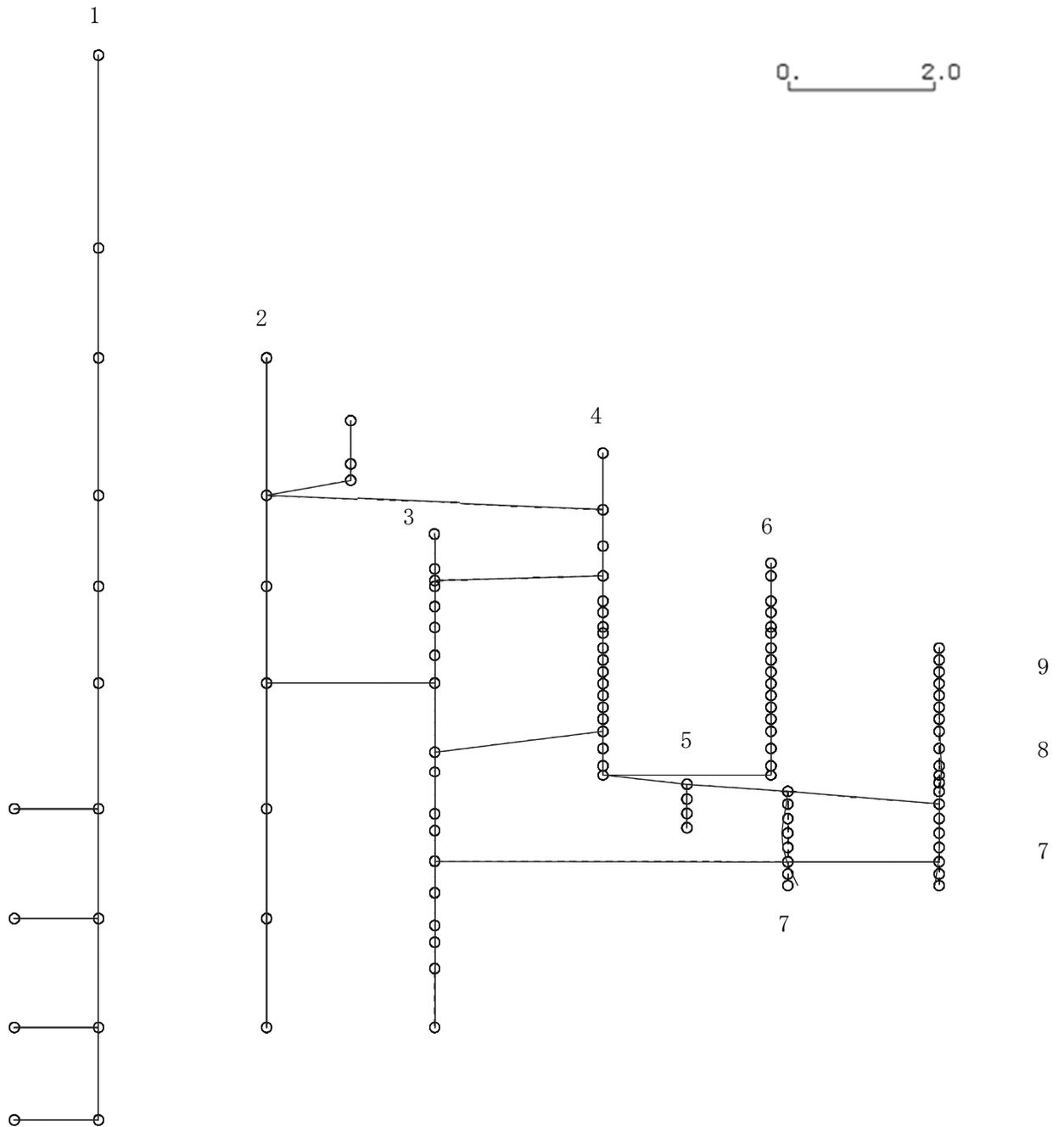
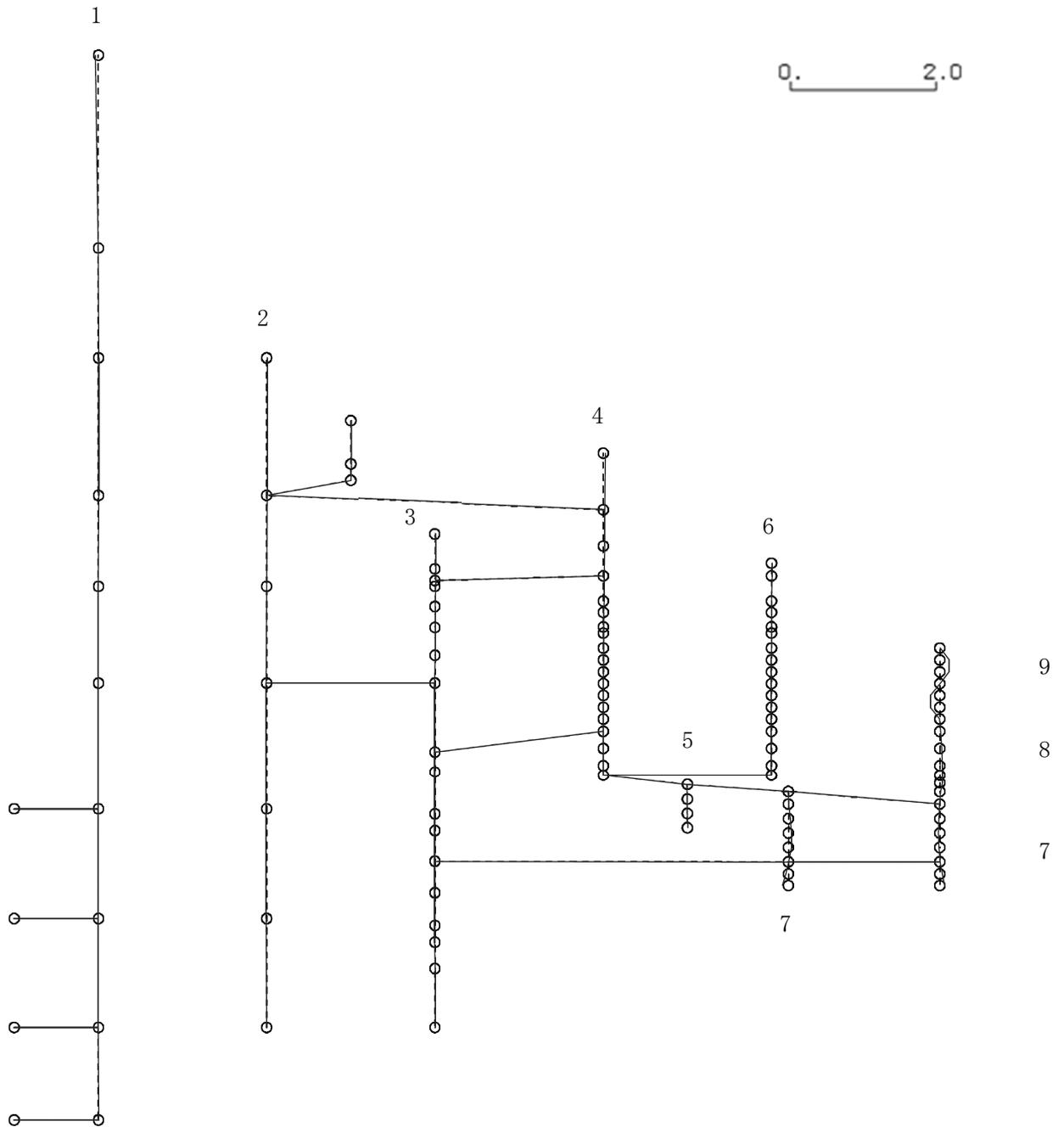


図 4-133 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.185



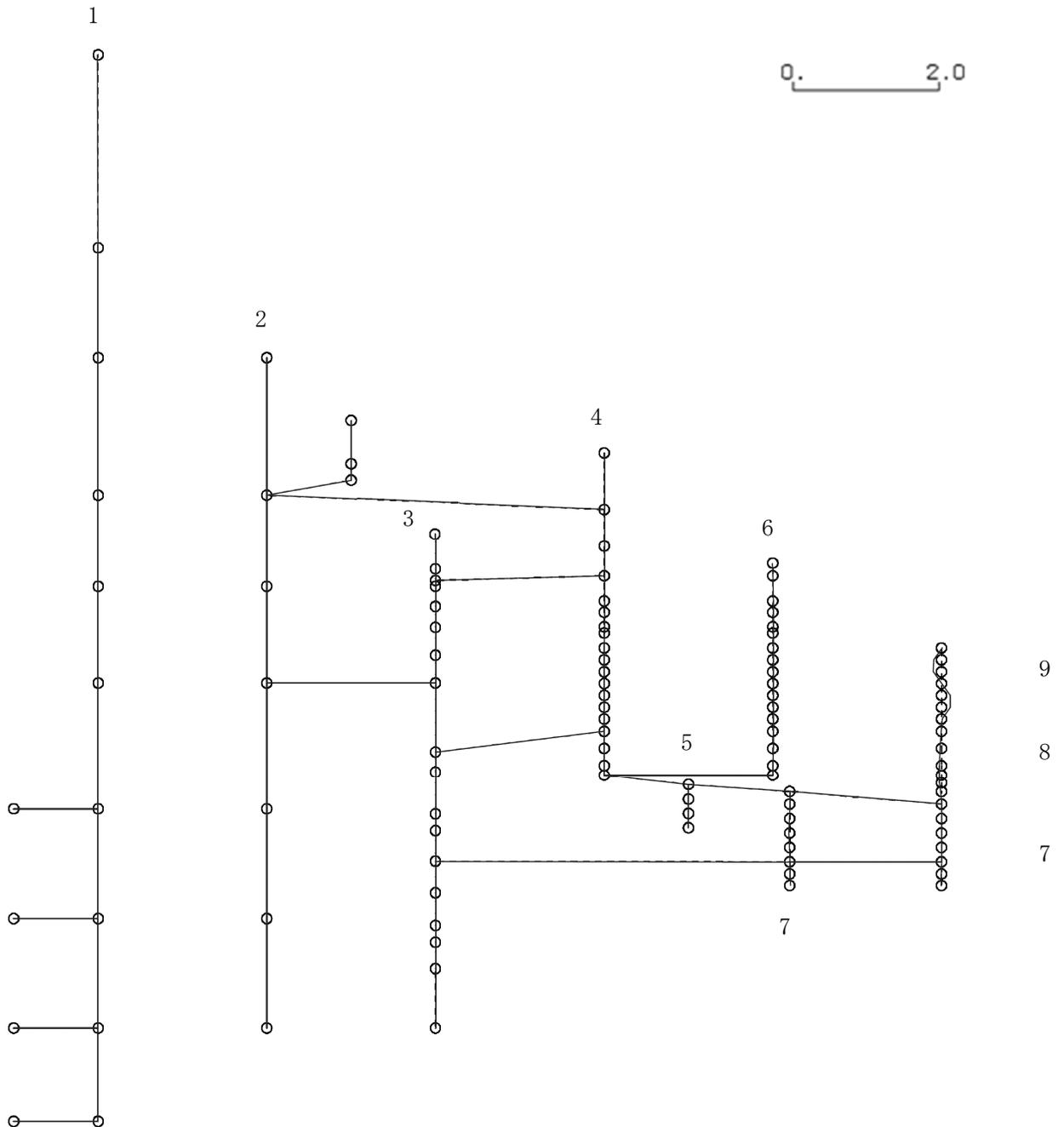
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-134 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.173



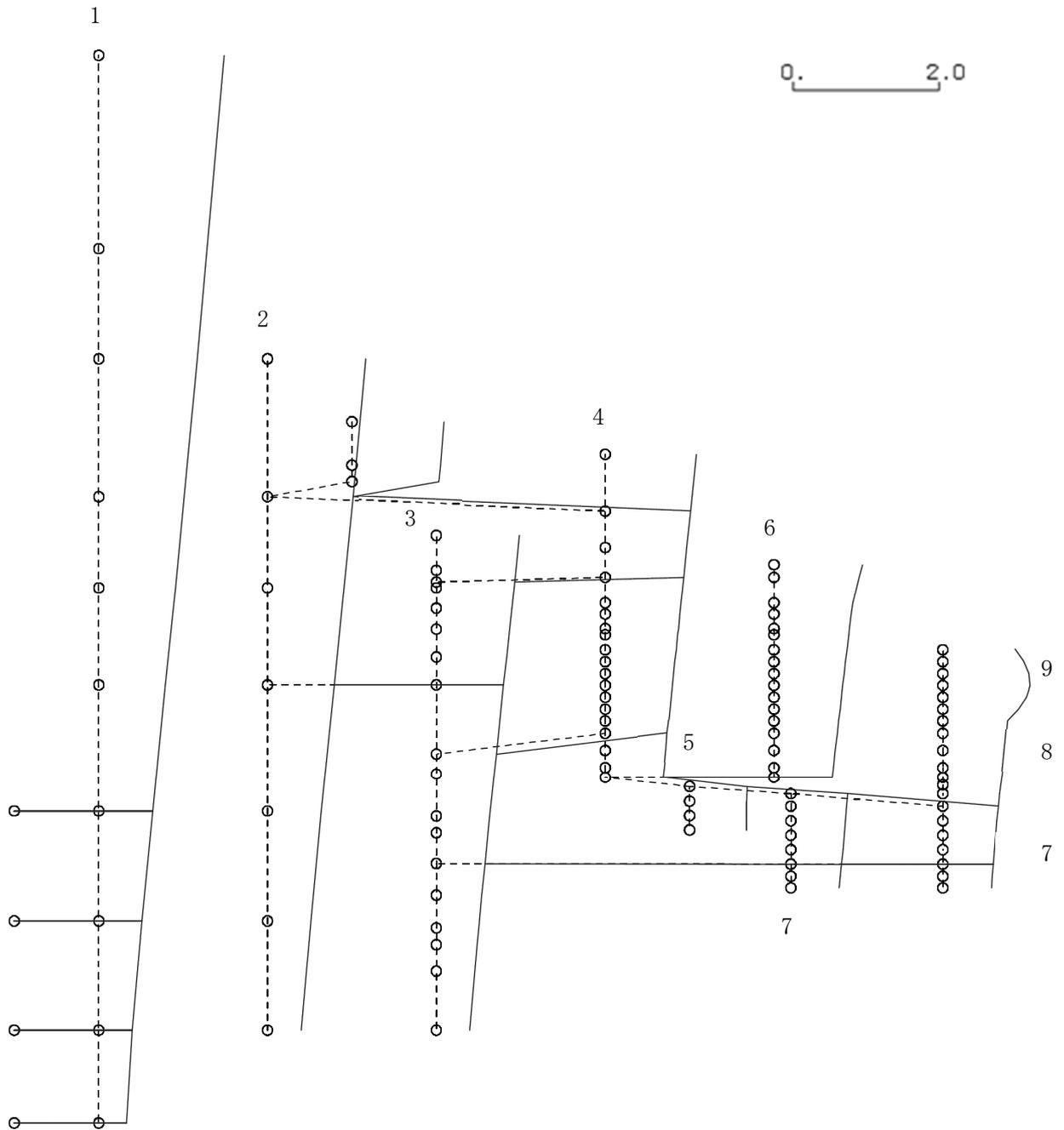
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-135 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.415 刺激係数 ; 1.550



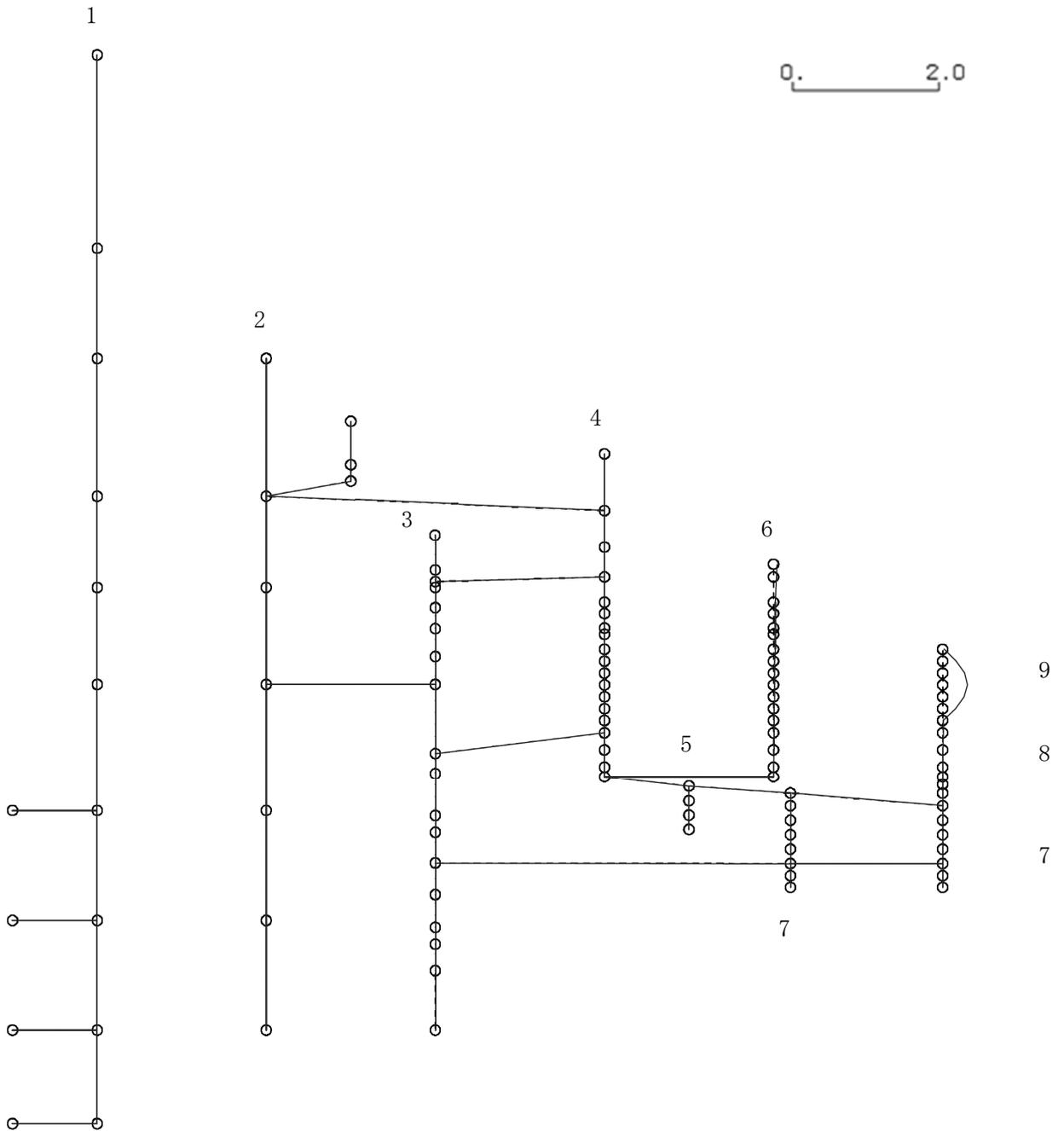
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-136 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.308



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-137 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.624

K6 ① VI-2-3-1 R0

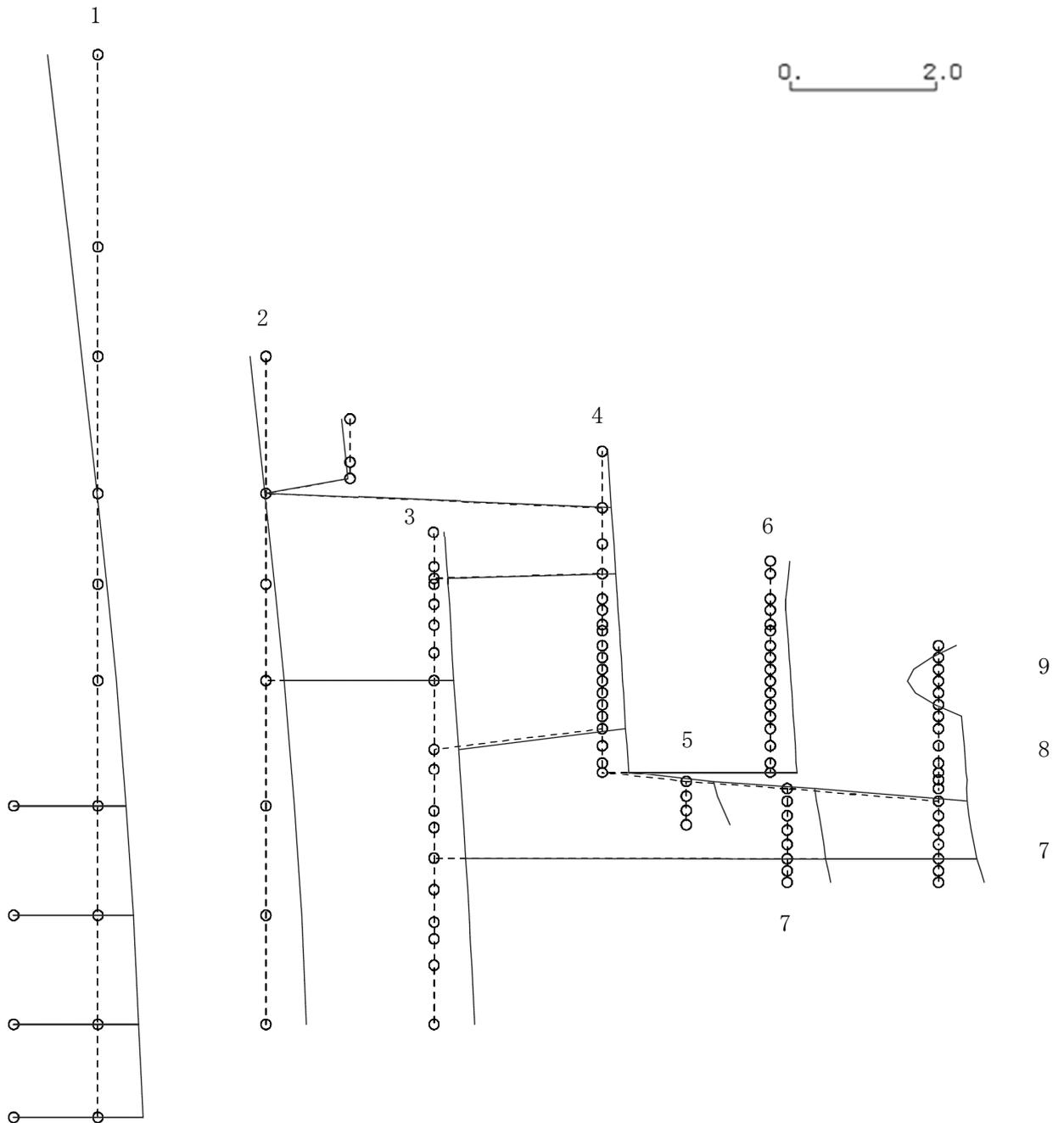


図 4-138 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.442

K6 ① VI-2-3-1 R0

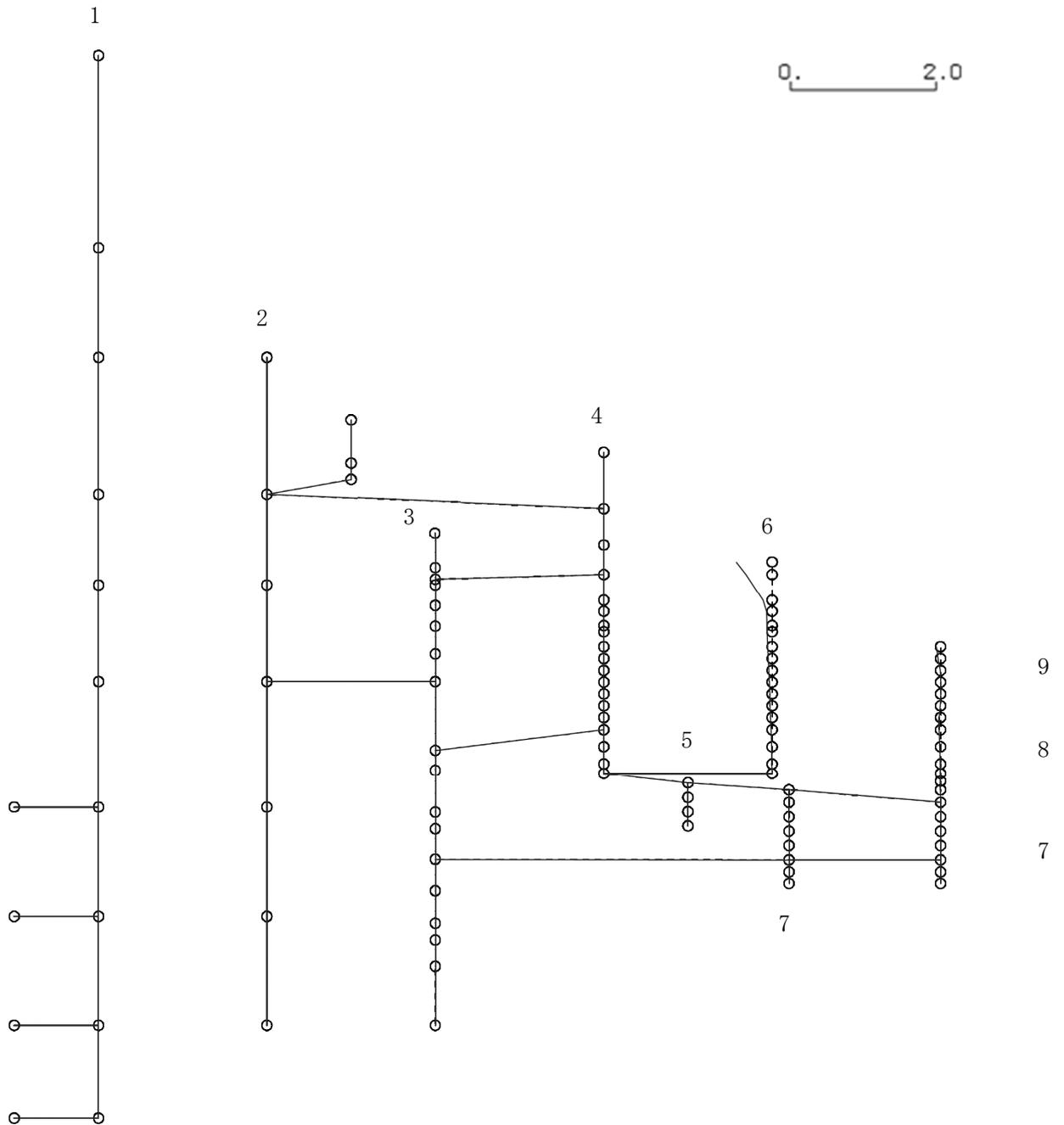


図 4-139 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.259

K6 ① VI-2-3-1 R0

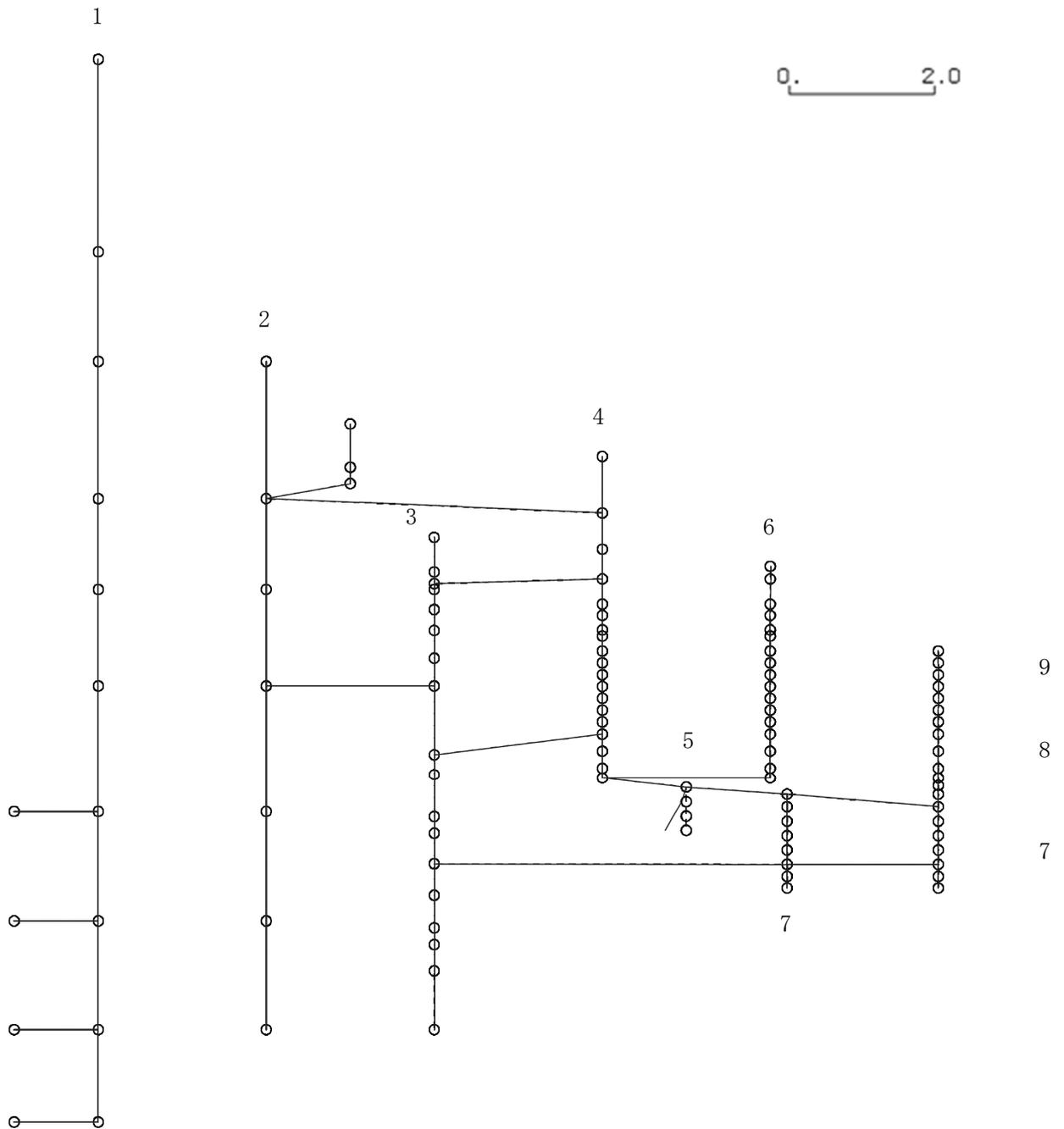
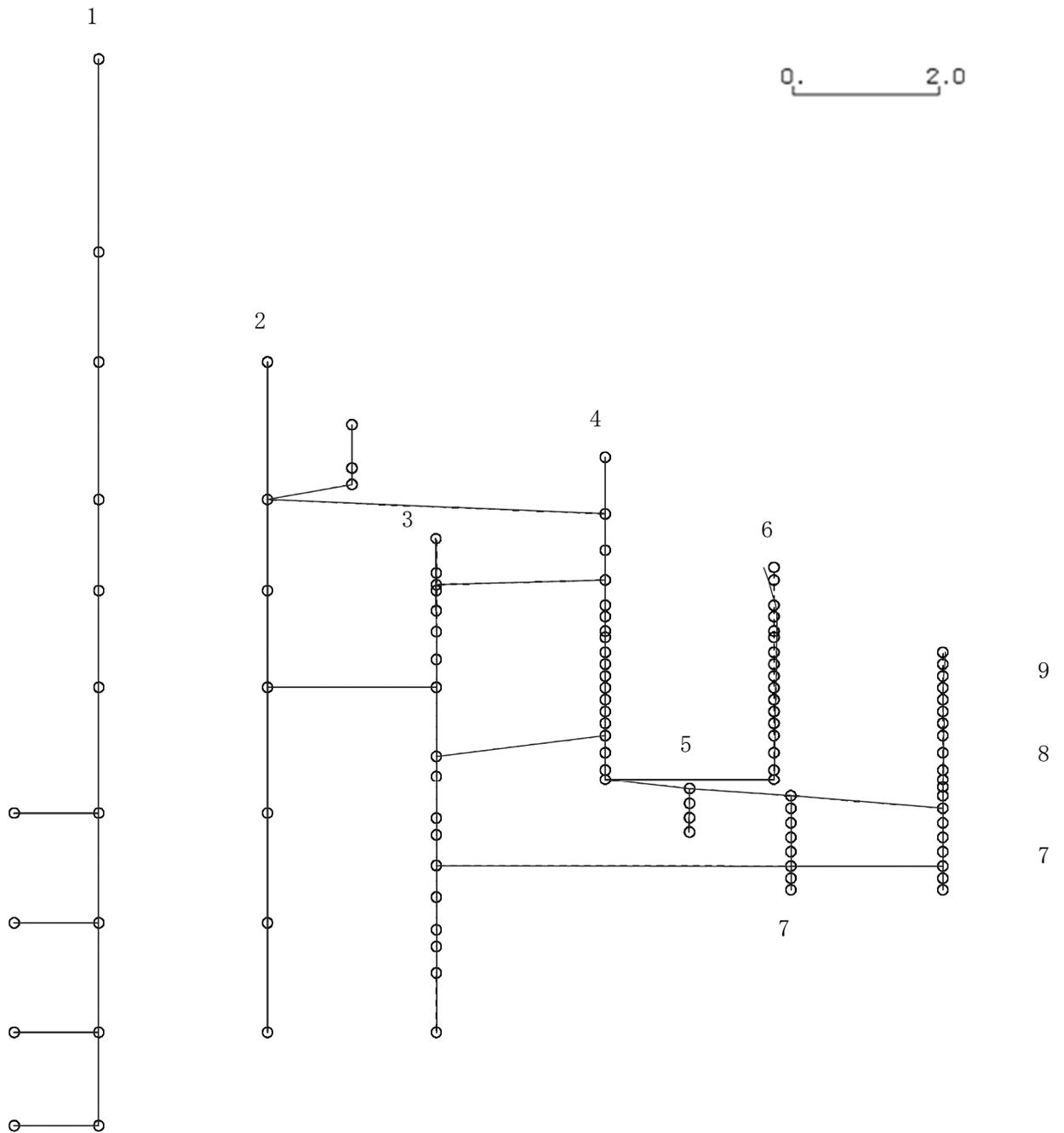


図 4-140 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.127



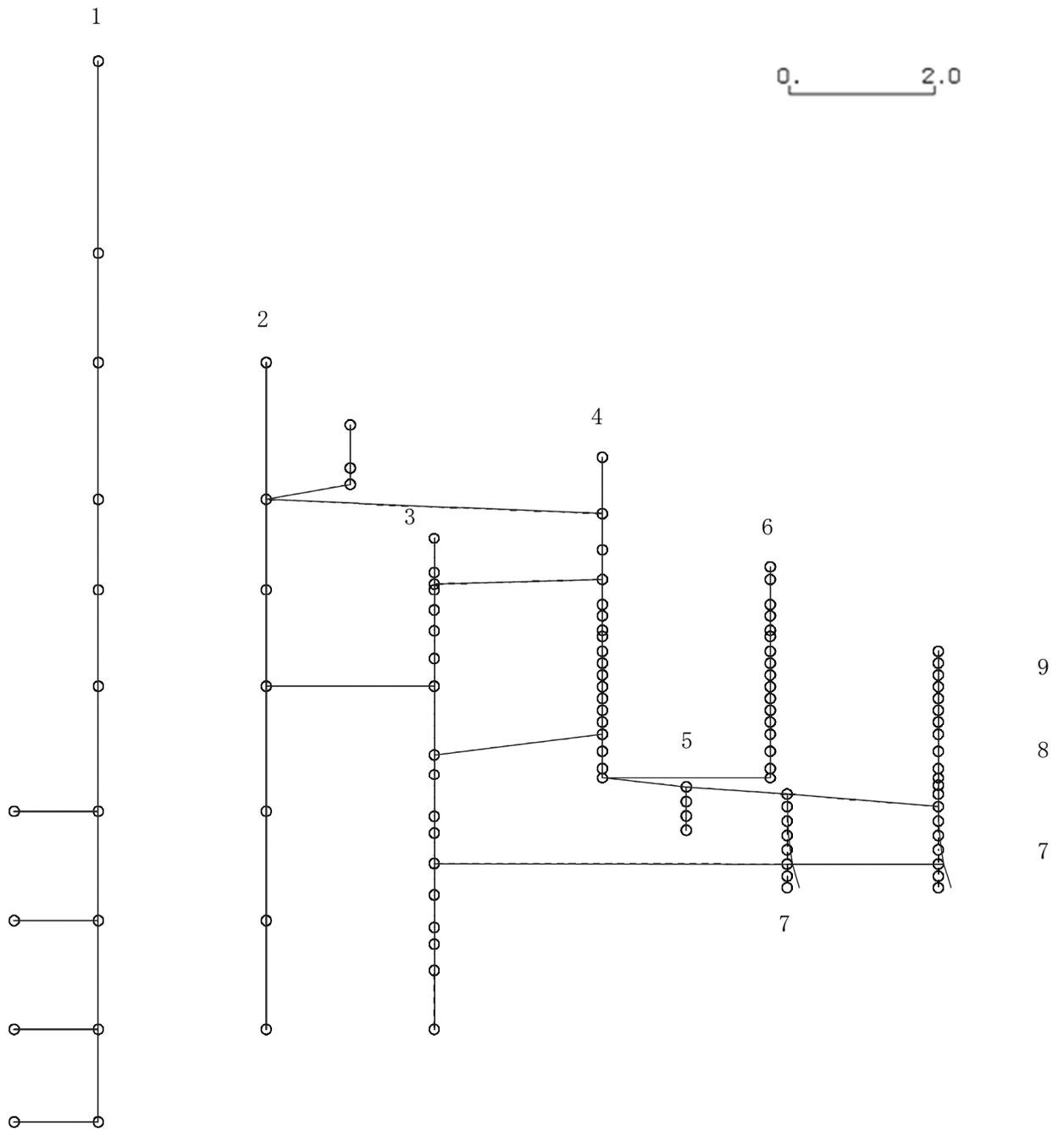
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-141 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.160



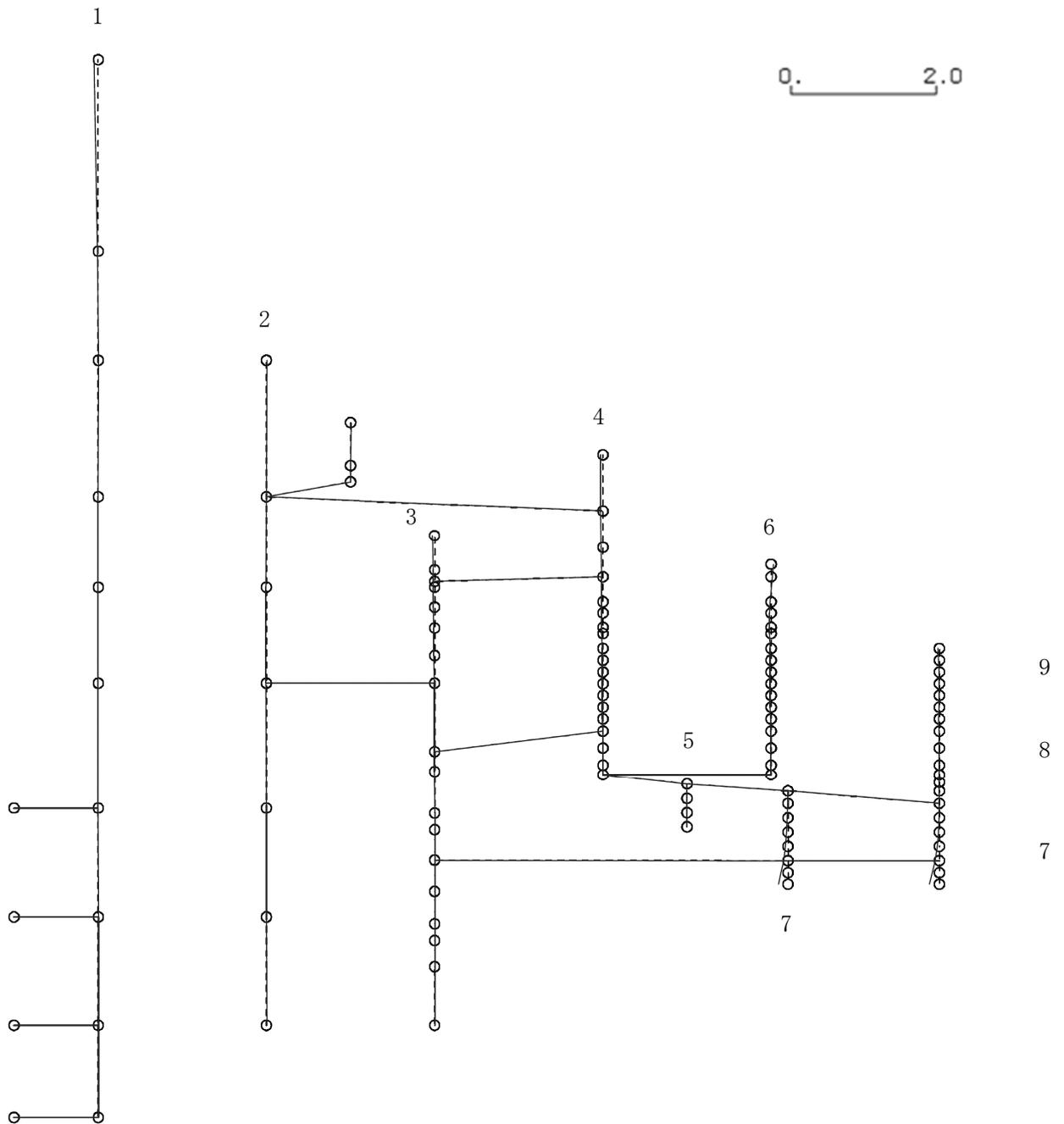
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-142 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.127



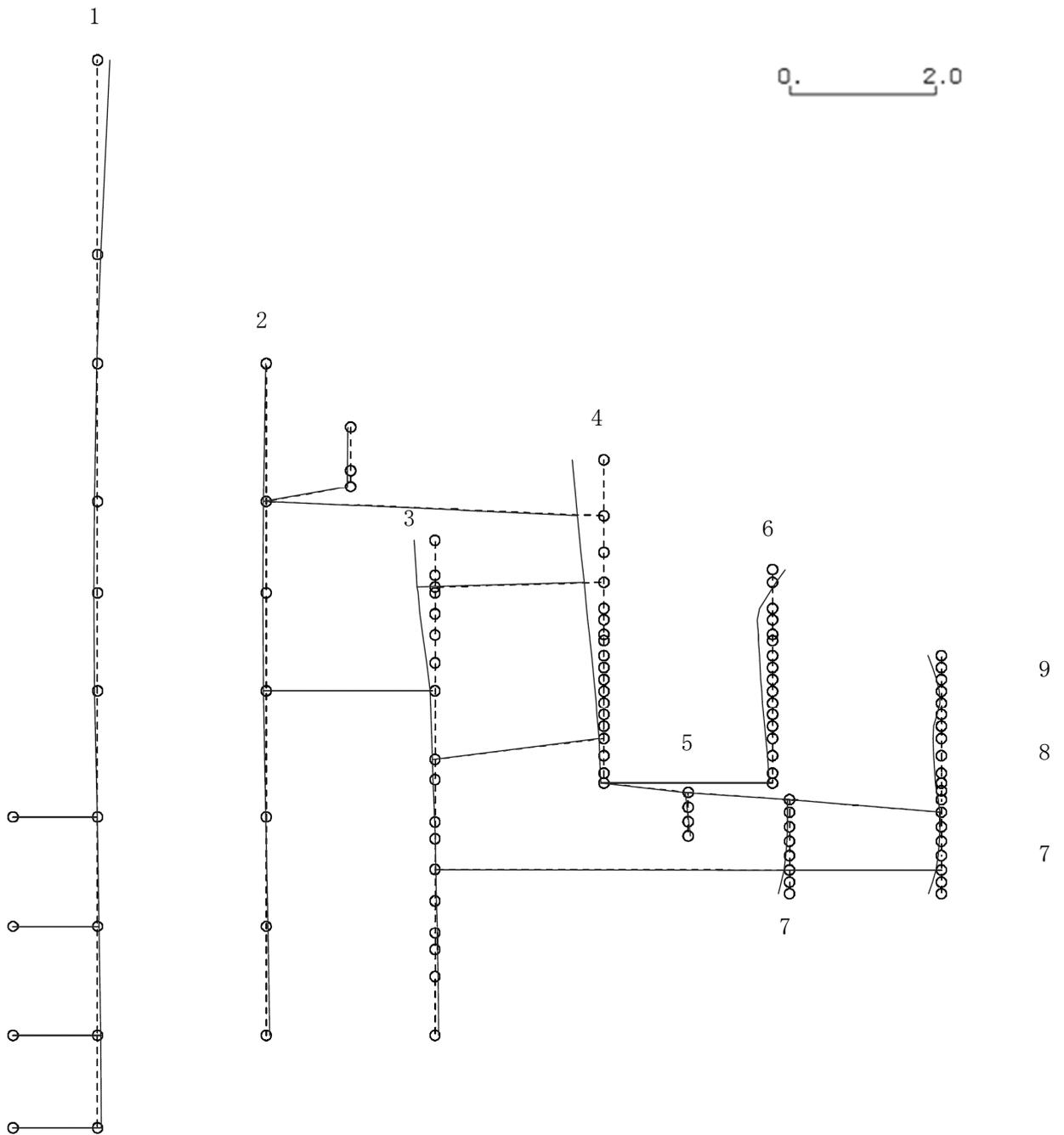
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-143 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.390



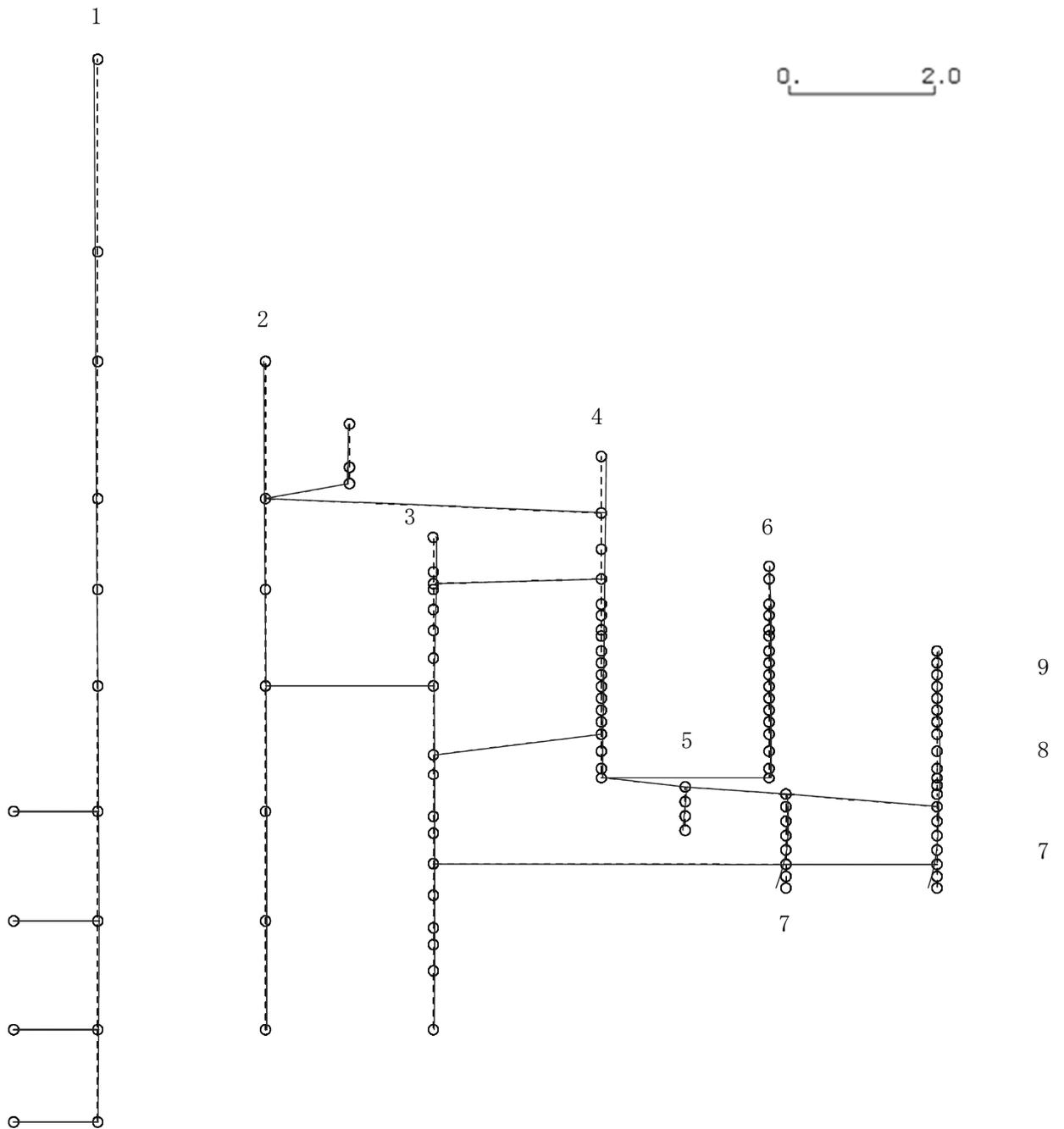
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-144 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



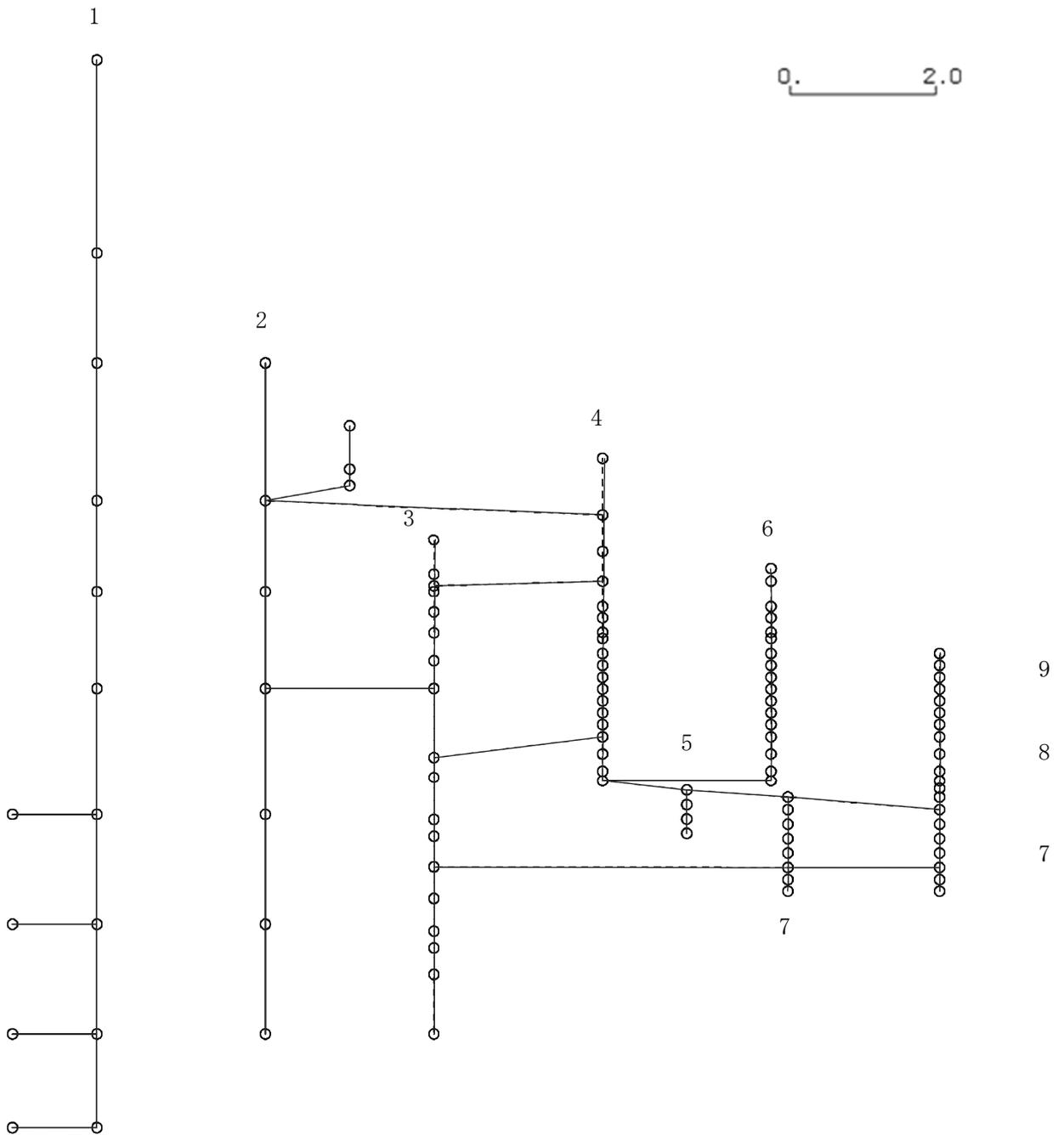
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-145 第10次刺激関数モード (EW方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.026



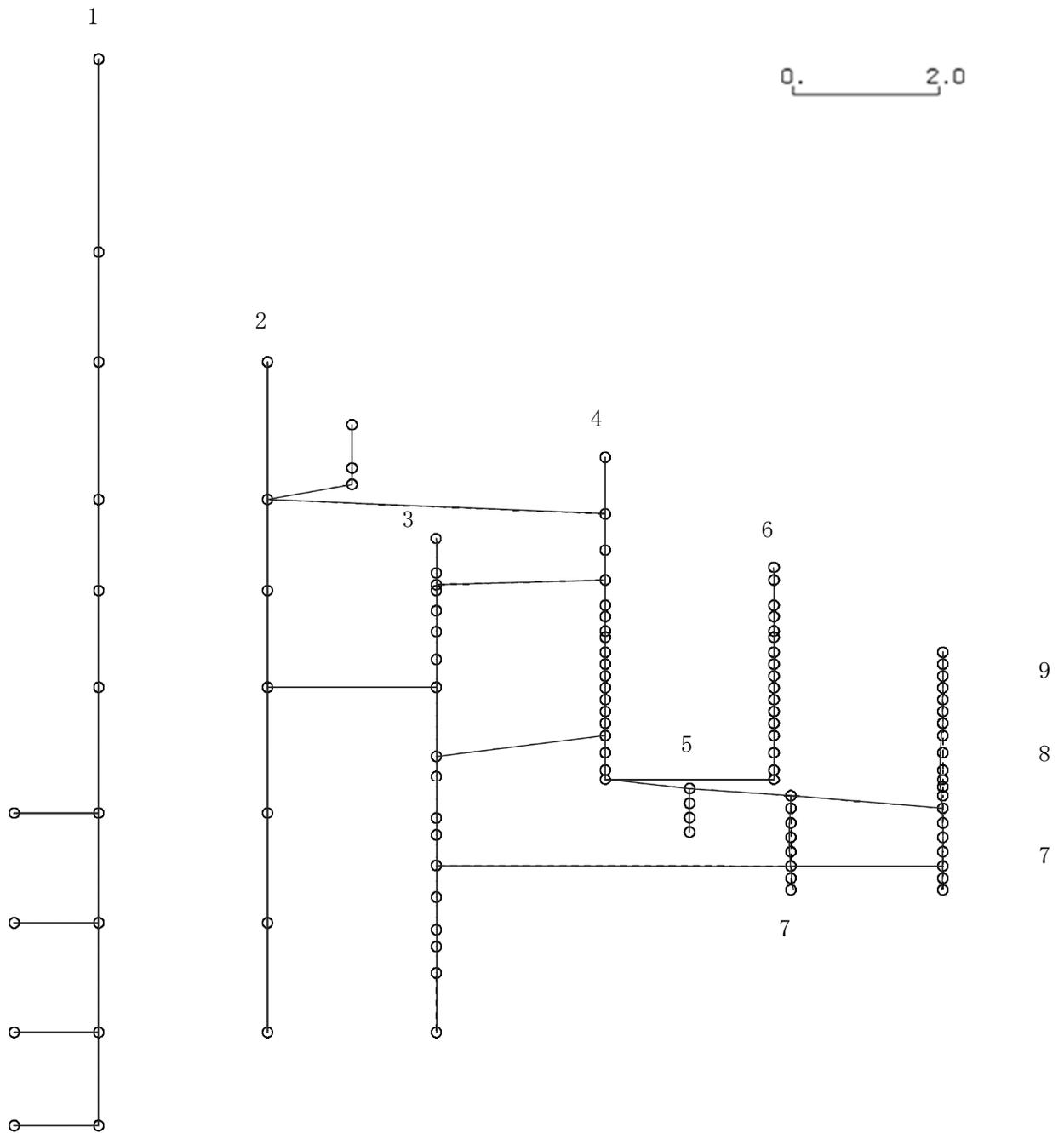
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-146 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.036



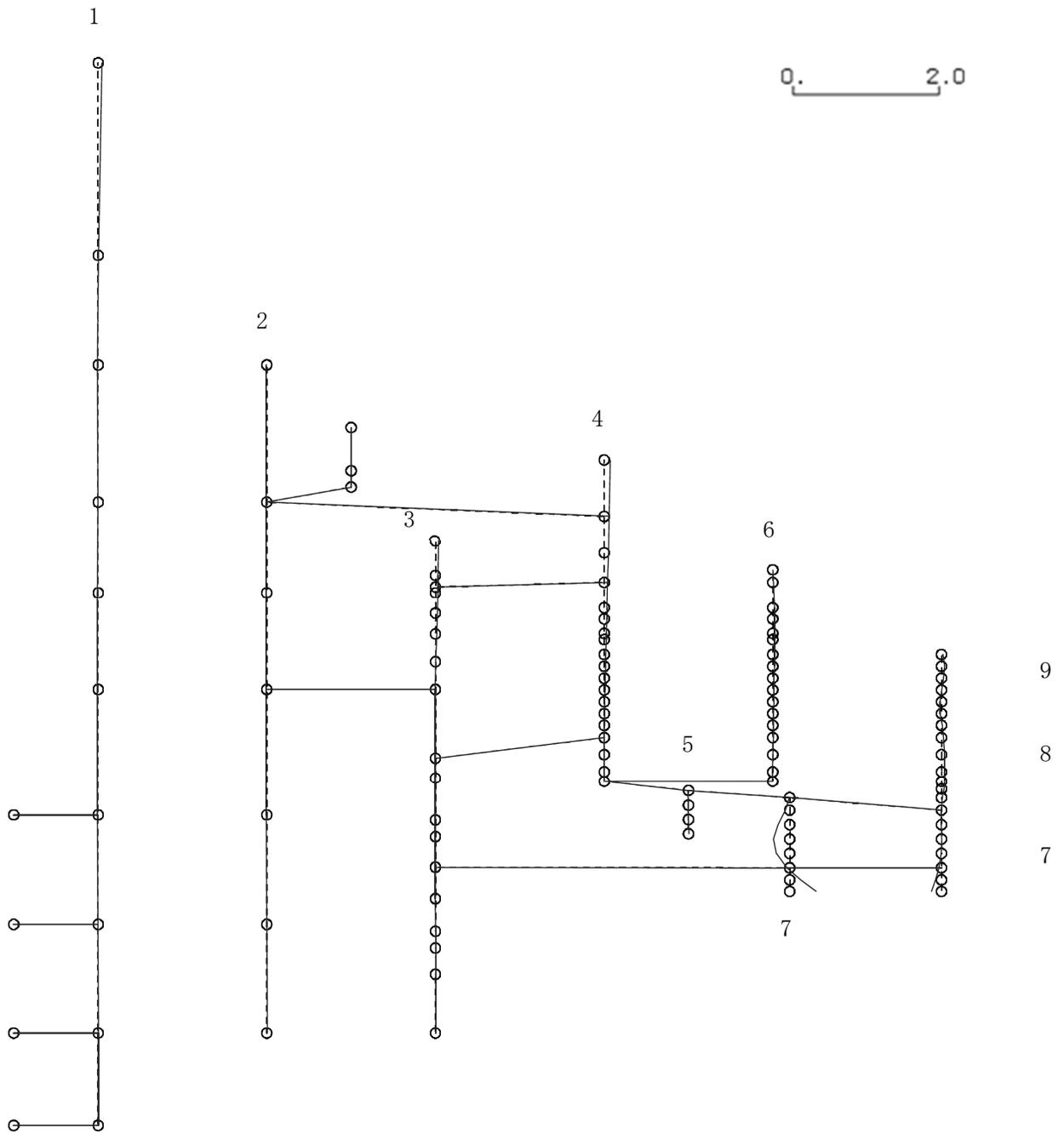
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-147 第12次刺激関数モード (EW方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.326



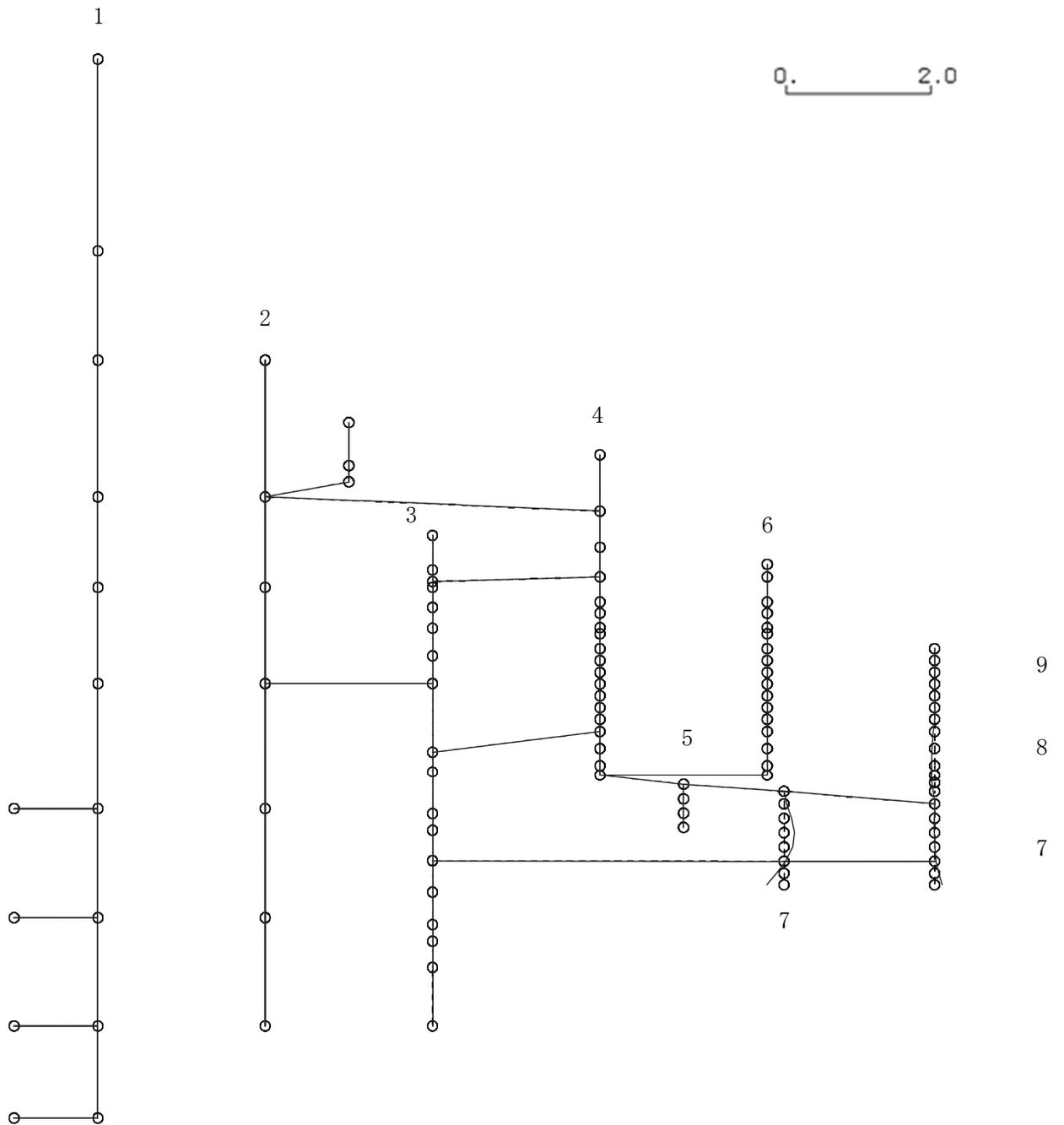
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-148 第13次刺激関数モード (EW方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.218



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-149 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010

K6 ① VI-2-3-1 R0

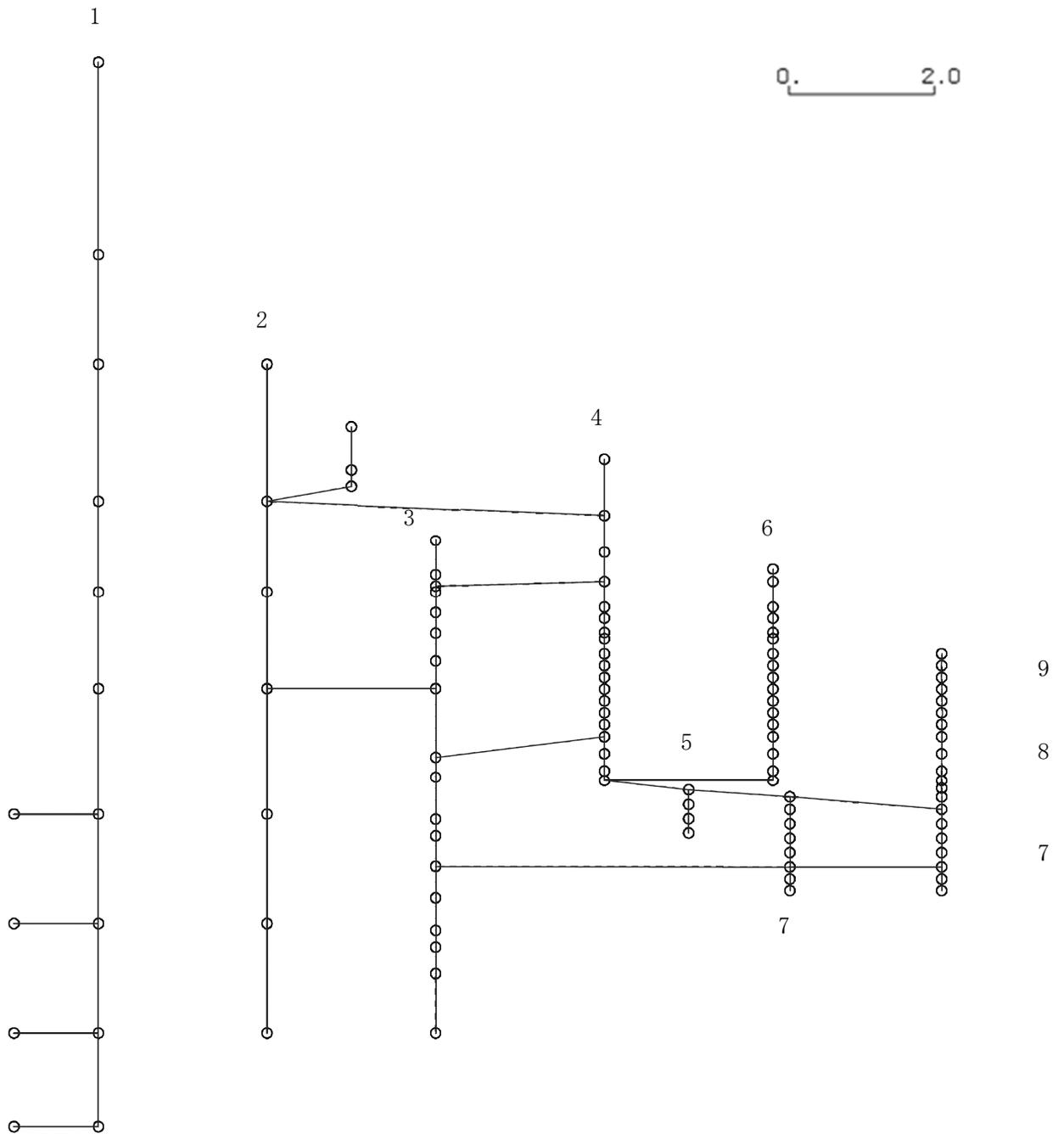
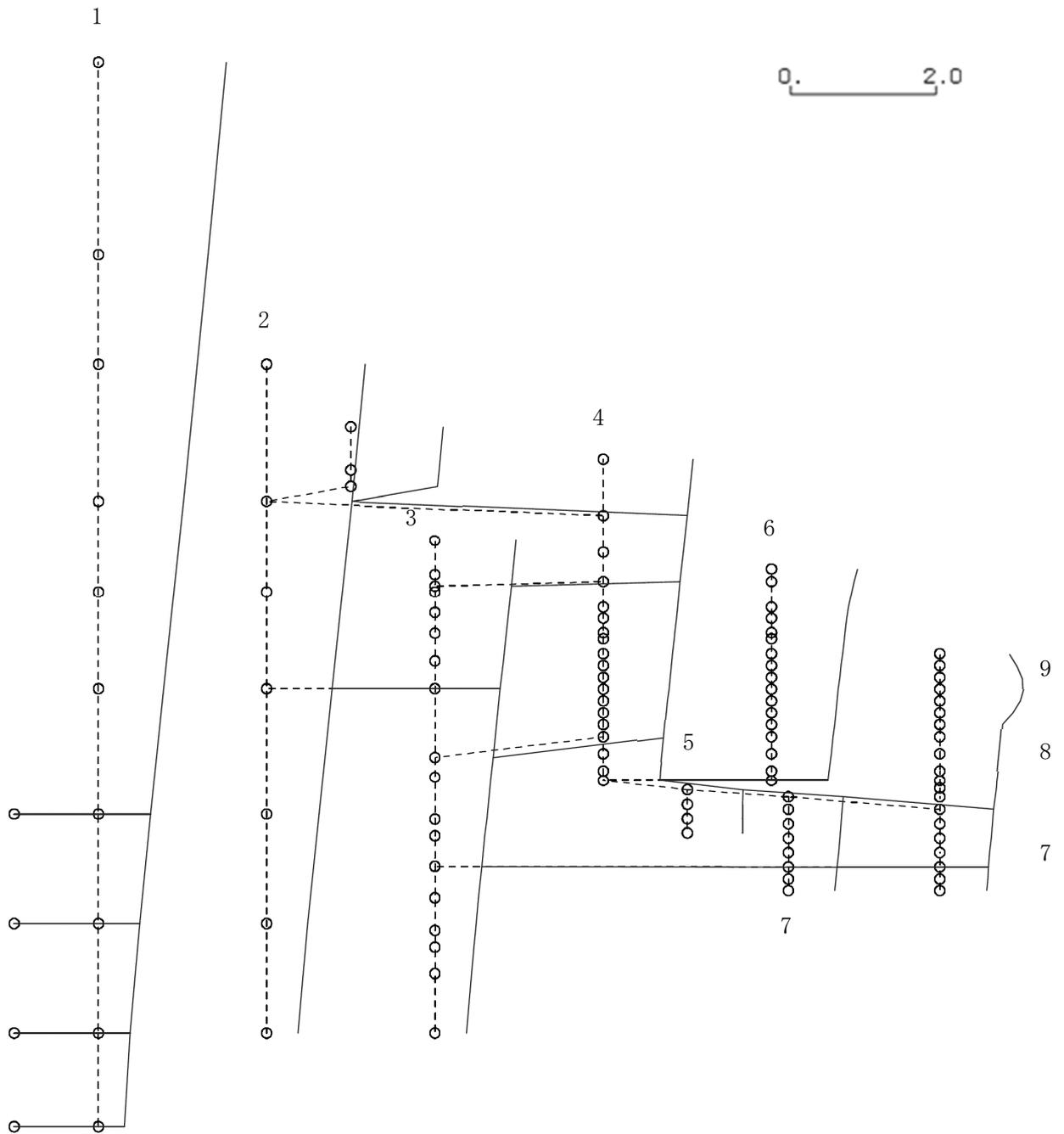


図 4-150 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.589



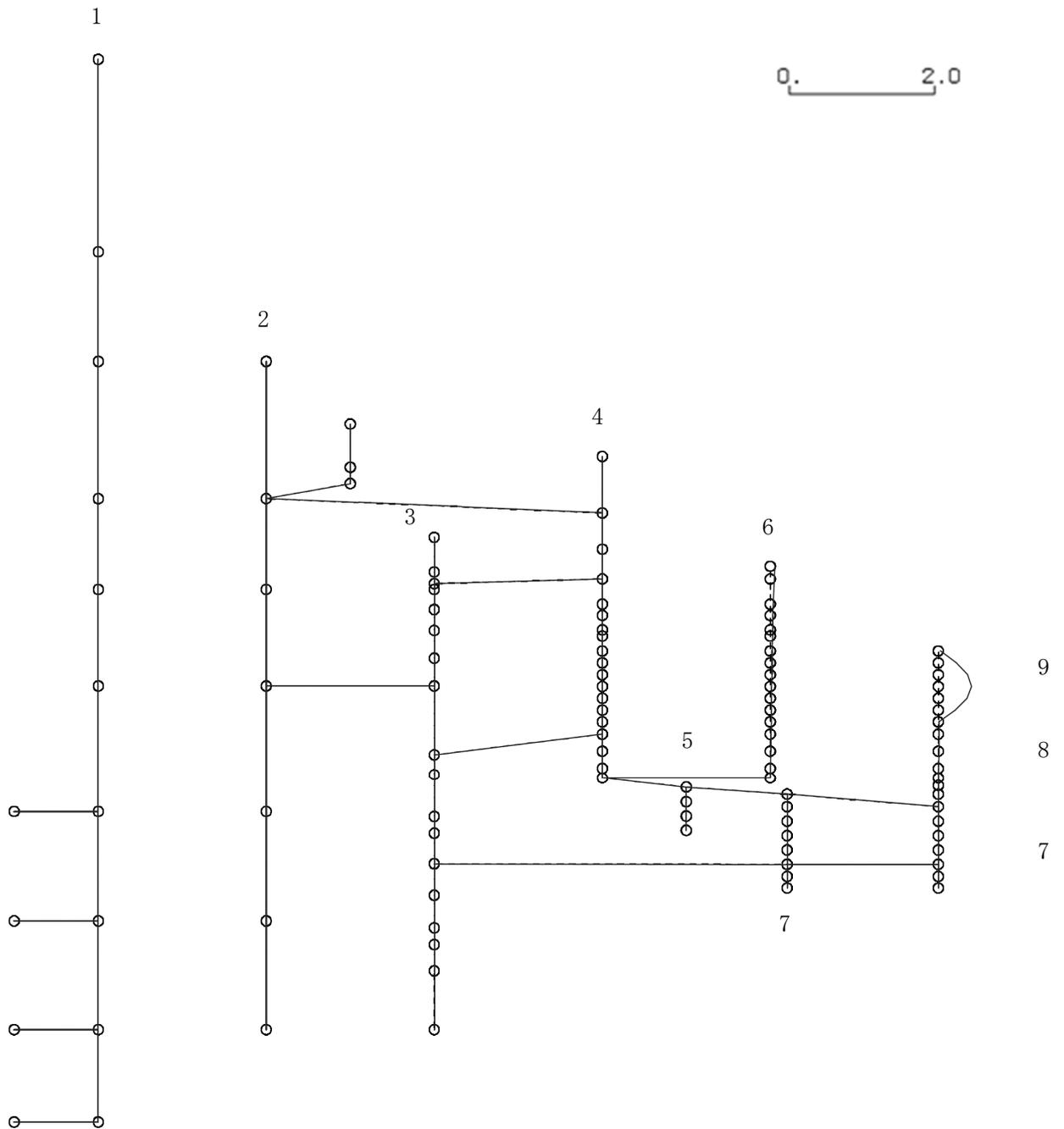
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-151 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.411



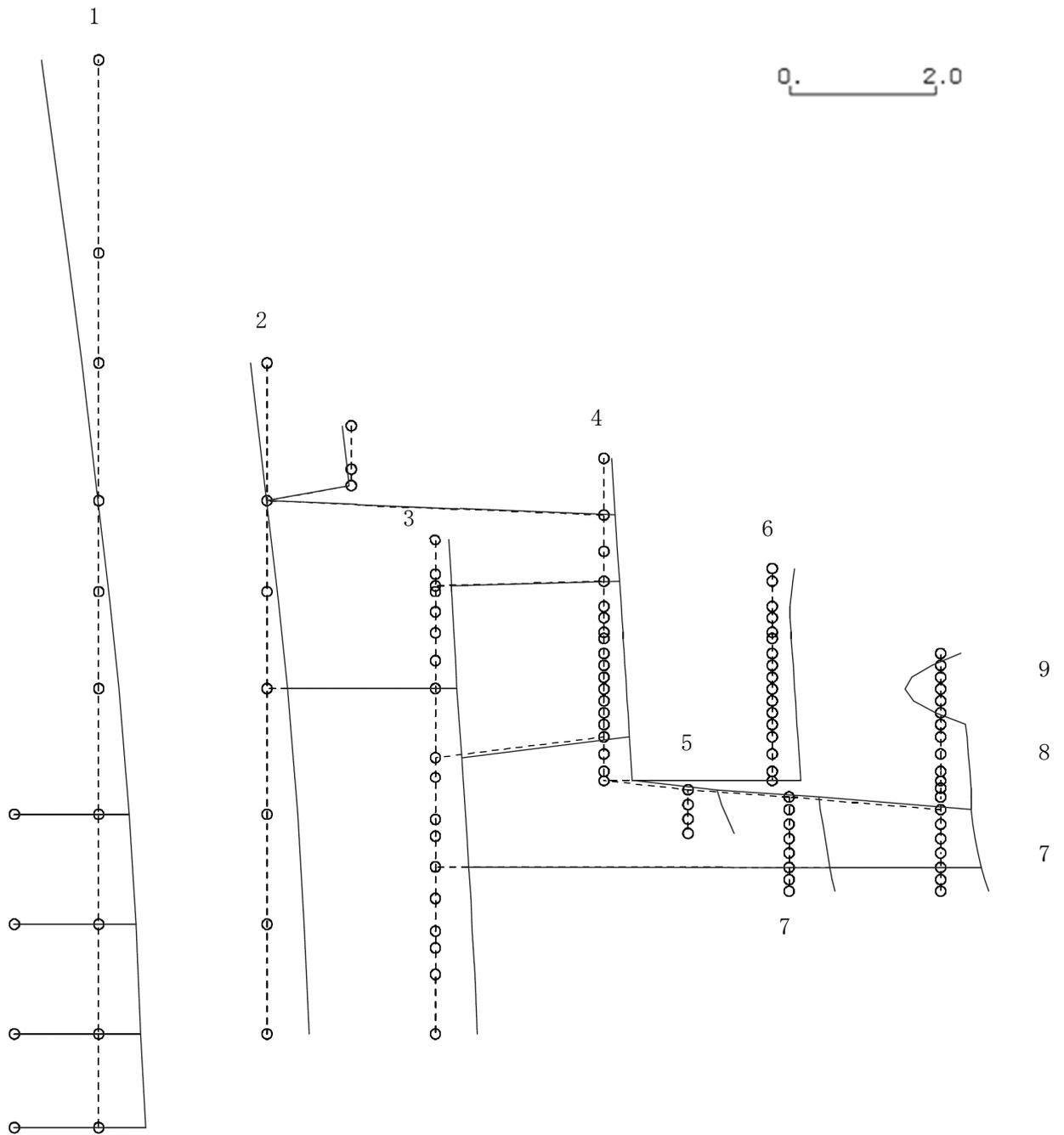
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-152 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.707



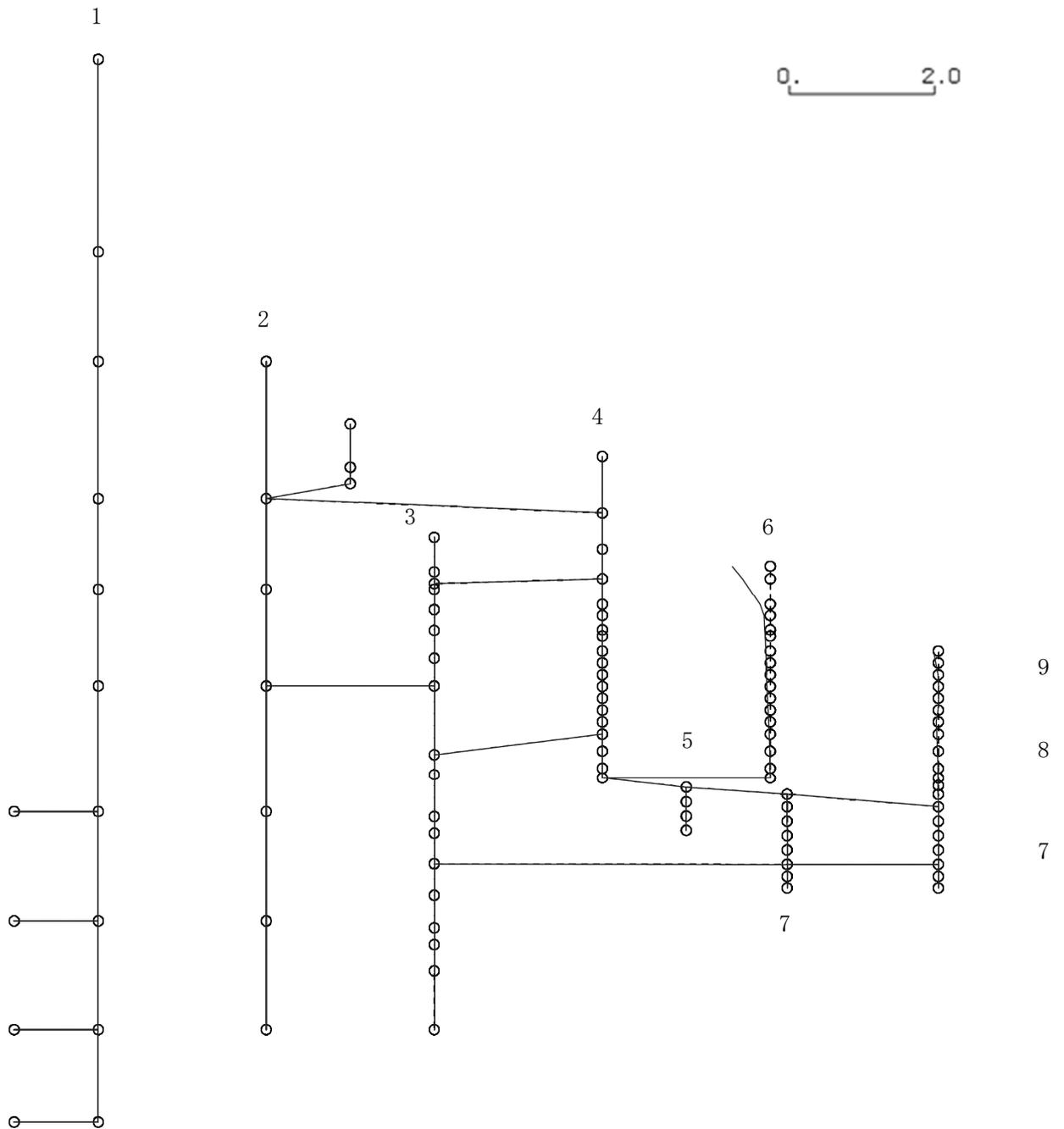
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-153 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.472



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-154 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.286

K6 ① VI-2-3-1 R0

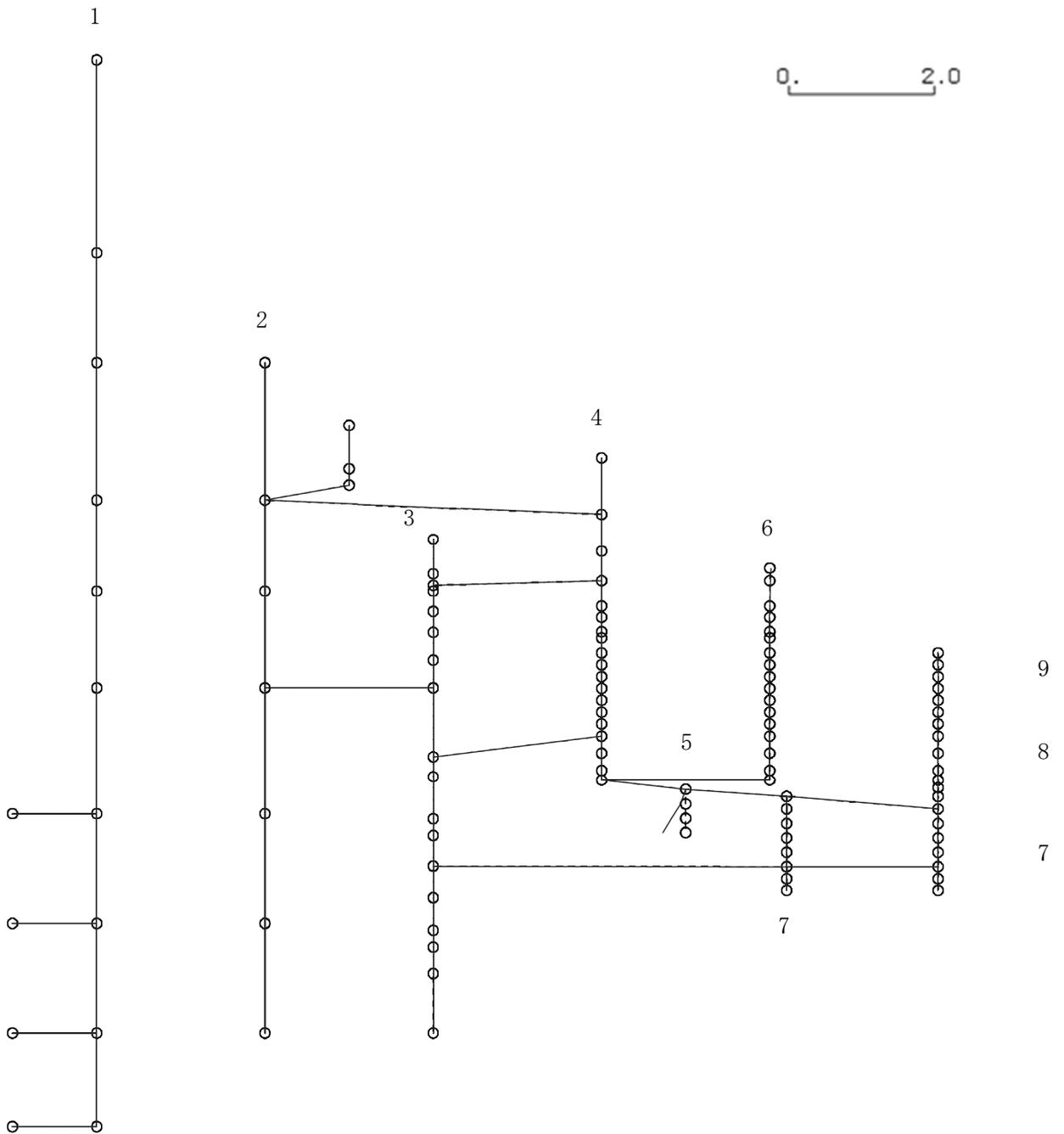
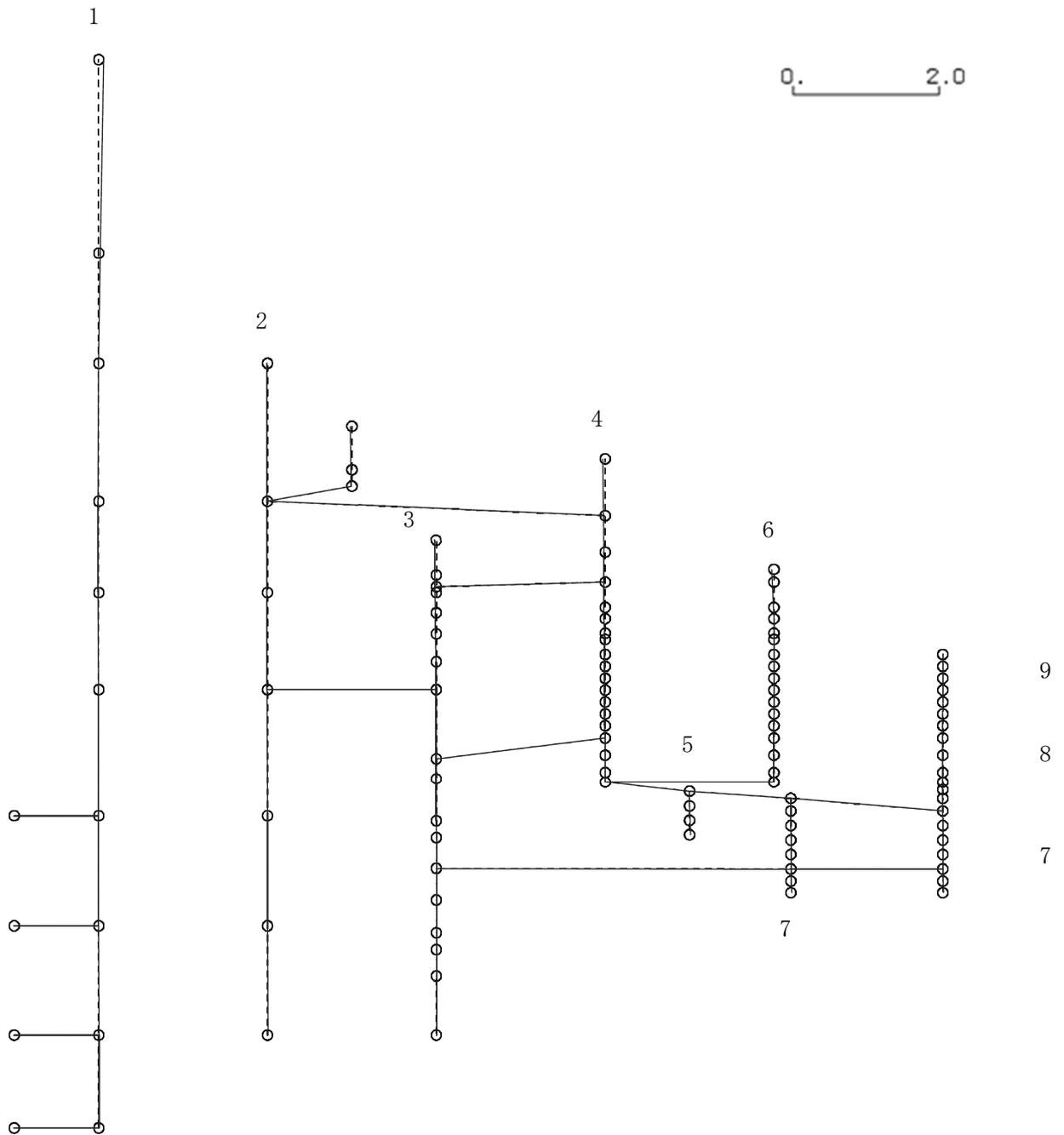


図 4-155 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-156 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.092

K6 ① VI-2-3-1 R0

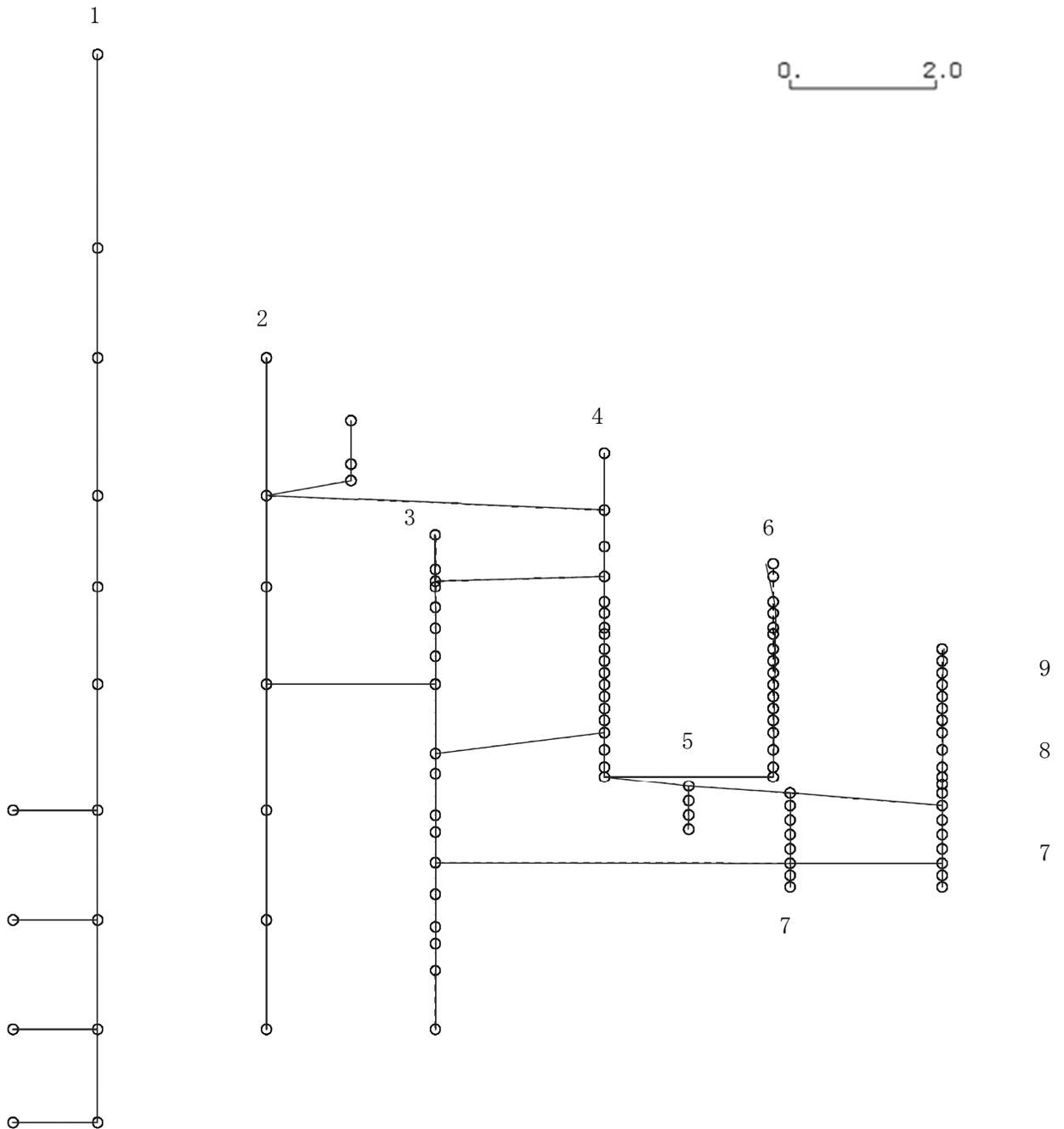
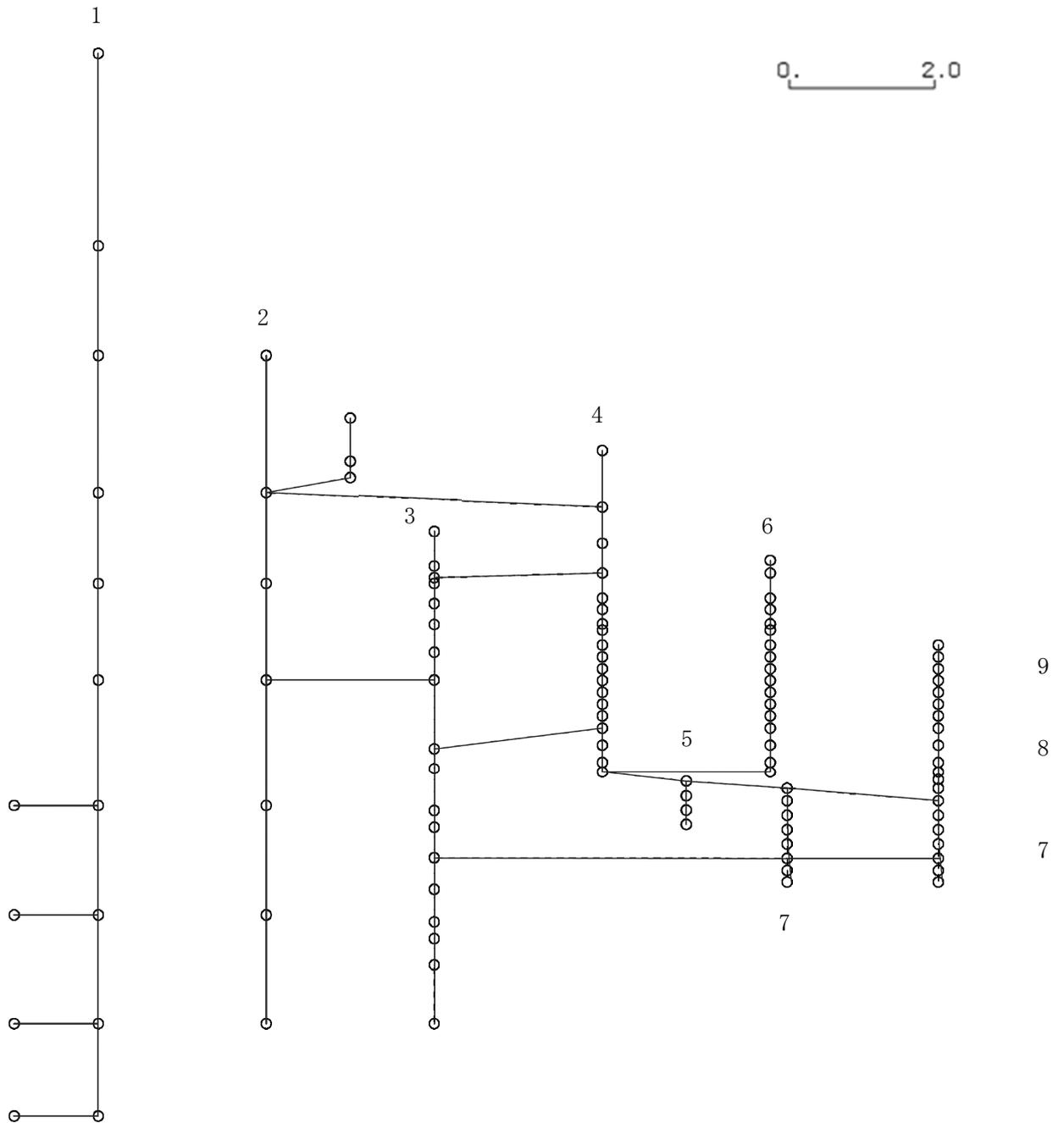


図 4-157 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.056



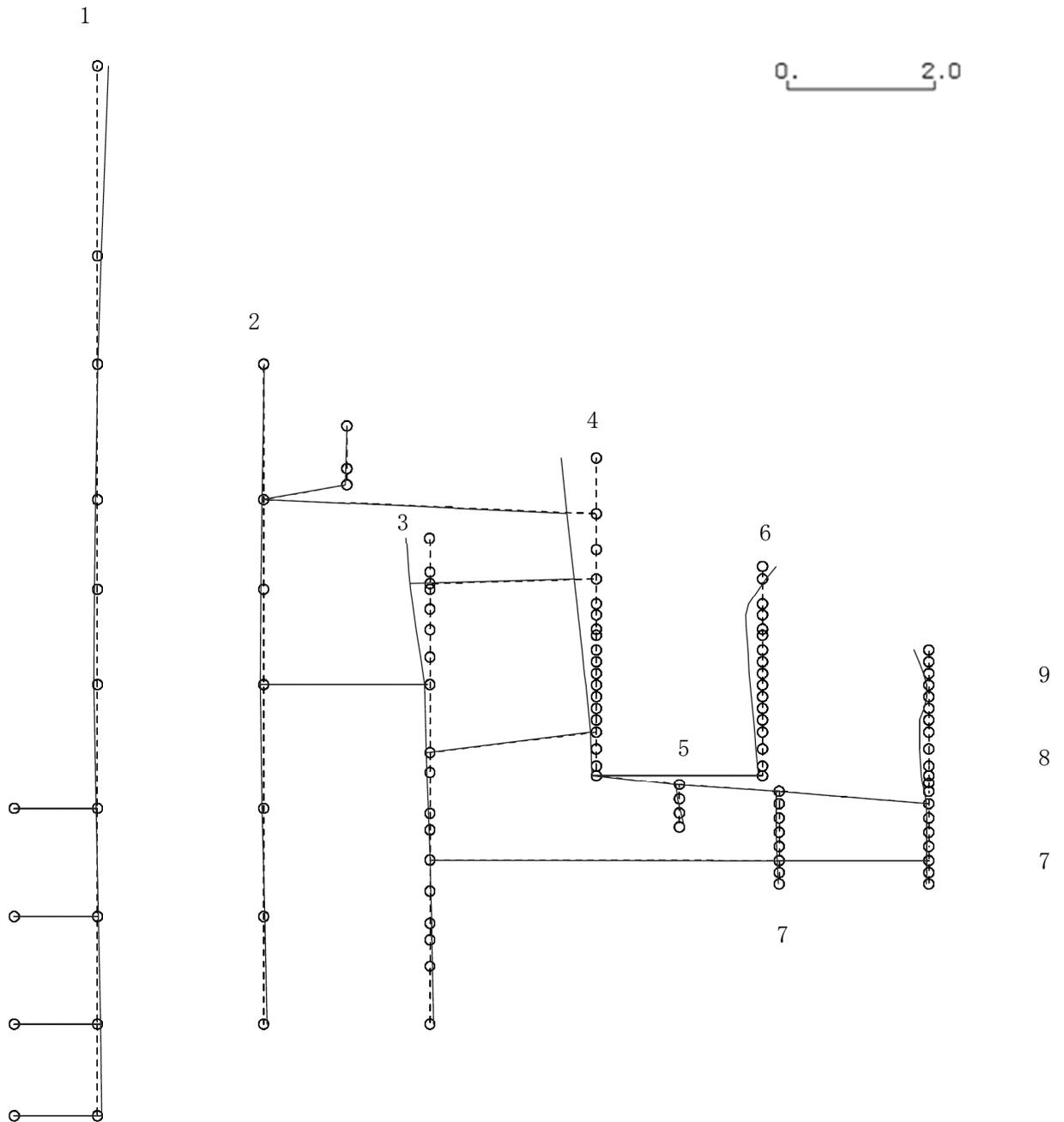
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-158 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.437



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-159 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.277

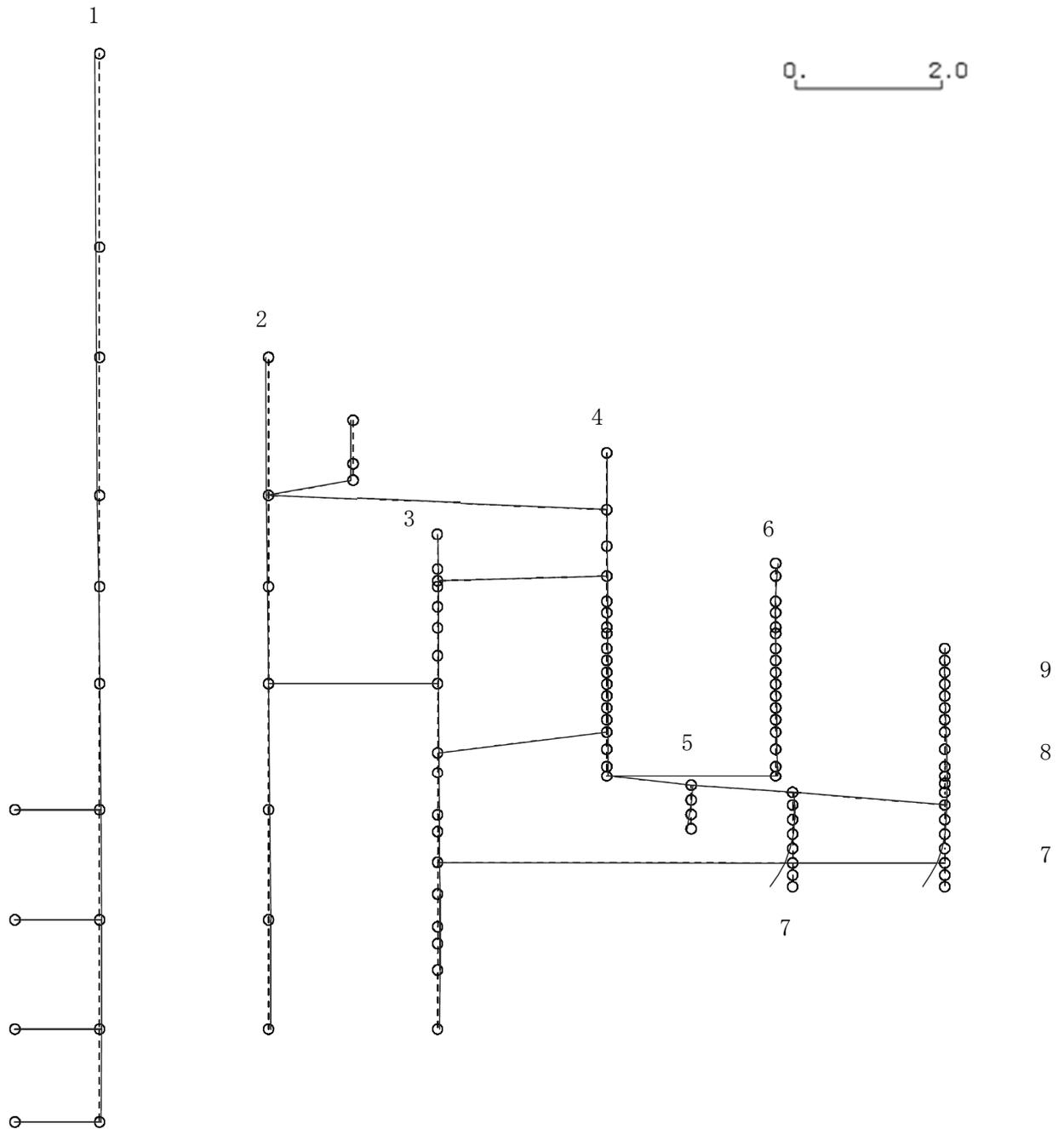
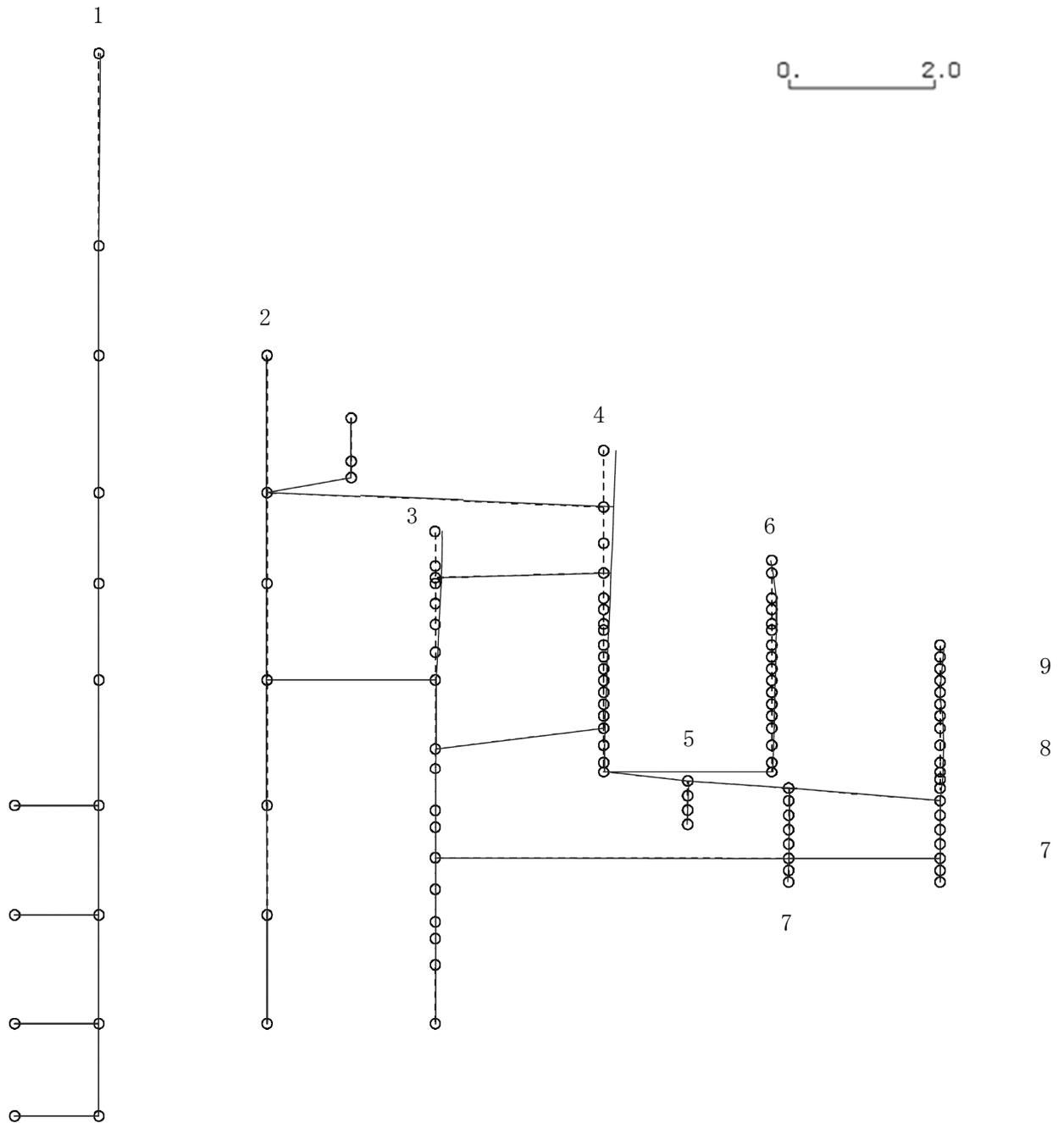


図4-160 第10次刺激関数モード (NS方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.156



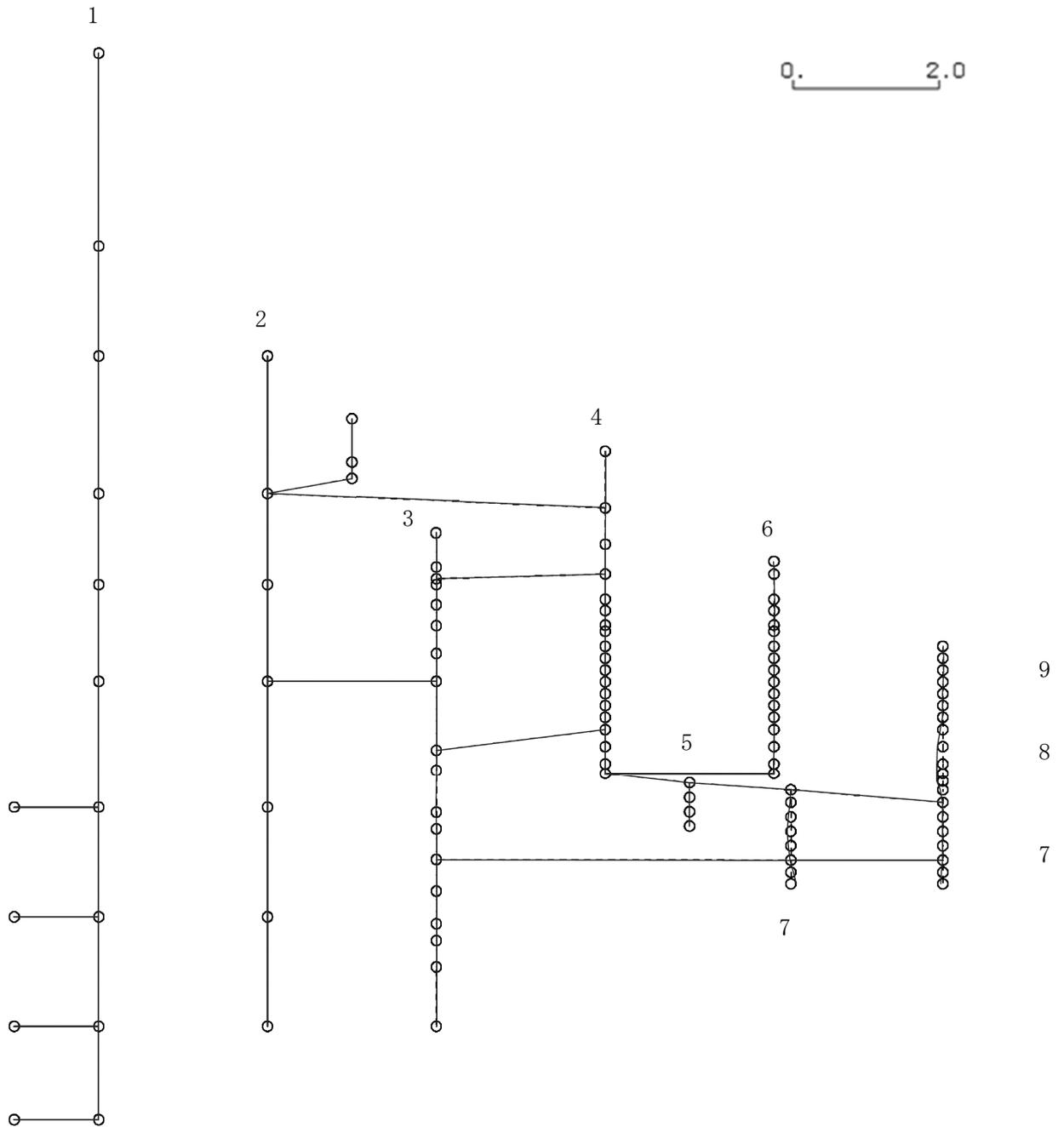
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-161 第11次刺激関数モード (NS方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078



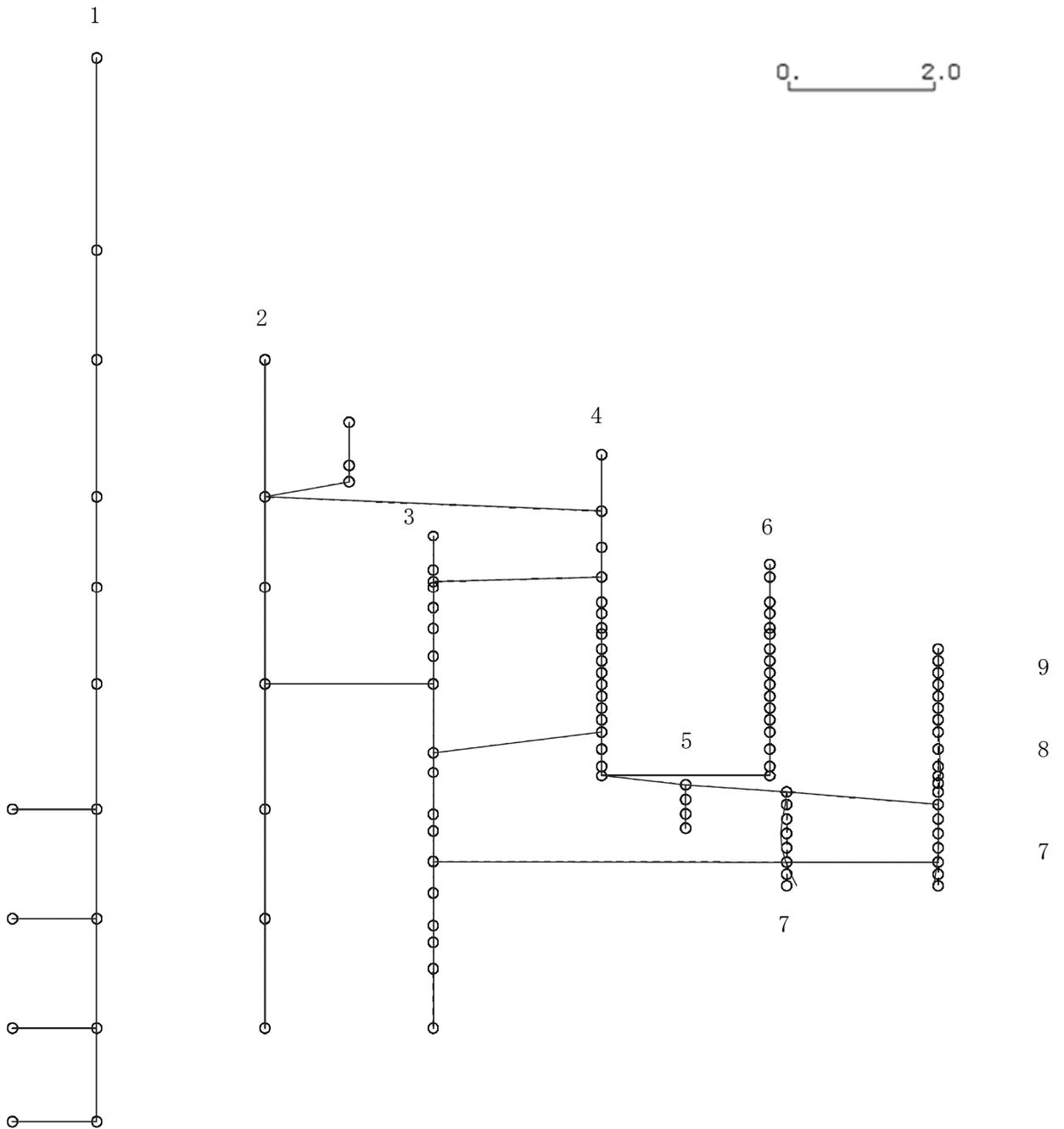
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-162 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.125



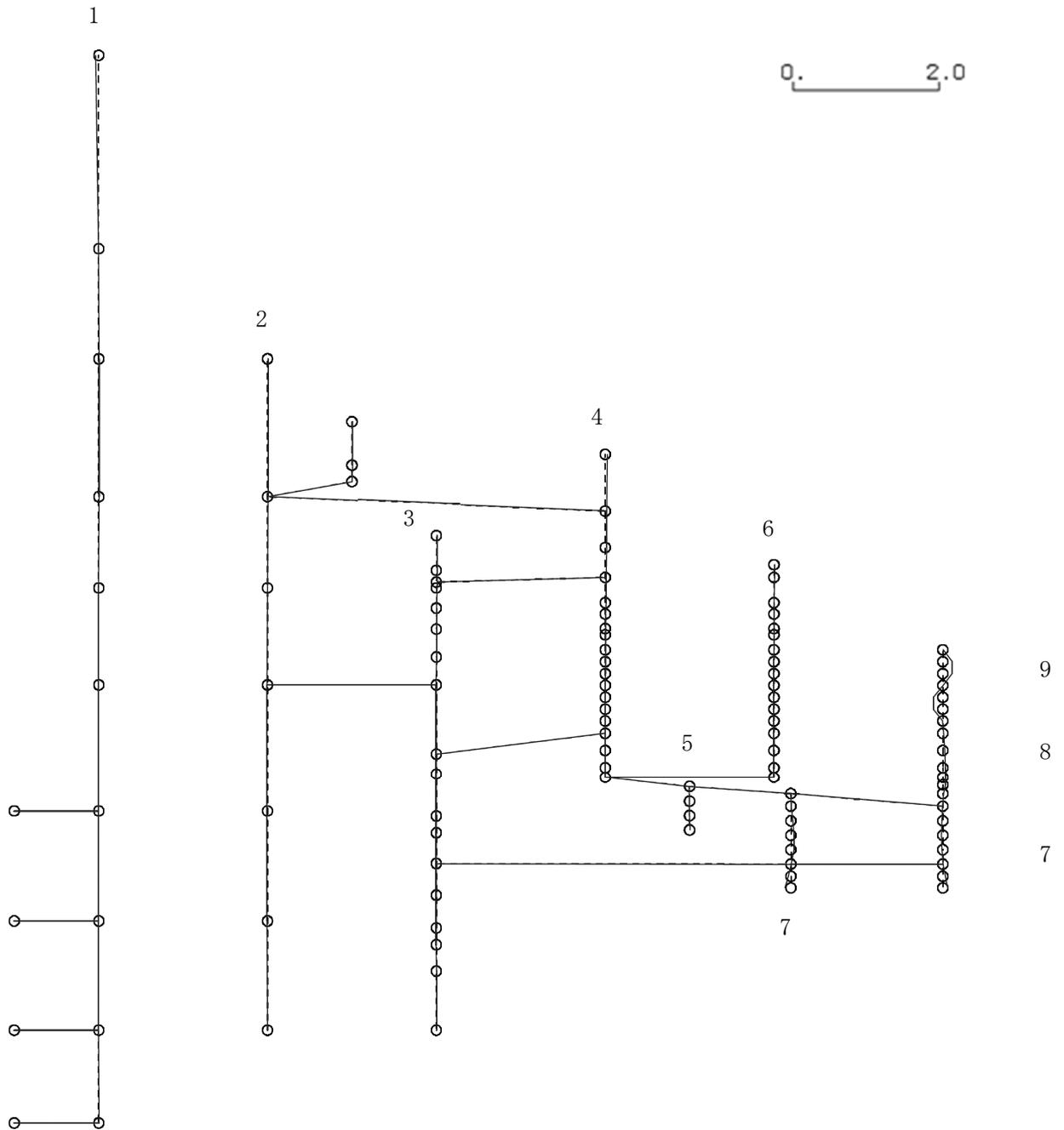
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-163 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.186



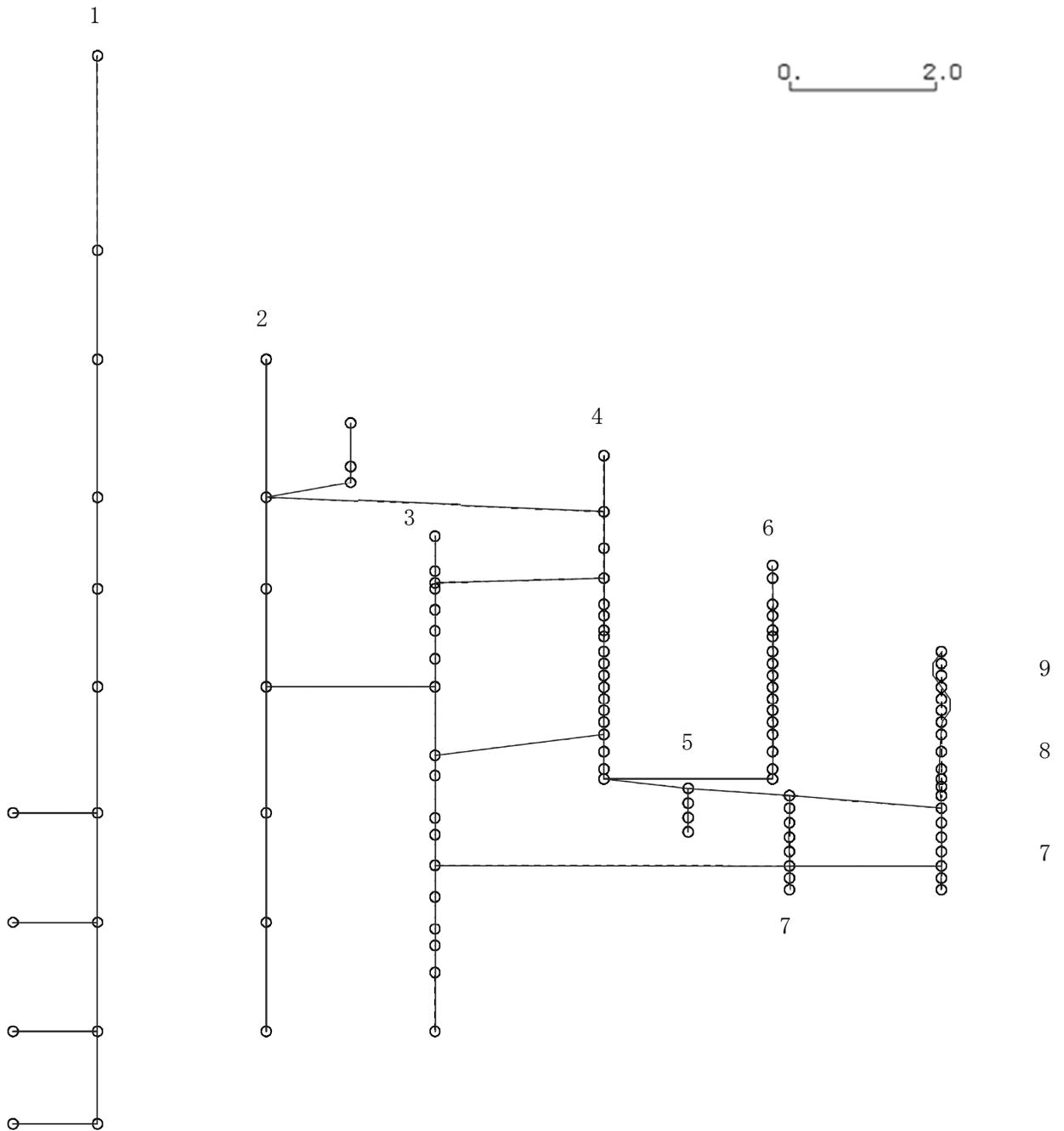
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-164 第14次刺激関数モード (NS方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.174



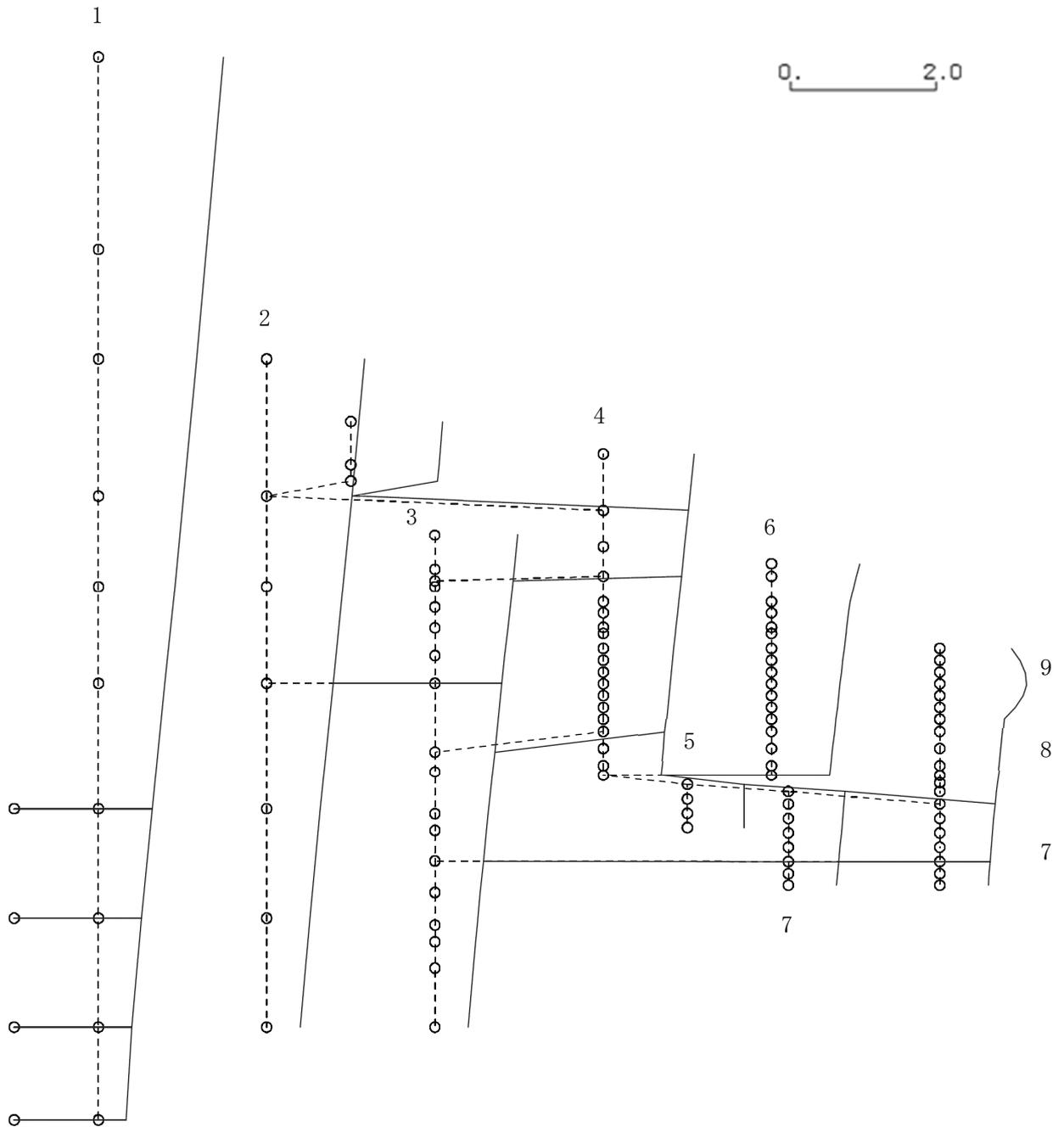
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-165 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.415 刺激係数 ; 1.550



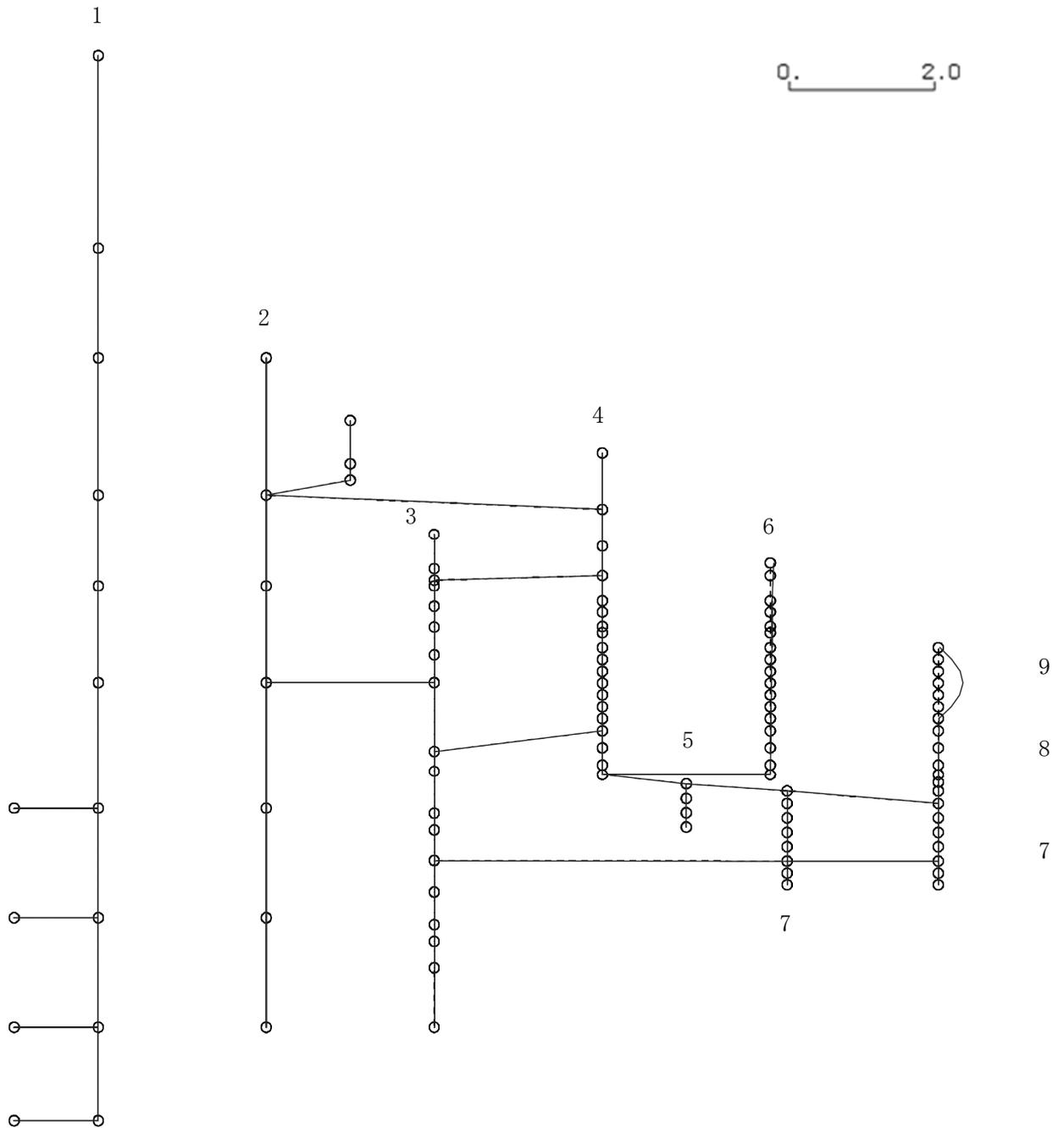
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-166 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.308



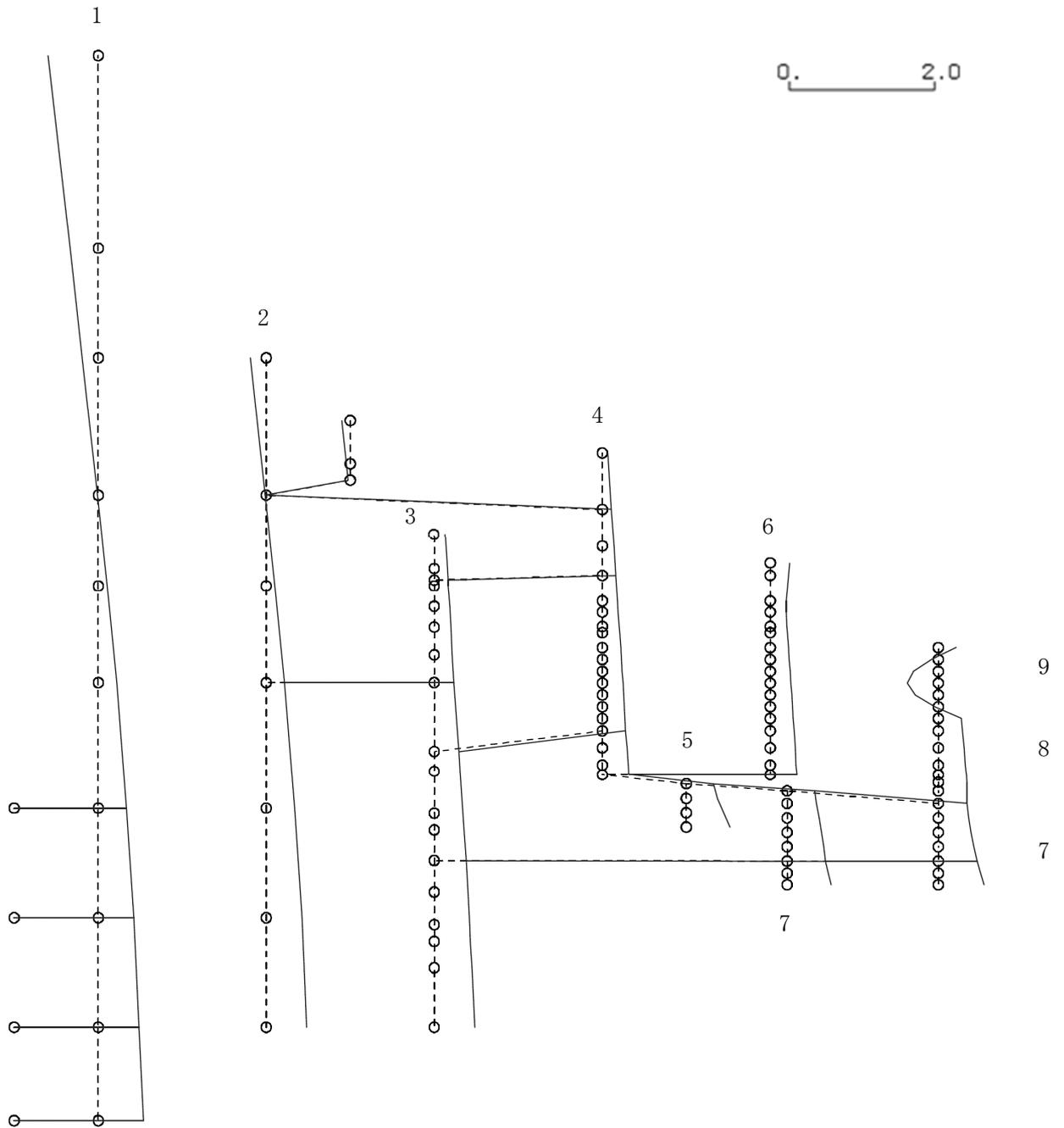
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-167 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.624



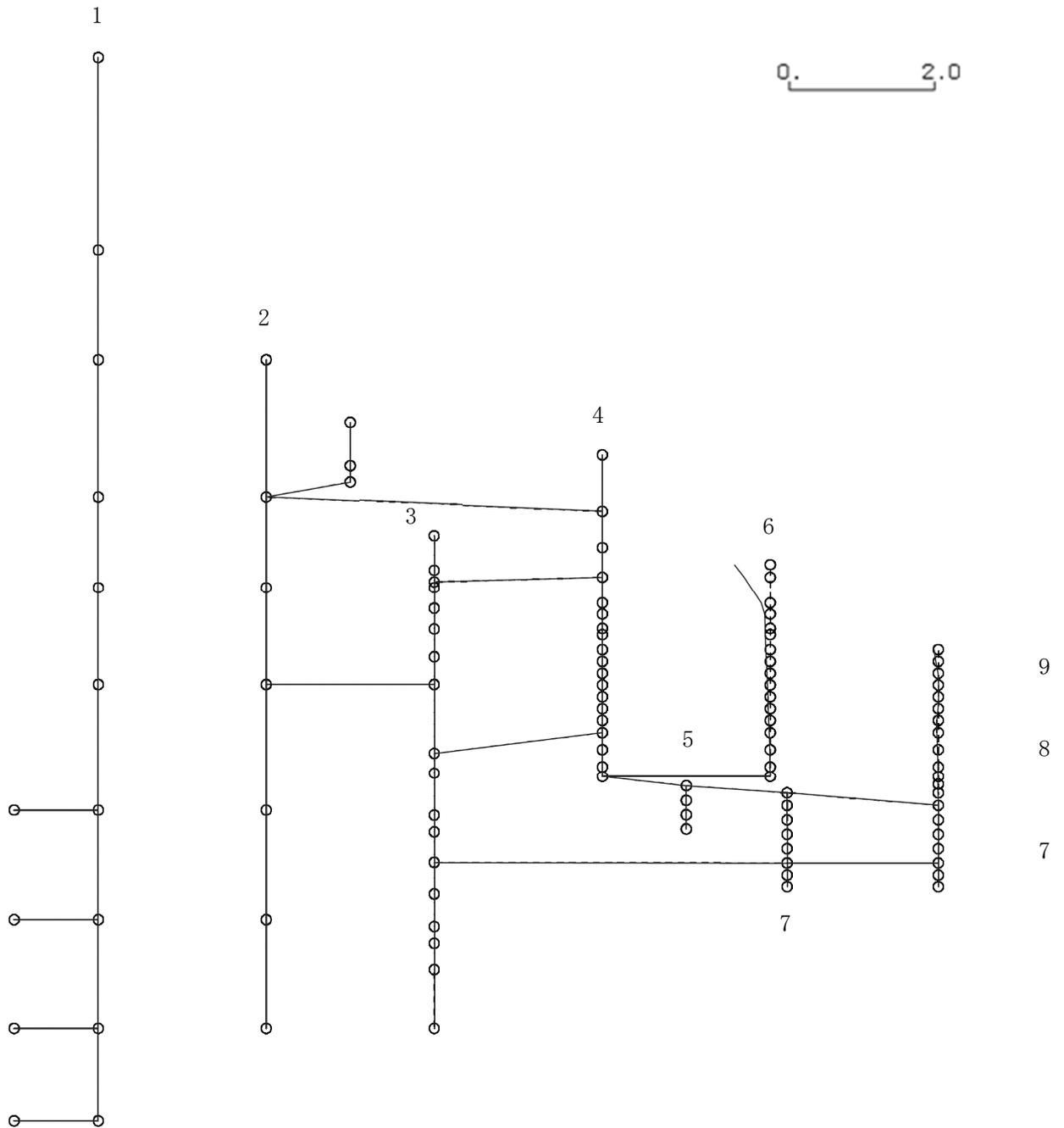
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-168 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.443



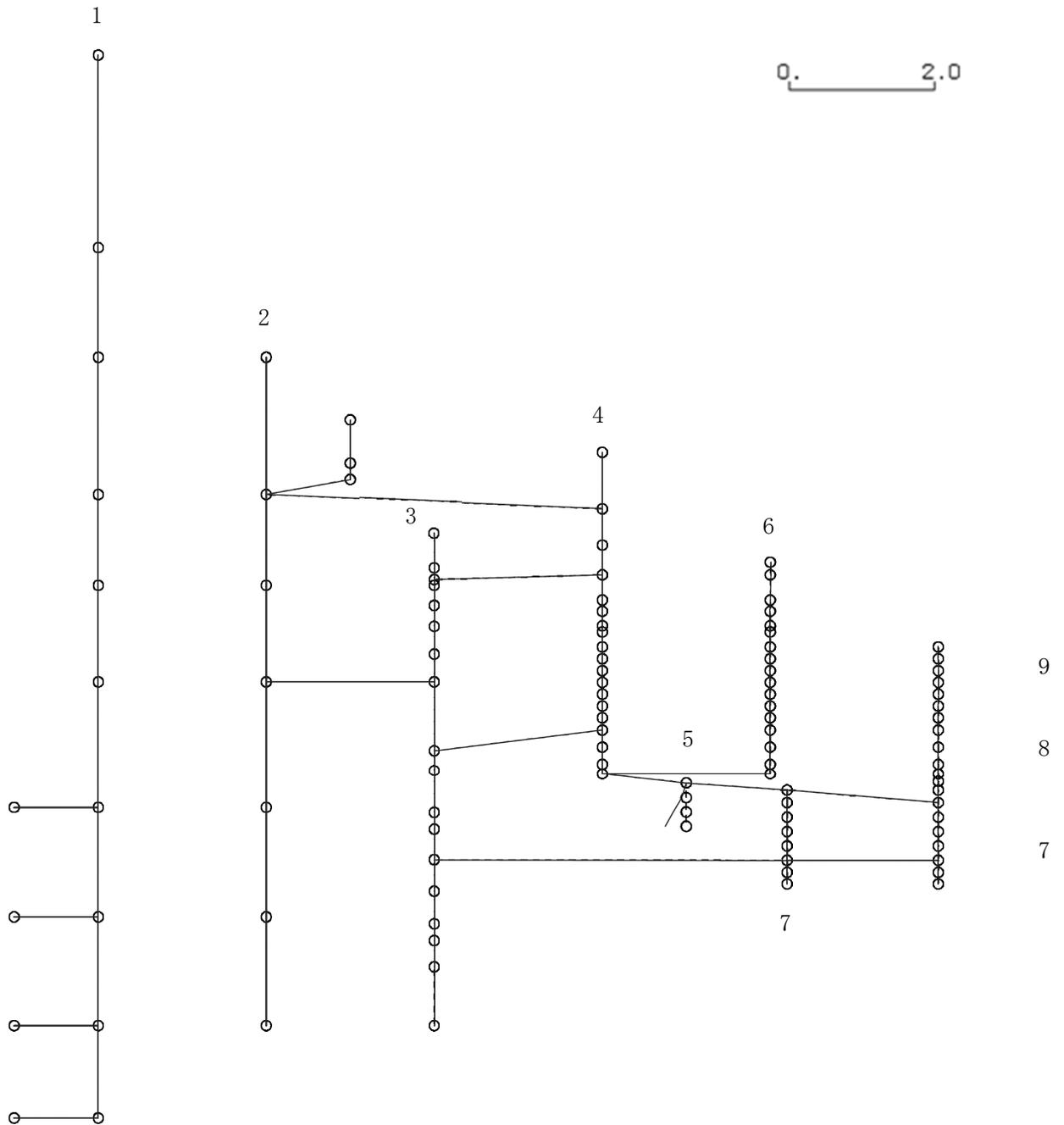
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-169 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.260



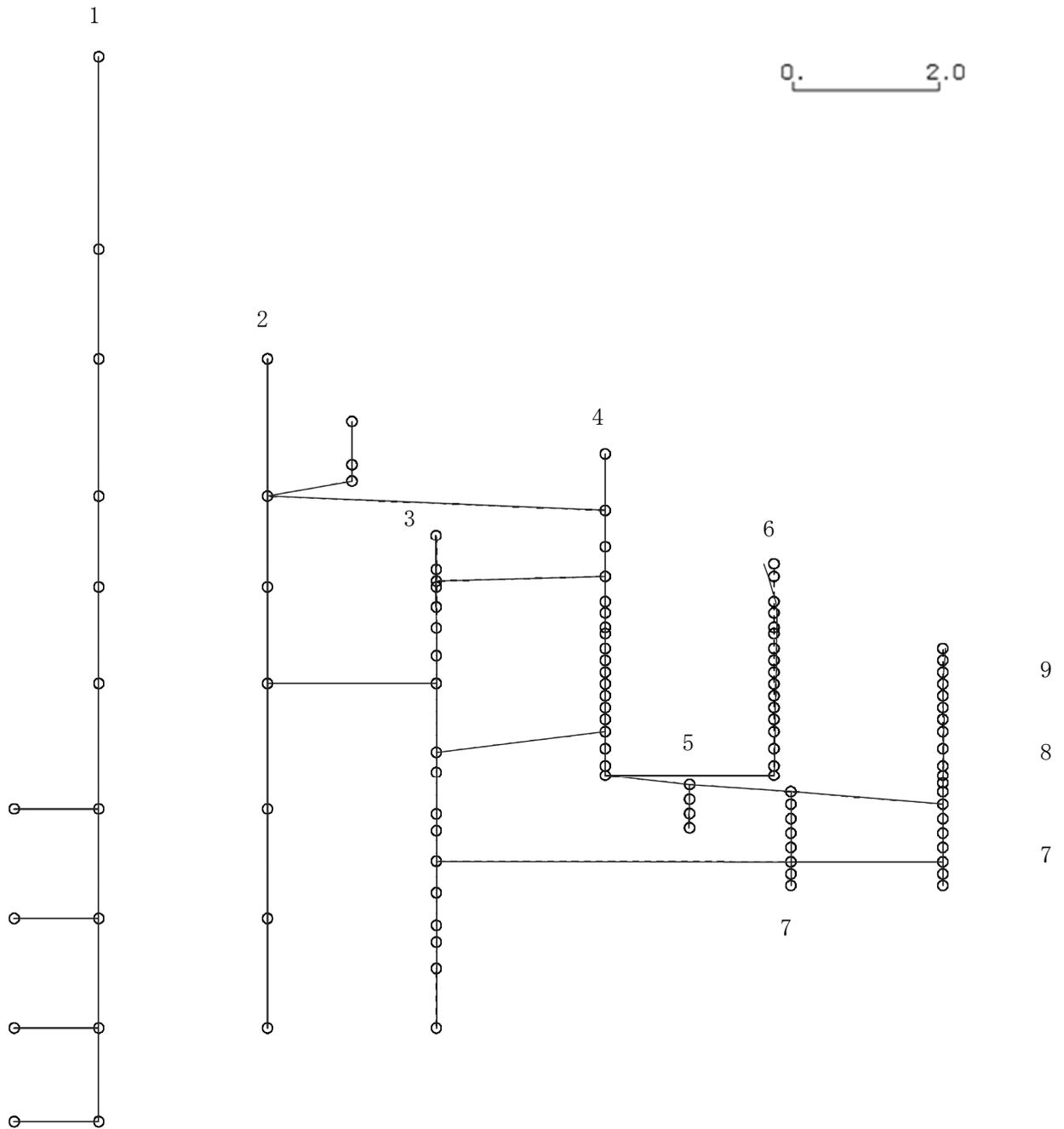
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-170 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.127



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-171 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.160

K6 ① VI-2-3-1 R0

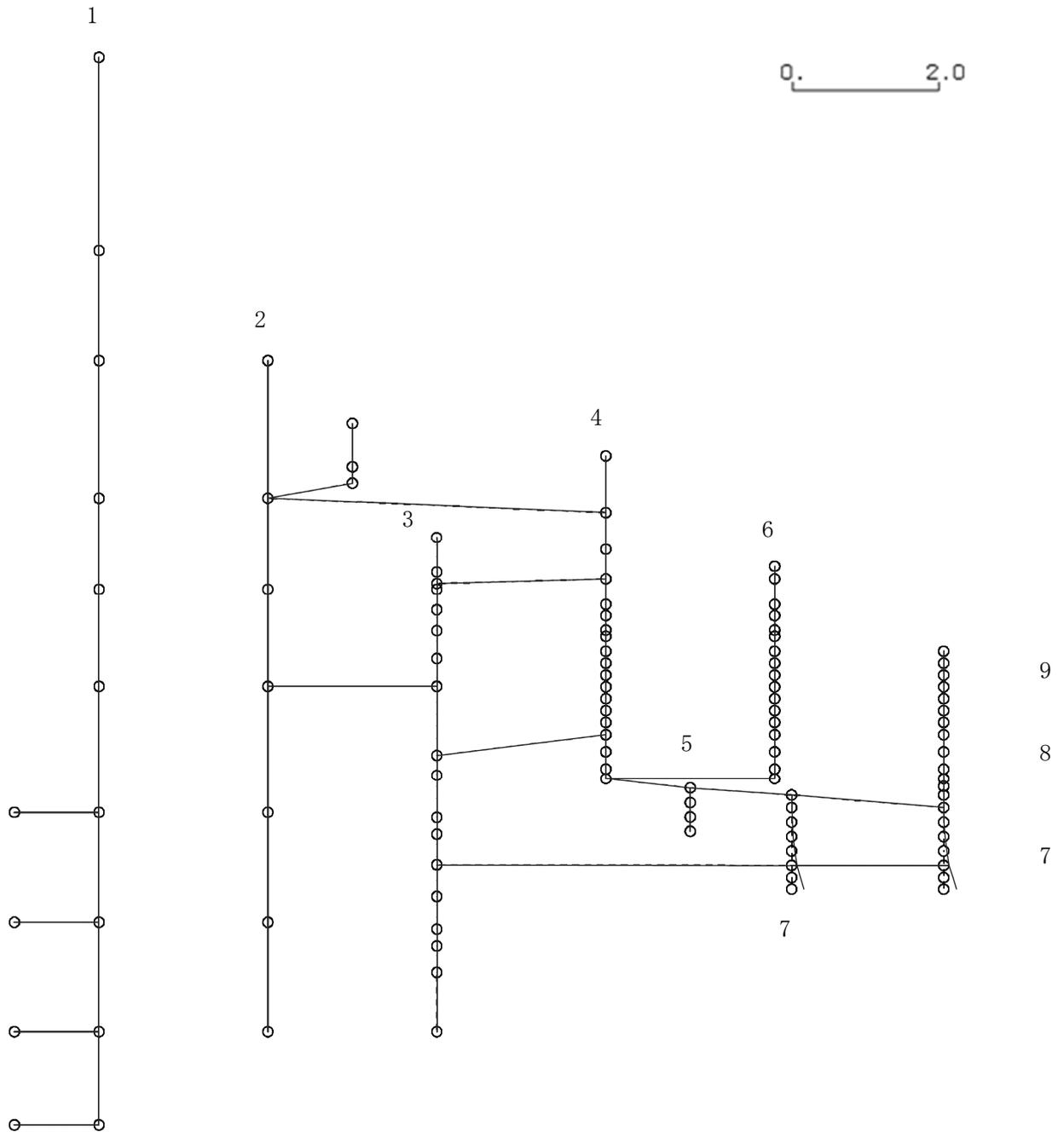
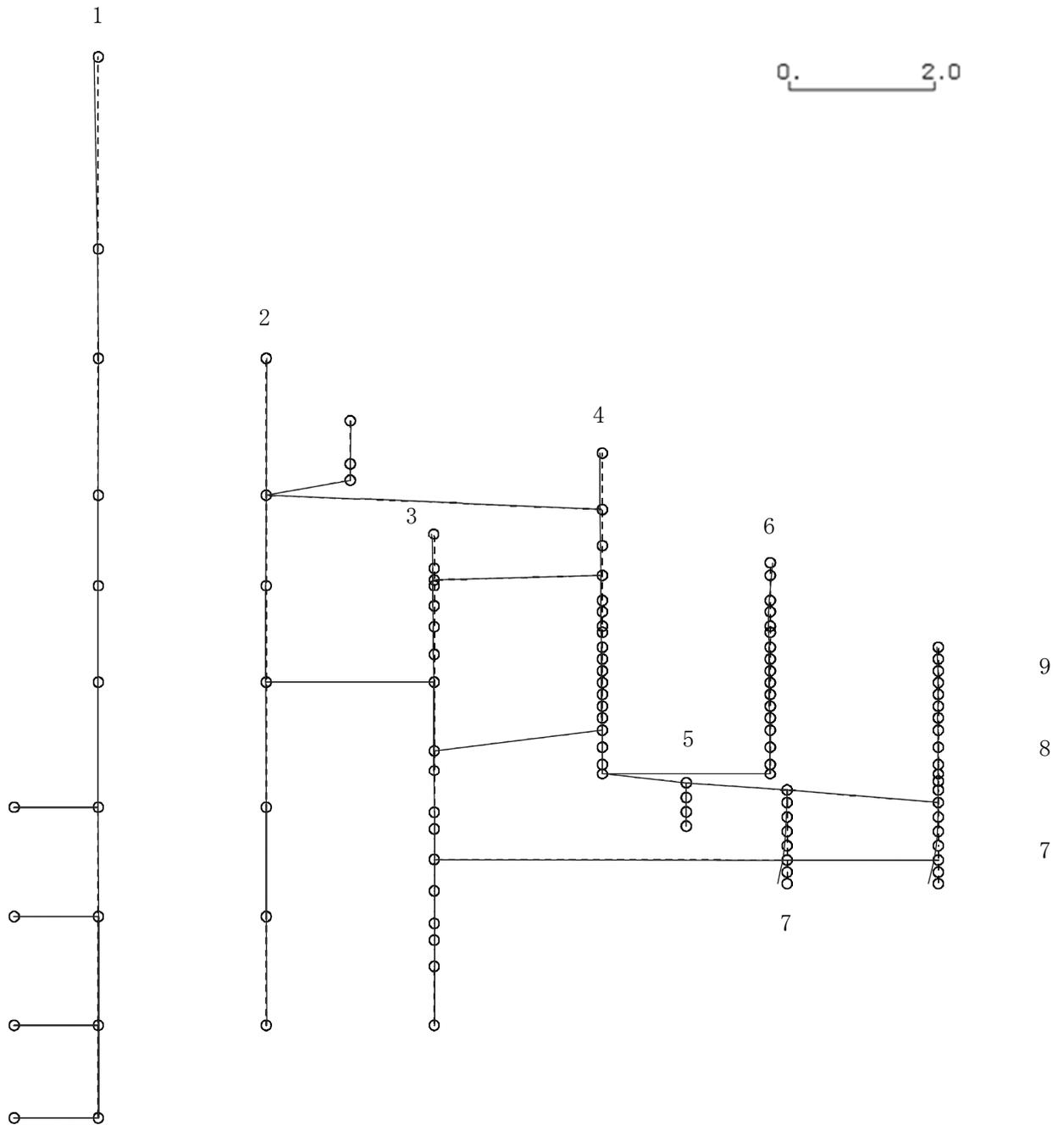


図 4-172 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.127



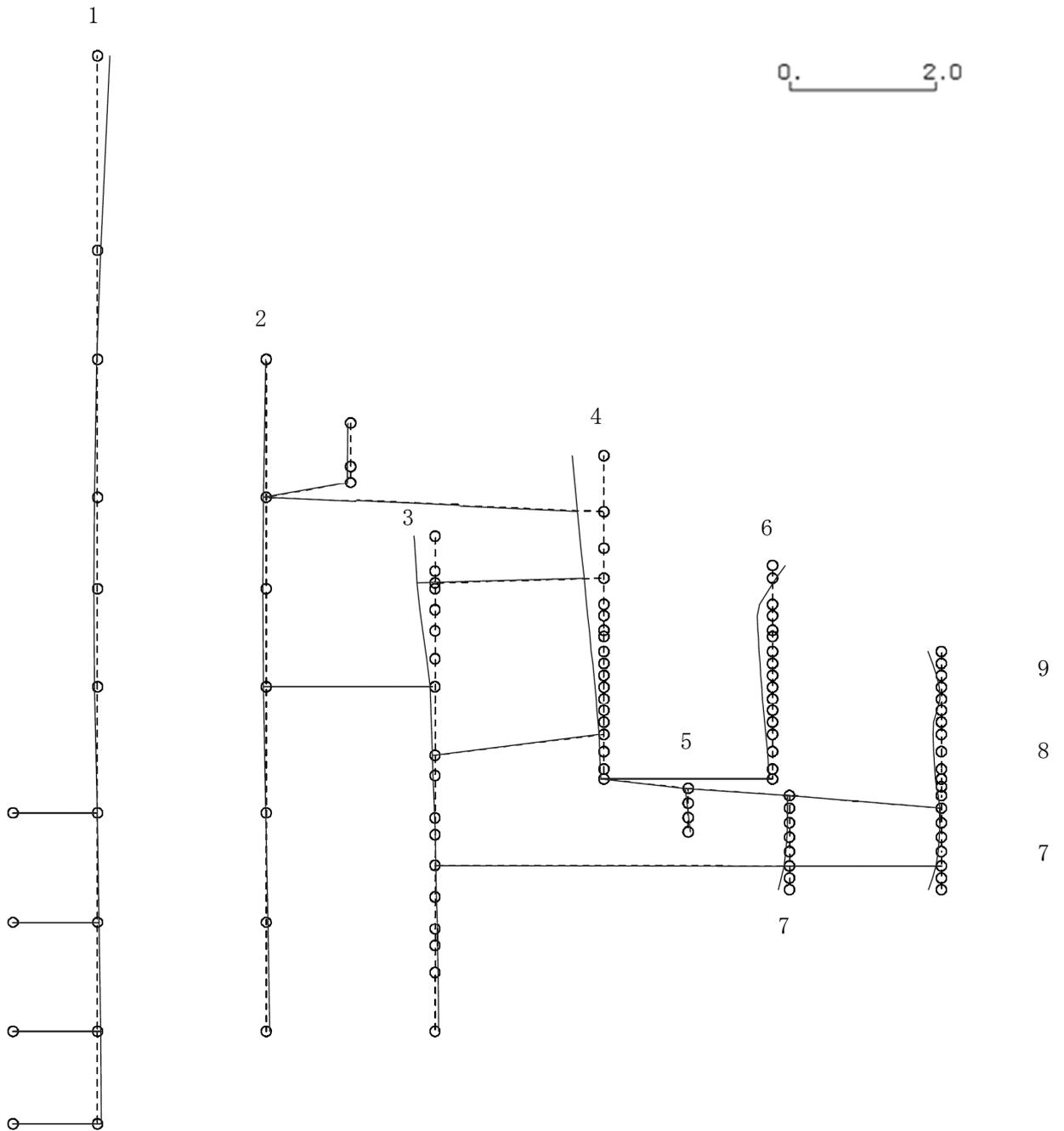
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-173 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.391



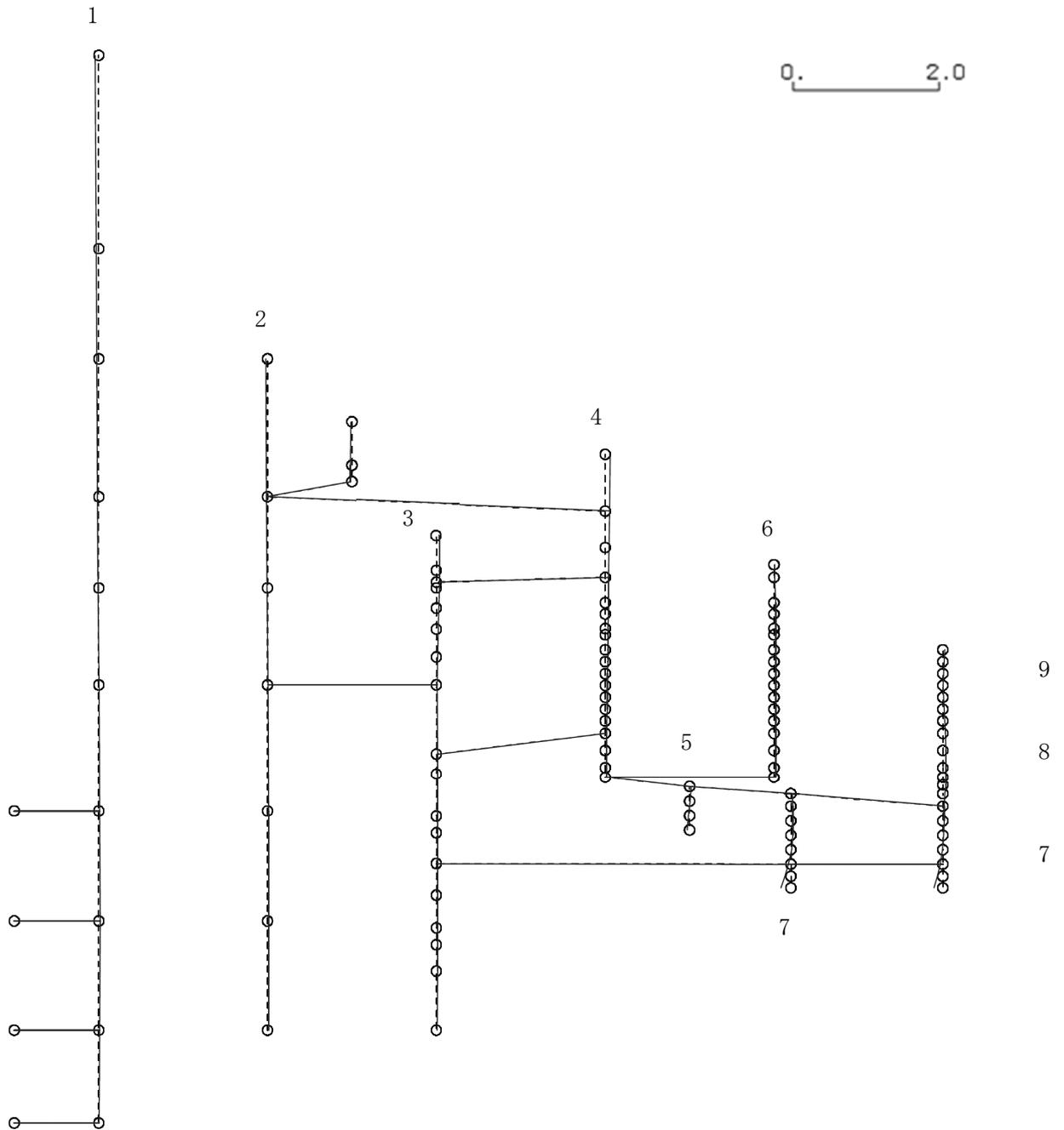
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-174 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



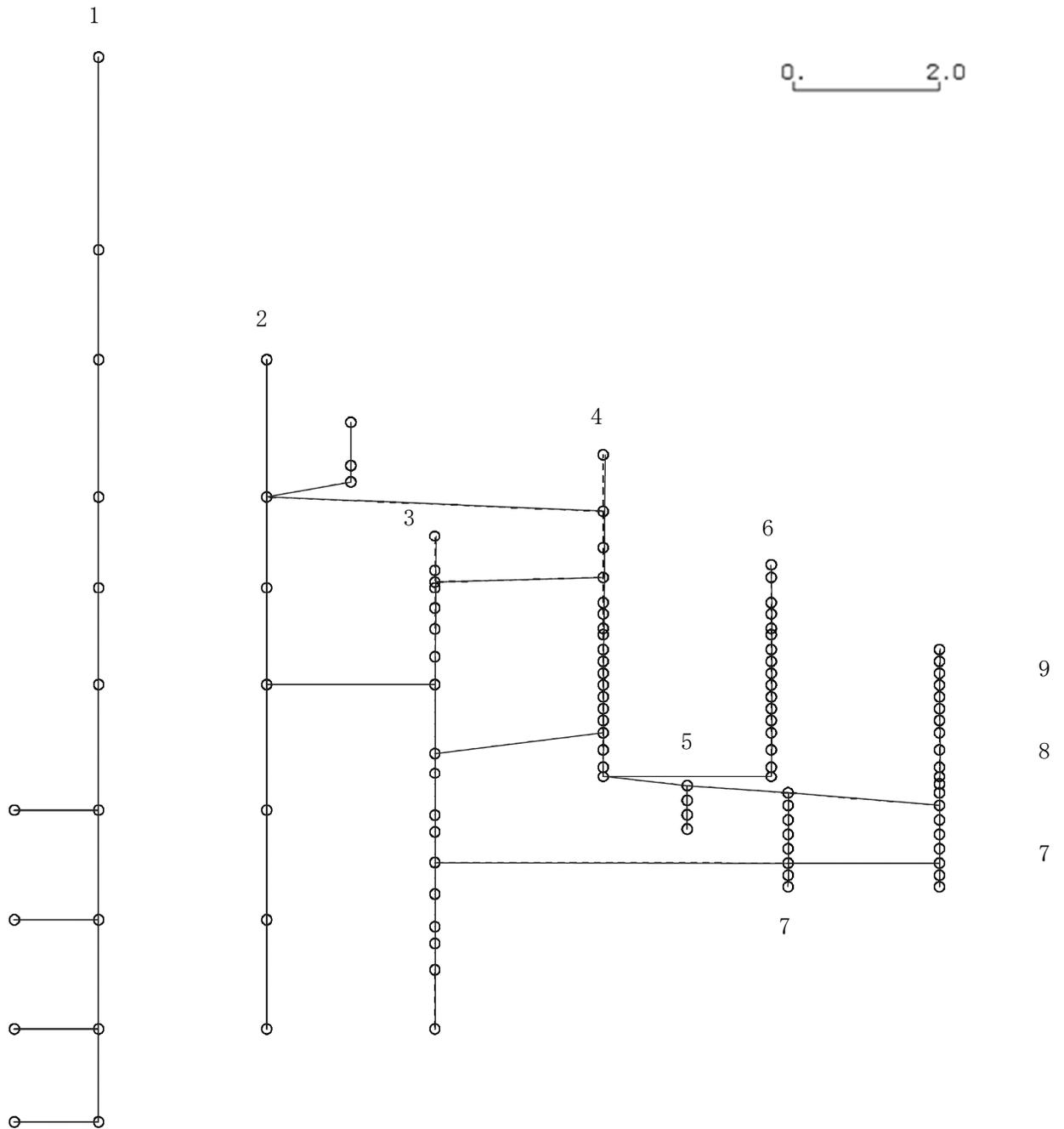
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-175 第10次刺激関数モード (EW方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-176 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.036

K6 ① VI-2-3-1 R0

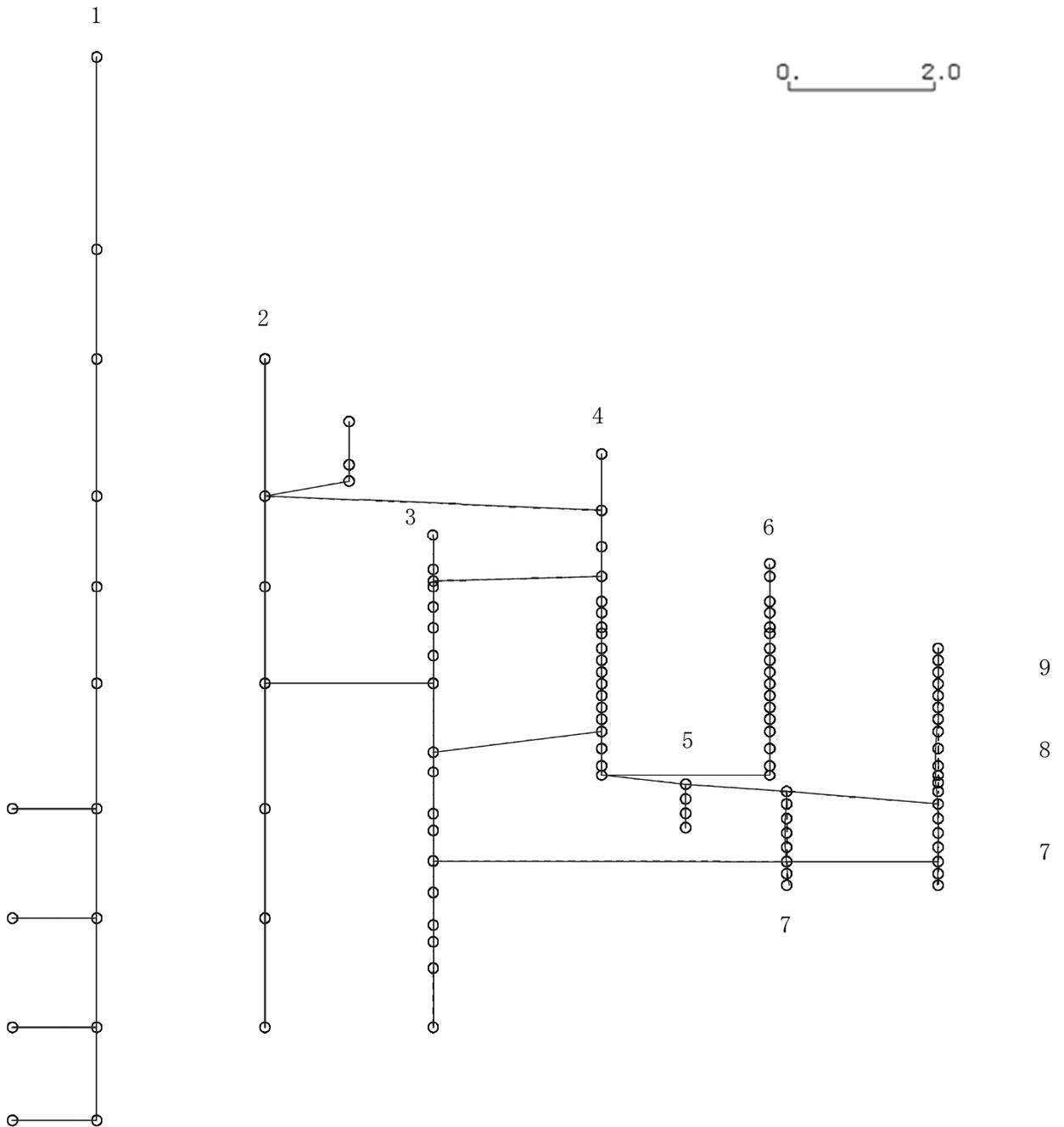
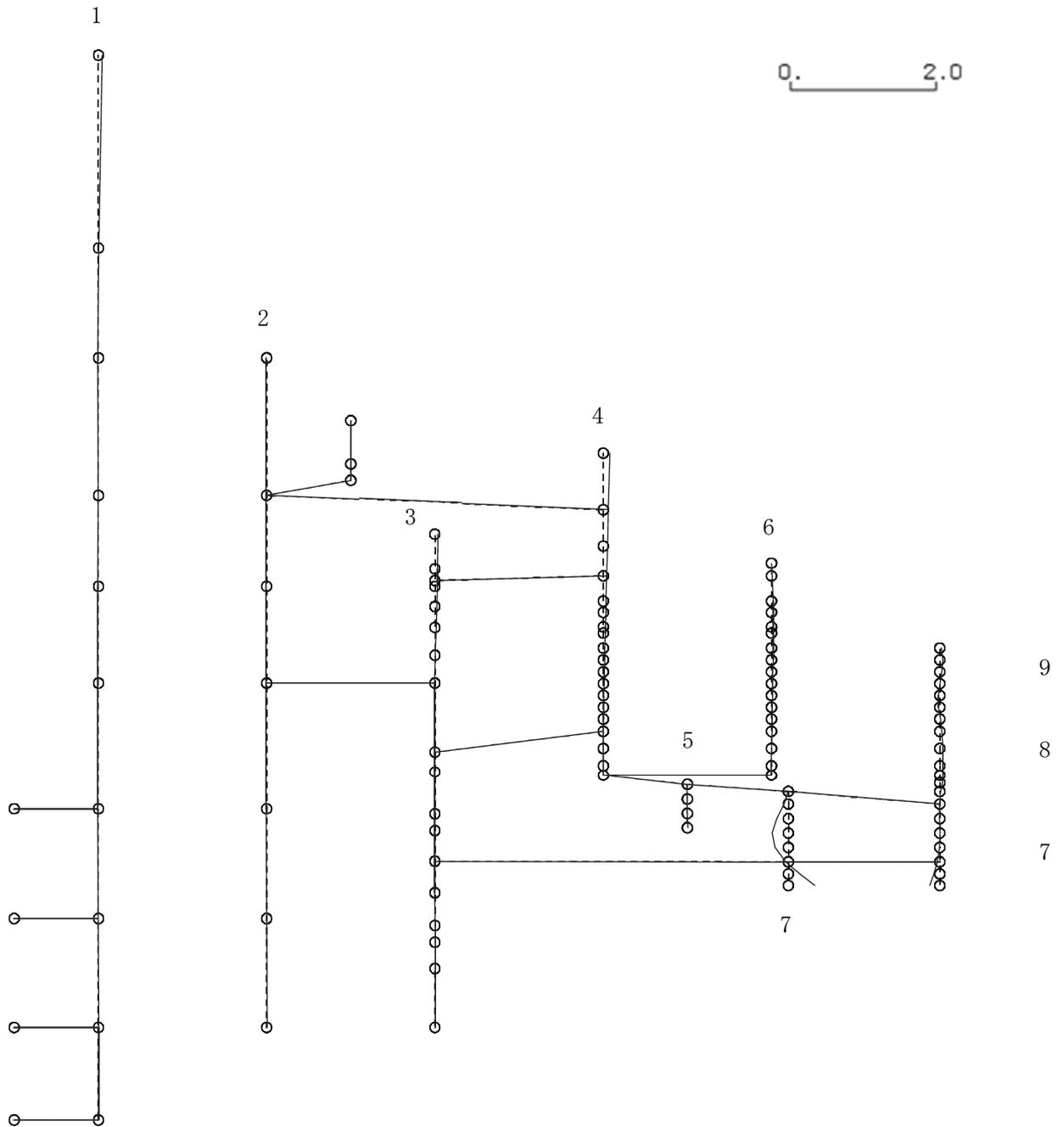


図 4-177 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.327



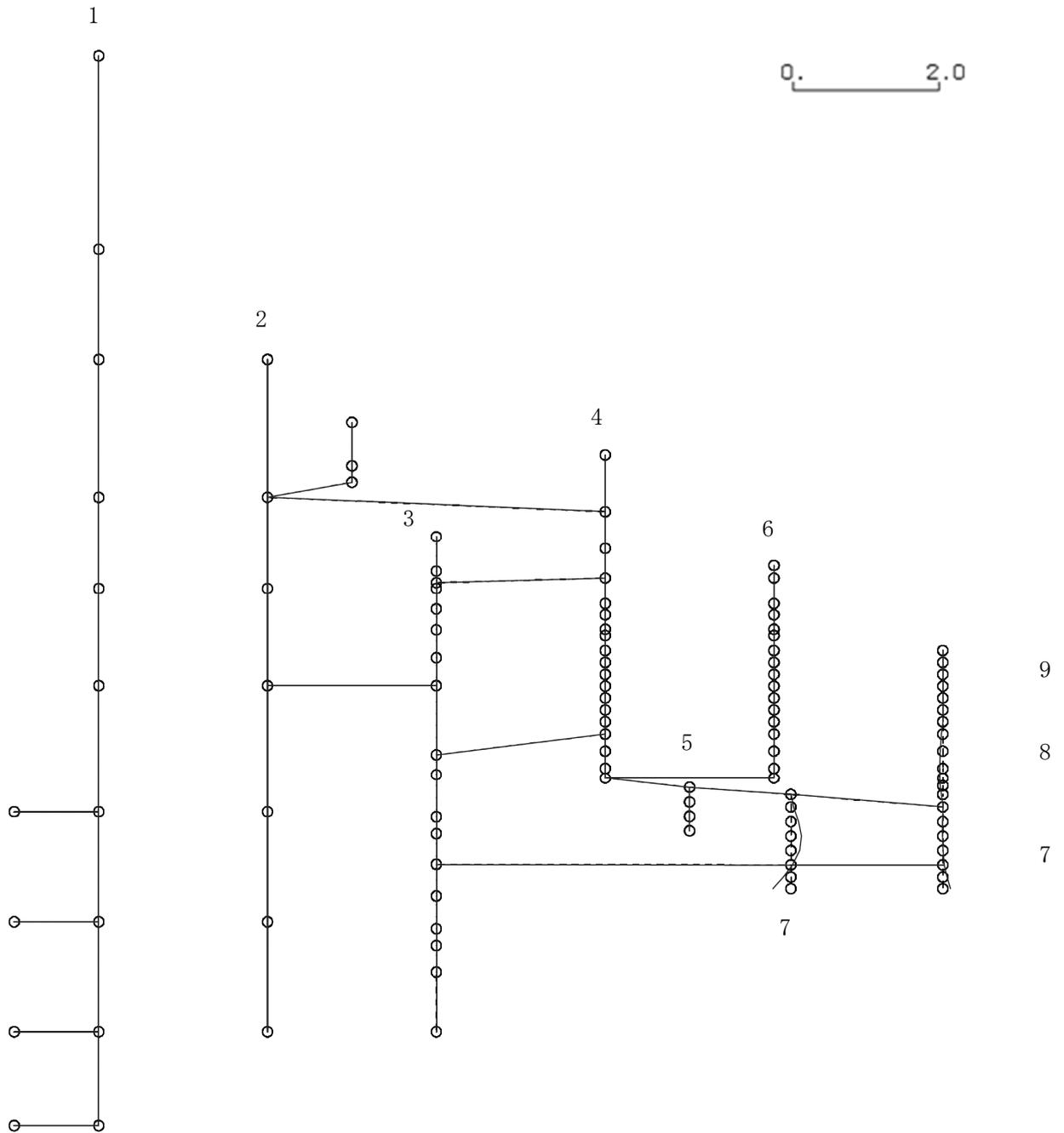
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-178 第13次刺激関数モード (EW方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.219



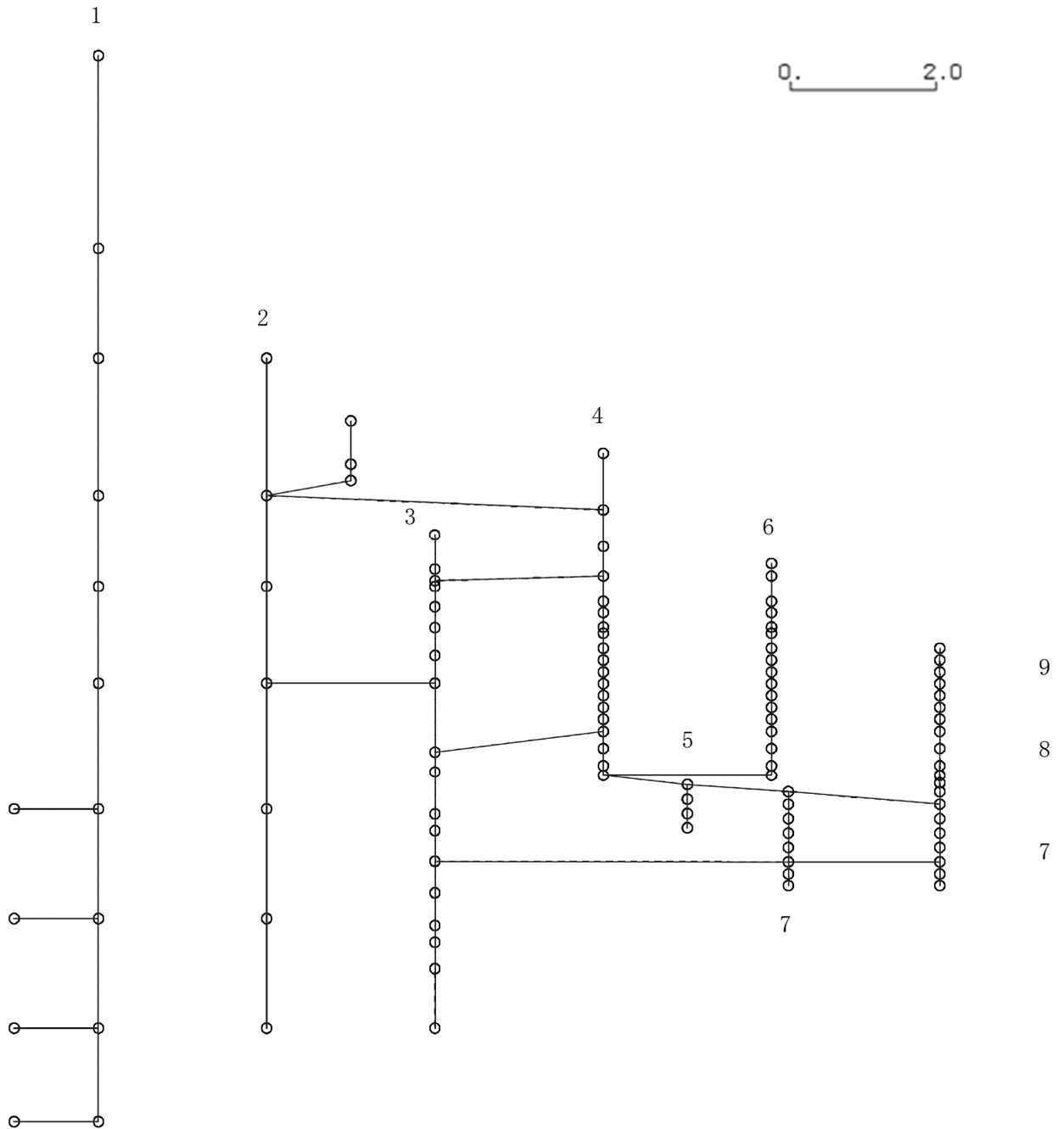
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-179 第14次刺激関数モード (EW方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010



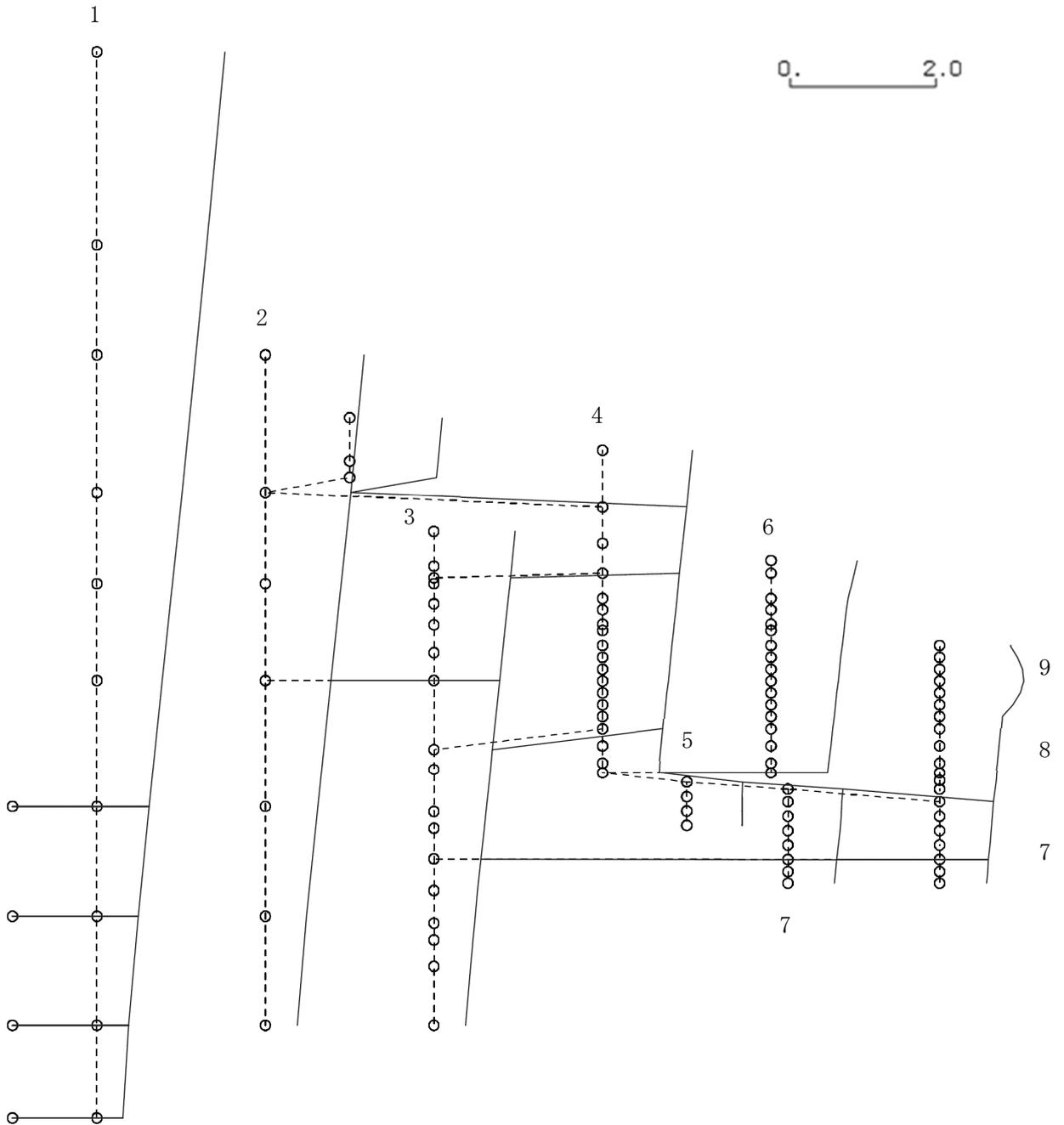
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-180 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.589



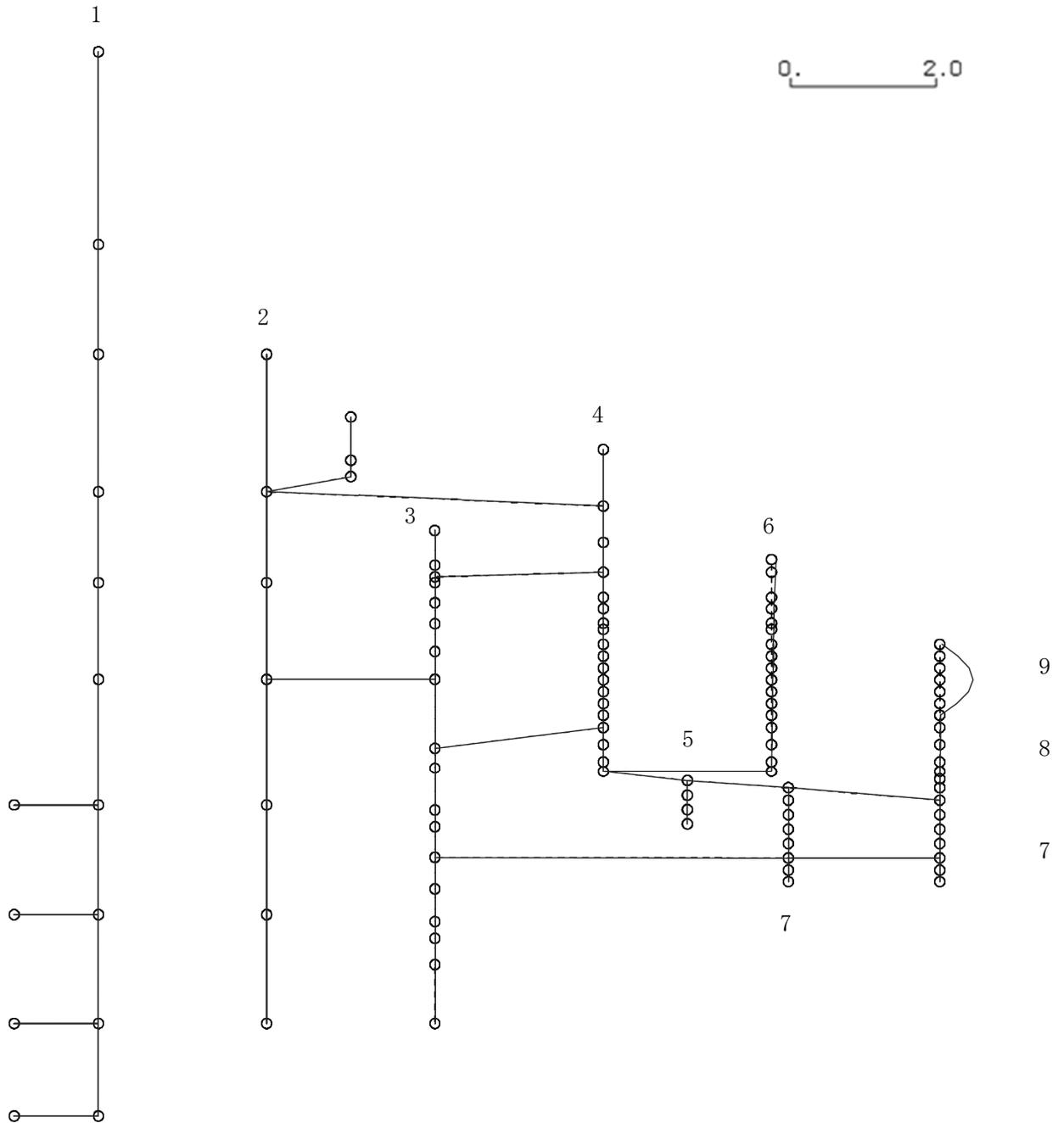
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-181 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.413



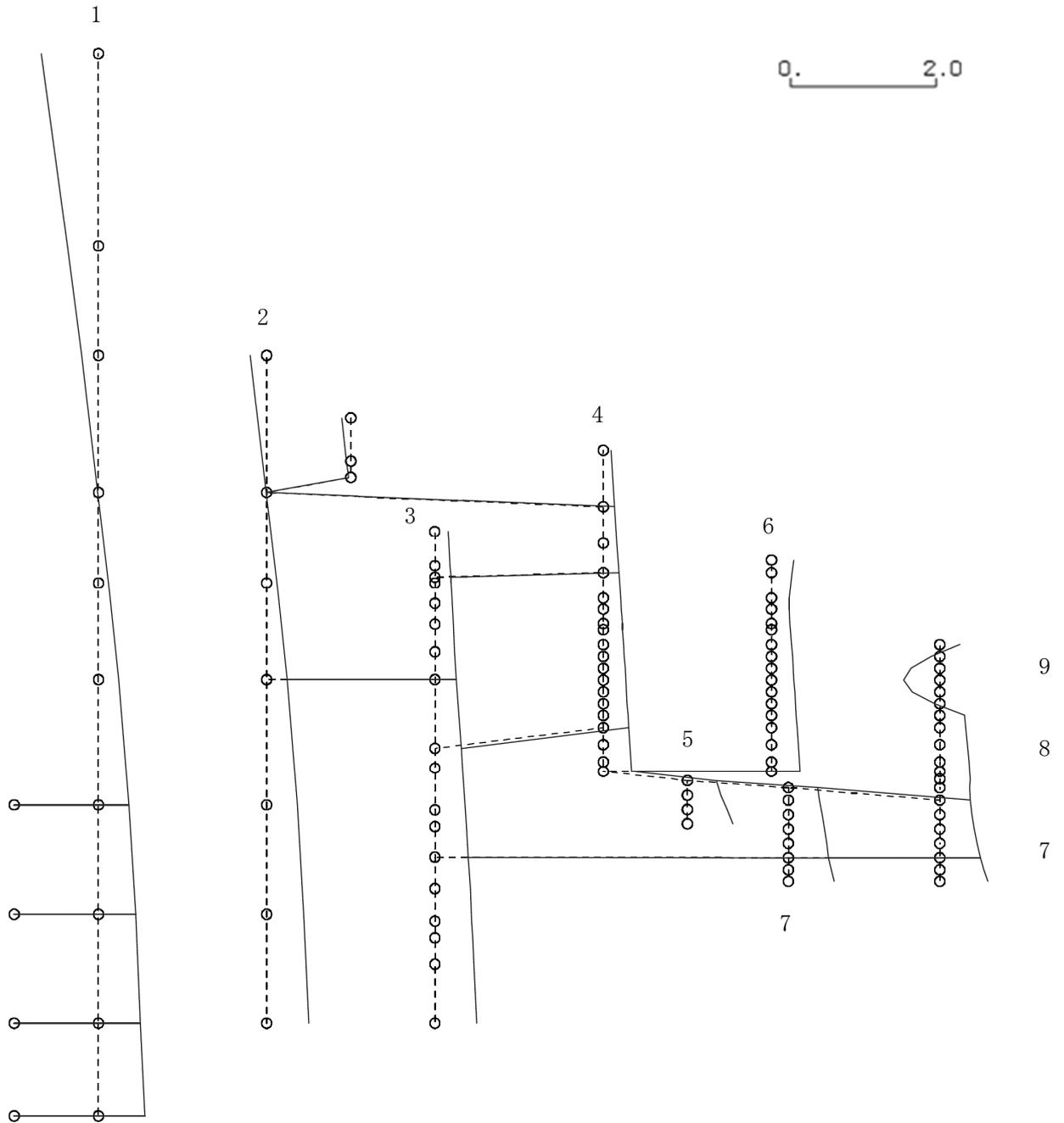
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-182 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.707



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-183 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.470

K6 ① VI-2-3-1 R0

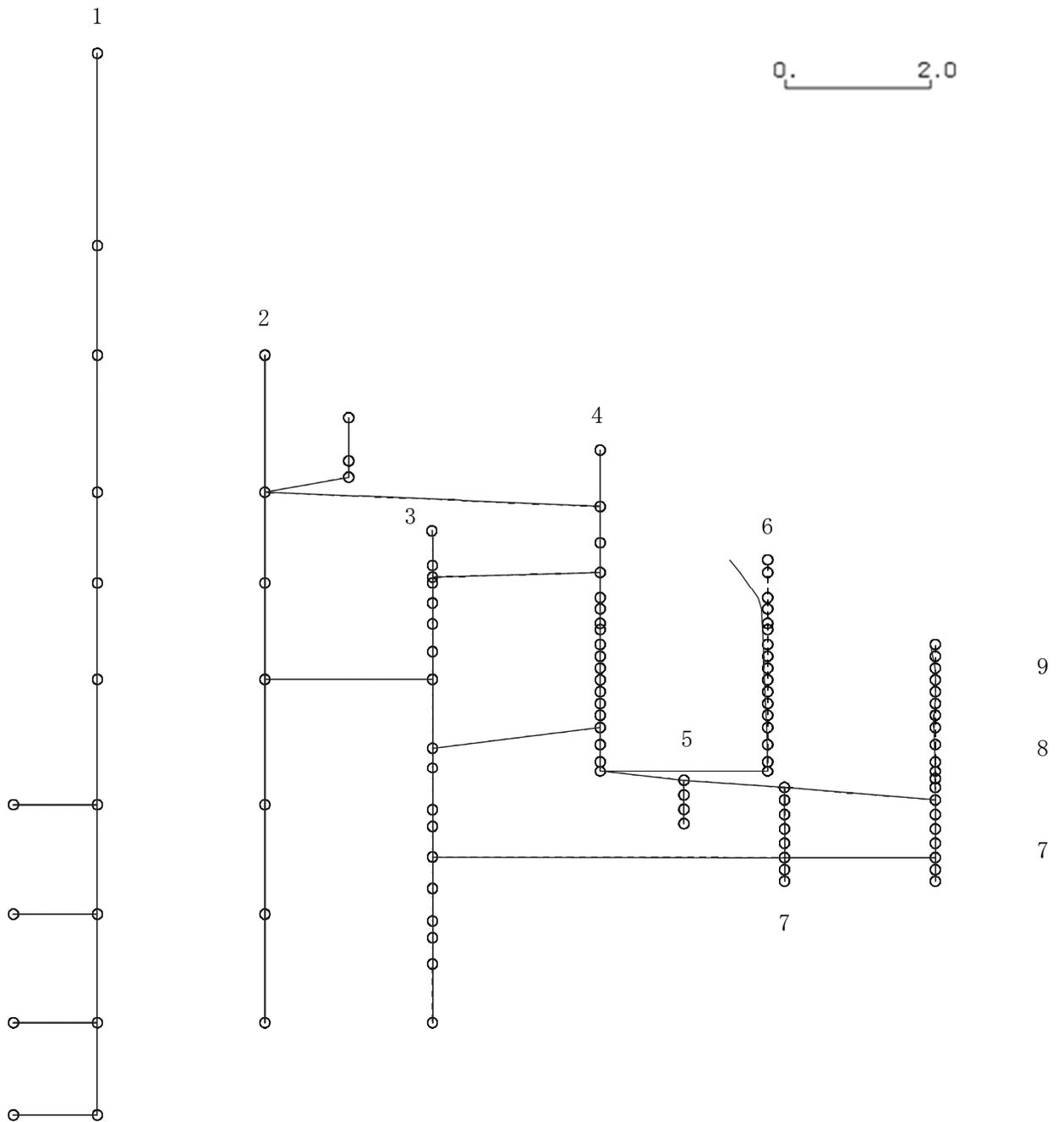


図 4-184 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.285

K6 ① VI-2-3-1 R0

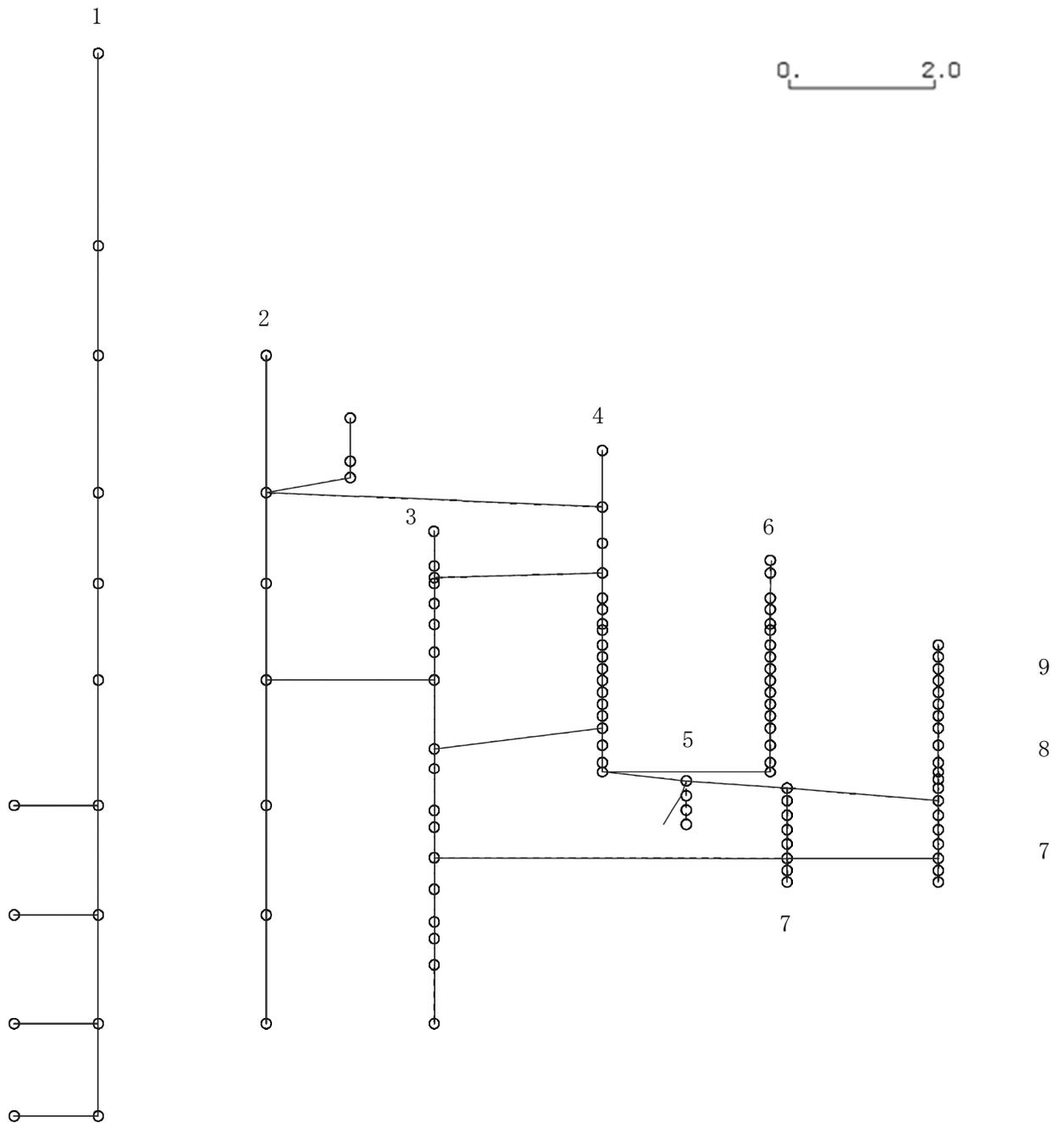
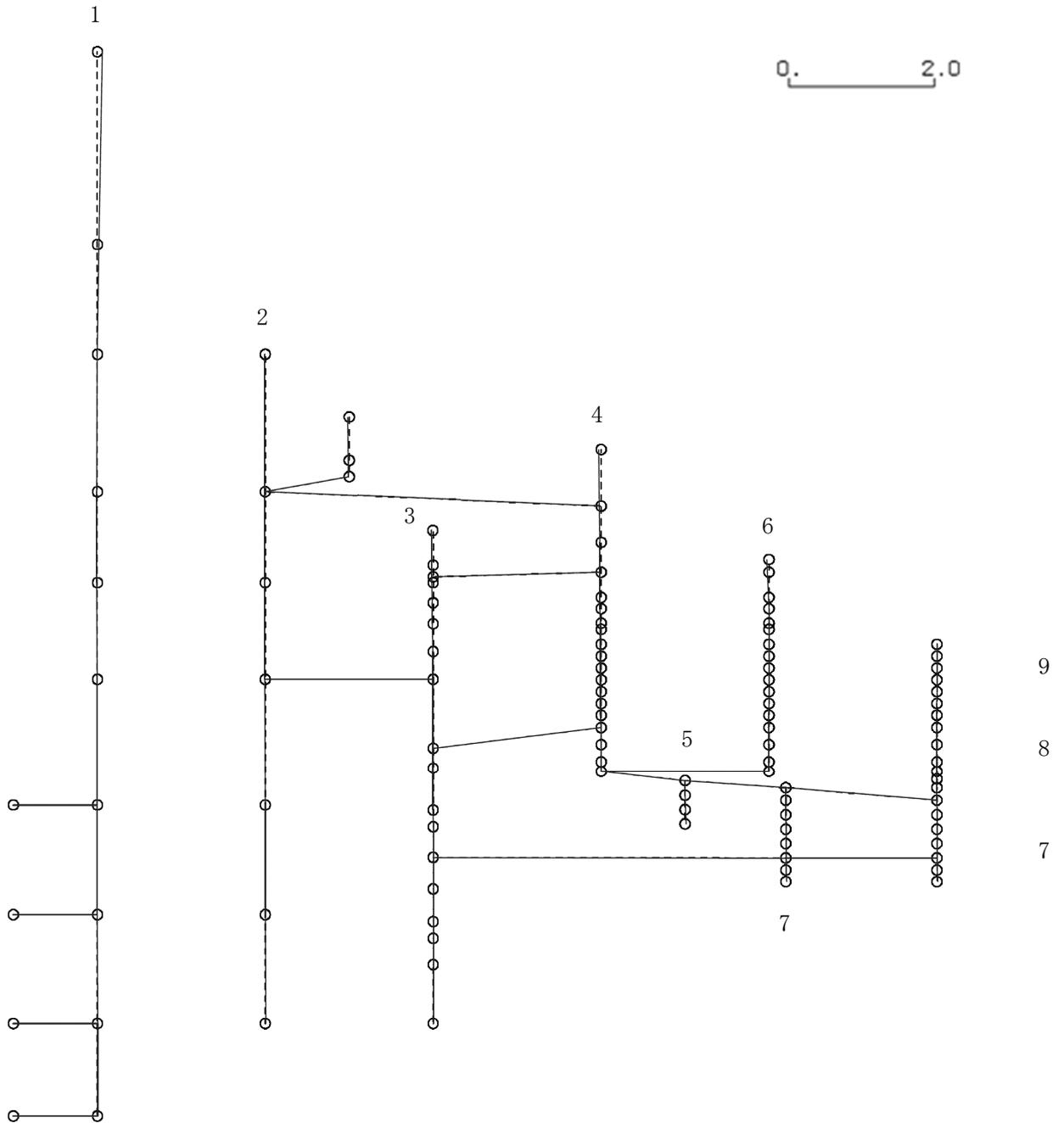


図 4-185 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



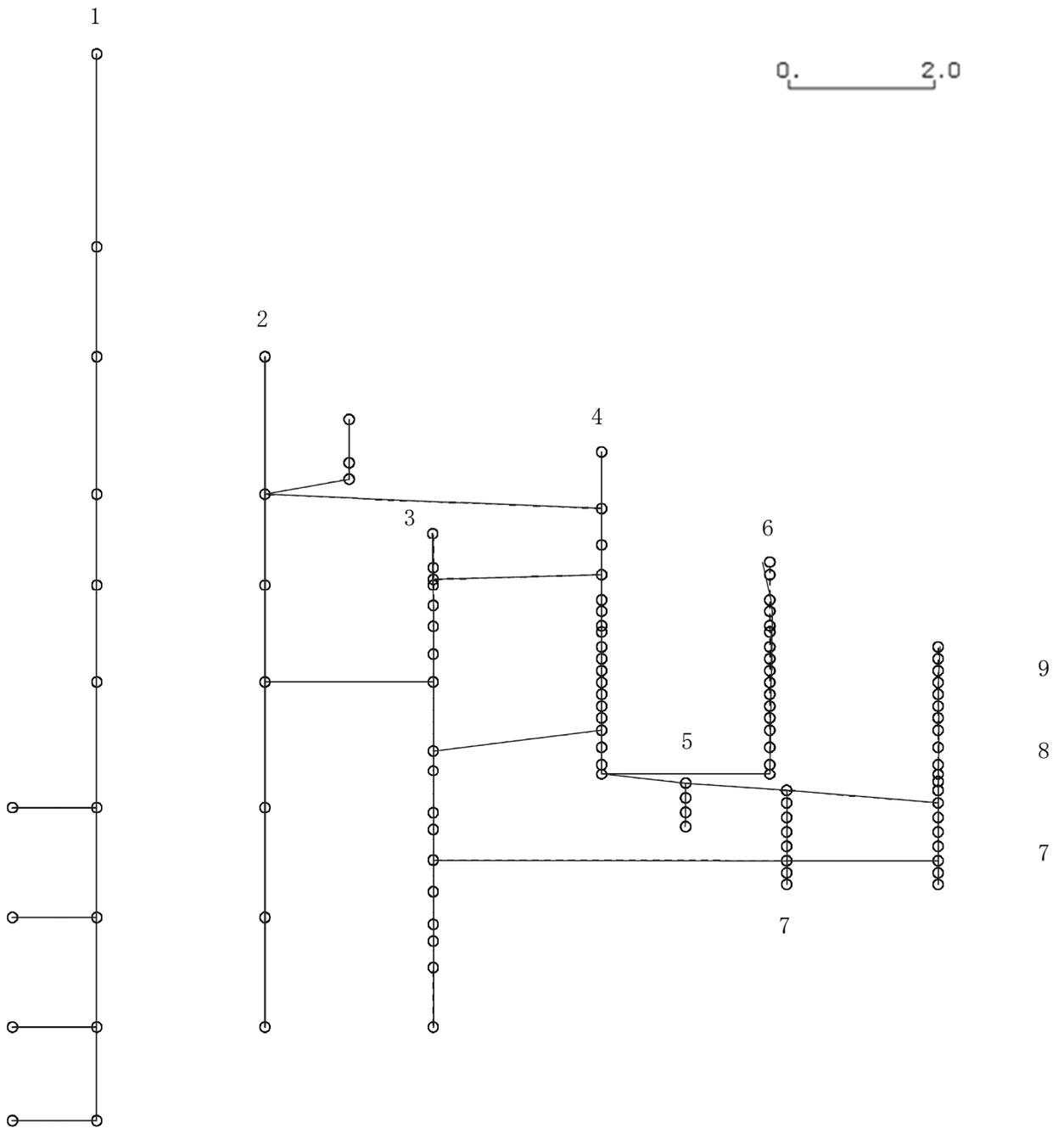
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-186 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.092



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-187 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.056

K6 ① VI-2-3-1 R0

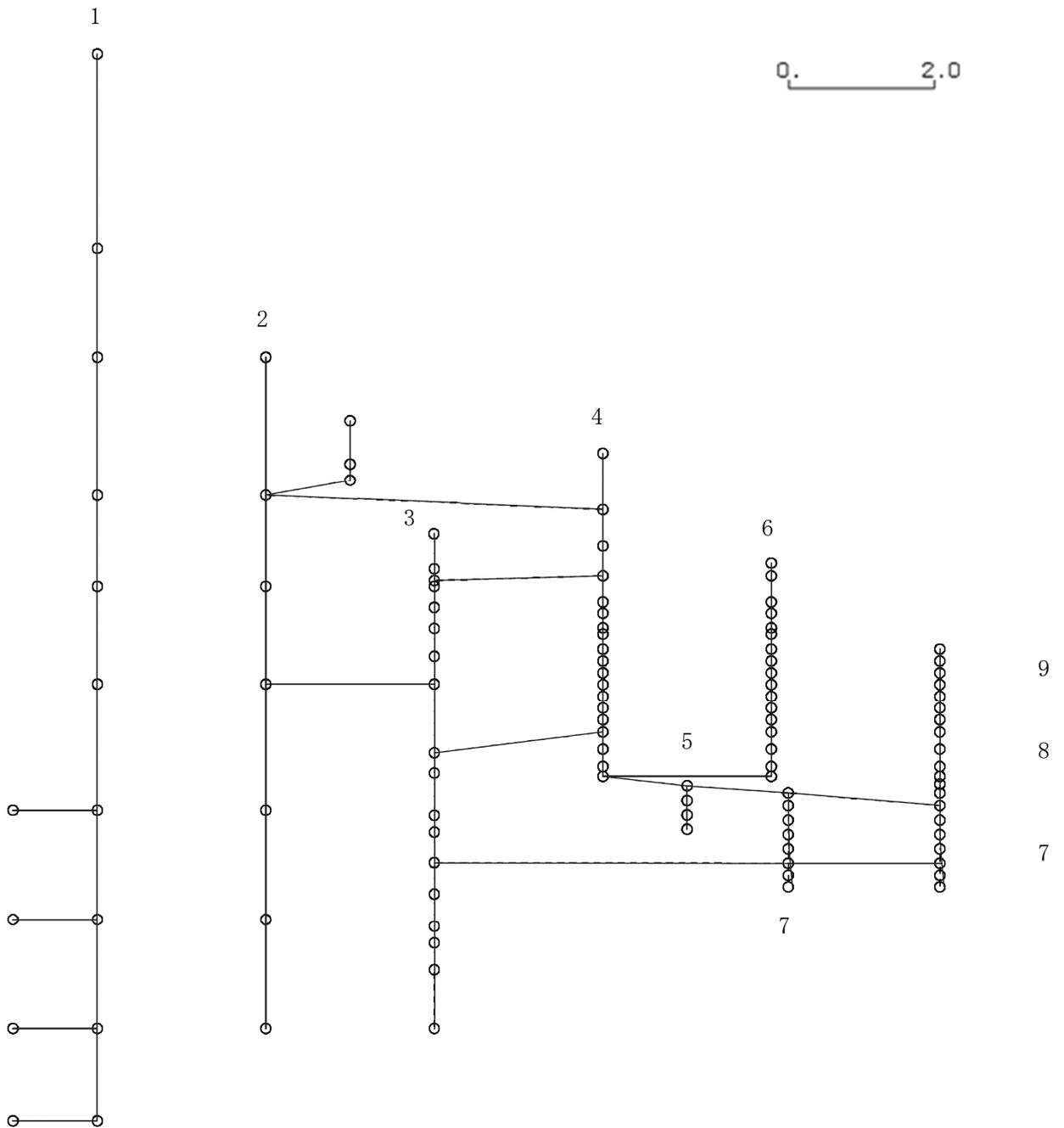
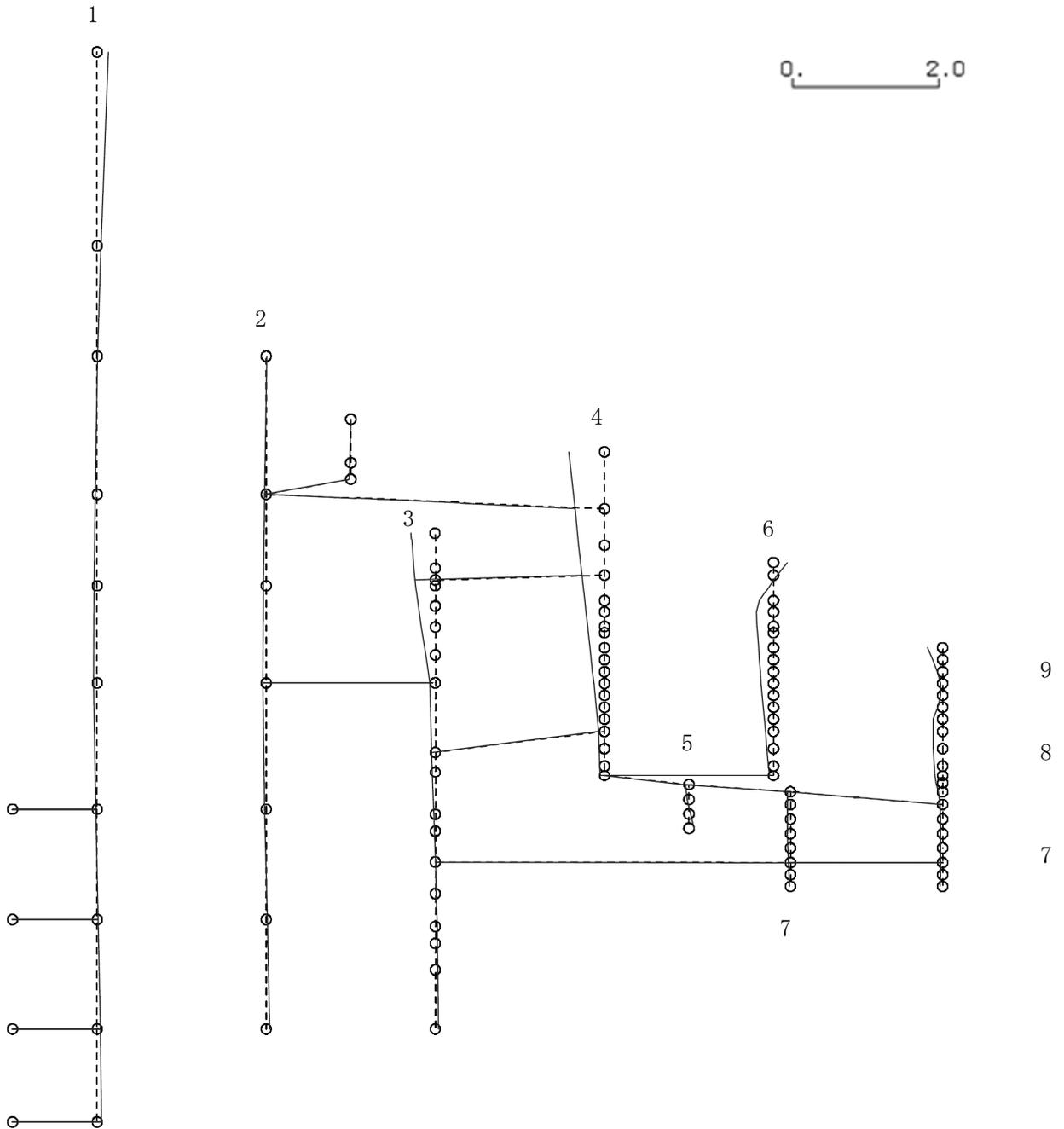


図 4-188 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.436



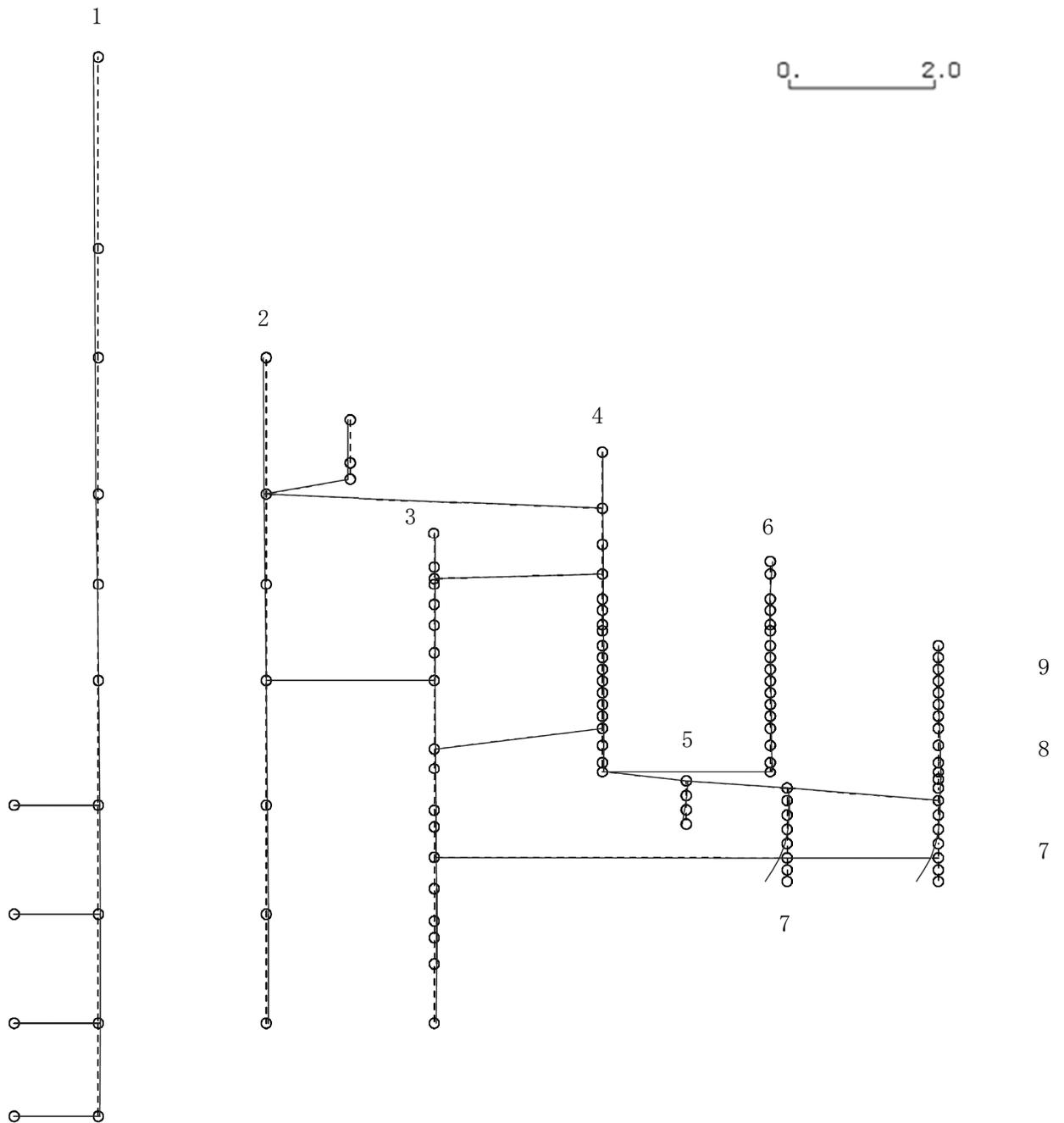
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-189 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.275



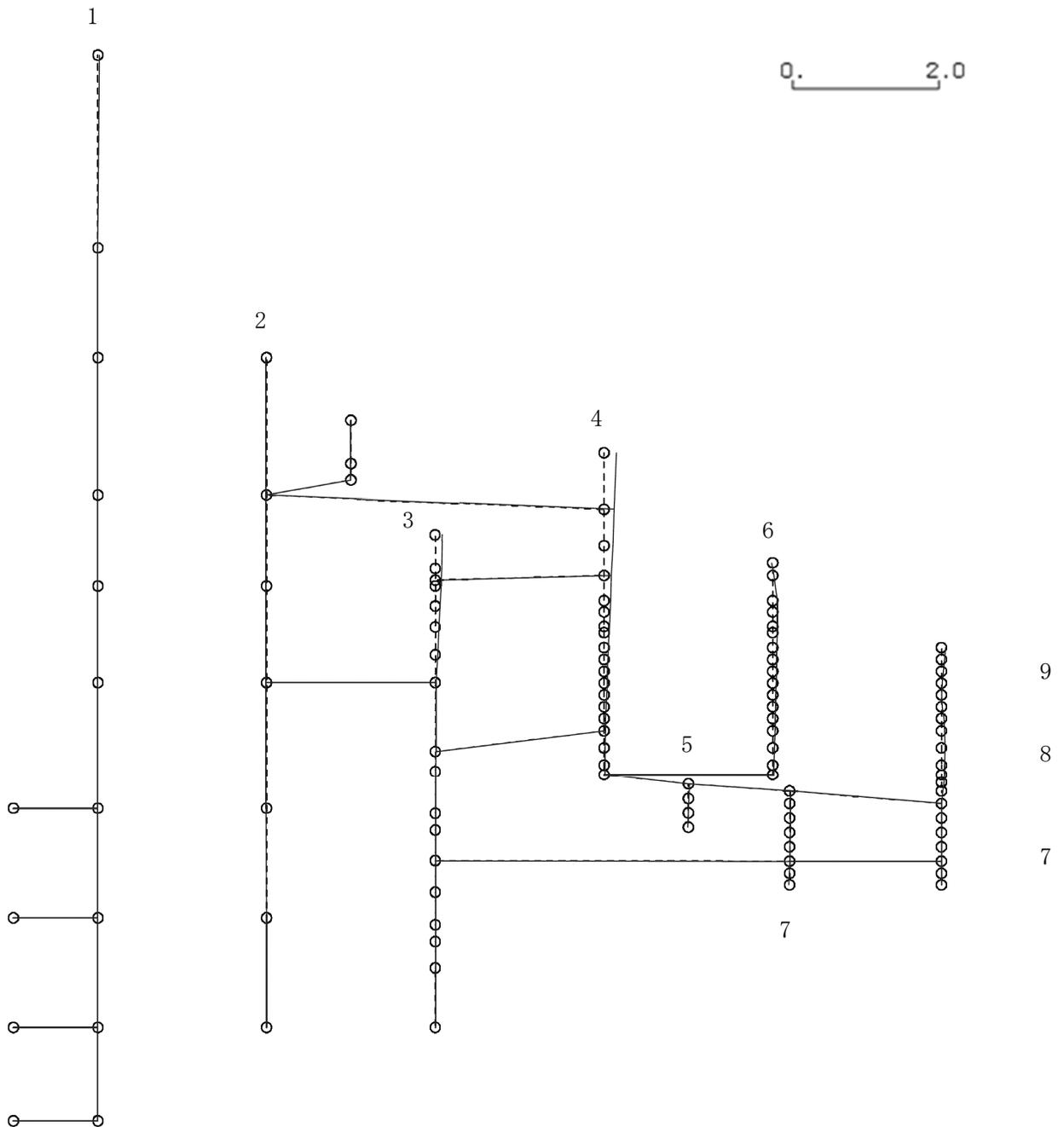
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-190 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.156



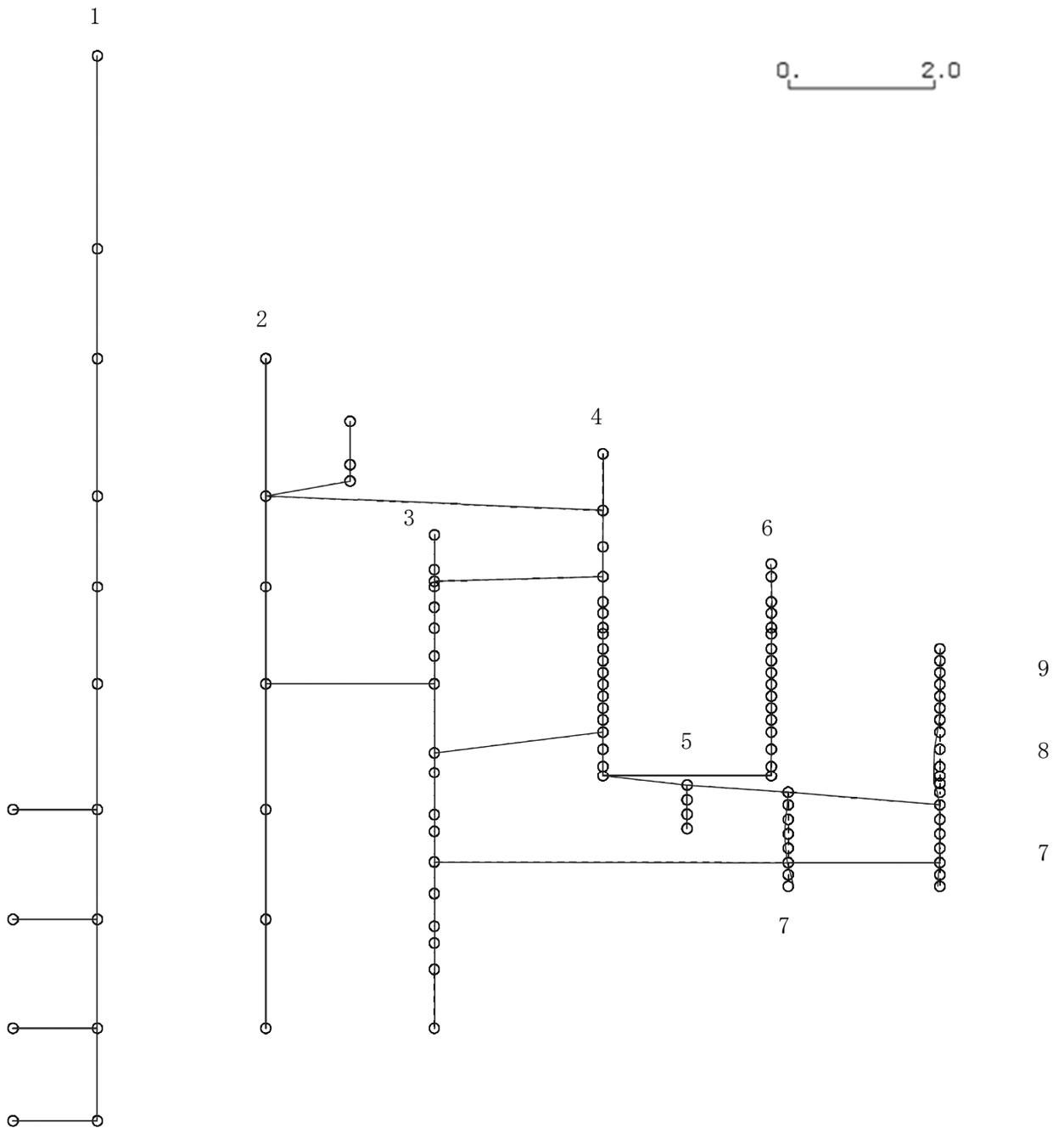
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-191 第11次刺激関数モード (NS方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-192 第12次刺激関数モード (NS方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.124

K6 ① VI-2-3-1 R0

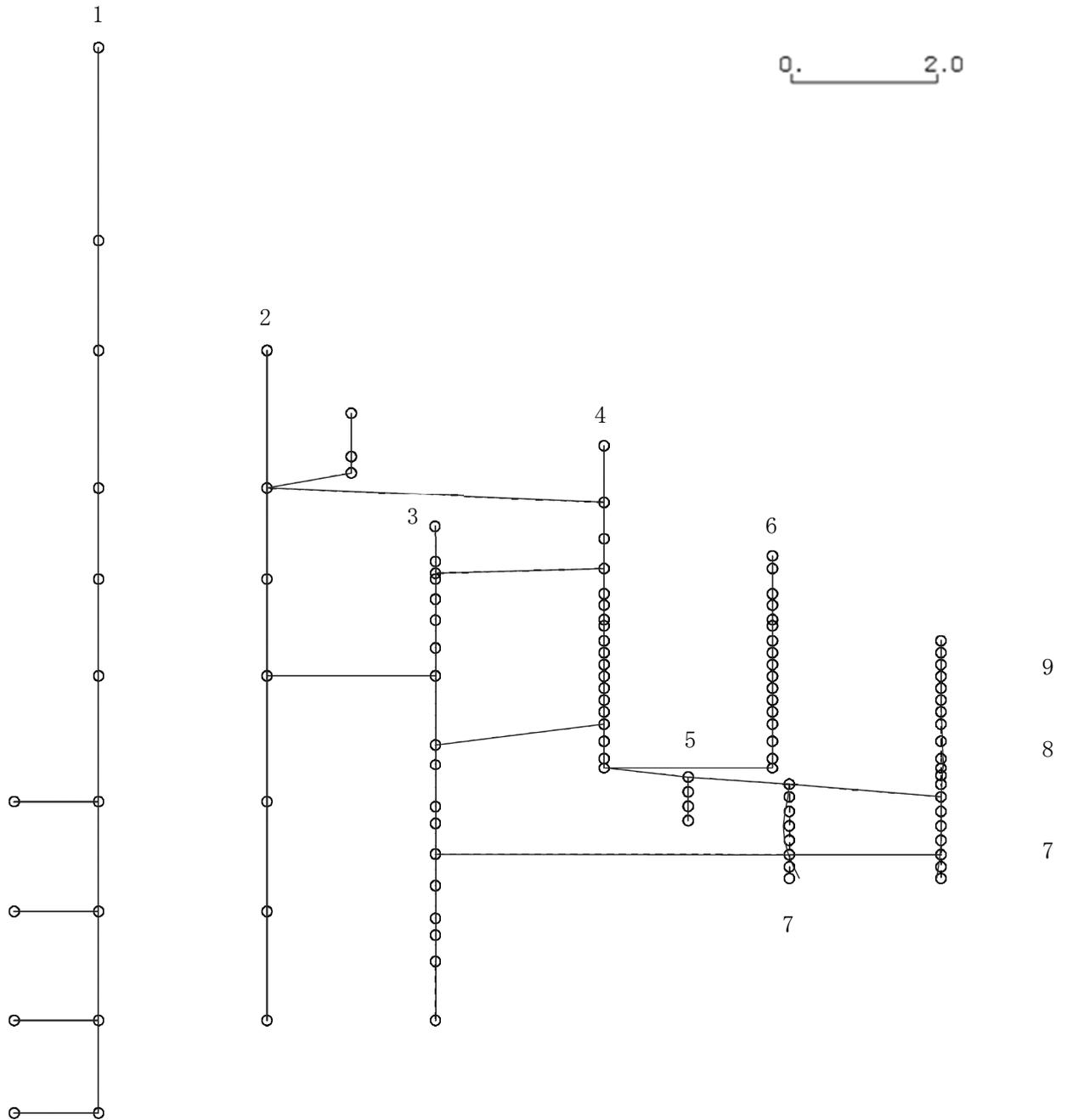
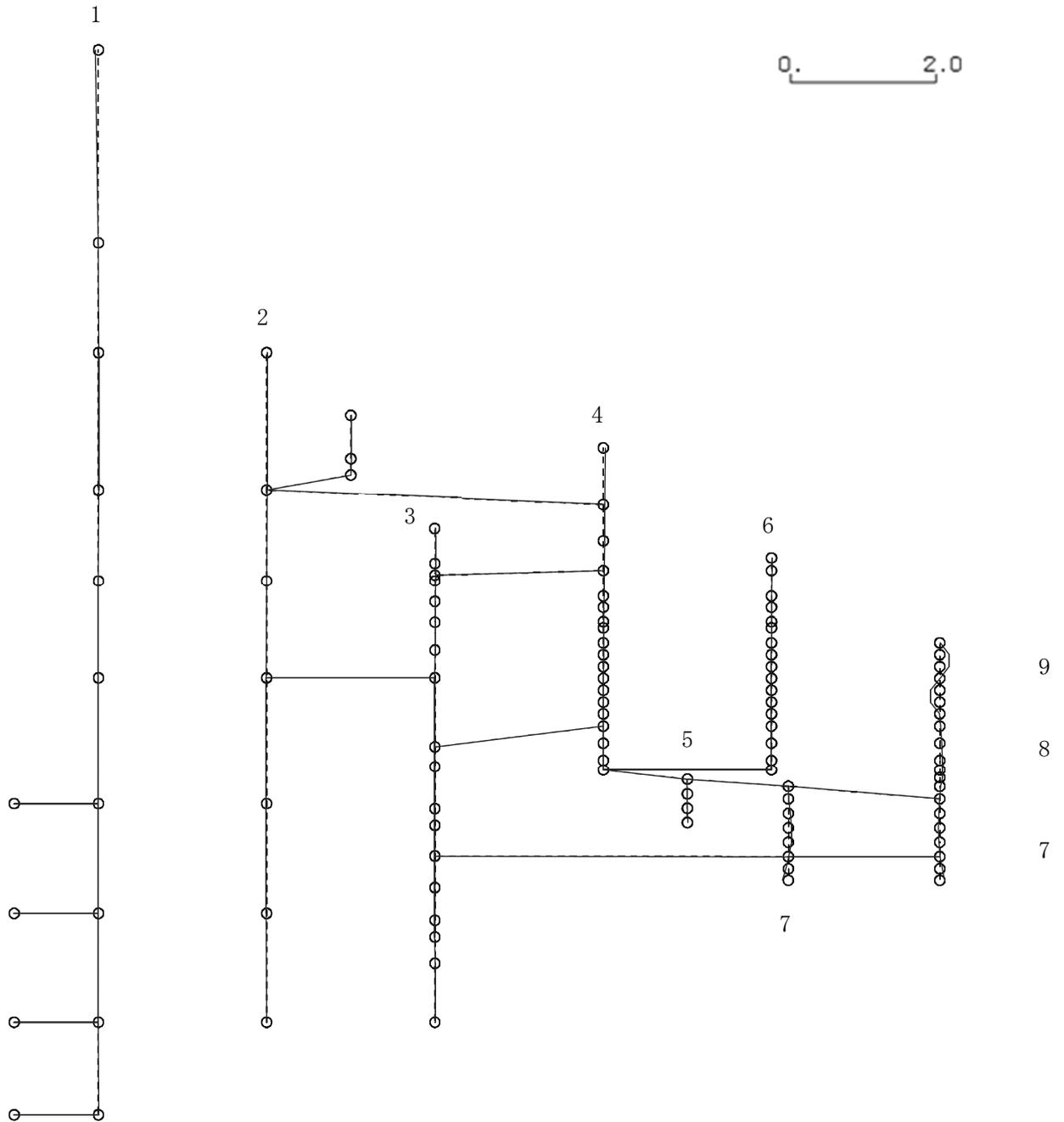


図4-193 第13次刺激関数モード (NS方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.185



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-194 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.173

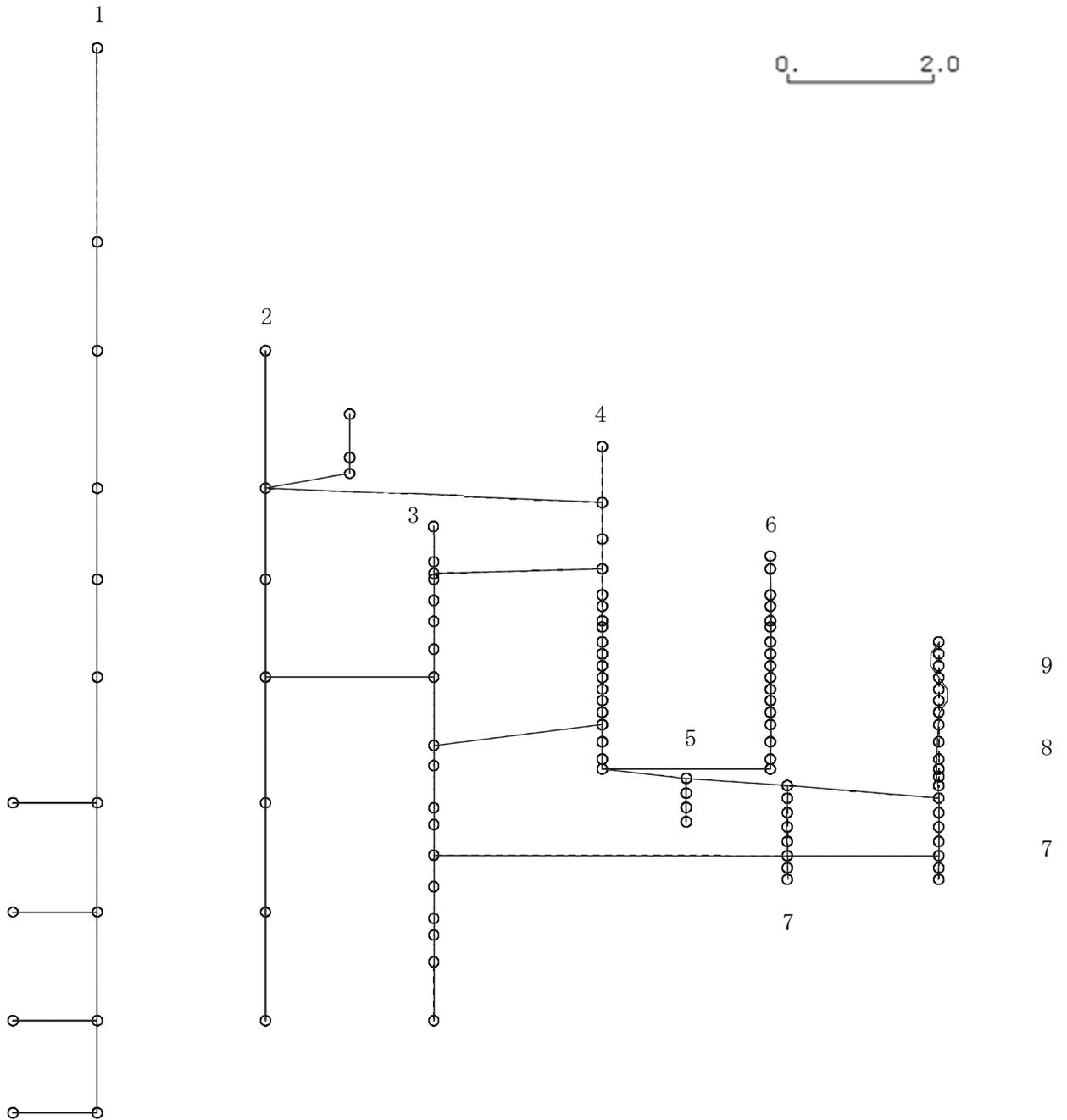
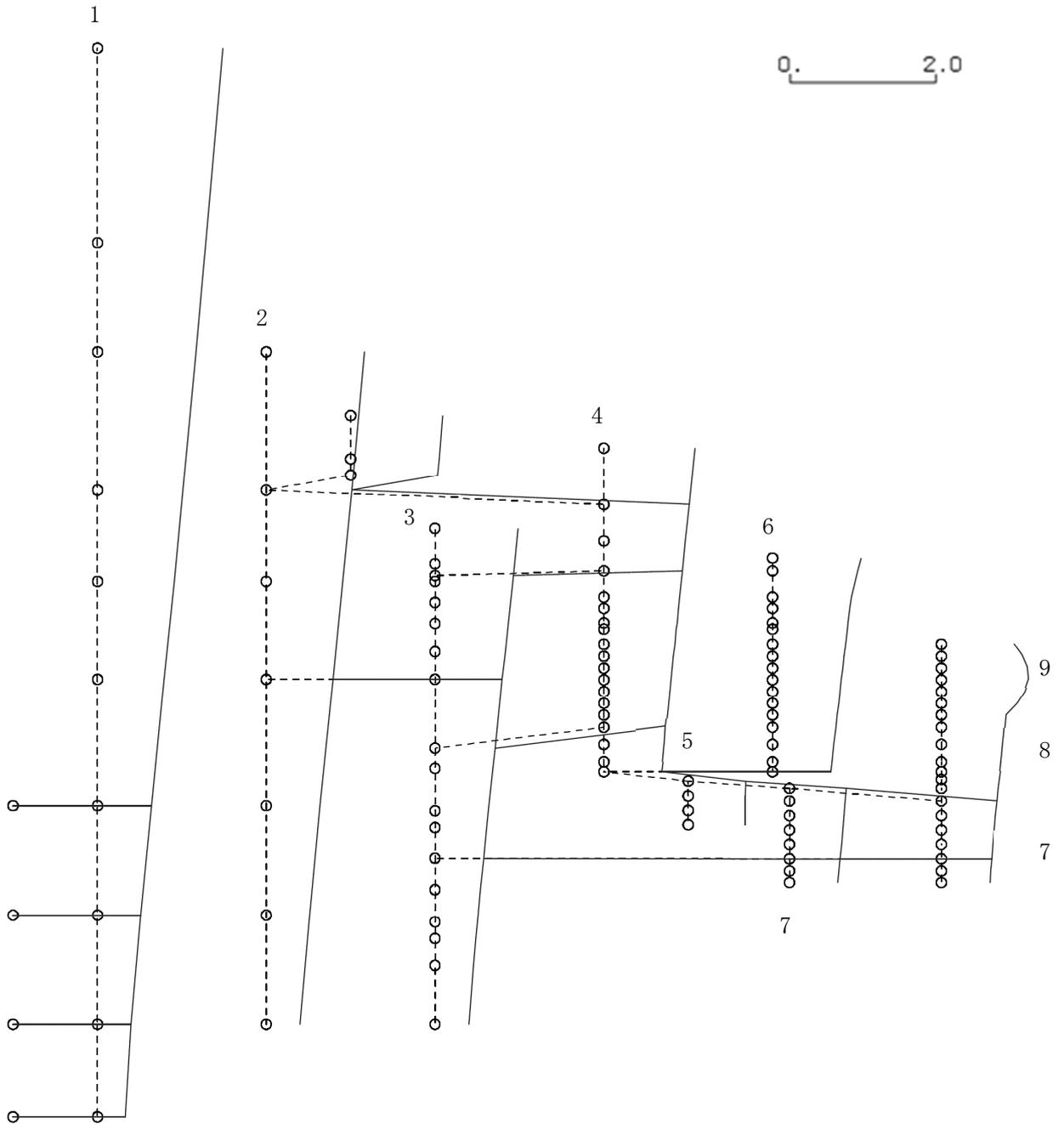


図 4-195 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.415 刺激係数 ; 1.550



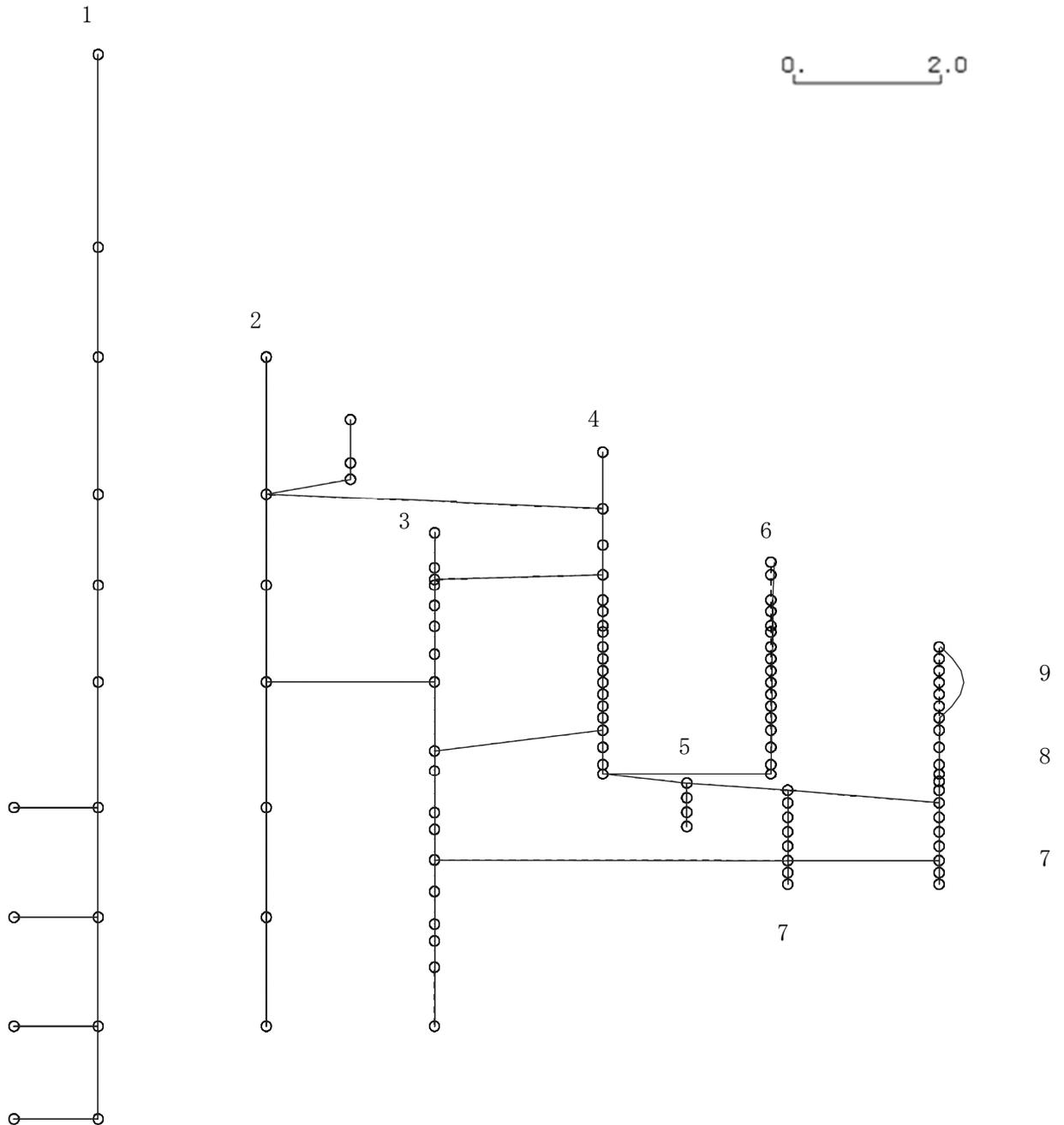
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-196 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.309



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-197 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.624

K6 ① VI-2-3-1 R0

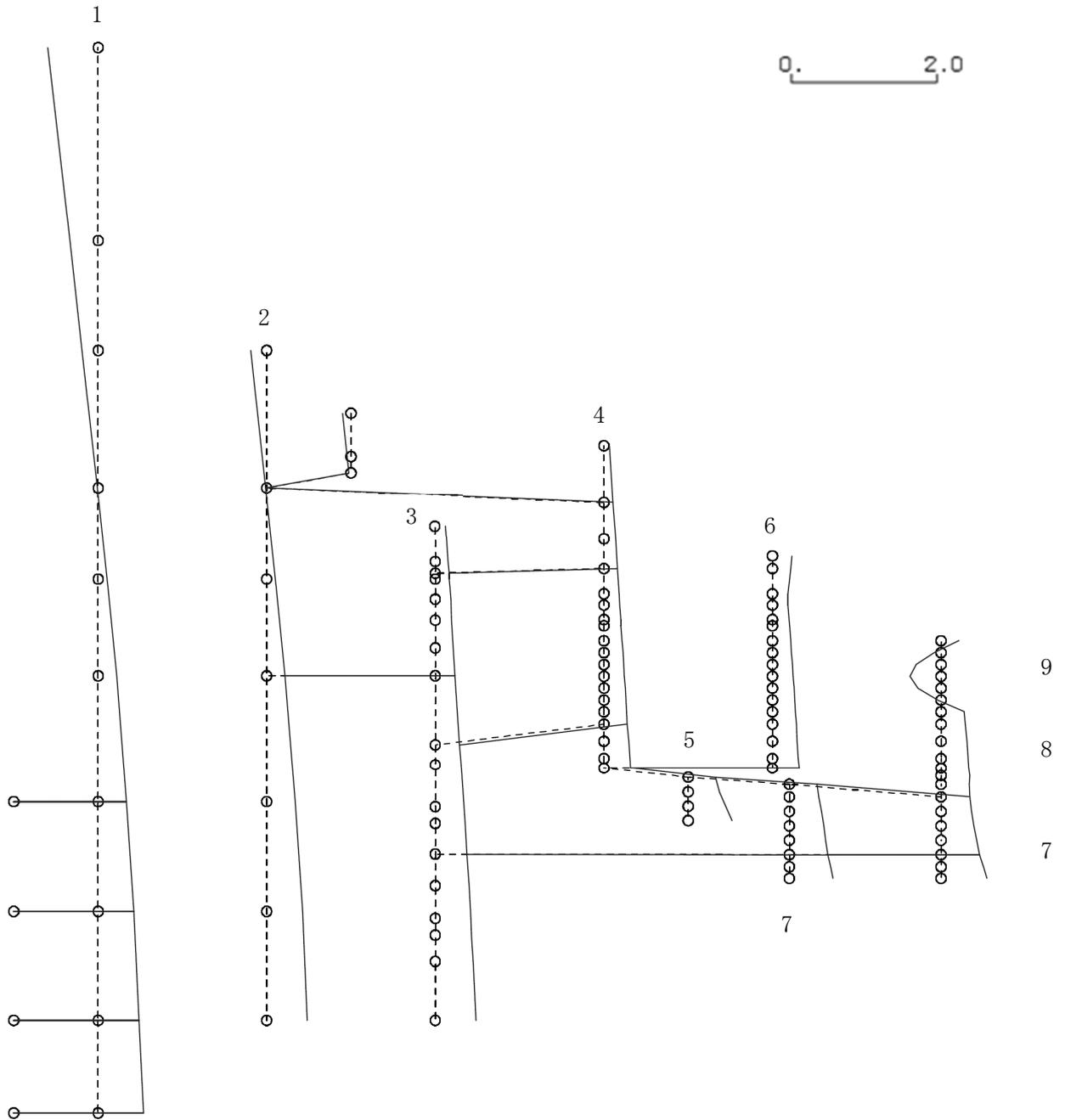


図 4-198 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.441

K6 ① VI-2-3-1 R0

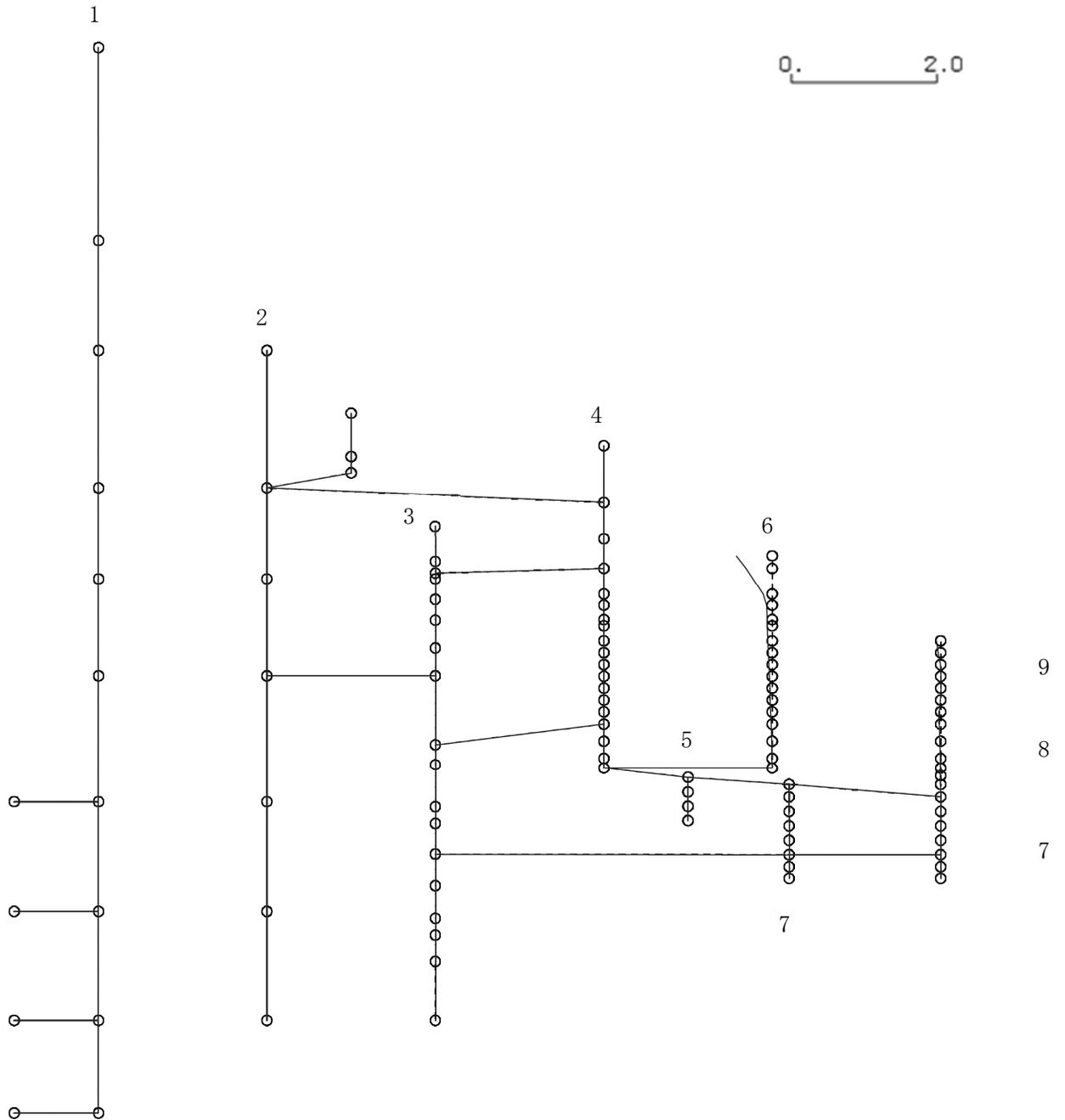


図 4-199 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.259

K6 ① VI-2-3-1 R0

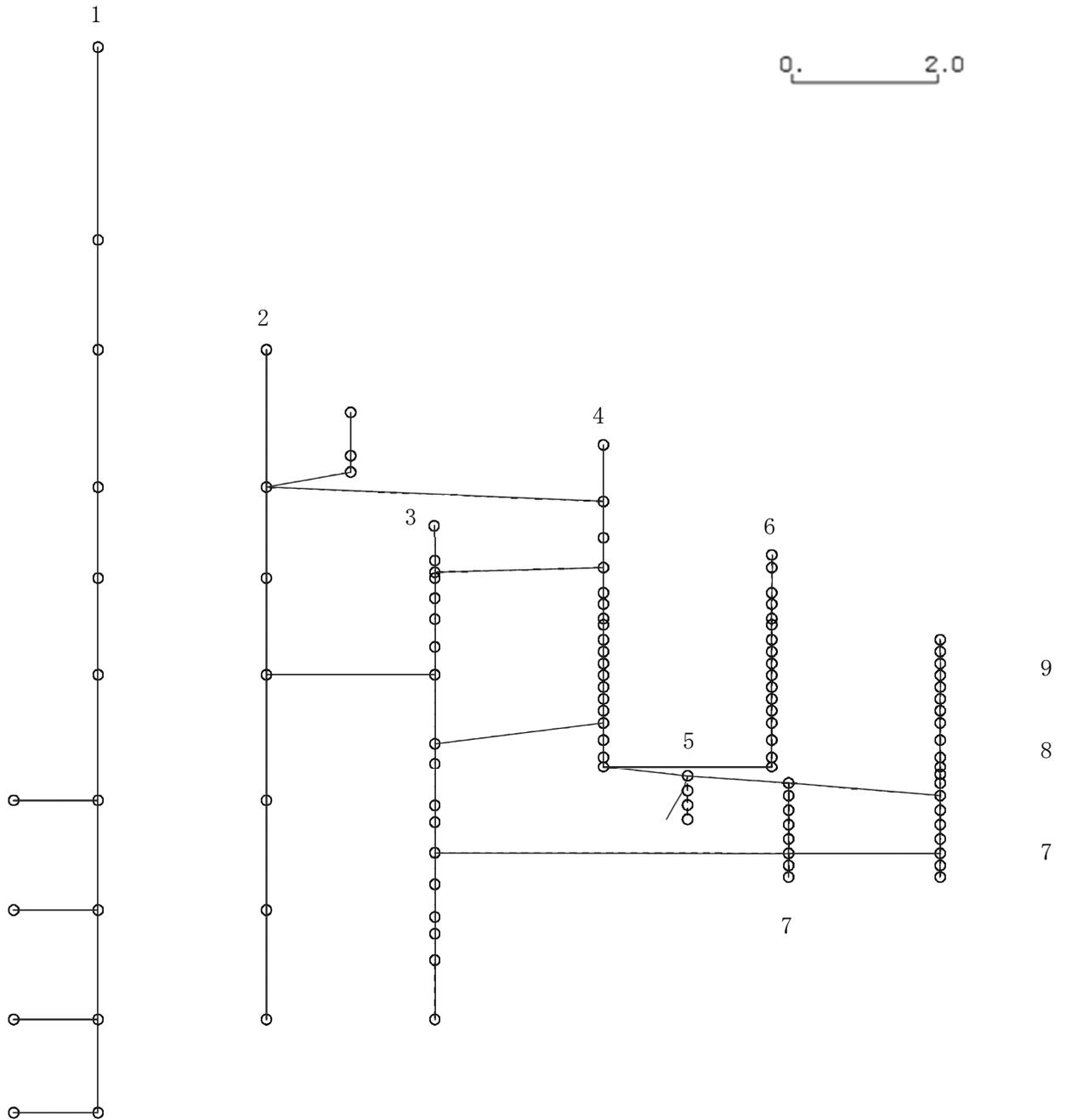
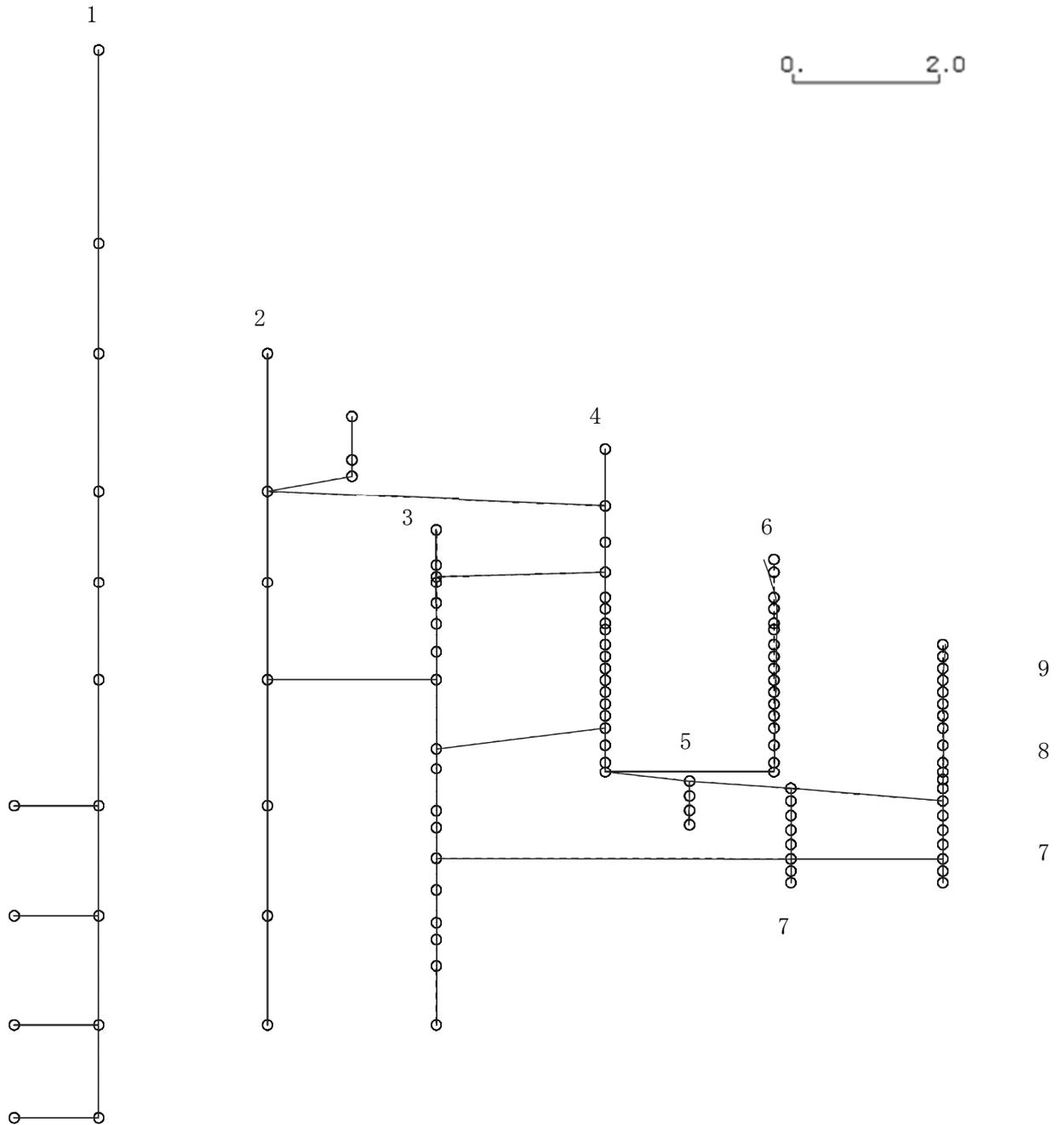


図 4-200 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.127



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-201 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.160

K6 ① VI-2-3-1 R0

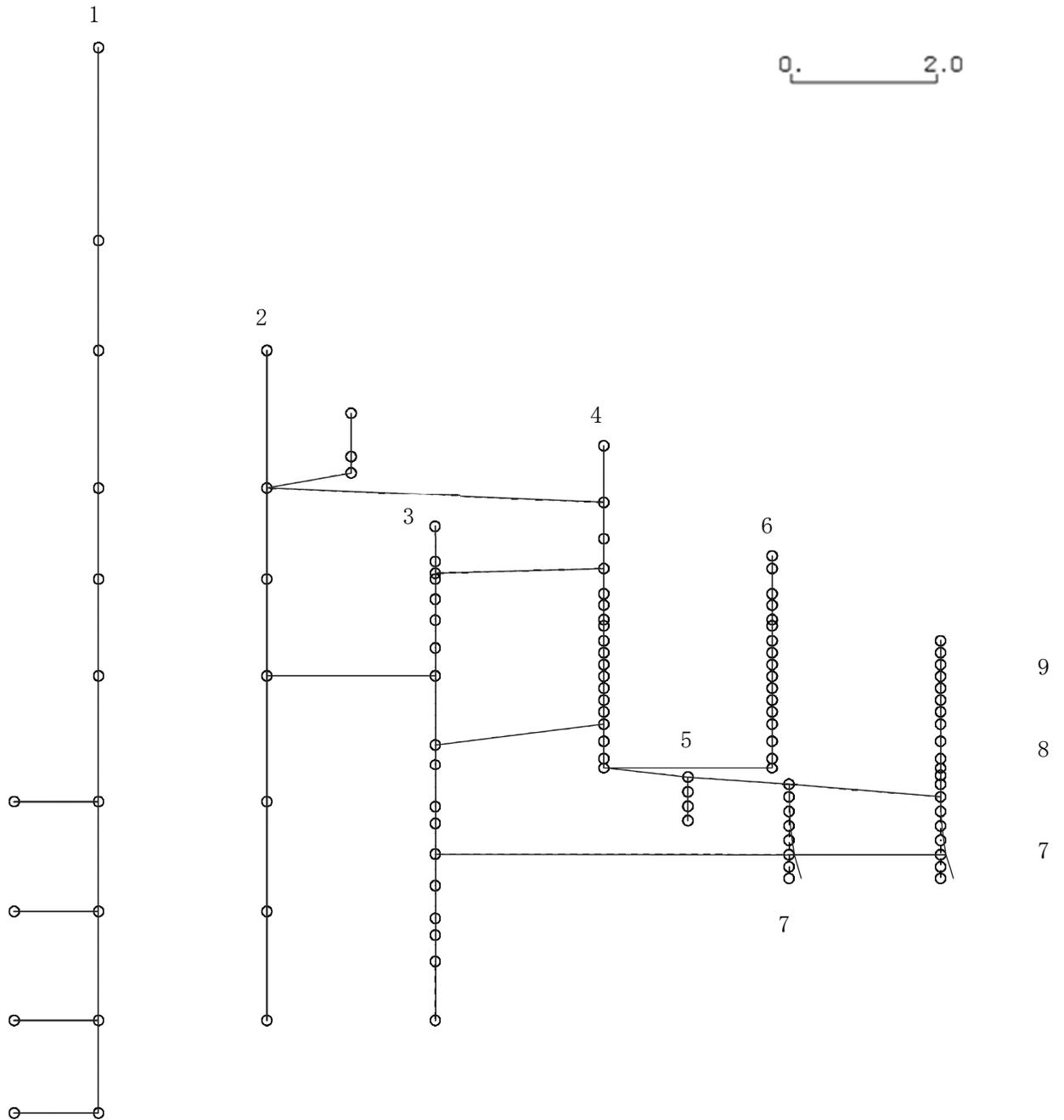


図 4-202 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.127

K6 ① VI-2-3-1 R0

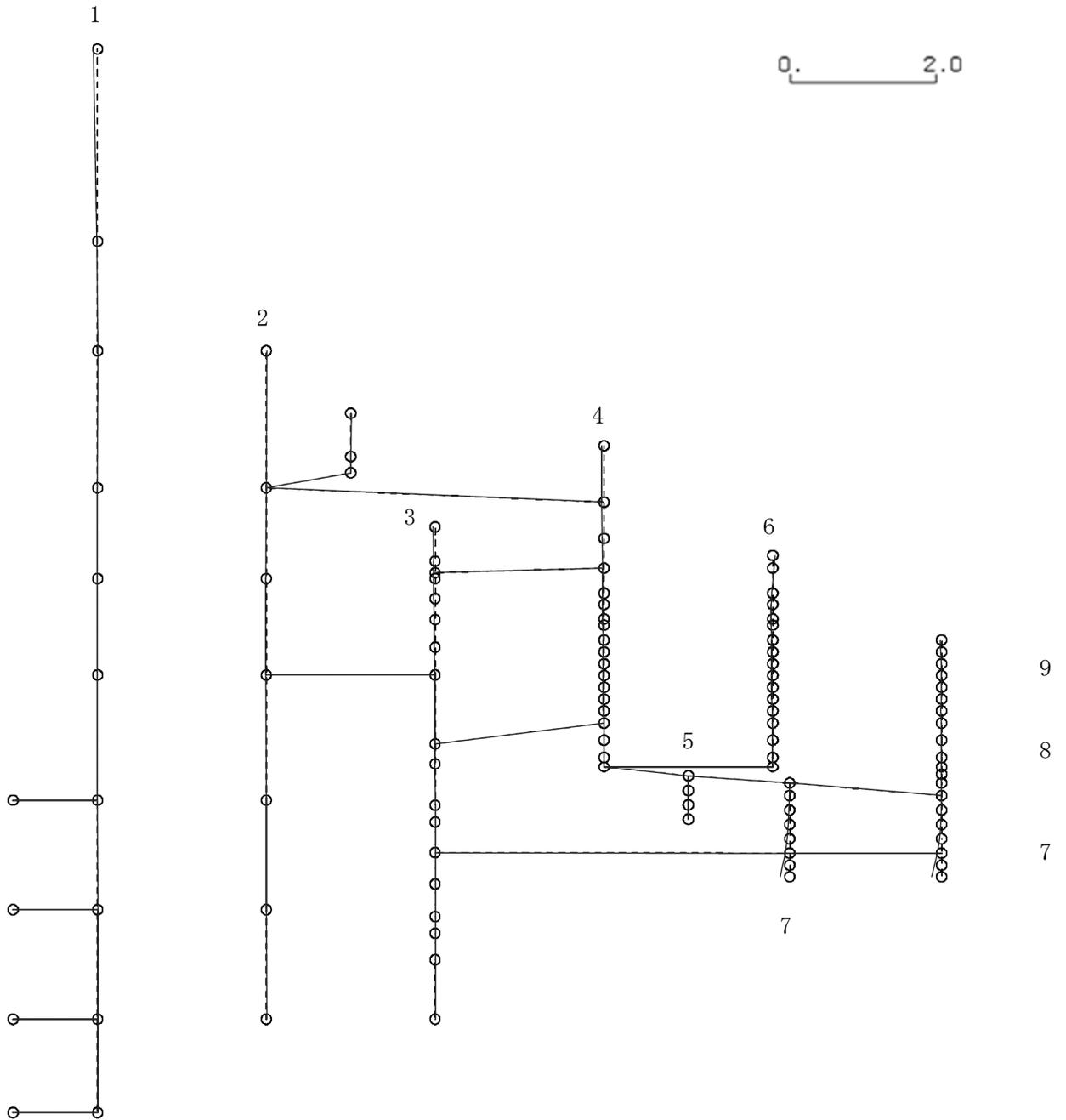
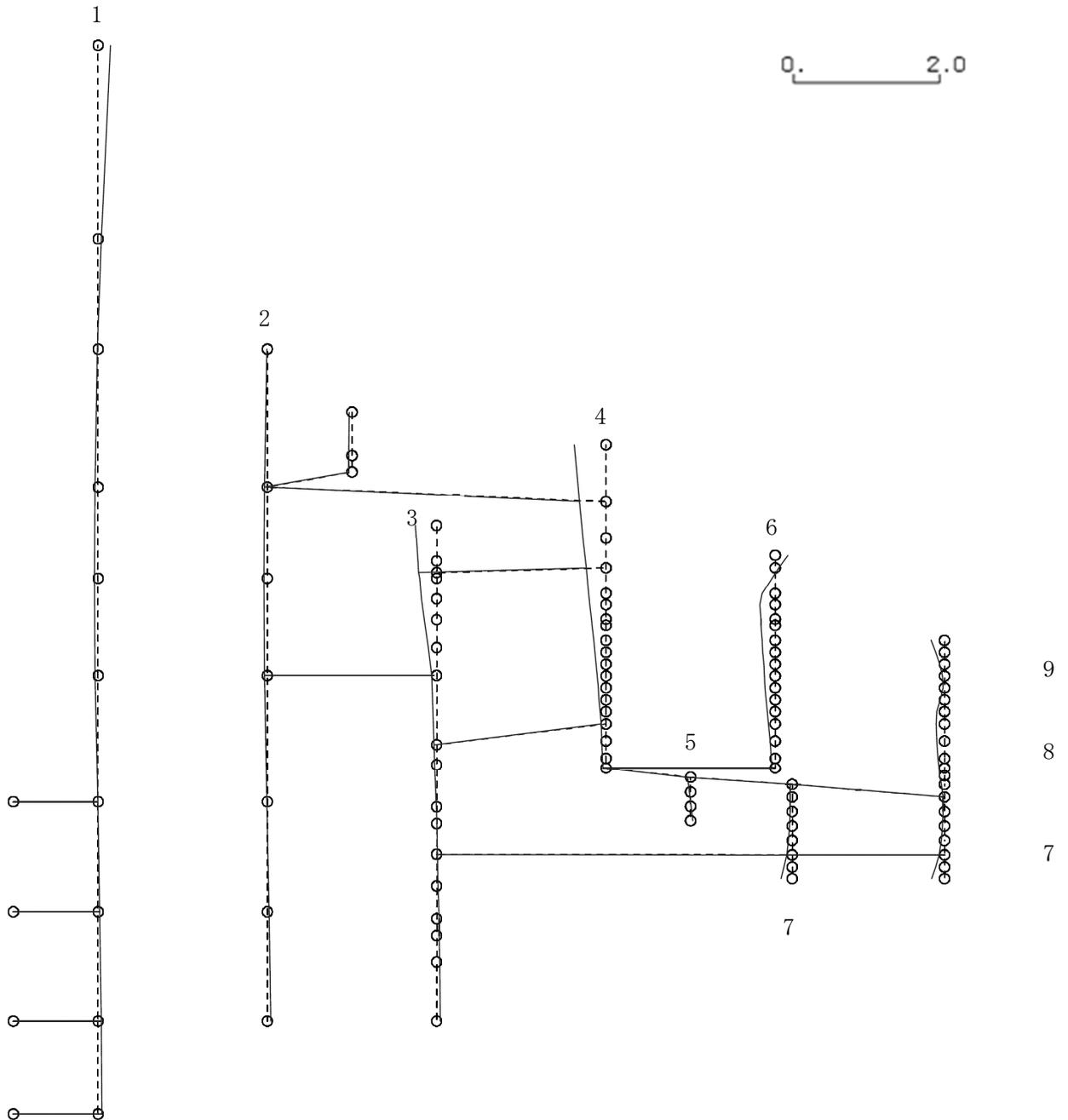


図 4-203 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.389



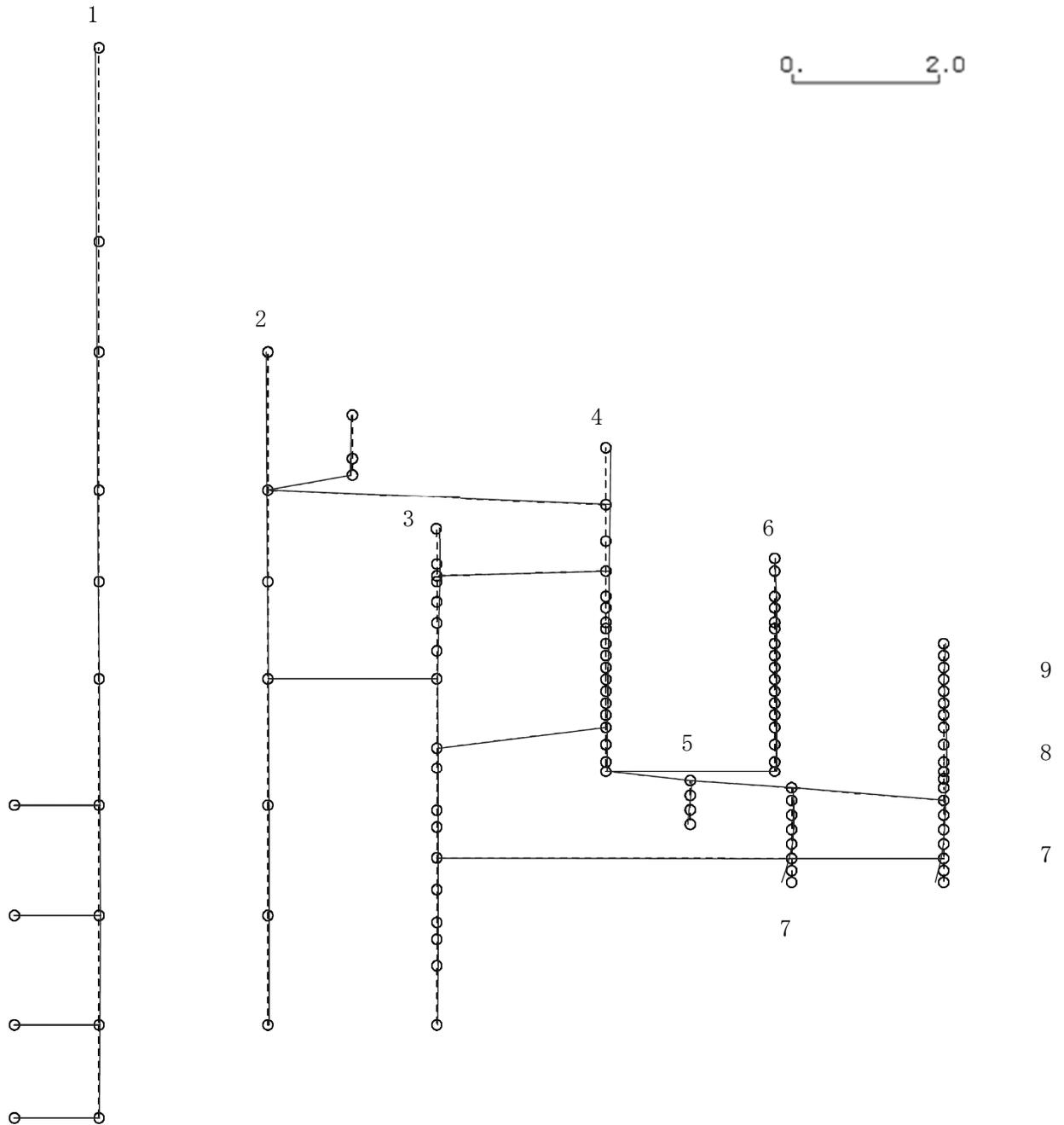
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-204 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



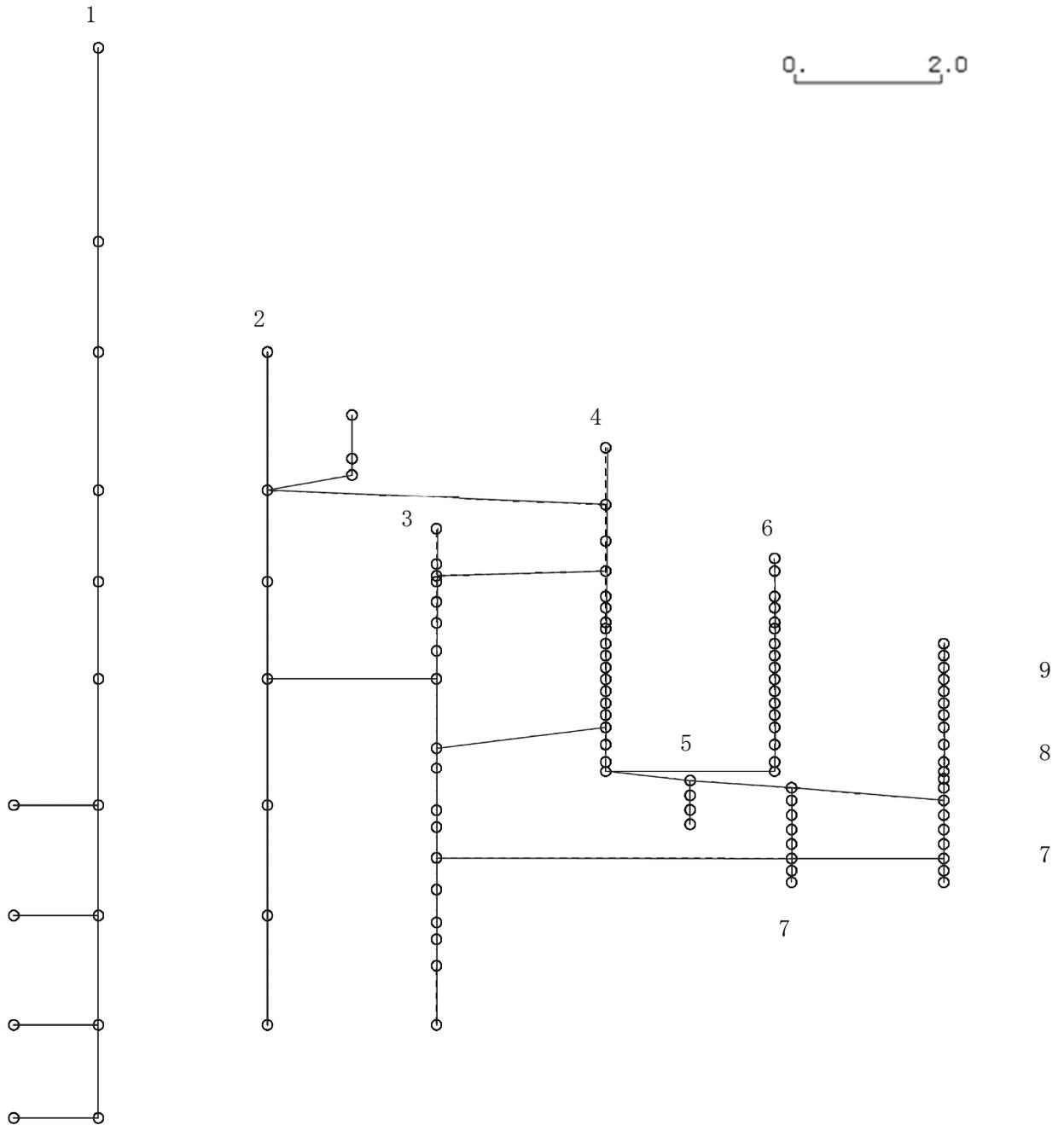
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-205 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-206 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.036

K6 ① VI-2-3-1 R0

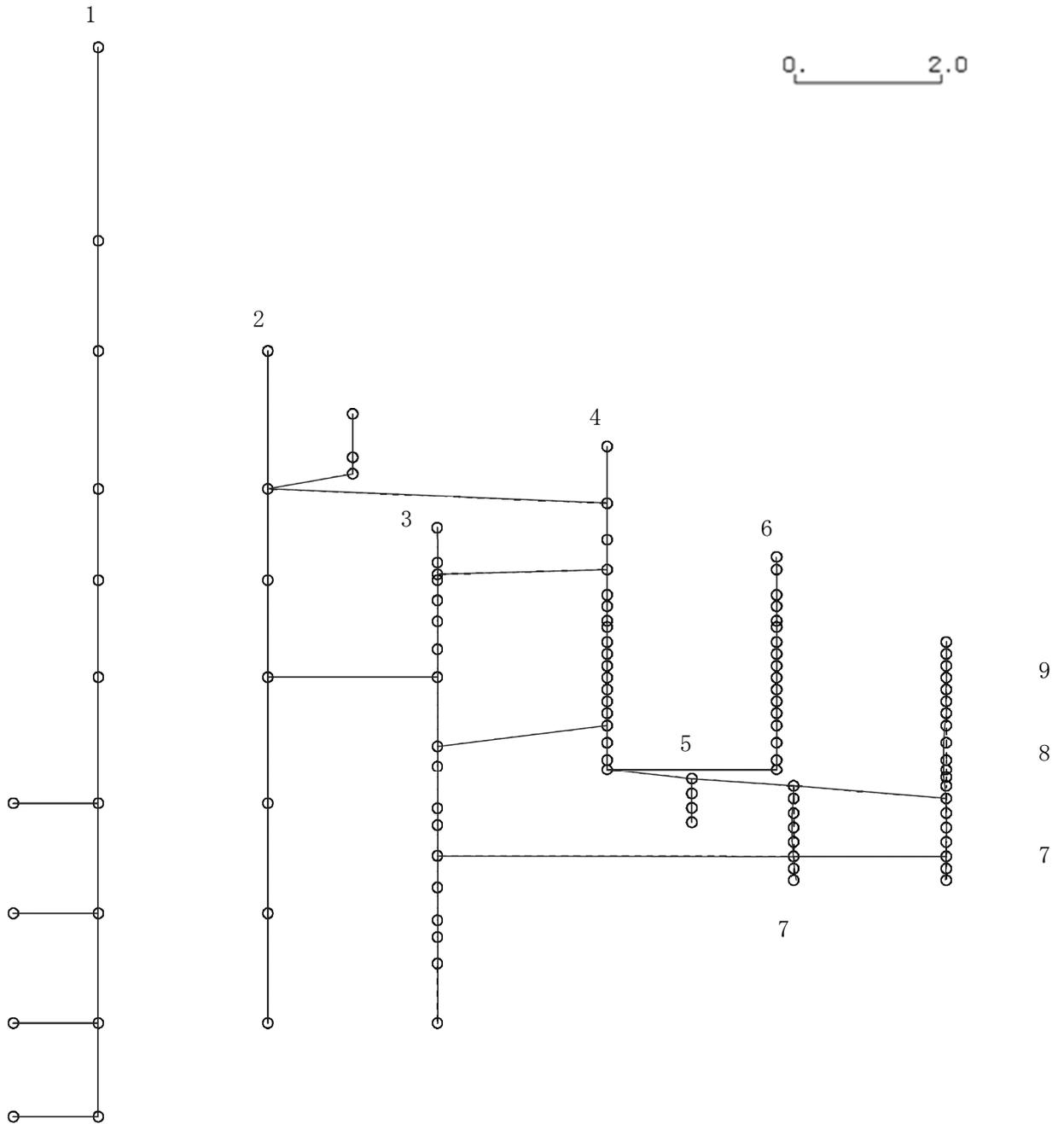
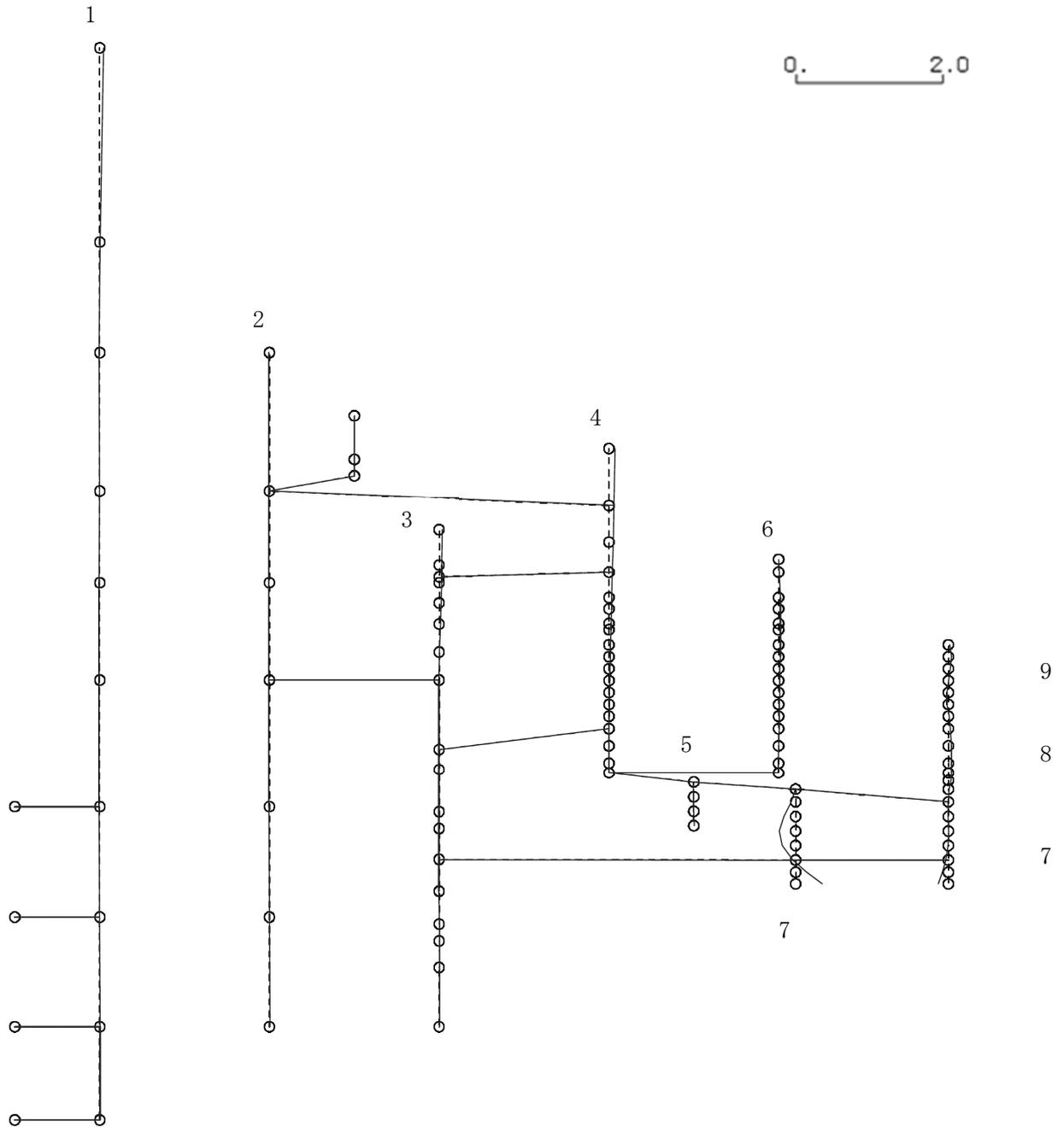


図 4-207 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.325



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-208 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.217

K6 ① VI-2-3-1 R0

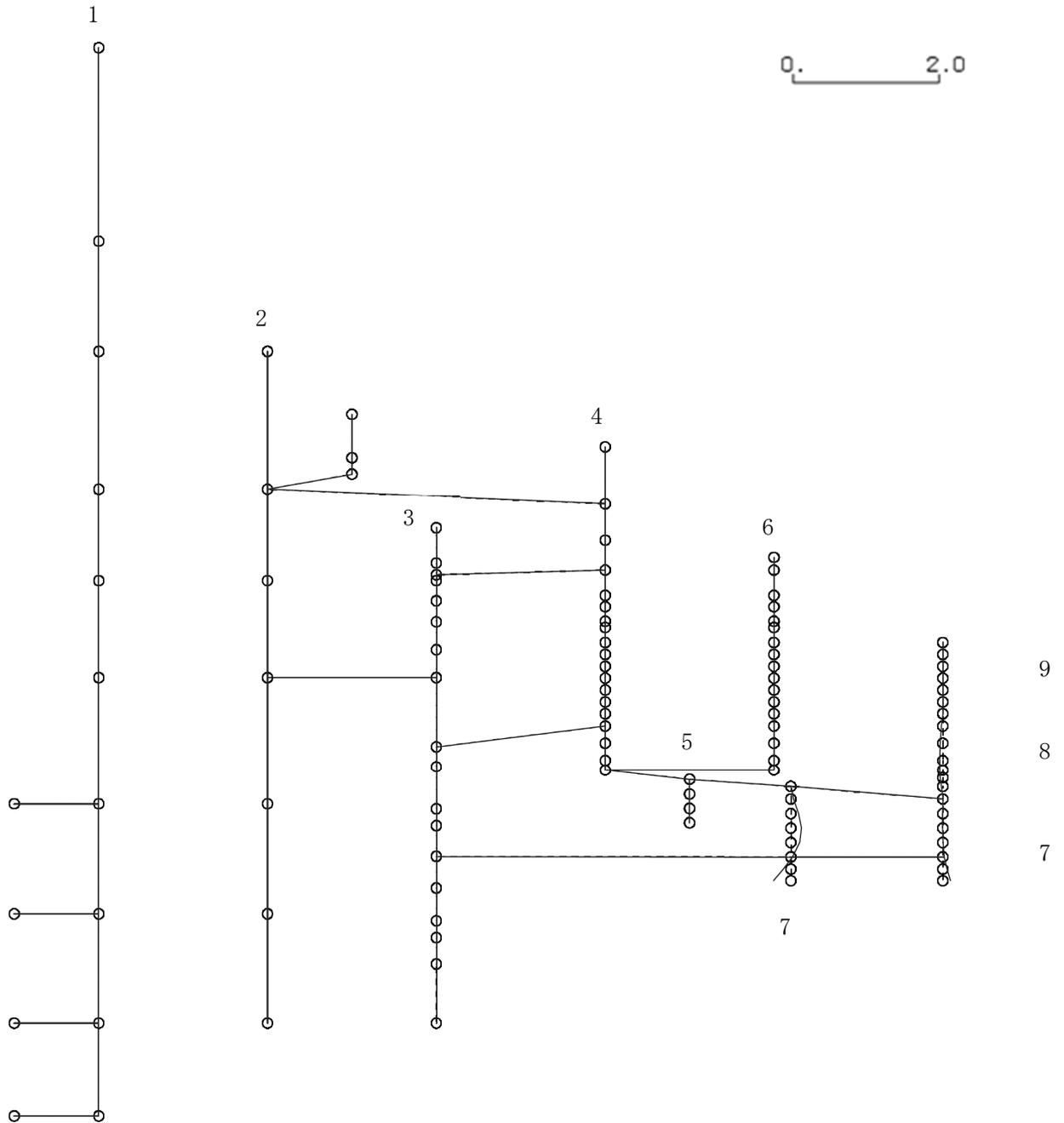
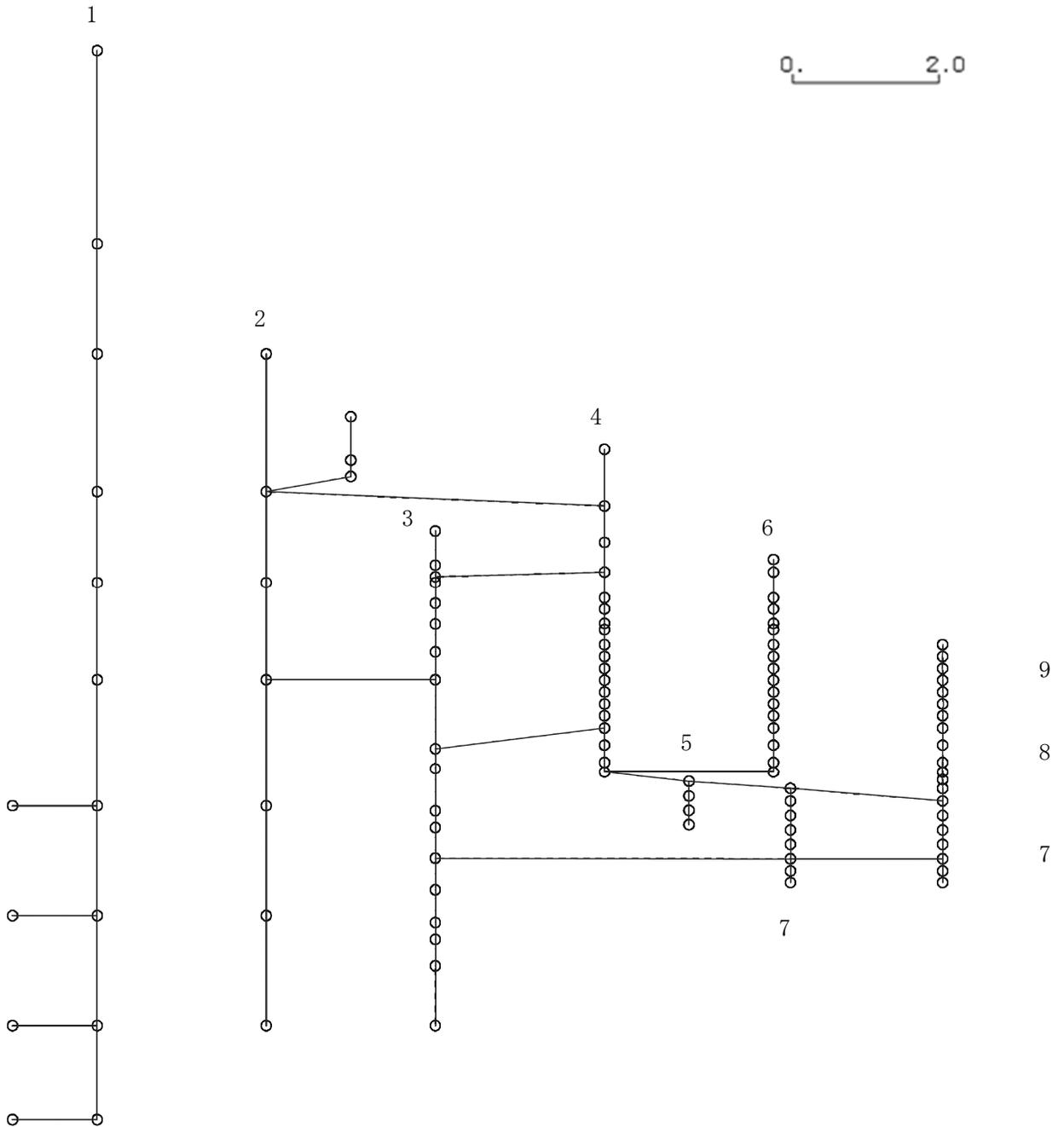


図 4-209 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.010



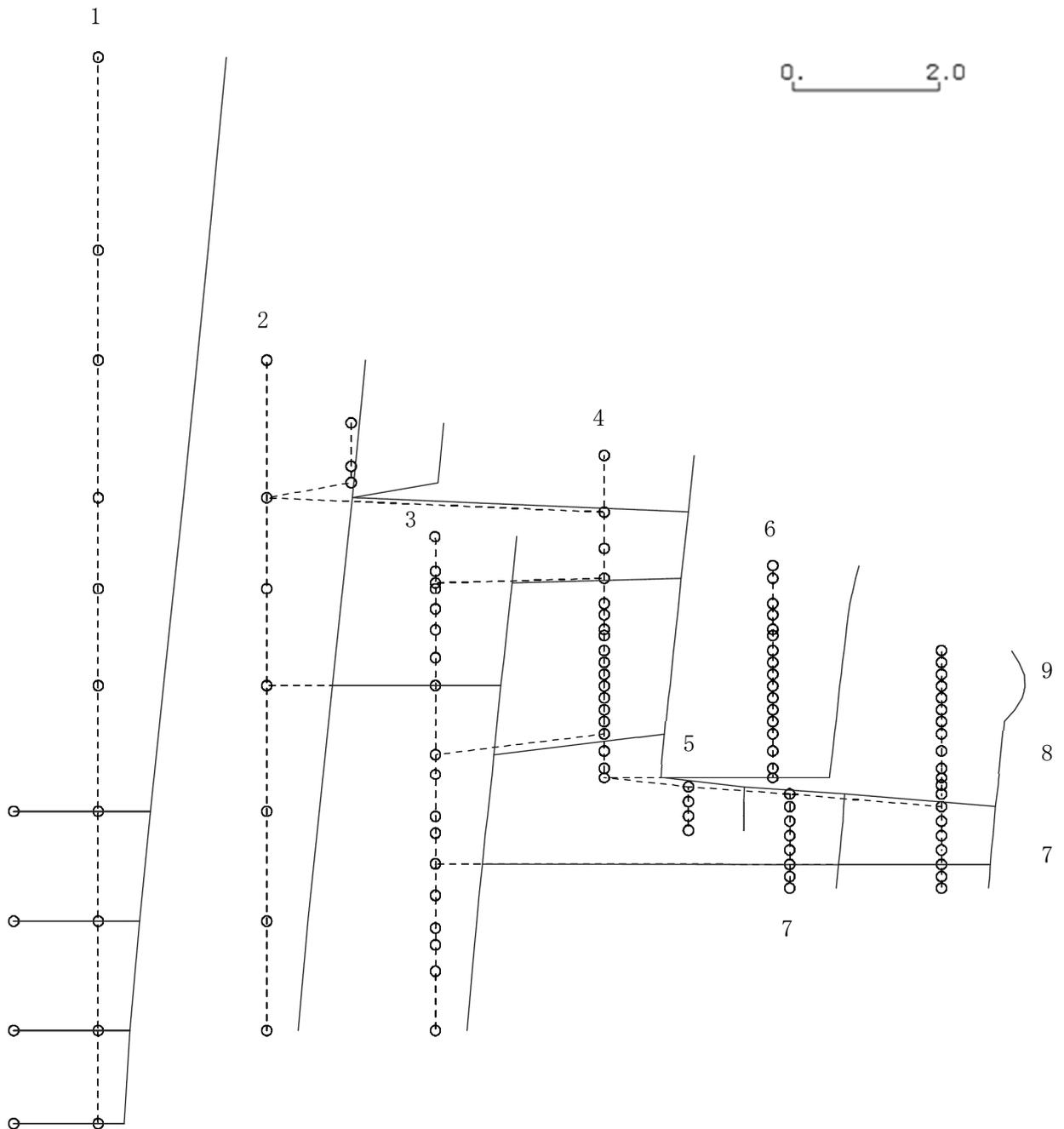
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-210 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.589



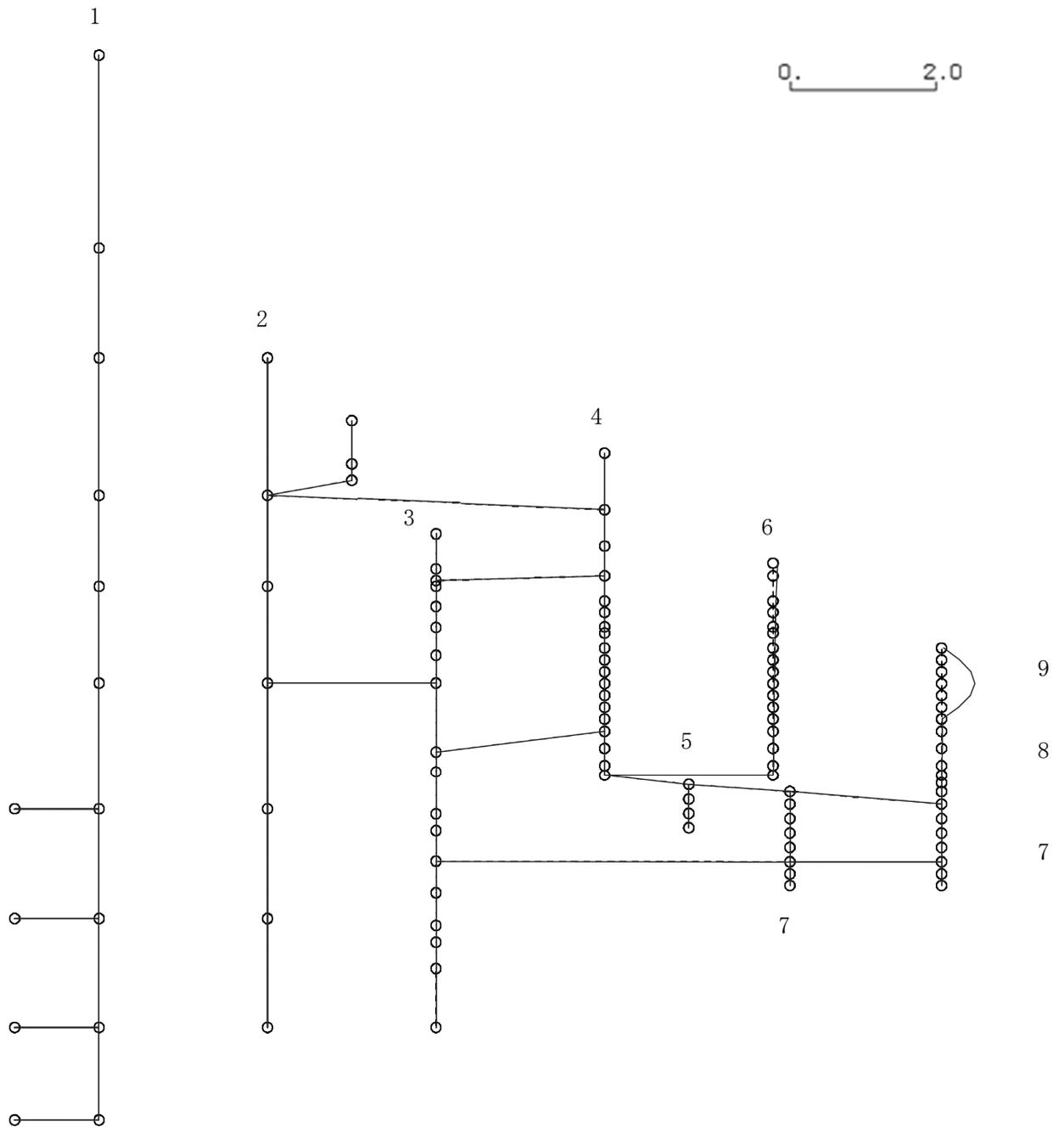
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-211 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.413



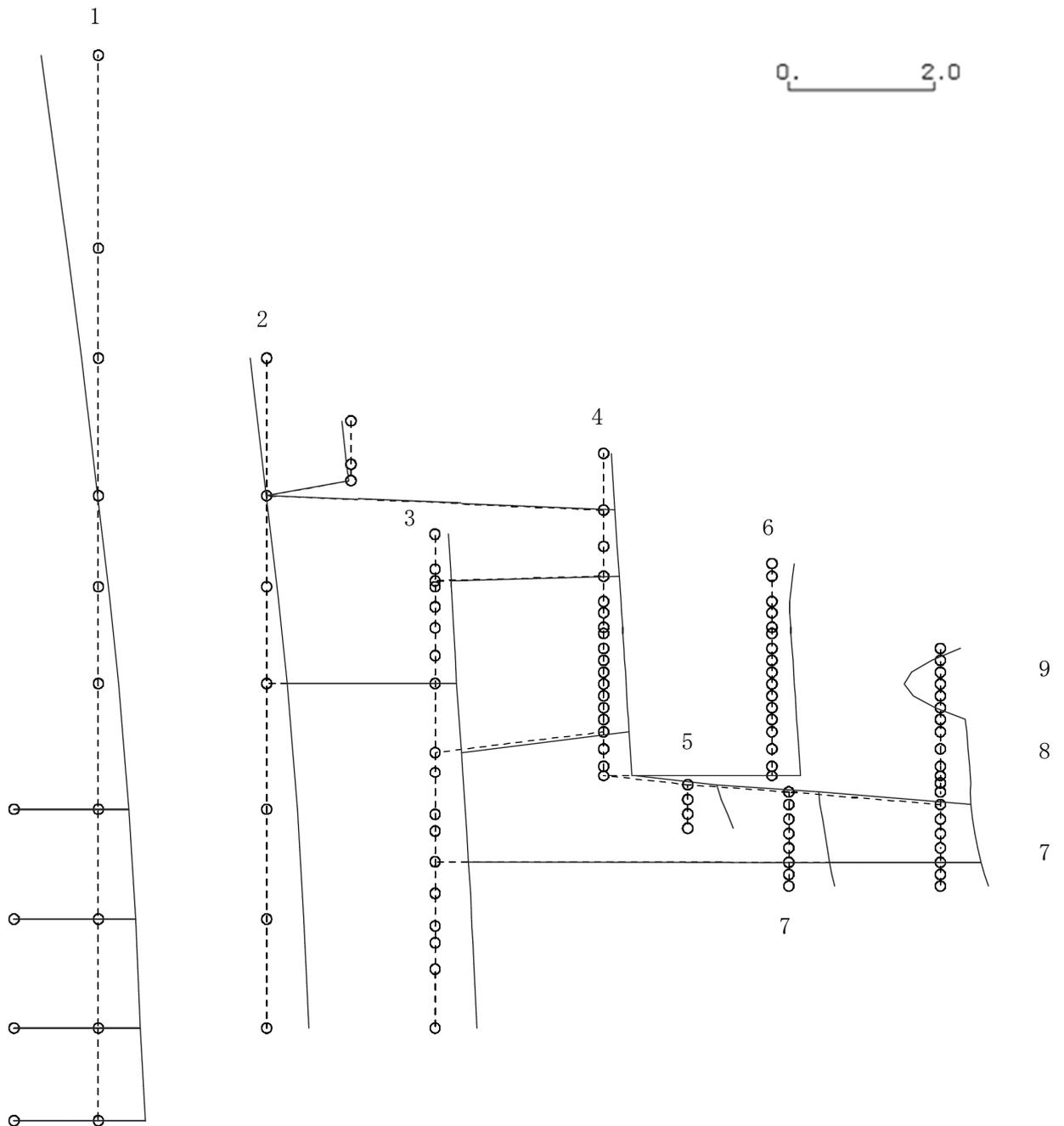
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-212 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.187 刺激係数 ; 0.707



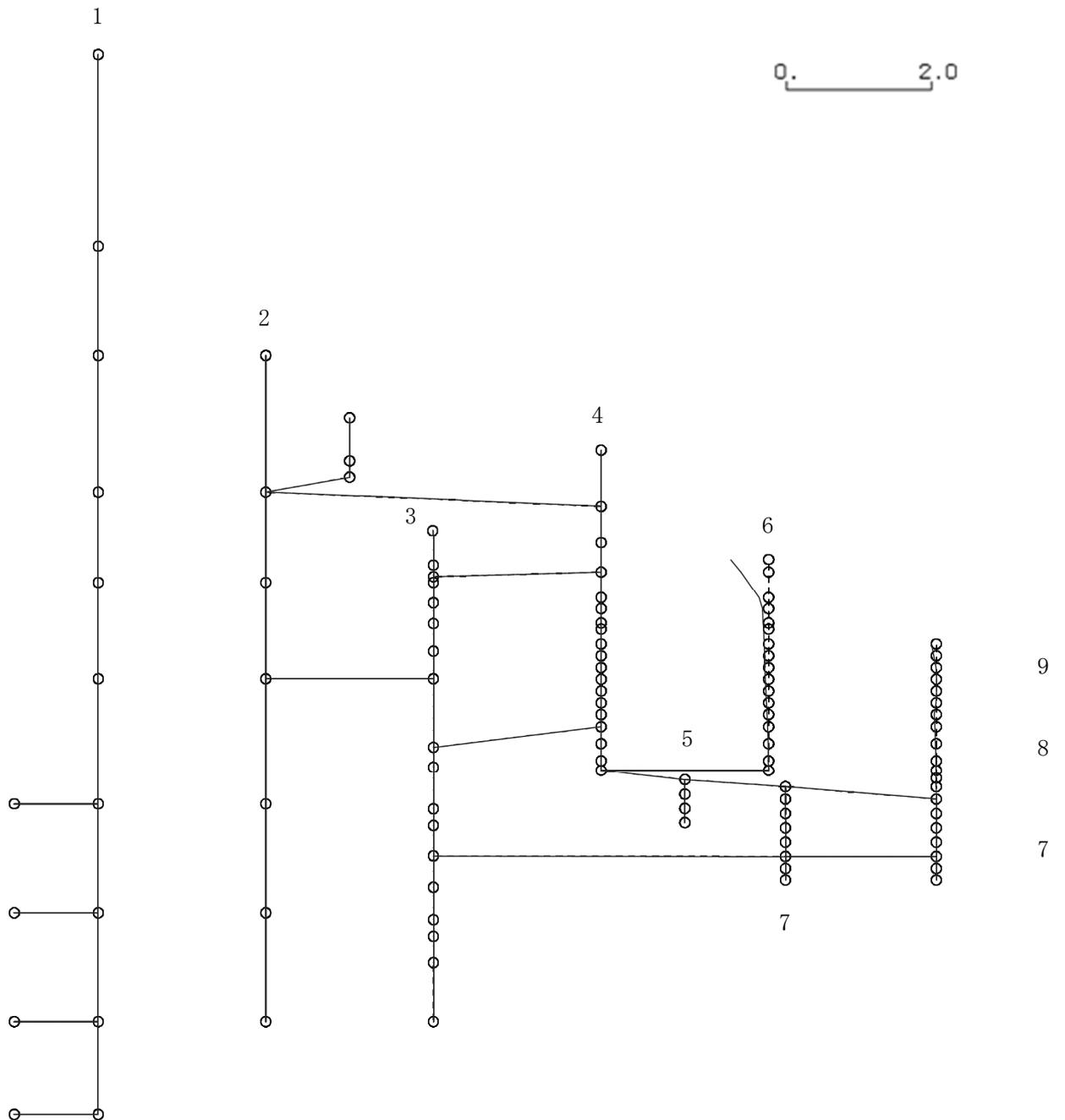
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-213 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.471



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-214 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.286

K6 ① VI-2-3-1 R0

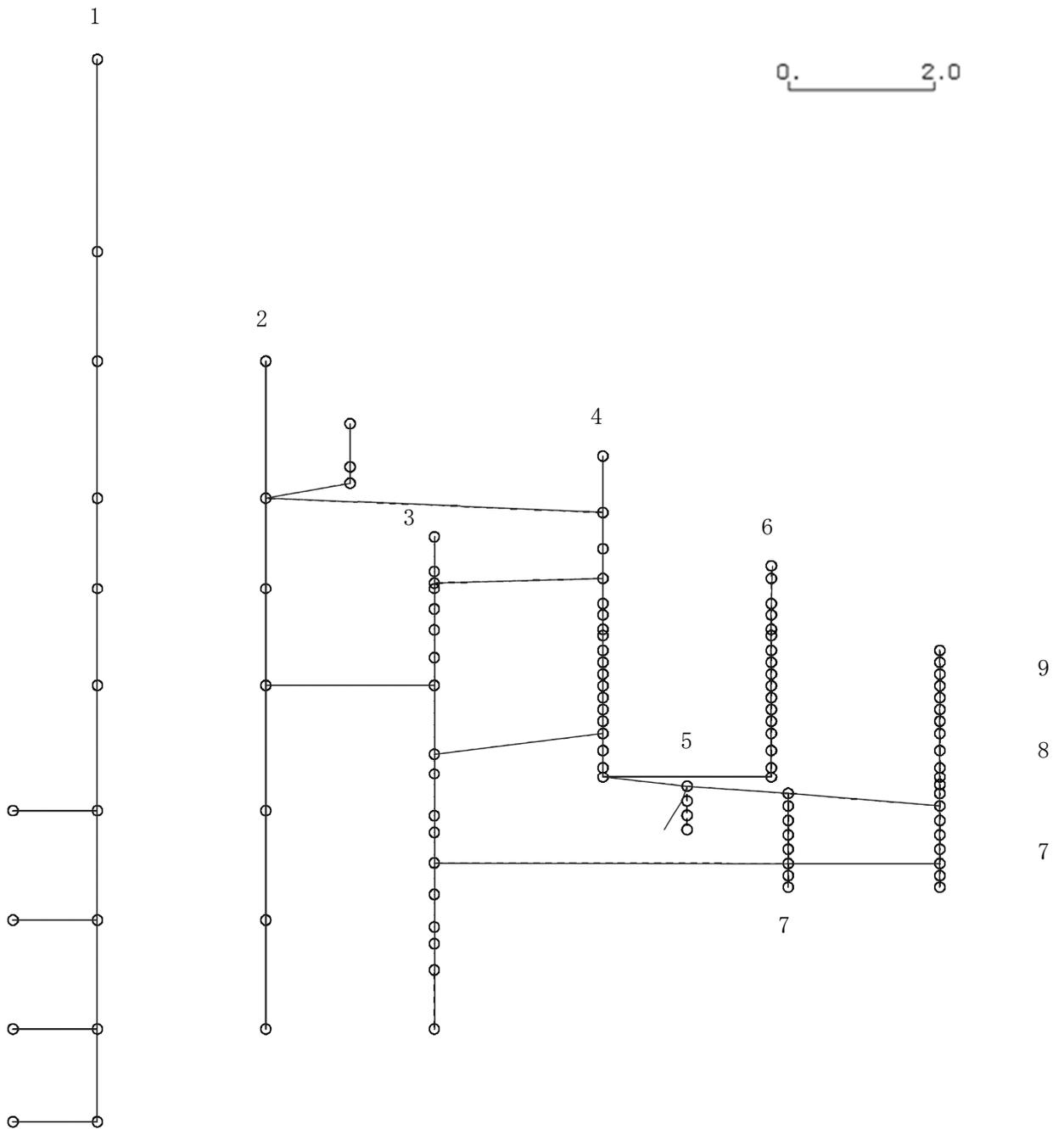
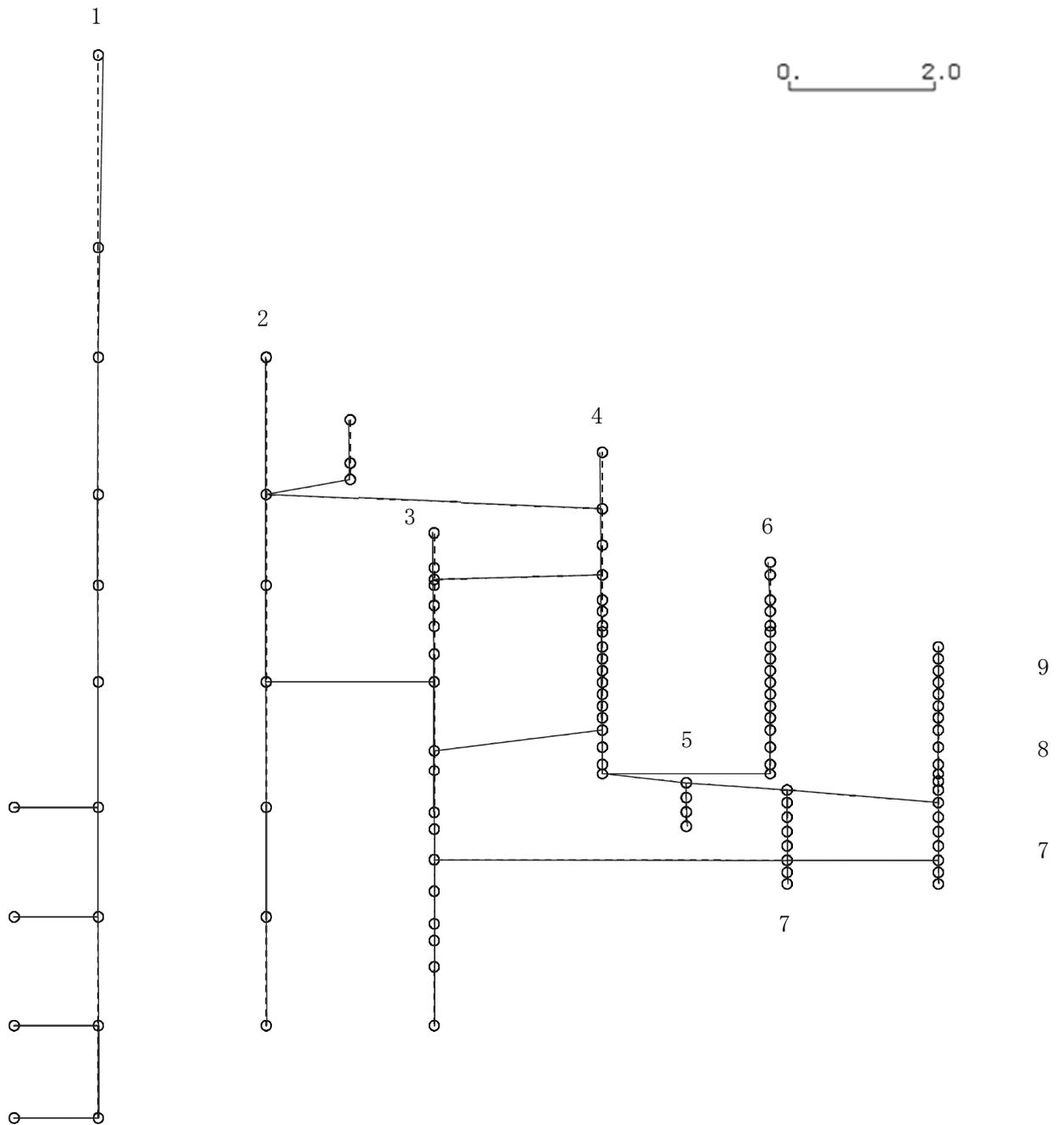


図 4-215 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.064



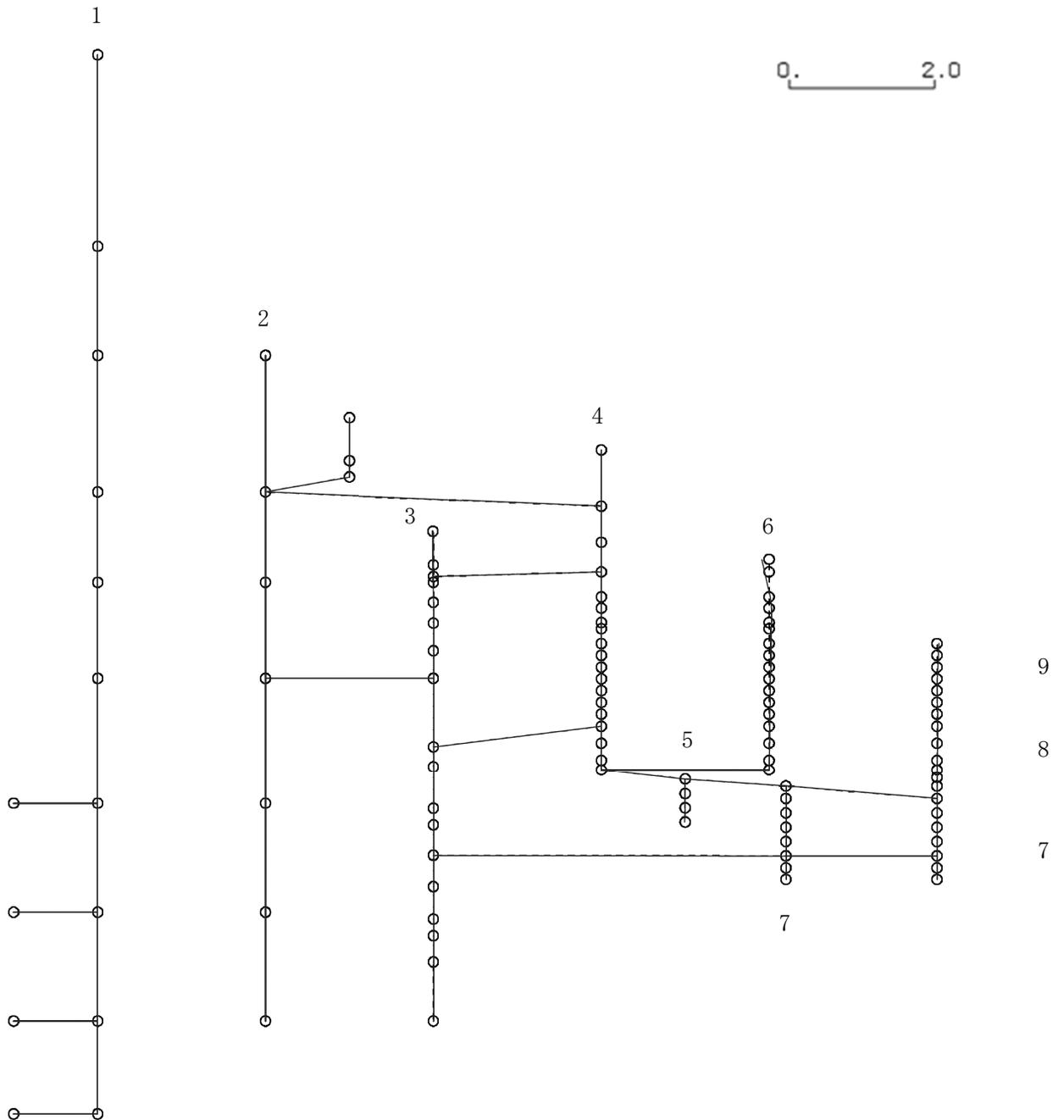
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-216 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.092



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-217 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.056

K6 ① VI-2-3-1 R0

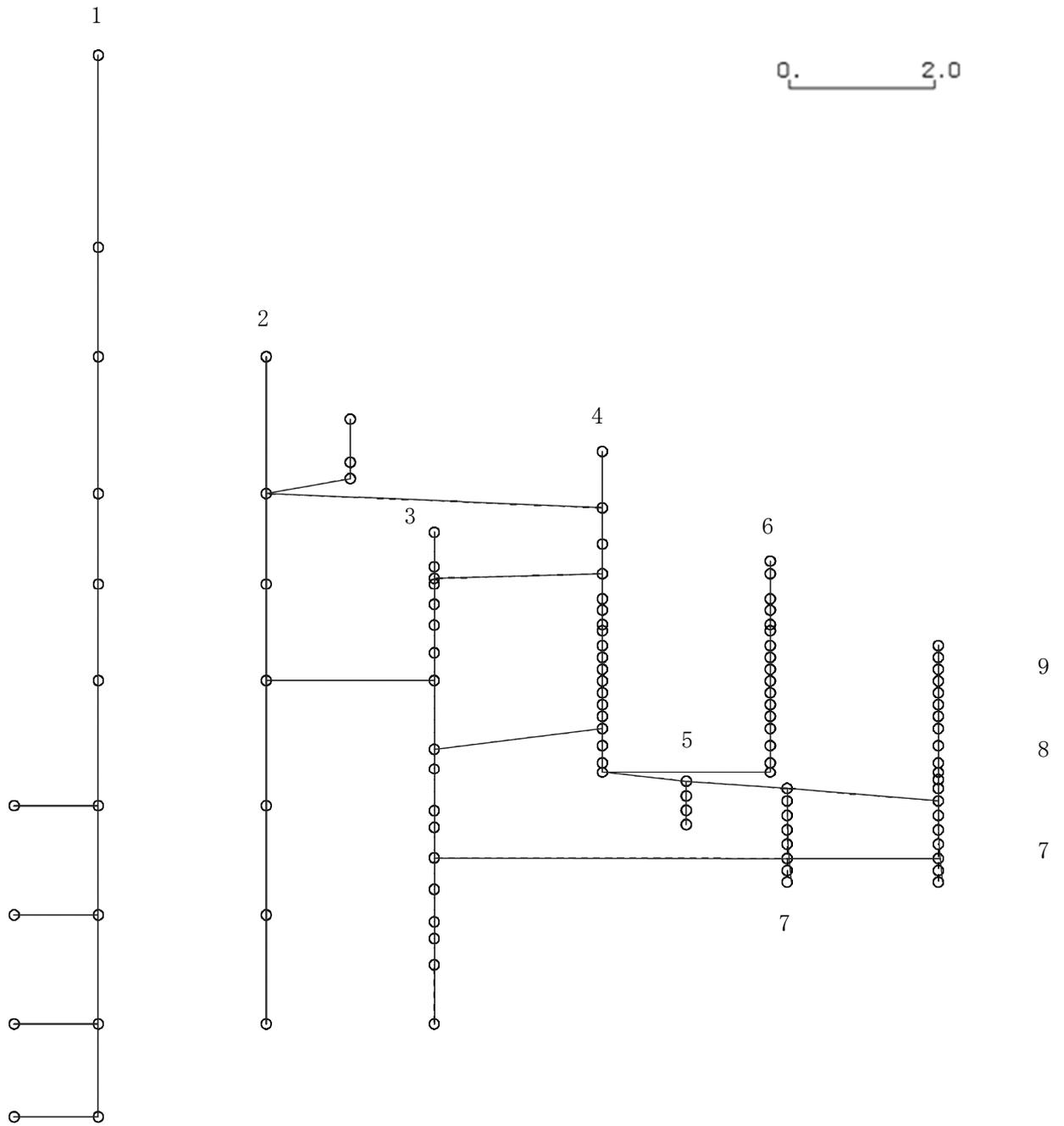
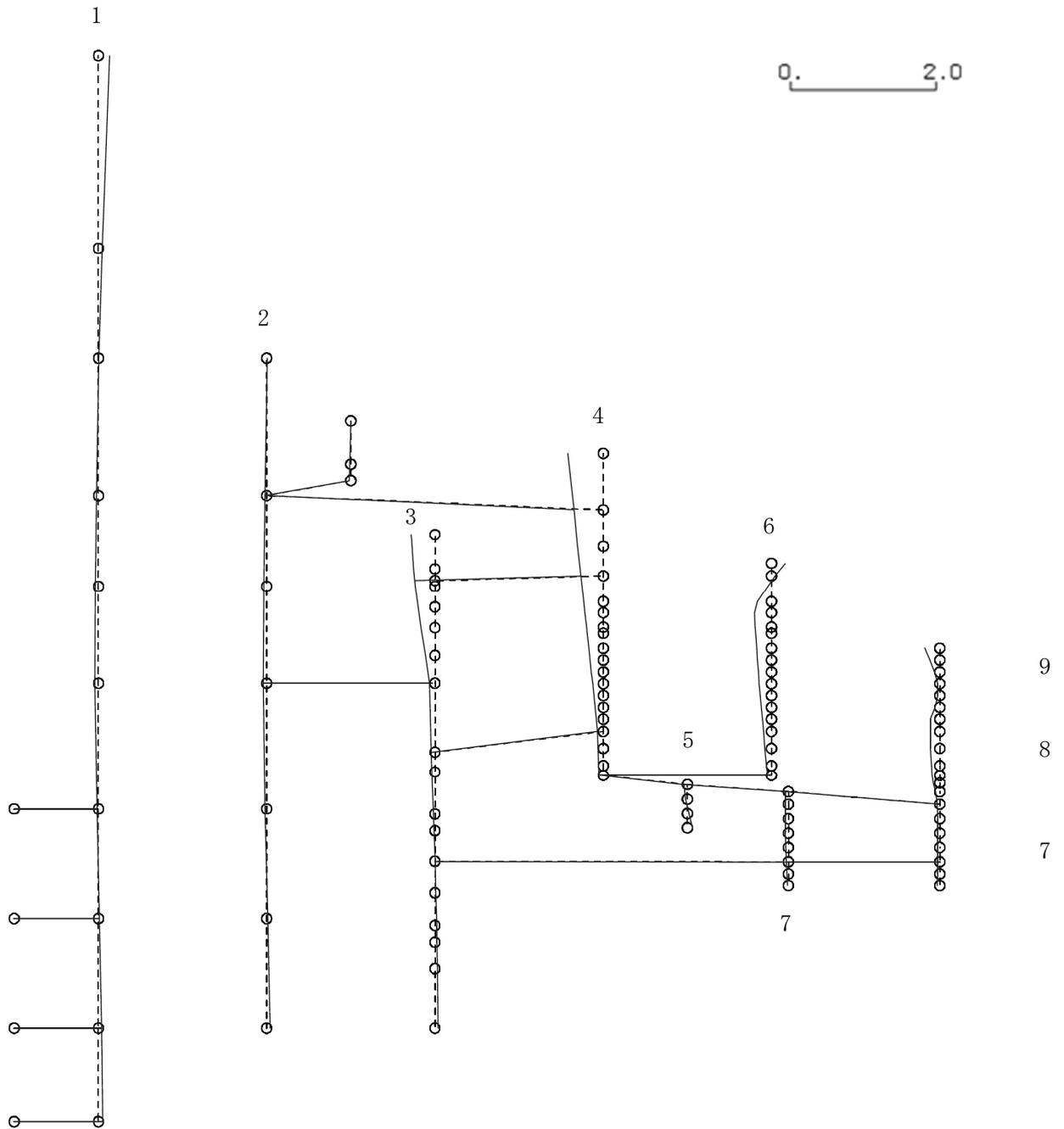


図 4-218 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.436



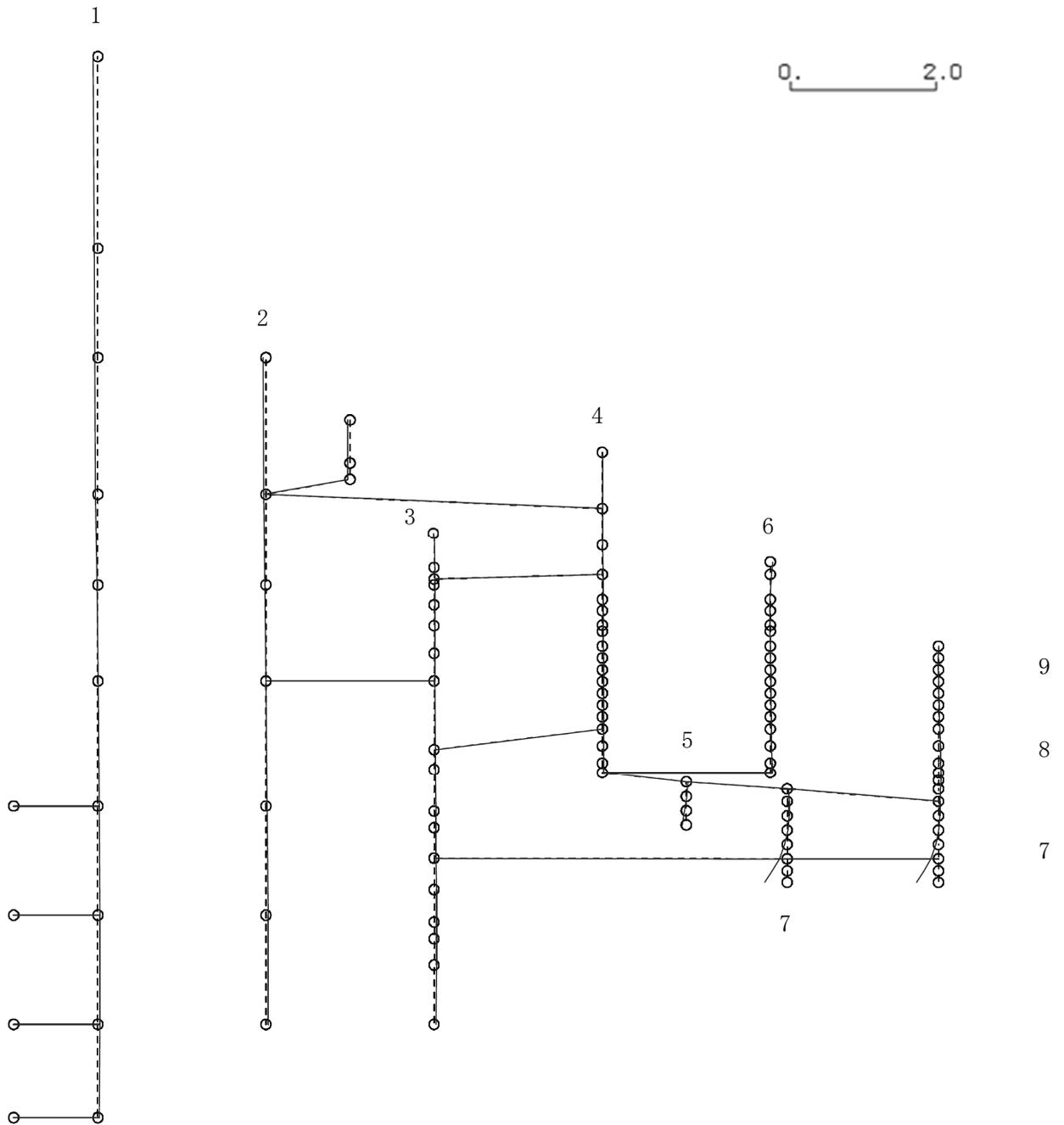
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-219 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.277



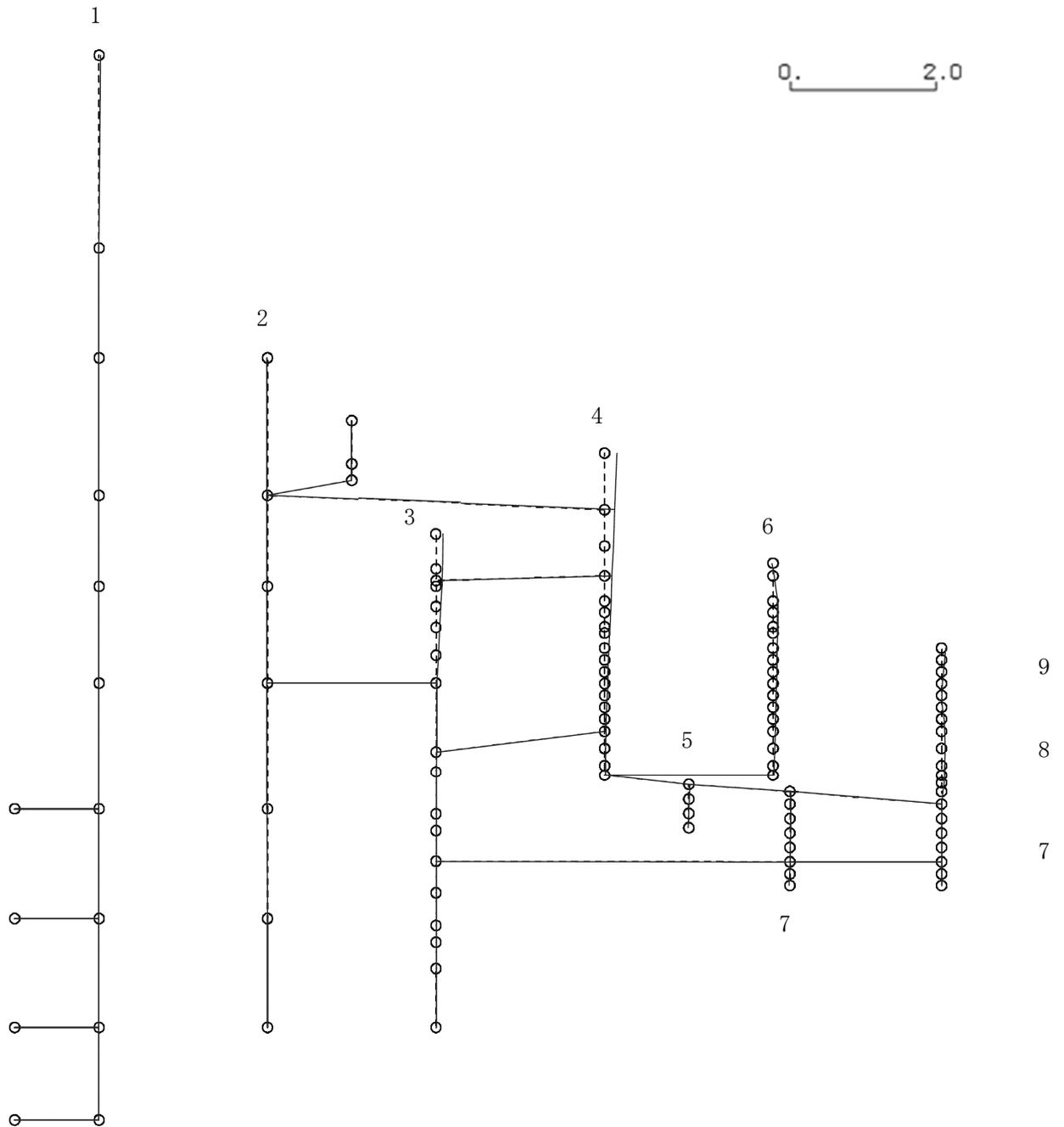
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-220 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.156



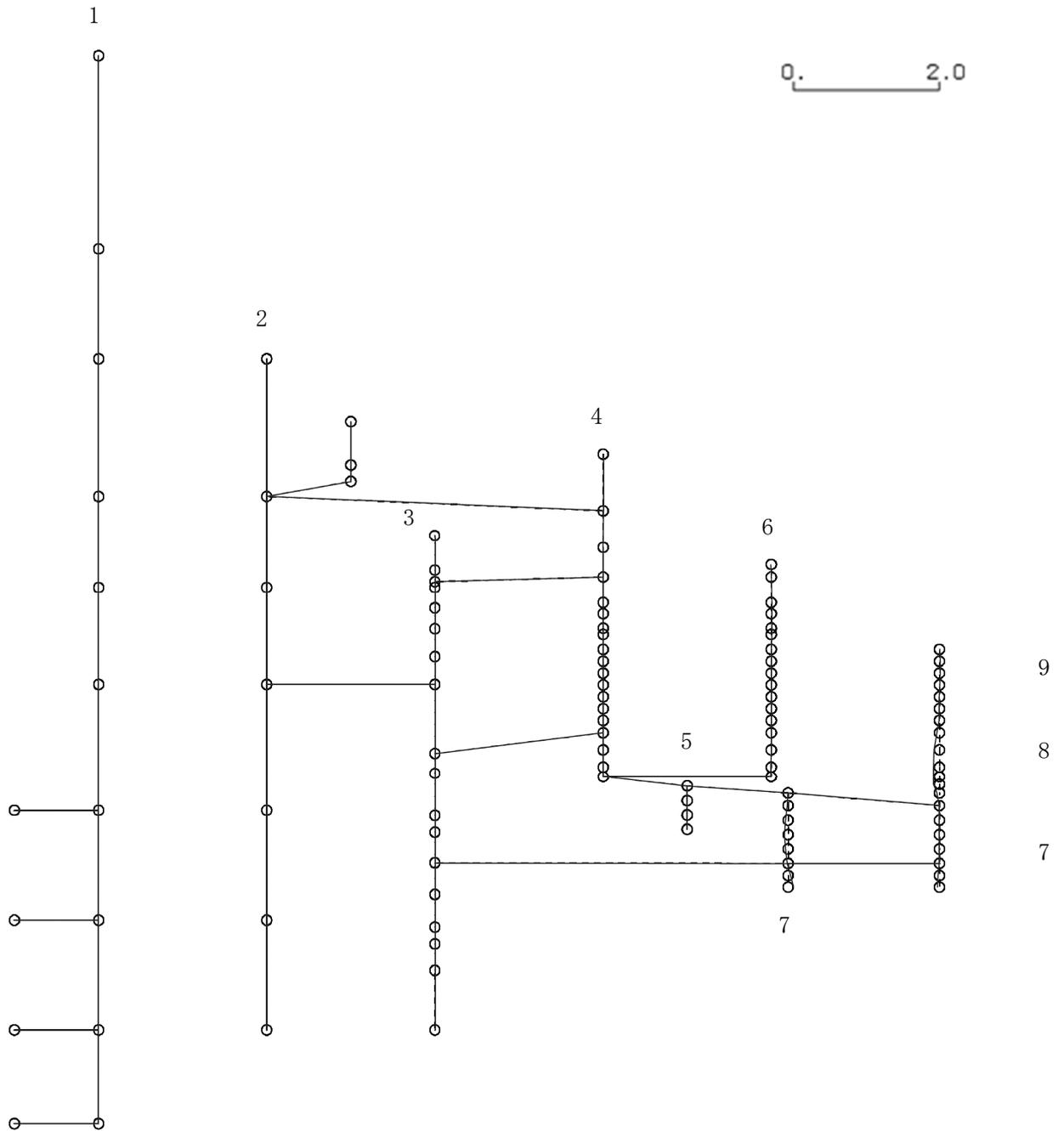
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-221 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.078



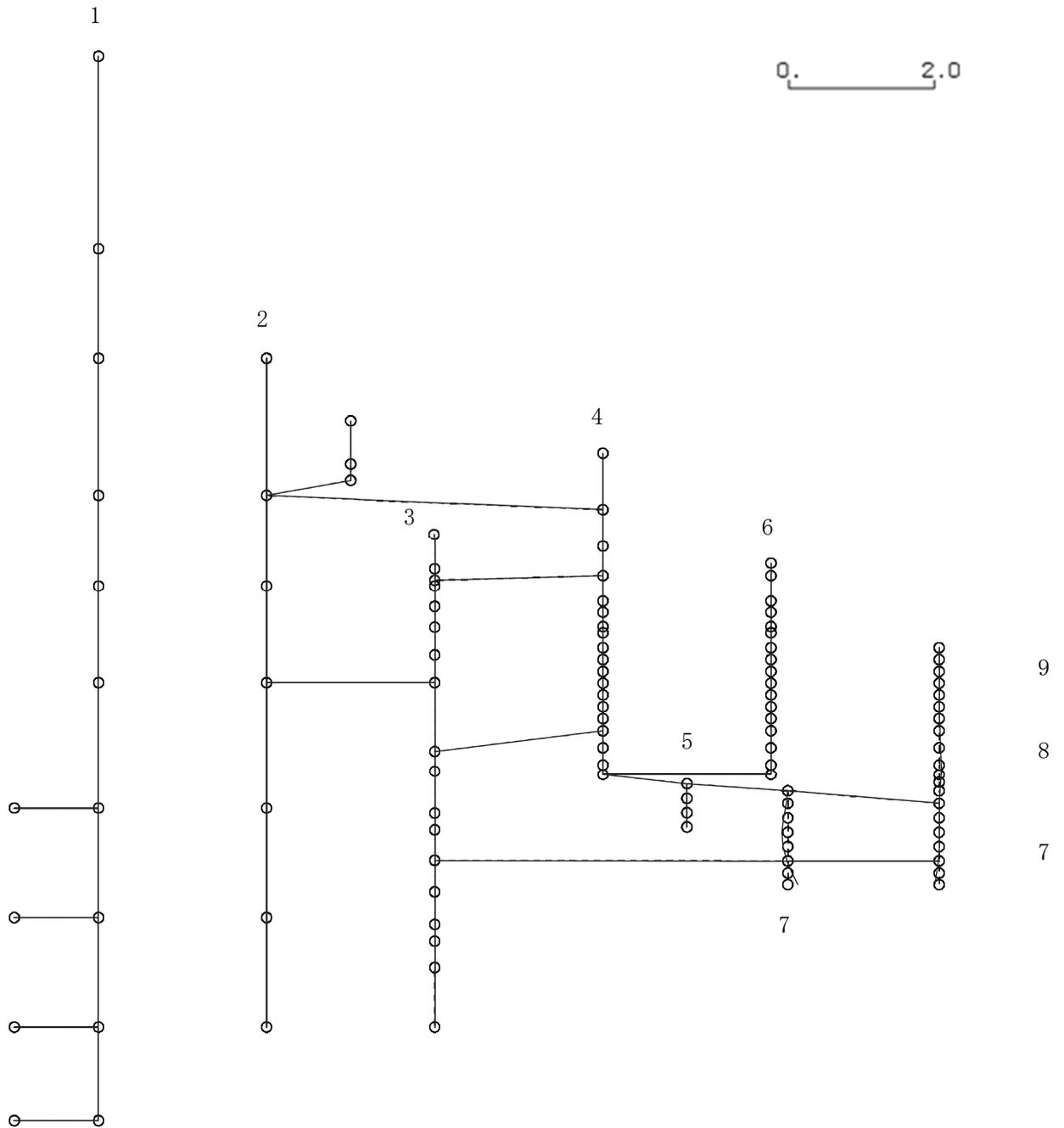
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-222 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.125



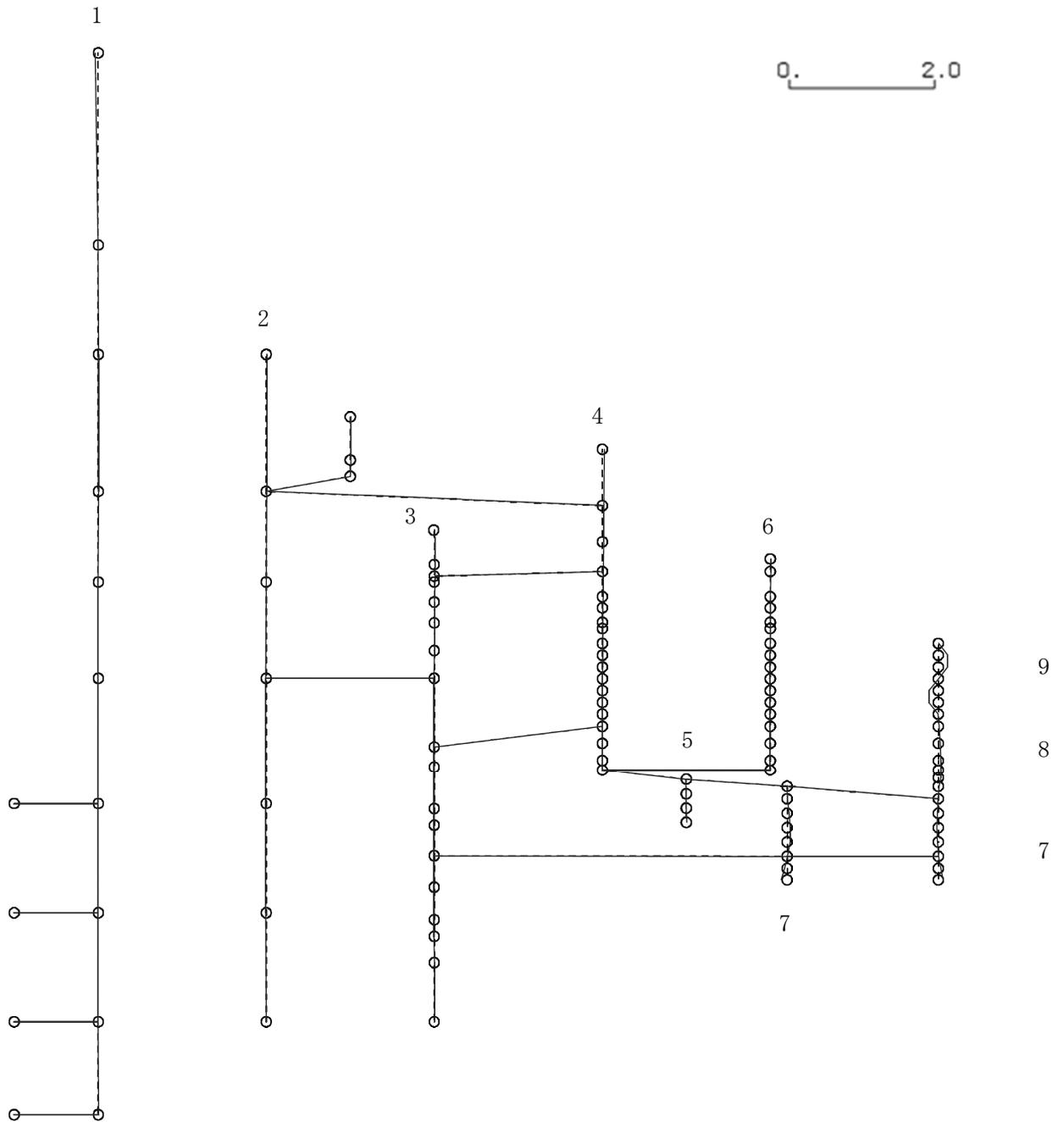
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-223 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.185



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-224 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.174

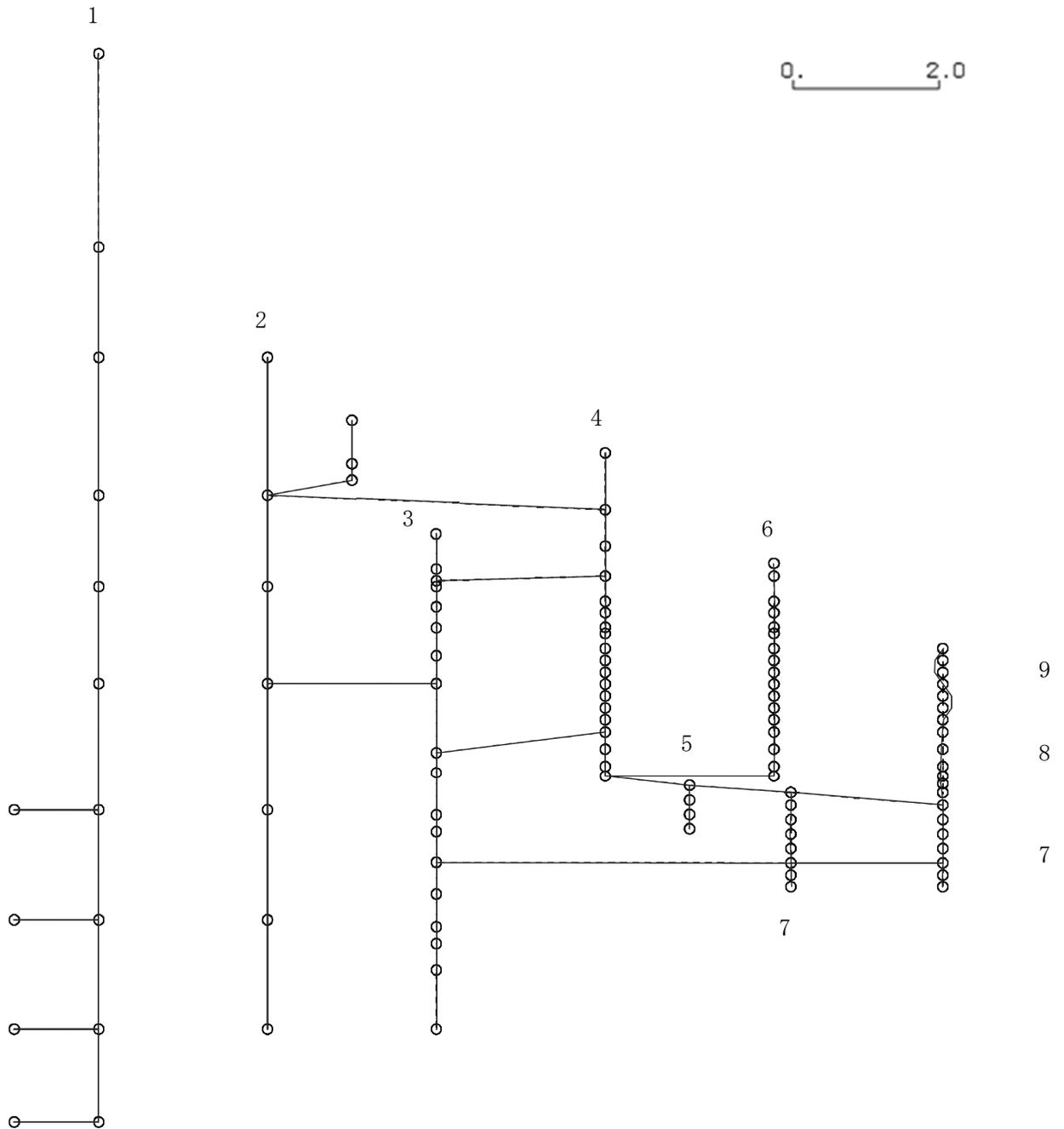
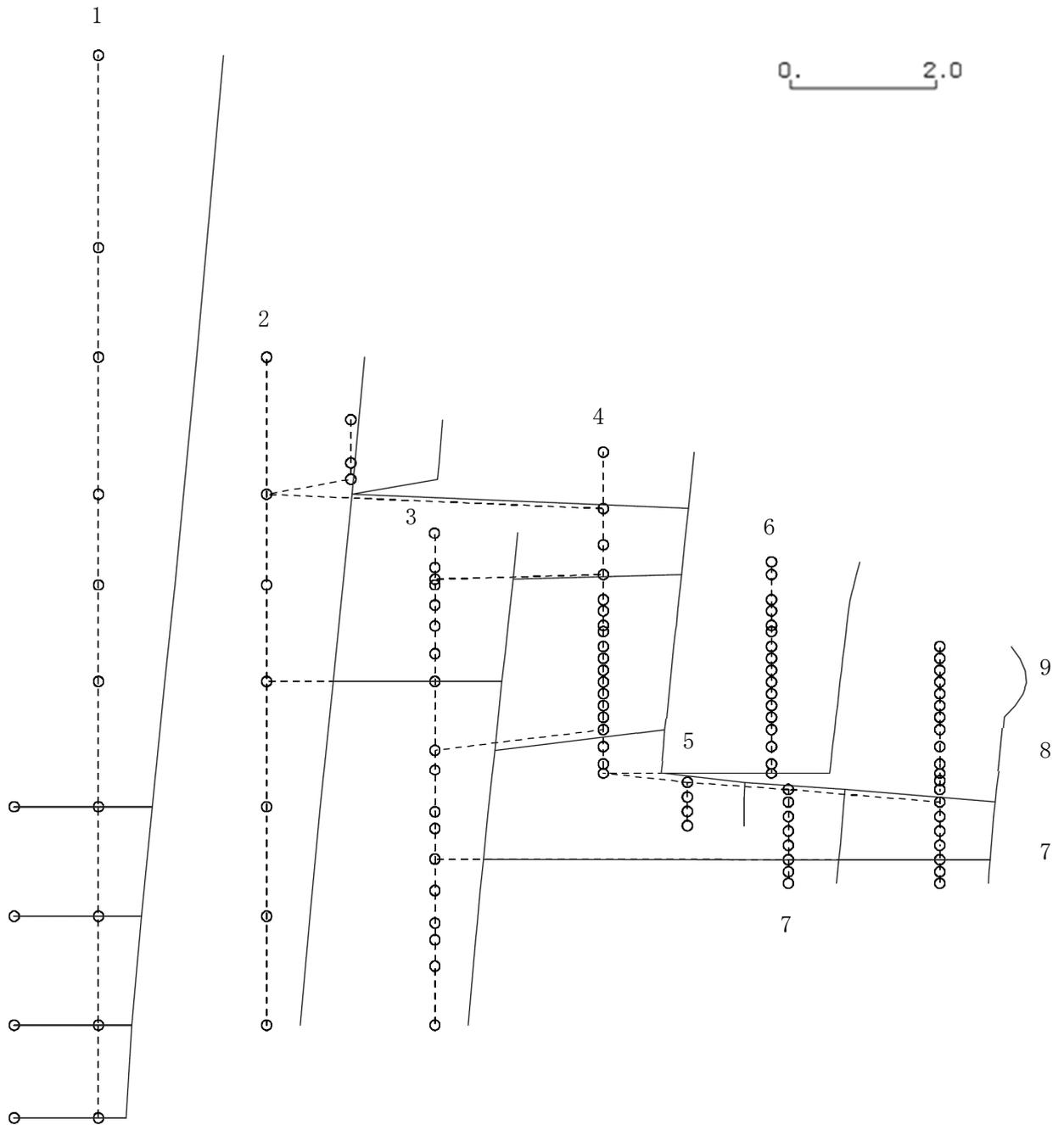


図 4-225 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.416 刺激係数 ; 1.550



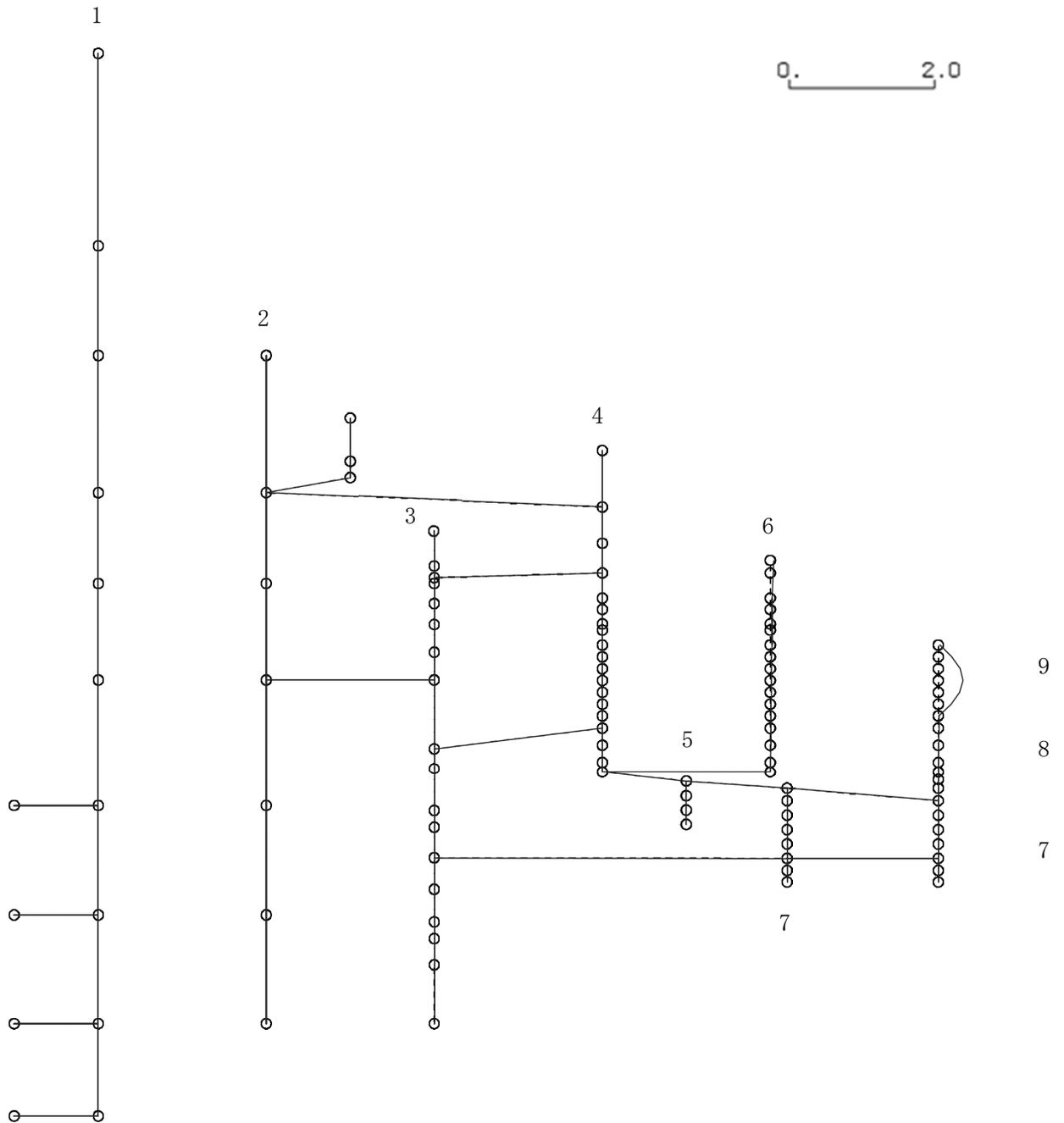
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-226 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Sd=8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.310



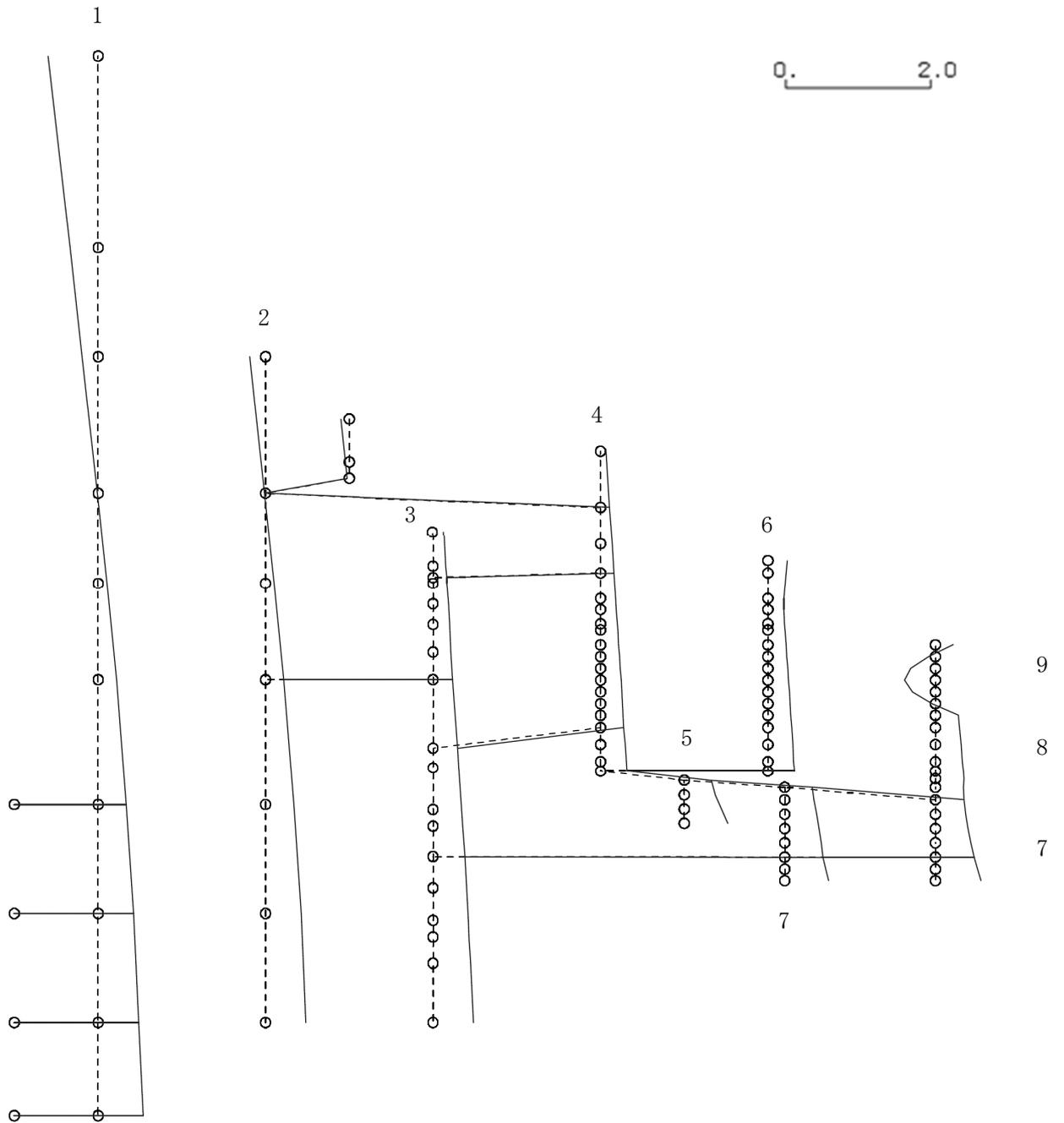
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-227 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.185 刺激係数 ; 0.624



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-228 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.442

K6 ① VI-2-3-1 R0

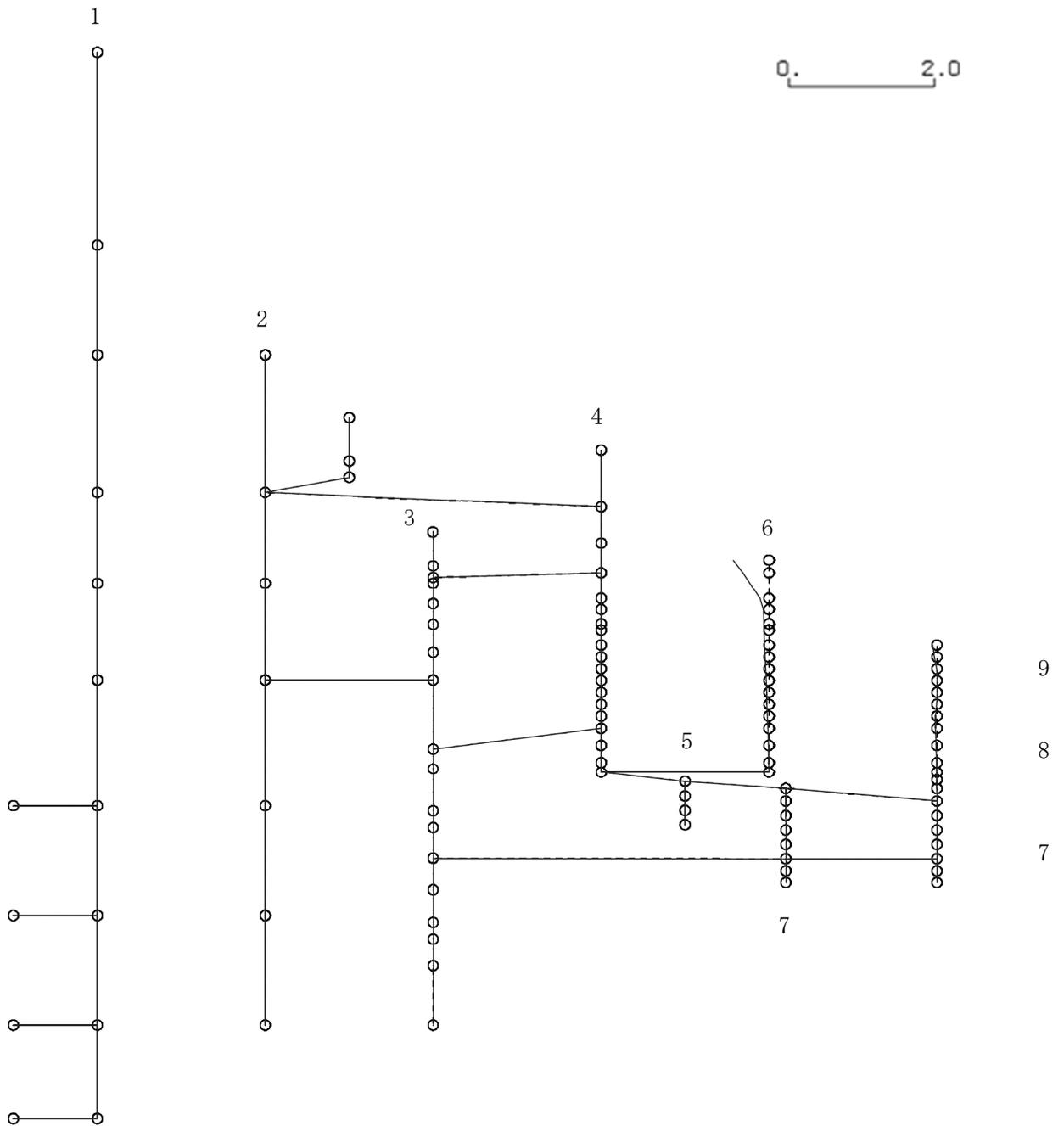


図 4-229 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.259

K6 ① VI-2-3-1 R0

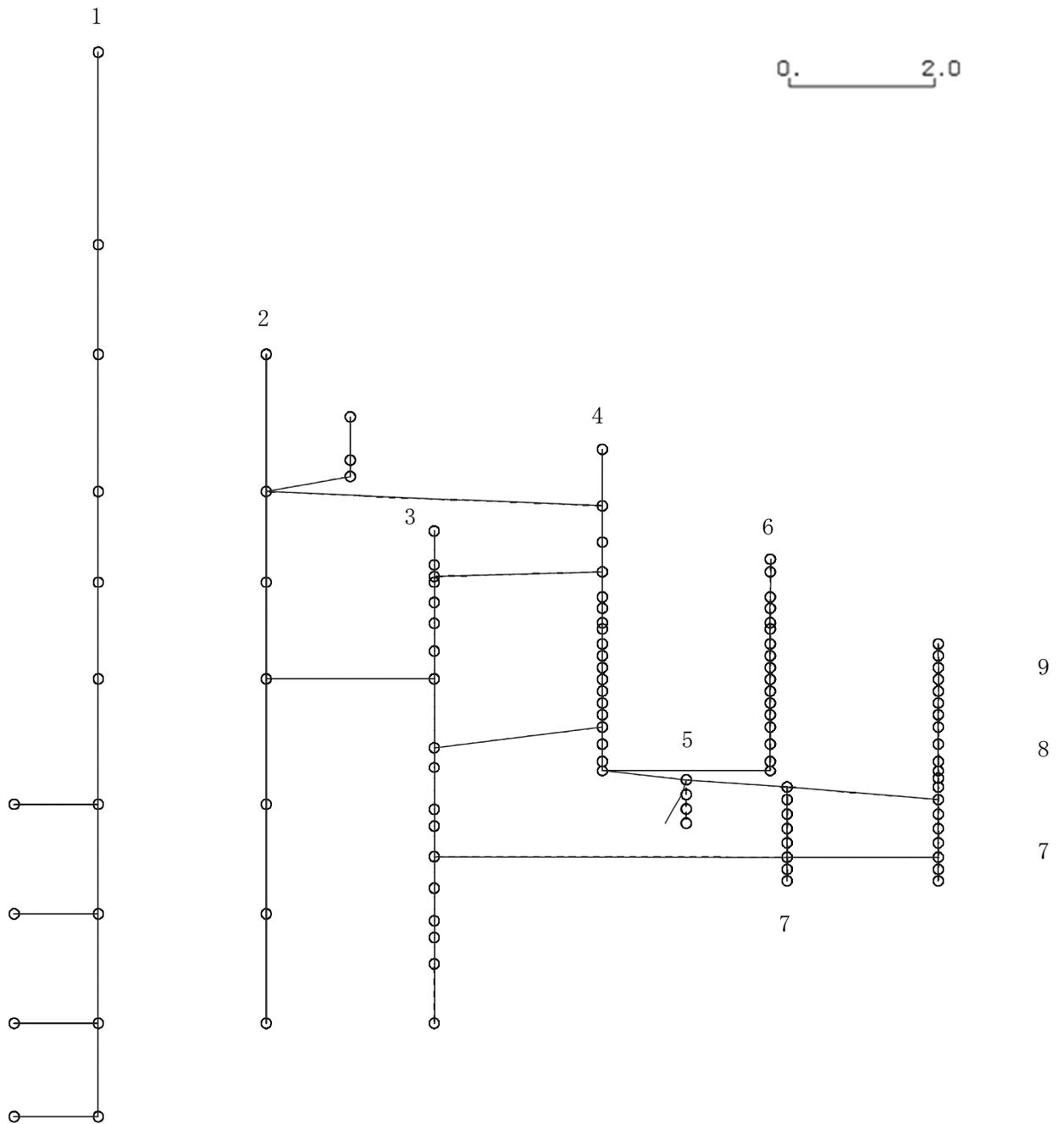


図 4-230 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.127

K6 ① VI-2-3-1 R0

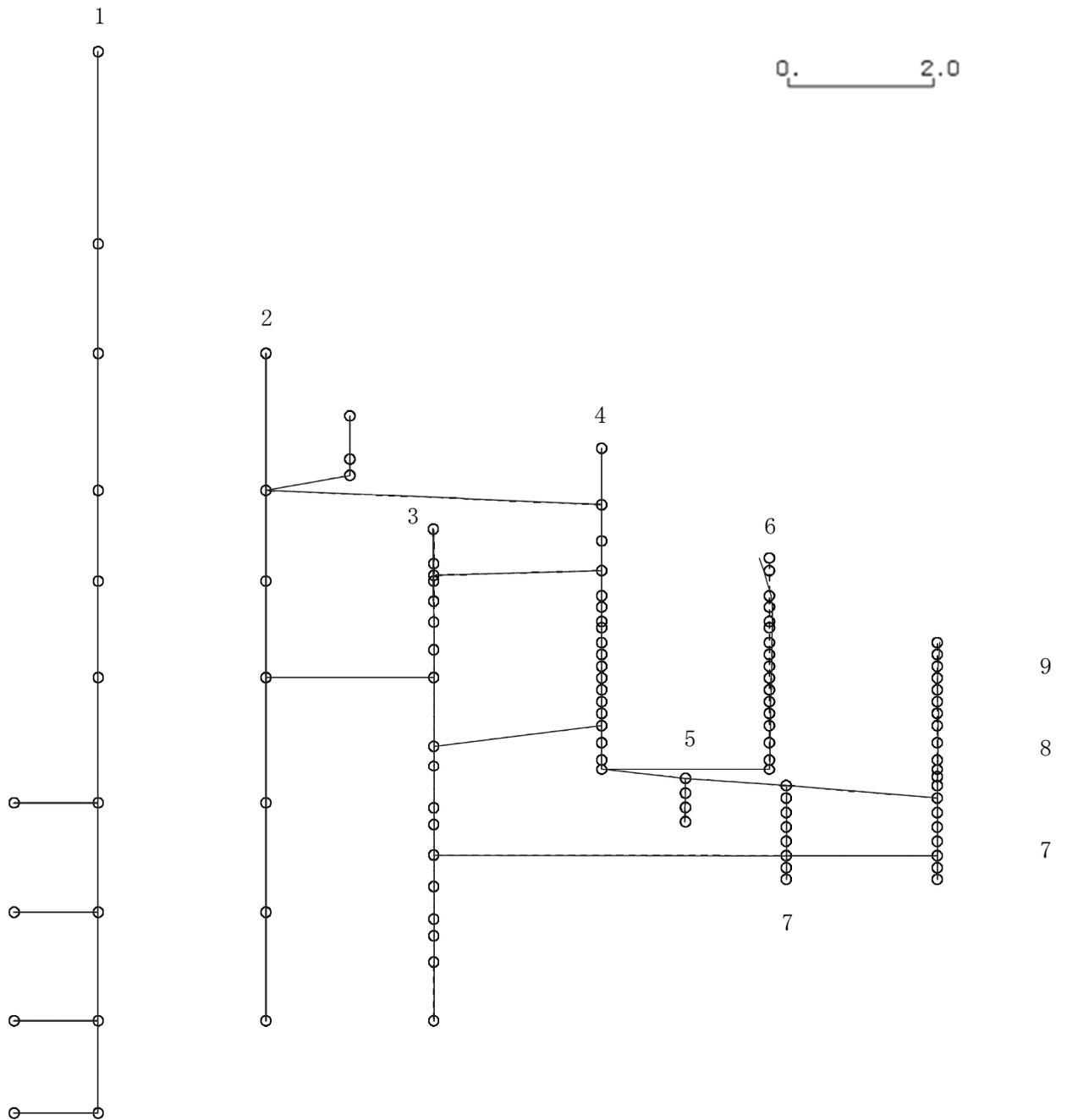
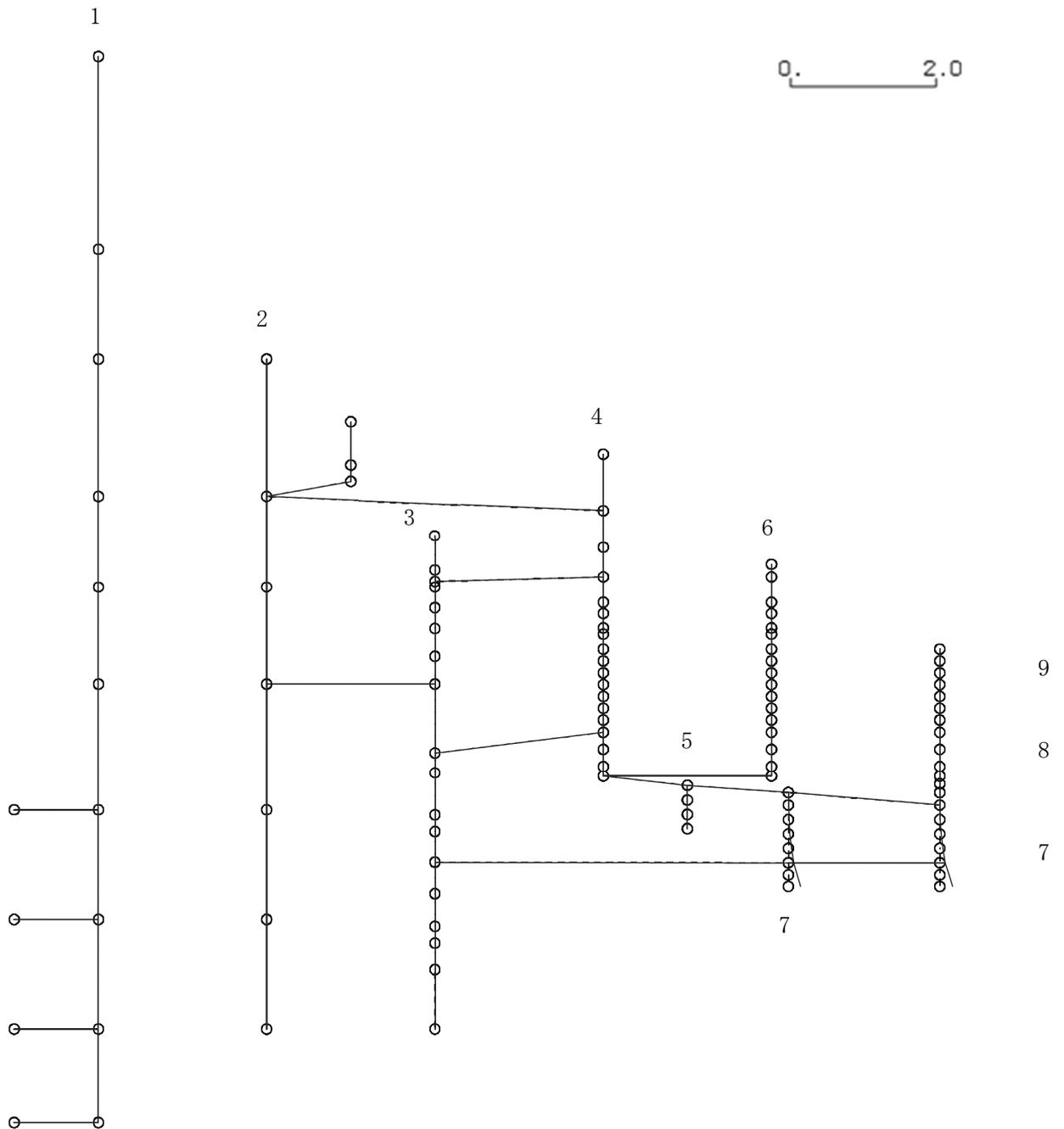


図 4-231 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.160



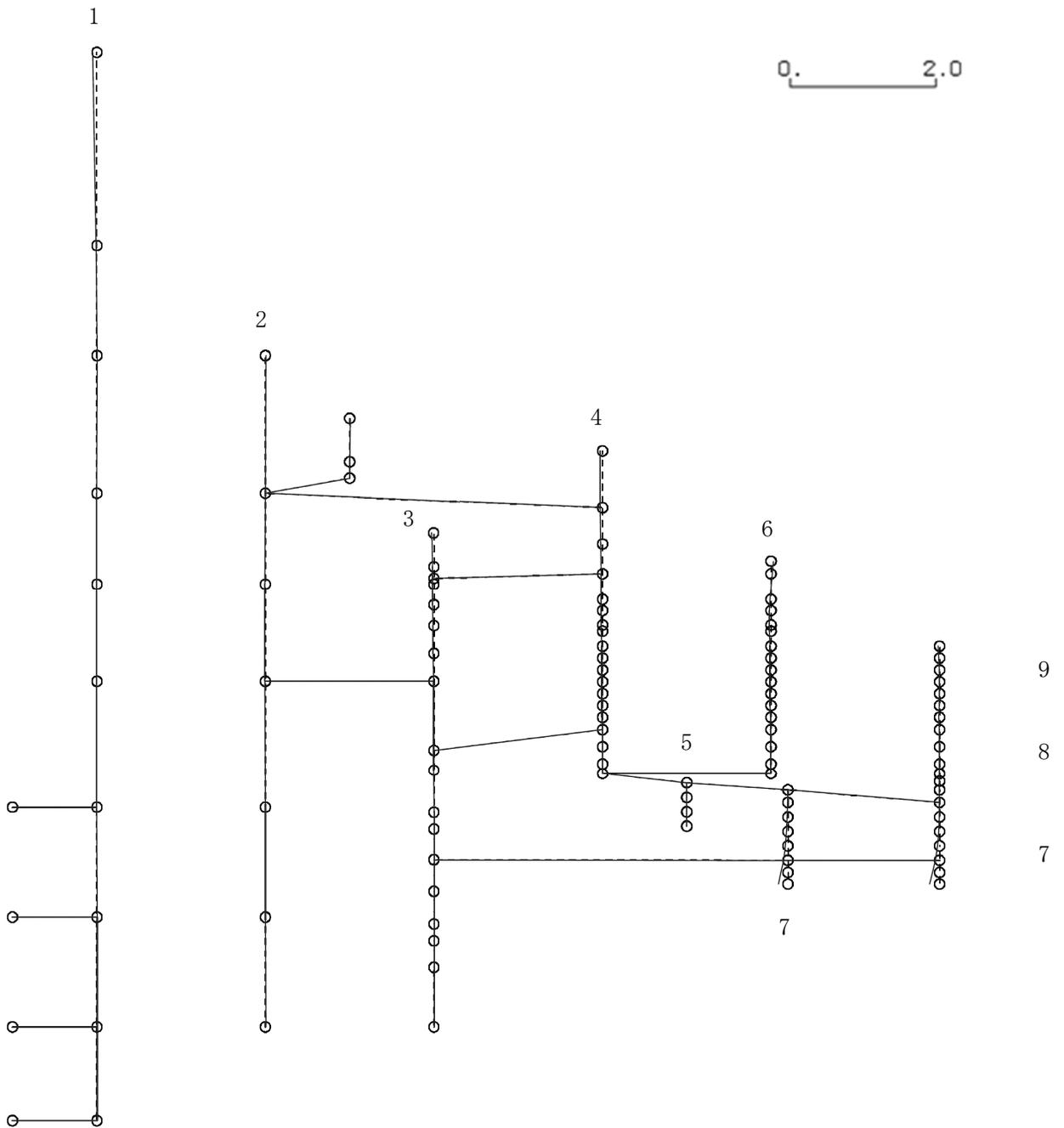
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-232 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; 0.127



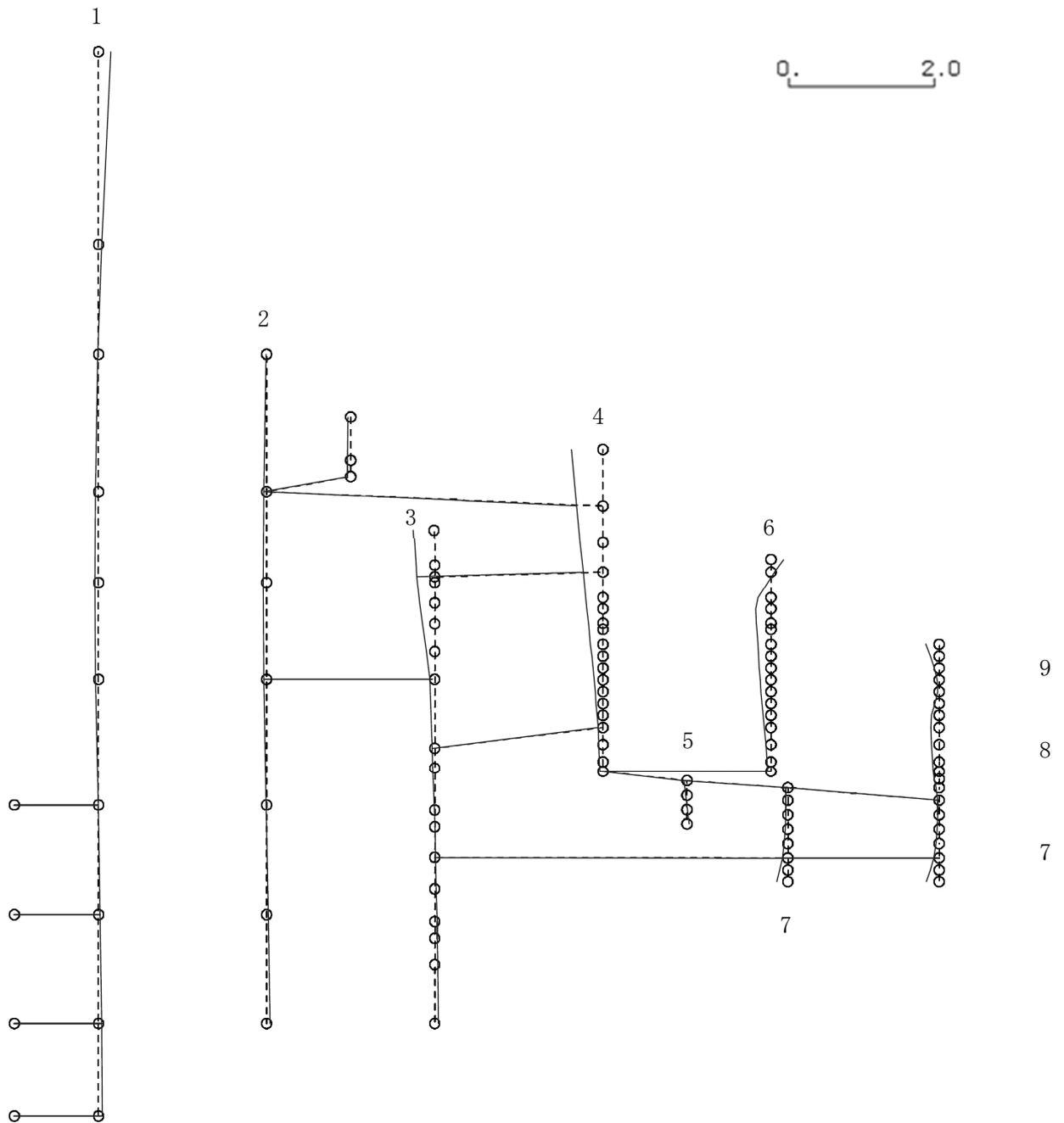
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-233 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.390



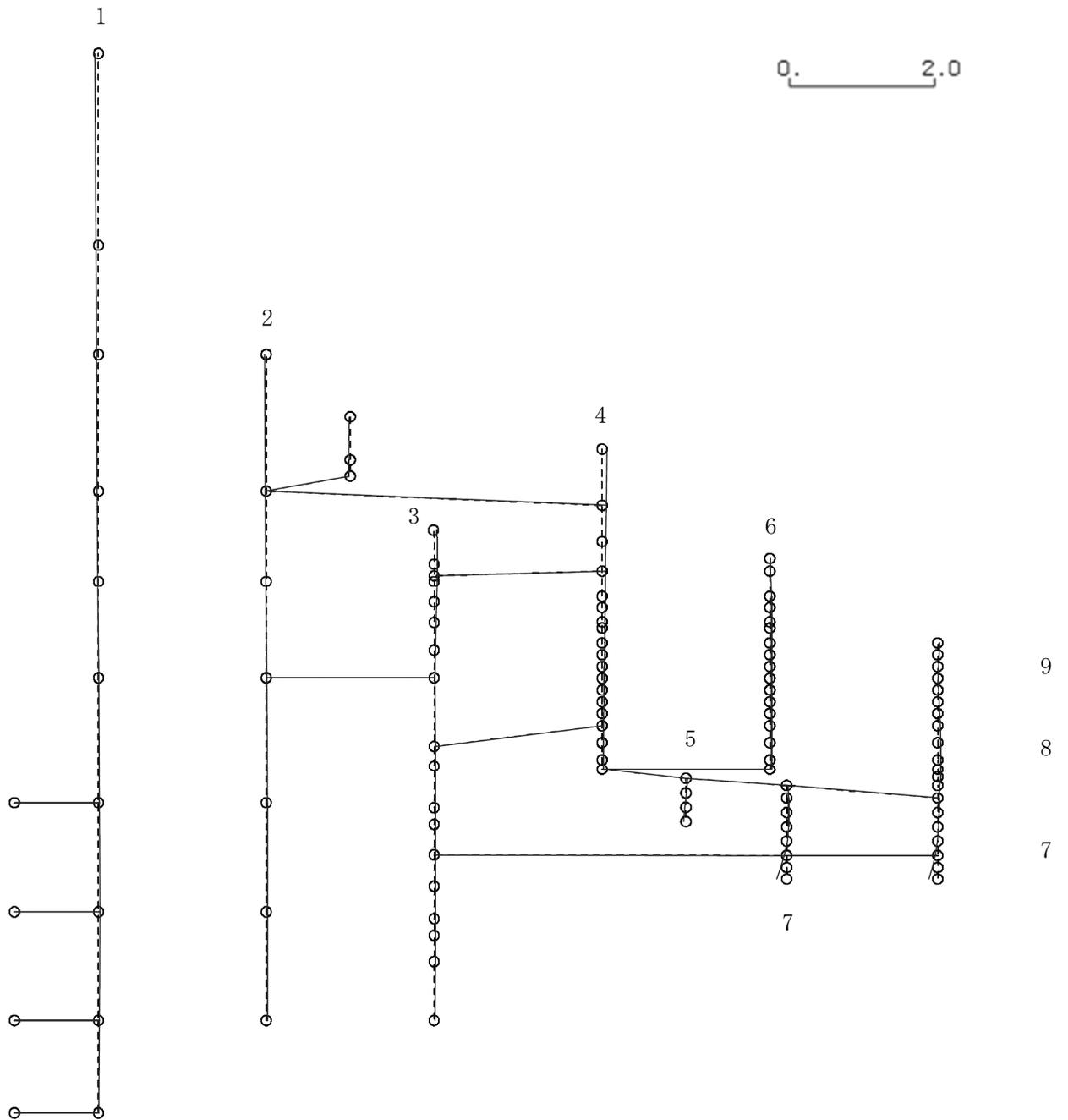
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-234 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.125



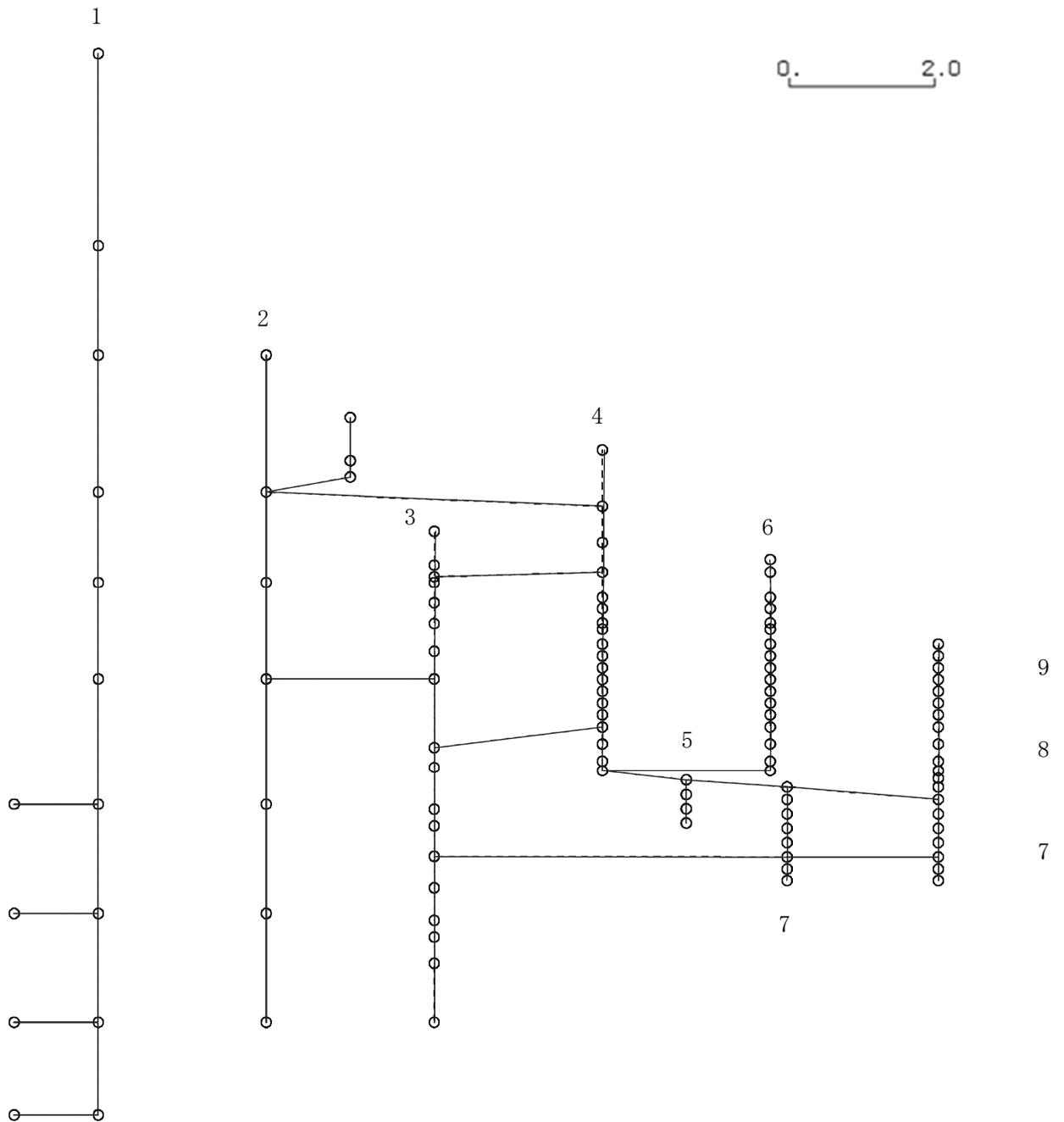
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-235 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.027



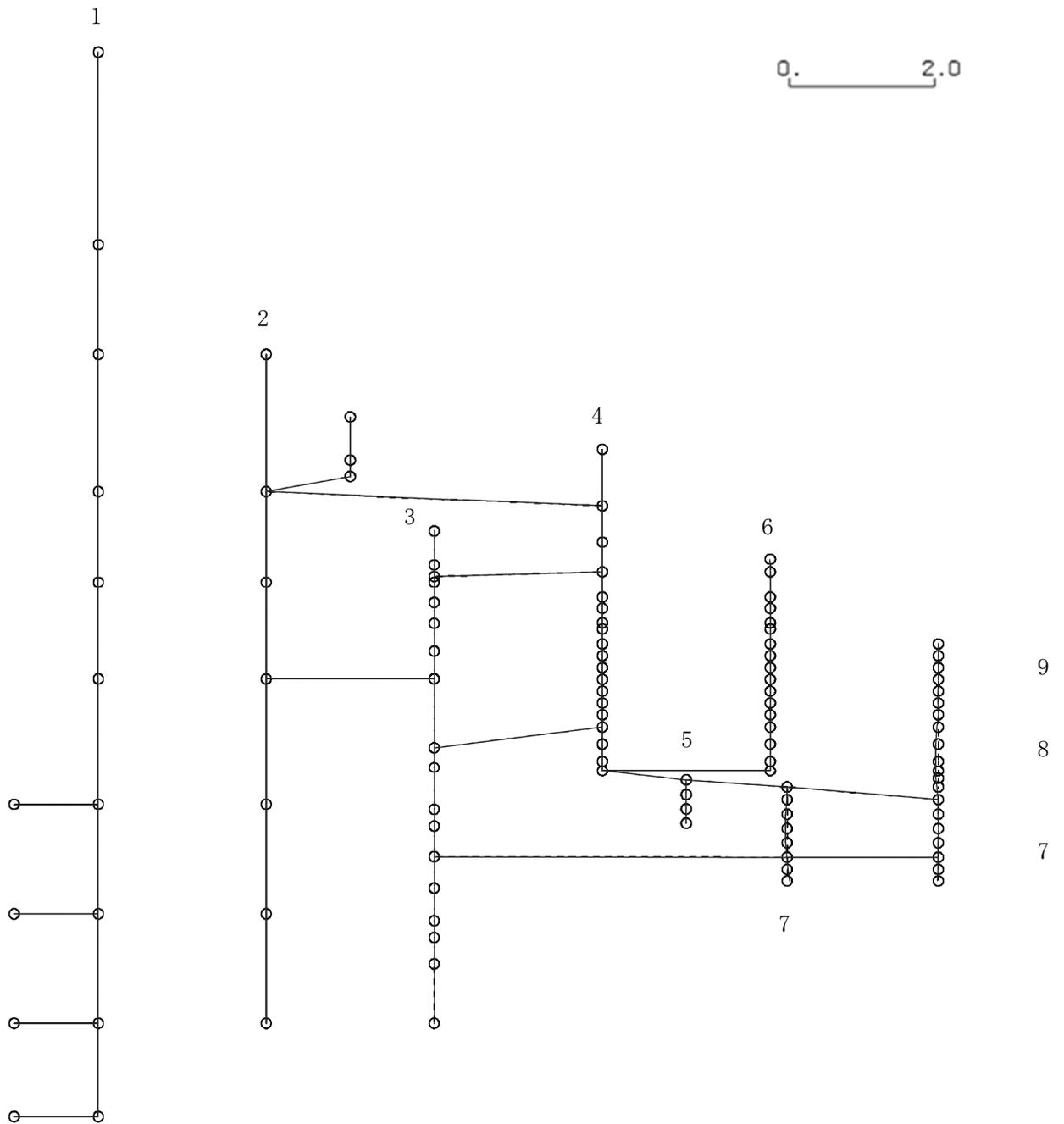
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-236 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.035



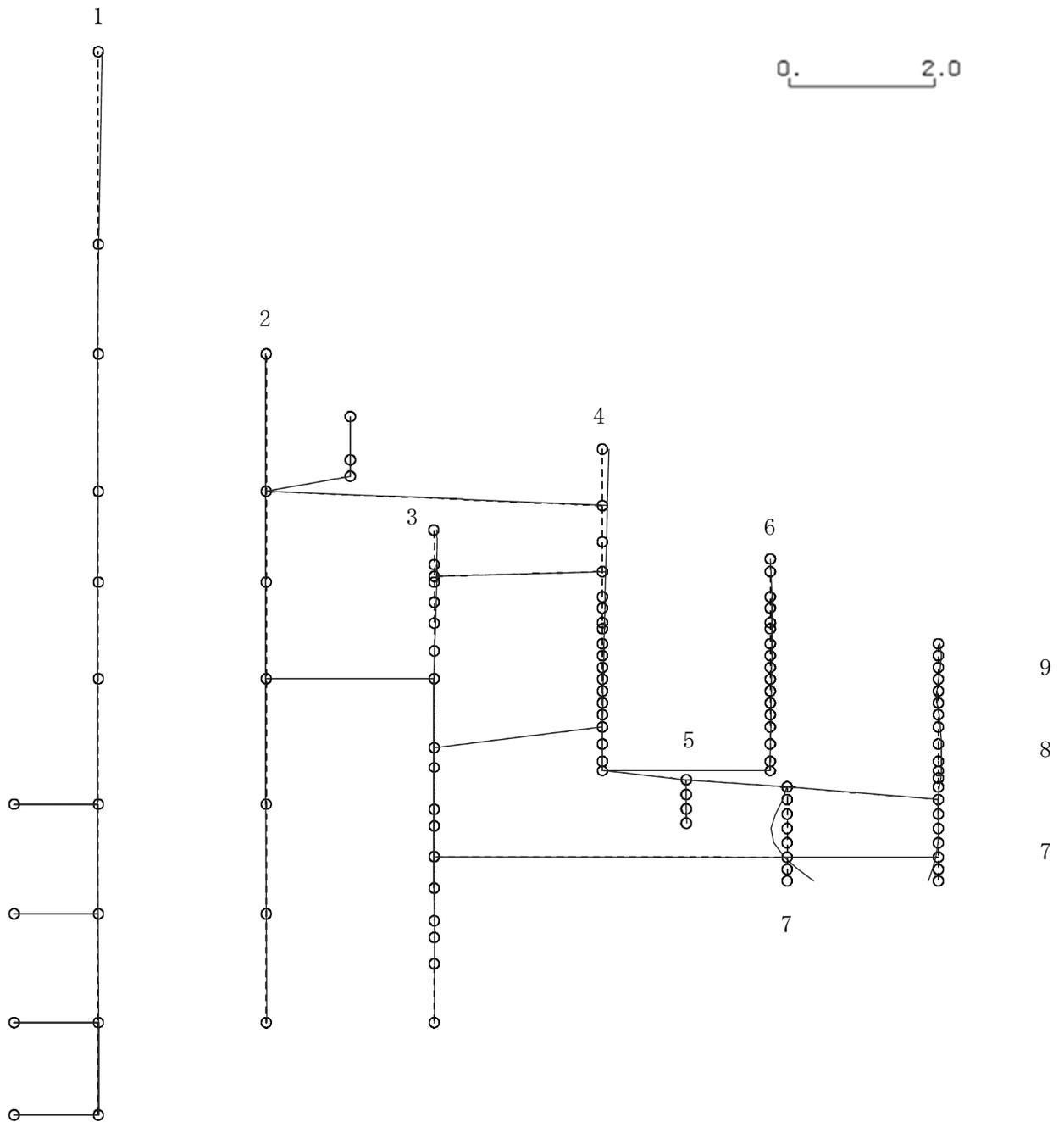
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-237 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.326



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-238 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.218

K6 ① VI-2-3-1 R0

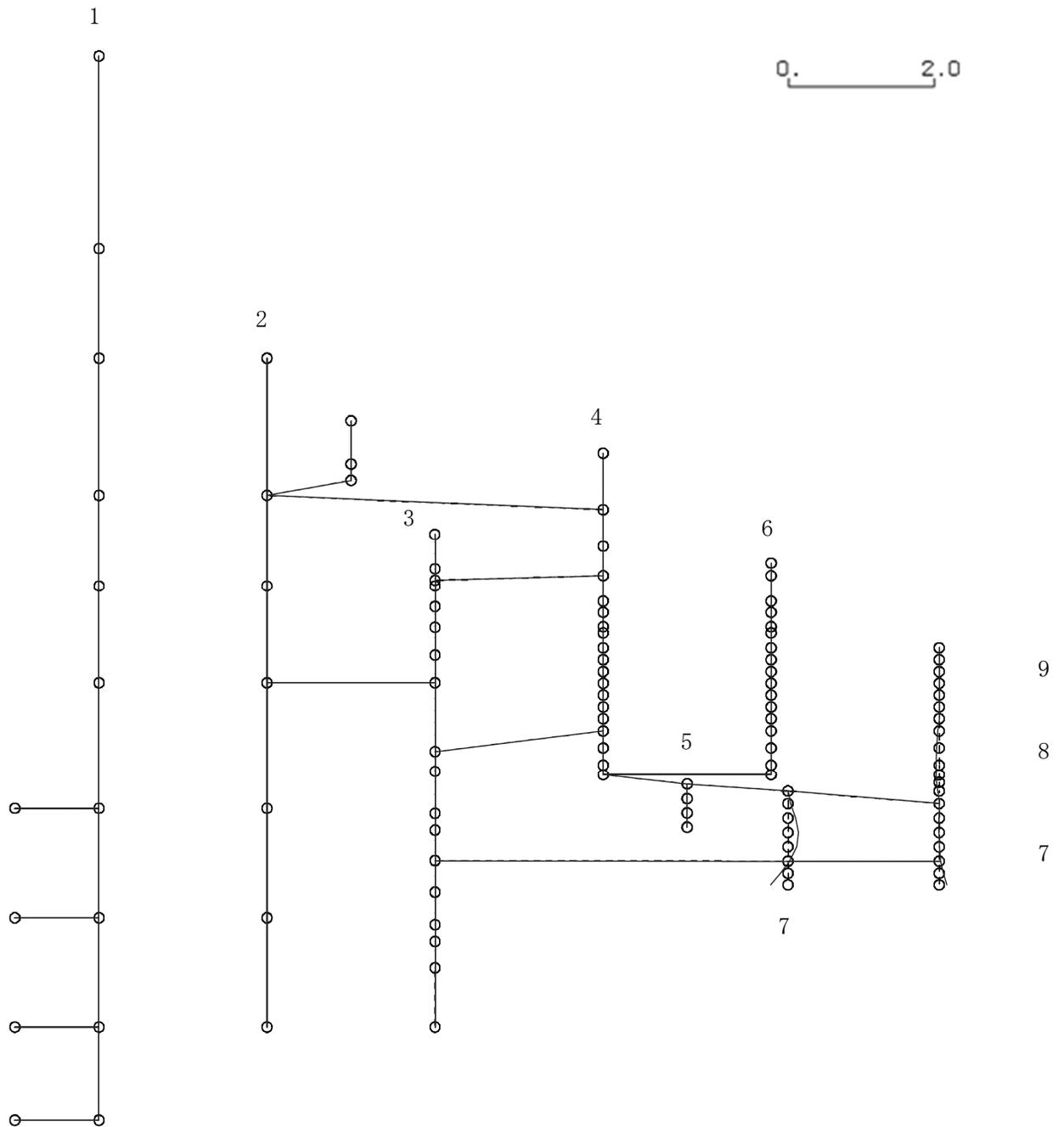


図 4-239 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.010

K6 ① VI-2-3-1 R0

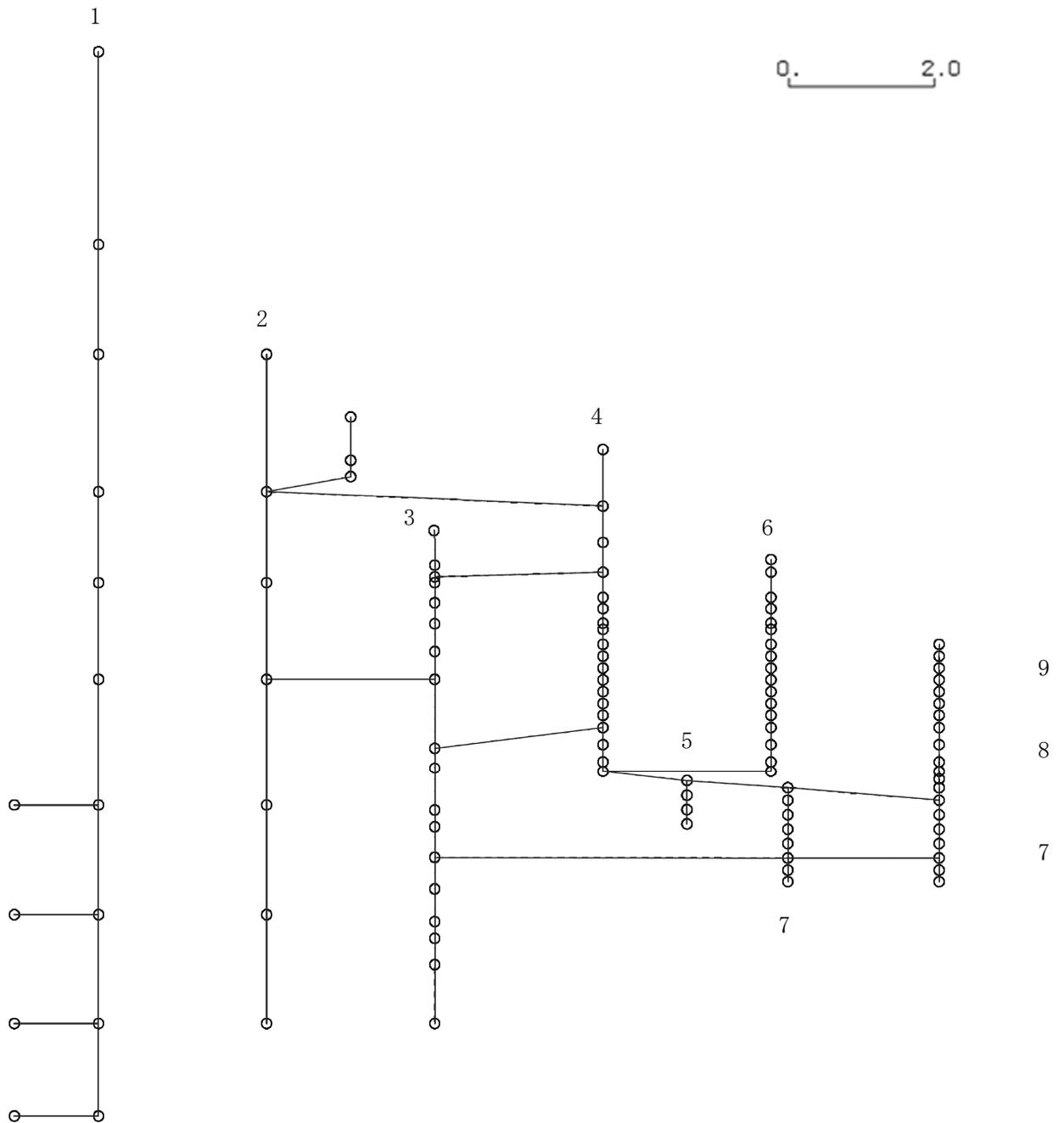


図 4-240 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.304

K6 ① VI-2-3-1 R0

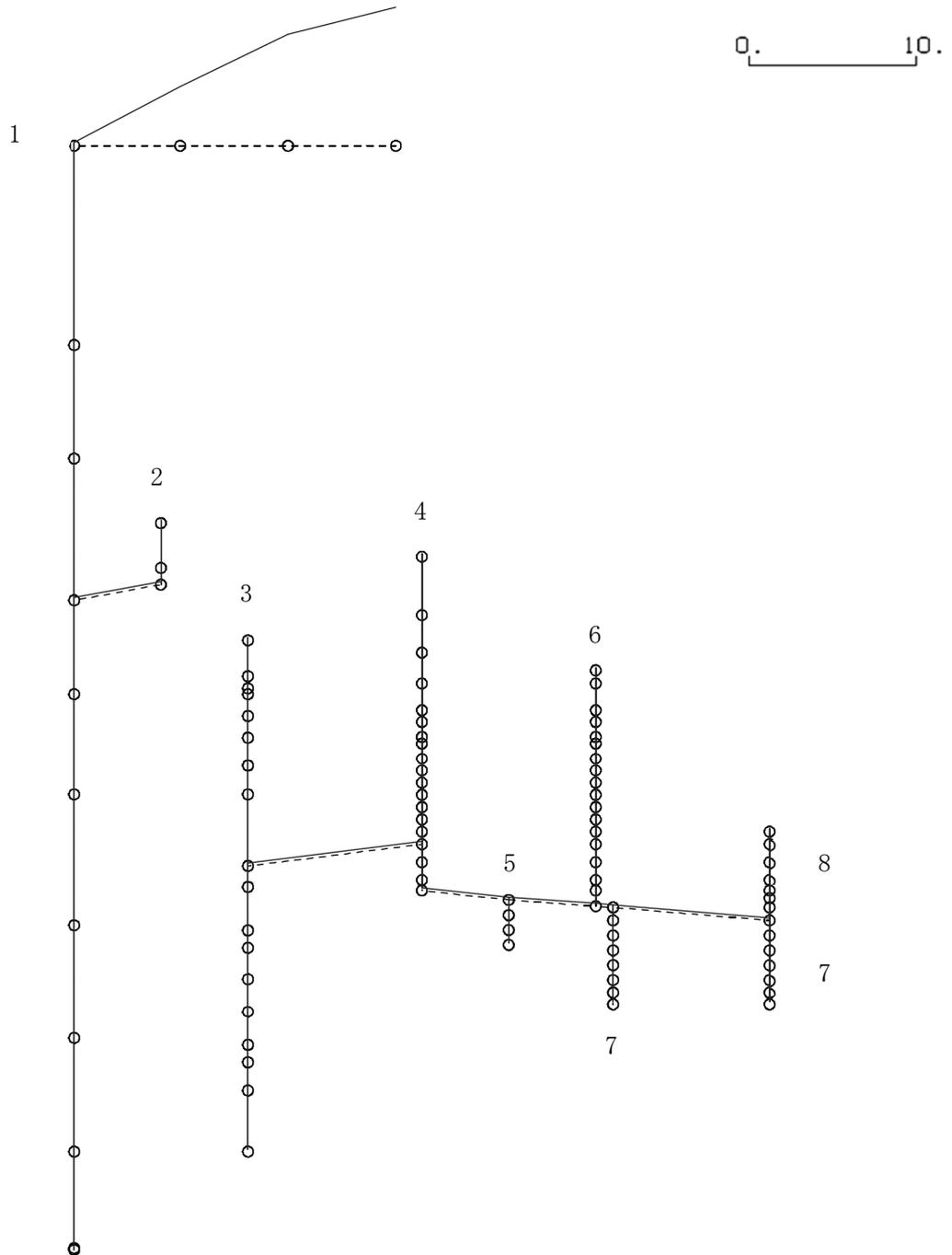


図 4-241 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.253 刺激係数 ; 7.368

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

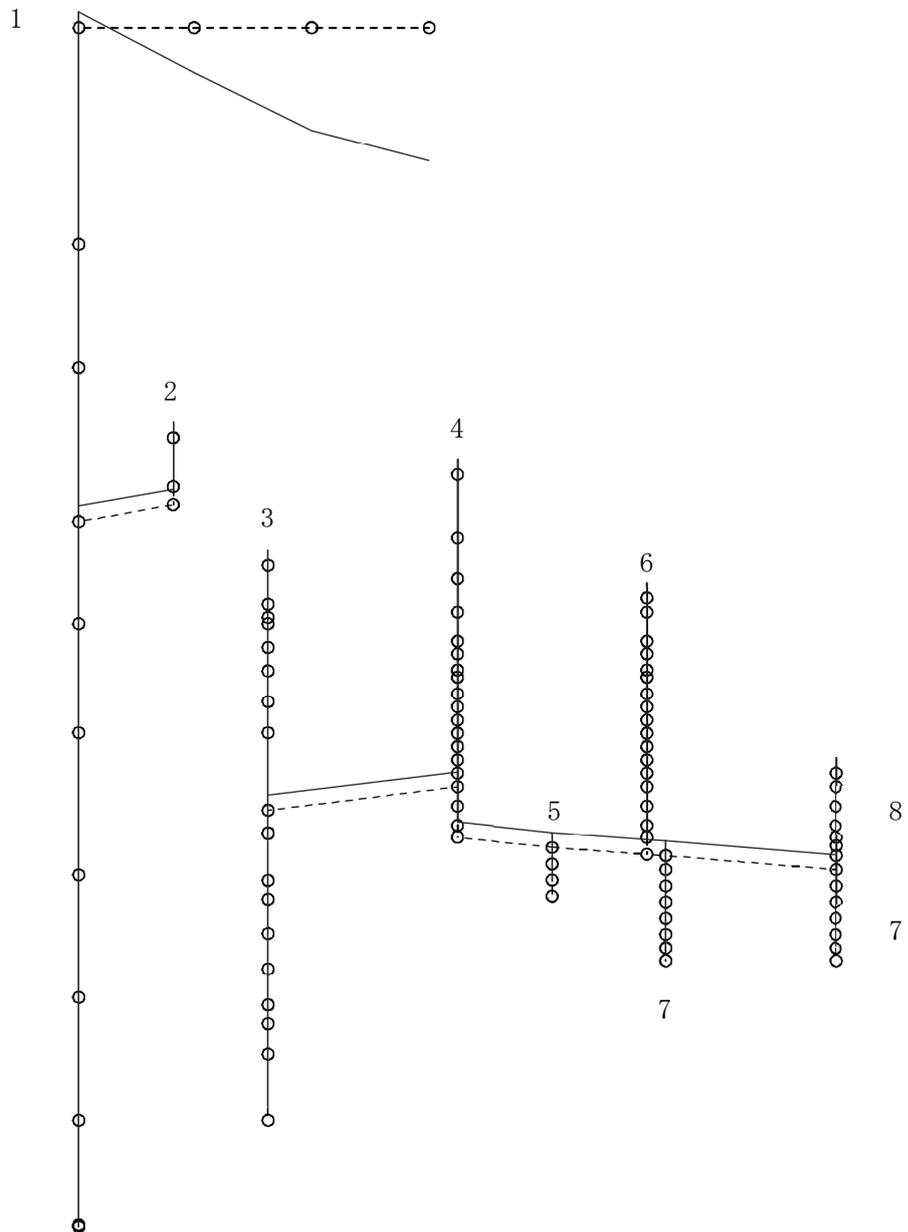


図 4-242 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.101

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

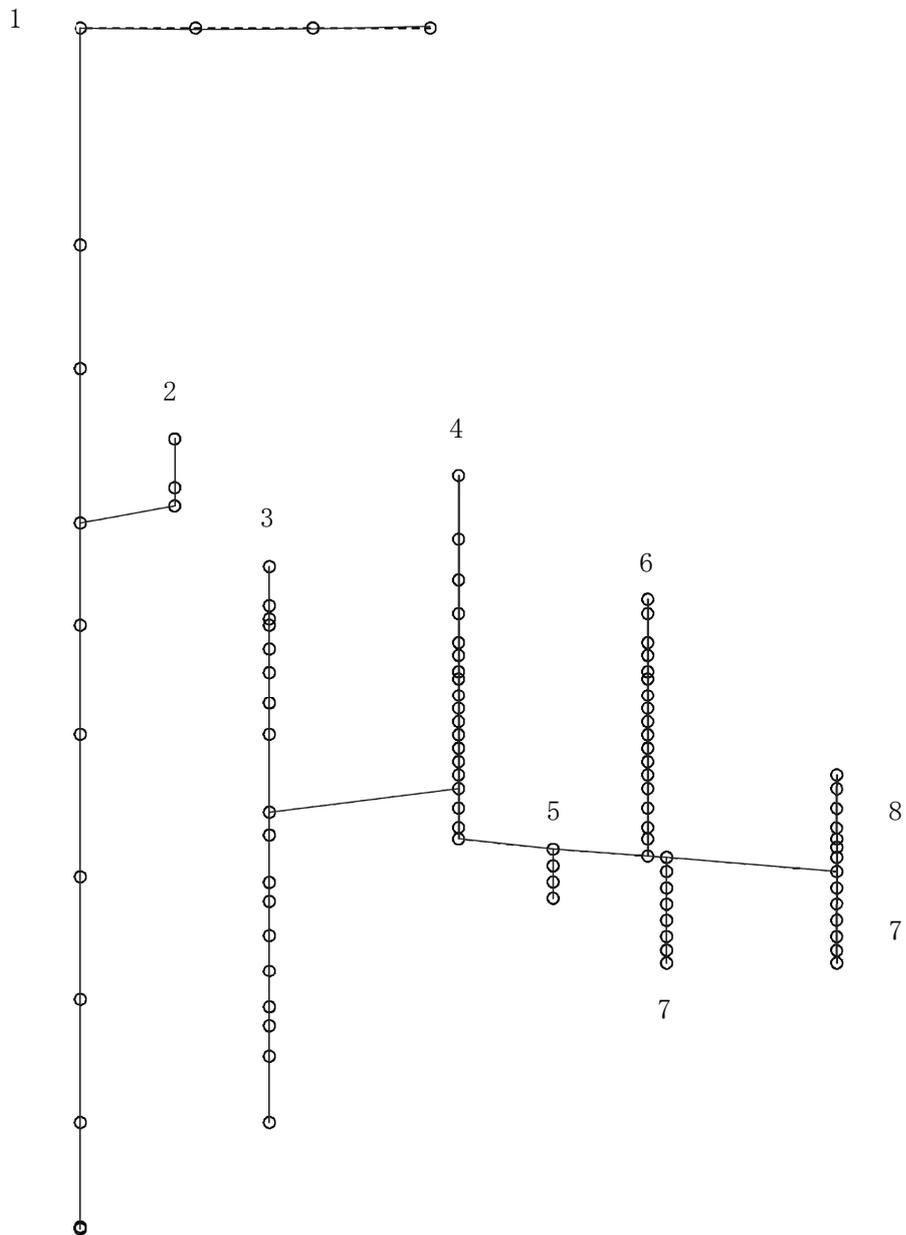


図 4-243 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.132

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

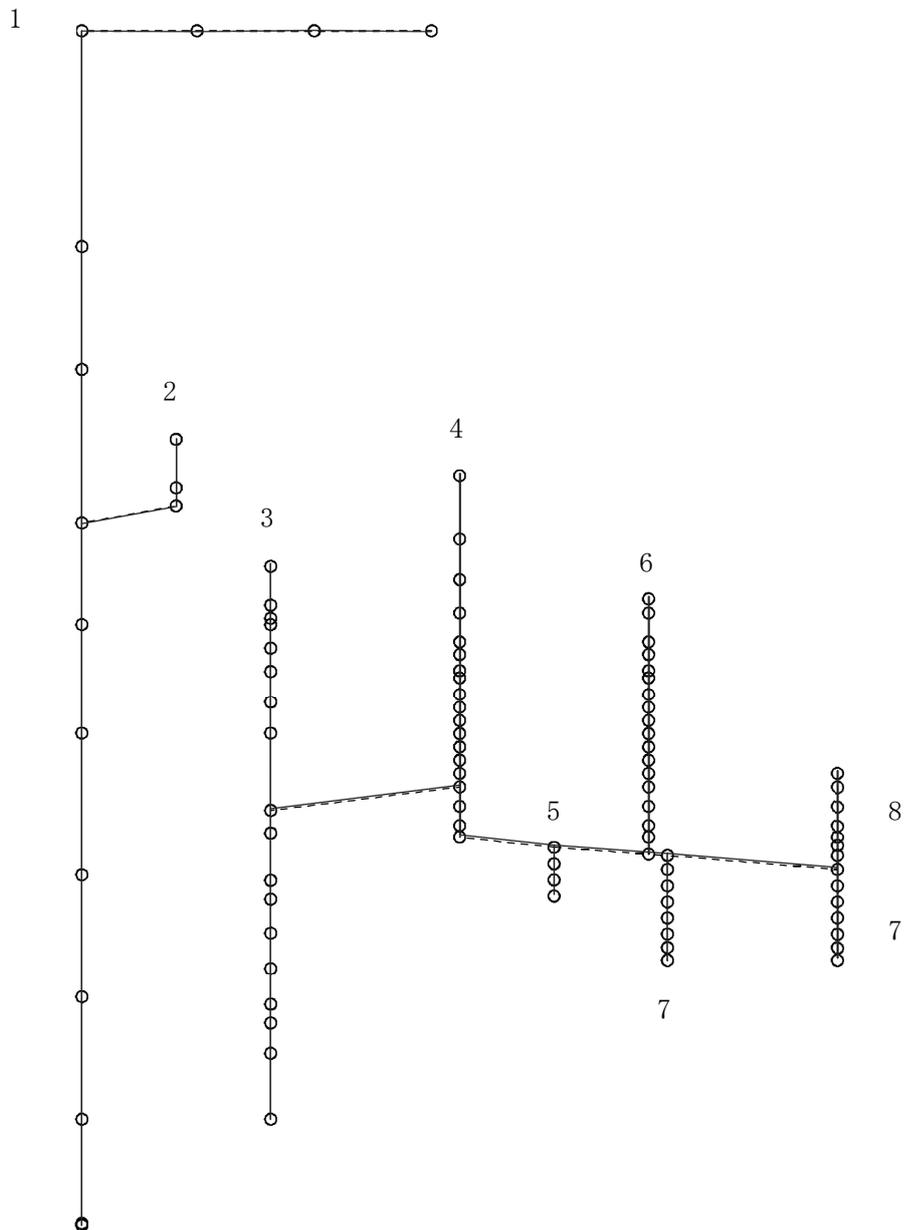


図 4-244 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

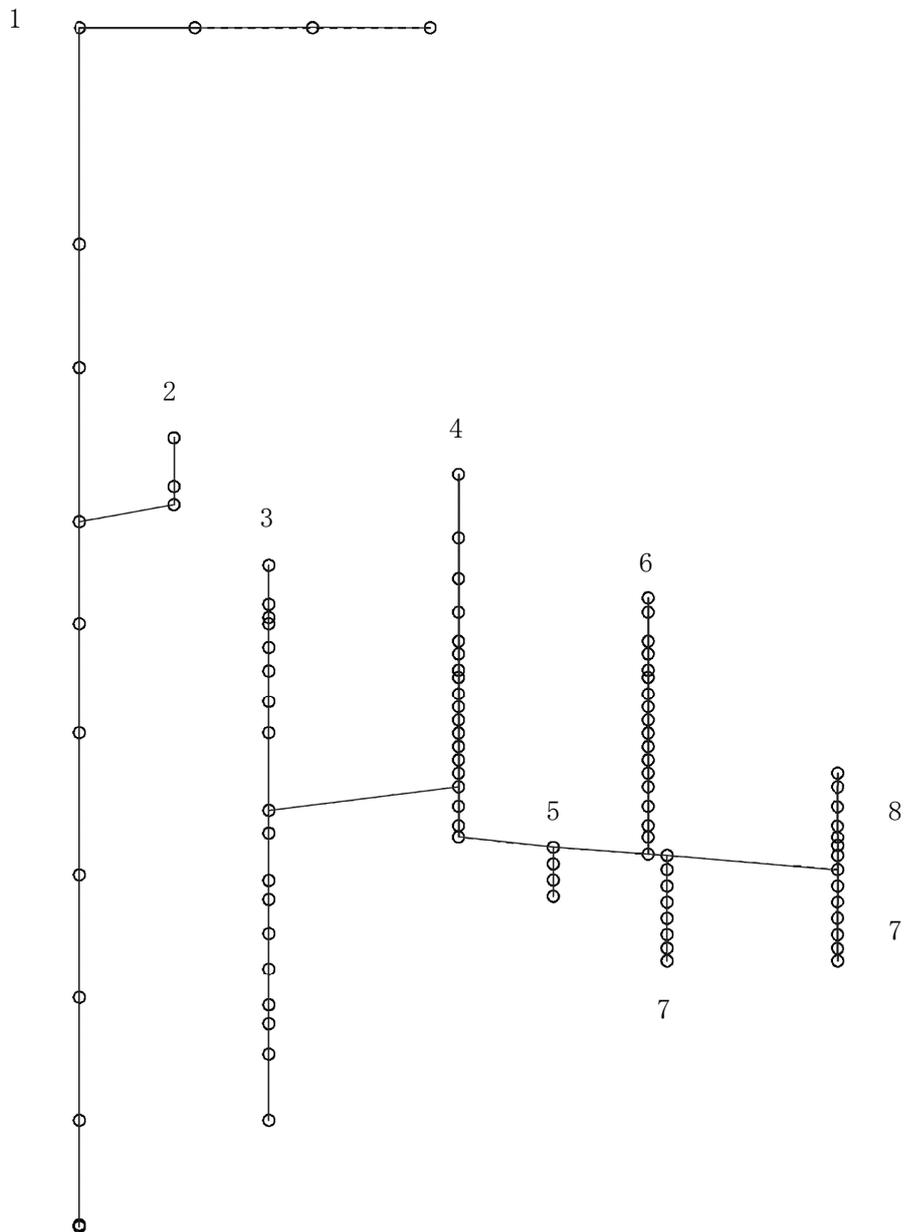
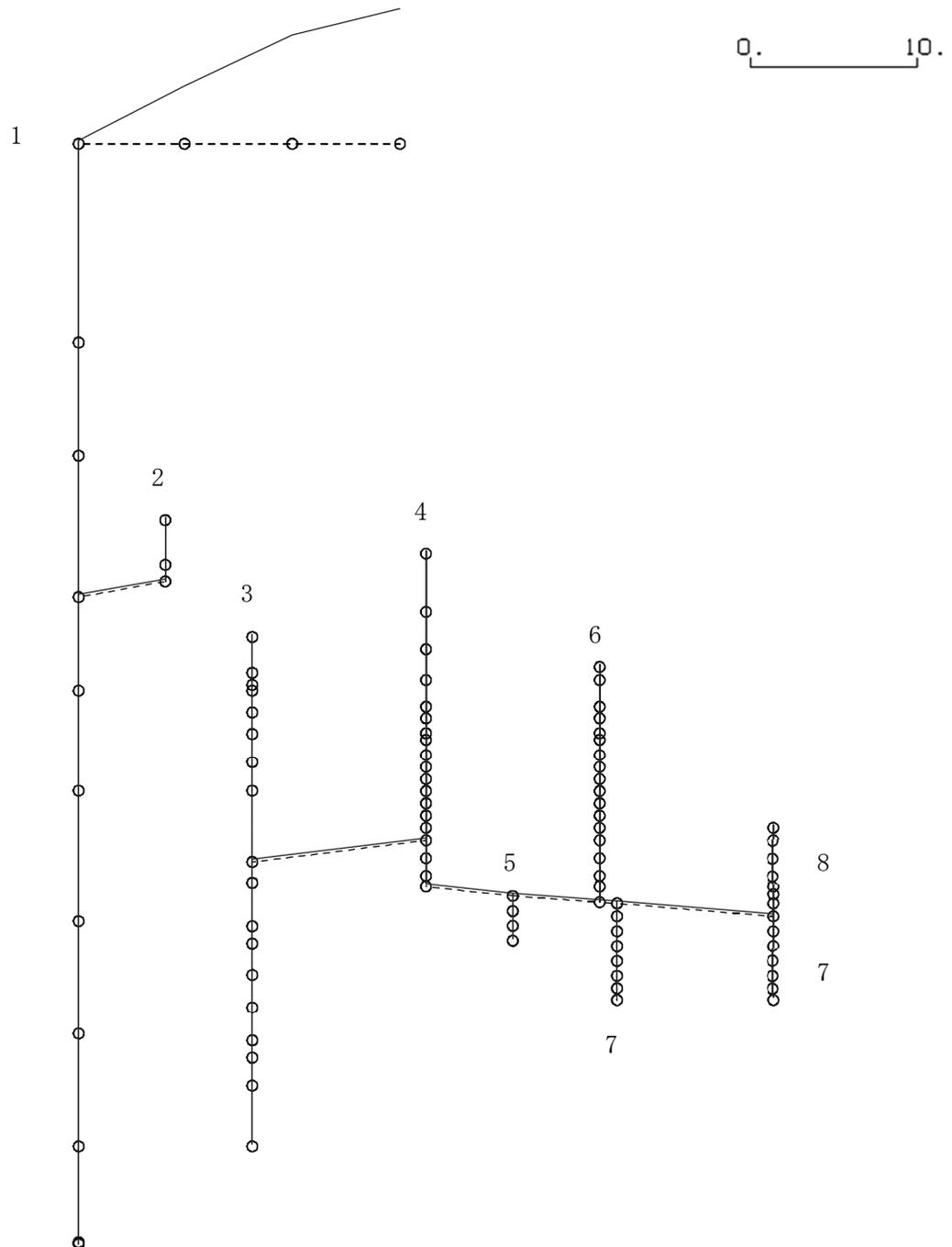


図 4-245 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.107



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-246 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.252 刺激係数 ; 7.172

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

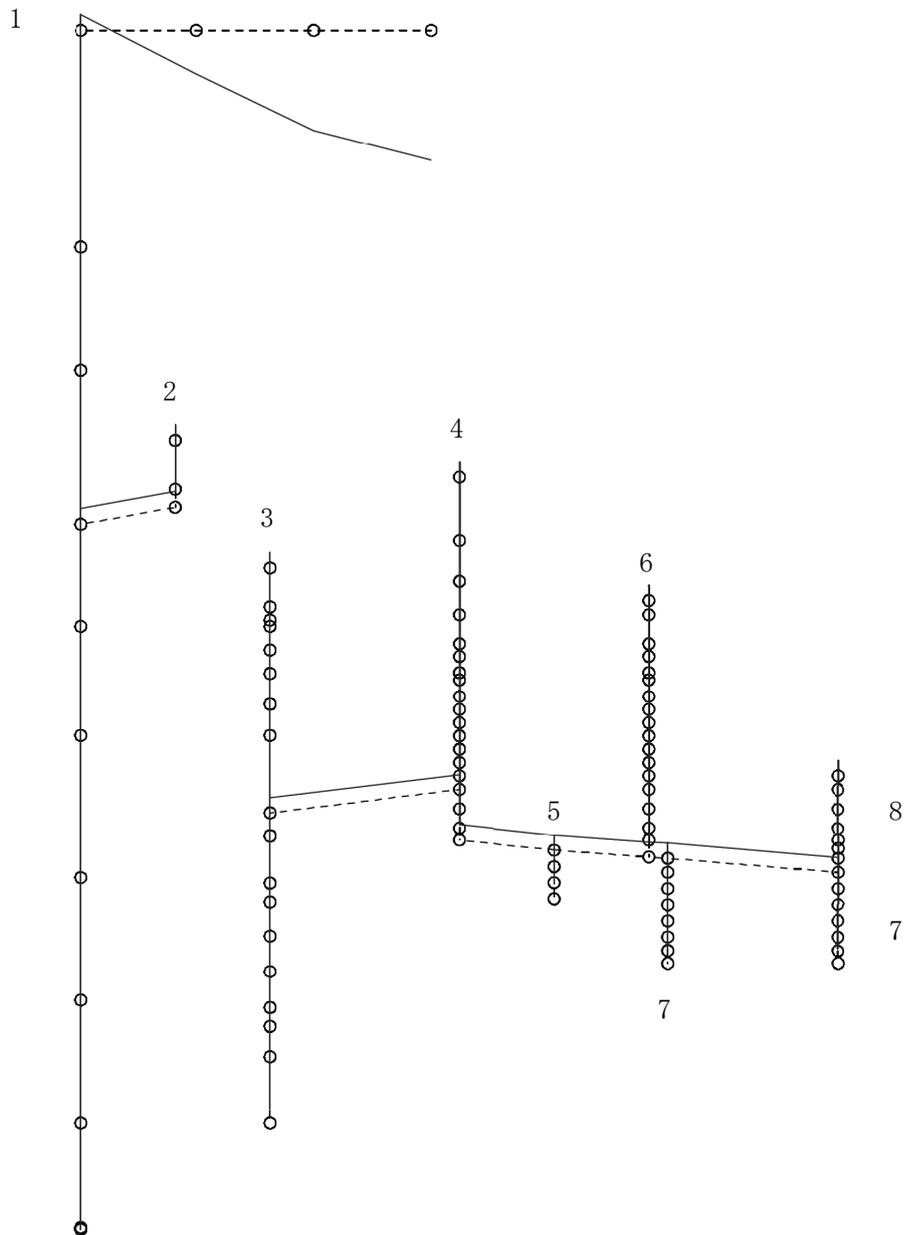


図 4-247 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.102

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

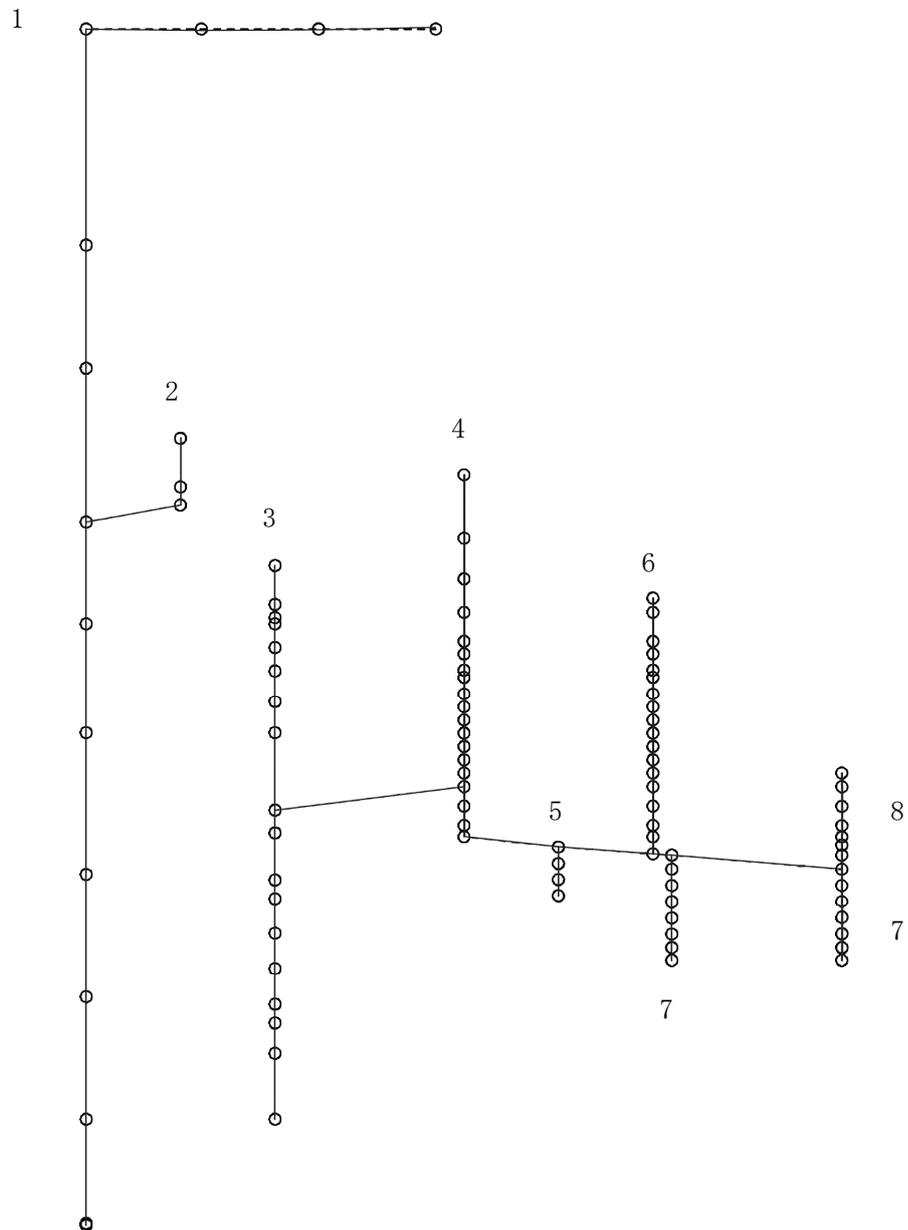


図 4-248 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.133

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

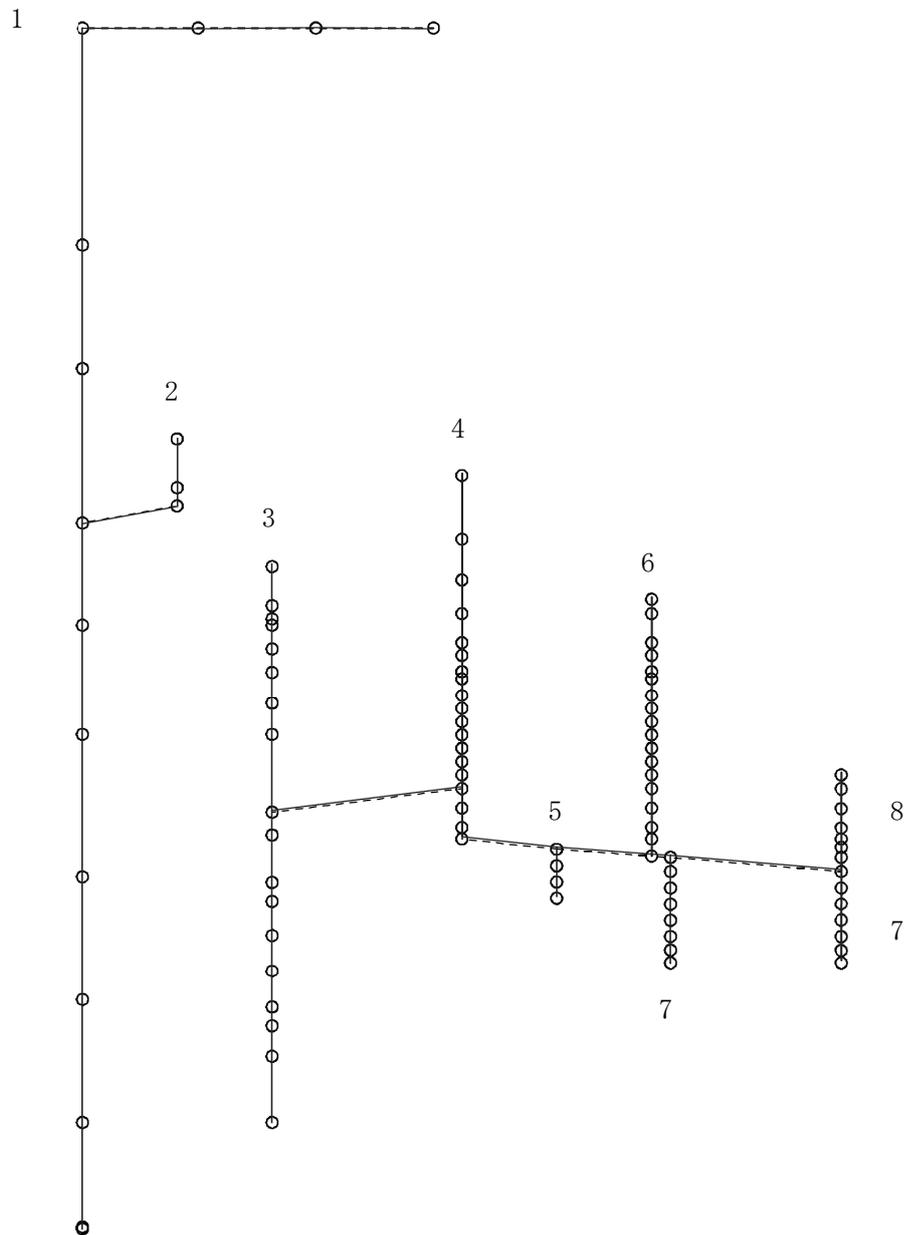


図 4-249 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

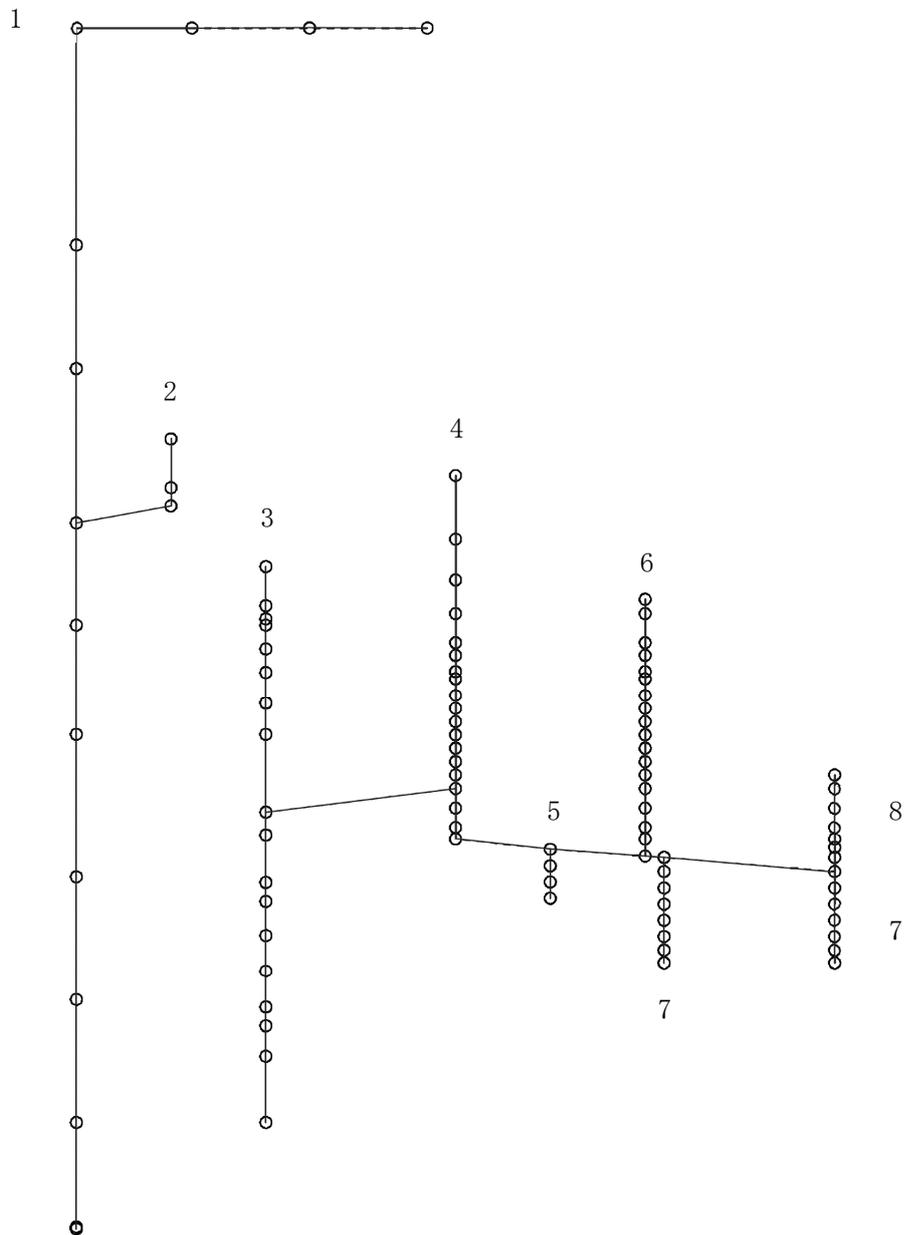
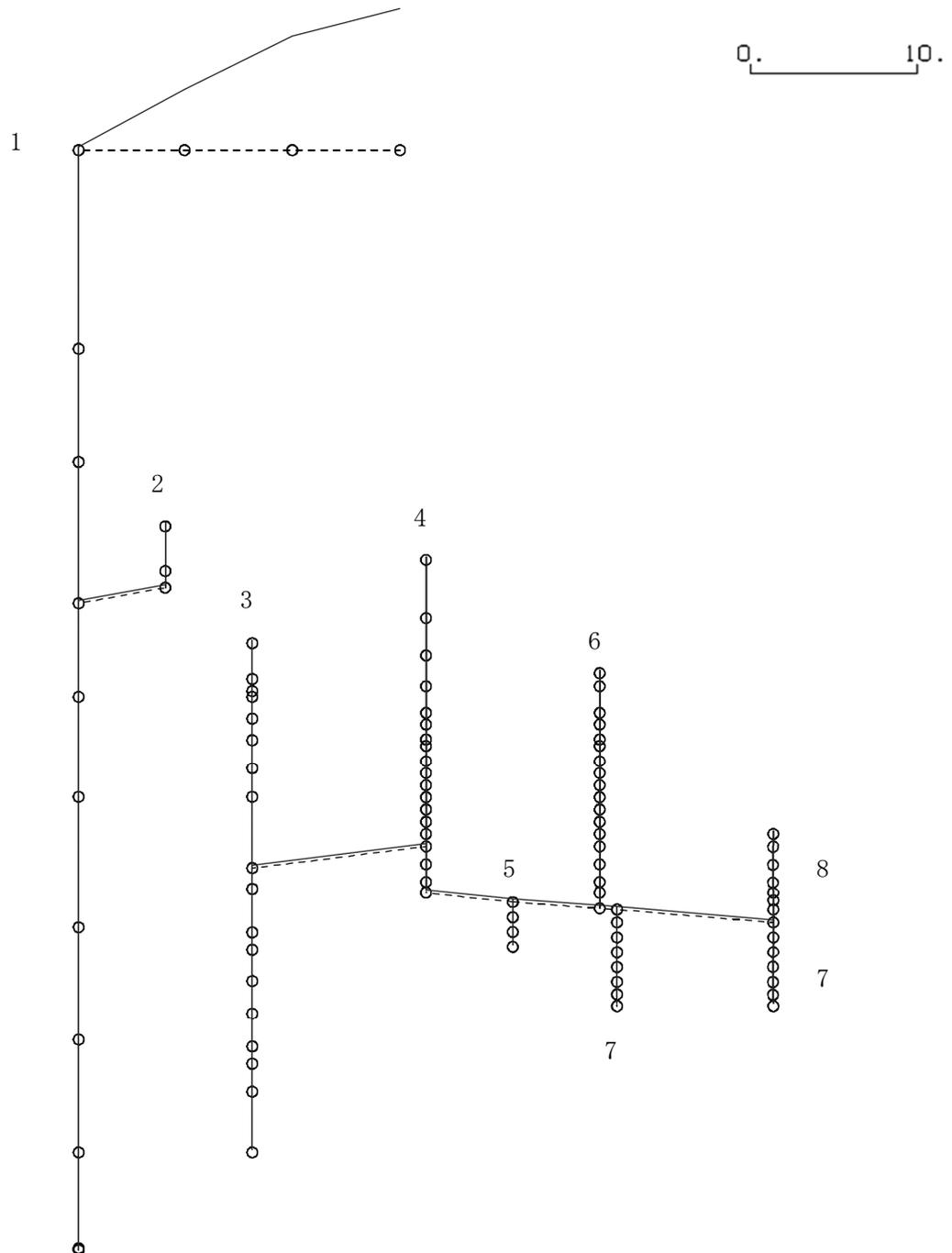


図 4-250 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.506



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-251 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.254 刺激係数 ; 7.570

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

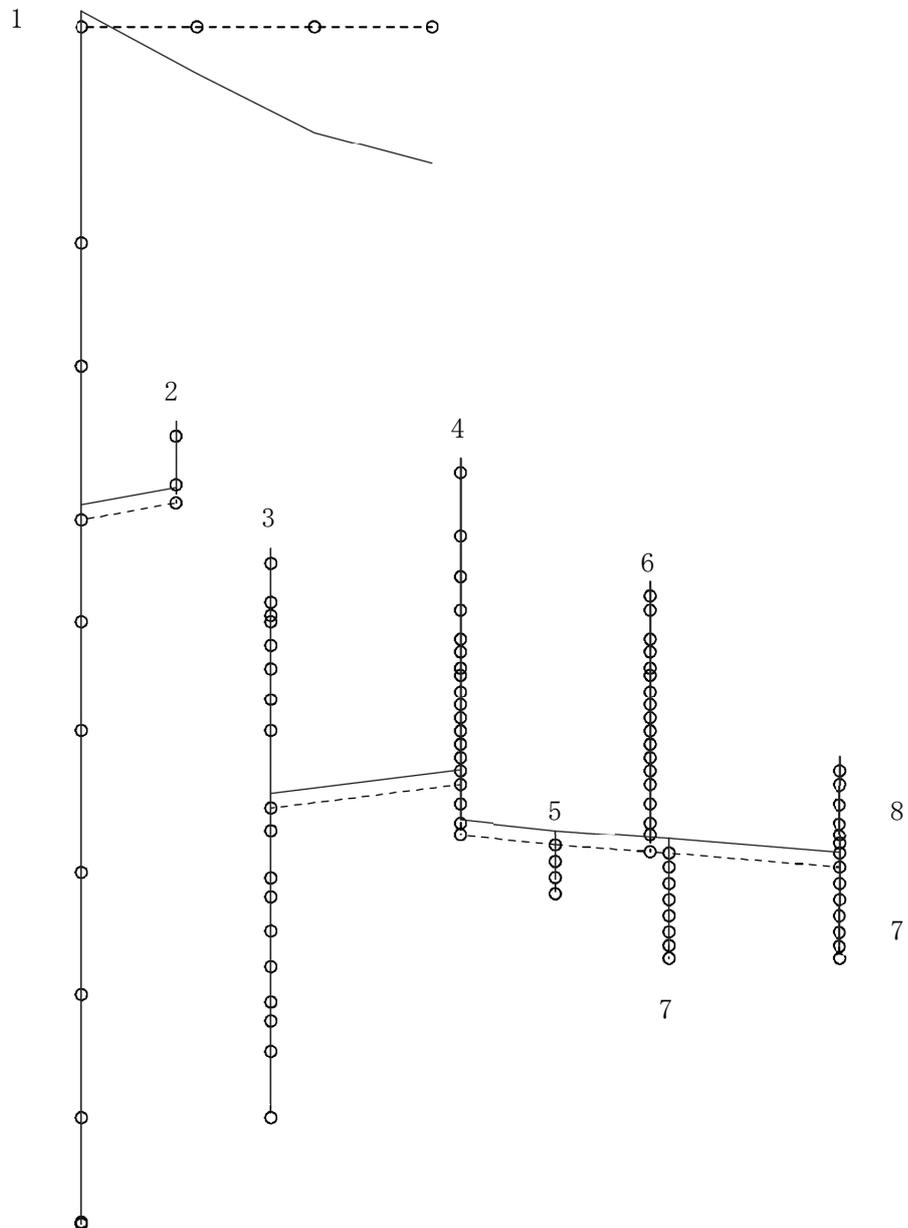


図 4-252 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.100

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

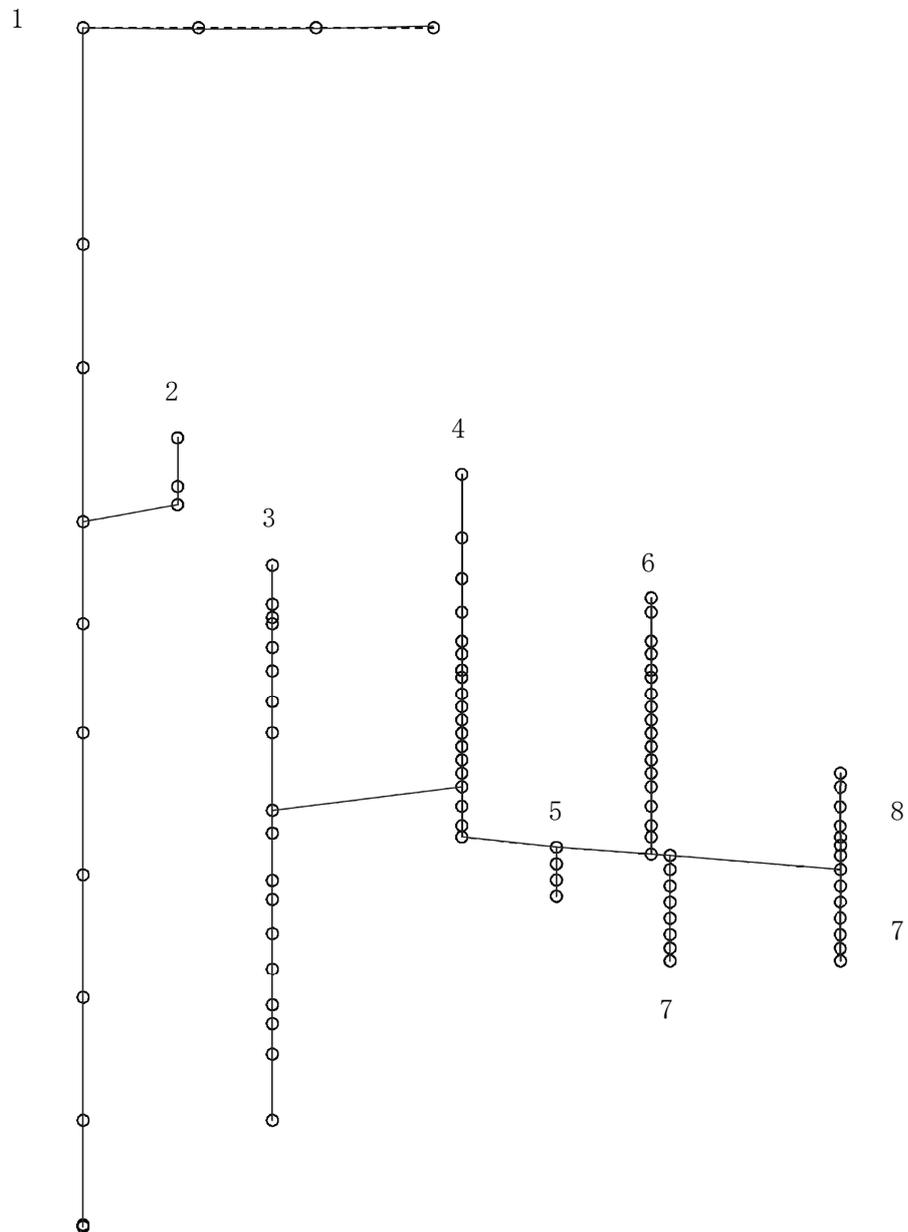


図 4-253 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.131

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

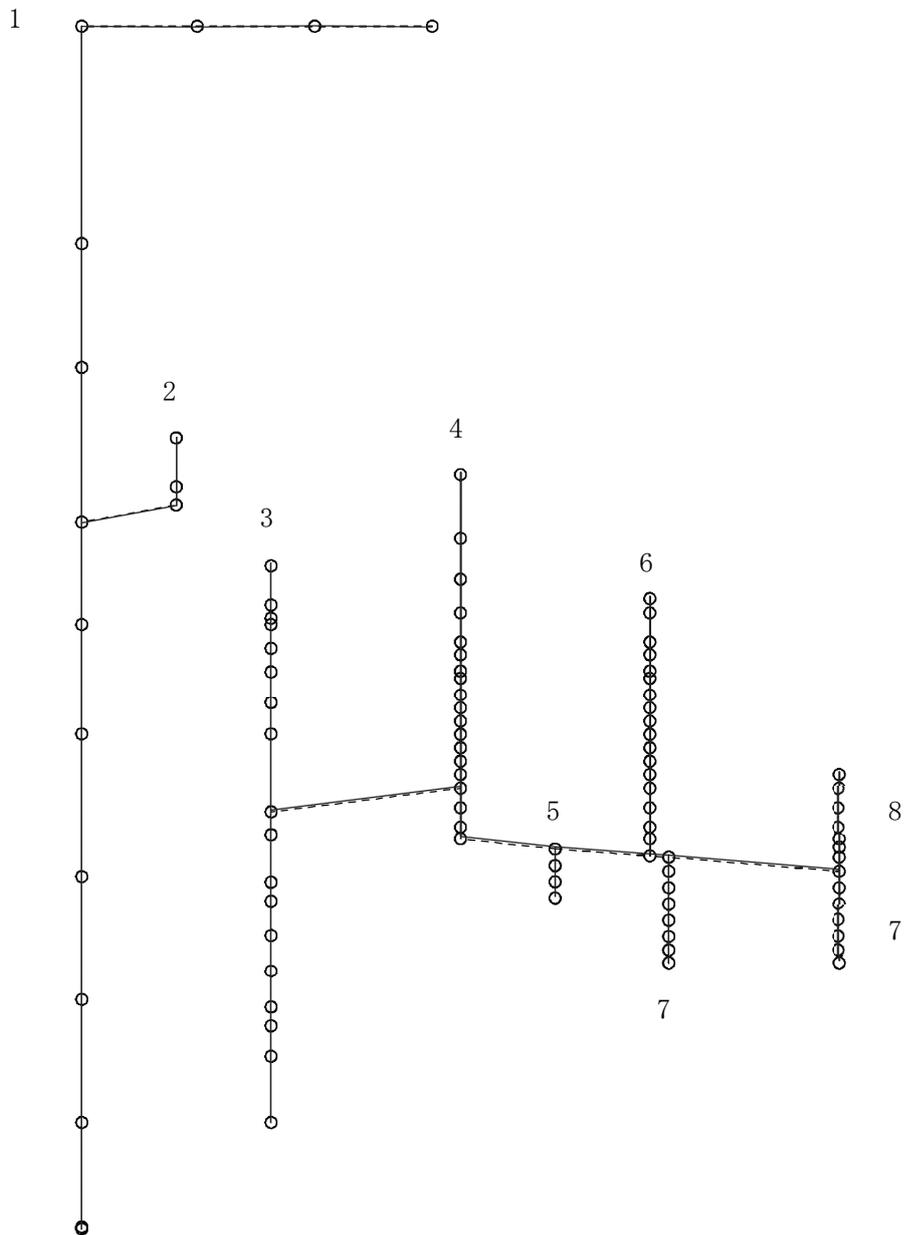


図 4-254 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

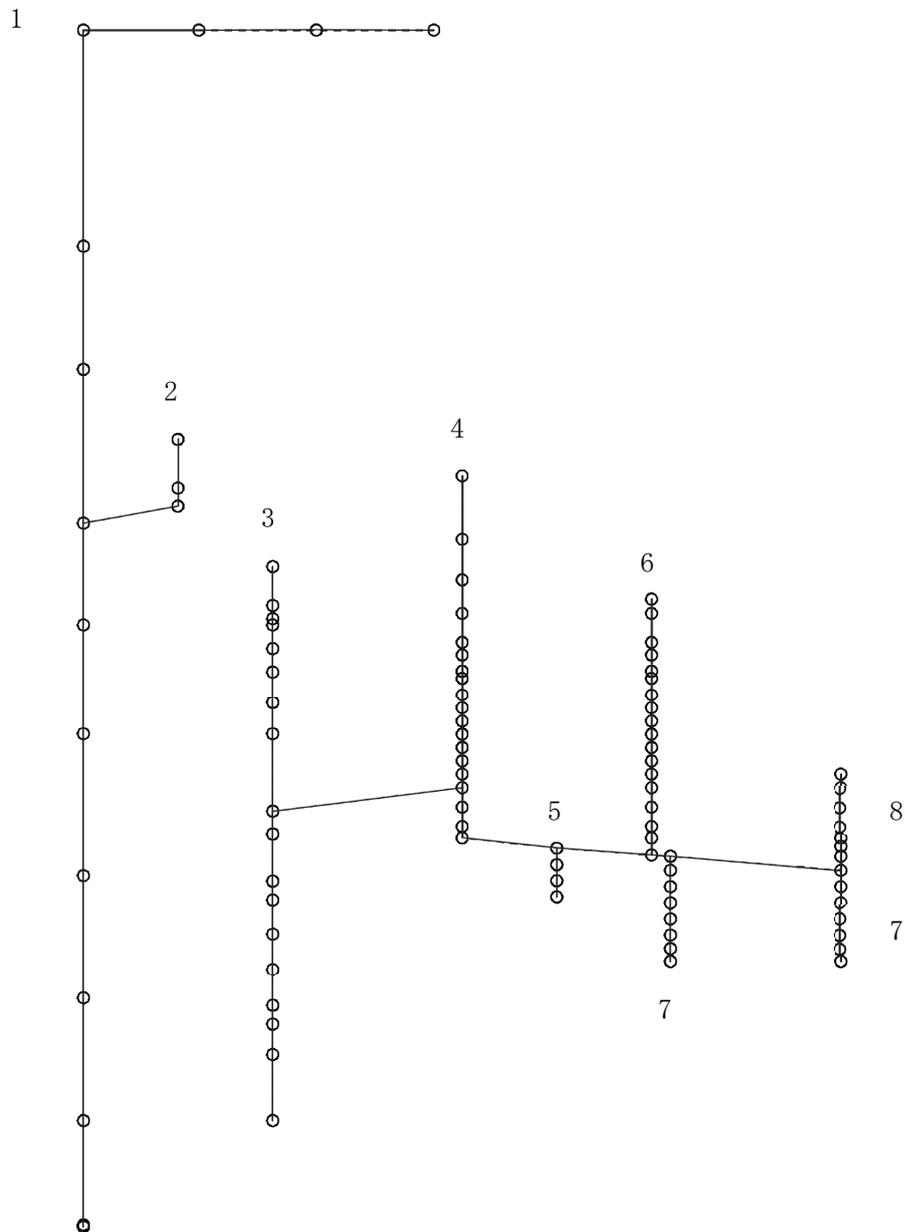


図 4-255 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 7.917

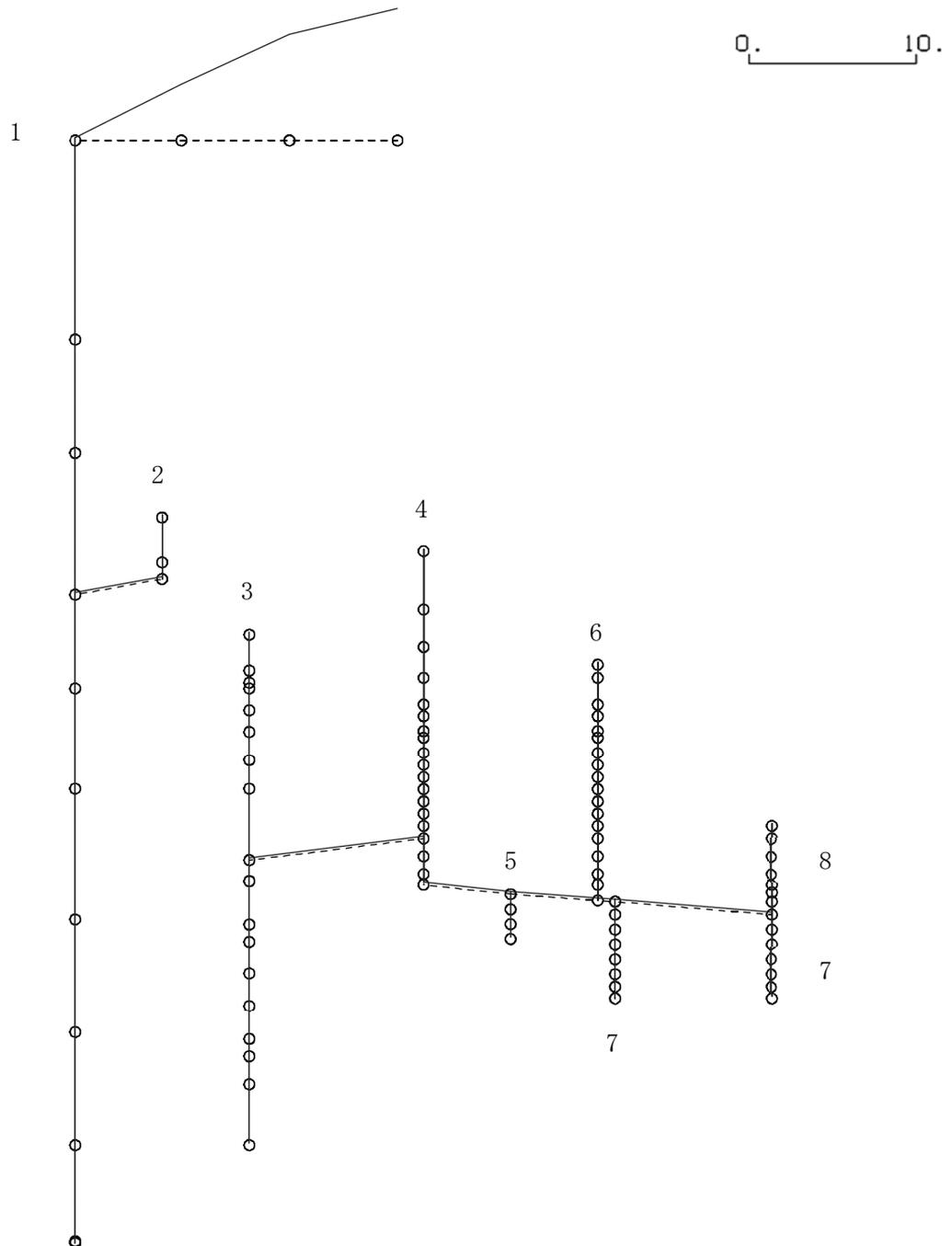


図 4-256 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-4)

K6 ① VI-2-3-1 R0

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.251 刺激係数 ; 6.982

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

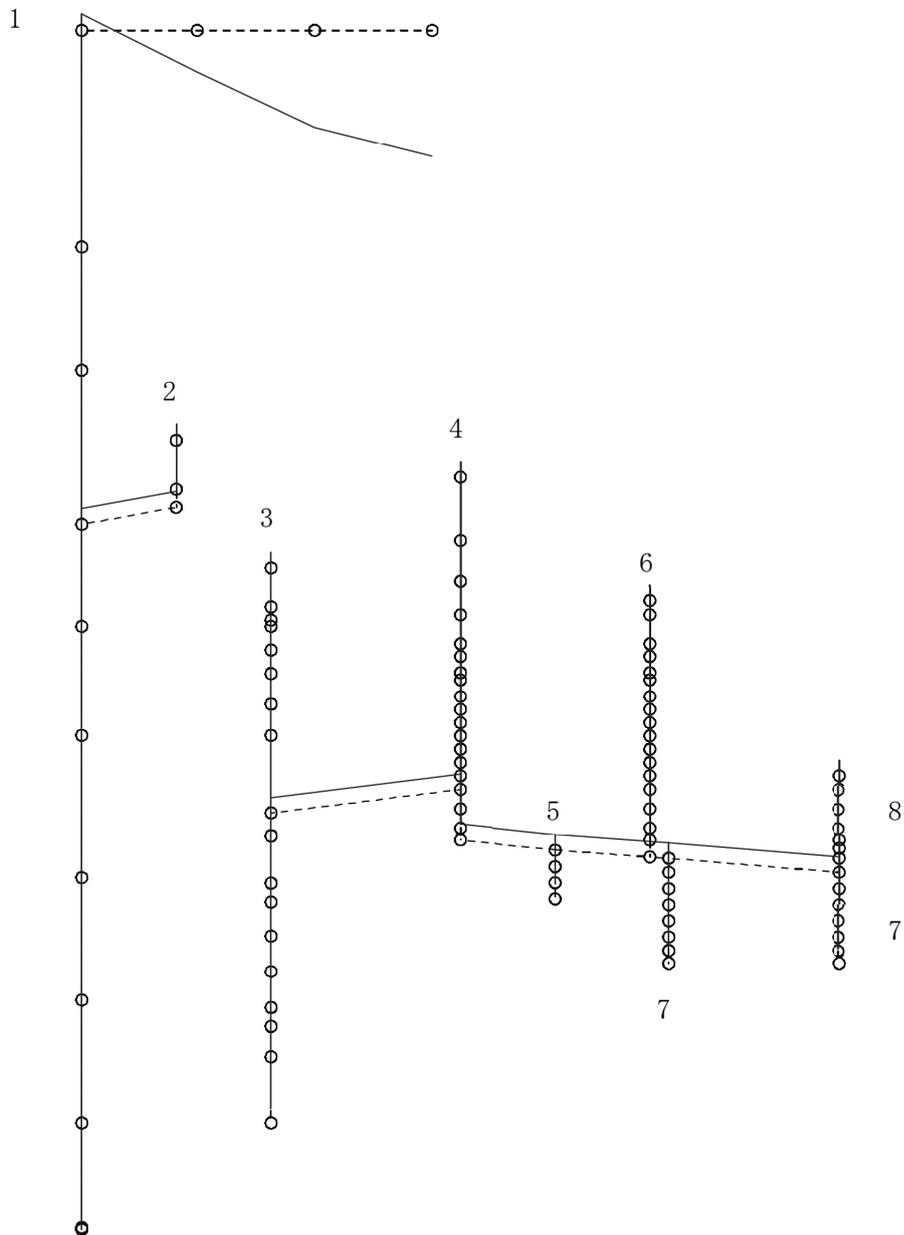


図 4-257 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.134

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

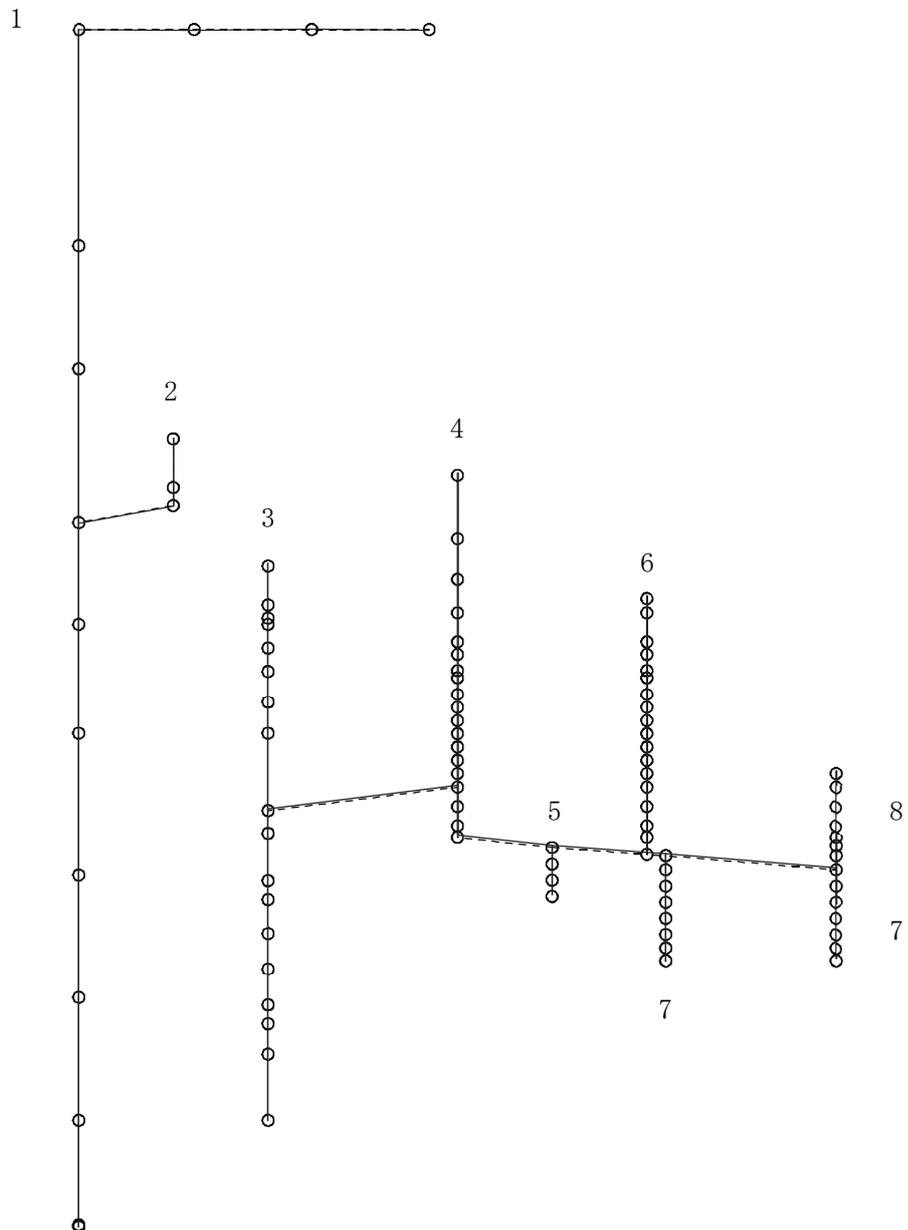


図 4-259 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

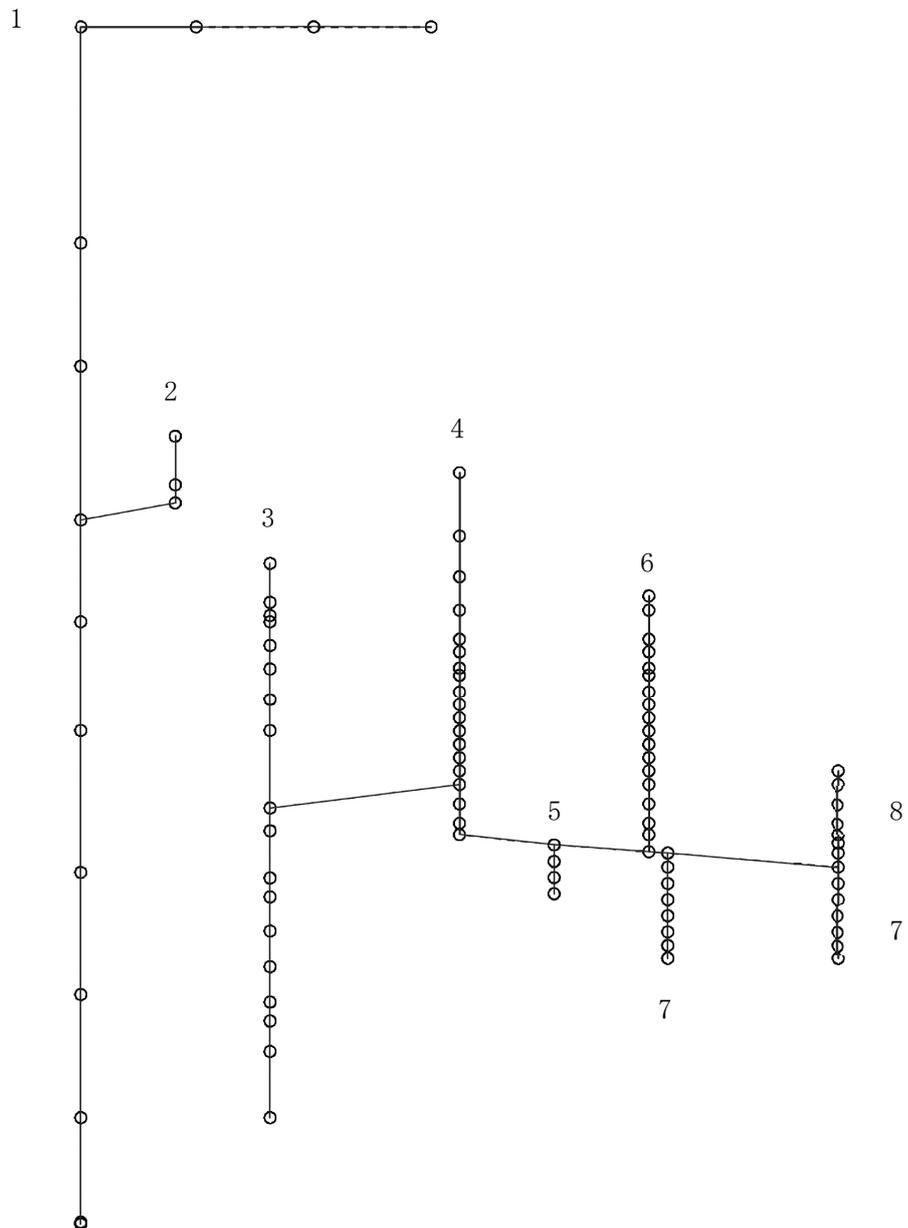


図 4-260 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.107

K6 ① VI-2-3-1 R0

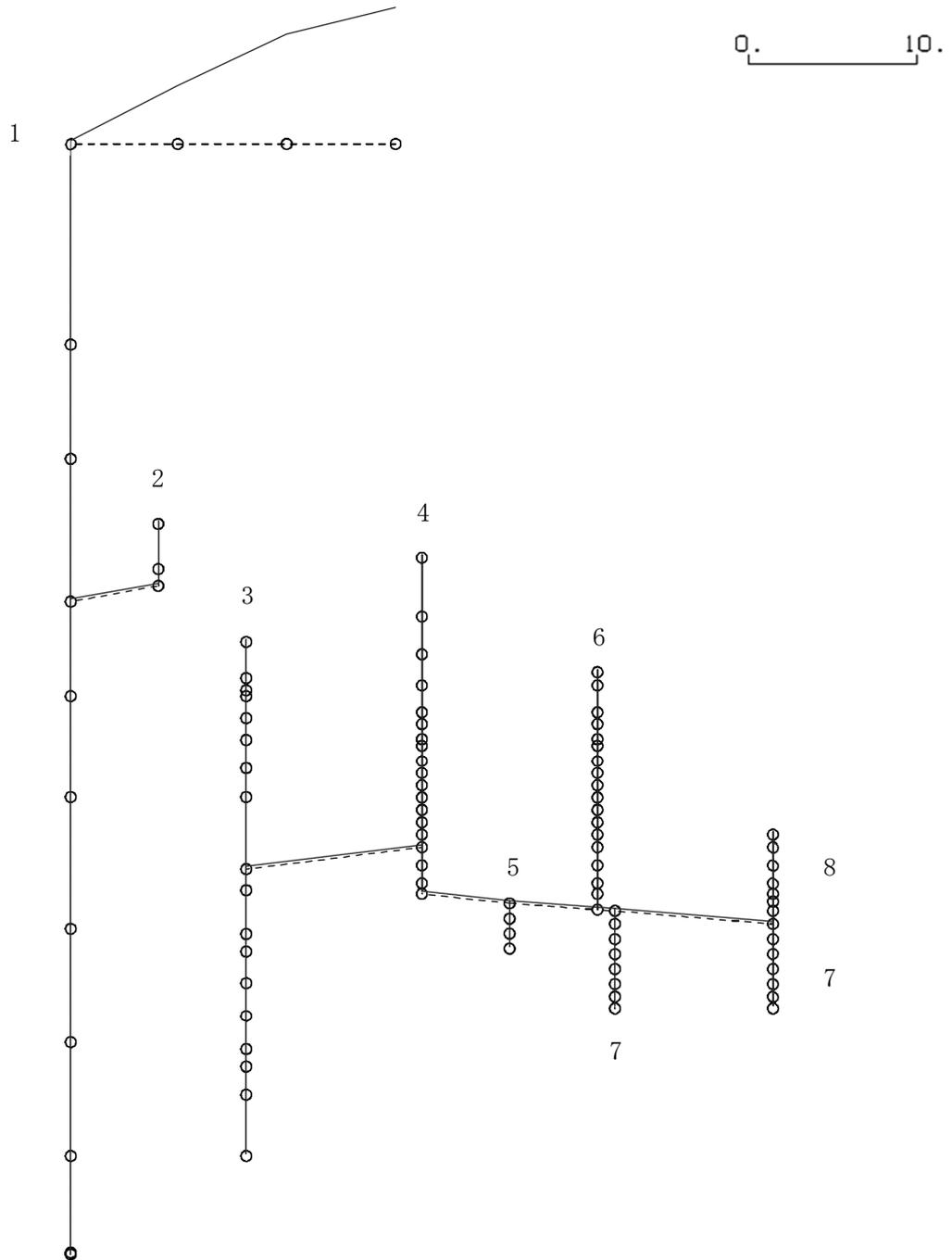


図 4-261 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.252 刺激係数 ; 7.172

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

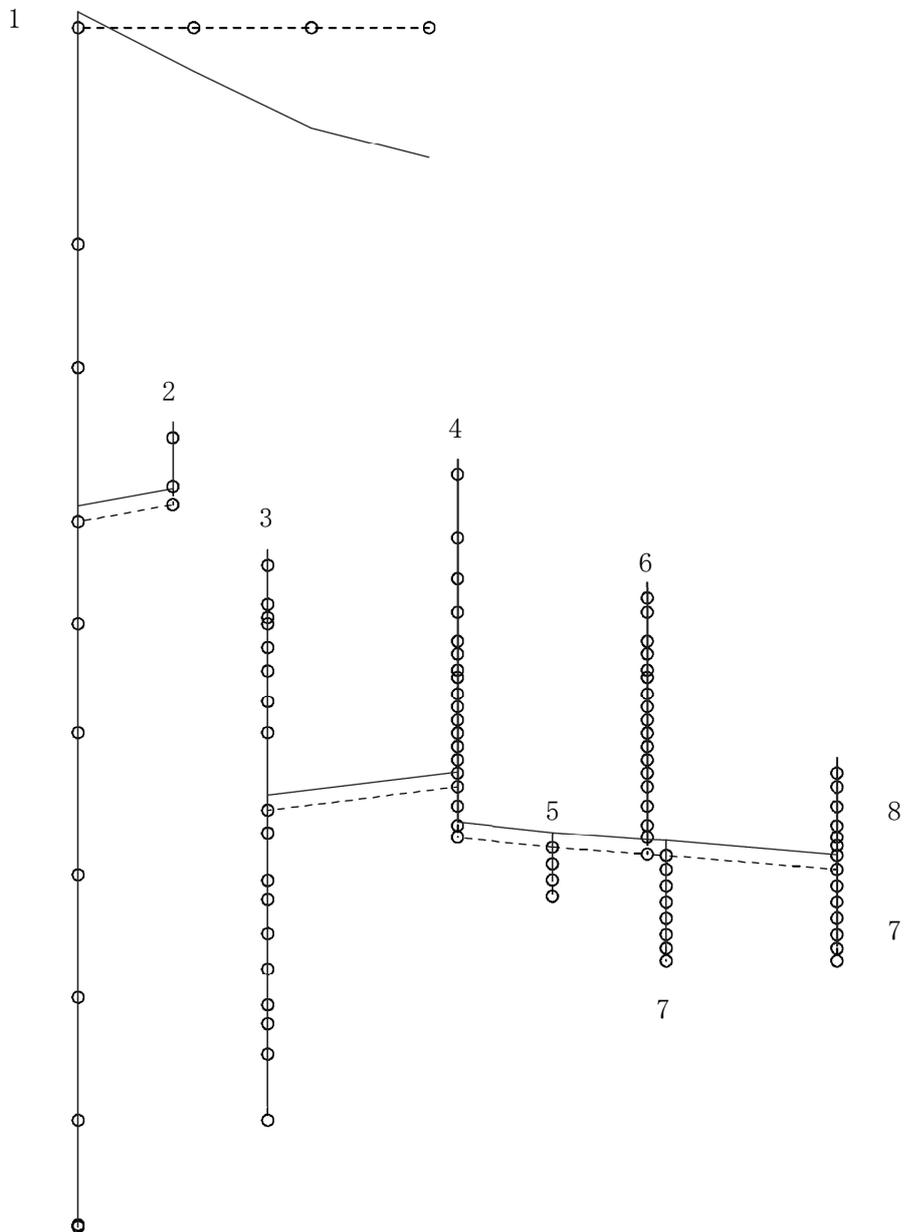


図 4-262 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.102

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

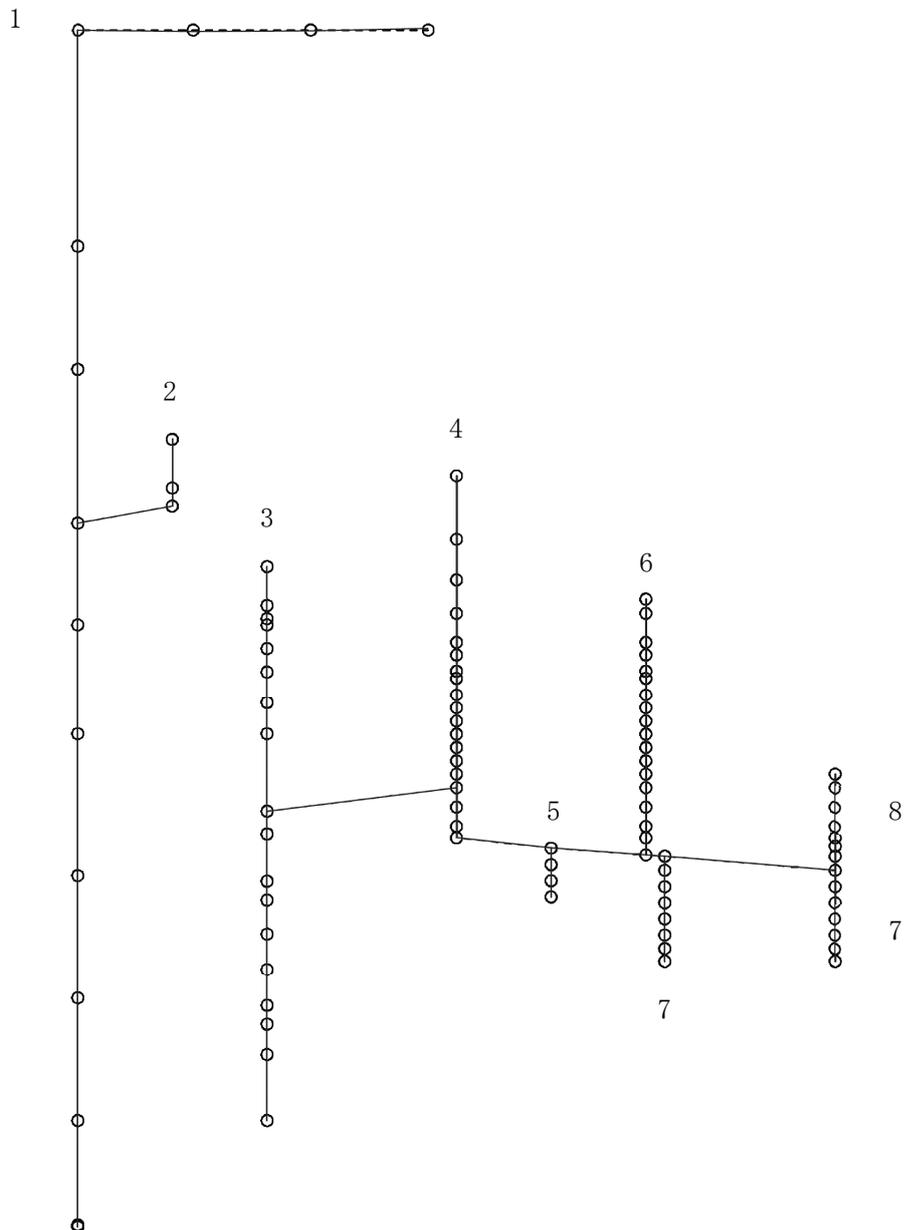


図 4-263 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.133

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

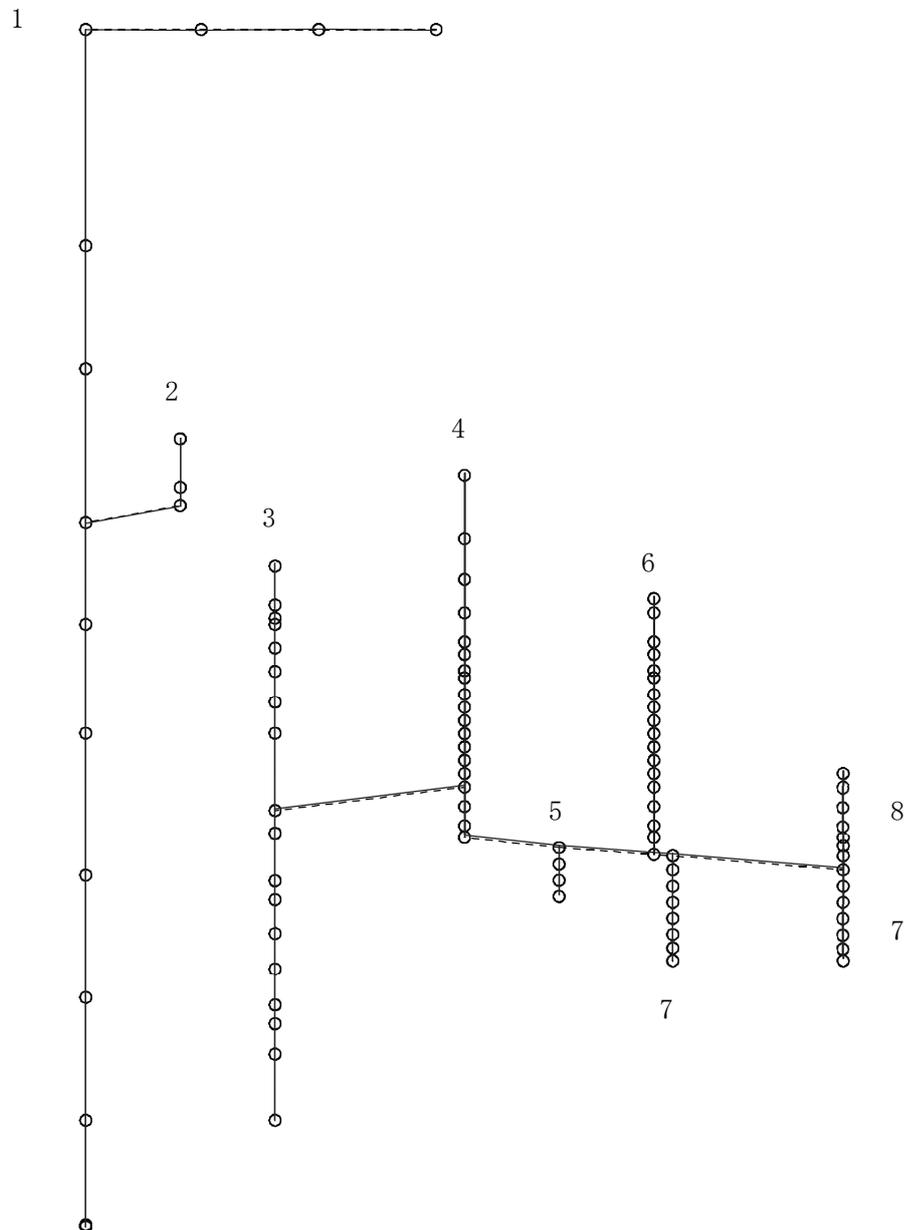


図 4-264 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

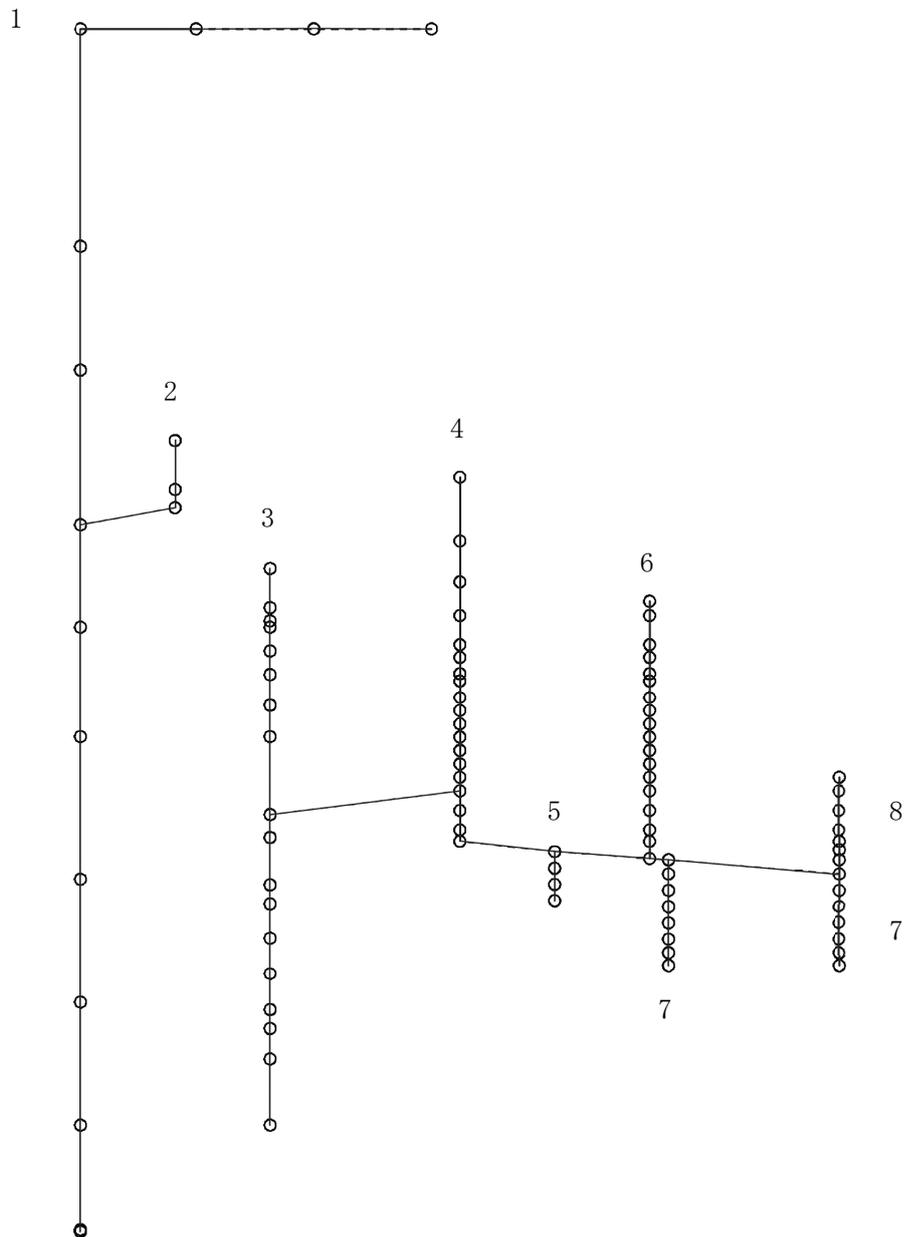


図 4-265 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.107

K6 ① VI-2-3-1 R0

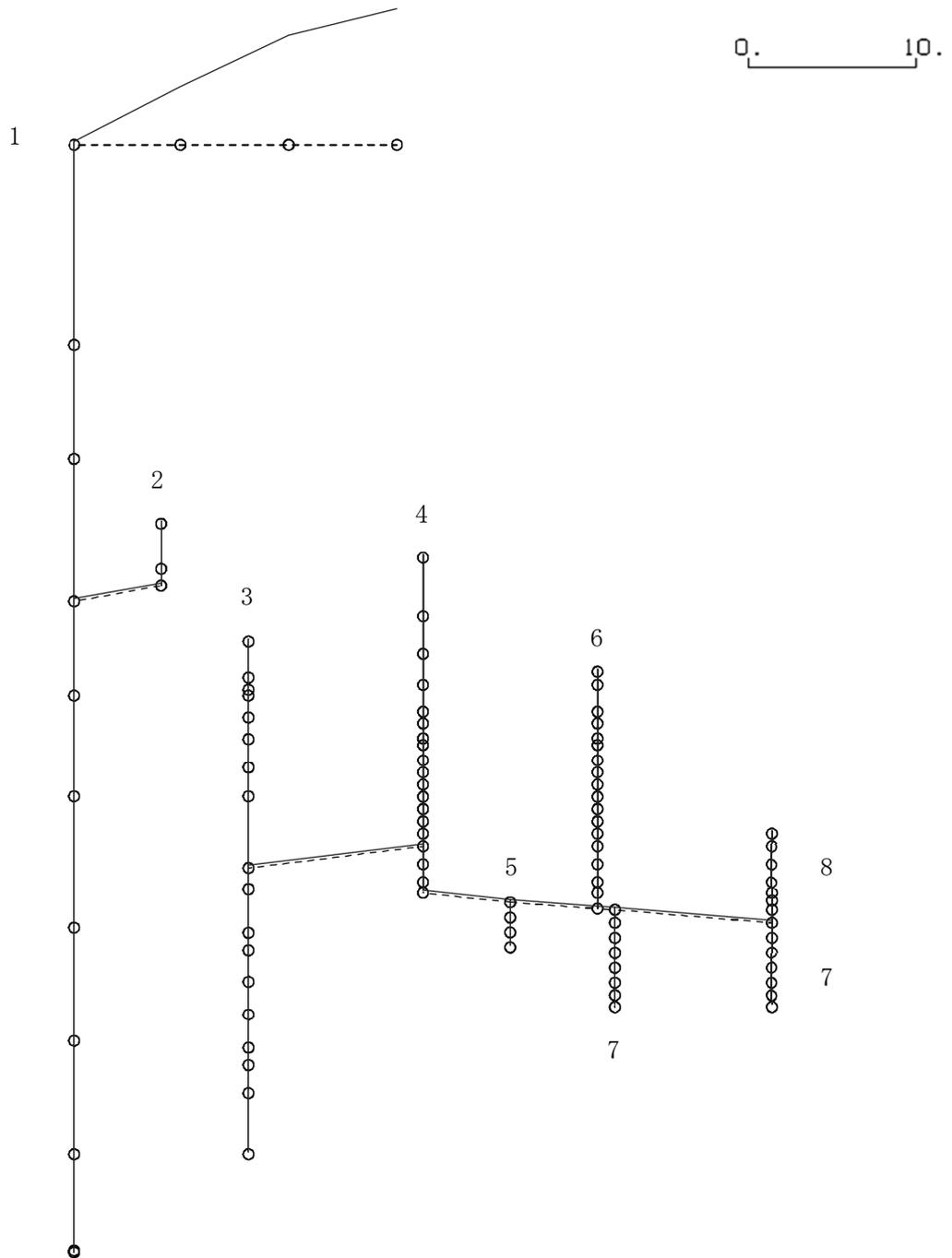


図 4-266 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.252 刺激係数 ; 7.172

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

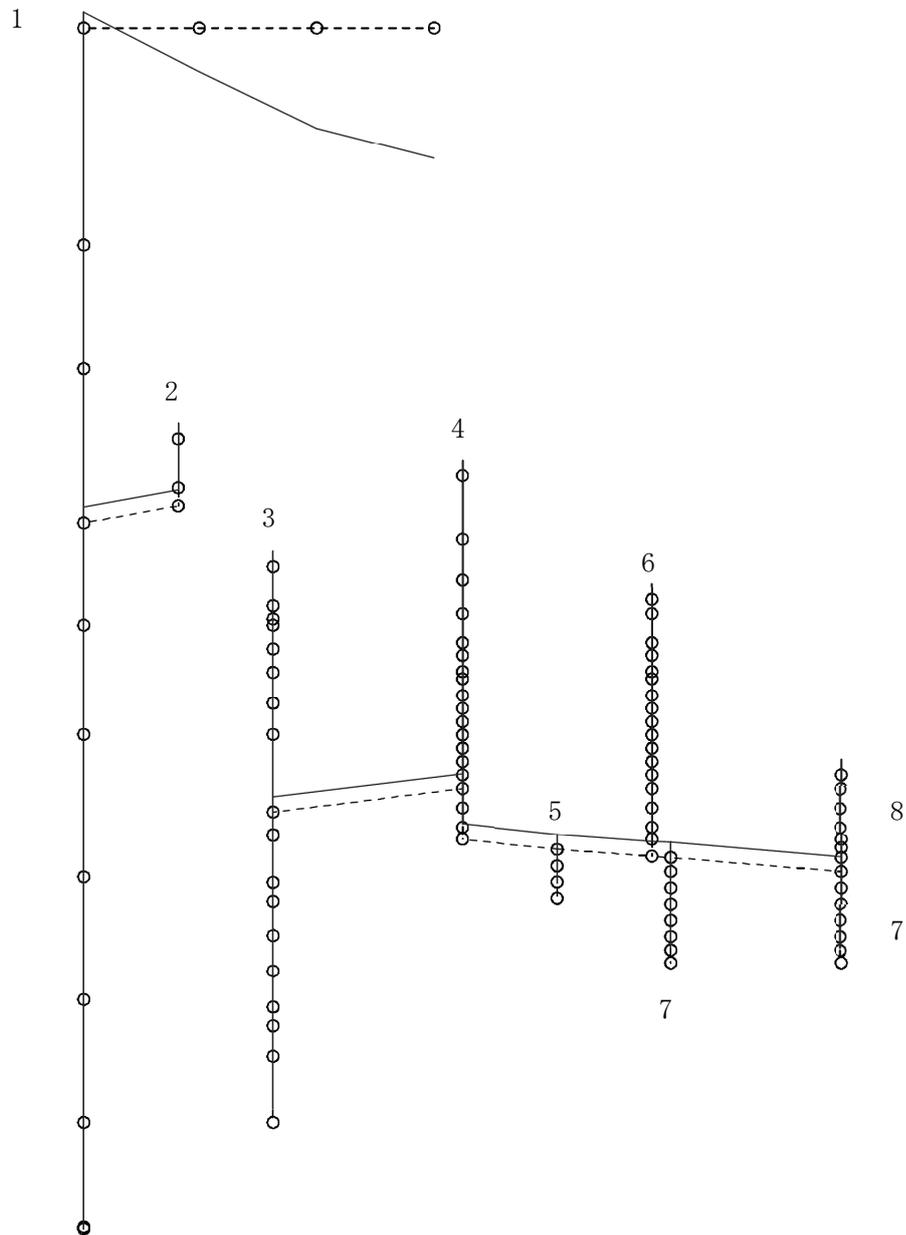


図 4-267 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.102

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

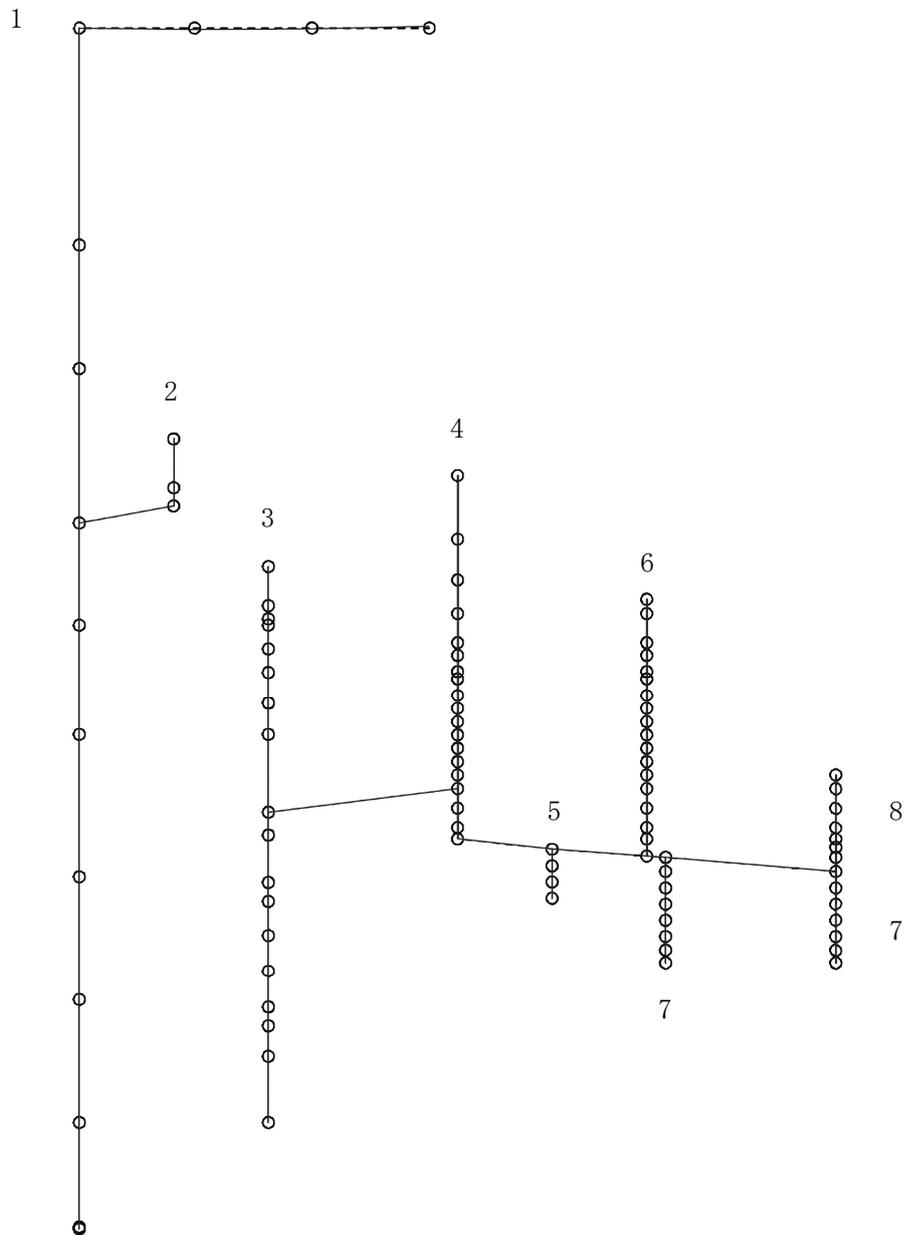


図 4-268 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.133

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

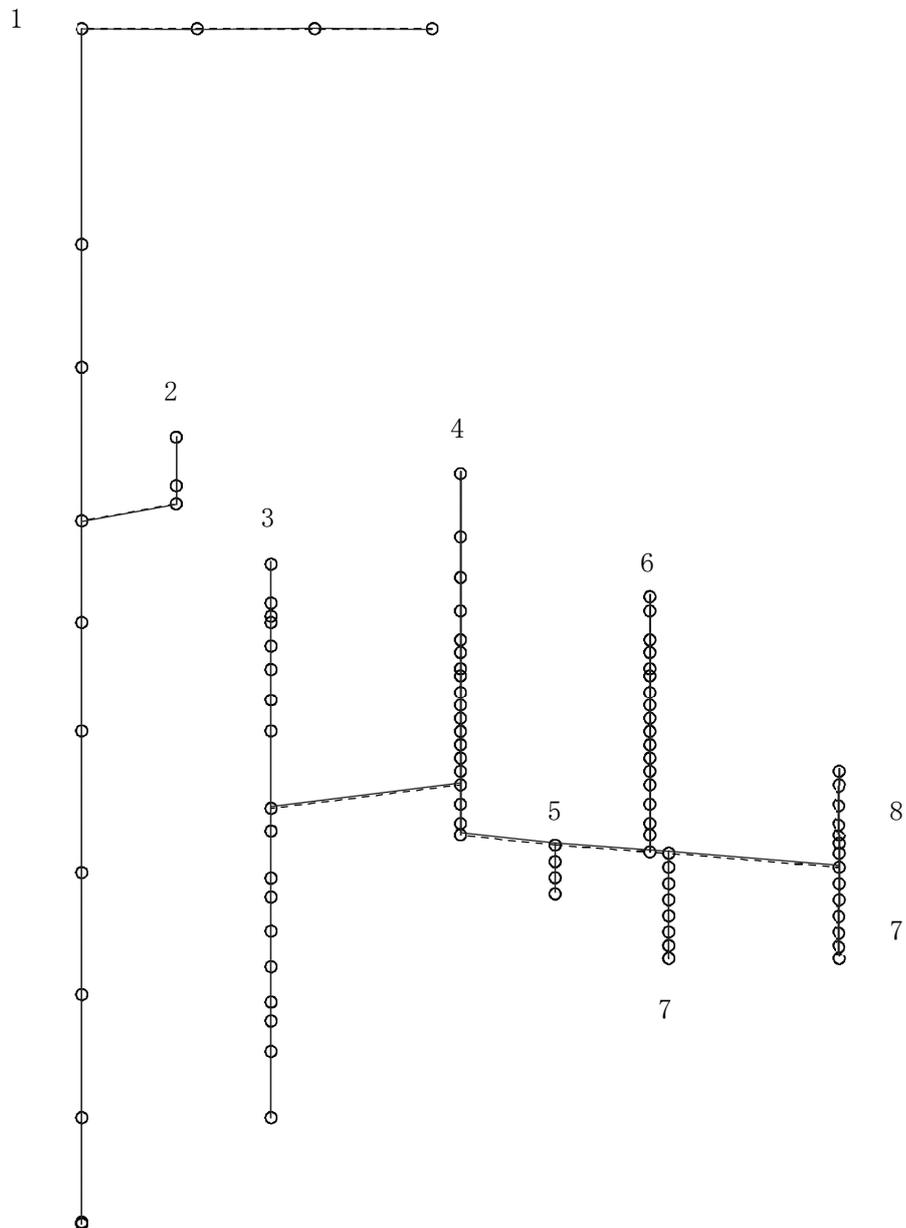


図 4-269 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

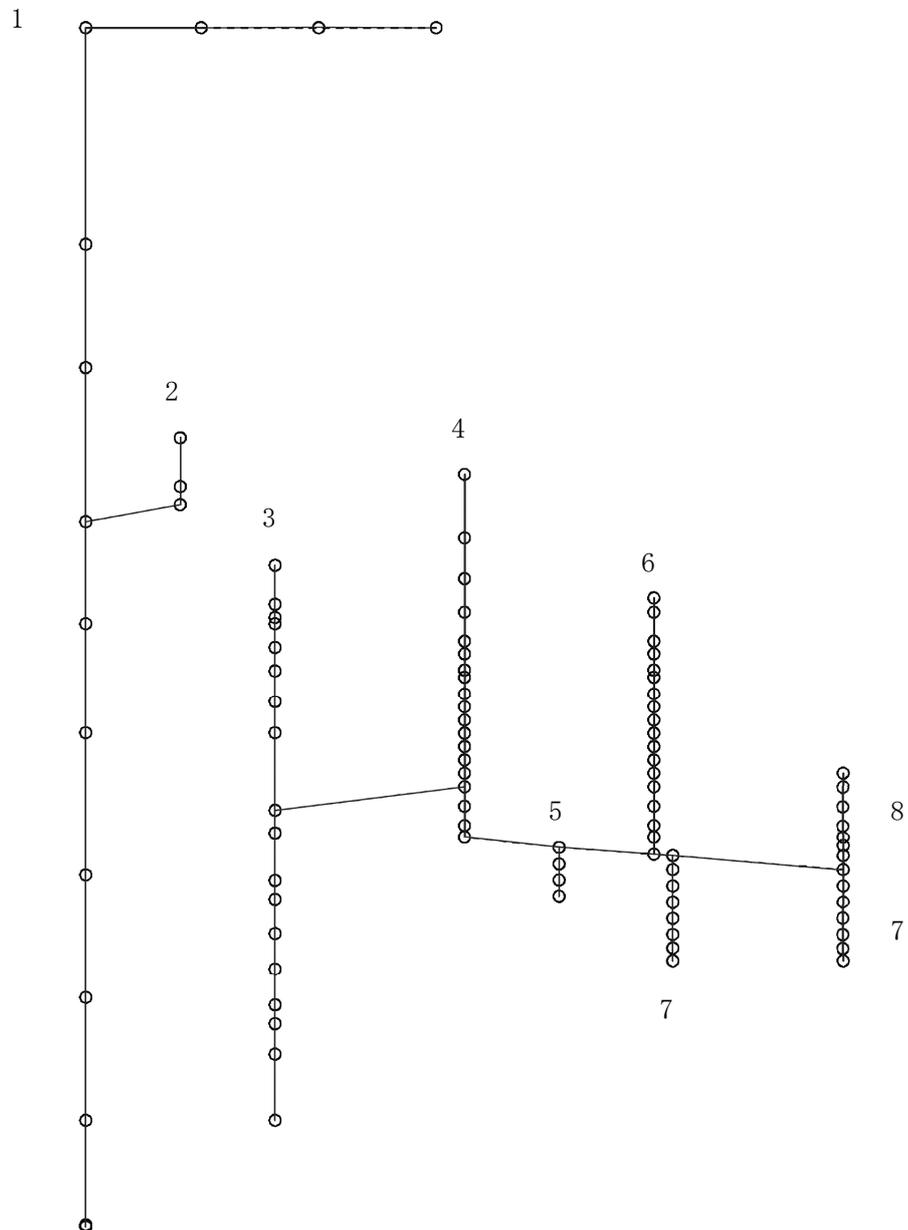


図 4-270 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.107

K6 ① VI-2-3-1 R0

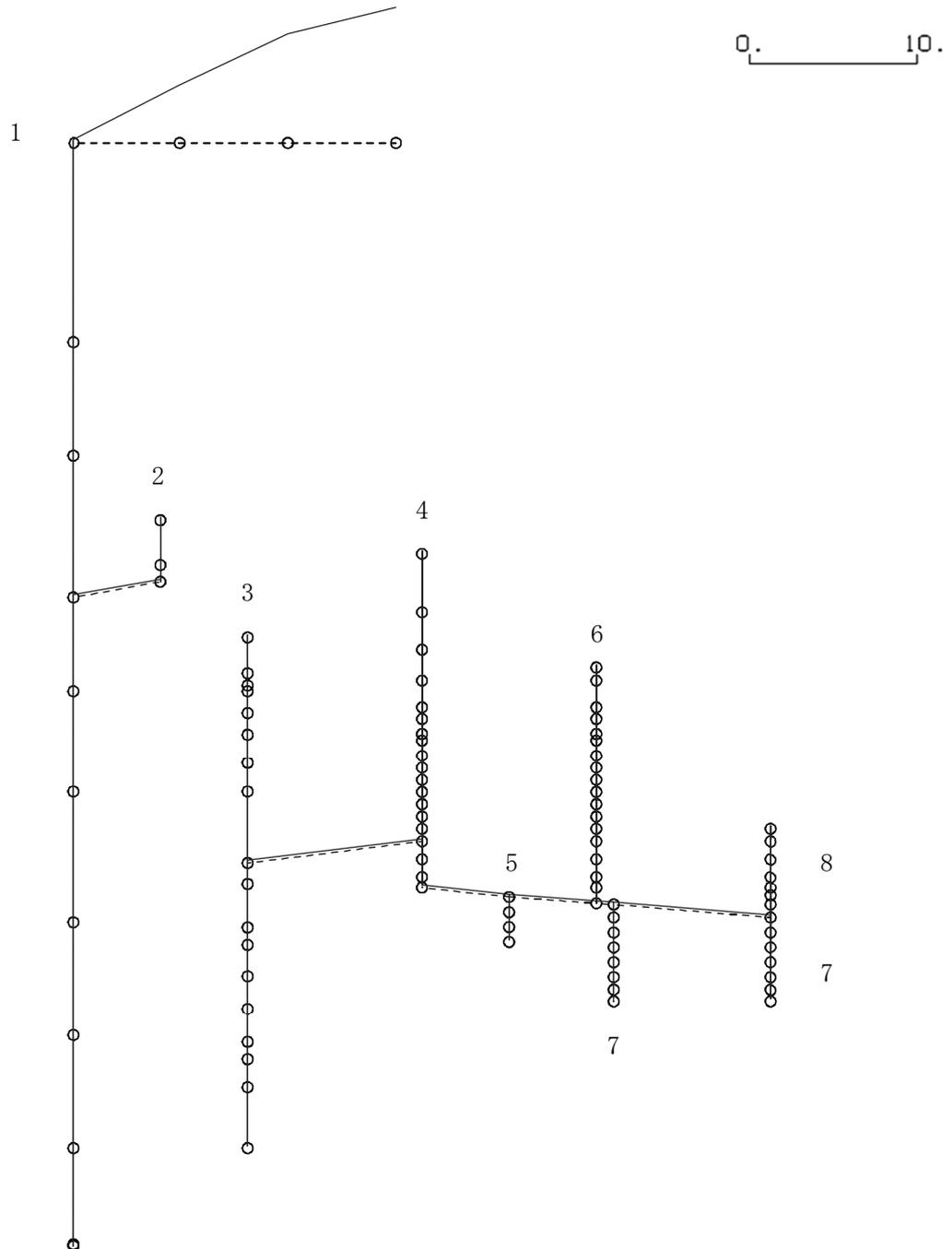


図 4-271 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | | | |
|---|-----------------|---|--------------|
| 1 | 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 | 炉心シュ라우드 |
| 2 | 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 | 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 | 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 | 制御棒案内管 |
| 4 | 原子炉圧力容器 | | |
| 5 | 原子炉冷却材再循環ポンプ | | |

固有周期(s) ; 0.252 刺激係数 ; 7.172

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

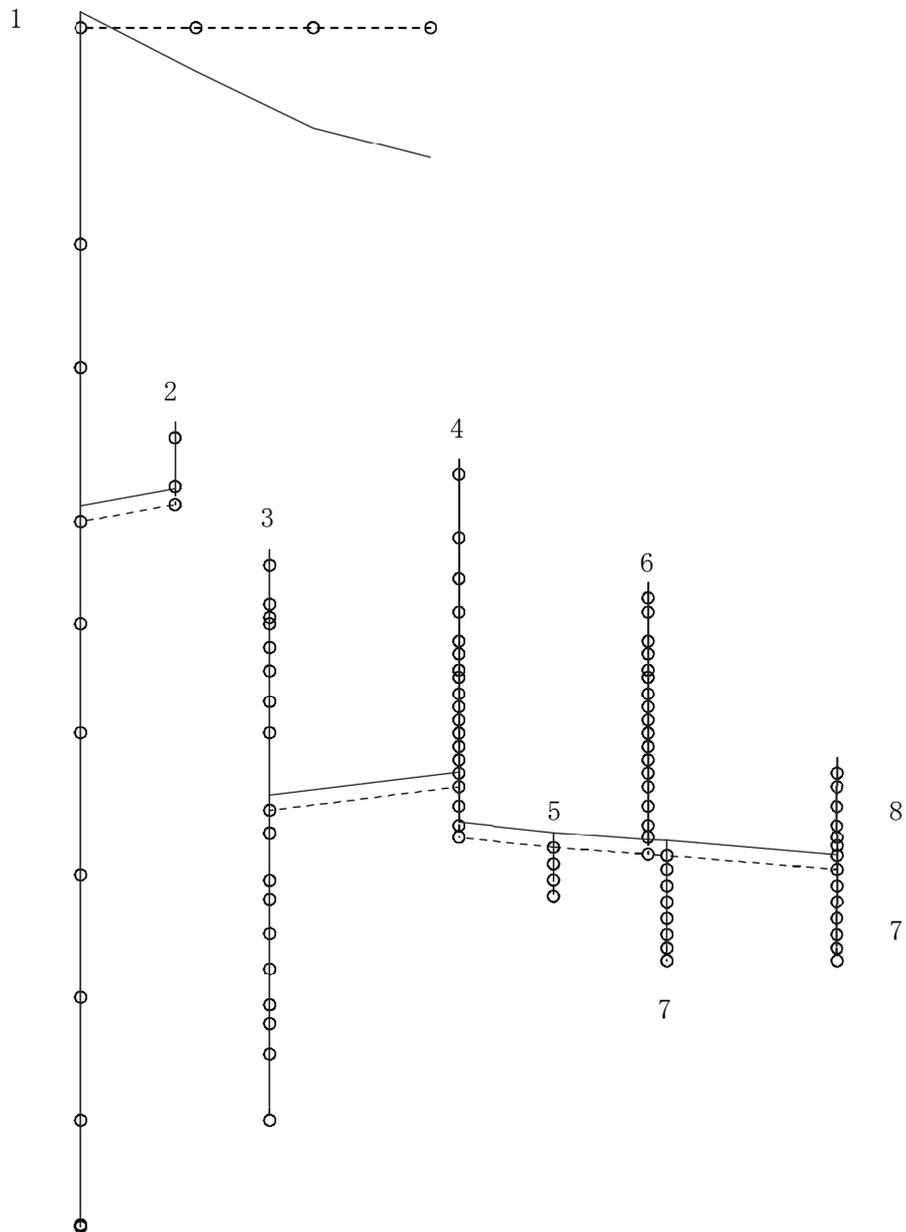


図4-272 第2次刺激関数モード（鉛直方向，Sd-7）

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.102

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

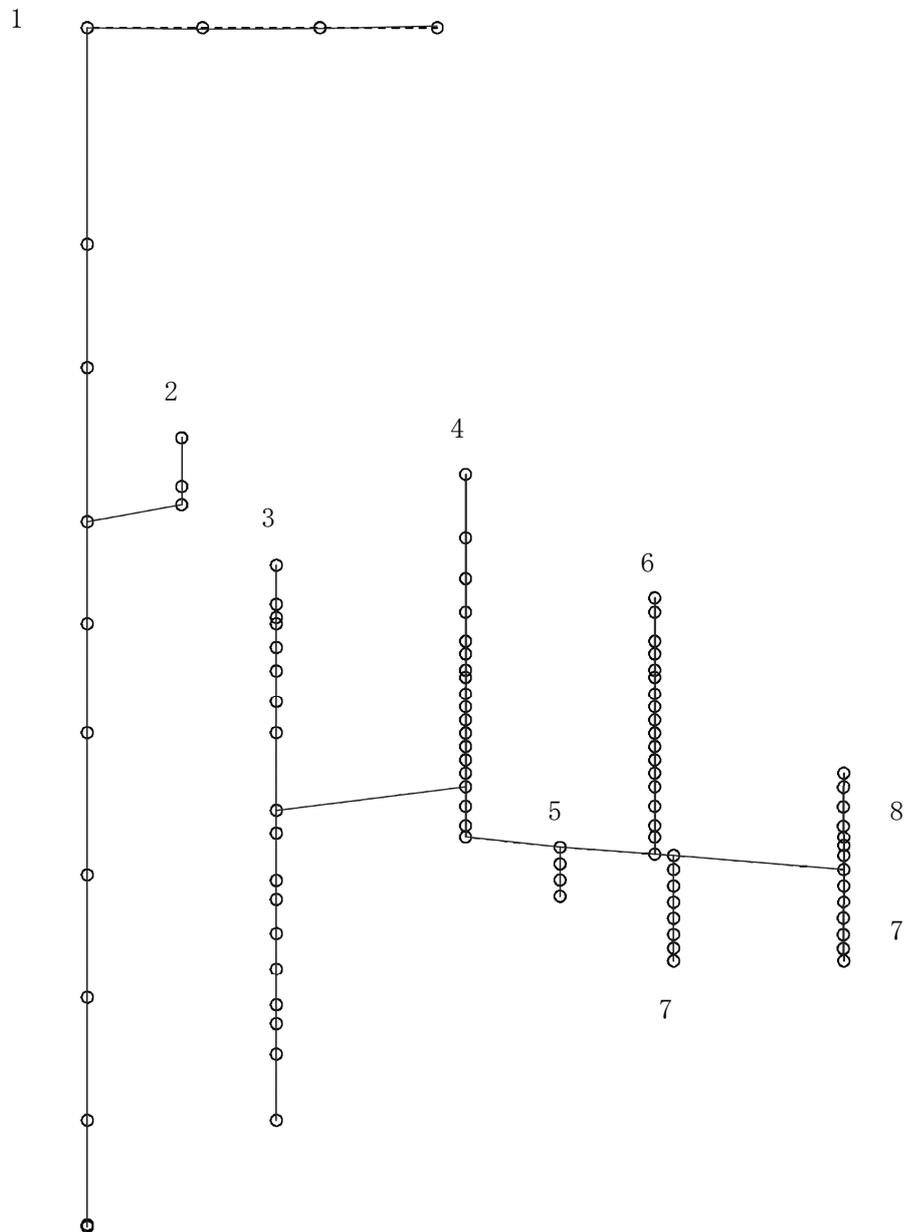


図 4-273 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.133

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

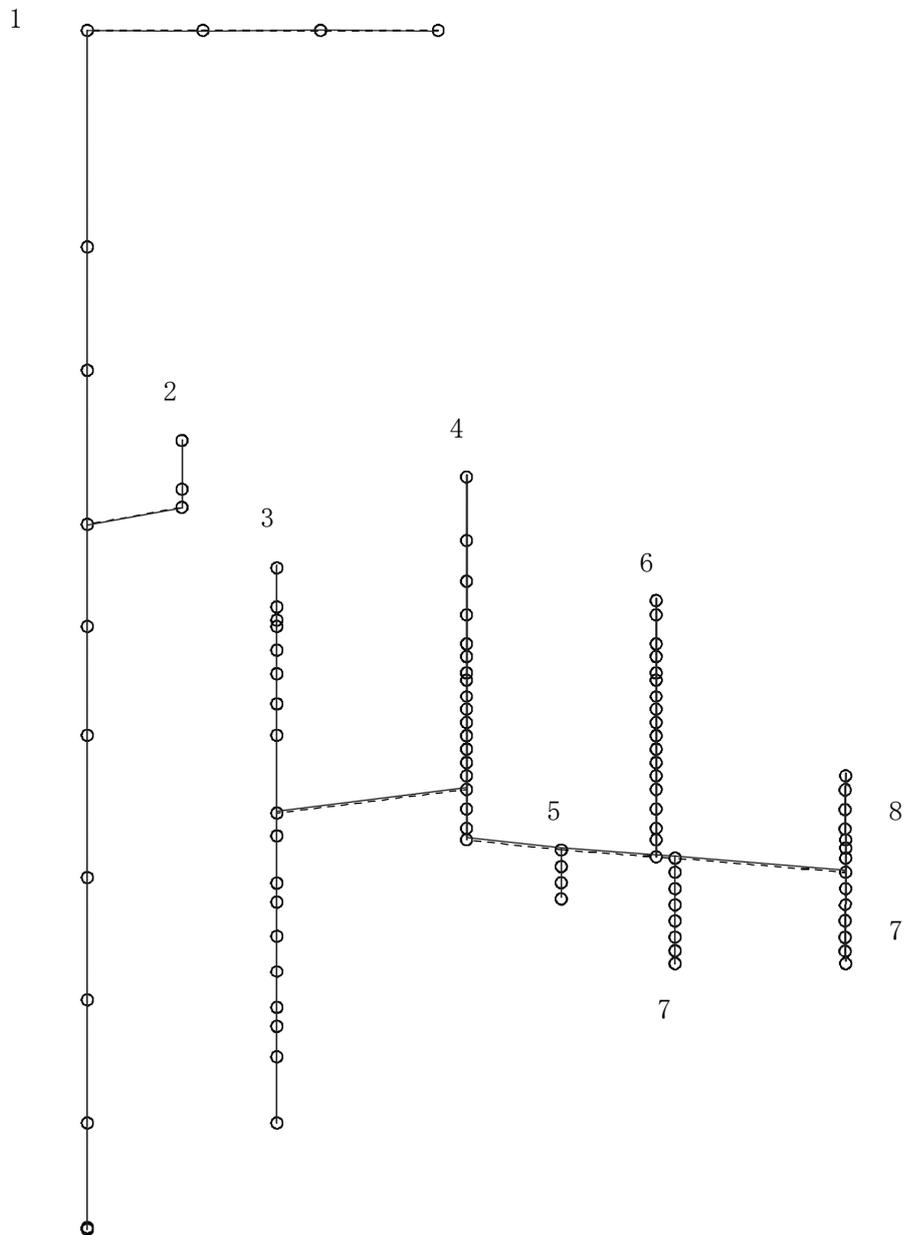


図4-274 第4次刺激関数モード（鉛直方向，Sd-7）

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

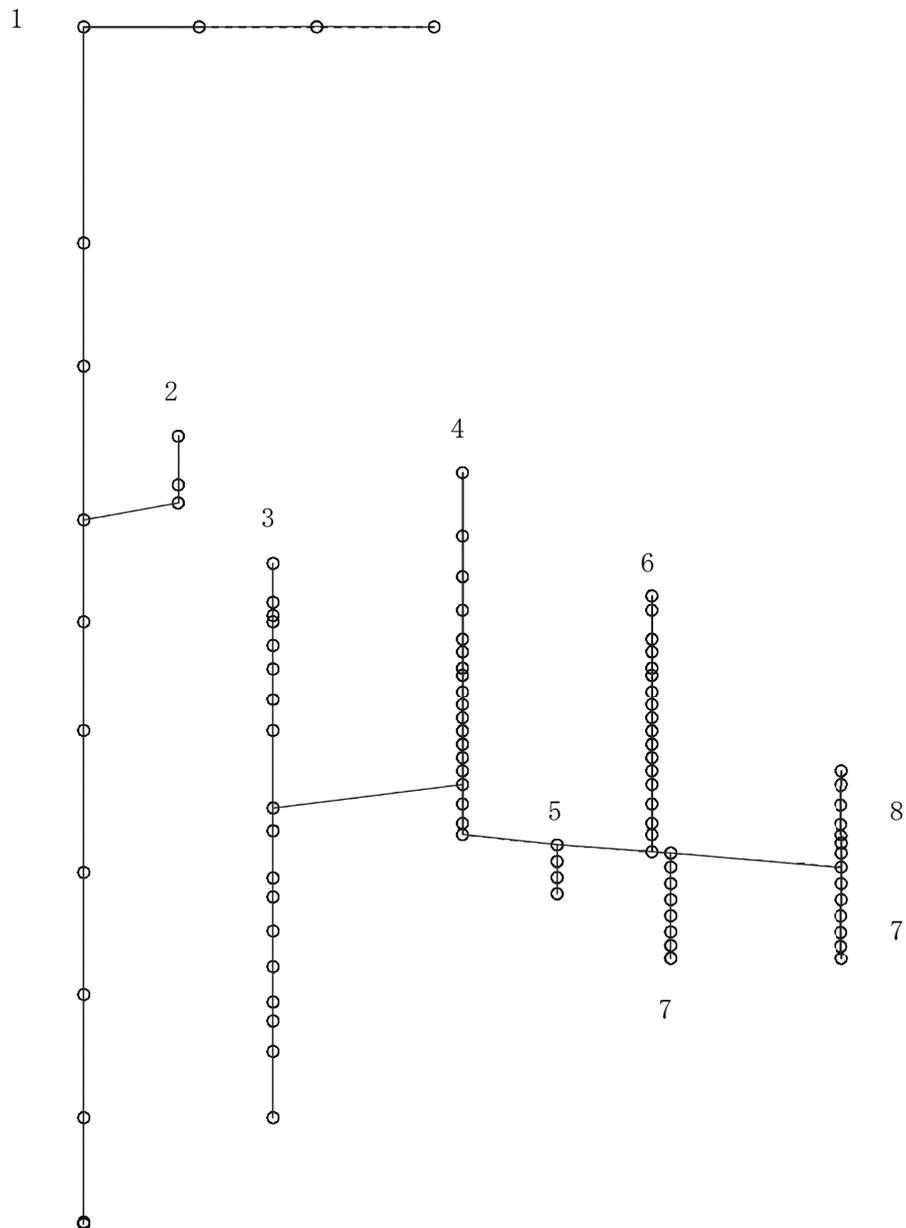


図 4-275 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.107

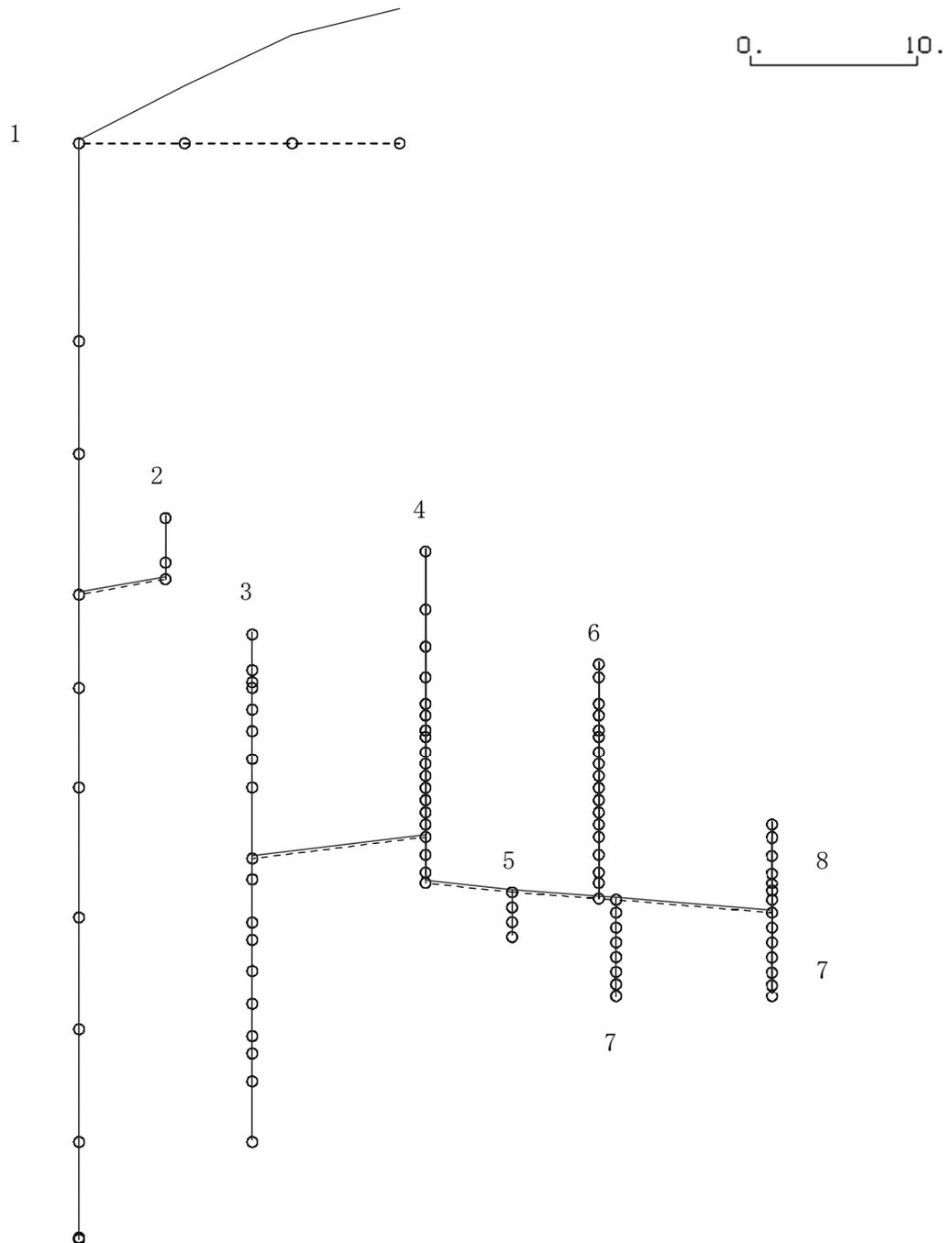


図 4-276 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-8)

K6 ① VI-2-3-1 R0

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.252 刺激係数 ; 7.172

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

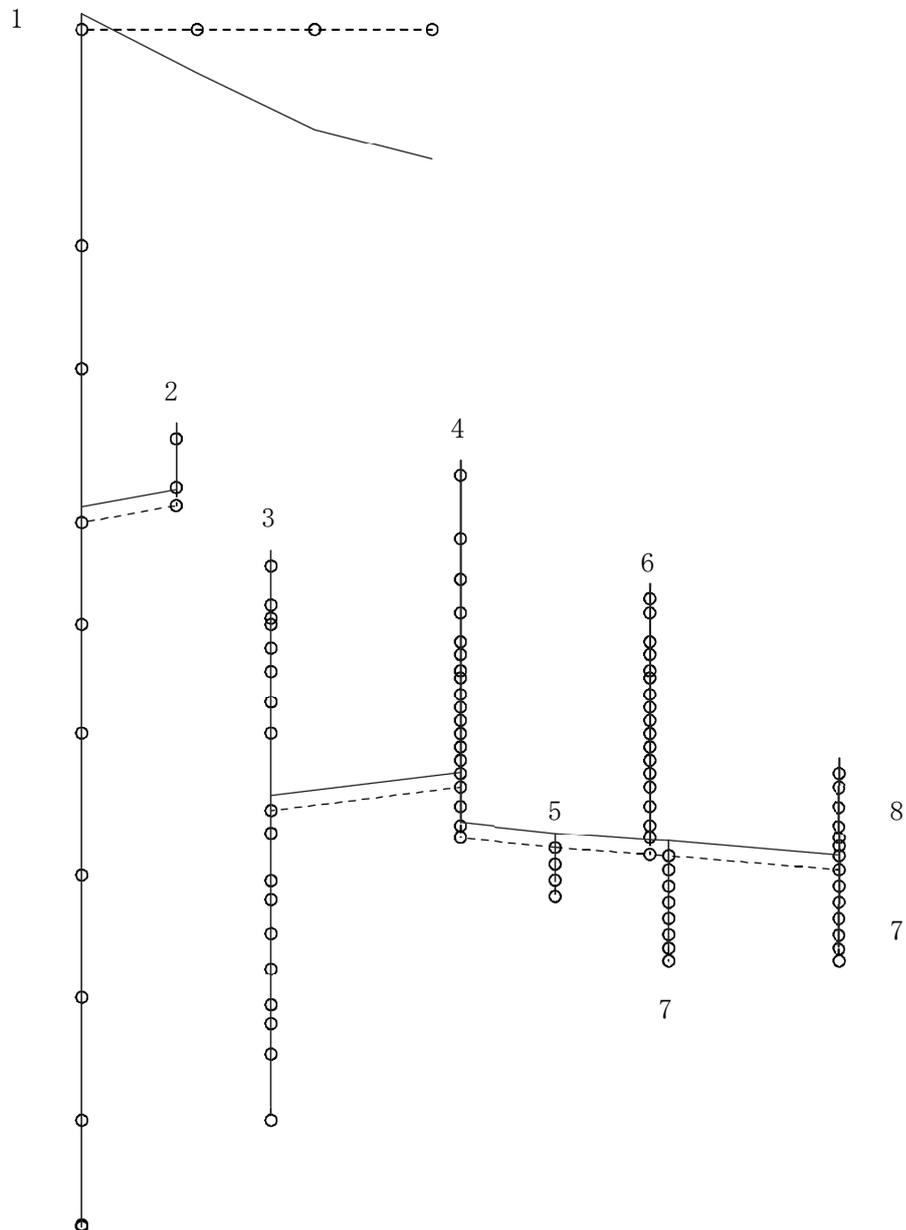


図 4-277 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.102

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

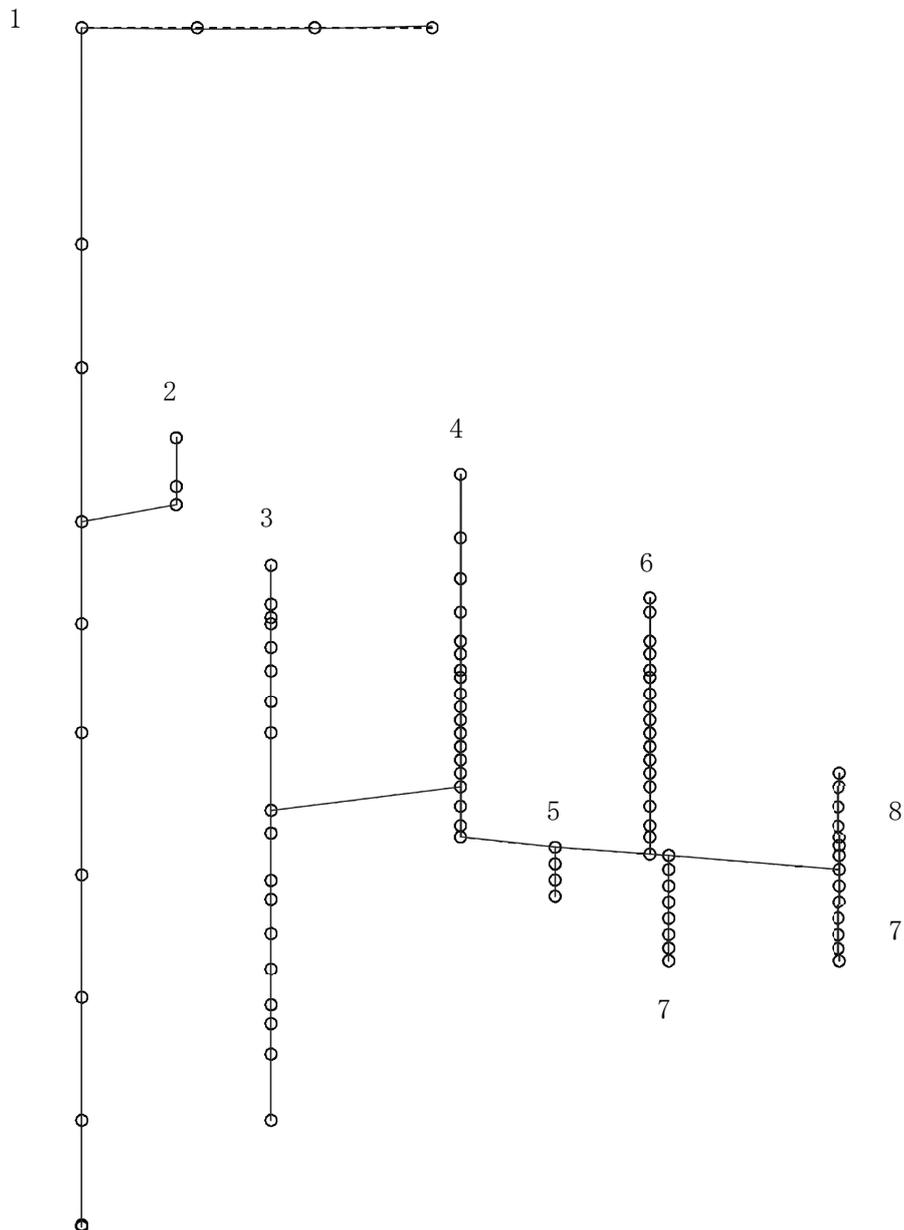


図 4-278 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.133

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

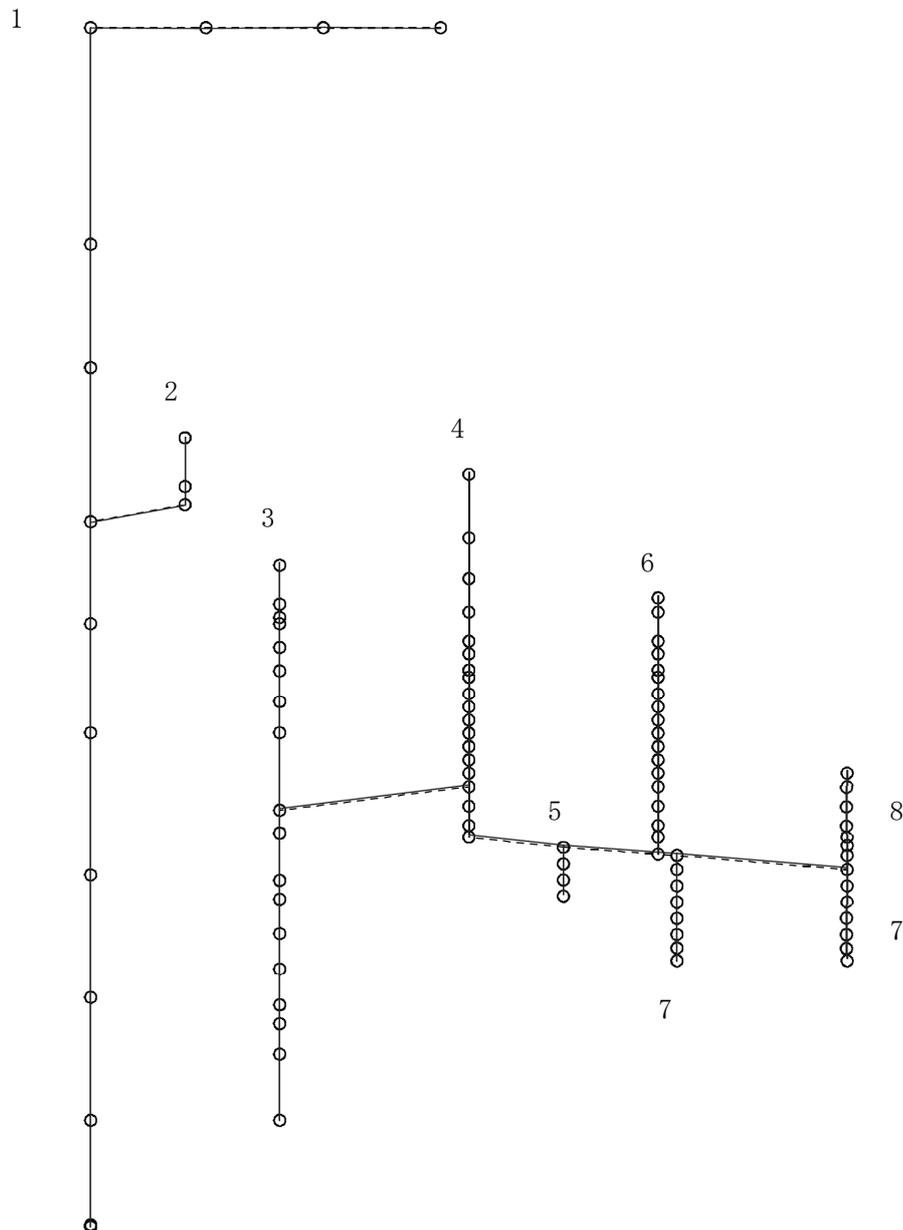


図 4-279 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.022

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

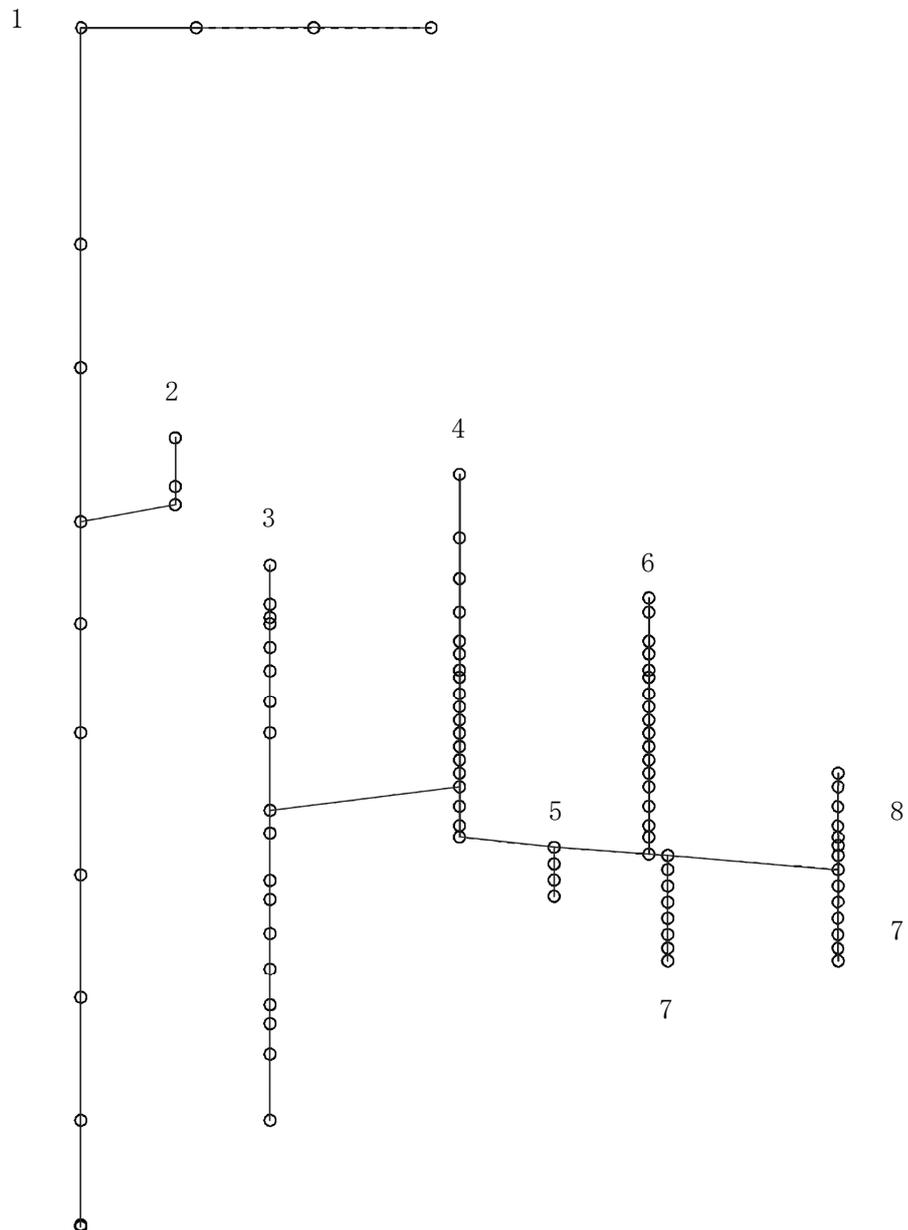
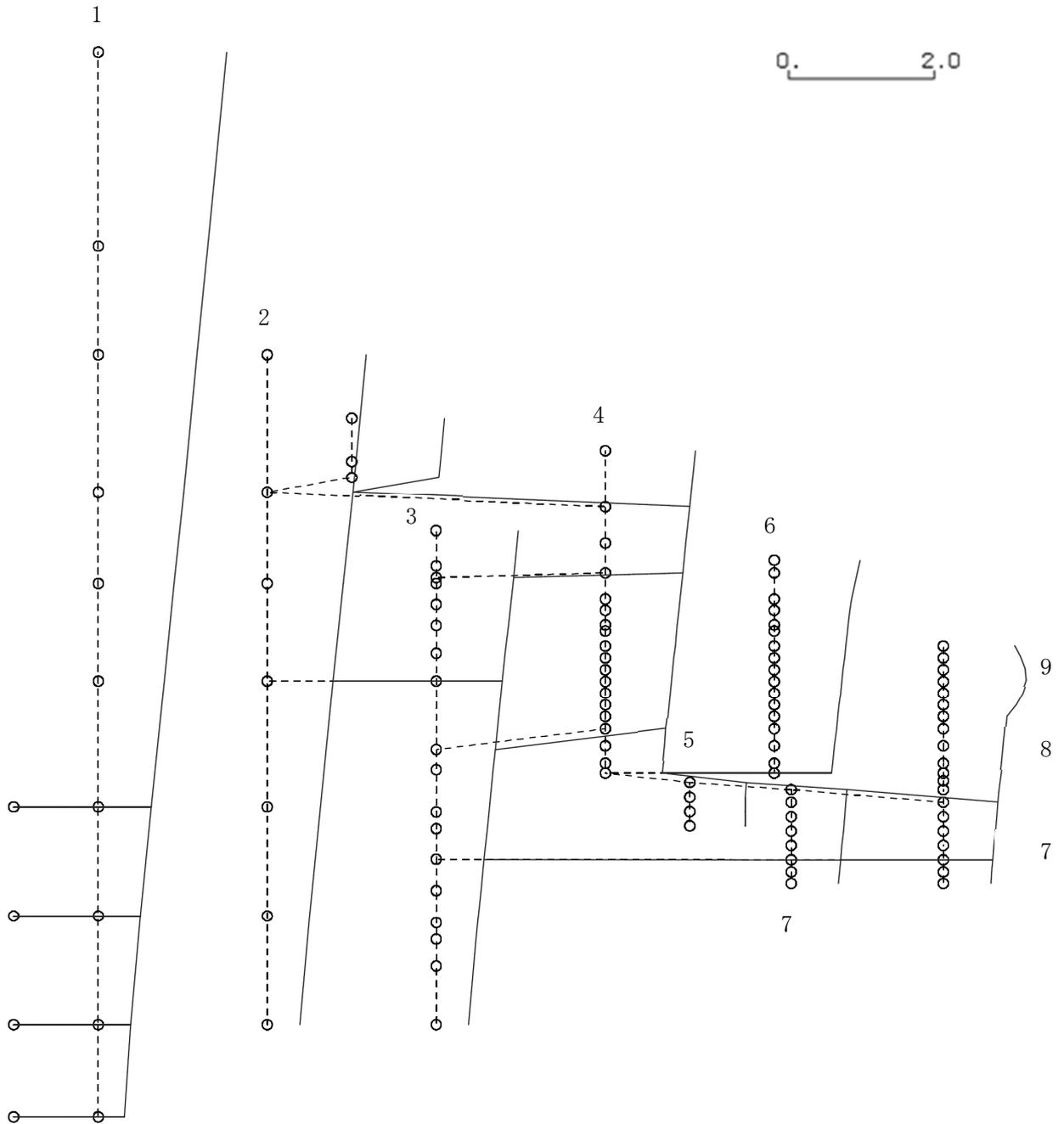


図 4-280 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Sd-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.439 刺激係数 ; 1.583



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-281 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.523

K6 ① VI-2-3-1 R0

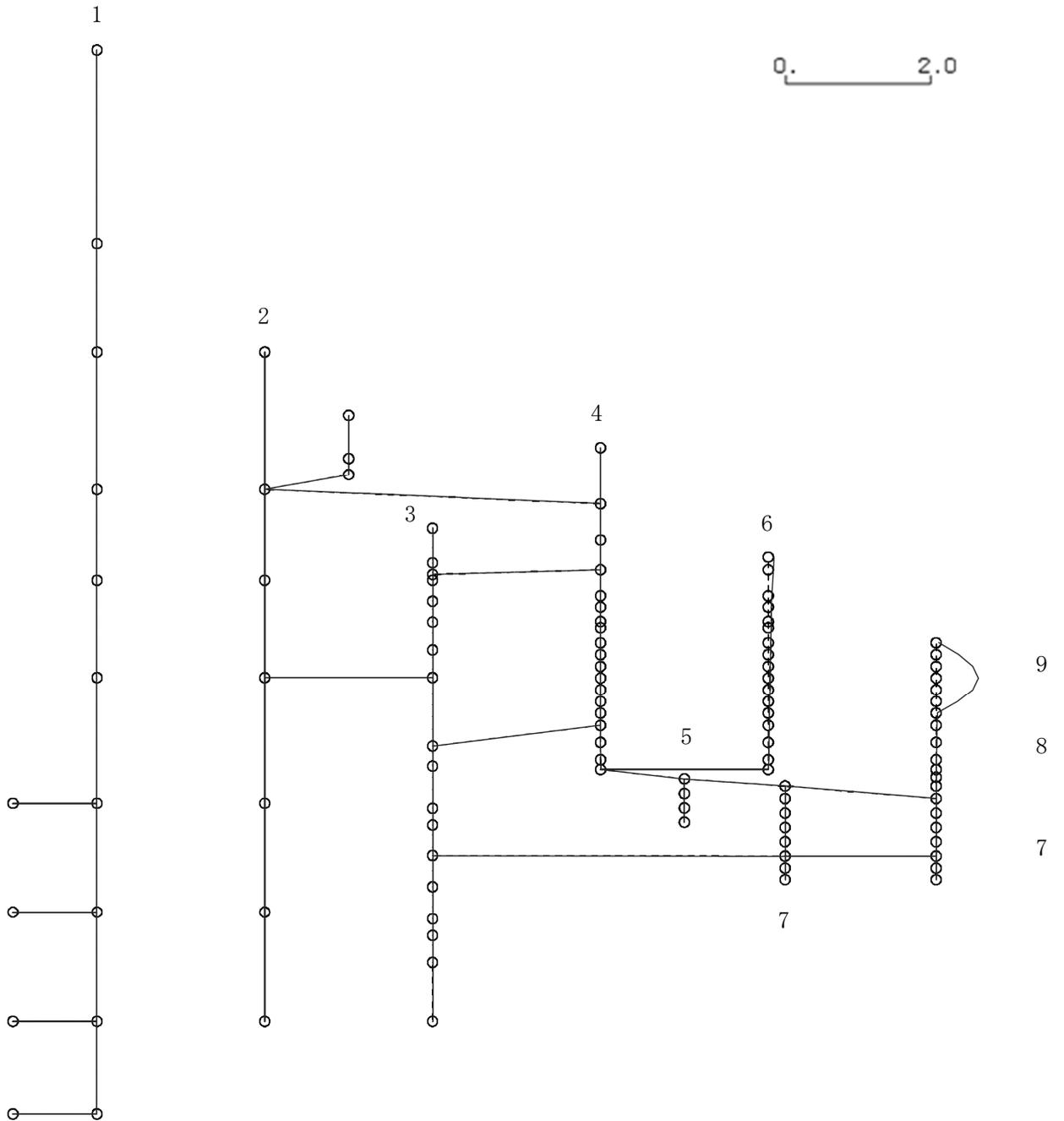
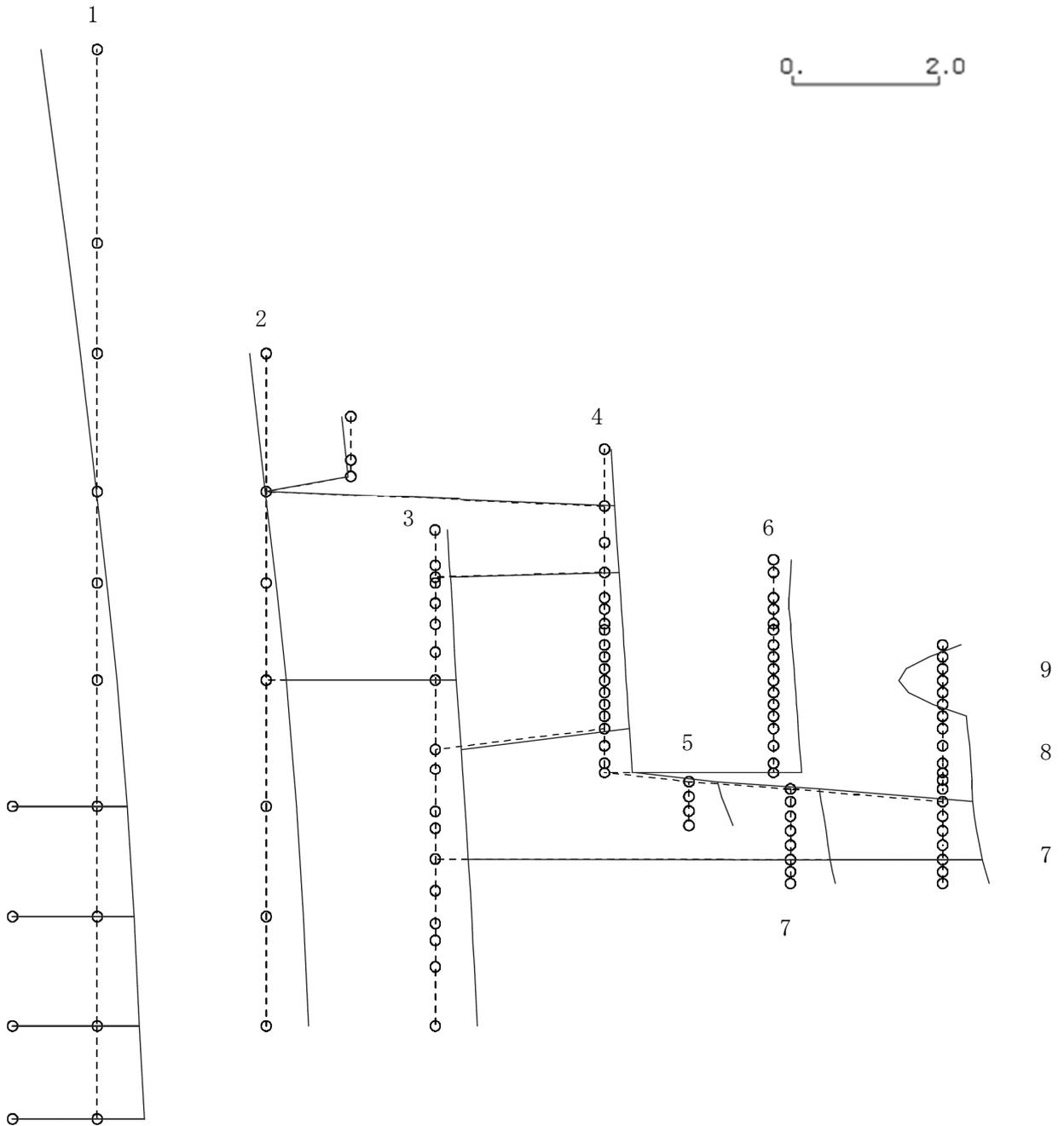


図 4-282 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.192 刺激係数 ; 0.693



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-283 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.423

K6 ① VI-2-3-1 R0

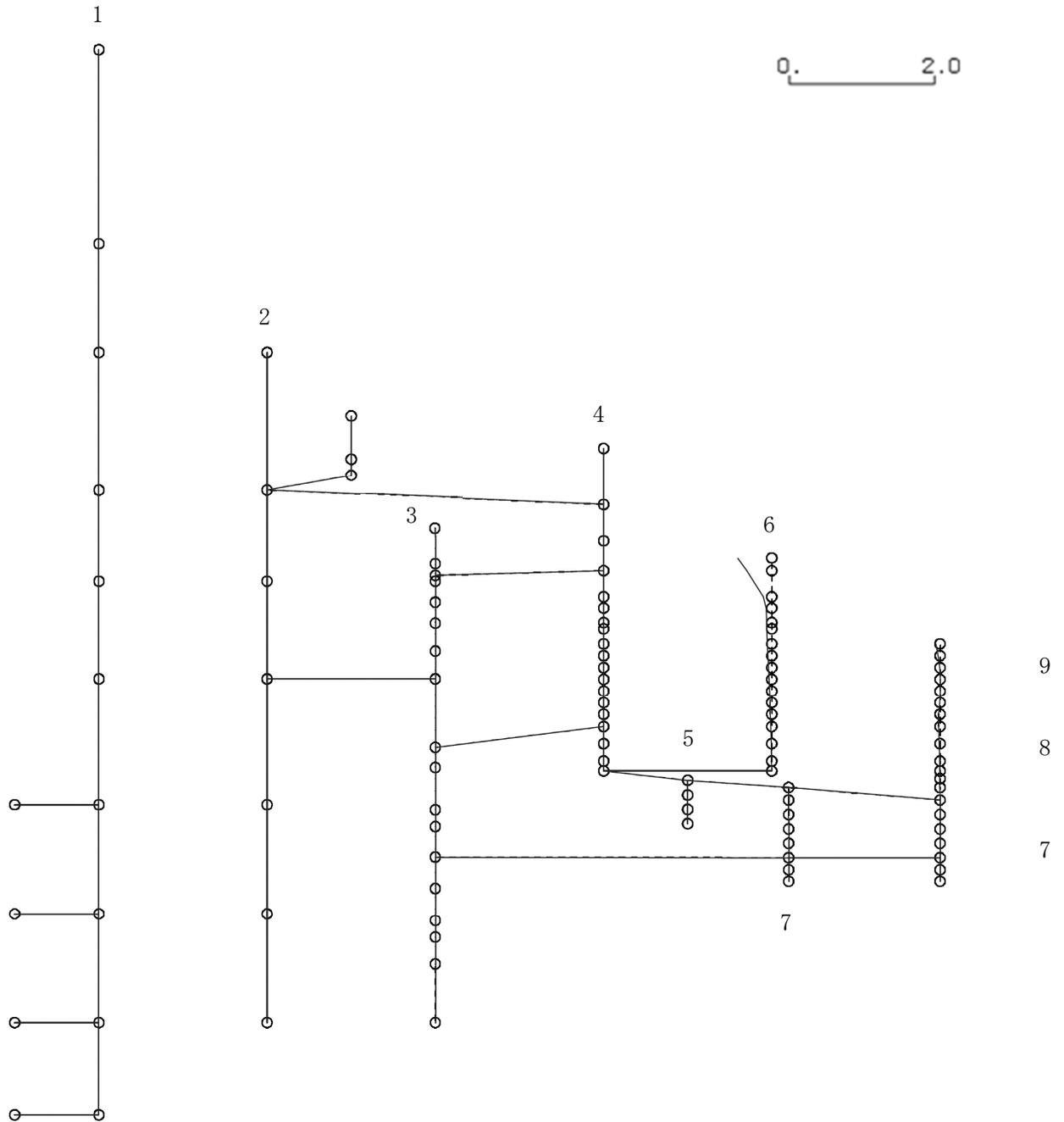


図 4-284 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.266

K6 ① VI-2-3-1 R0

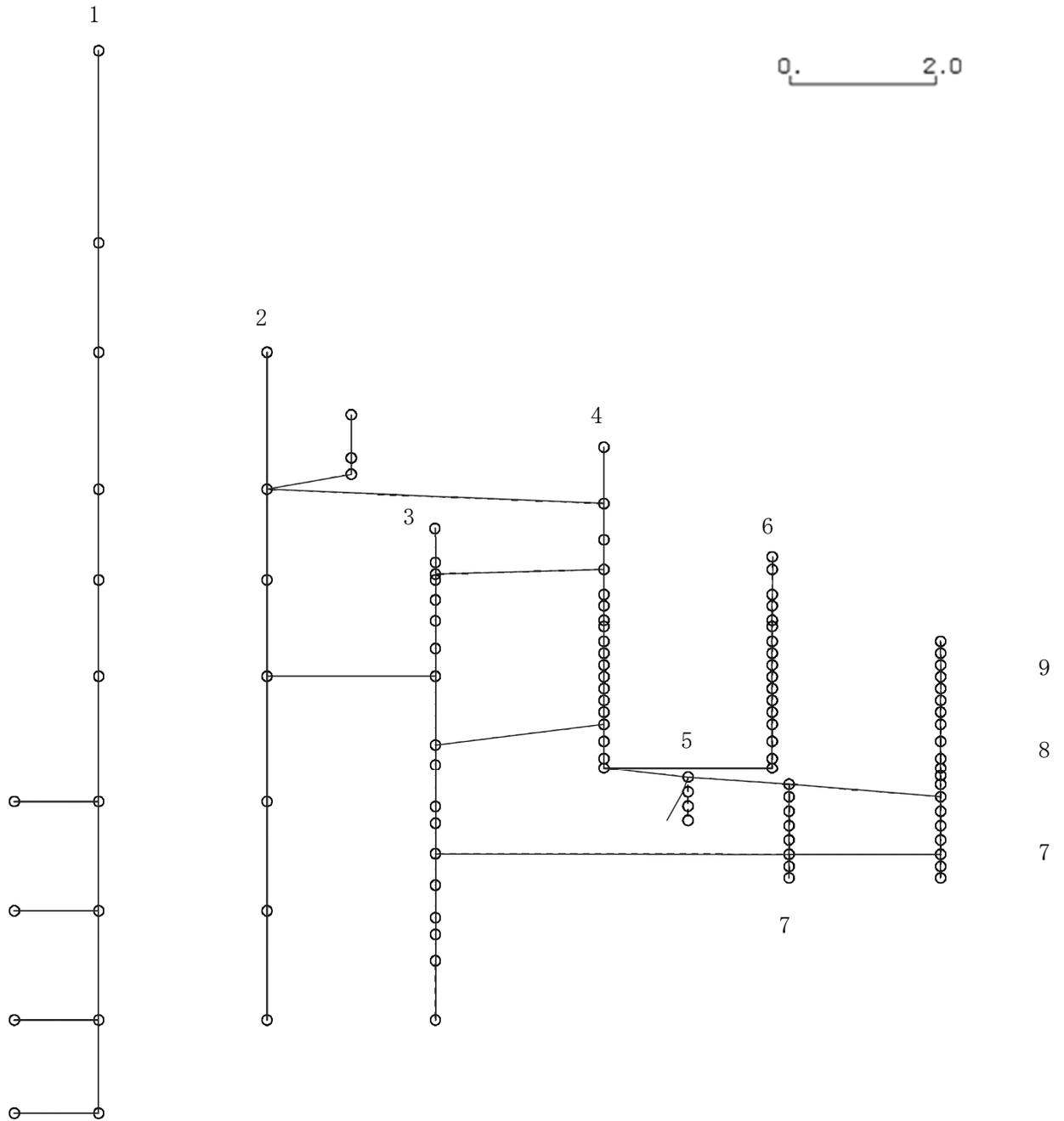
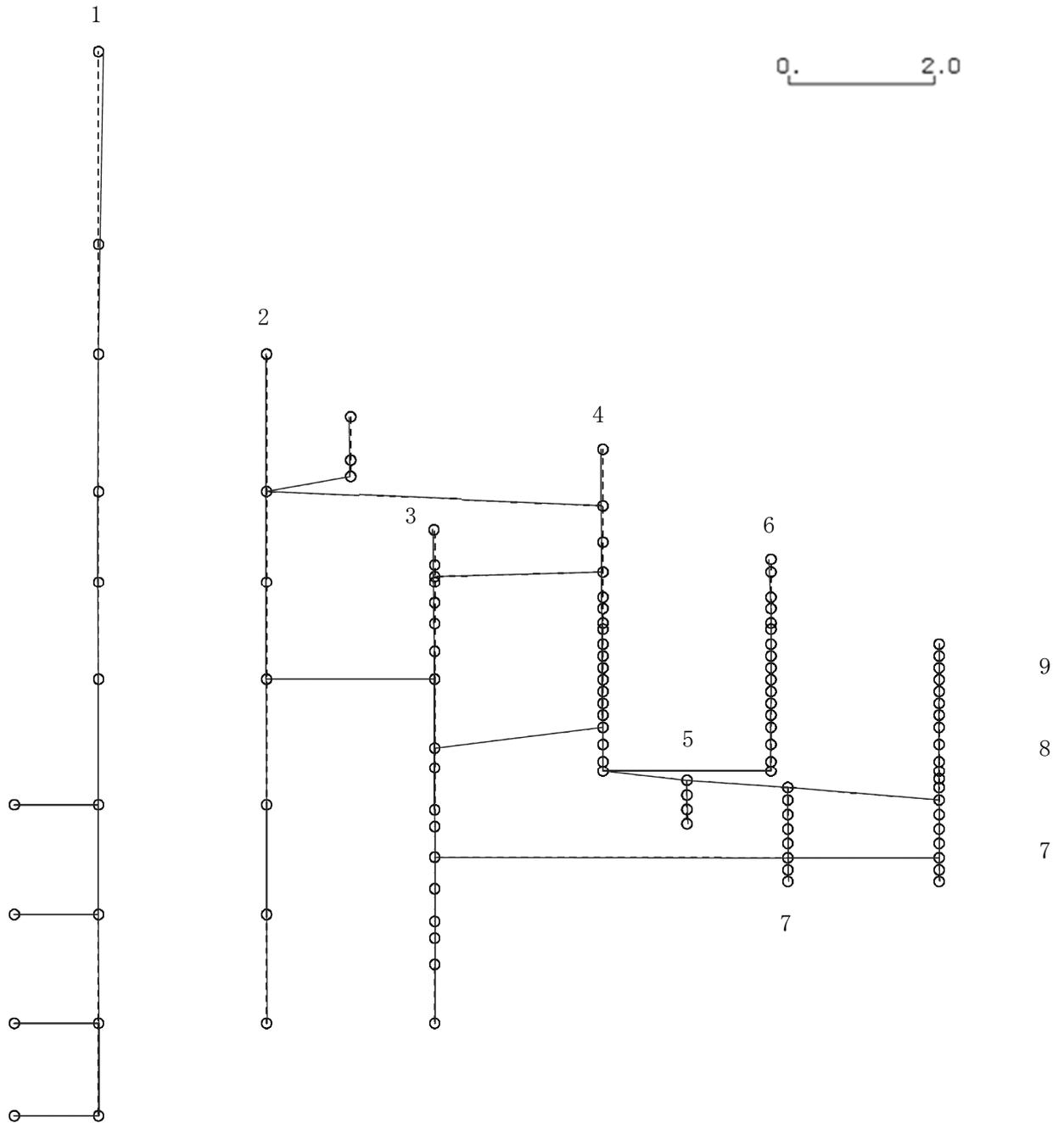


図 4-285 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.061



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-286 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.087

K6 ① VI-2-3-1 R0

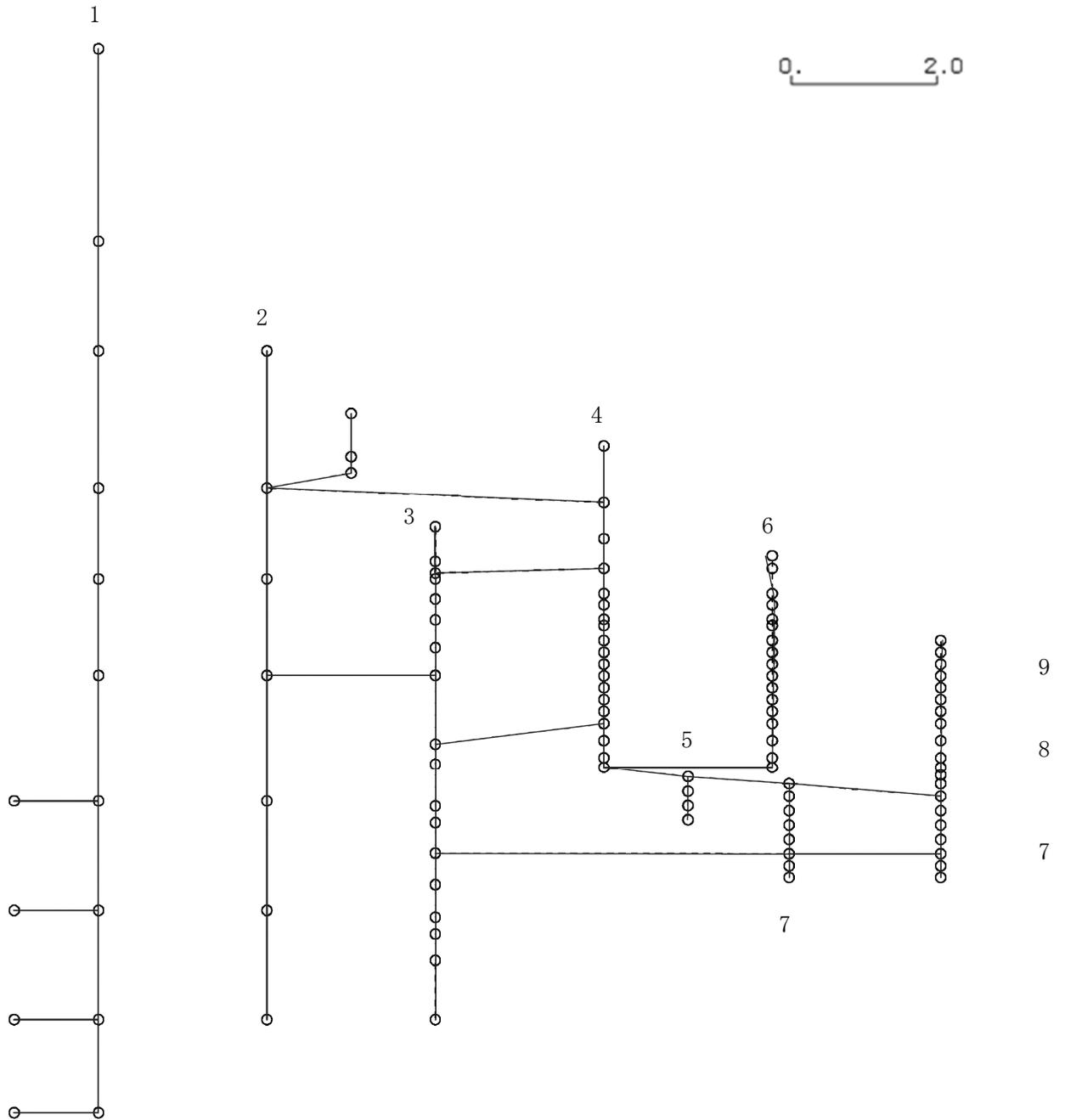


図 4-287 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.044

K6 ① VI-2-3-1 R0

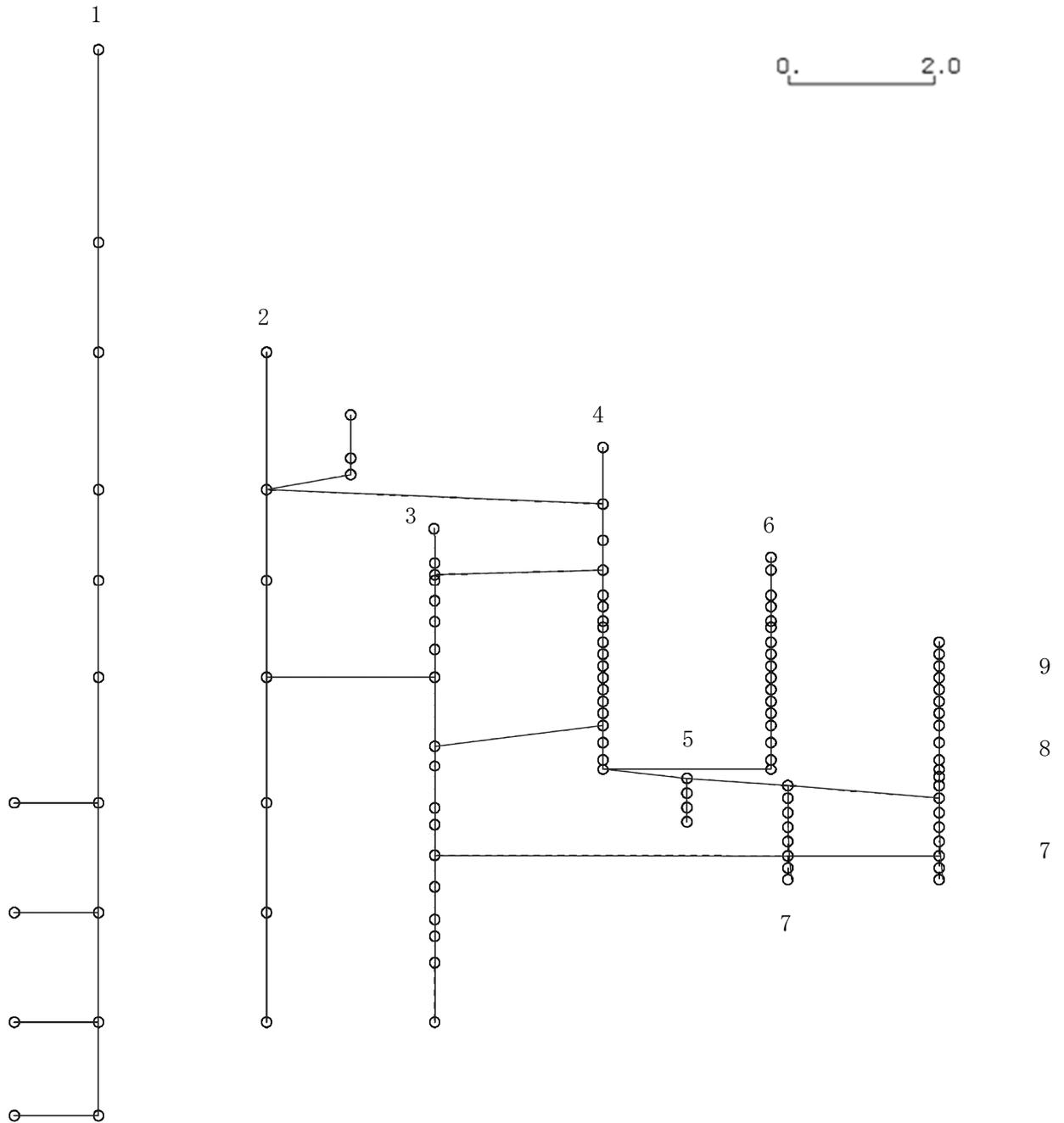
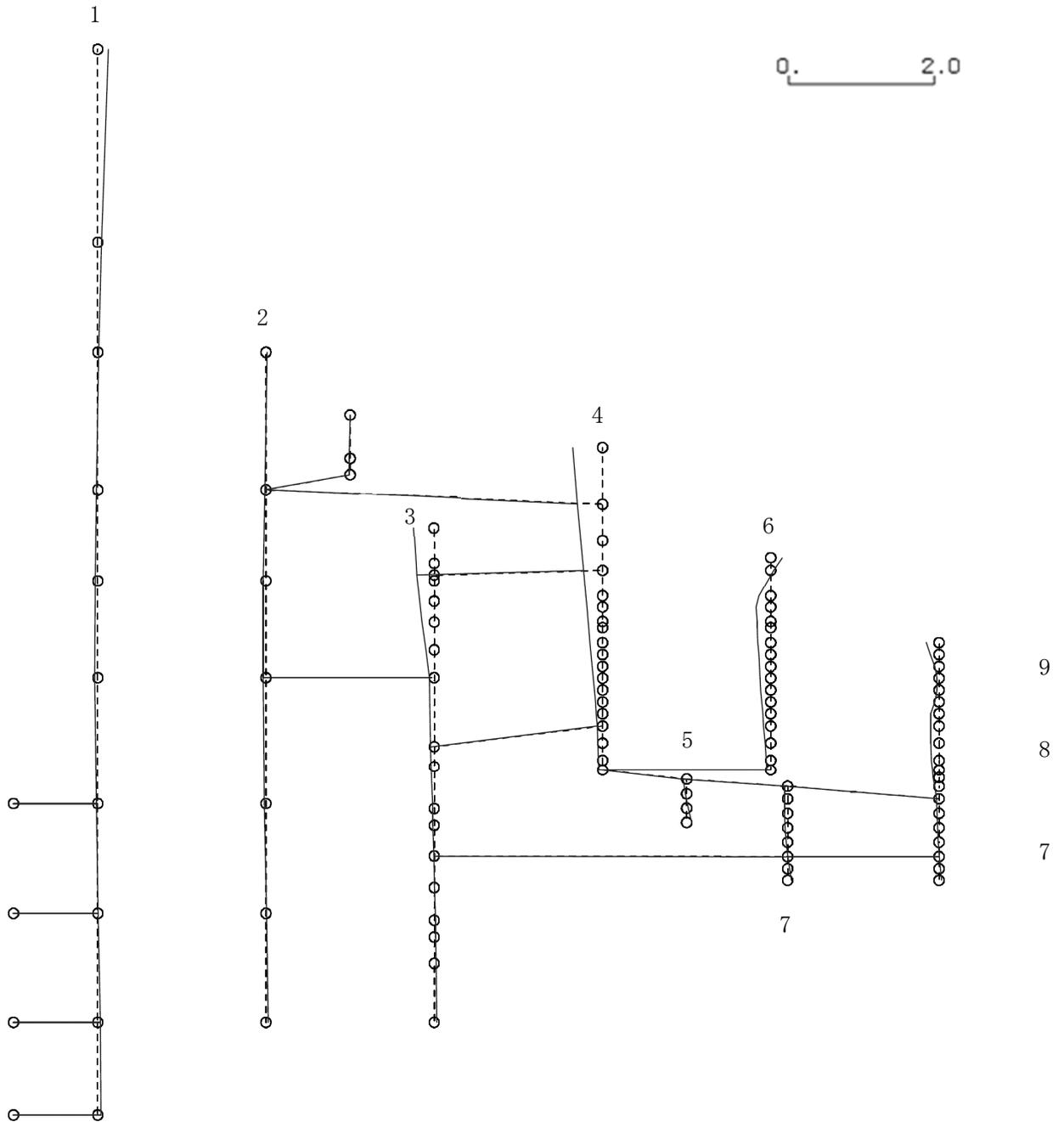


図 4-288 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; -0.371



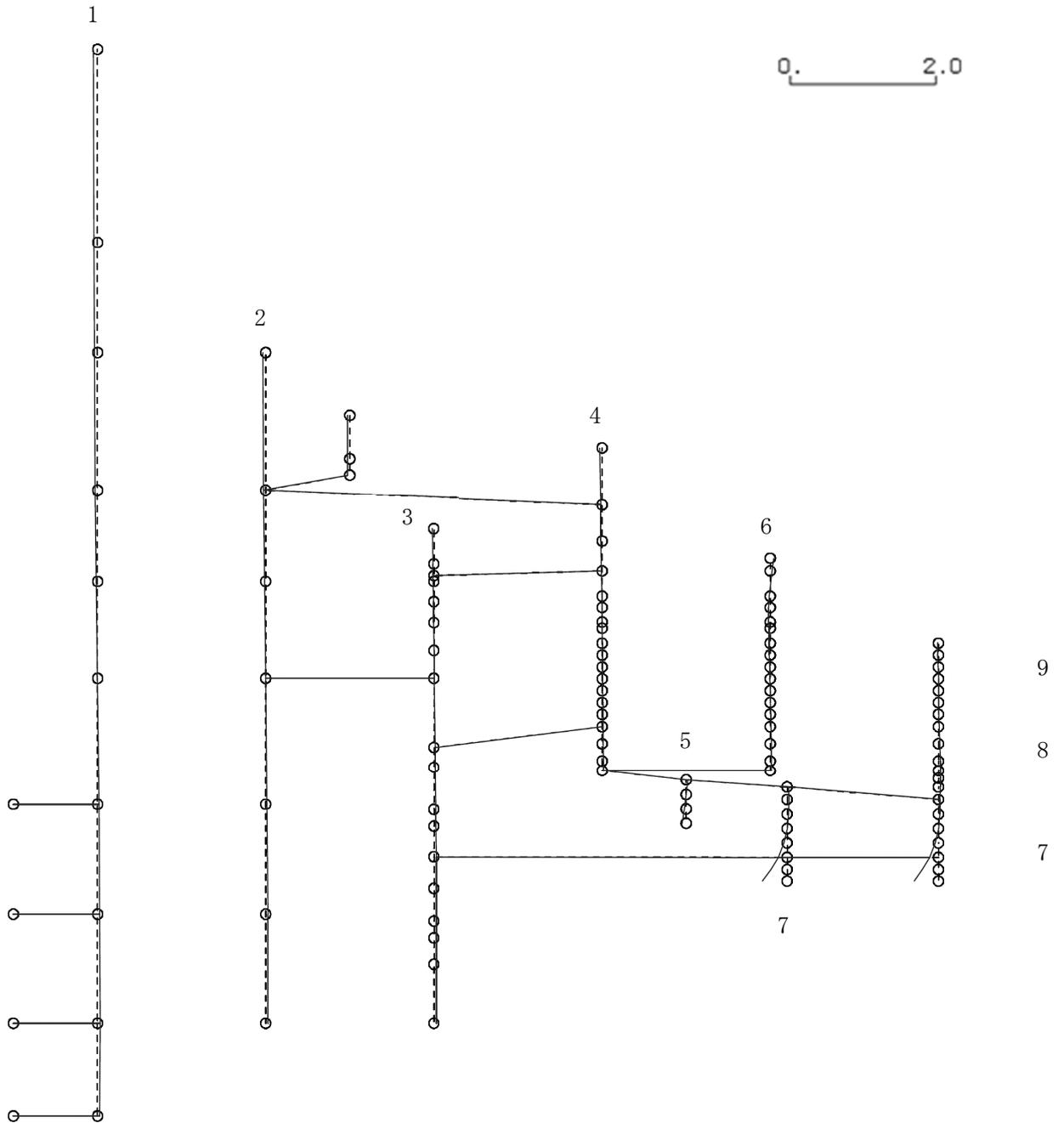
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-289 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.304



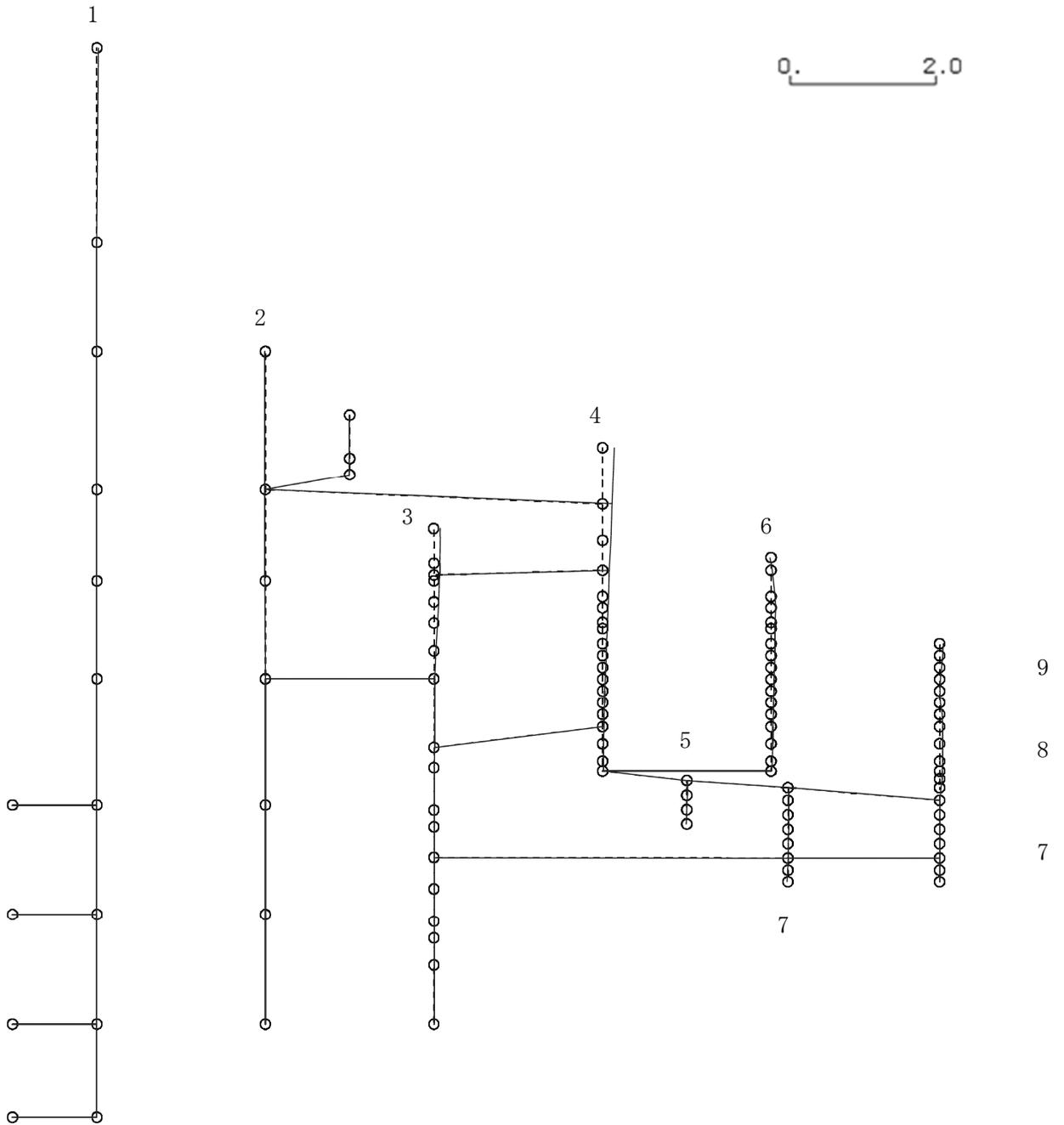
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-290 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.144



K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-291 第11次刺激関数モード (NS方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.072

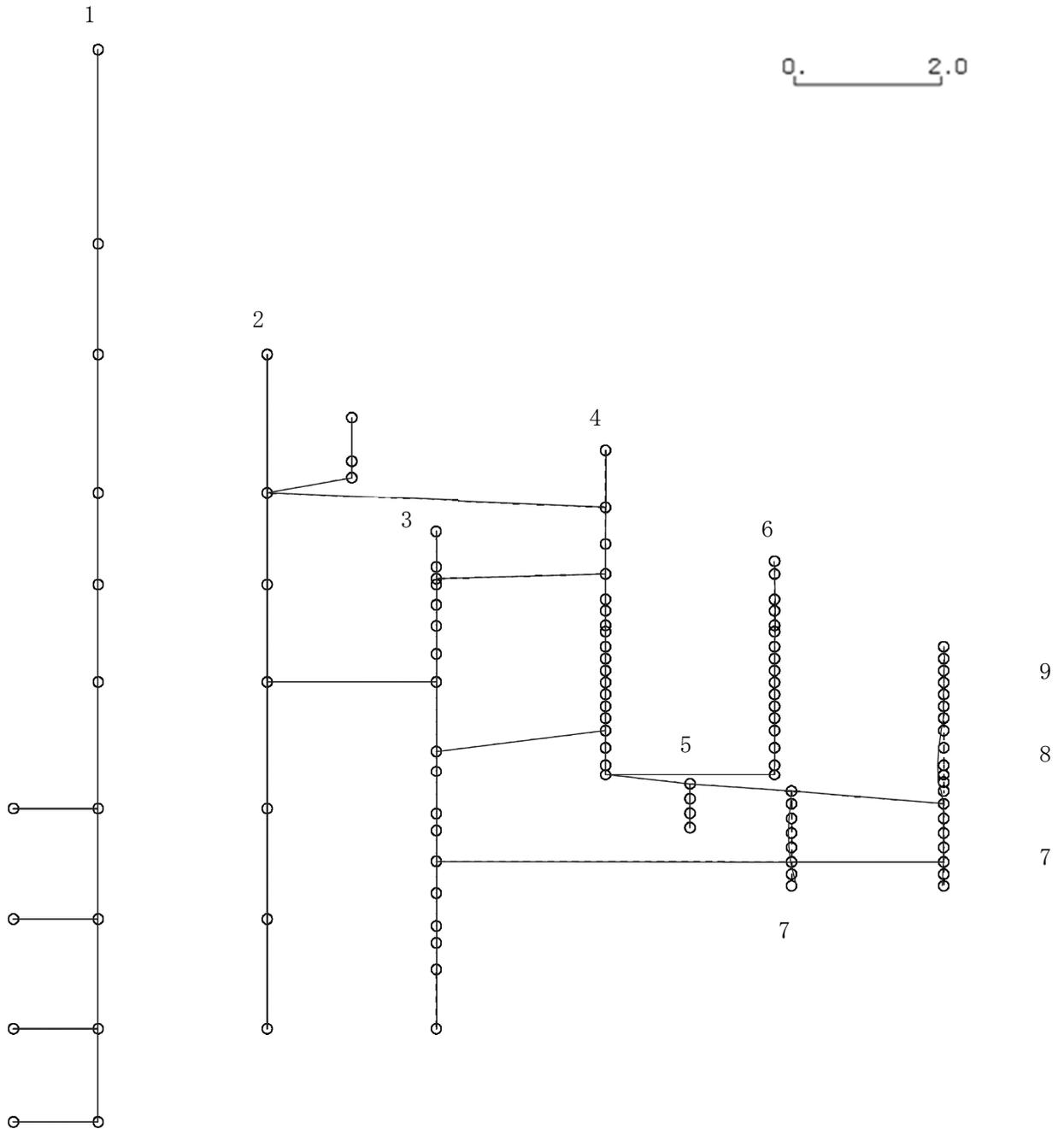


図 4-292 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.117

K6 ① VI-2-3-1 R0

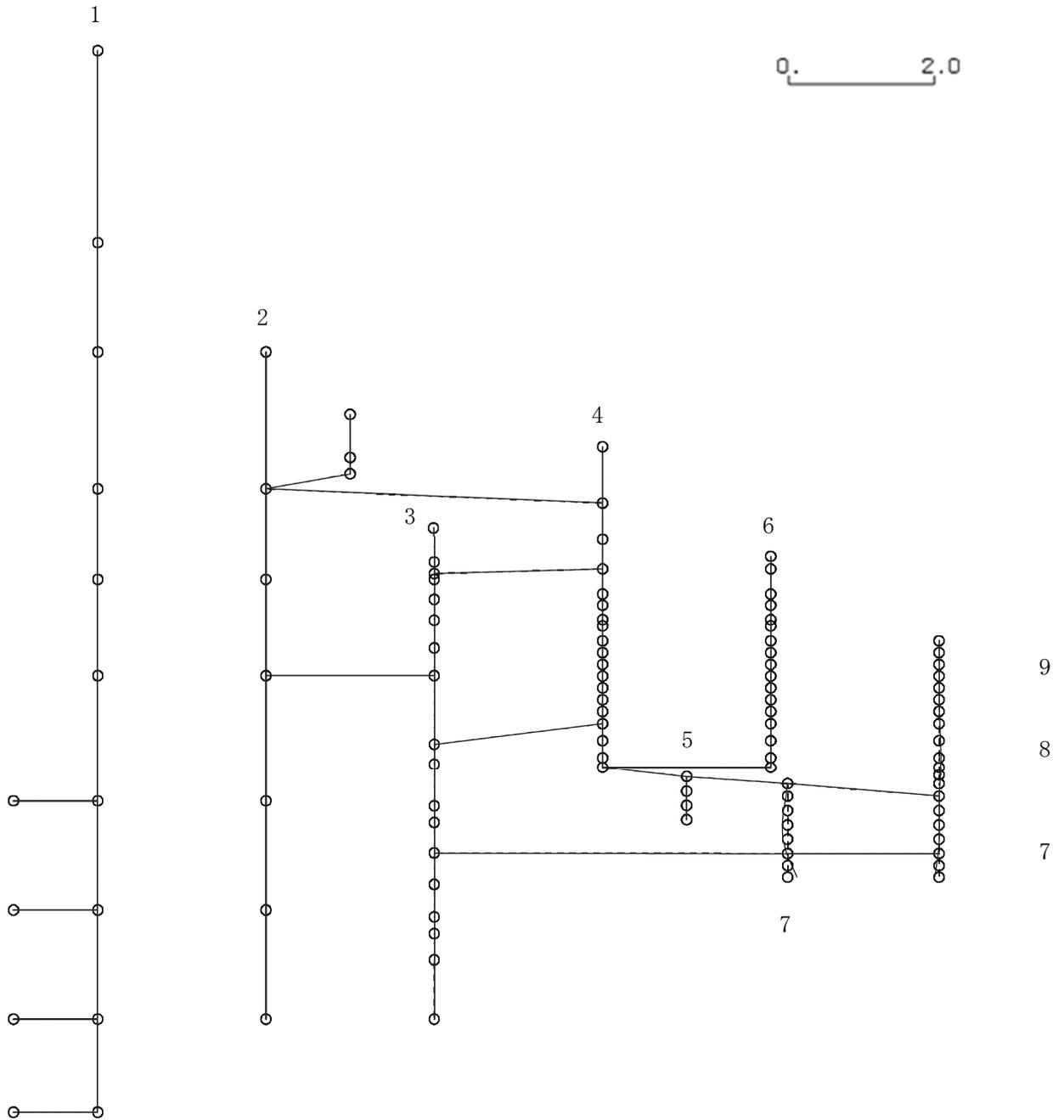


図 4-293 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.124

K6 ① VI-2-3-1 R0

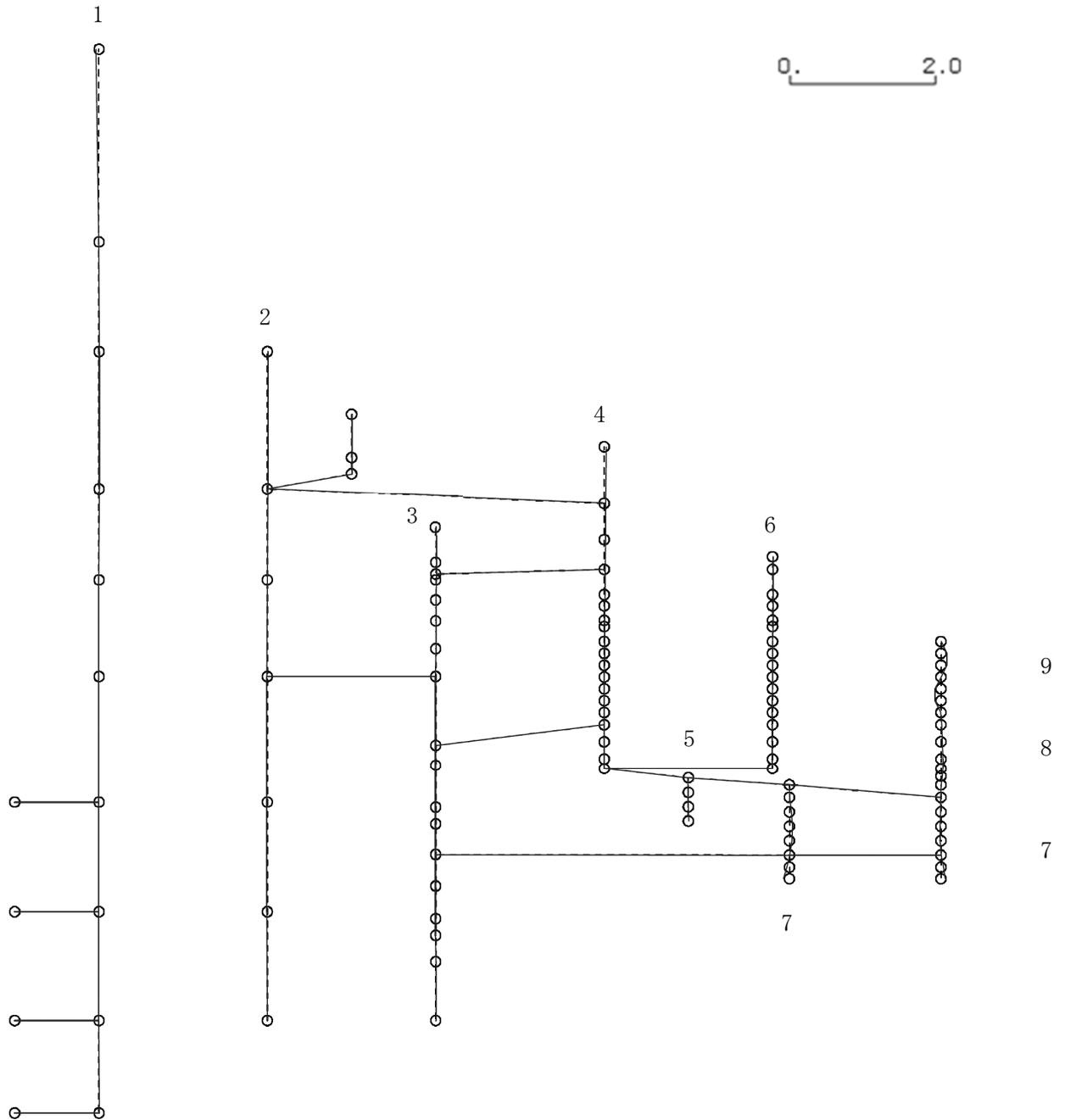
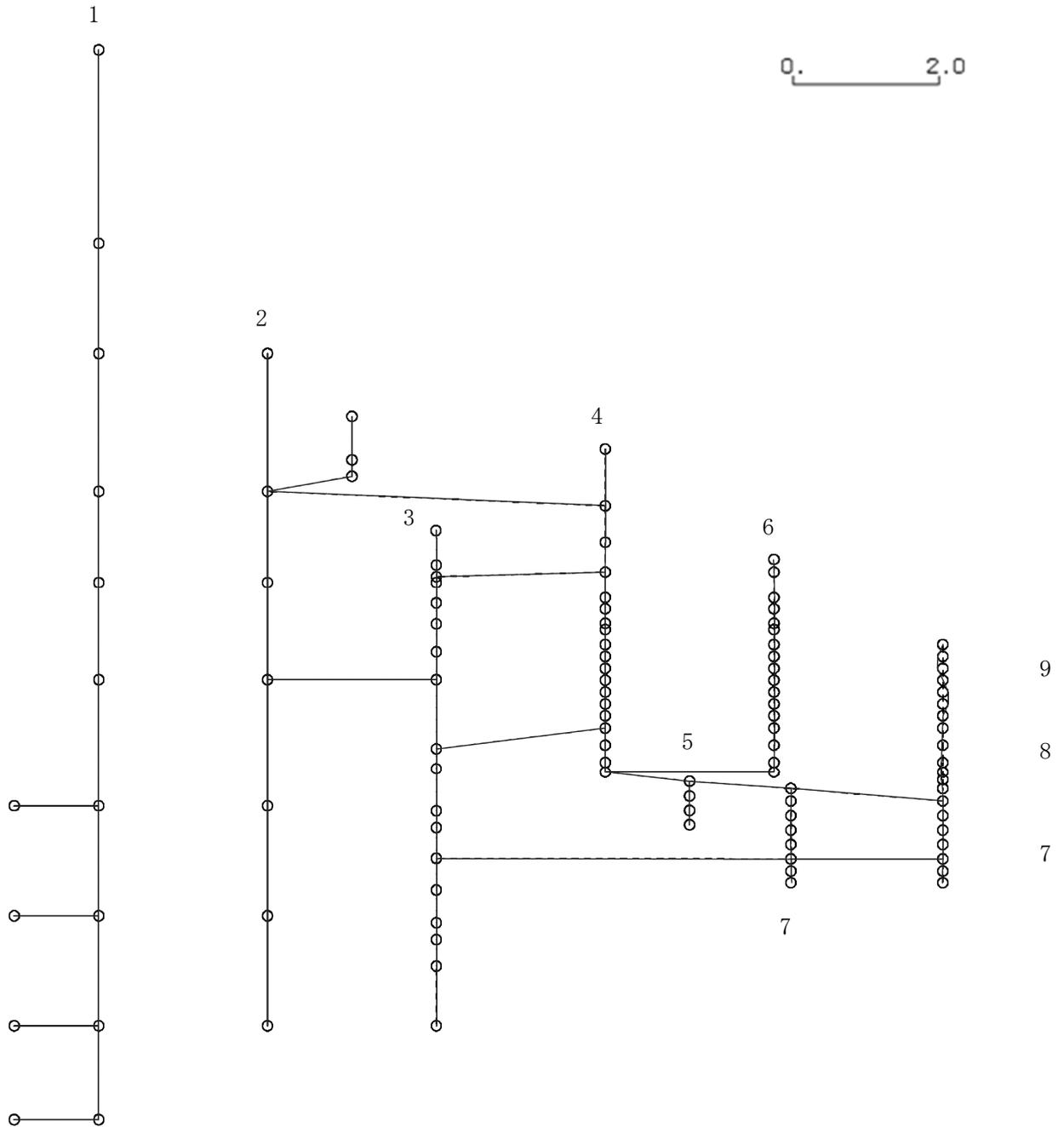


図 4-294 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.111



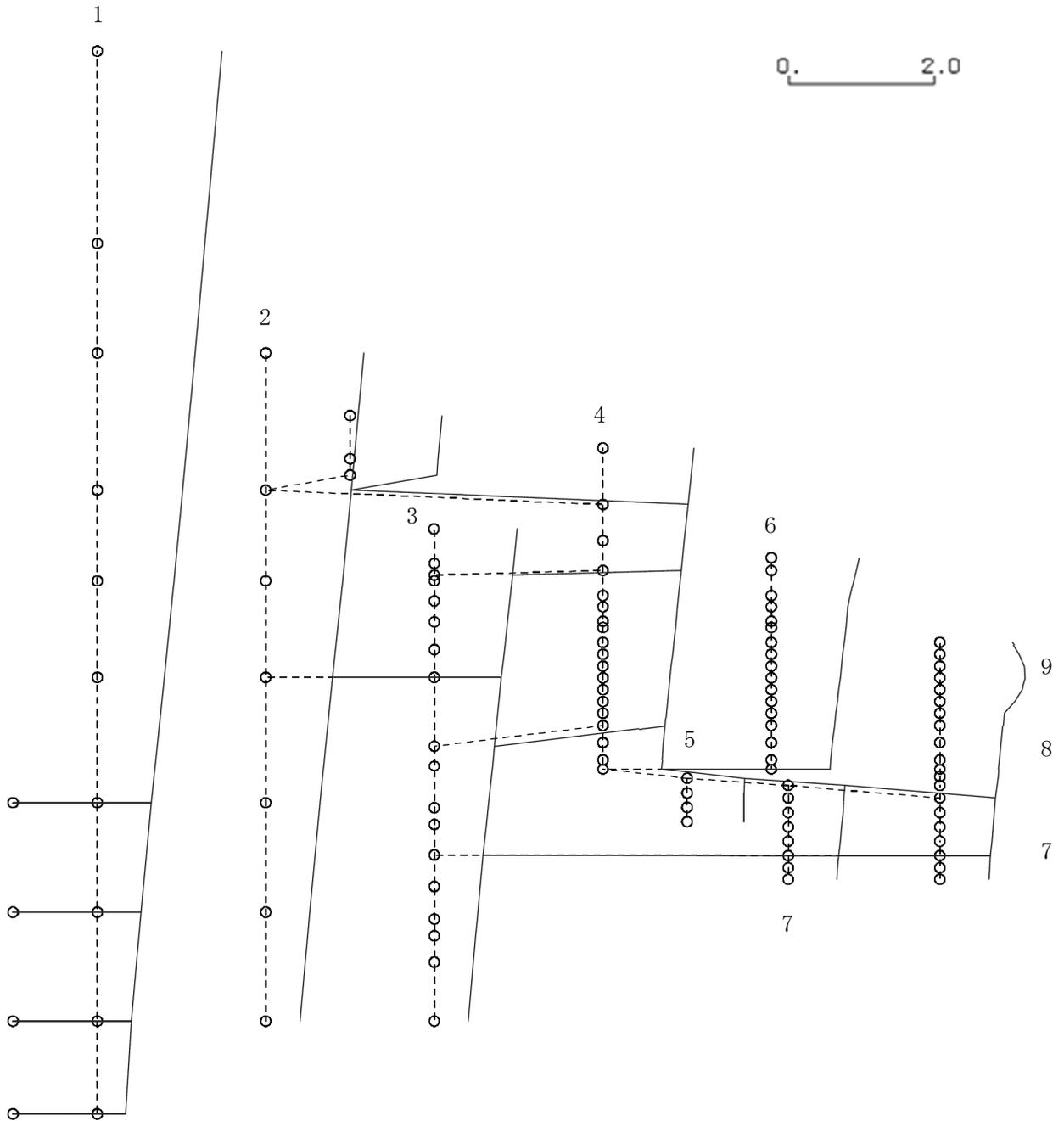
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-295 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.429 刺激係数 ; 1.546



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-296 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.409

K6 ① VI-2-3-1 R0

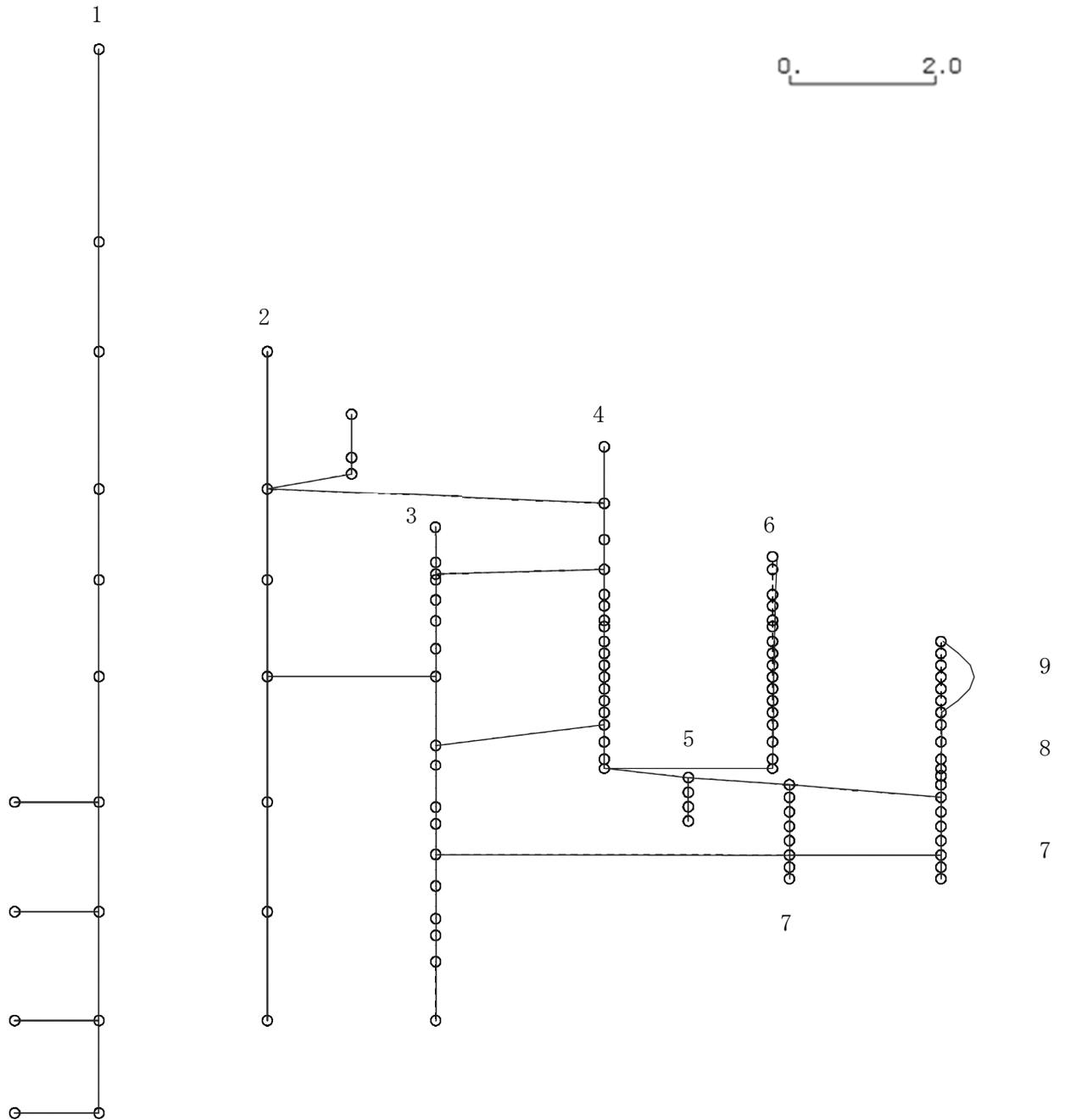
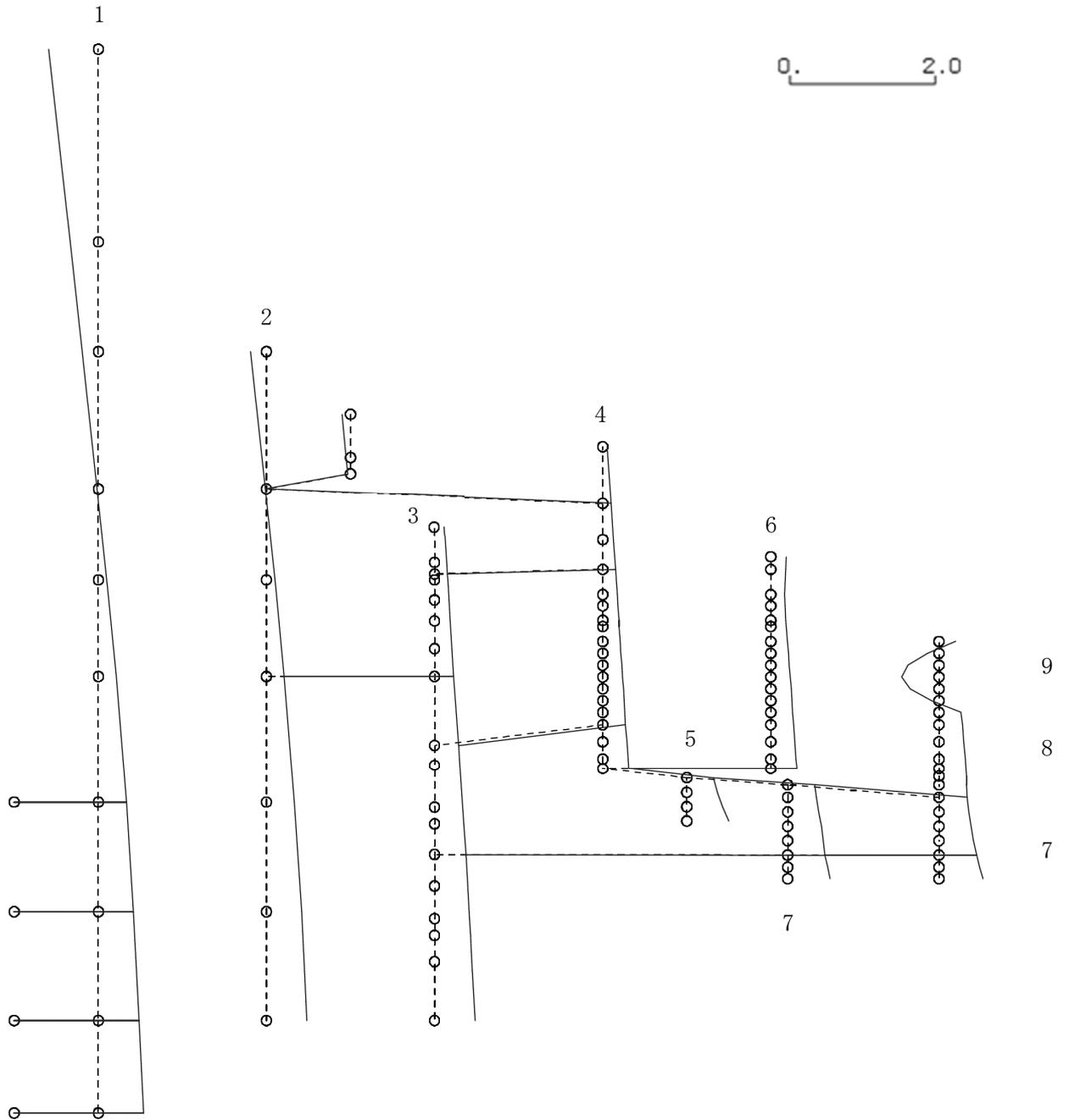


図 4-297 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.191 刺激係数 ; 0.614



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-298 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.397

K6 ① VI-2-3-1 R0

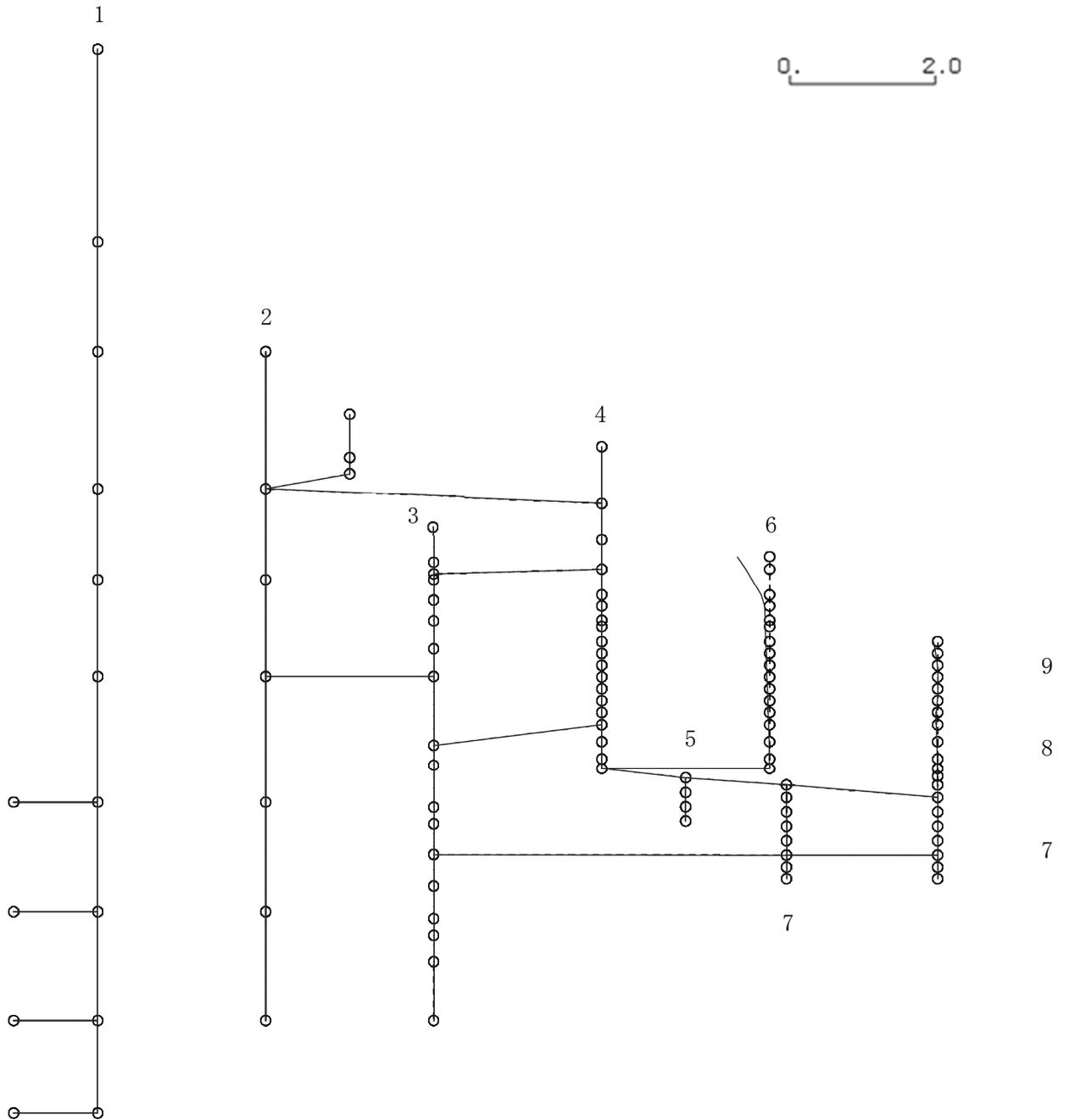
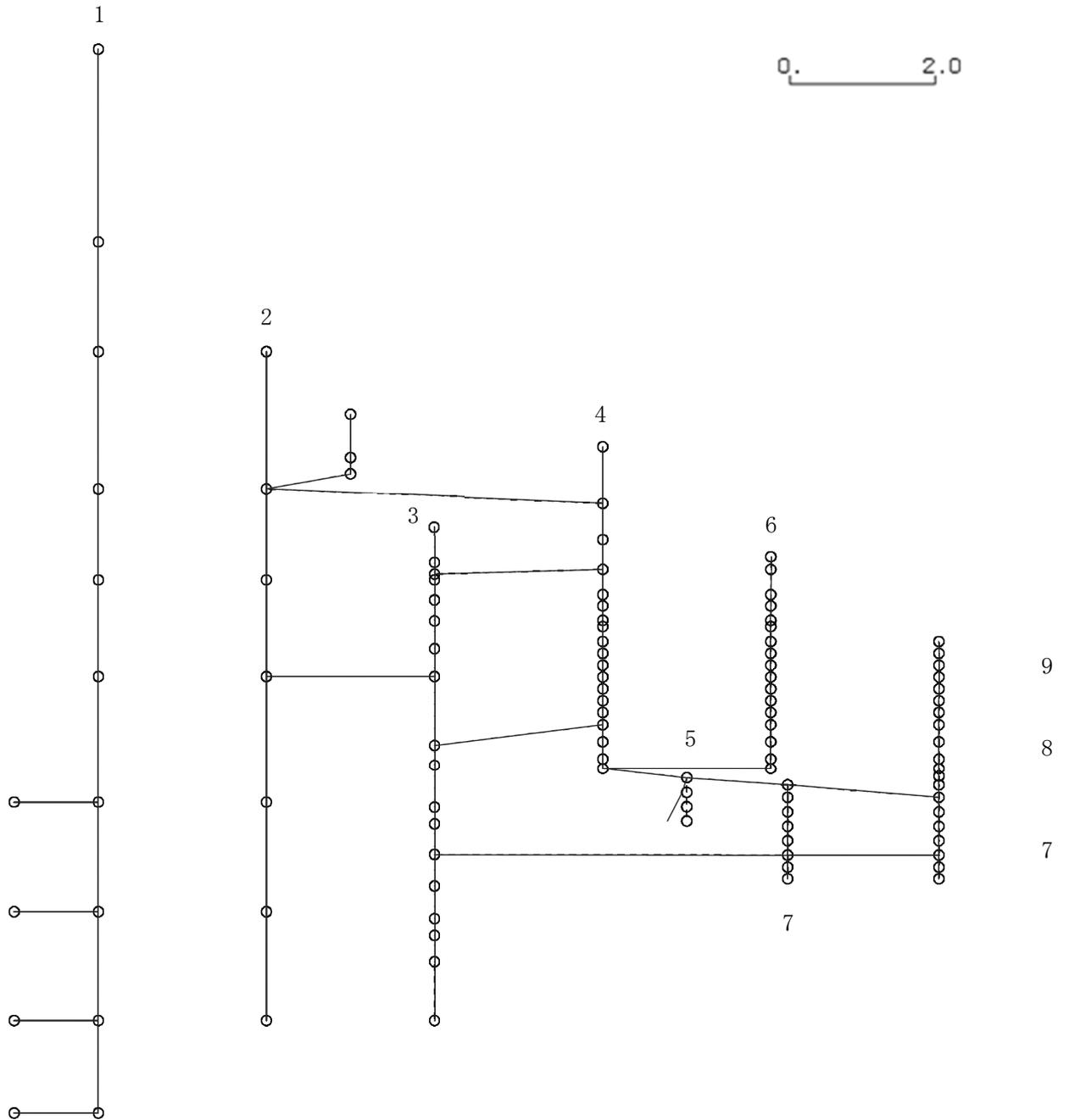


図 4-299 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.240



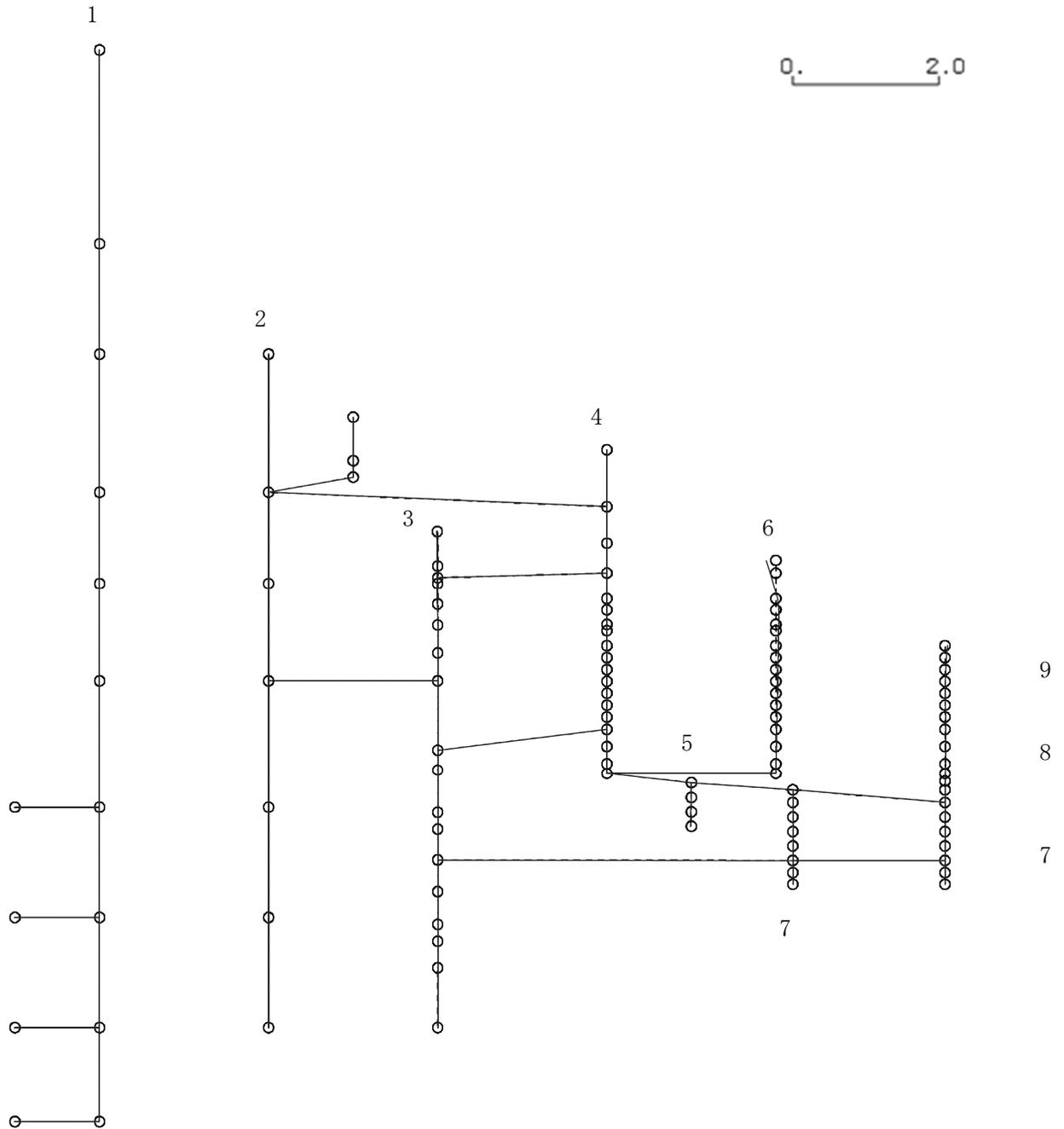
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-300 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.120



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-301 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.148

K6 ① VI-2-3-1 R0

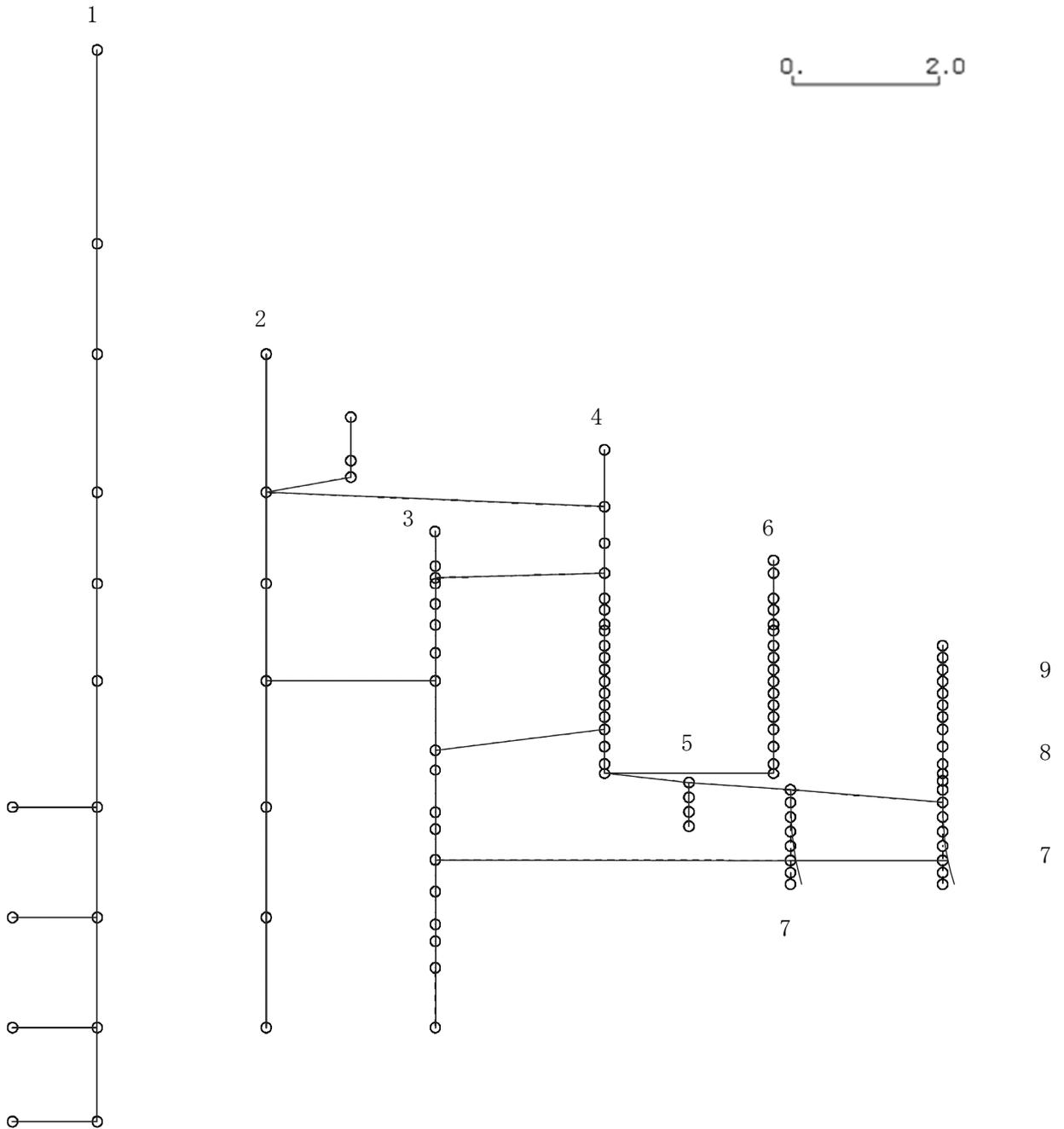
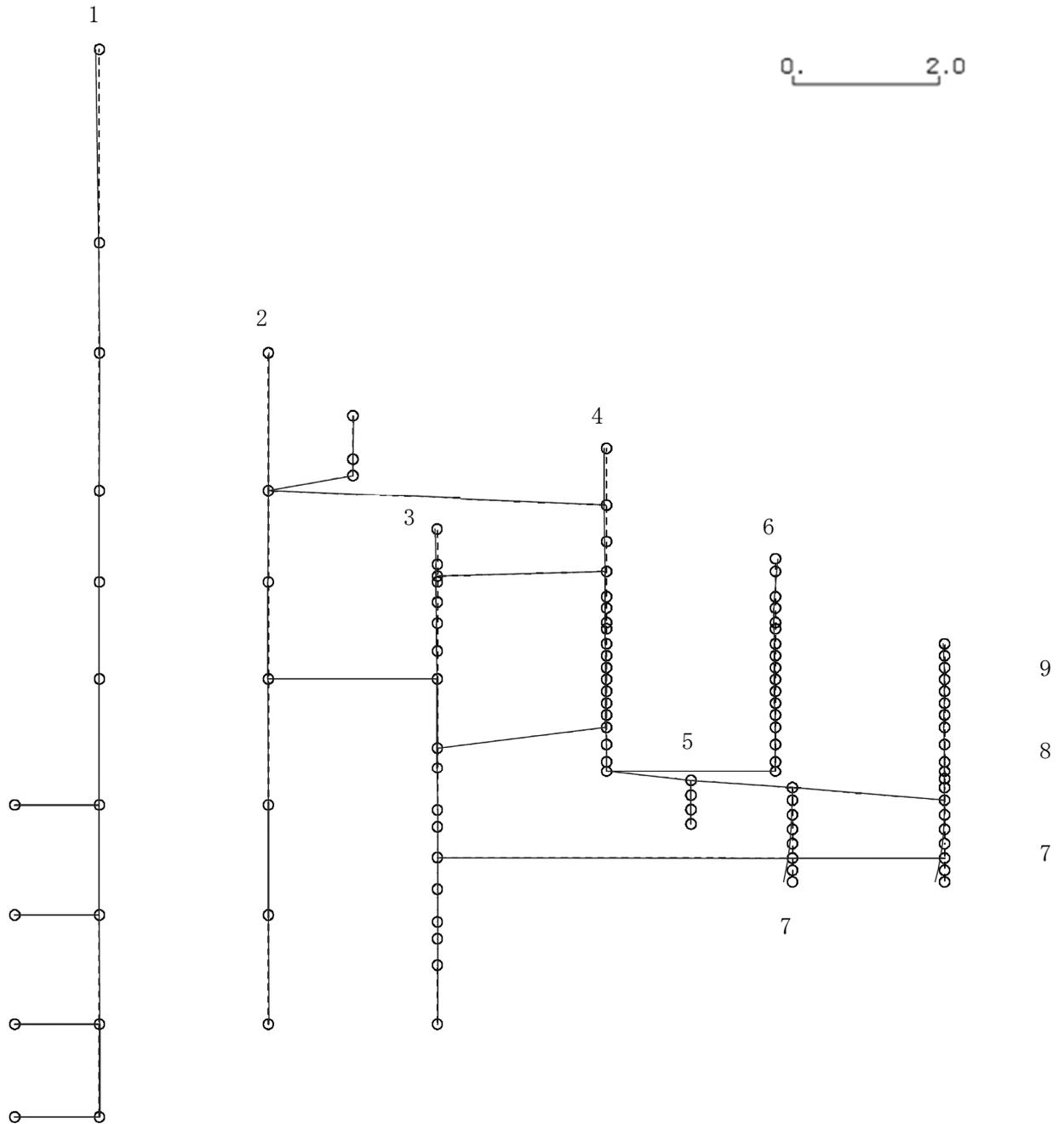


図 4-302 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.083 刺激係数 ; -0.118



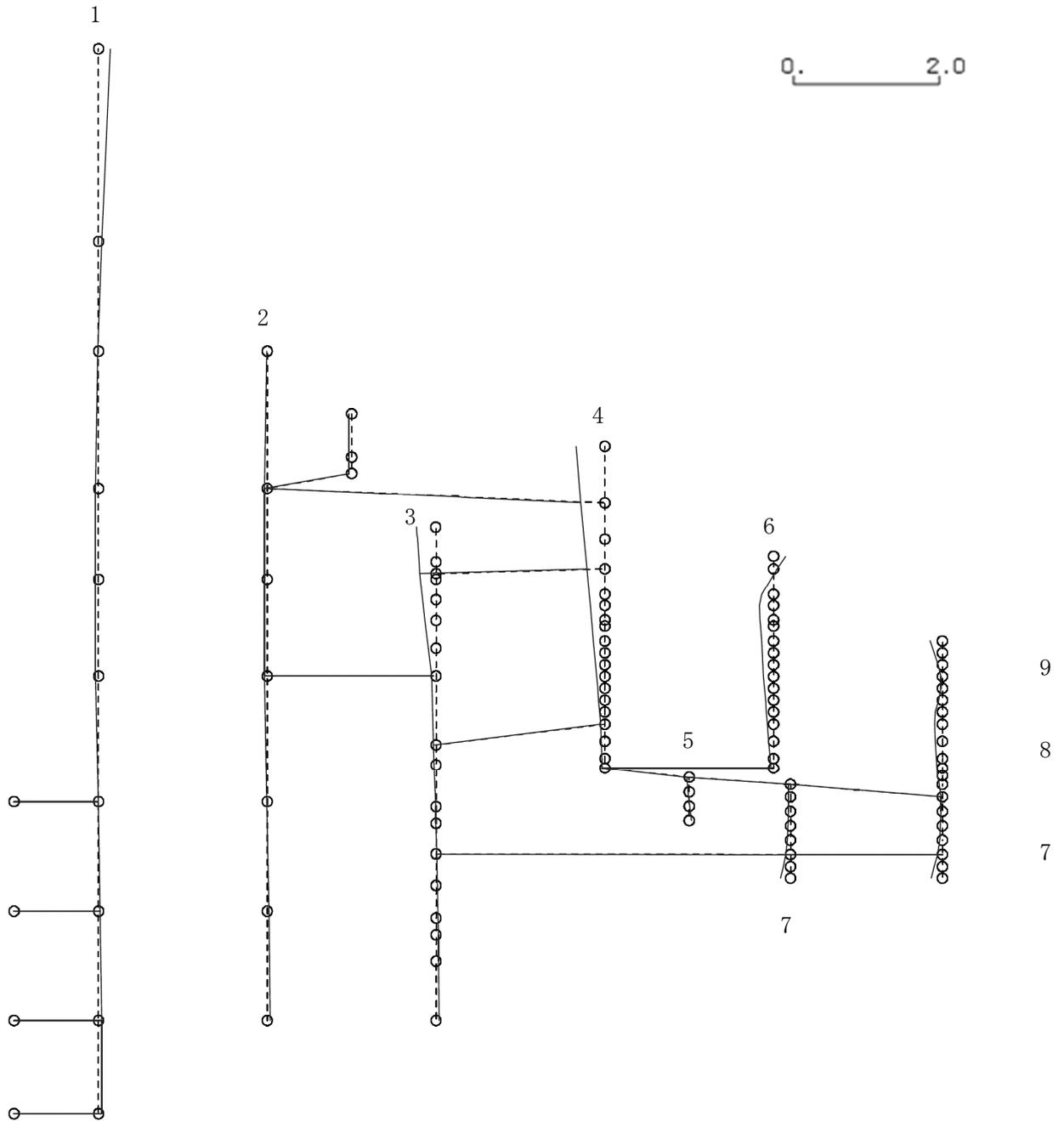
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-303 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.357



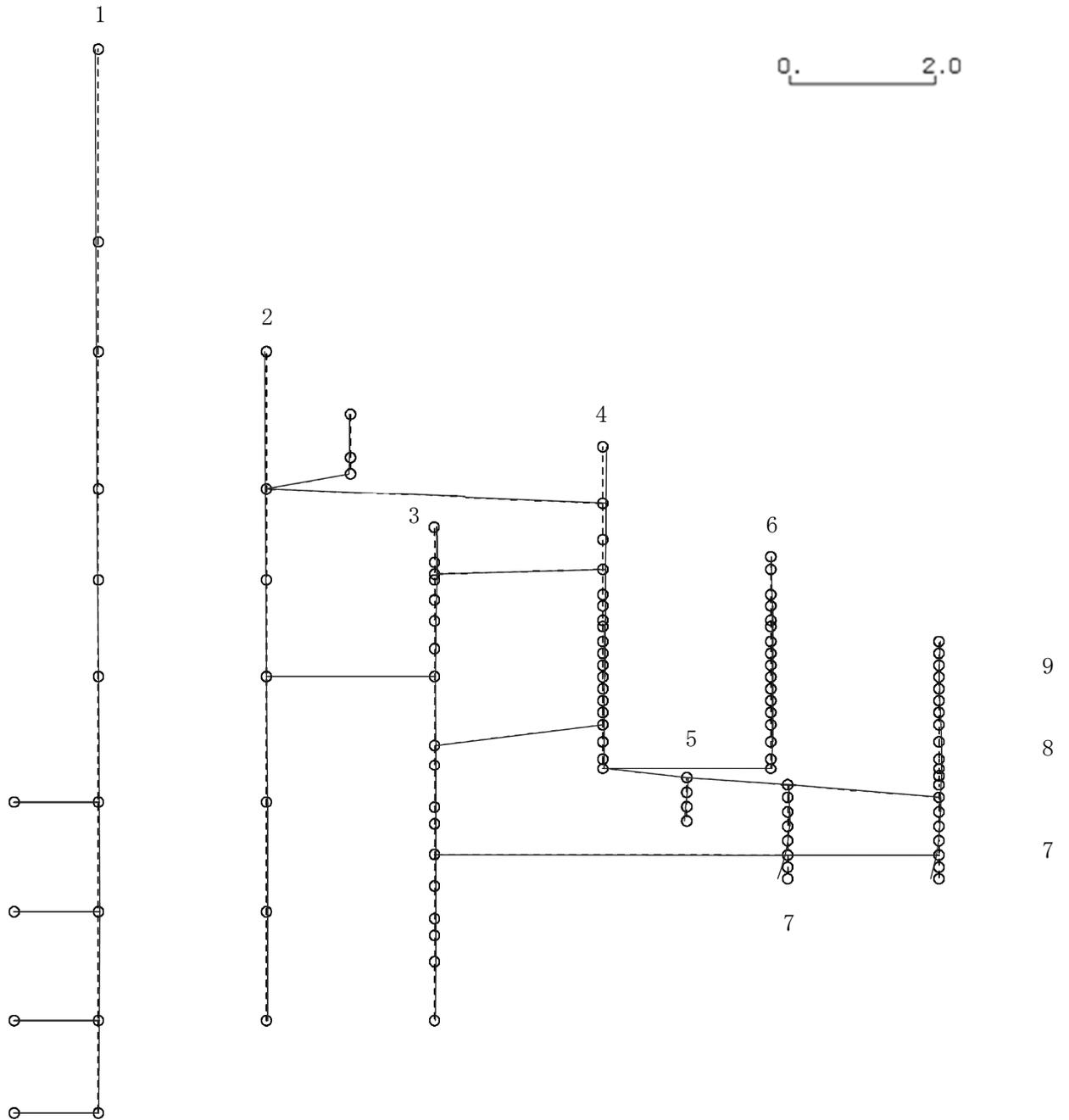
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-304 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.122



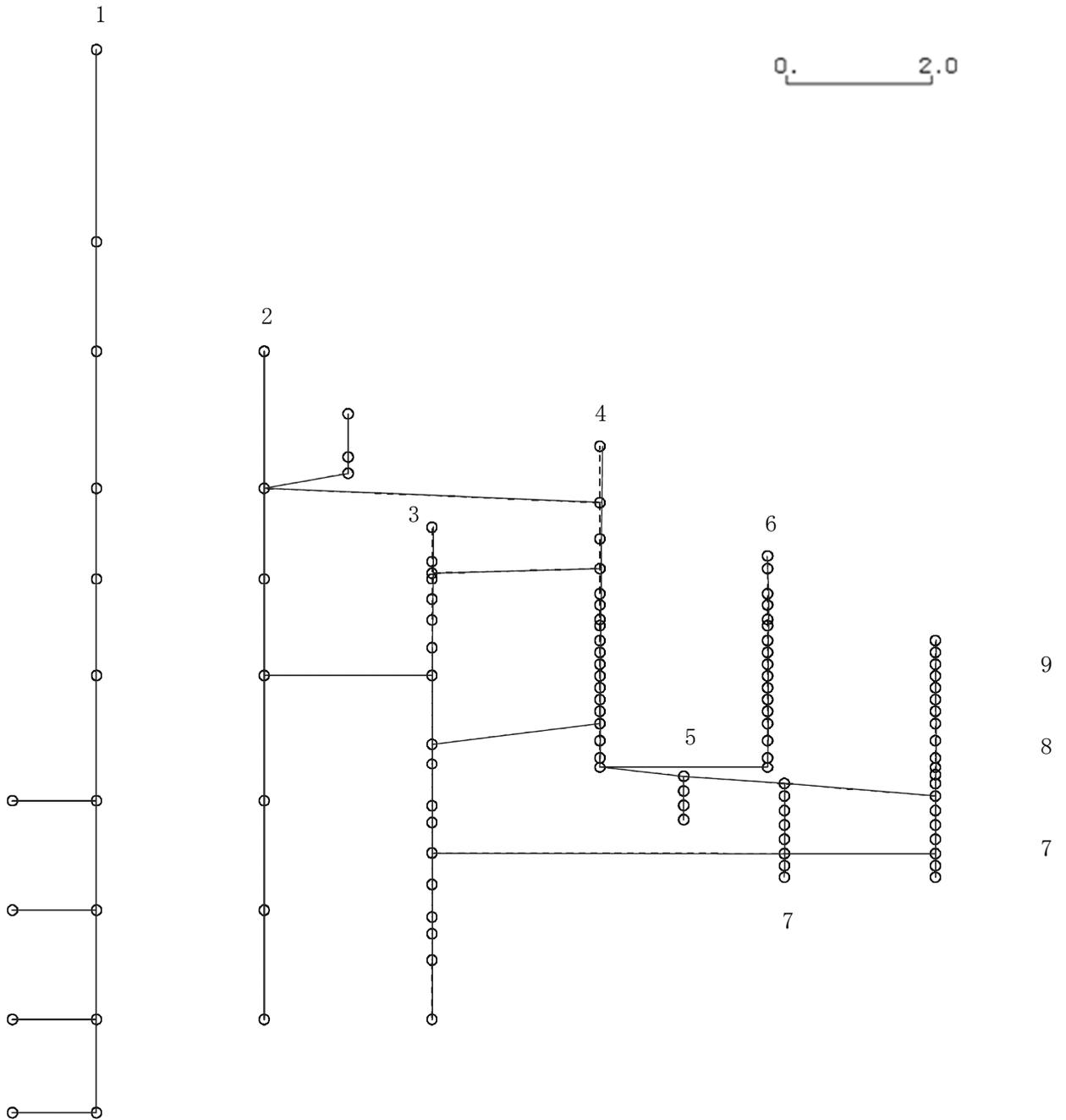
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-305 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.030



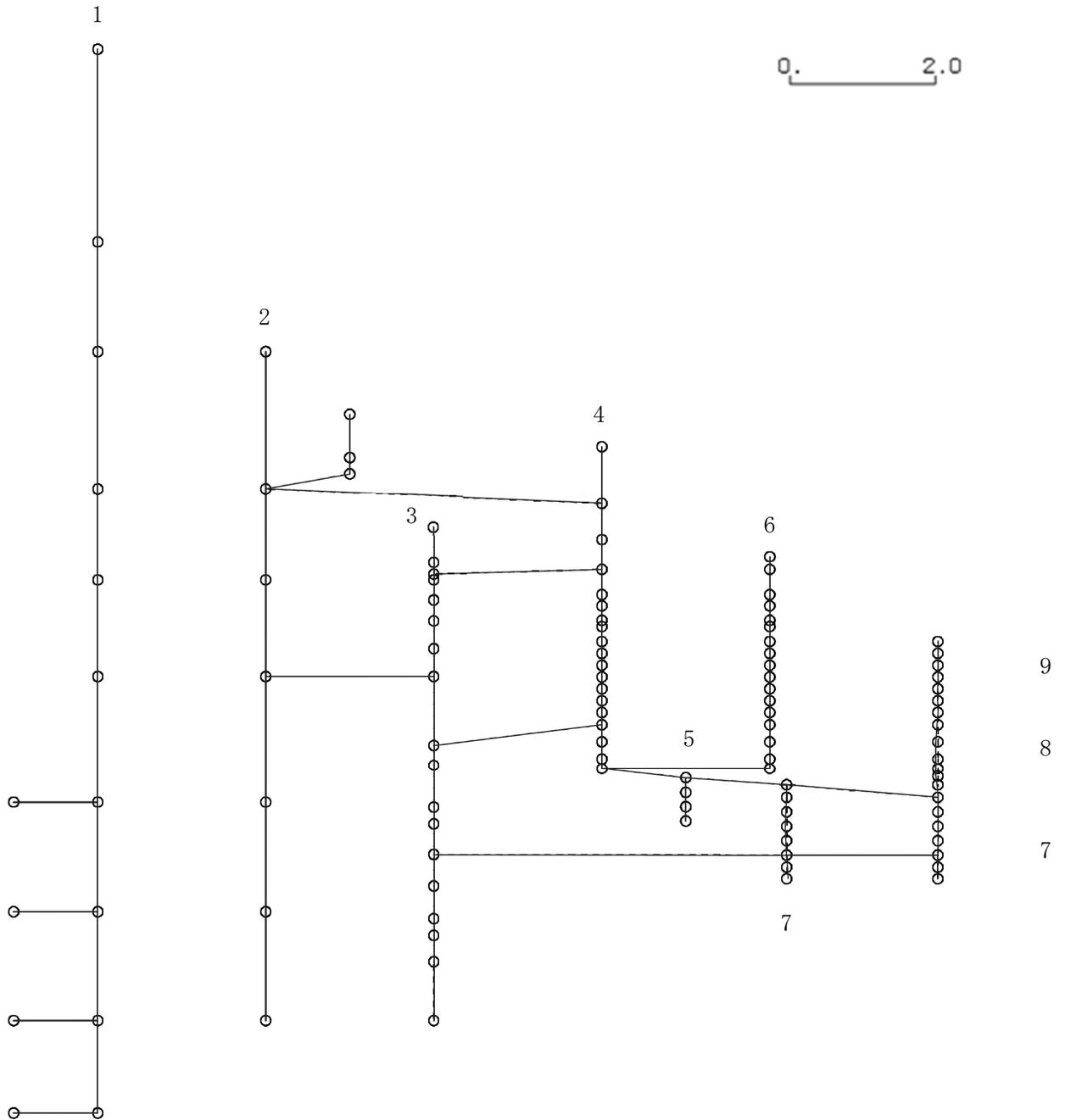
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-306 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.026



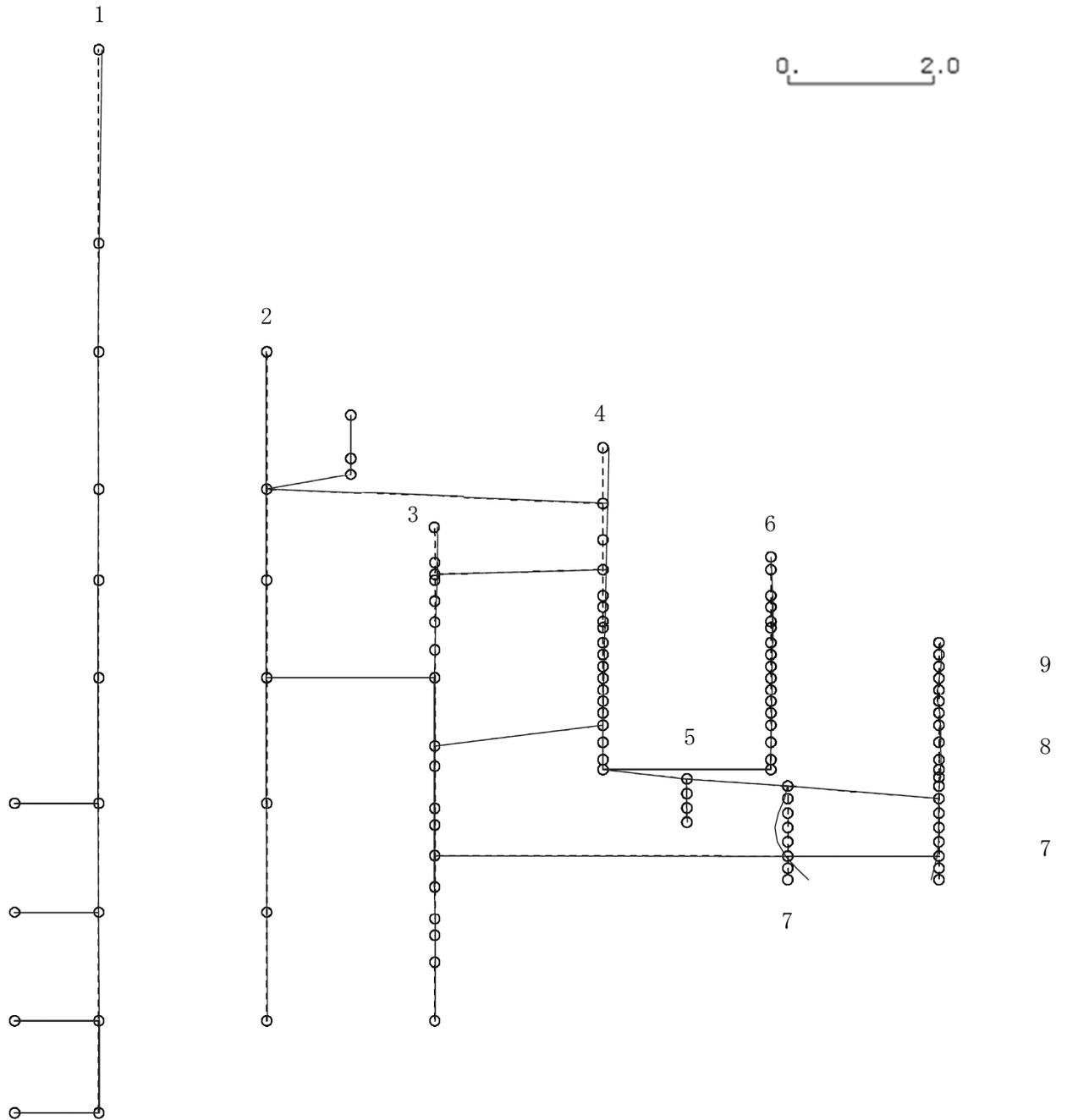
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-307 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.261



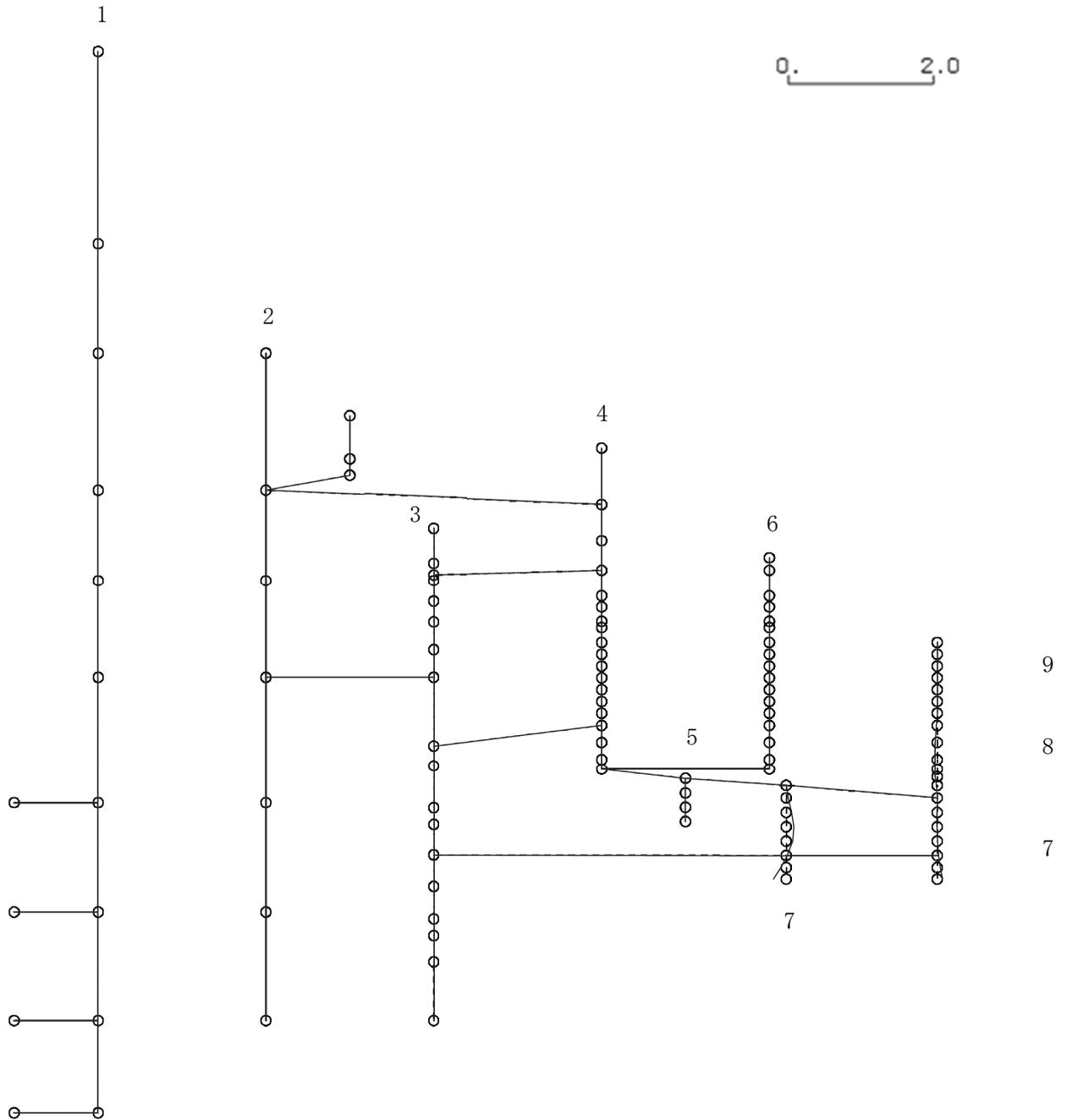
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-308 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.156



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-309 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.009

K6 ① VI-2-3-1 R0

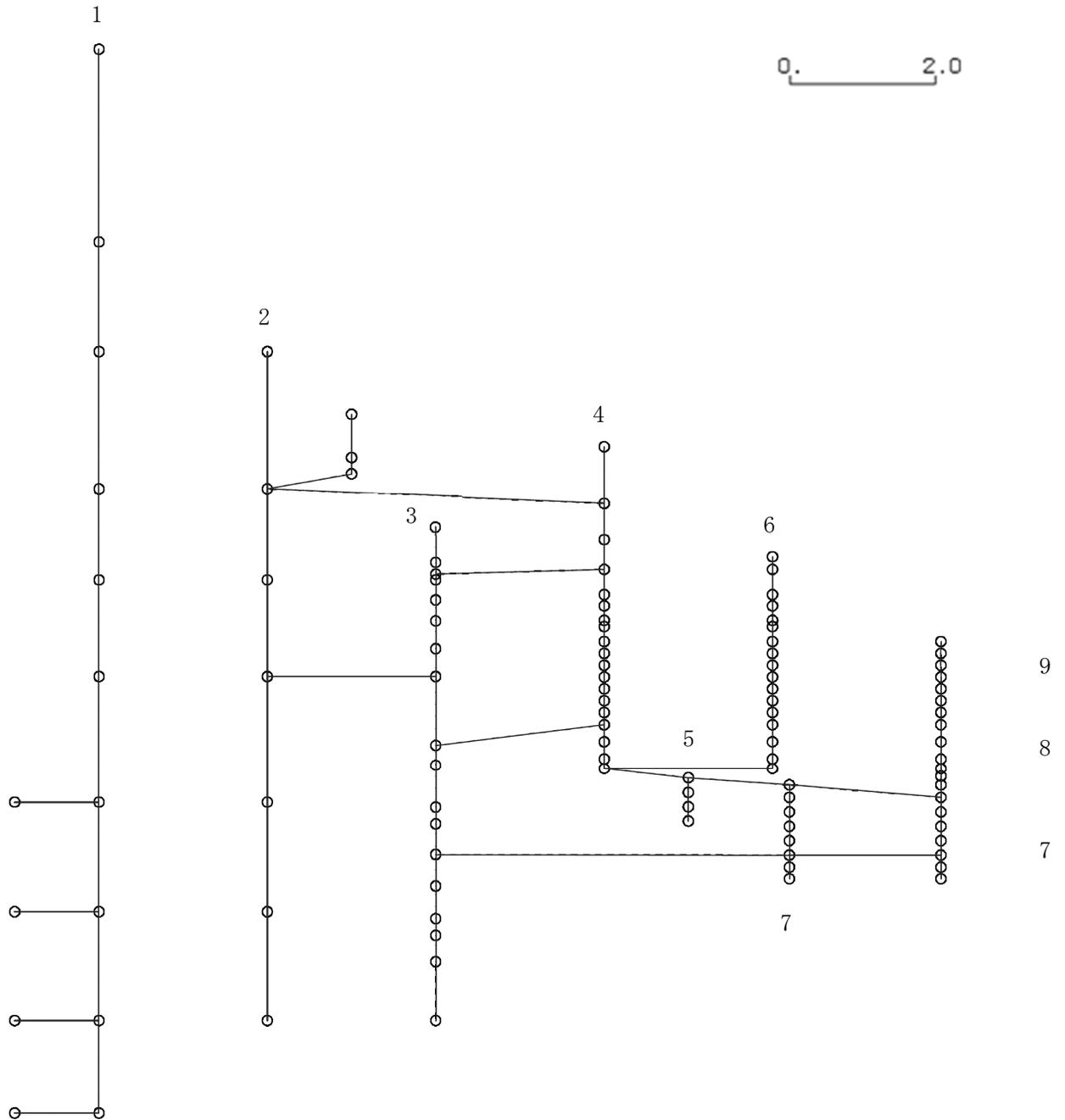
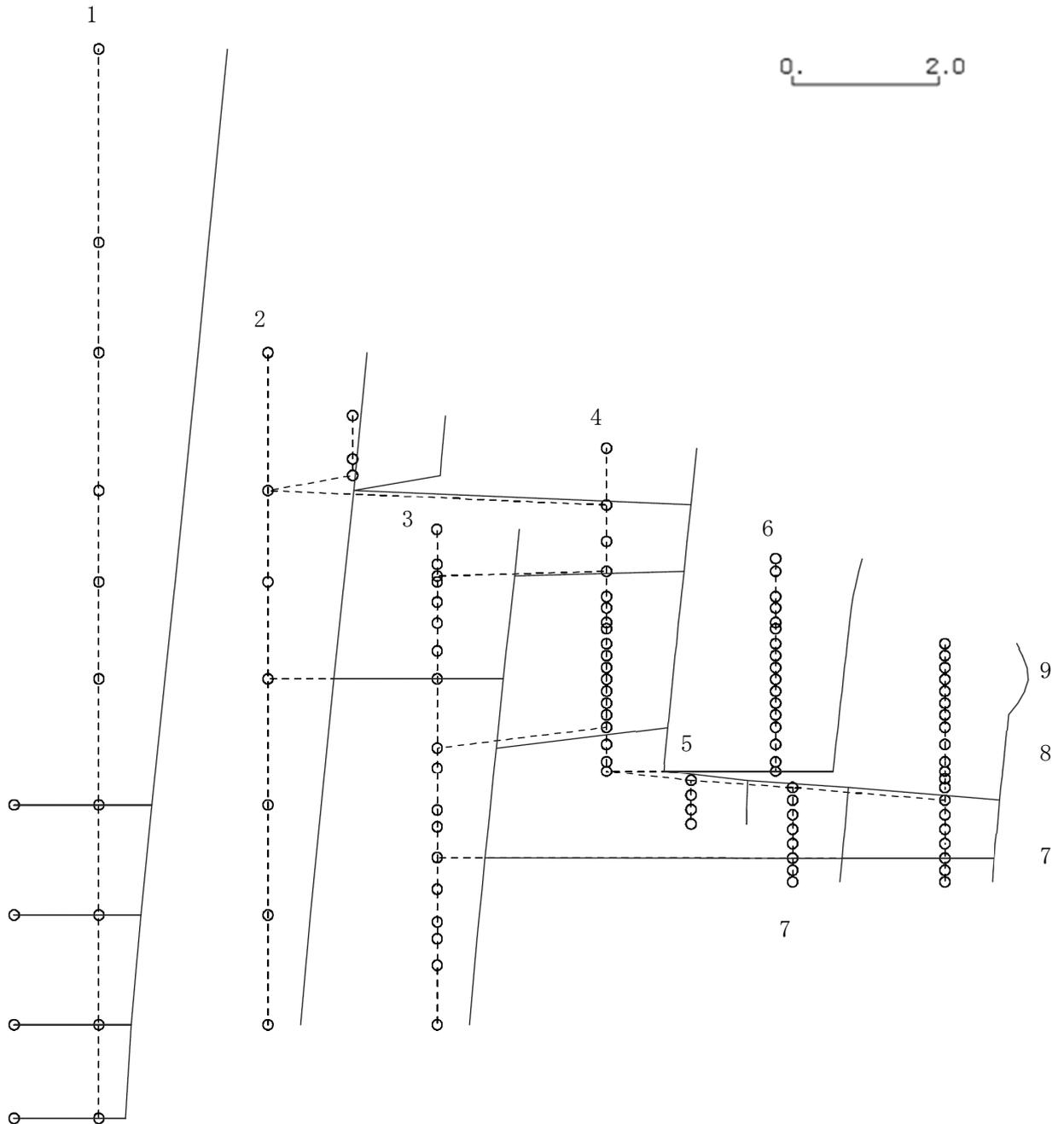


図 4-310 第15次刺激関数モード (EW方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.438 刺激係数 ; 1.584



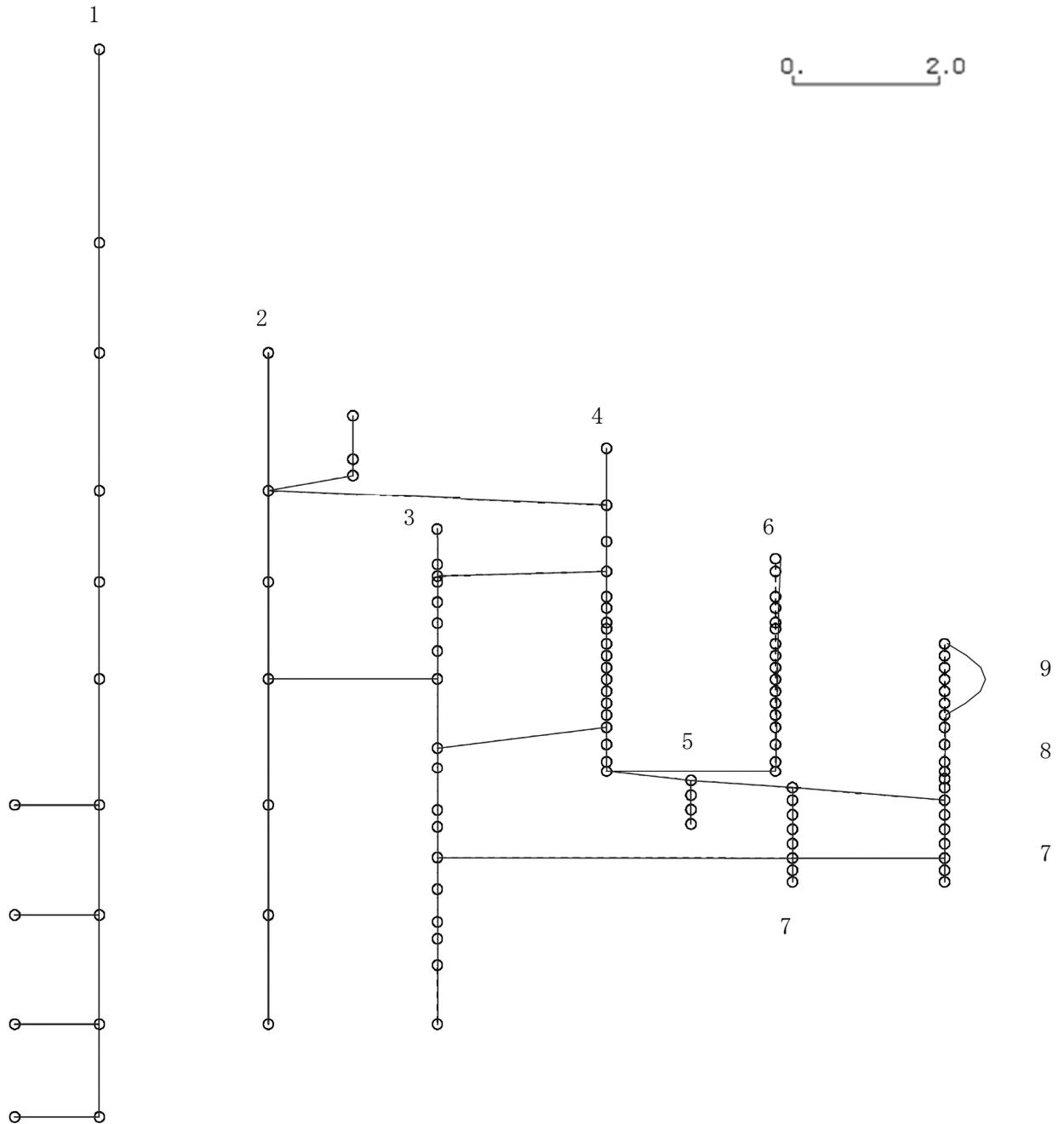
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-311 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.508



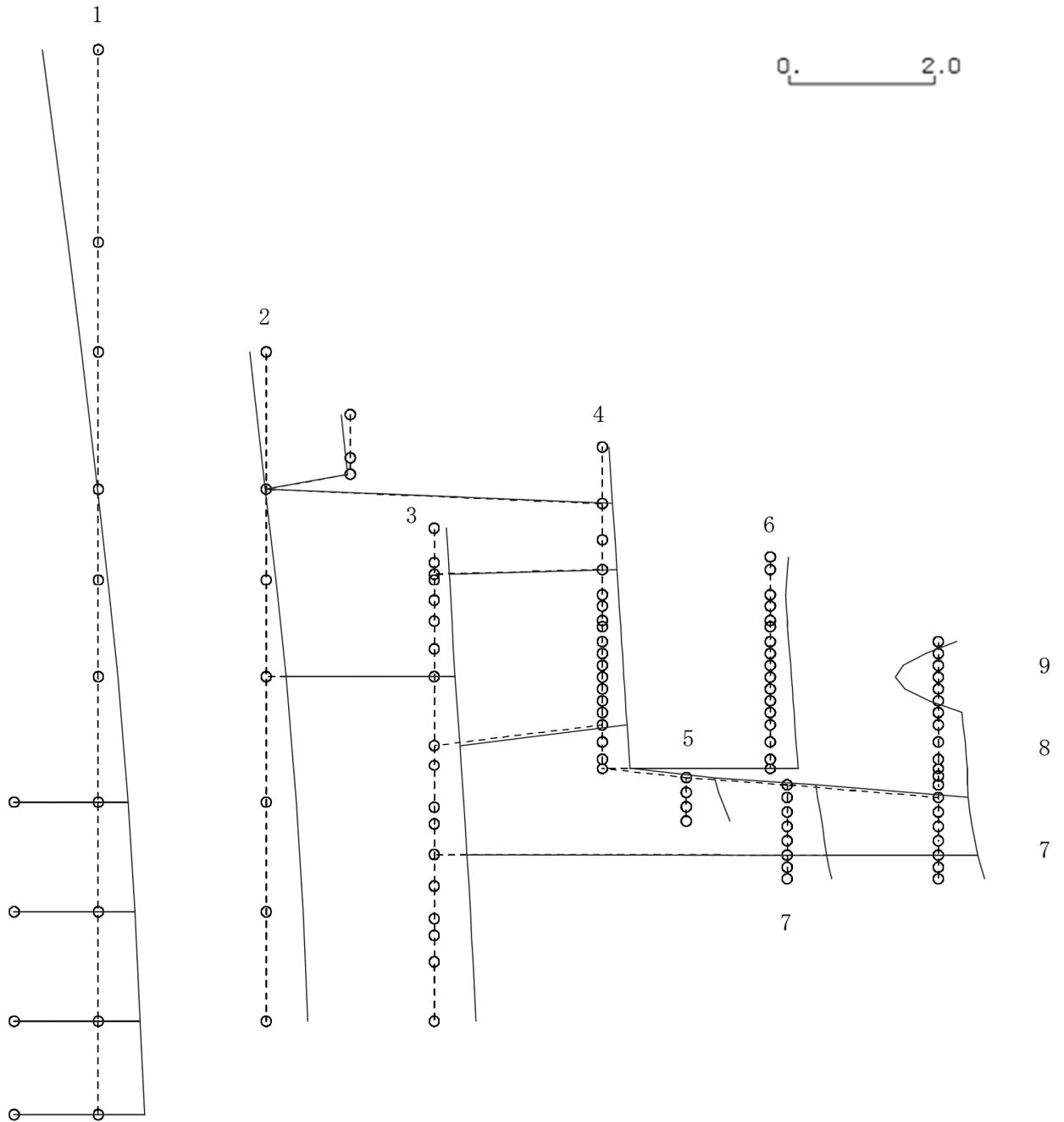
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-312 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.192 刺激係数 ; 0.694



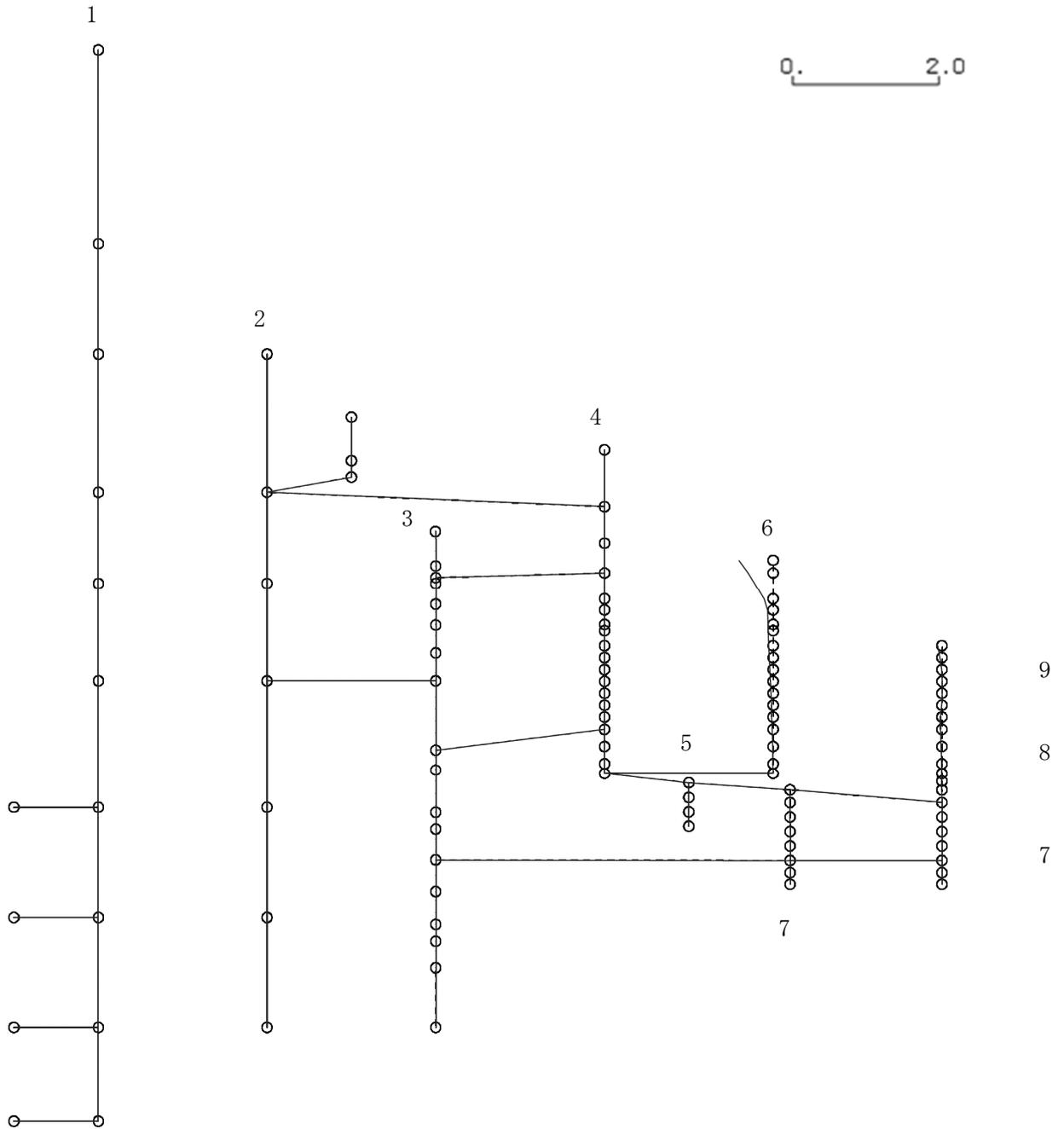
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-313 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.427



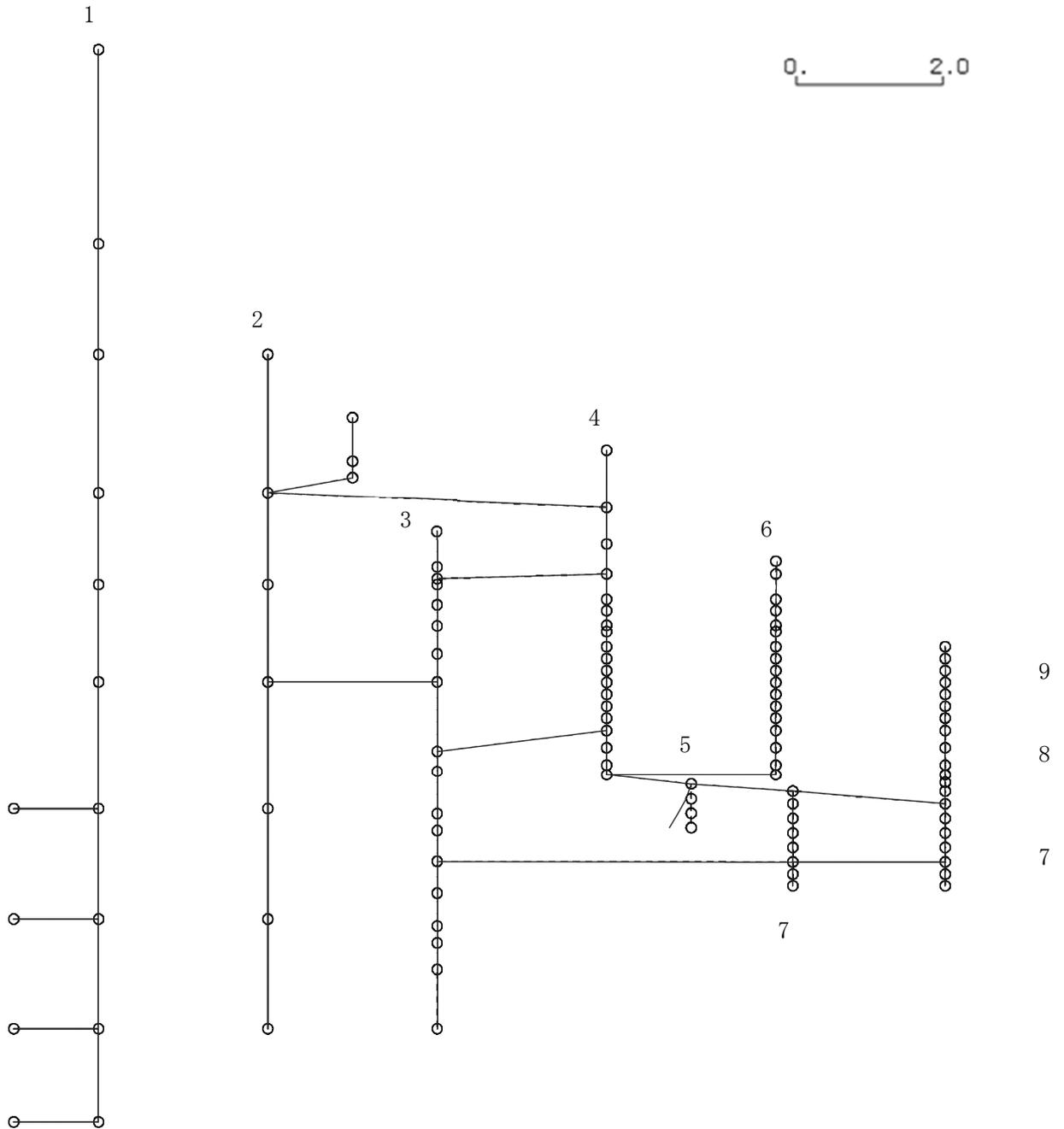
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-314 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.267



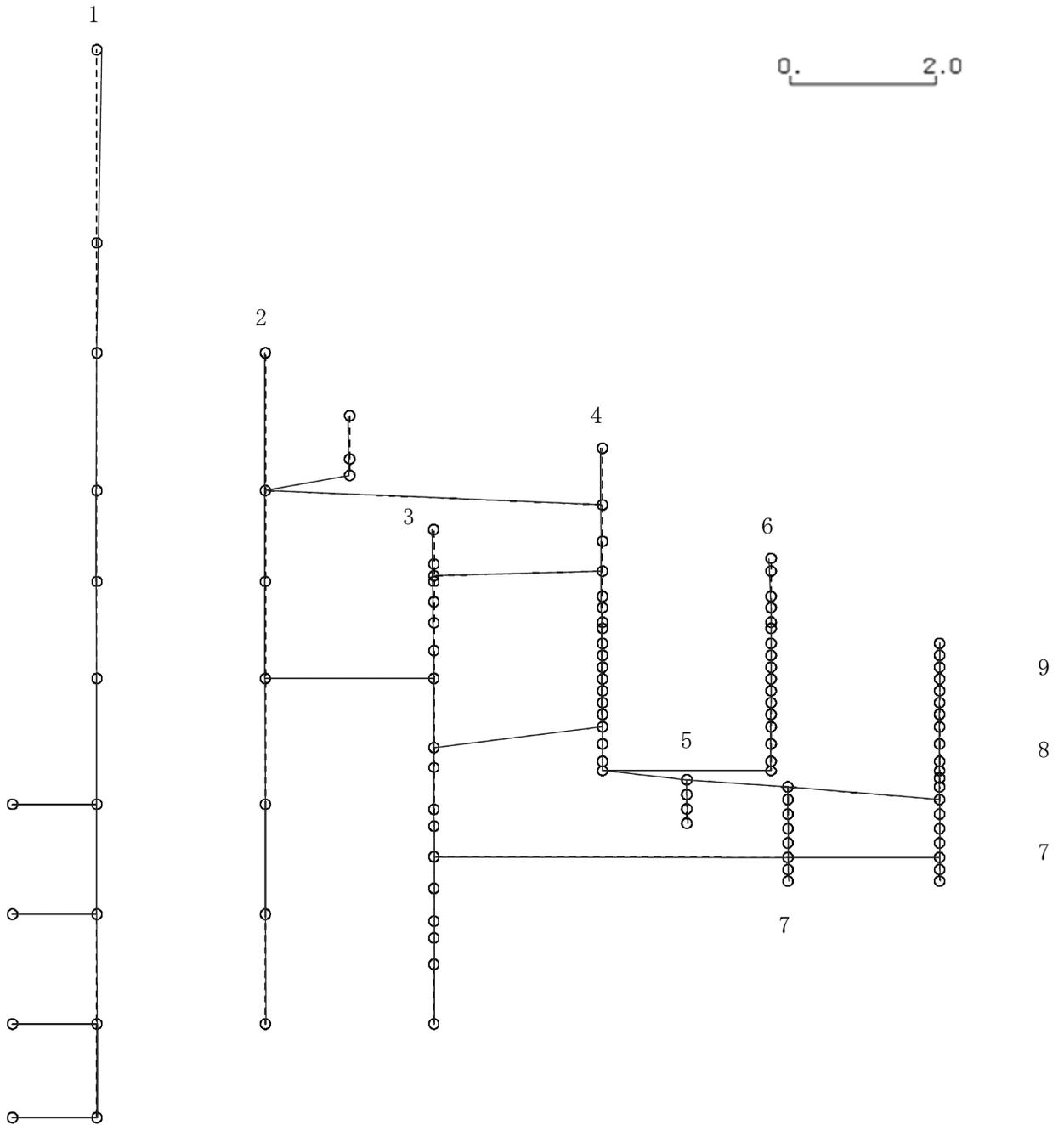
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-315 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.061



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-316 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.087

K6 ① VI-2-3-1 R0

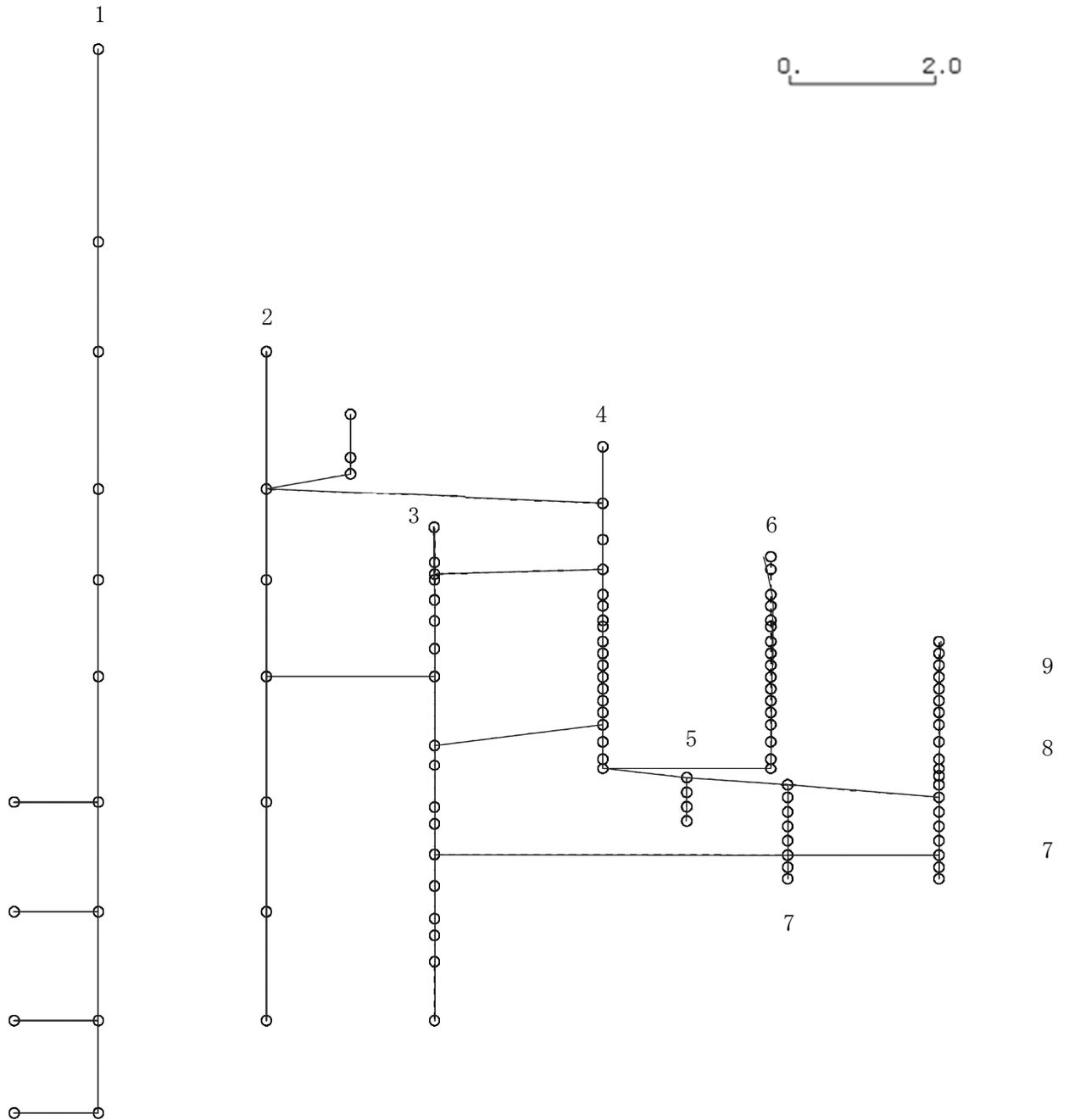
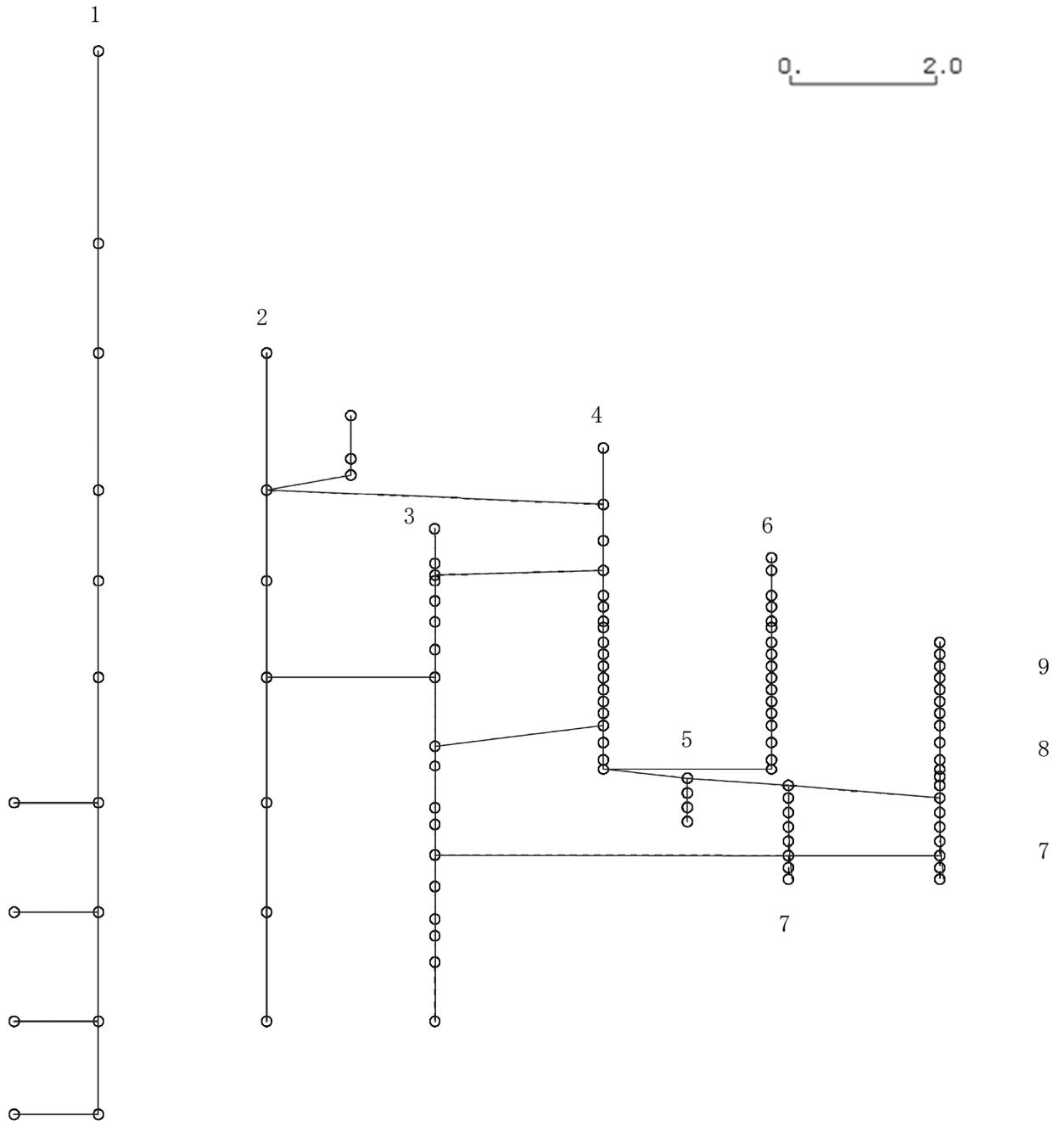


図 4-317 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.045



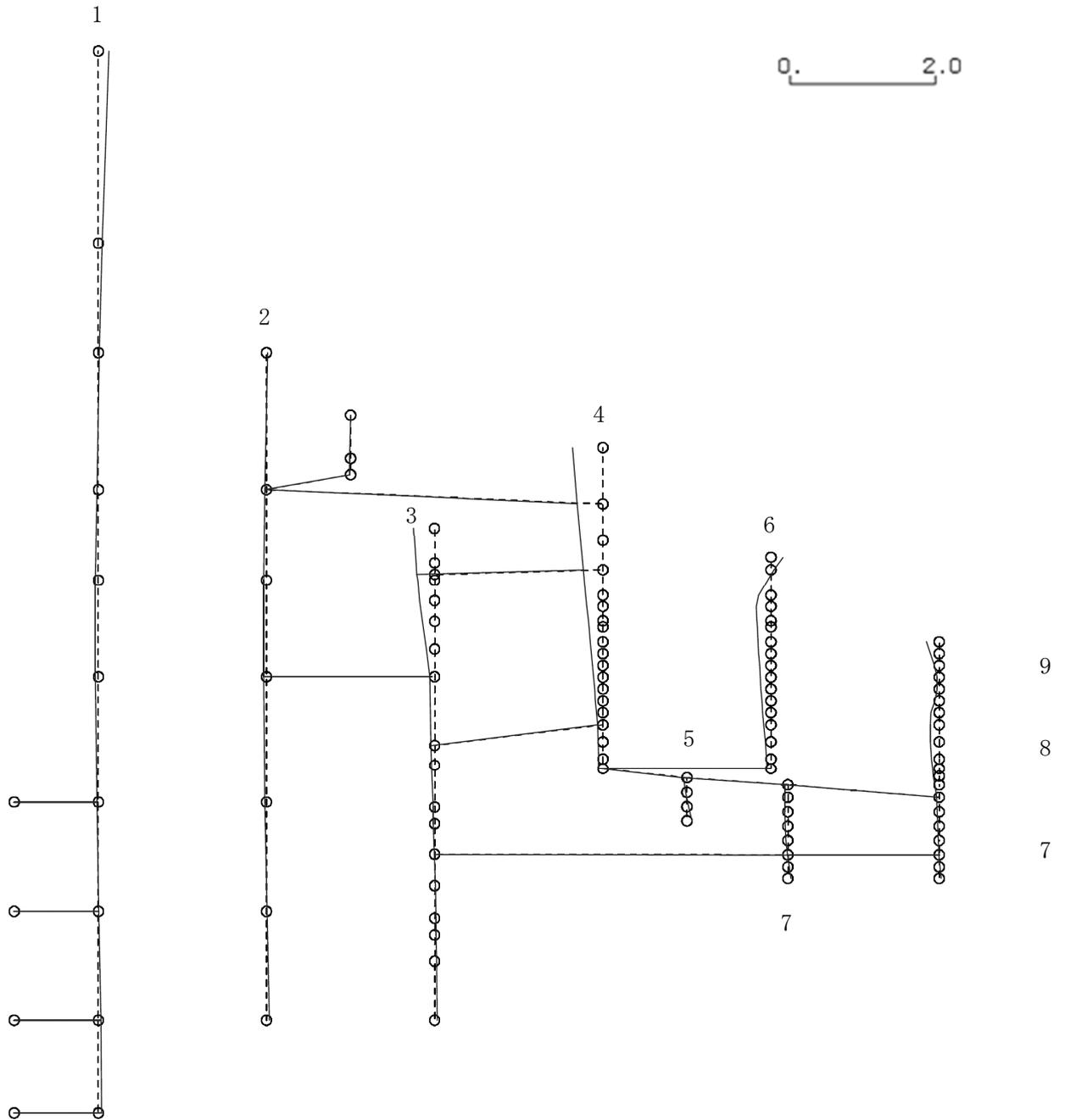
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-318 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; -0.379



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-319 第9次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.299

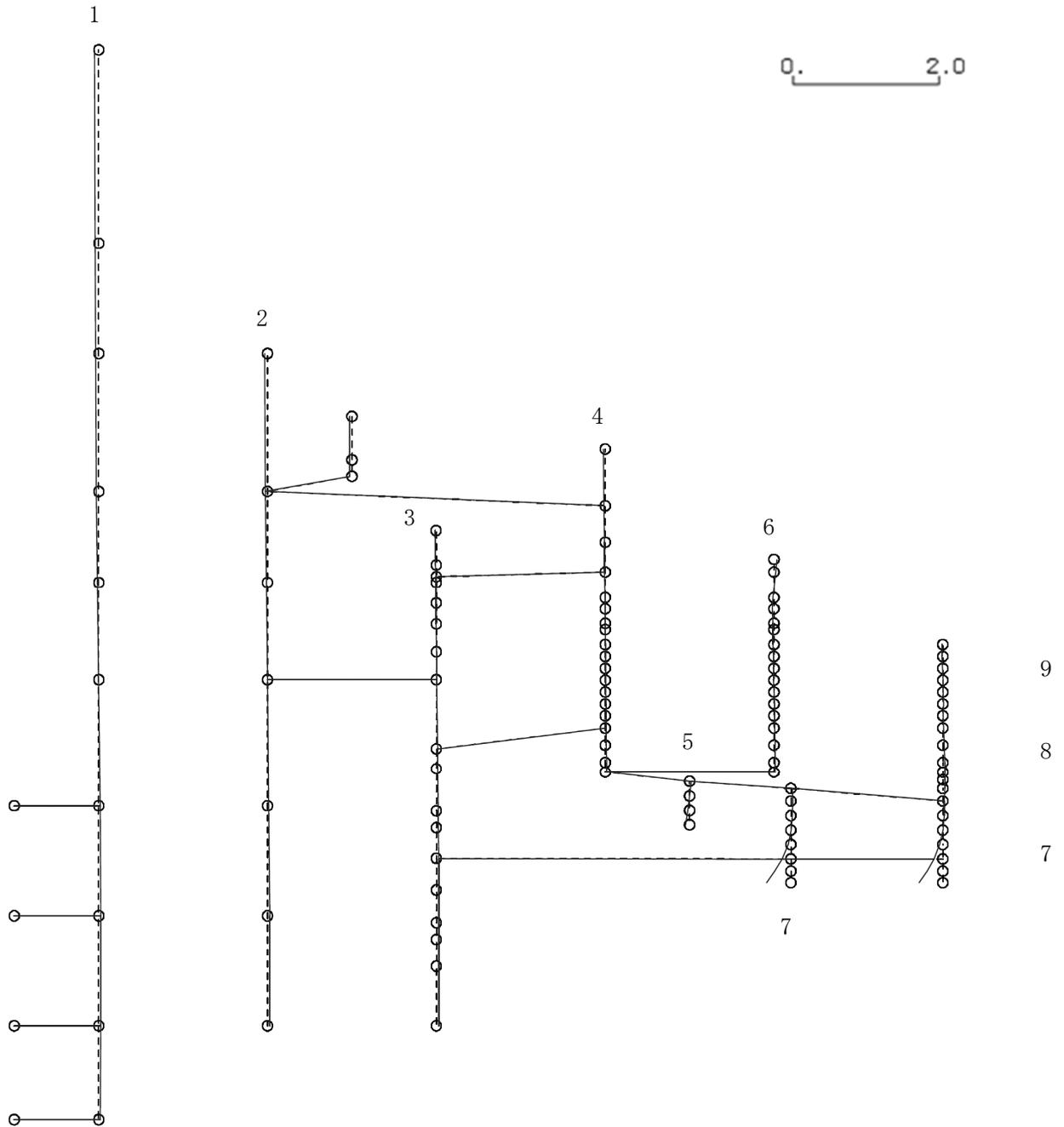


図 4-320 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.146

K6 ① VI-2-3-1 R0

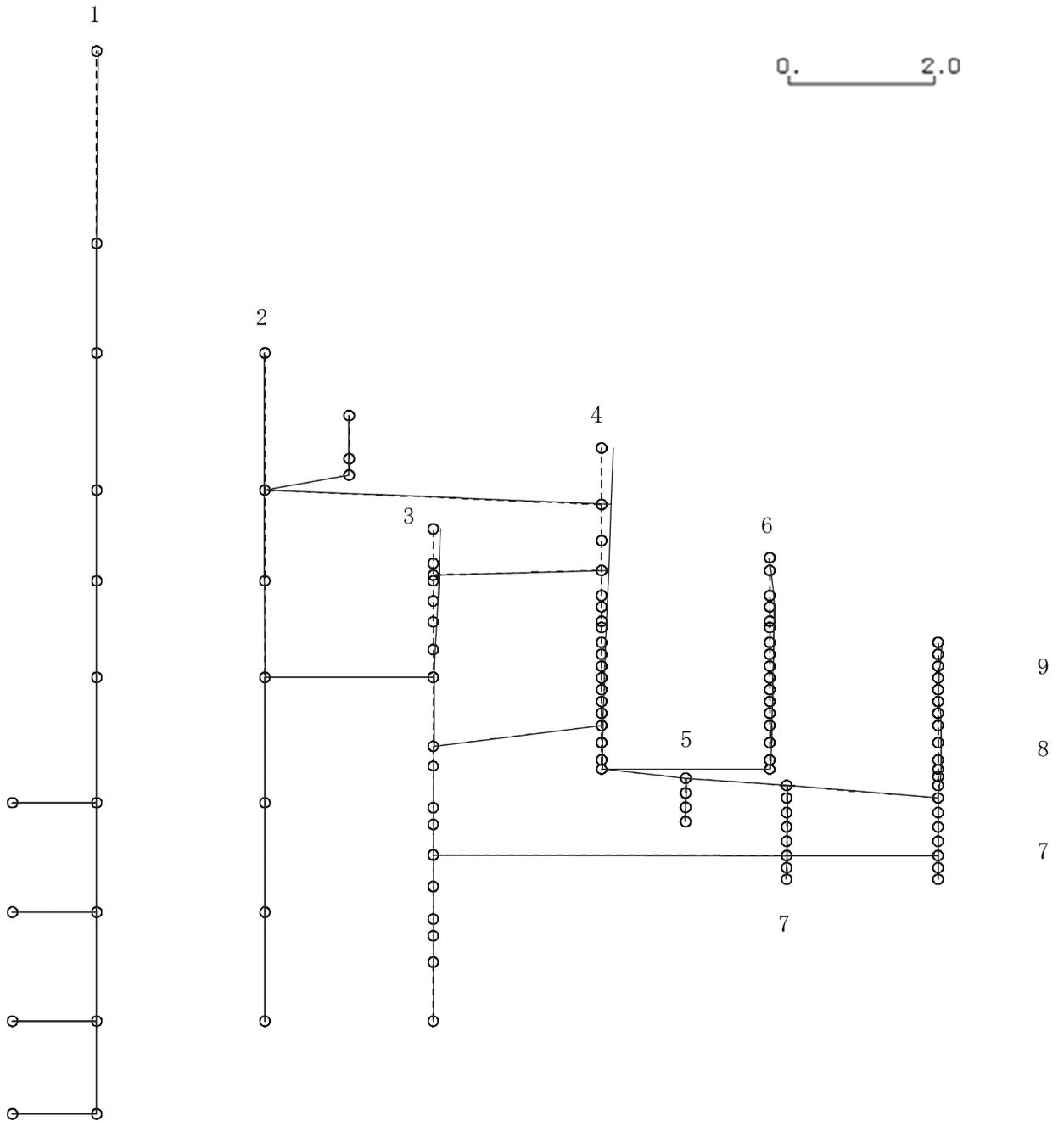
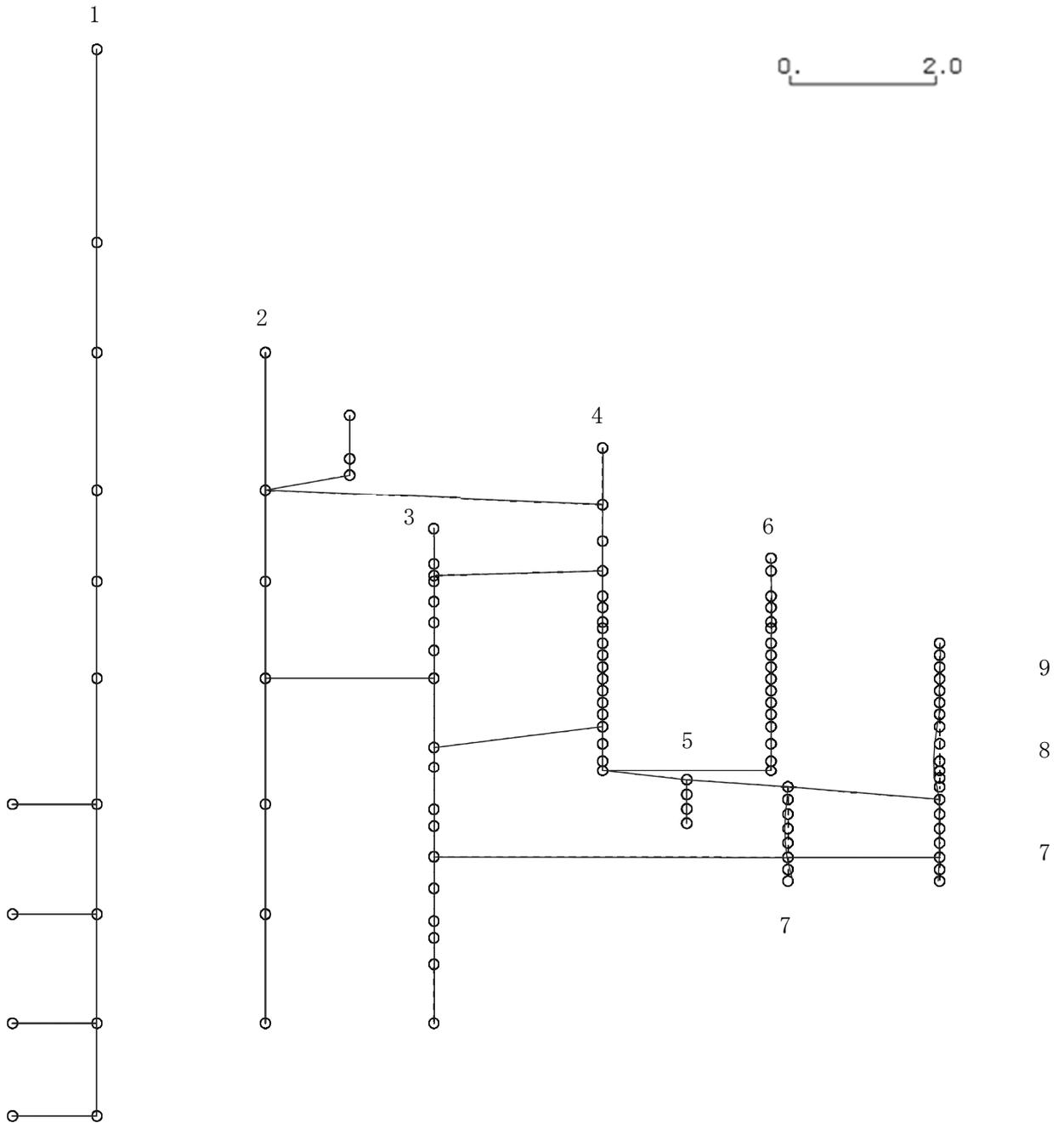


図 4-321 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.073



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-322 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.117

K6 ① VI-2-3-1 R0

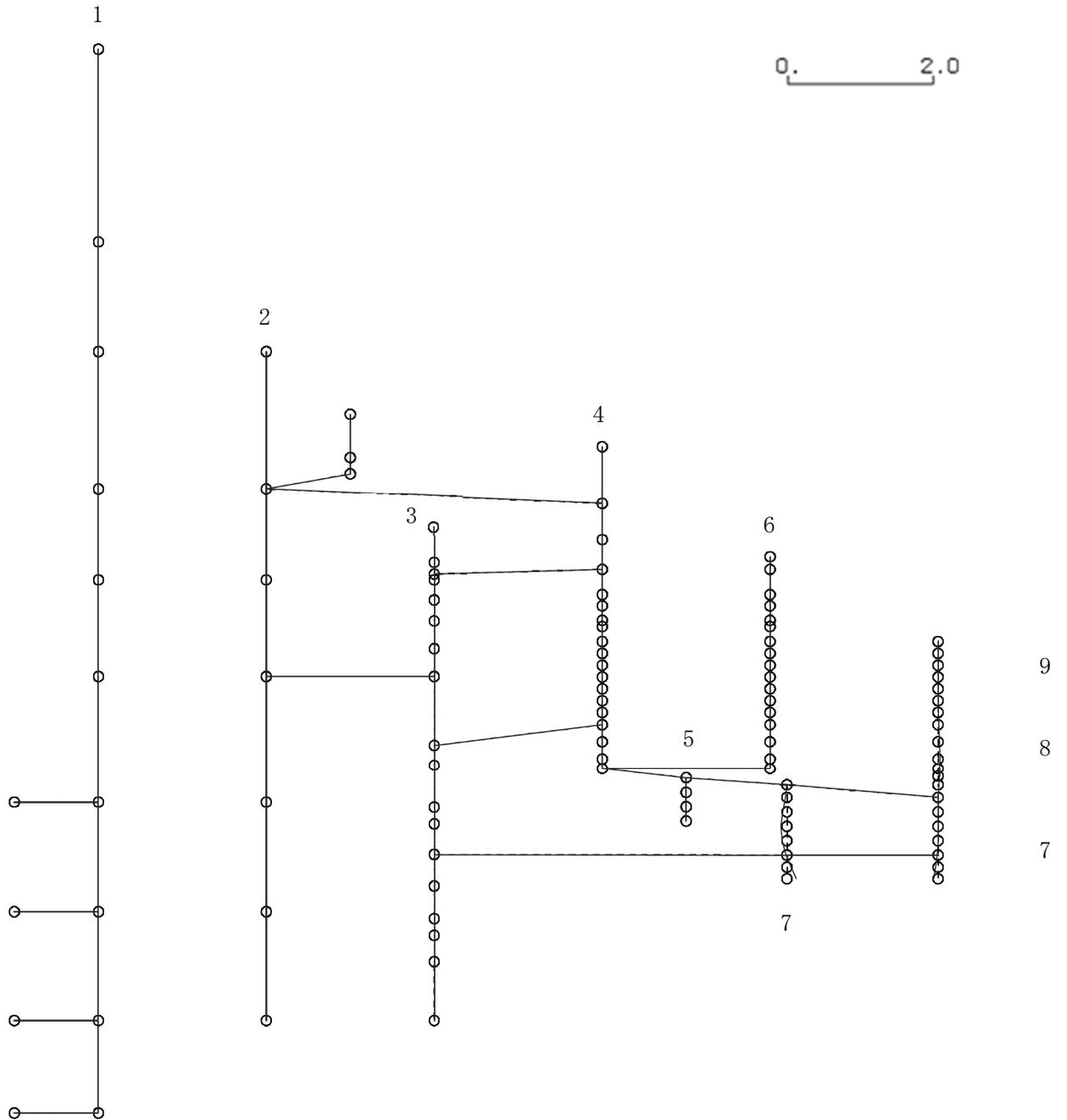
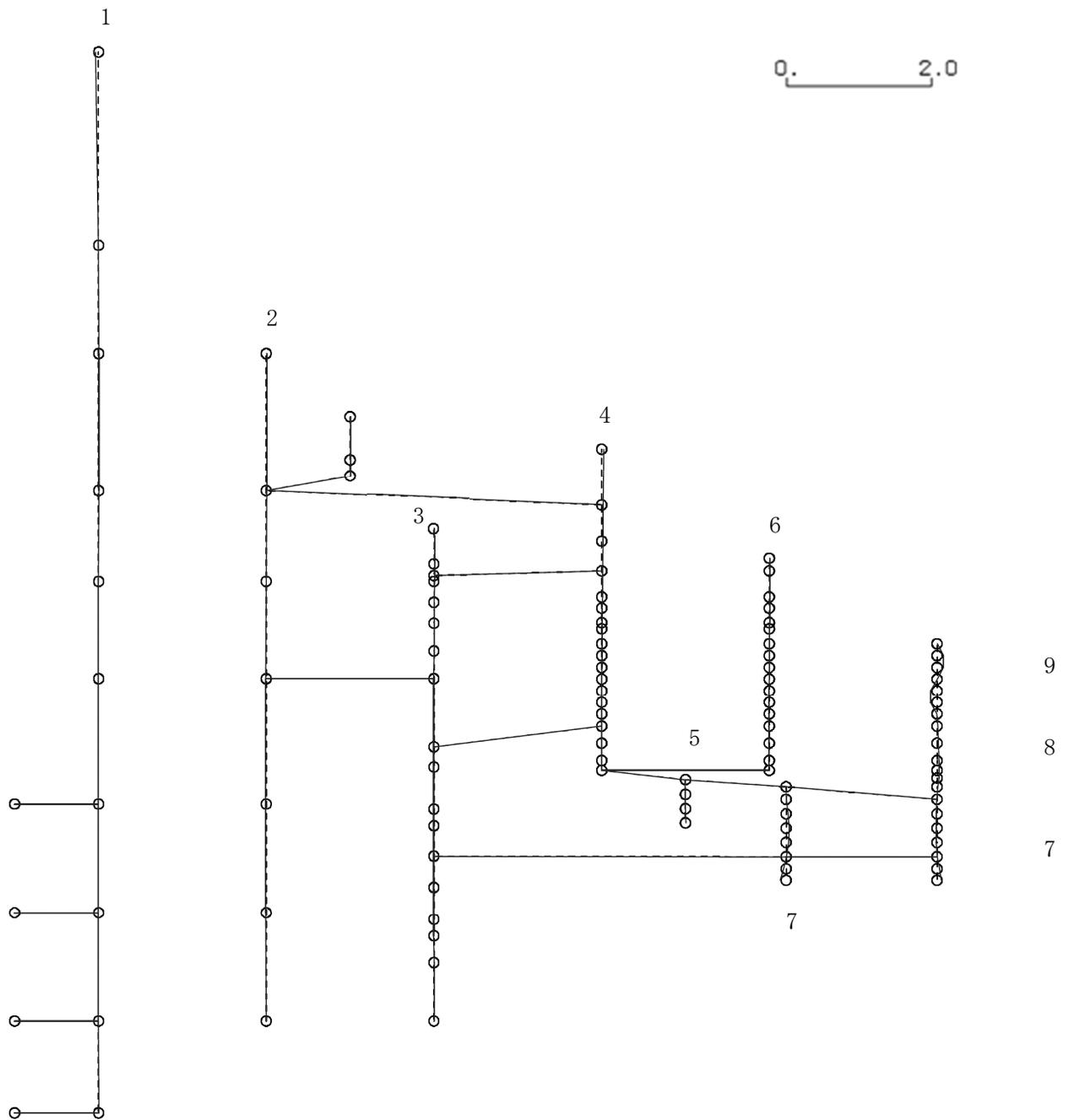


図 4-323 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.131



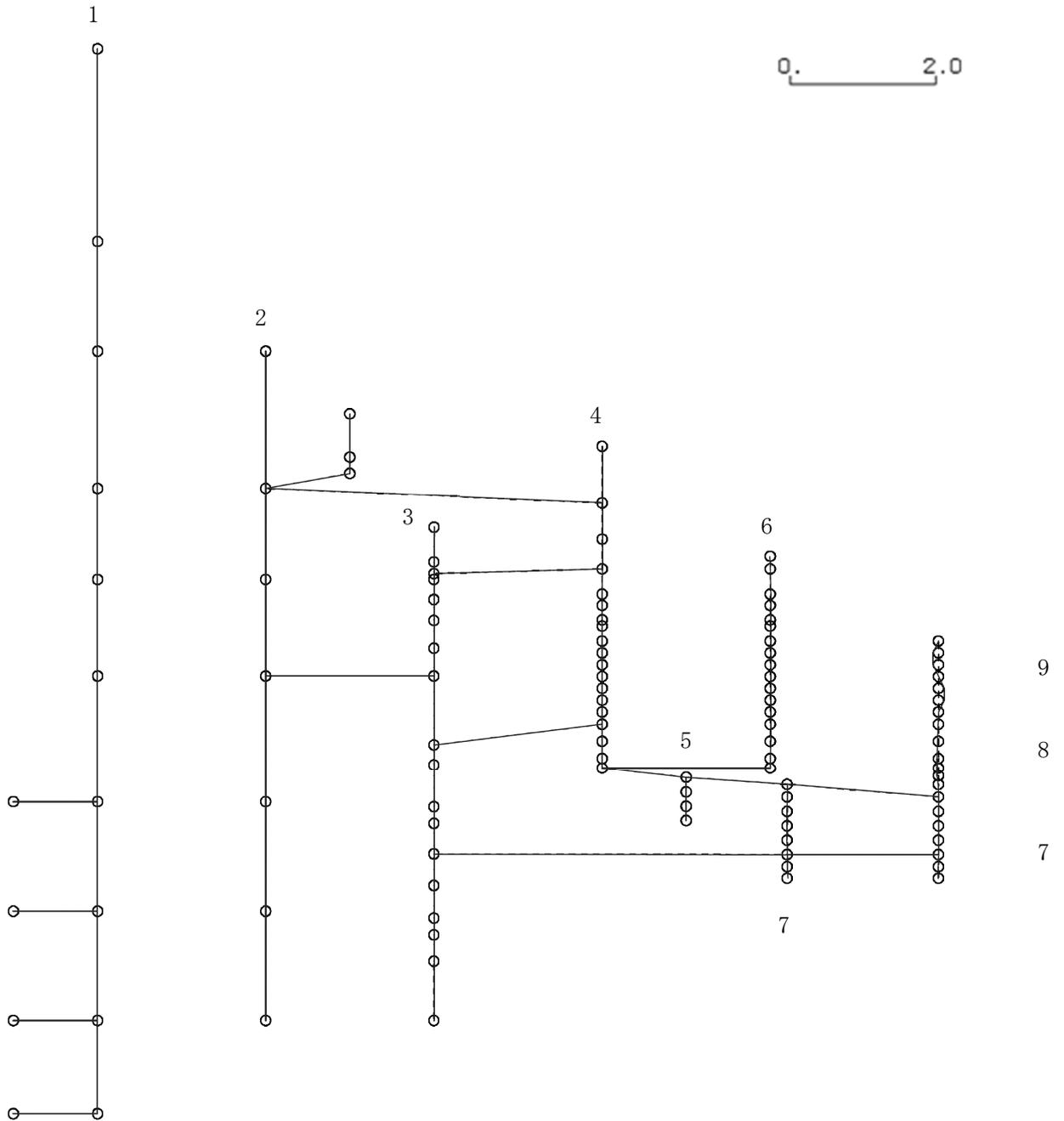
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-324 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.119



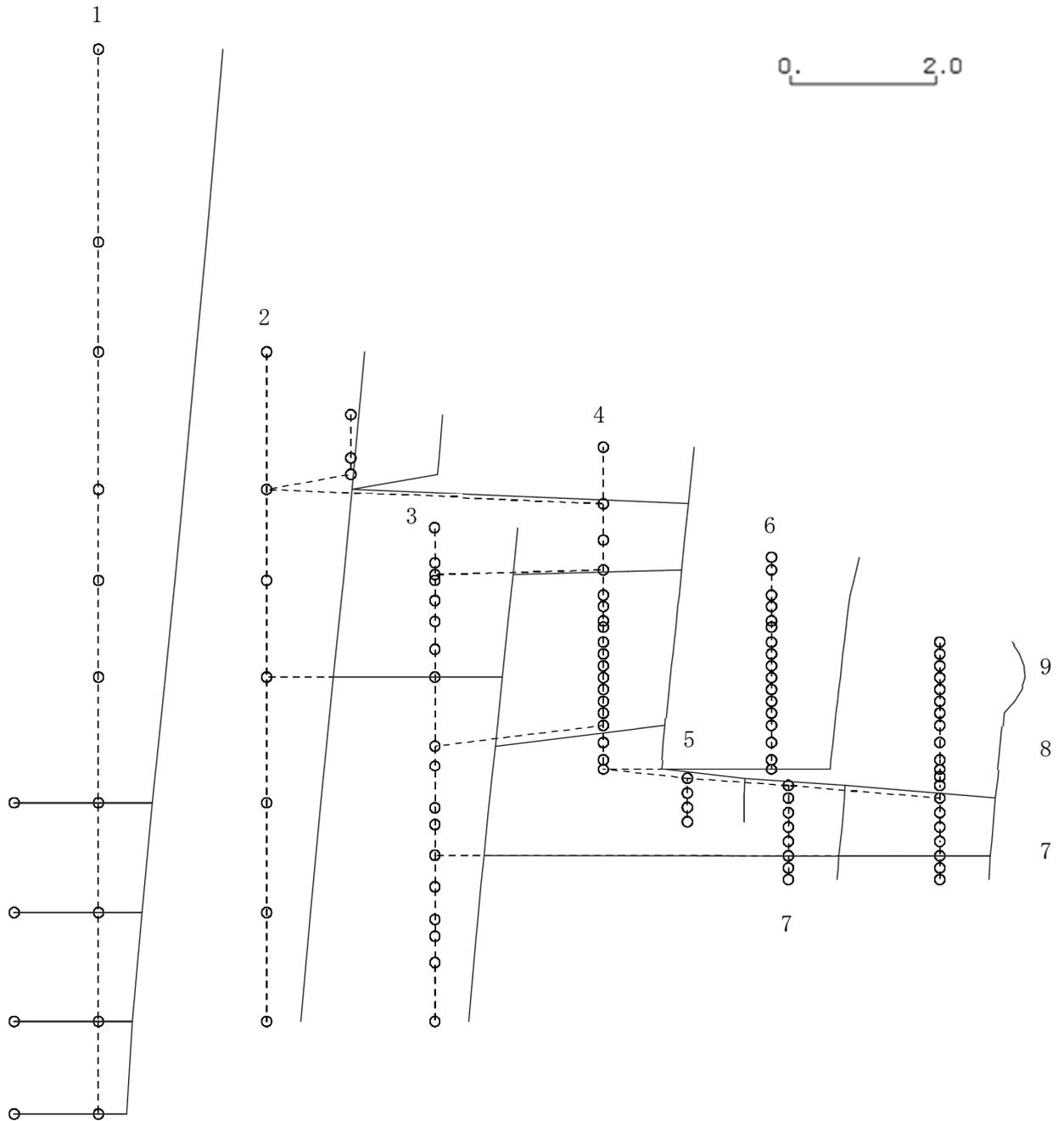
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-325 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.428 刺激係数 ; 1.546



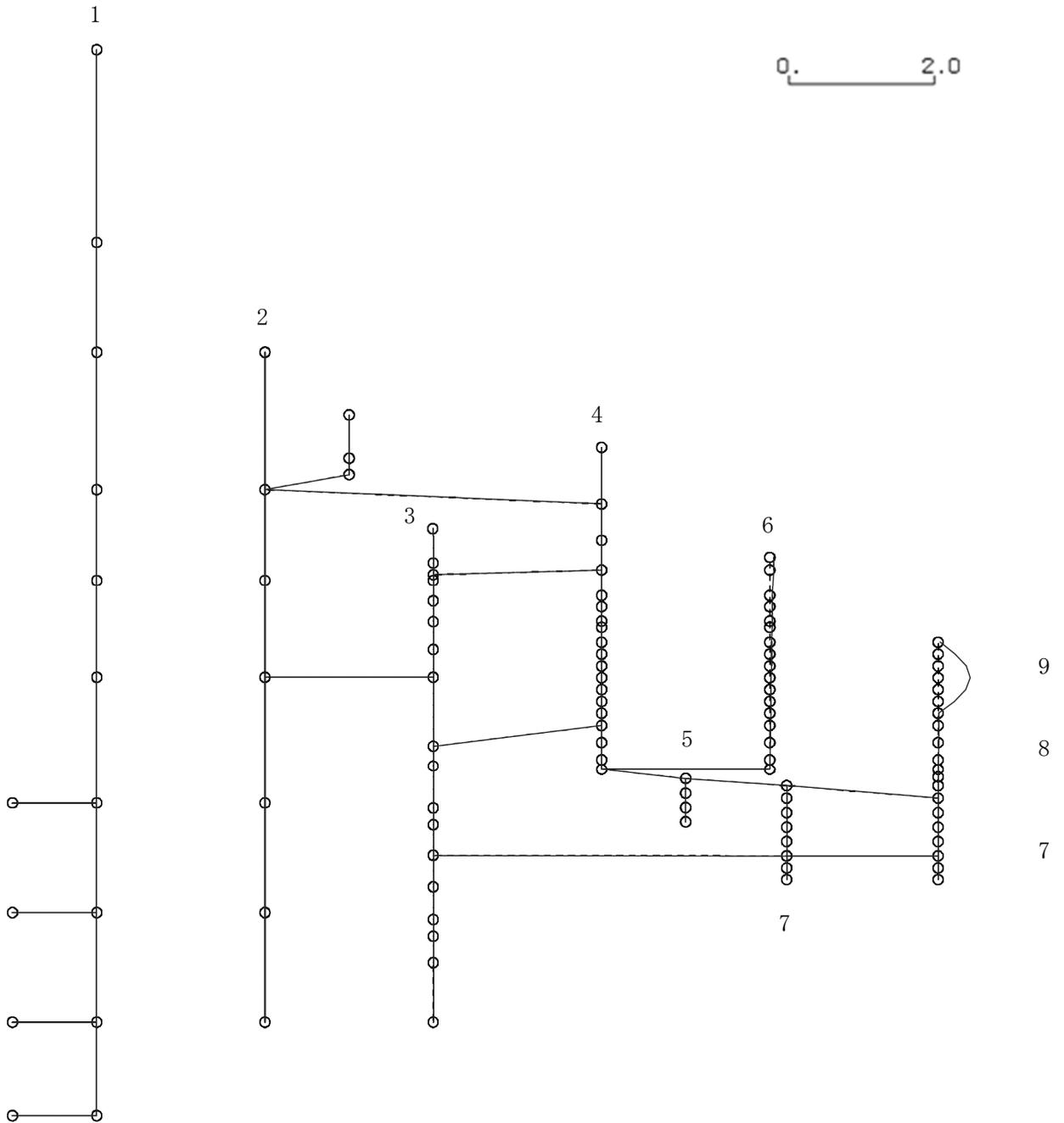
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-326 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.396



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-327 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.190 刺激係数 ; 0.615

K6 ① VI-2-3-1 R0

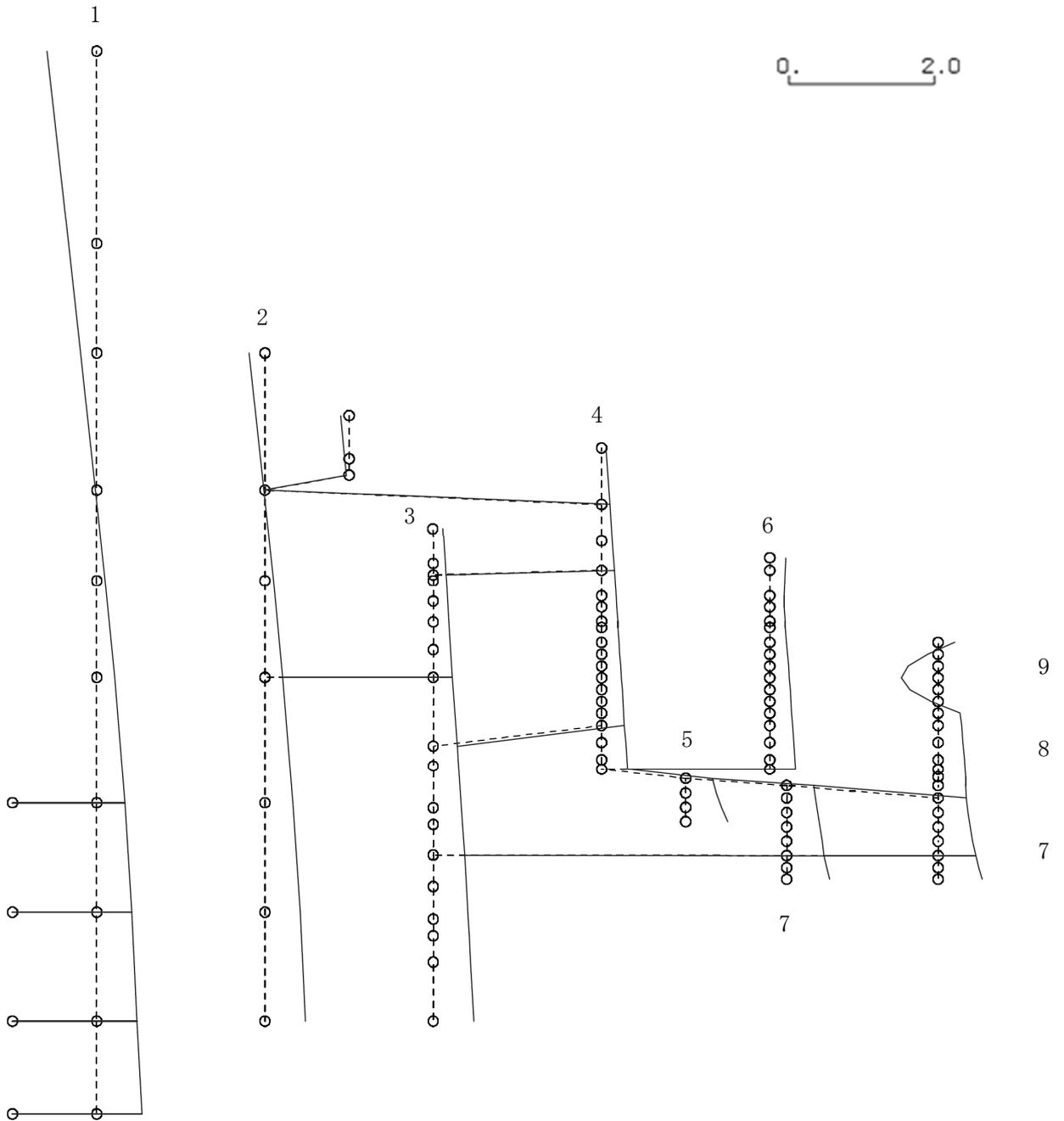


図 4-328 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.401

K6 ① VI-2-3-1 R0

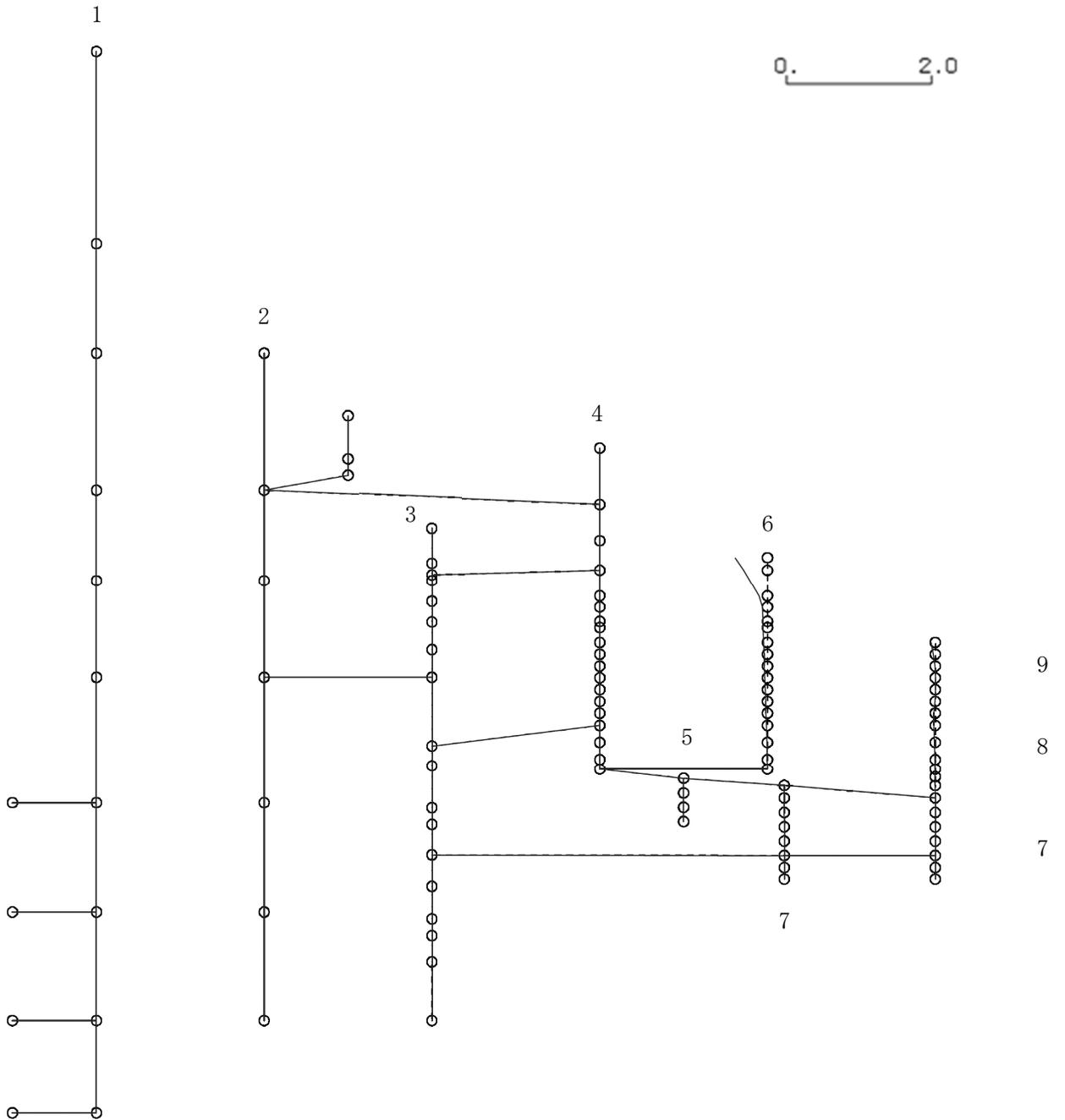


図 4-329 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.241

K6 ① VI-2-3-1 R0

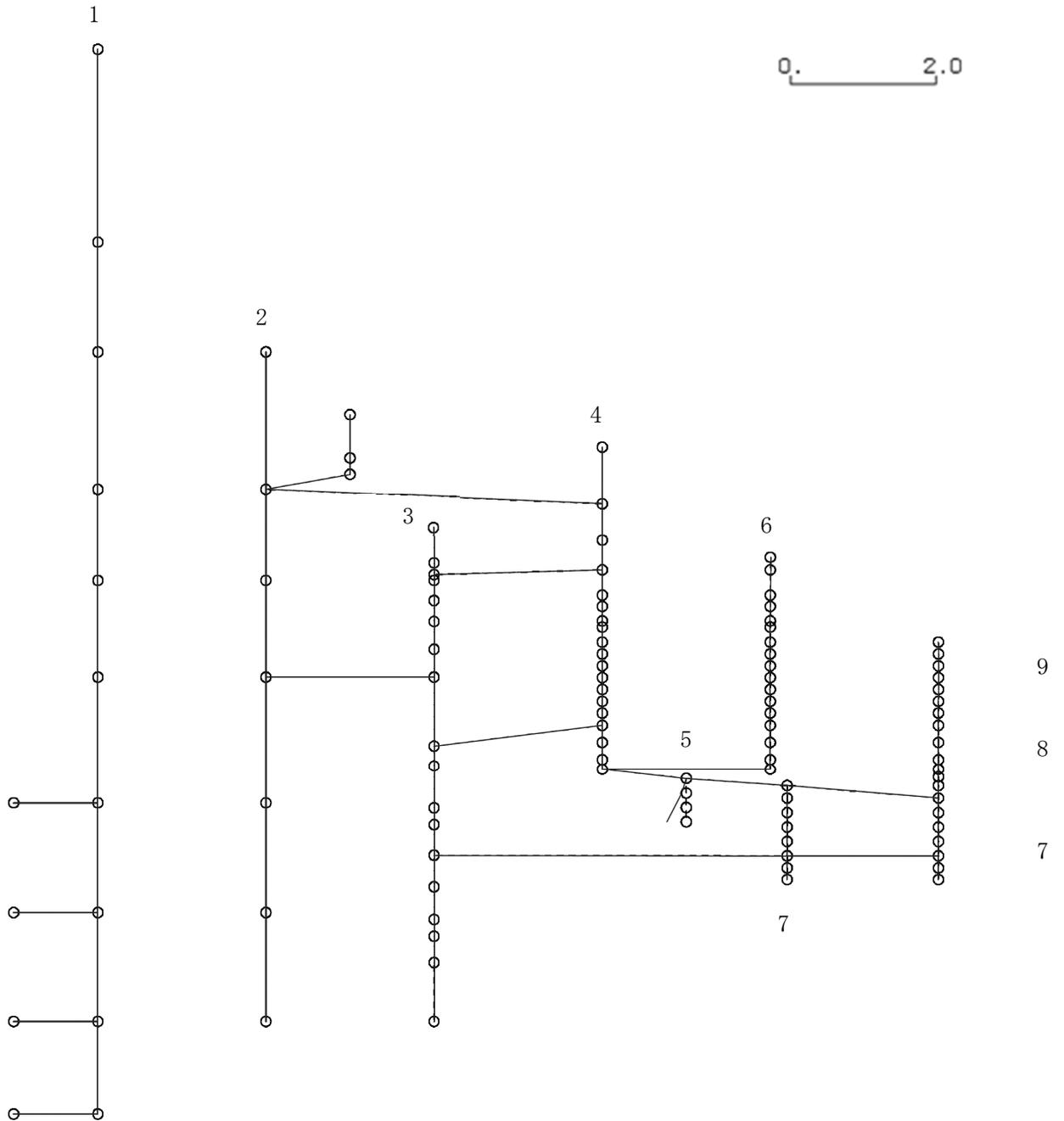
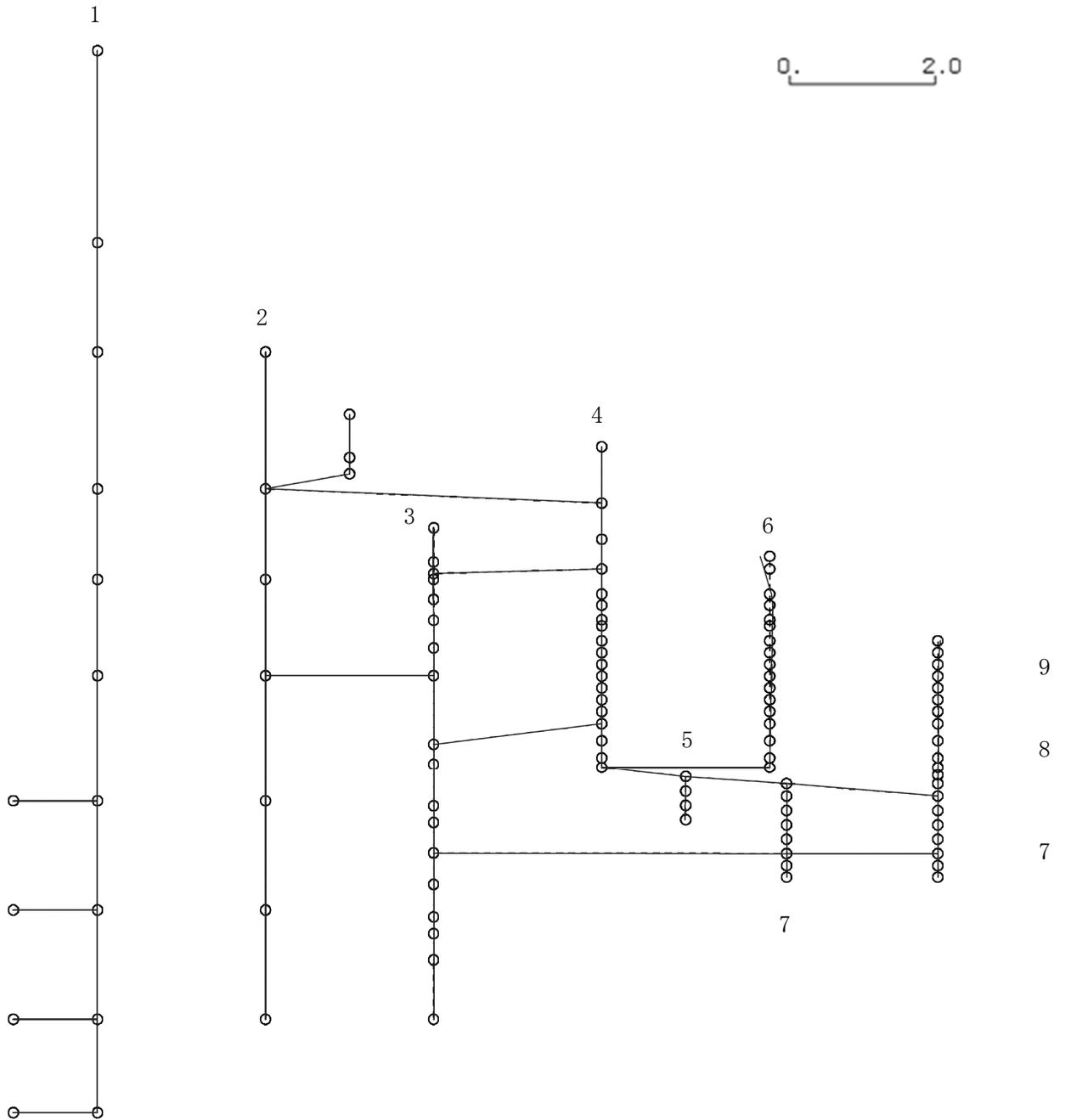


図 4-330 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.121



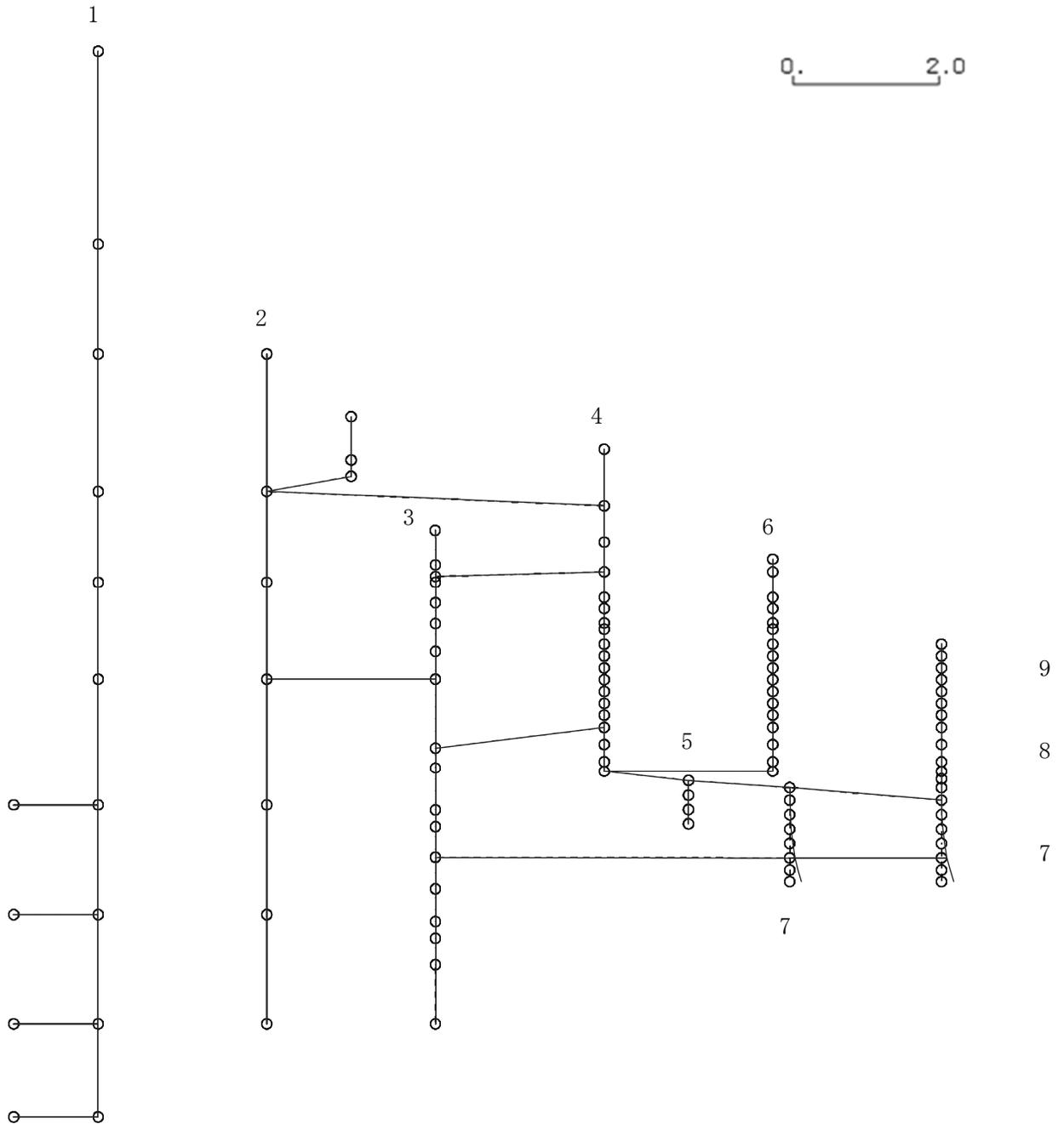
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-331 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.150



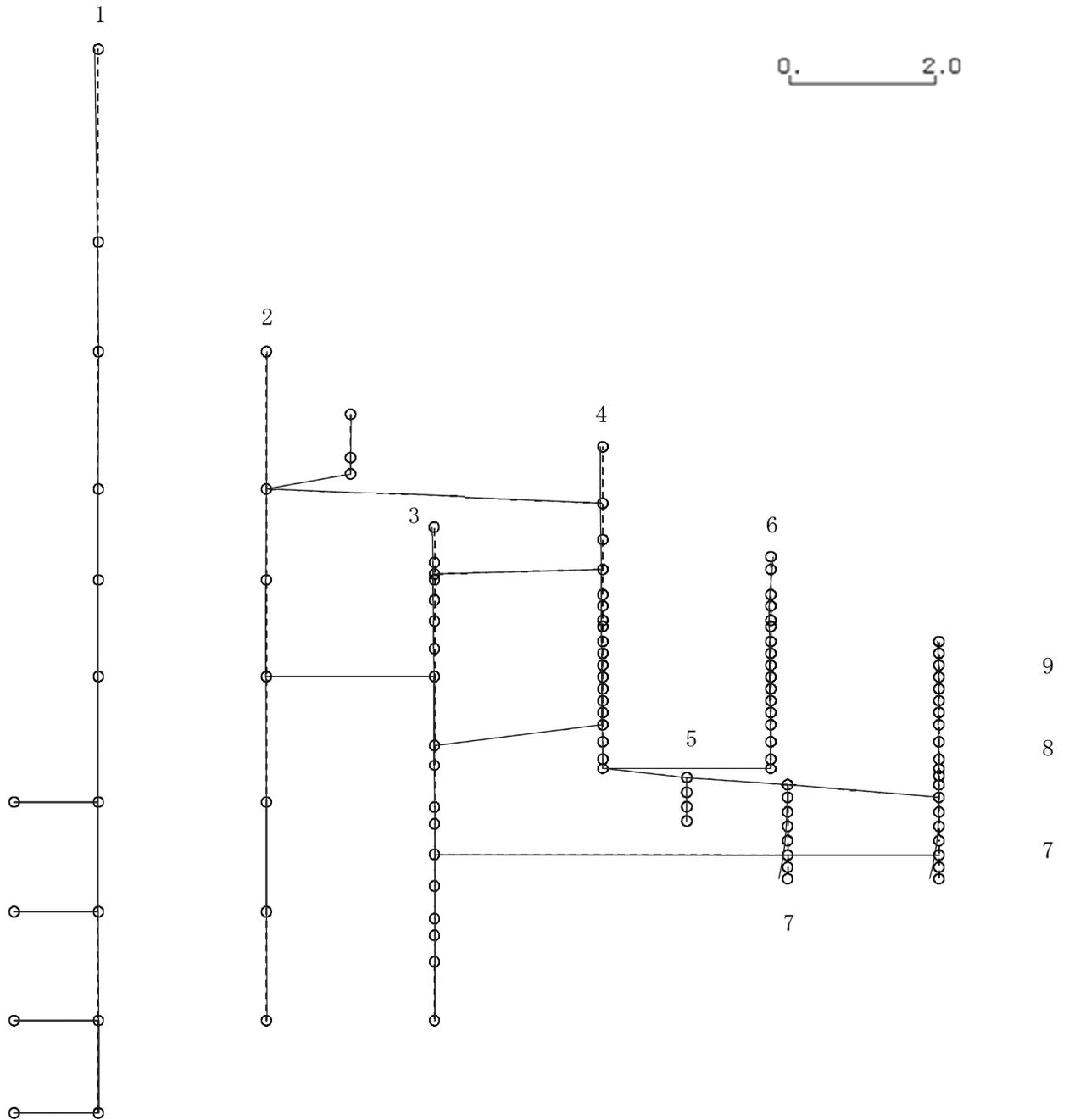
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-332 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.083 刺激係数 ; -0.119



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-333 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.360

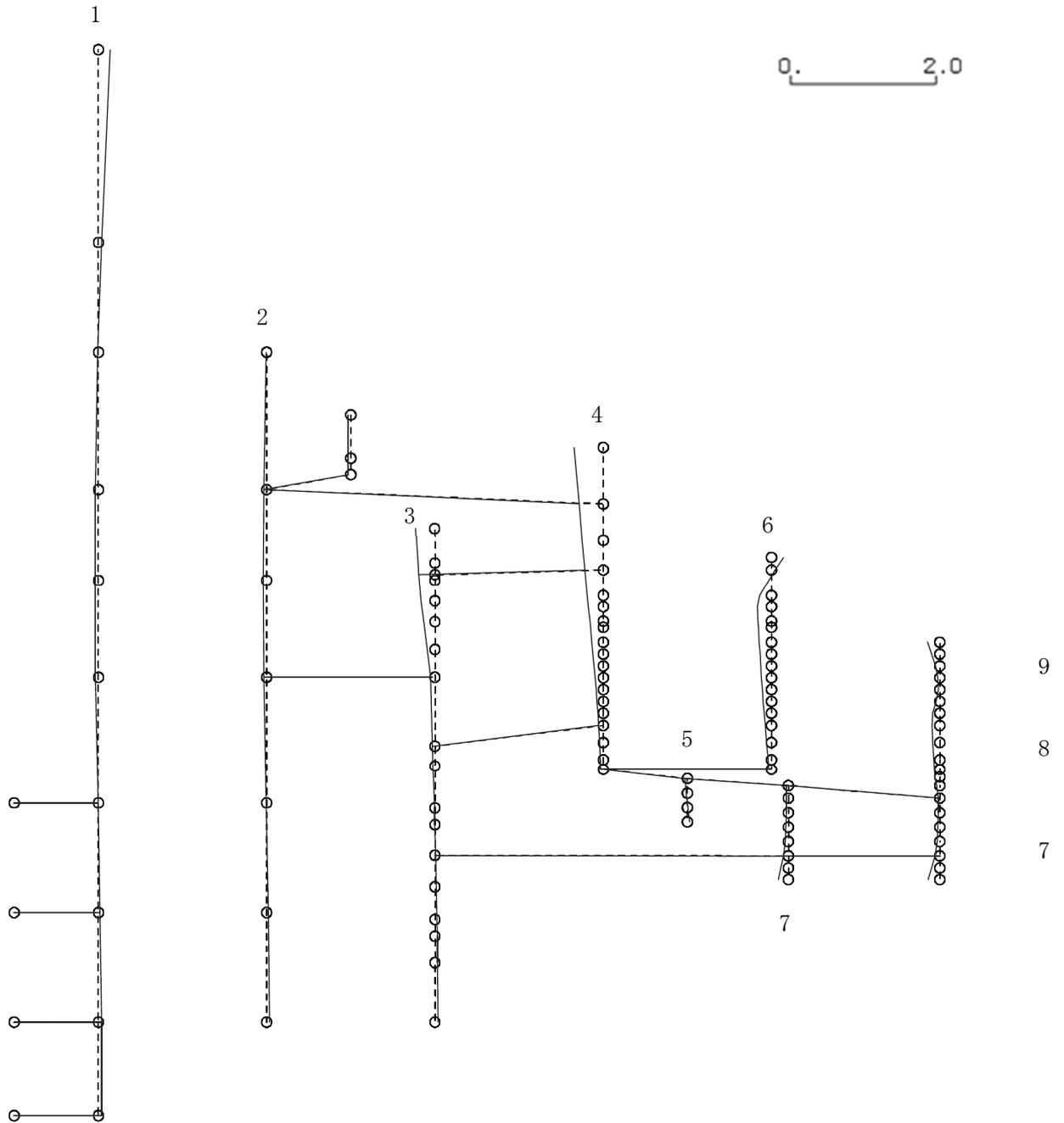


図 4-334 第9次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.121

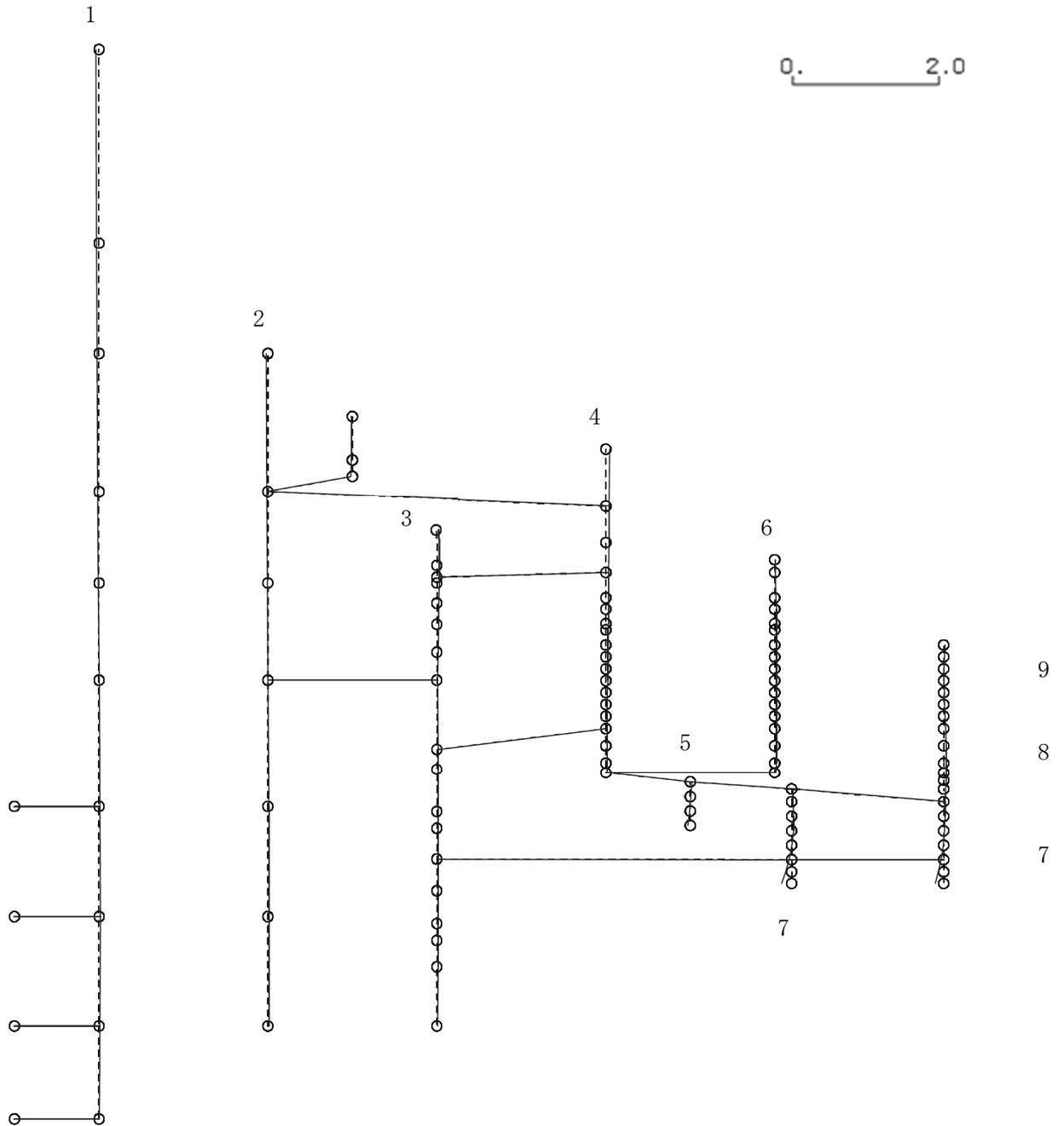
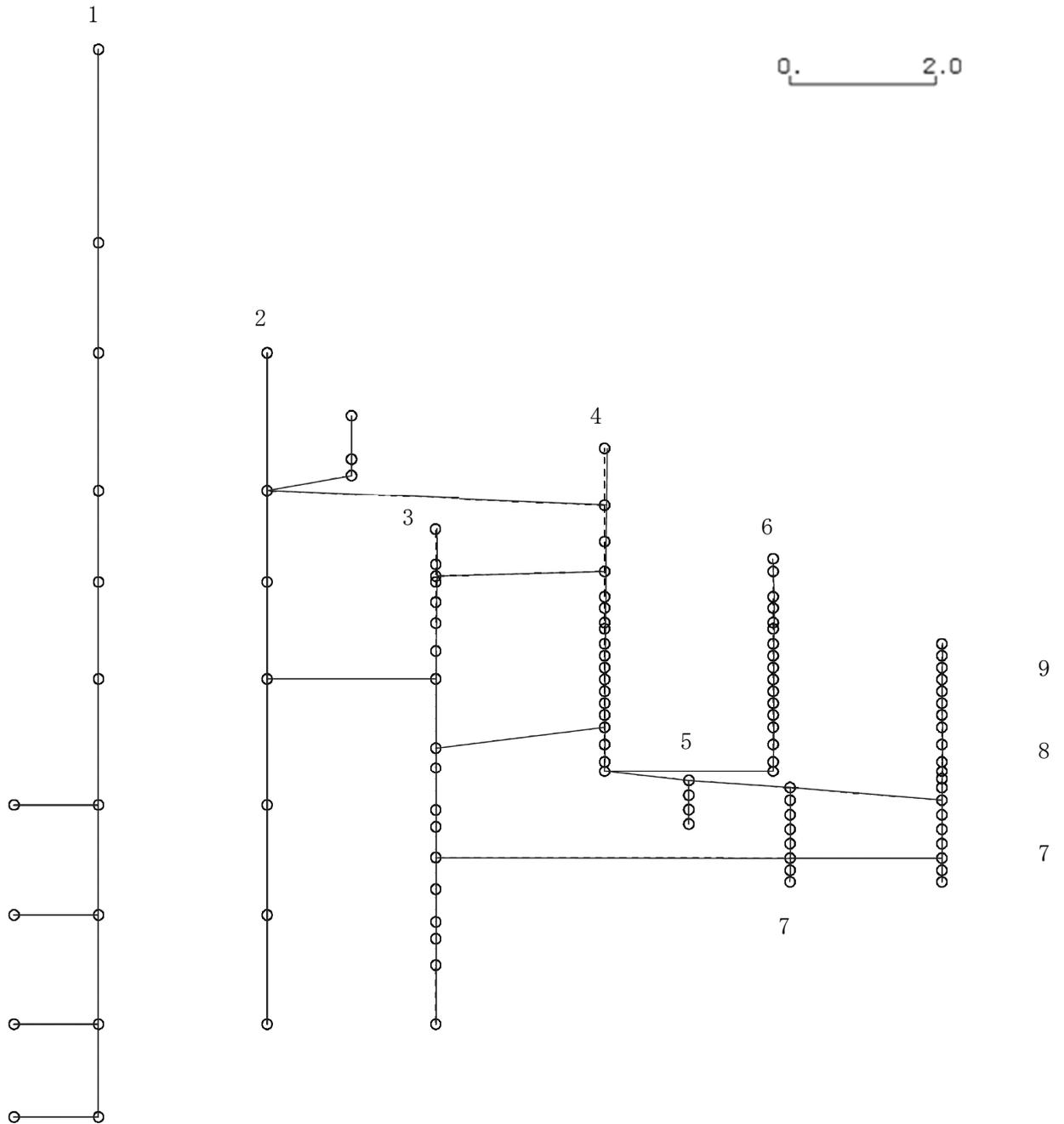


図 4-335 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.030



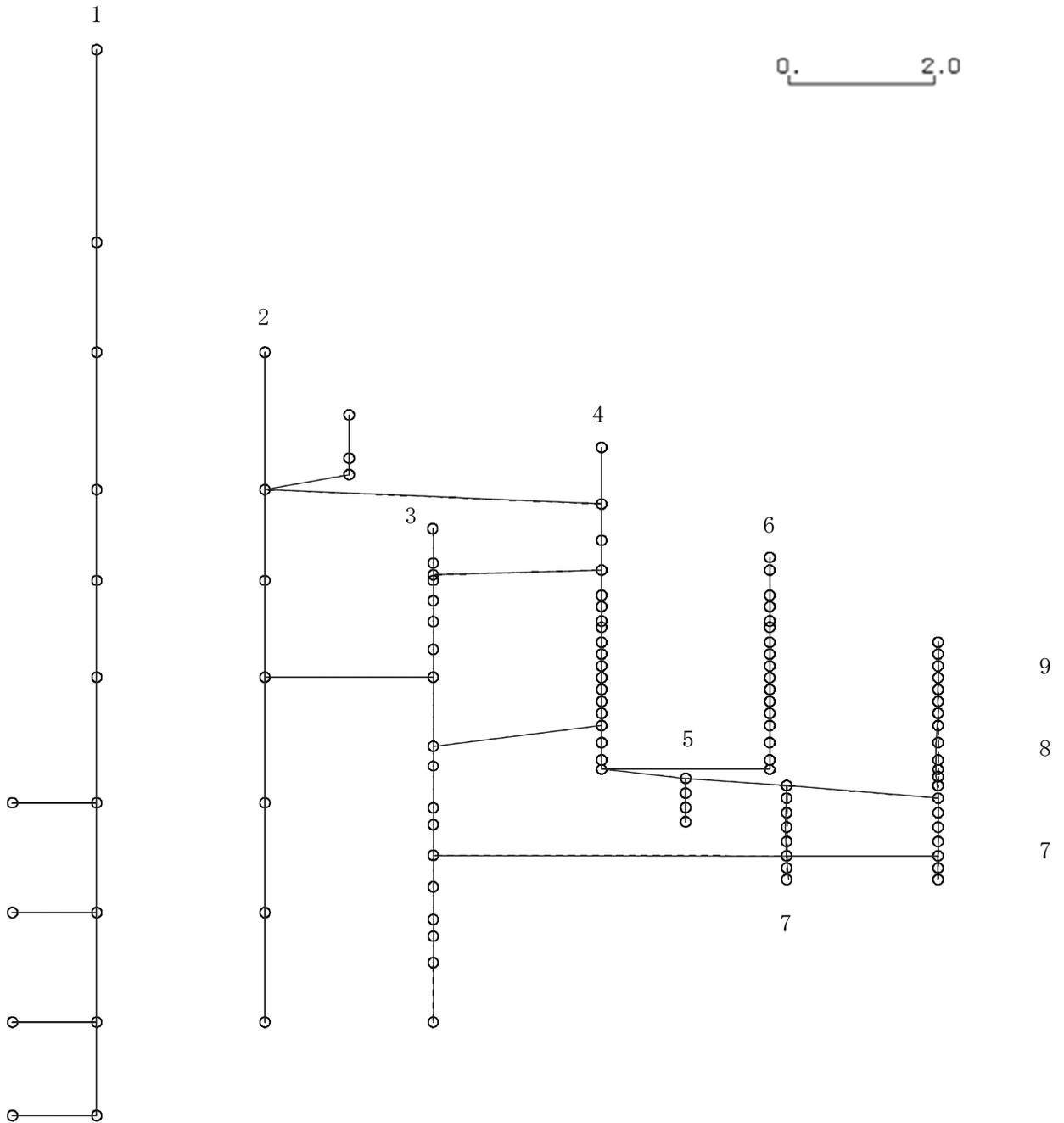
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-336 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.027



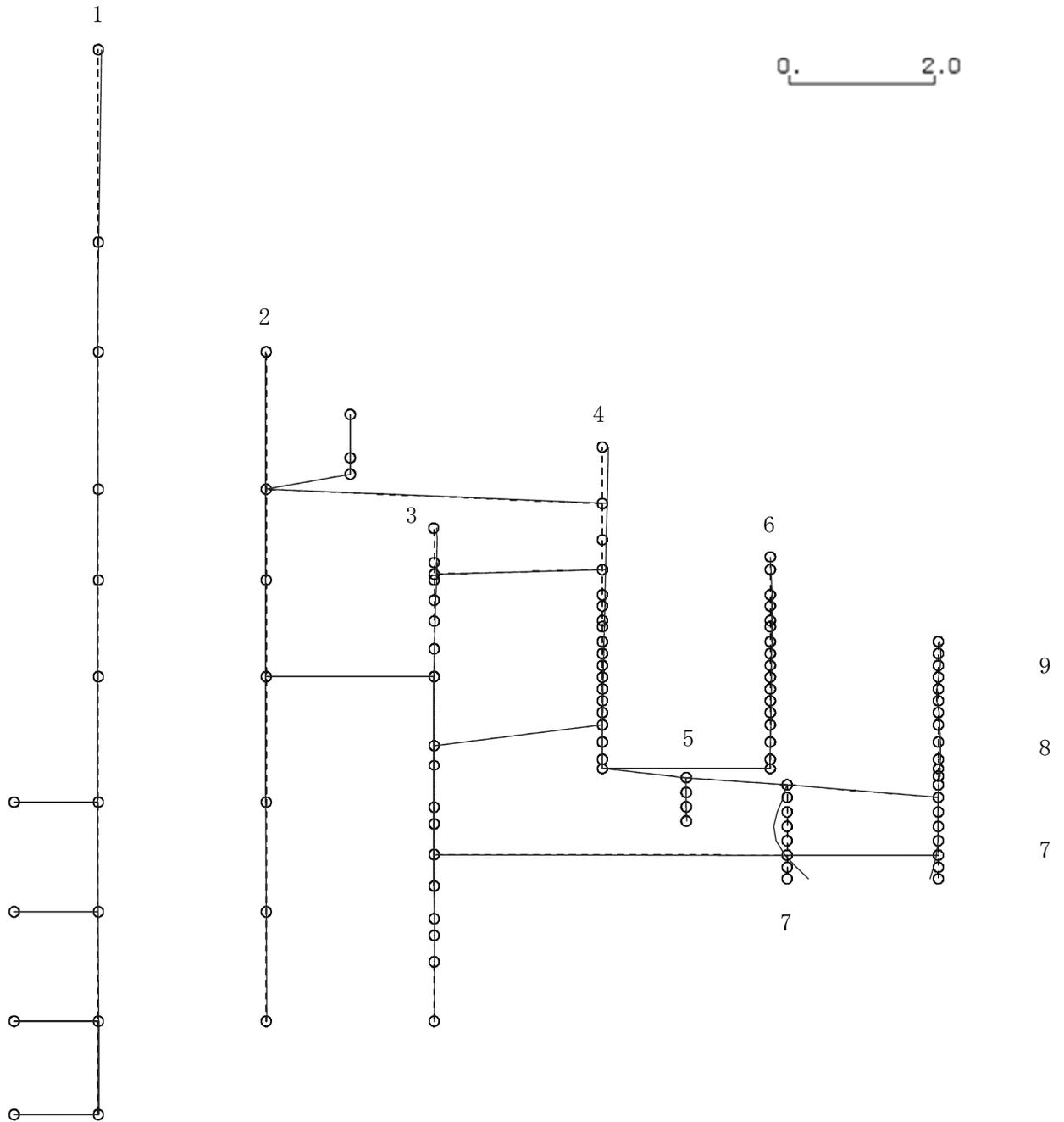
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-337 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.268



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-338 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.163

K6 ① VI-2-3-1 R0

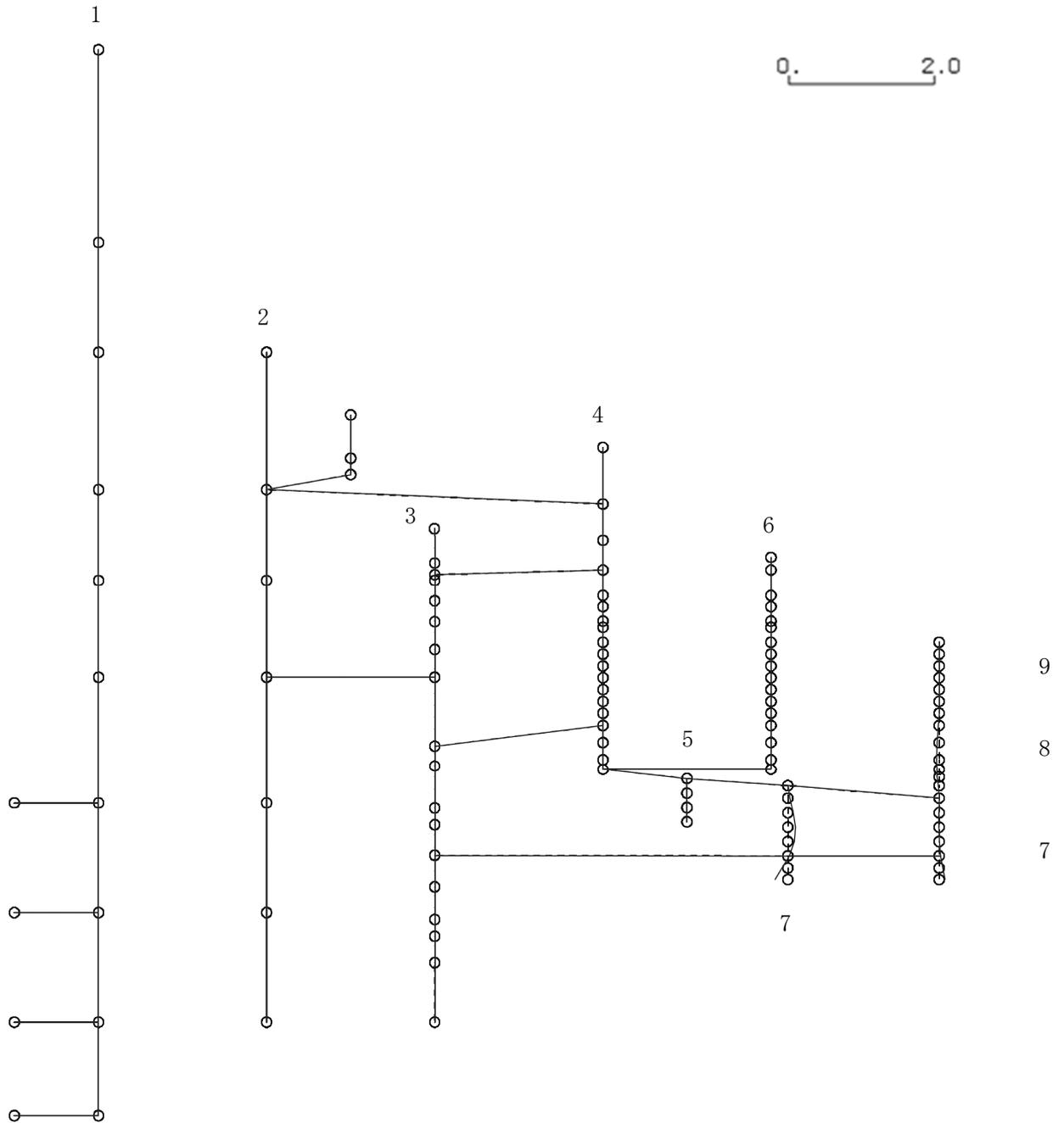


図 4-339 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.009

K6 ① VI-2-3-1 R0

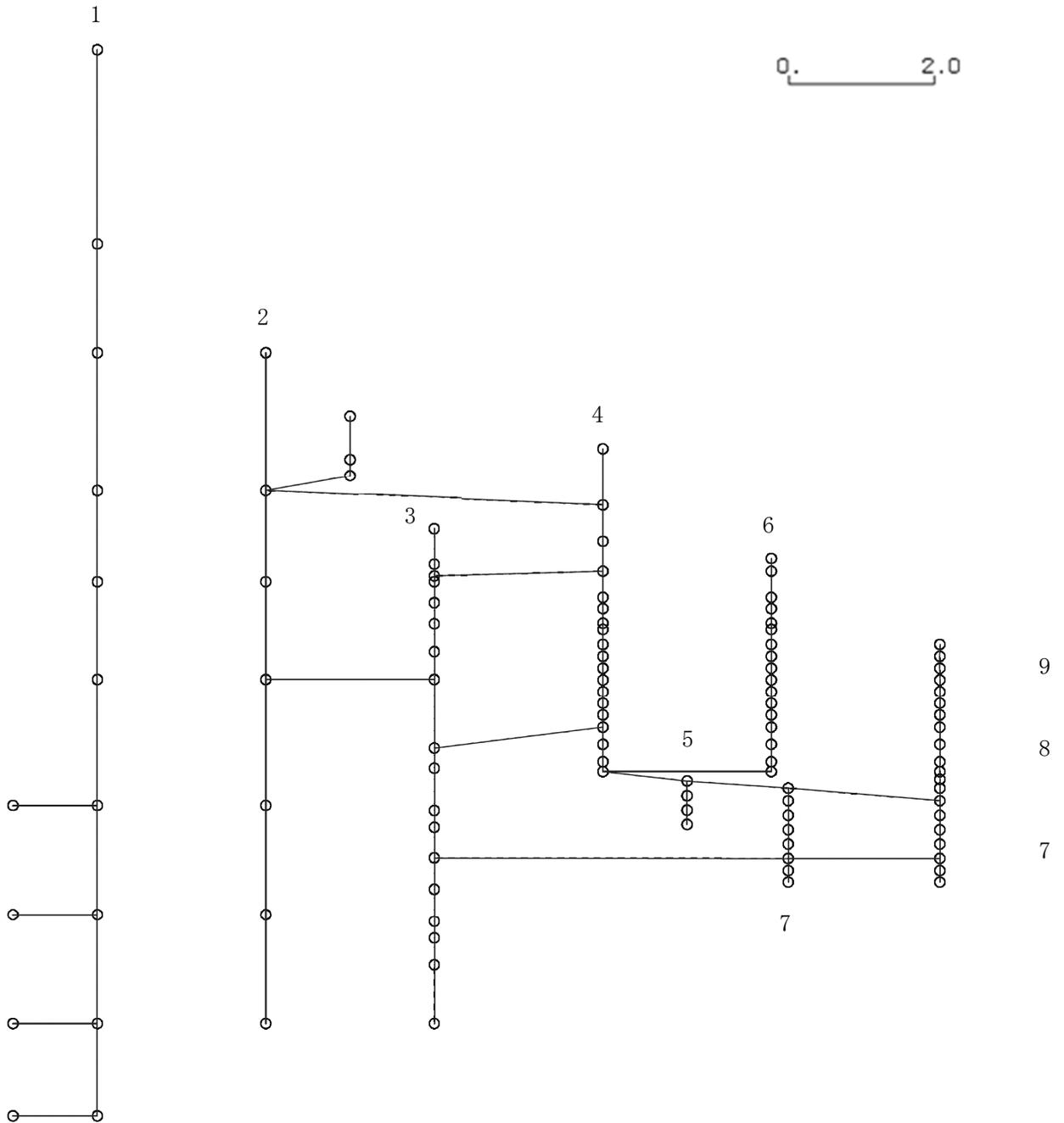
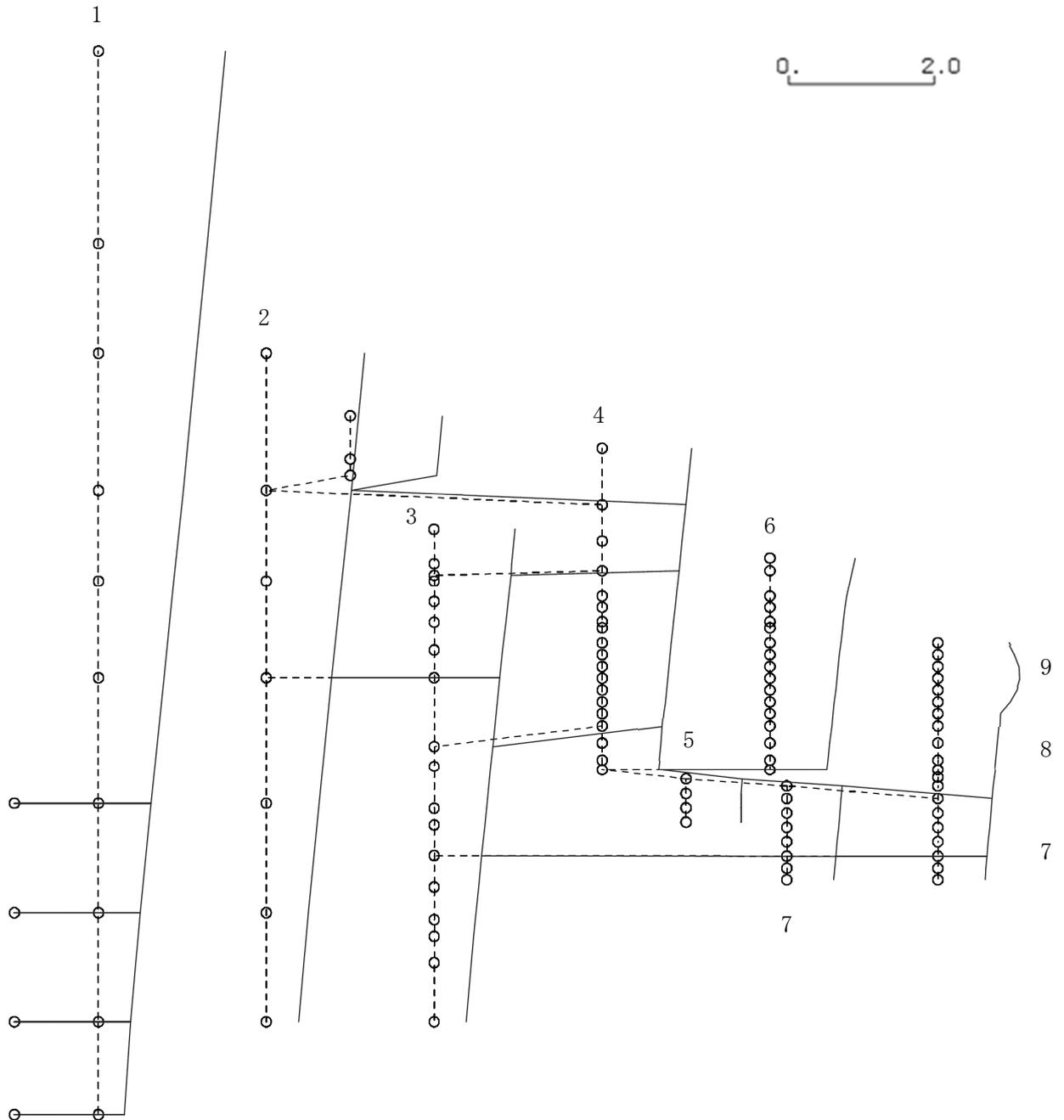


図 4-340 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.441 刺激係数 ; 1.582



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-341 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.552

K6 ① VI-2-3-1 R0

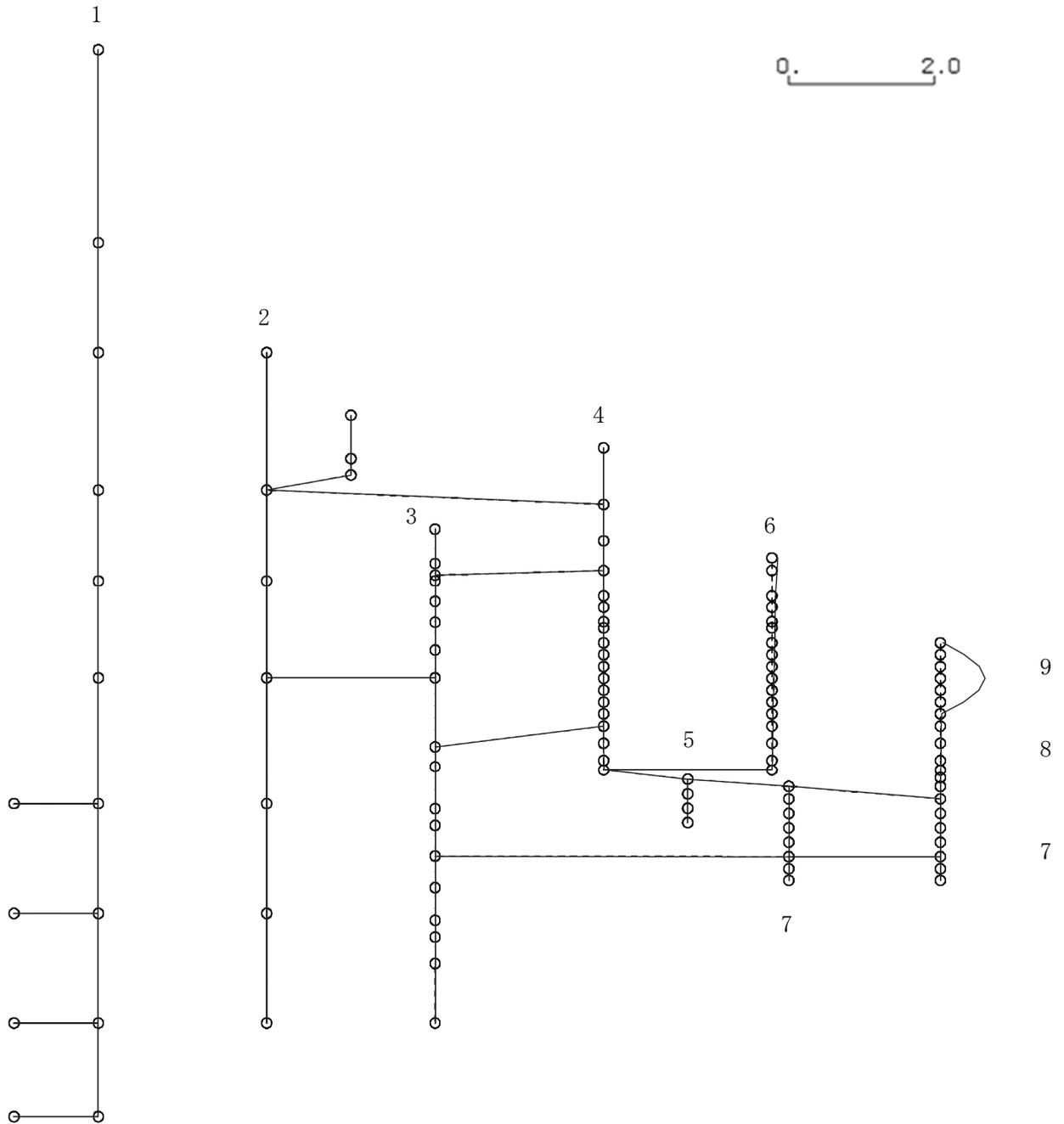
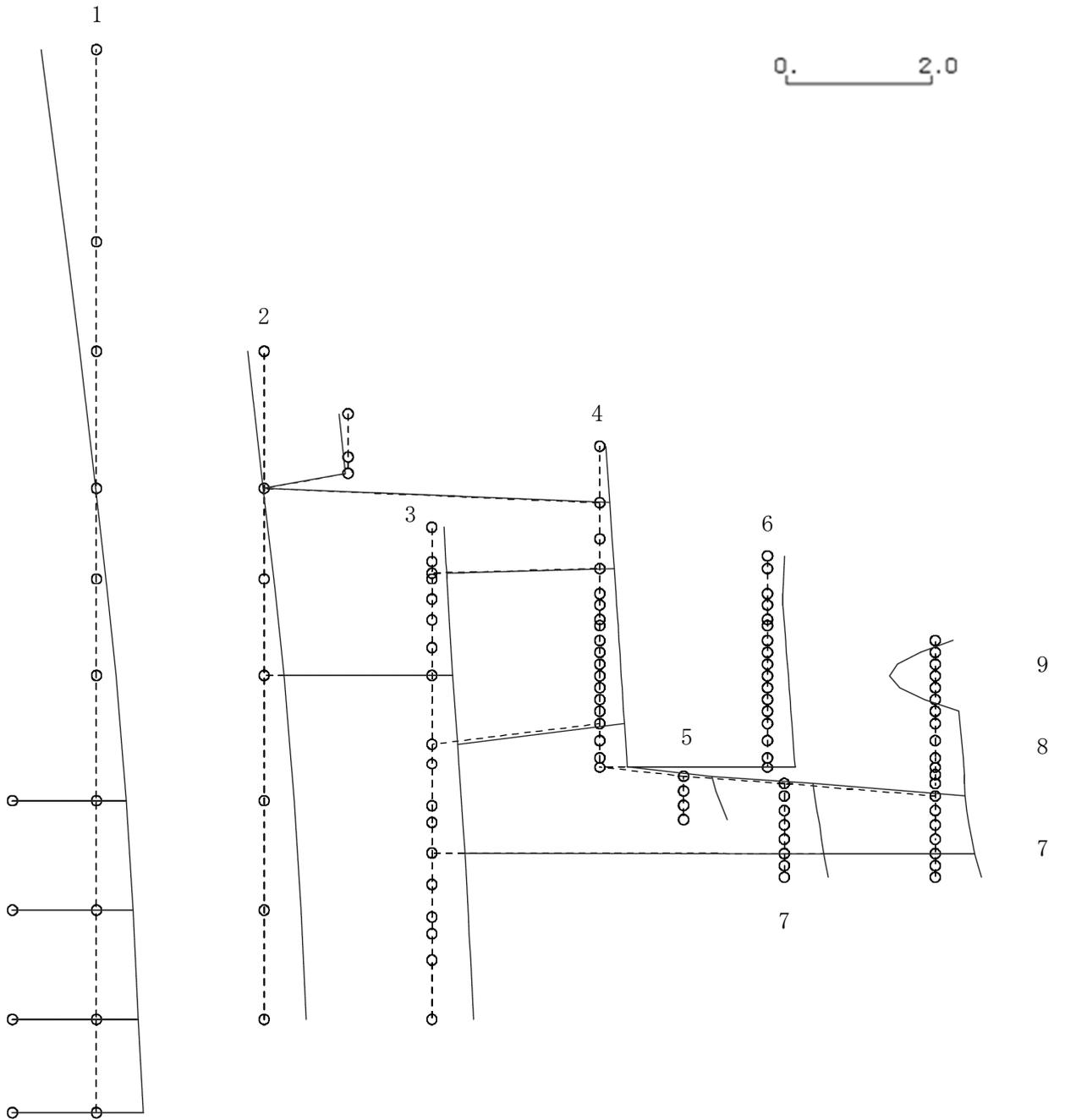


図 4-342 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.193 刺激係数 ; 0.690



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-343 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.416

K6 ① VI-2-3-1 R0

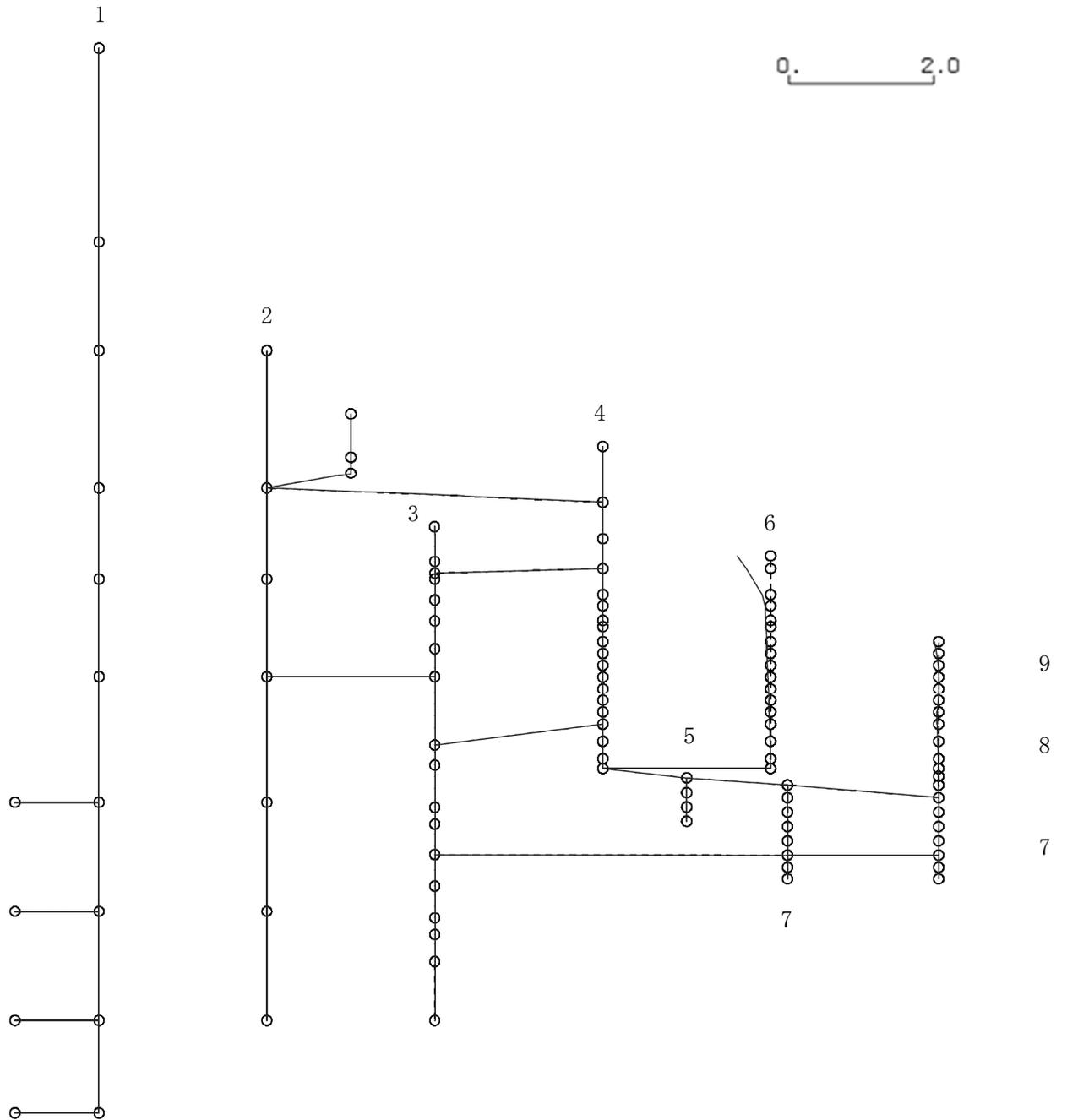


図 4-344 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.263

K6 ① VI-2-3-1 R0

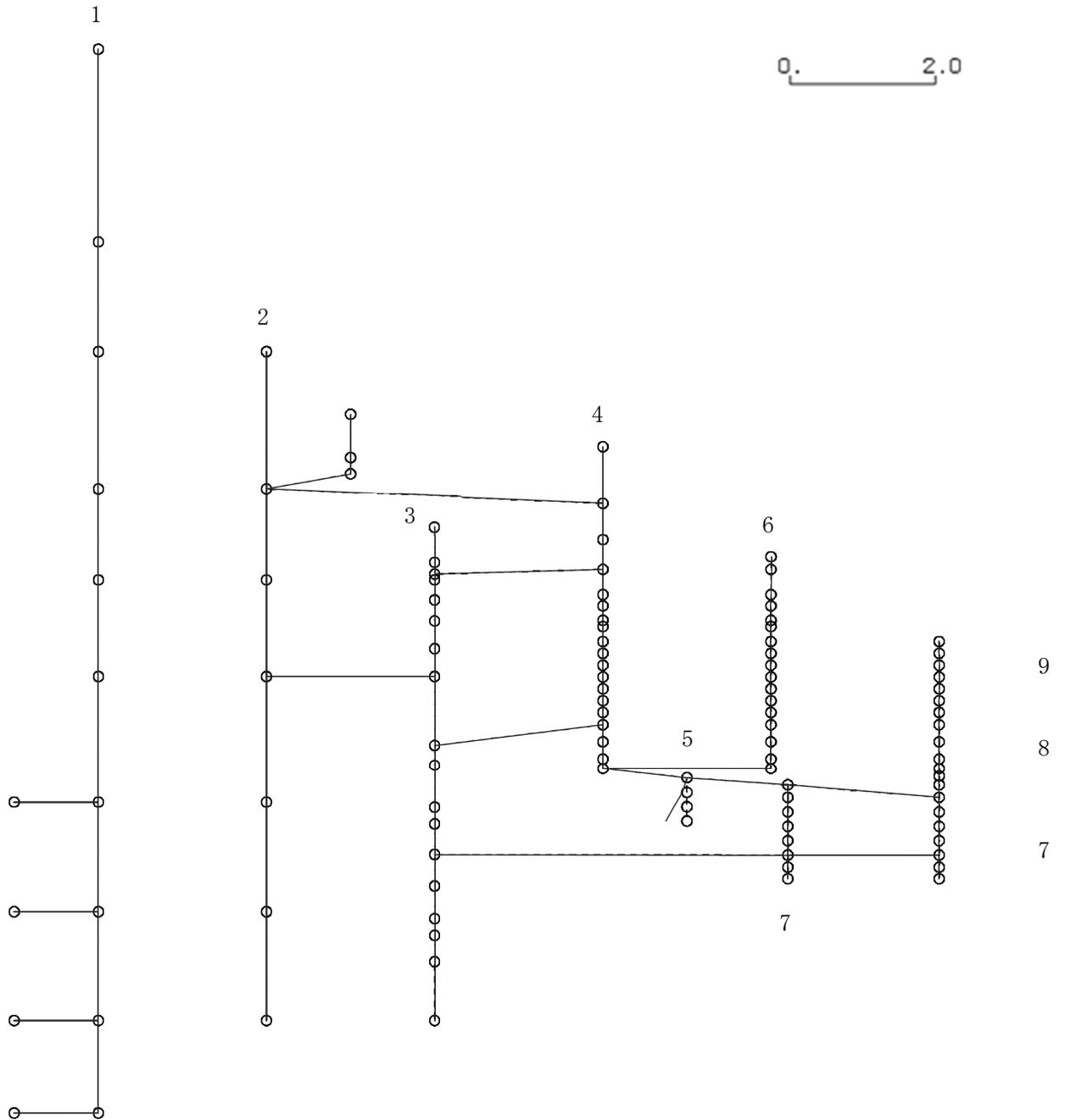


図 4-345 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.060

K6 ① VI-2-3-1 R0

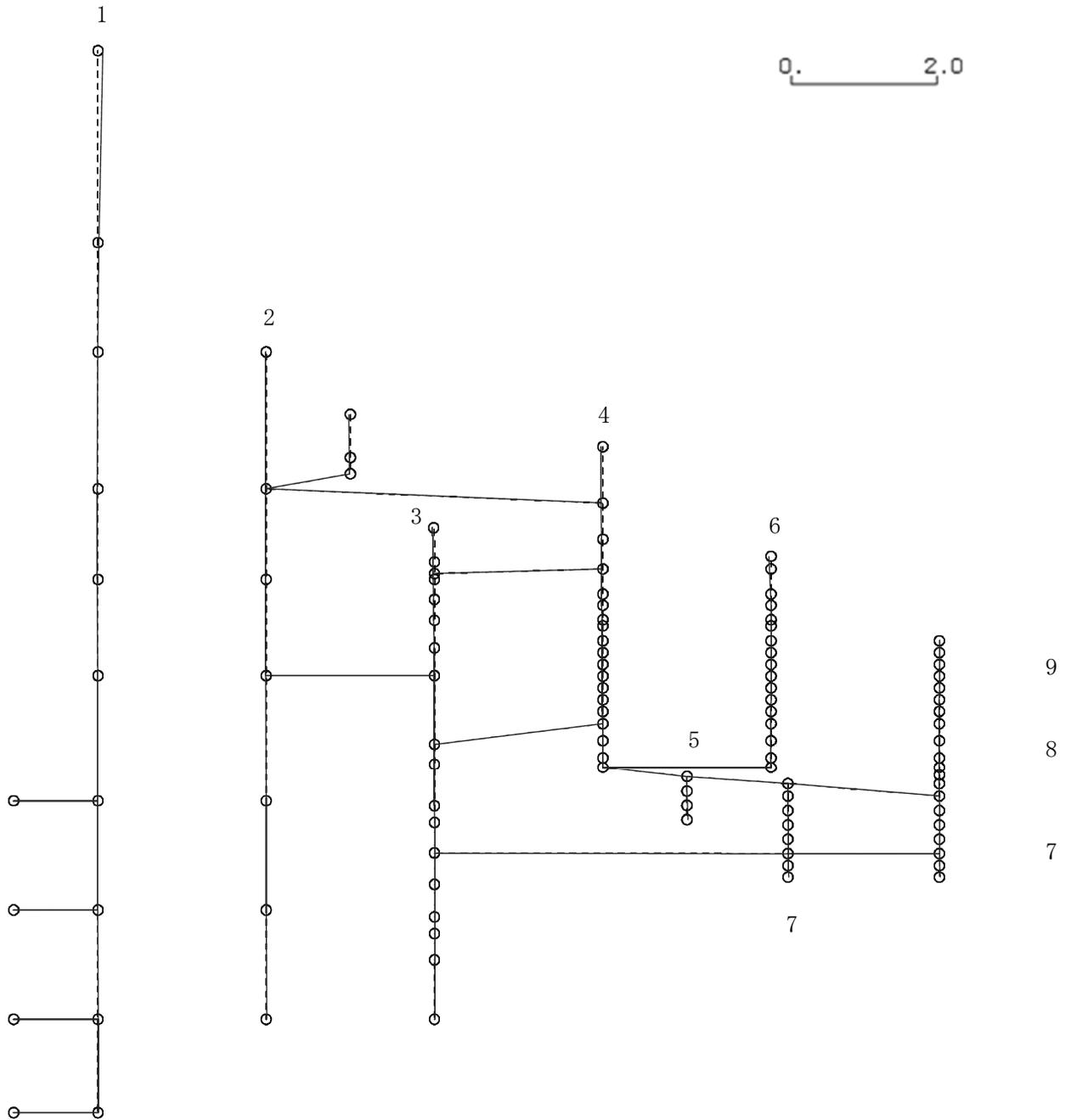


図 4-346 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.086

K6 ① VI-2-3-1 R0

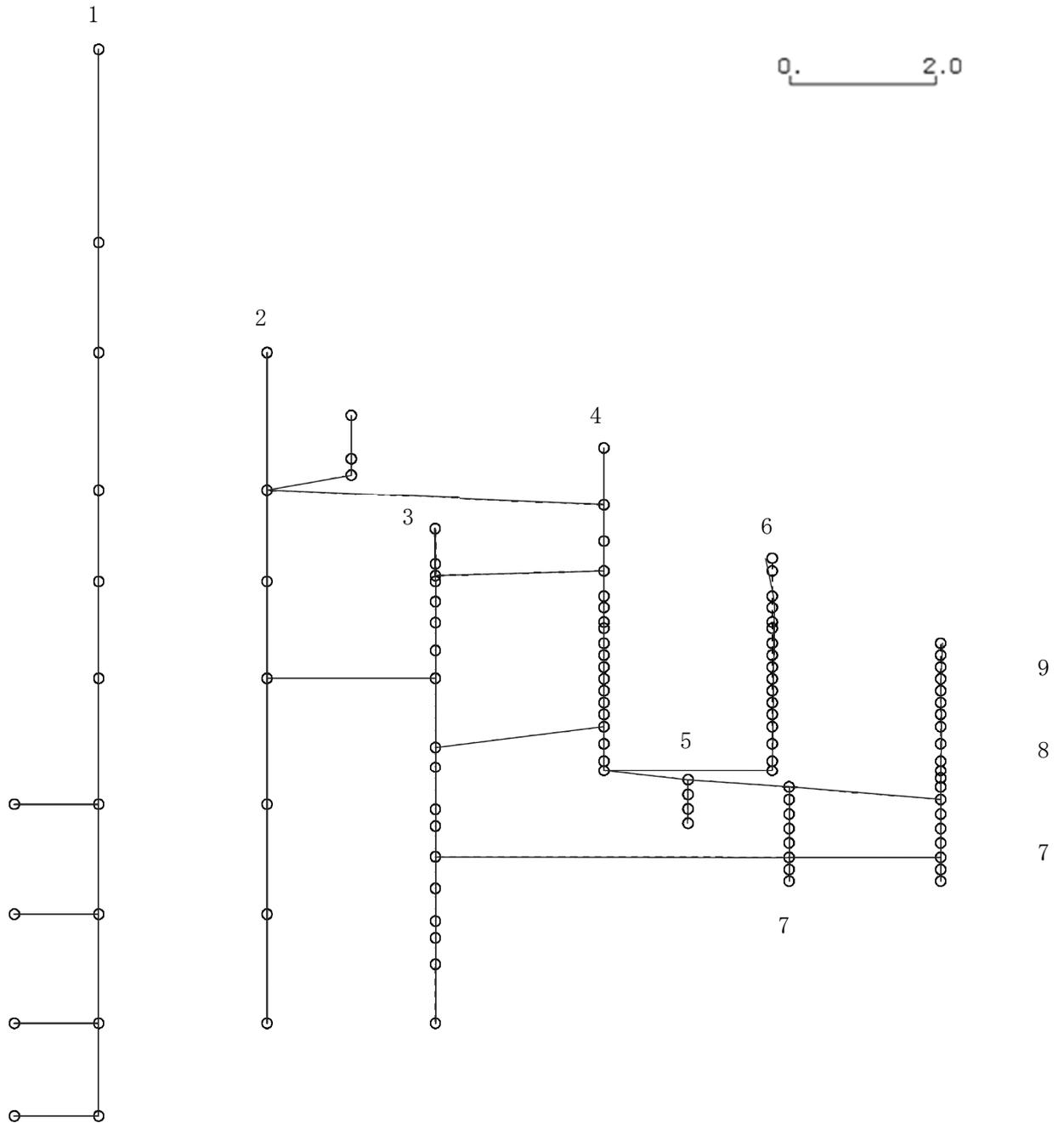


図 4-347 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.042

K6 ① VI-2-3-1 R0

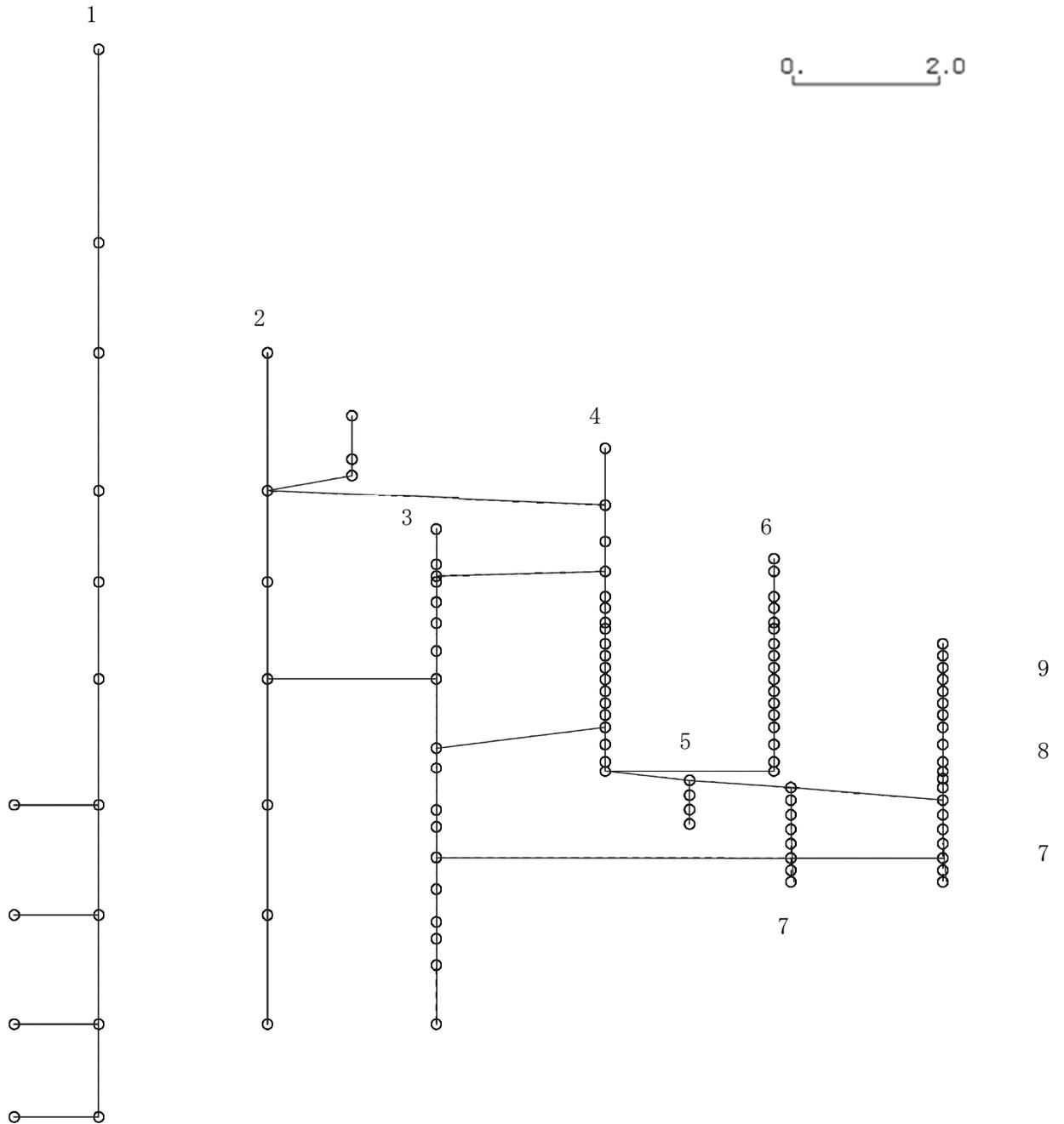
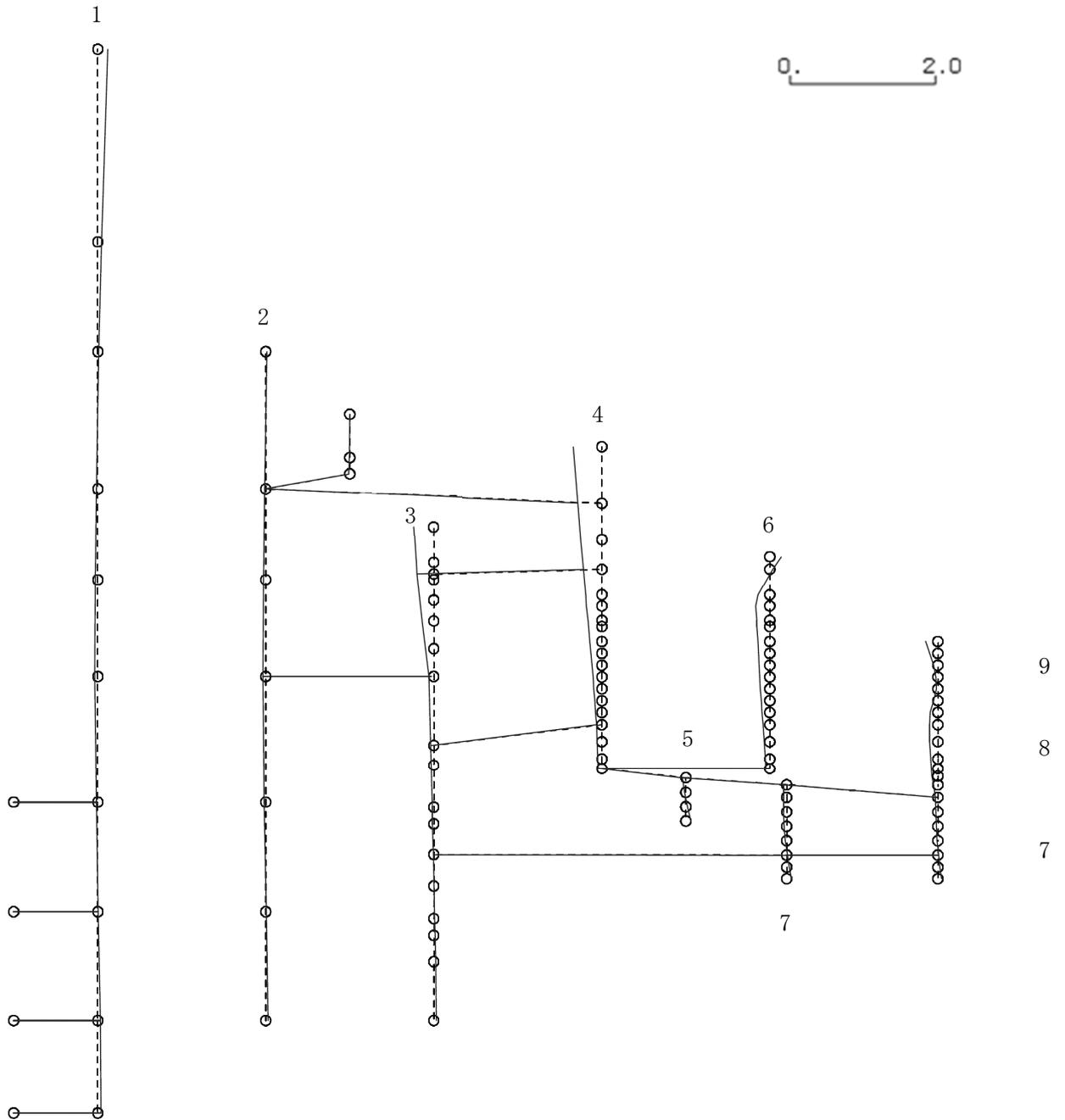


図 4-348 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; 0.356



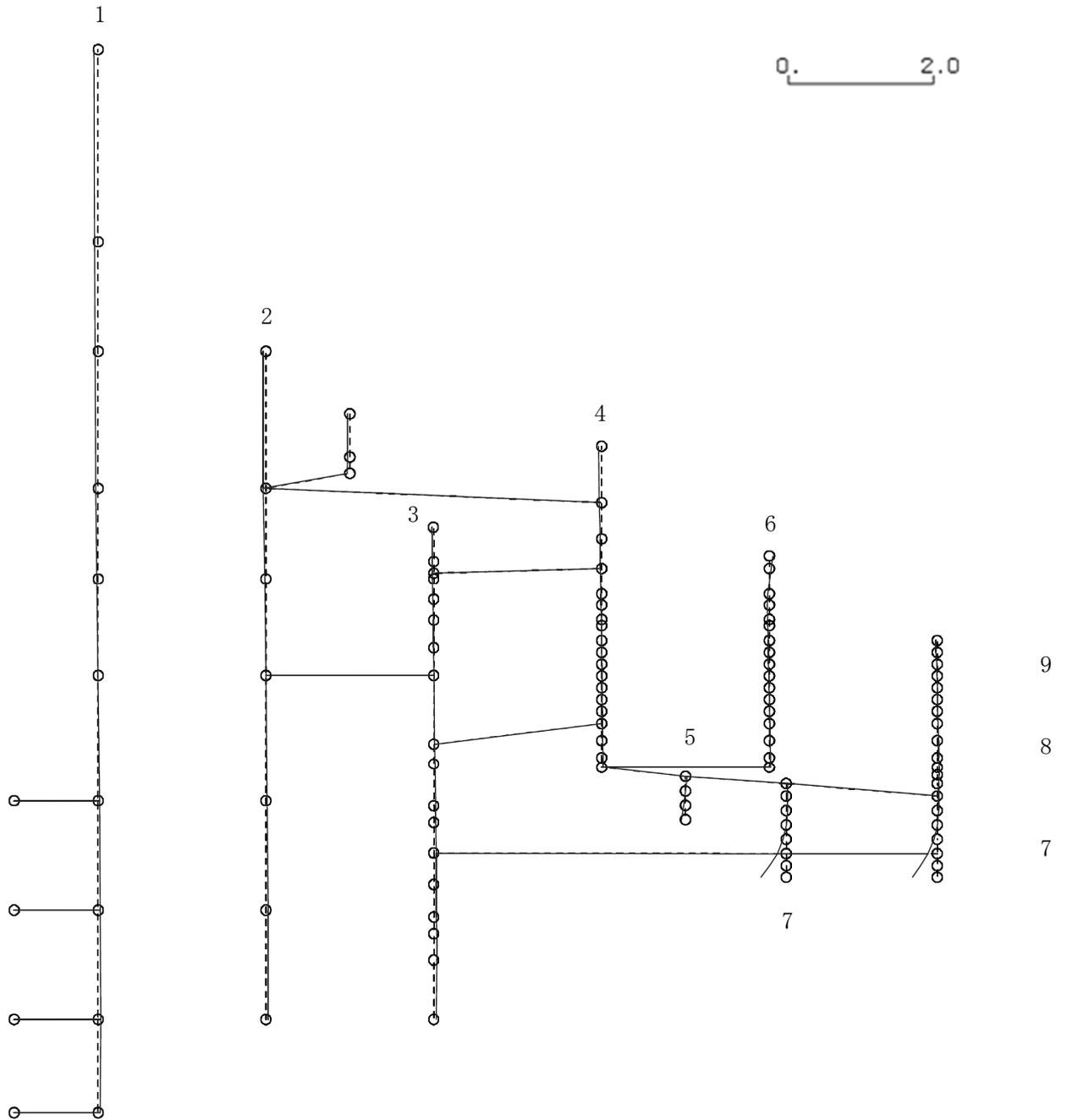
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-349 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.312



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-350 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.142

K6 ① VI-2-3-1 R0

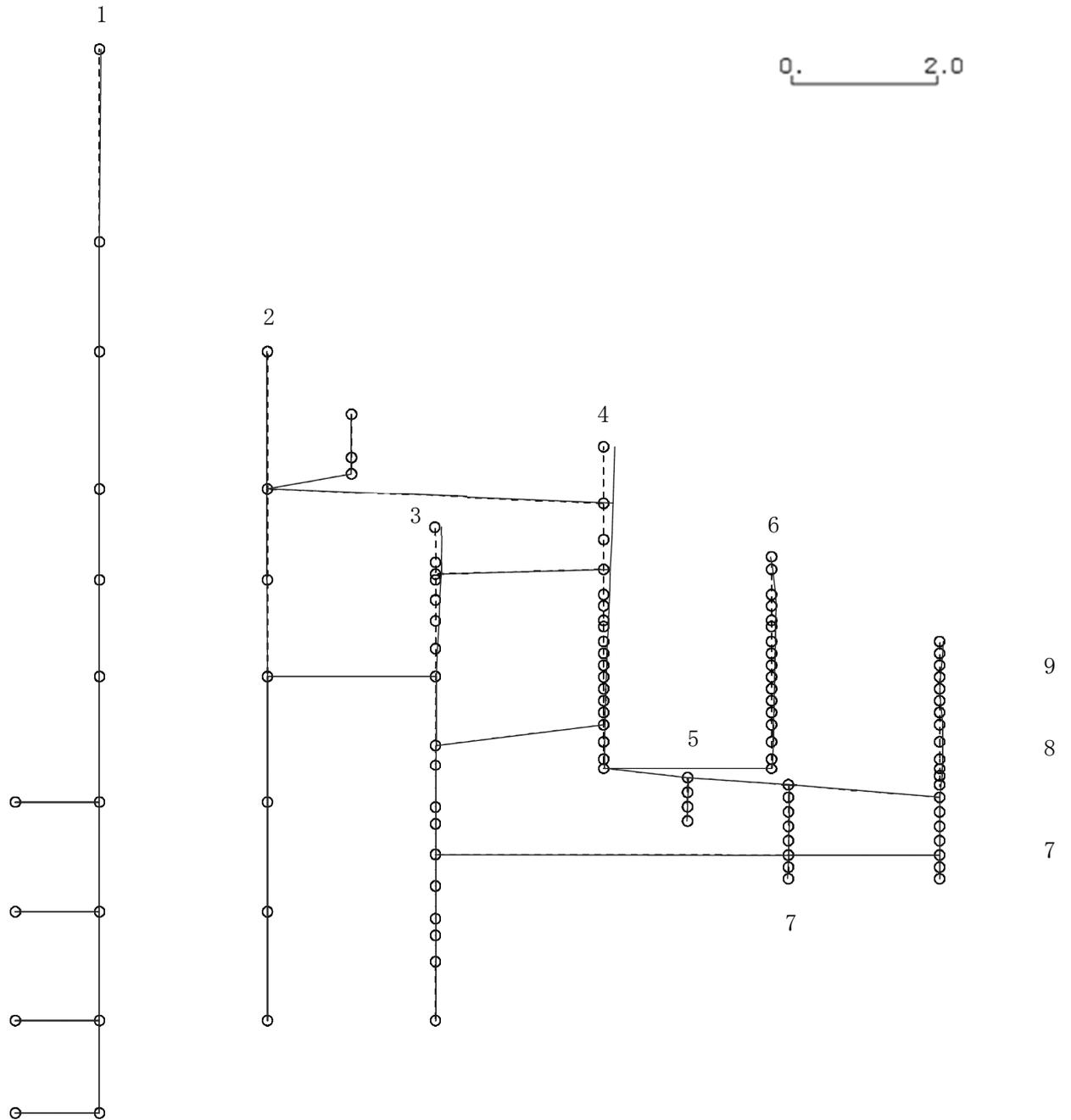


図 4-351 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.071

K6 ① VI-2-3-1 R0

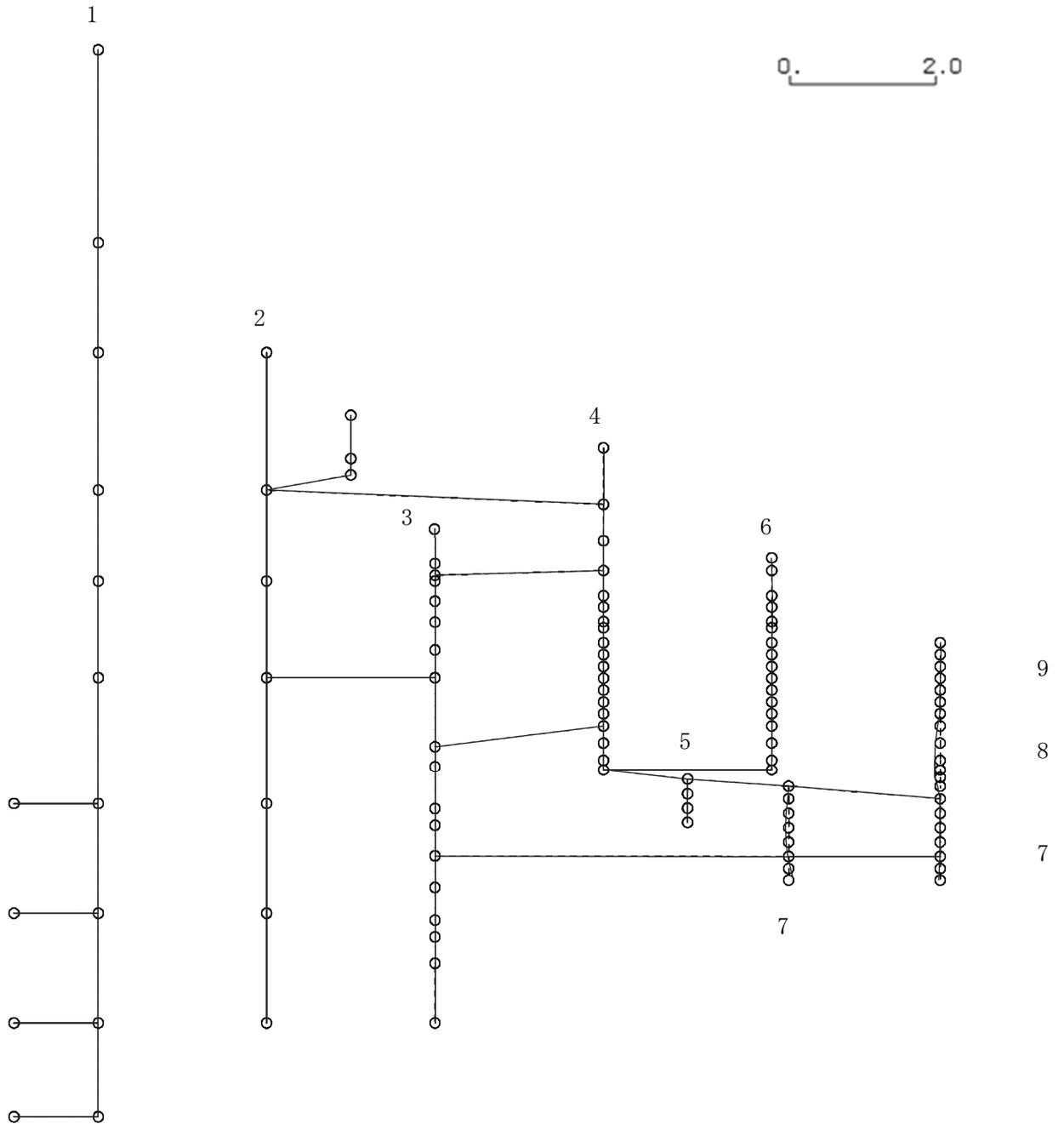


図 4-352 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.115

K6 ① VI-2-3-1 R0

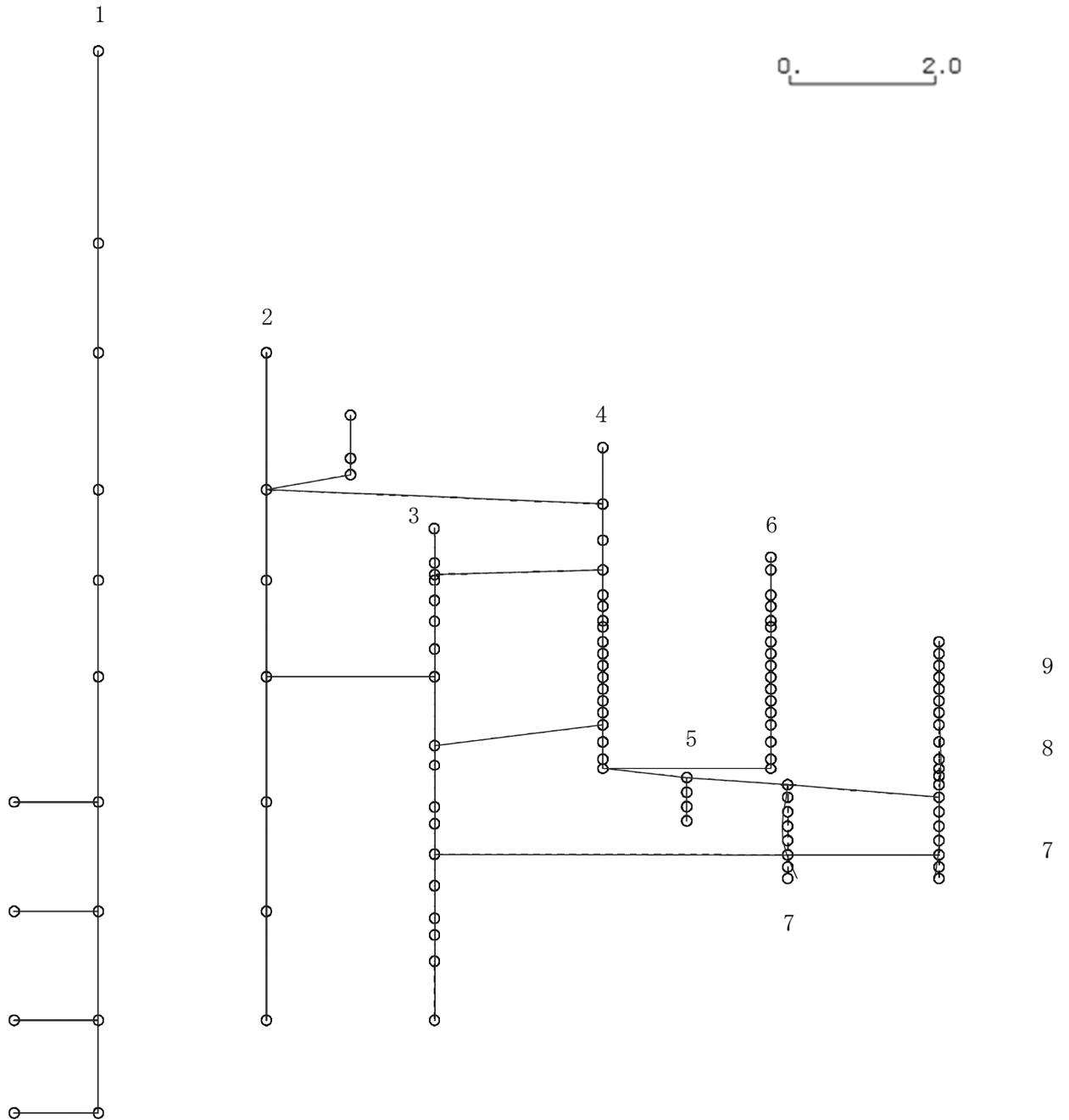


図 4-353 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.111

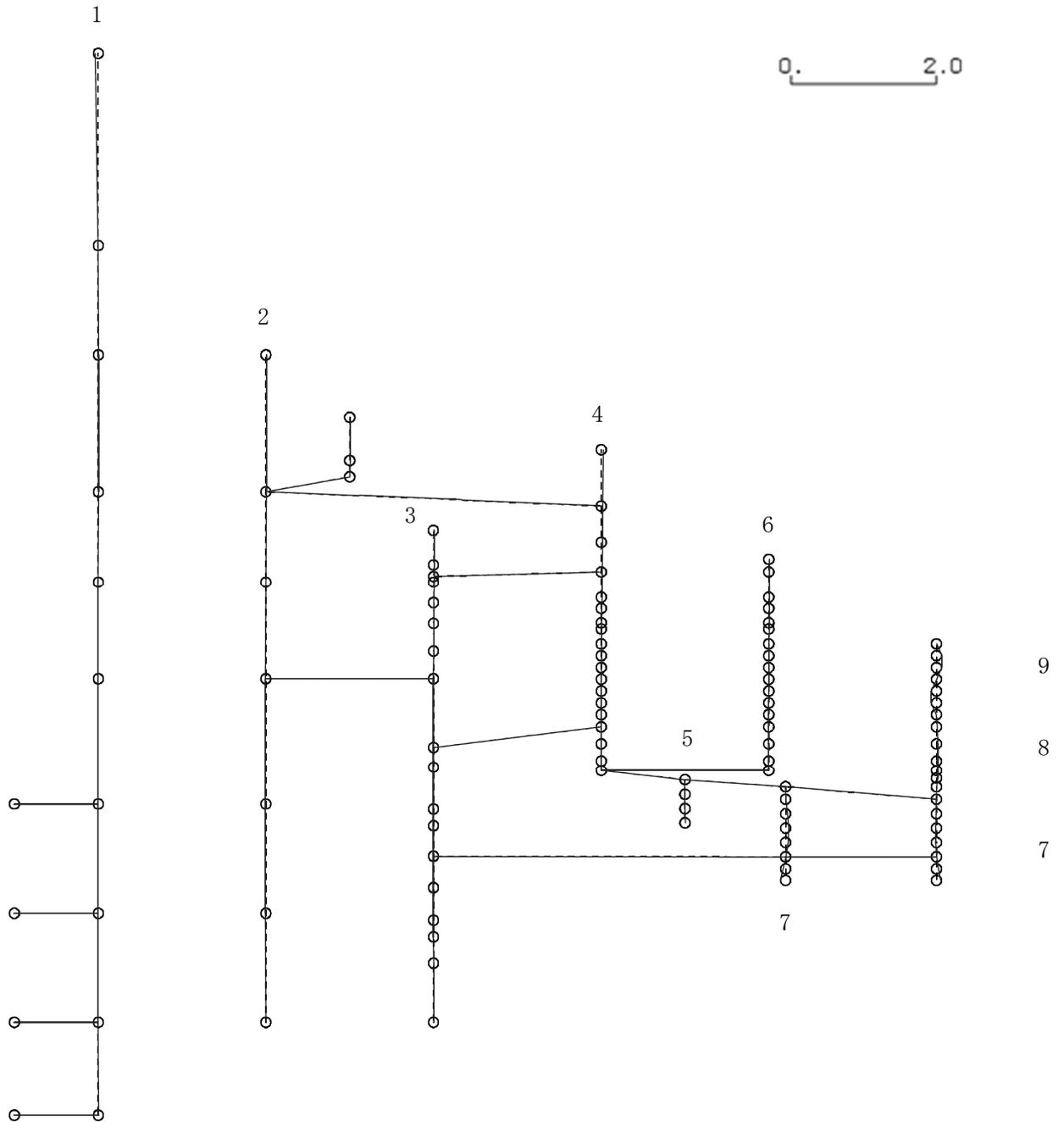


図 4-354 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.099

K6 ① VI-2-3-1 R0

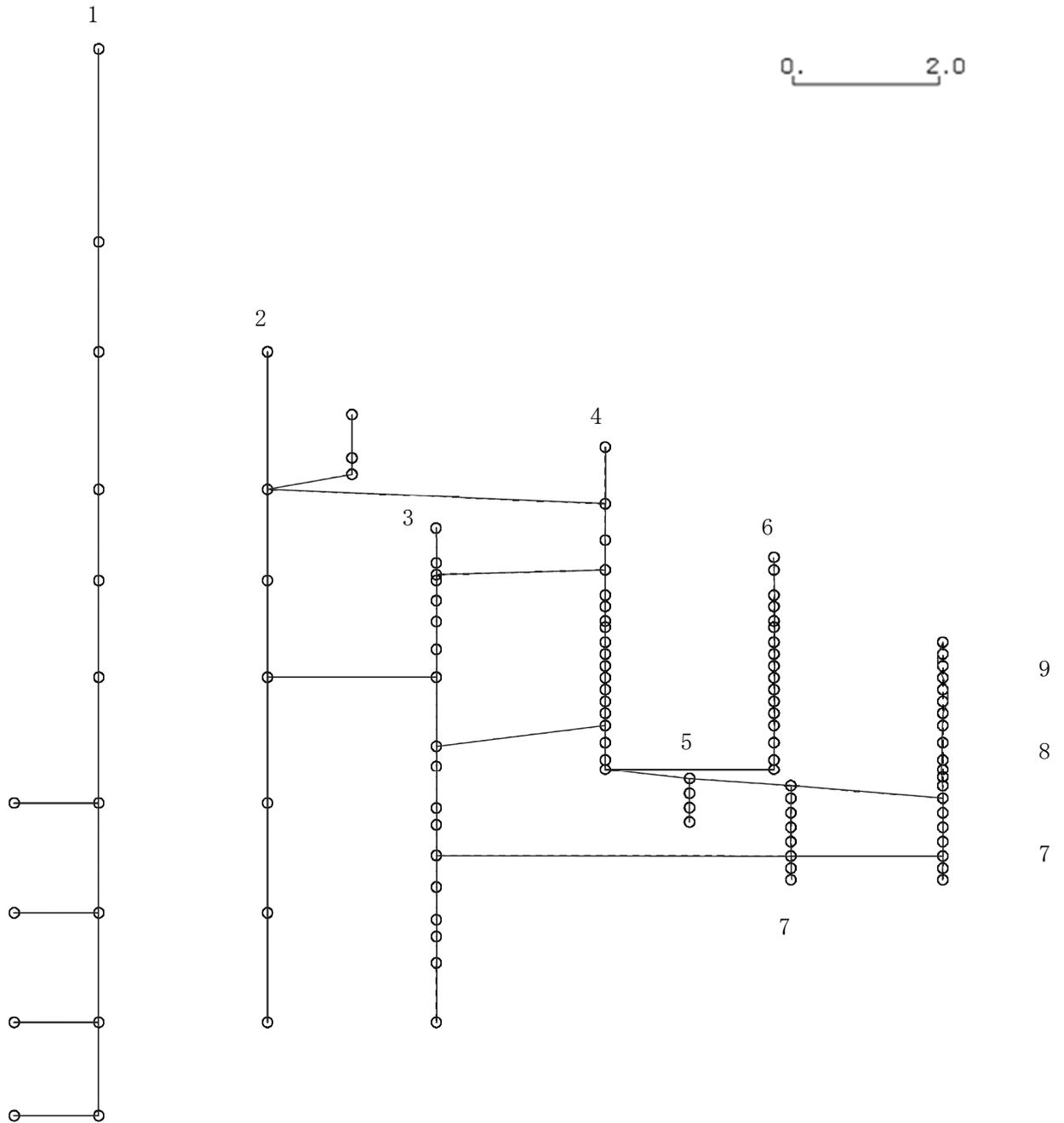
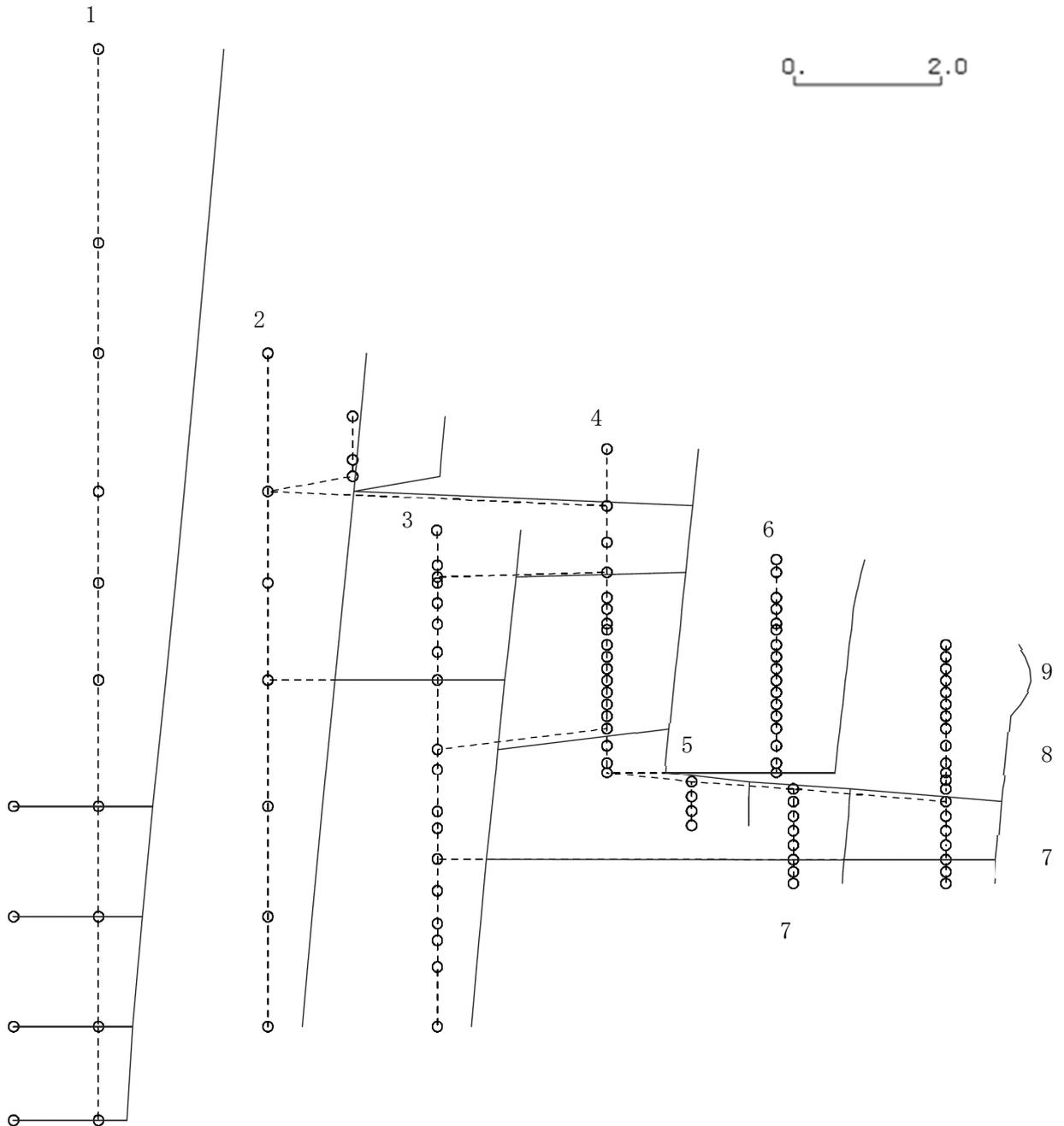


図 4-355 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.431 刺激係数 ; 1.545



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-356 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.437

K6 ① VI-2-3-1 R0

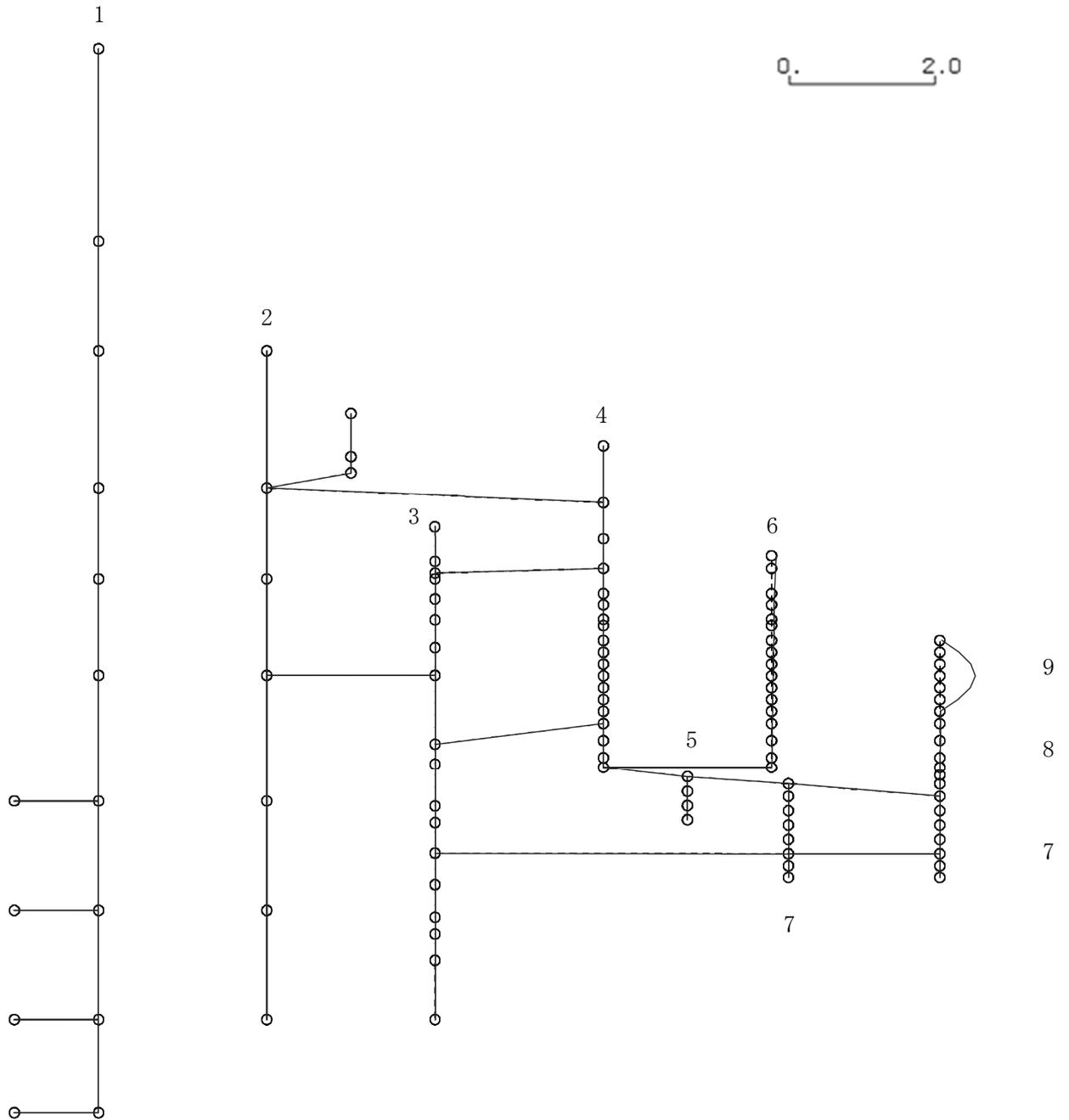
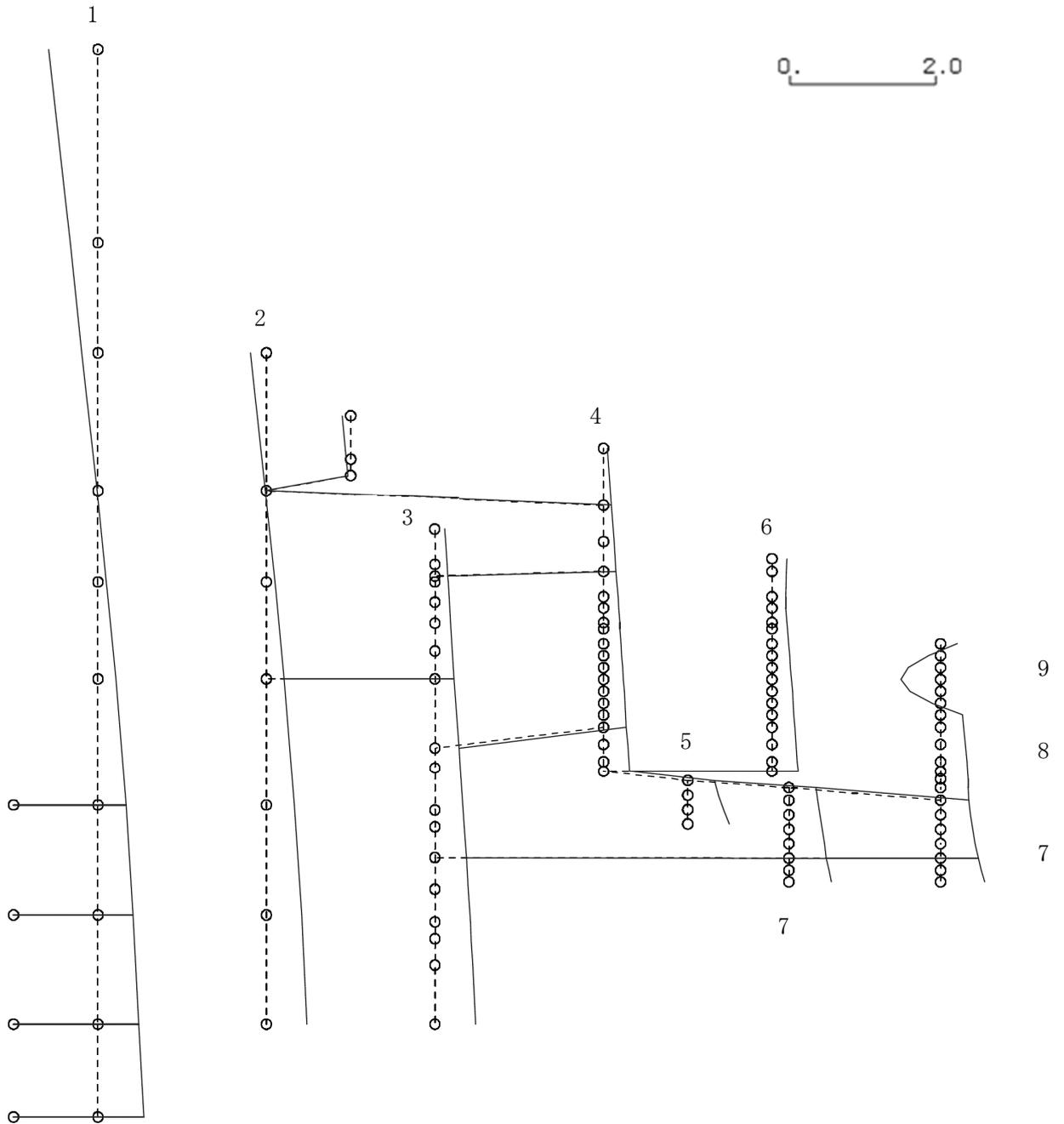


図 4-357 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.192 刺激係数 ; 0.613



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-358 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.390

K6 ① VI-2-3-1 R0

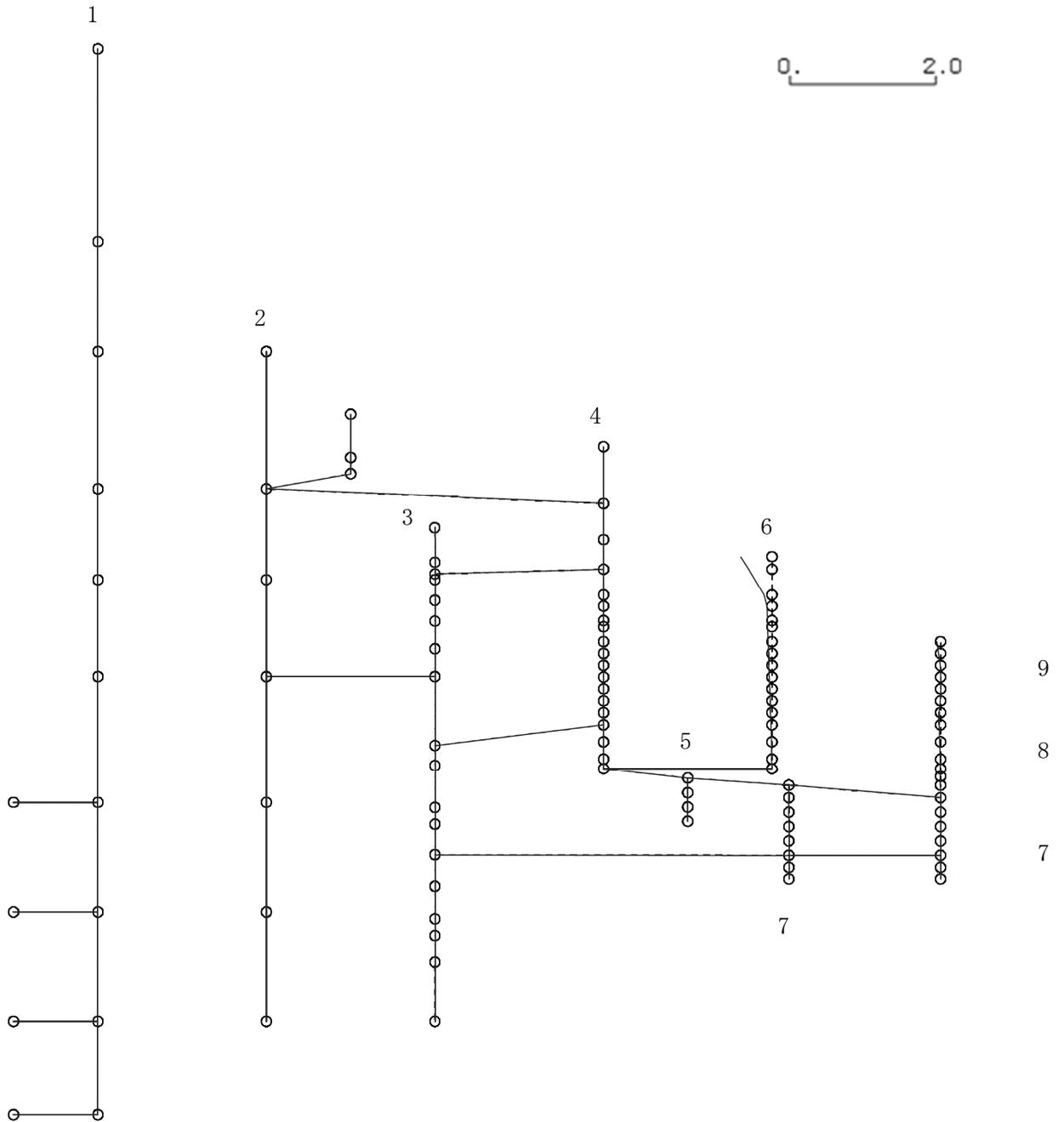


図 4-359 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.237

K6 ① VI-2-3-1 R0

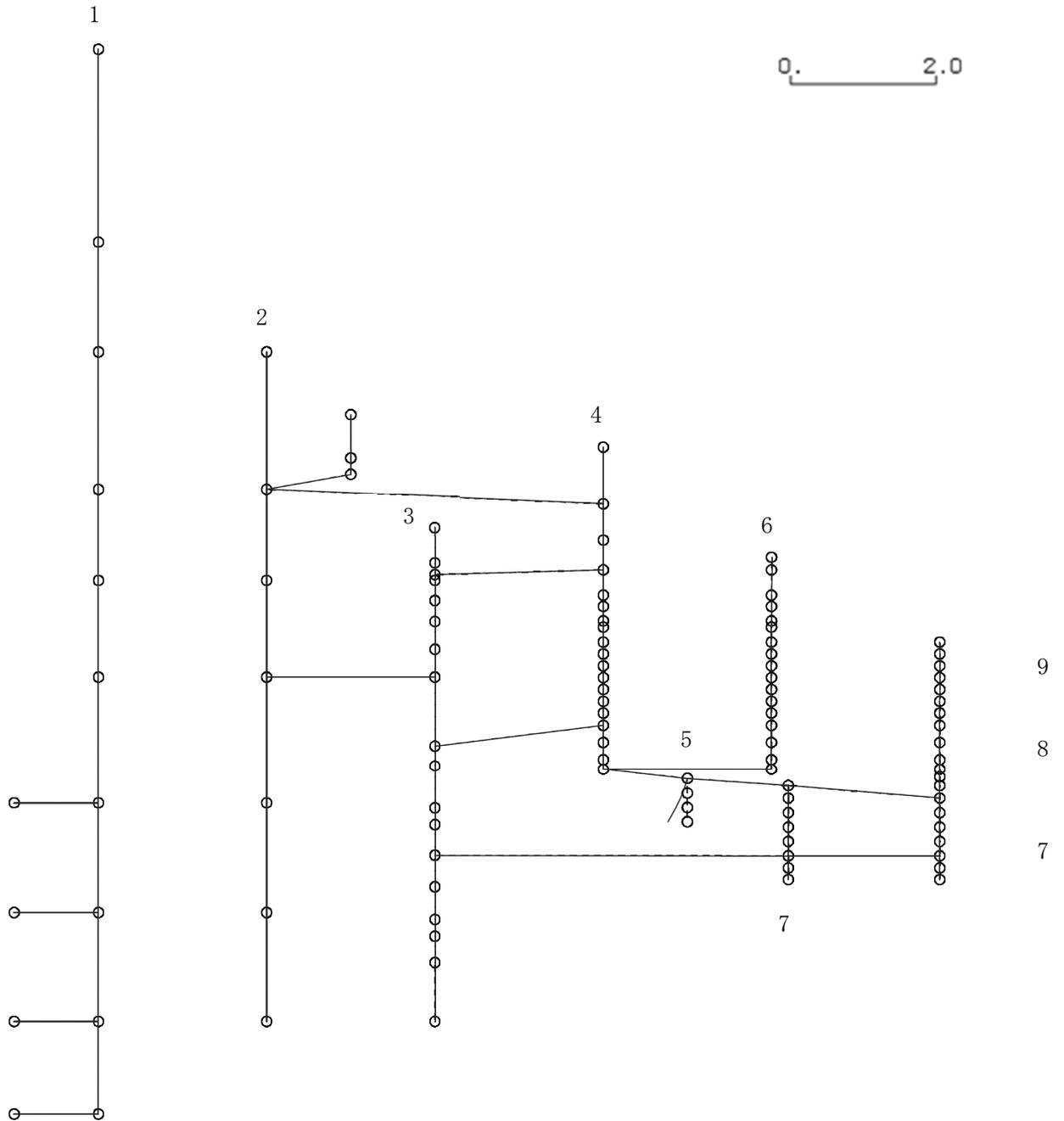


図 4-360 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.119

K6 ① VI-2-3-1 R0

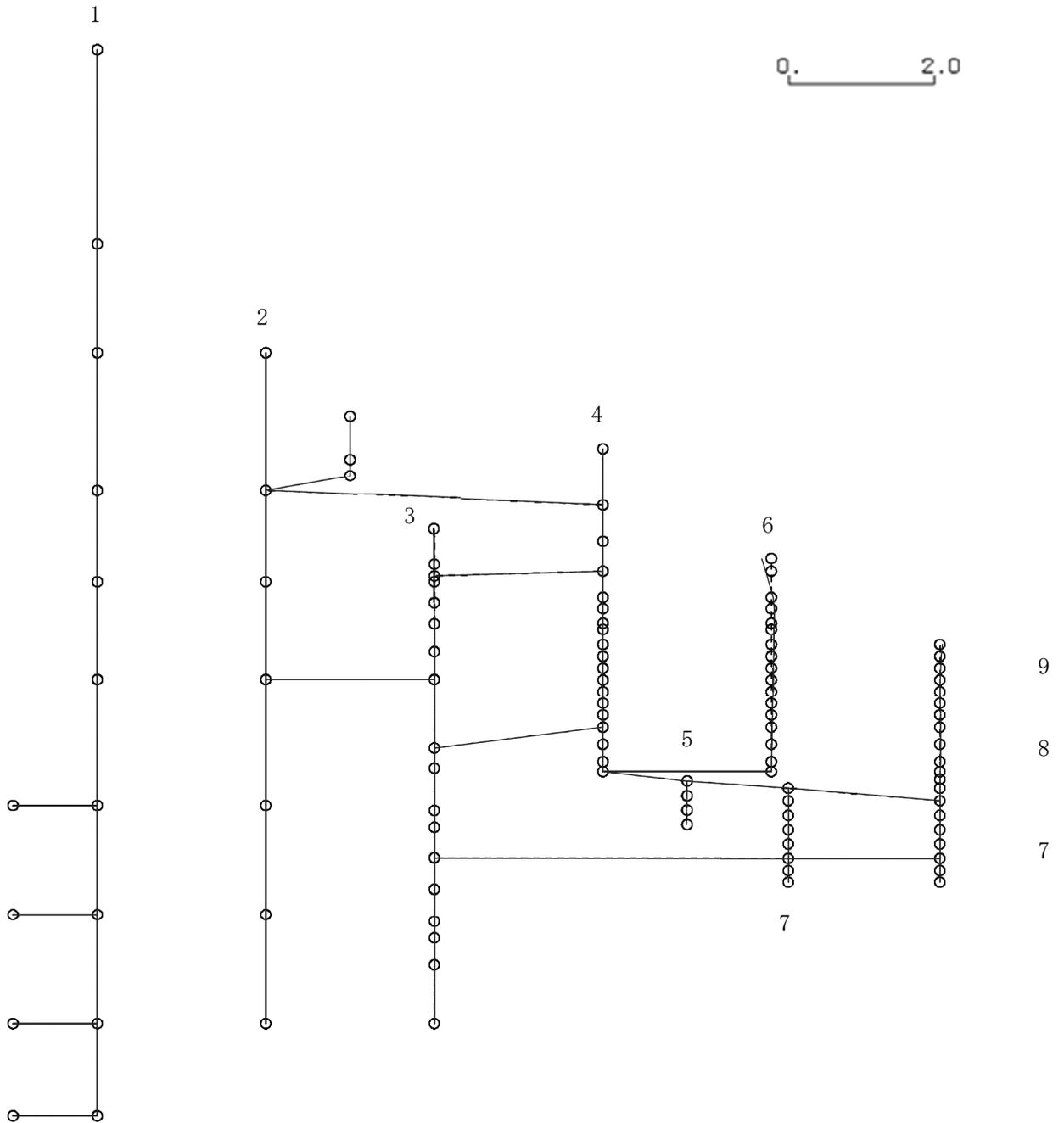
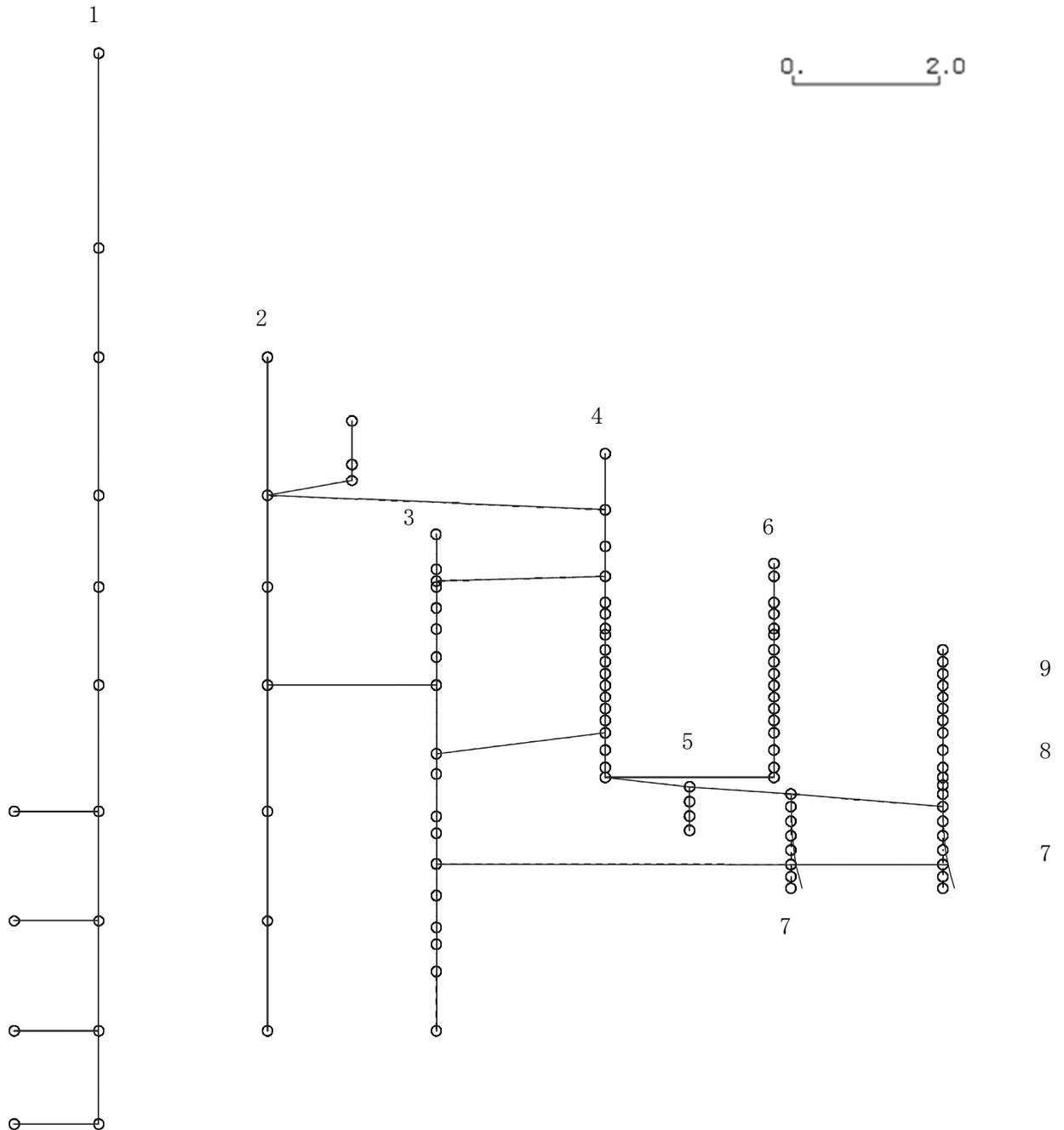


図 4-361 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.146



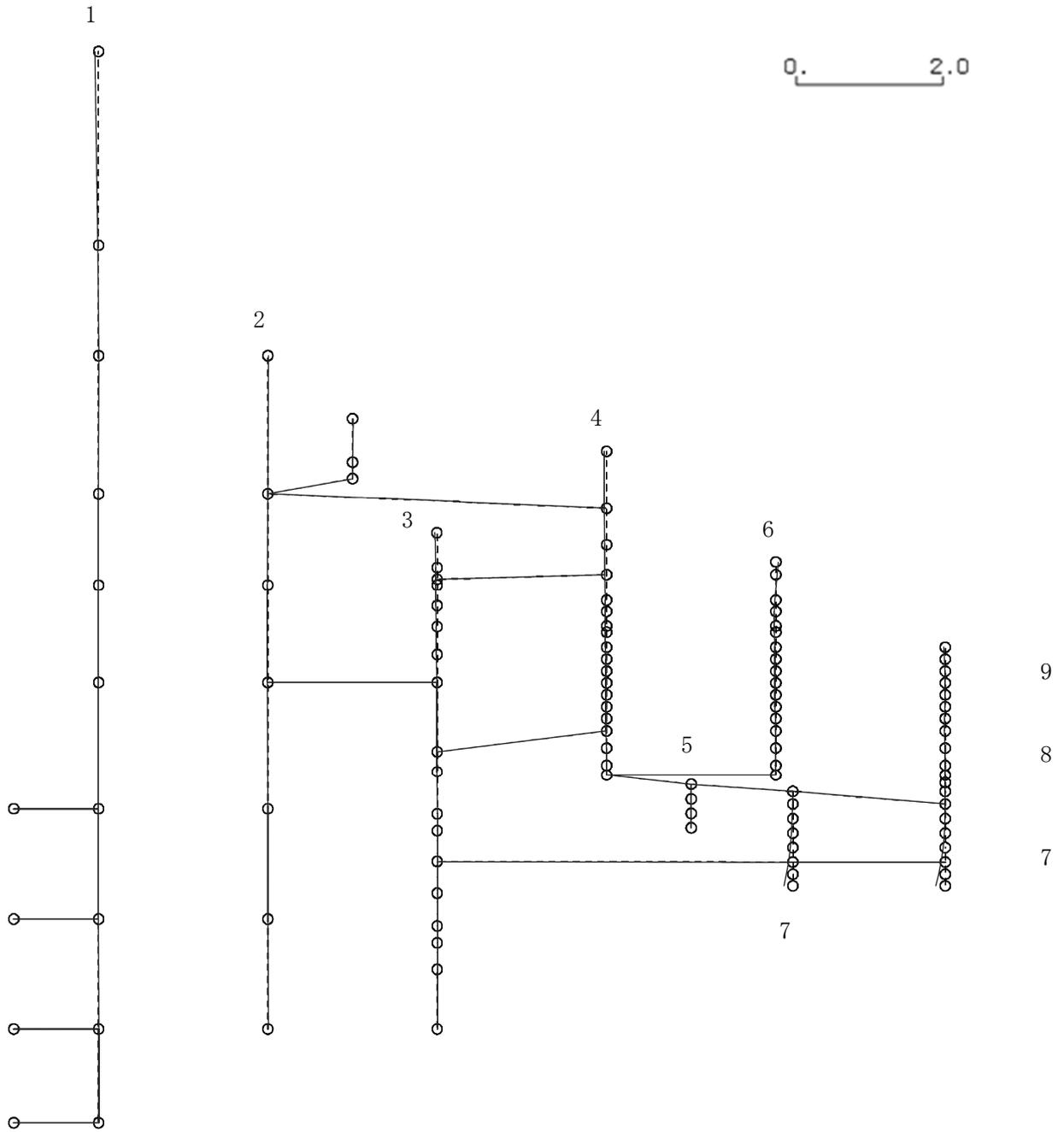
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-362 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.083 刺激係数 ; -0.116



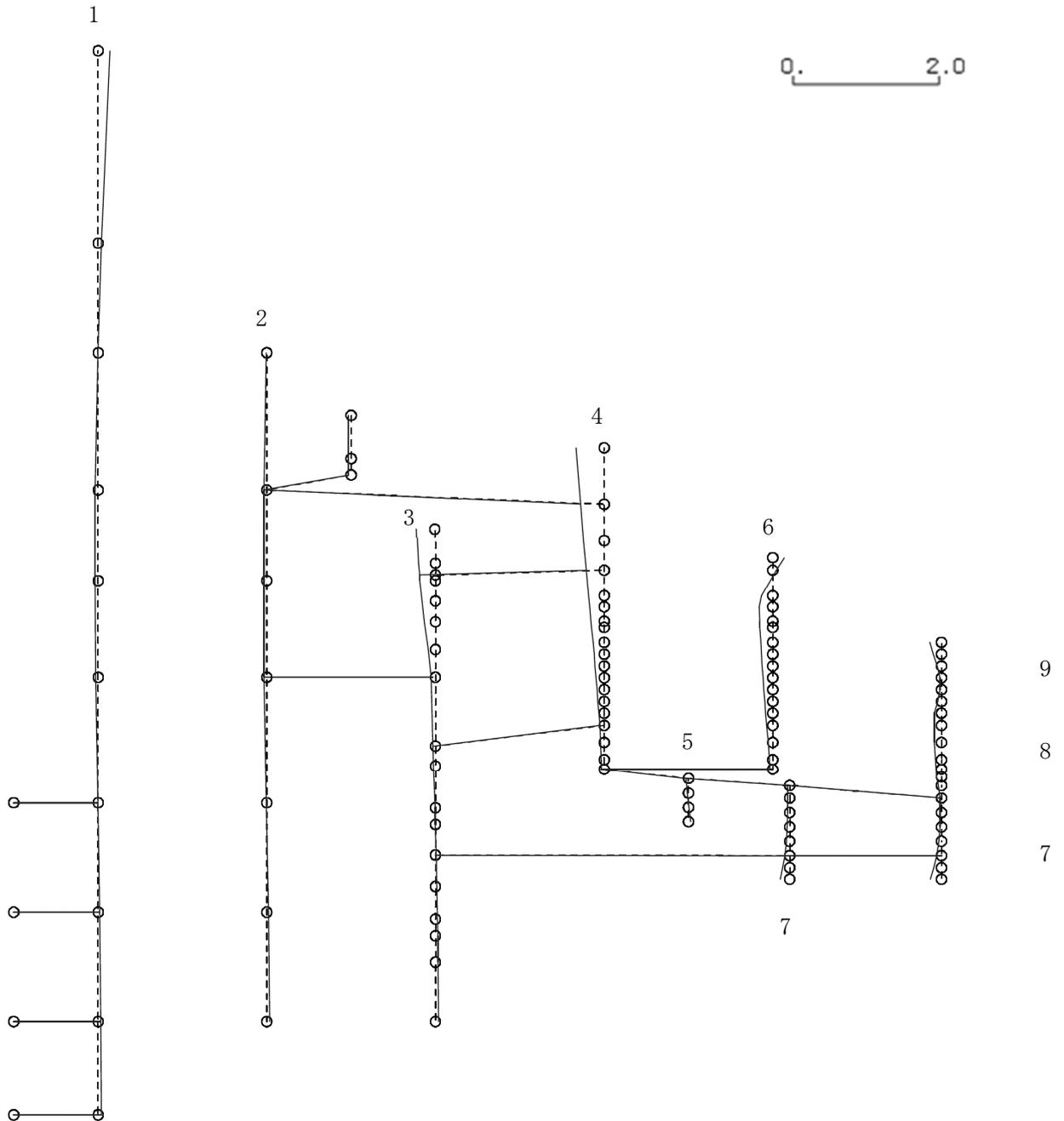
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-363 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.350



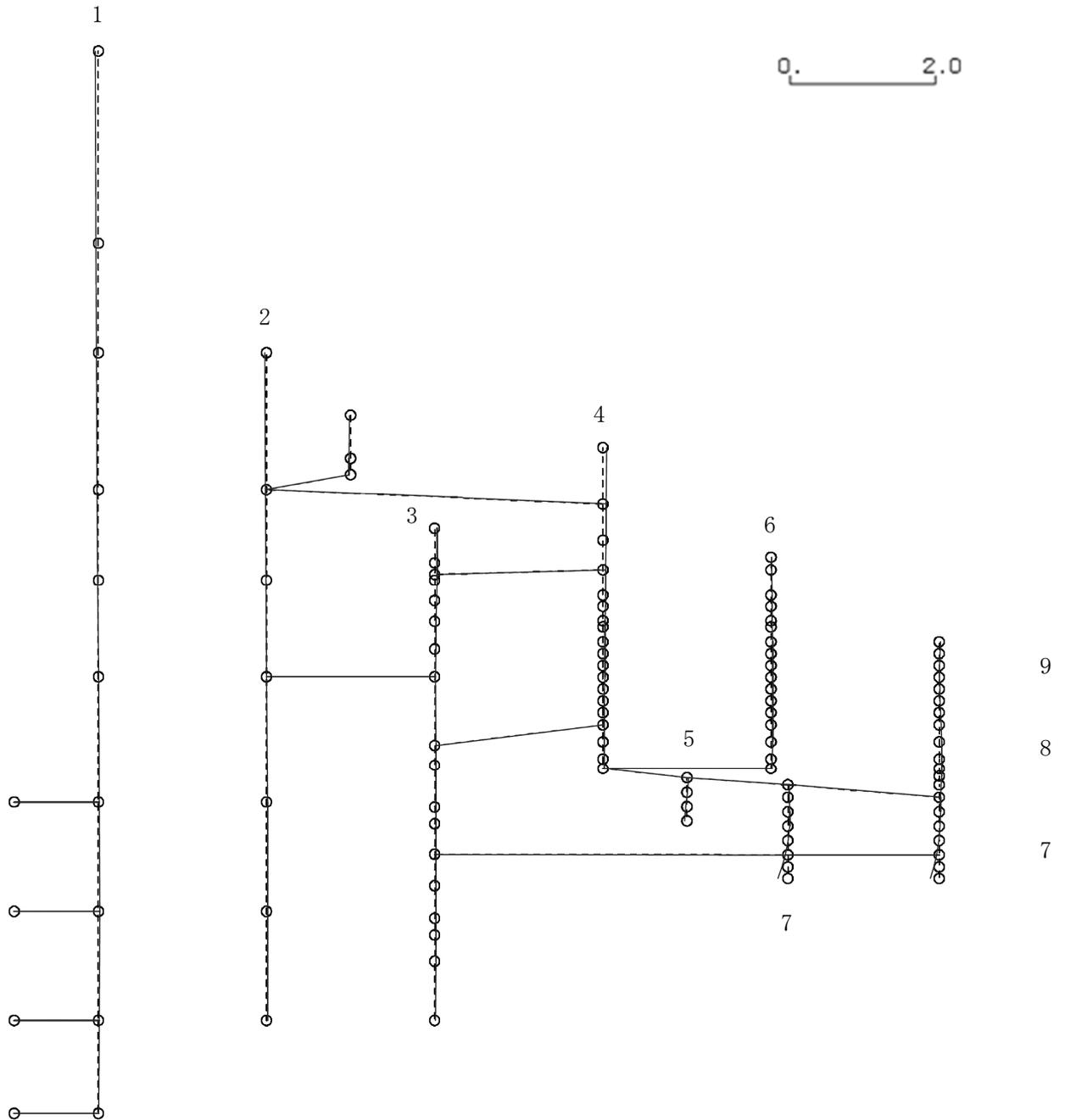
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-364 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.123



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-365 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.030

K6 ① VI-2-3-1 R0

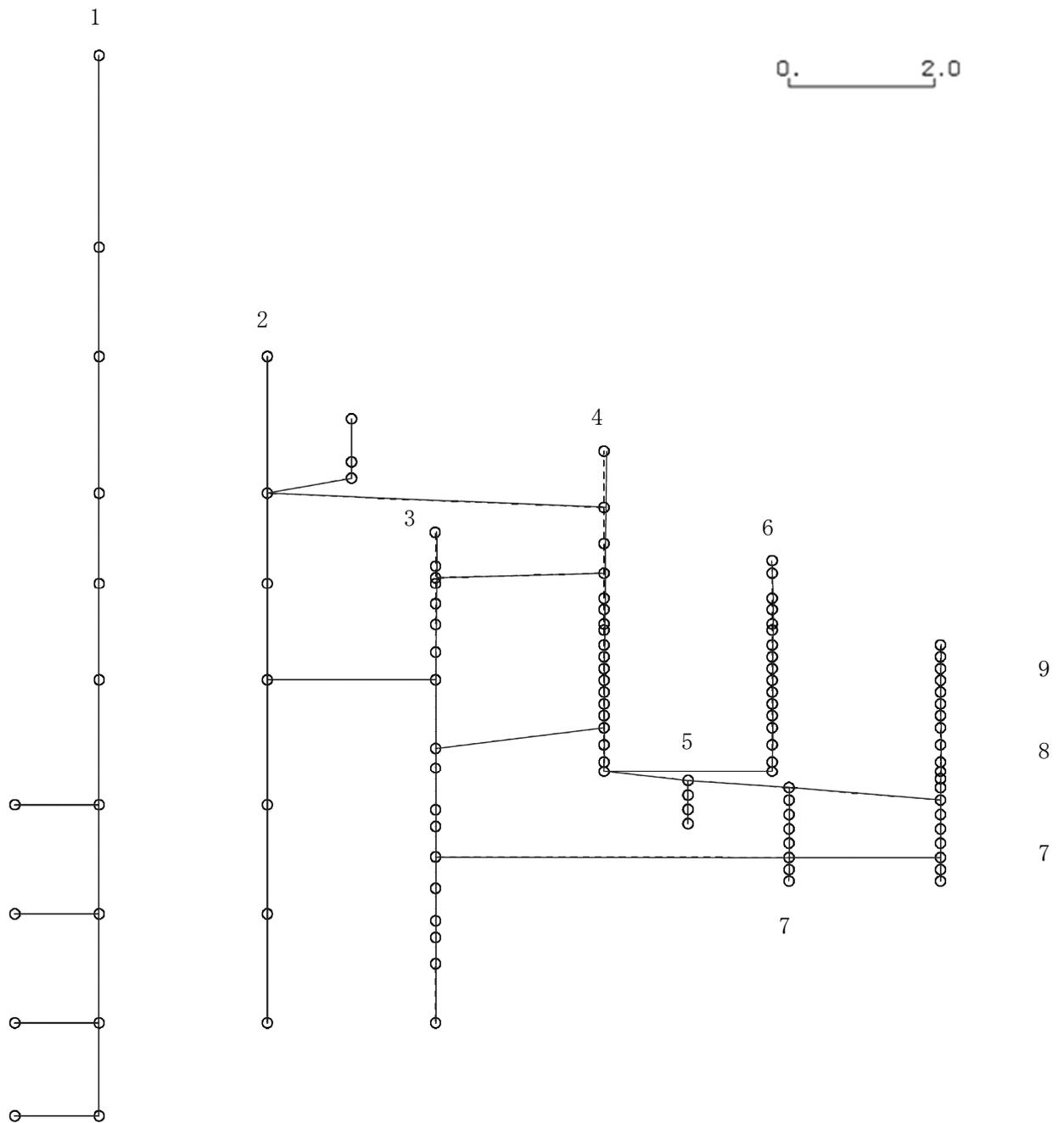


図 4-366 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.024

K6 ① VI-2-3-1 R0

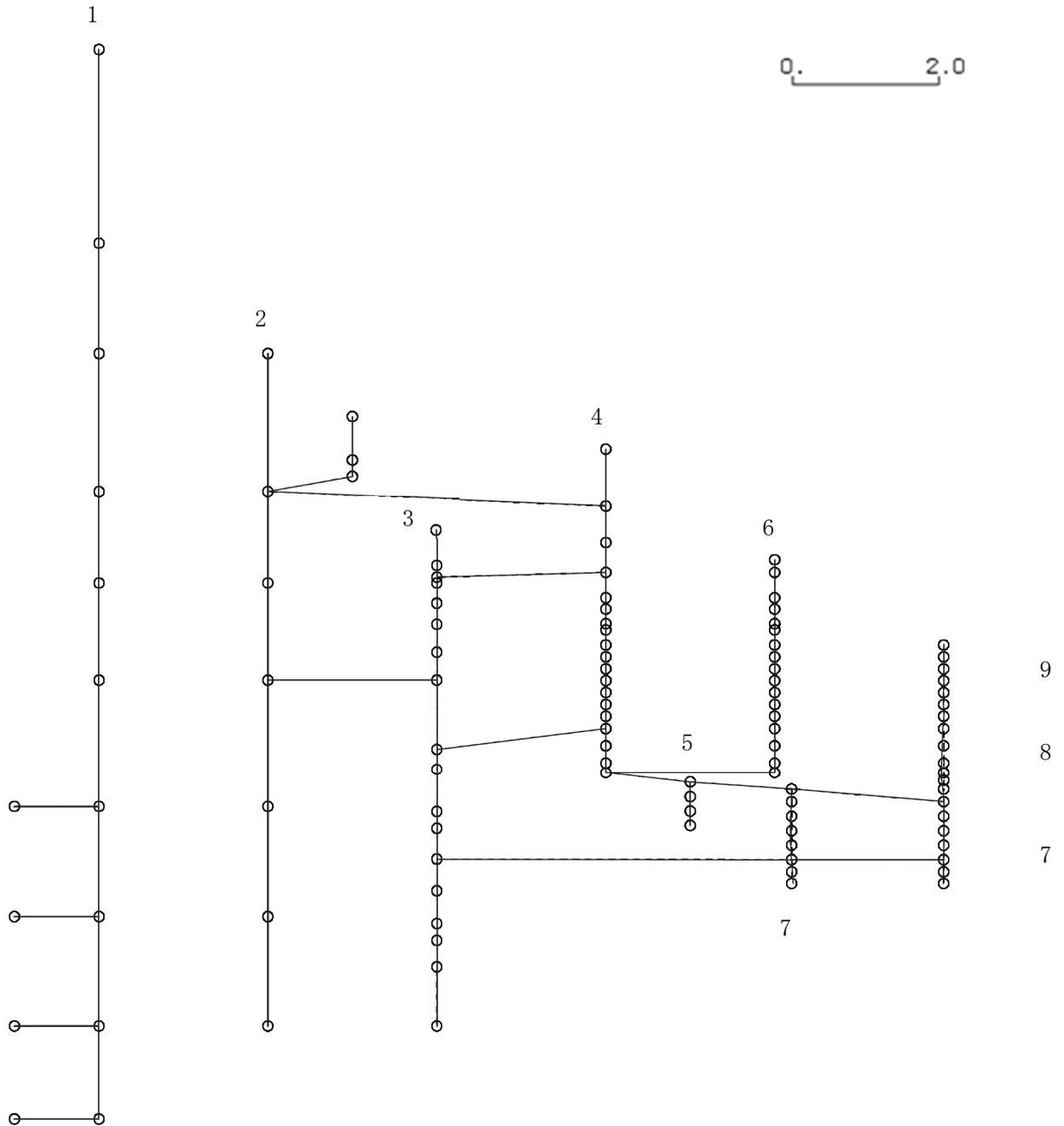
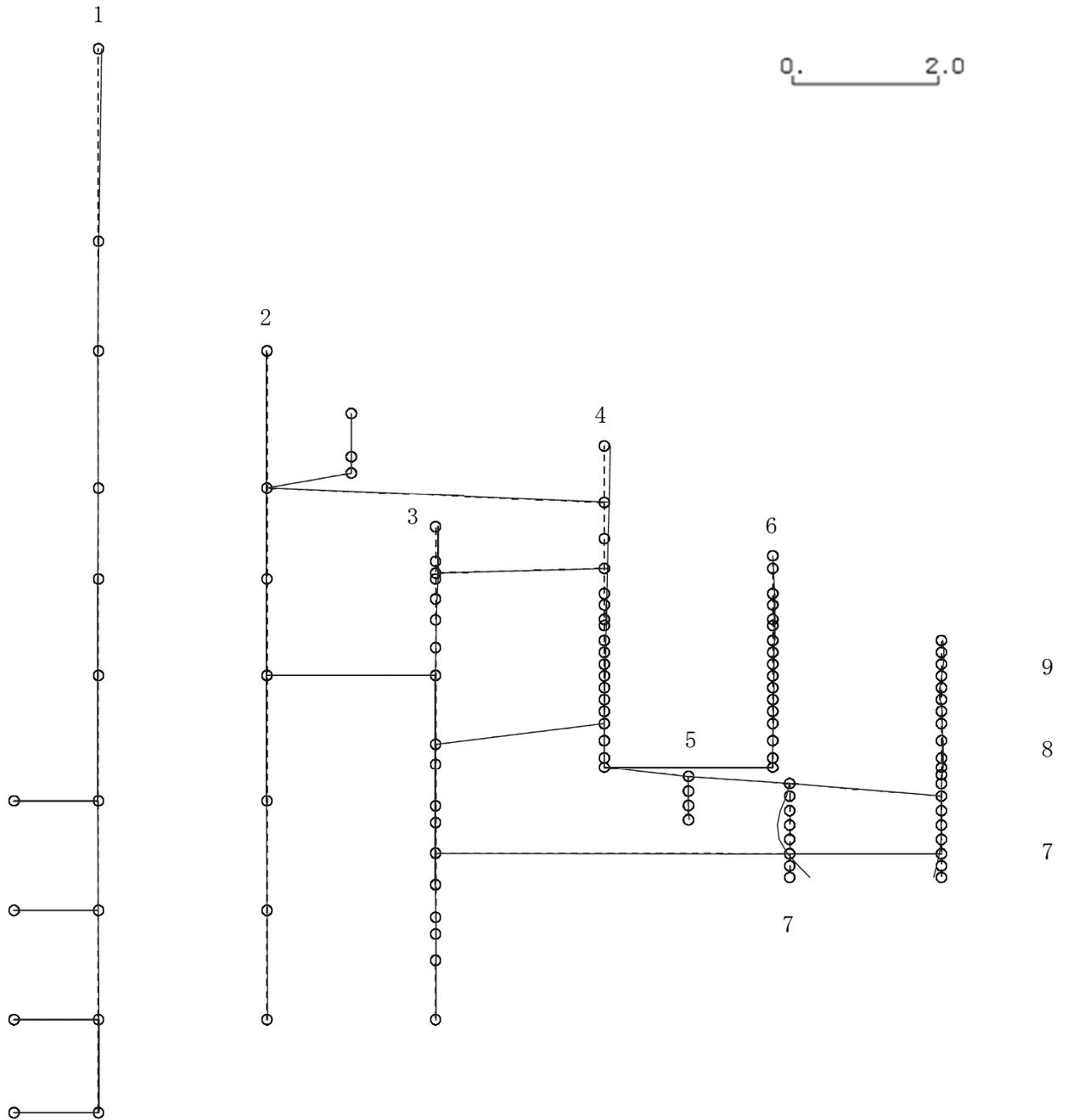


図 4-367 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.250



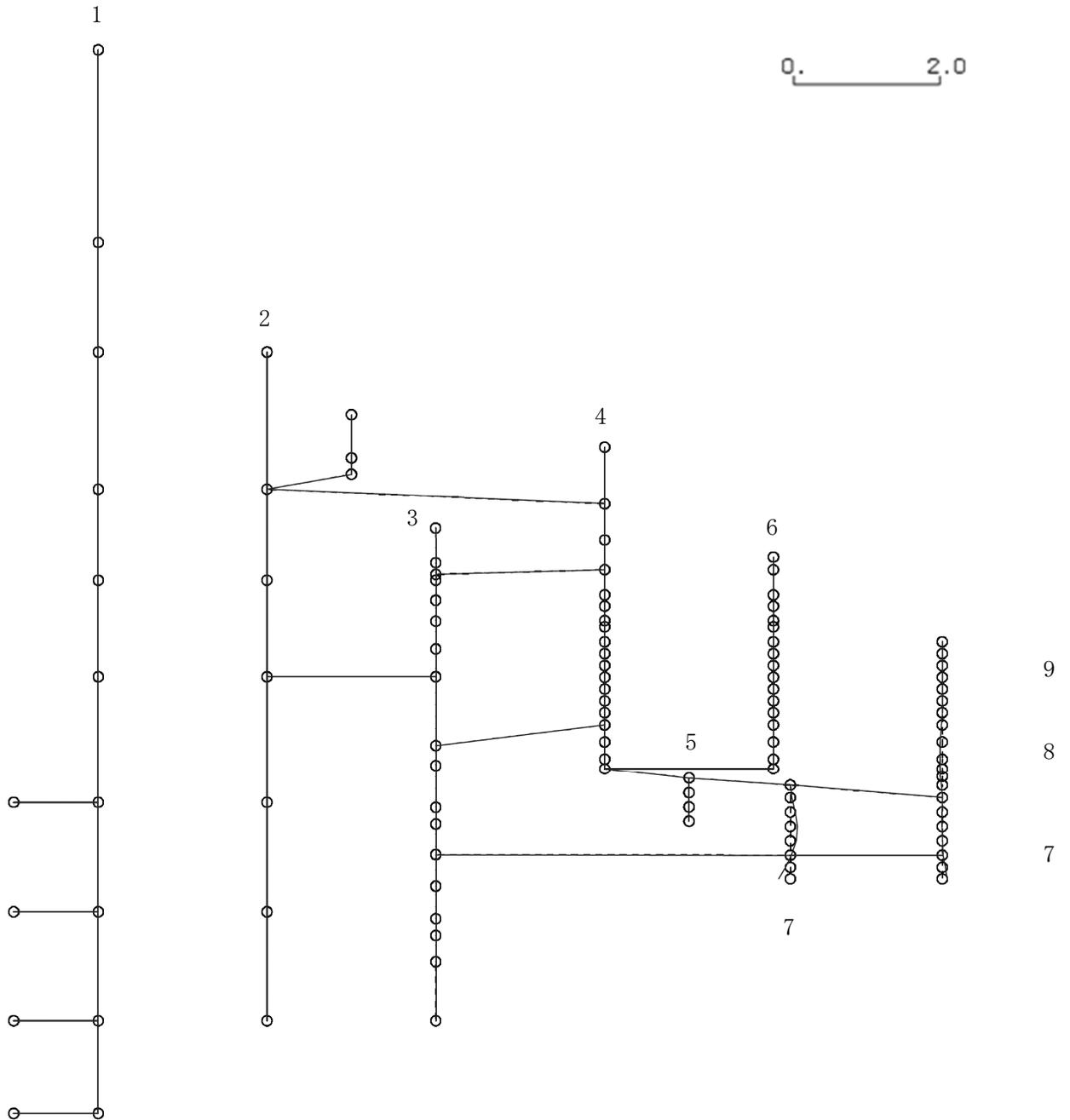
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-368 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.145



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-369 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.008

K6 ① VI-2-3-1 R0

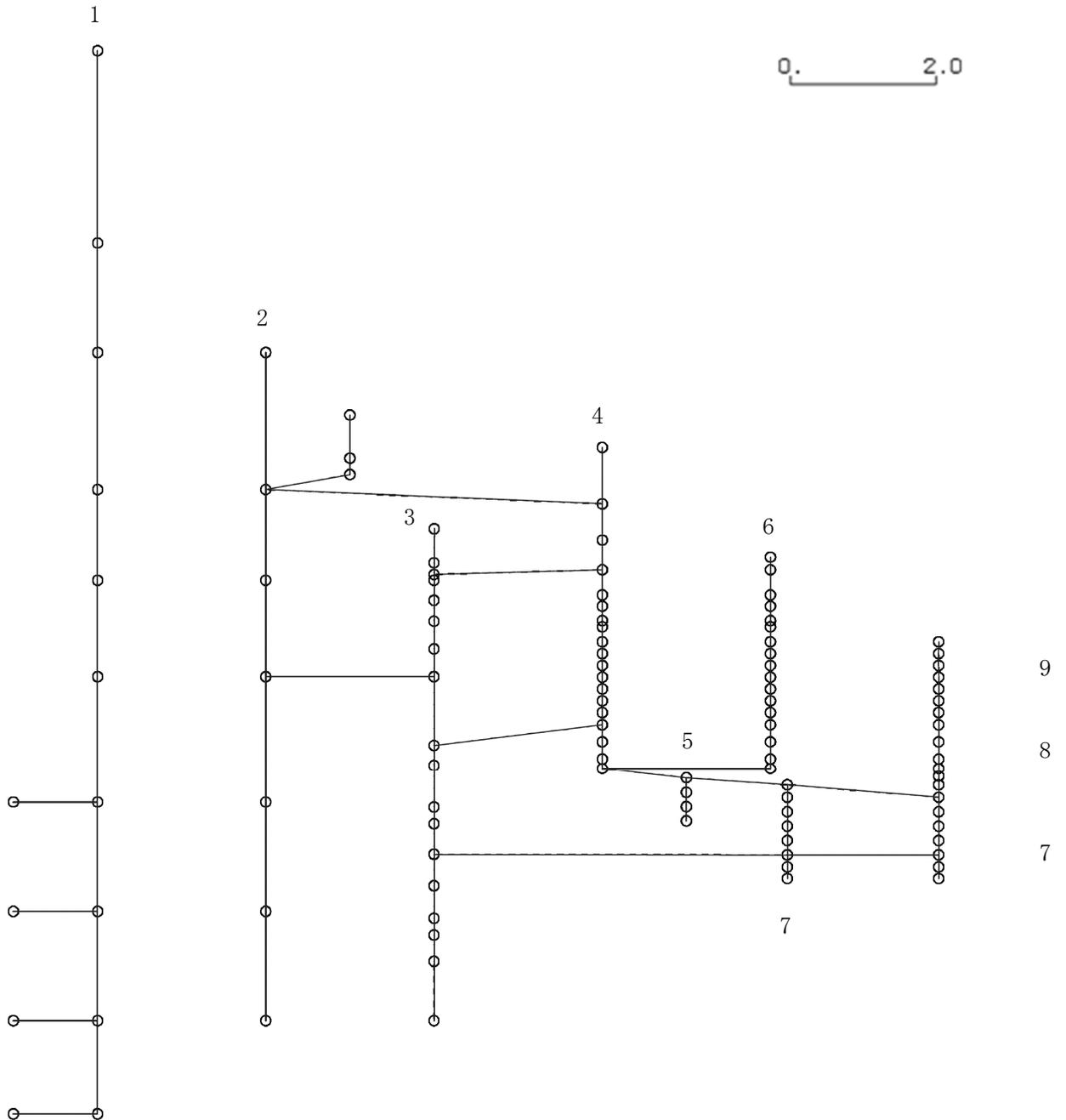
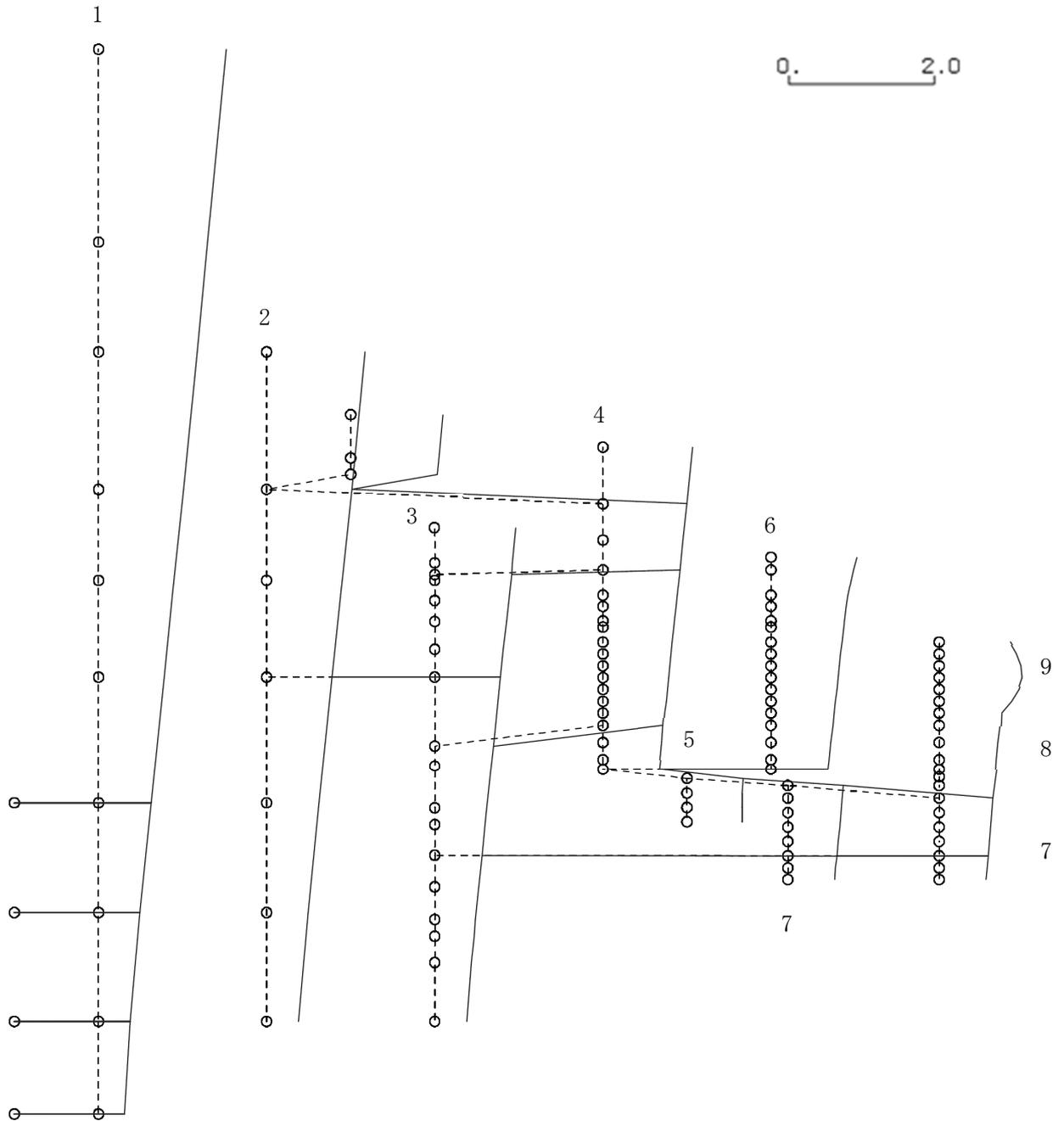


図 4-370 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.432 刺激係数 ; 1.586



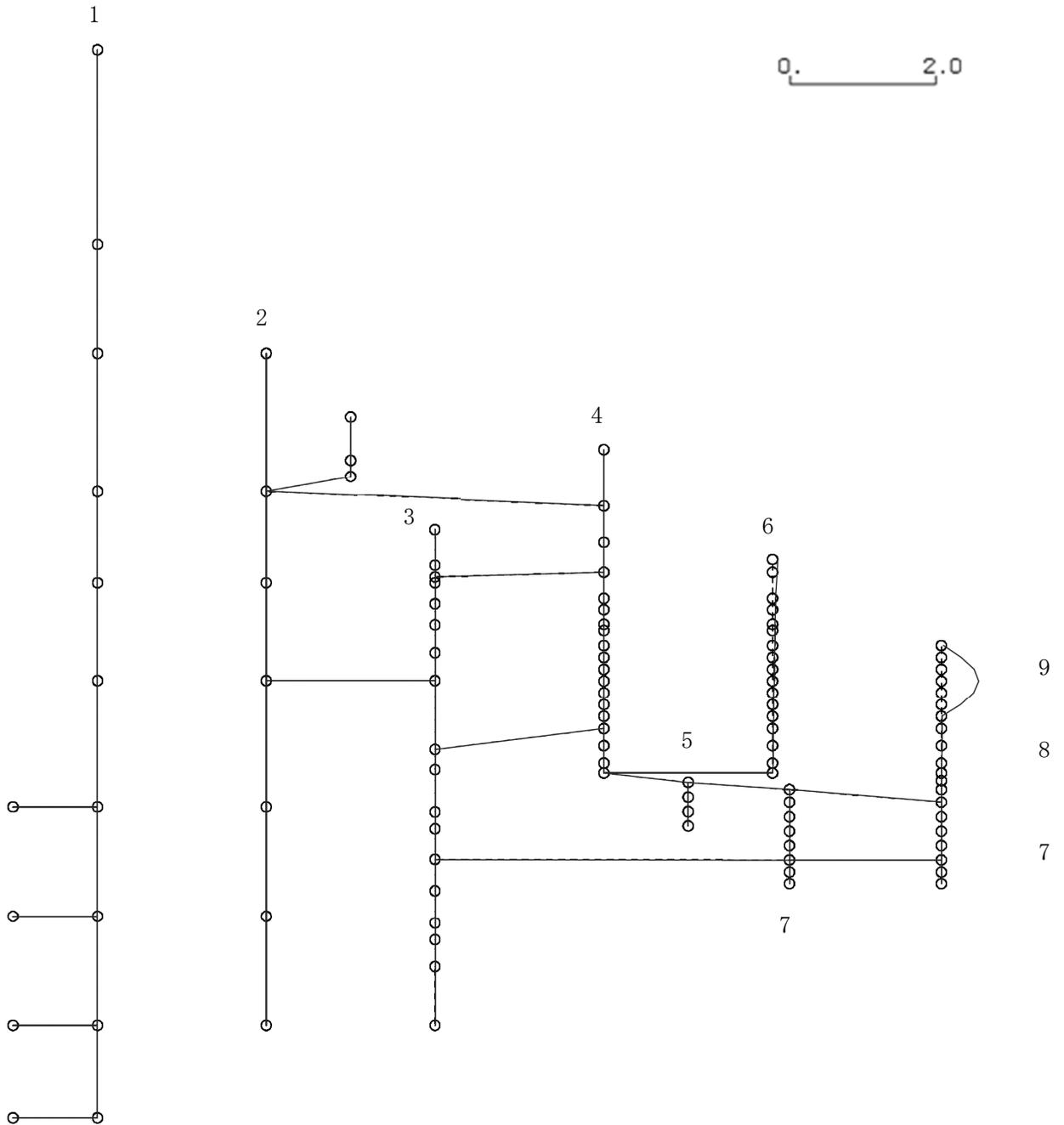
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-371 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.461



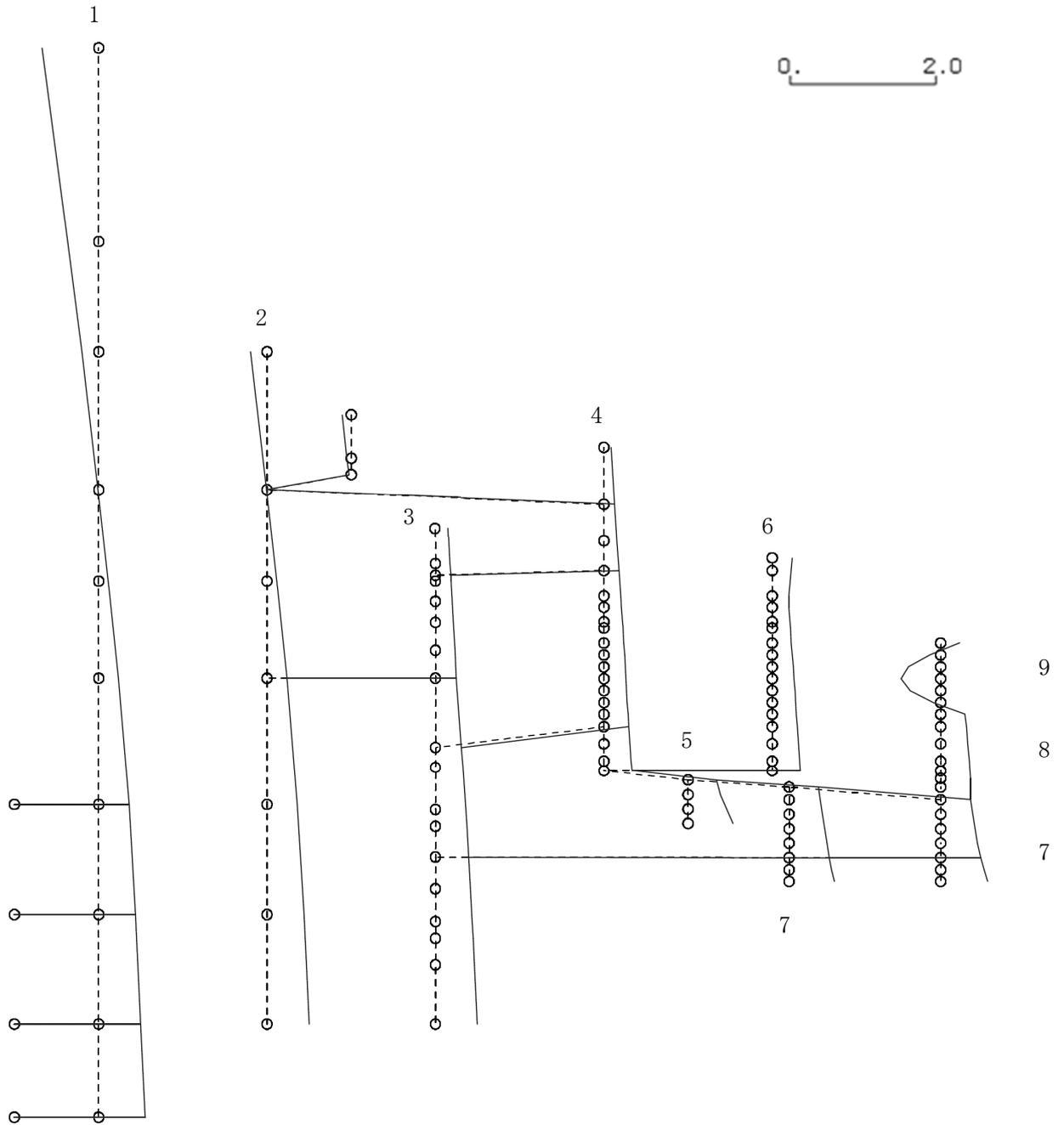
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-372 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.189 刺激係数 ; 0.700



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-373 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.446

K6 ① VI-2-3-1 R0

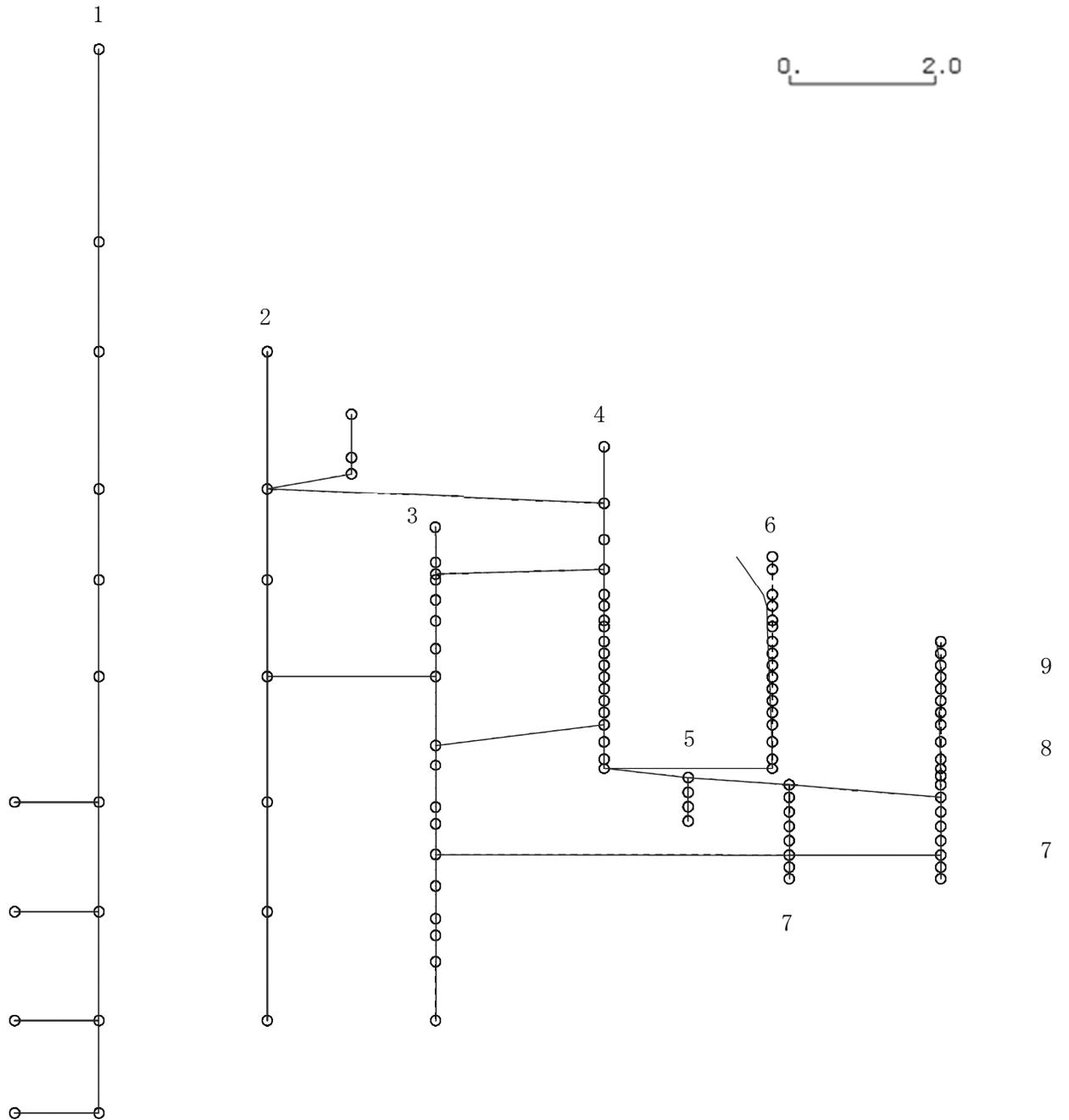


図 4-374 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.275

K6 ① VI-2-3-1 R0

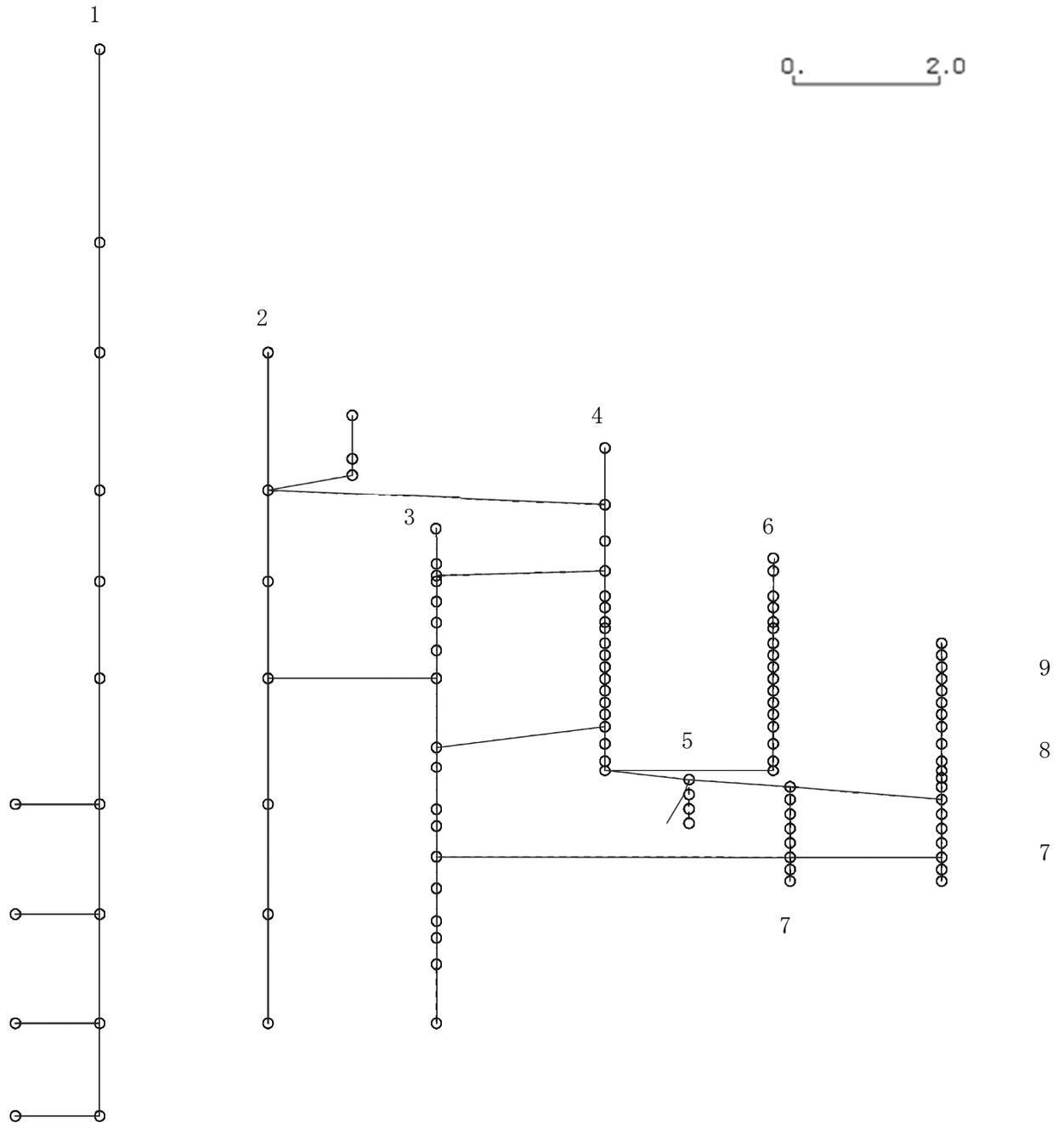
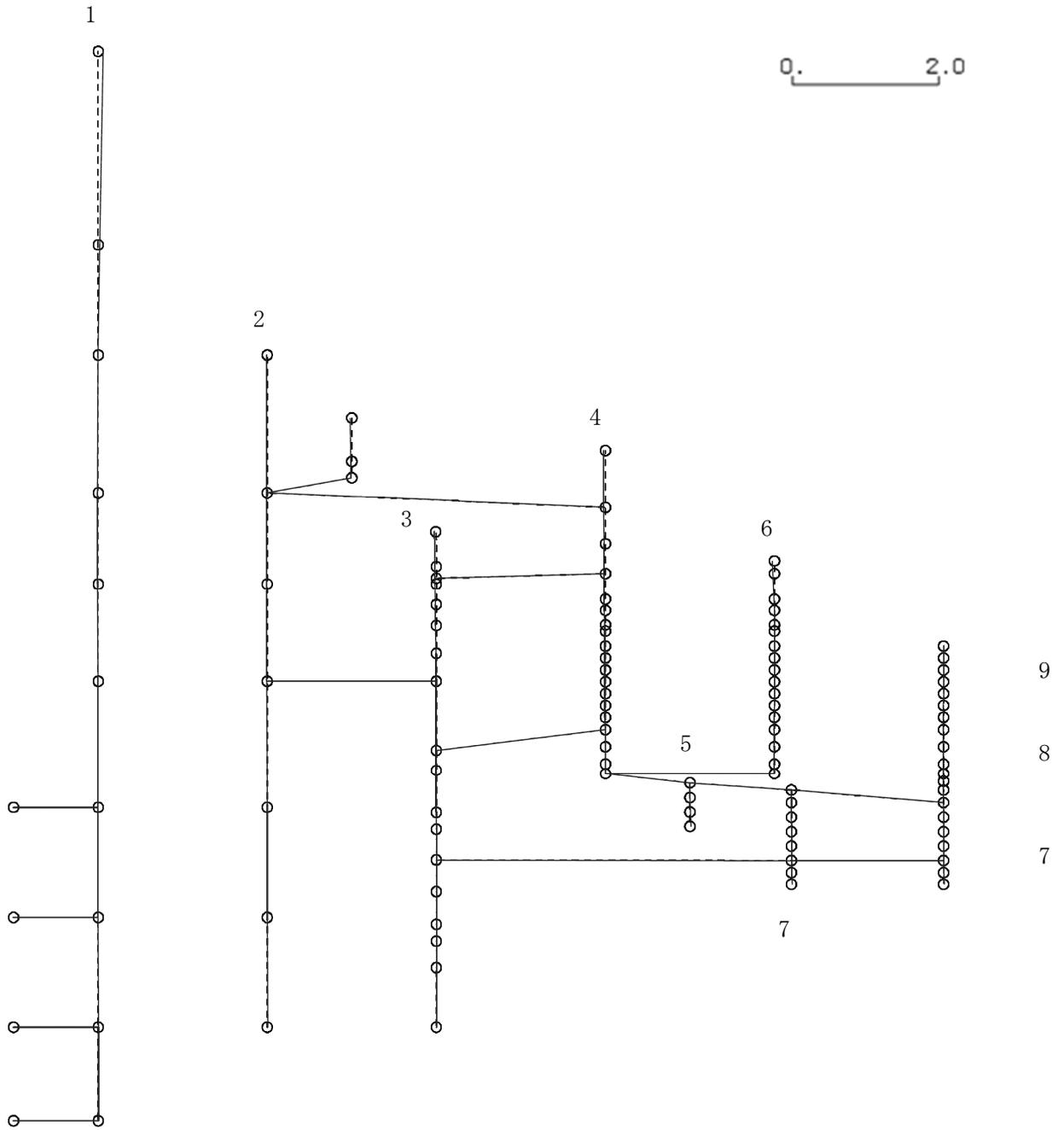


図 4-375 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.063



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-376 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.089

K6 ① VI-2-3-1 R0

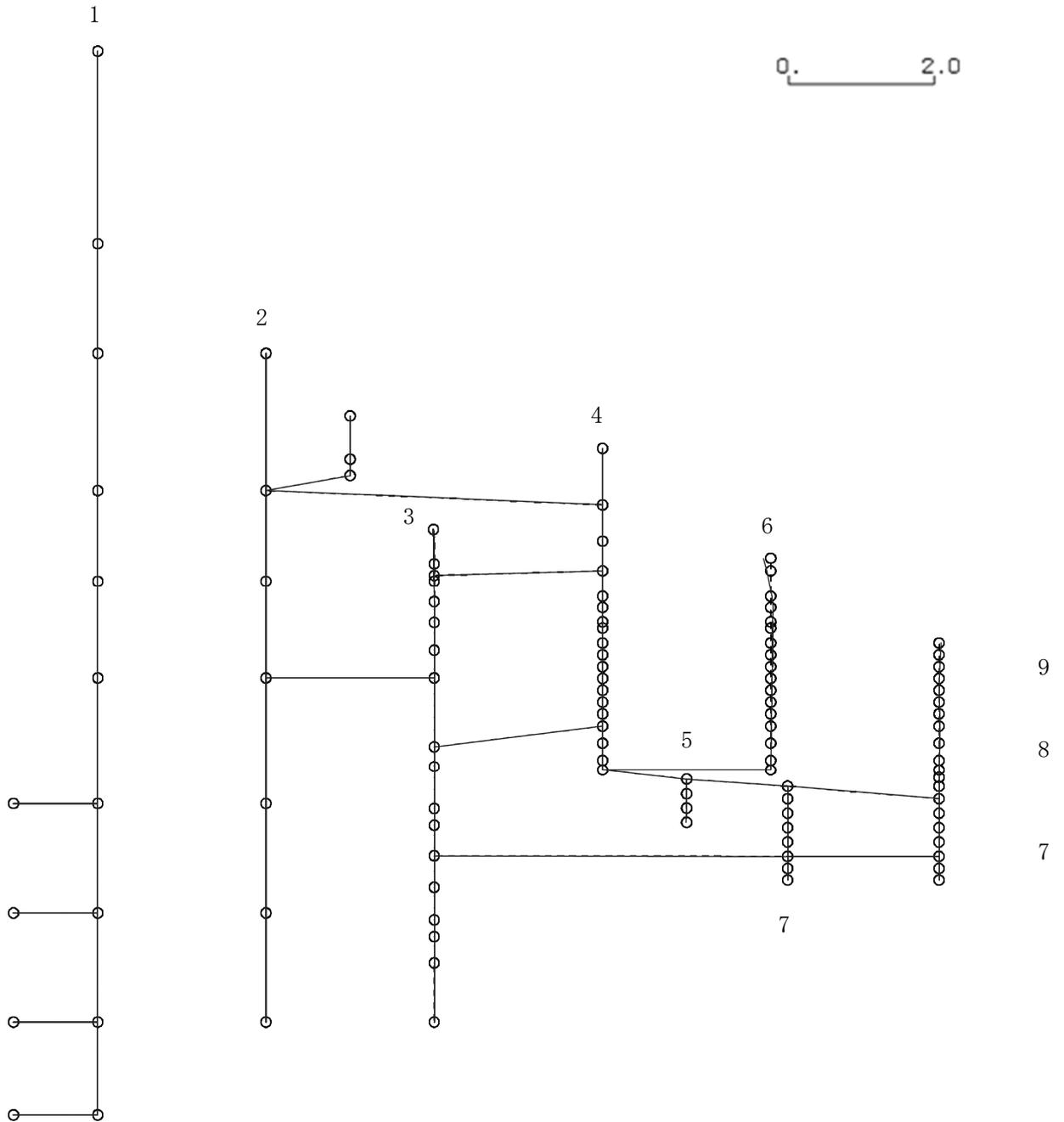


図 4-377 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.050

K6 ① VI-2-3-1 R0

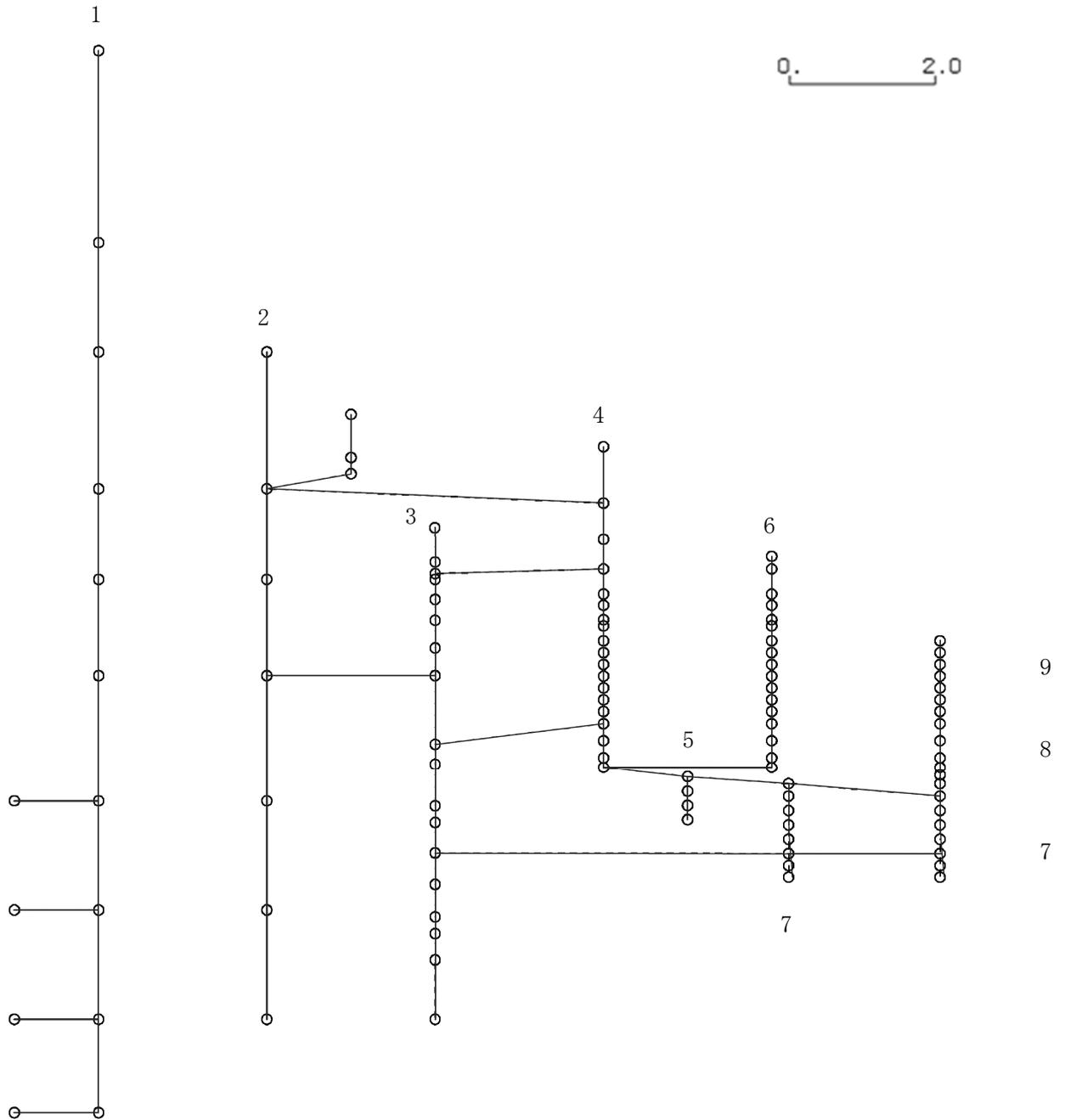
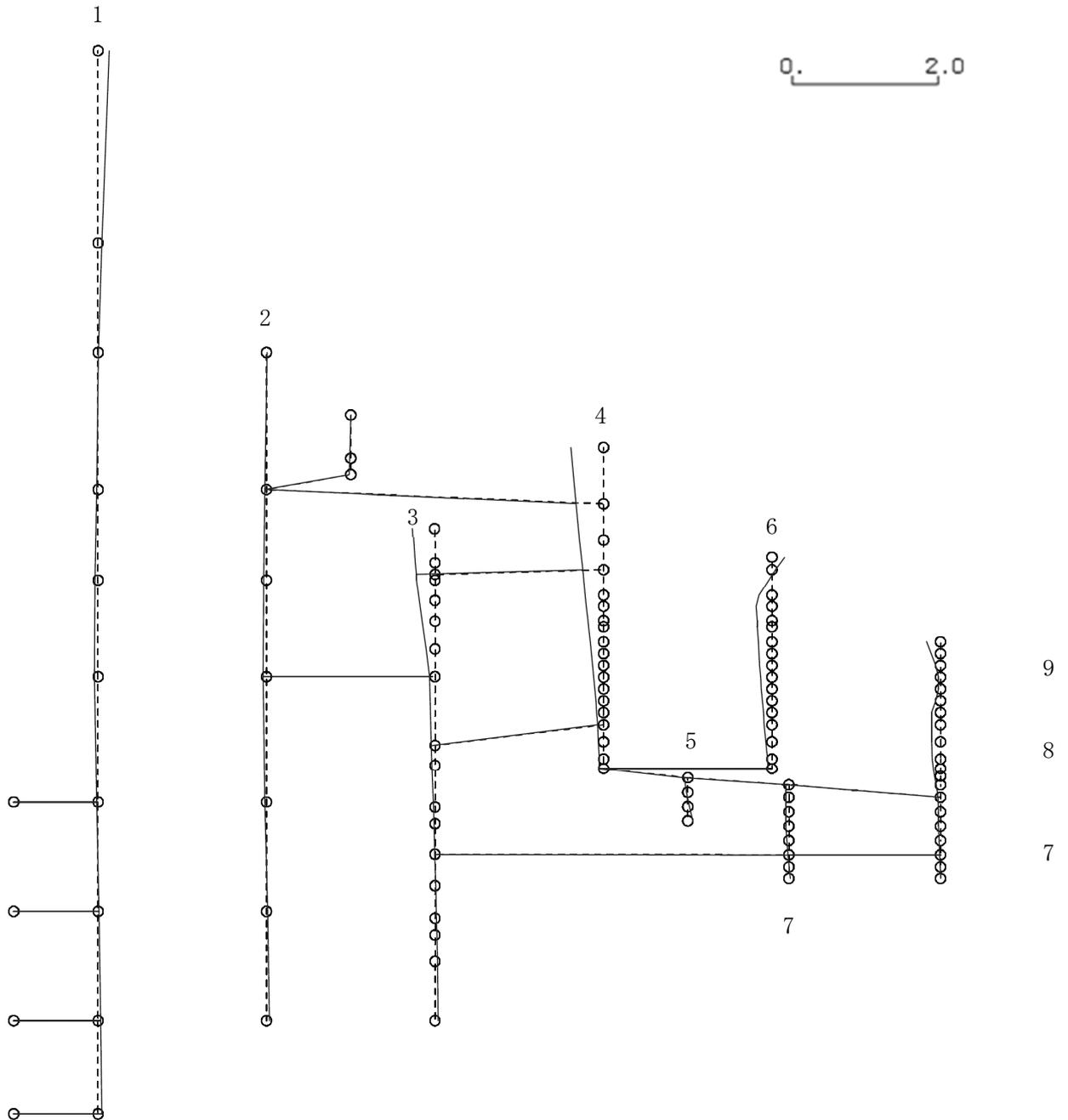


図 4-378 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; -0.405



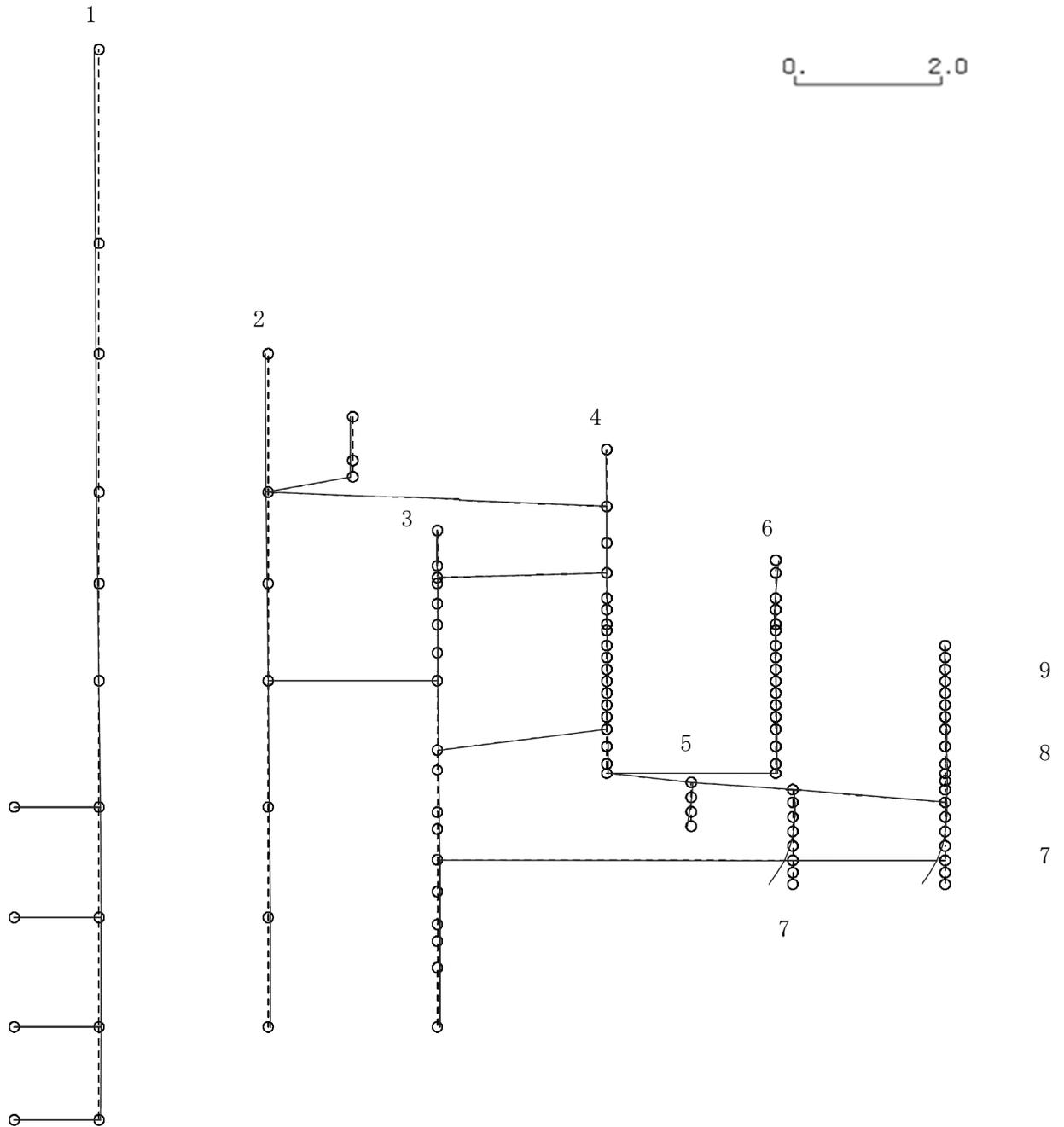
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-379 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.290



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-380 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.151

K6 ① VI-2-3-1 R0

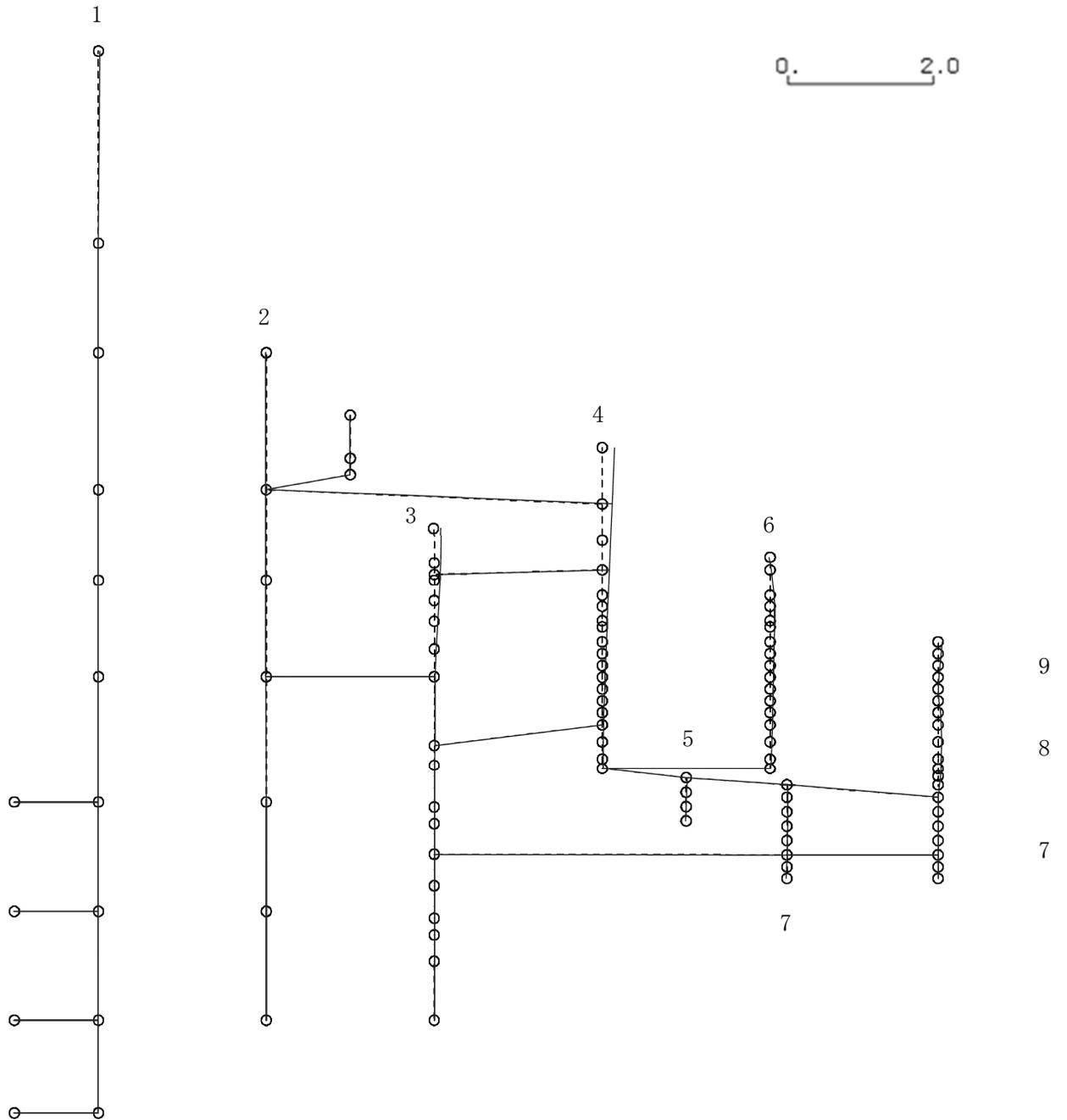


図 4-381 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.075

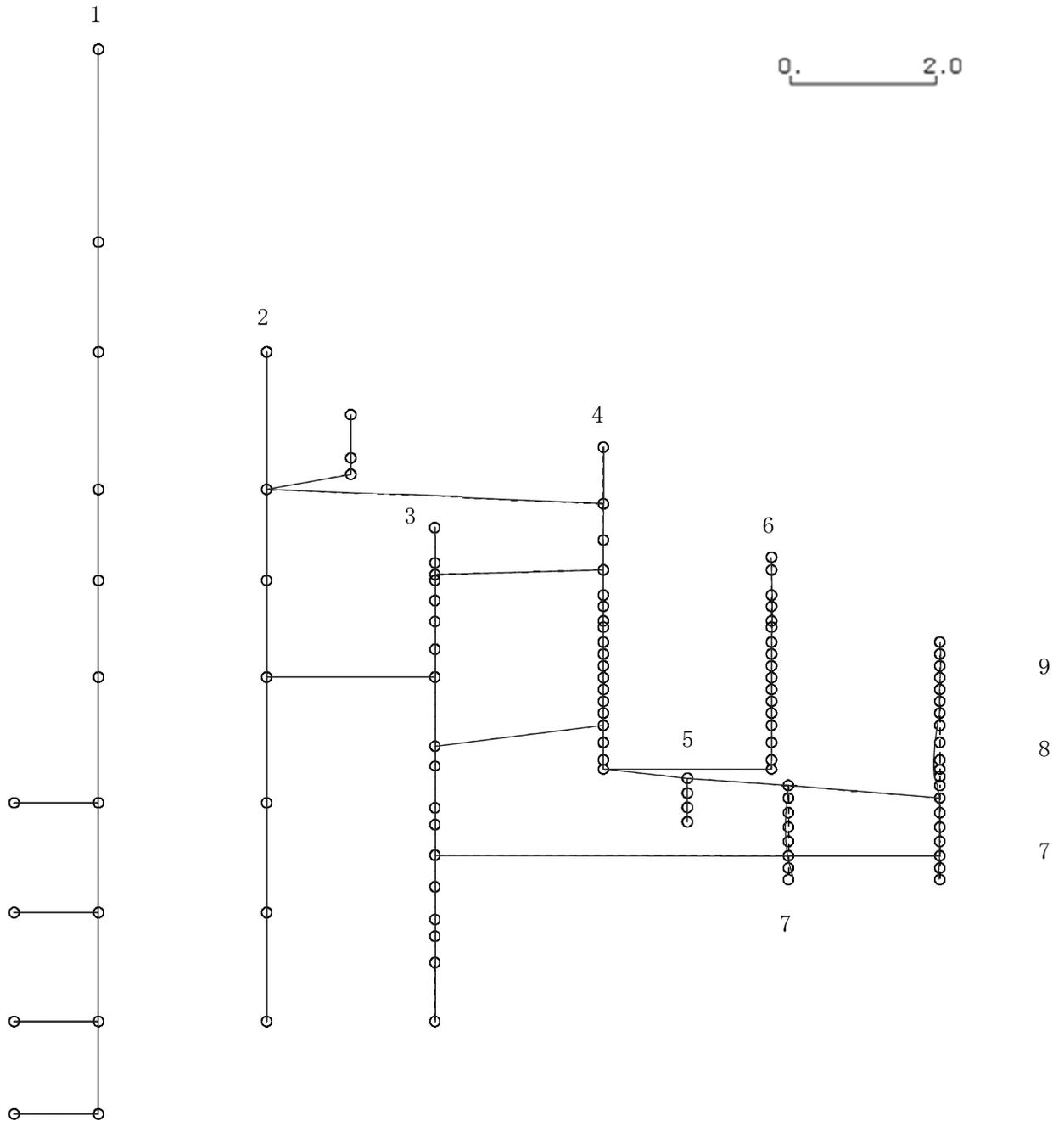


図 4-382 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.121

K6 ① VI-2-3-1 R0

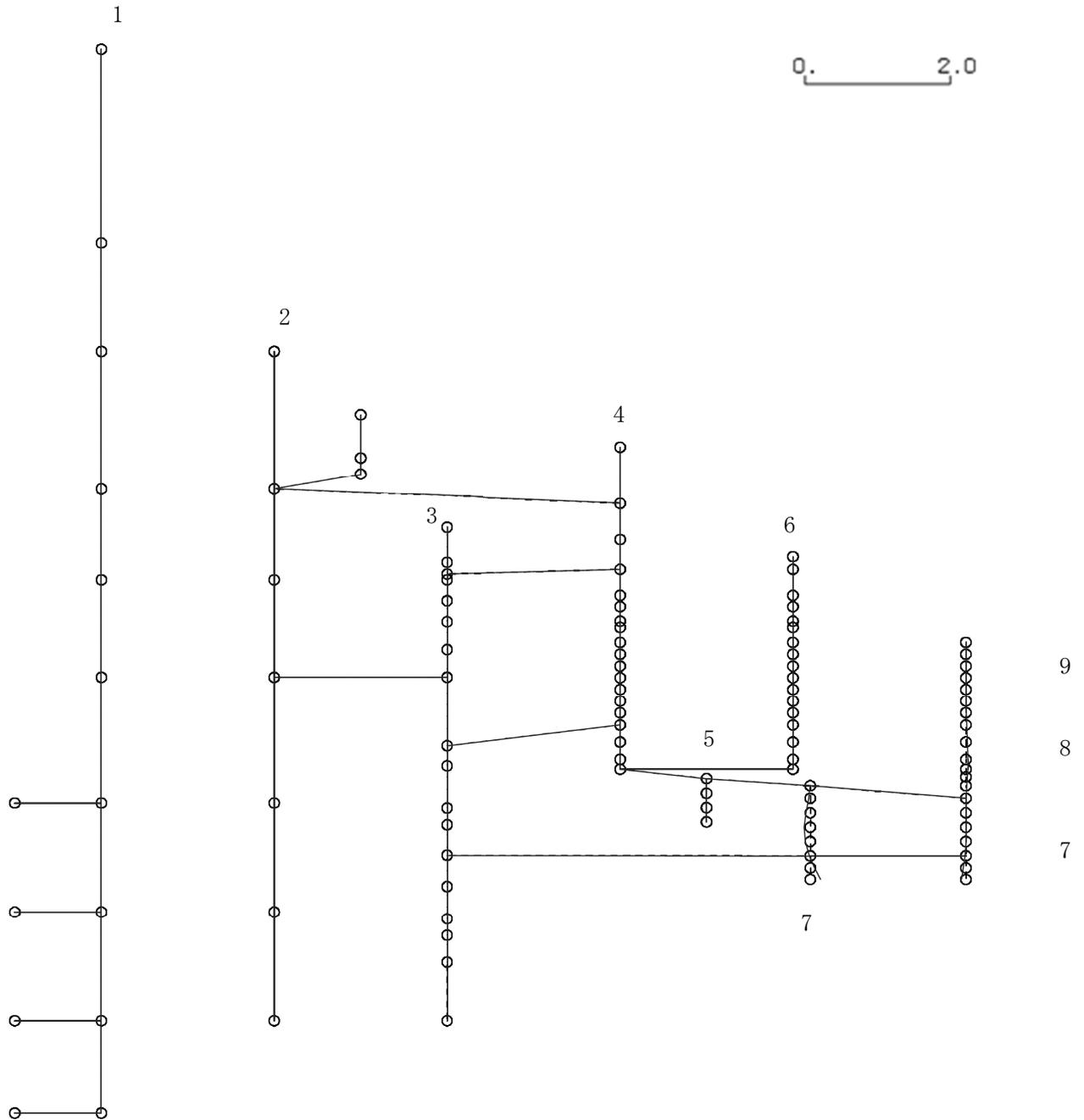


図 4-383 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.154

K6 ① VI-2-3-1 R0

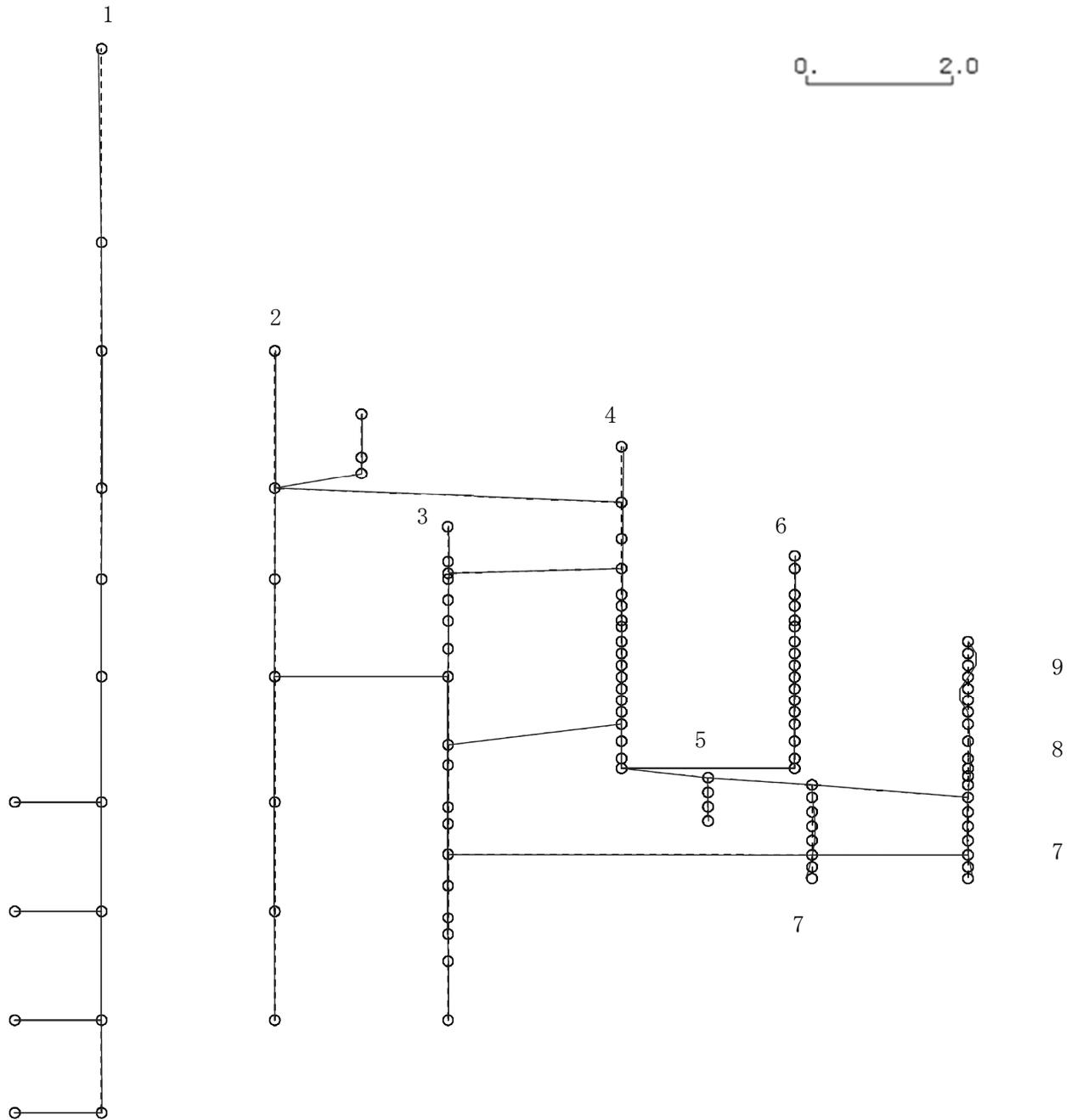


図 4-384 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.142

K6 ① VI-2-3-1 R0

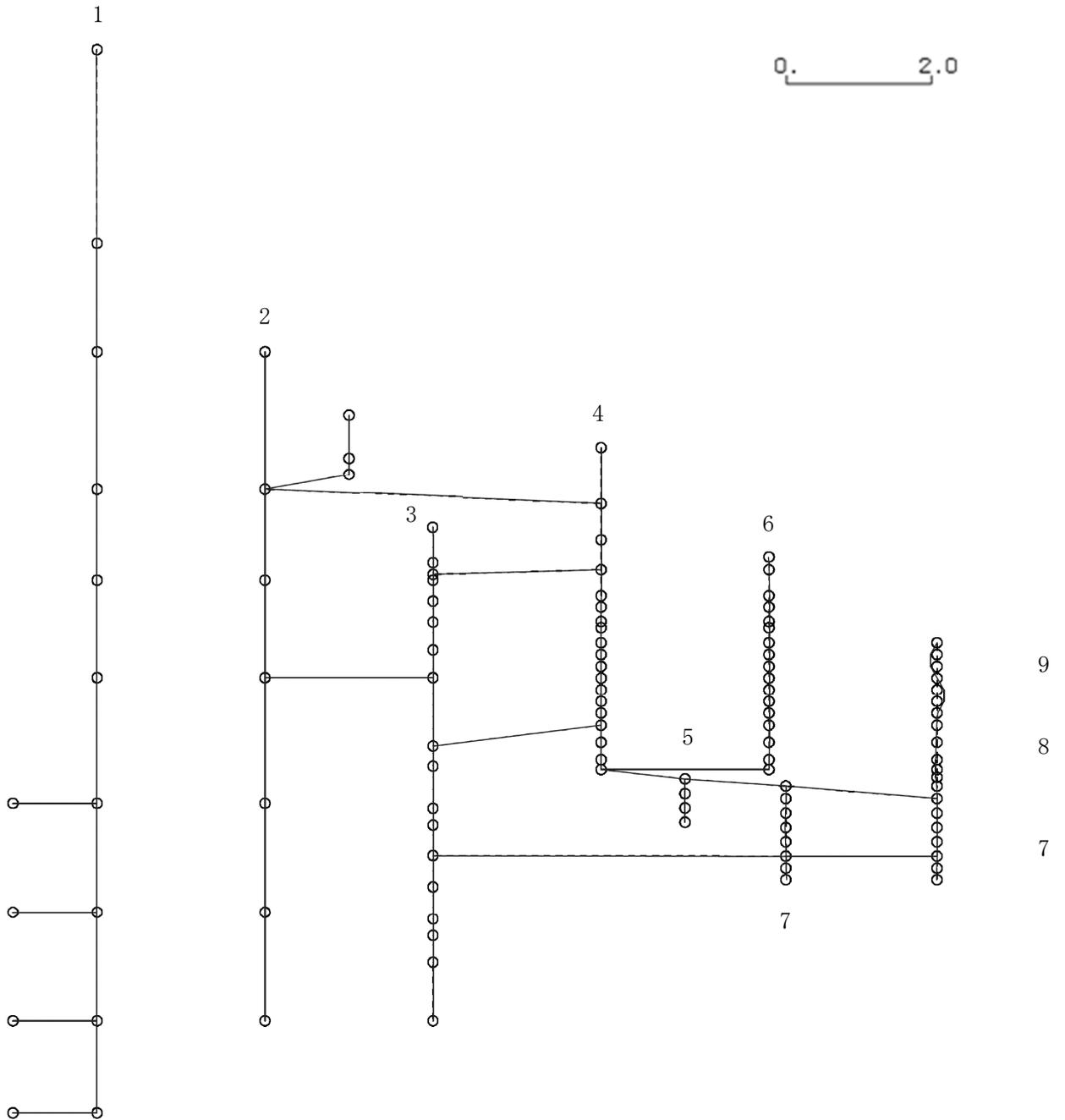
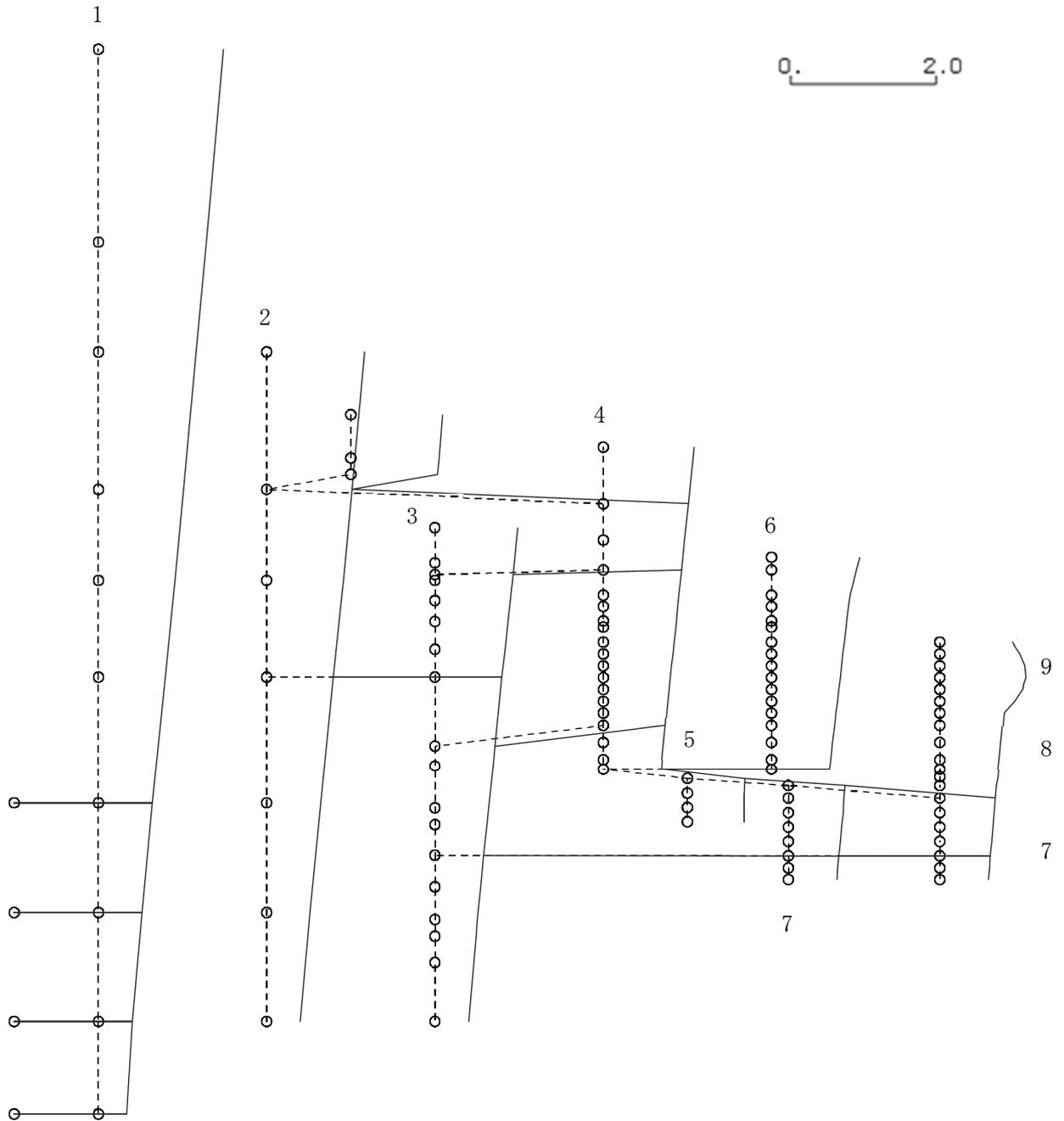


図 4-385 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.422 刺激係数 ; 1.548



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-386 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.354

K6 ① VI-2-3-1 R0

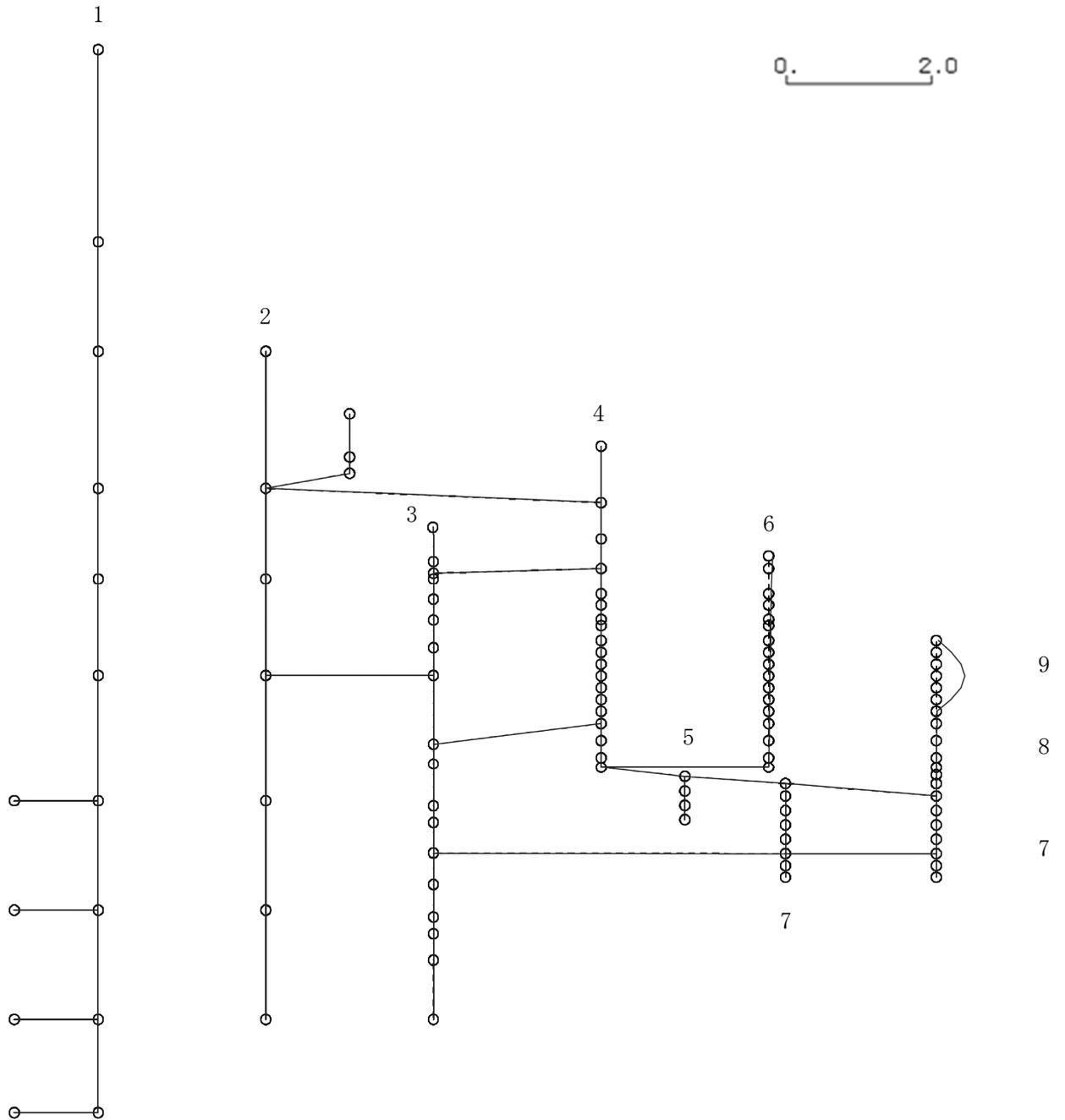
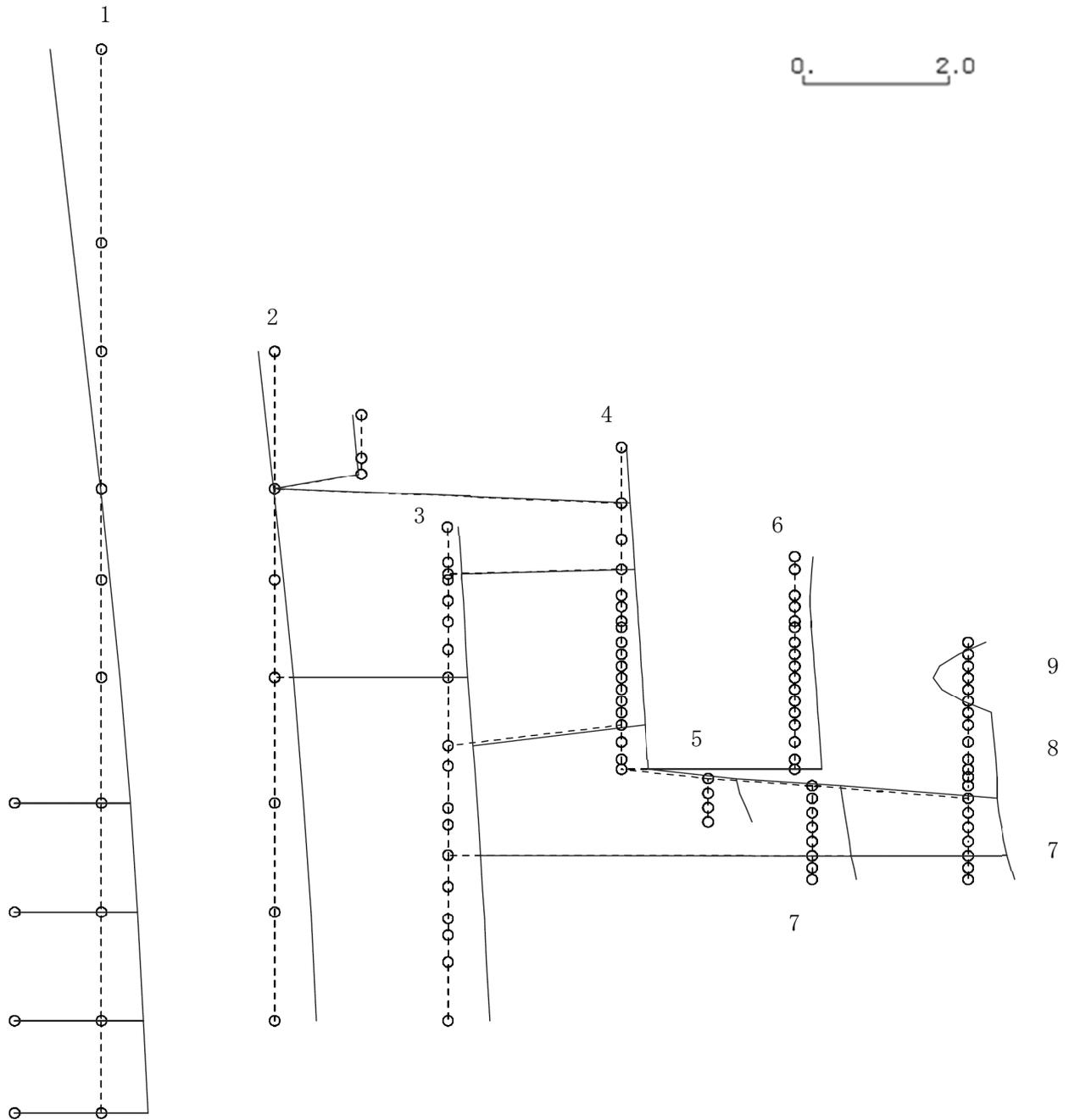


図 4-387 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.188 刺激係数 ; 0.619



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-388 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.418

K6 ① VI-2-3-1 R0

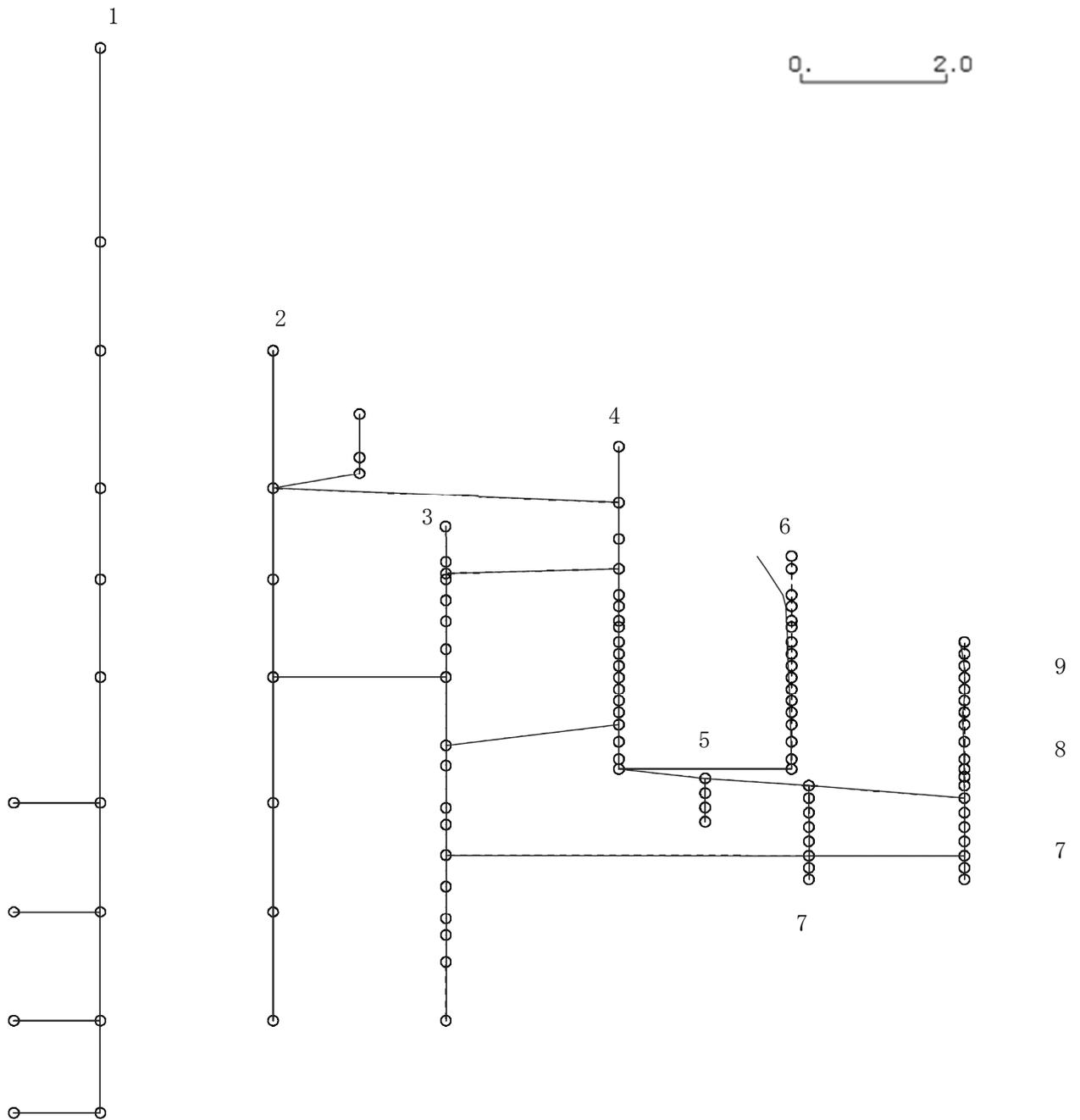


図 4-389 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.249

K6 ① VI-2-3-1 R0

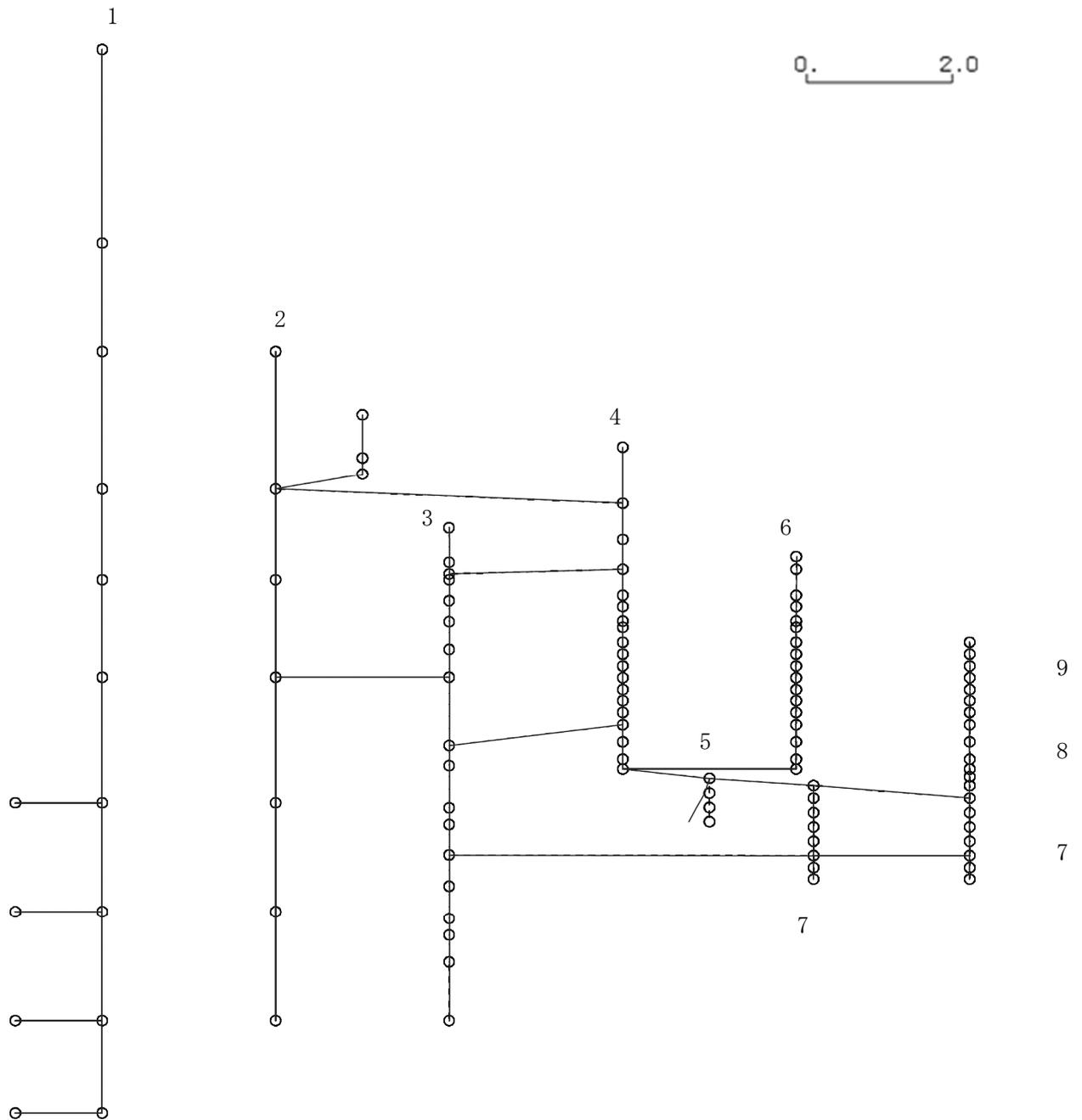


図 4-390 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.124

K6 ① VI-2-3-1 R0

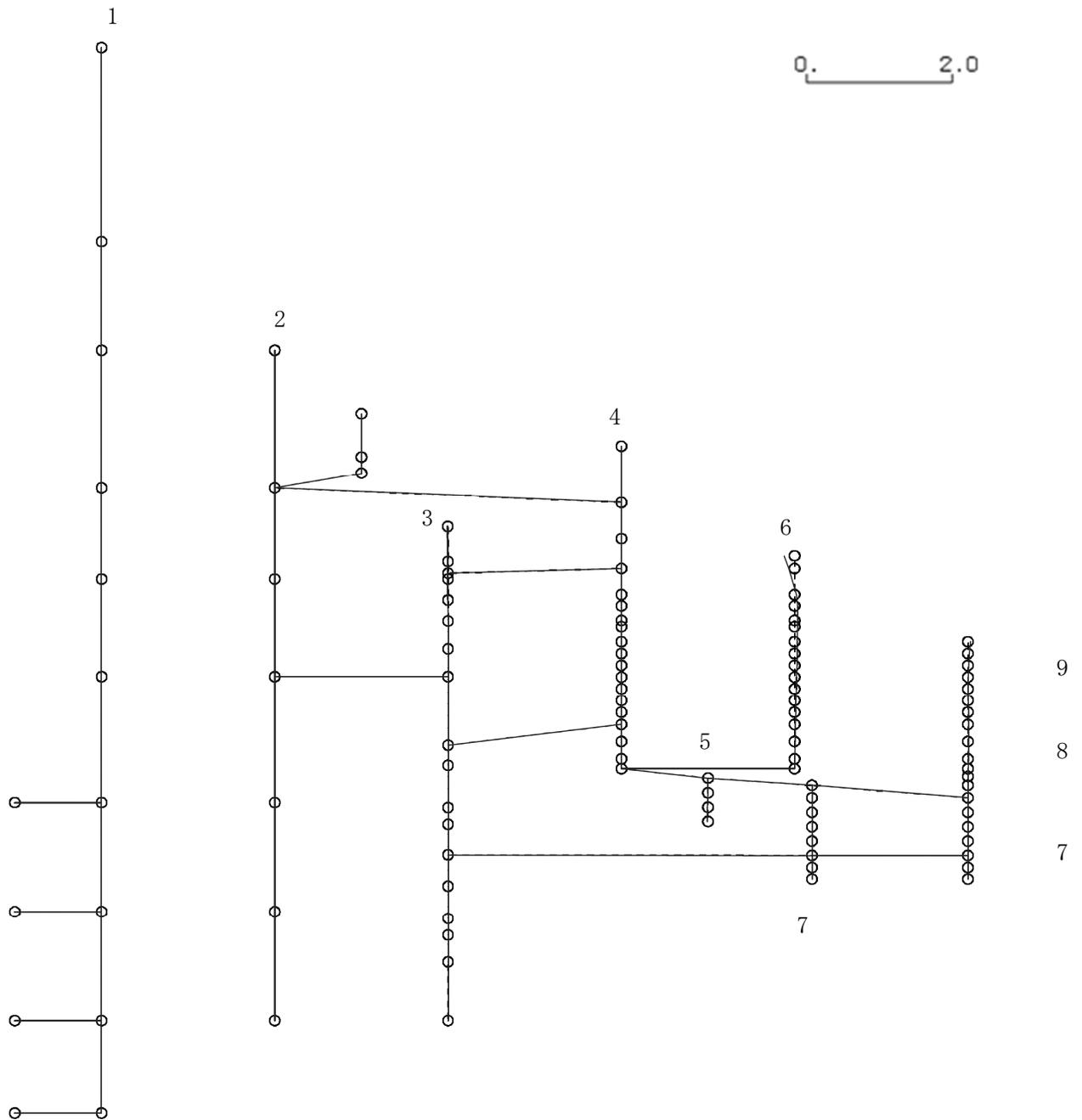


図 4-391 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.154

K6 ① VI-2-3-1 R0

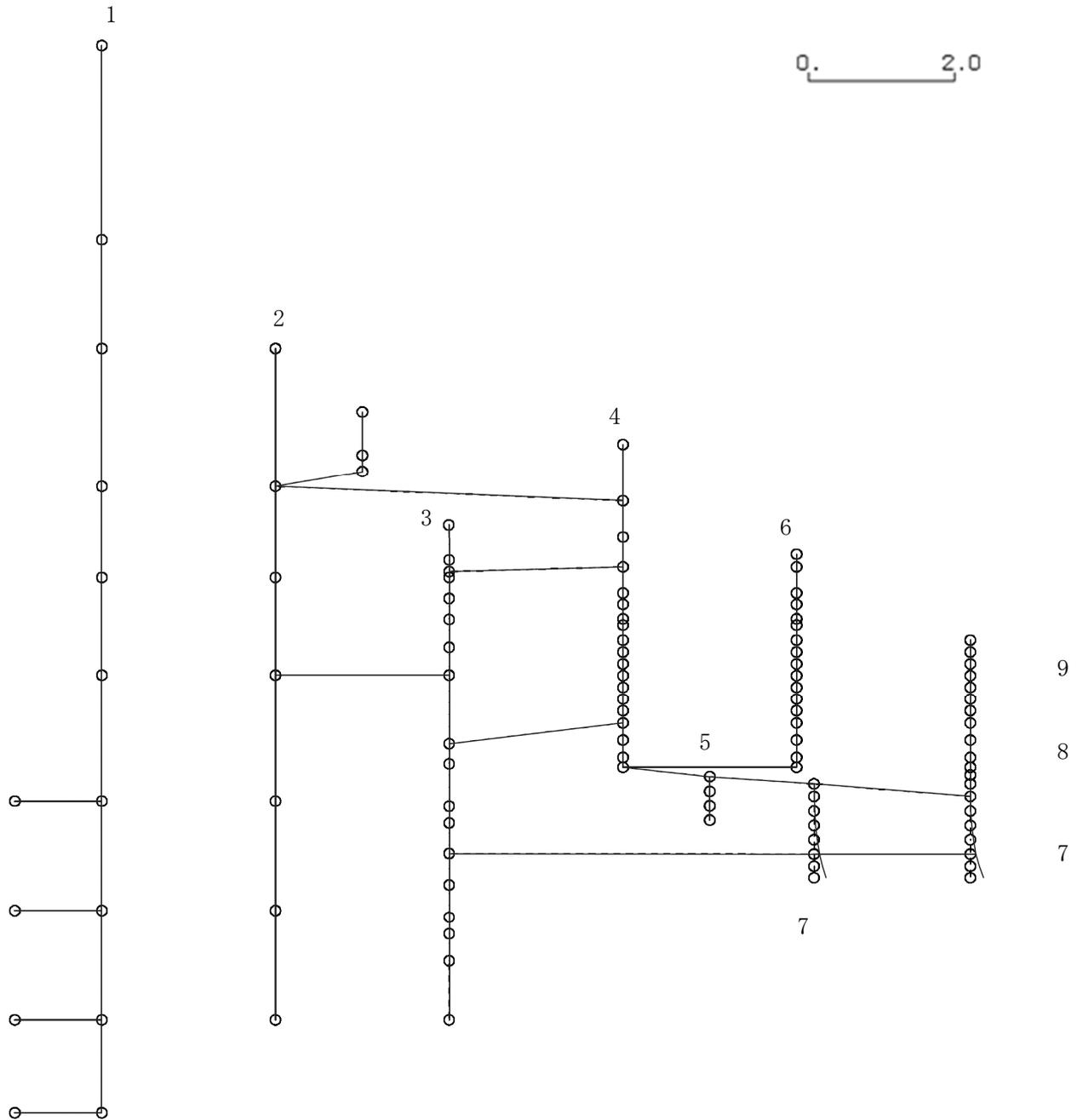


図 4-392 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.123

K6 ① VI-2-3-1 R0

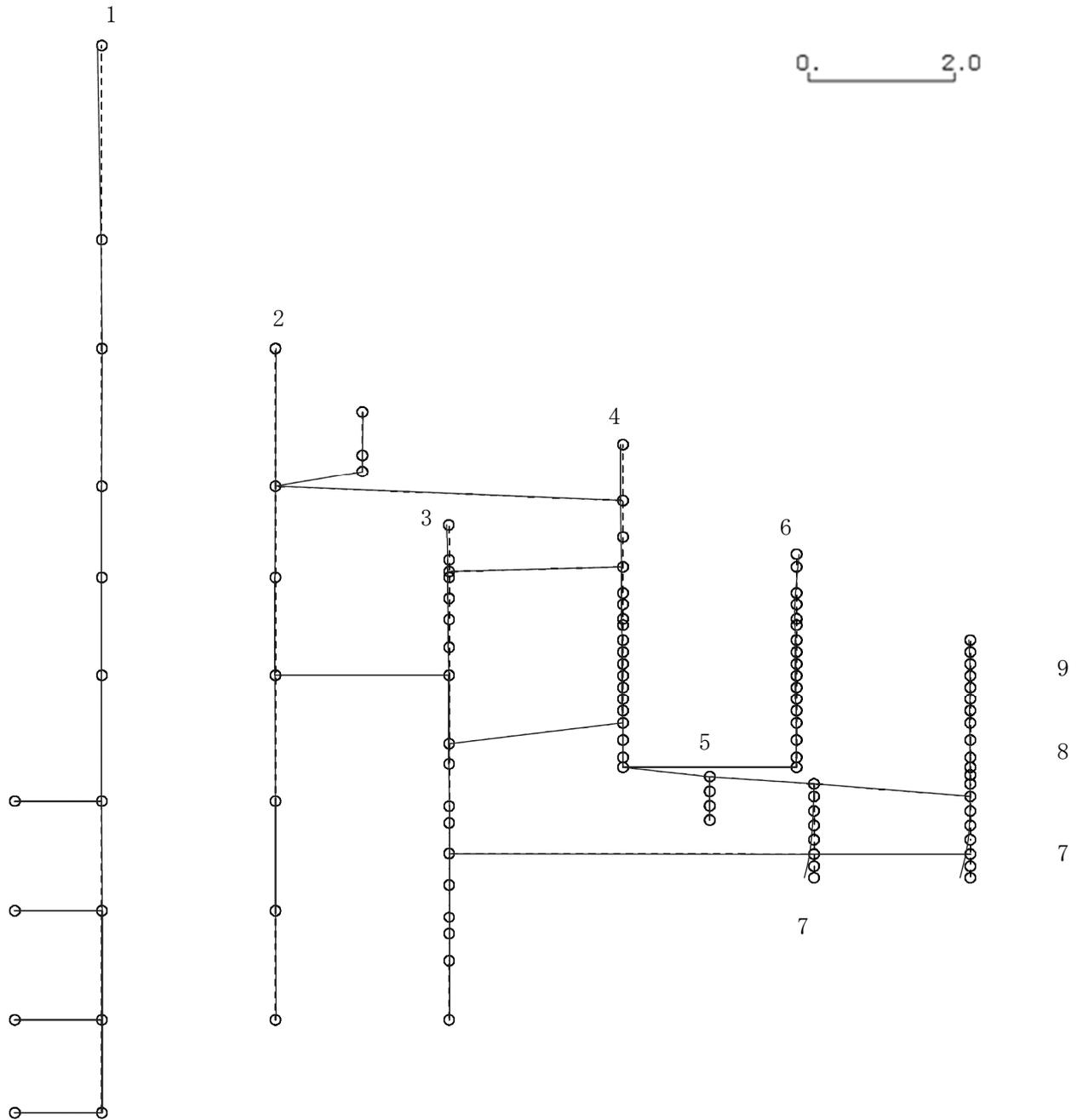
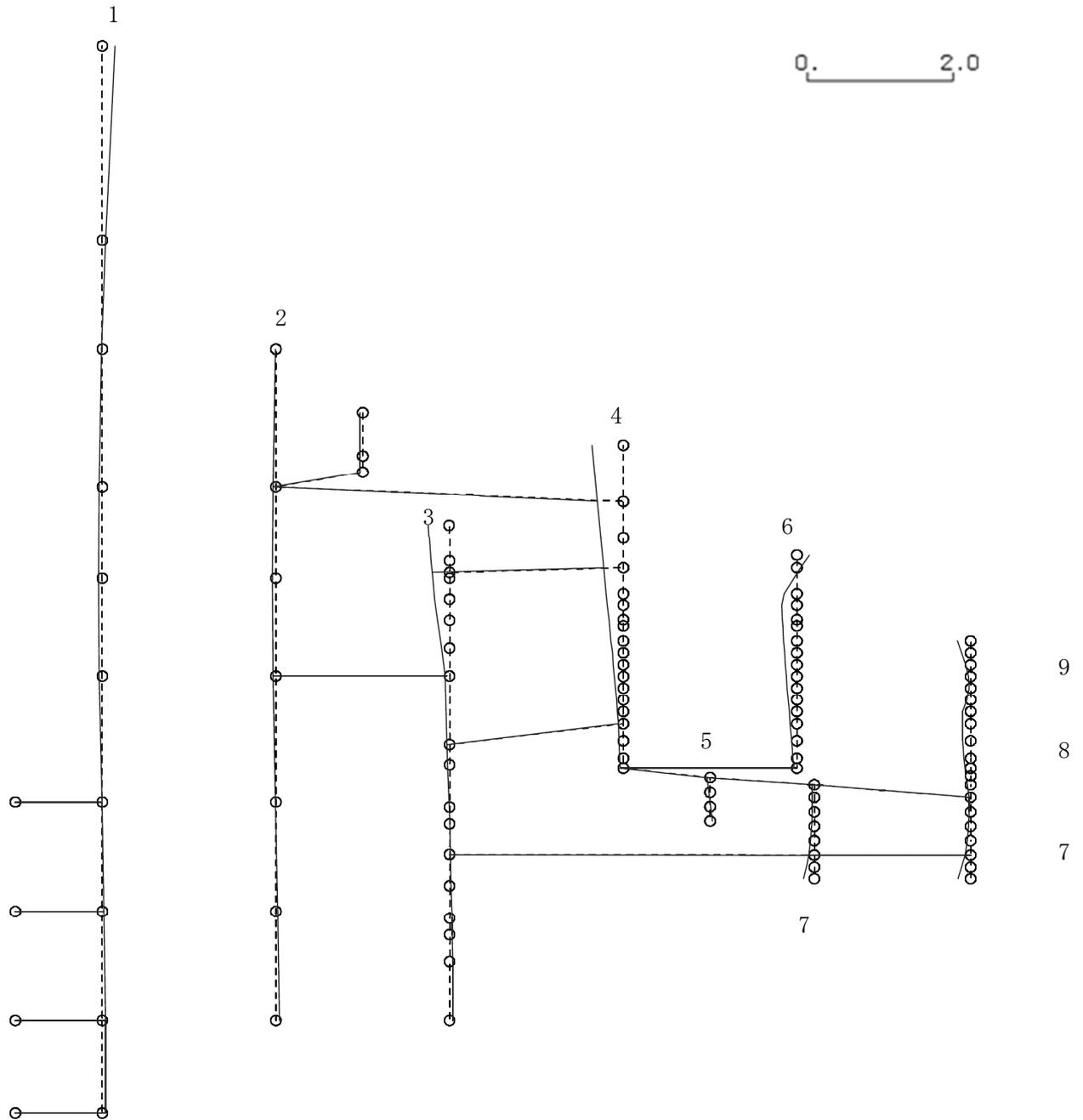


図 4-393 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; 0.373



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-394 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.123

K6 ① VI-2-3-1 R0

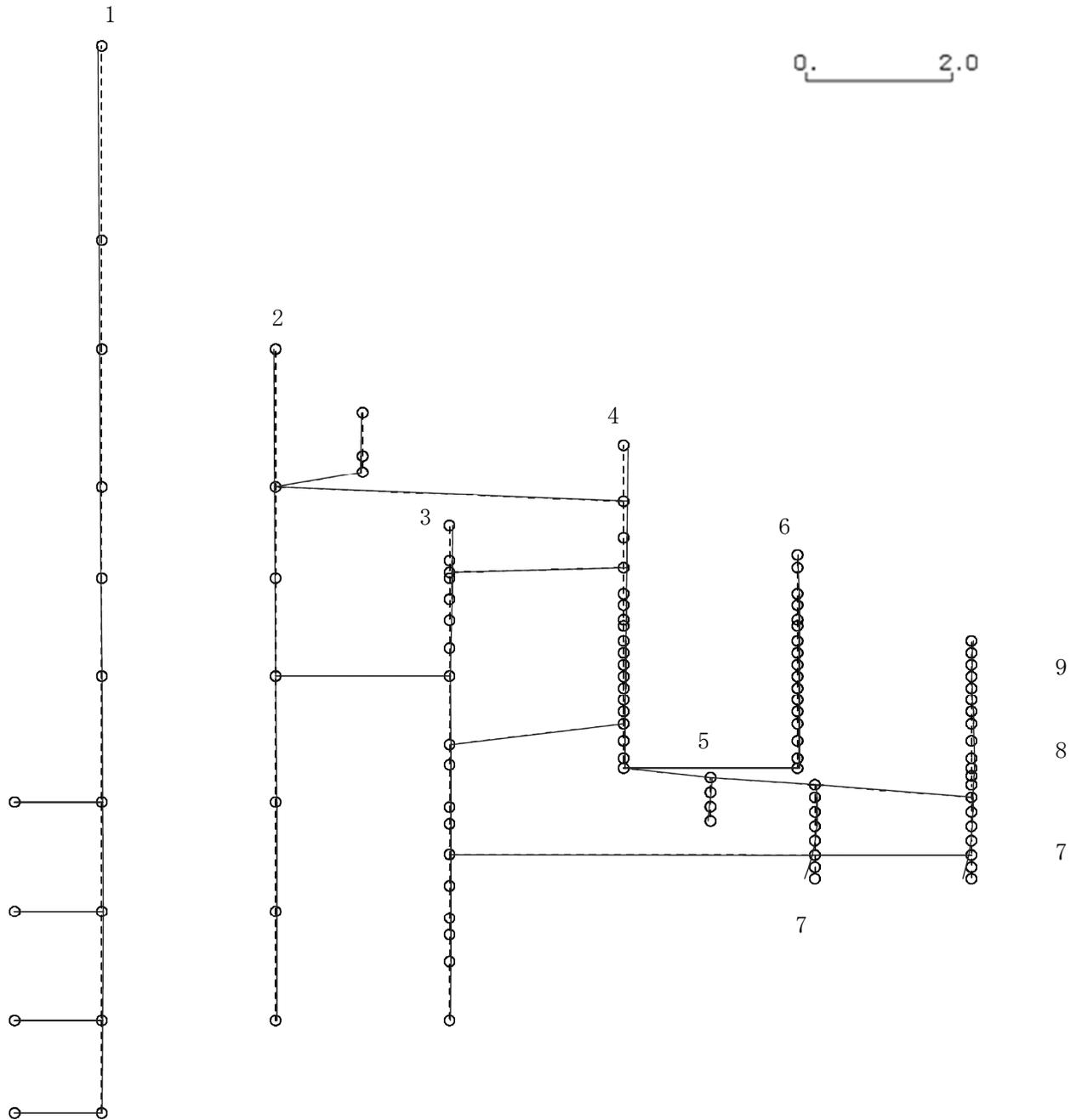


図 4-395 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.029

K6 ① VI-2-3-1 R0

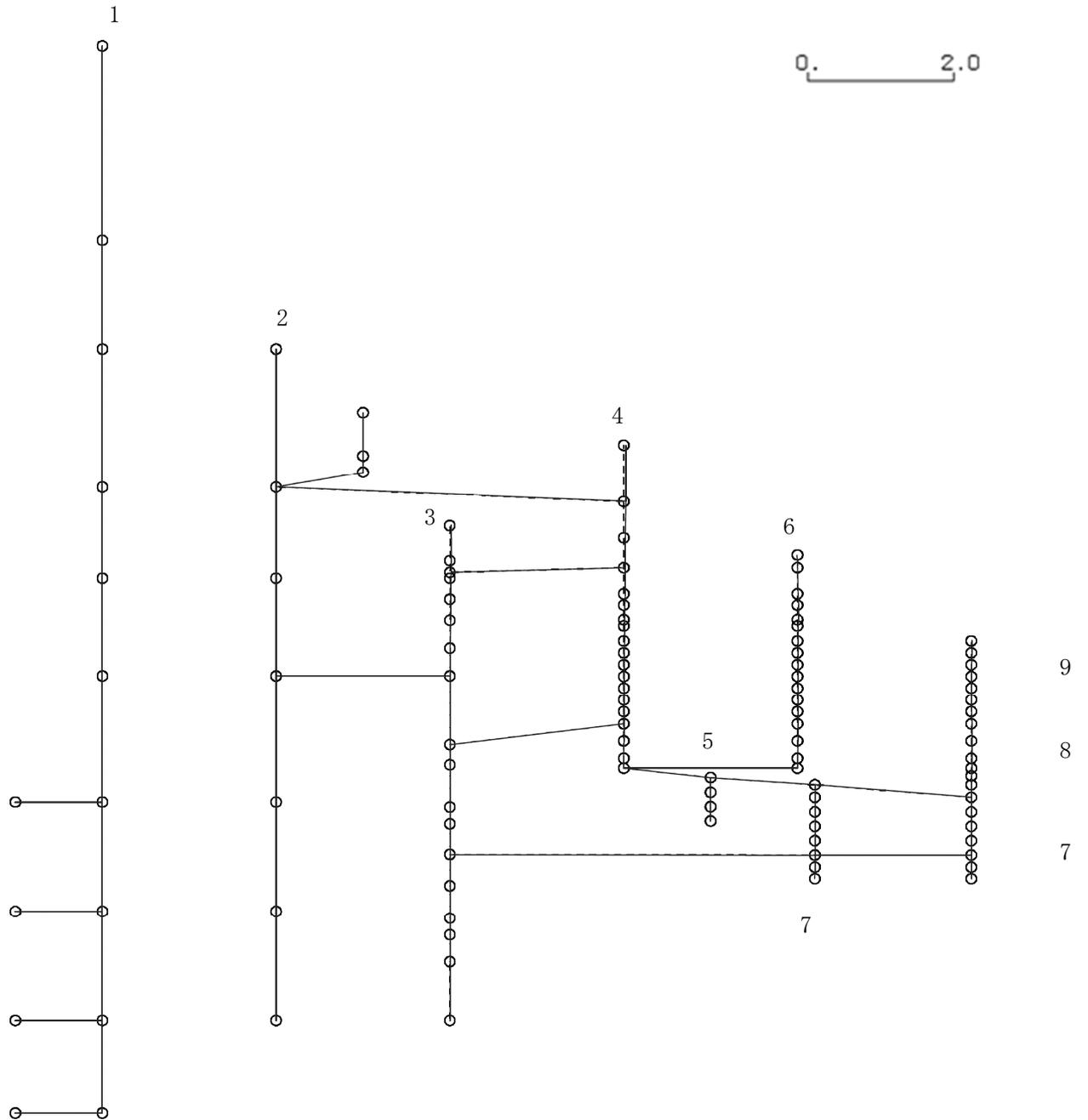


図 4-396 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.031

K6 ① VI-2-3-1 R0

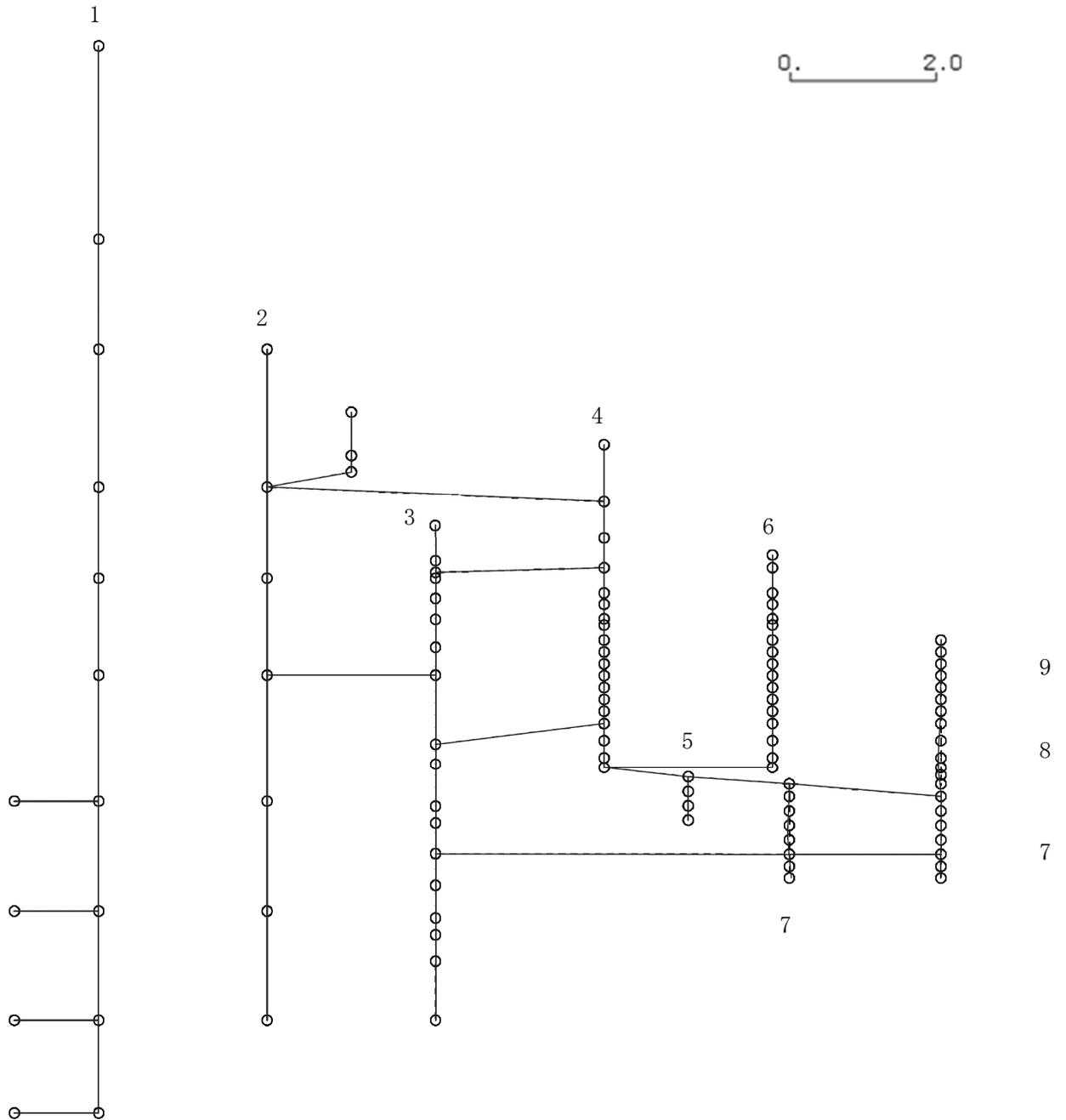
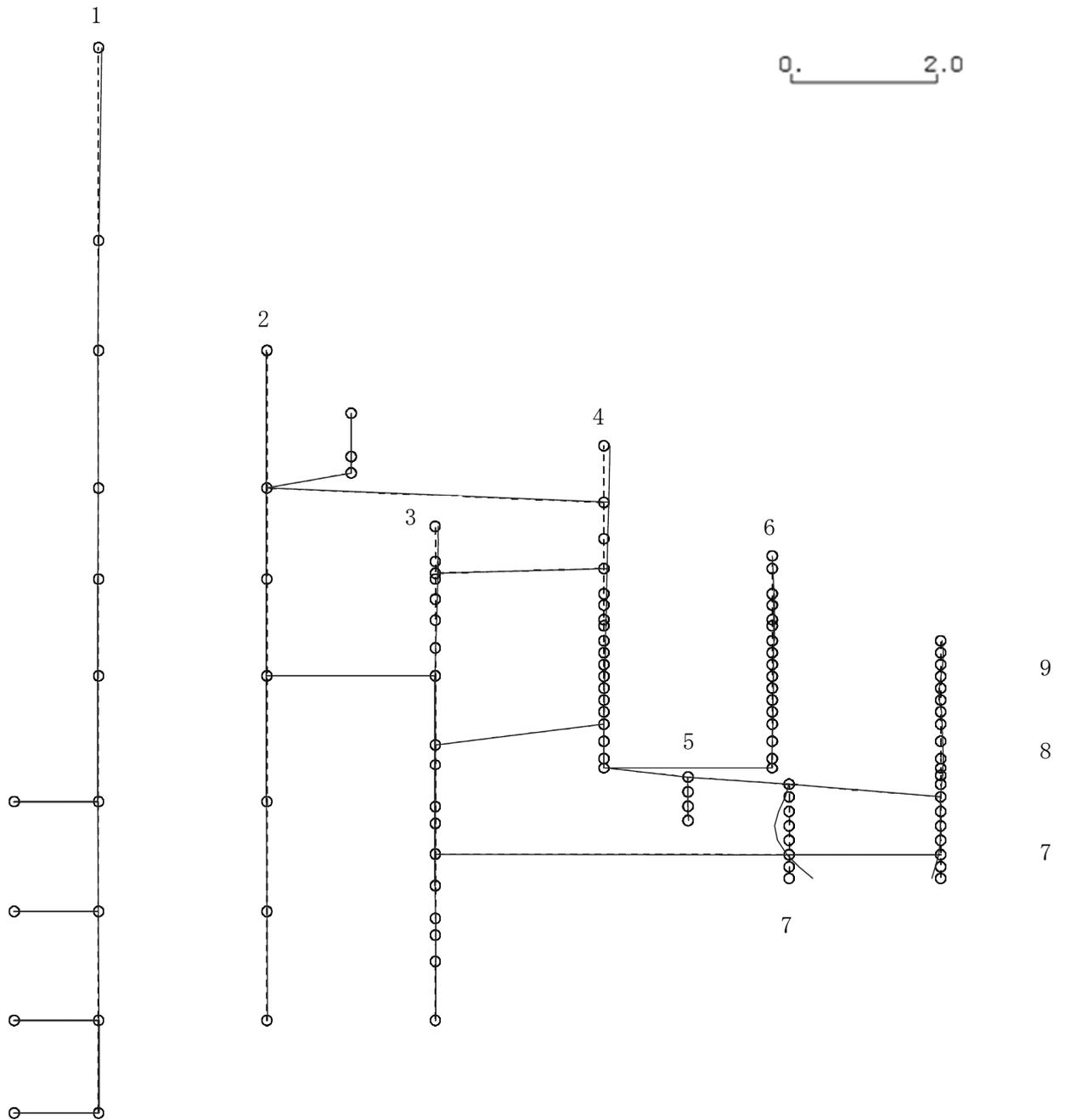


図 4-397 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.291



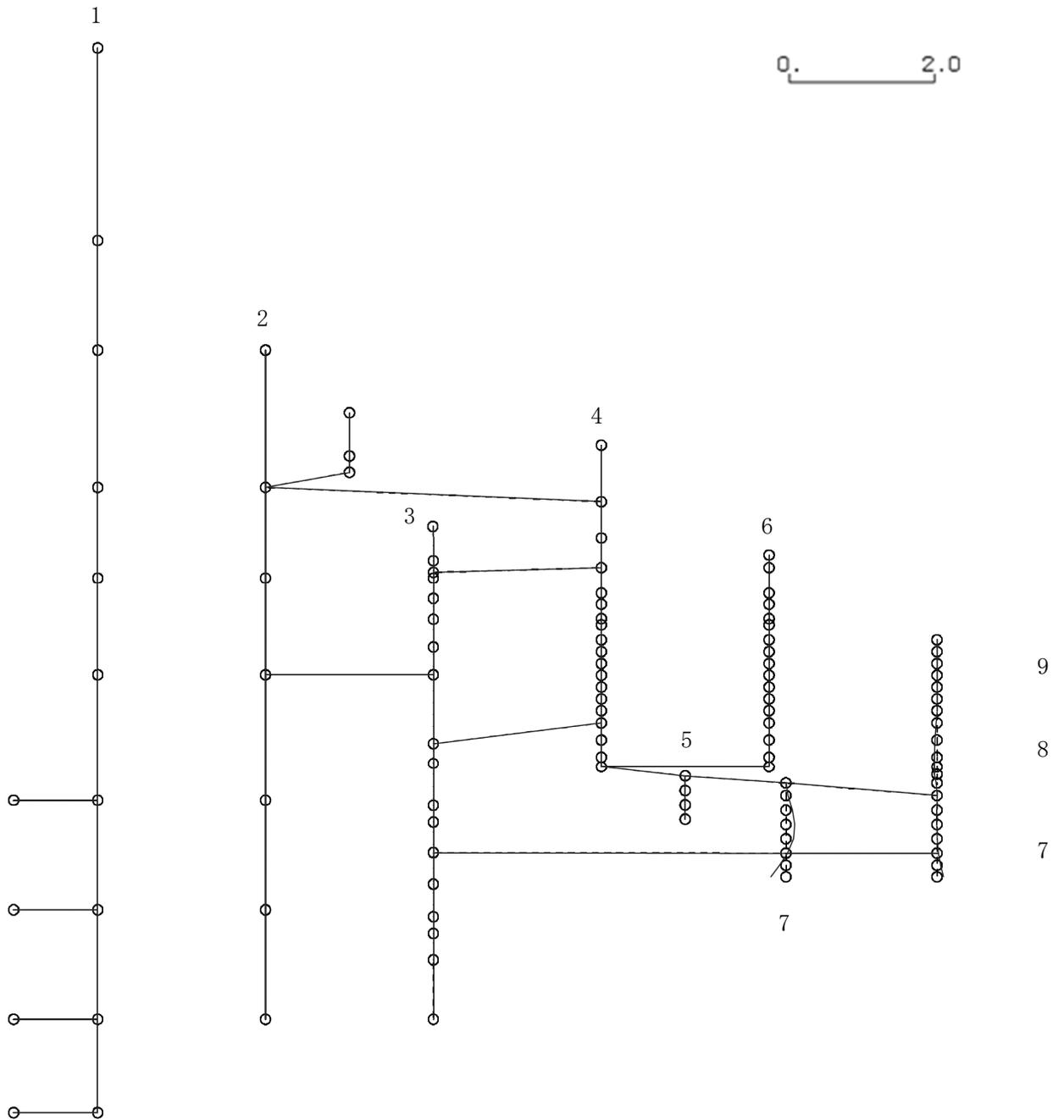
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-398 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.185



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-399 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.009

K6 ① VI-2-3-1 R0

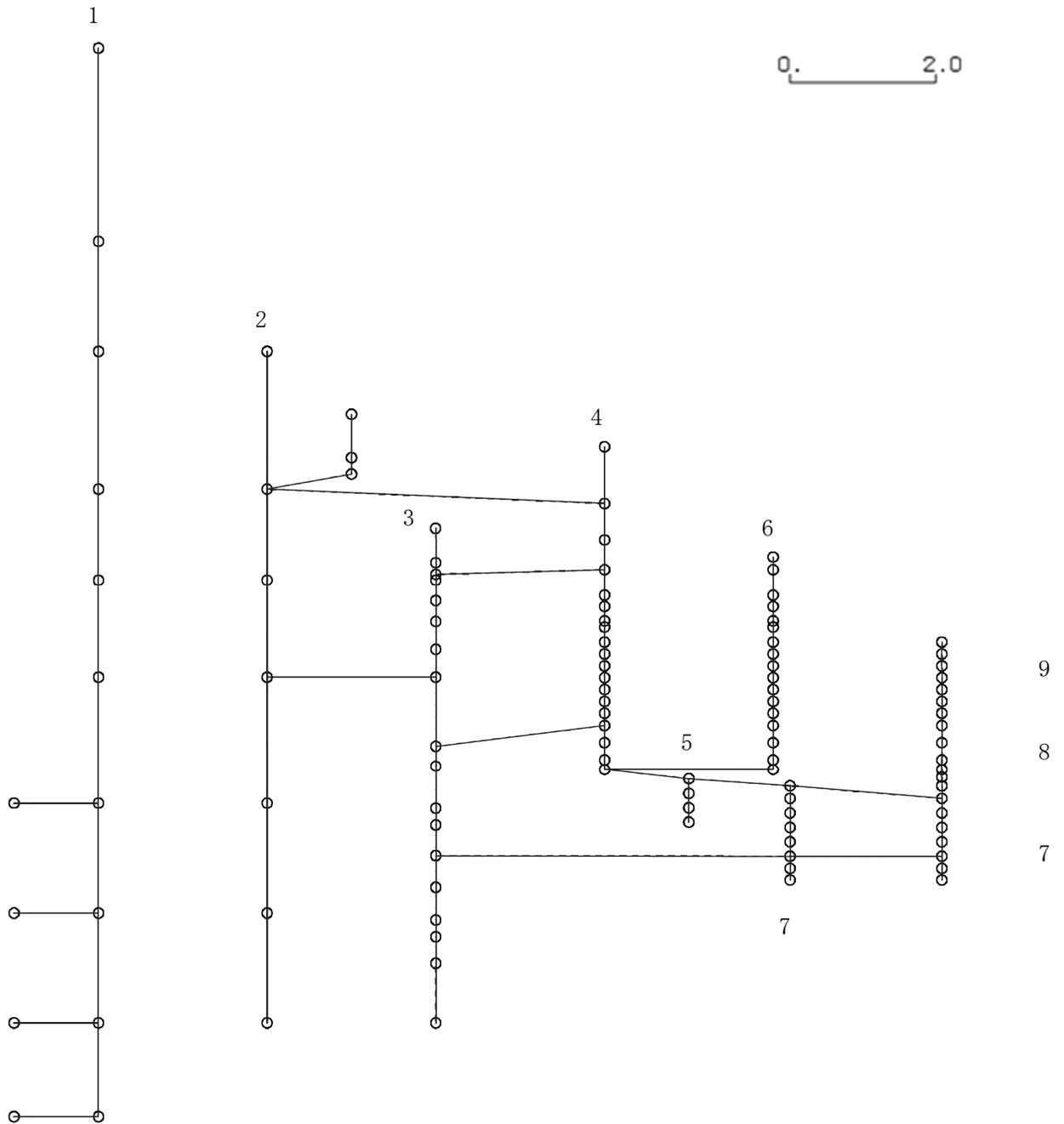
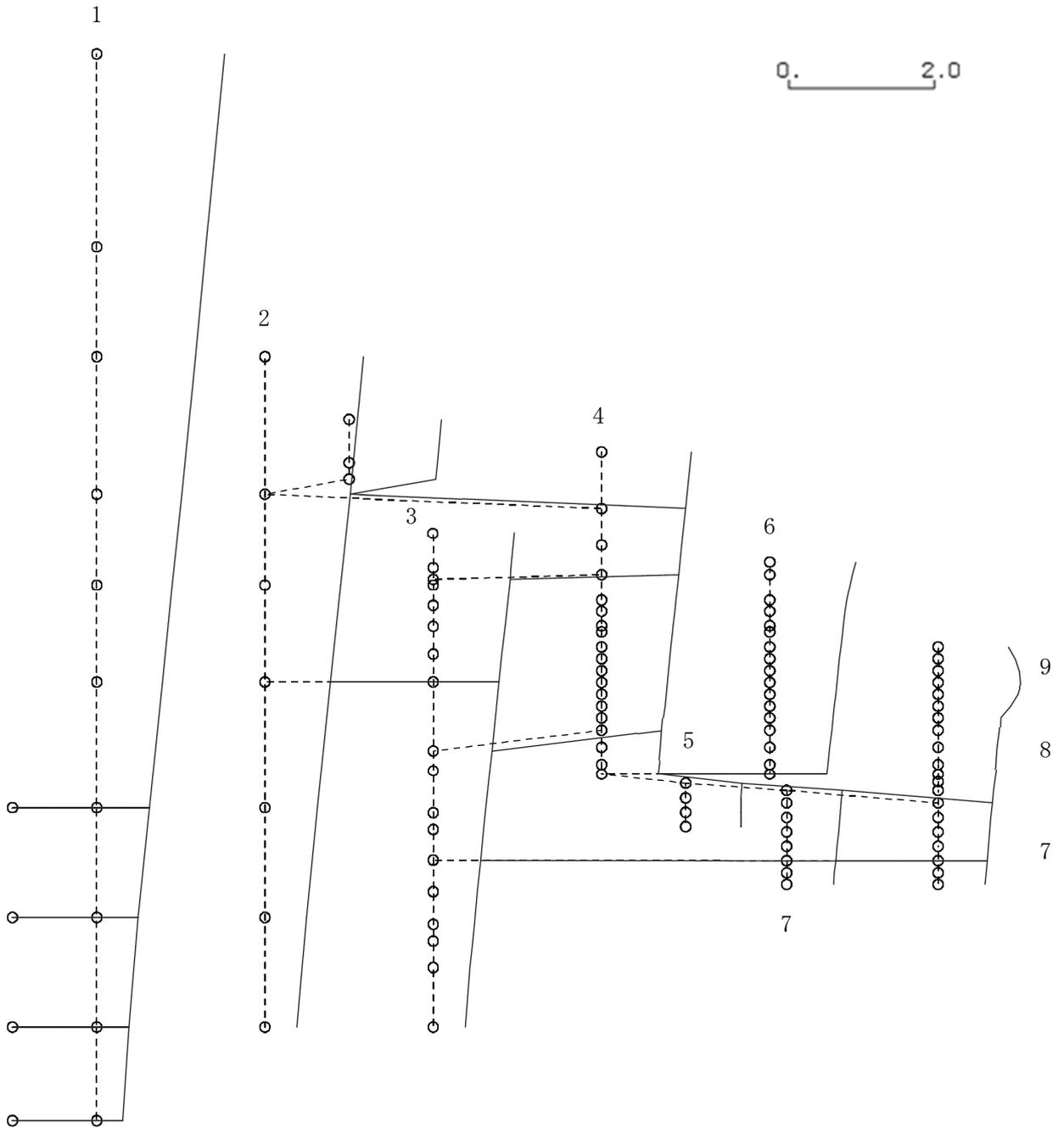


図 4-400 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.435 刺激係数 ; 1.585



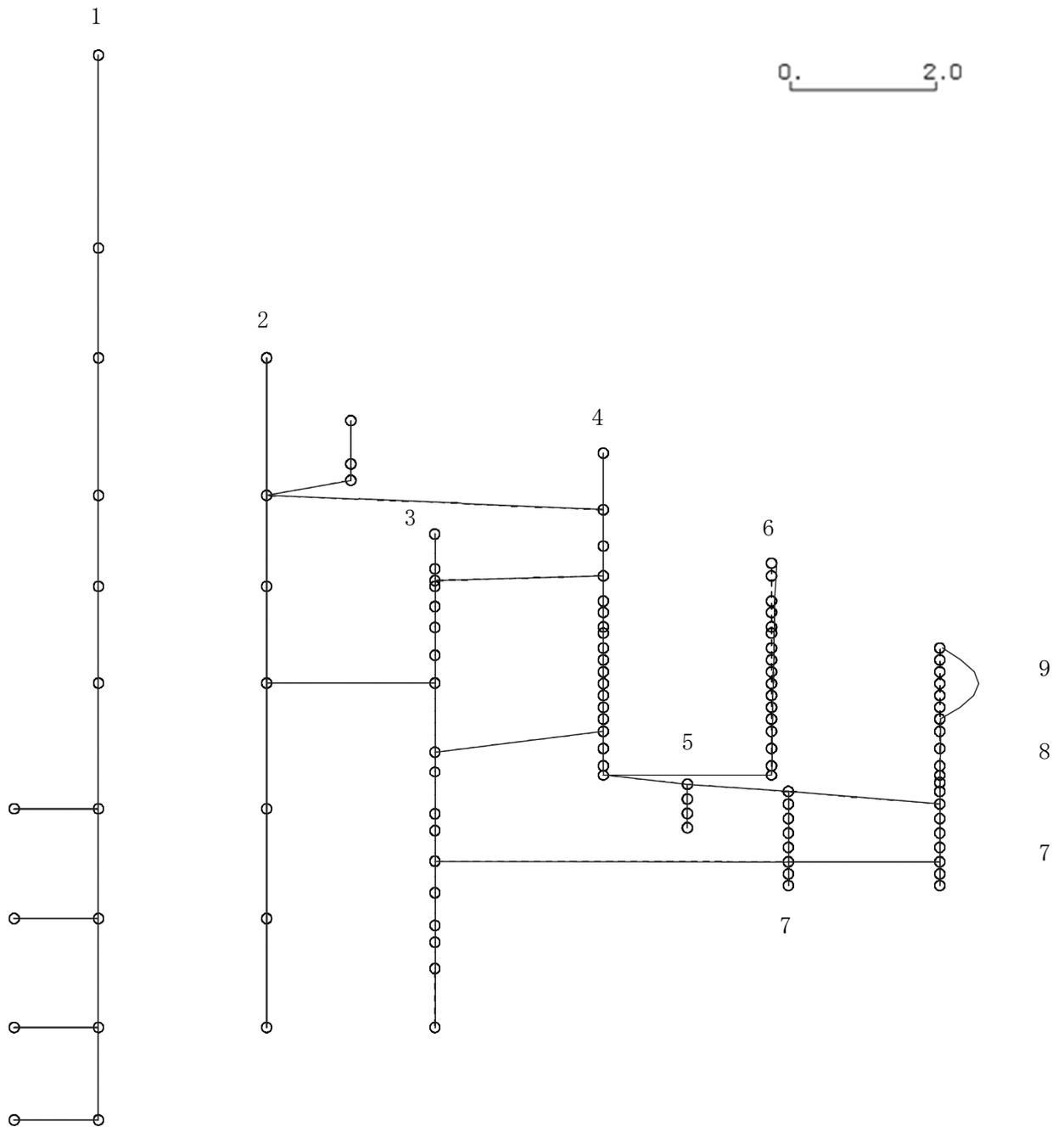
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-401 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.485



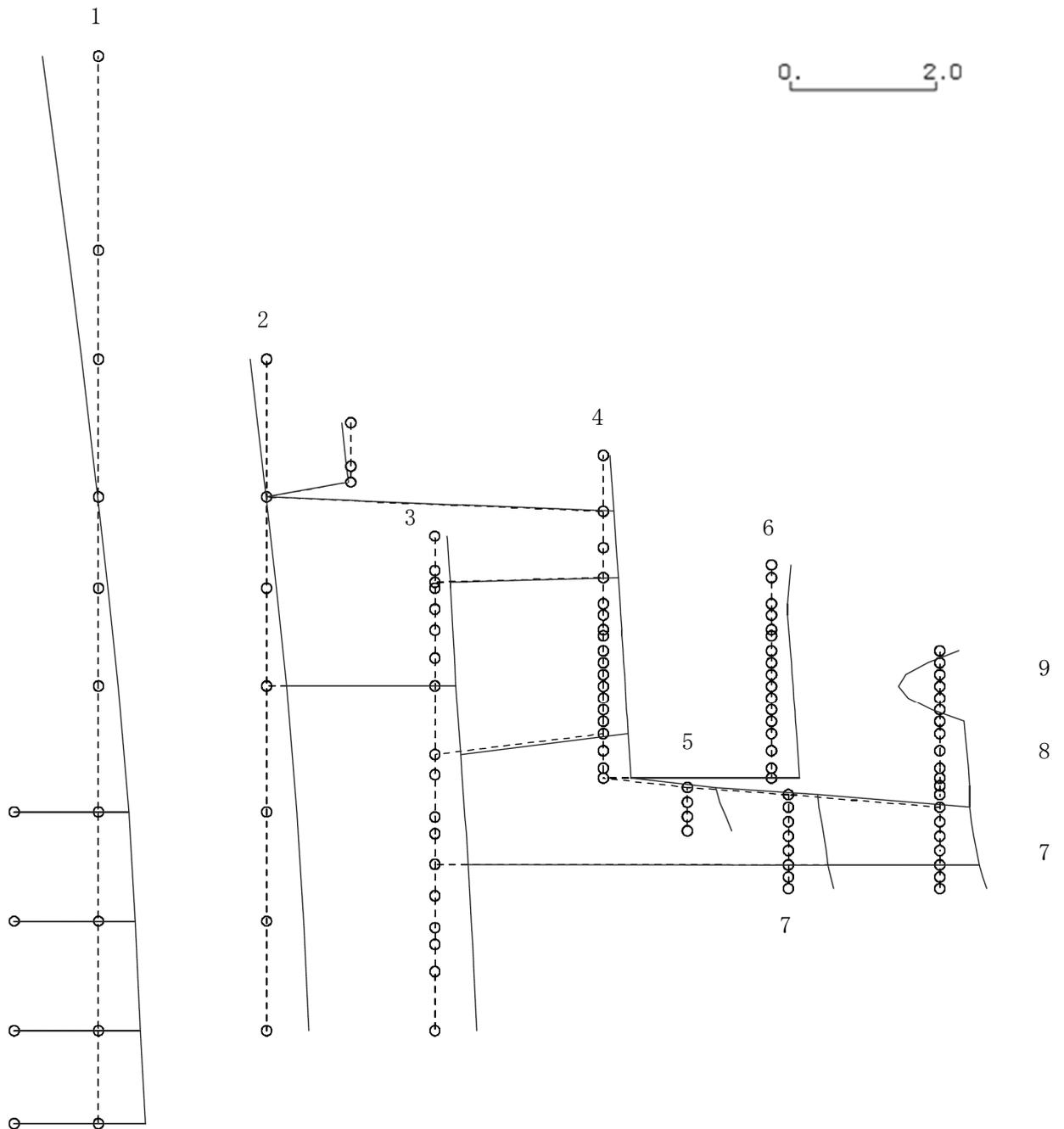
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-402 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.190 刺激係数 ; 0.697



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-403 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.437

K6 ① VI-2-3-1 R0

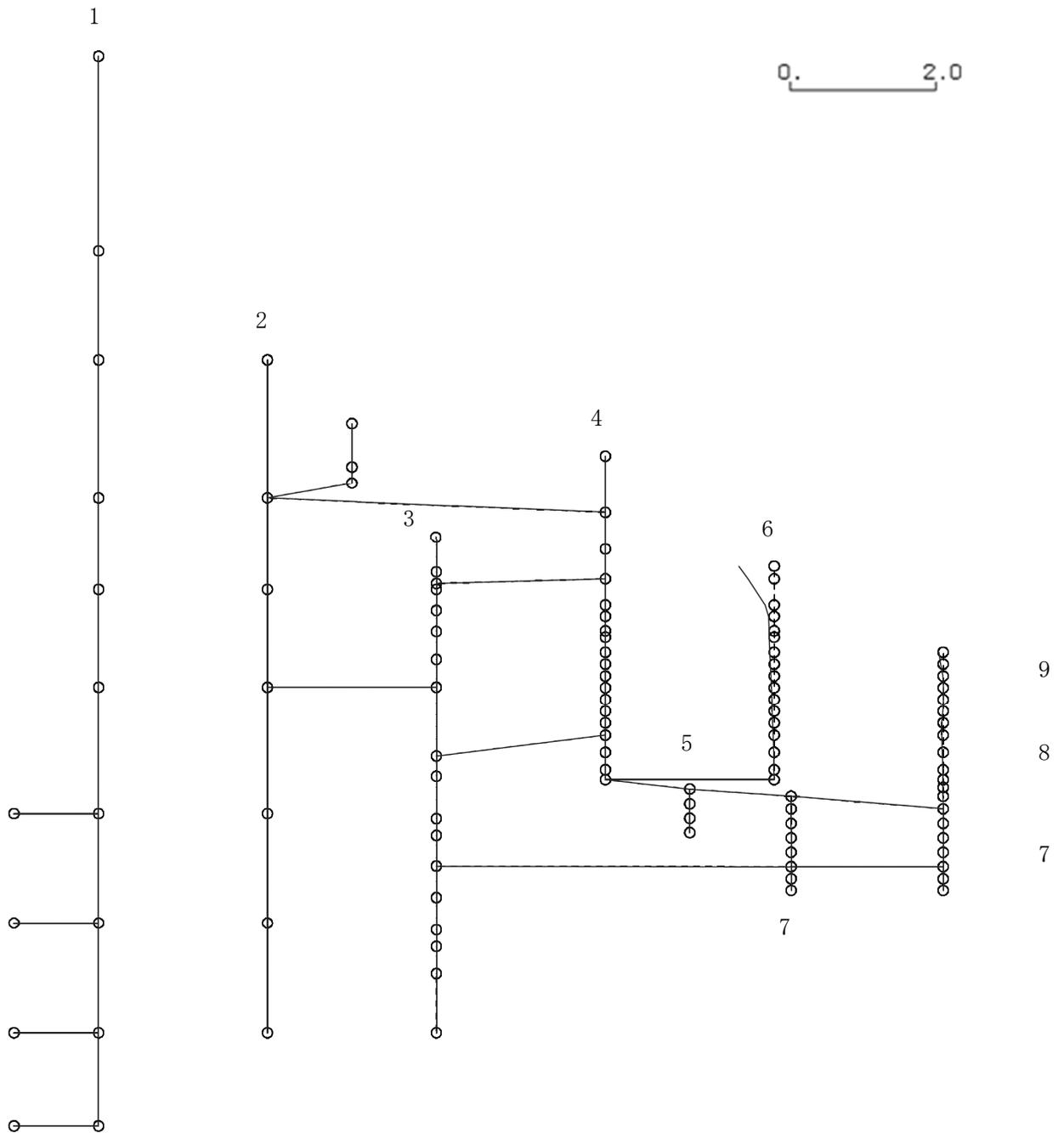


図 4-404 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.272

K6 ① VI-2-3-1 R0

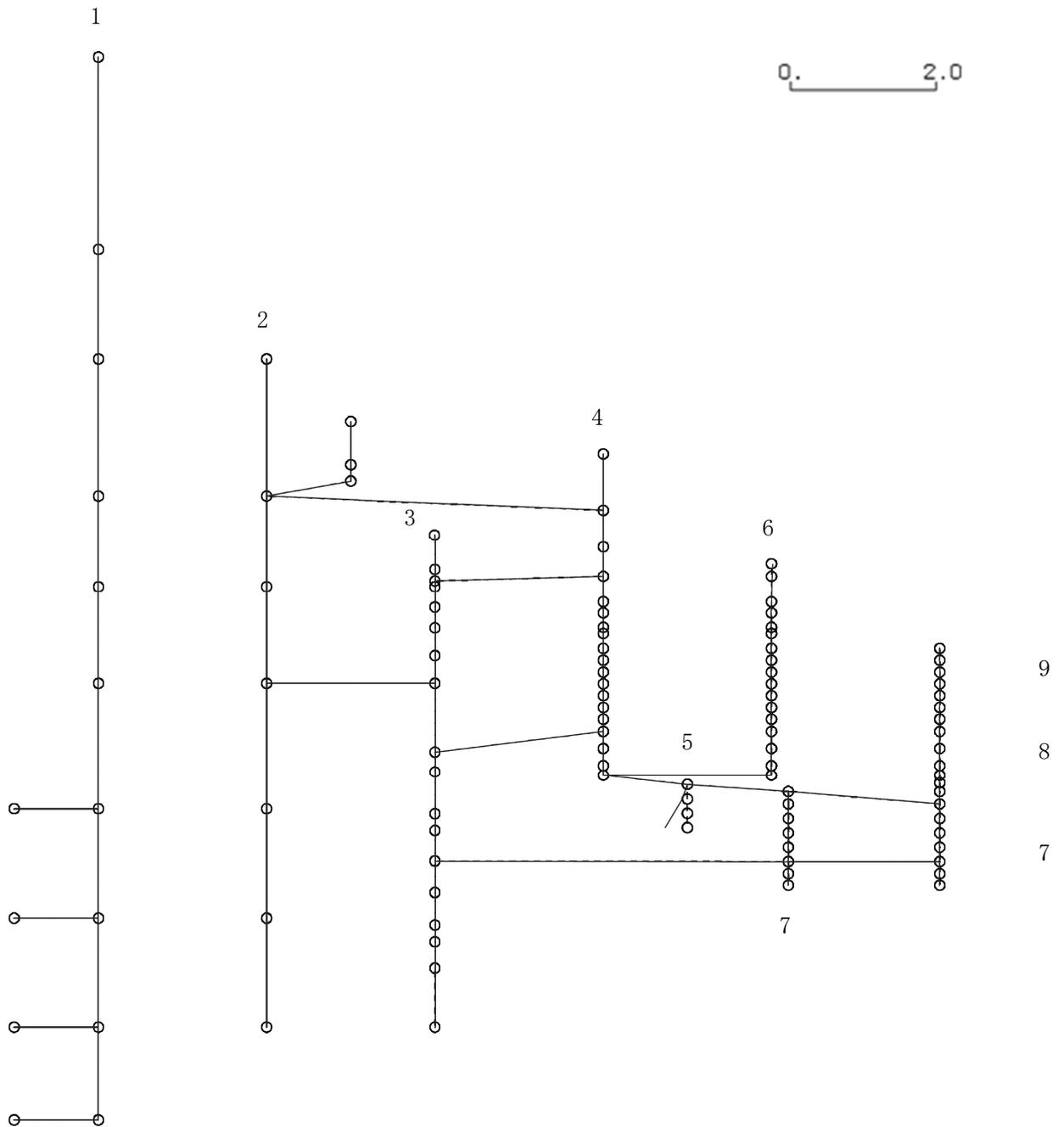
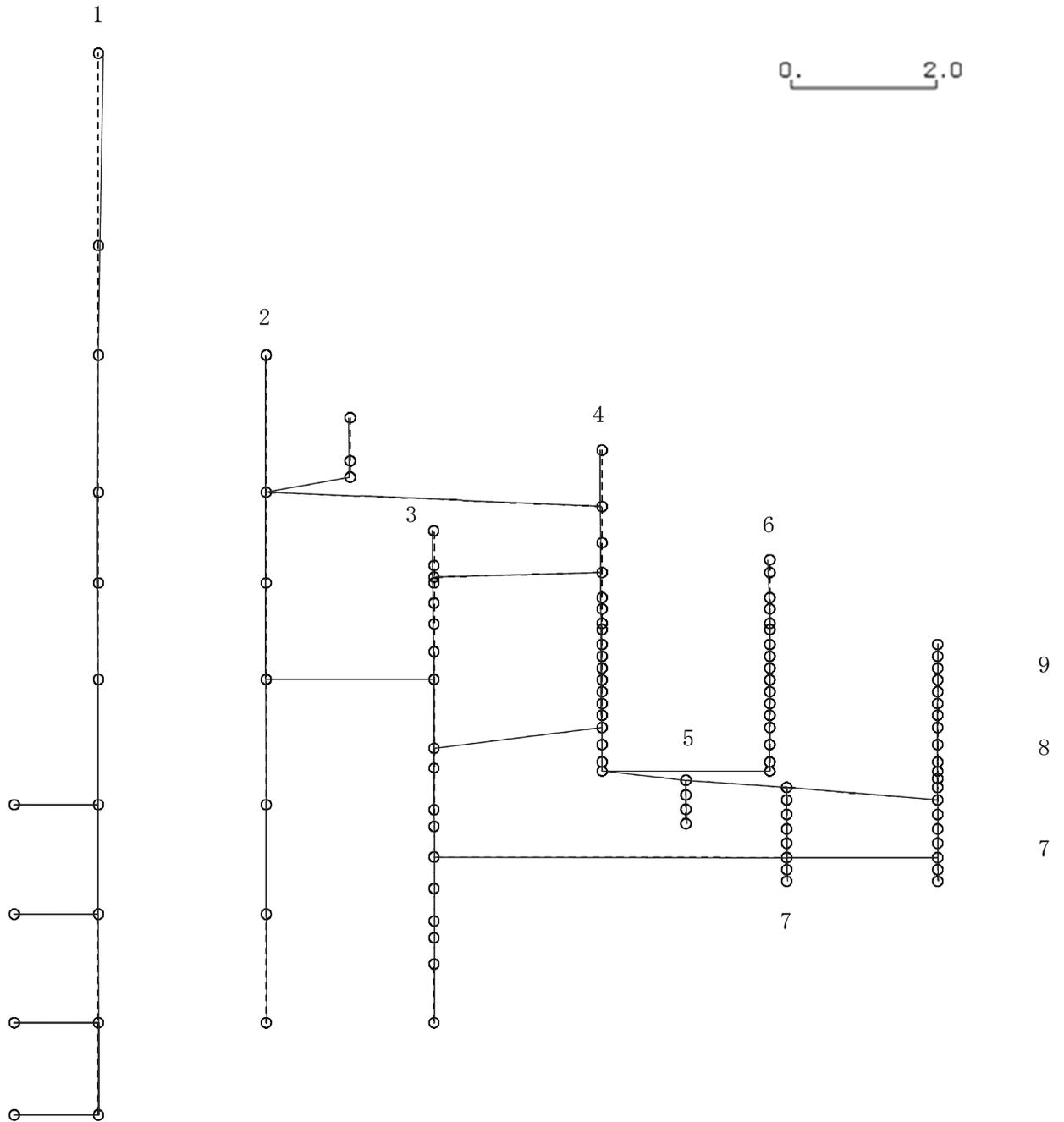


図 4-405 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.062



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-406 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.088

K6 ① VI-2-3-1 R0

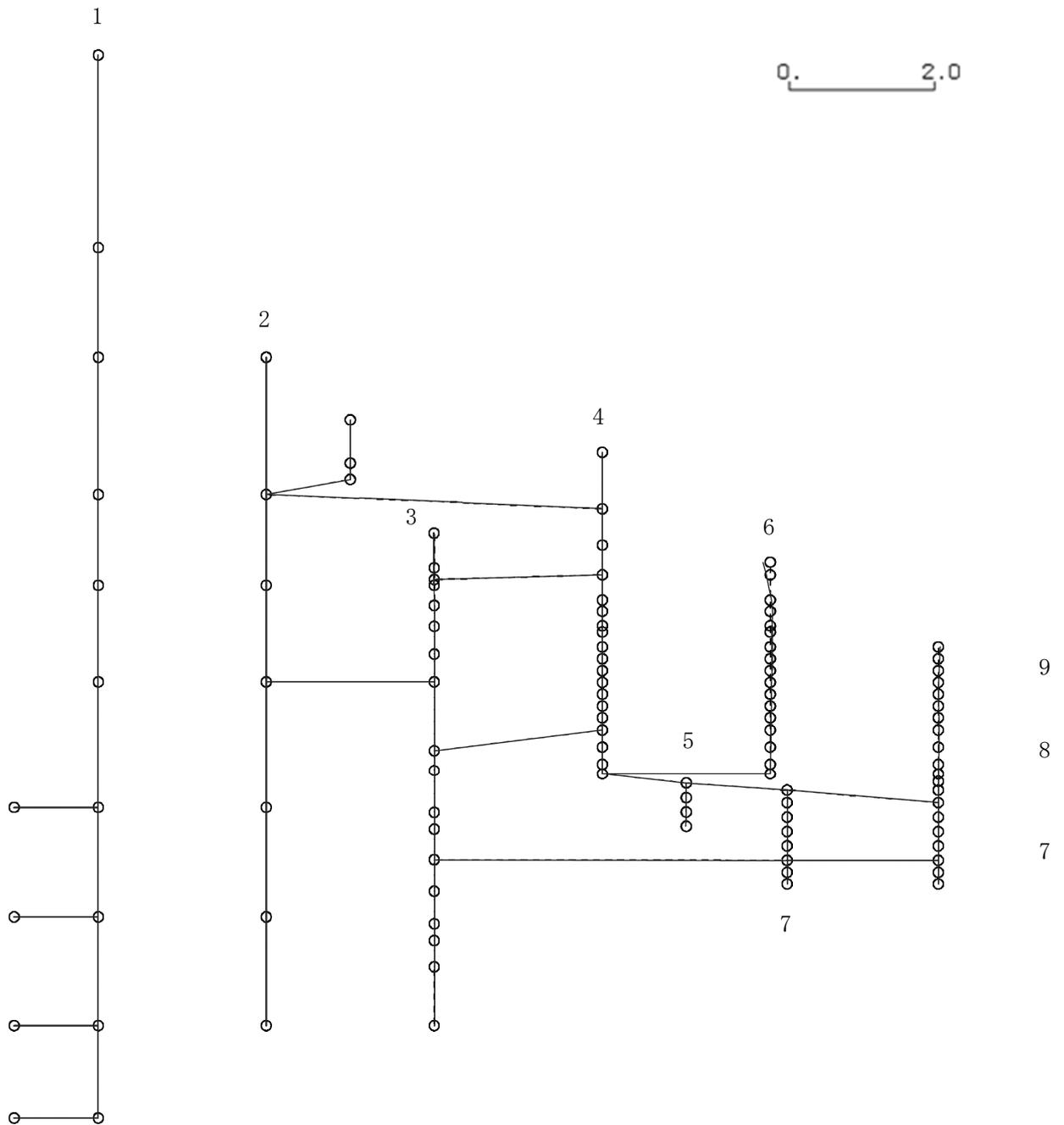


図 4-407 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.048

K6 ① VI-2-3-1 R0

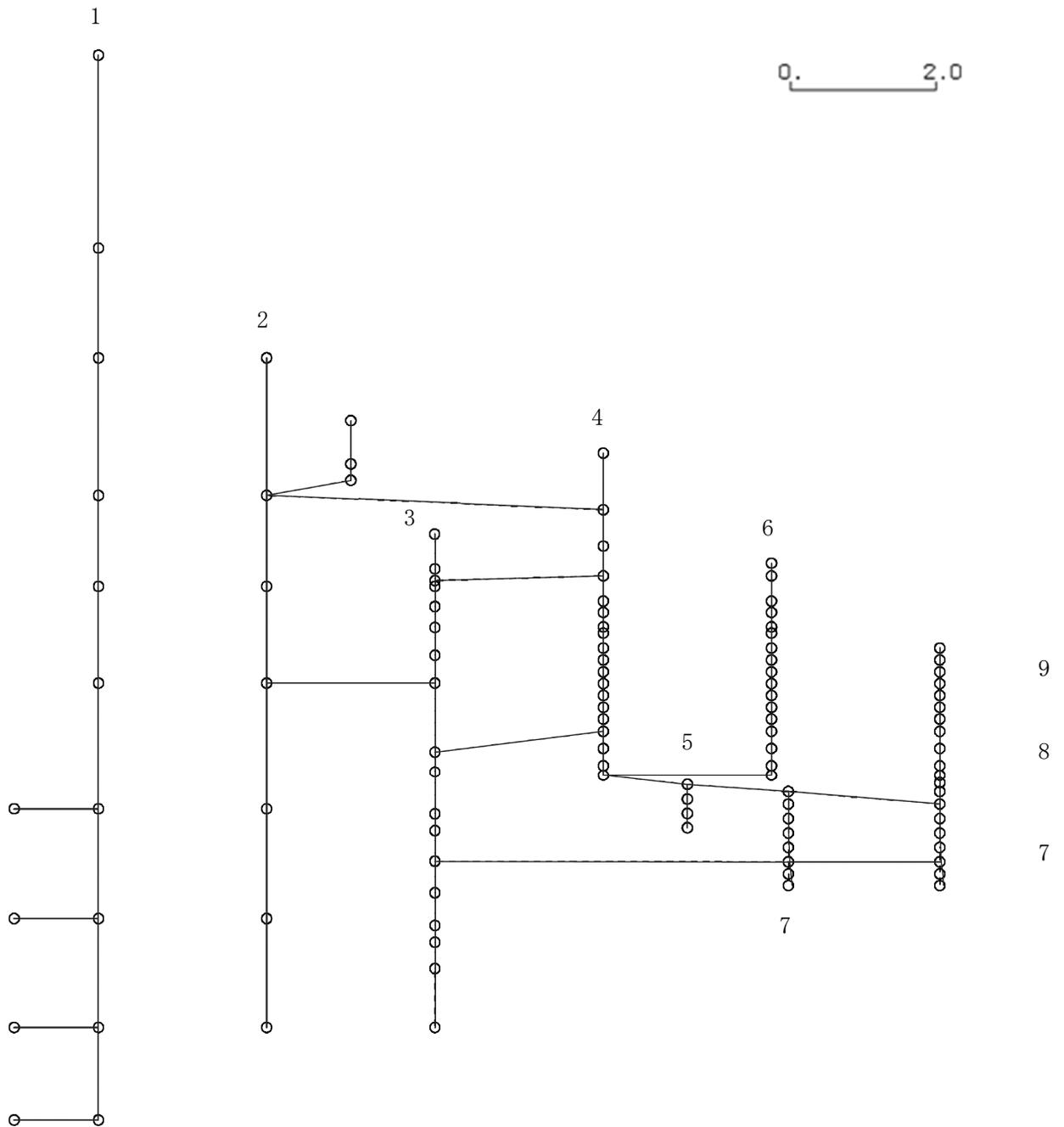
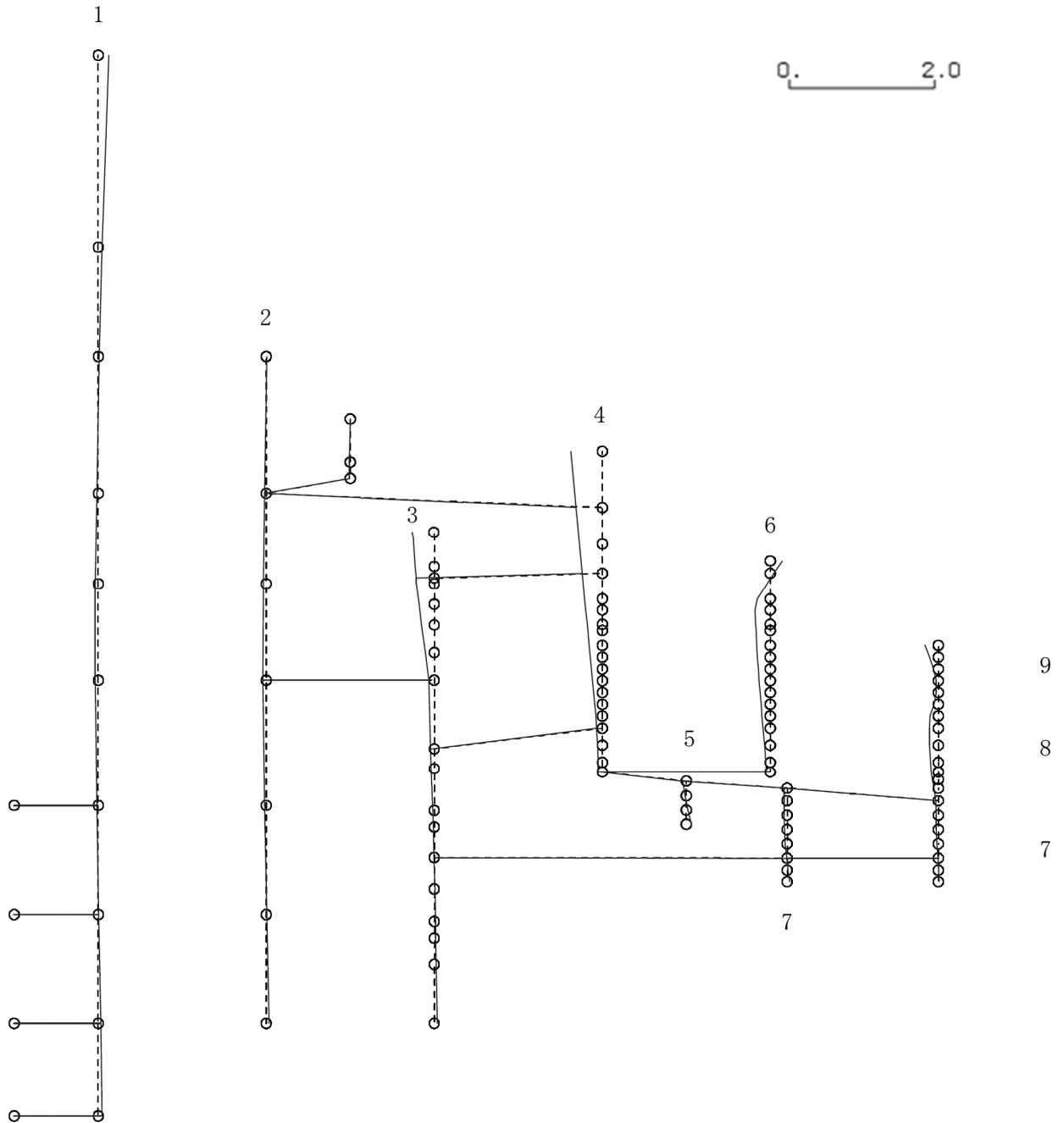


図 4-408 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; -0.391



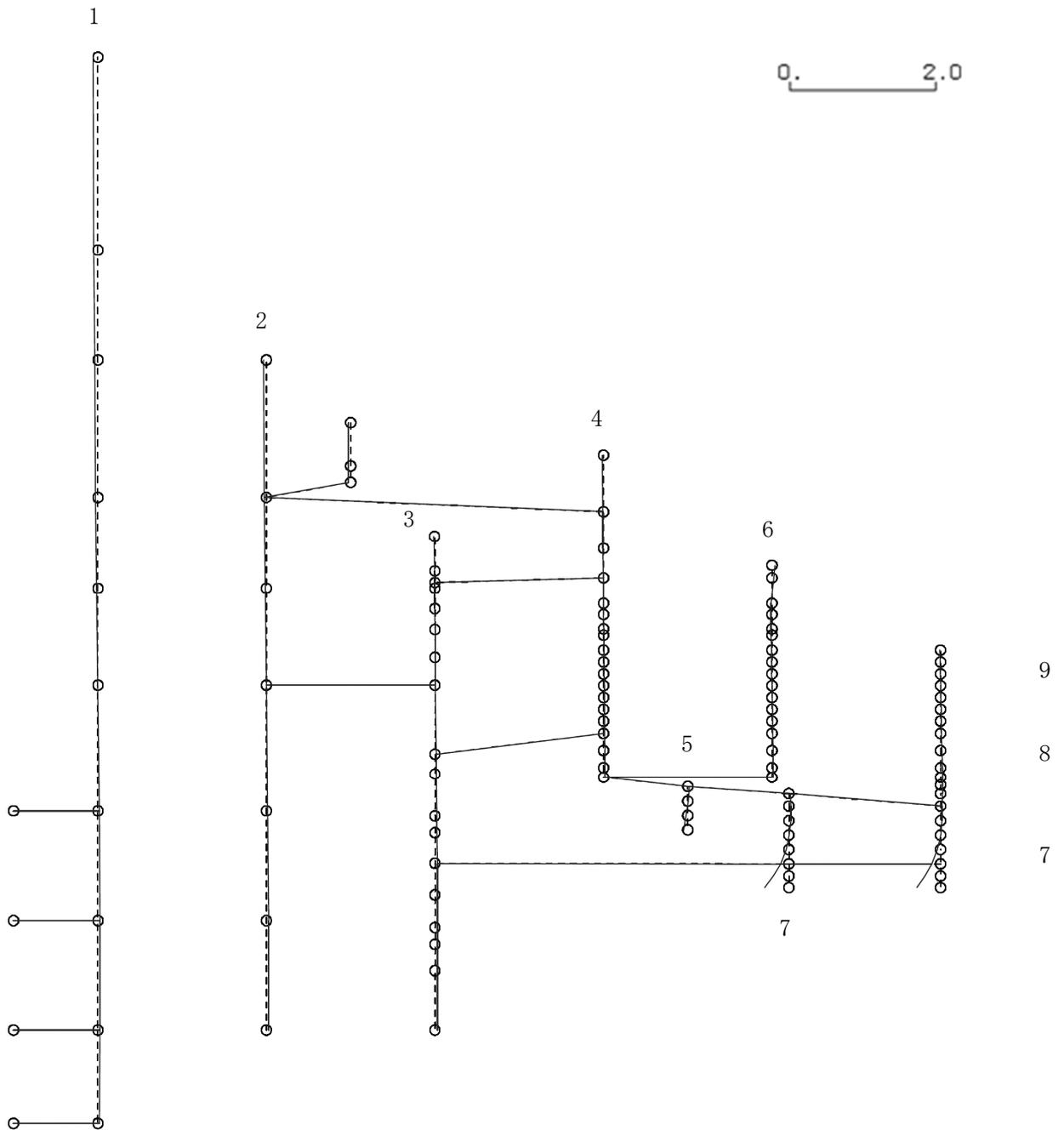
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-409 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.297



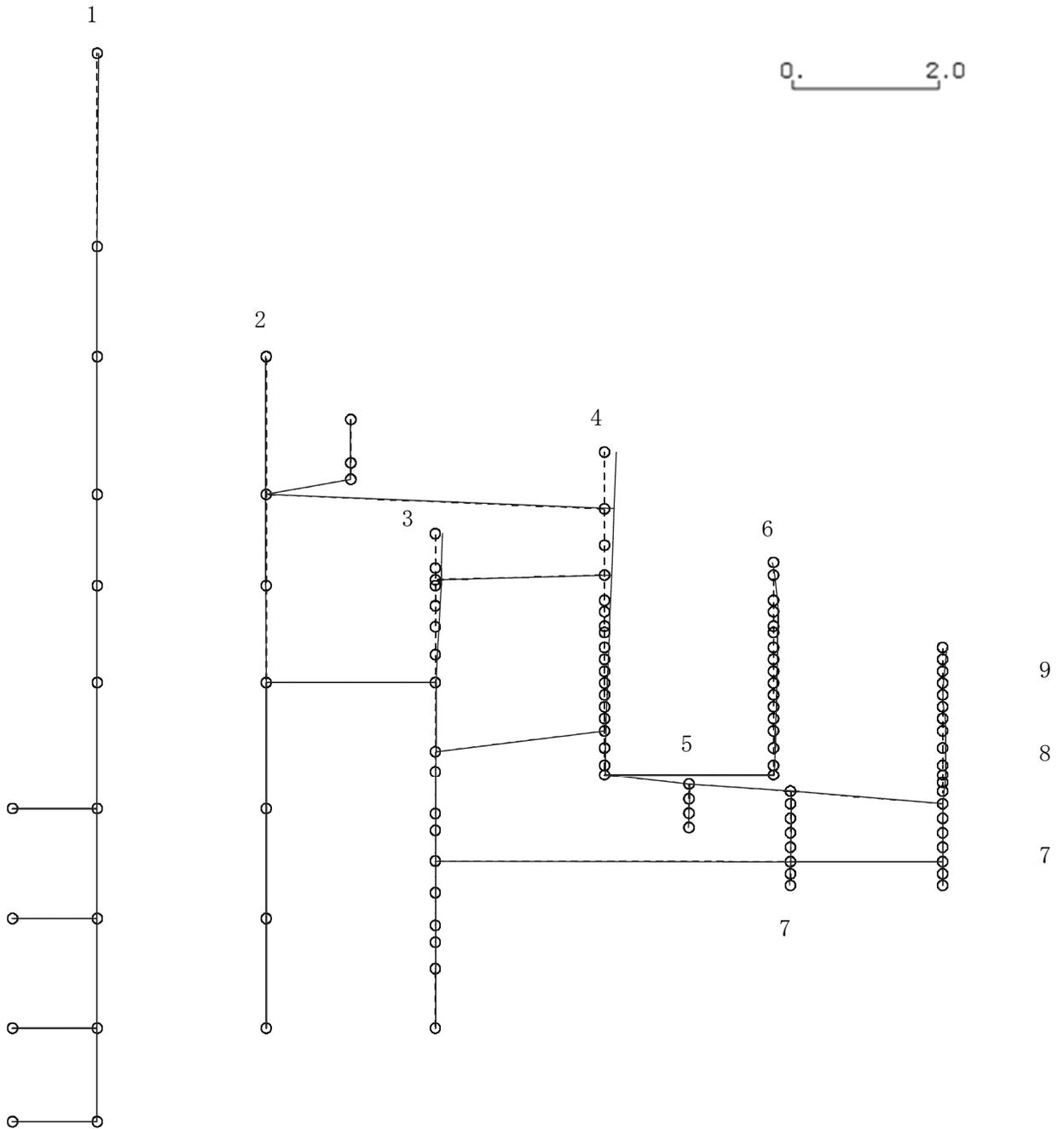
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-410 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.148



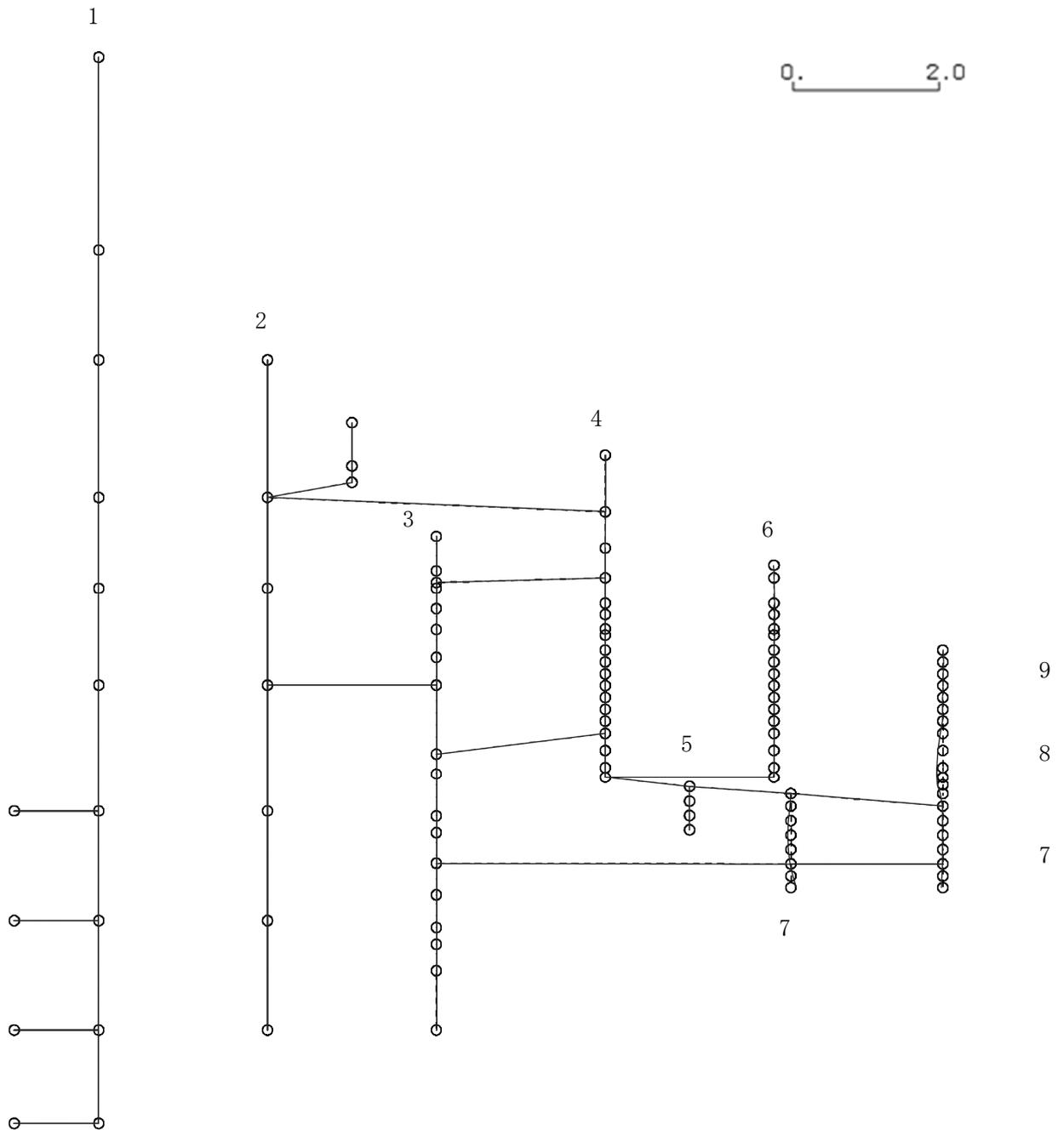
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-411 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.074



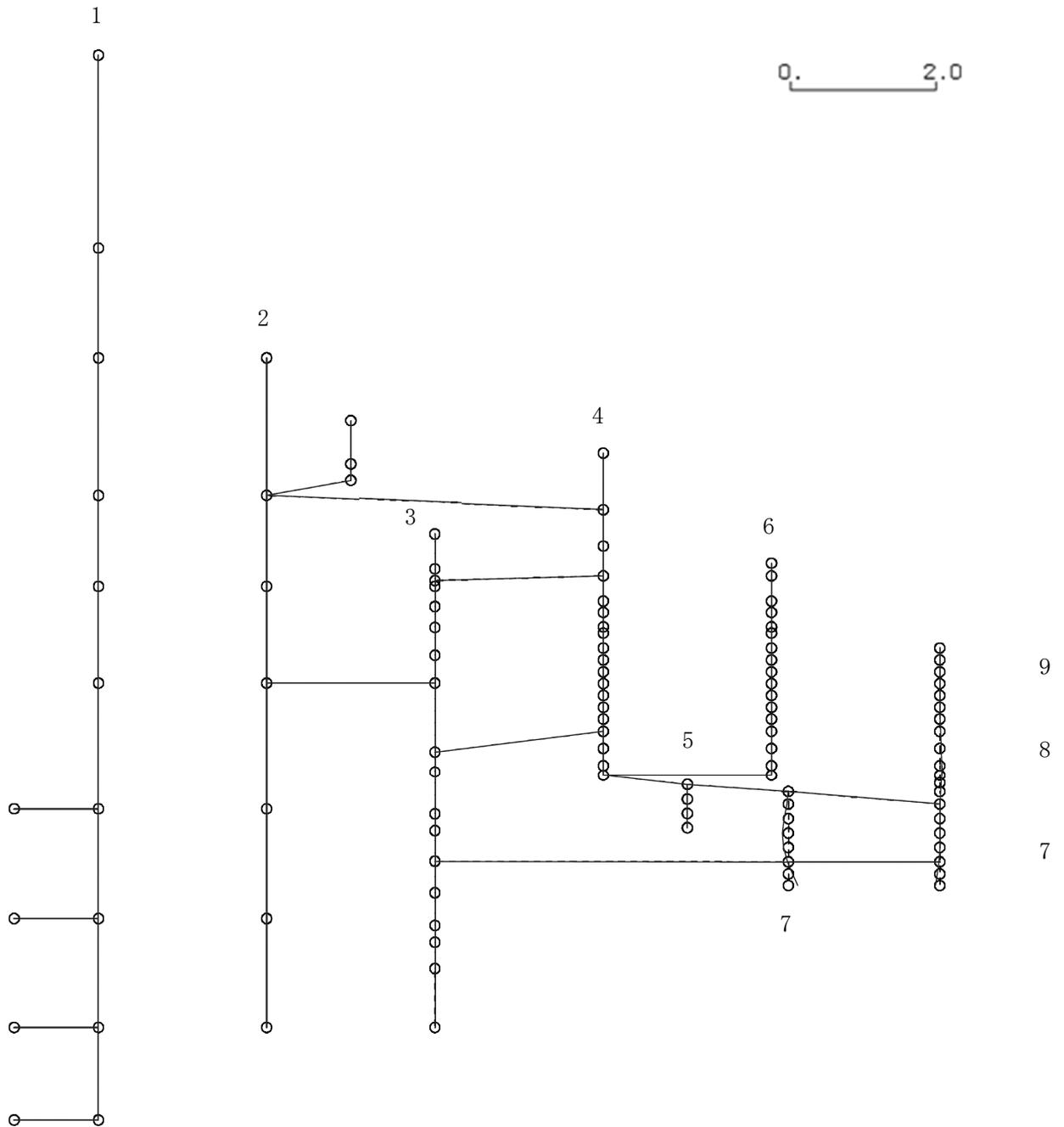
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-412 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.119



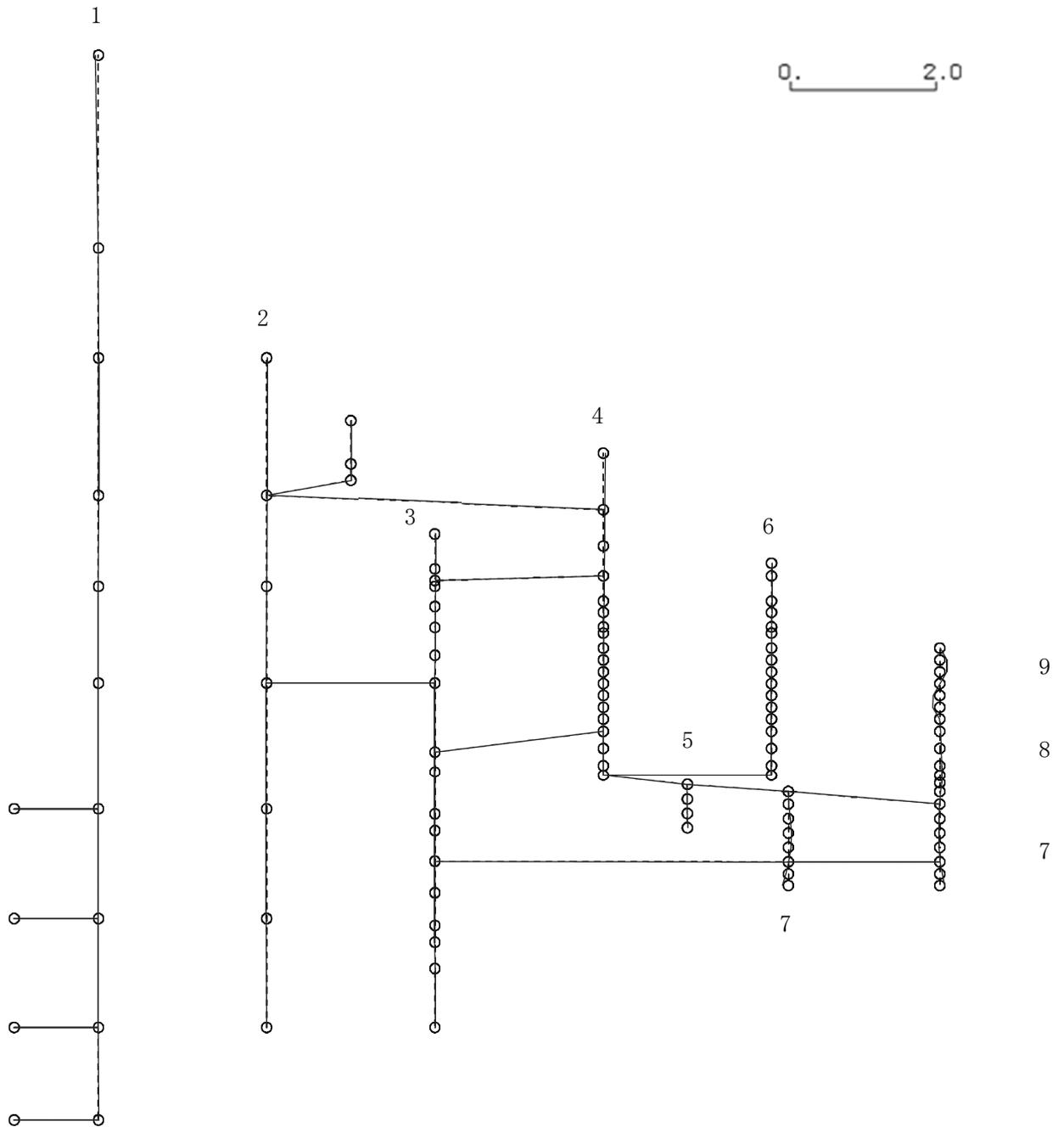
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-413 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.140



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-414 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.128

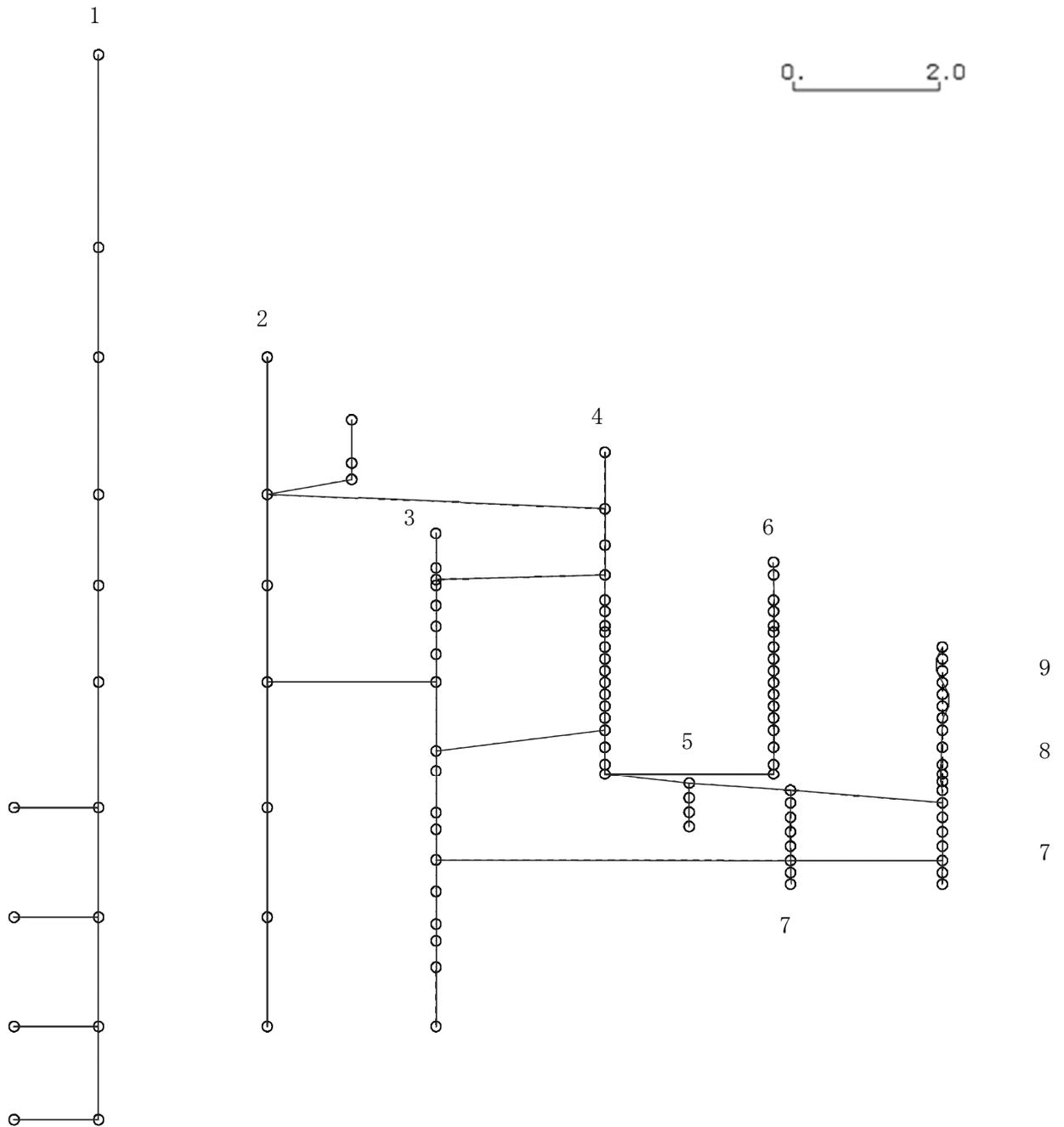
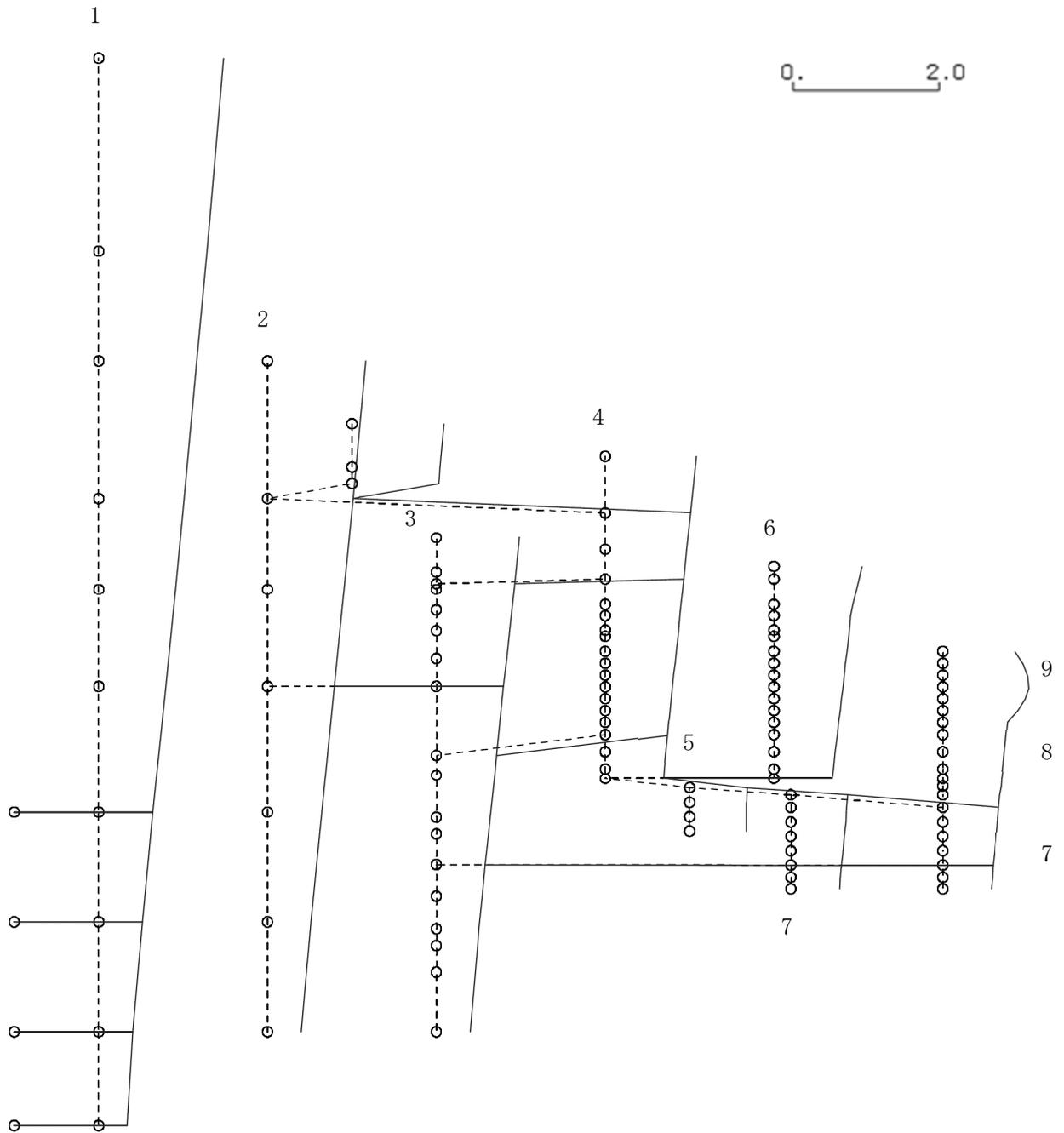


図 4-415 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.547



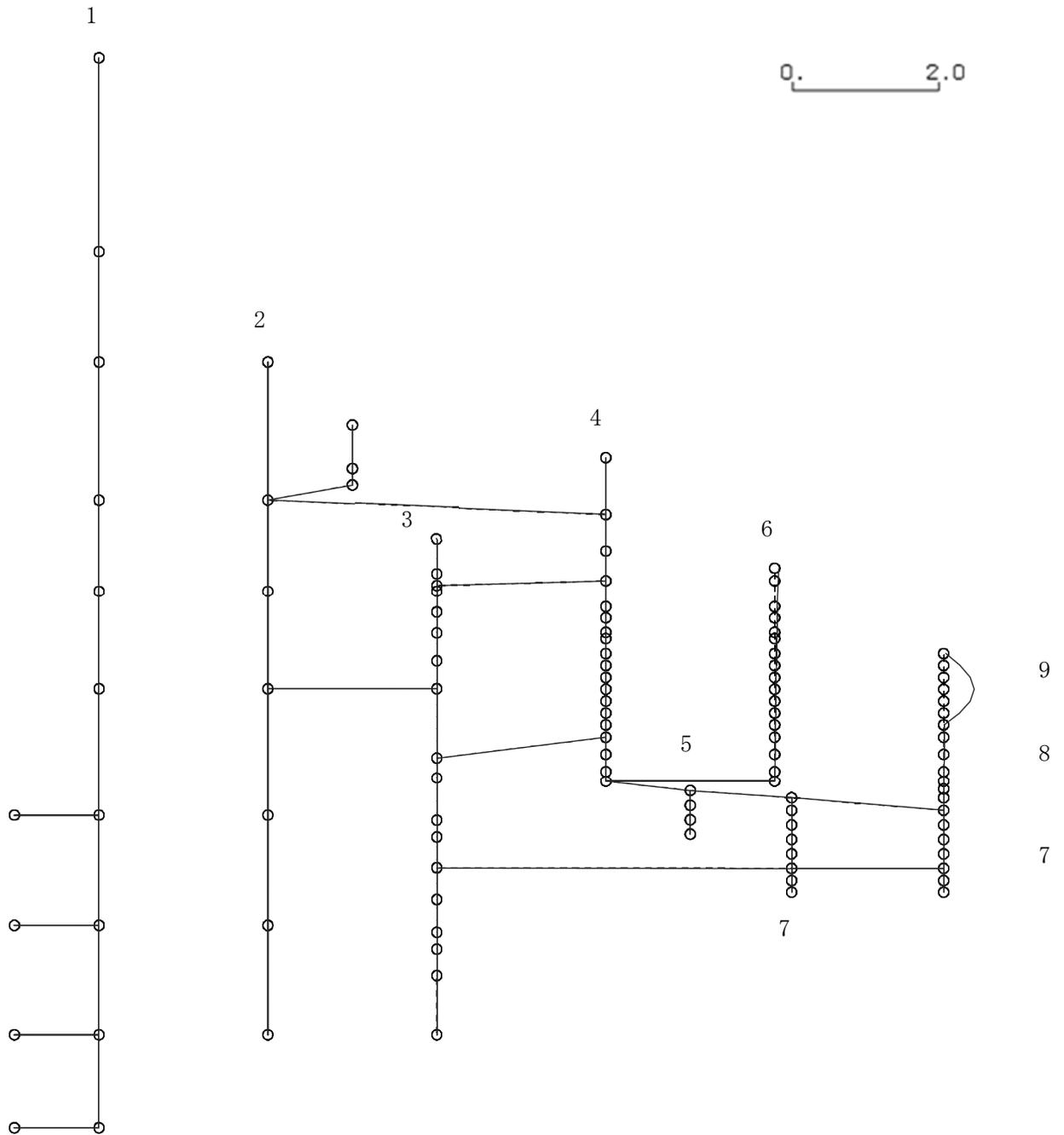
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-416 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.376



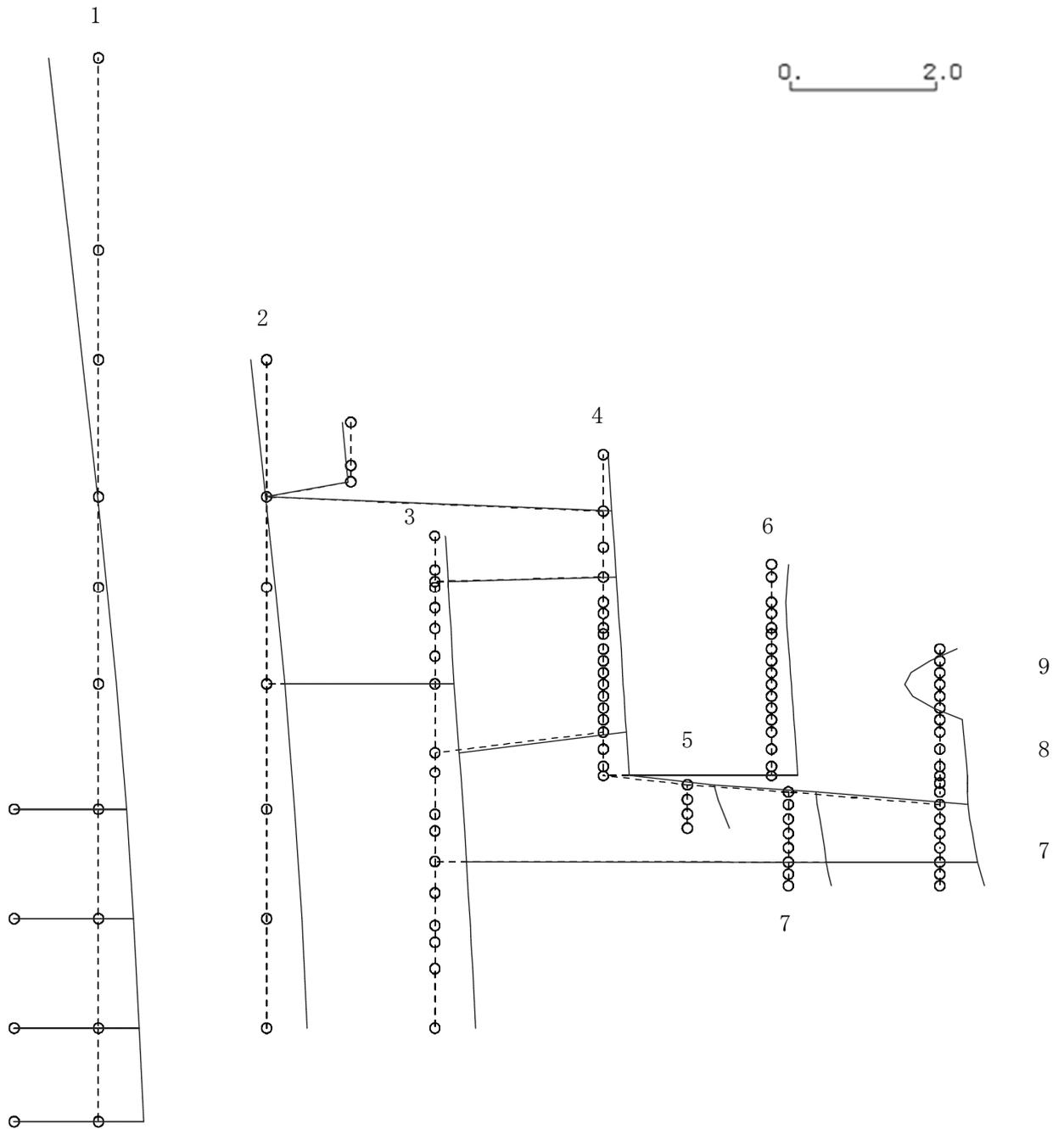
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-417 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.189 刺激係数 ; 0.617



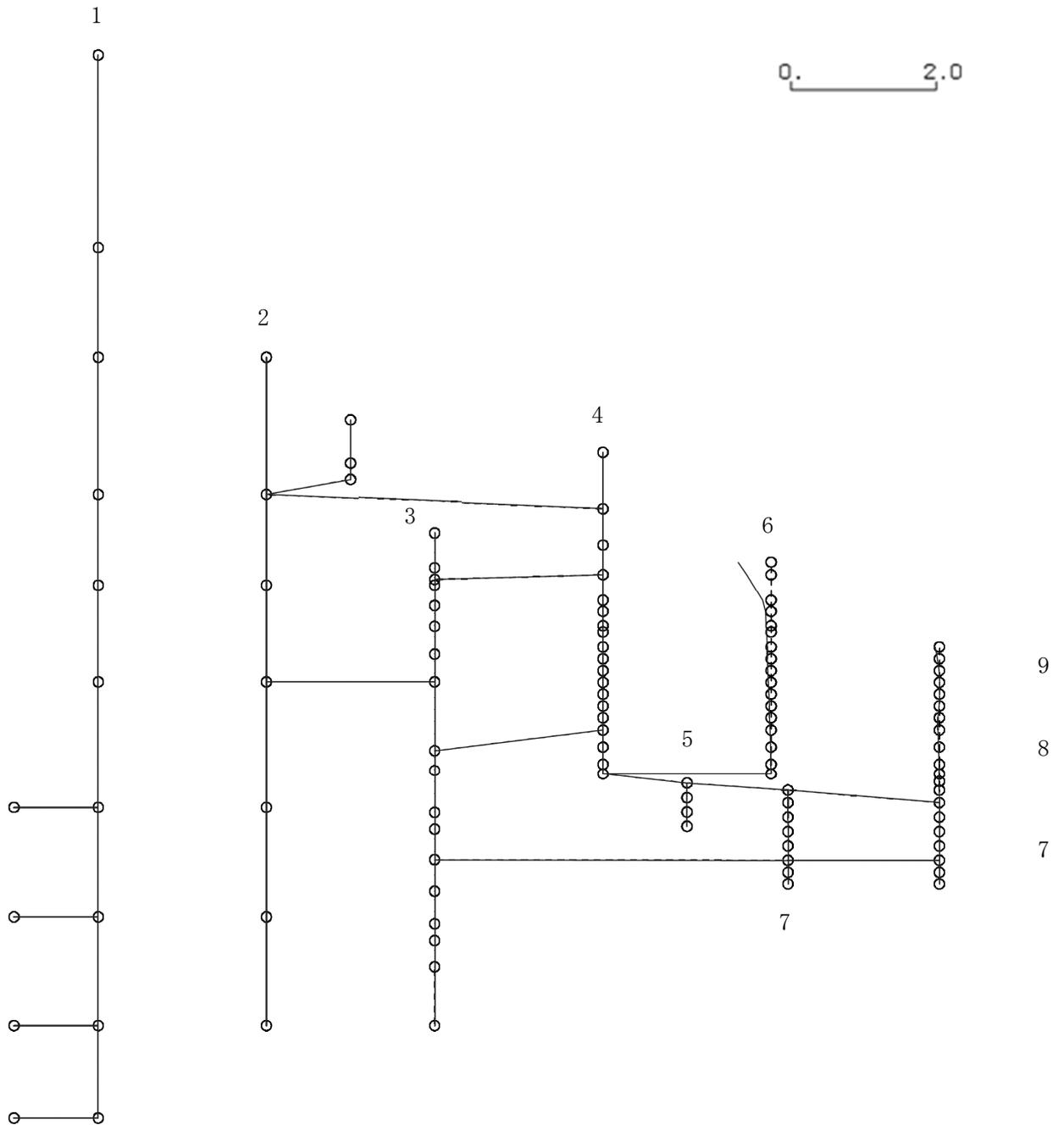
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-418 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.411



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-419 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.246

K6 ① VI-2-3-1 R0

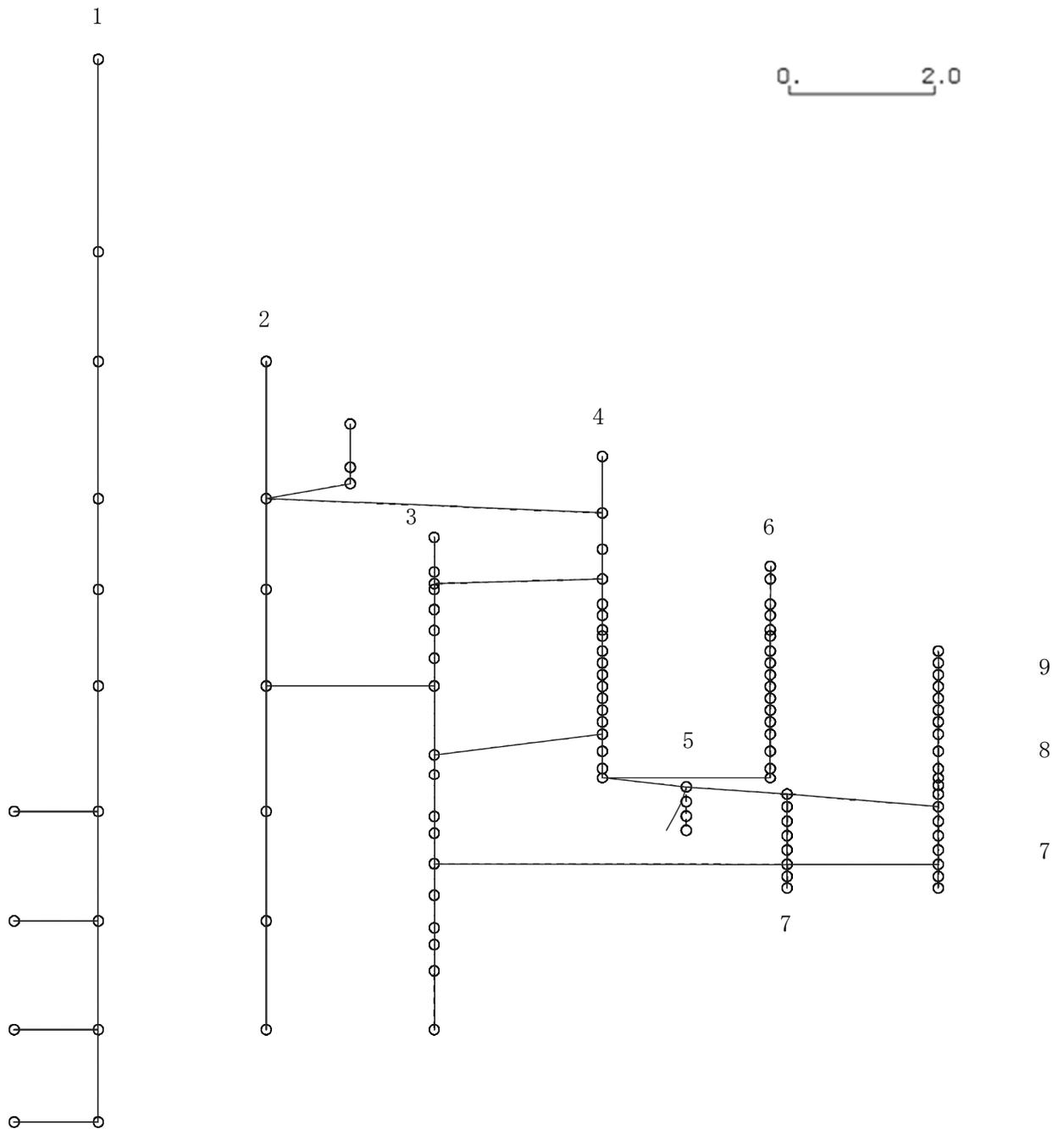
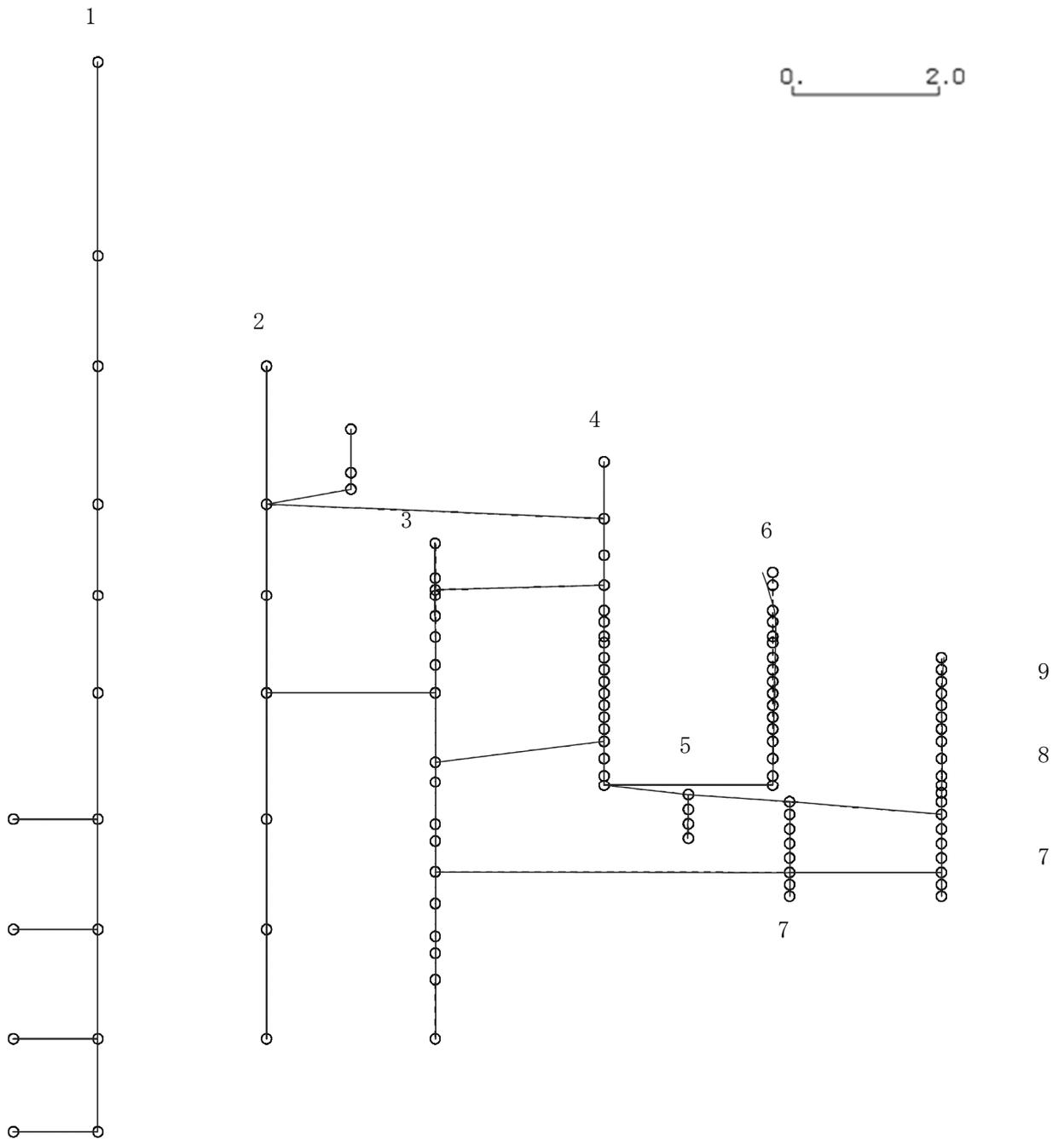


図 4-420 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.122



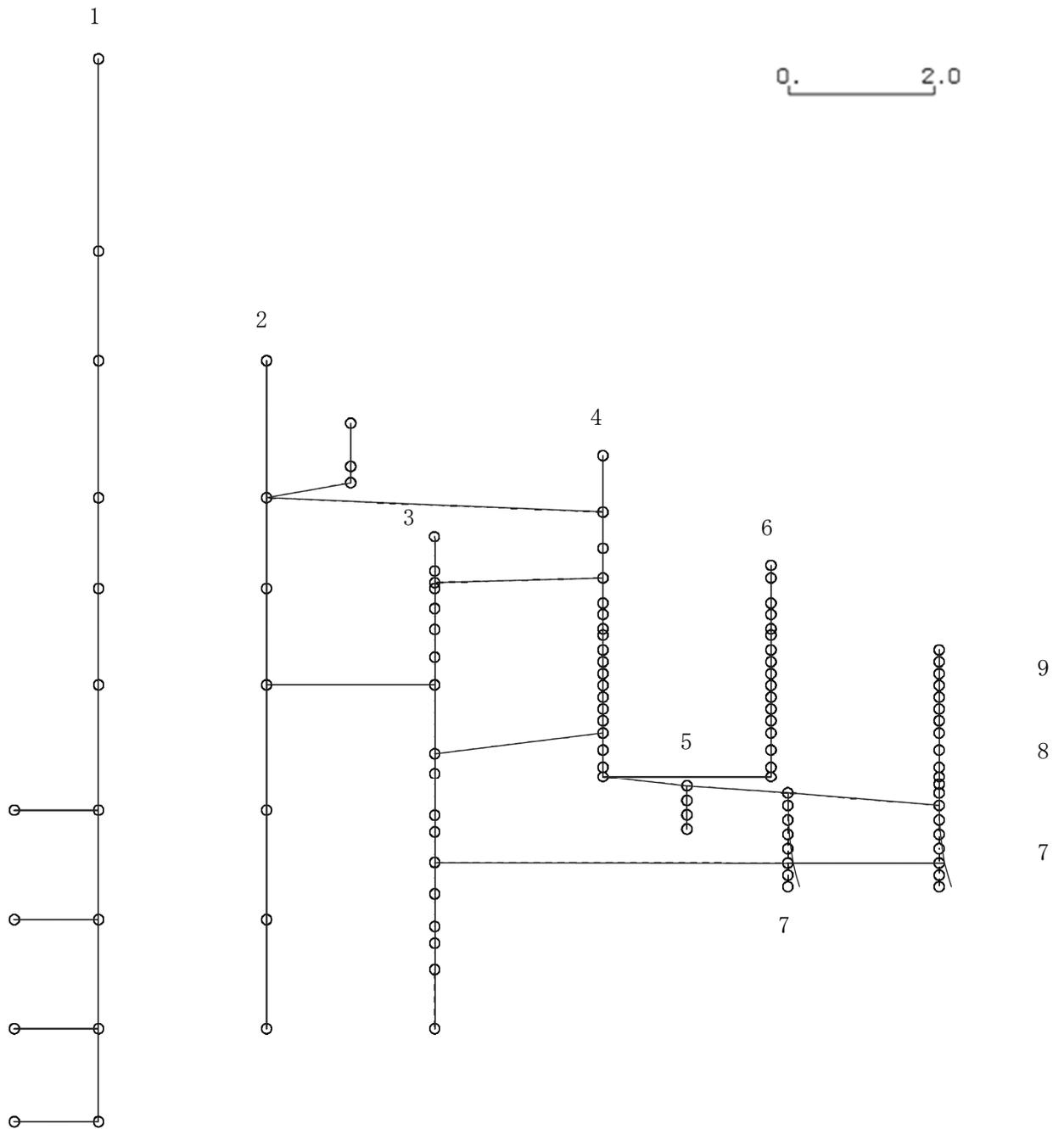
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-421 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.152



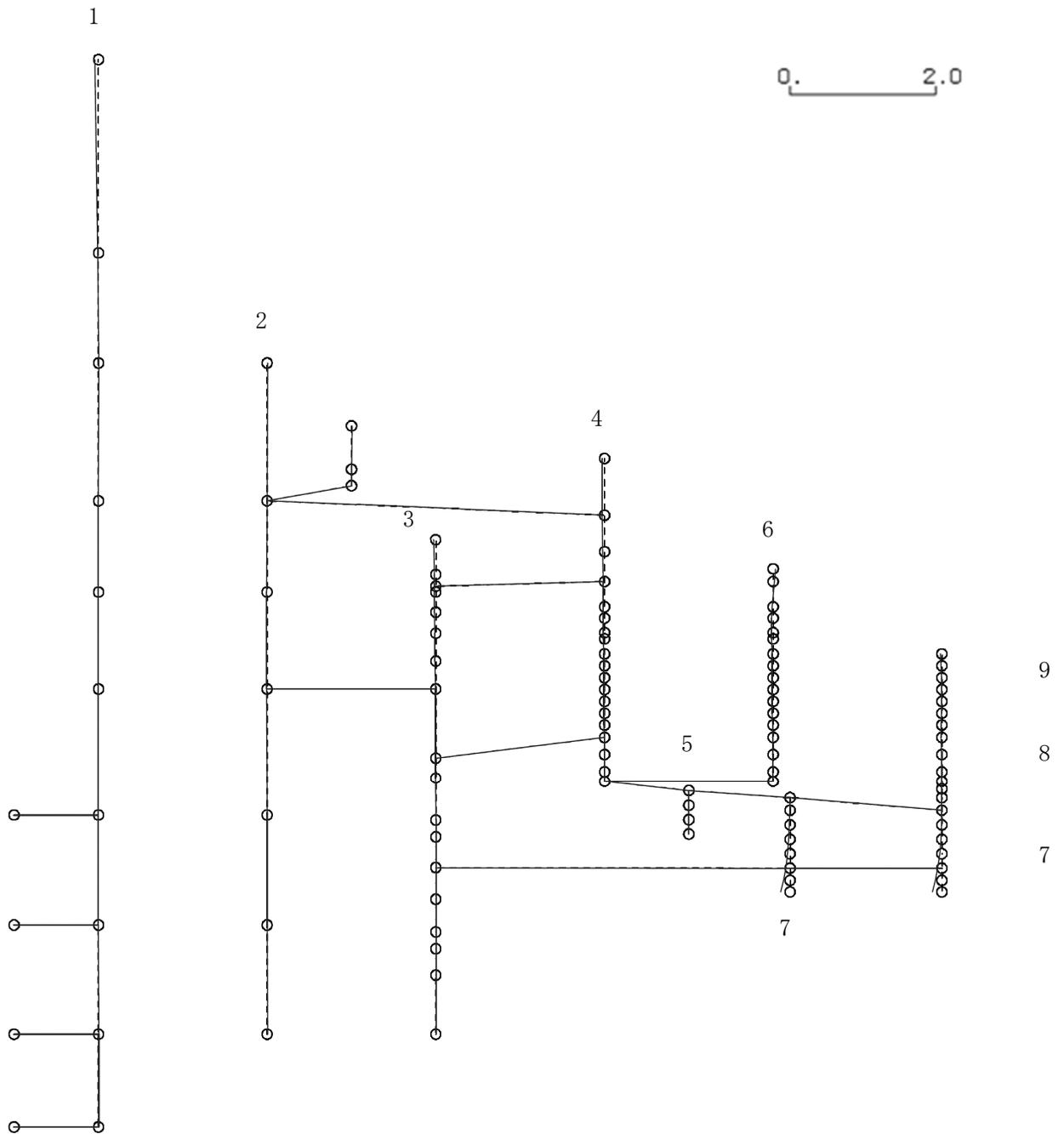
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-422 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.121



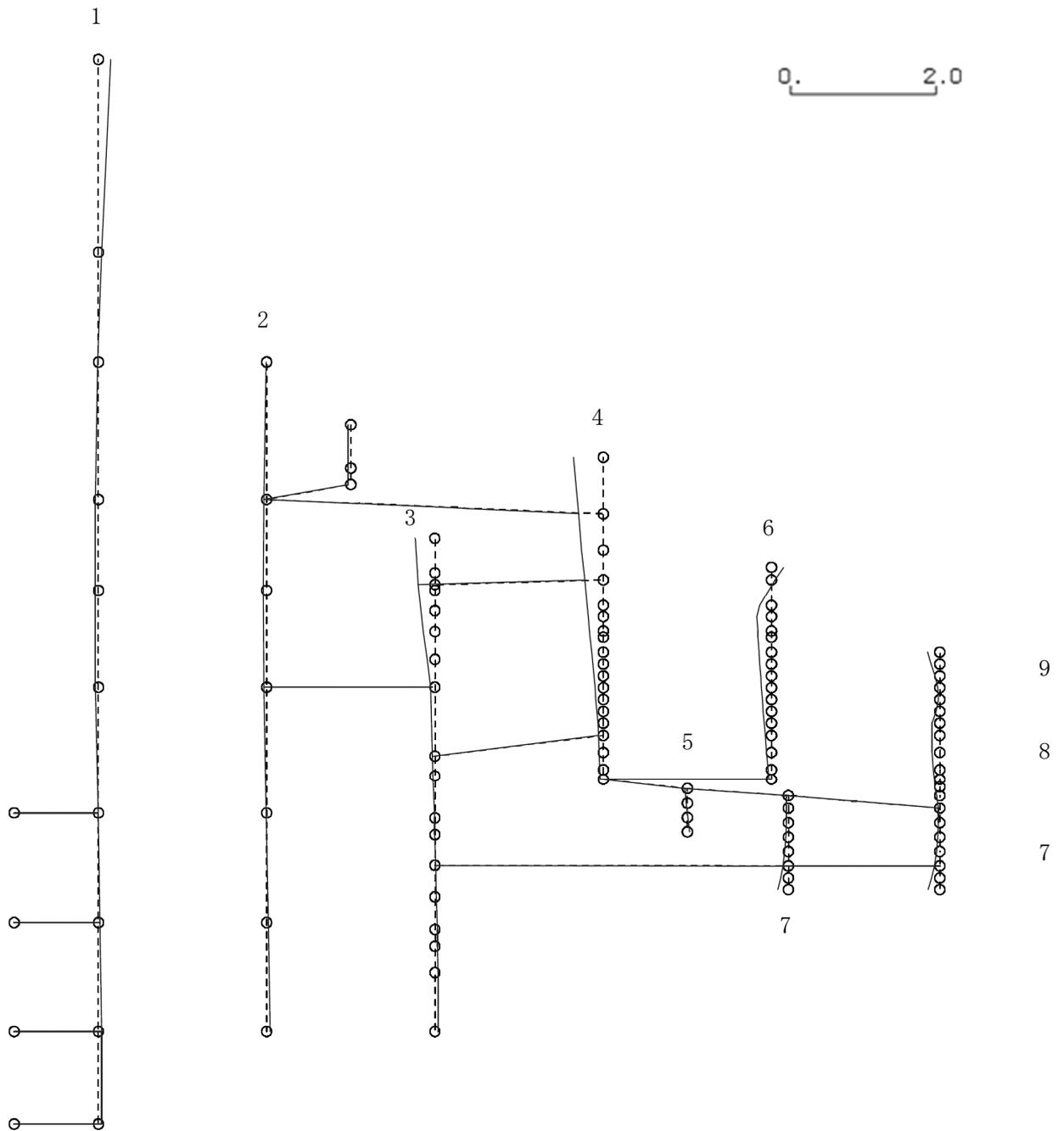
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-423 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.367



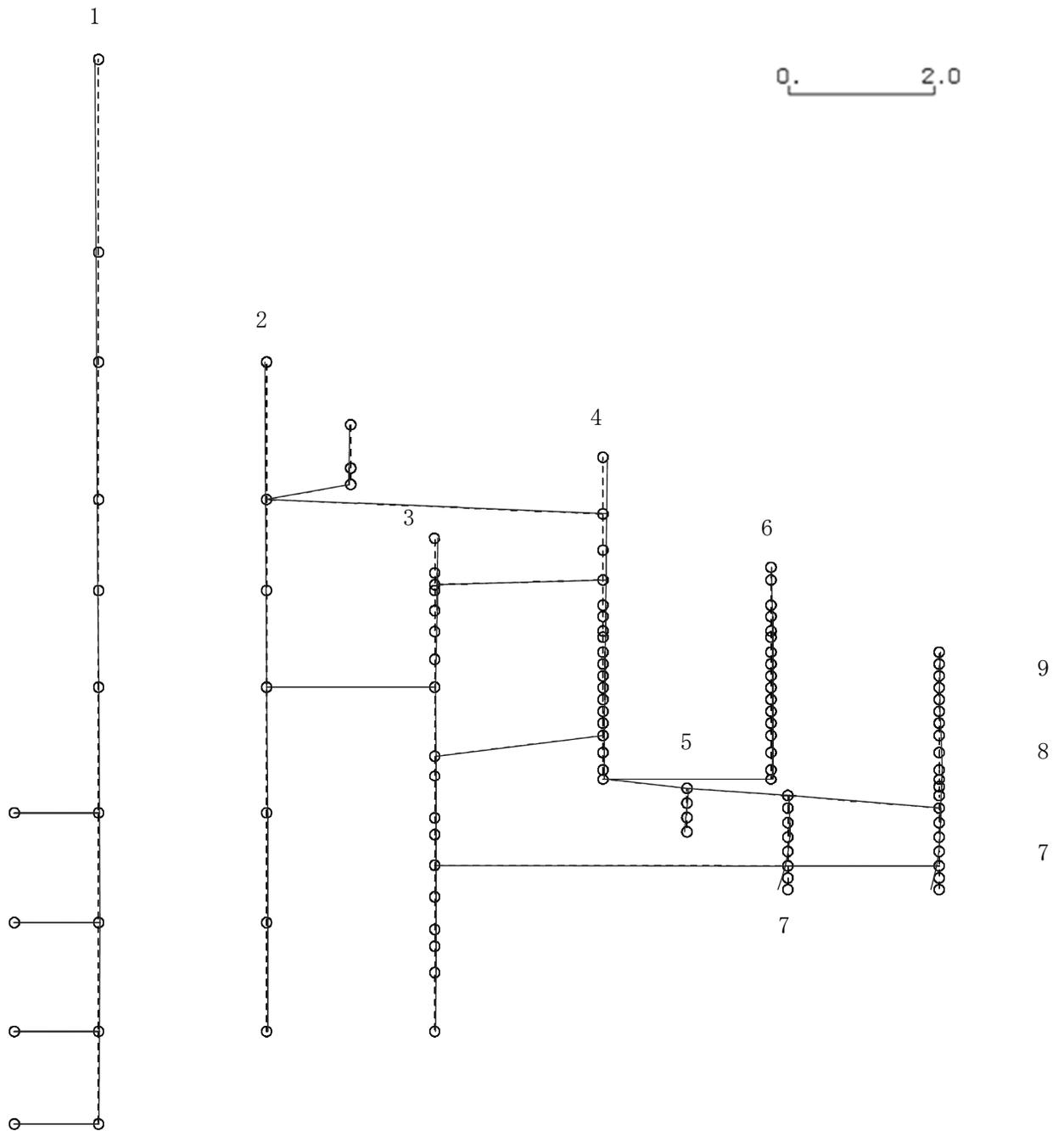
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-424 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.123



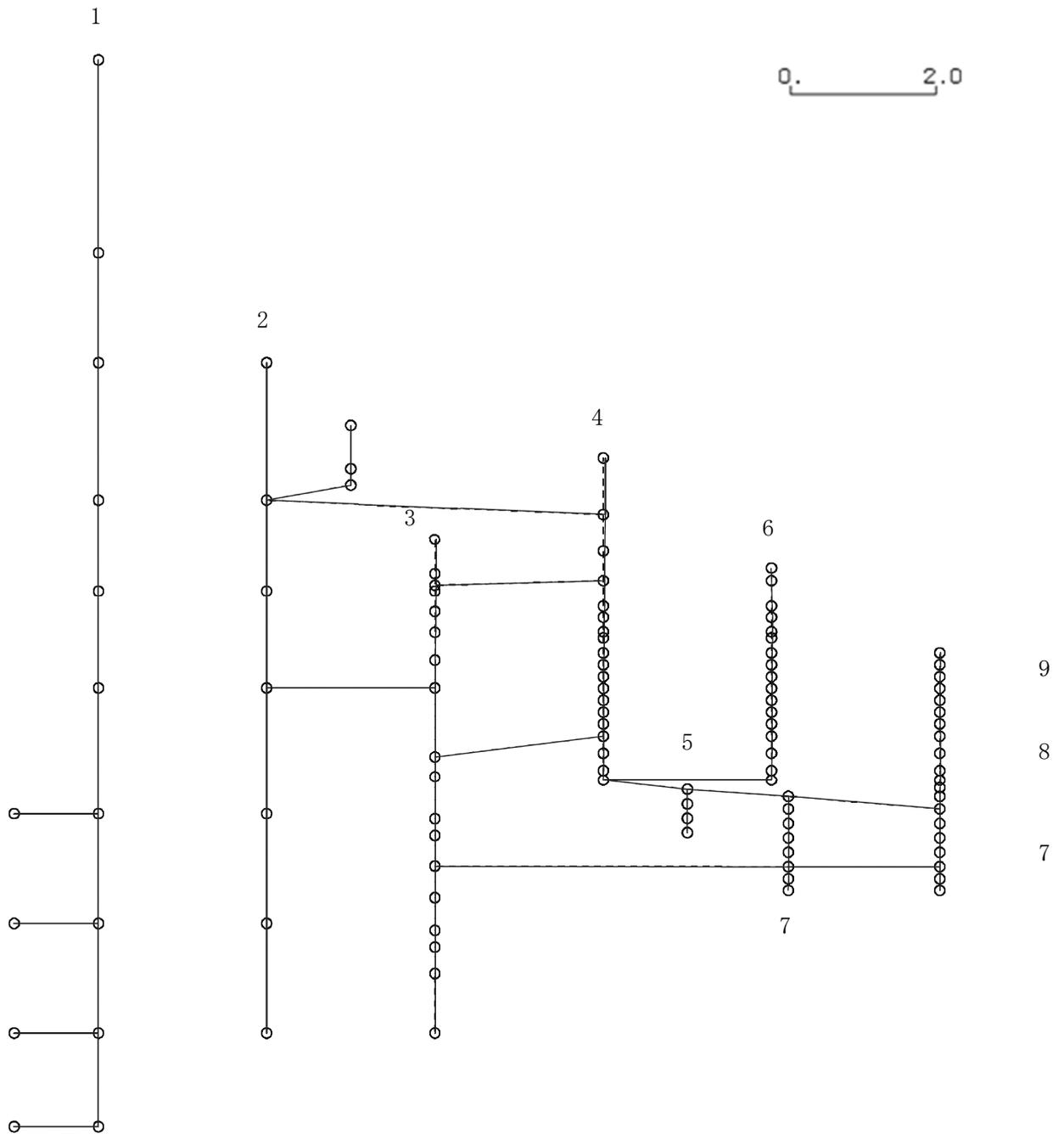
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-425 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.029



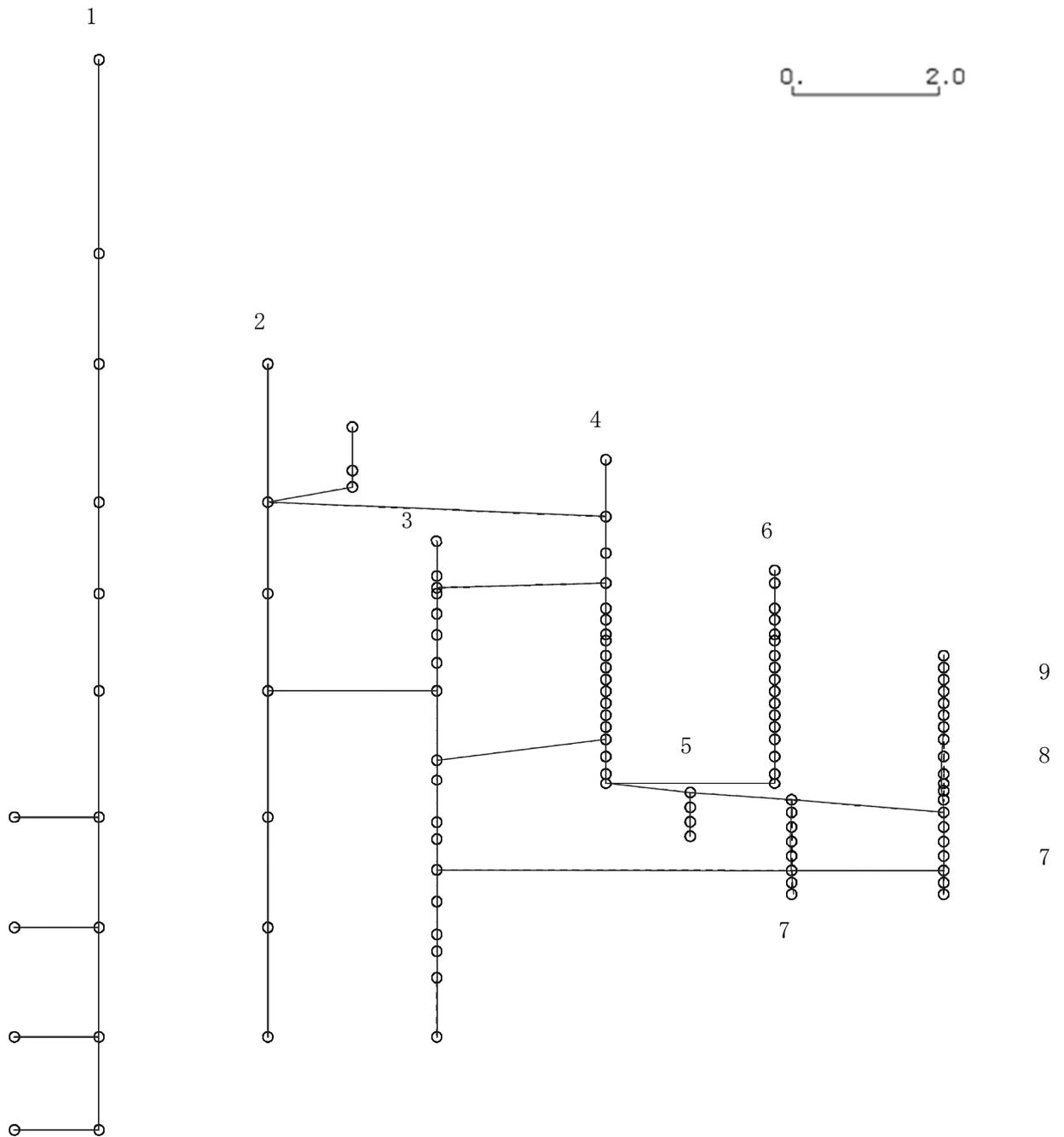
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-426 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.029



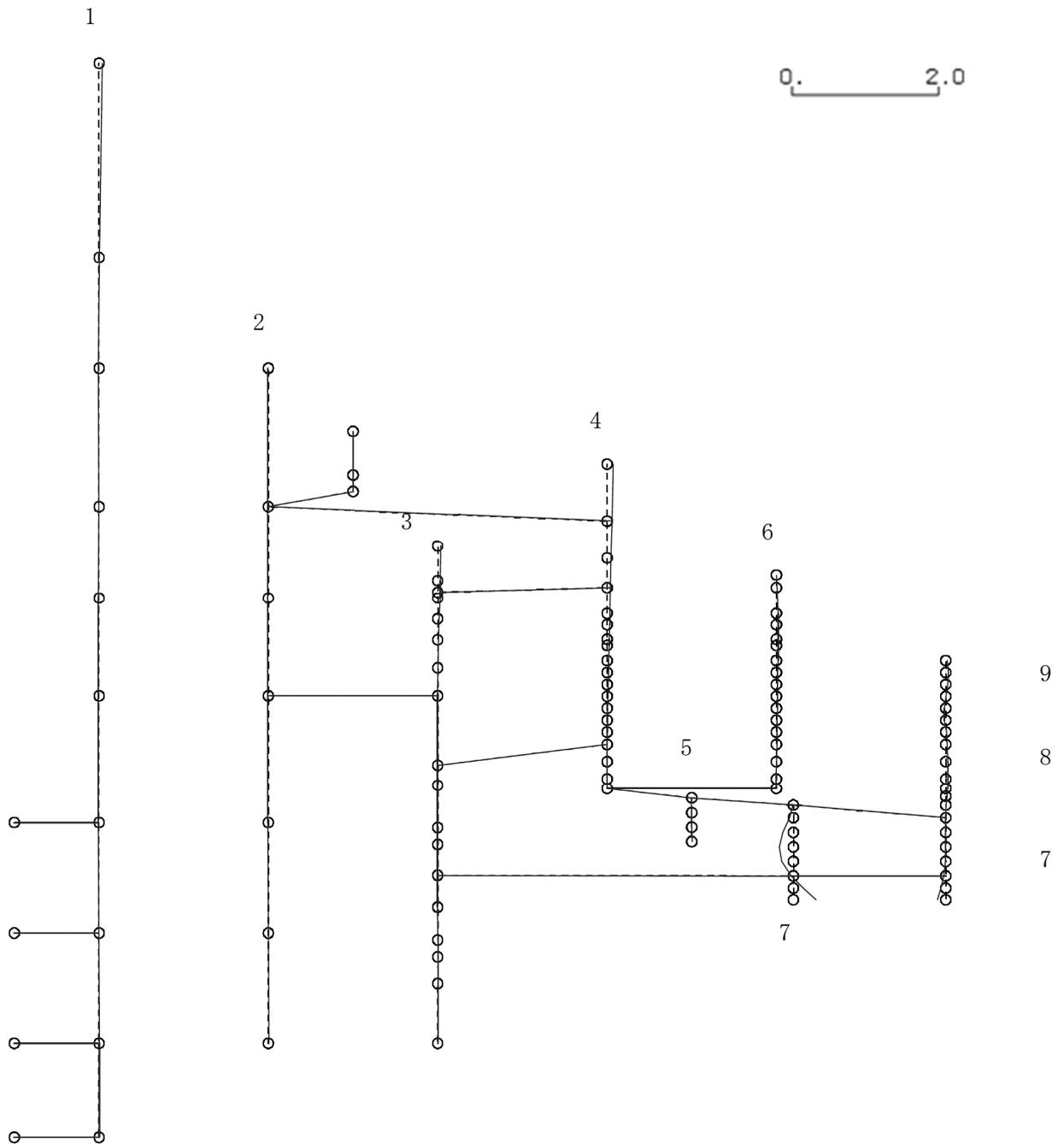
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-427 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.278



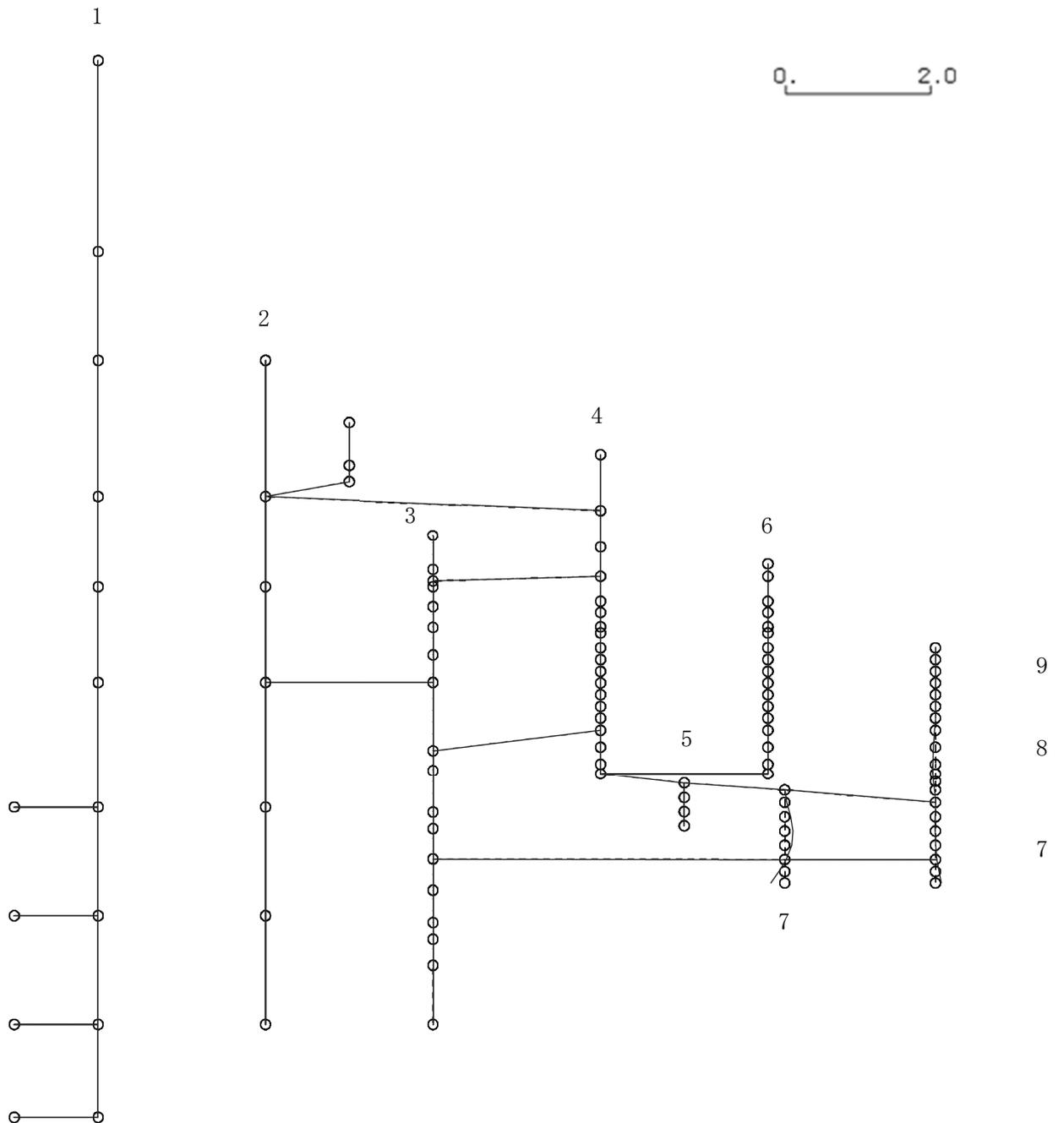
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-428 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.173



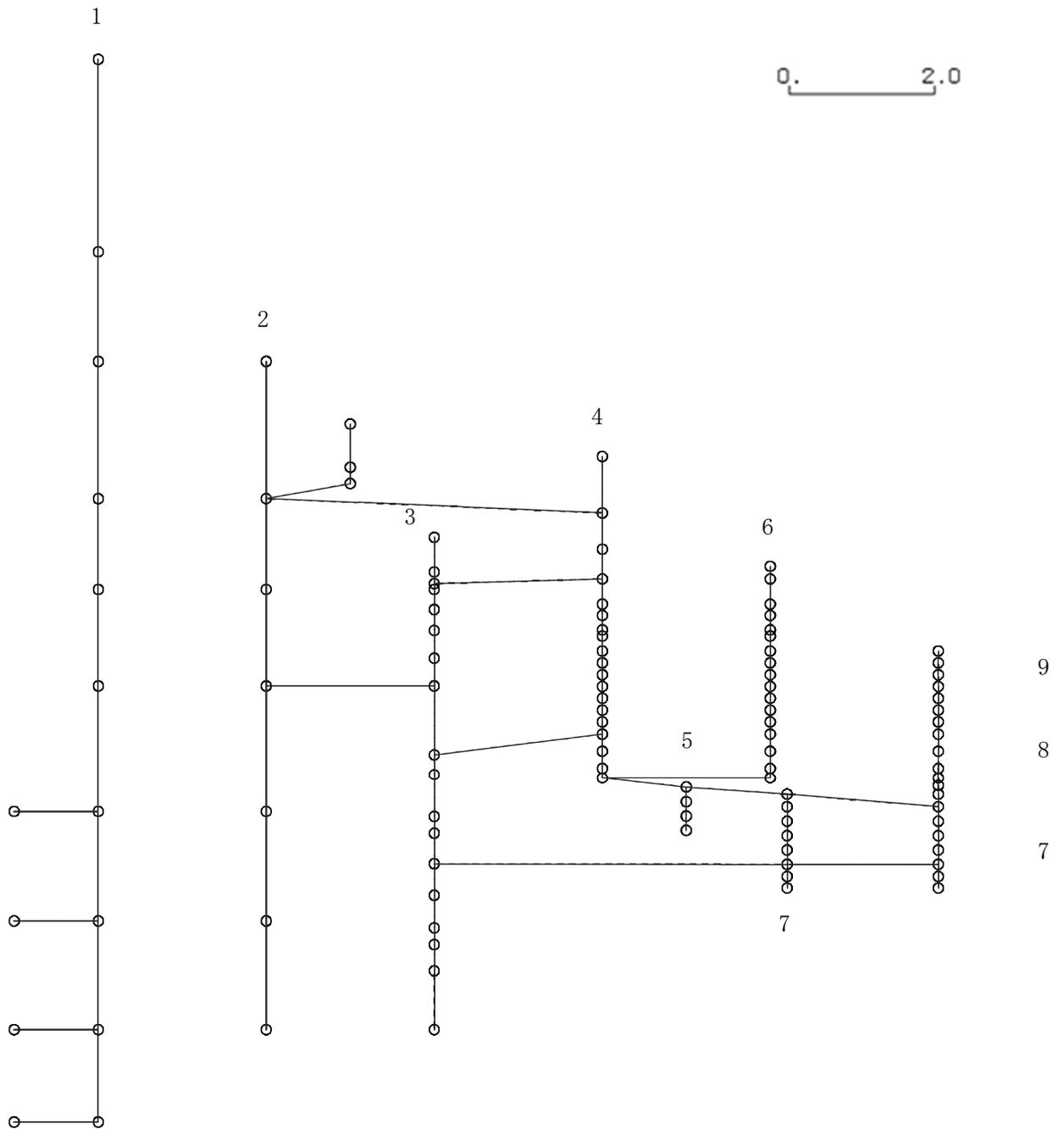
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-429 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.009



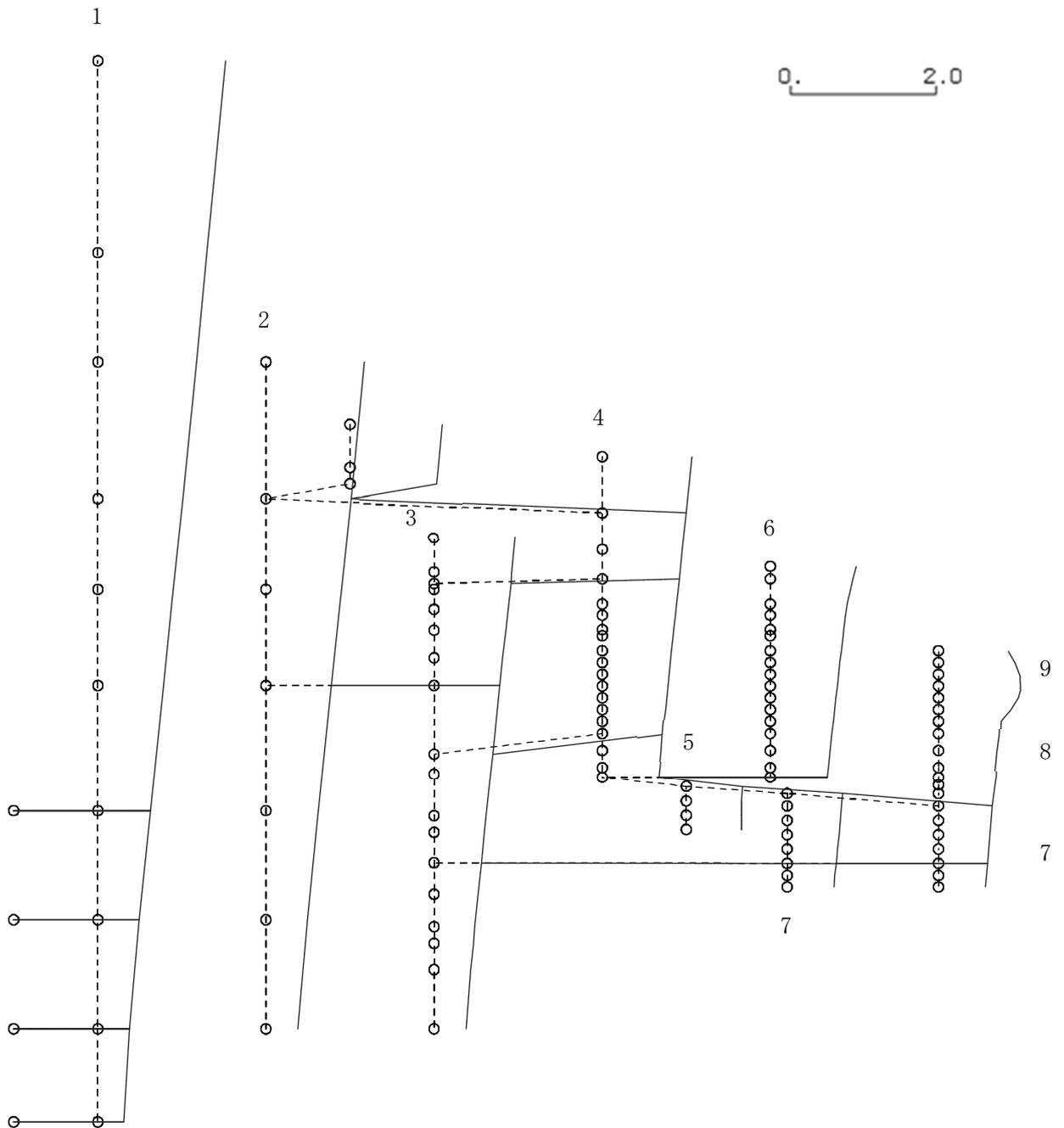
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-430 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.433 刺激係数 ; 1.586



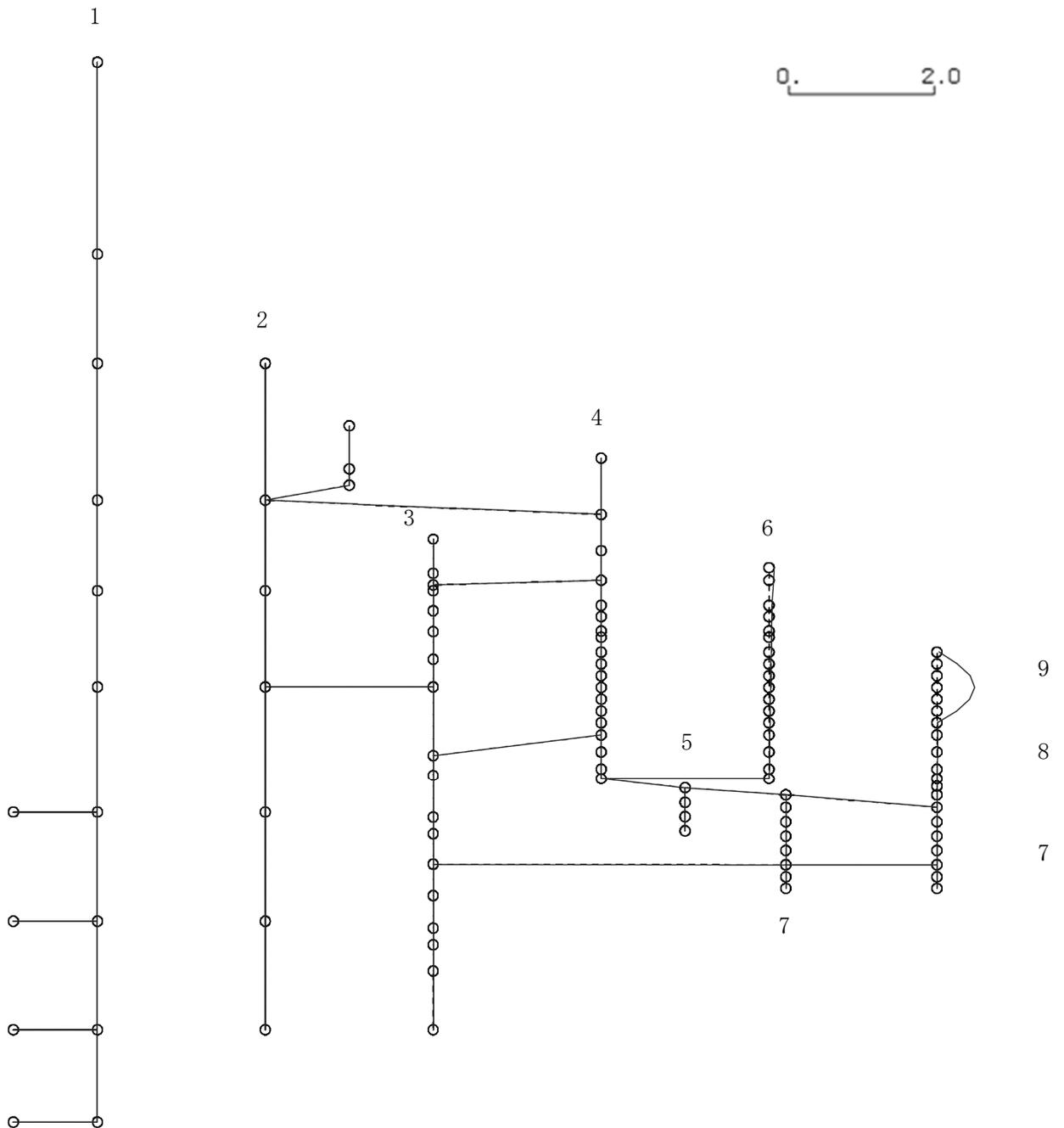
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-431 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.471



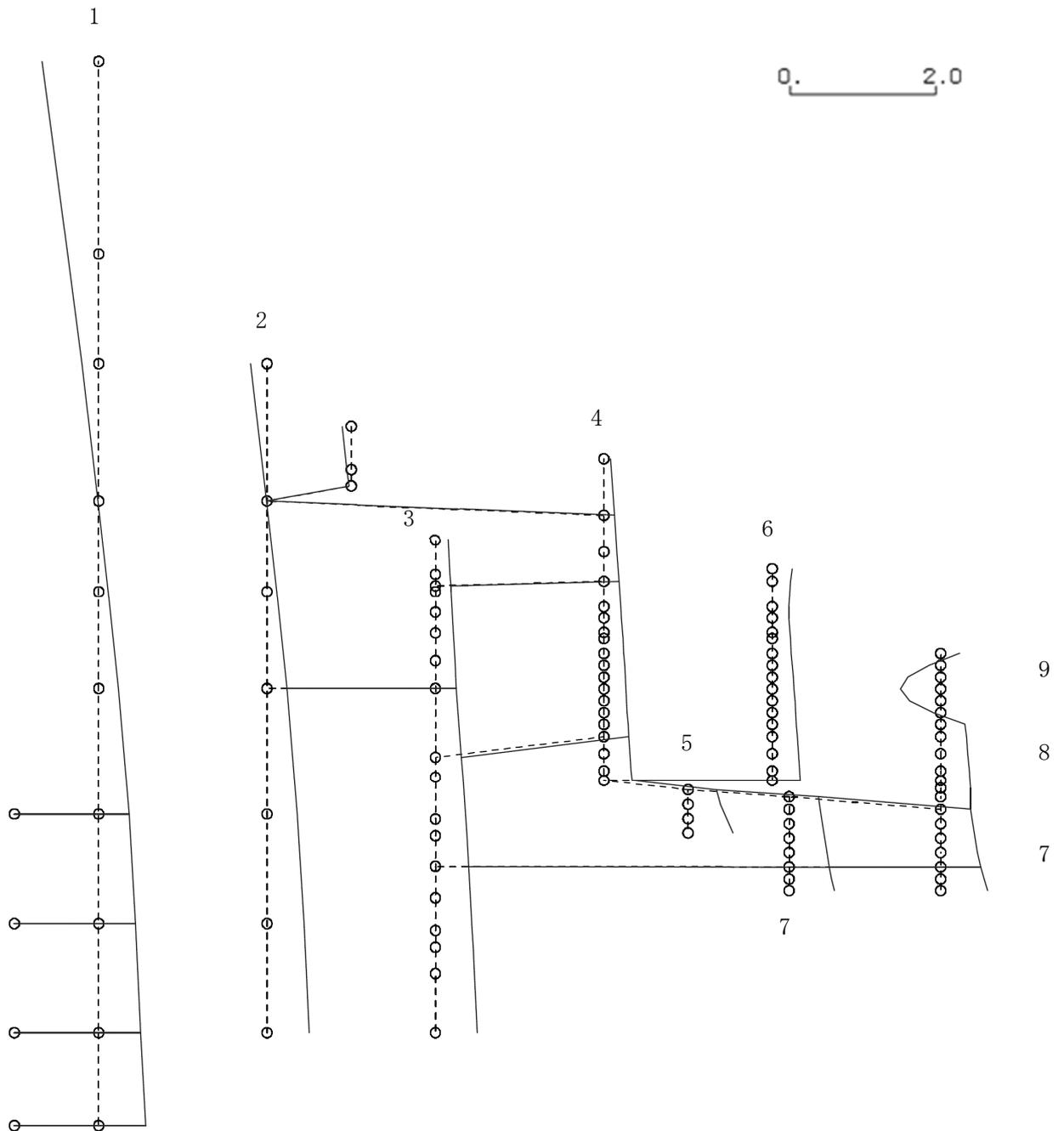
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-432 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.190 刺激係数 ; 0.699



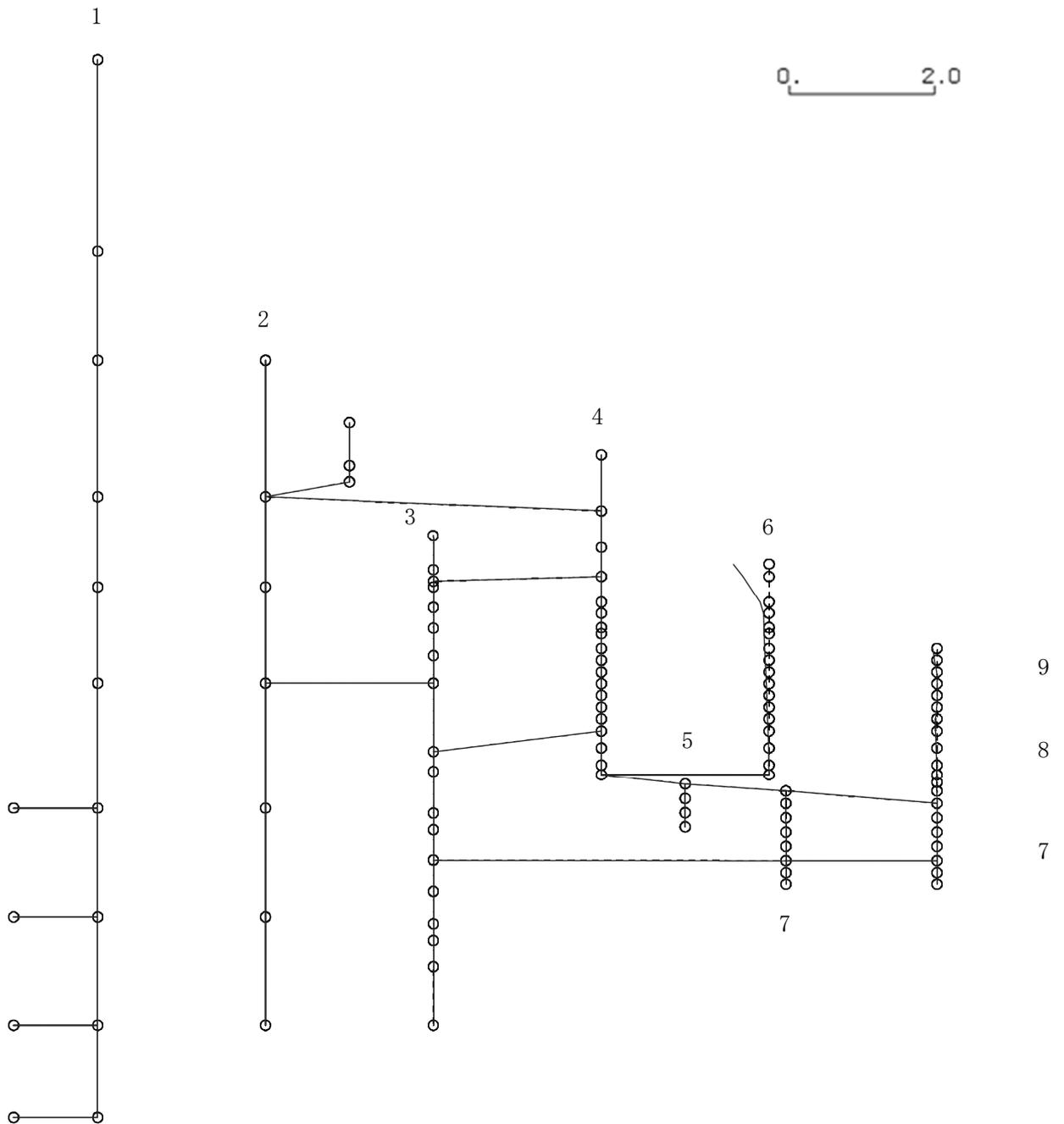
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-433 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.443



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-434 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.274

K6 ① VI-2-3-1 R0

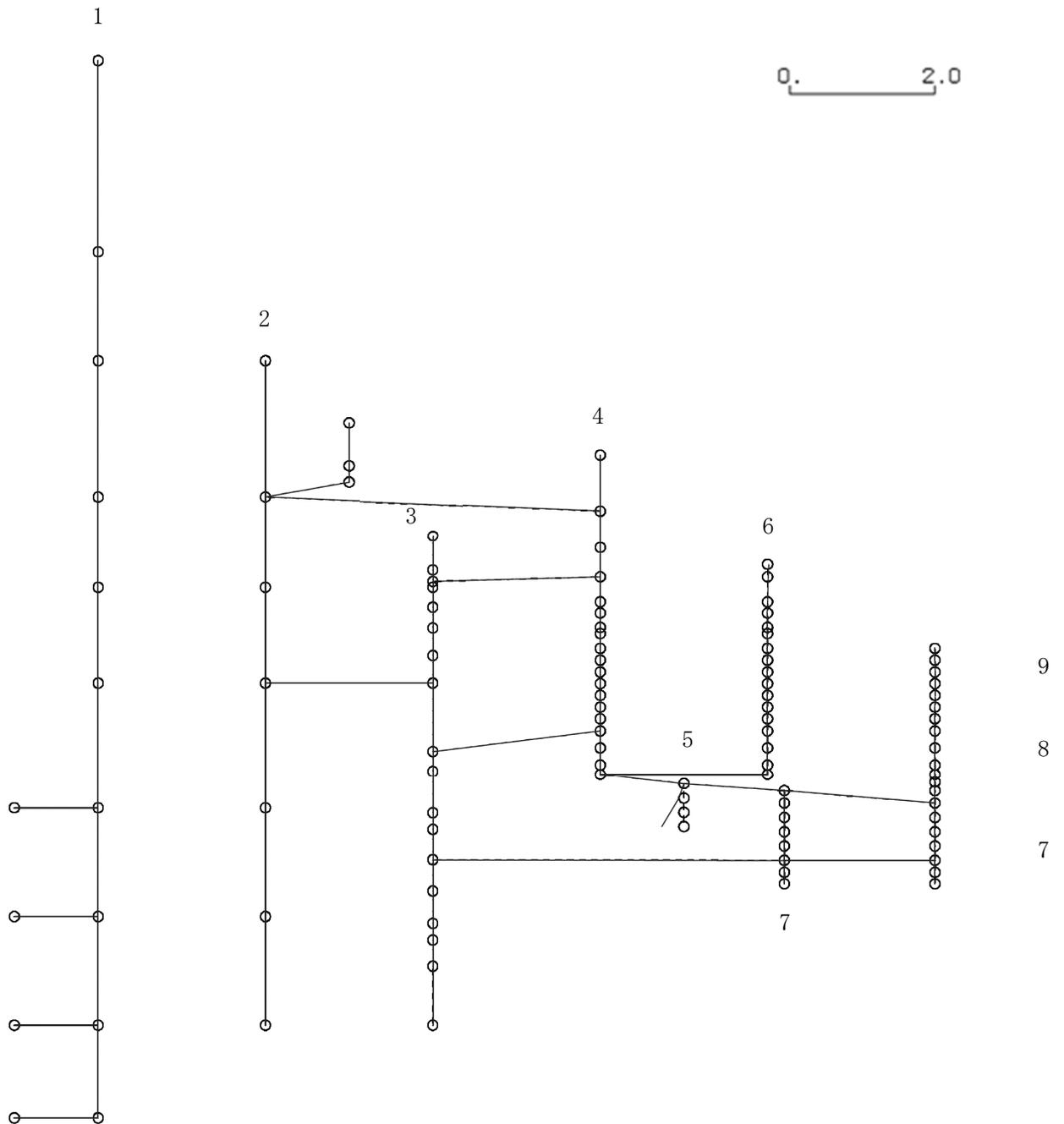
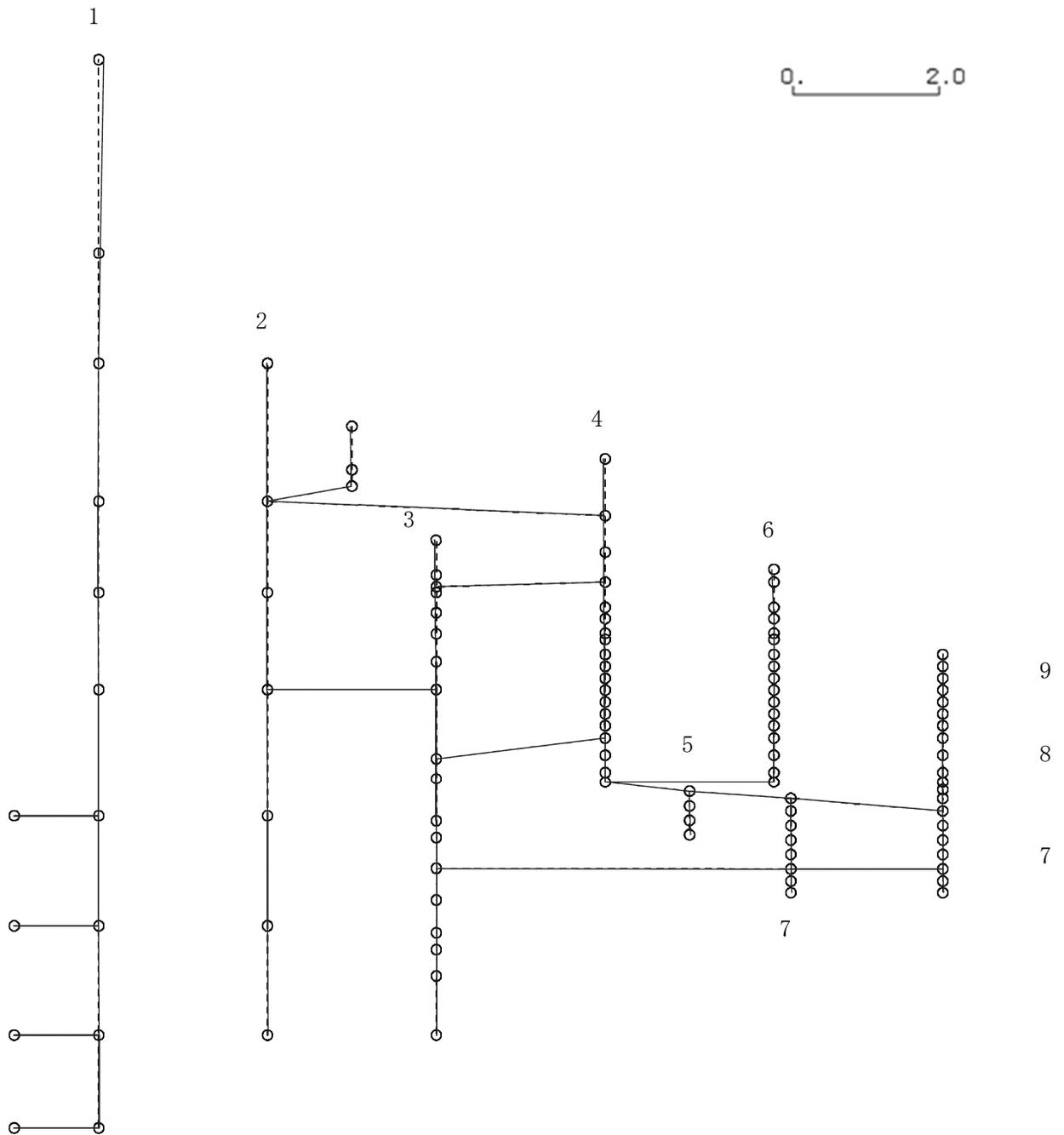


図 4-435 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.062



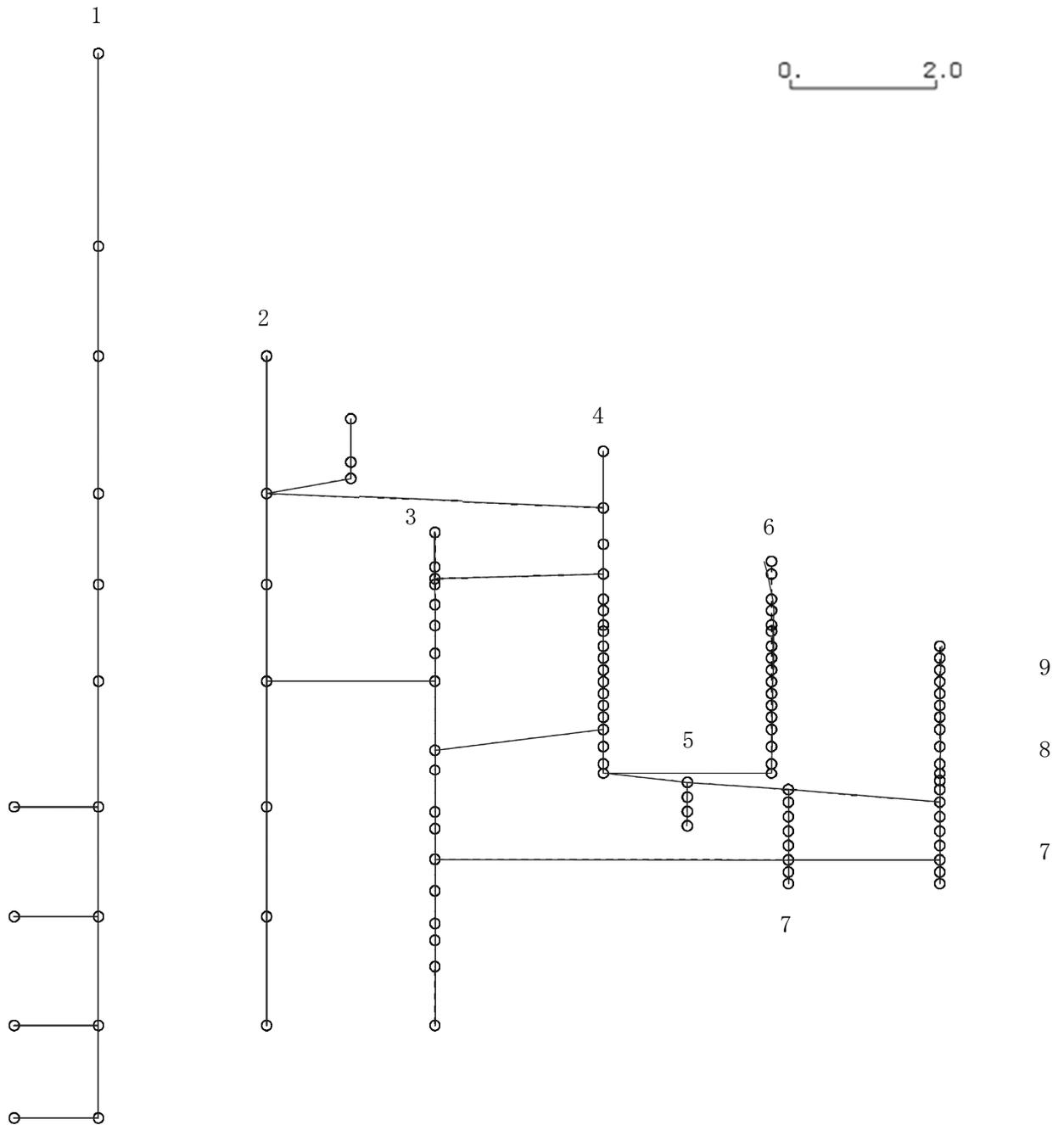
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-436 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.089



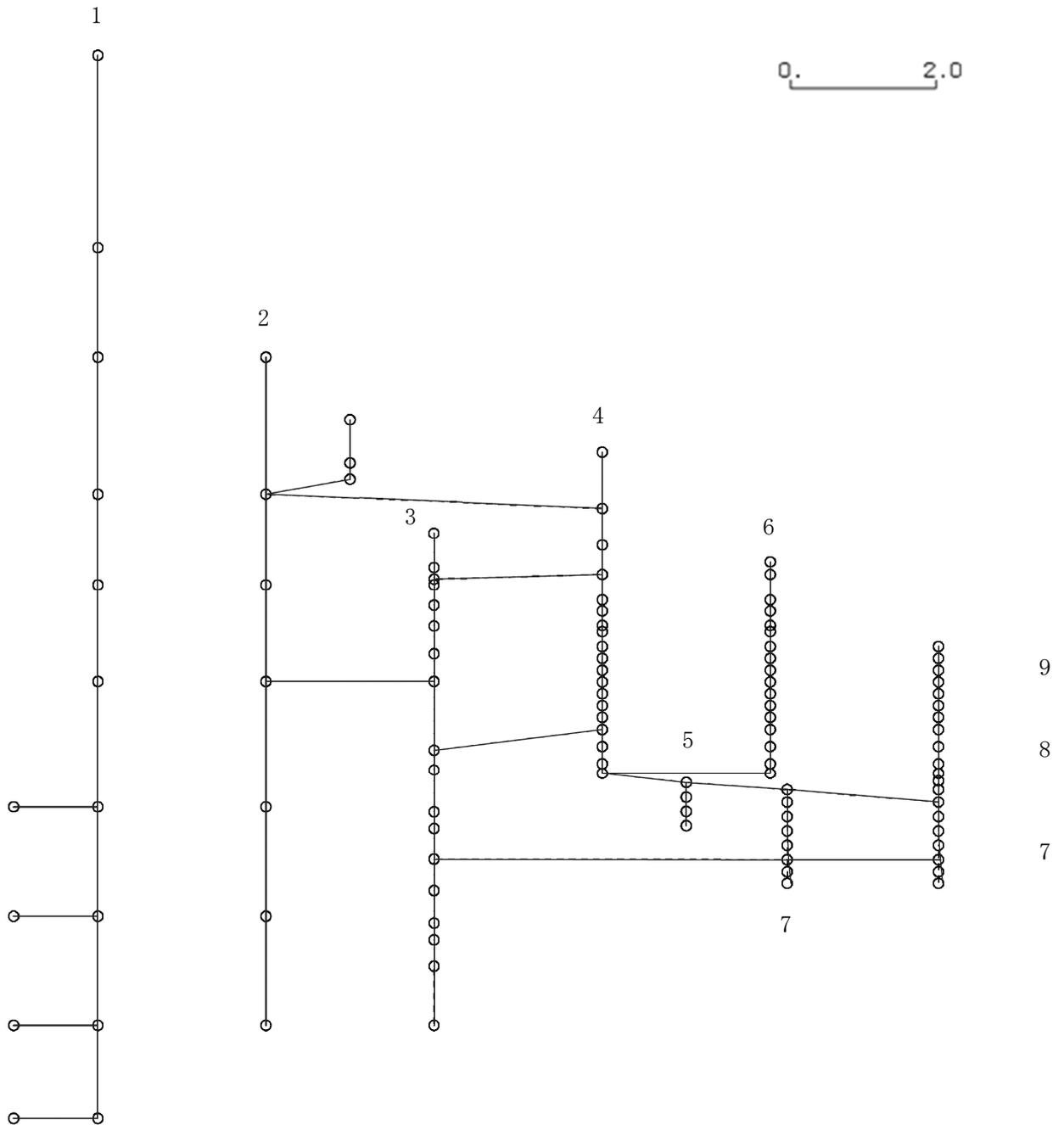
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-437 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.049



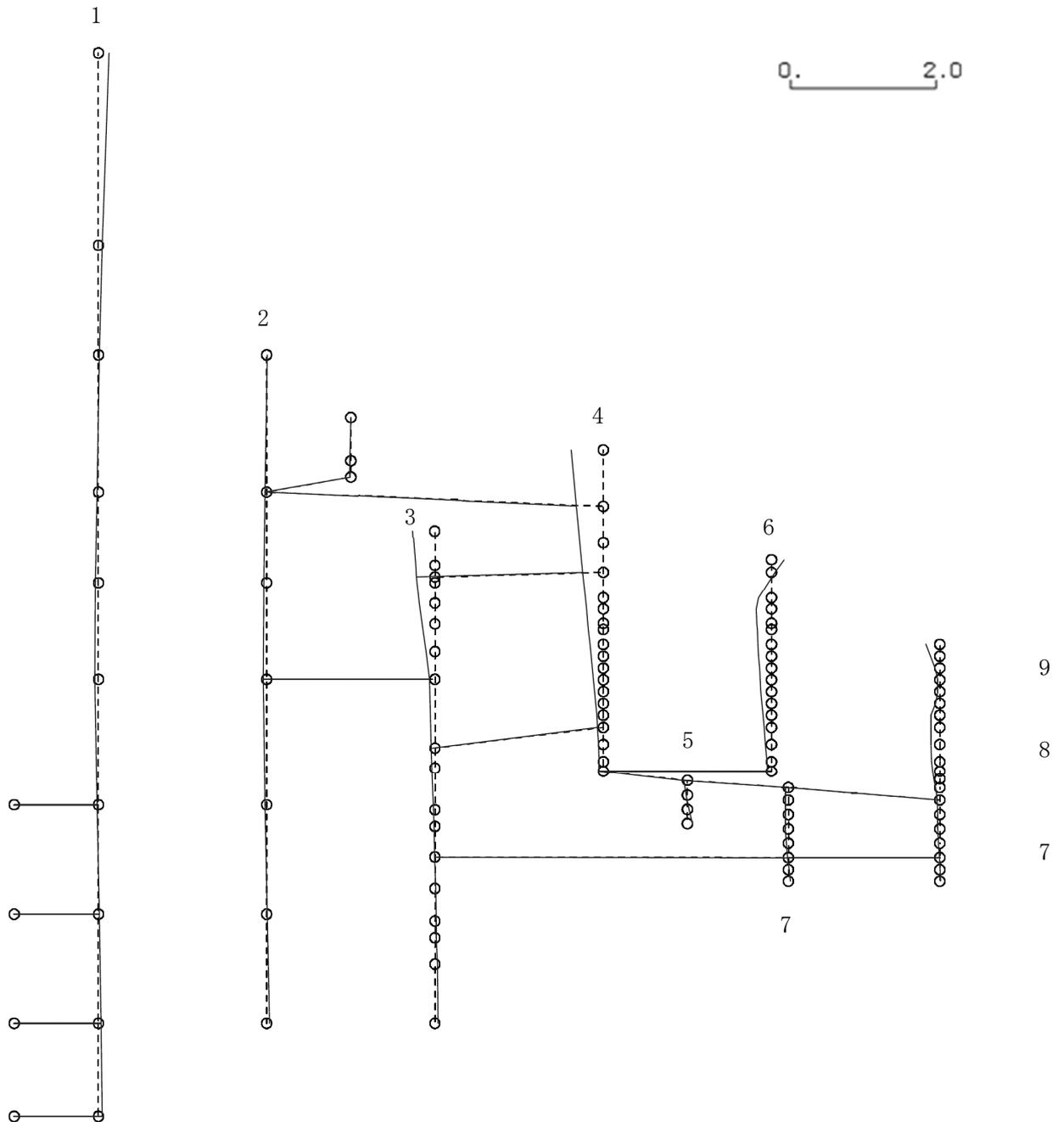
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-438 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; 0.399



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-439 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.294

K6 ① VI-2-3-1 R0

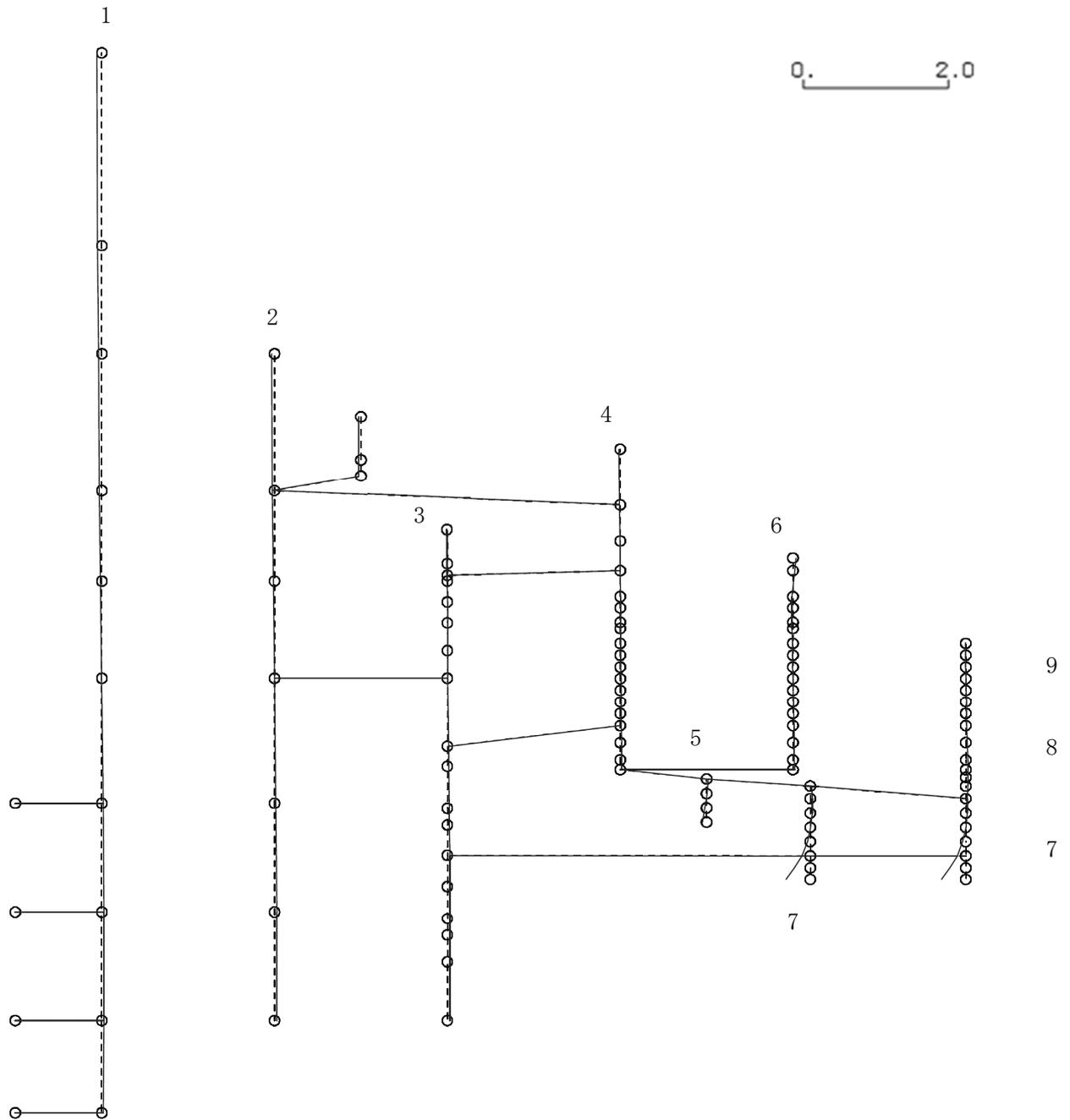
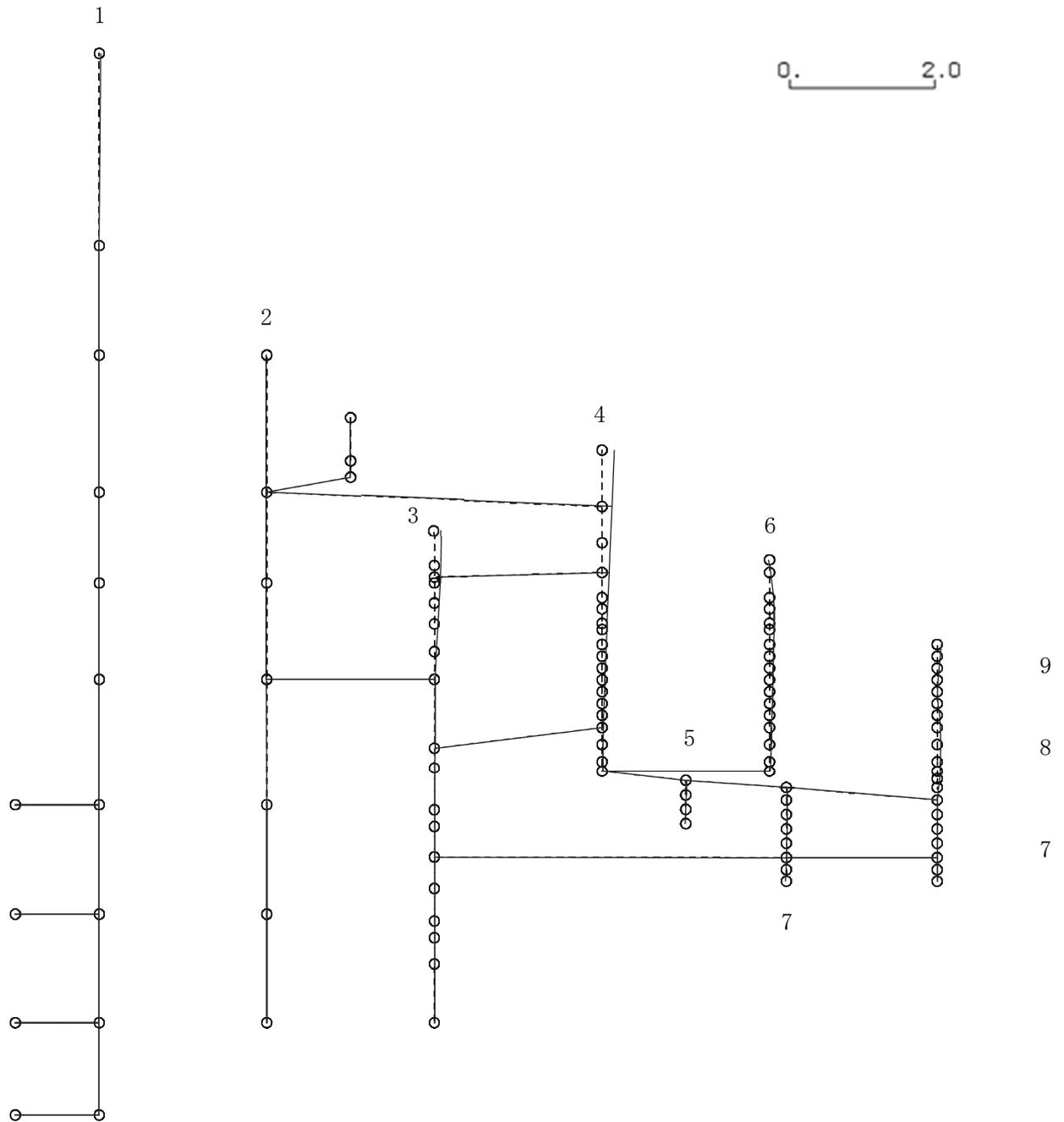


図 4-440 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.150



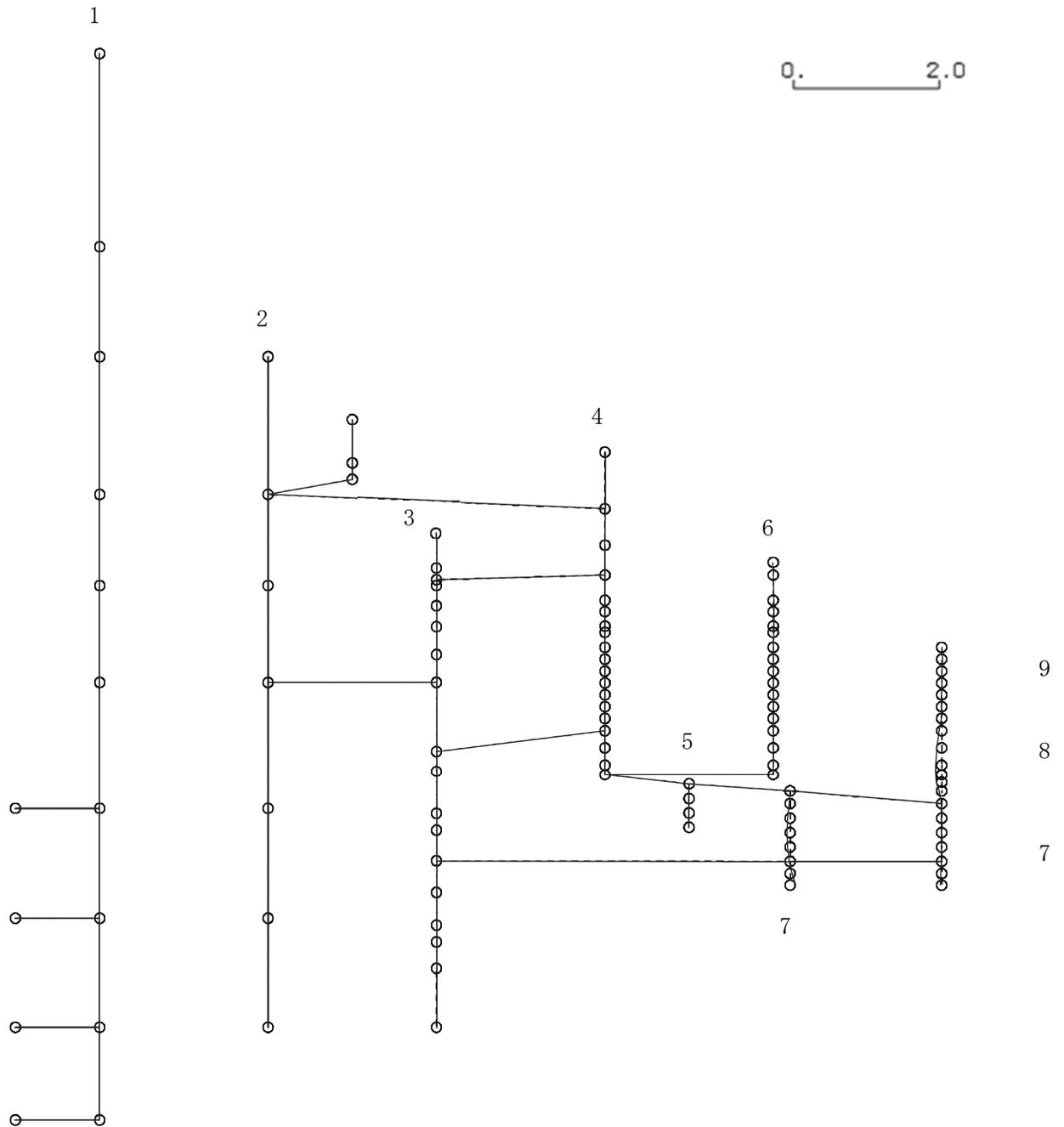
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-441 第11次刺激関数モード (NS方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.075



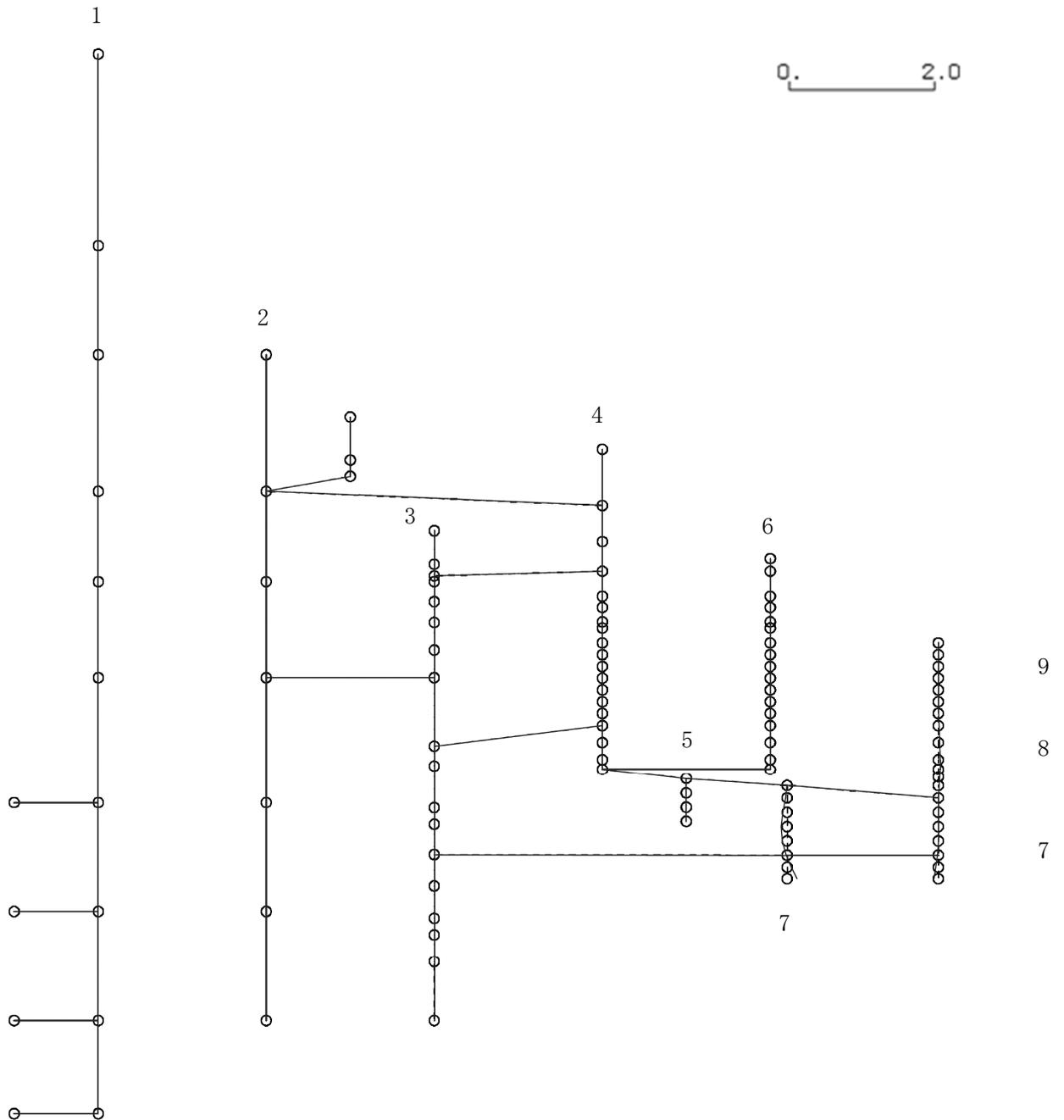
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-442 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.120



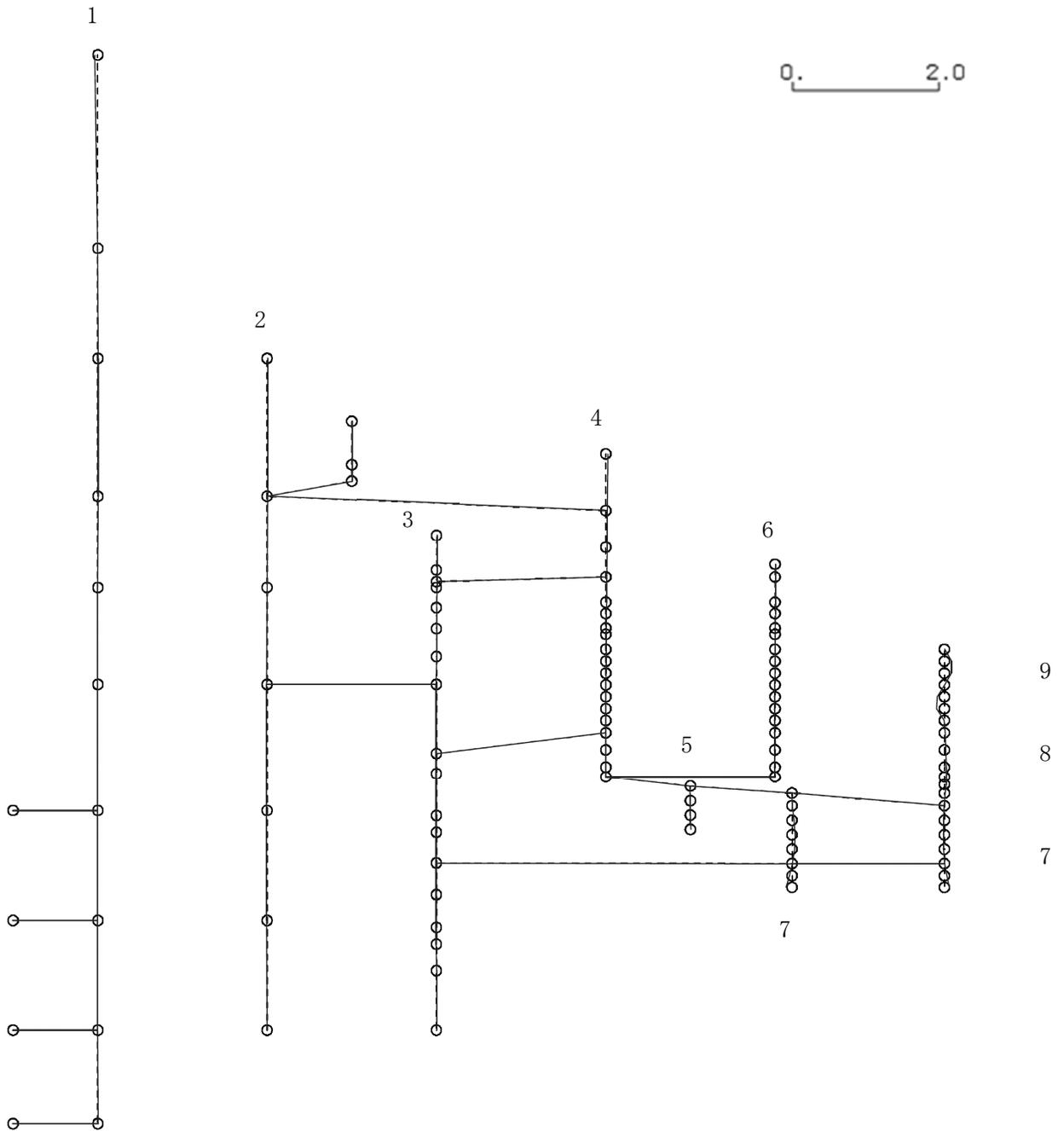
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-443 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.148



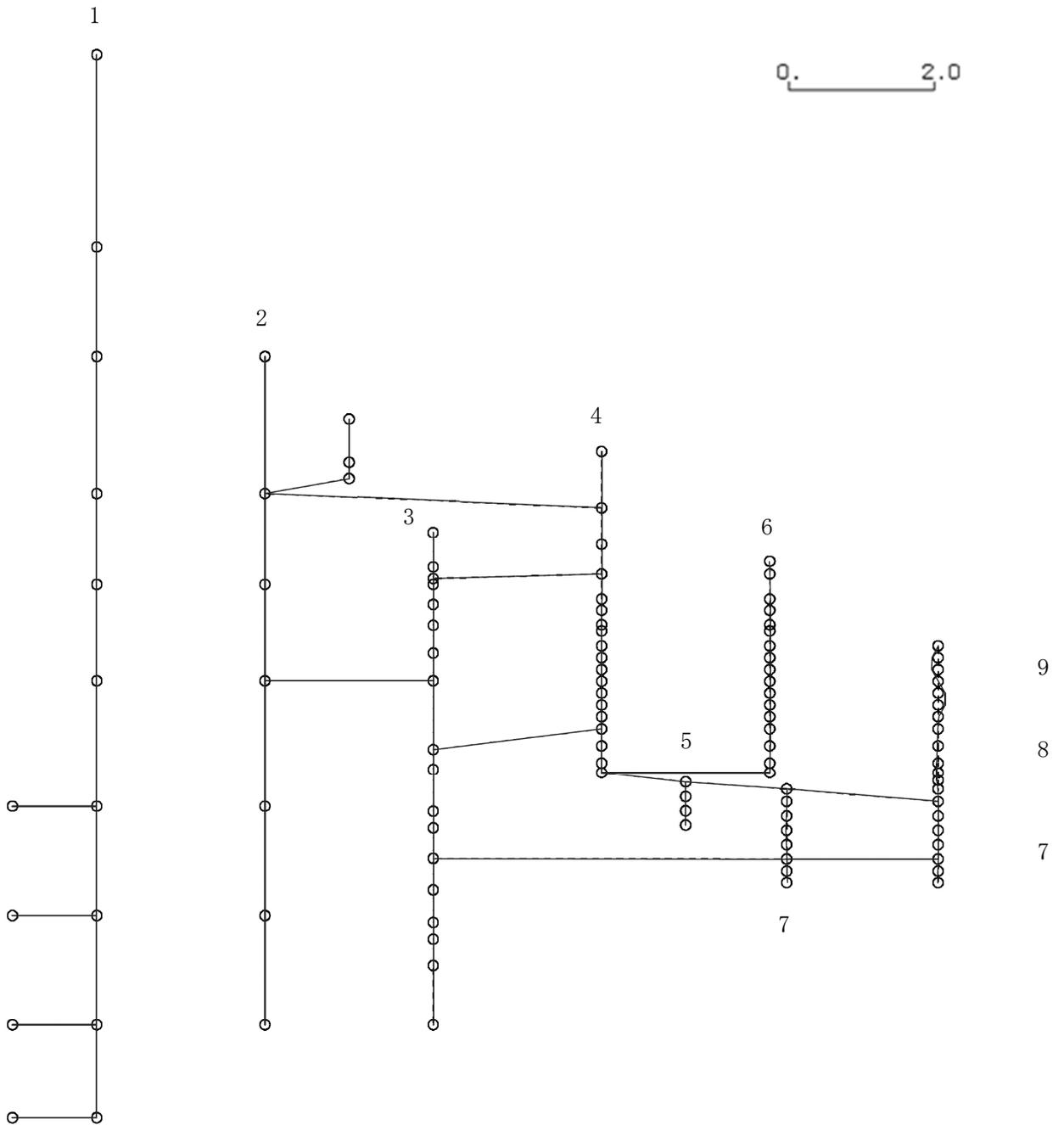
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-444 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.136



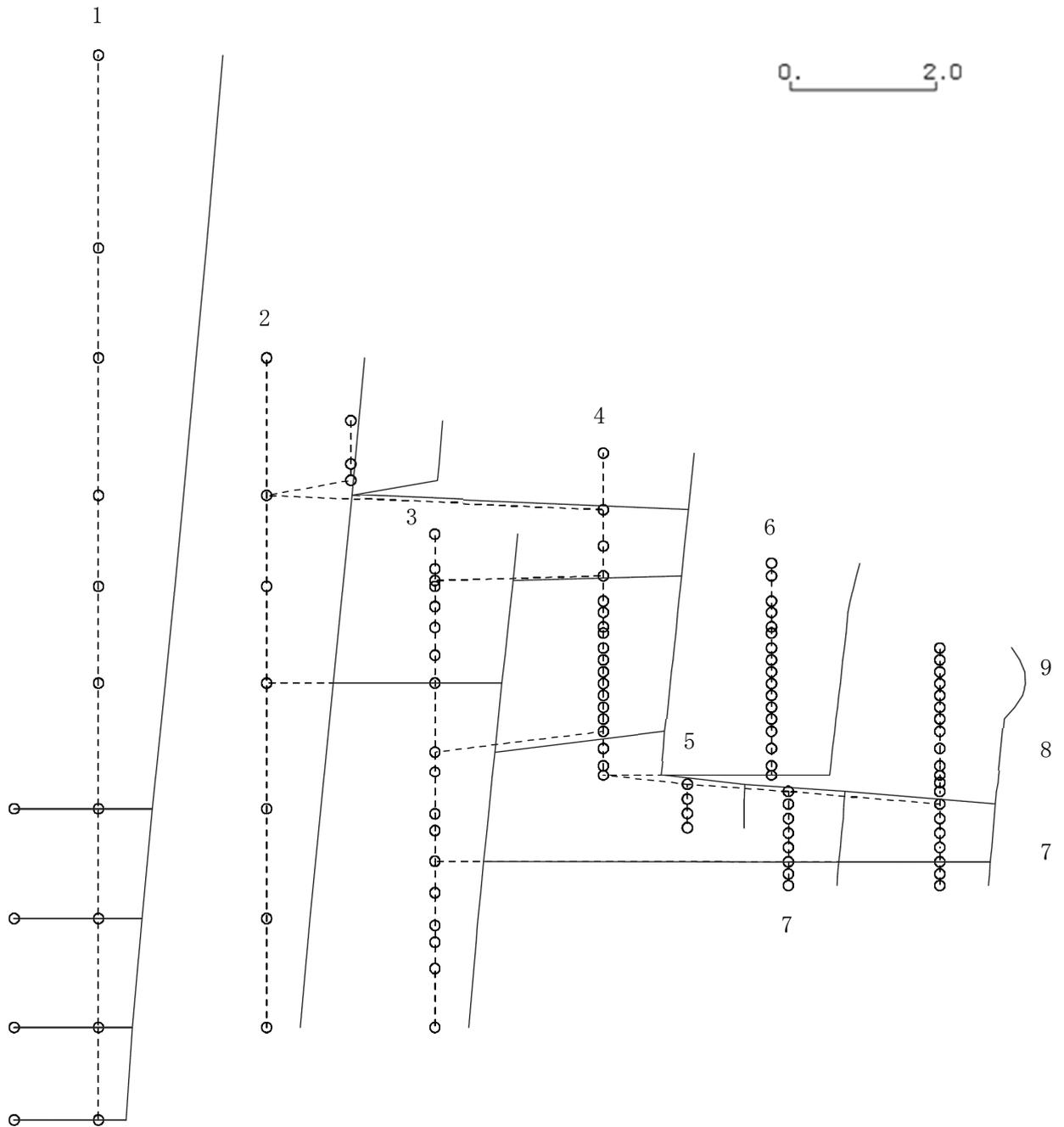
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-445 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.424 刺激係数 ; 1.547



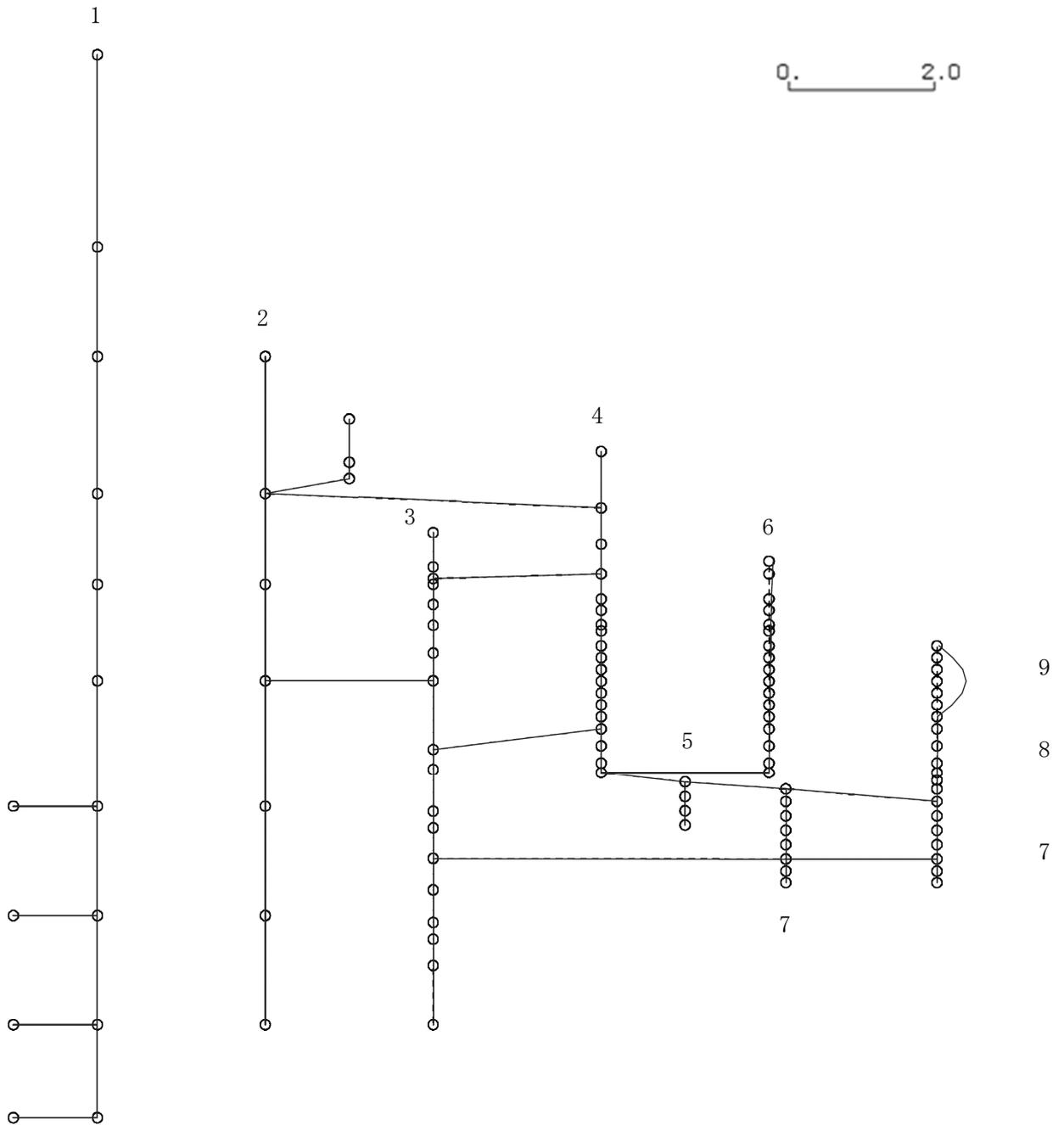
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-446 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.364



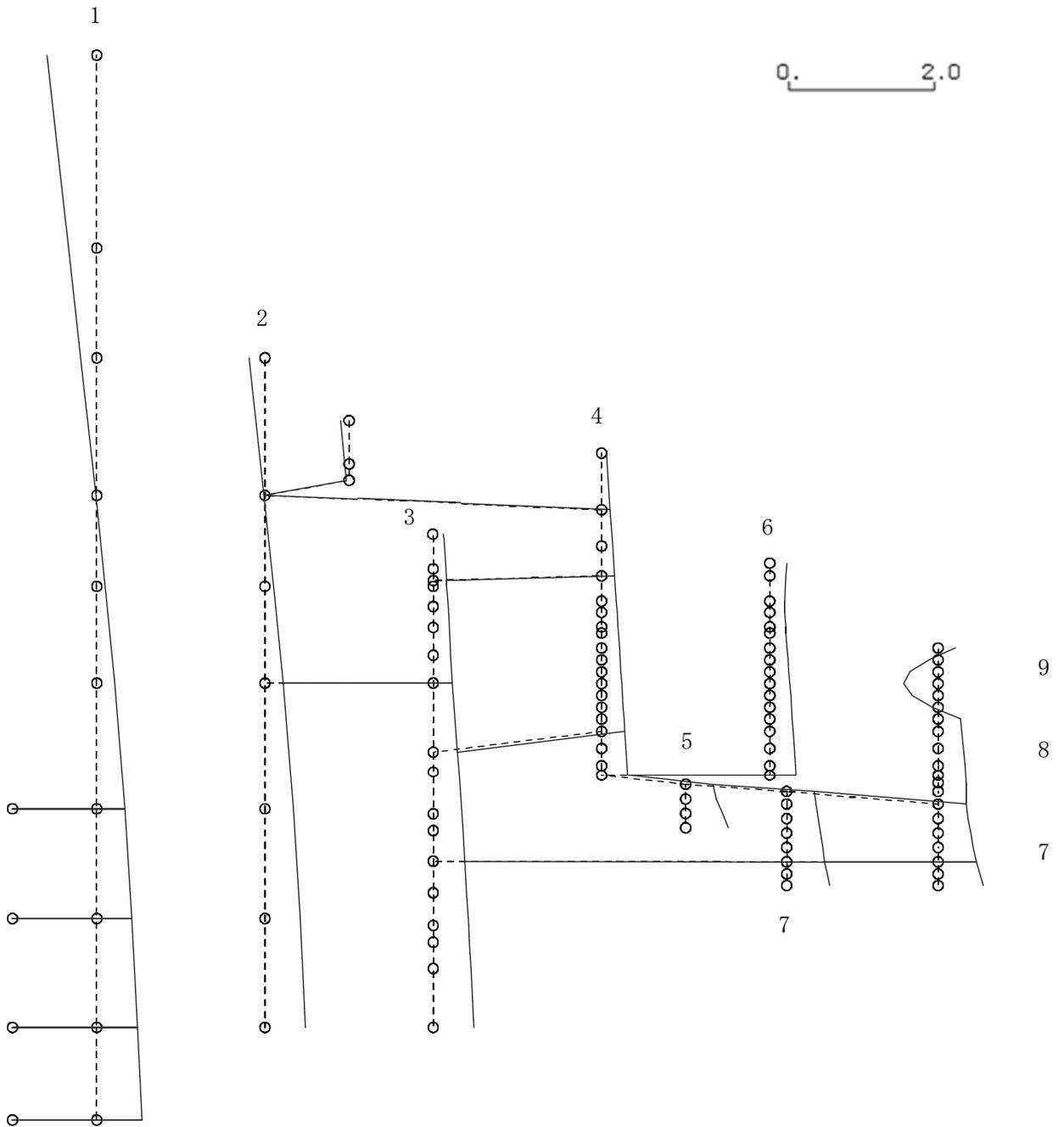
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-447 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.188 刺激係数 ; 0.618



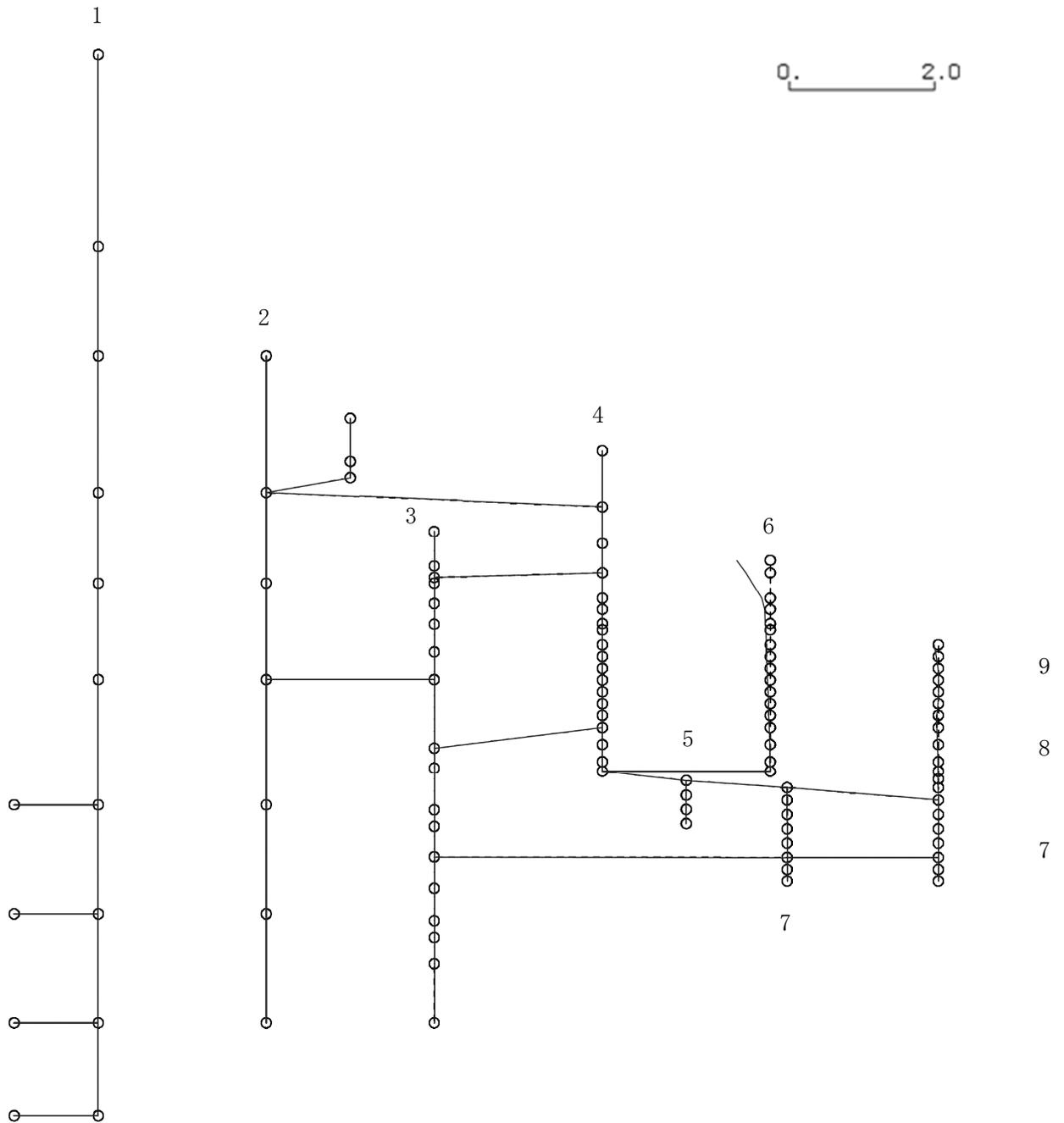
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-448 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.416



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-449 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.248

K6 ① VI-2-3-1 R0

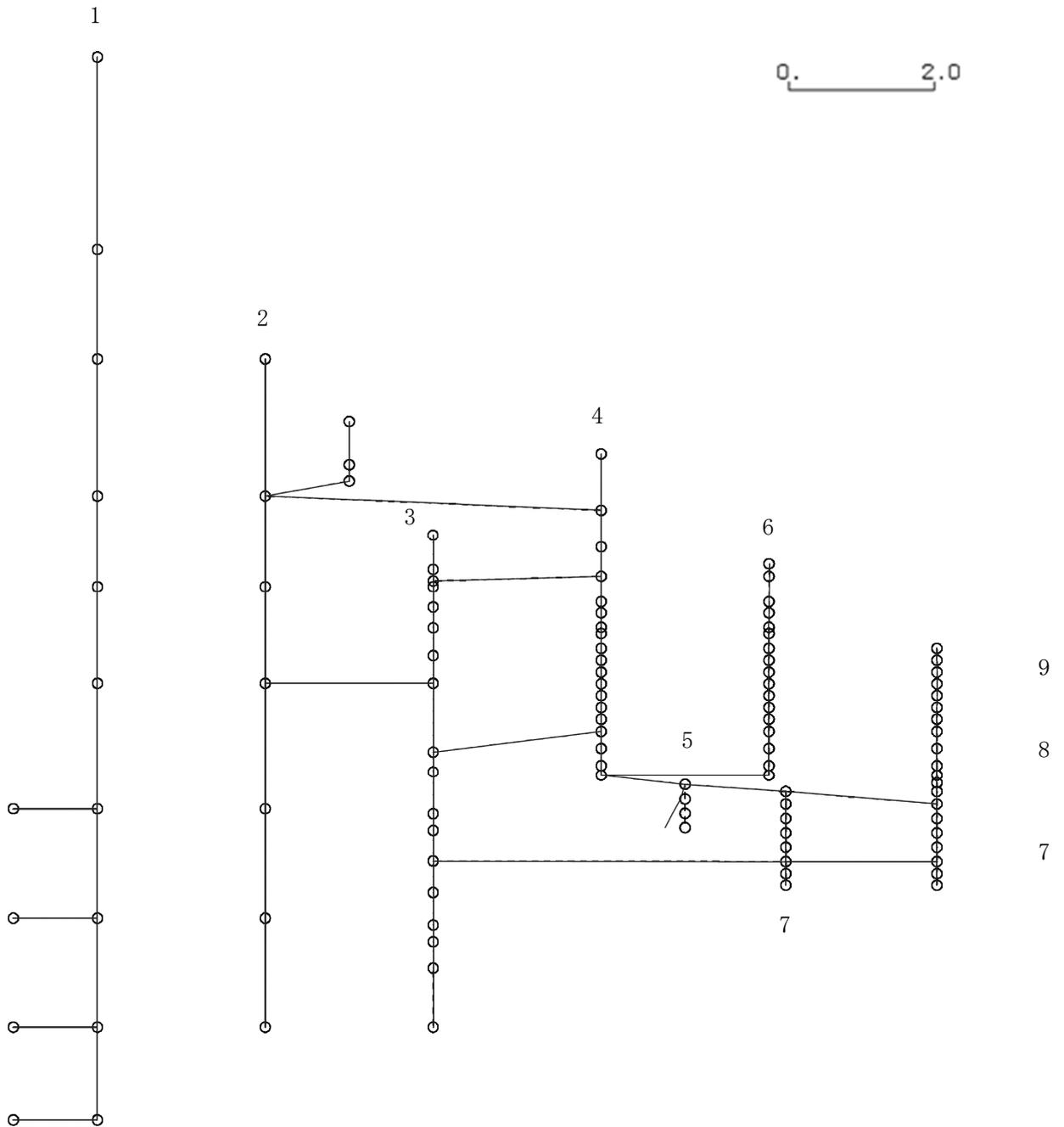
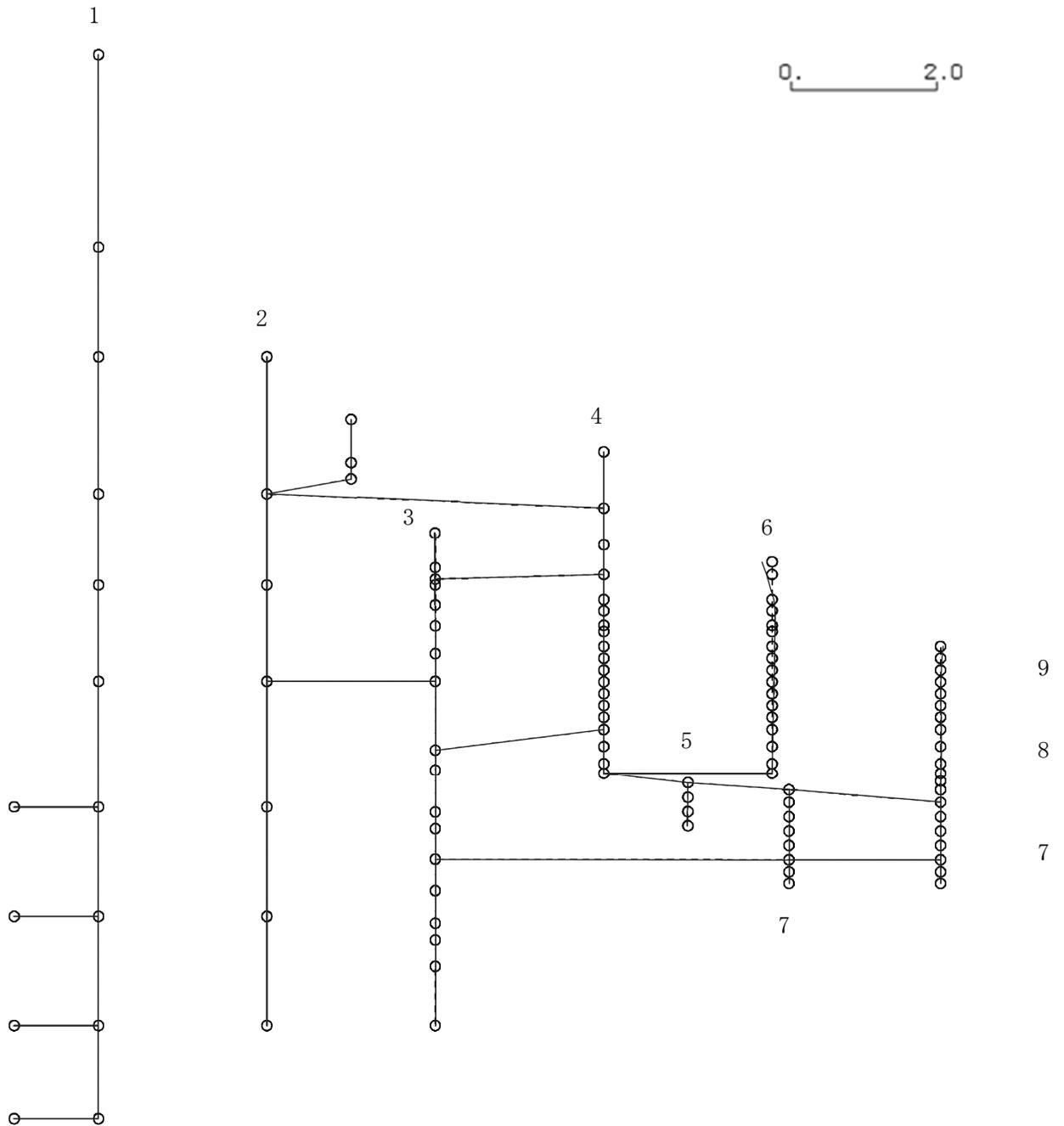


図 4-450 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.123



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-451 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.153

K6 ① VI-2-3-1 R0

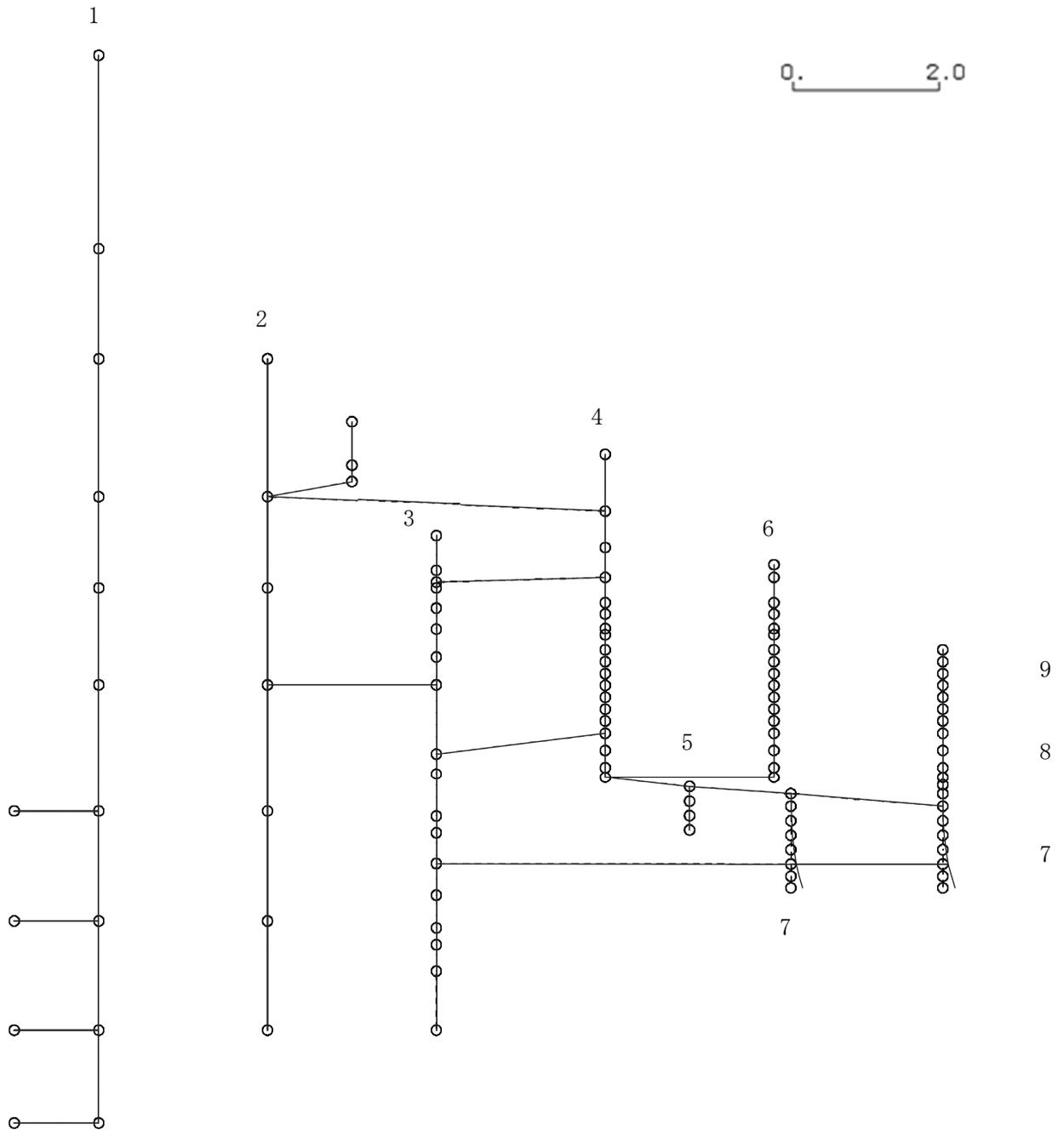
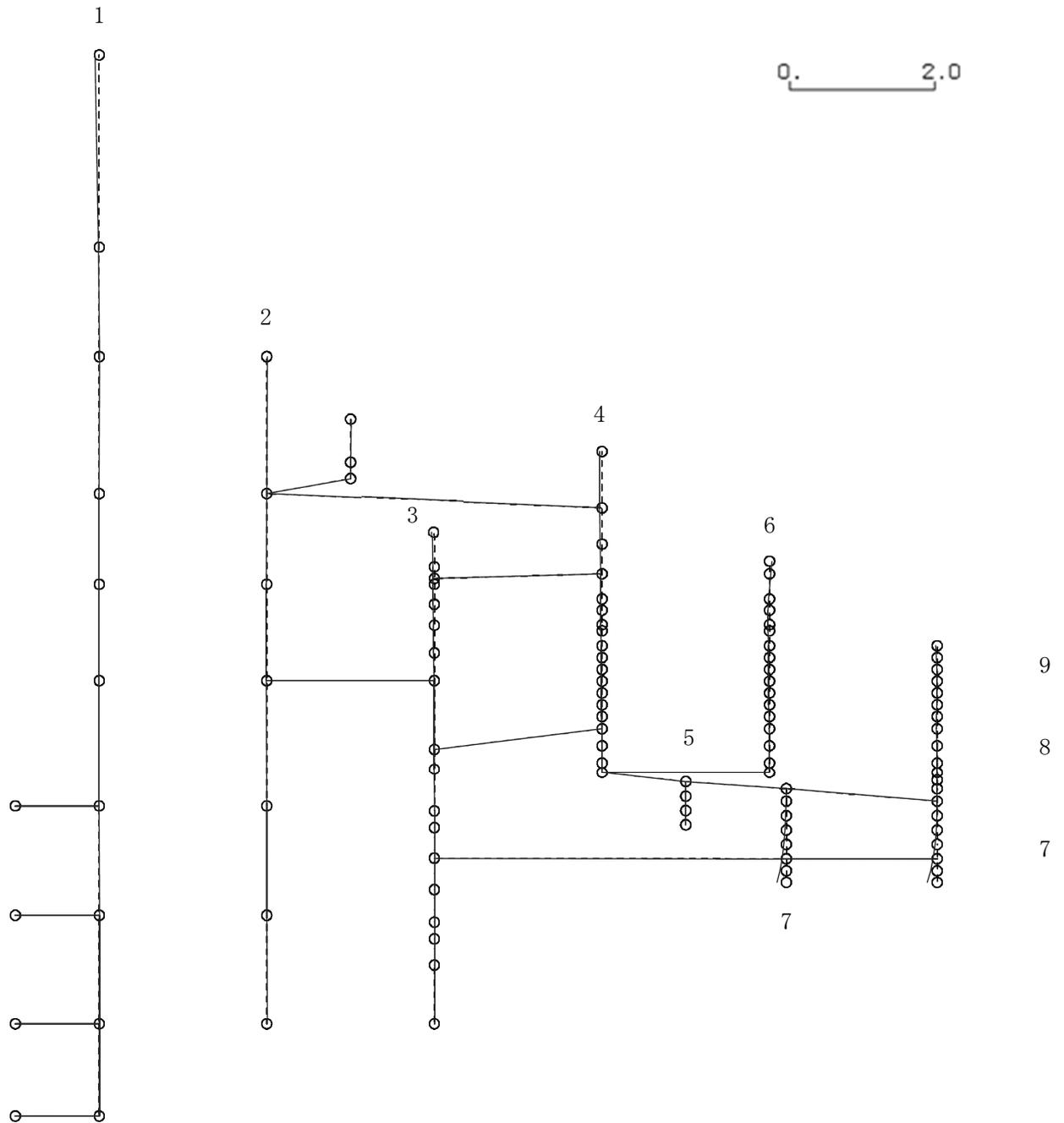


図 4-452 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.122



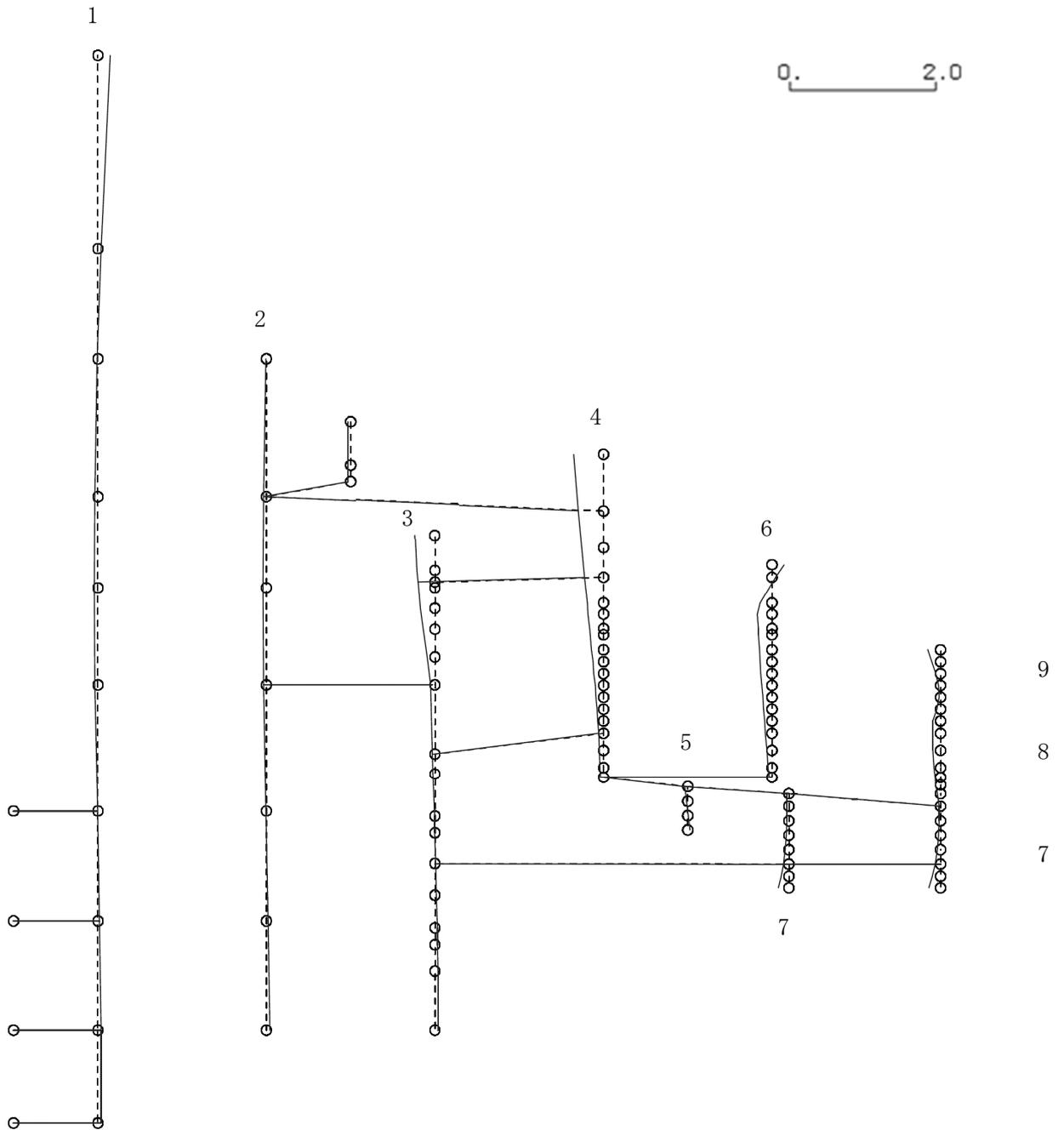
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-453 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.371



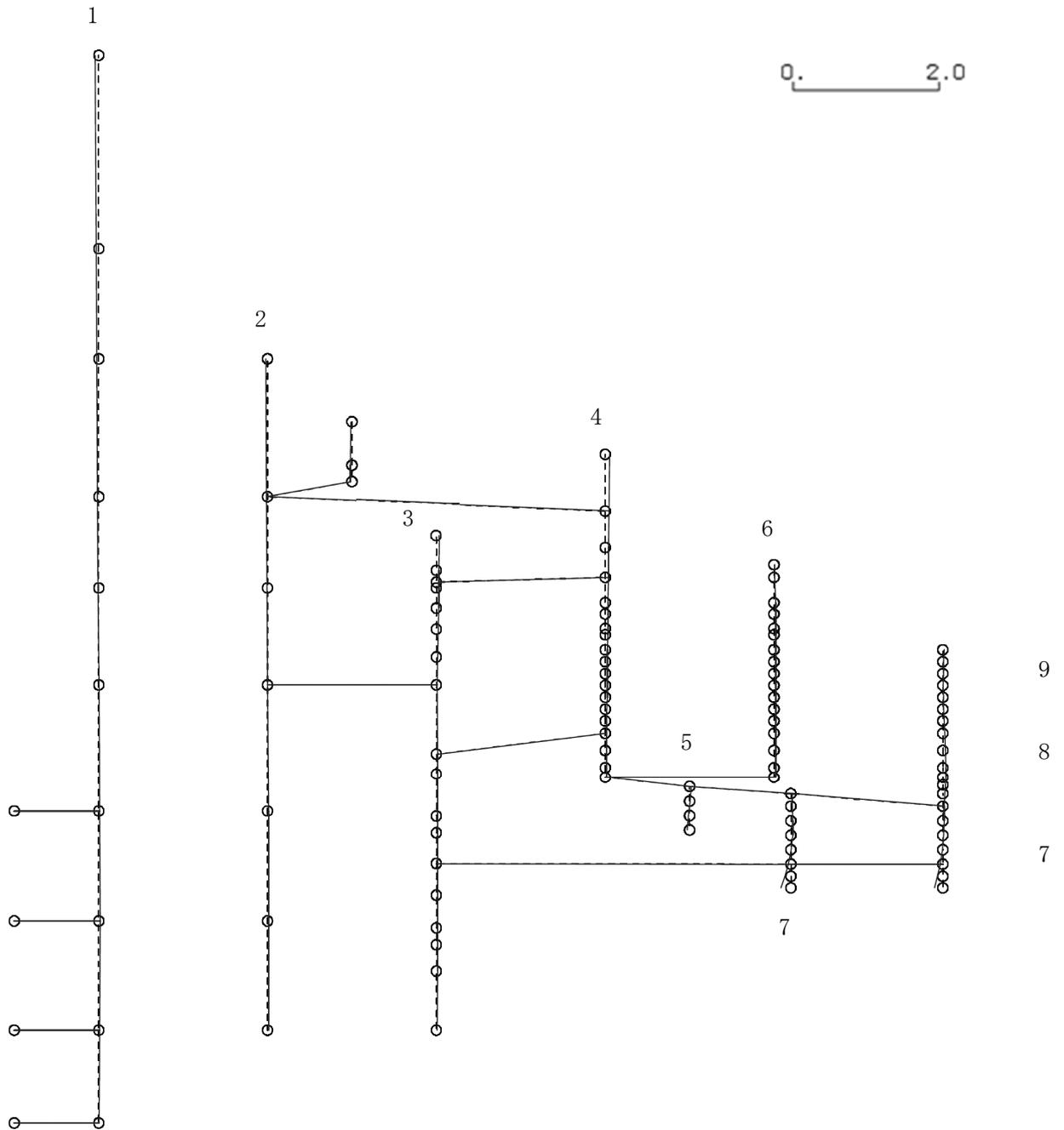
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-454 第9次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.123



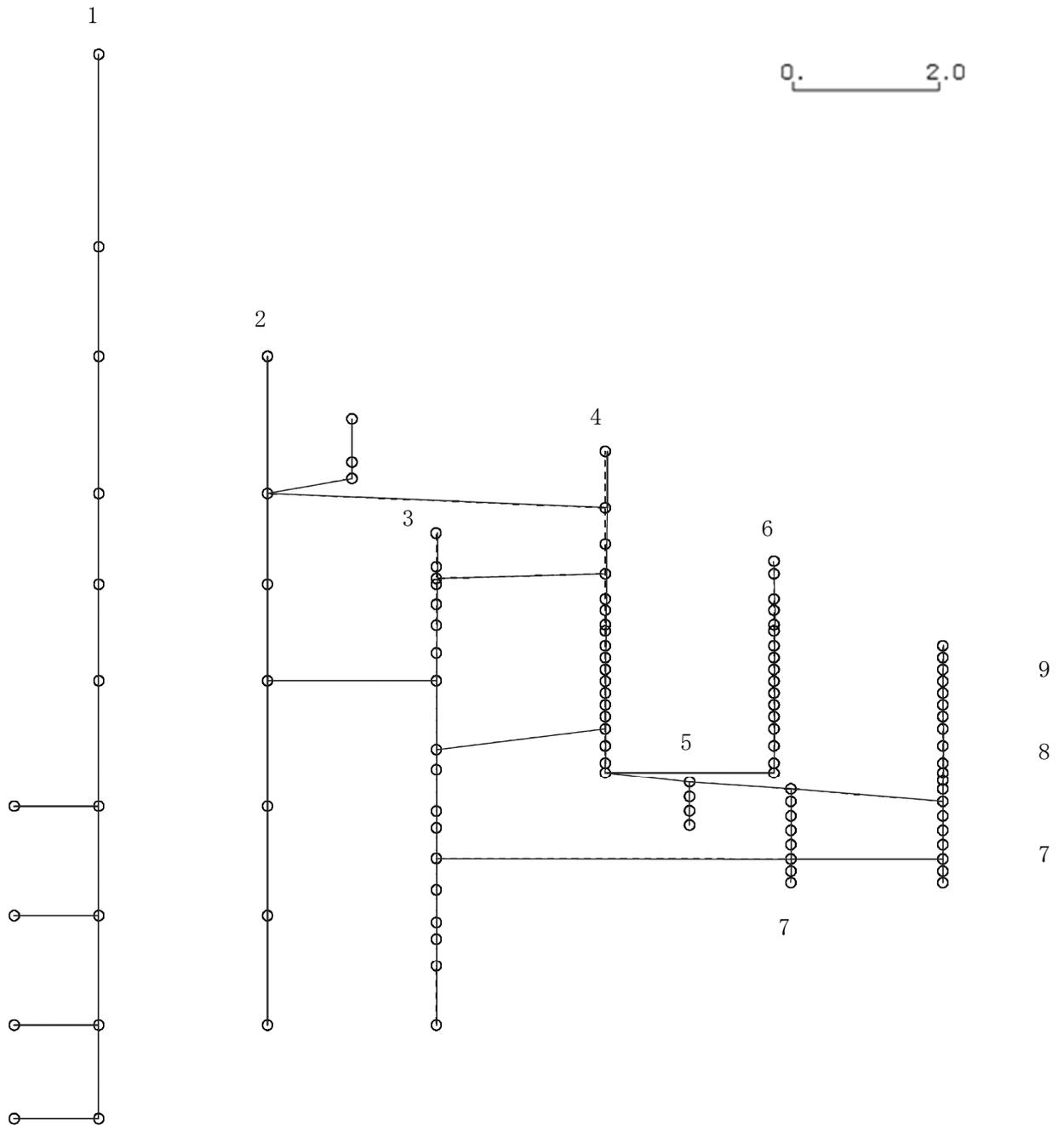
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-455 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.029



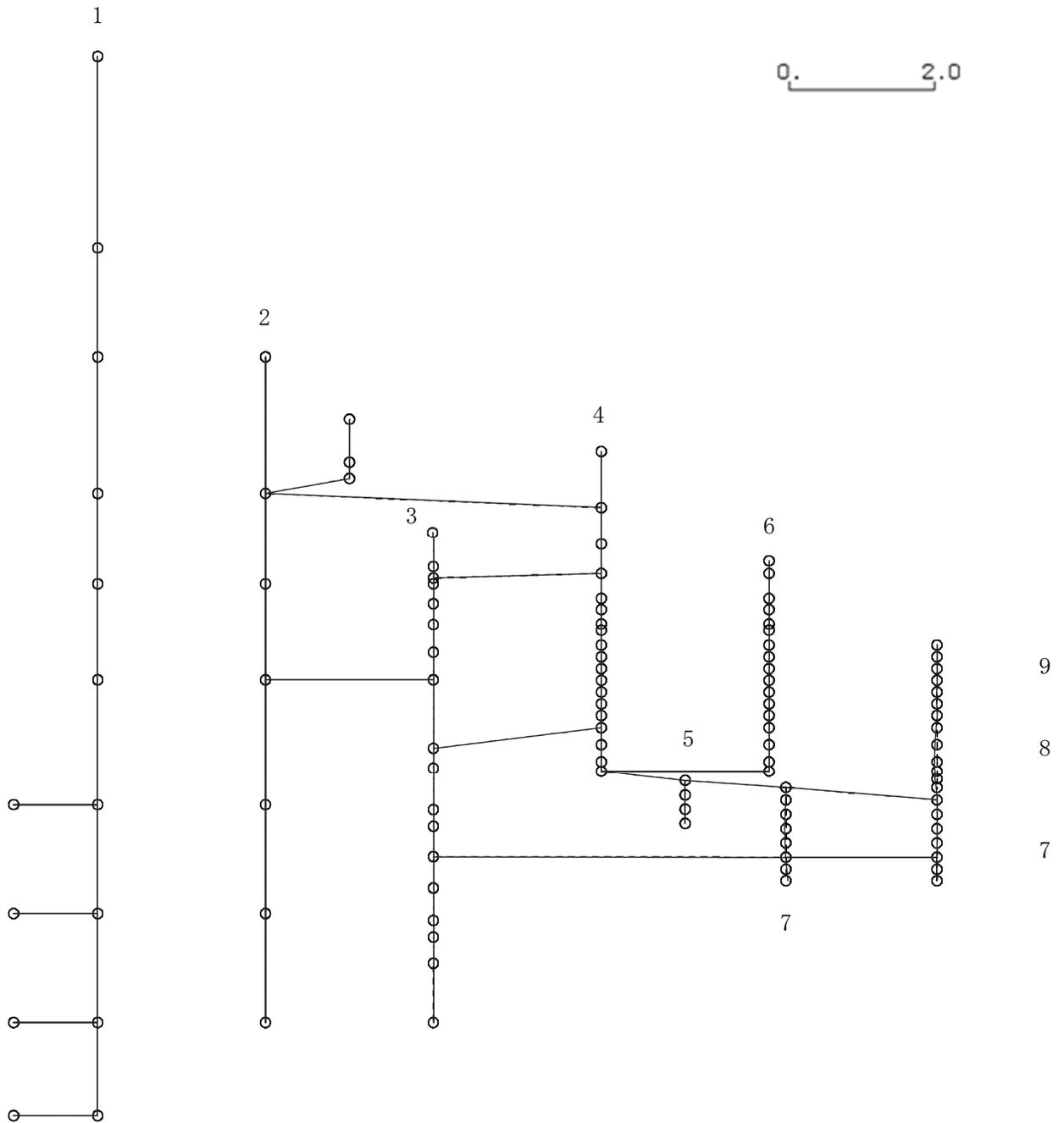
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-456 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.030



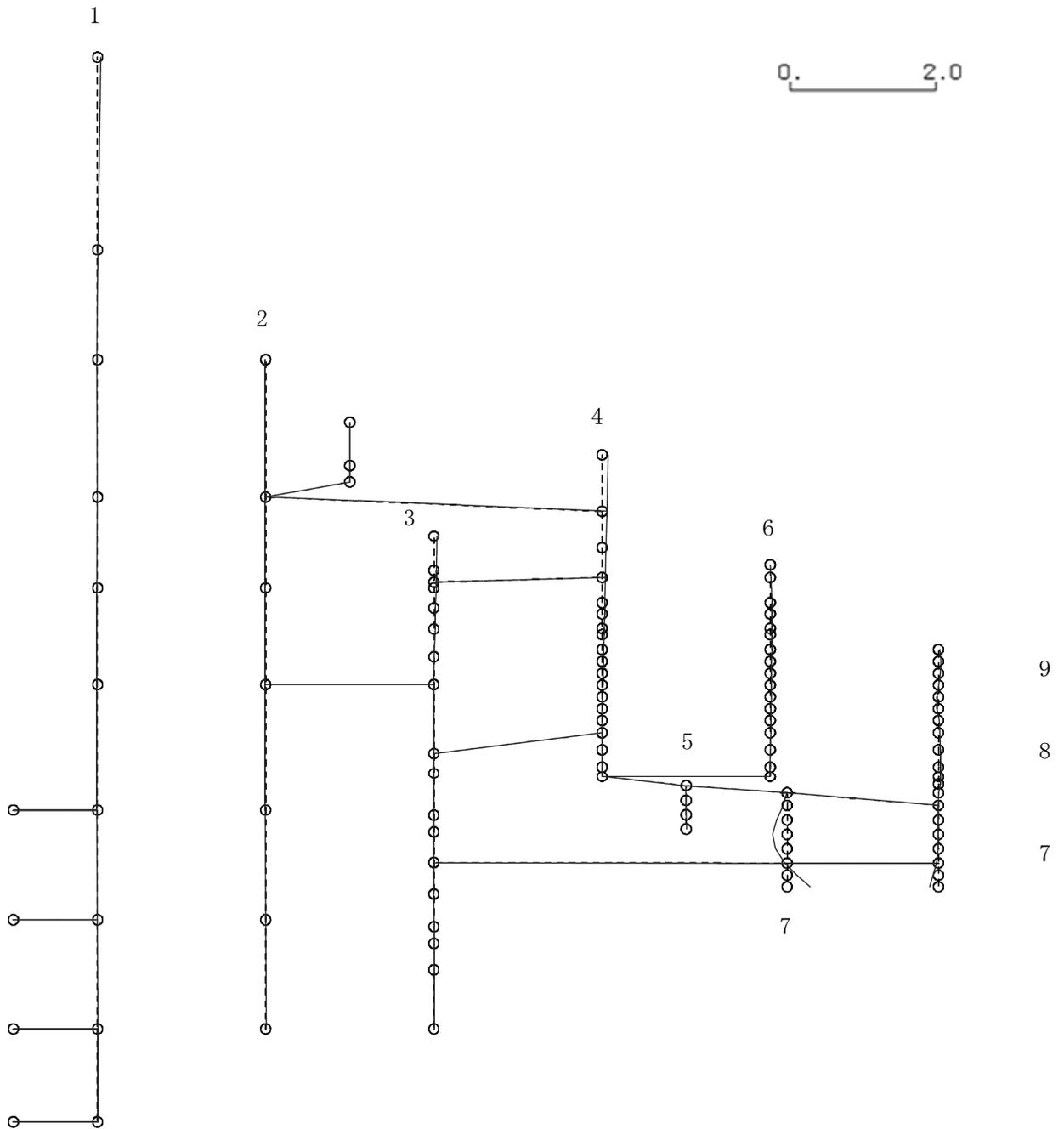
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-457 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.285



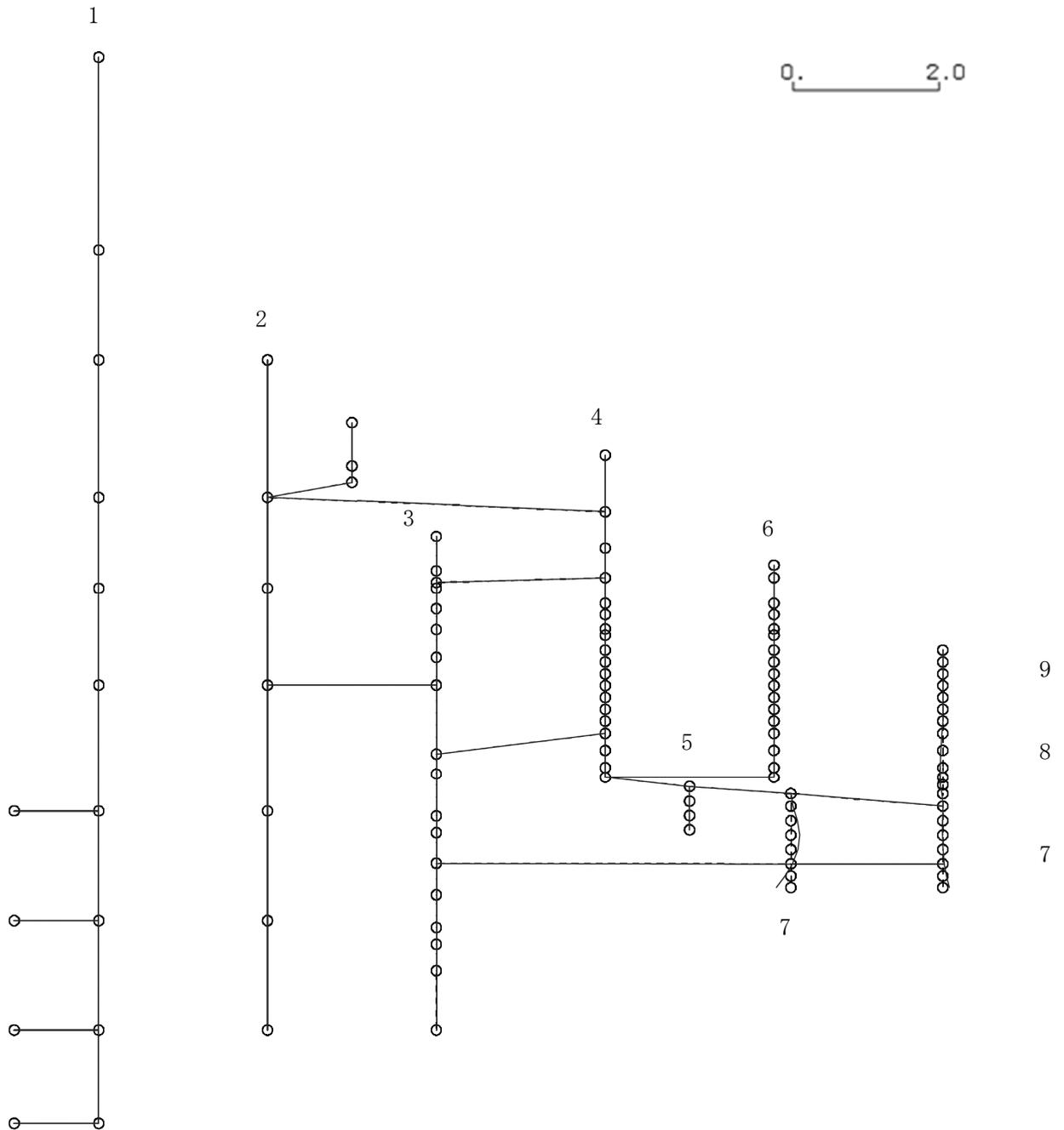
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-458 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.179



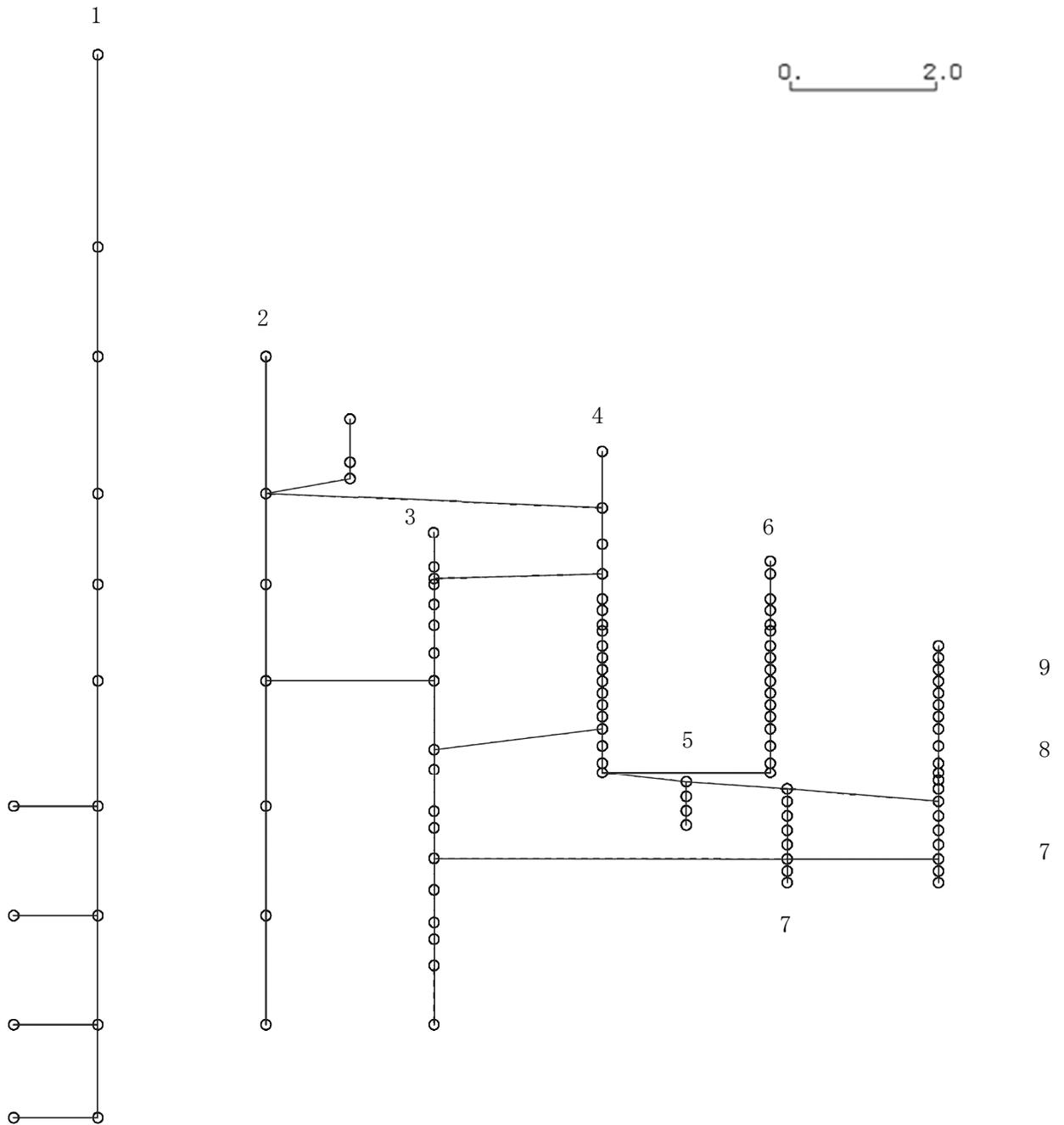
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-459 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.009



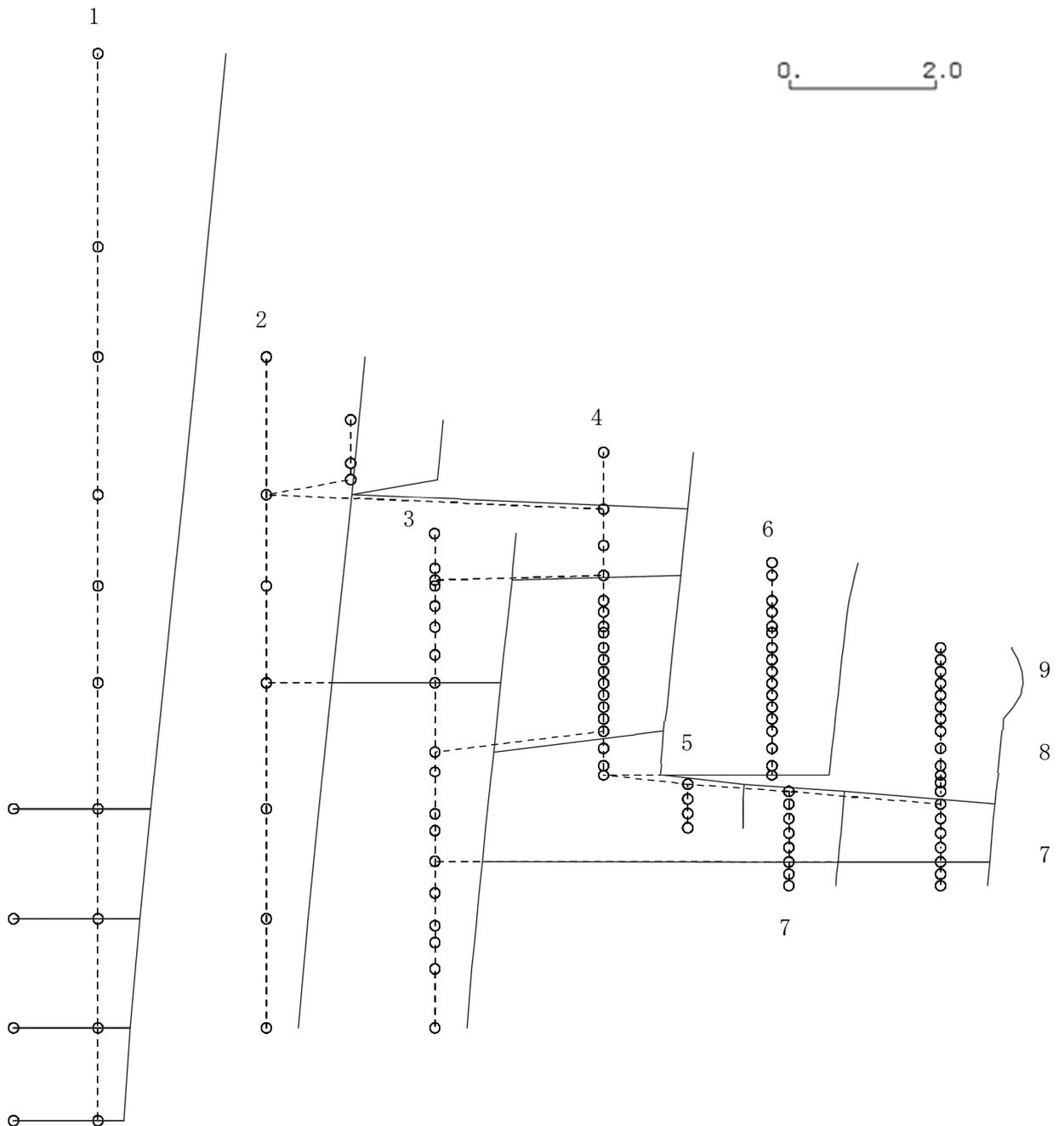
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-460 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.435 刺激係数 ; 1.585



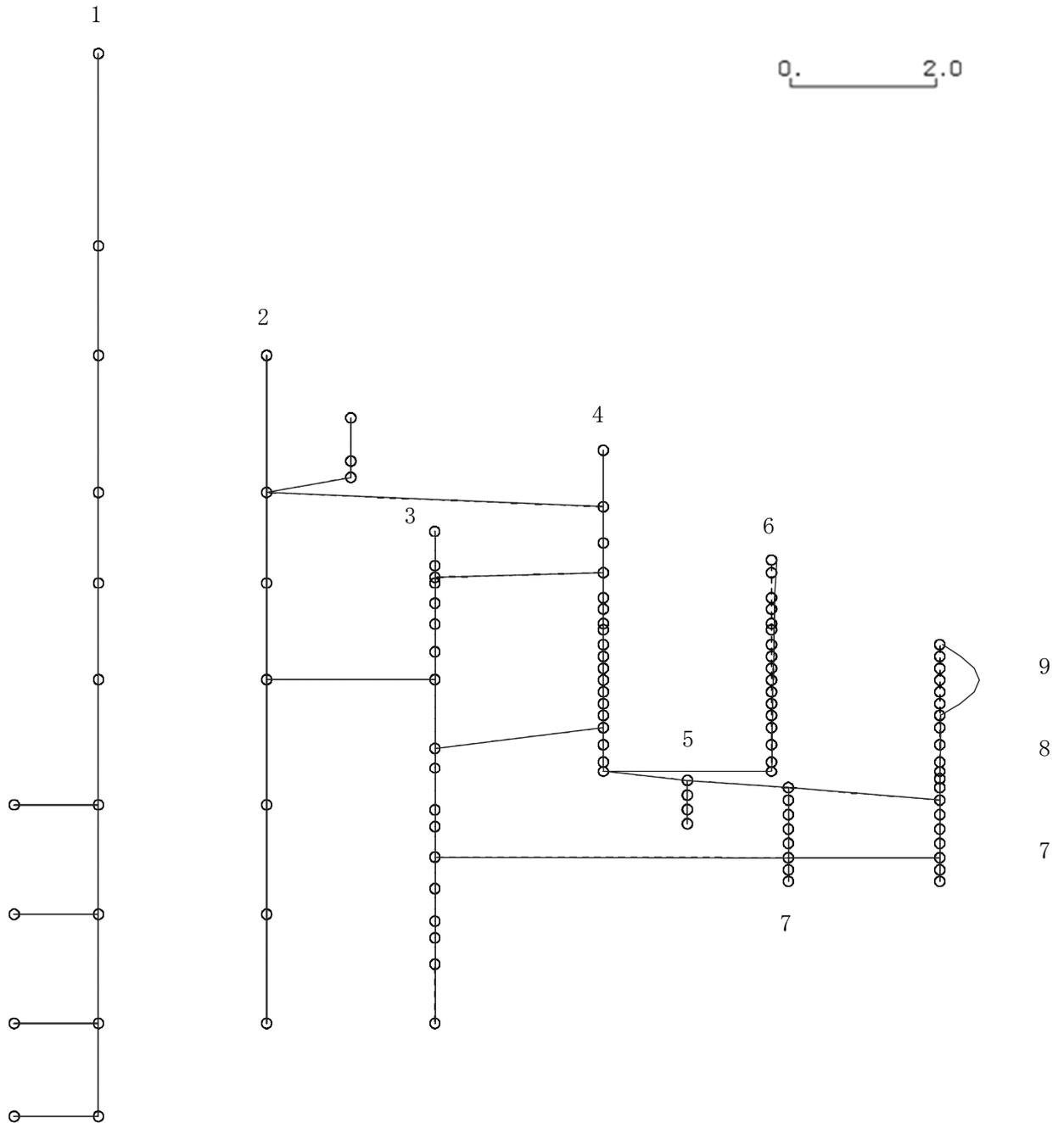
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-461 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.490



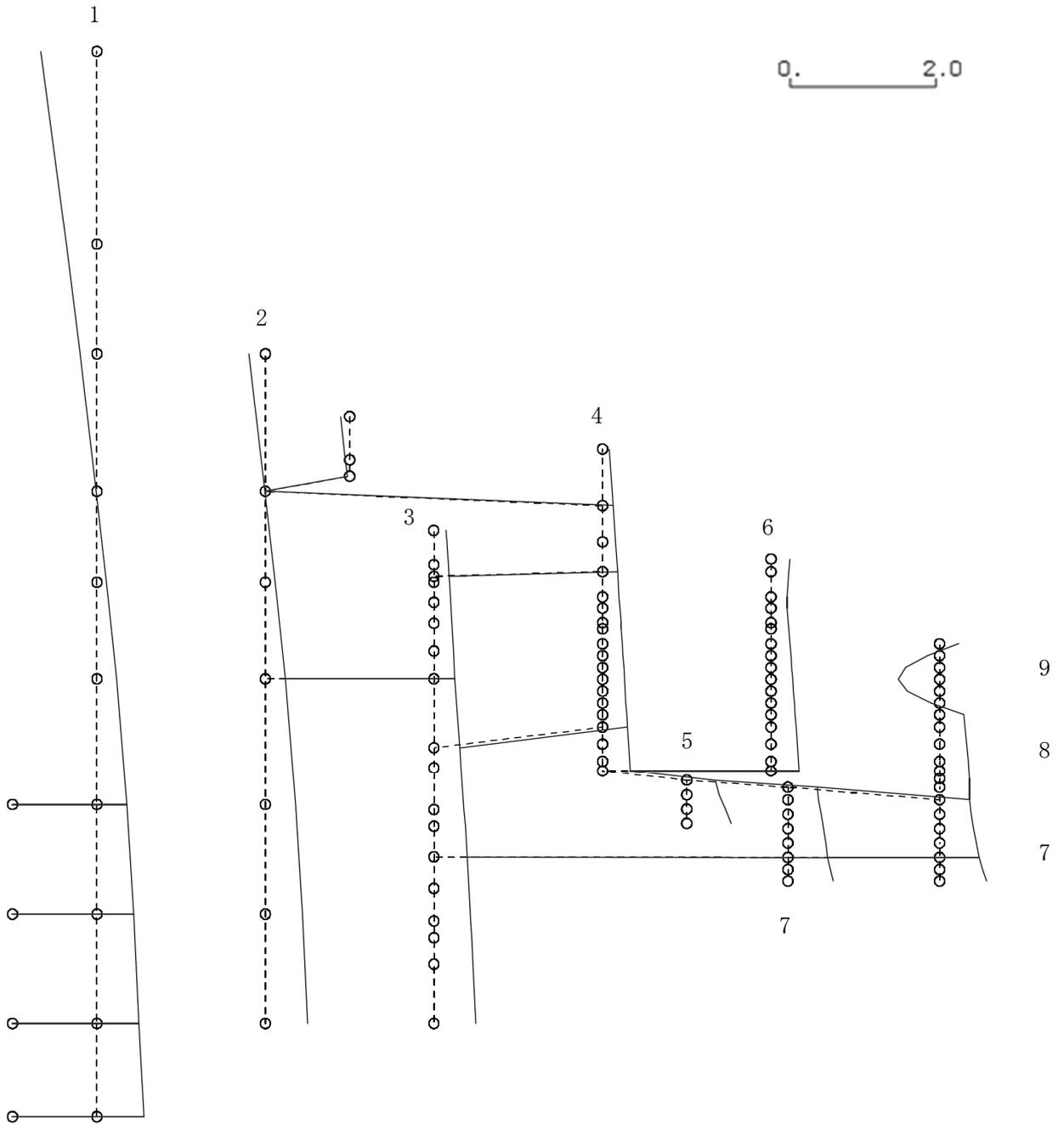
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-462 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.191 刺激係数 ; 0.696



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-463 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.436

K6 ① VI-2-3-1 R0

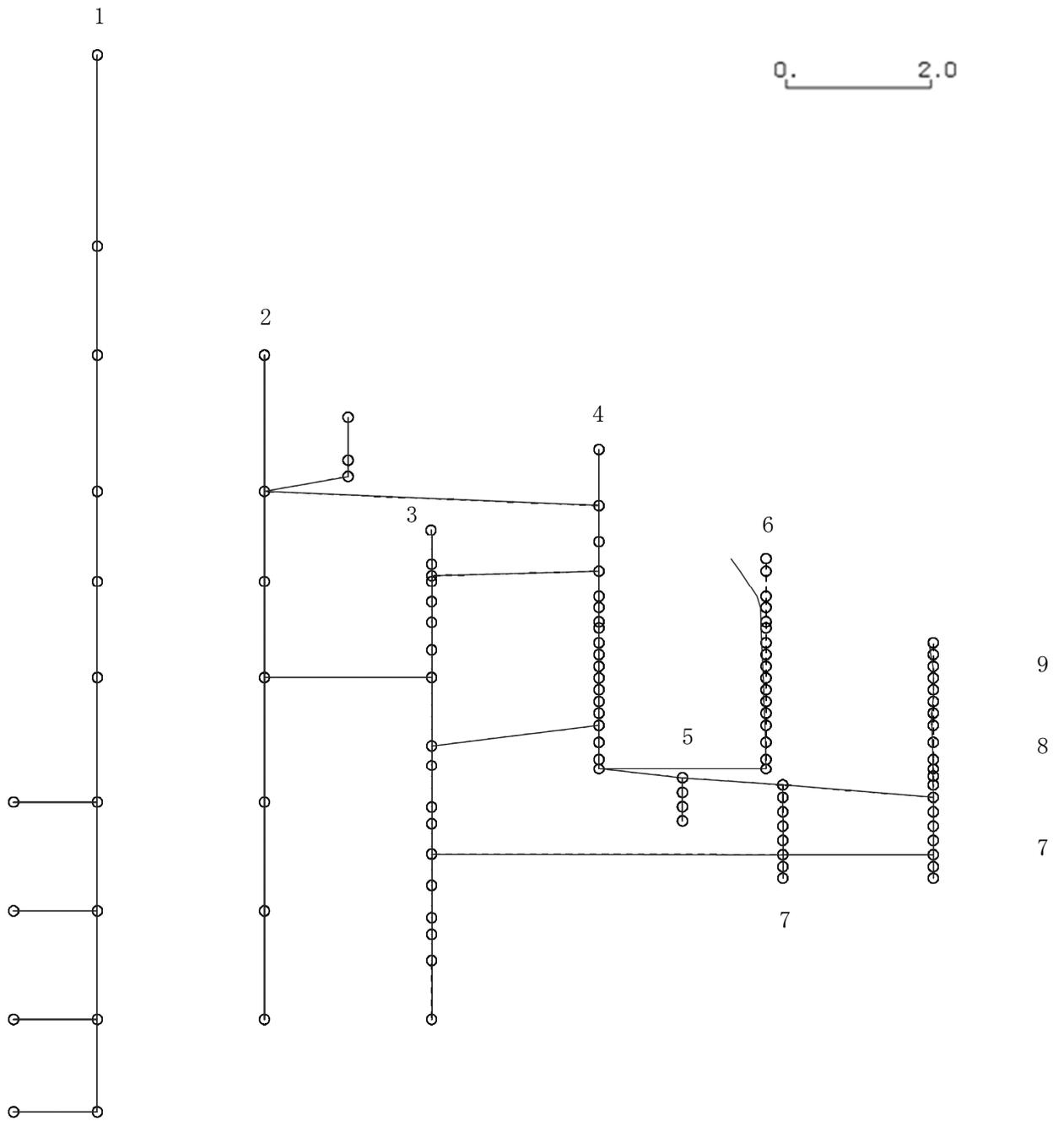
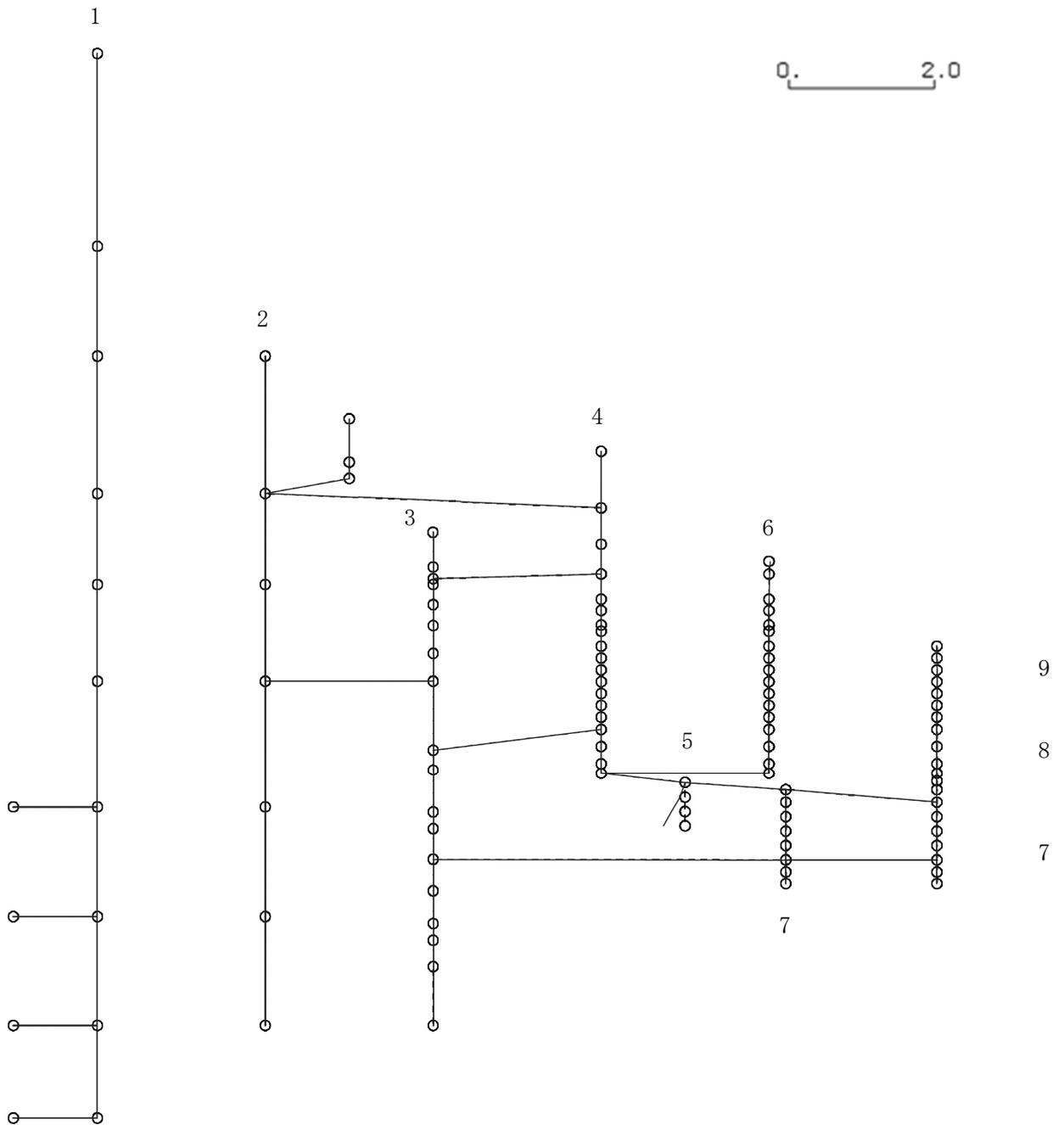


図 4-464 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; 0.271



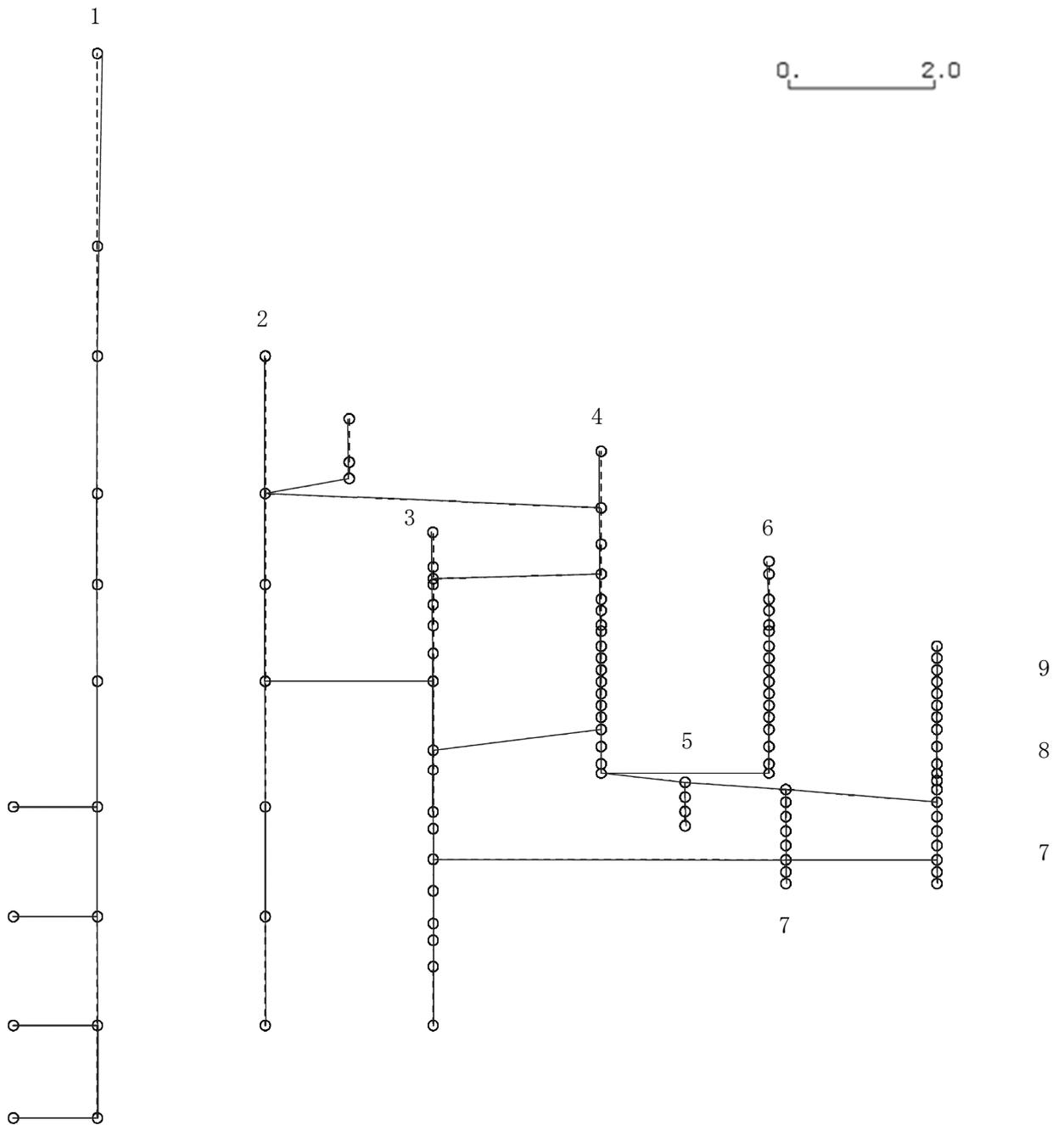
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-465 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.062



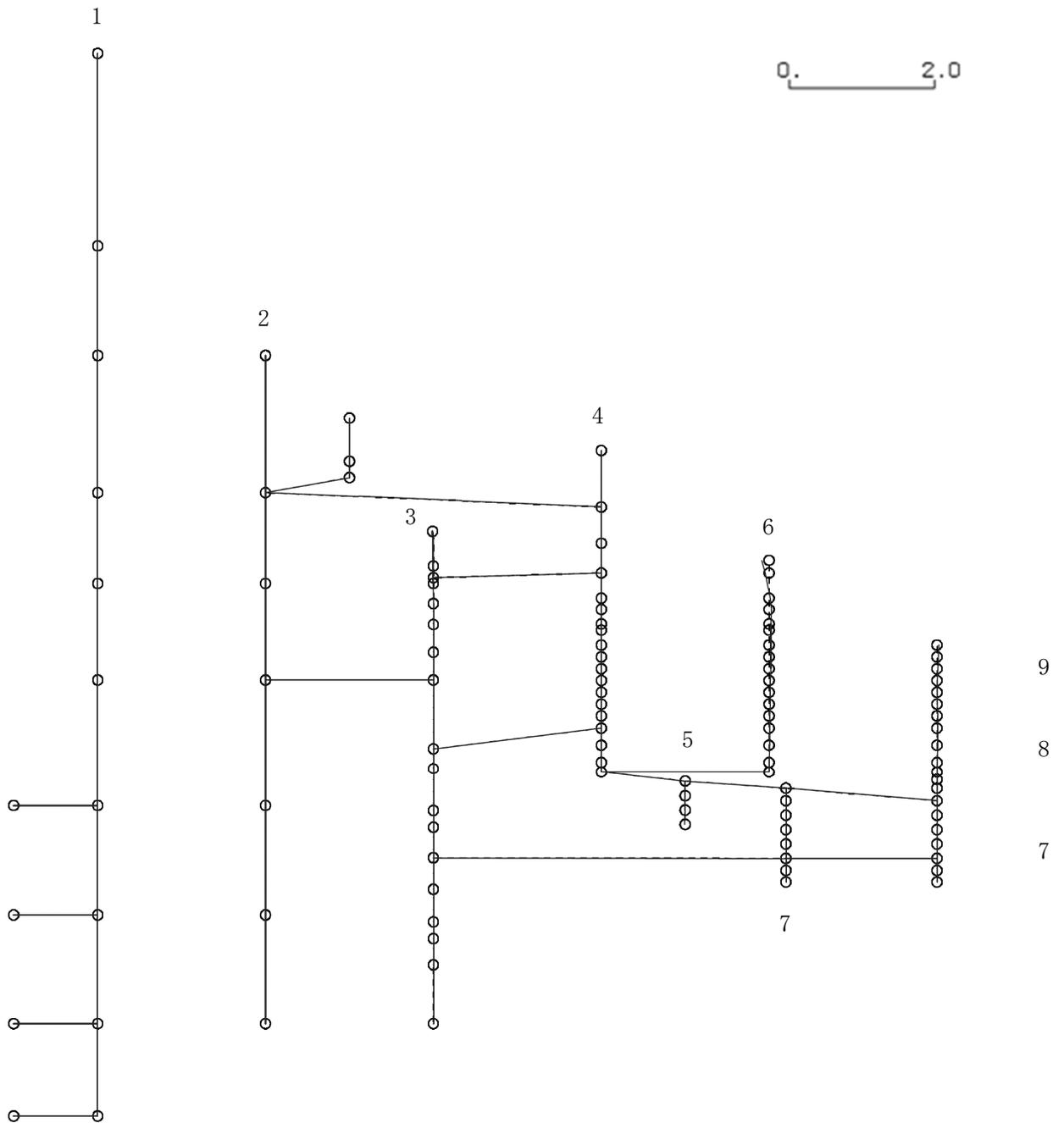
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-466 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.088



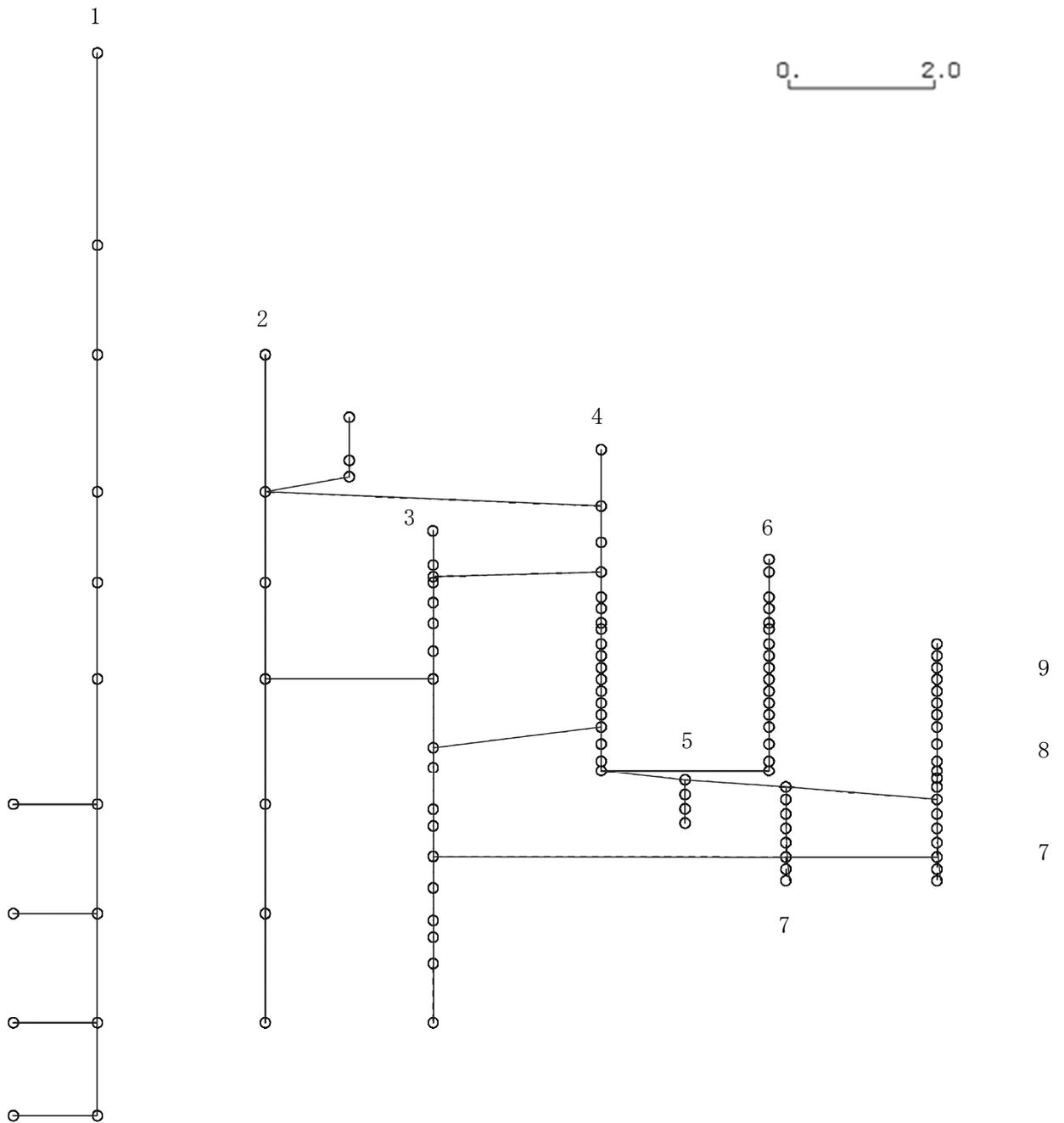
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-467 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.048



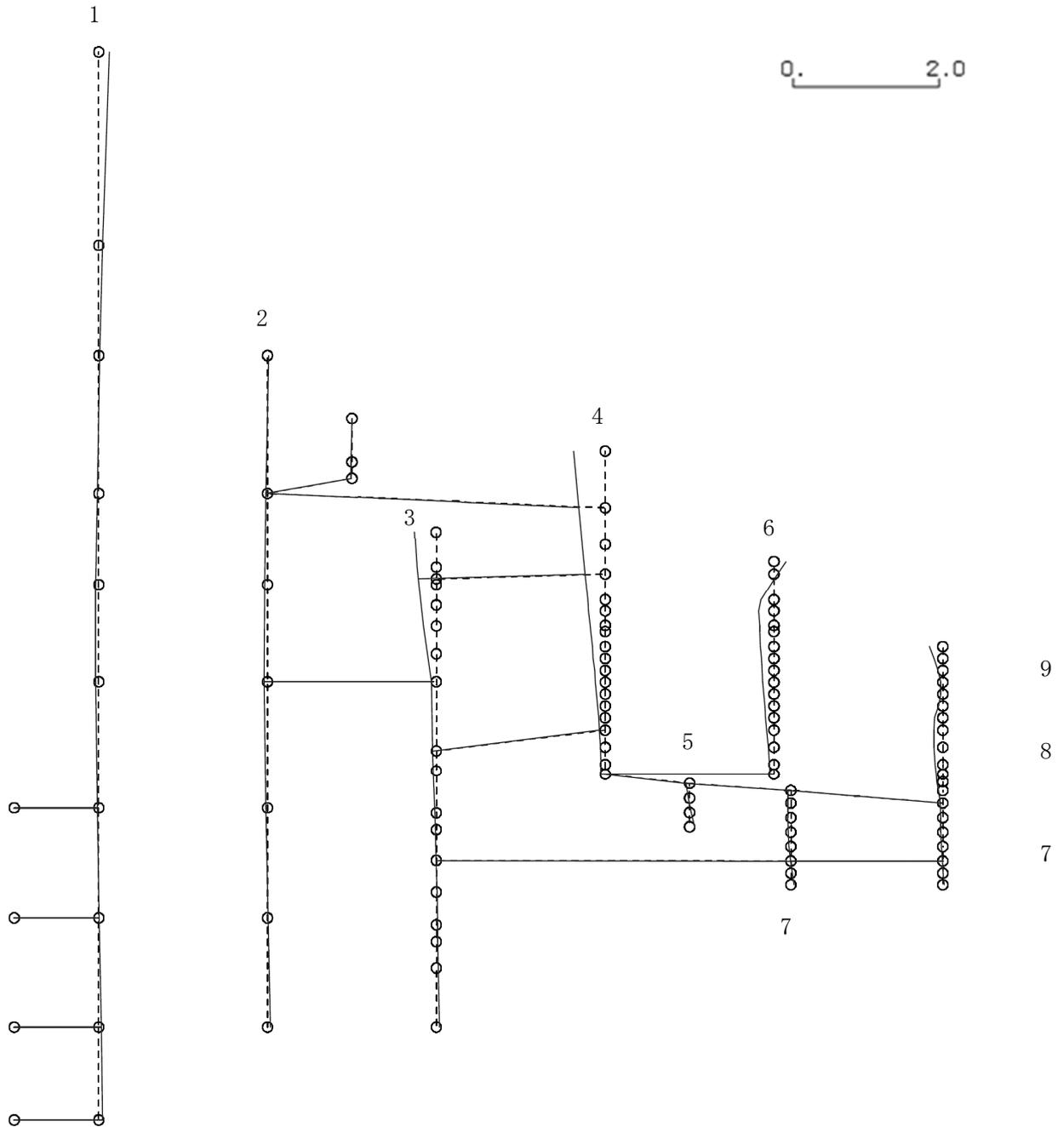
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-468 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; 0.388



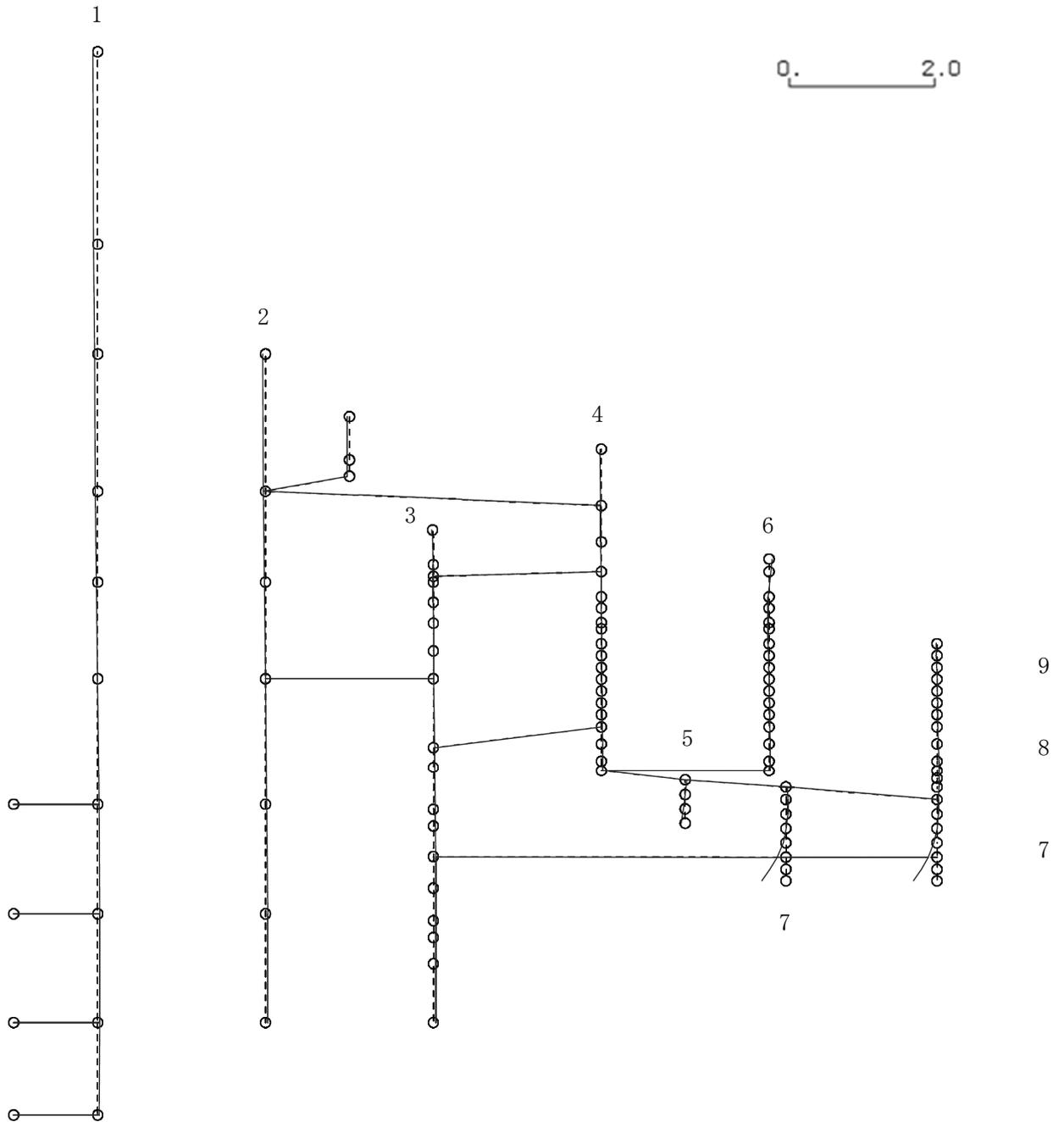
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-469 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; -0.298



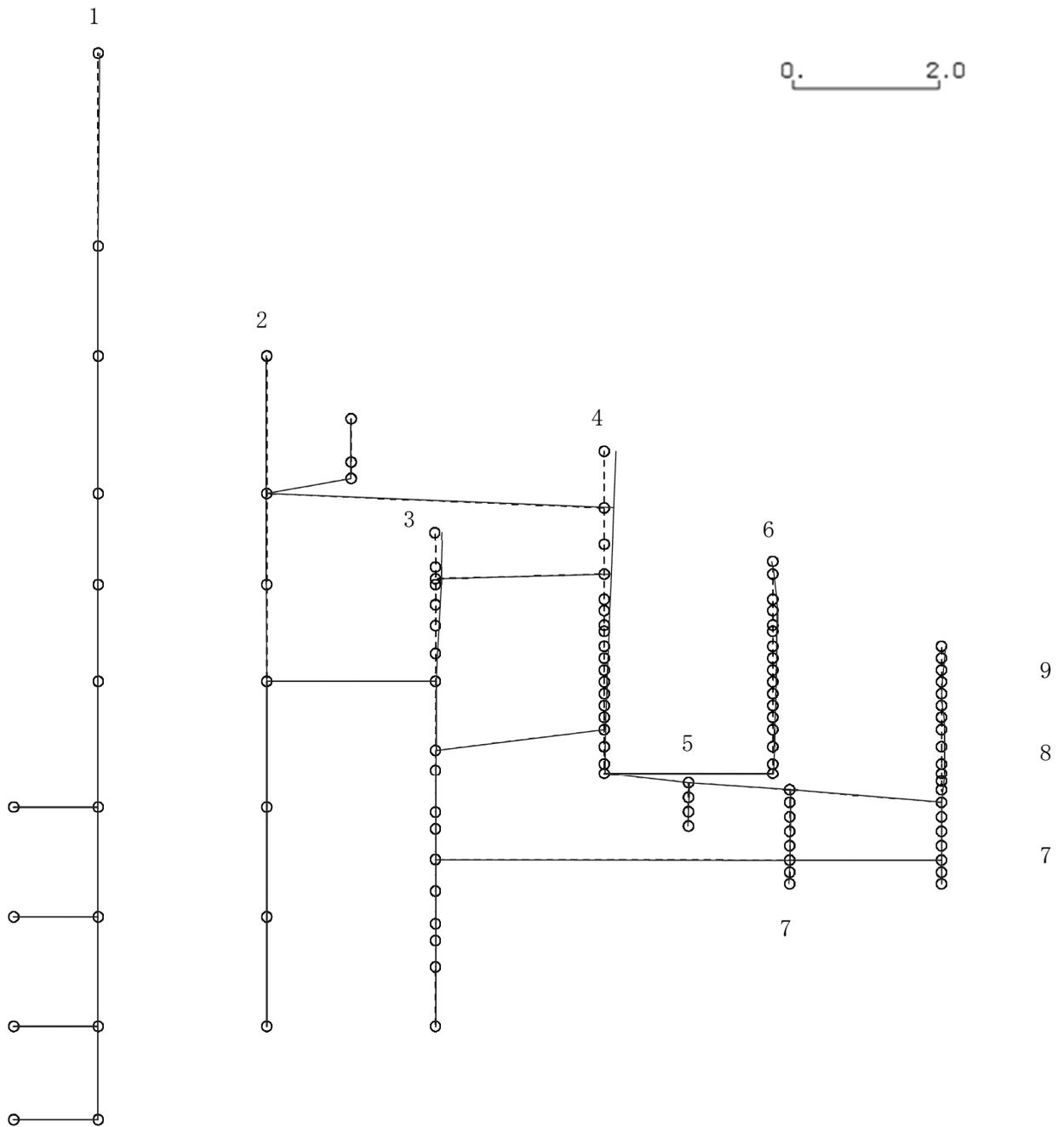
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-470 第10次刺激関数モード (NS方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.147



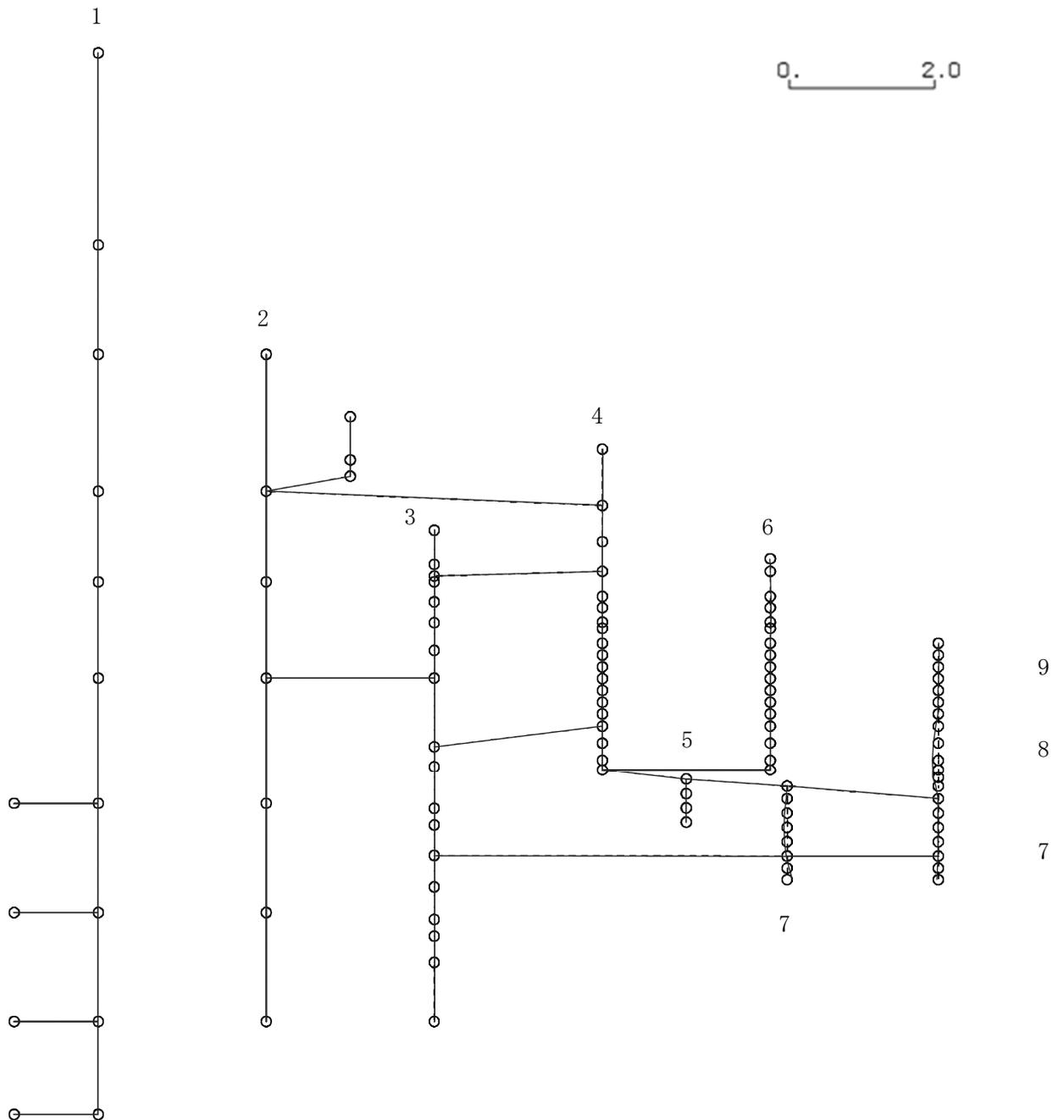
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-471 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.074



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-472 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.119

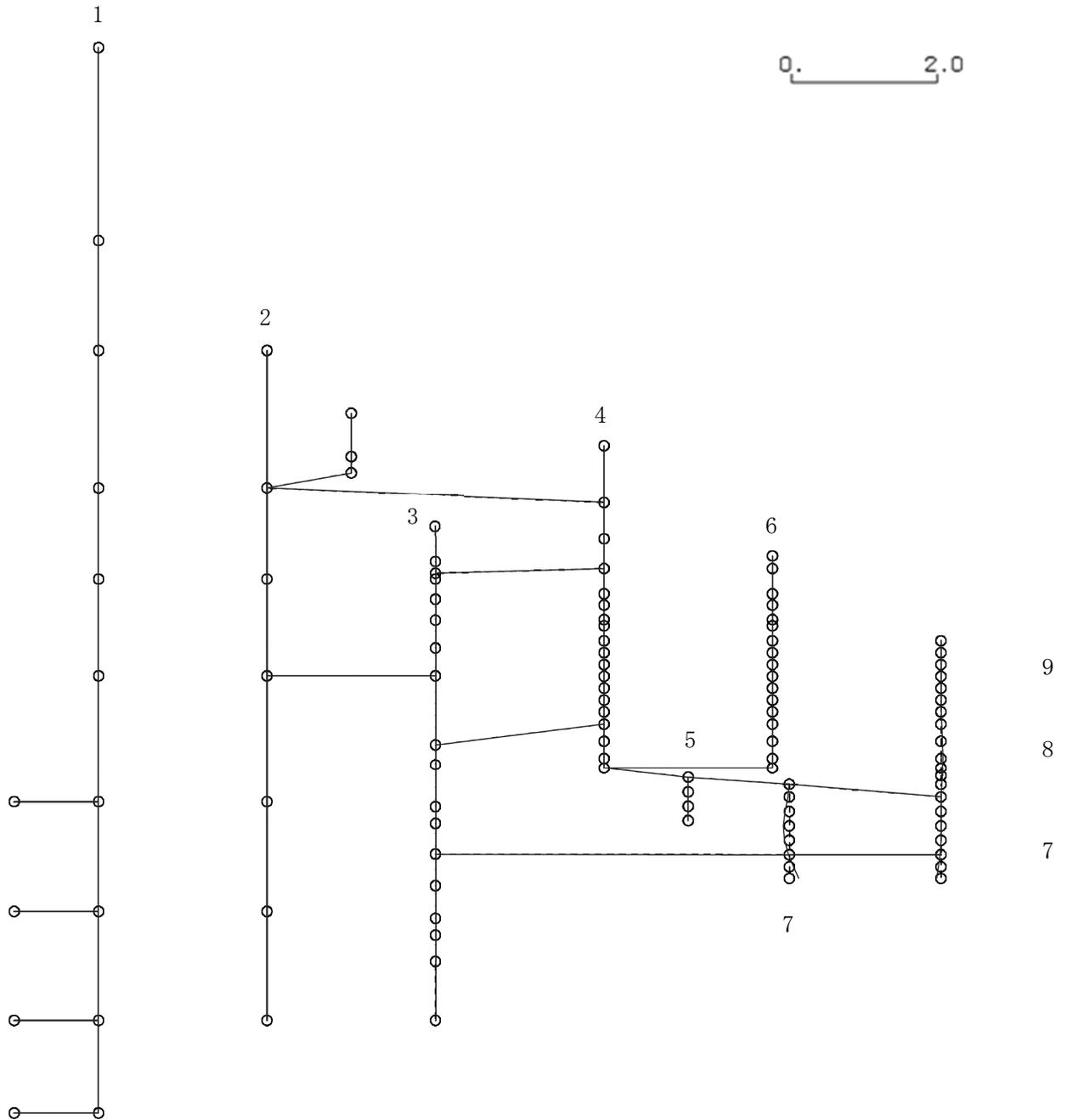


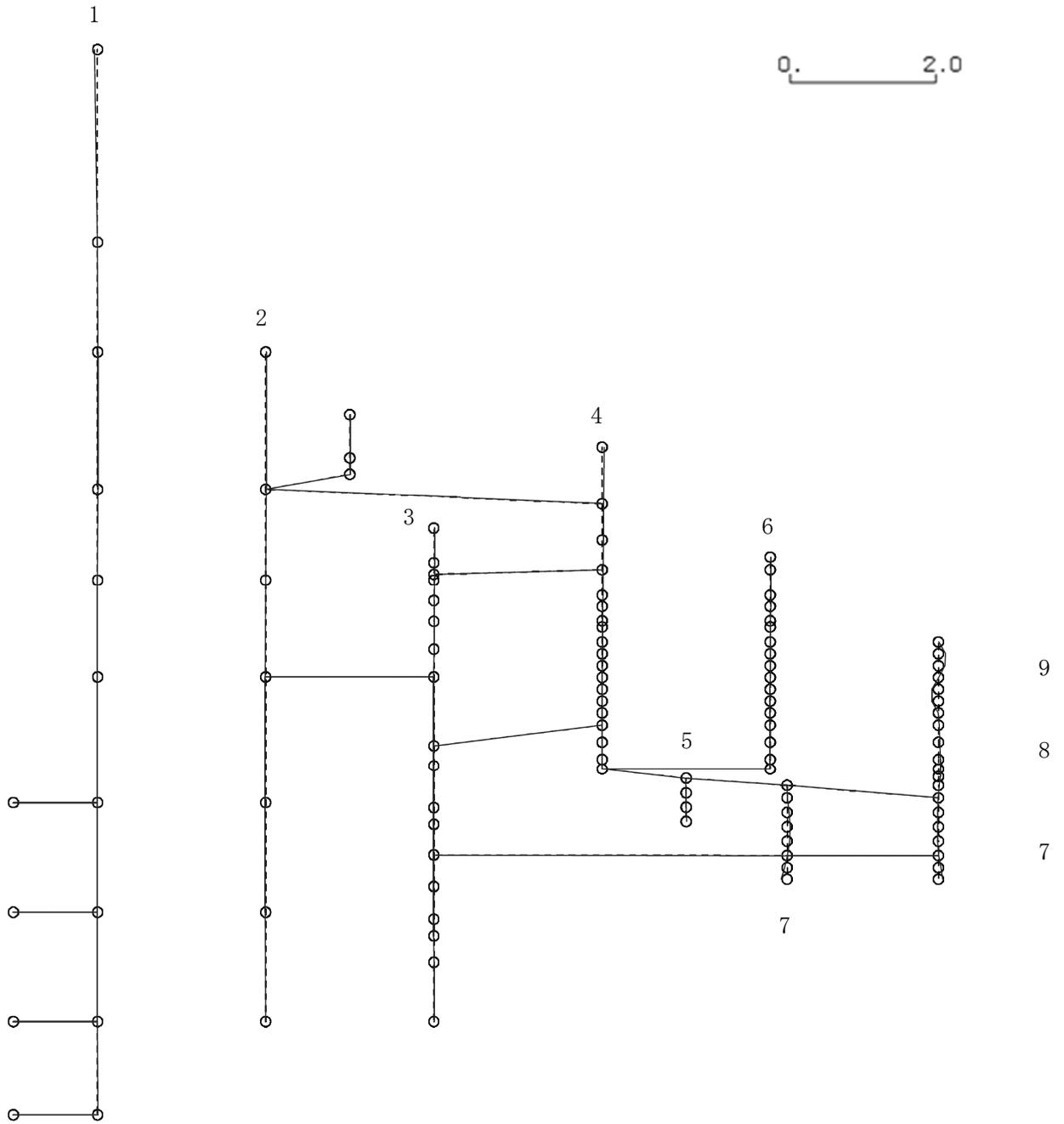
図 4-473 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

K6 ① VI-2-3-1 R0

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.137



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-474 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.125

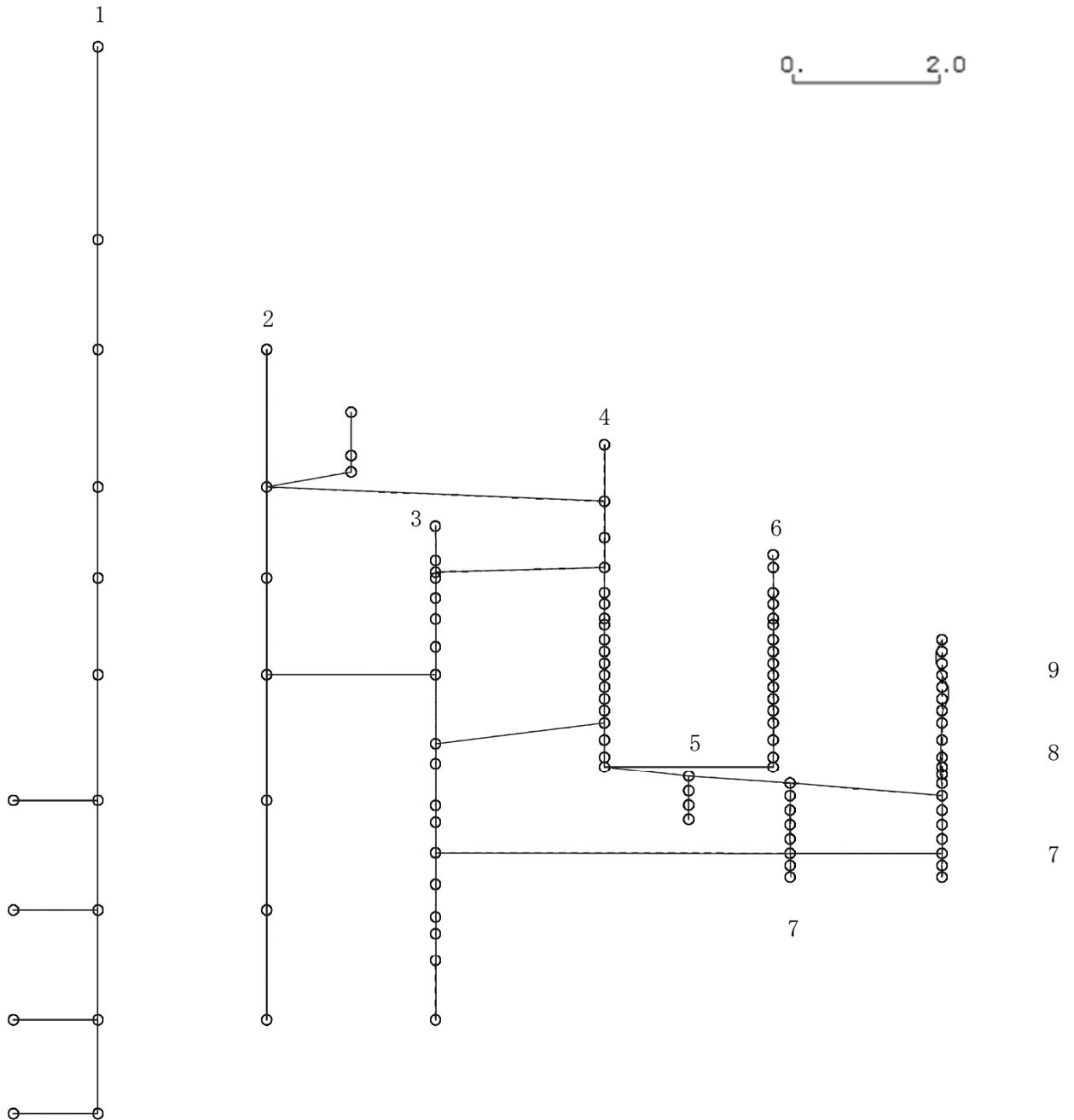
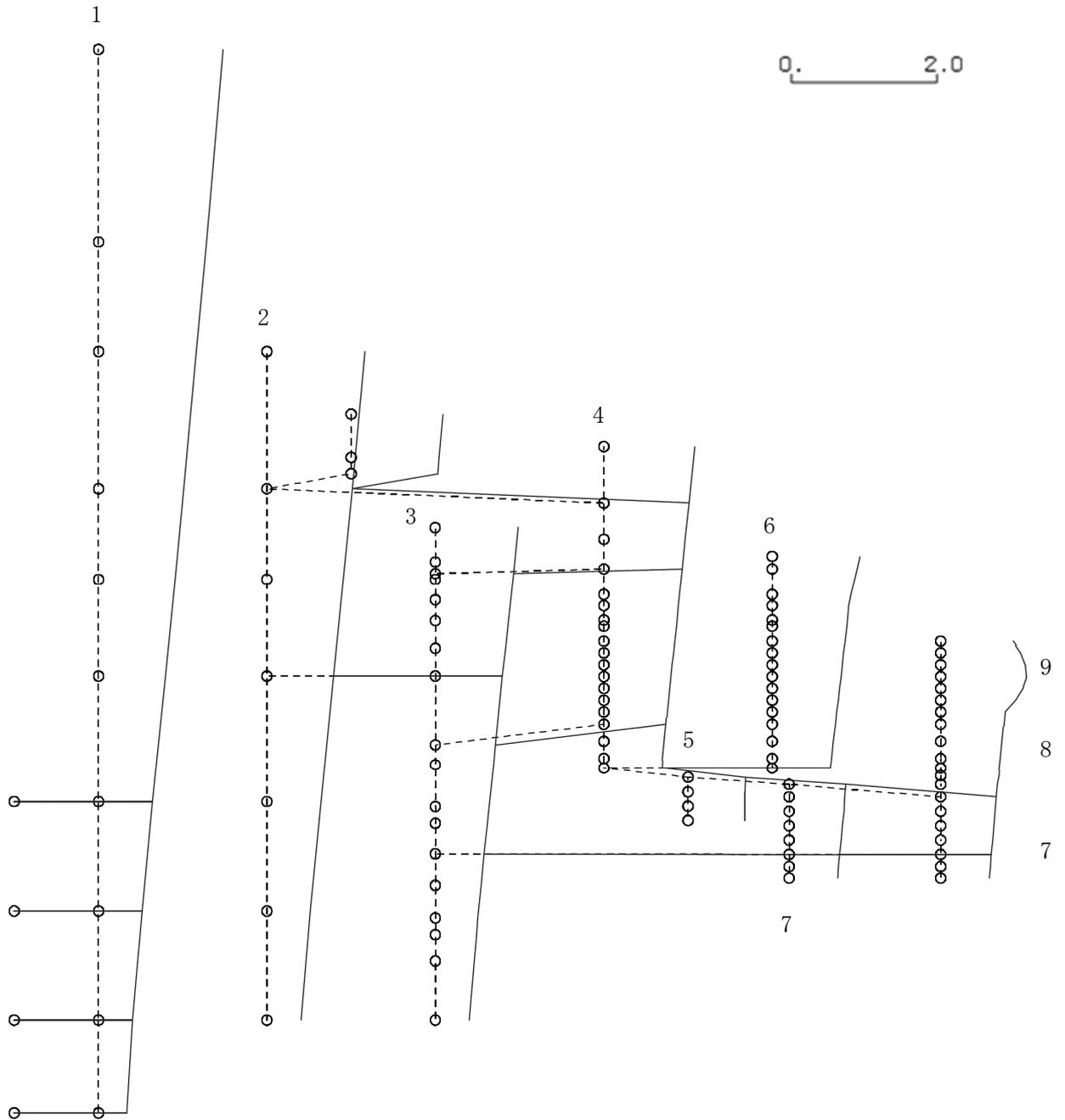


図 4-475 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.425 刺激係数 ; 1.547



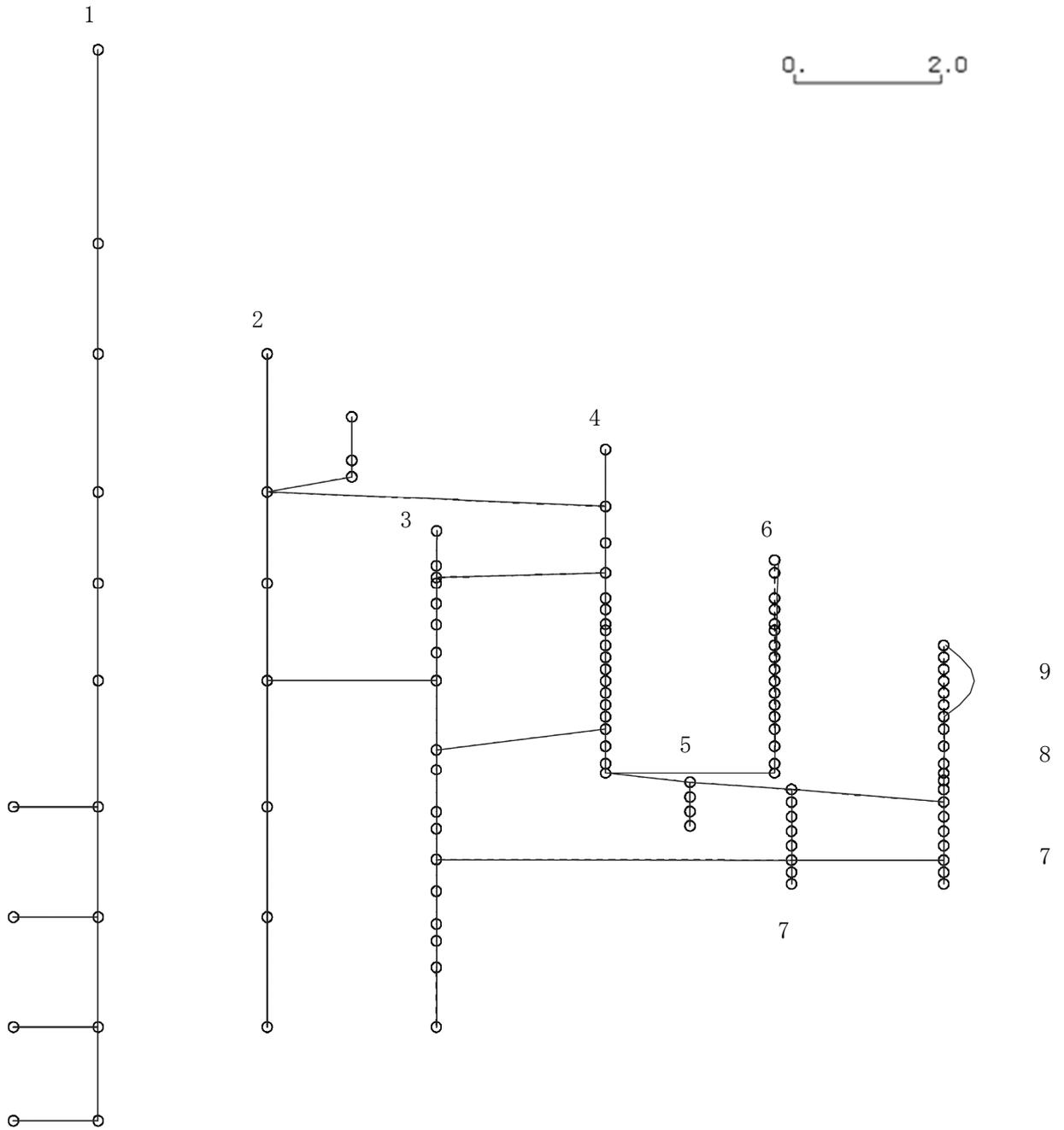
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-476 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; 0.380



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-477 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.189 刺激係数 ; 0.617

K6 ① VI-2-3-1 R0

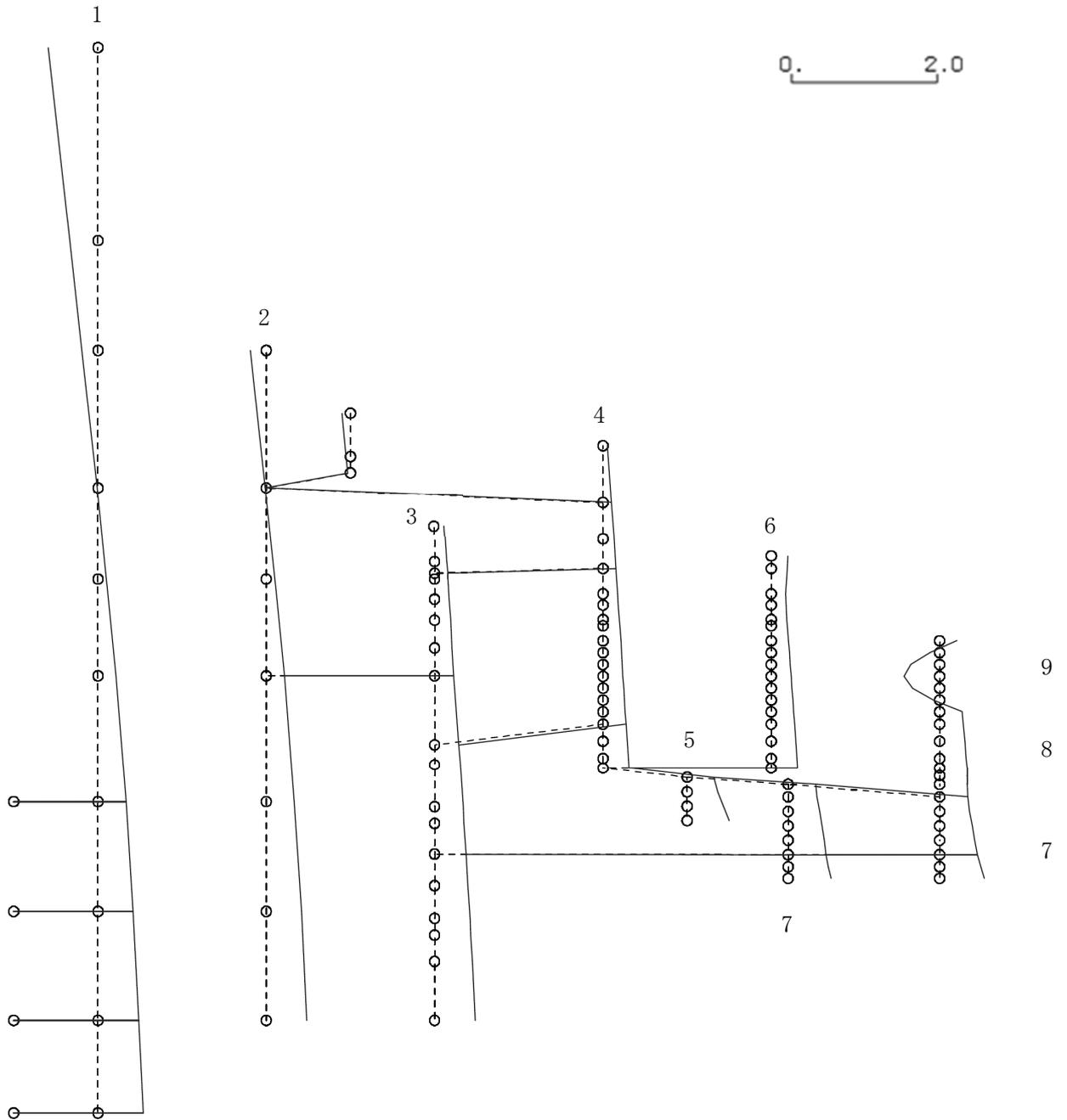


図 4-478 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.409

K6 ① VI-2-3-1 R0

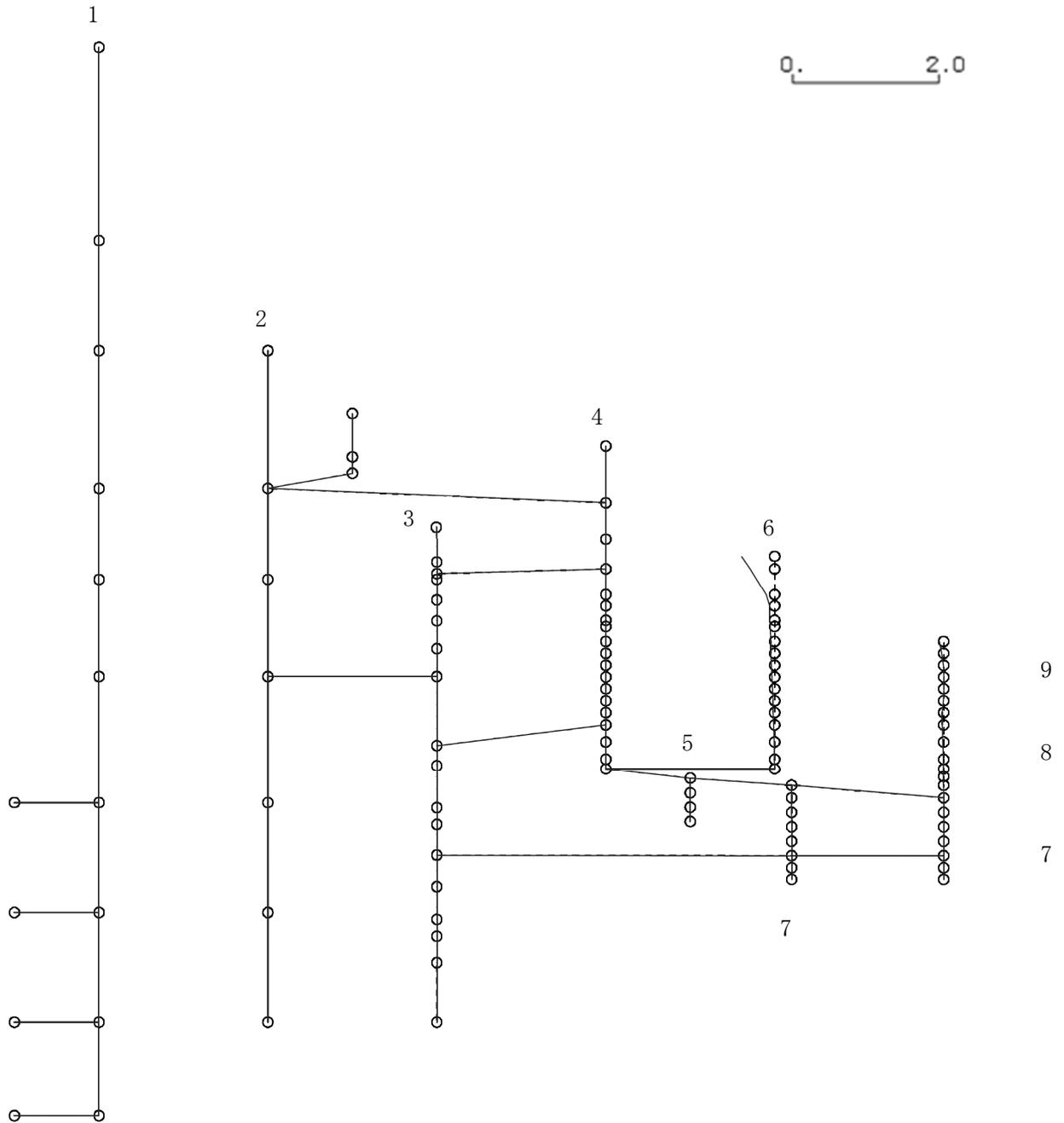
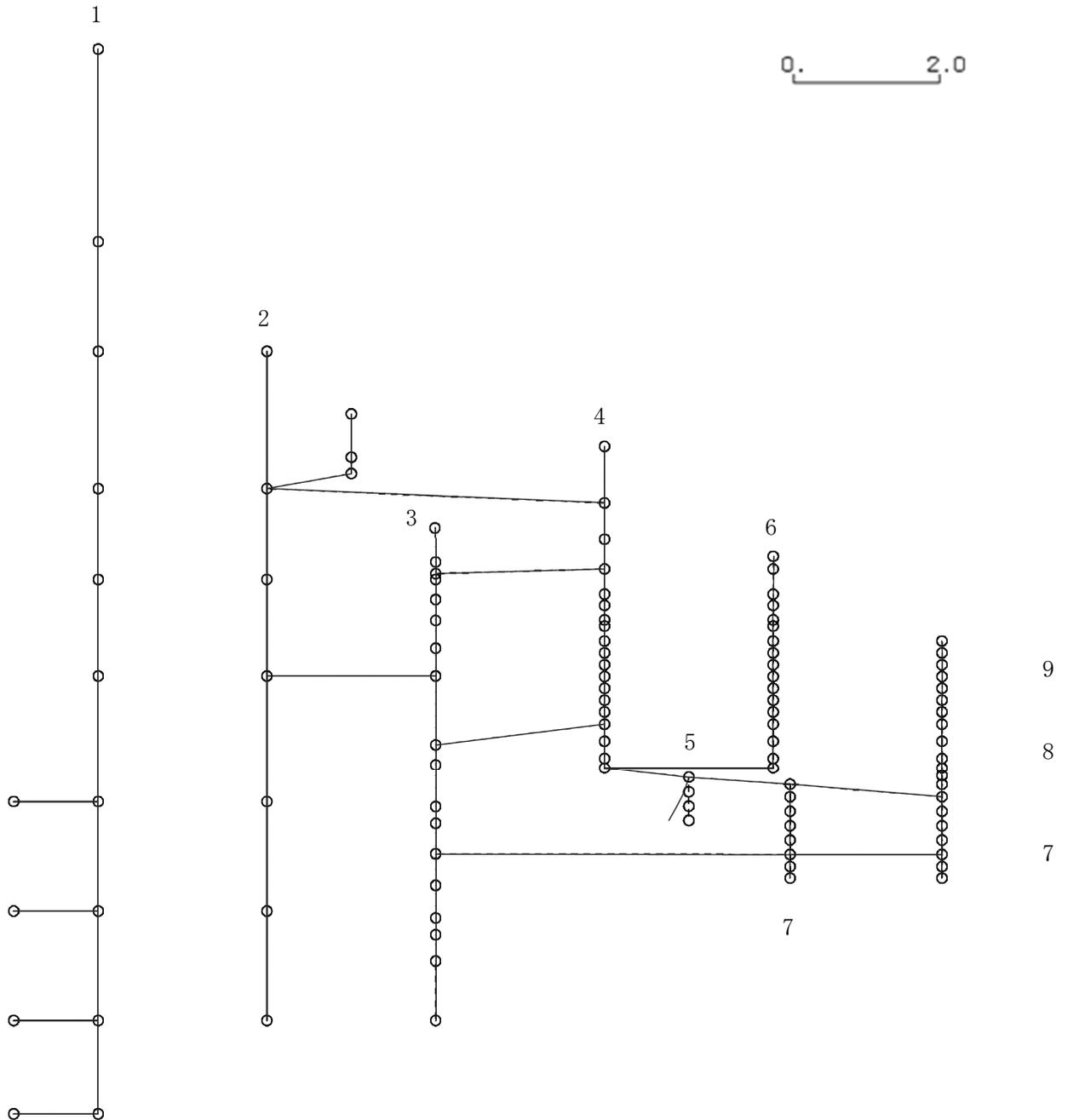


図 4-479 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.245



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-480 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.122

K6 ① VI-2-3-1 R0

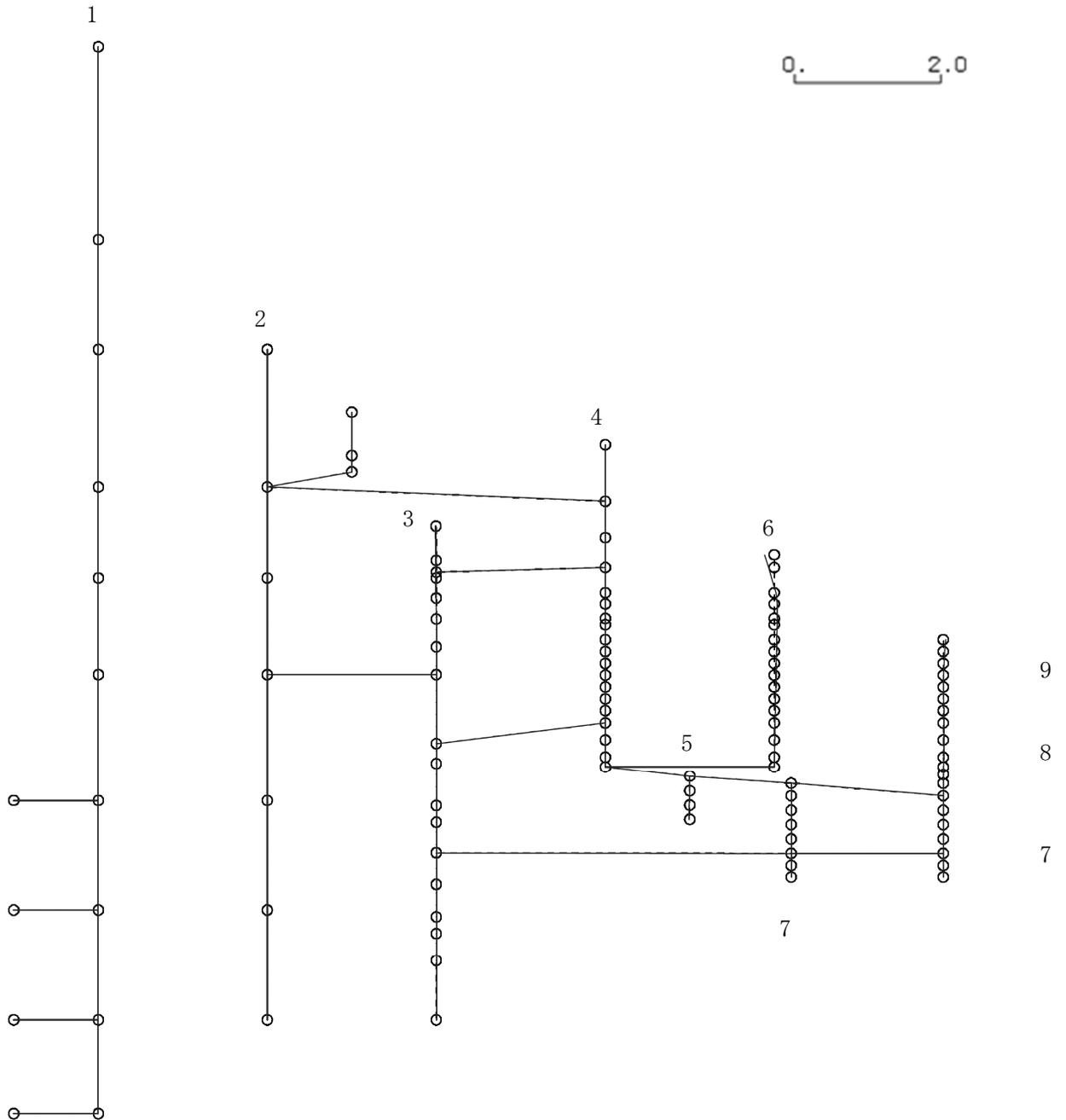


図 4-481 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.151

K6 ① VI-2-3-1 R0

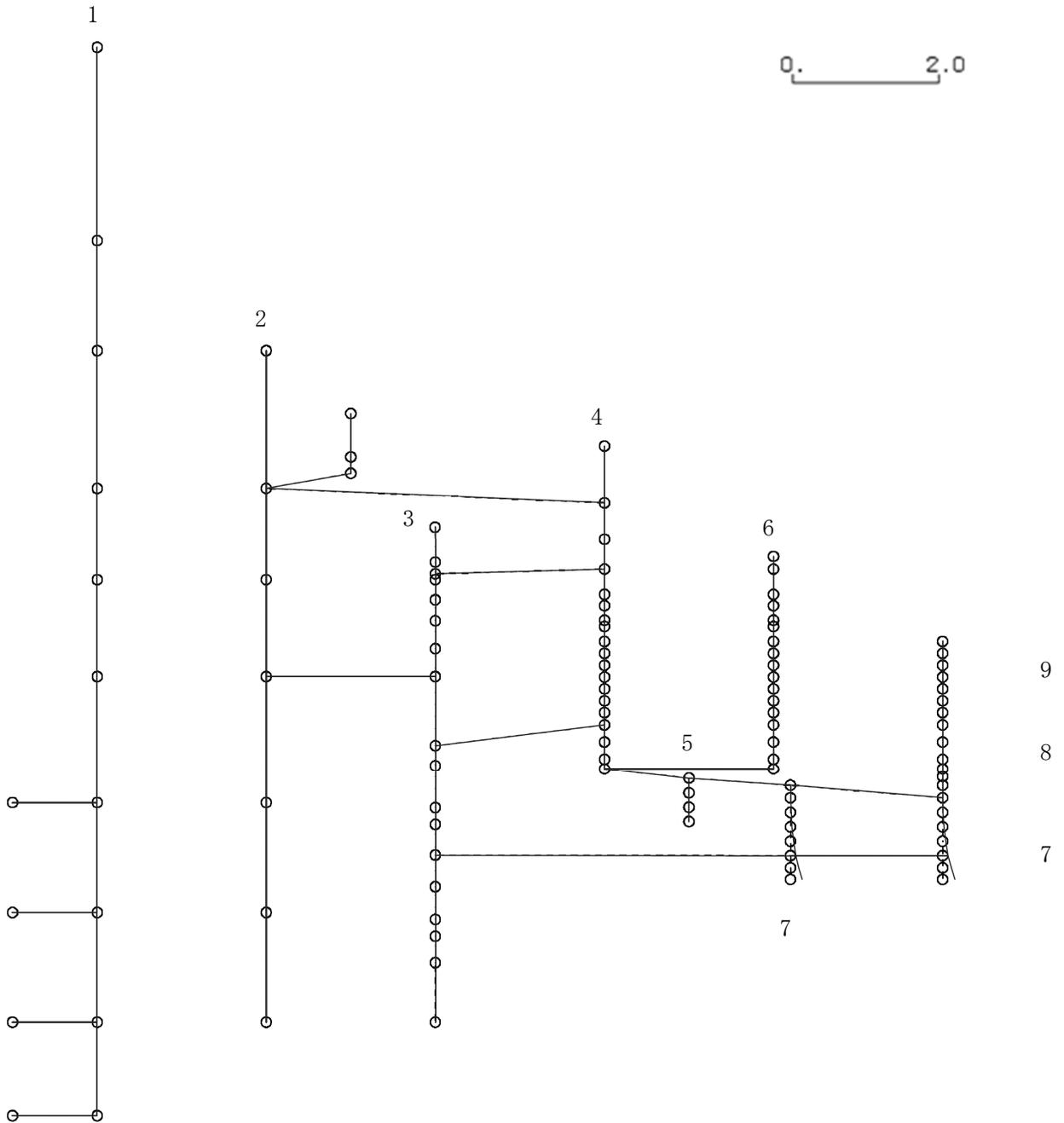
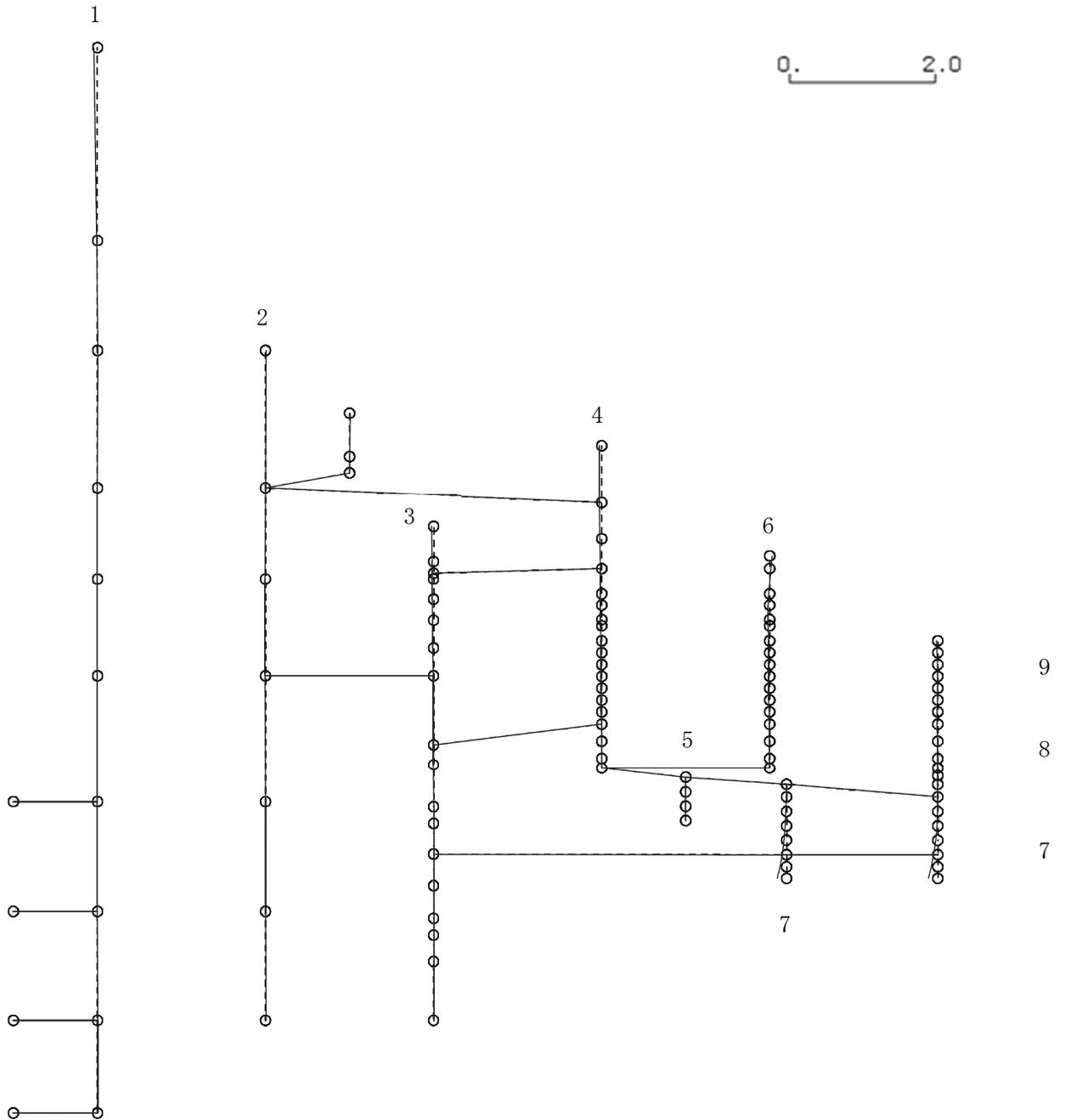


図 4-482 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.120



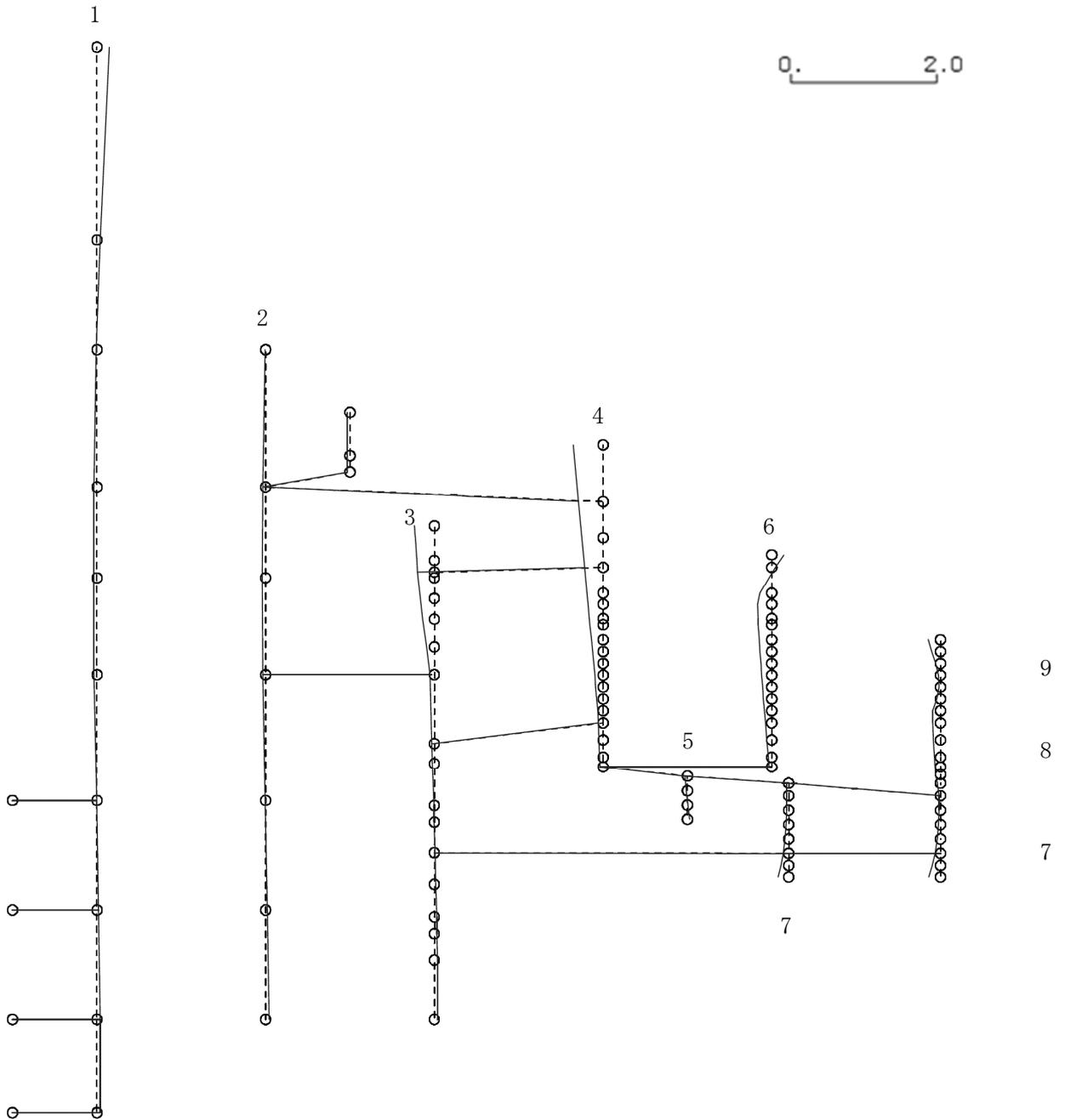
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-483 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.366



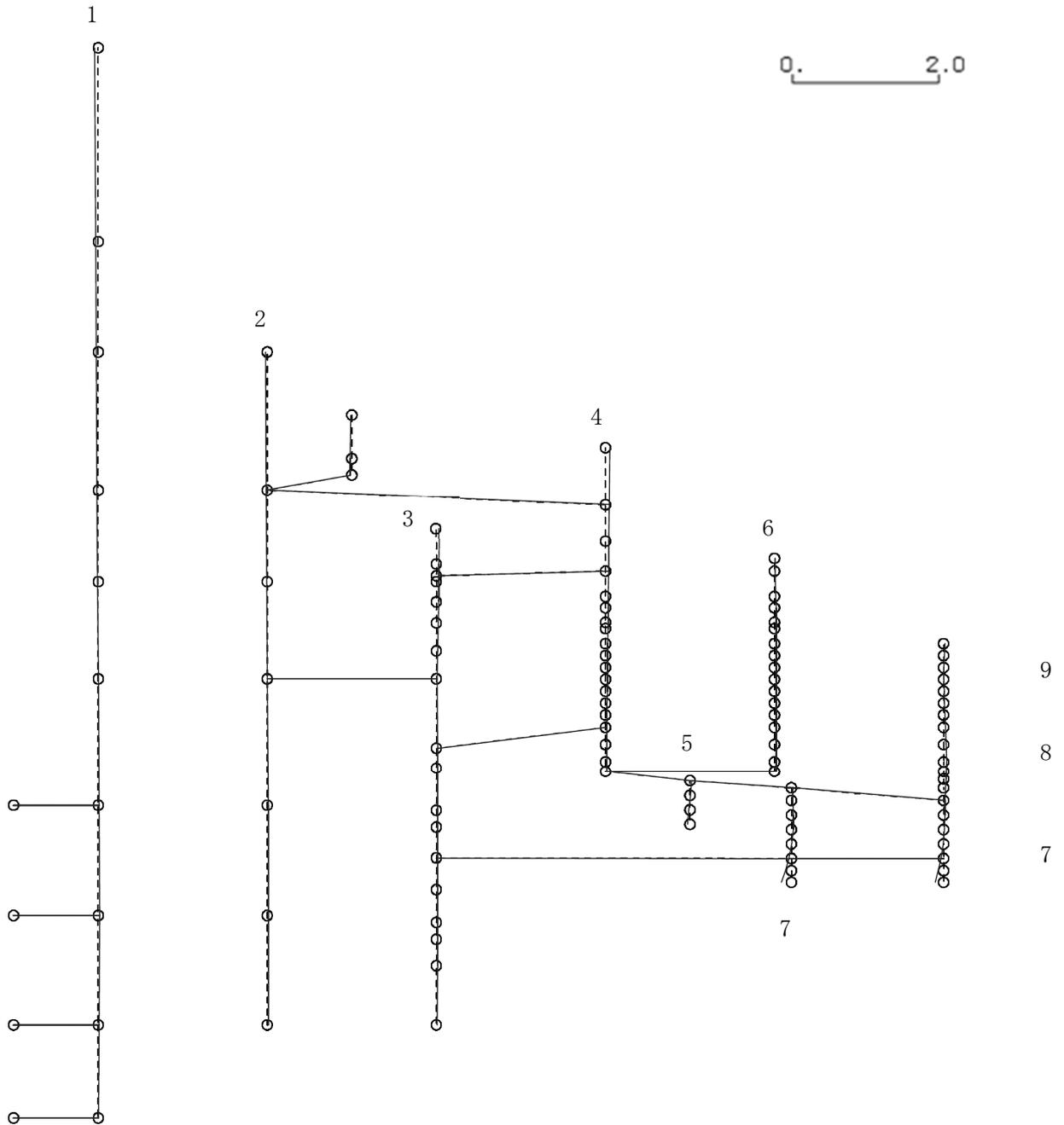
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-484 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; -0.123



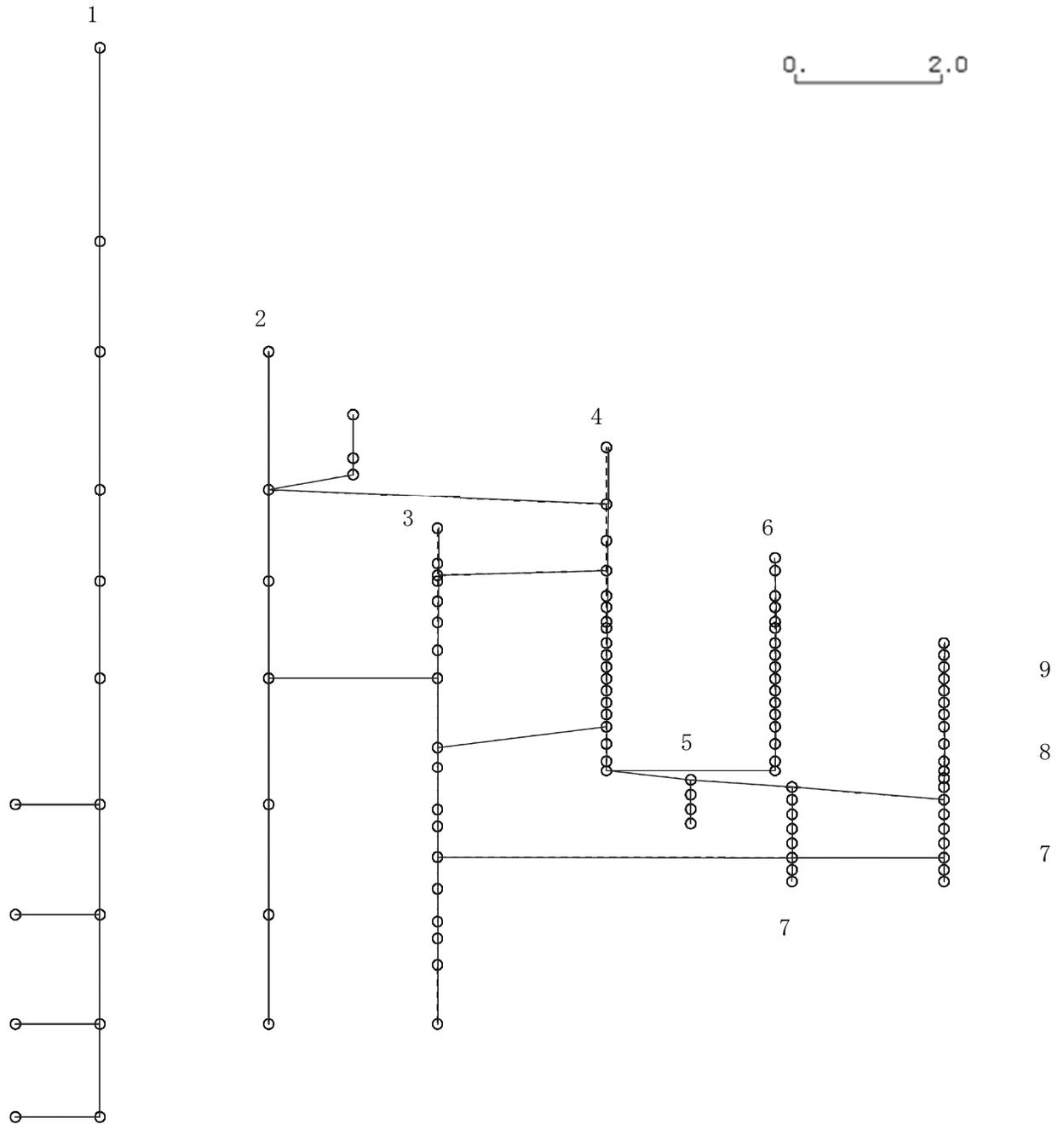
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-485 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.029



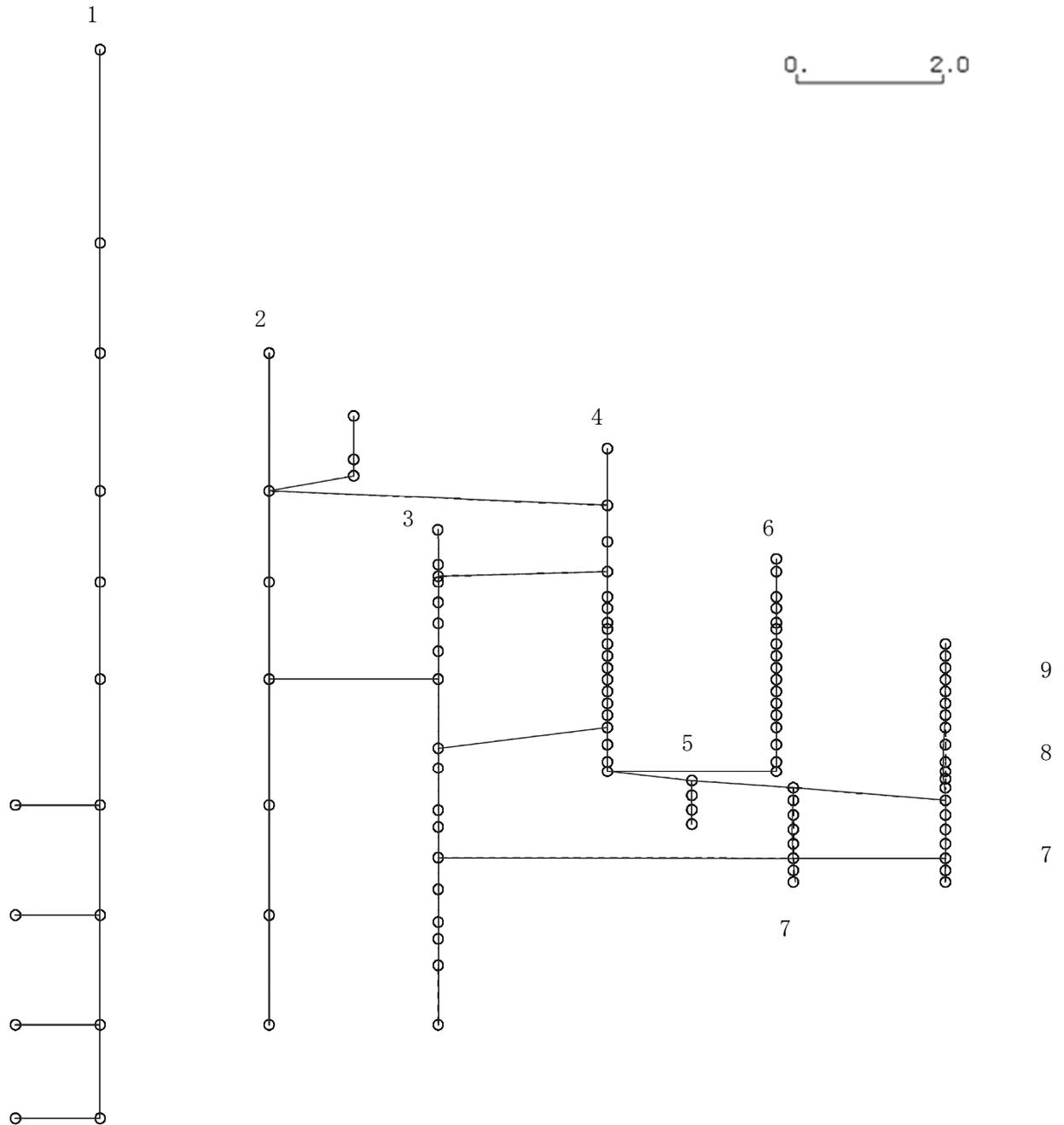
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-486 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.029



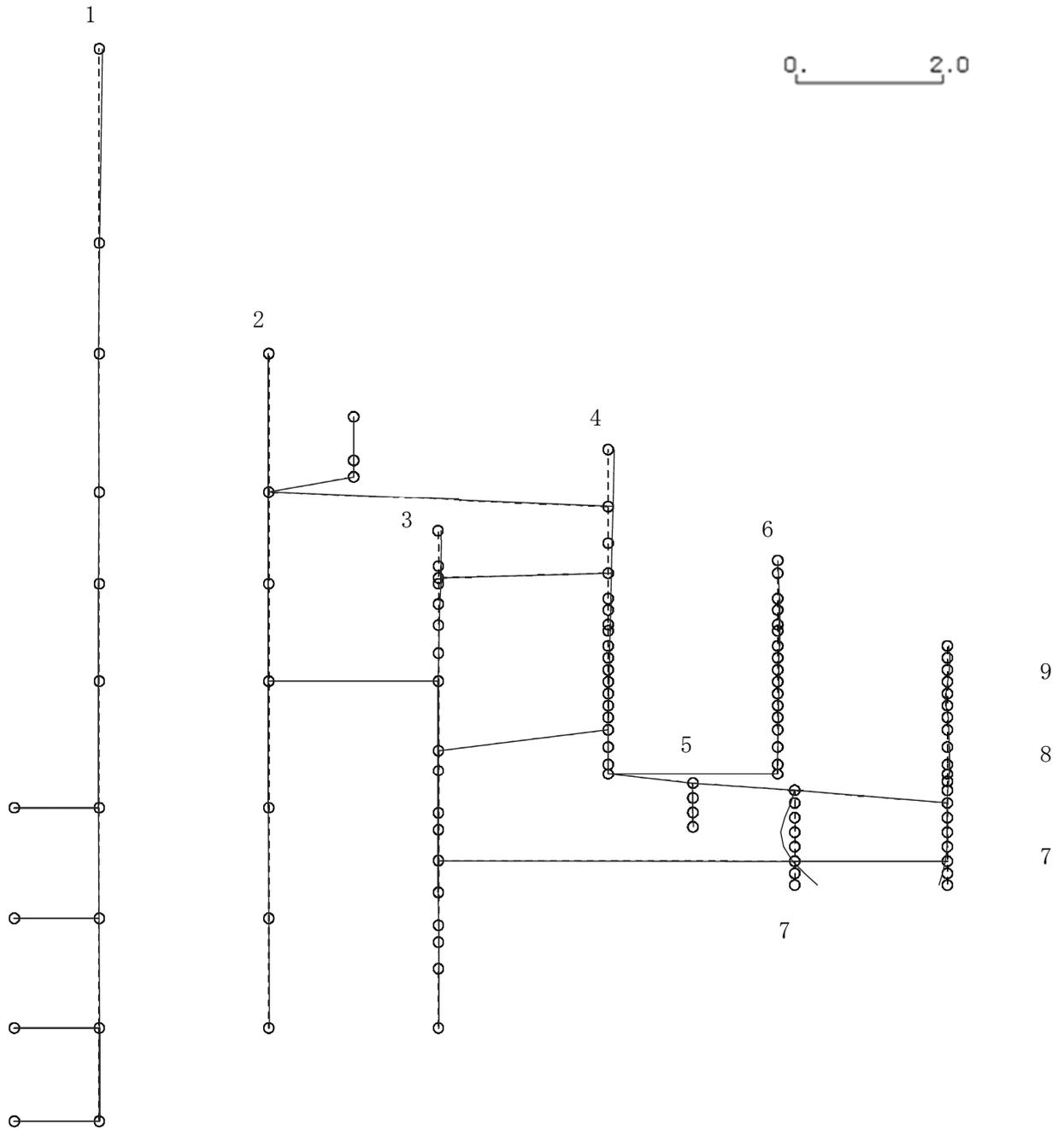
K6 ① VI-2-3-1 R0

図4-487 第12次刺激関数モード (EW方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.276



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-488 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.170

K6 ① VI-2-3-1 R0

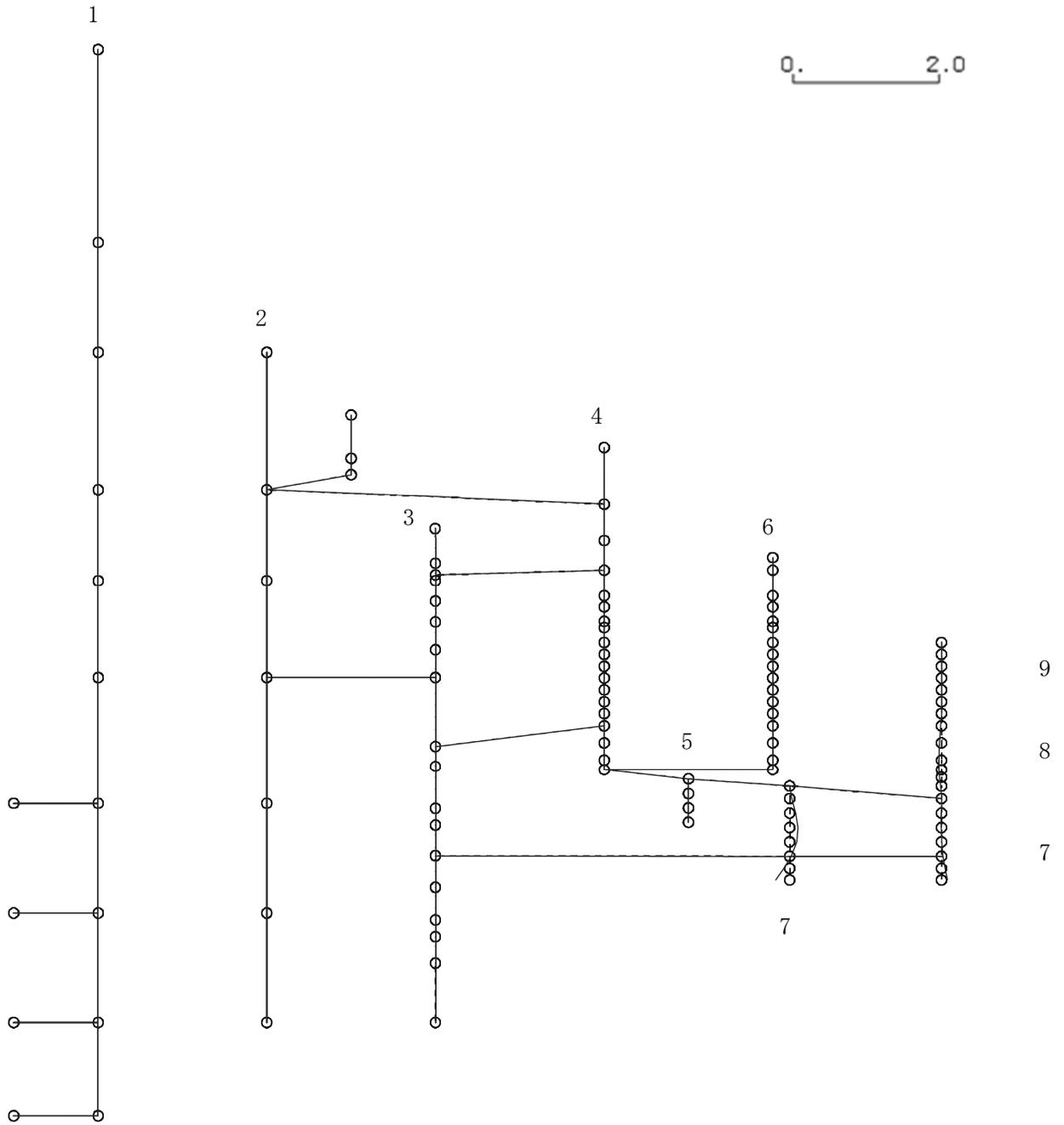


図 4-489 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.009

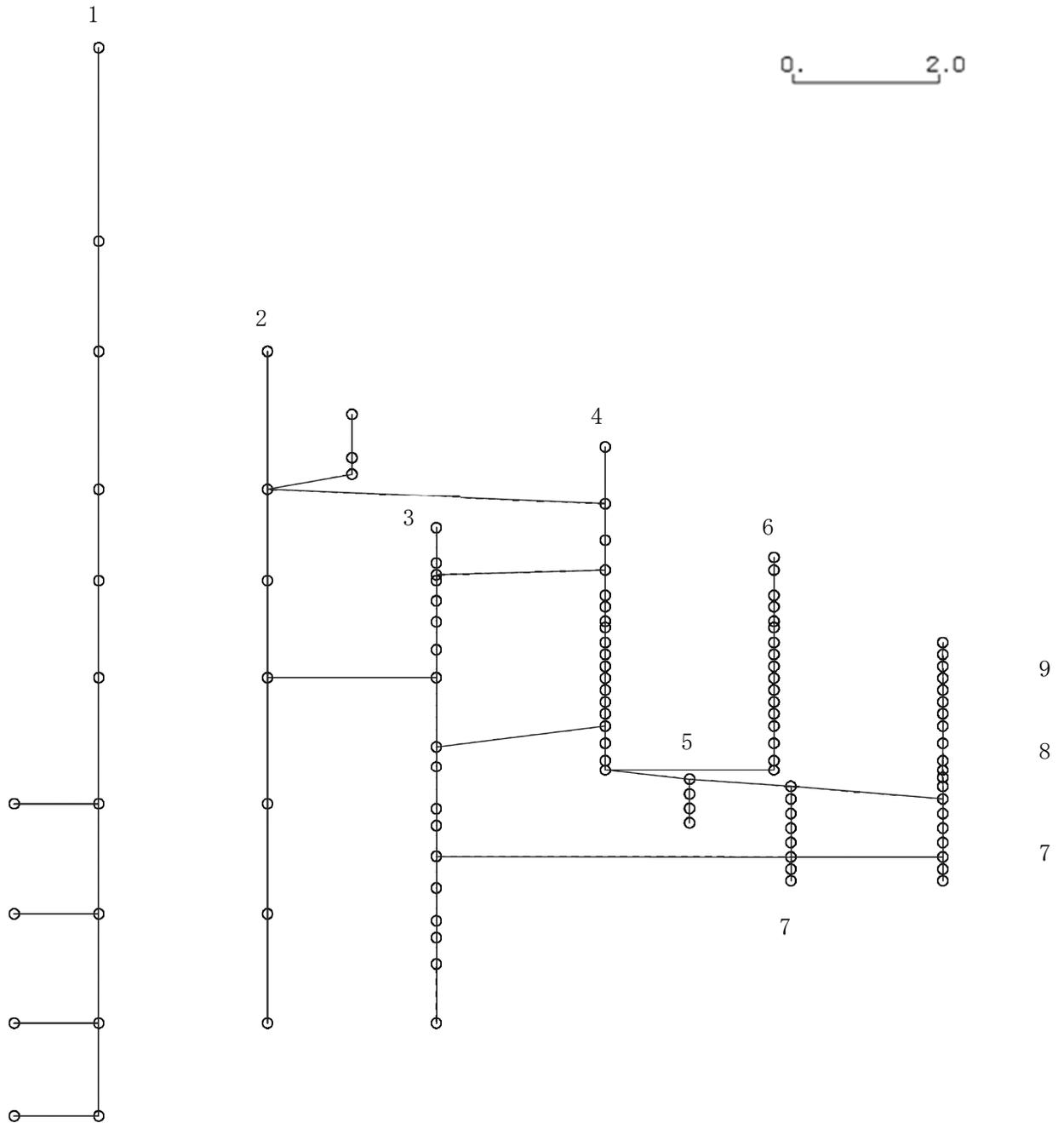
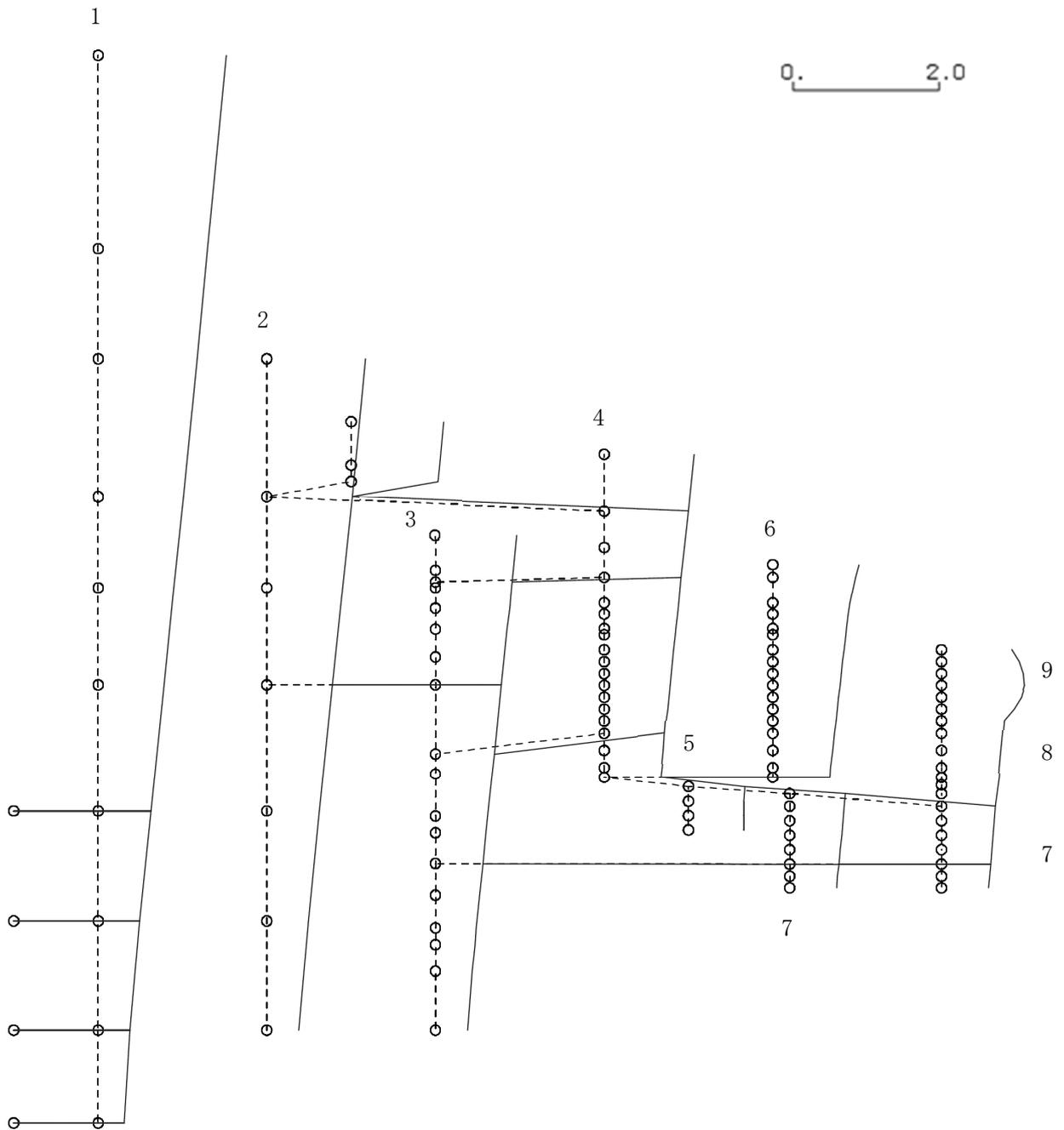


図4-490 第15次刺激関数モード (EW方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.434 刺激係数 ; 1.585



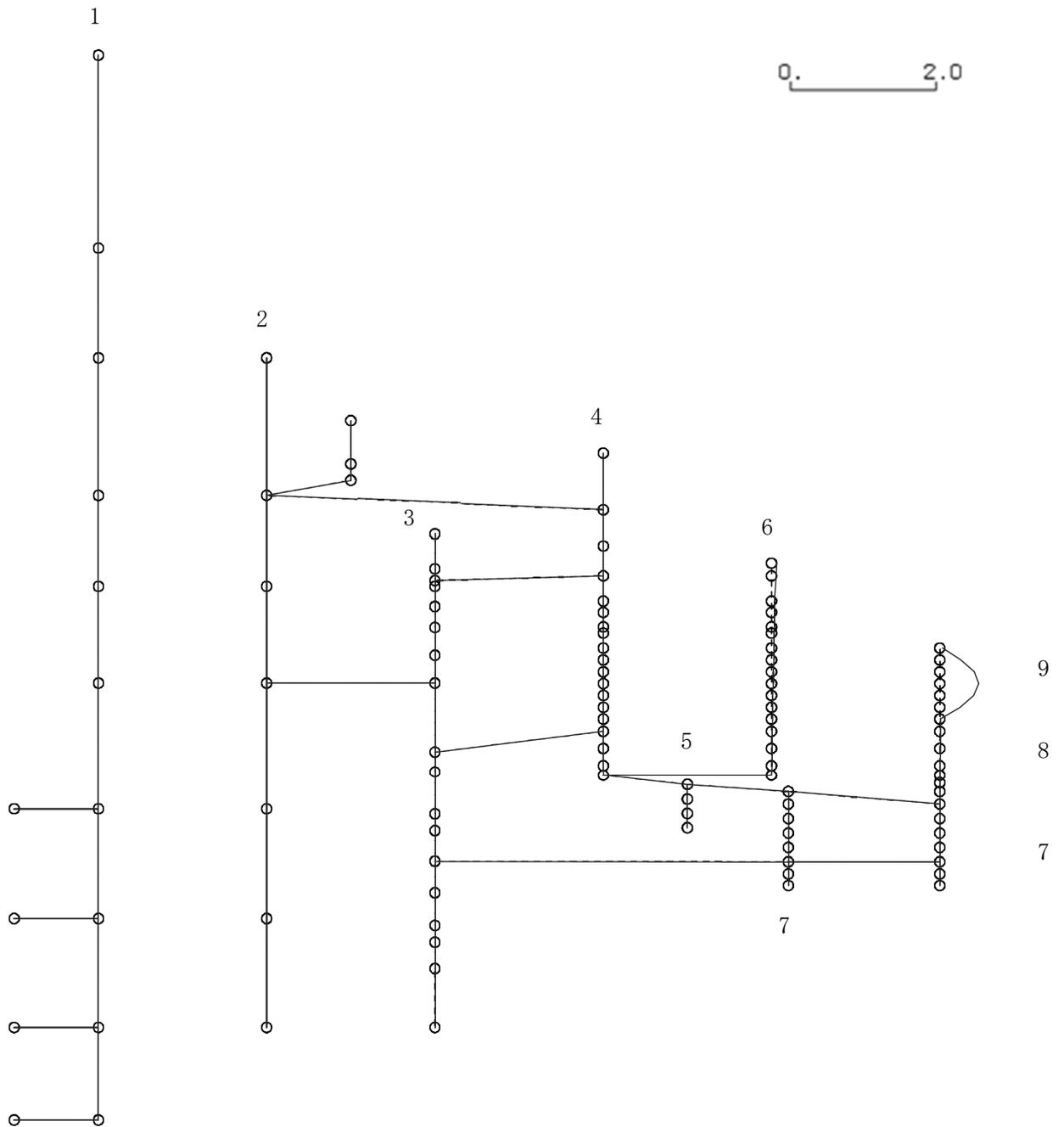
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-491 第 1 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.484



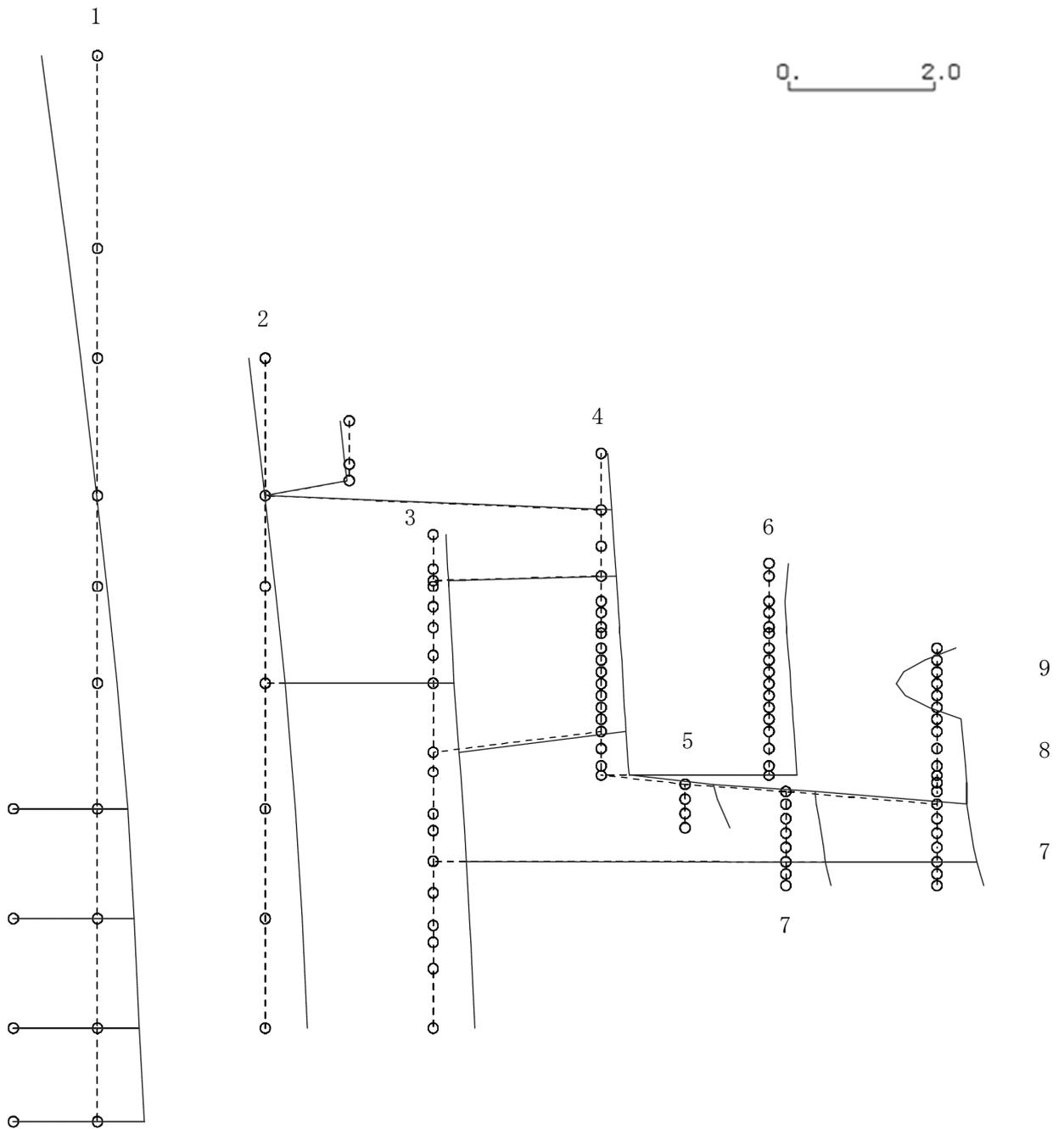
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-492 第 2 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.190 刺激係数 ; 0.697



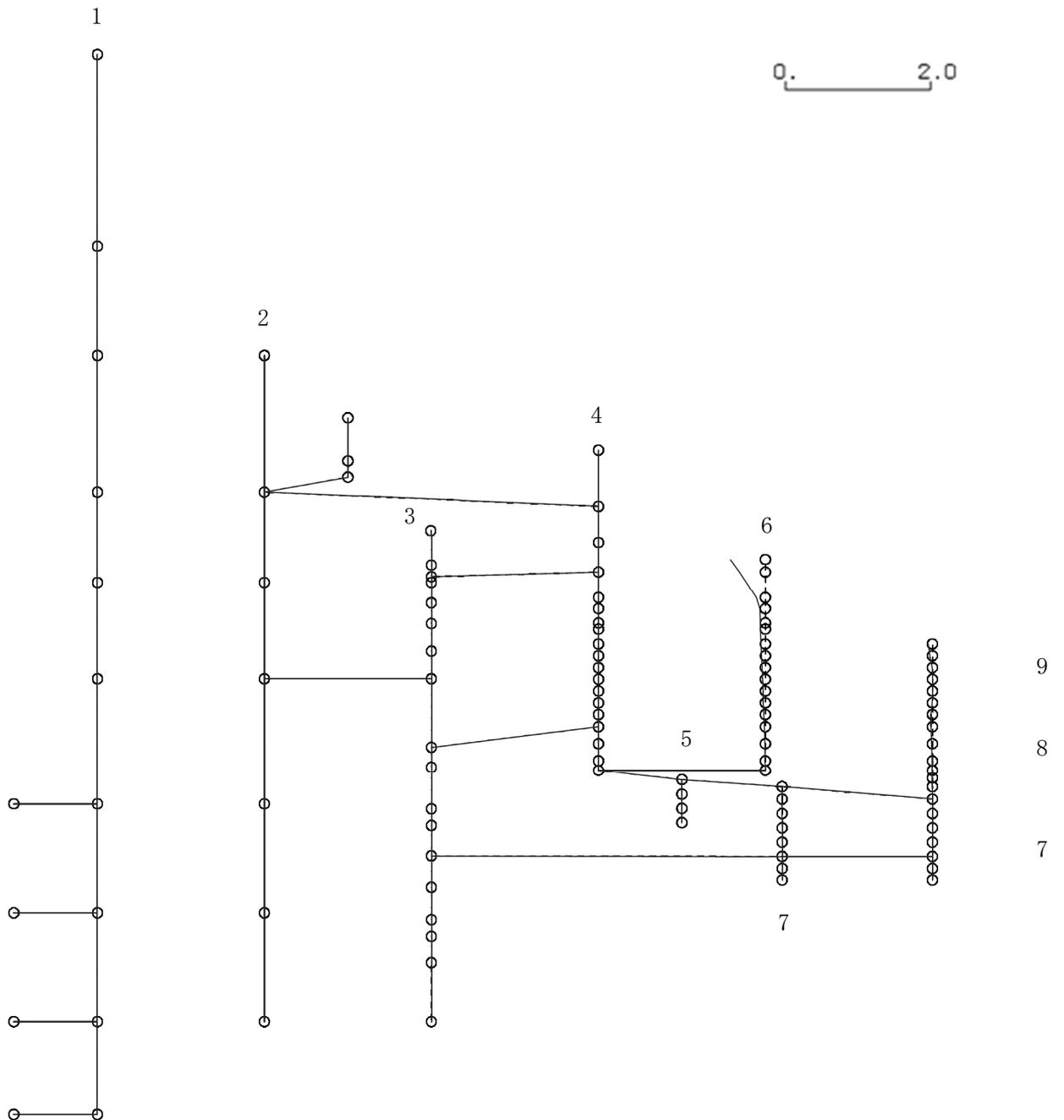
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-493 第 3 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; -0.439



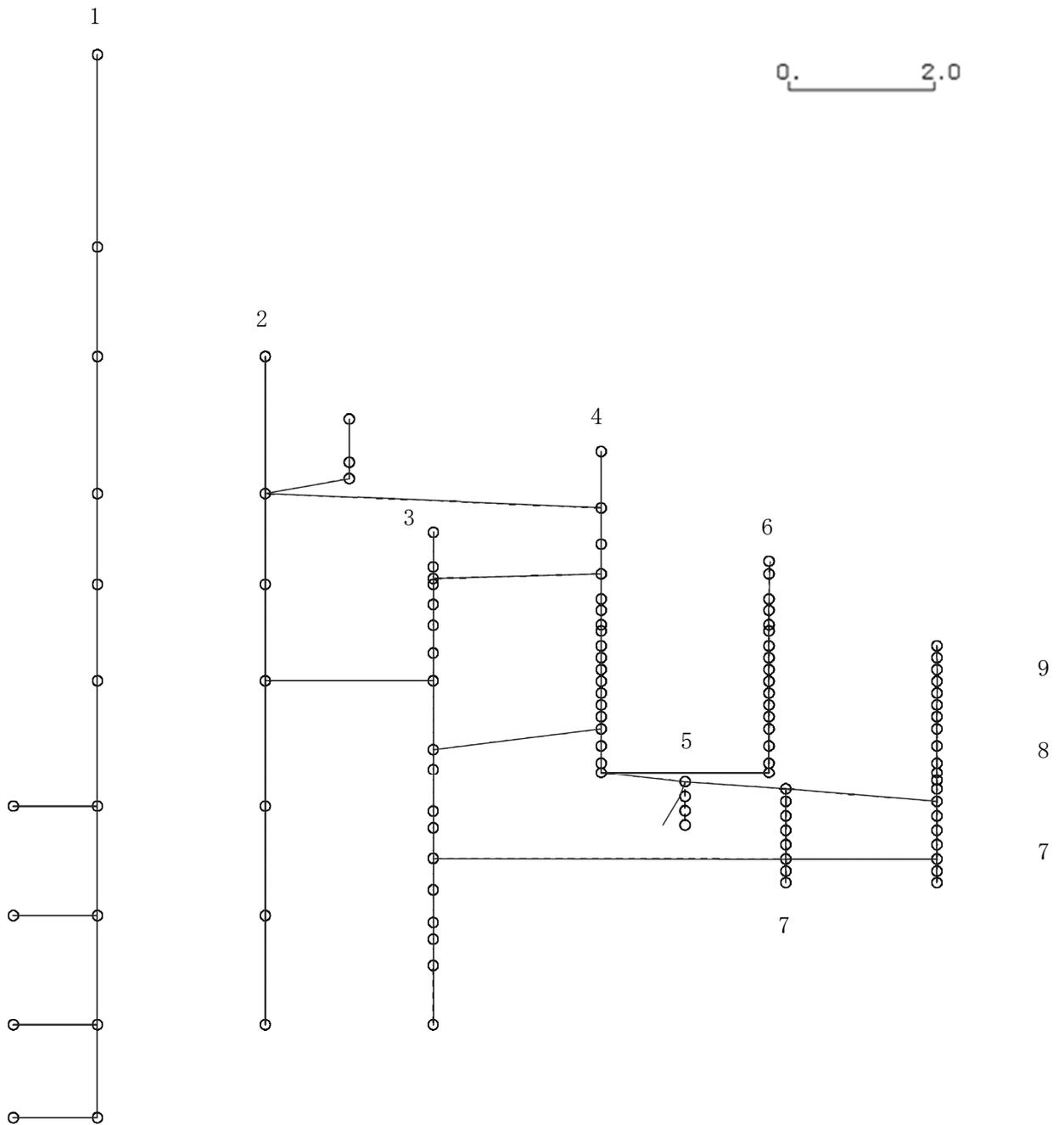
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-494 第 4 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.273



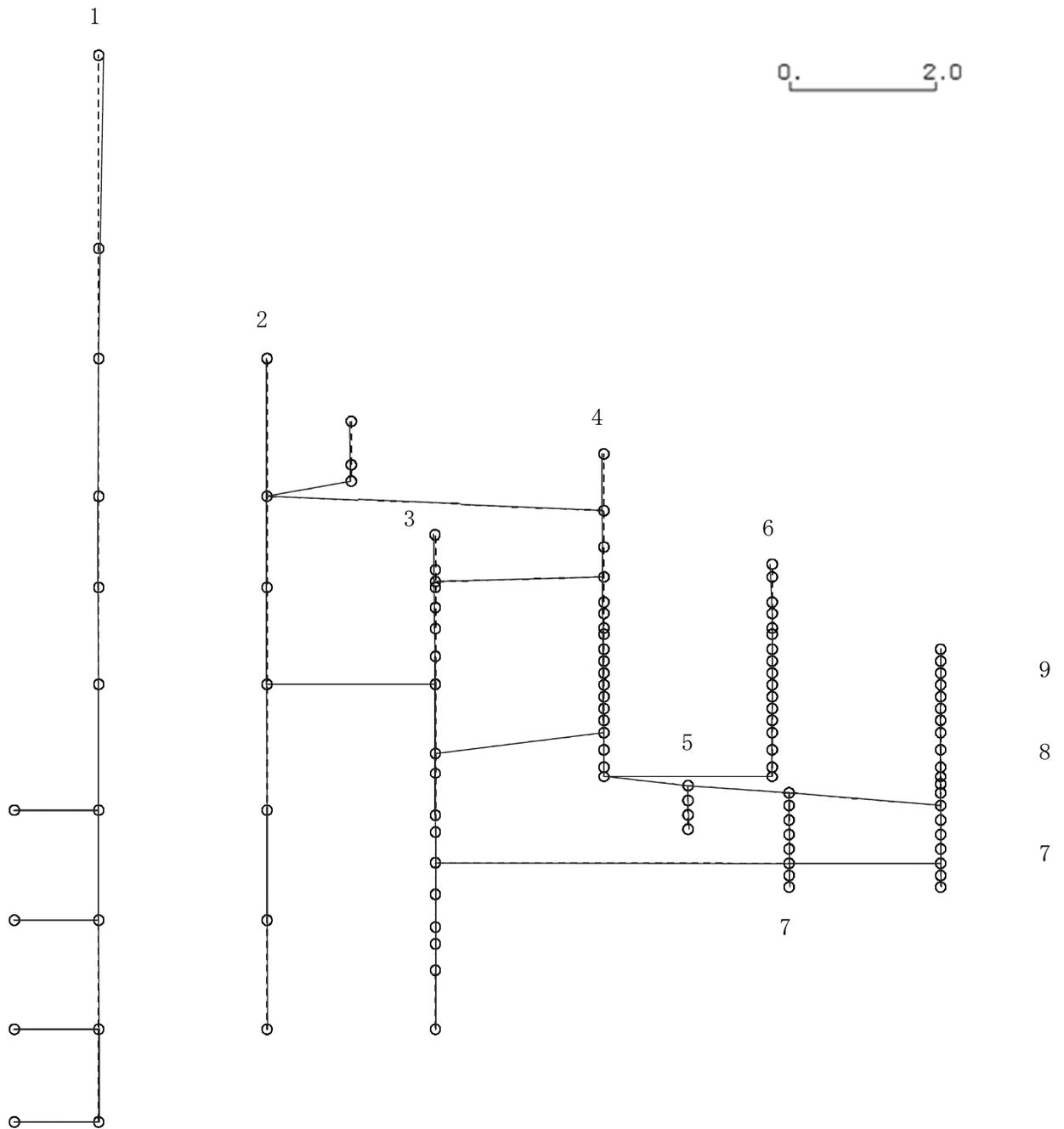
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-495 第 5 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.091 刺激係数 ; 0.062



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-496 第 6 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; 0.088

K6 ① VI-2-3-1 R0

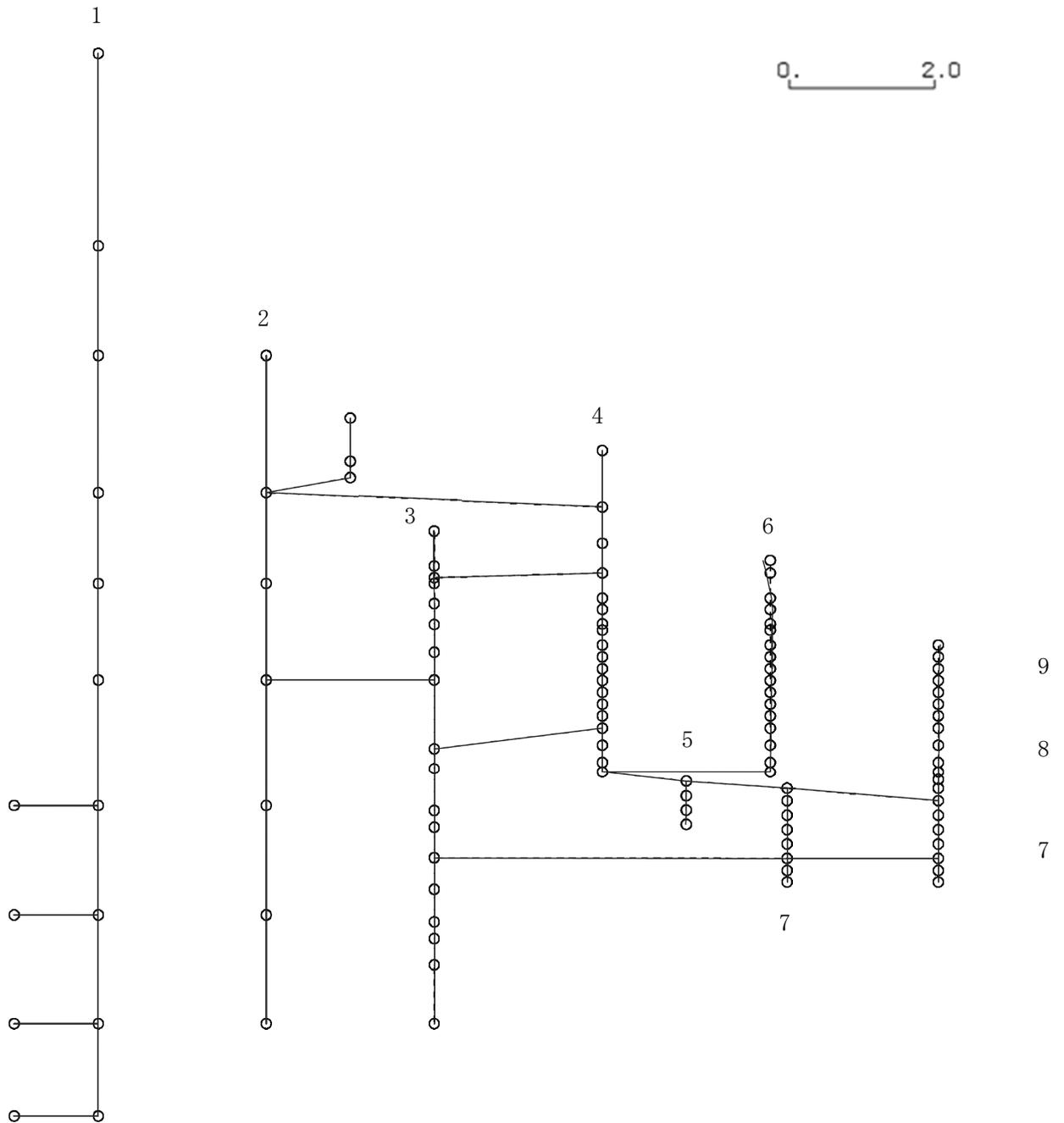


図 4-497 第 7 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; 0.048

K6 ① VI-2-3-1 R0

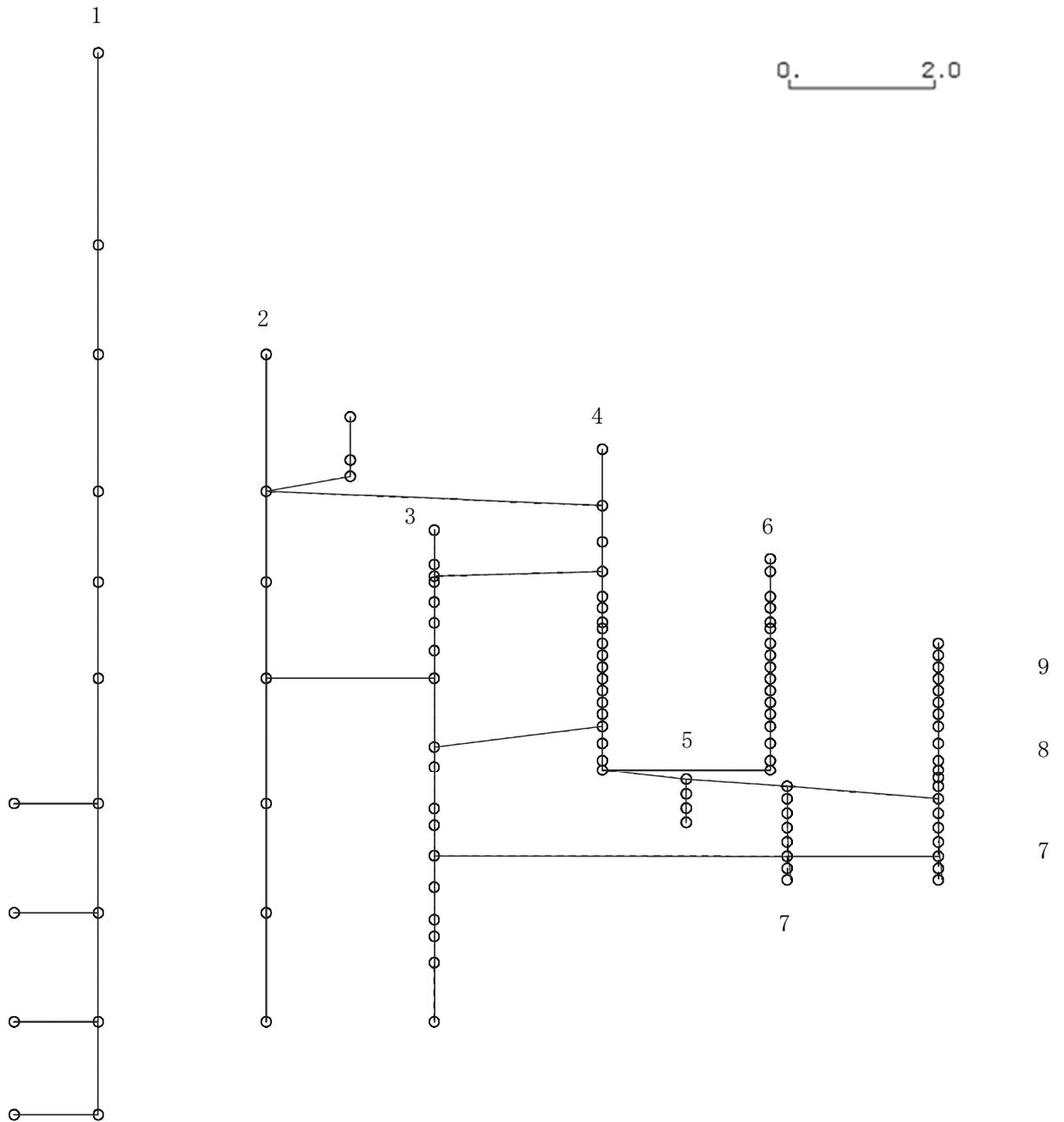
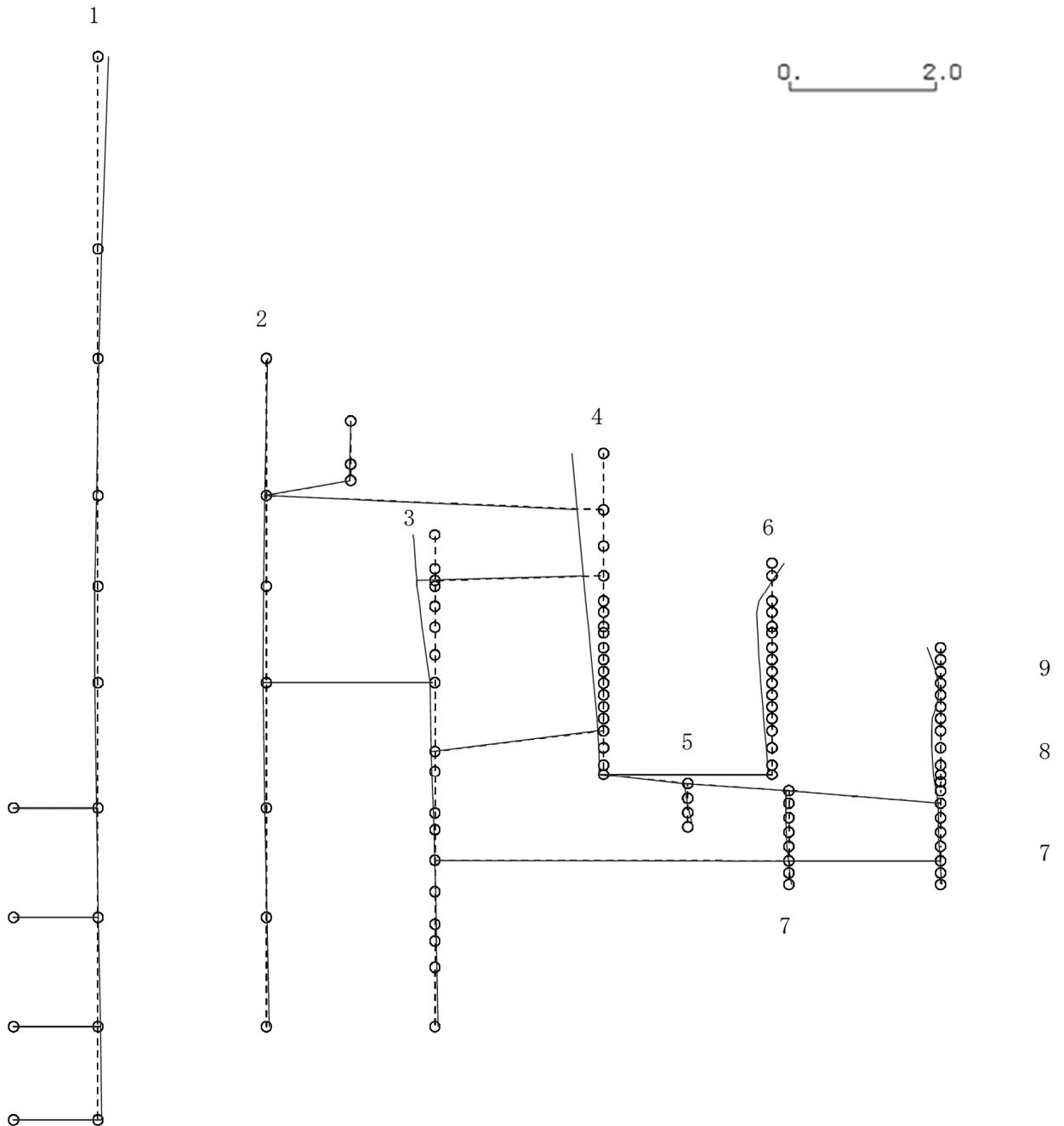


図 4-498 第 8 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.079 刺激係数 ; -0.391



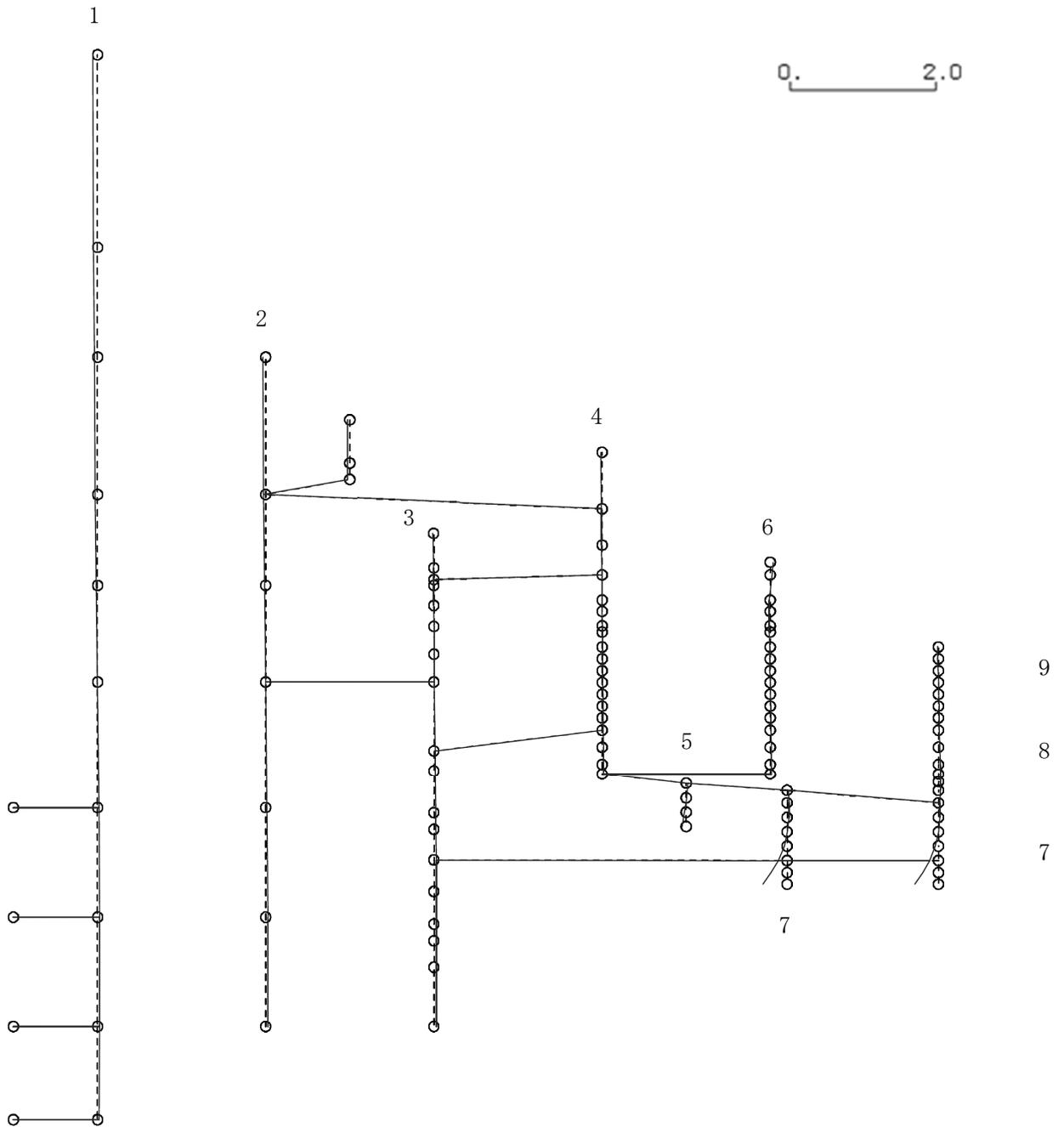
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-499 第 9 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.299



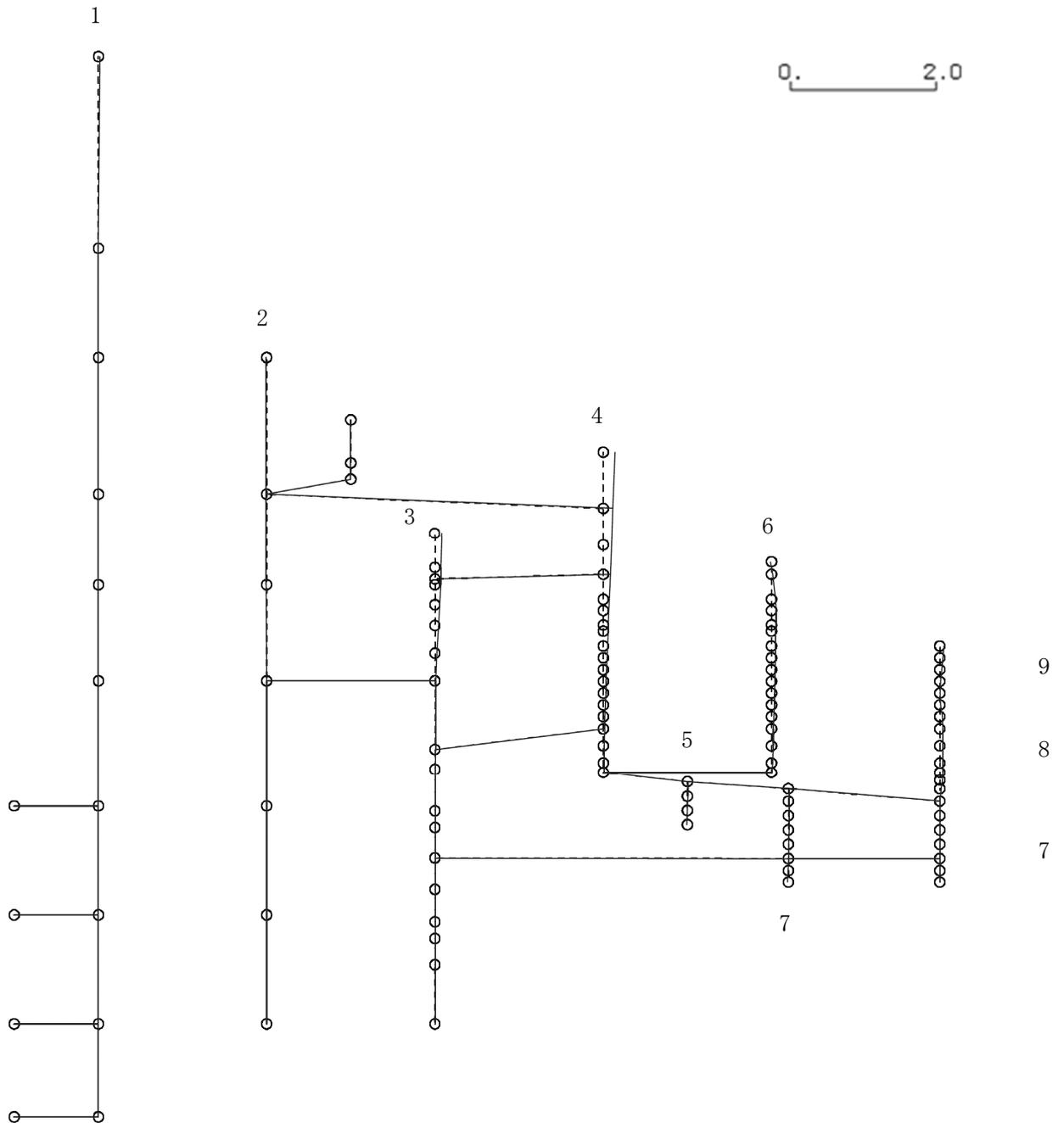
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-500 第 10 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; 0.148



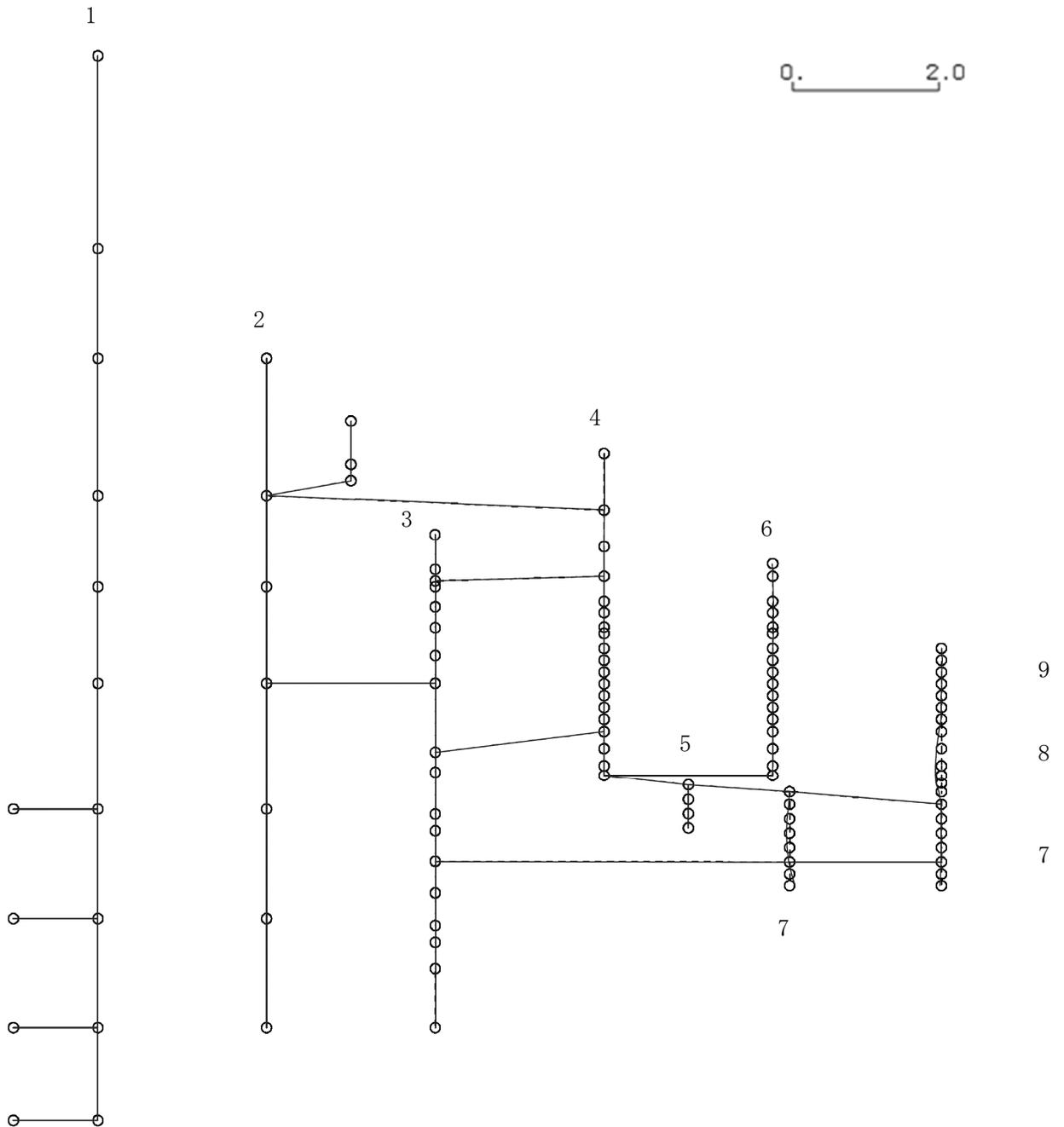
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-501 第 11 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; 0.074



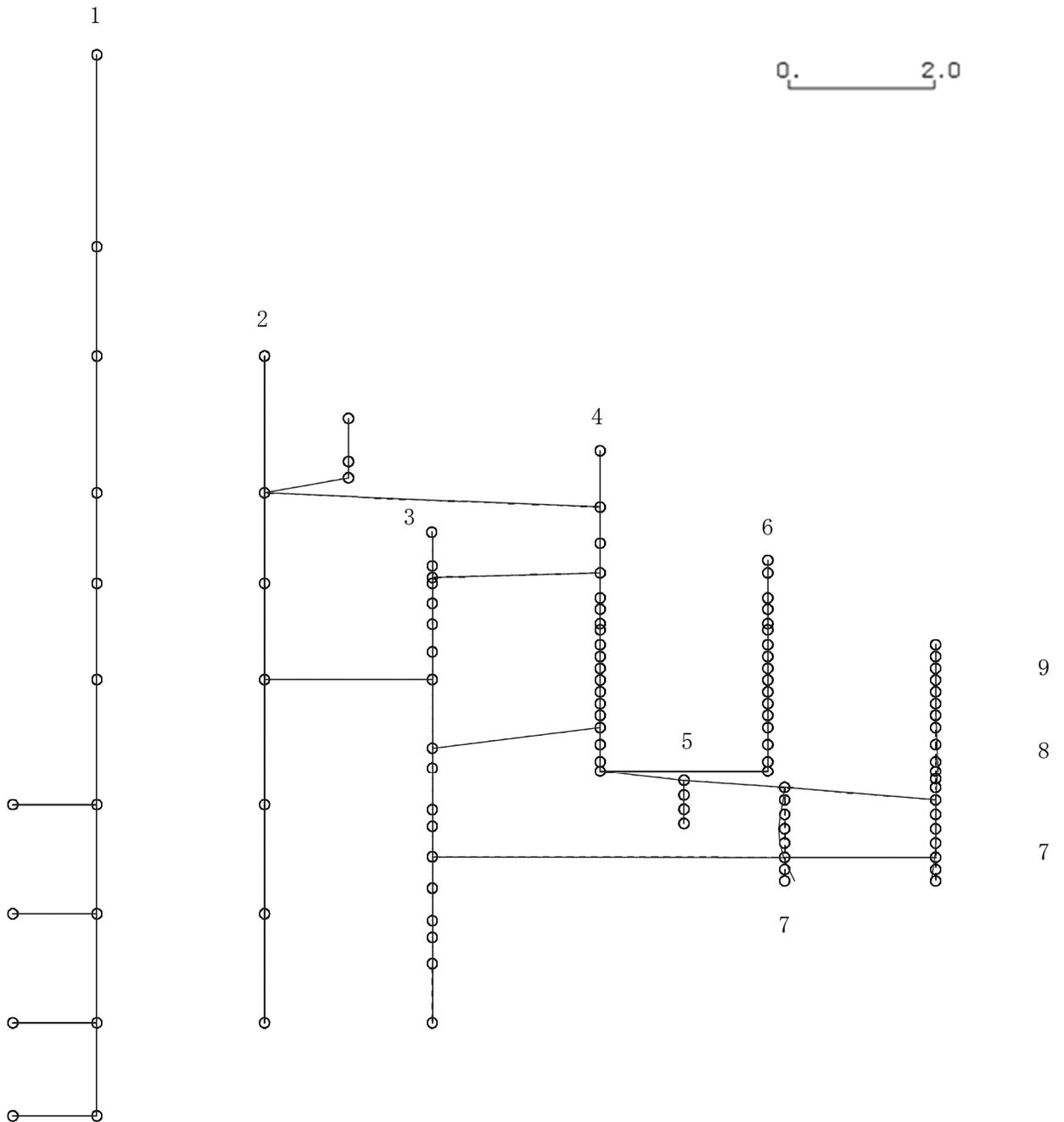
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-502 第 12 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.119



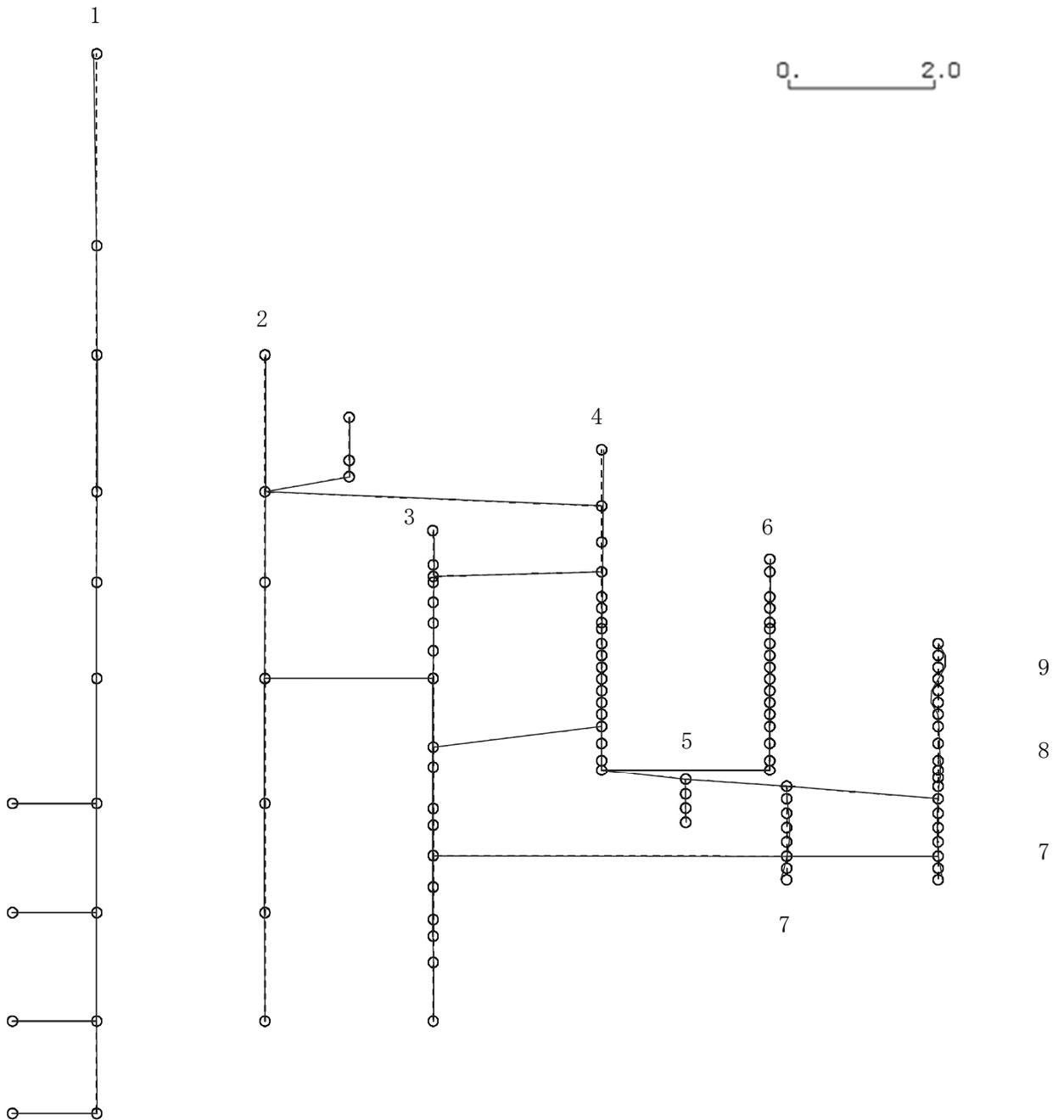
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-503 第 13 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.138



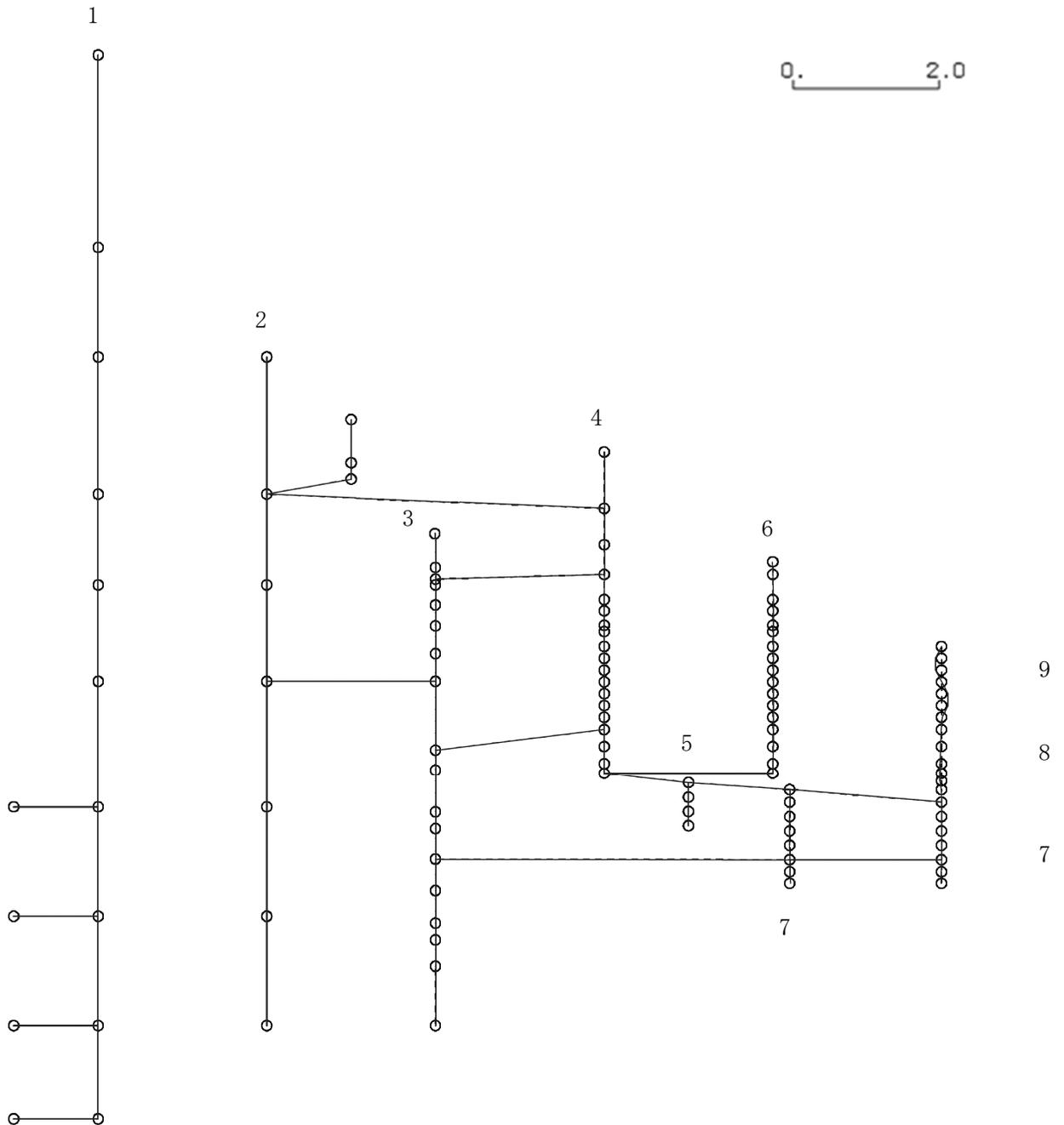
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-504 第 14 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.126



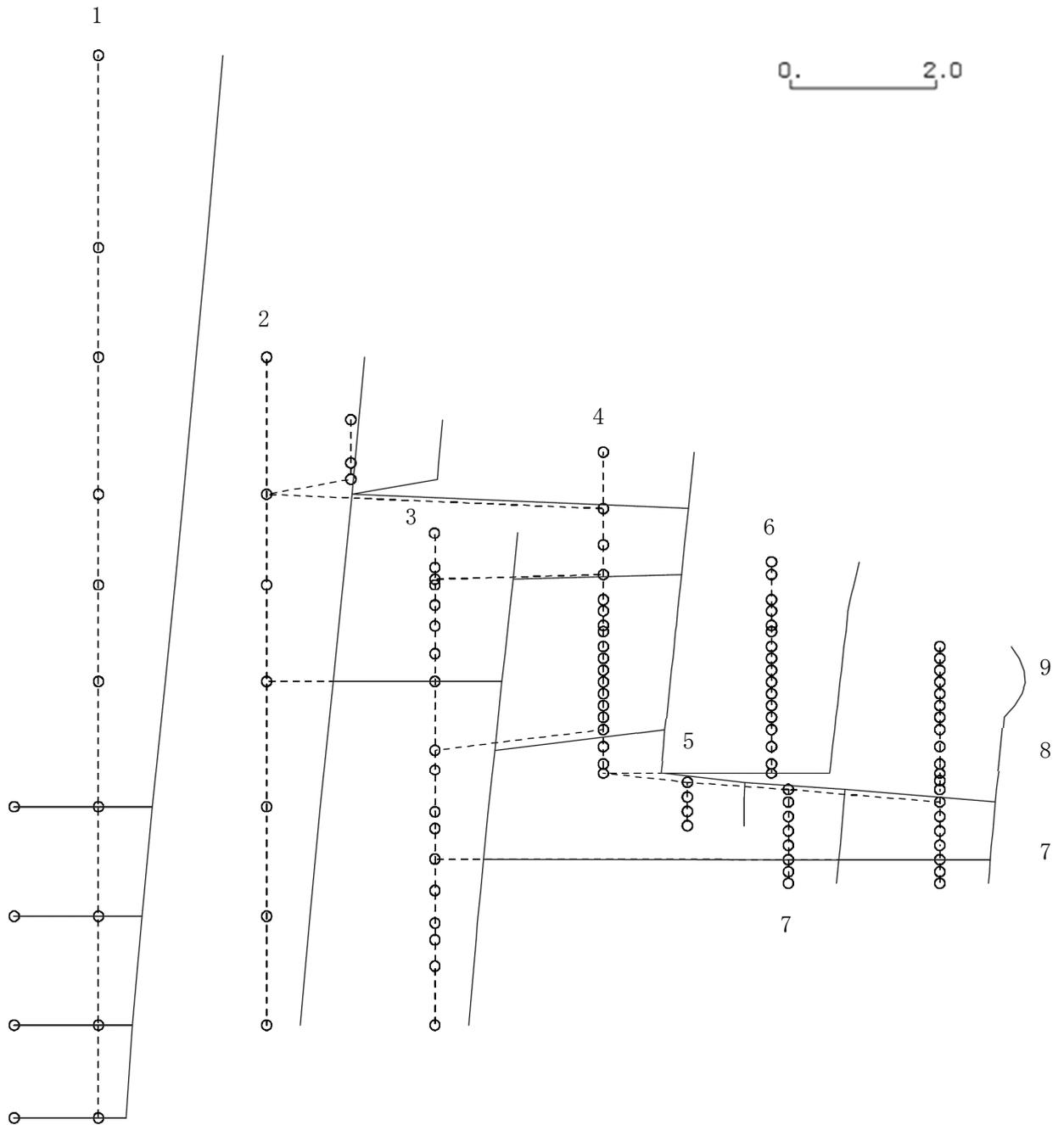
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-505 第 15 次刺激関数モード (NS 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.424 刺激係数 ; 1.547



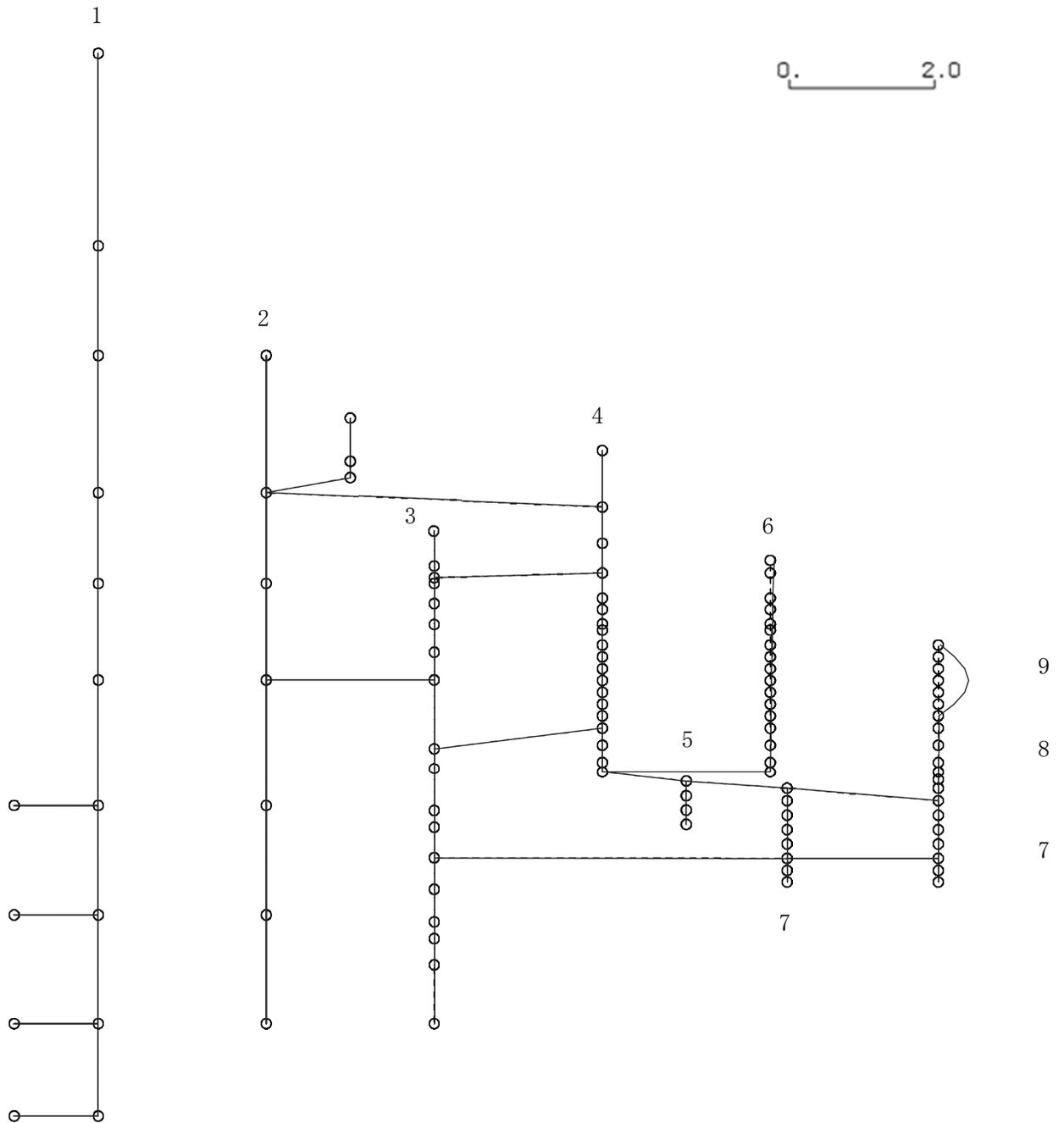
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-506 第 1 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.223 刺激係数 ; -0.375



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-507 第 2 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.189 刺激係数 ; 0.618

K6 ① VI-2-3-1 R0

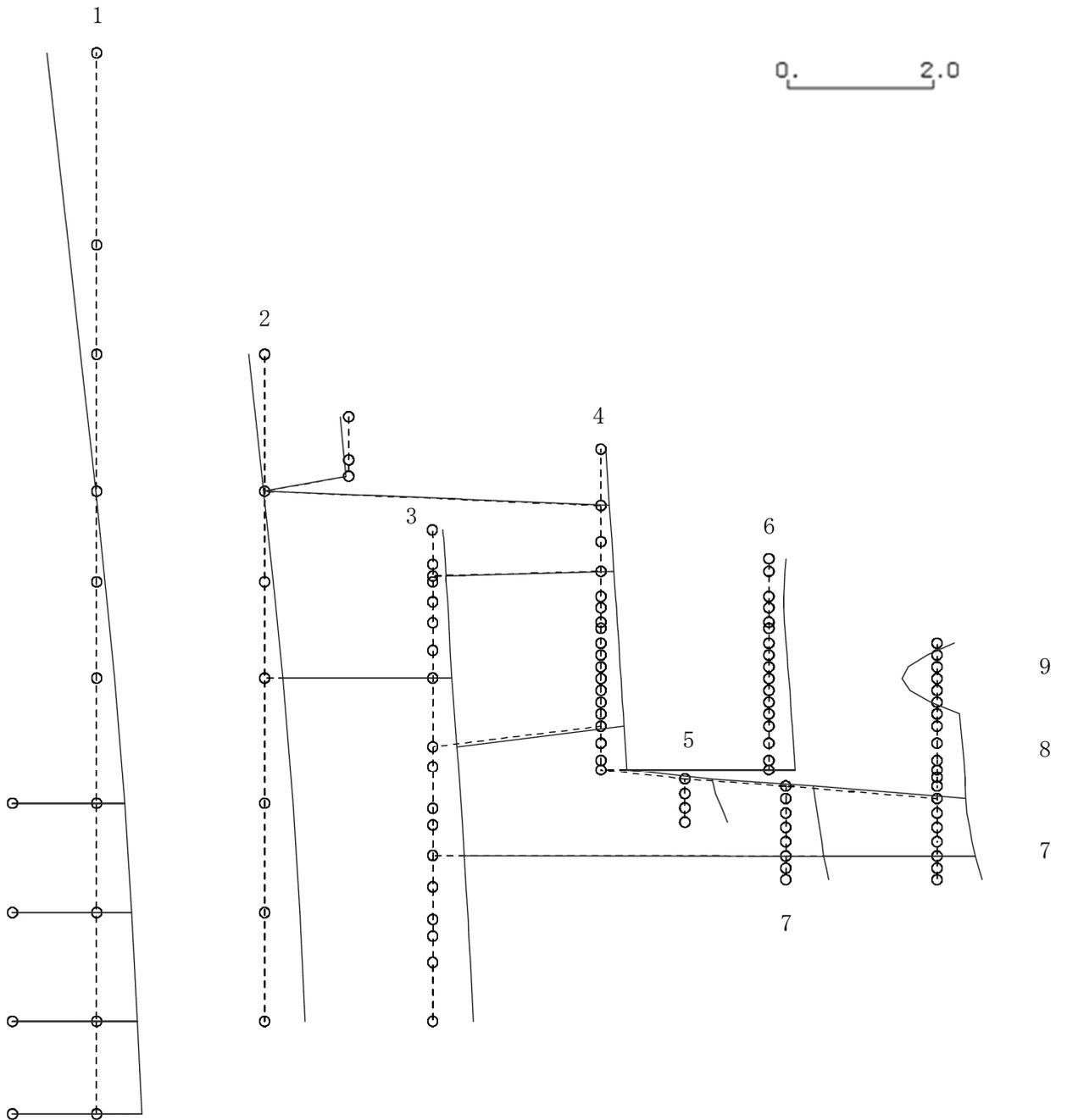
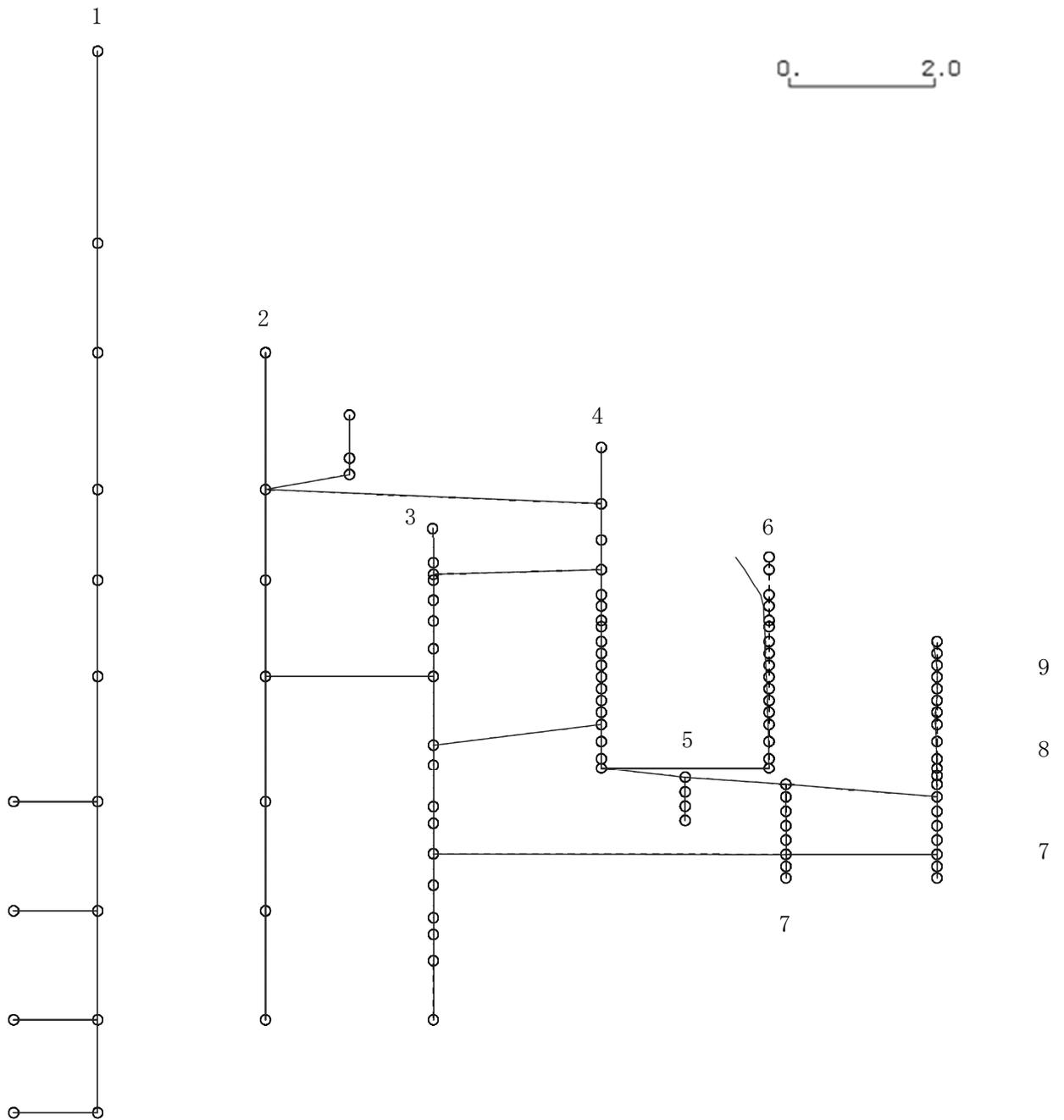


図 4-508 第 3 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.131 刺激係数 ; 0.413



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-509 第 4 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.097 刺激係数 ; -0.247

K6 ① VI-2-3-1 R0

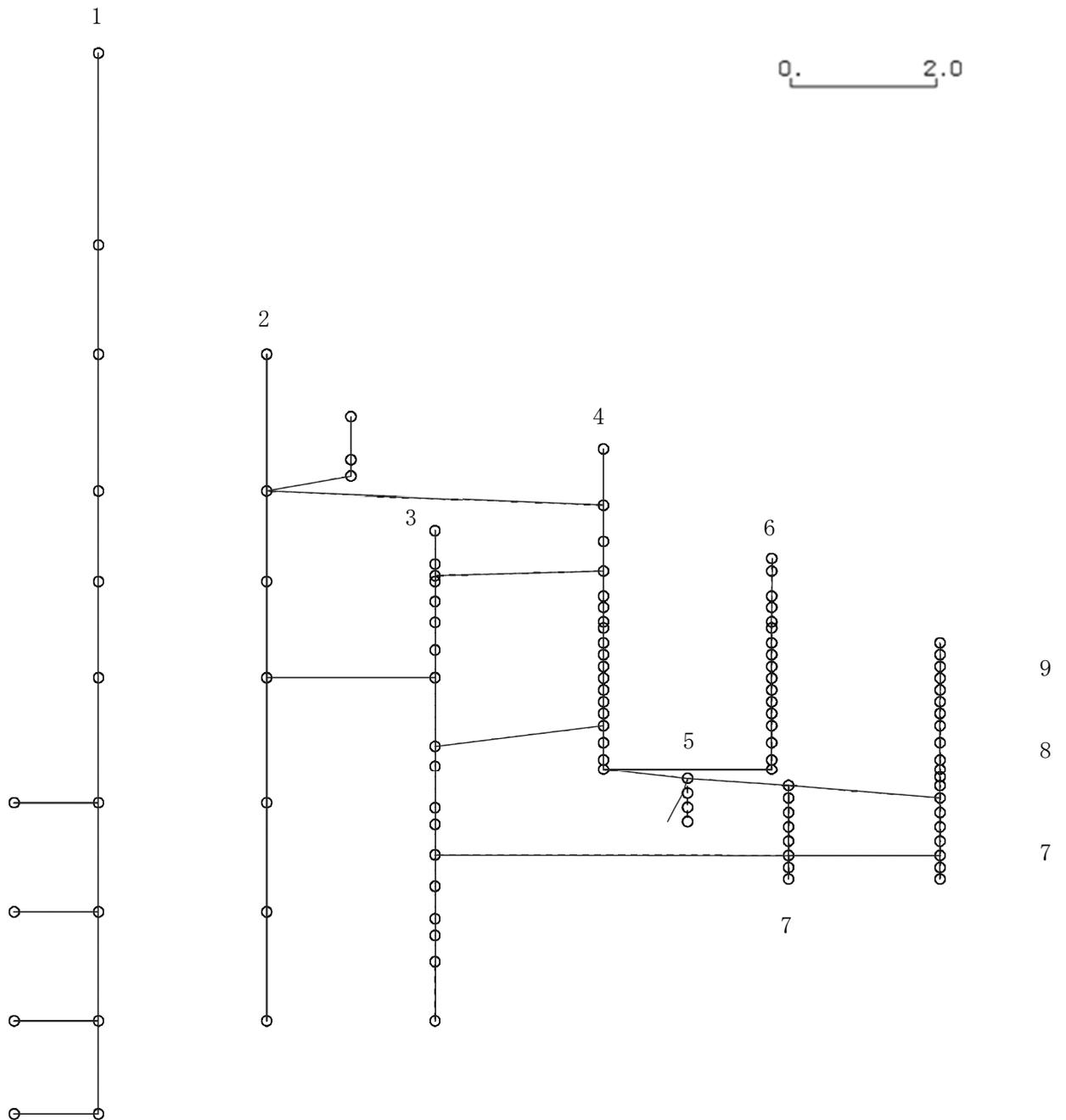
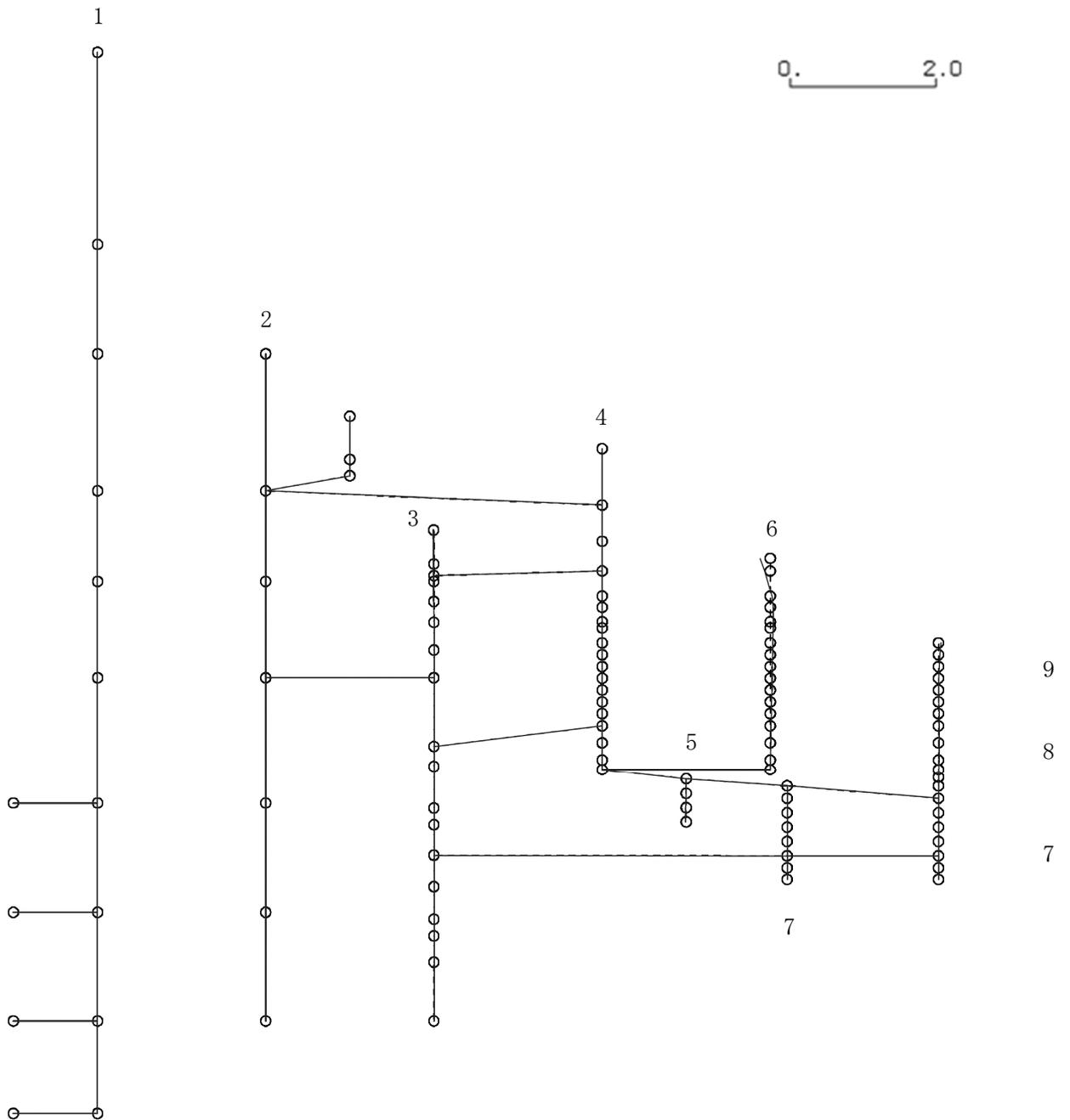


図 4-510 第 5 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.087 刺激係数 ; -0.123



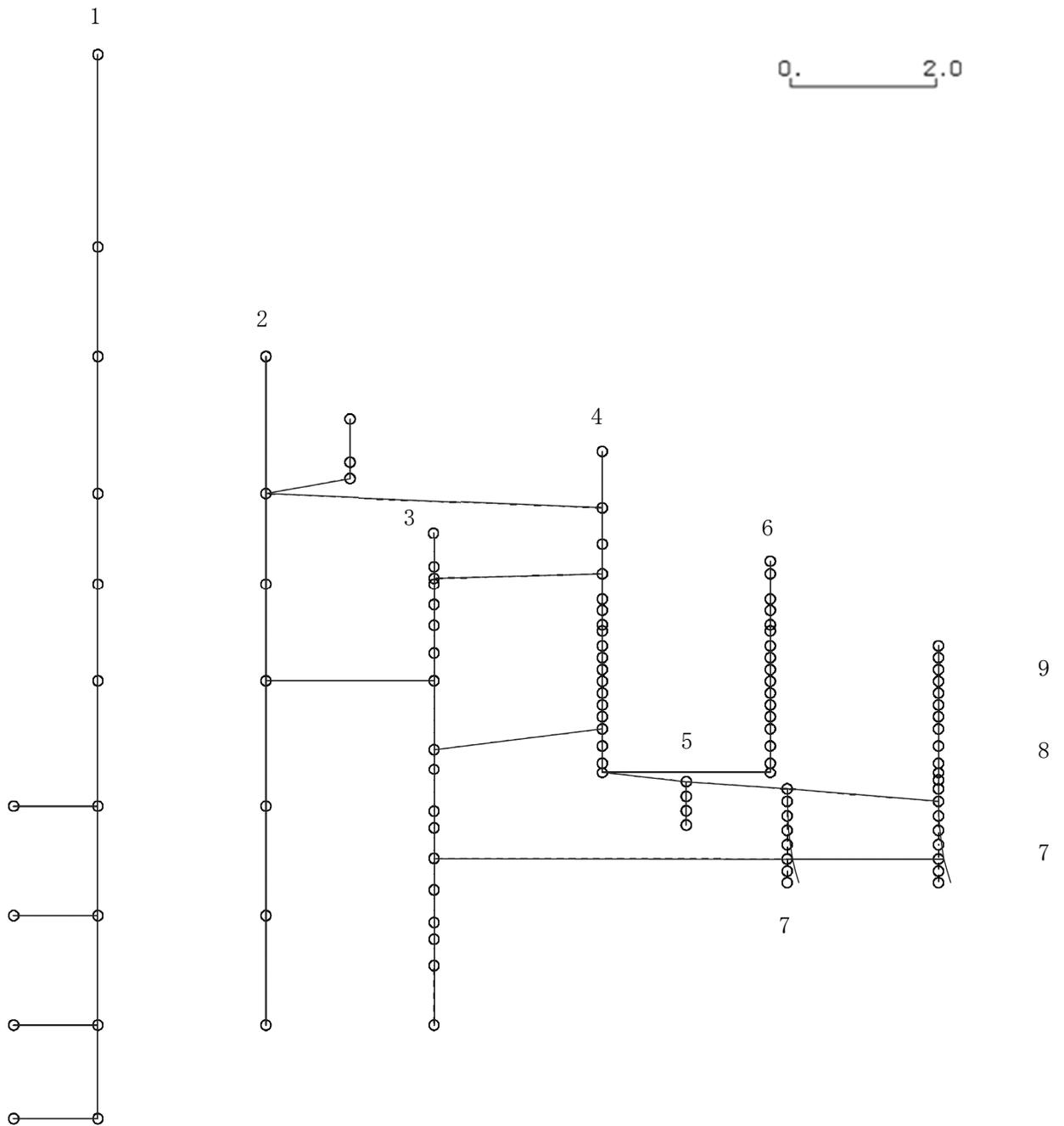
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-511 第 6 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.084 刺激係数 ; -0.152



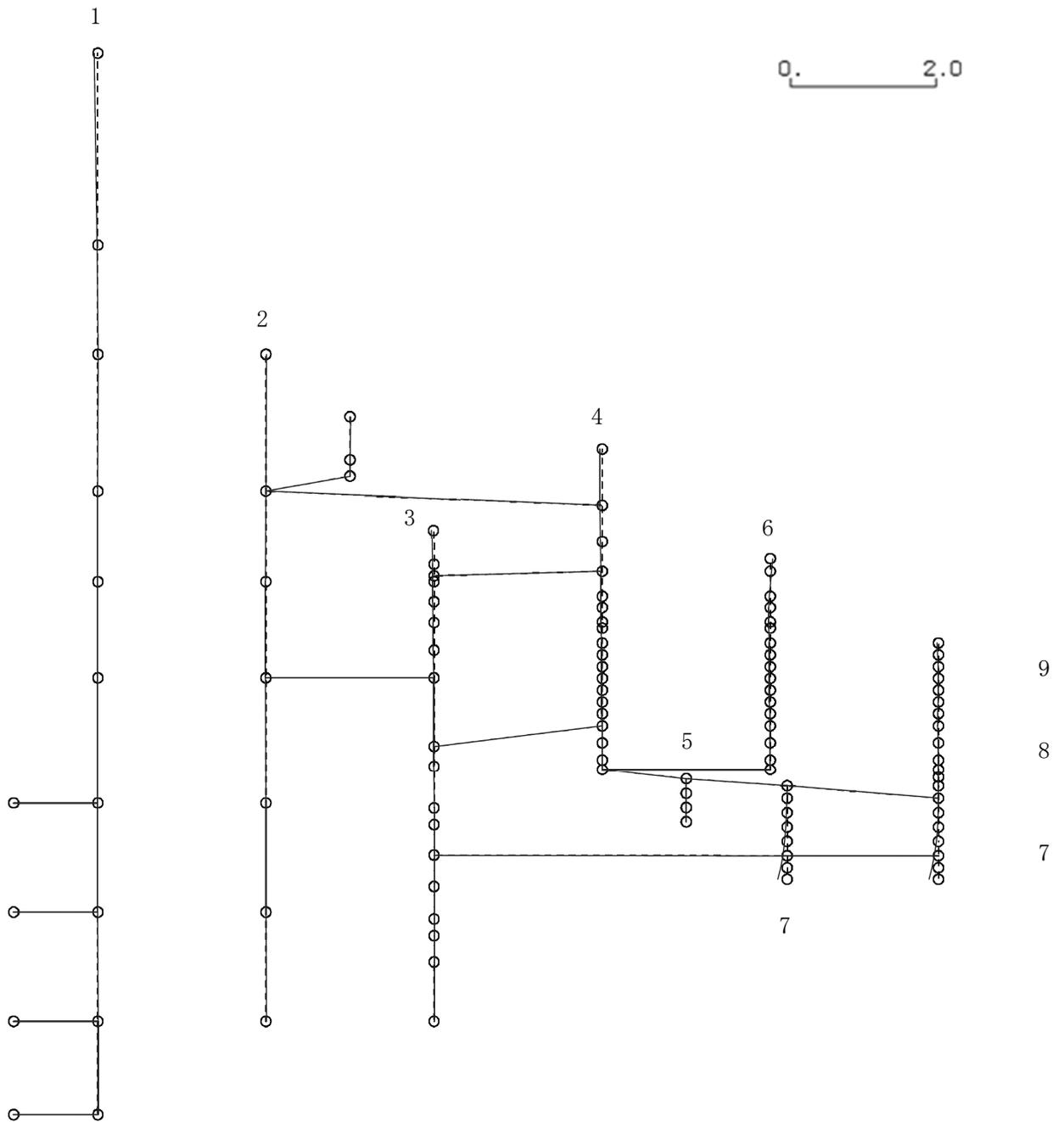
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-512 第 7 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.082 刺激係数 ; -0.121



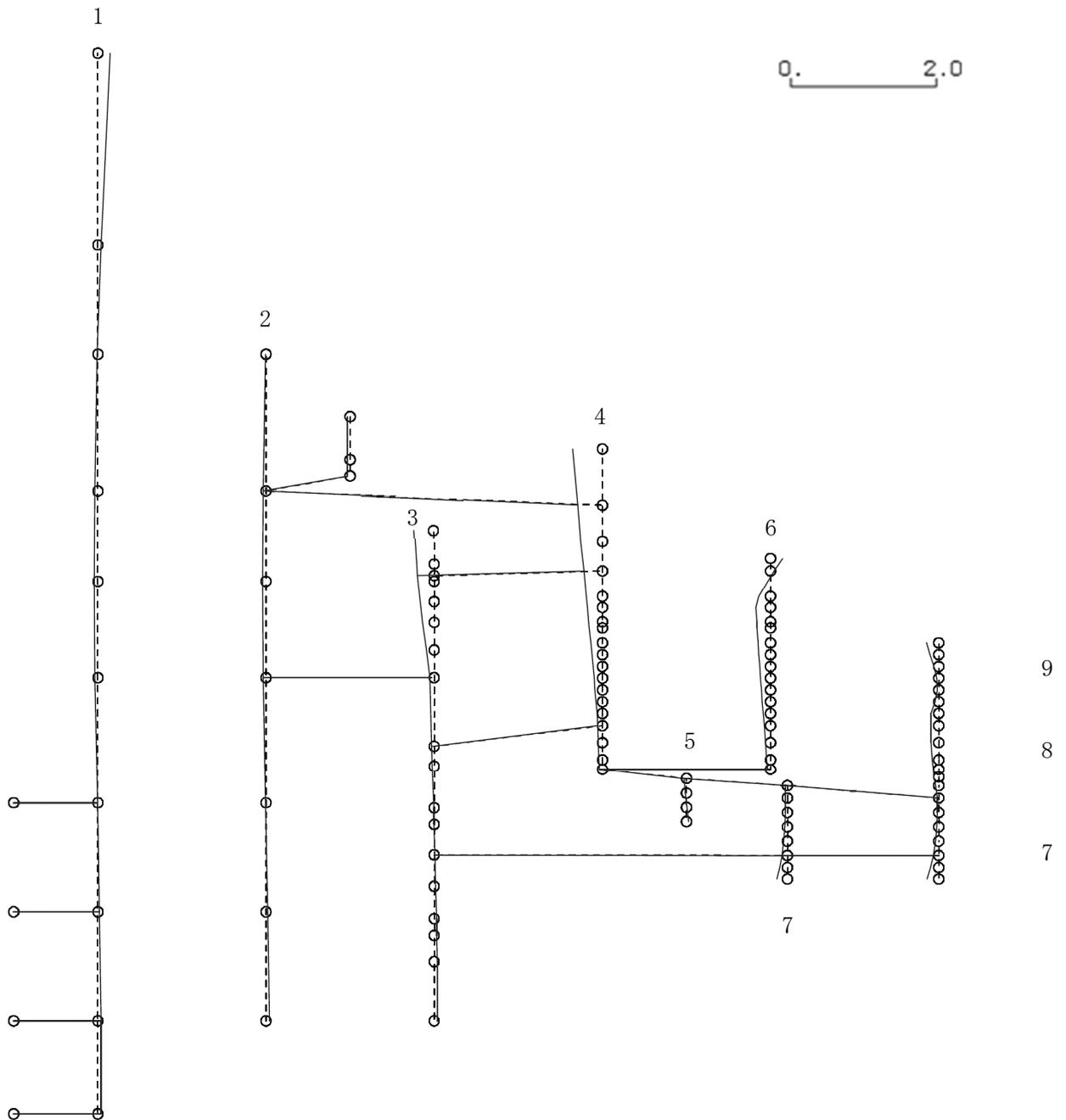
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-513 第 8 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.078 刺激係数 ; -0.368



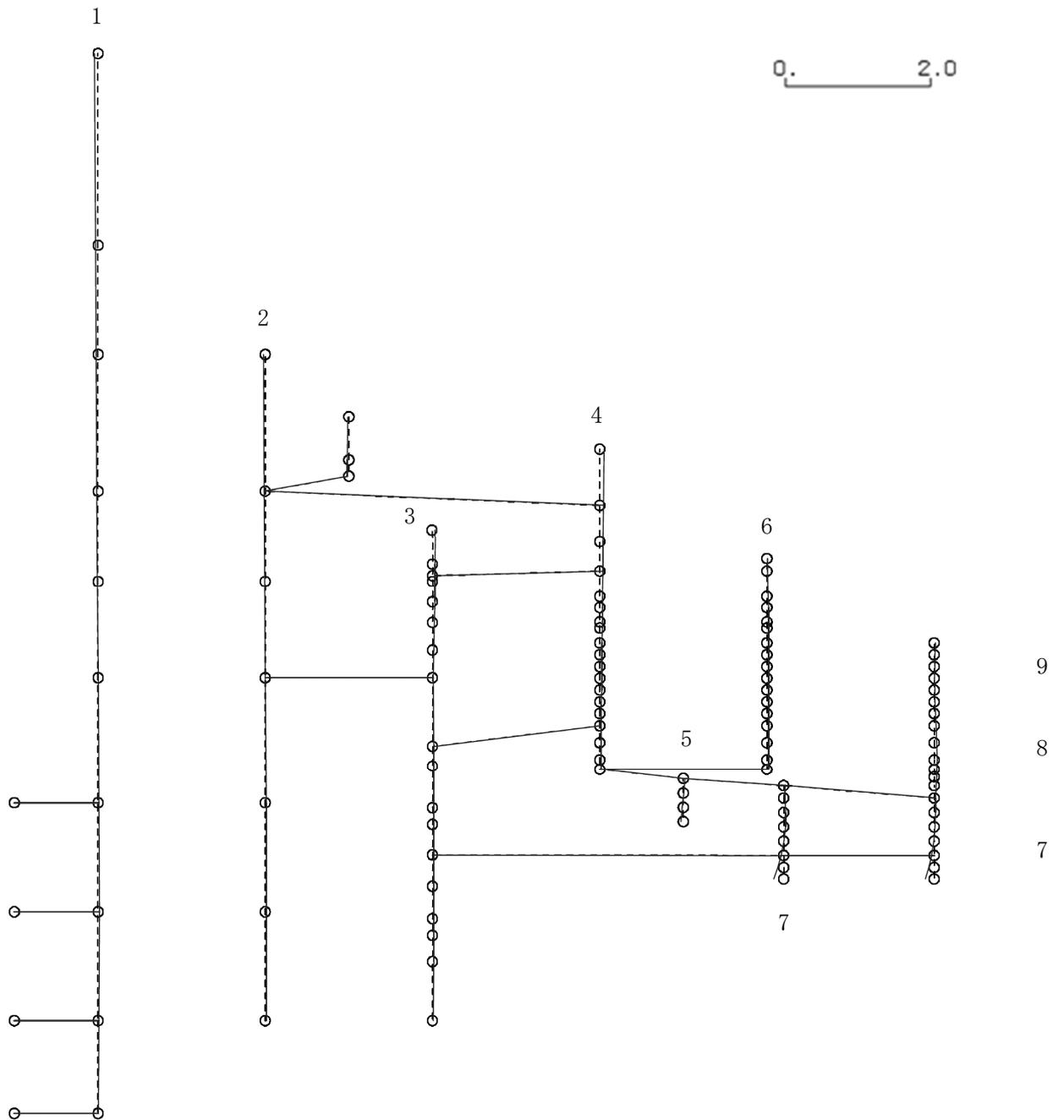
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-514 第 9 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.072 刺激係数 ; 0.124



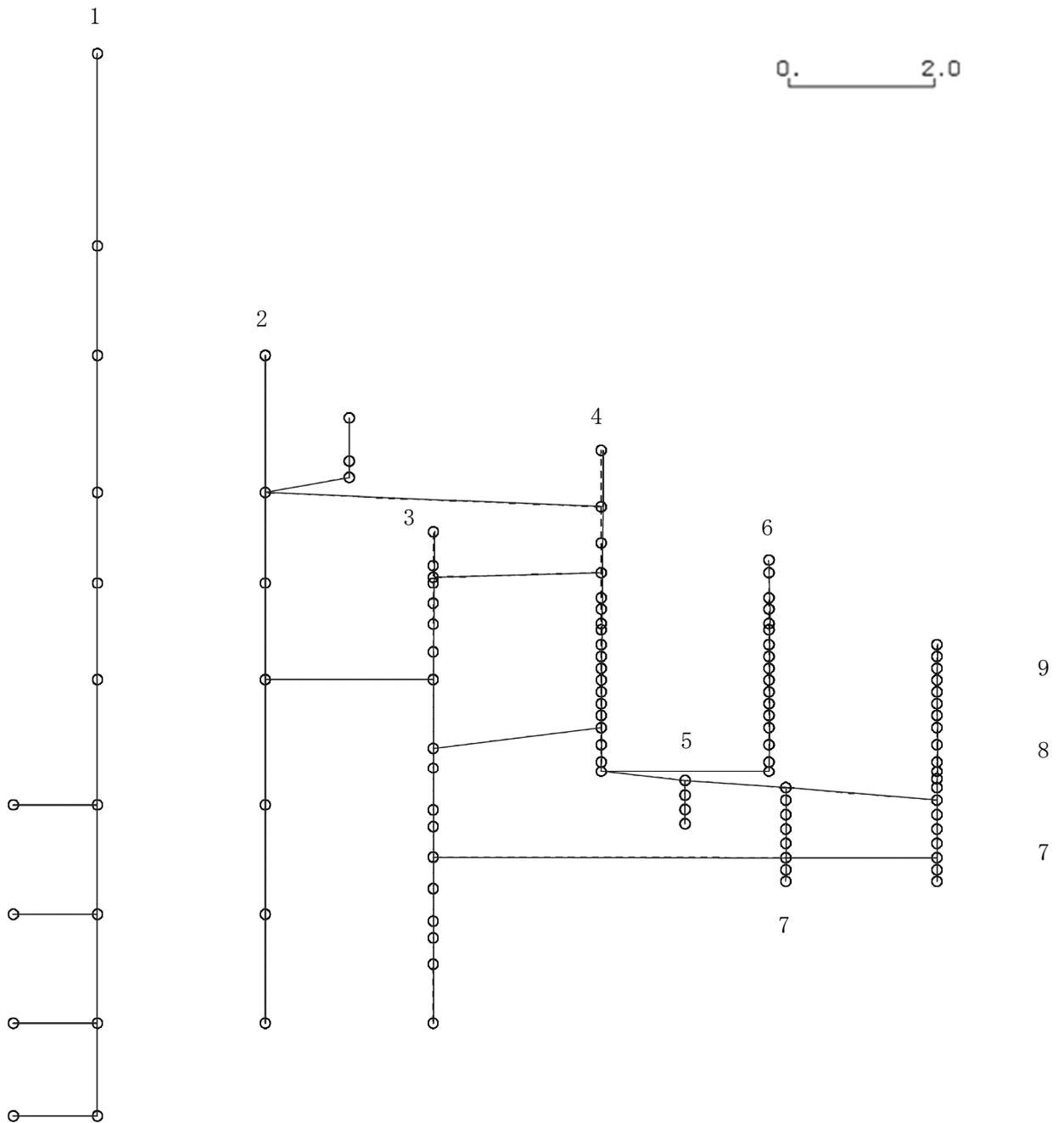
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-515 第 10 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.067 刺激係数 ; -0.029



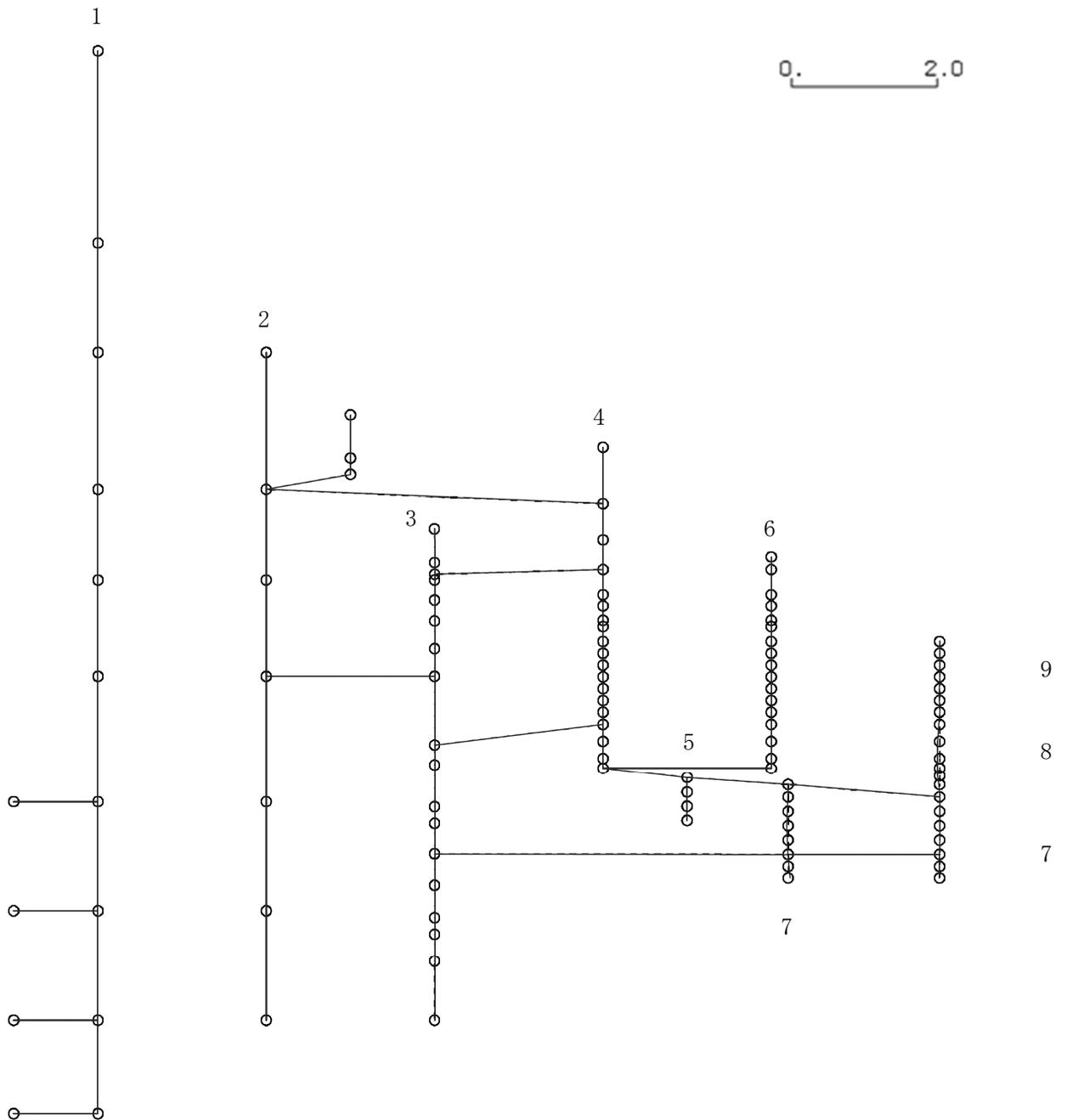
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-516 第 11 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.059 刺激係数 ; -0.029



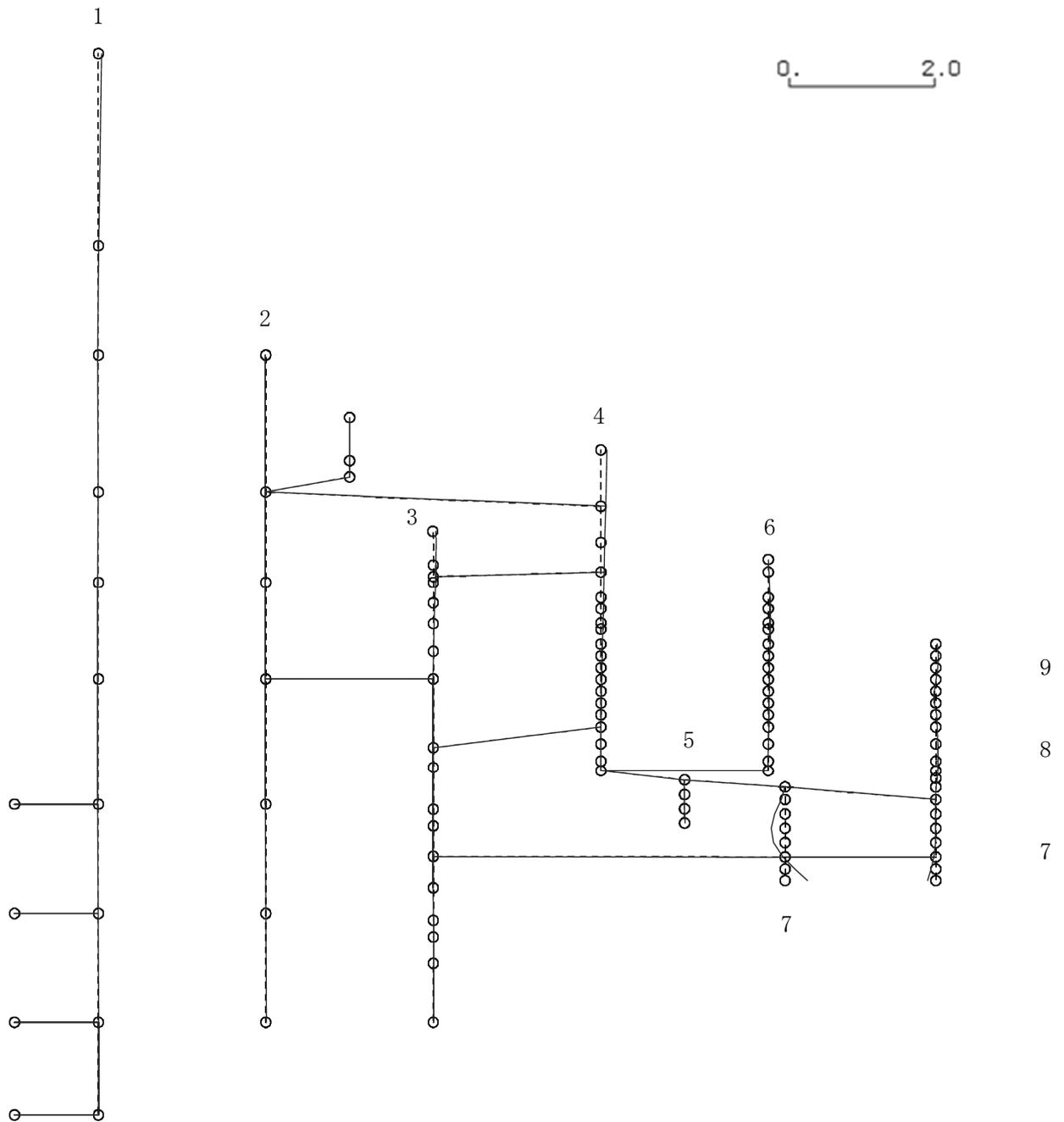
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-517 第 12 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; -0.278



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-518 第 13 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.058 刺激係数 ; 0.172

K6 ① VI-2-3-1 R0

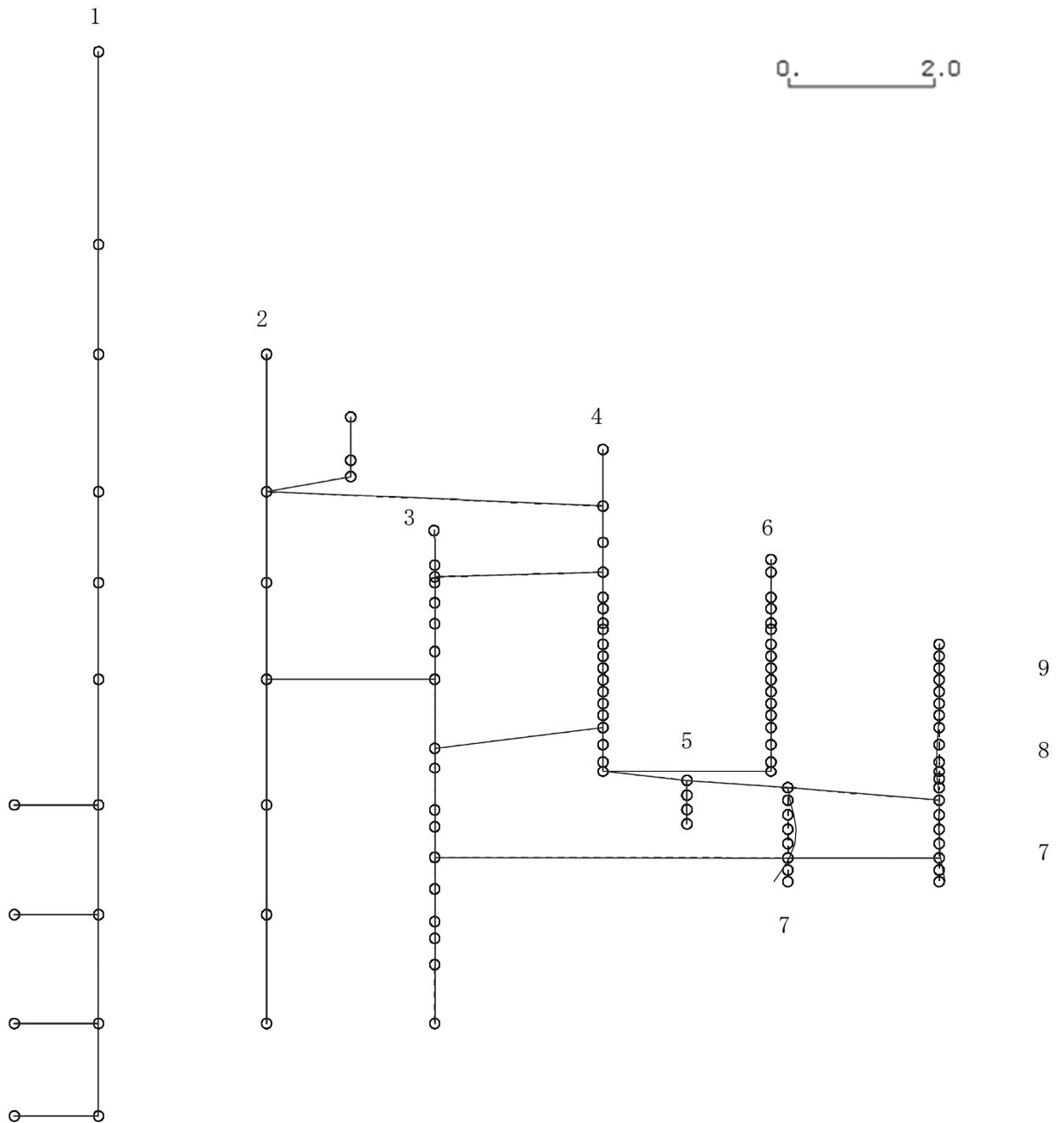
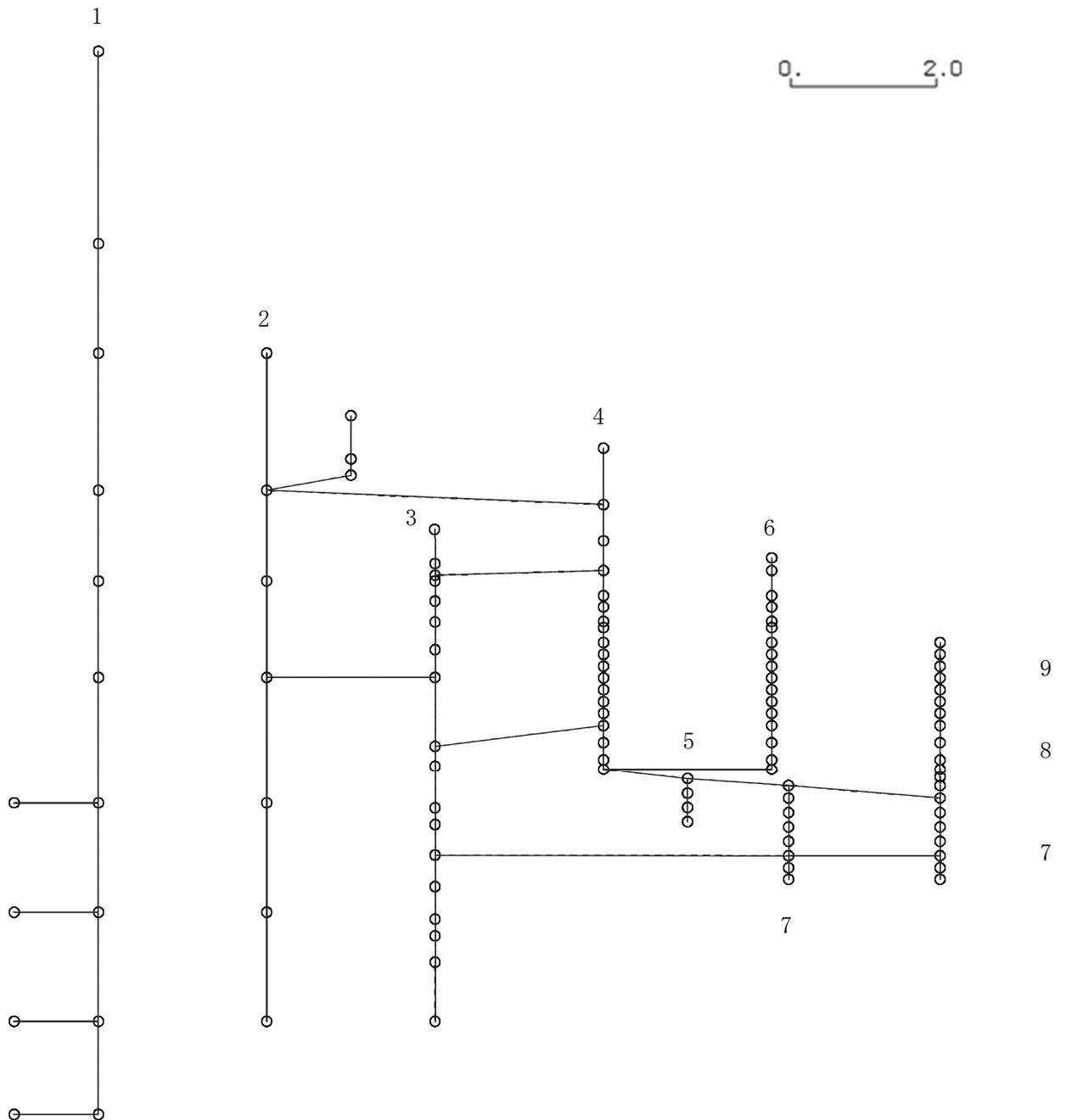


図 4-519 第 14 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋 | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | 9 燃料集合体 |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; 0.009



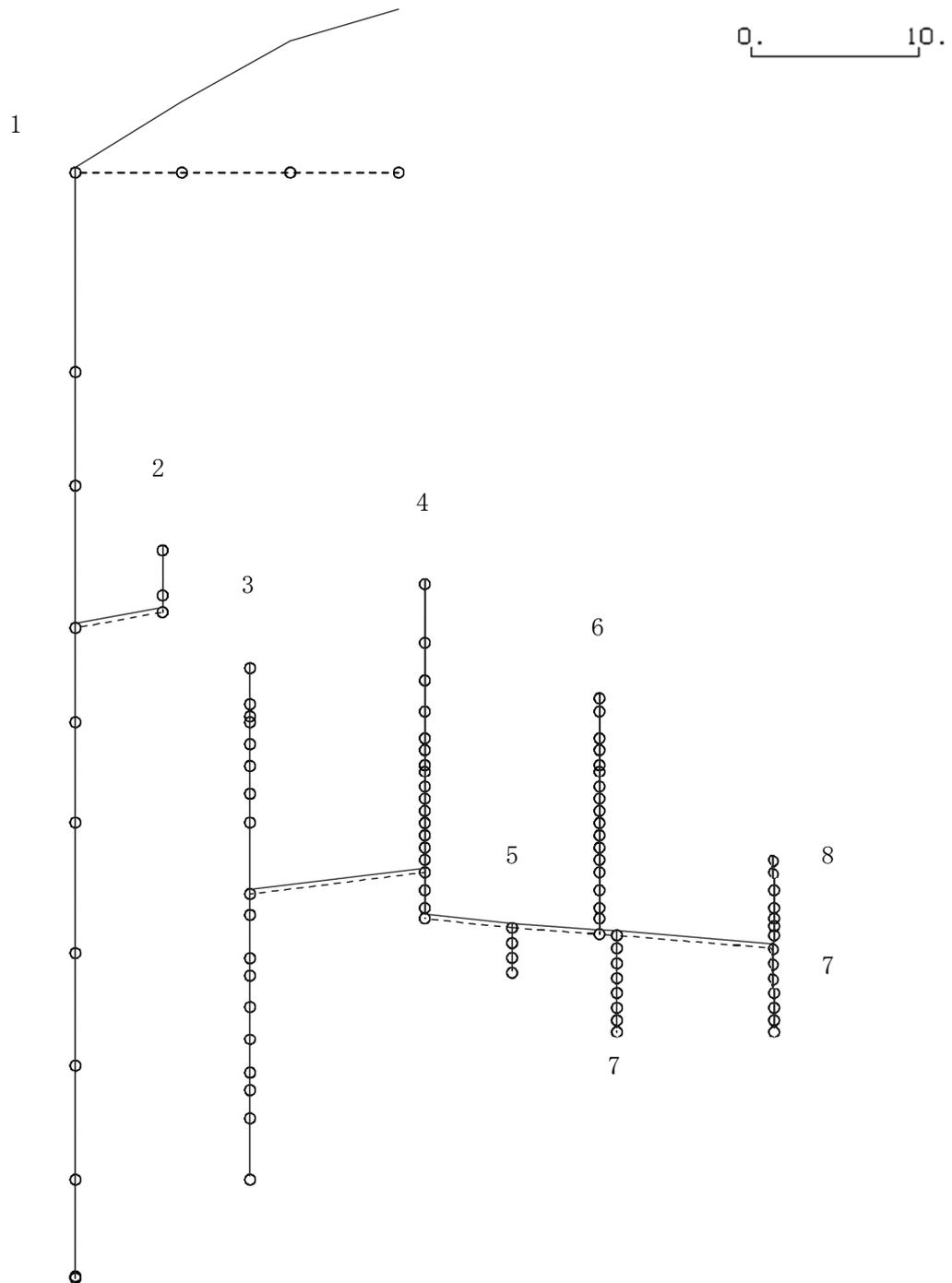
K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-520 第 15 次刺激関数モード (EW 方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.784



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-521 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.095

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

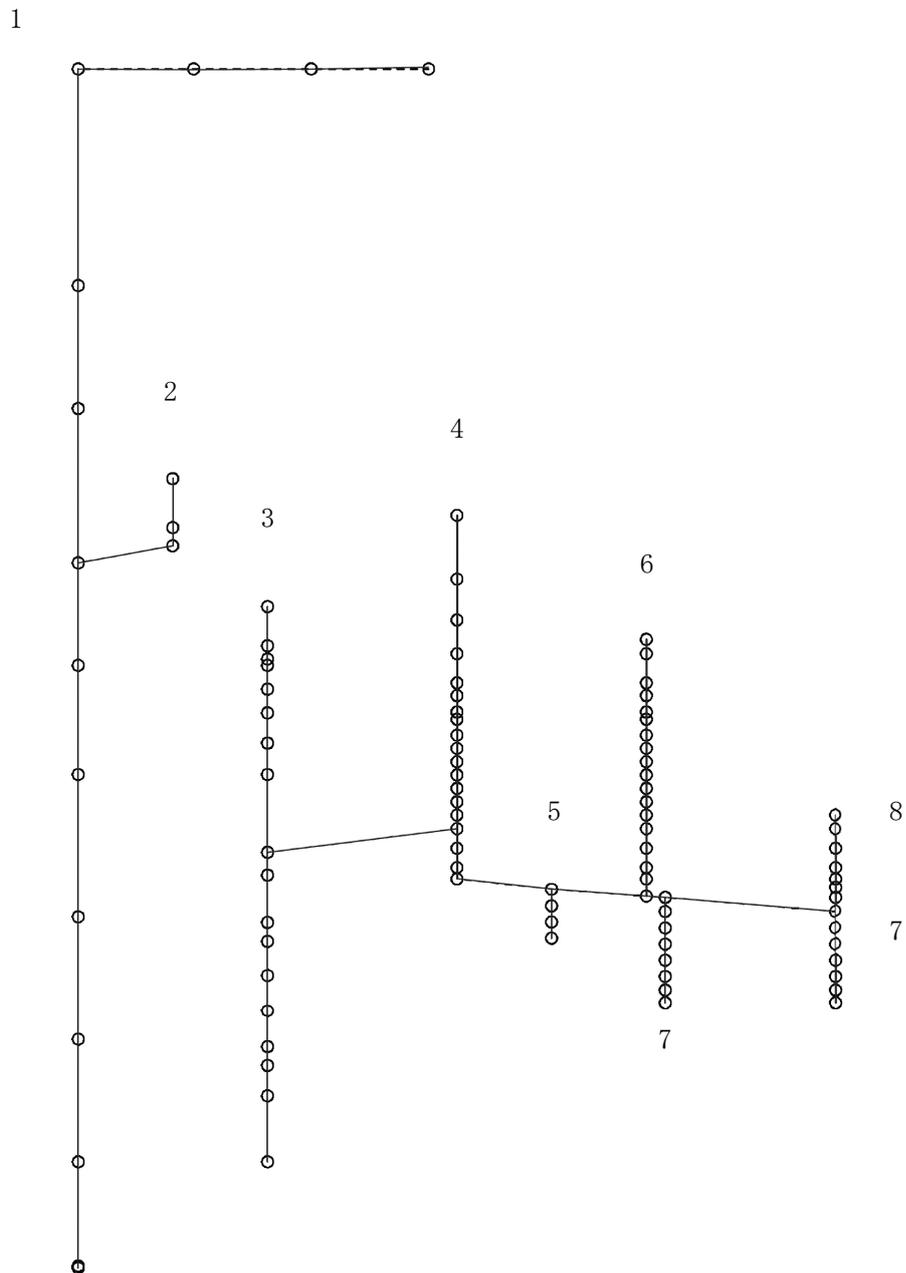


図 4-523 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.021

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

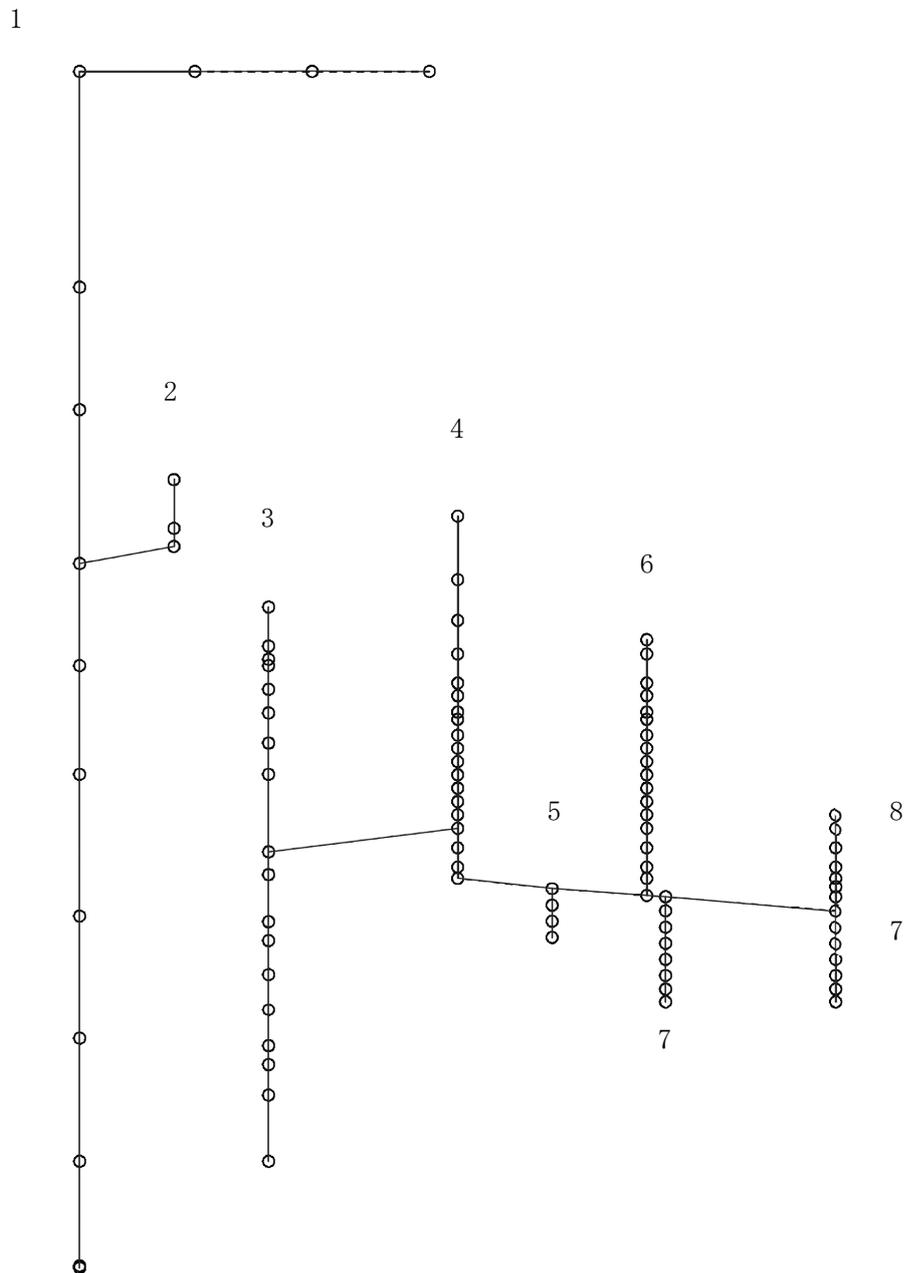


図 4-525 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-1)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.368

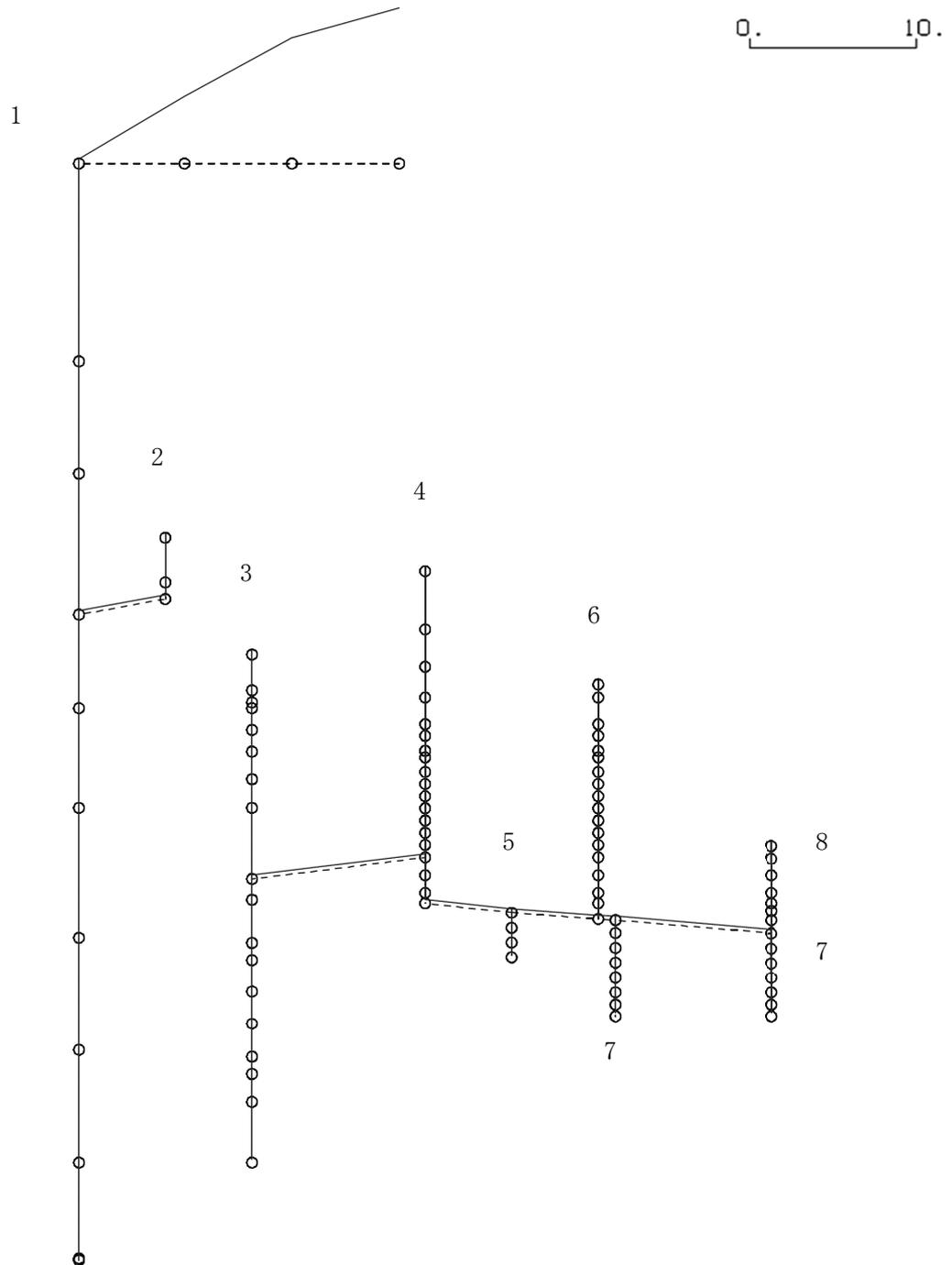


図 4-526 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.257 刺激係数 ; 8.430

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

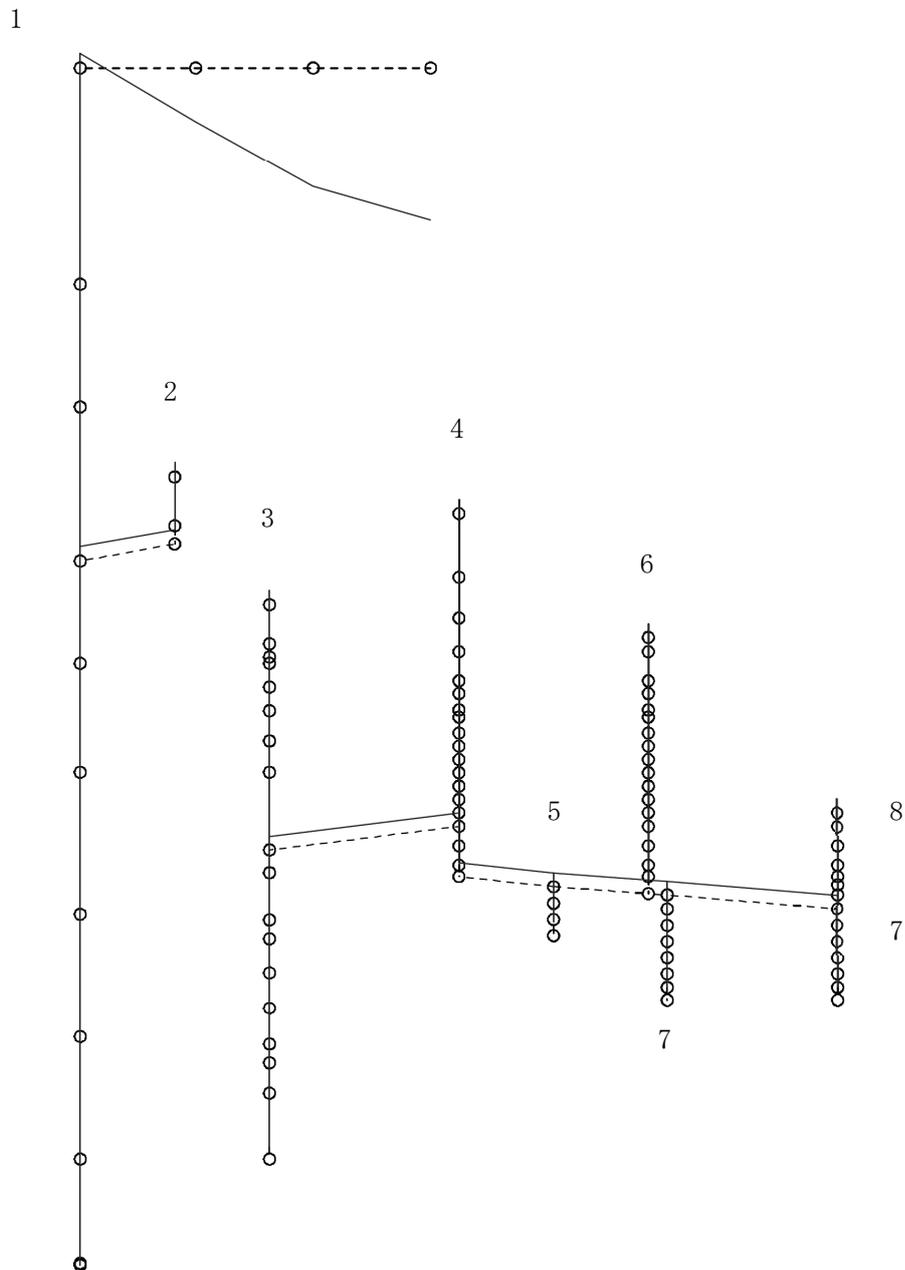


図 4-527 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.097

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

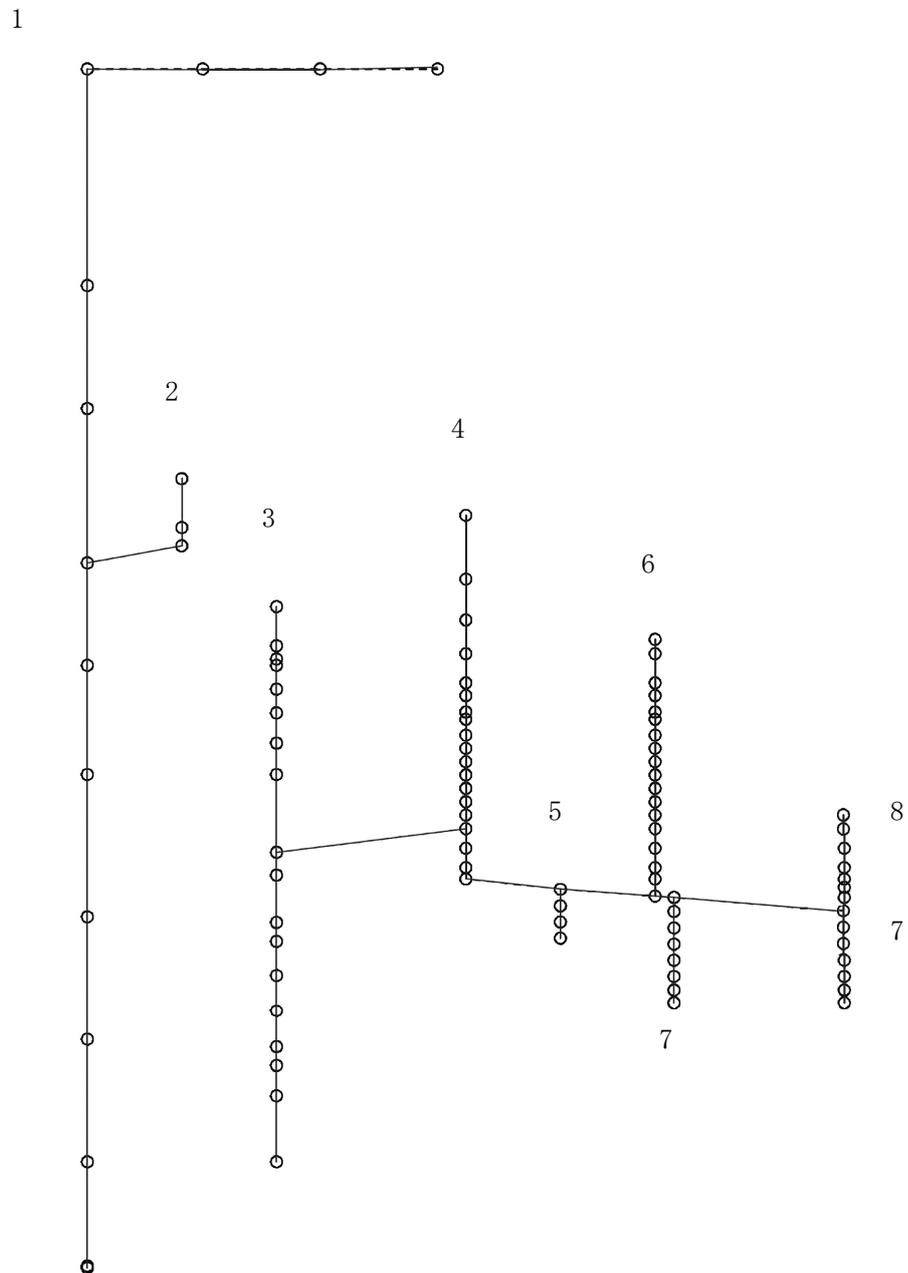


図 4-528 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.127

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

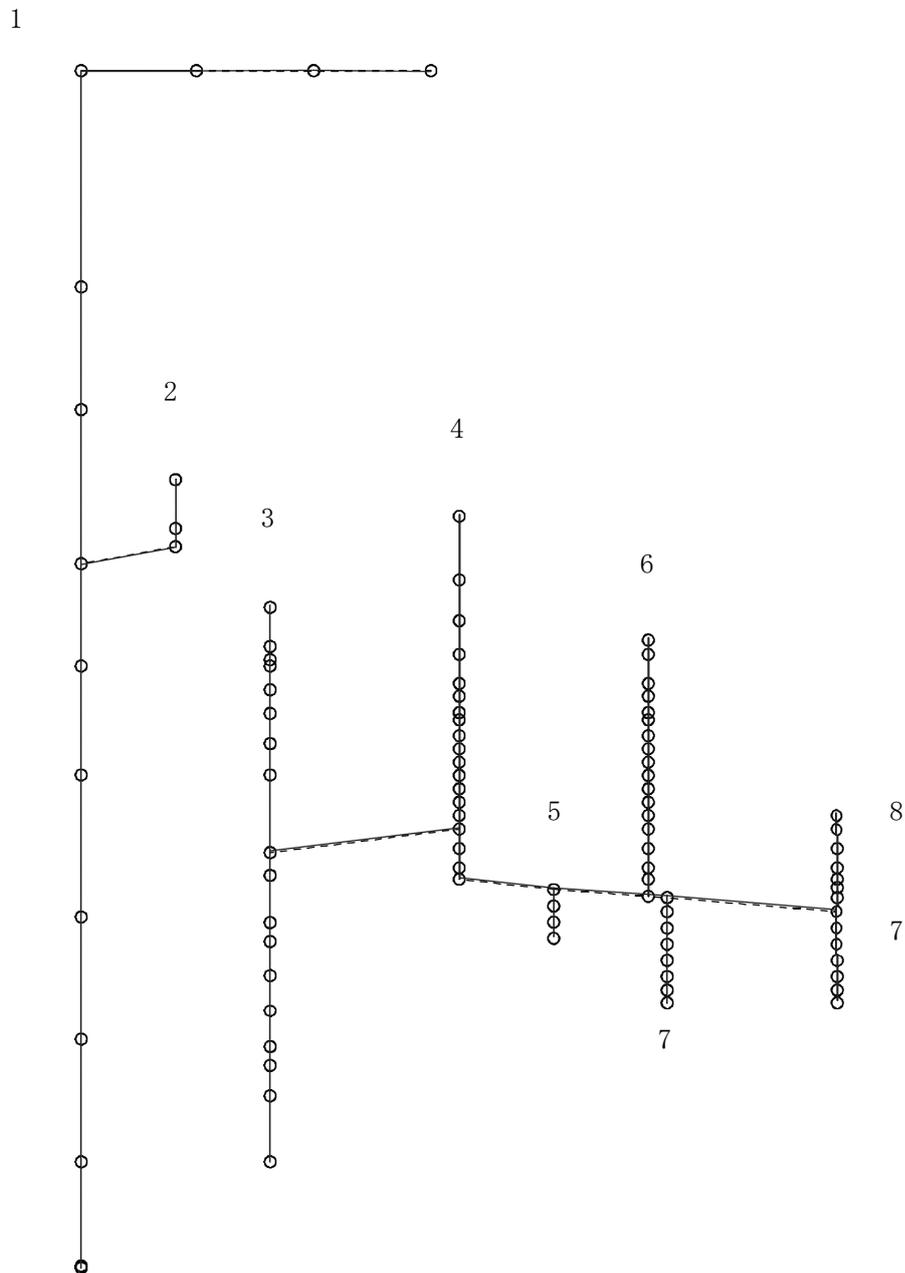


図 4-529 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.021

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

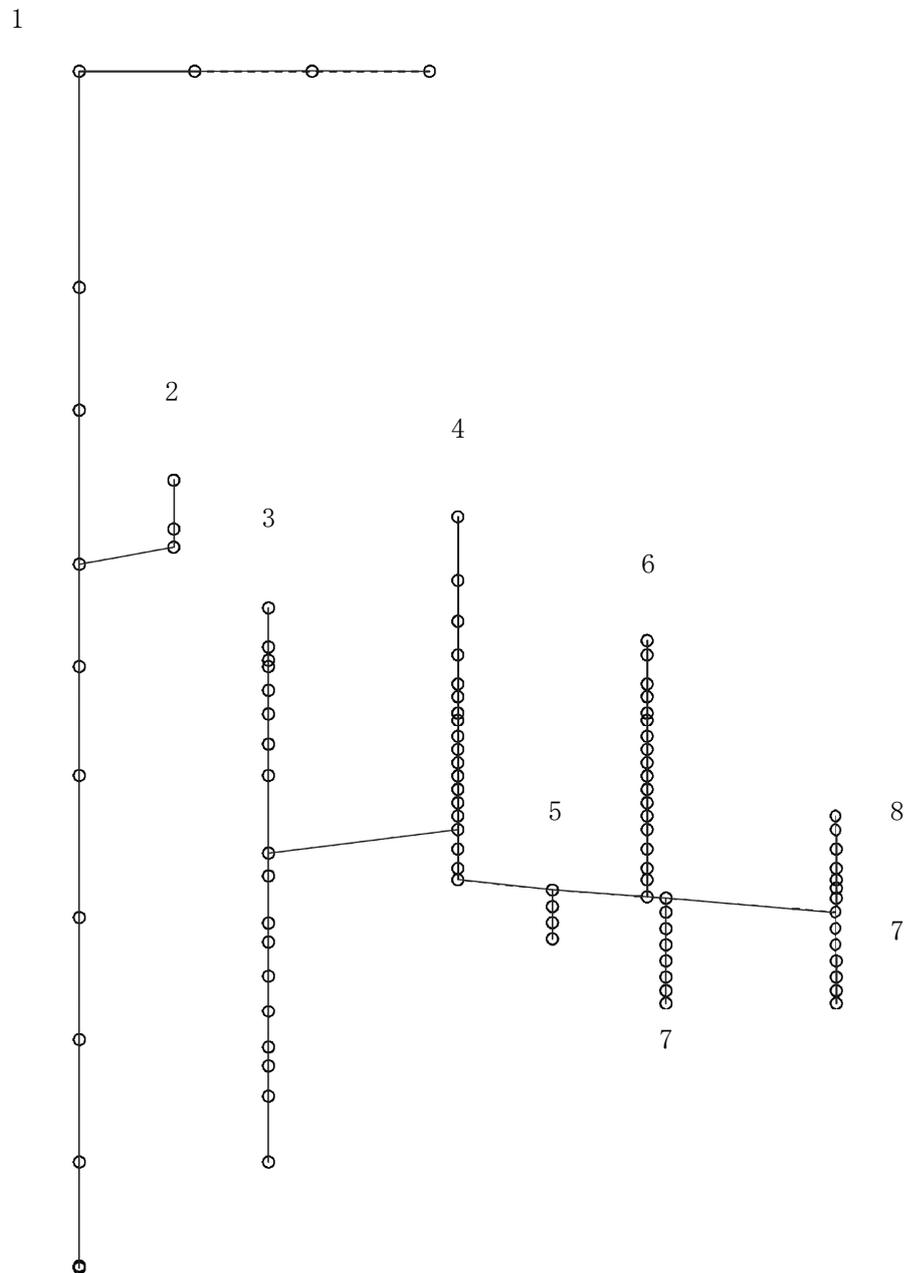


図 4-530 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-2)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.280 刺激係数 ; 10.500

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

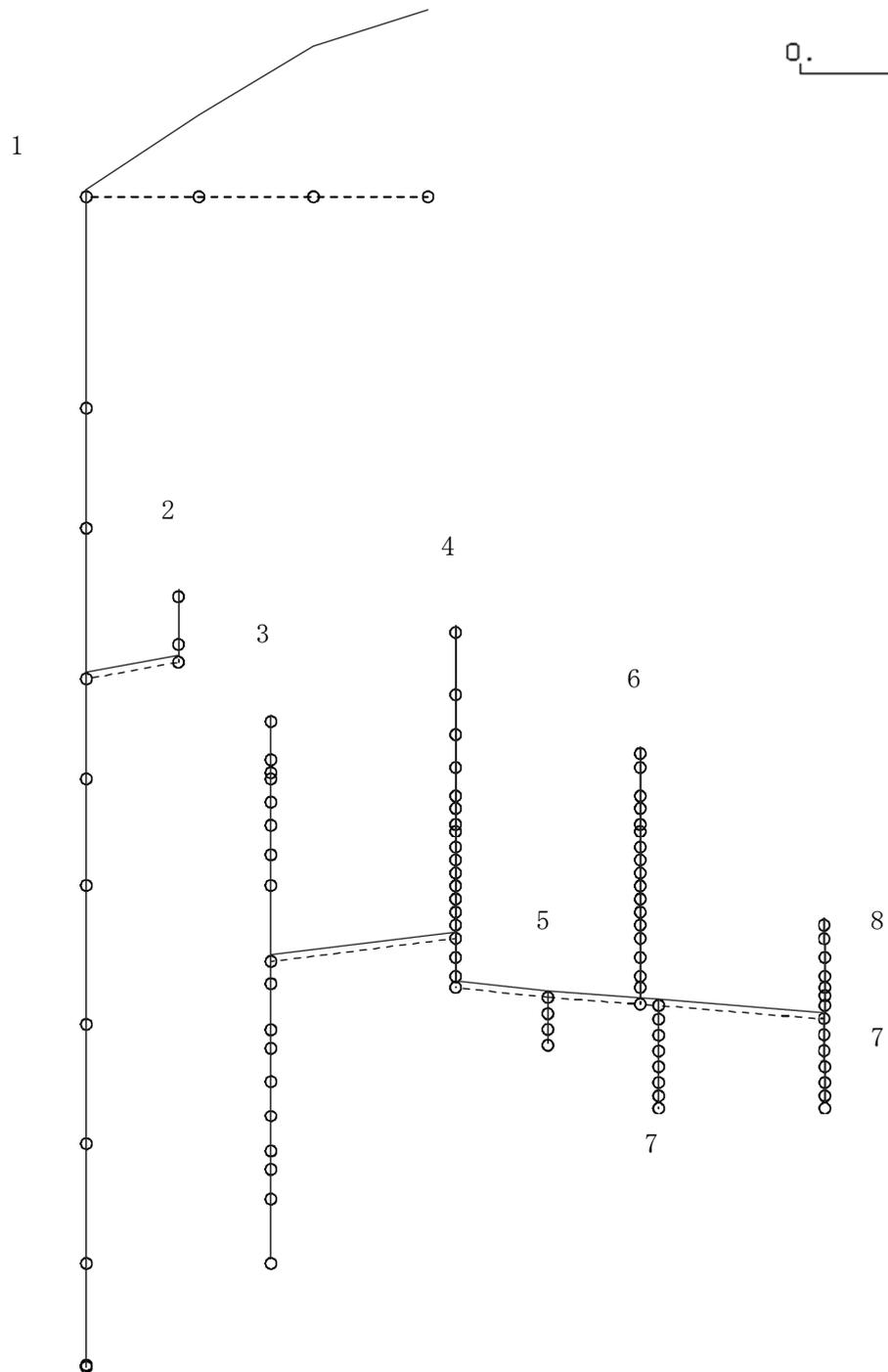


図 4-531 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.261 刺激係数 ; 9.555

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

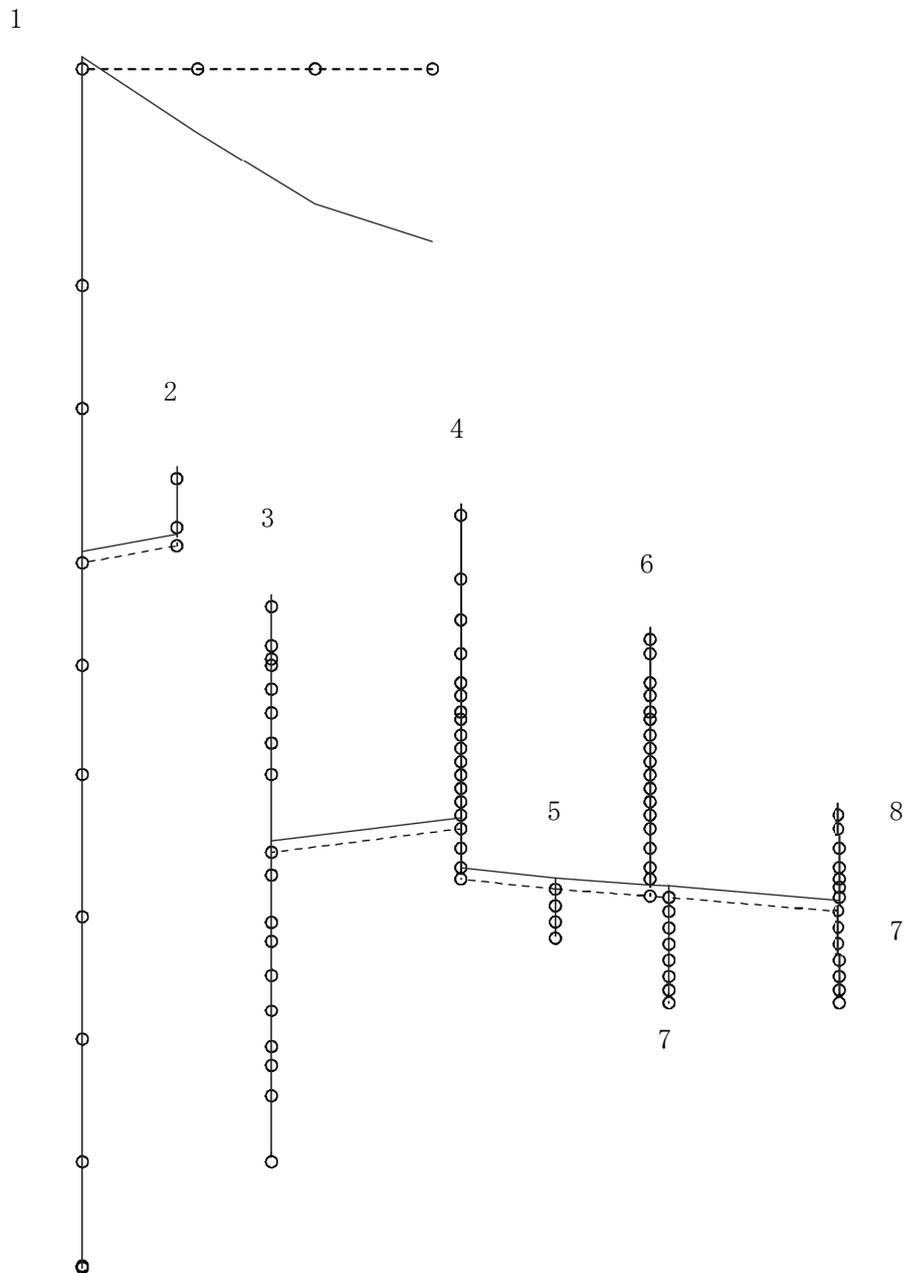


図 4-532 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.092

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

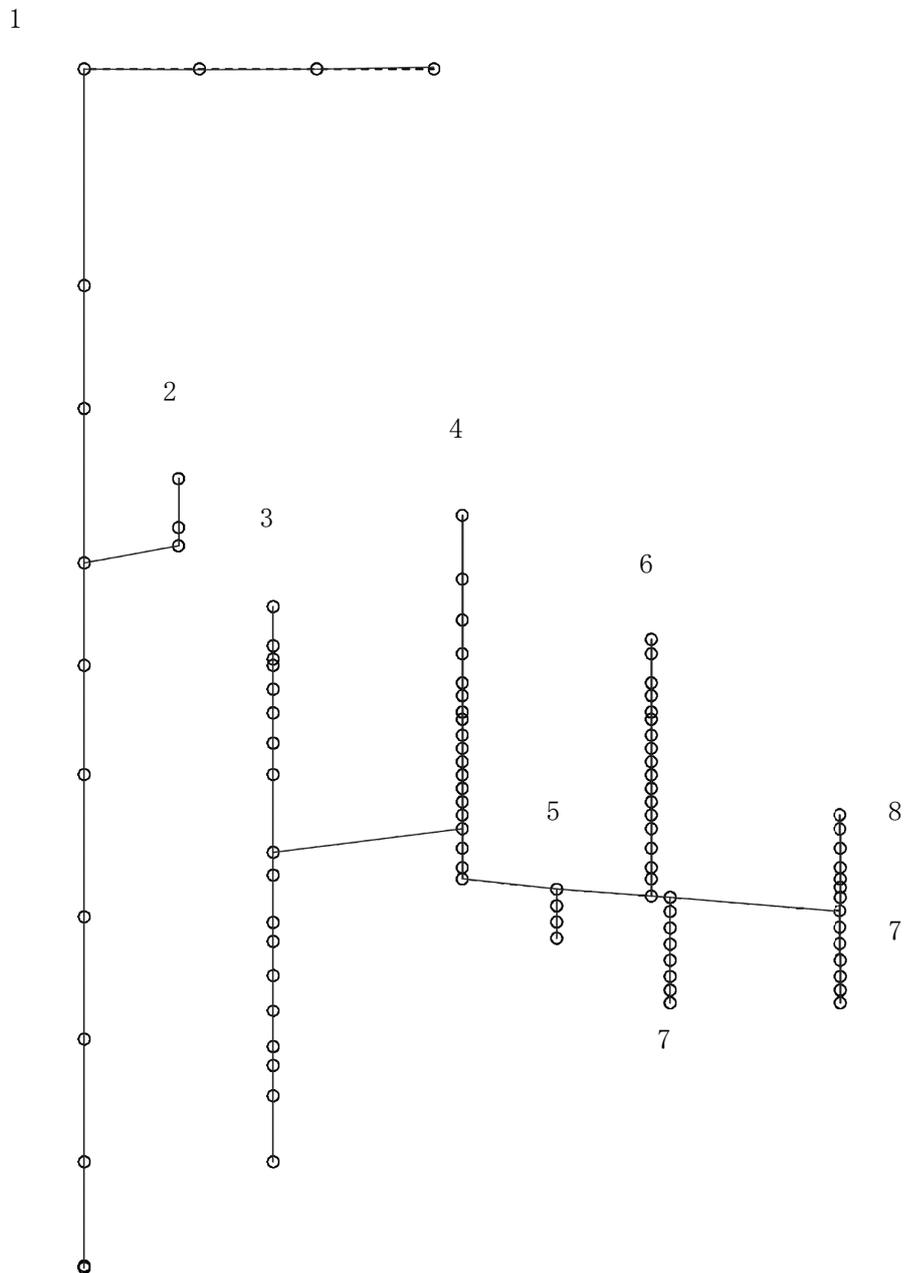


図 4-533 第3次刺激関数モード（鉛直方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.121

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

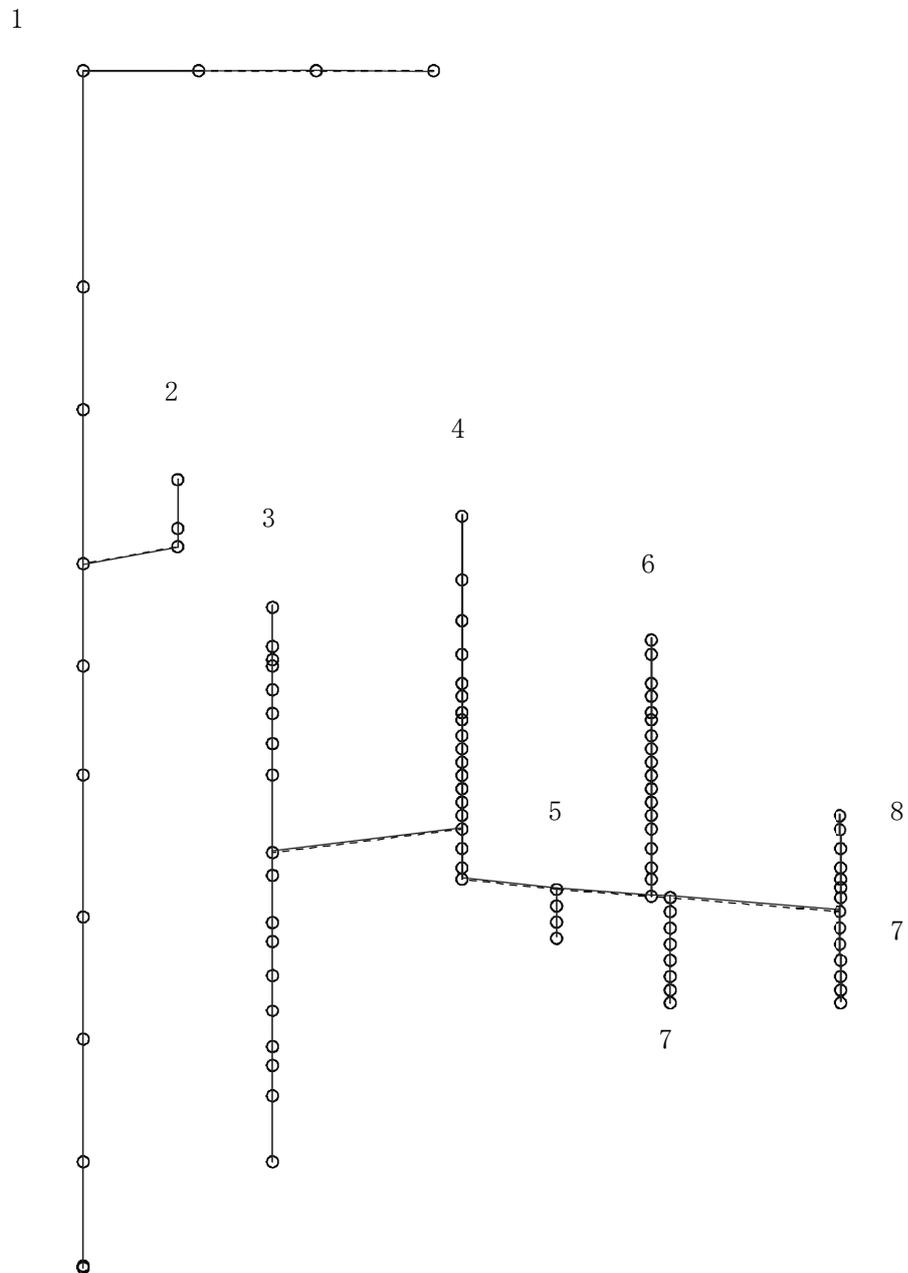


図 4-534 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.020

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

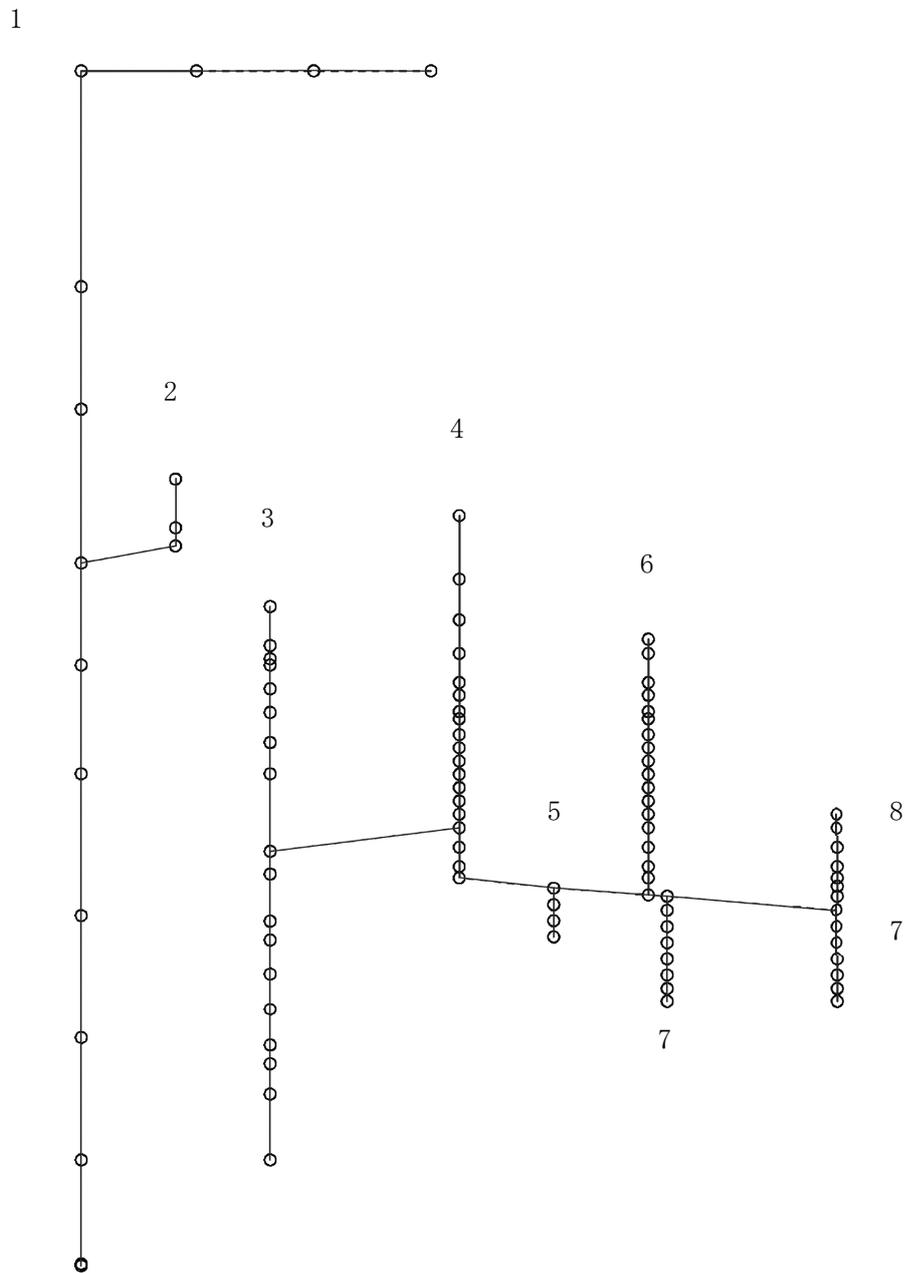
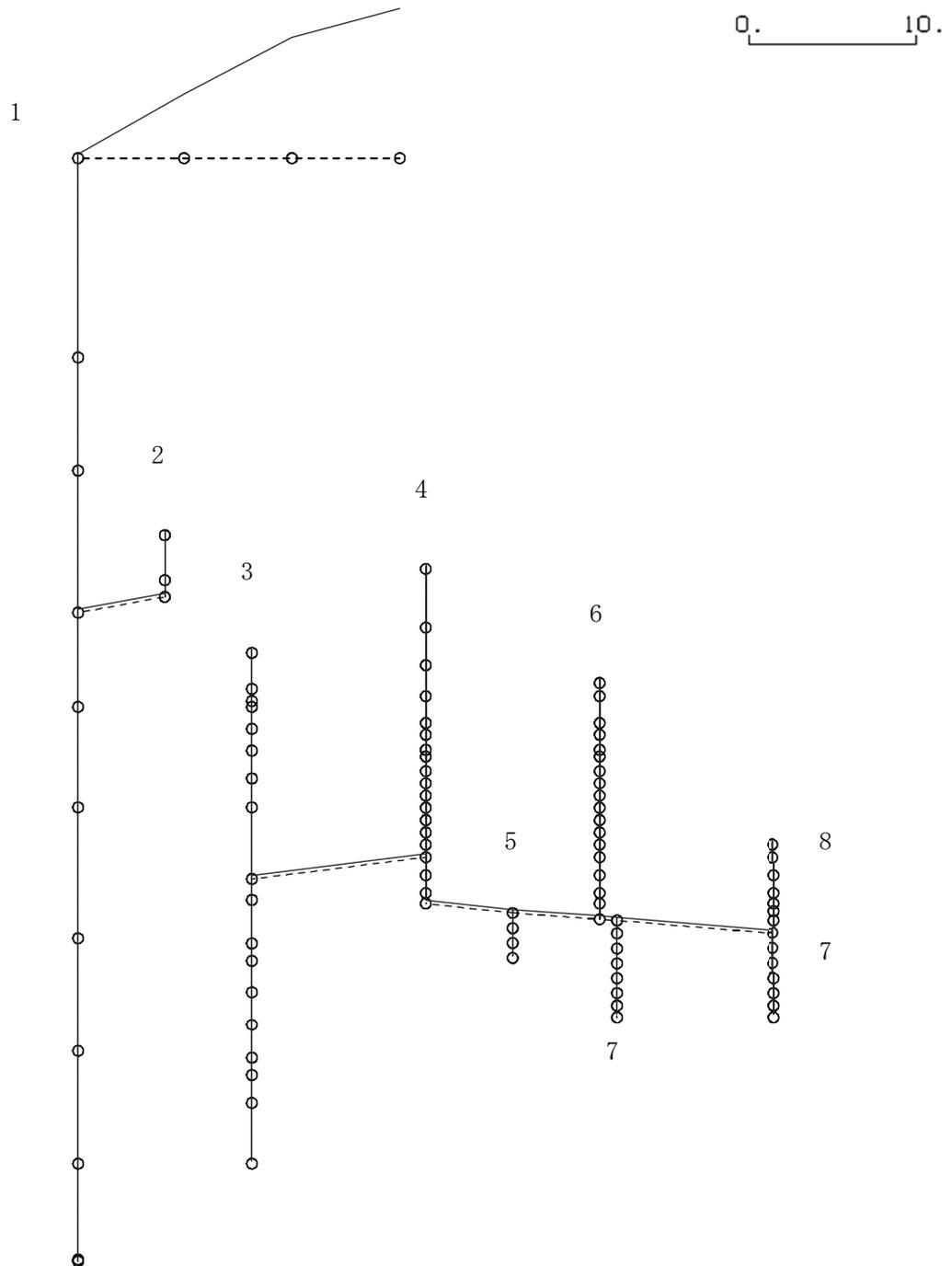


図 4-535 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-3)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.277 刺激係数 ; 8.944



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-536 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.255 刺激係数 ; 8.007

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

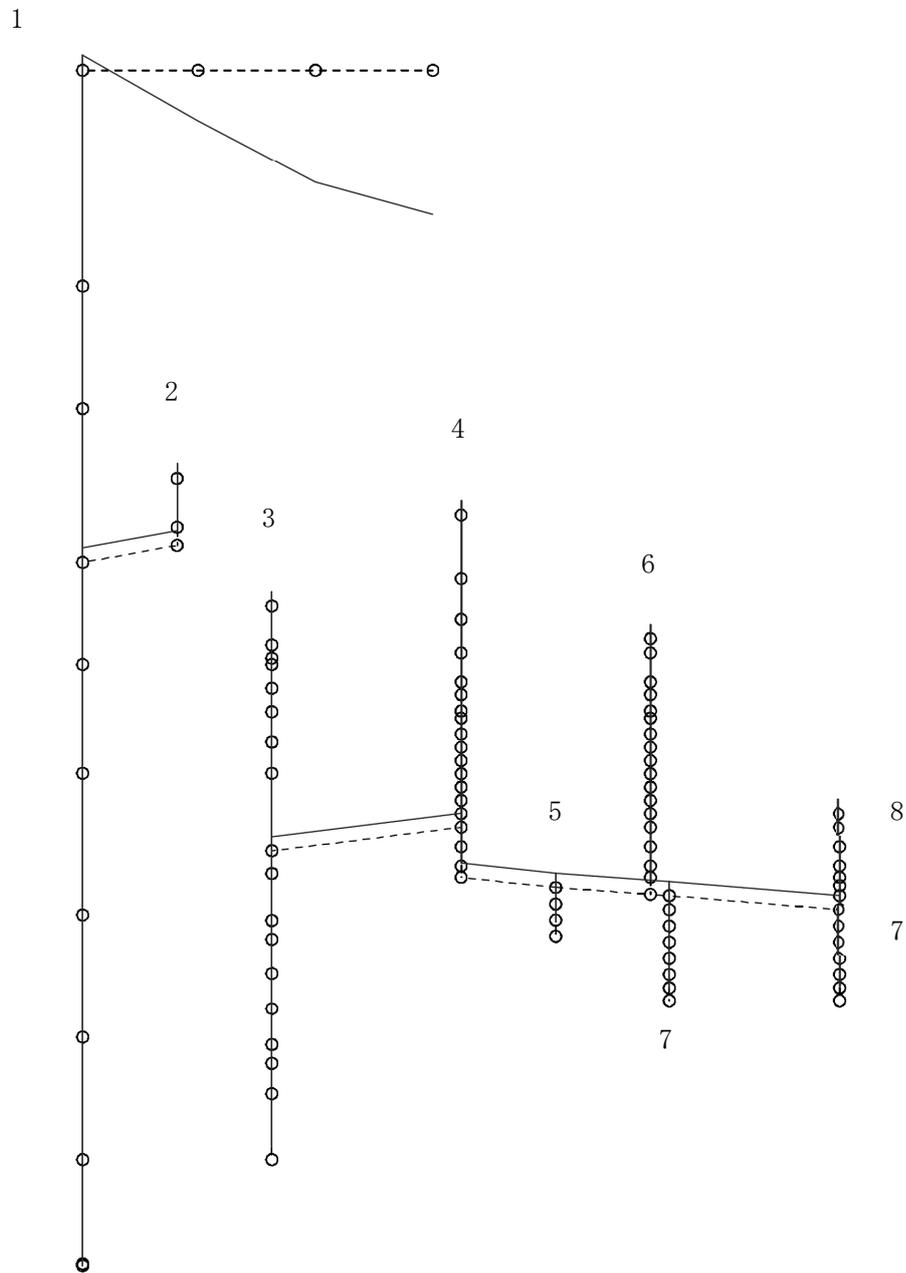


図 4-537 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.099

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

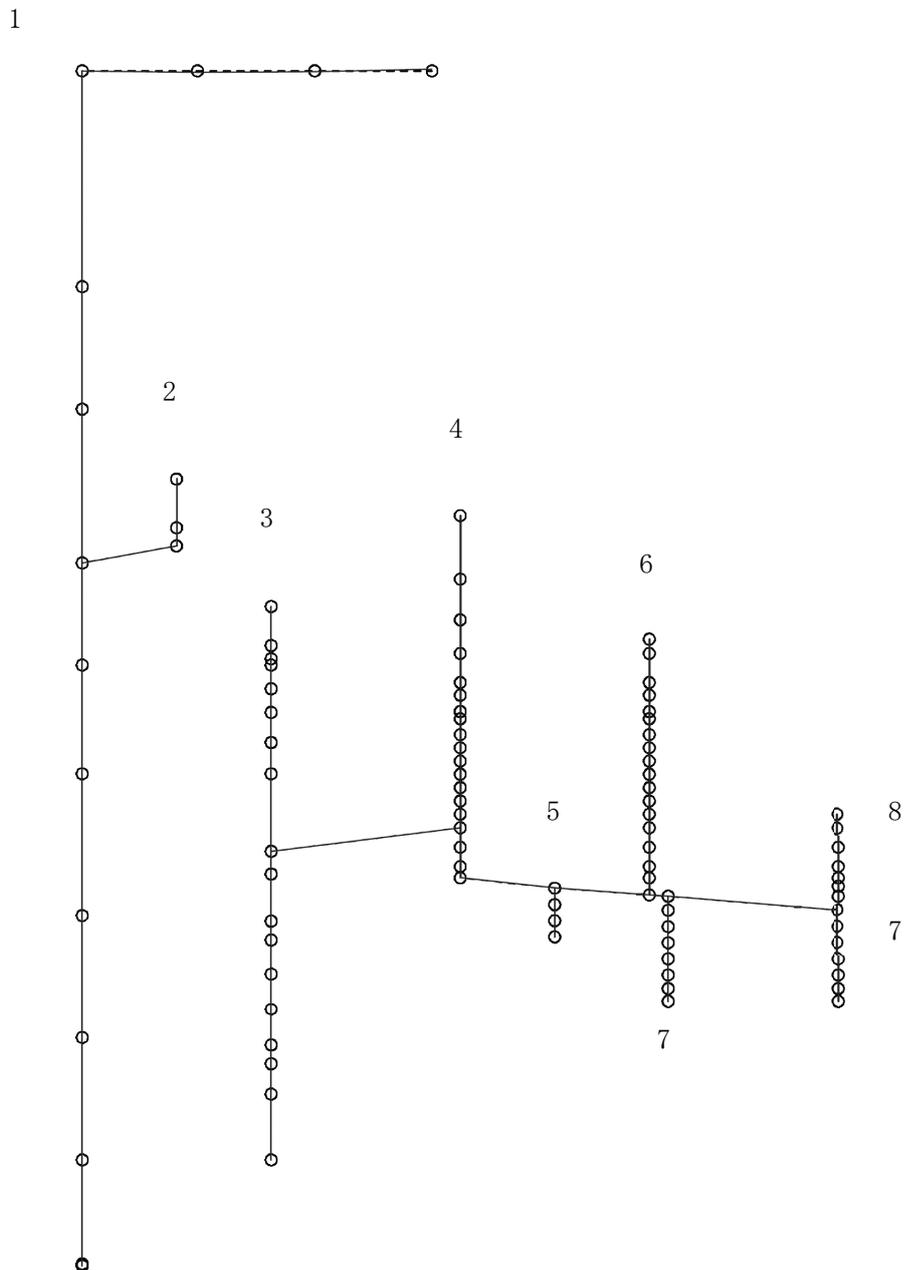


図 4-538 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.129

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

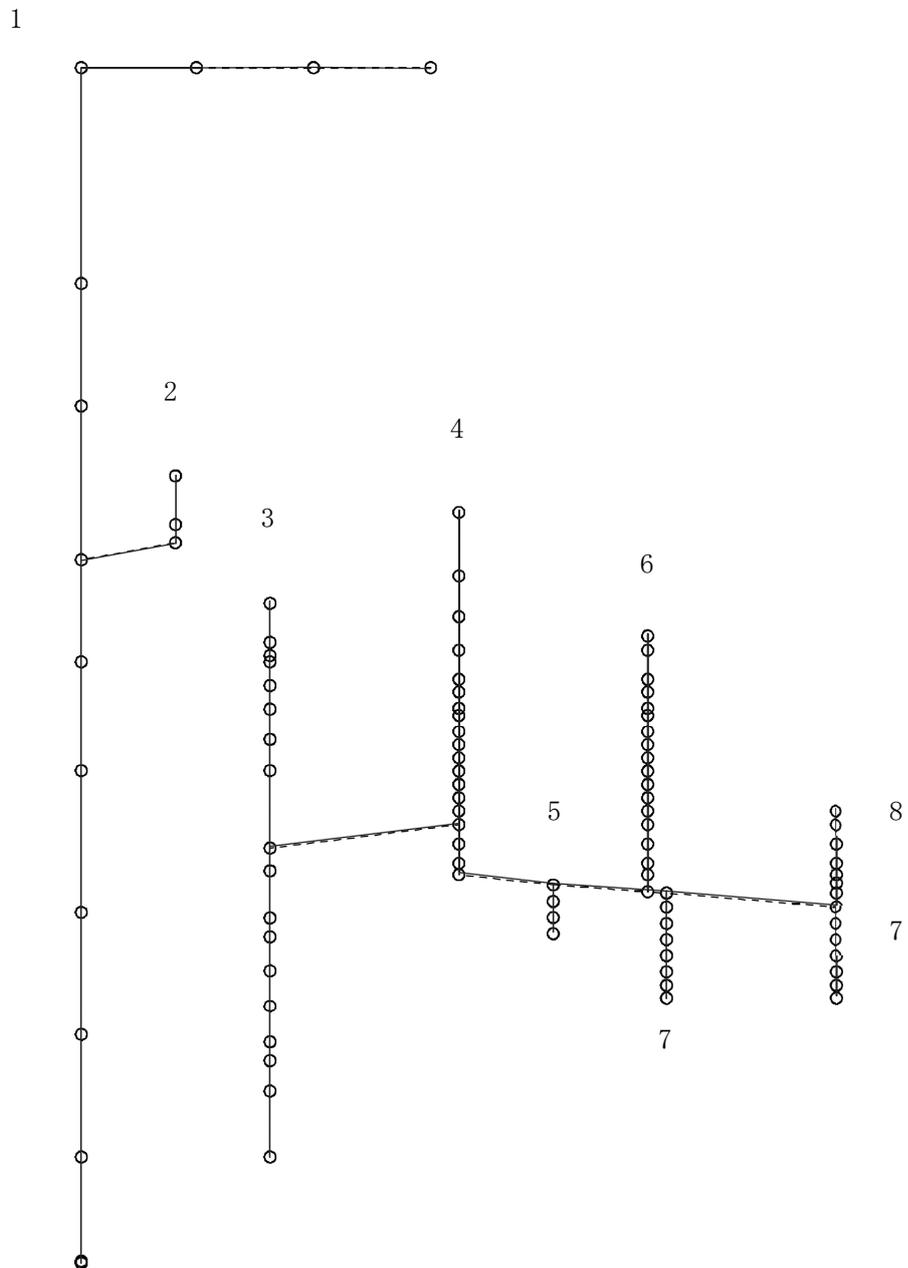


図 4-539 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-4)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.368

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

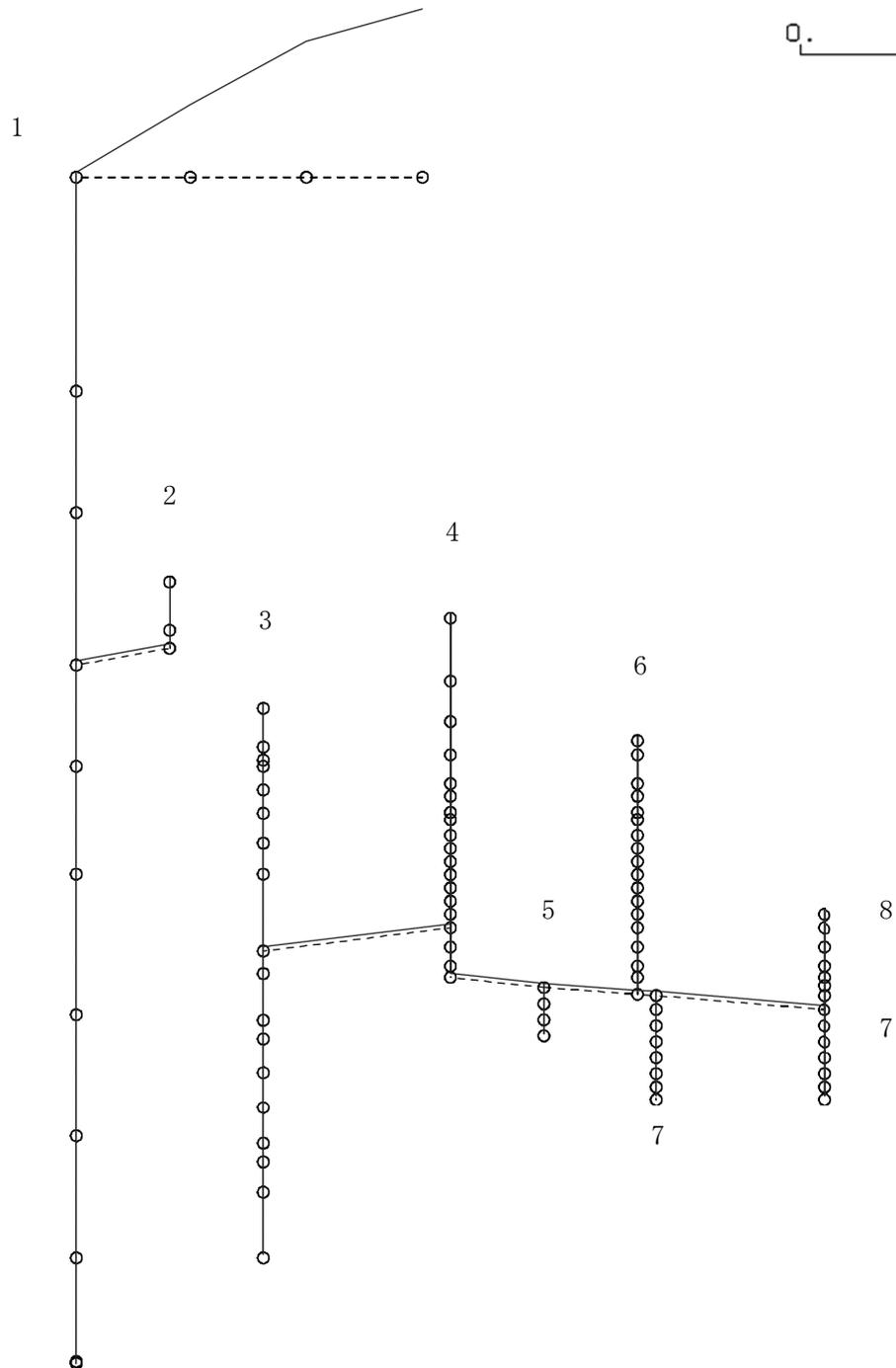


図 4-541 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.257 刺激係数 ; 8.430

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

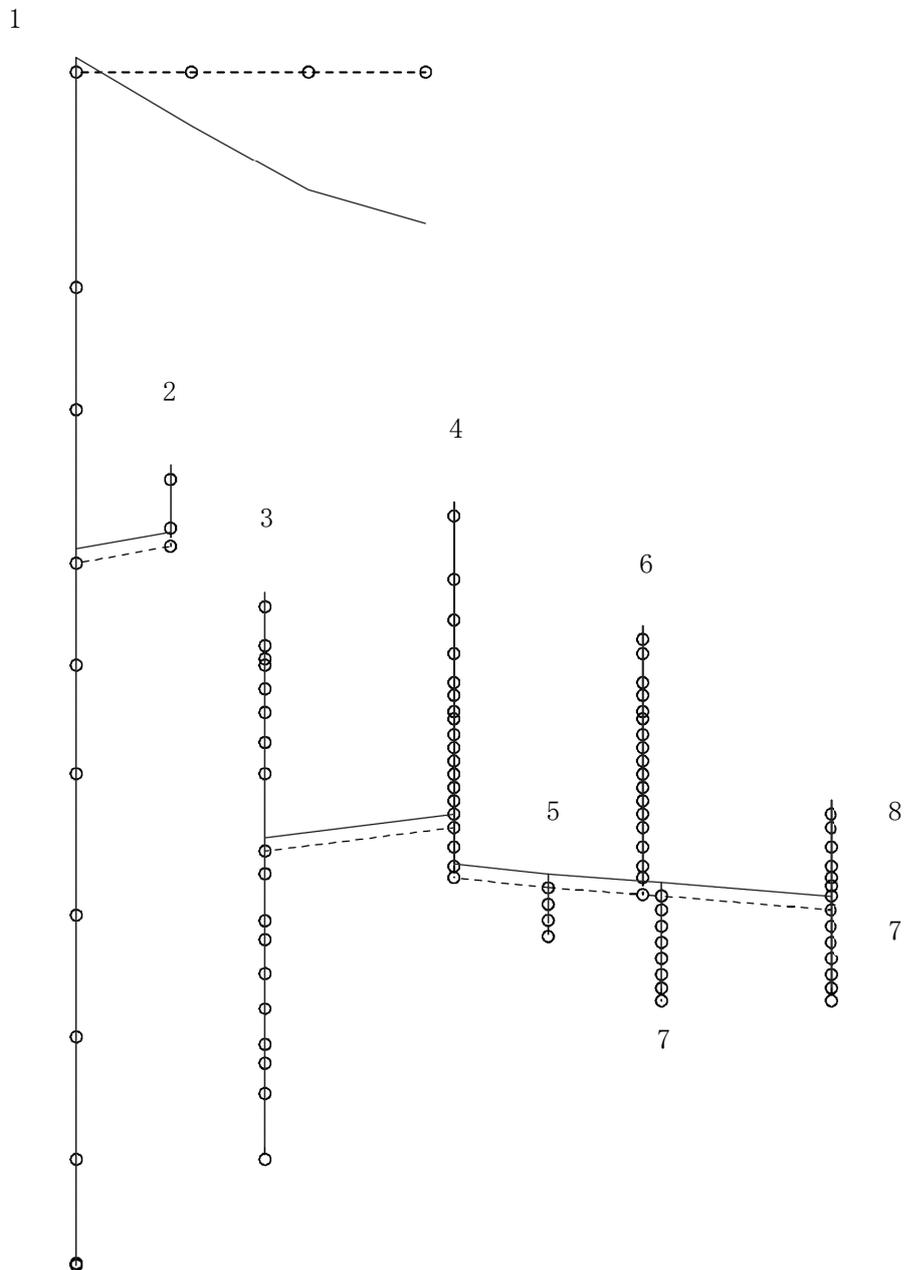


図 4-542 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.097

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

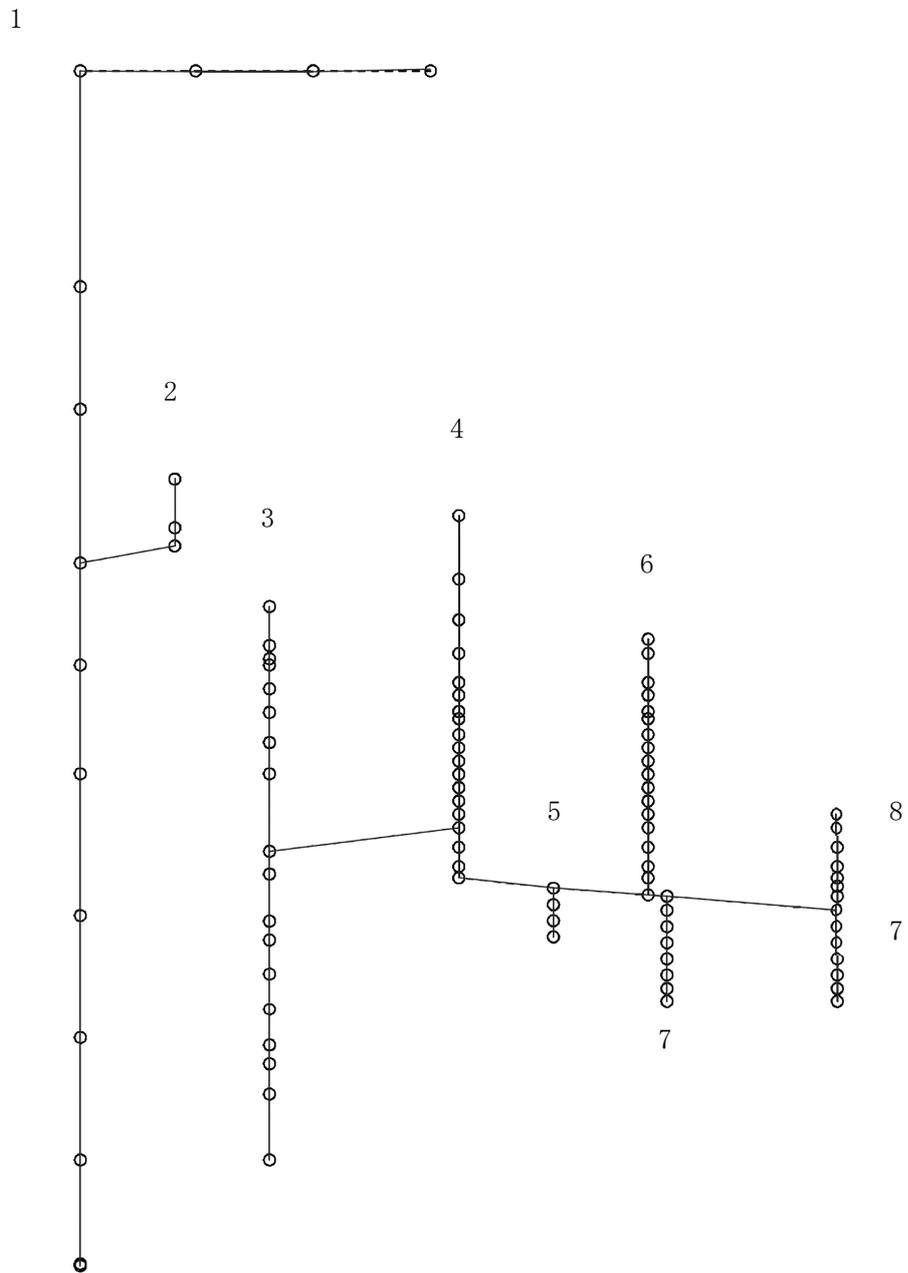


図 4-543 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.127

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

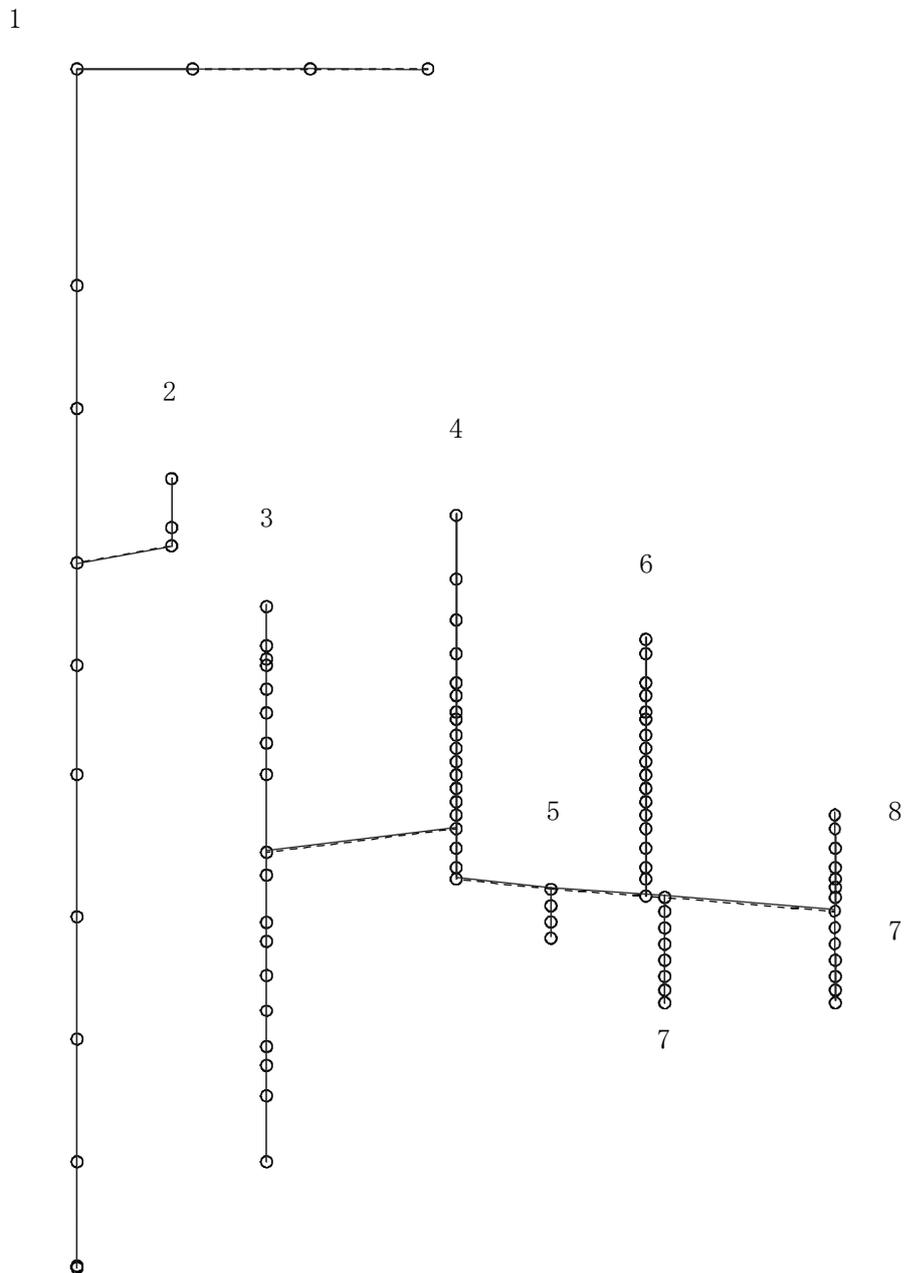


図 4-544 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.021

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

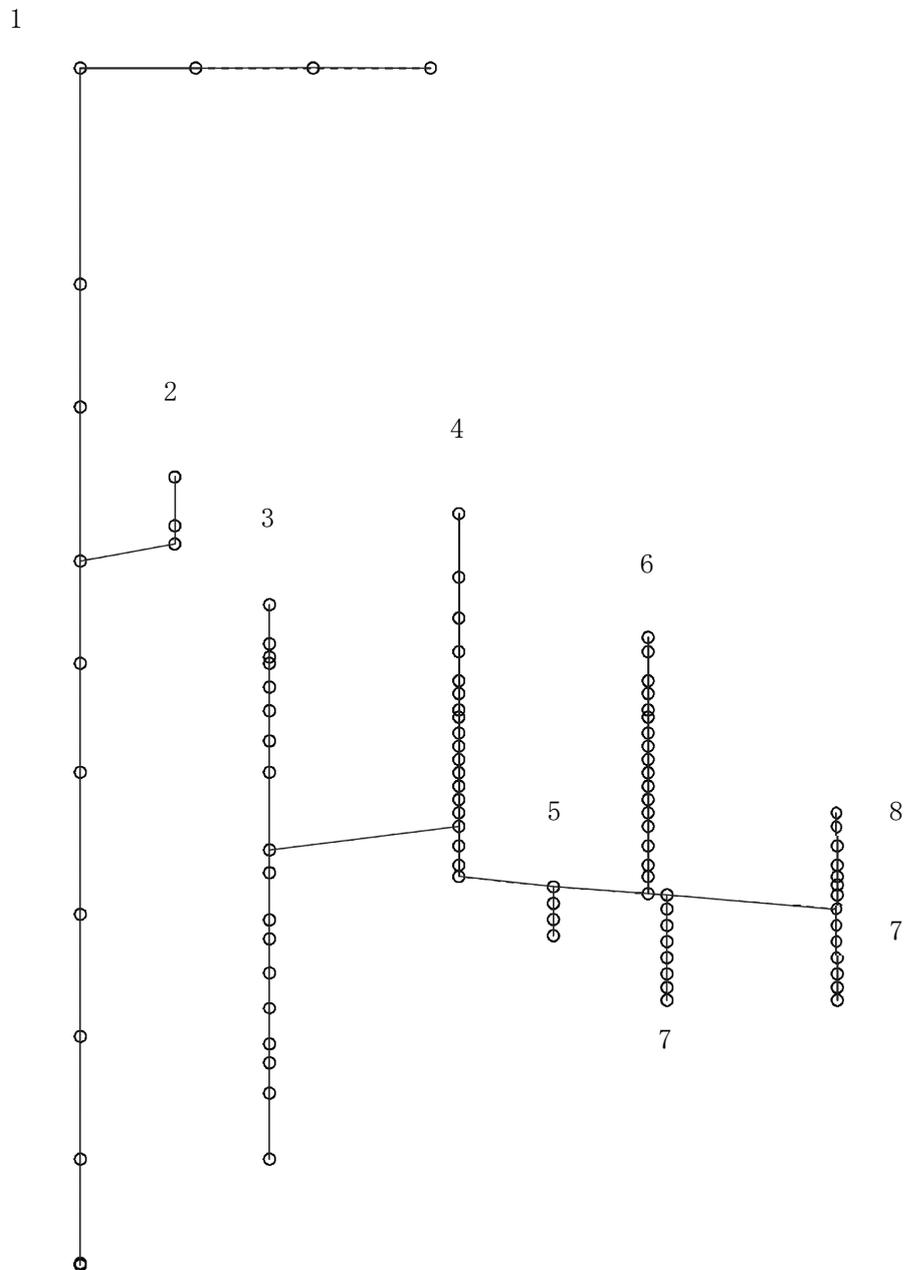
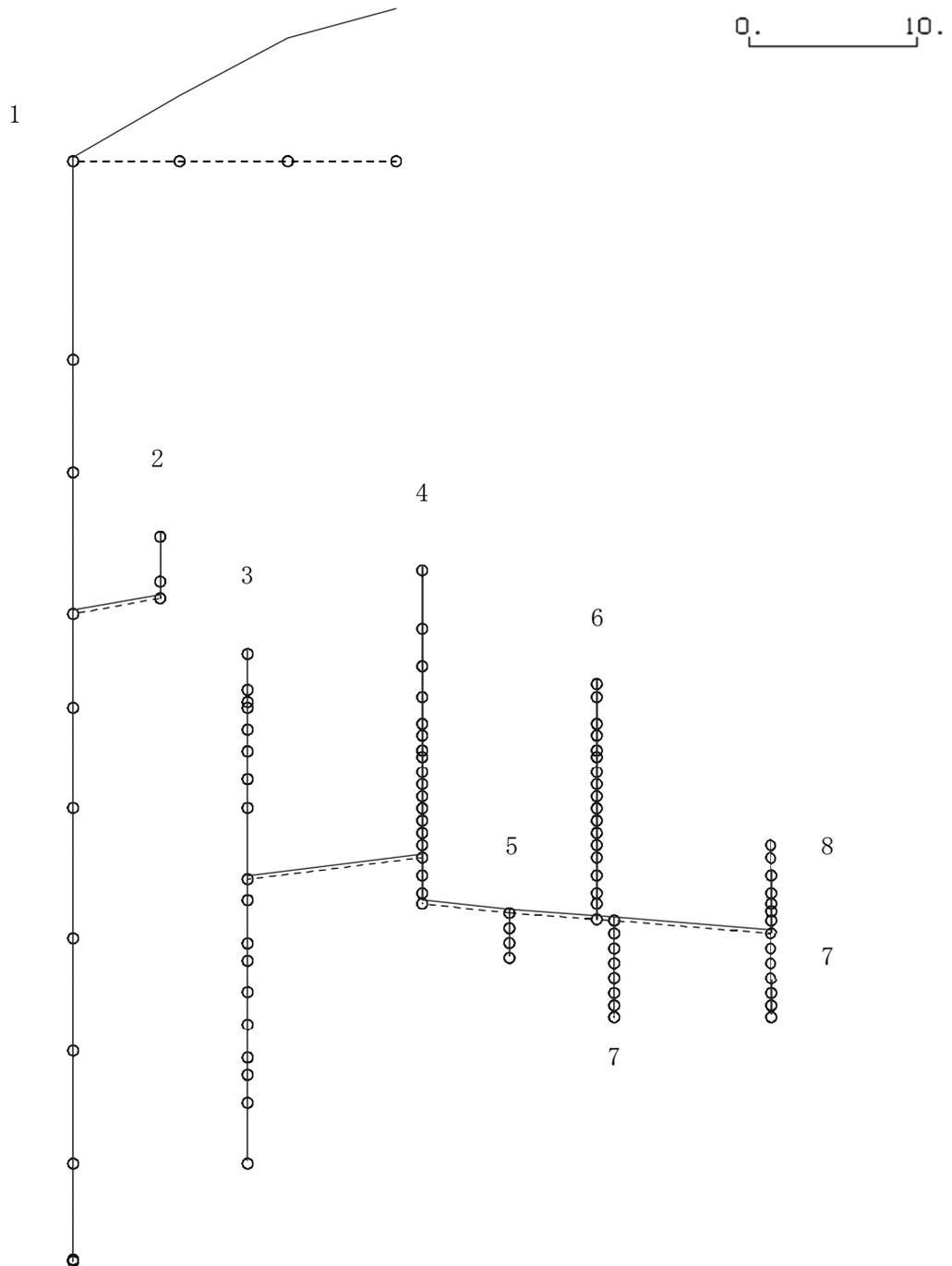


図 4-545 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-5)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.156



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-546 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.256 刺激係数 ; 8.218

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

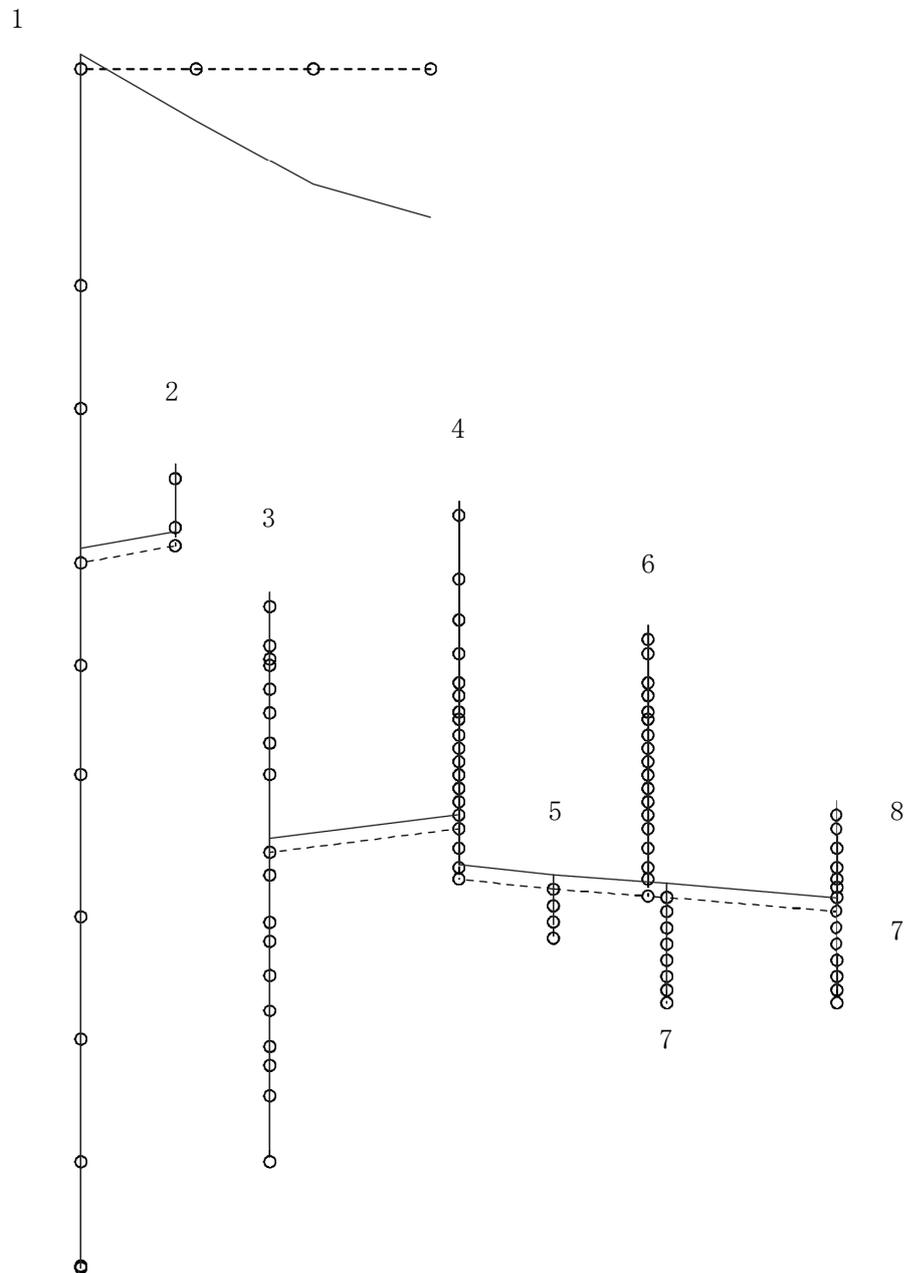


図 4-547 第2次刺激関数モード（鉛直方向，Ss-6）

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.098

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

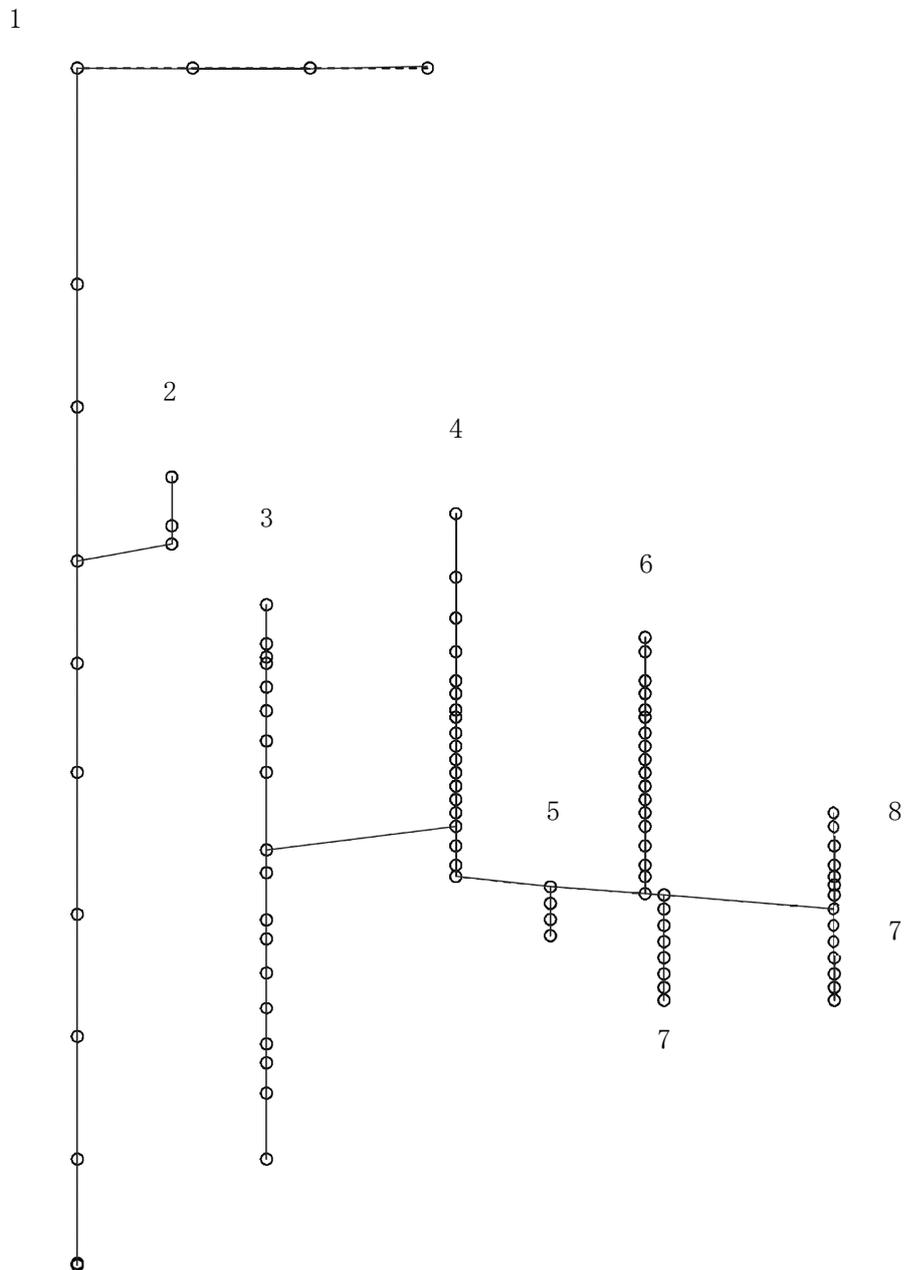


図 4-548 第3次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-6)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | | | |
|---|-----------------|---|--------------|
| 1 | 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 | 炉心シュラウド |
| 2 | 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 | 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 | 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 | 制御棒案内管 |
| 4 | 原子炉圧力容器 | | |
| 5 | 原子炉冷却材再循環ポンプ | | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.021

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

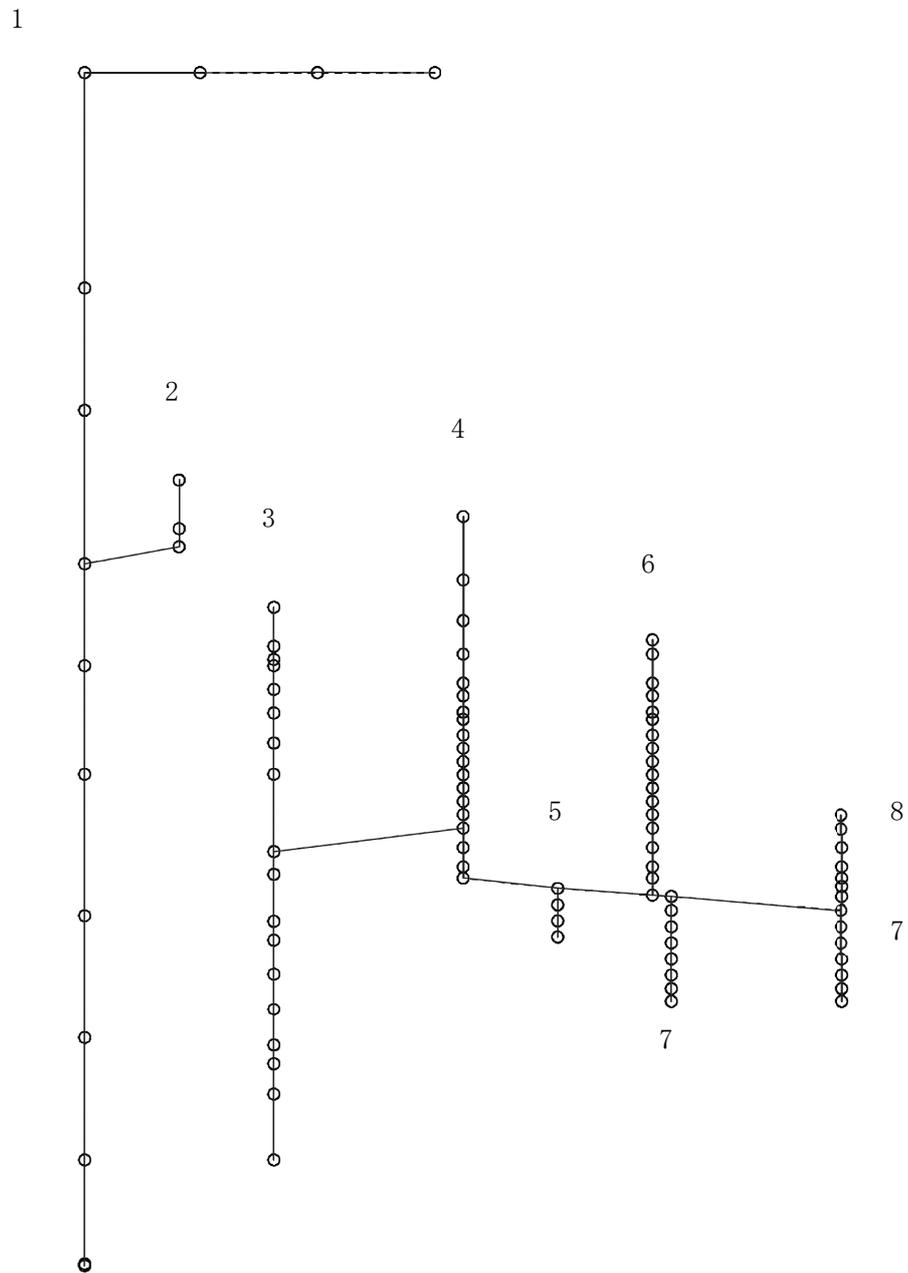
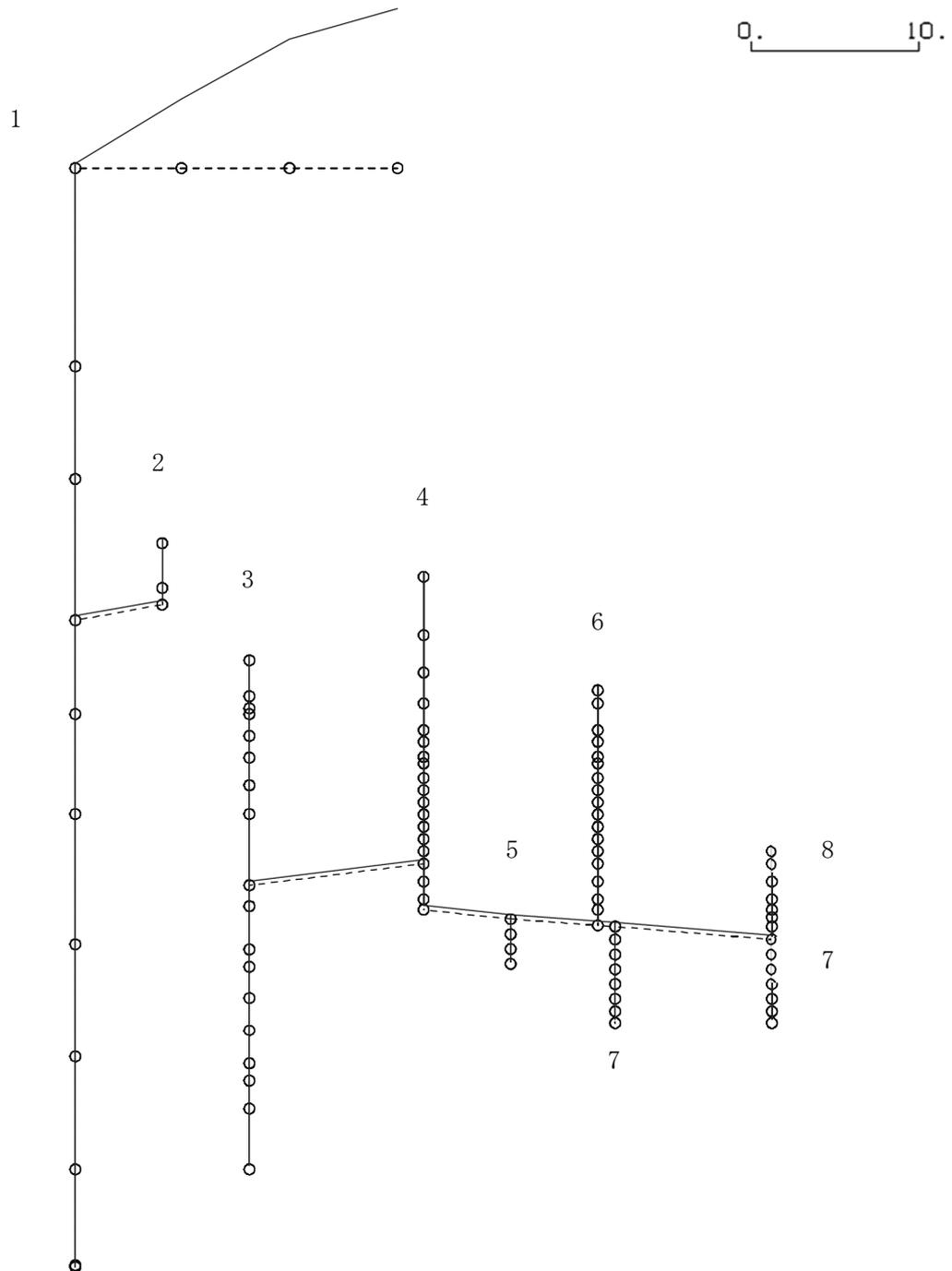


図 4-550 第 5 次刺激関数モード（鉛直方向，Ss-6）

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.578



K6 ① VI-2-3-1 R0

図 4-551 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.258 刺激係数 ; 8.640

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

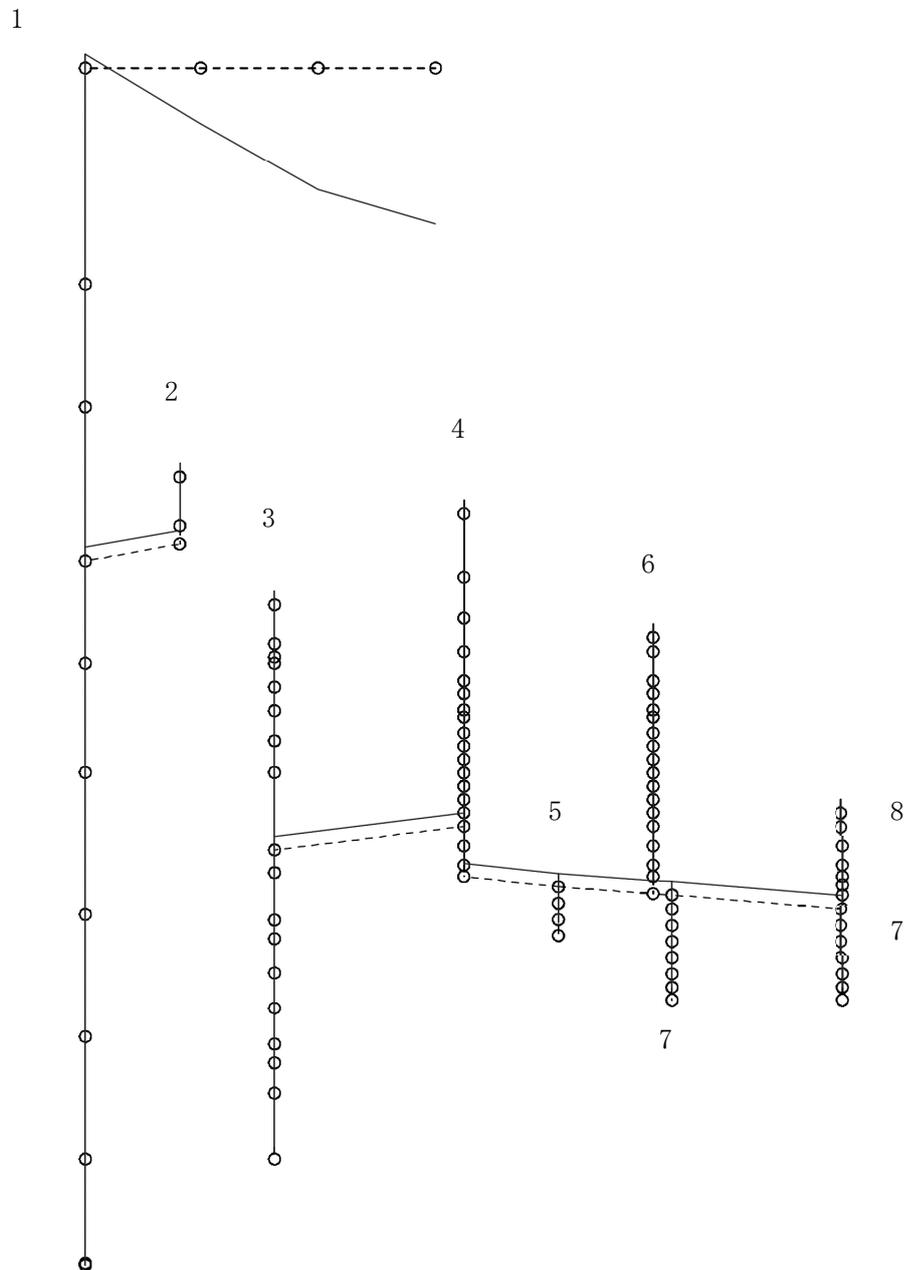


図 4-552 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.096

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

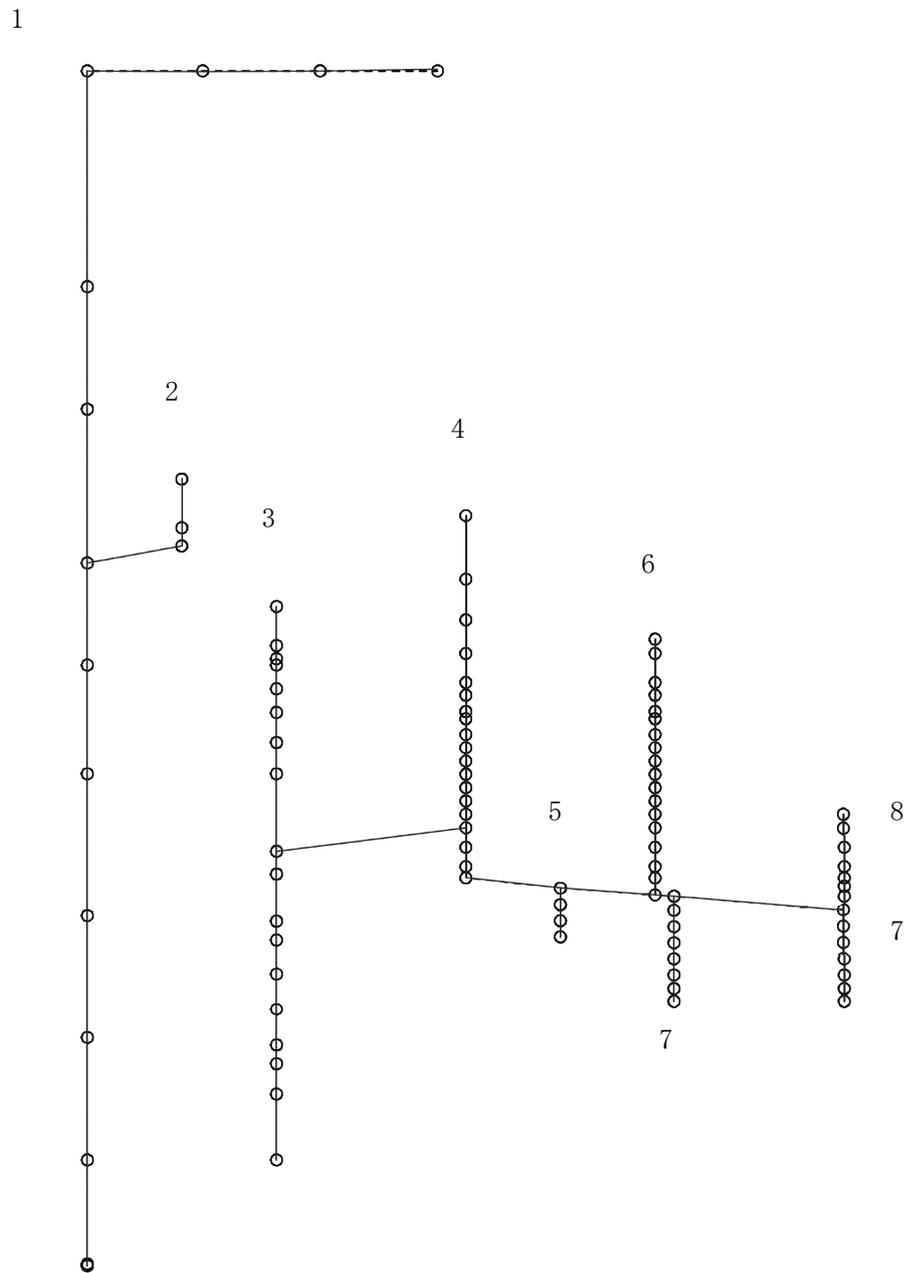


図 4-553 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-7)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.126

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

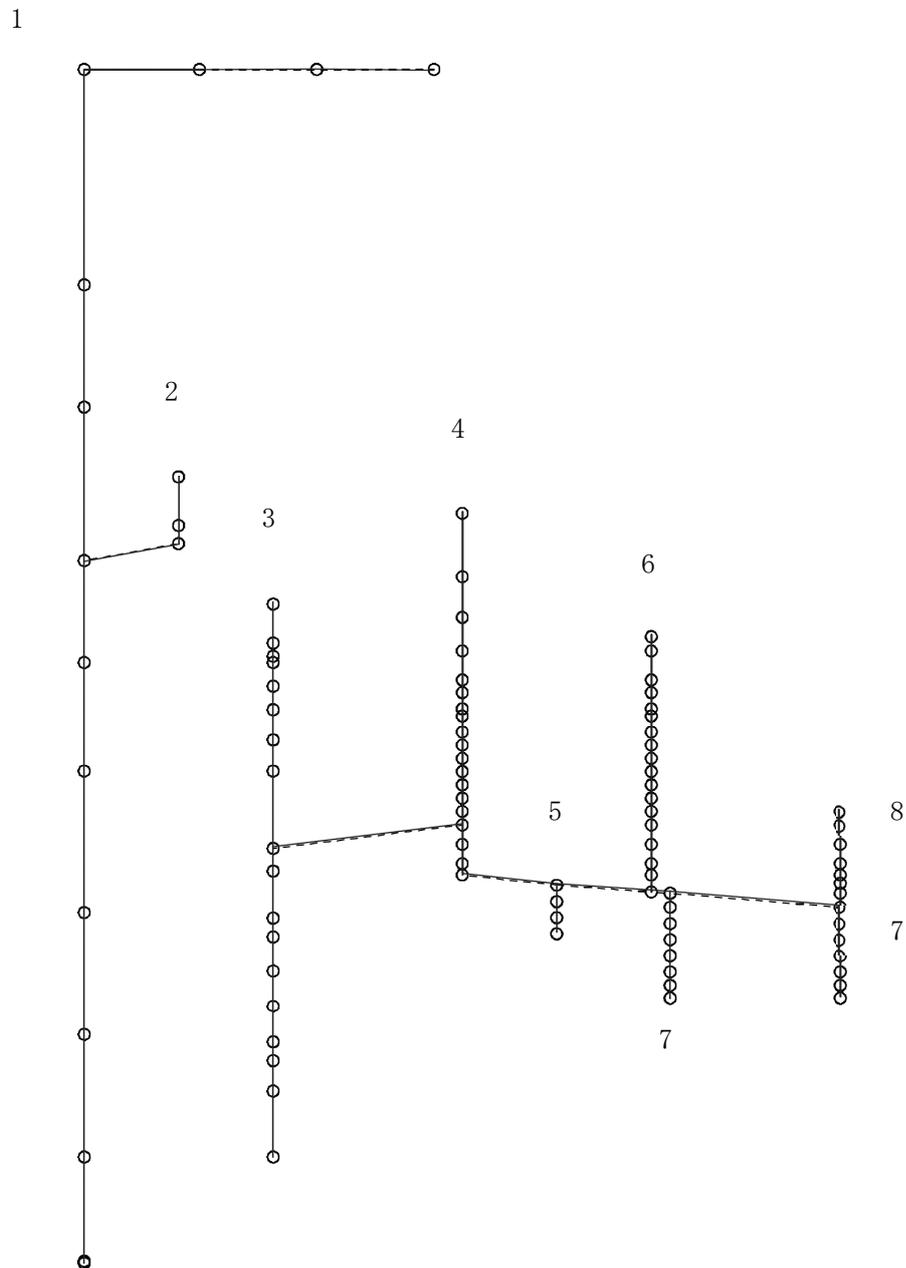


図4-554 第4次刺激関数モード（鉛直方向，Ss-7）

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.278 刺激係数 ; 9.368

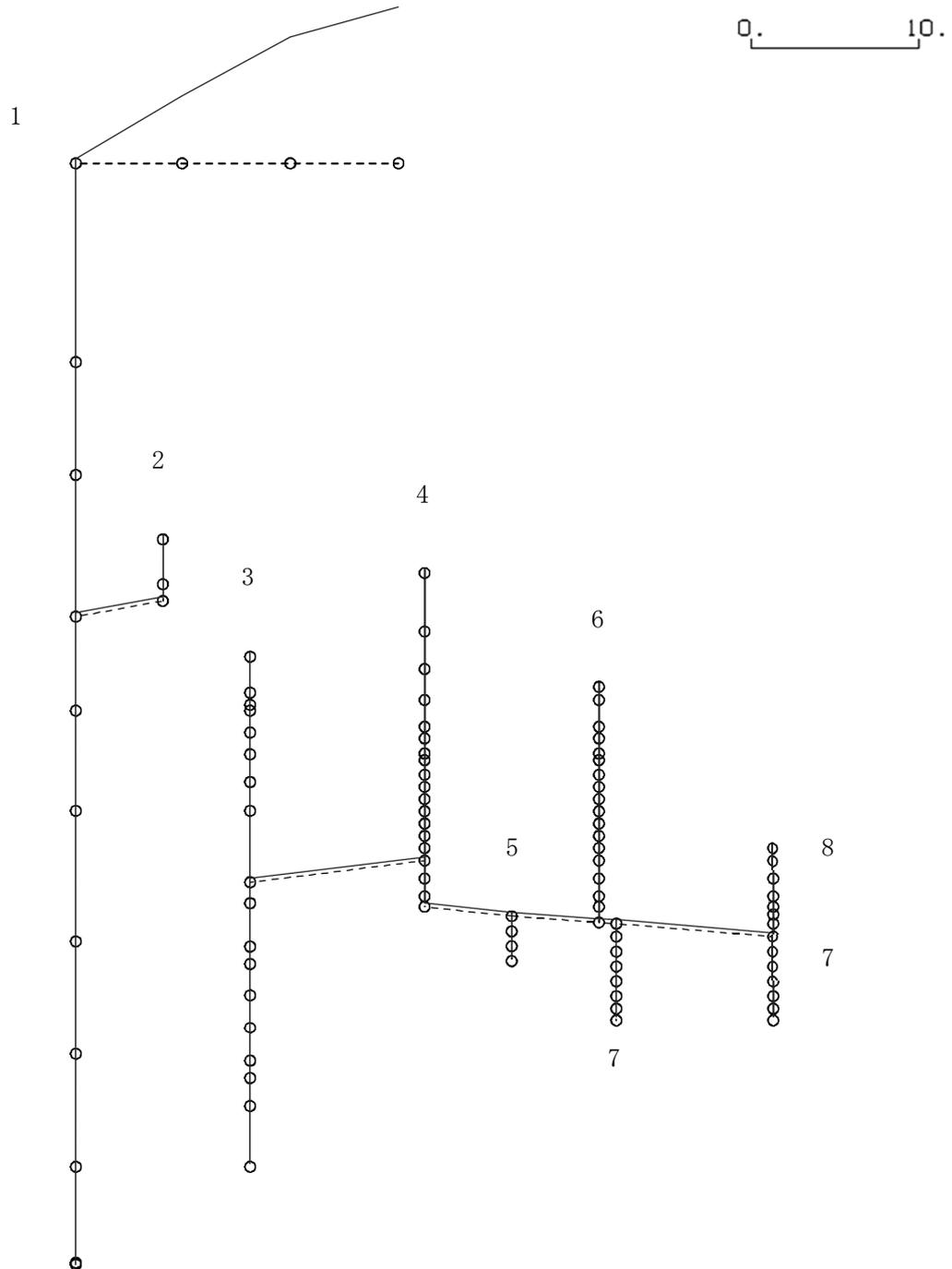


図 4-556 第 1 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.257 刺激係数 ; 8.430

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

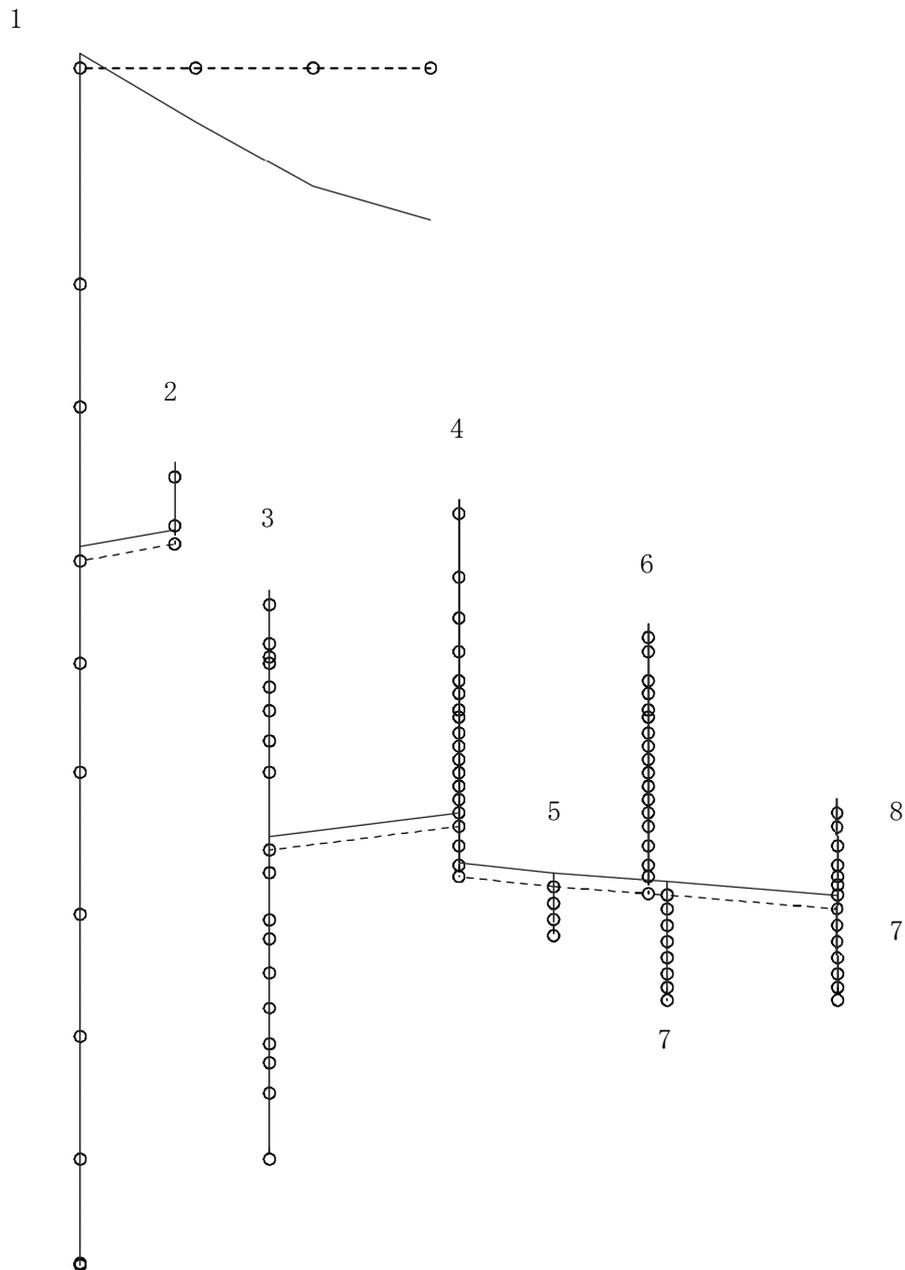


図 4-557 第 2 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.077 刺激係数 ; 0.097

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

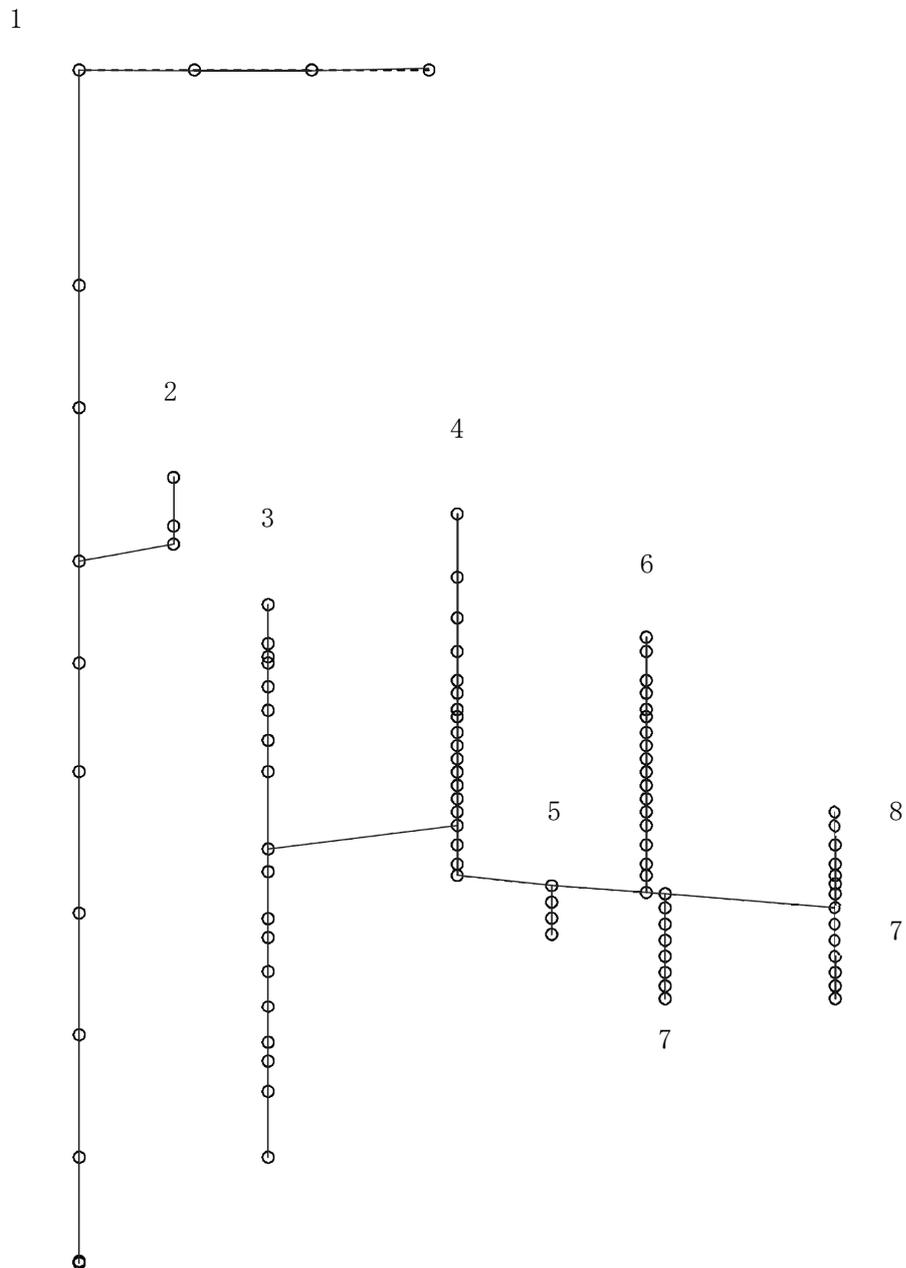


図 4-558 第 3 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.056 刺激係数 ; -0.127

0. _____ 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

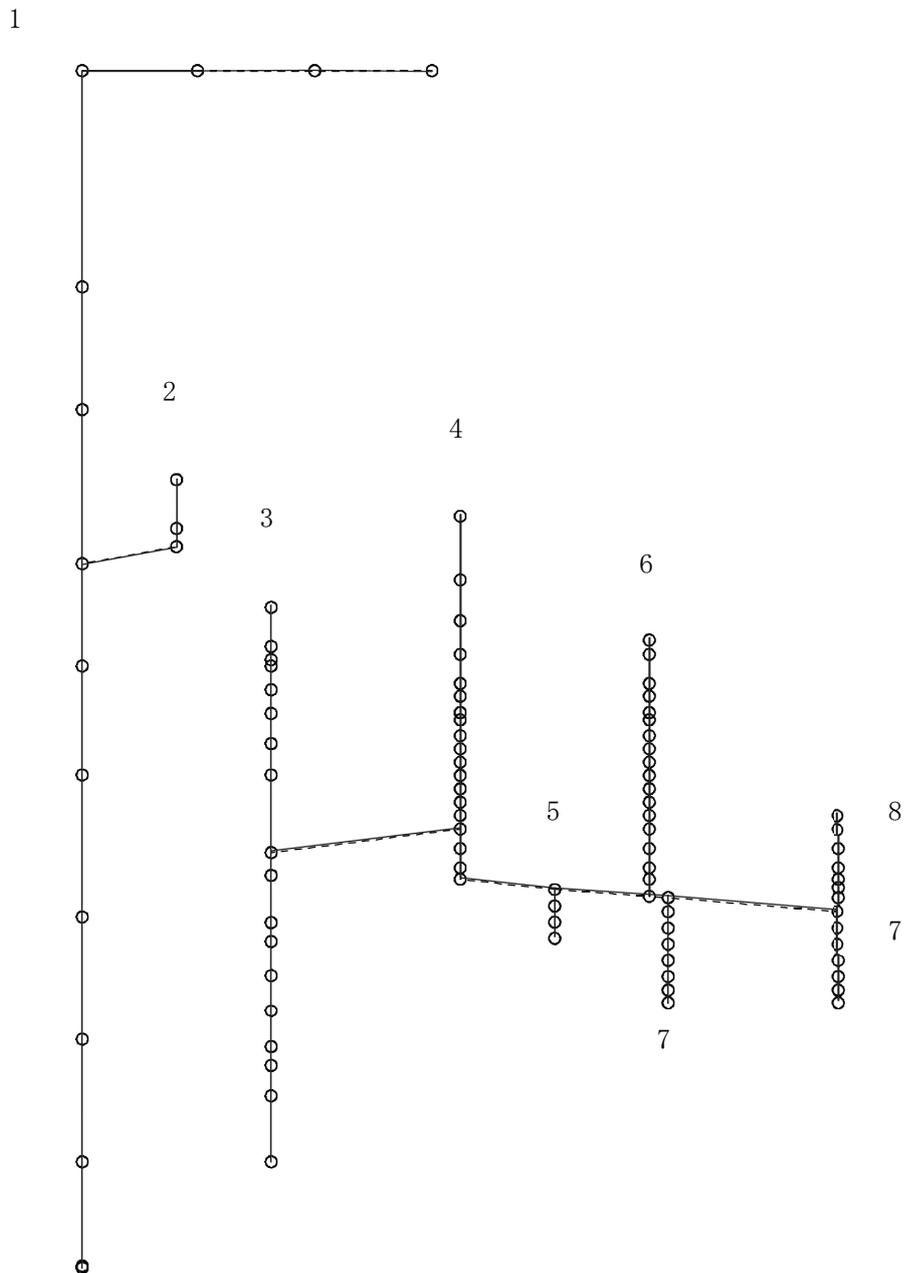


図 4-559 第 4 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-8)

プラント名：柏崎刈羽原子力発電所第6号機

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 原子炉建屋及び屋根トラス | 6 炉心シュラウド |
| 2 原子炉格納容器ドライウェル上鏡 | 7 制御棒駆動機構ハウジング |
| 3 原子炉遮蔽壁及び原子炉本体基礎 | 8 制御棒案内管 |
| 4 原子炉圧力容器 | |
| 5 原子炉冷却材再循環ポンプ | |

固有周期(s) ; 0.051 刺激係数 ; -0.021

0. 10.

K6 ① VI-2-3-1 R0

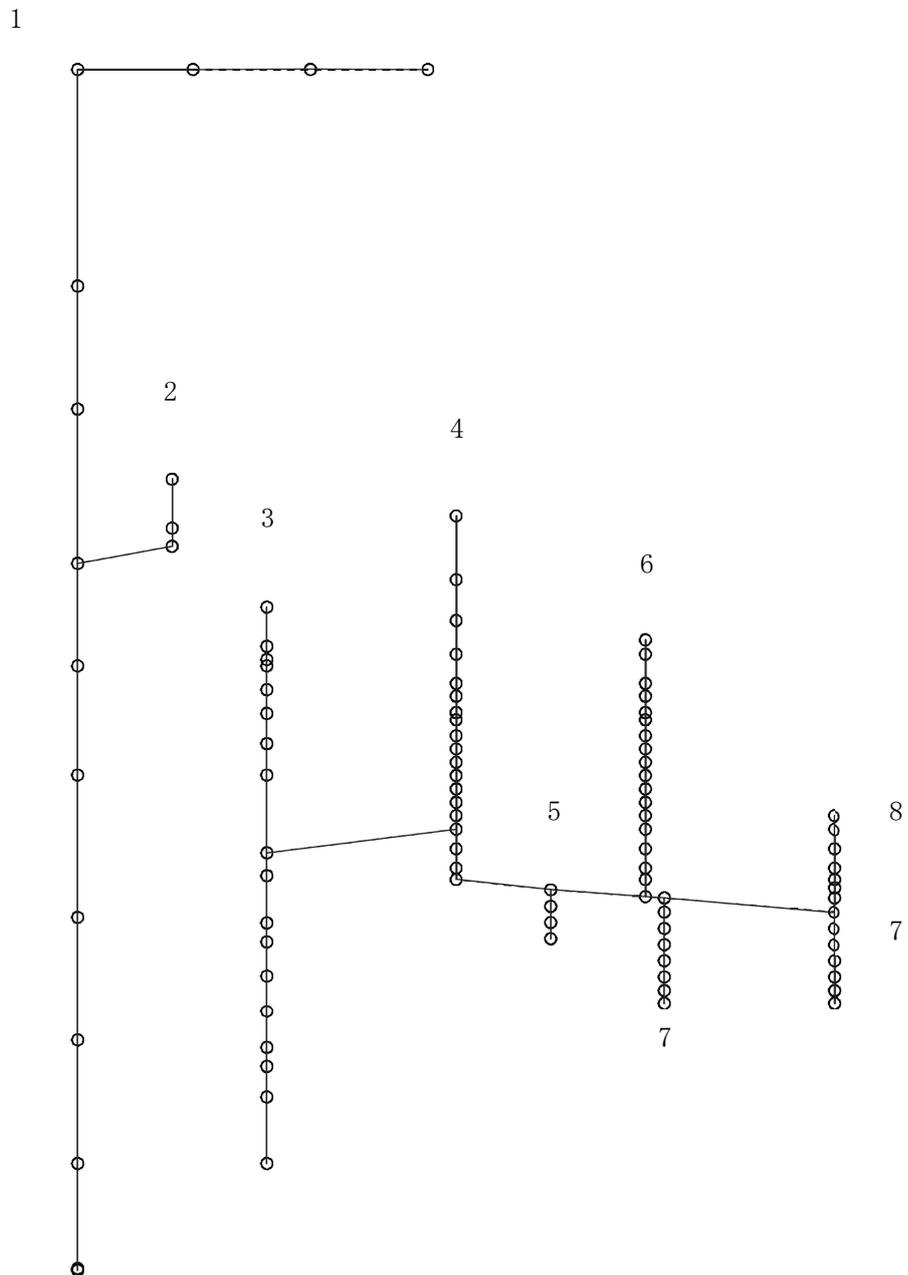
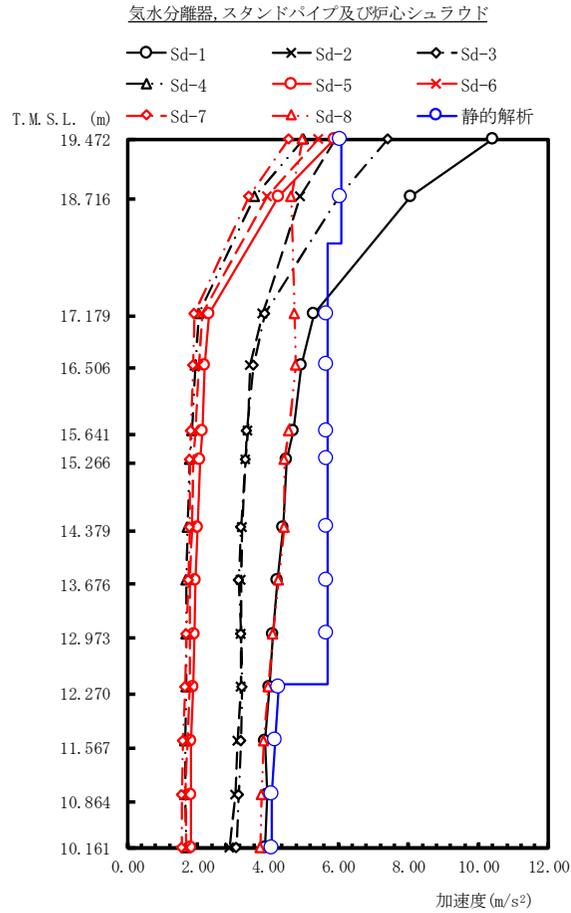


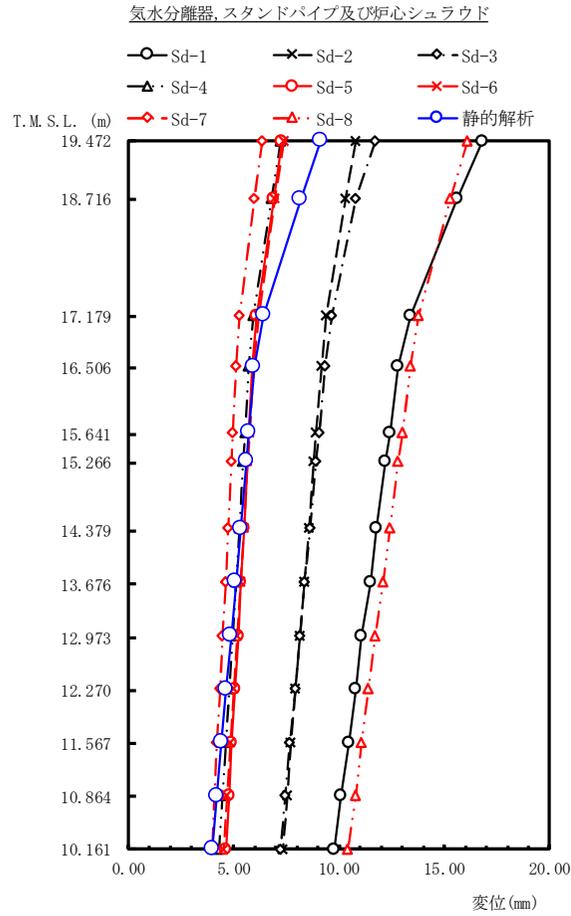
図 4-560 第 5 次刺激関数モード (鉛直方向, Ss-8)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
10.4	5.92	7.42	5.03	5.91	5.45	4.59	4.99	6.09	気水分離器頂部
8.06	4.93	6.02	3.63	4.32	3.98	3.45	4.66	6.09	
5.31	3.86	3.91	2.03	2.34	2.12	1.90	4.77	5.69	
4.95	3.50	3.59	1.93	2.19	2.04	1.87	4.78	5.69	シュラウドヘッド鏡板頂部
4.73	3.42	3.41	1.83	2.12	1.95	1.82	4.59	5.69	
4.55	3.38	3.37	1.77	2.07	1.87	1.78	4.48	5.69	
4.44	3.27	3.23	1.71	1.99	1.84	1.76	4.46	5.69	上部格子板
4.28	3.23	3.17	1.68	1.93	1.77	1.73	4.32	5.69	
4.14	3.23	3.22	1.67	1.89	1.76	1.67	4.14	5.69	
4.06	3.22	3.27	1.69	1.87	1.77	1.63	4.02	4.32	
3.92	3.13	3.25	1.65	1.82	1.71	1.58	3.88	4.22	
3.99	3.06	3.18	1.64	1.81	1.64	1.55	3.82	4.12	
3.92	2.90	3.12	1.68	1.80	1.67	1.55	3.79	4.12	炉心支持板

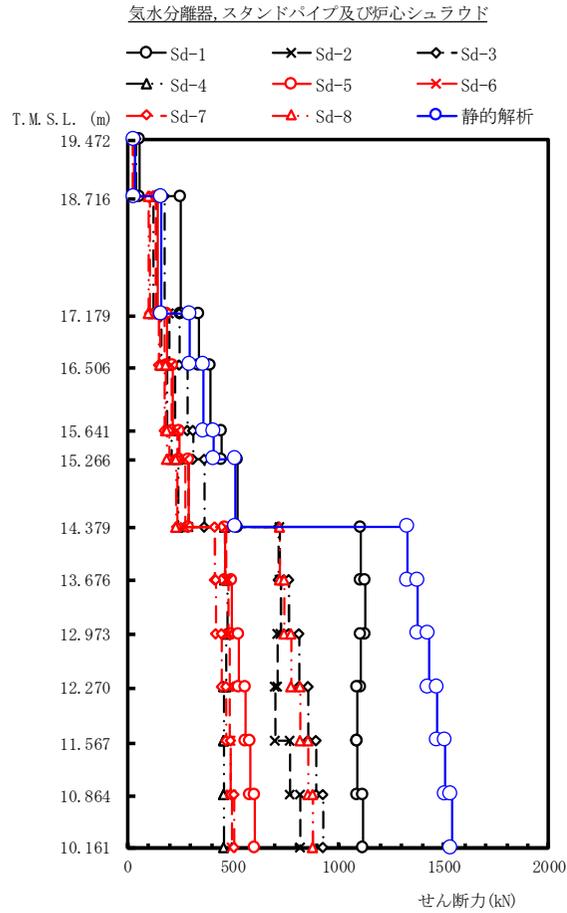
図 4-561 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
16.8	10.8	11.7	7.24	7.29	7.40	6.37	16.1	9.14	気水分離器頂部
15.6	10.3	10.8	6.79	6.88	6.98	6.00	15.3	8.20	
13.4	9.40	9.65	5.95	6.12	6.19	5.31	13.8	6.43	
12.8	9.17	9.33	5.71	5.90	5.96	5.12	13.4	5.98	シュラウドヘッド鏡板頂部
12.4	8.92	9.05	5.53	5.73	5.77	4.96	13.0	5.73	
12.2	8.82	8.92	5.45	5.66	5.68	4.90	12.8	5.61	
11.8	8.57	8.63	5.26	5.49	5.49	4.74	12.4	5.34	上部格子板
11.5	8.36	8.39	5.10	5.35	5.33	4.61	12.1	5.12	
11.1	8.15	8.16	4.94	5.21	5.17	4.48	11.7	4.89	
10.8	7.95	7.92	4.79	5.07	5.00	4.35	11.4	4.66	
10.5	7.74	7.68	4.64	4.93	4.85	4.22	11.1	4.44	
10.1	7.54	7.45	4.48	4.79	4.69	4.09	10.8	4.22	
9.77	7.34	7.22	4.33	4.65	4.53	3.97	10.4	4.00	炉心支持板

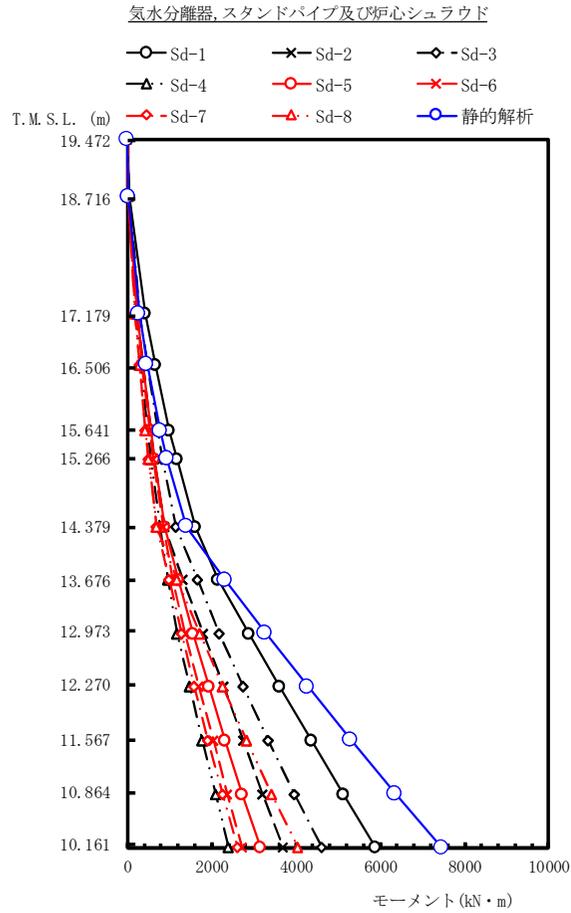
図 4-562 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
58.2	33.5	42.8	27.9	33.3	30.1	26.0	28.1	34.9	気水分離器頂部
252	139	174	121	143	132	109	102	162	
341	196	248	163	189	179	147	157	296	シュラウドヘッド鏡板頂部
395	223	284	187	217	208	174	181	362	
446	242	310	211	247	237	199	185	410	
525	292	364	241	290	273	235	230	514	上部格子板
1110	725	717	463	465	470	416	722	1330	
1130	731	766	475	498	481	422	747	1380	
1110	714	814	471	530	486	446	777	1430	
1090	704	857	459	559	485	469	819	1470	
1090	774	895	457	583	491	490	858	1510	
1120	818	927	460	602	497	506	882	1540	炉心支持板

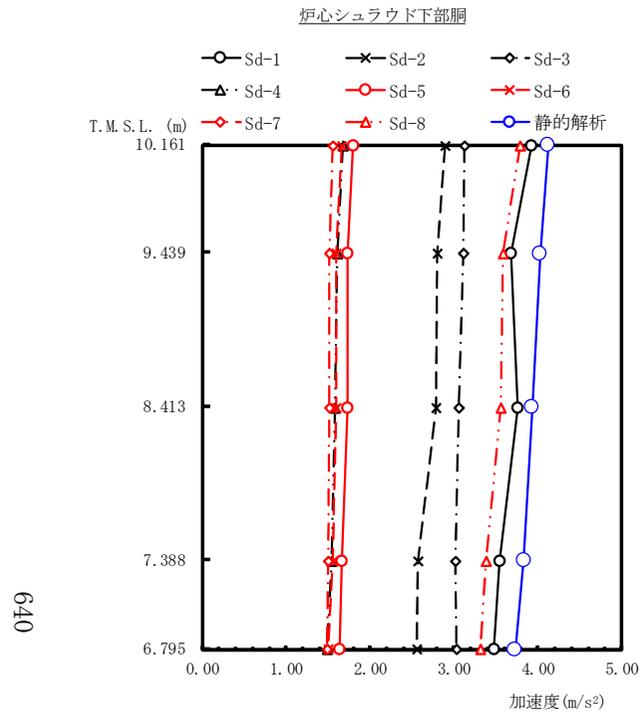
図 4-563 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	気水分離器頂部
44.0	25.3	32.3	21.1	25.2	22.8	19.6	21.3	26.4	
431	239	300	206	244	225	187	175	275	
660	370	466	315	371	345	284	276	474	シュラウドヘッド鏡板頂部
999	559	711	477	554	524	423	423	787	
1170	648	827	556	642	613	497	492	940	
1620	890	1150	769	880	855	705	696	1400	上部格子板
2160	1320	1660	964	1210	1070	981	1190	2330	
2890	1790	2190	1190	1560	1360	1280	1710	3290	
3620	2290	2750	1480	1930	1700	1590	2250	4290	
4380	2760	3350	1780	2320	2040	1920	2820	5320	
5120	3220	3970	2090	2730	2370	2270	3420	6370	
5880	3700	4620	2410	3150	2710	2620	4040	7460	炉心支持板

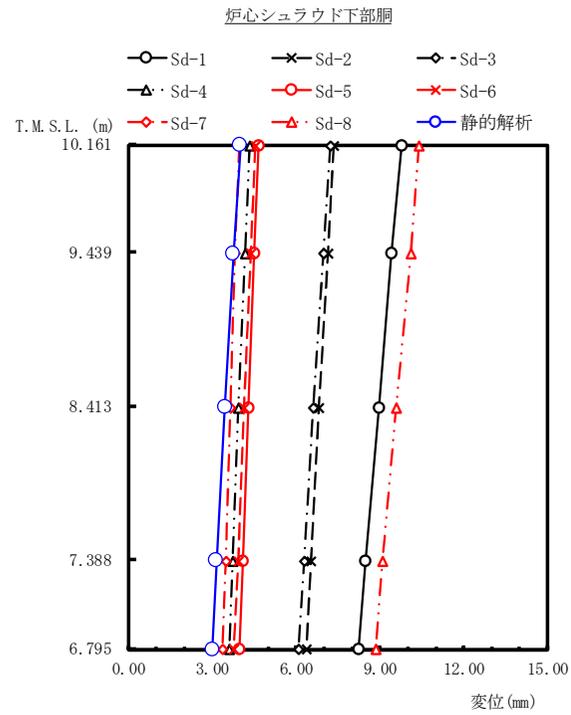
図 4-564 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.92	2.90	3.12	1.68	1.80	1.67	1.55	3.79	4.12	炉心支持板
3.68	2.80	3.11	1.61	1.73	1.60	1.52	3.58	4.03	
3.76	2.78	3.06	1.58	1.73	1.60	1.52	3.56	3.93	
3.55	2.57	3.02	1.54	1.66	1.55	1.50	3.38	3.83	
3.48	2.56	3.03	1.49	1.64	1.50	1.49	3.32	3.73	シュラウドサポートプレート

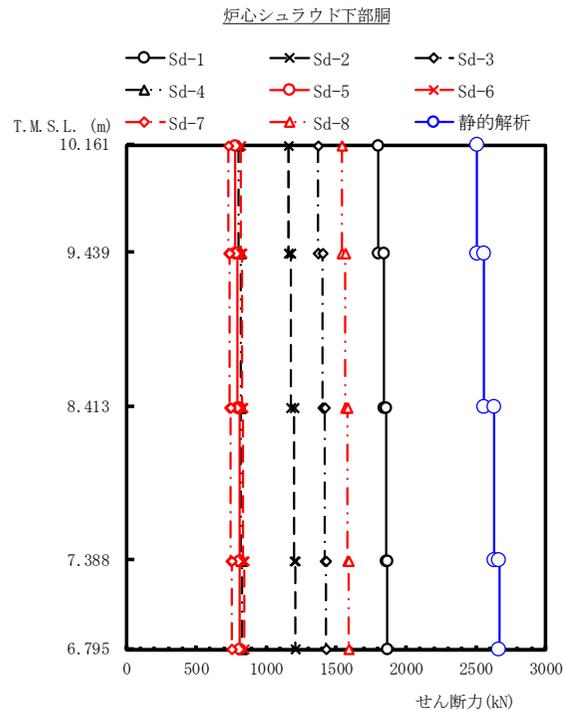
図 4-565 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
9.77	7.34	7.22	4.33	4.65	4.53	3.97	10.4	4.00	炉心支持板
9.43	7.13	6.97	4.17	4.50	4.37	3.83	10.1	3.76	
8.95	6.83	6.62	3.95	4.30	4.14	3.65	9.58	3.45	
8.49	6.53	6.29	3.74	4.10	3.92	3.47	9.11	3.16	
8.24	6.37	6.10	3.62	3.99	3.79	3.37	8.86	3.01	シュラウドサポートプレート

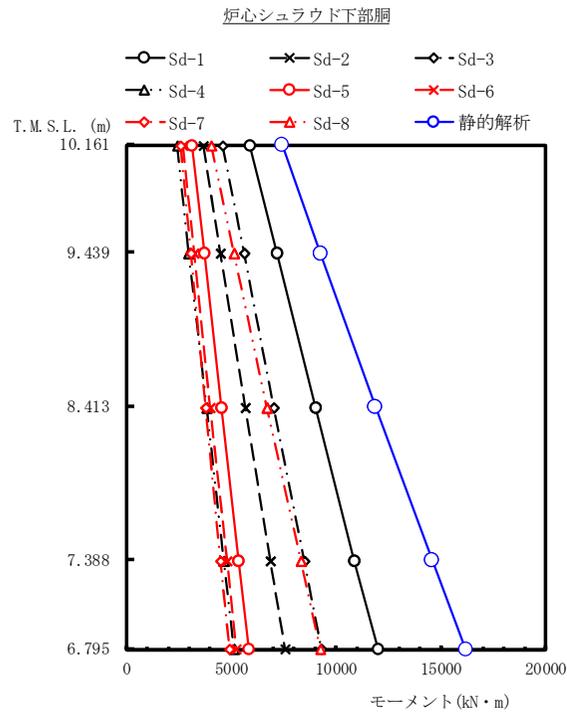
図 4-566 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
									炉心支持板
1800	1160	1370	803	779	818	728	1540	2510	
1840	1180	1400	817	793	829	738	1570	2560	
1860	1200	1420	823	808	837	749	1580	2630	
1870	1210	1430	827	812	843	755	1590	2670	シュラウドサポートプレート

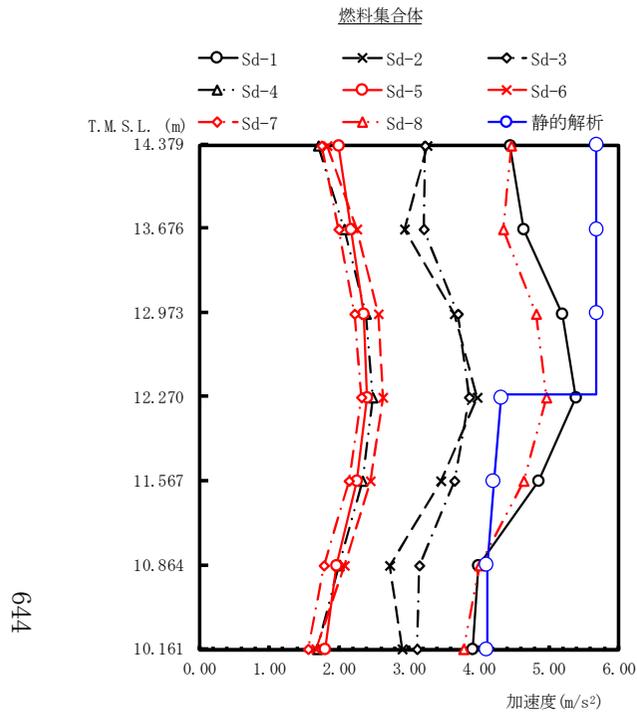
図 4-567 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
5880	3700	4620	2410	3150	2710	2620	4040	7460	炉心支持板
7170	4510	5600	2990	3710	3250	3100	5130	9260	
9030	5690	7020	3830	4530	4020	3790	6720	11900	
10900	6880	8470	4670	5350	4800	4490	8330	14600	
12000	7570	9310	5150	5830	5250	4900	9270	16200	シュラウドサポートプレート

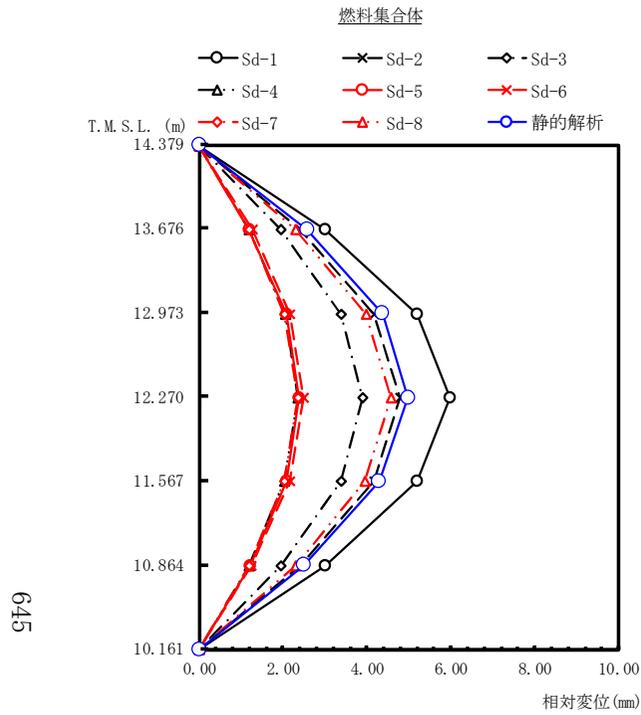
図 4-568 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
4.44	3.27	3.23	1.71	1.99	1.84	1.76	4.46	5.69	上部格子板
4.64	2.94	3.21	2.08	2.18	2.25	2.00	4.35	5.69	
5.19	3.66	3.70	2.38	2.36	2.56	2.23	4.82	5.69	
5.39	3.97	3.87	2.48	2.41	2.63	2.32	4.97	4.32	燃料集合体中央
4.85	3.46	3.66	2.33	2.26	2.45	2.15	4.64	4.22	
4.00	2.72	3.15	1.99	1.96	2.07	1.78	4.01	4.12	
3.92	2.90	3.12	1.68	1.80	1.67	1.55	3.79	4.12	炉心支持板

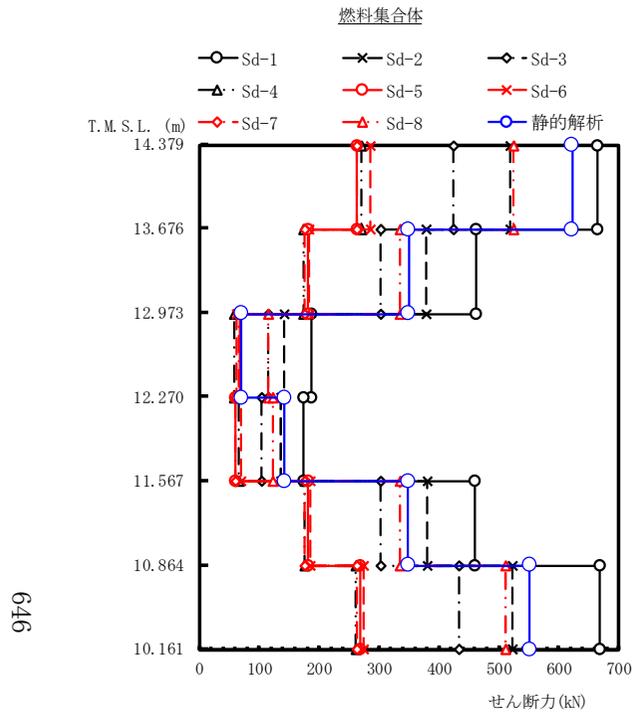
図 4-569 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 燃料集合体)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
3.00	2.40	1.95	1.19	1.20	1.26	1.18	2.31	2.57	
5.19	4.16	3.38	2.05	2.07	2.16	2.03	3.97	4.38	
5.98	4.80	3.90	2.36	2.39	2.48	2.34	4.56	4.99	燃料集合体中央
5.19	4.16	3.39	2.04	2.08	2.15	2.03	3.95	4.30	
3.01	2.41	1.96	1.19	1.21	1.24	1.18	2.29	2.49	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板

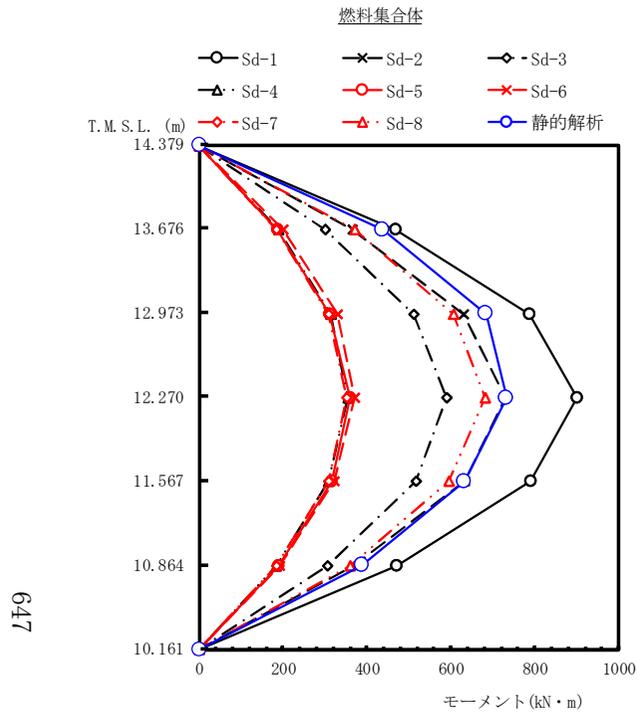
図 4-570 最大応答相対変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 燃料集合体)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
									上部格子板
664	518	425	271	264	286	263	525	623	
463	379	303	175	182	184	176	336	350	
188	142	115	59.5	68.4	62.9	65.4	115	70.1	燃料集合体中央
175	137	105	65.3	61.2	69.8	60.8	123	142	
460	381	303	176	182	185	176	335	349	
669	522	433	262	269	274	264	512	552	炉心支持板

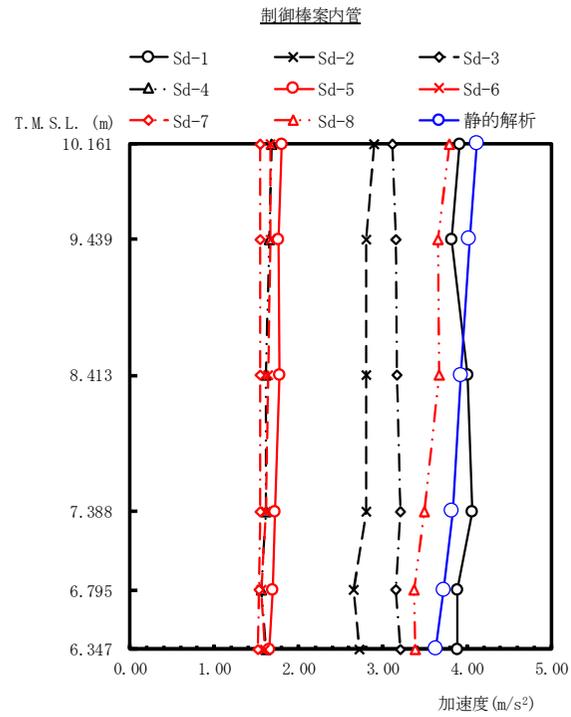
図 4-571 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 燃料集合体)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
467	365	299	190	186	201	185	370	438	
786	630	511	313	312	330	308	605	684	
901	730	591	353	359	371	351	681	733	燃料集合体中央
790	634	517	308	317	323	309	595	633	
471	367	305	185	190	193	185	360	388	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板

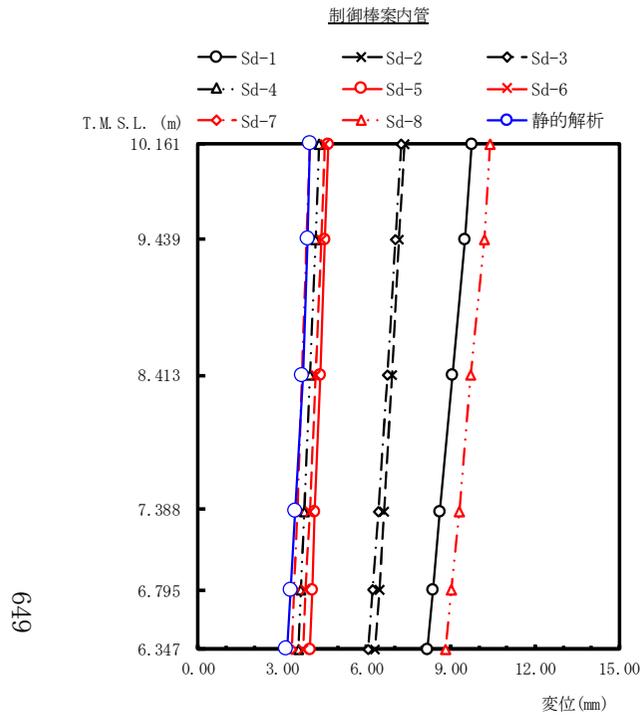
図 4-572 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 燃料集合体)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.92	2.90	3.12	1.68	1.80	1.67	1.55	3.79	4.12	炉心支持板
3.82	2.81	3.15	1.65	1.76	1.67	1.55	3.65	4.03	
4.01	2.81	3.17	1.62	1.77	1.64	1.55	3.67	3.93	制御棒案内管中央
4.06	2.80	3.21	1.62	1.72	1.62	1.55	3.49	3.83	
3.88	2.65	3.16	1.56	1.69	1.56	1.53	3.37	3.73	
3.88	2.72	3.21	1.61	1.66	1.60	1.52	3.38	3.63	制御棒案内管下端

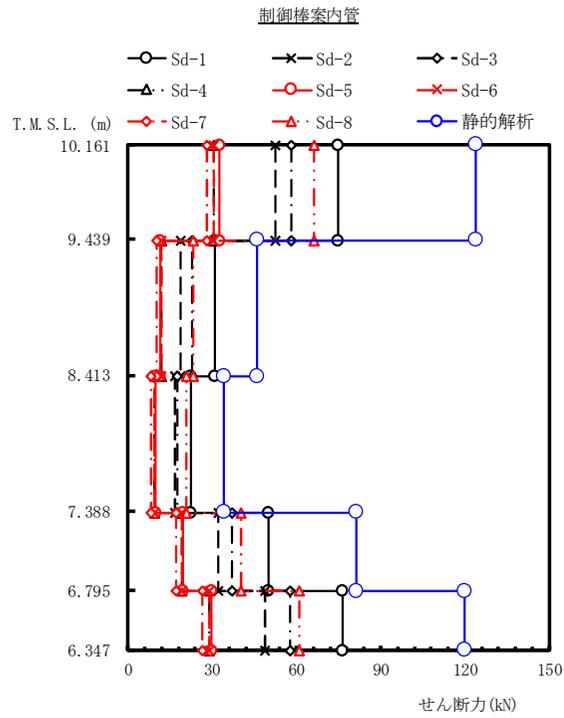
図 4-573 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒案内管)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
9.77	7.34	7.22	4.33	4.65	4.53	3.97	10.4	4.00	炉心支持板
9.49	7.16	7.02	4.20	4.53	4.39	3.86	10.2	3.91	
9.07	6.90	6.73	4.00	4.36	4.19	3.70	9.73	3.73	制御棒案内管中央
8.63	6.62	6.41	3.79	4.17	3.97	3.53	9.29	3.48	
8.36	6.45	6.21	3.67	4.06	3.84	3.42	9.02	3.30	
8.16	6.32	6.06	3.57	3.97	3.74	3.34	8.81	3.16	制御棒案内管下端

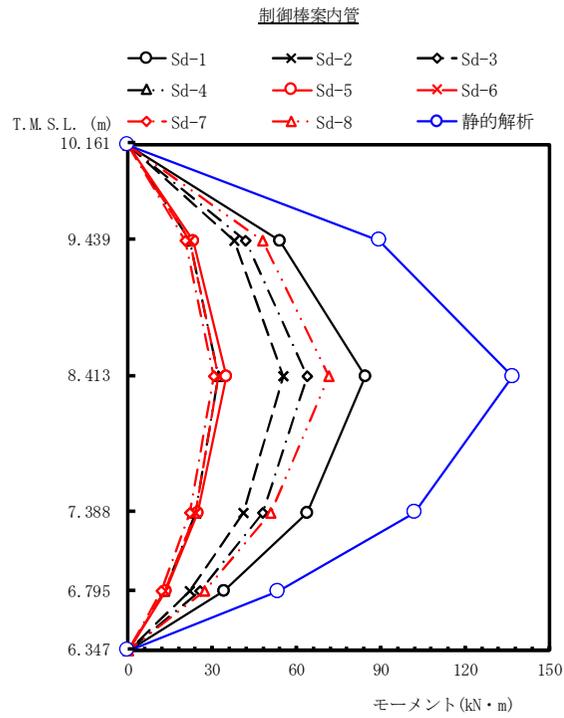
図 4-574 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒案内管)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
74.7	52.6	58.3	30.5	32.4	30.5	28.1	66.2	124	炉心支持板
31.1	18.8	23.0	11.8	11.5	11.9	10.3	23.2	46.1	制御棒案内管中央
22.5	16.8	17.5	9.38	9.71	9.34	8.39	20.6	34.2	
49.9	32.1	37.2	19.0	19.6	19.0	17.3	40.2	81.3	制御棒案内管下端
76.3	49.0	57.6	28.9	29.8	28.8	26.5	60.8	120	

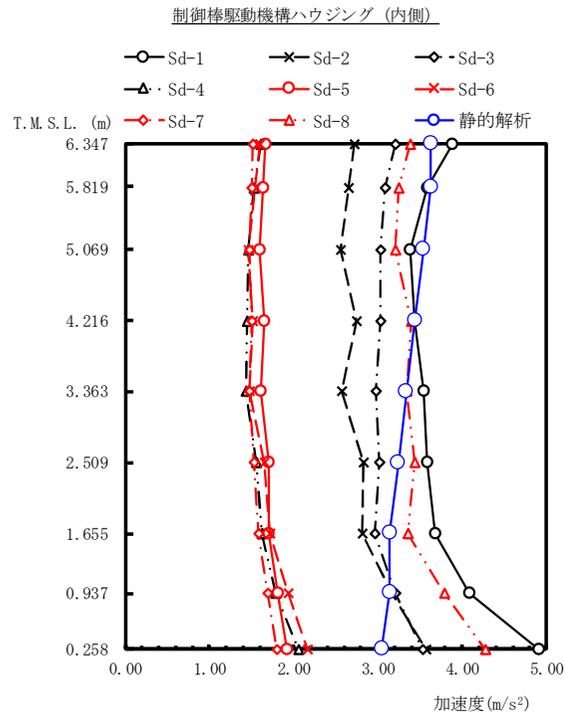
図 4-575 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒案内管)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板
53.9	38.0	42.1	22.0	23.4	22.0	20.3	47.8	89.5	
84.6	55.4	64.0	32.1	34.9	32.3	30.6	71.4	137	制御棒案内管中央
63.8	41.0	47.9	24.2	25.0	24.1	22.1	50.7	102	
34.2	22.0	25.8	13.0	13.4	12.9	11.9	27.3	53.6	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒案内管下端

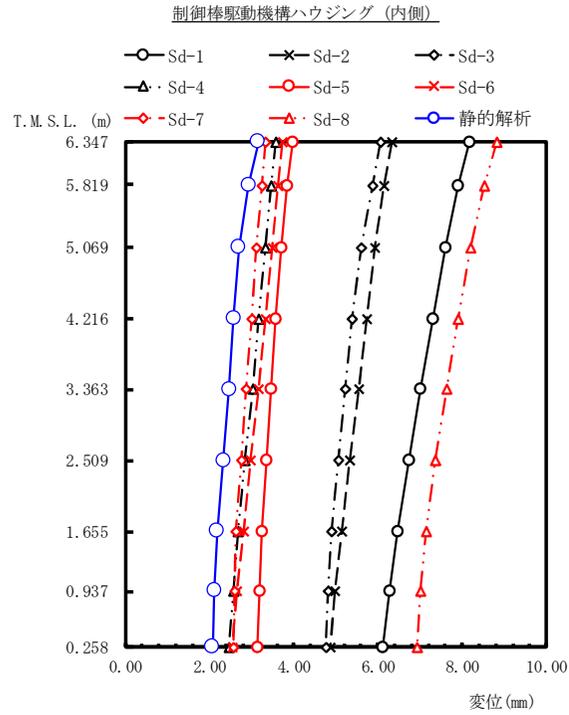
図 4-576 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒案内管)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.88	2.72	3.21	1.61	1.66	1.60	1.52	3.38	3.63	制御棒駆動機構ハウジング上端
3.59	2.65	3.08	1.53	1.63	1.54	1.50	3.24	3.63	
3.38	2.56	3.03	1.46	1.60	1.46	1.48	3.21	3.54	原子炉压力容器底部位置
3.43	2.74	3.03	1.45	1.65	1.51	1.50	3.40	3.44	
3.55	2.57	2.98	1.44	1.61	1.47	1.48	3.34	3.34	
3.59	2.83	3.01	1.55	1.70	1.65	1.53	3.44	3.24	
3.68	2.81	2.96	1.62	1.71	1.72	1.58	3.36	3.14	制御棒駆動機構ハウジング下端
4.09	3.17	3.21	1.79	1.81	1.93	1.69	3.79	3.14	
4.91	3.57	3.53	2.06	1.92	2.17	1.80	4.28	3.05	制御棒駆動機構原動機下端

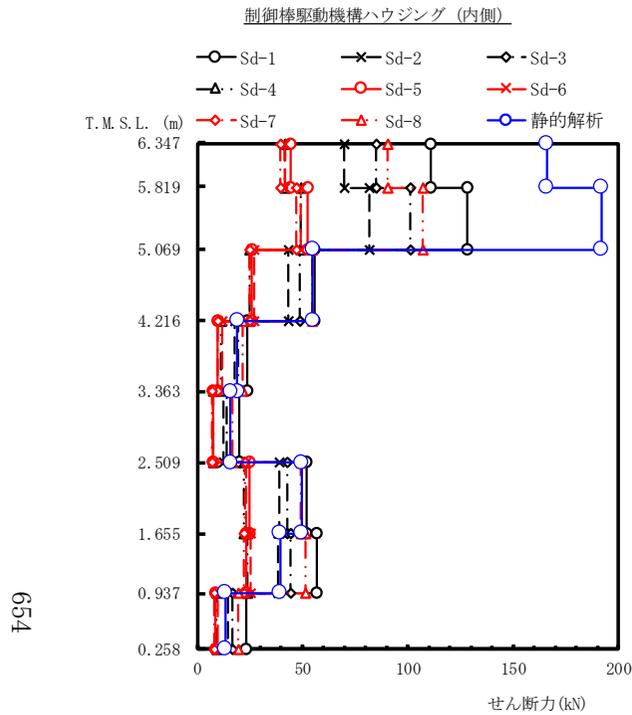
図 4-577 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
8.16	6.32	6.06	3.57	3.97	3.74	3.34	8.81	3.16	制御棒駆動機構ハウジング上端
7.91	6.15	5.86	3.46	3.85	3.63	3.24	8.53	2.93	原子炉压力容器底部位置
7.60	5.93	5.61	3.32	3.70	3.48	3.11	8.19	2.70	
7.30	5.73	5.39	3.17	3.58	3.32	3.00	7.89	2.58	
7.01	5.54	5.23	3.02	3.47	3.16	2.88	7.63	2.47	制御棒駆動機構ハウジング下端
6.73	5.33	5.06	2.85	3.36	2.98	2.76	7.37	2.33	
6.46	5.13	4.90	2.69	3.25	2.81	2.63	7.14	2.19	
6.27	4.99	4.82	2.56	3.19	2.66	2.59	7.01	2.12	制御棒駆動機構原動機下端
6.11	4.87	4.77	2.46	3.14	2.53	2.58	6.92	2.07	

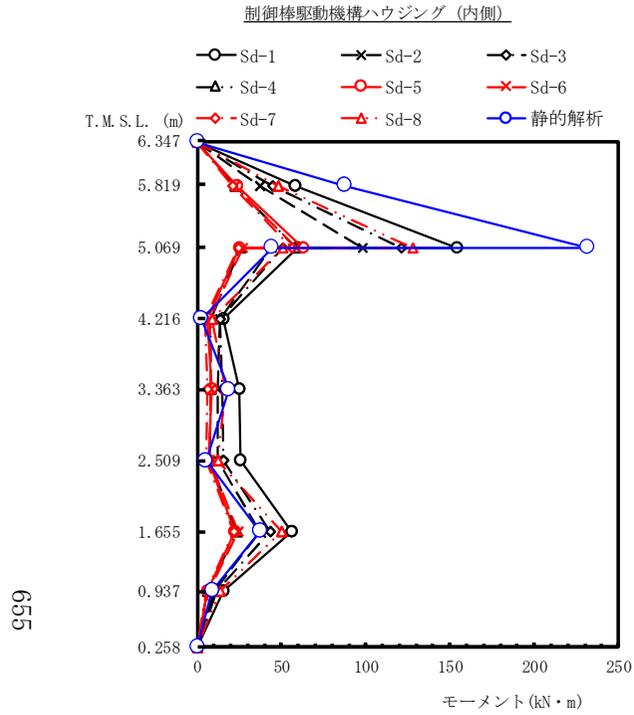
図 4-578 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
111	69.8	85.1	41.9	44.3	41.7	39.6	90.2	166	制御棒駆動機構ハウジング上端
128	81.8	101	49.3	52.2	49.4	47.0	107	192	原子炉圧力容器底部位置
55.9	43.2	48.6	24.6	26.2	26.9	24.9	54.4	54.8	
24.0	17.7	19.2	11.1	9.48	11.8	9.62	21.6	19.0	
19.9	12.2	13.9	7.35	7.69	7.73	7.02	16.9	15.9	制御棒駆動機構ハウジング下端
52.1	39.1	42.7	21.9	24.8	23.4	22.5	49.3	49.5	
56.9	38.2	44.4	24.0	23.2	25.2	22.1	51.2	39.3	
23.1	14.5	16.9	9.33	8.47	9.59	8.09	19.5	13.4	制御棒駆動機構原動機下端

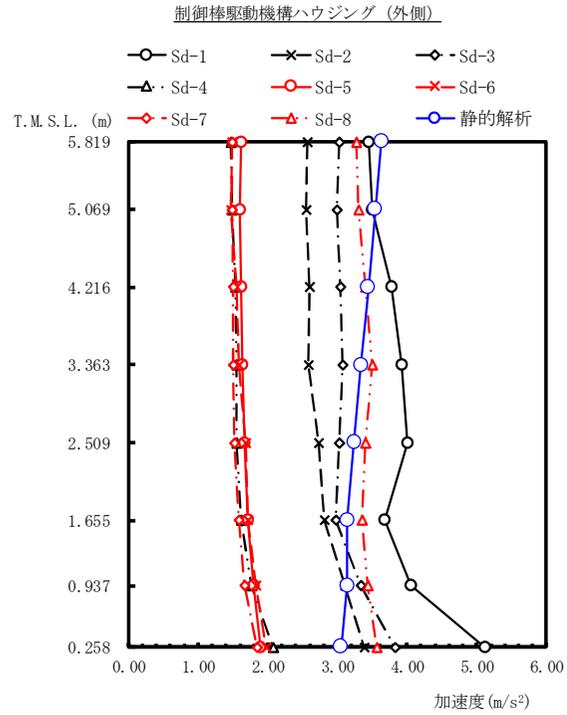
図 4-579 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構ハウジング上端
58.1	36.9	44.9	22.1	23.4	22.0	20.9	47.7	87.5	原子炉压力容器底部位置
154 59.7	98.0 44.0	121 50.4	59.0 25.4	62.6 25.2	59.0 26.7	56.1 24.1	128 50.8	232 44.3	
15.5	13.2	13.3	8.10	5.99	7.66	4.78	8.96	2.41	
24.8	11.8	14.6	8.05	8.58	8.23	6.35	17.2	18.6	制御棒駆動機構ハウジング下端
25.8	12.1	15.3	7.36	6.81	7.39	5.38	12.0	5.03	
56.3	37.2	43.3	23.6	22.3	24.6	21.3	49.8	37.2	
15.7	9.85	11.5	6.34	5.75	6.51	5.49	13.2	9.05	制御棒駆動機構原動機下端
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

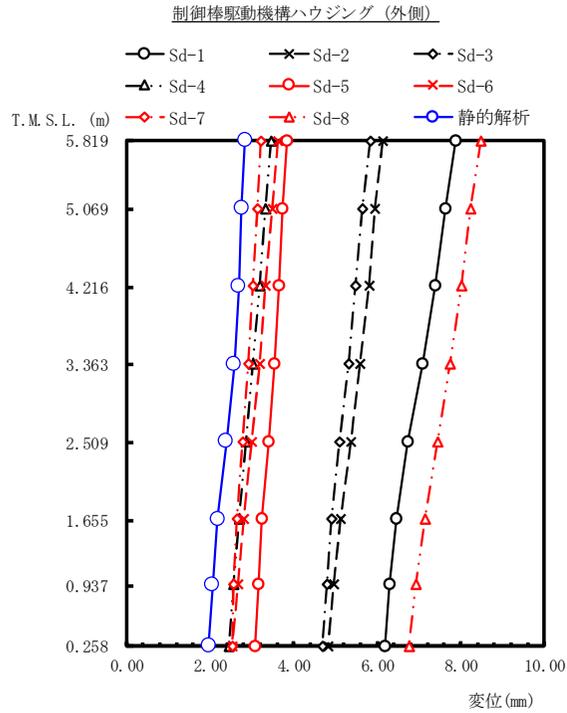
図 4-580 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.44	2.56	3.03	1.47	1.62	1.48	1.49	3.27	3.63	原子炉圧力容器底部位置
3.50	2.55	2.99	1.48	1.60	1.47	1.48	3.30	3.54	
3.77	2.59	3.04	1.53	1.62	1.55	1.50	3.40	3.44	
3.93	2.58	3.07	1.55	1.63	1.58	1.50	3.49	3.34	
4.01	2.73	3.03	1.55	1.67	1.68	1.52	3.40	3.24	
3.67	2.81	2.97	1.62	1.71	1.72	1.58	3.35	3.14	制御棒駆動機構ハウジング下端
4.06	3.10	3.33	1.77	1.80	1.82	1.66	3.43	3.14	
5.11	3.39	3.82	2.08	1.89	1.98	1.85	3.57	3.05	制御棒駆動機構原動機下端

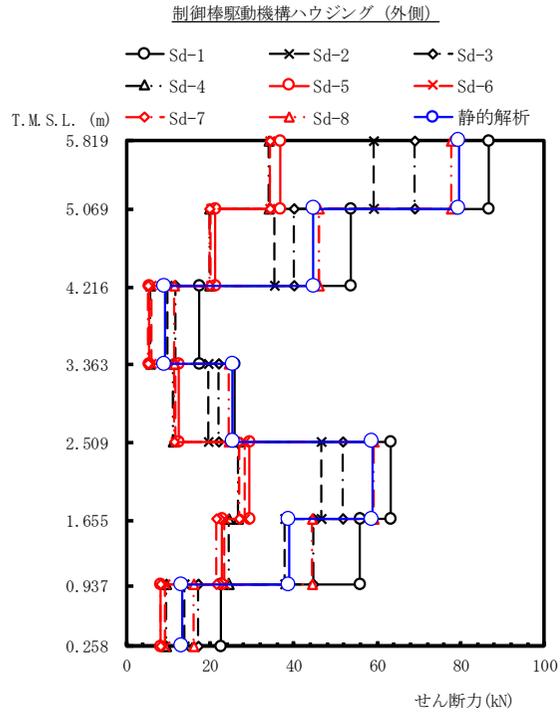
図 4-581 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
7.88	6.12	5.82	3.45	3.83	3.61	3.22	8.48	2.83	原子炉圧力容器底部位置
7.63	5.95	5.64	3.32	3.73	3.48	3.13	8.24	2.75	
7.37	5.79	5.47	3.18	3.64	3.33	3.02	8.01	2.68	
7.07	5.59	5.31	3.02	3.53	3.17	2.91	7.75	2.57	
6.74	5.36	5.10	2.85	3.39	2.99	2.77	7.44	2.38	
6.46	5.13	4.90	2.68	3.25	2.80	2.63	7.13	2.18	制御棒駆動機構ハウジング下端
6.29	4.96	4.78	2.56	3.16	2.66	2.56	6.93	2.06	
6.18	4.81	4.69	2.44	3.08	2.53	2.53	6.76	1.96	制御棒駆動機構原動機下端

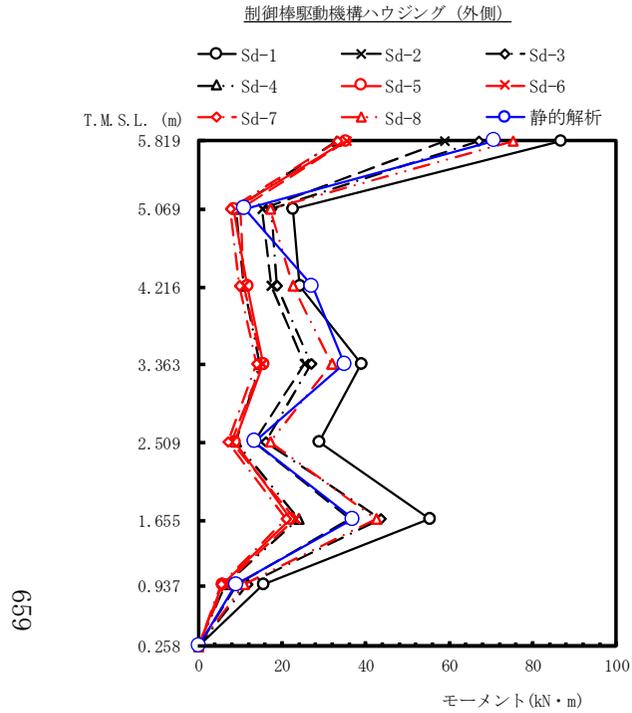
図 4-582 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
86.6	59.1	69.0	34.0	36.7	34.2	34.4	77.6	79.5	原子炉圧力容器底部位置
53.6	35.5	40.1	19.9	21.1	20.2	19.9	45.9	44.7	
17.4	9.85	11.7	5.54	5.42	5.89	5.05	11.5	9.12	
25.7	19.6	21.9	11.1	12.5	11.7	11.4	24.6	25.4	
63.2	46.5	51.7	26.6	29.5	28.3	26.8	59.1	58.7	制御棒駆動機構ハウジング下端
55.8	37.7	44.6	24.4	22.9	23.5	21.6	44.4	38.9	
22.6	13.7	17.0	9.47	8.19	9.08	8.11	16.1	13.2	制御棒駆動機構原動機下端

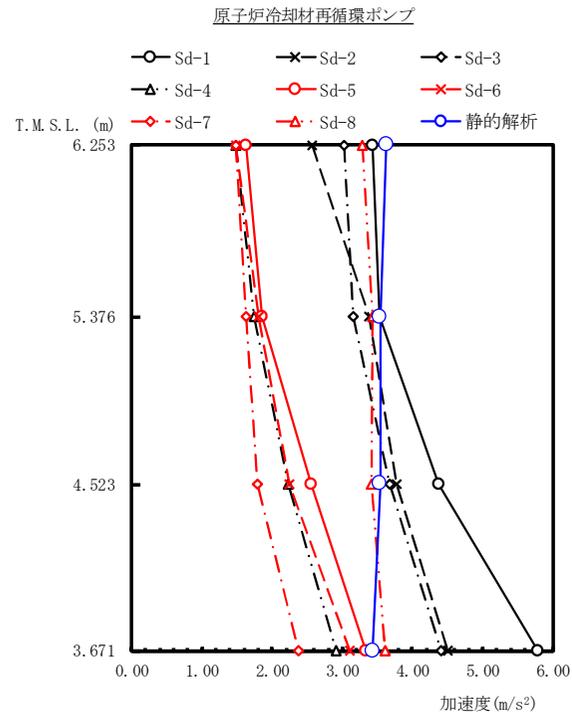
図 4-583 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
86.6	58.8	67.1	32.8	35.2	35.5	33.3	75.3	70.6	原子炉圧力容器底部位置
22.6	15.1	17.5	9.02	8.37	9.89	7.59	17.2	11.0	
24.1	17.5	18.8	10.9	11.6	10.9	9.78	22.6	27.1	
38.8	25.4	27.0	14.6	15.4	15.1	13.9	31.8	34.9	
28.7	13.4	16.0	8.86	8.56	7.84	7.07	17.2	13.3	
55.2	36.3	43.5	24.0	22.0	23.0	21.0	42.6	36.9	制御棒駆動機構ハウジング下端
15.4	9.30	11.6	6.43	5.56	6.16	5.51	10.9	8.96	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構原動機下端

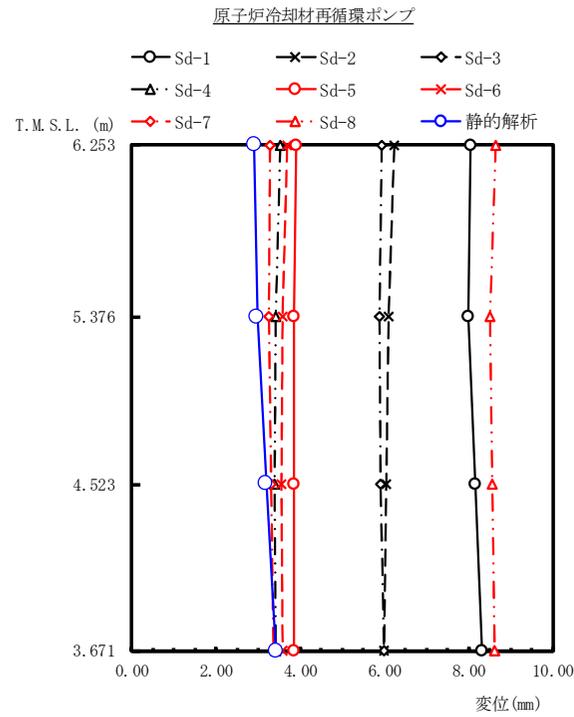
図 4-584 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.44	2.57	3.03	1.48	1.63	1.49	1.49	3.28	3.63	原子炉压力容器底部位置
3.53	3.38	3.15	1.74	1.86	1.81	1.63	3.43	3.54	
4.37	3.77	3.67	2.23	2.55	2.24	1.80	3.42	3.54	
5.78	4.51	4.40	2.91	3.33	3.11	2.38	3.61	3.44	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

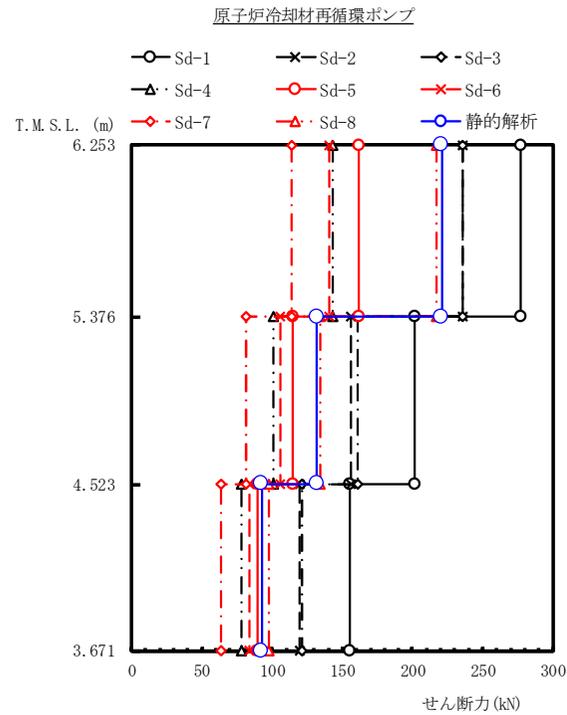
図 4-585 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
8.04	6.23	5.95	3.53	3.90	3.69	3.29	8.65	2.91	原子炉压力容器底部位置
8.00	6.10	5.87	3.42	3.84	3.58	3.26	8.52	2.98	
8.16	6.04	5.91	3.40	3.84	3.56	3.31	8.56	3.20	
8.33	5.99	6.00	3.43	3.84	3.59	3.36	8.61	3.43	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

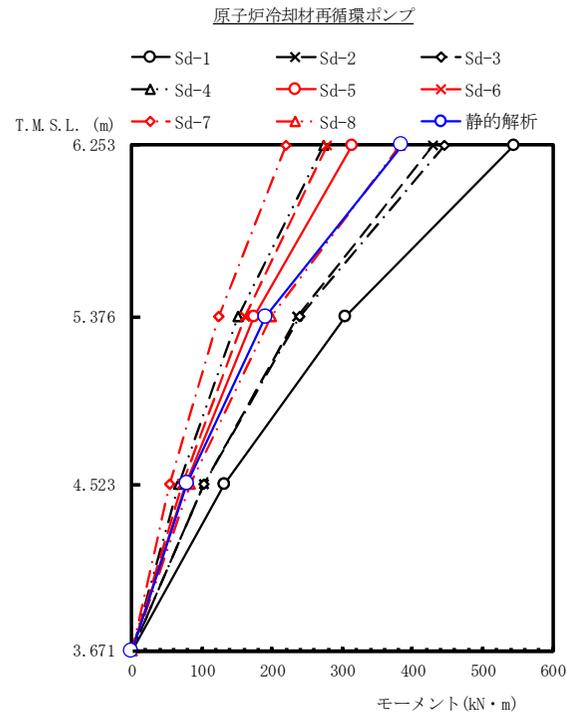
図 4-586 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
277	236	236	143	162	141	114	217	221	原子炉压力容器底部位置
202	156	161	101	115	106	81.3	134	132	
155	120	121	78.0	89.5	83.7	63.6	98.1	92.7	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

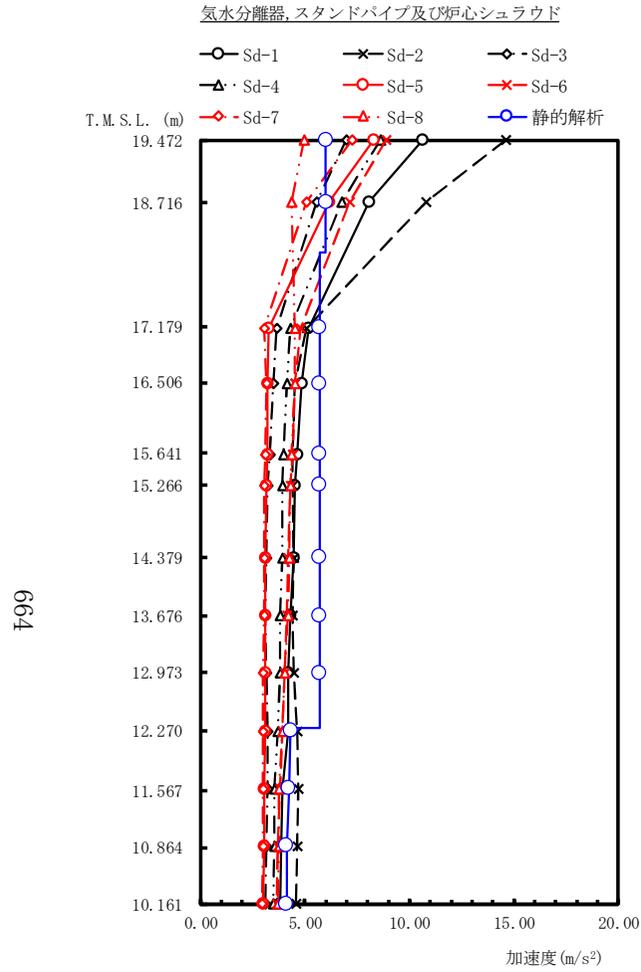
図 4-587 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
545	430	445	273	314	279	219	382	385	原子炉压力容器底部位置
304	236	240	152	174	162	124	198	191	
132	103	103	66.5	76.3	71.3	54.2	83.6	79.0	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

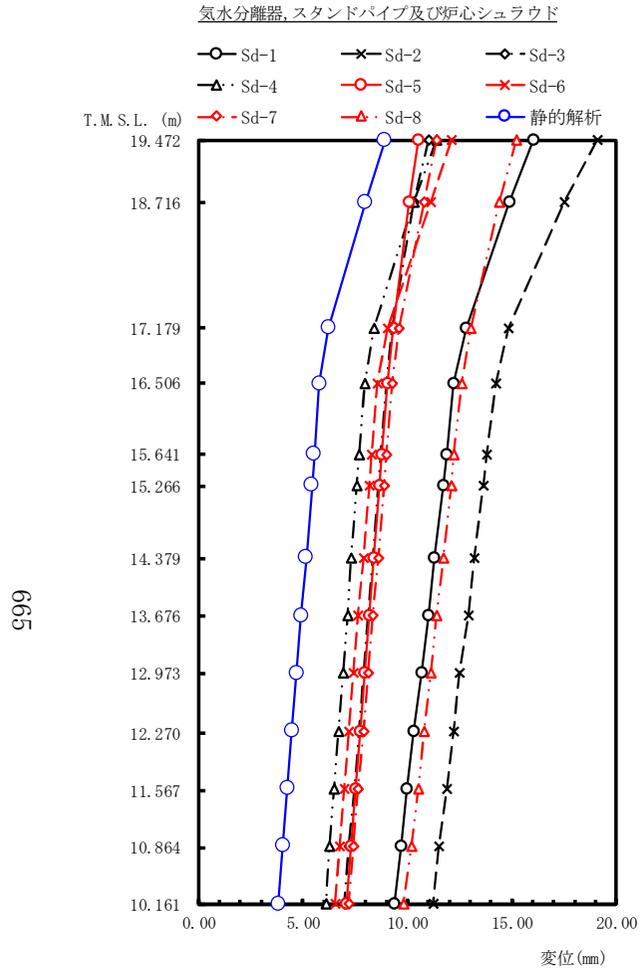
図 4-588 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
10.6	14.6	6.96	8.58	8.29	8.87	7.26	4.96	5.99	気水分離器頂部
8.08	10.8	5.54	6.77	6.14	7.11	5.04	4.37	5.99	
5.19	5.04	3.66	4.28	3.24	4.81	3.04	4.50	5.69	
4.82	4.49	3.50	4.13	3.22	4.52	3.13	4.52	5.69	シュラウドヘッド鏡板頂部
4.63	4.42	3.32	3.97	3.19	4.38	3.09	4.36	5.69	
4.51	4.41	3.21	3.93	3.15	4.29	3.05	4.28	5.69	
4.47	4.46	3.15	3.91	3.12	4.20	3.05	4.25	5.69	上部格子板
4.29	4.42	3.12	3.82	3.08	4.11	3.05	4.16	5.69	
4.18	4.48	3.17	3.79	3.11	4.03	3.01	4.04	5.69	
4.17	4.64	3.21	3.69	3.09	3.93	2.99	3.90	4.32	
3.92	4.69	3.20	3.52	3.04	3.80	2.99	3.75	4.22	
3.85	4.64	3.15	3.52	3.03	3.71	2.97	3.74	4.12	
3.82	4.57	3.11	3.46	3.00	3.64	2.95	3.68	4.12	炉心支持板

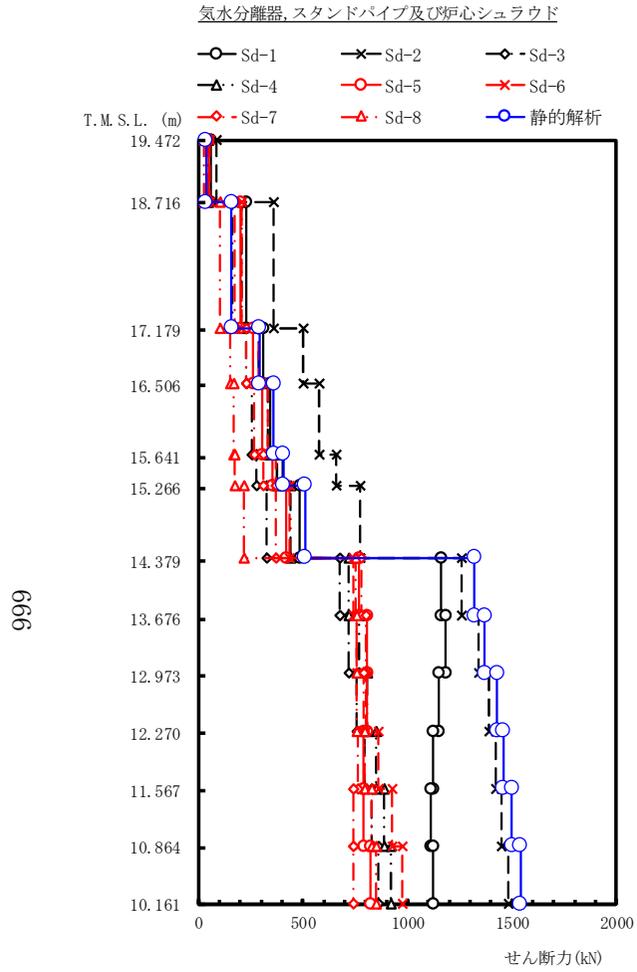
図 4-589 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
16.0	19.1	11.0	11.4	10.5	12.1	11.4	15.2	8.91	気水分離器頂部
14.9	17.5	10.3	10.3	10.1	11.1	10.8	14.4	7.98	
12.8	14.8	9.28	8.40	9.32	9.02	9.61	13.0	6.23	
12.2	14.2	8.98	7.94	9.06	8.53	9.27	12.6	5.79	シュラウドヘッド鏡板頂部
11.9	13.8	8.72	7.69	8.79	8.26	8.99	12.2	5.53	
11.7	13.6	8.60	7.58	8.67	8.15	8.87	12.1	5.42	
11.3	13.2	8.33	7.32	8.40	7.87	8.58	11.7	5.15	上部格子板
11.0	12.9	8.10	7.11	8.17	7.64	8.34	11.4	4.92	
10.7	12.5	7.88	6.90	7.95	7.42	8.10	11.1	4.70	
10.3	12.2	7.65	6.69	7.72	7.19	7.87	10.8	4.47	
9.98	11.9	7.43	6.48	7.50	6.97	7.63	10.5	4.25	
9.67	11.5	7.21	6.27	7.28	6.74	7.40	10.2	4.03	
9.36	11.2	6.99	6.07	7.06	6.52	7.17	9.81	3.81	炉心支持板

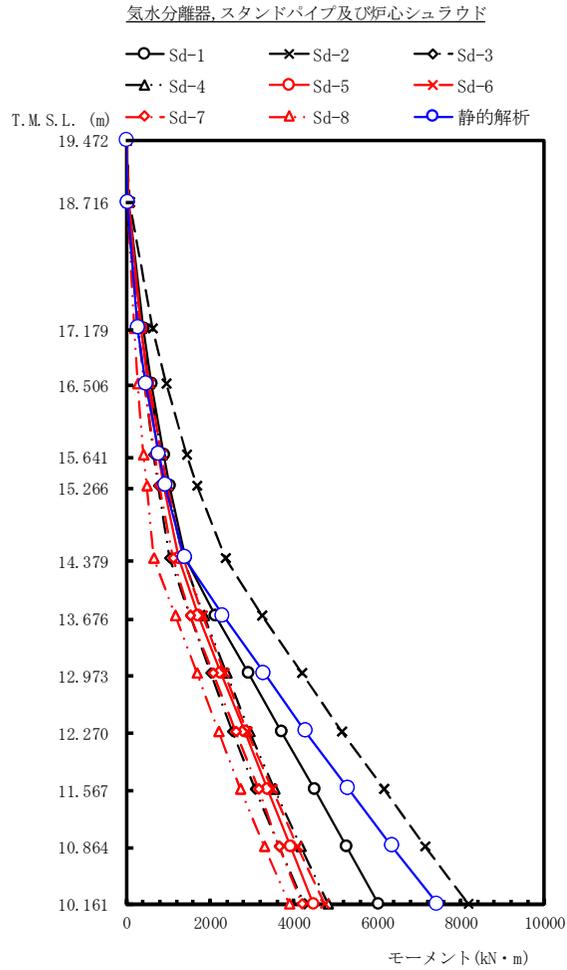
図 4-590 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
58.3	83.4	39.6	50.1	48.3	50.5	41.8	27.5	34.3	気水分離器頂部
230	356	160	206	199	206	172	101	159	
310	499	226	289	260	289	228	151	293	シュラウドヘッド鏡板頂部
343	579	256	332	305	330	266	167	360	
404	660	278	377	352	372	310	172	407	
486	772	327	443	416	436	369	216	511	上部格子板
1160	1260	673	718	770	738	779	749	1320	
1180	1340	718	766	803	757	799	757	1370	
1150	1390	756	808	804	802	787	755	1430	
1120	1420	793	850	789	860	760	795	1460	
1110	1450	828	890	789	923	742	829	1500	
1120	1480	861	919	823	974	739	851	1540	炉心支持板

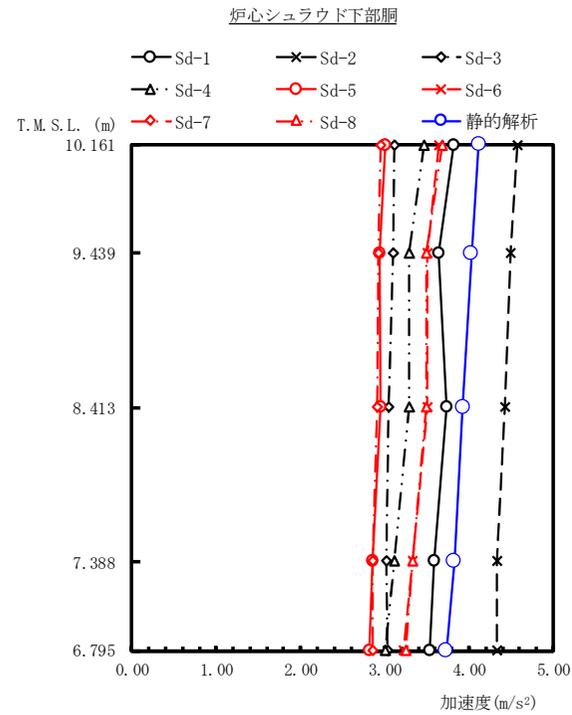
図 4-591 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	気水分離器頂部
44.1	63.0	29.9	37.9	36.5	38.2	31.6	20.8	26.0	
395	609	275	353	343	353	295	174	271	
601	942	427	546	514	546	442	273	468	シュラウドヘッド鏡板頂部
884	1450	647	830	755	831	670	412	778	
1020	1690	751	967	881	968	784	472	931	
1400	2360	1040	1350	1250	1350	1100	644	1390	上部格子板
2110	3240	1510	1850	1710	1820	1510	1160	2310	
2900	4180	2000	2380	2260	2330	2070	1680	3280	
3710	5160	2520	2950	2820	2880	2620	2190	4280	
4490	6150	3070	3540	3380	3470	3150	2720	5300	
5250	7150	3650	4170	3920	4090	3660	3290	6350	
6020	8170	4240	4810	4470	4740	4180	3890	7430	炉心支持板

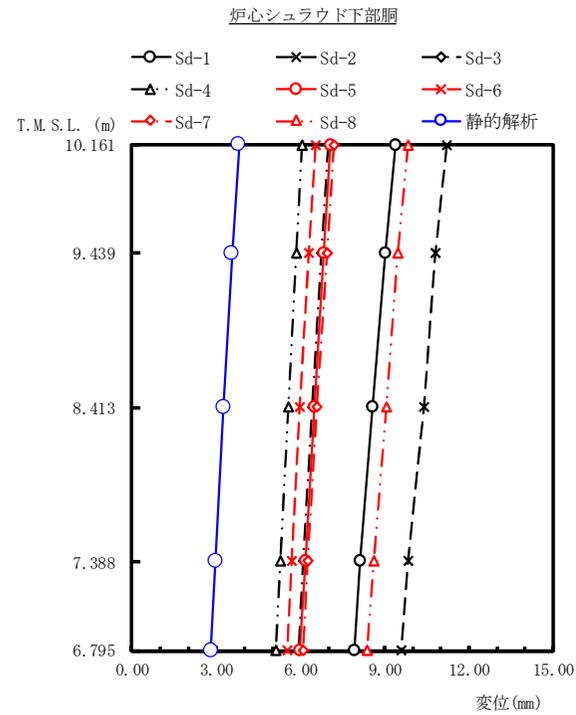
図 4-592 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.82	4.57	3.11	3.46	3.00	3.64	2.95	3.68	4.12	炉心支持板
3.64	4.49	3.10	3.29	2.94	3.50	2.93	3.49	4.03	
3.73	4.43	3.04	3.29	2.95	3.50	2.91	3.49	3.93	
3.58	4.33	3.02	3.11	2.85	3.33	2.86	3.33	3.83	
3.53	4.33	3.03	3.01	2.82	3.22	2.85	3.25	3.73	シュラウドサポートプレート

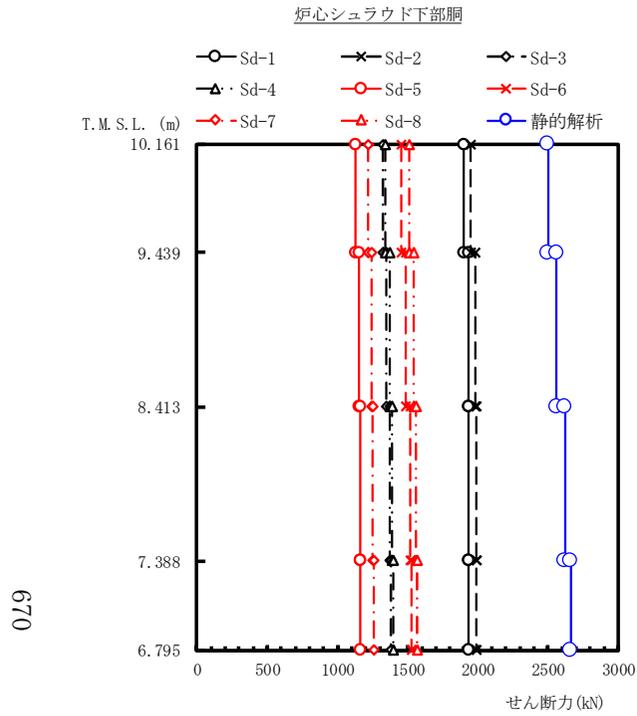
図 4-593 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
9.36	11.2	6.99	6.07	7.06	6.52	7.17	9.81	3.81	炉心支持板
9.03	10.8	6.75	5.85	6.82	6.29	6.93	9.48	3.57	
8.58	10.4	6.43	5.55	6.49	5.98	6.59	9.04	3.26	
8.14	9.84	6.11	5.27	6.17	5.67	6.26	8.60	2.97	
7.90	9.57	5.93	5.11	5.99	5.51	6.08	8.36	2.82	シュラウドサポートプレート

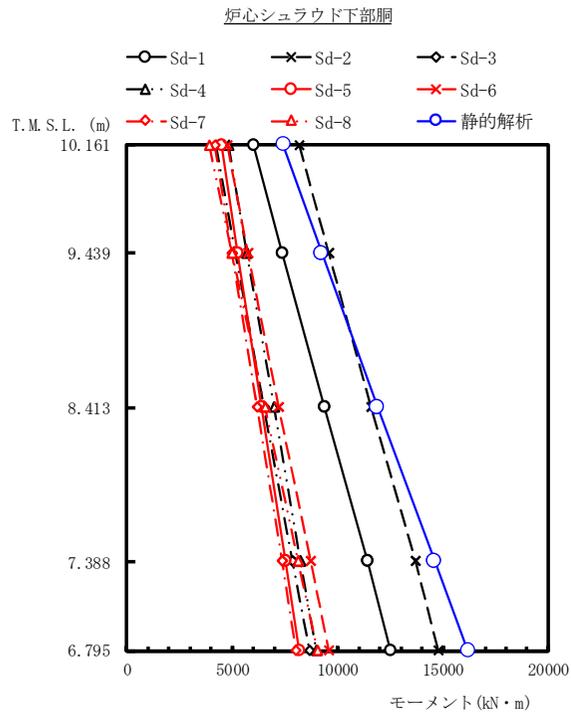
図 4-594 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
1900	1950	1320	1340	1130	1450	1220	1510	2500	炉心支持板
1930	1980	1350	1370	1150	1490	1240	1540	2560	
1930	1990	1370	1390	1160	1520	1250	1560	2620	
1930	1990	1380	1400	1160	1530	1260	1570	2660	シュラウドサポートプレート

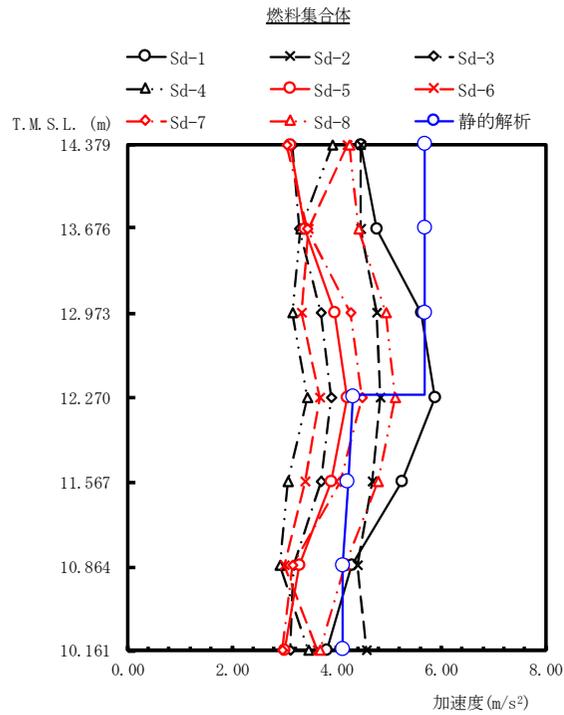
図 4-595 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
6020	8170	4240	4810	4470	4740	4180	3890	7430	炉心支持板
7380	9570	5160	5690	5260	5720	4990	4960	9240	
9360	11600	6500	6960	6400	7200	6160	6530	11900	
11400	13700	7870	8250	7530	8710	7340	8110	14600	
12500	14800	8680	9000	8190	9590	8030	9020	16200	シュラウドサポートプレート

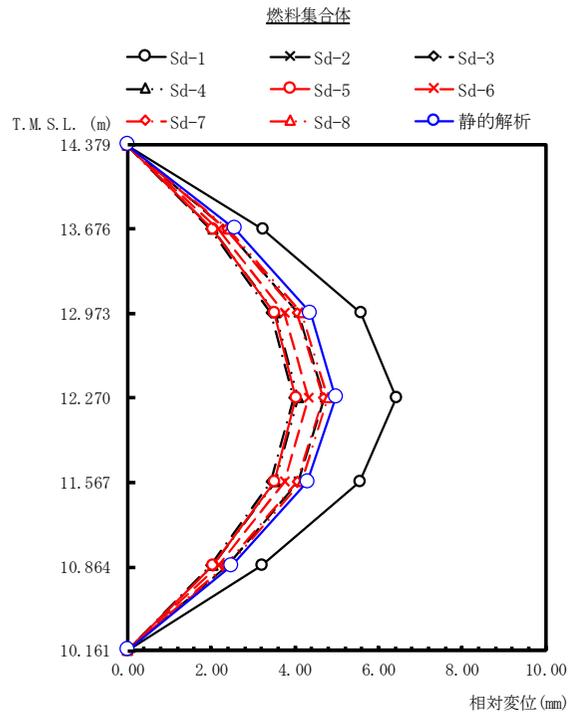
図 4-596 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
4.47	4.46	3.15	3.91	3.12	4.20	3.05	4.25	5.69	上部格子板
4.77	4.47	3.28	3.30	3.39	3.47	3.45	4.43	5.69	
5.62	4.76	3.71	3.16	3.97	3.33	4.26	4.95	5.69	
5.89	4.83	3.89	3.43	4.21	3.67	4.49	5.12	4.32	燃料集合体中央
5.24	4.69	3.70	3.06	3.89	3.40	4.07	4.79	4.22	
4.30	4.40	3.17	2.91	3.28	3.01	3.15	4.16	4.12	
3.82	4.57	3.11	3.46	3.00	3.64	2.95	3.68	4.12	炉心支持板

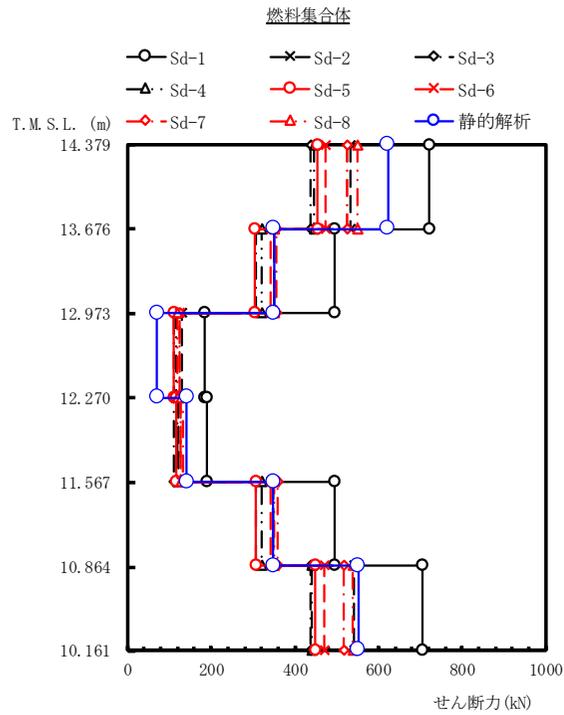
図 4-597 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 燃料集合体)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
3.24	2.37	1.99	2.04	2.04	2.18	2.36	2.42	2.57	
5.58	4.08	3.43	3.53	3.51	3.76	4.06	4.16	4.38	
6.43	4.70	3.96	4.08	4.04	4.34	4.68	4.79	4.99	燃料集合体中央
5.56	4.09	3.44	3.53	3.50	3.76	4.05	4.15	4.30	
3.22	2.38	1.99	2.04	2.03	2.17	2.35	2.41	2.49	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板

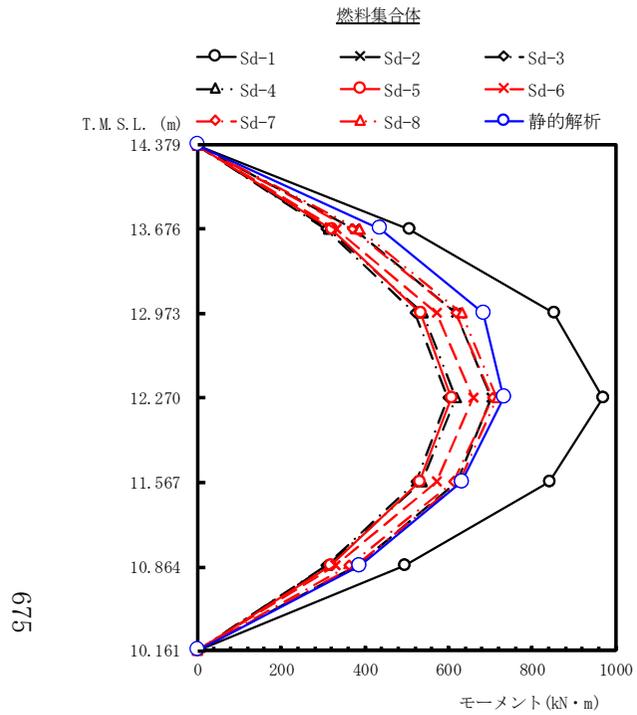
図 4-598 最大応答相対変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 燃料集合体)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
									上部格子板
721	533	438	445	455	473	525	549	623	
496	351	307	321	305	343	357	352	350	
185	129	112	117	111	125	124	119	70.1	燃料集合体中央
189	123	110	118	117	126	134	127	142	
495	348	307	321	306	343	358	352	349	
704	541	437	442	450	470	516	539	552	炉心支持板

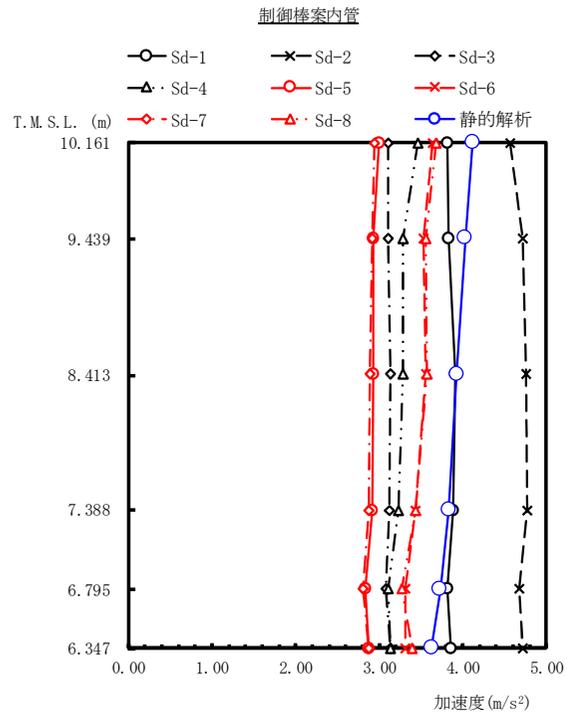
図 4-599 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 燃料集合体)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
507	375	308	313	320	333	369	386	438	
853	617	521	538	533	573	618	633	684	
971	702	599	619	607	660	704	715	733	燃料集合体中央
842	622	523	536	530	571	613	626	633	
495	380	307	311	317	330	363	379	388	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板

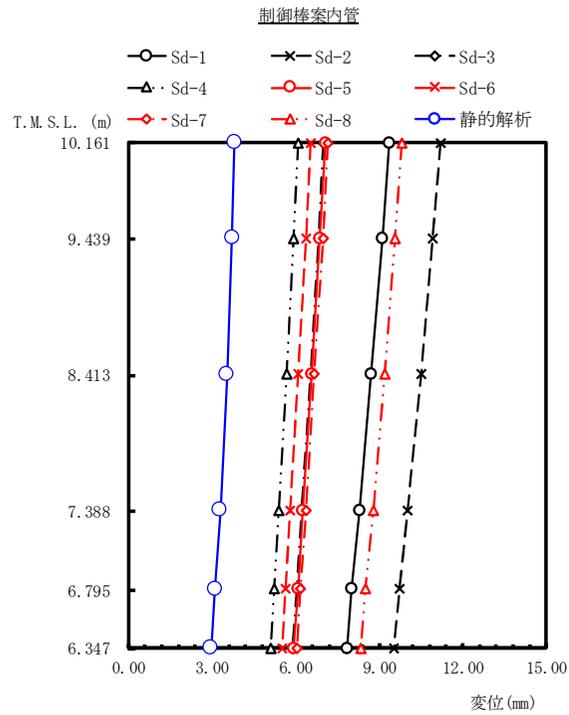
図 4-600 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 燃料集合体)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.82	4.57	3.11	3.46	3.00	3.64	2.95	3.68	4.12	炉心支持板
3.83	4.71	3.11	3.29	2.93	3.53	2.91	3.55	4.03	
3.91	4.75	3.14	3.29	2.93	3.55	2.89	3.57	3.93	制御棒案内管中央
3.88	4.77	3.12	3.23	2.91	3.44	2.88	3.44	3.83	
3.82	4.68	3.08	3.11	2.83	3.31	2.81	3.27	3.73	
3.86	4.71	3.13	3.14	2.88	3.31	2.87	3.39	3.63	制御棒案内管下端

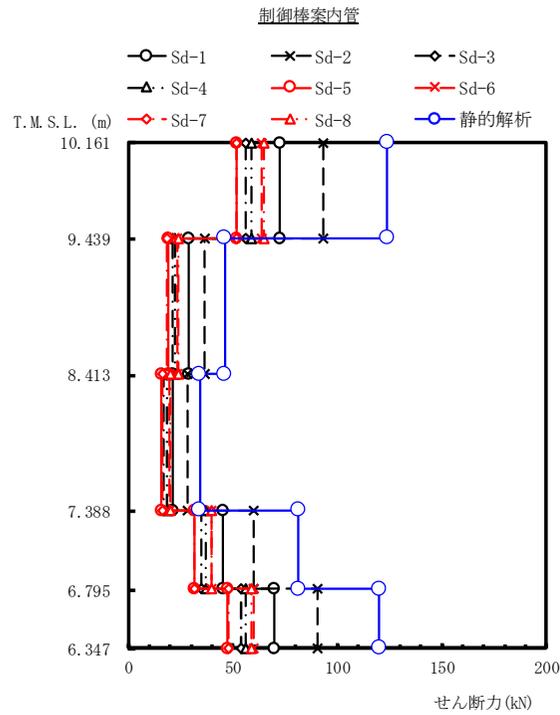
図 4-601 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒案内管)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
9.36	11.2	6.99	6.07	7.06	6.52	7.17	9.81	3.81	炉心支持板
9.10	10.9	6.81	5.91	6.86	6.36	6.97	9.56	3.72	
8.70	10.5	6.53	5.67	6.57	6.10	6.68	9.19	3.54	制御棒案内管中央
8.28	10.0	6.23	5.40	6.26	5.82	6.37	8.77	3.29	
8.03	9.72	6.04	5.24	6.08	5.64	6.18	8.52	3.11	
7.84	9.51	5.90	5.11	5.93	5.50	6.03	8.32	2.97	制御棒案内管下端

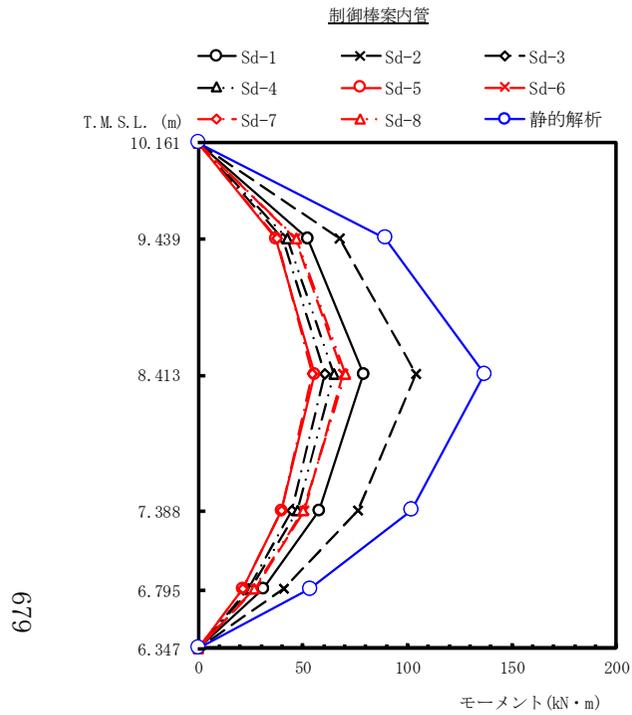
図 4-602 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒案内管)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
72.5	93.4	55.9	59.1	51.6	64.0	51.8	64.8	124	炉心支持板
28.7	36.6	21.3	22.1	19.0	23.5	18.7	23.9	46.1	制御棒案内管中央
21.3	28.2	16.9	18.4	15.6	19.8	16.2	20.3	34.2	
45.4	60.0	34.8	37.2	31.6	39.8	31.4	40.0	81.3	制御棒案内管下端
69.5	90.5	53.7	56.2	47.6	60.1	47.7	59.1	120	

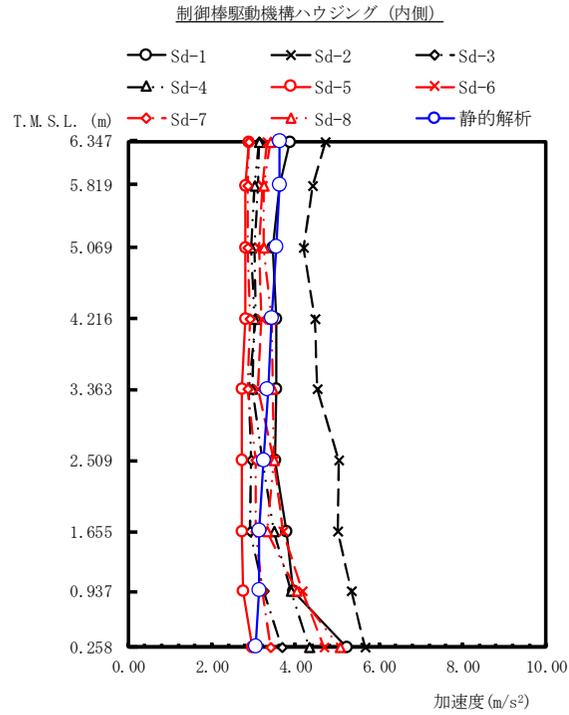
図 4-603 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒案内管)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板
52.4	67.4	40.4	42.7	37.2	46.2	37.4	46.8	89.5	制御棒案内管中央
79.0	104	60.7	64.7	55.6	69.4	54.6	70.2	137	
58.0	76.2	44.7	47.2	40.0	50.5	40.0	50.1	102	
31.2	40.6	24.1	25.2	21.3	27.0	21.4	26.5	53.6	制御棒案内管下端
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

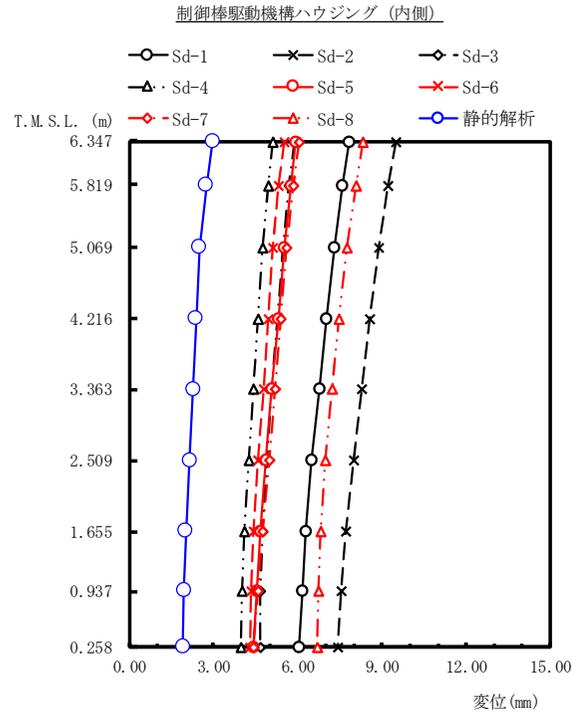
図 4-604 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒案内管)



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.86	4.71	3.13	3.14	2.88	3.31	2.87	3.39	3.63	制御棒駆動機構ハウジング上端
3.63	4.42	3.09	3.03	2.81	3.20	2.86	3.24	3.63	
3.45	4.20	3.03	2.93	2.80	3.13	2.85	3.23	3.54	原子炉压力容器底部位置
3.55	4.47	3.06	3.03	2.79	3.19	2.92	3.44	3.44	
3.55	4.52	2.89	2.96	2.73	3.11	2.86	3.45	3.34	
3.51	5.04	2.94	3.21	2.71	3.47	3.04	3.49	3.24	
3.77	5.00	2.91	3.49	2.71	3.70	3.05	3.33	3.14	制御棒駆動機構ハウジング下端
3.95	5.34	3.25	3.90	2.75	4.16	3.20	4.04	3.14	
5.23	5.66	3.67	4.32	2.96	4.67	3.41	5.06	3.05	制御棒駆動機構原動機下端

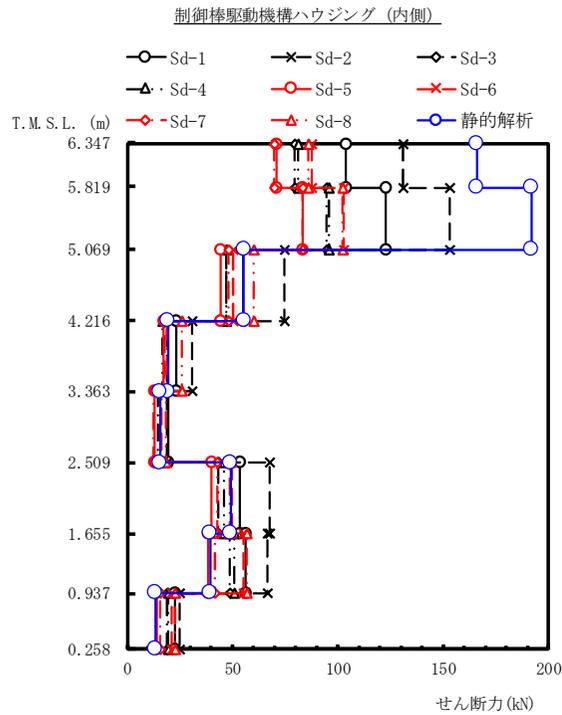
図 4-605 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
7.84	9.51	5.90	5.11	5.93	5.50	6.03	8.32	2.97	制御棒駆動機構ハウジング上端
7.60	9.23	5.70	4.94	5.75	5.32	5.85	8.06	2.74	原子炉压力容器底部位置
7.30	8.88	5.46	4.73	5.52	5.10	5.61	7.74	2.51	
7.03	8.57	5.26	4.57	5.30	4.93	5.40	7.47	2.39	
6.77	8.28	5.09	4.43	5.09	4.77	5.20	7.23	2.29	制御棒駆動機構ハウジング下端
6.50	7.99	4.90	4.26	4.88	4.60	4.97	6.99	2.15	
6.28	7.71	4.74	4.09	4.67	4.42	4.75	6.80	2.02	
6.15	7.55	4.68	4.02	4.53	4.35	4.58	6.73	1.96	制御棒駆動機構原動機下端
6.05	7.44	4.65	3.99	4.43	4.32	4.44	6.69	1.92	

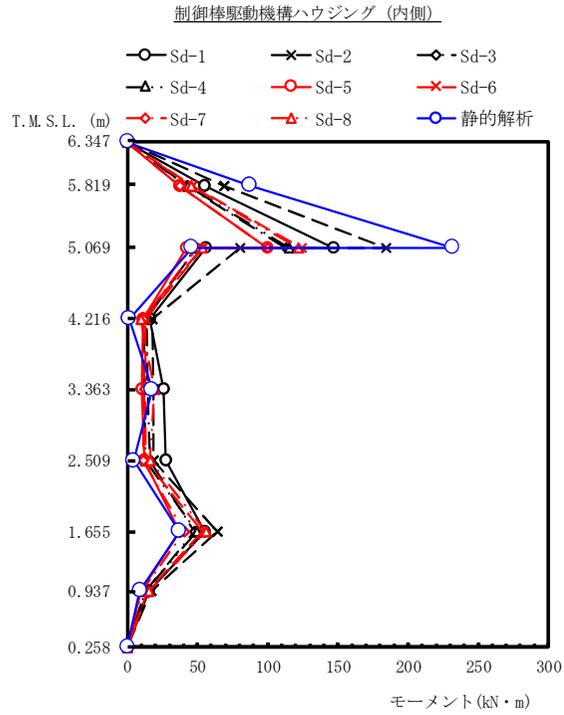
図 4-606 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
104	131	79.6	81.1	70.6	87.6	69.9	86.0	166	制御棒駆動機構ハウジング上端
123	153	94.7	95.9	83.4	103	83.3	102	192	原子炉压力容器底部位置
55.2	74.6	47.3	46.9	44.5	50.1	48.0	60.1	55.2	
23.5	30.9	19.1	16.8	17.2	18.0	18.7	26.2	19.4	制御棒駆動機構ハウジング下端
19.4	19.1	14.8	15.6	13.2	16.0	12.5	18.6	15.4	
53.3	67.6	43.1	46.2	39.9	49.7	42.8	48.5	49.0	
56.1	66.6	48.9	51.0	38.2	55.1	41.8	56.8	39.3	制御棒駆動機構原動機下端
22.7	24.7	18.9	19.2	14.3	21.0	15.4	22.9	13.4	

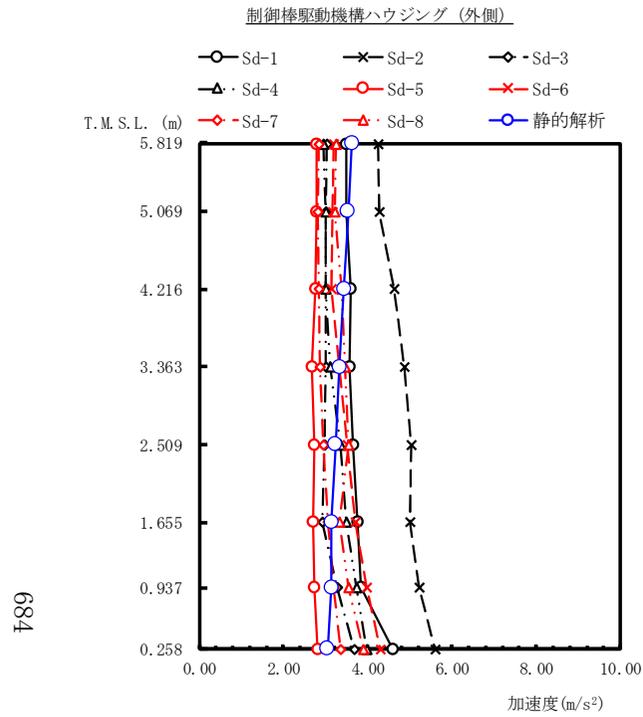
図 4-607 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構ハウジング上端
54.8	69.1	42.0	42.8	37.3	46.3	36.9	45.4	87.5	原子炉圧力容器底部位置
147	184	113	115	99.8	124	99.4	122	232	
56.2	80.4	48.6	49.1	42.4	53.8	49.1	53.4	45.9	
16.0	18.2	13.9	12.0	11.0	13.3	11.1	9.91	1.26	
26.3	18.4	14.6	12.4	10.9	12.8	12.0	19.6	17.8	制御棒駆動機構ハウジング下端
27.5	18.6	16.0	13.0	12.3	13.2	11.2	16.3	4.65	
54.8	64.2	47.9	49.6	37.0	53.3	40.3	56.3	37.2	
15.4	16.8	12.8	13.1	9.69	14.3	10.5	15.6	9.05	制御棒駆動機構原動機下端
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

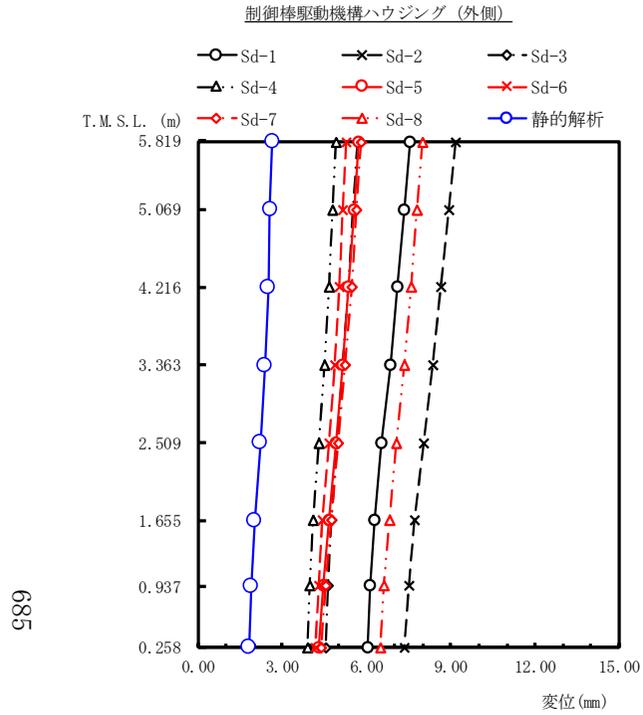
図 4-608 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位:m/s²)

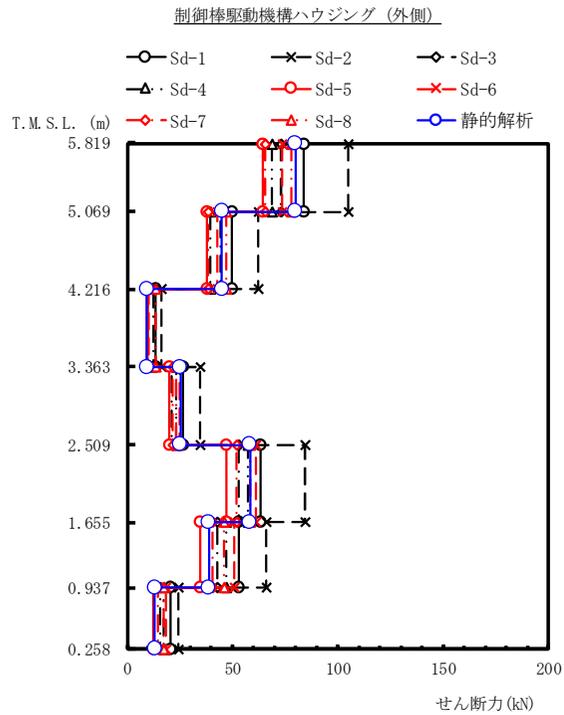
Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.49	4.24	3.04	2.95	2.79	3.18	2.85	3.24	3.63	原子炉圧力容器底部位置
3.48	4.28	3.01	2.99	2.78	3.16	2.82	3.21	3.54	
3.61	4.62	2.99	3.01	2.75	3.14	2.83	3.37	3.44	
3.56	4.87	2.99	3.11	2.69	3.34	2.88	3.47	3.34	
3.64	5.02	2.97	3.36	2.72	3.51	2.96	3.54	3.24	
3.76	5.00	2.92	3.50	2.71	3.70	3.06	3.33	3.14	制御棒駆動機構ハウジング下端
3.84	5.21	3.26	3.72	2.72	3.98	3.20	3.54	3.14	
4.60	5.59	3.67	3.98	2.81	4.29	3.35	3.89	3.05	制御棒駆動機構原動機下端

図 4-609 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
7.56	9.18	5.67	4.90	5.72	5.28	5.82	8.01	2.64	原子炉圧力容器底部位置
7.34	8.92	5.50	4.77	5.54	5.14	5.64	7.79	2.56	
7.11	8.66	5.35	4.65	5.36	5.02	5.46	7.59	2.50	
6.84	8.37	5.17	4.50	5.15	4.86	5.25	7.36	2.39	
6.53	8.03	4.95	4.31	4.91	4.65	5.01	7.08	2.21	
6.27	7.70	4.74	4.09	4.66	4.42	4.74	6.80	2.01	制御棒駆動機構ハウジング下端
6.14	7.49	4.62	3.96	4.48	4.28	4.55	6.63	1.90	
6.04	7.33	4.53	3.88	4.32	4.19	4.37	6.50	1.81	制御棒駆動機構原動機下端

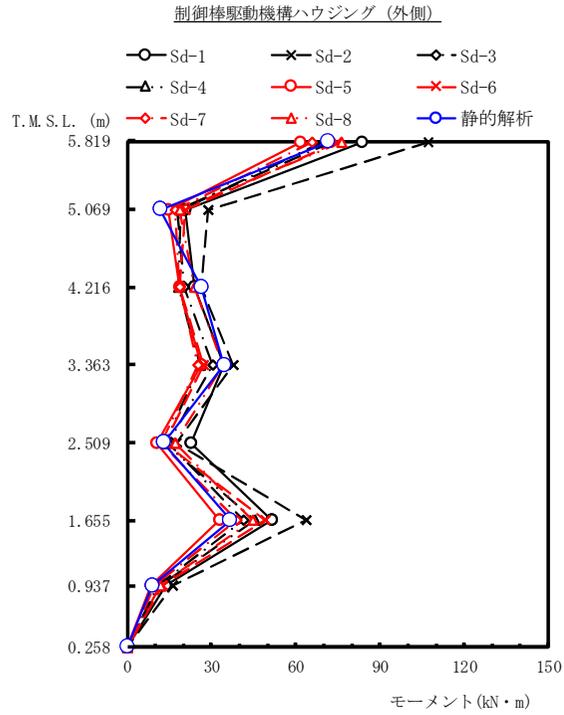
図 4-610 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
83.9	105	73.3	68.9	64.3	73.4	65.4	77.9	79.8	原子炉圧力容器底部位置
49.6	62.1	44.5	39.7	37.8	42.8	38.6	47.3	44.9	
13.3	16.0	12.2	9.70	9.63	10.5	9.78	13.5	9.36	
26.5	34.4	21.3	23.0	20.0	24.7	21.5	23.5	25.2	
63.4	84.4	52.8	57.1	47.3	61.1	51.8	58.5	58.4	制御棒駆動機構ハウジング下端
52.8	66.2	42.5	47.2	34.5	50.9	40.5	46.0	38.9	
20.4	24.2	15.9	17.1	12.3	18.5	14.4	17.1	13.2	制御棒駆動機構原動機下端

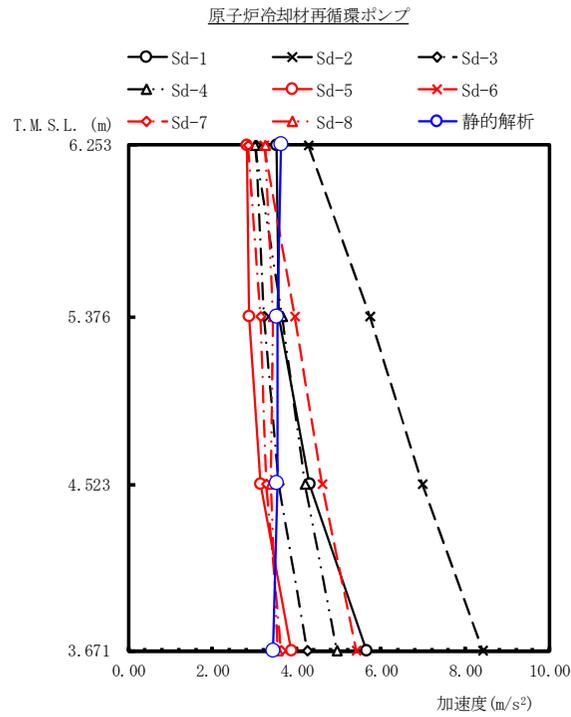
図 4-611 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
83.4	107	72.6	69.2	61.8	74.6	65.9	76.2	71.6	原子炉圧力容器底部位置
20.8	28.9	18.0	19.1	14.7	20.7	17.0	18.5	11.8	
23.9	26.2	20.3	18.2	18.7	18.8	18.5	24.1	26.5	
34.5	37.7	30.6	25.9	26.4	27.2	25.2	34.1	34.5	
22.6	17.6	14.5	13.3	10.7	13.4	12.0	17.0	13.1	
51.7	63.9	41.3	45.4	33.0	49.0	38.8	44.6	36.9	制御棒駆動機構ハウジング下端
13.9	16.4	10.8	11.6	8.34	12.6	9.75	11.7	8.96	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構原動機下端

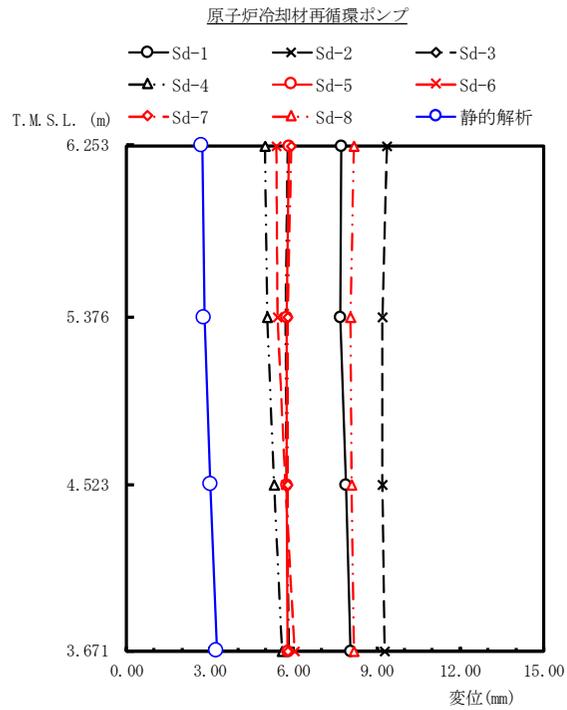
図 4-612 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位:m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
3.52	4.27	3.04	2.99	2.80	3.22	2.84	3.24	3.63	原子炉压力容器底部位置
3.58	5.74	3.21	3.65	2.86	3.94	3.13	3.43	3.54	
4.30	6.99	3.57	4.19	3.13	4.60	3.26	3.39	3.54	
5.65	8.41	4.25	4.96	3.86	5.42	3.62	3.55	3.44	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

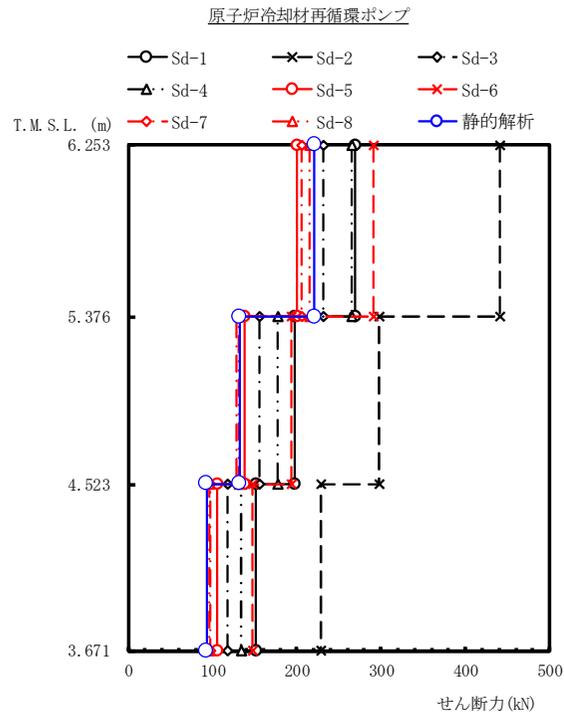
図 4-613 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
7.71	9.36	5.78	4.99	5.84	5.38	5.93	8.17	2.72	原子炉压力容器底部位置
7.69	9.19	5.71	5.06	5.74	5.45	5.81	8.06	2.79	
7.88	9.21	5.77	5.32	5.76	5.73	5.78	8.11	3.02	
8.06	9.29	5.83	5.60	5.80	6.05	5.80	8.16	3.24	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

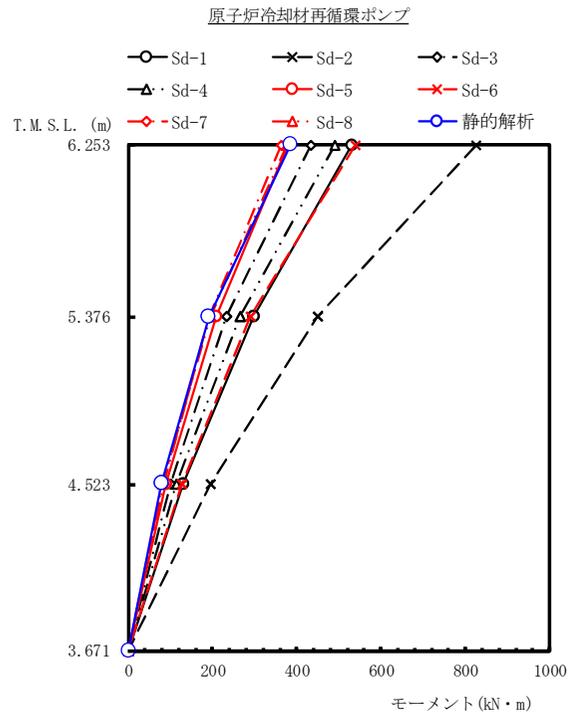
図 4-614 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
269	441	231	265	200	291	205	215	221	原子炉圧力容器底部位置
197	298	156	177	138	194	129	131	132	
152	228	117	134	106	147	97.6	96.4	92.7	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

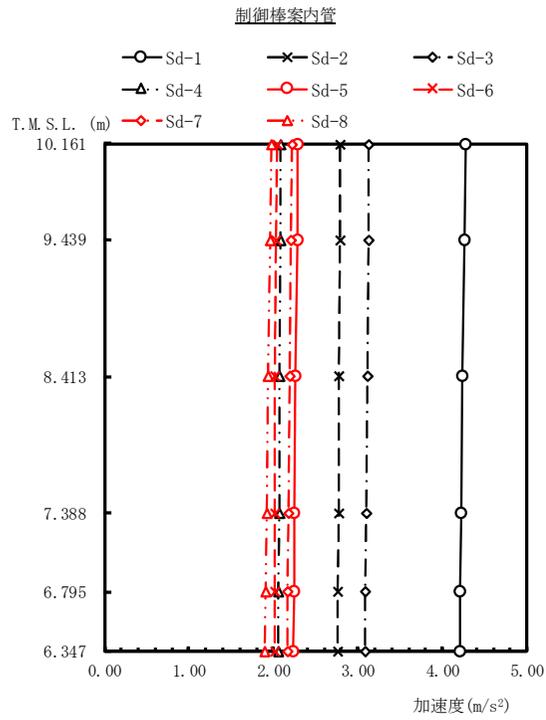
図 4-615 最大応答せん断力 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位:kN・m)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	静的解析	備考
530	826	434	489	379	538	363	376	385	原子炉压力容器底部位置
297	448	232	265	207	290	193	194	191	
129	195	99.1	114	89.6	126	83.1	82.1	79.0	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

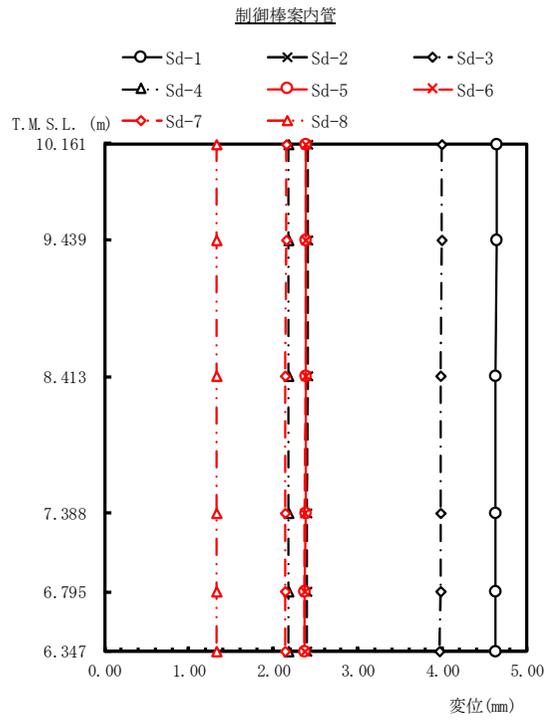
図 4-616 最大応答モーメント 弾性設計用地震動 S d 及び静的解析 (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(單位: m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.27	2.78	3.12	2.08	2.29	2.04	2.22	1.97	炉心支持板
4.26	2.78	3.12	2.08	2.28	2.03	2.21	1.96	
4.24	2.77	3.11	2.07	2.26	2.02	2.19	1.94	制御棒案内管中央
4.22	2.77	3.10	2.07	2.25	2.02	2.18	1.92	
4.21	2.76	3.09	2.06	2.24	2.01	2.17	1.91	
4.21	2.76	3.09	2.06	2.23	2.01	2.16	1.90	制御棒案内管下端

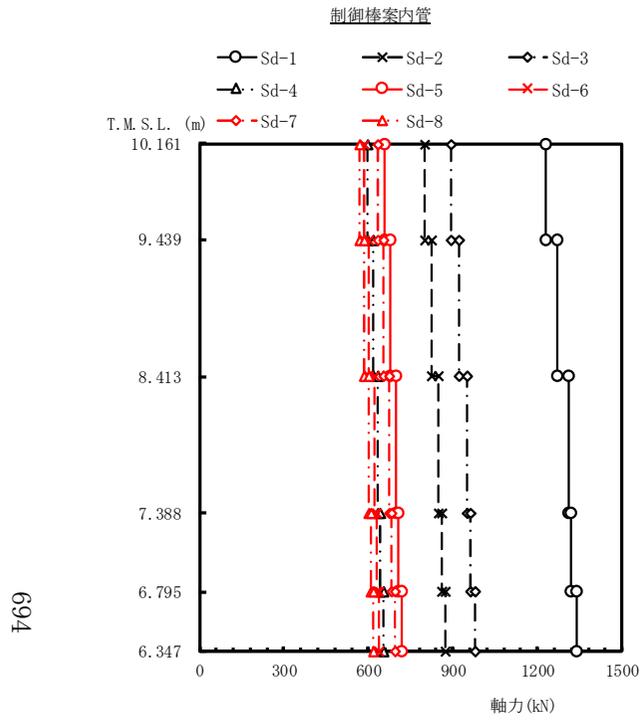
図 4-617 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒案内管)



(単位: mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.64	2.41	3.99	2.18	2.38	2.38	2.15	1.32	炉心支持板
4.64	2.41	3.99	2.18	2.38	2.38	2.15	1.32	
4.63	2.41	3.98	2.18	2.38	2.38	2.14	1.32	制御棒案内管中央
4.63	2.40	3.98	2.18	2.38	2.37	2.14	1.32	
4.63	2.40	3.98	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	
4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	制御棒案内管下端

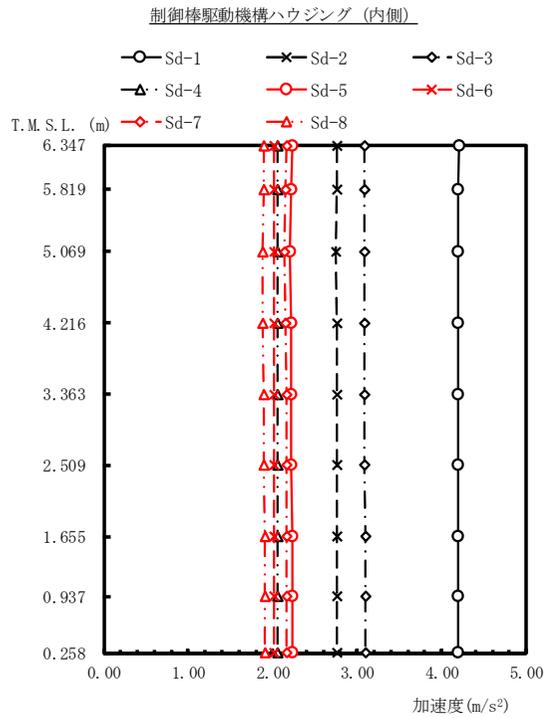
図 4-618 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒案内管)



(單位：kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
								炉心支持板
1230	799	893	597	658	583	634	566	
1270	824	921	616	678	601	654	584	
								制御棒案内管中央
1310	849	949	634	698	619	673	601	
1320	862	962	643	708	628	683	610	
1340	874	976	653	718	637	693	618	
								制御棒案内管下端

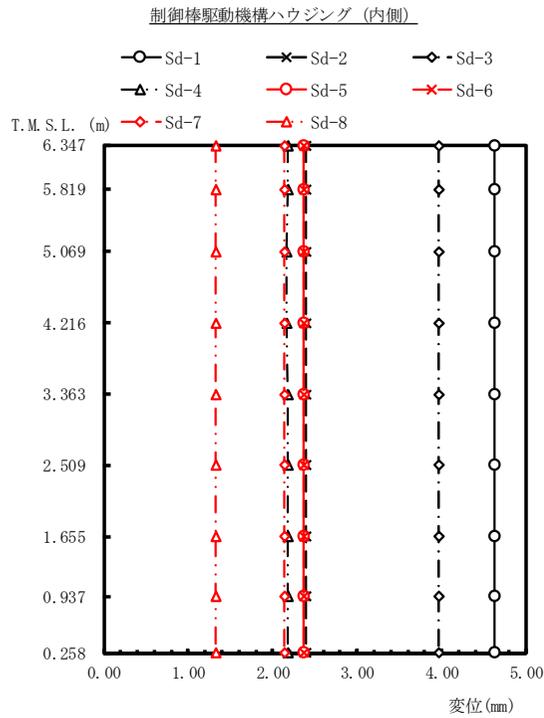
図 4-619 最大応答軸力 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒案内管)



(単位: m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.21	2.76	3.09	2.06	2.23	2.01	2.16	1.90	制御棒駆動機構ハウジング 上端
4.20	2.76	3.09	2.06	2.22	2.01	2.15	1.89	原子炉圧力容器底部位置
4.19	2.75	3.08	2.06	2.21	2.01	2.14	1.88	
4.19	2.76	3.09	2.06	2.22	2.01	2.15	1.88	
4.19	2.76	3.09	2.06	2.22	2.01	2.16	1.89	制御棒駆動機構ハウジング 下端
4.20	2.76	3.09	2.06	2.22	2.01	2.16	1.90	
4.20	2.76	3.10	2.06	2.23	2.01	2.17	1.91	制御棒駆動機構原動機 下端
4.20	2.76	3.10	2.06	2.23	2.01	2.17	1.91	
4.20	2.76	3.10	2.06	2.23	2.01	2.17	1.91	制御棒駆動機構原動機 下端

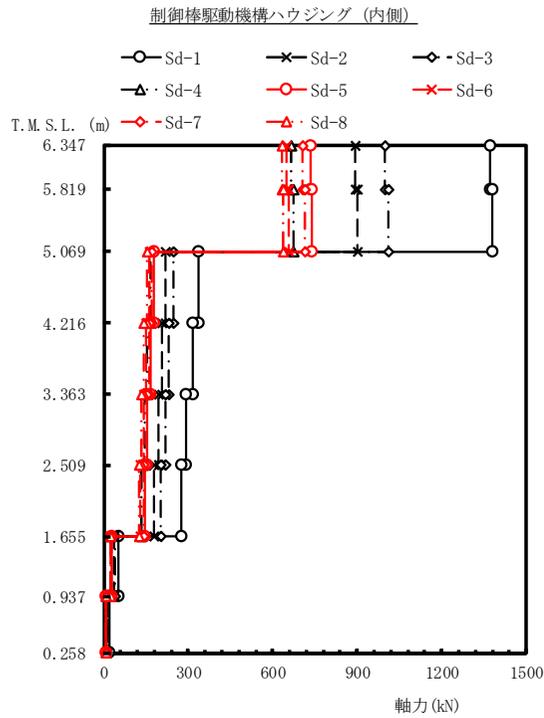
図 4-620 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: mm)

	Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	制御棒駆動機構ハウジング上端
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	
	4.62	2.40	3.97	2.17	2.37	2.37	2.14	1.32	原子炉压力容器底部位置
	4.62	2.40	3.97	2.17	2.37	2.37	2.14	1.32	
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	制御棒駆動機構ハウジング下端
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	
	4.62	2.40	3.97	2.18	2.37	2.37	2.14	1.32	制御棒駆動機構原動機下端

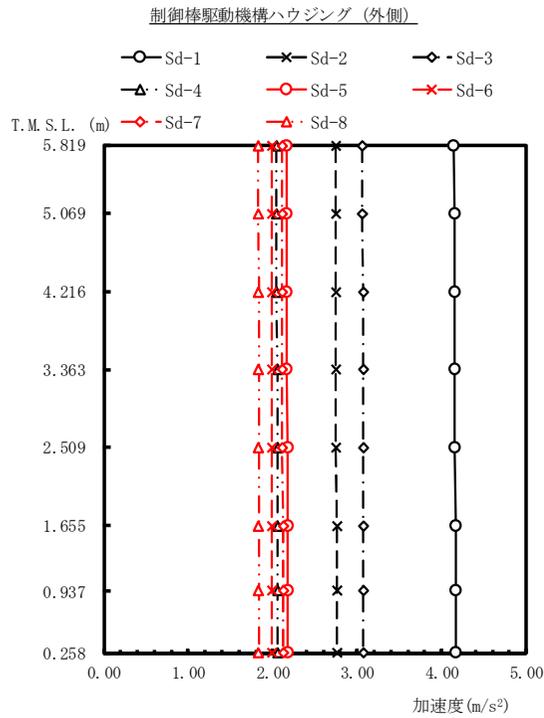
図 4-621 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
1370	893	998	667	734	651	708	632	制御棒駆動機構ハウジング上端
1380	901	1010	673	740	657	714	637	原子炉圧力容器底部位置
335	220	247	165	178	161	172	152	
315	207	232	155	167	151	162	143	
294	194	217	145	156	141	152	134	
274	180	202	135	146	131	141	125	制御棒駆動機構ハウジング下端
52.9	34.8	39.0	26.0	28.1	25.4	27.2	24.0	
18.4	12.1	13.5	9.02	9.73	8.78	9.43	8.33	制御棒駆動機構原動機下端

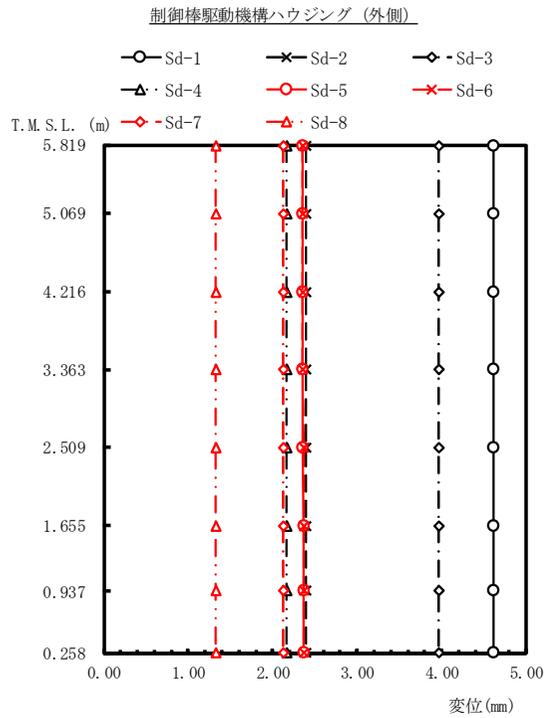
図 4-622 最大応答軸力 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.14	2.74	3.06	2.04	2.17	1.99	2.11	1.82	原子炉圧力容器底部位置
4.15	2.74	3.06	2.04	2.17	1.99	2.11	1.82	
4.15	2.75	3.07	2.04	2.17	1.99	2.11	1.83	
4.15	2.75	3.07	2.05	2.17	1.99	2.11	1.83	
4.15	2.75	3.07	2.05	2.18	1.99	2.11	1.83	
4.16	2.76	3.07	2.05	2.18	1.99	2.12	1.83	制御棒駆動機構ハウジング下端
4.16	2.76	3.07	2.05	2.18	1.99	2.12	1.83	
4.16	2.76	3.07	2.05	2.18	1.99	2.12	1.83	制御棒駆動機構原動機下端

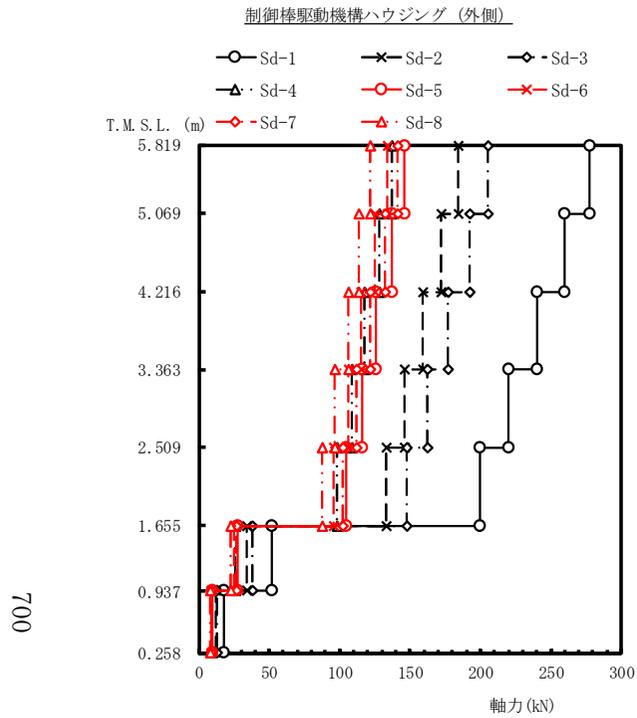
図 4-623 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	原子炉圧力容器底部位置
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.37	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.37	2.37	2.13	1.32	制御棒駆動機構ハウジング下端
4.61	2.39	3.96	2.17	2.37	2.37	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.37	2.37	2.13	1.32	制御棒駆動機構原動機下端

図 4-624 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
								原子炉圧力容器底部位置
278	184	205	137	146	134	141	122	
260	172	192	128	137	125	132	114	
240	159	177	118	126	115	122	106	
220	146	162	109	116	106	112	96.5	
200	133	148	98.4	105	95.8	102	87.8	制御棒駆動機構ハウジング下端
51.9	34.4	38.3	25.6	27.3	24.9	26.4	22.8	
18.0	12.0	13.3	8.85	9.45	8.63	9.13	7.90	制御棒駆動機構原動機下端

図 4-625 最大応答軸力 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))

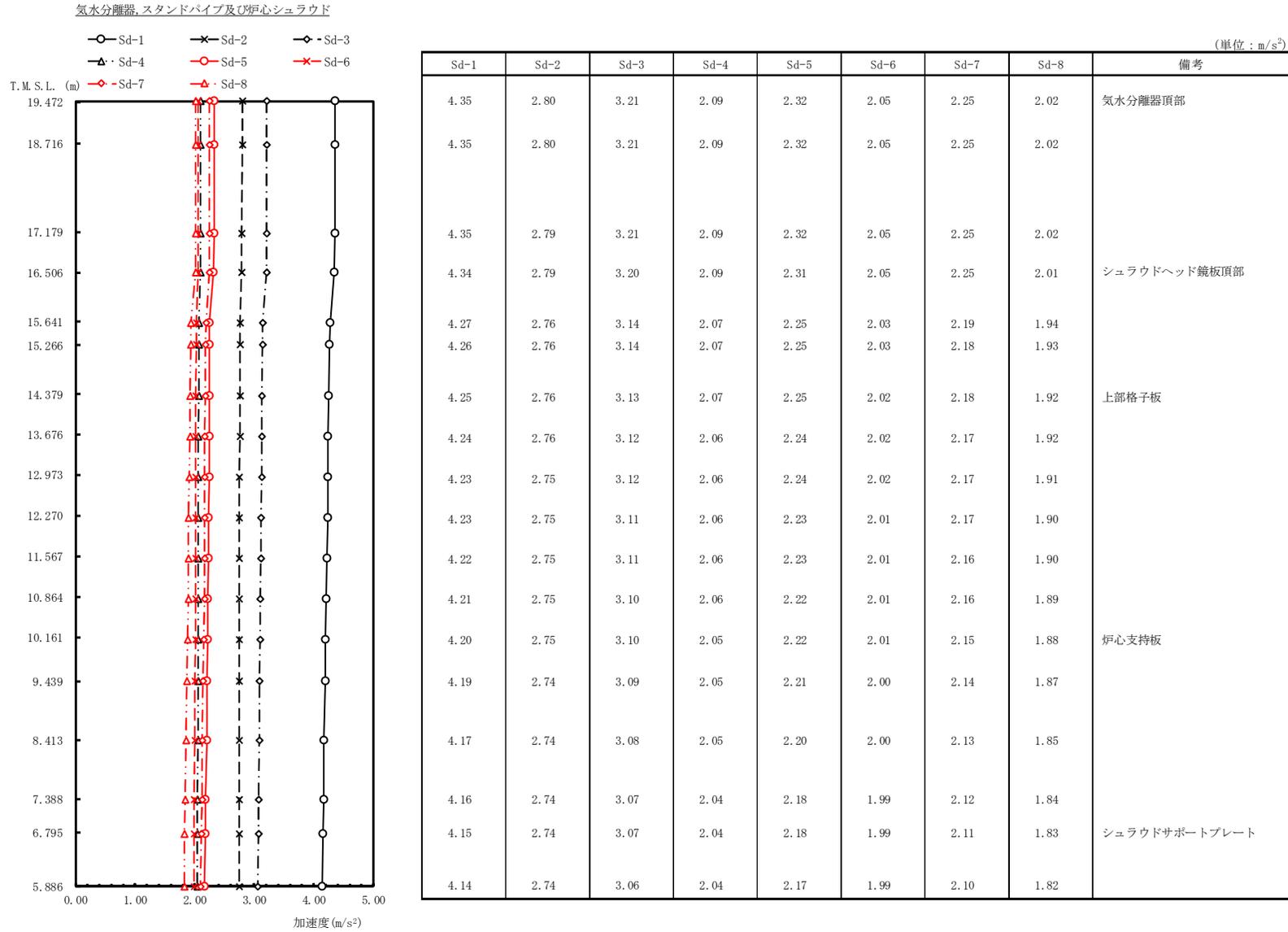


図 4-626 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)

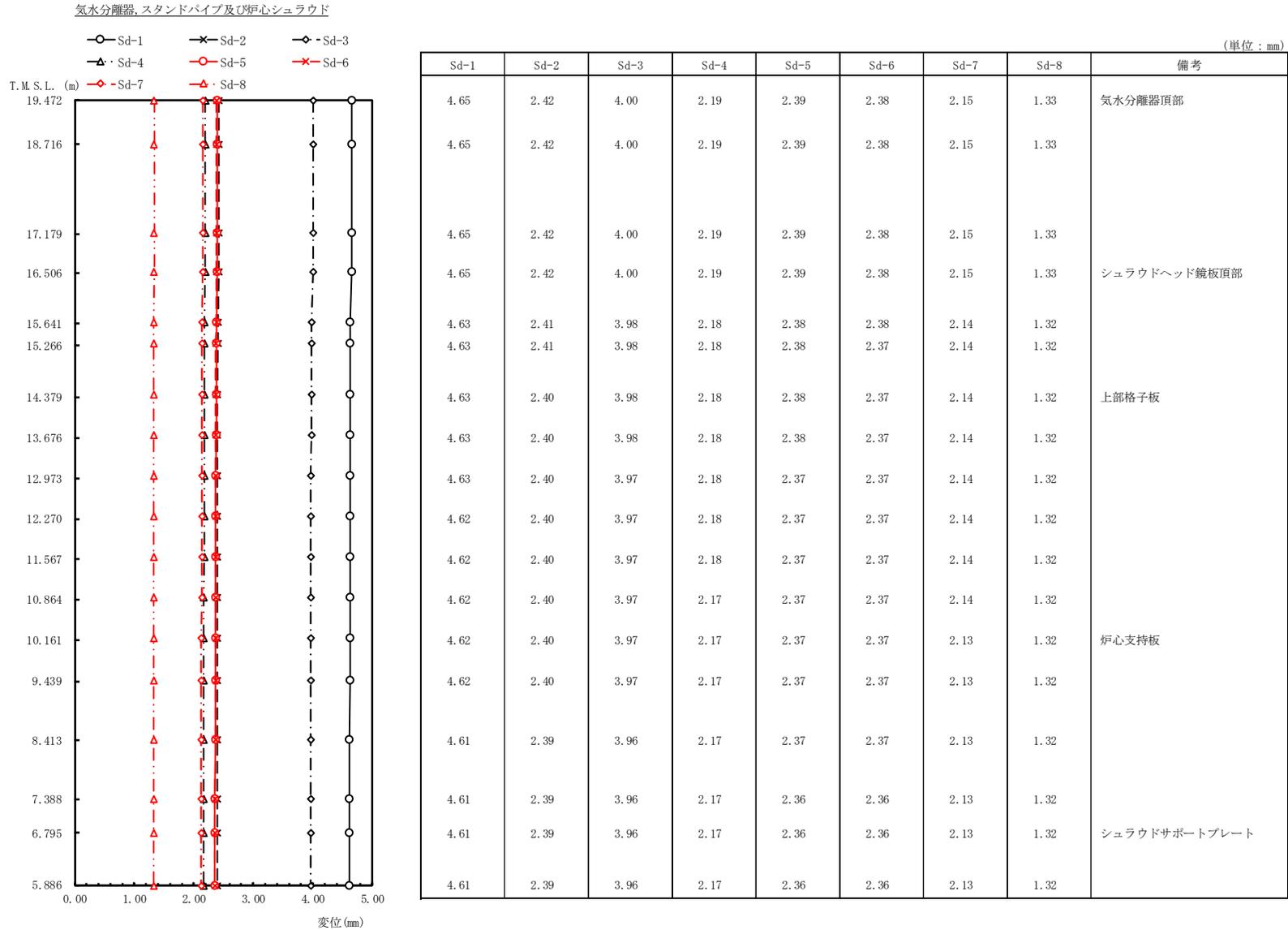
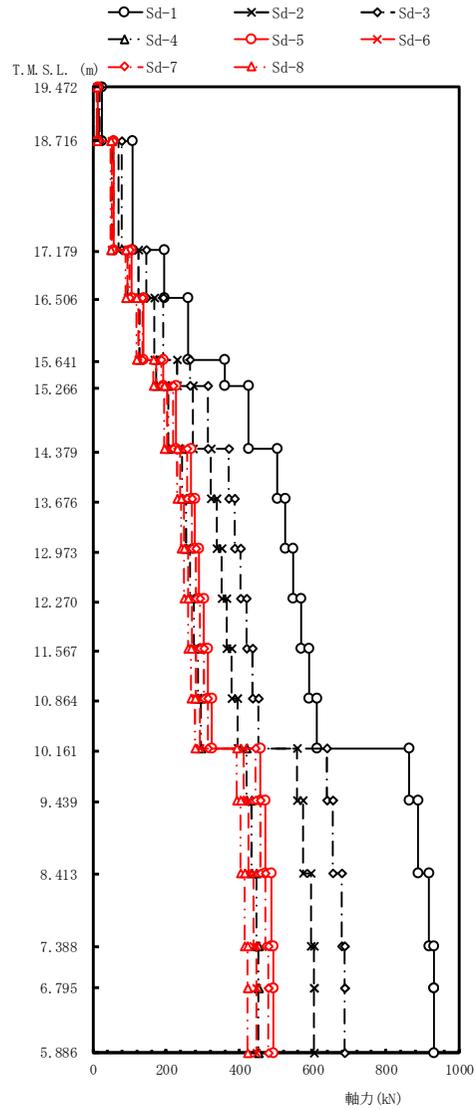


図 4-627 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)

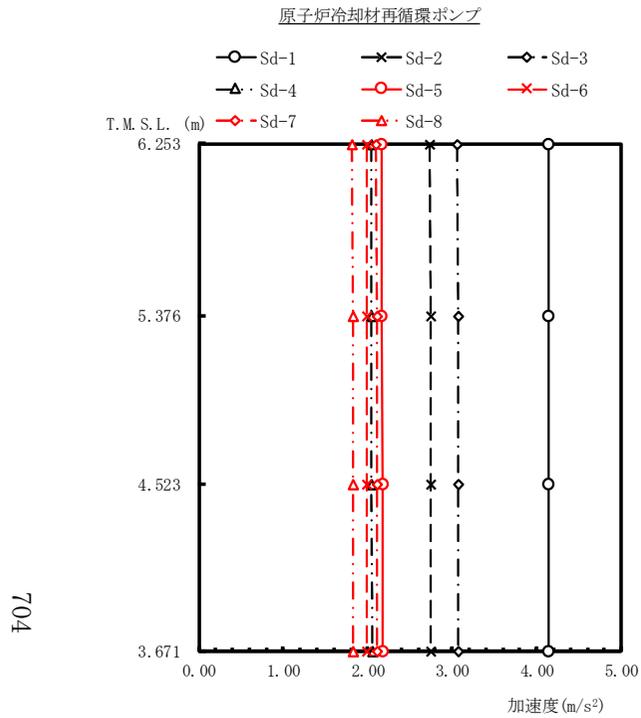
気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド



(単位: kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
								気水分離器頂部
24.6	15.8	18.2	11.9	13.1	11.8	12.7	11.4	
108	68.9	79.6	51.8	57.4	51.4	55.7	49.7	
195	125	145	94.0	105	93.2	101	90.2	シュラウドヘッド鏡板頂部
260	167	193	126	139	124	135	120	
360	231	266	174	192	172	186	166	
424	273	313	205	226	202	219	195	上部格子板
502	323	370	243	267	239	258	230	
524	338	387	254	278	249	270	240	
546	352	403	264	290	260	281	250	
568	366	419	275	302	270	292	260	
590	380	435	286	313	281	304	269	
611	395	452	296	325	291	315	279	炉心支持板
862	558	638	419	457	412	443	391	
887	574	656	432	470	424	456	402	
917	594	678	447	486	439	471	415	
930	602	688	453	493	445	478	421	シュラウドサポートプレート
930	602	688	453	493	445	478	421	

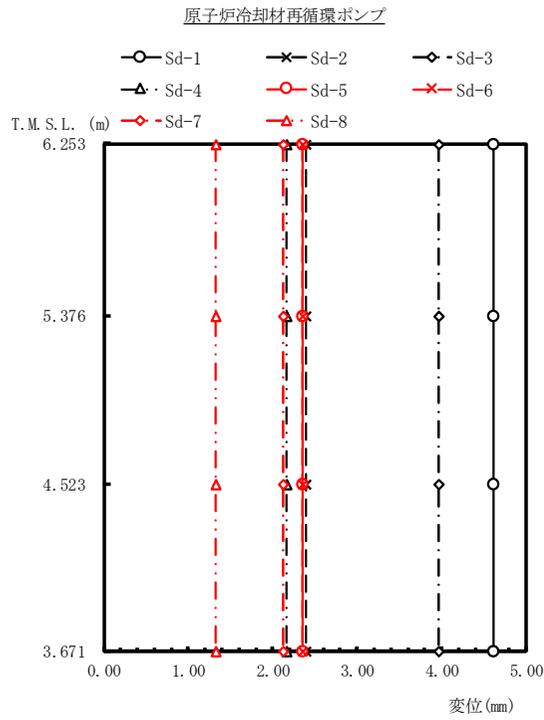
図 4-628 最大応答軸力 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: m/s²)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.14	2.73	3.06	2.04	2.16	1.99	2.10	1.81	原子炉压力容器底部位置
4.14	2.74	3.07	2.04	2.17	1.99	2.11	1.83	
4.14	2.74	3.07	2.04	2.18	1.99	2.11	1.83	
4.14	2.74	3.07	2.05	2.18	1.99	2.11	1.83	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

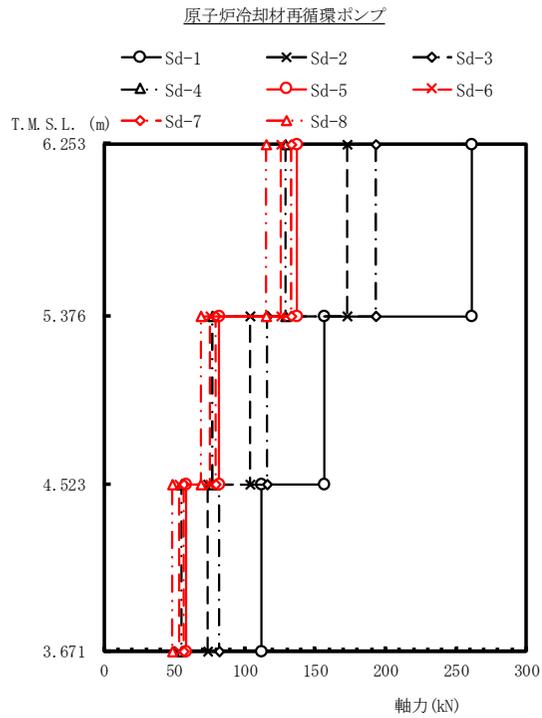
図 4-629 最大応答加速度 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: mm)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	原子炉压力容器底部位置
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	
4.61	2.39	3.96	2.17	2.36	2.36	2.13	1.32	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

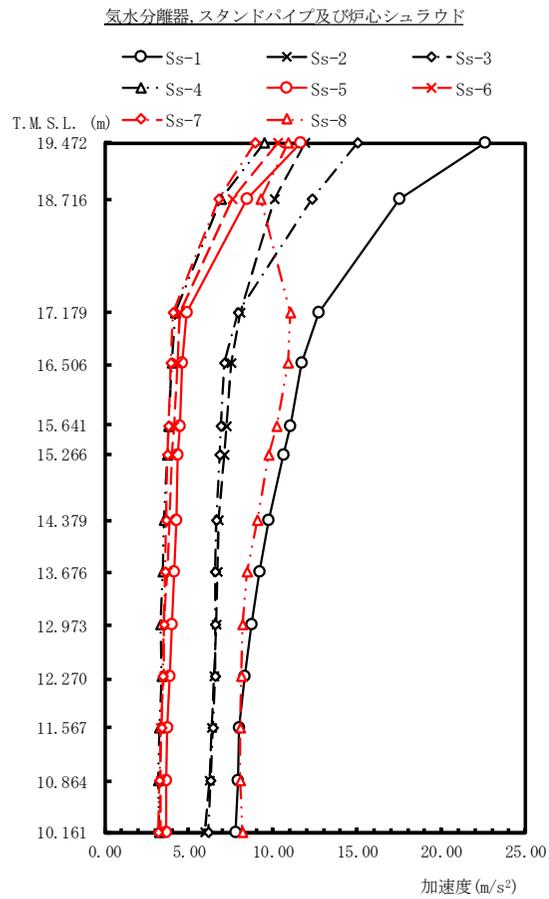
図 4-630 最大応答変位 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位：kN)

Sd-1	Sd-2	Sd-3	Sd-4	Sd-5	Sd-6	Sd-7	Sd-8	備考
								原子炉圧力容器底部位置
261	173	193	129	137	126	133	115	
157	104	116	77.1	82.2	75.1	79.4	68.7	
112	73.6	82.3	55.0	58.6	53.5	56.6	49.0	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

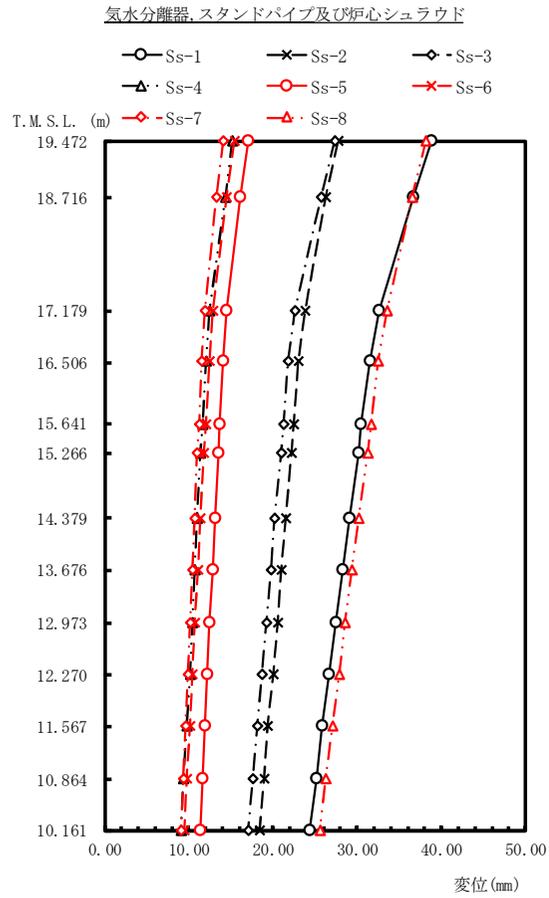
図 4-631 最大応答軸力 弾性設計用地震動 S d (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
22.6	11.9	15.0	9.50	11.6	10.3	8.95	10.9	気水分離器頂部
17.5	10.1	12.3	6.93	8.44	7.59	6.76	9.26	
12.7	8.02	7.93	4.22	4.84	4.48	4.06	11.0	
11.7	7.48	7.11	3.99	4.60	4.30	3.93	10.9	シュラウドヘッド鏡板頂部
11.0	7.23	6.89	3.80	4.43	4.10	3.79	10.2	
10.6	7.11	6.86	3.70	4.31	3.99	3.70	9.74	
9.73	6.76	6.63	3.54	4.23	3.85	3.63	9.04	上部格子板
9.22	6.69	6.56	3.44	4.14	3.72	3.58	8.42	
8.74	6.61	6.58	3.32	4.01	3.50	3.52	8.19	
8.30	6.48	6.59	3.38	3.84	3.48	3.45	8.11	
7.97	6.38	6.42	3.27	3.72	3.33	3.36	8.04	
7.89	6.21	6.28	3.19	3.65	3.32	3.27	8.05	
7.78	5.94	6.15	3.24	3.65	3.29	3.19	8.16	炉心支持板

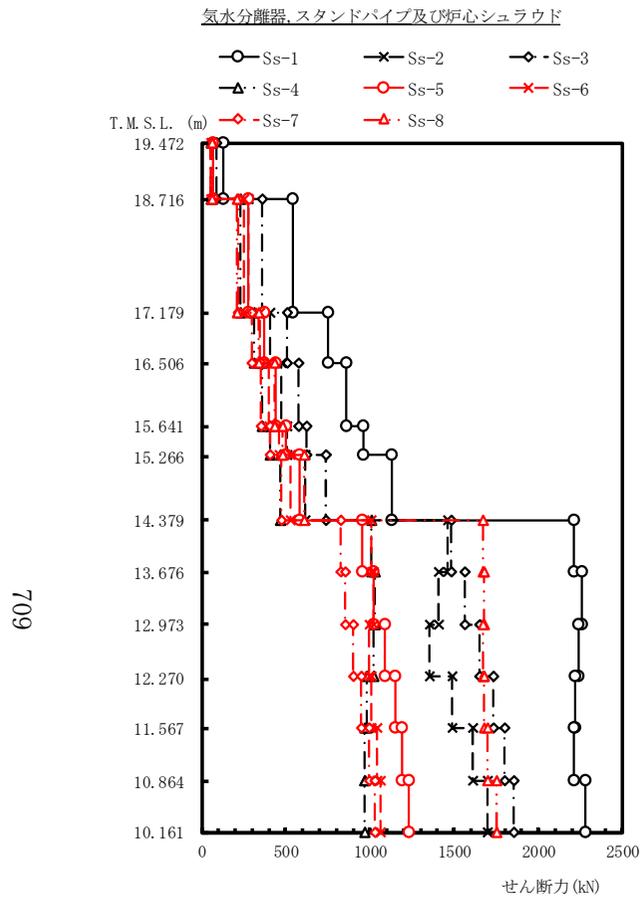
図 4-632 最大応答加速度 基準地震動 S_s (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
38.8	27.7	27.3	15.2	17.0	15.4	14.1	38.1	気水分離器頂部
36.6	26.3	25.7	14.3	16.1	14.5	13.3	36.5	
32.6	23.8	22.6	12.5	14.5	12.9	11.9	33.5	
31.5	23.0	21.8	12.0	14.1	12.4	11.5	32.5	シュラウドヘッド鏡板頂部
30.5	22.4	21.2	11.6	13.7	12.0	11.2	31.6	
30.1	22.2	20.9	11.4	13.5	11.8	11.0	31.2	
29.1	21.5	20.2	11.0	13.1	11.4	10.7	30.2	上部格子板
28.3	21.0	19.7	10.7	12.8	11.1	10.4	29.4	
27.5	20.5	19.2	10.4	12.5	10.7	10.1	28.6	
26.7	20.0	18.7	10.1	12.2	10.4	9.82	27.9	
25.9	19.4	18.1	9.69	11.9	10.1	9.55	27.1	
25.1	18.9	17.6	9.37	11.6	9.73	9.28	26.3	
24.3	18.4	17.1	9.05	11.3	9.41	9.02	25.6	炉心支持板

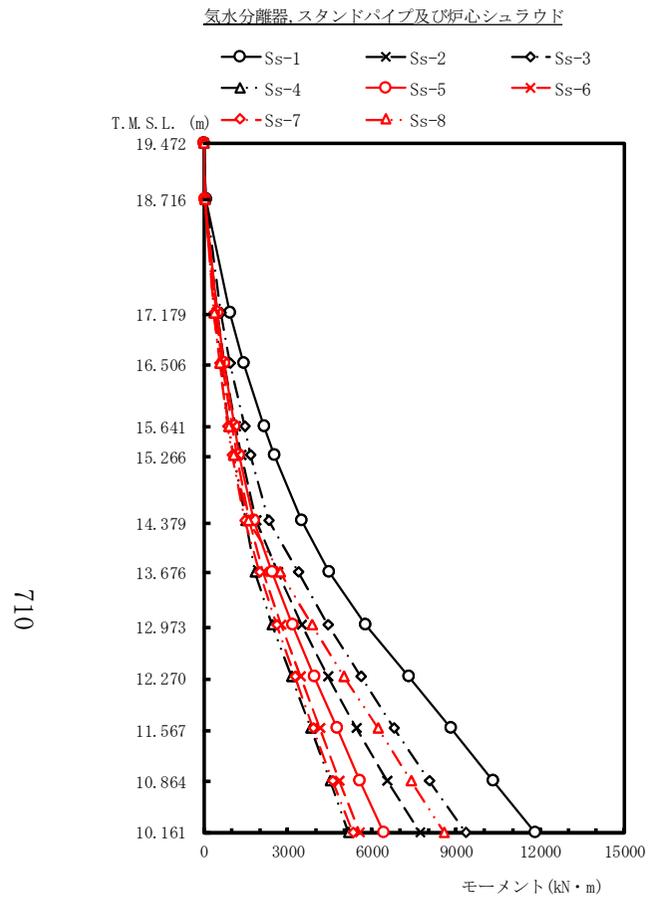
図 4-633 最大応答変位 基準地震動 S_s (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
129	67.8	86.4	52.7	65.2	57.0	50.7	62.1	気水分離器頂部
542	277	355	231	280	252	214	211	
749	405	505	311	374	343	299	338	シュラウドヘッド鏡板頂部
862	470	573	357	439	399	354	434	
961	507	625	408	498	457	403	481	
1130	612	737	469	583	526	475	609	上部格子板
2210	1460	1480	1010	952	1010	825	1670	
2260	1410	1560	1030	1020	1020	854	1680	
2240	1350	1650	1020	1090	993	901	1670	
2220	1490	1730	982	1150	1010	950	1680	
2210	1610	1800	967	1190	1040	992	1700	
2280	1700	1850	968	1230	1060	1030	1750	炉心支持板

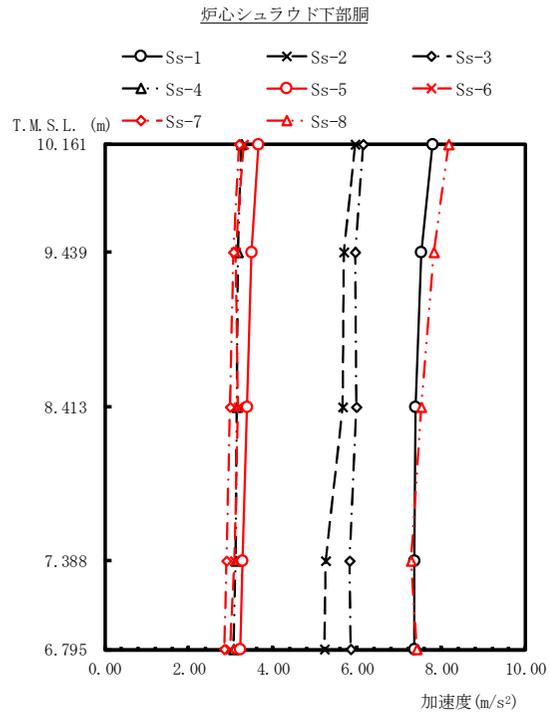
図 4-634 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	気水分離器頂部
97.5	51.3	65.3	39.9	49.3	43.1	38.3	47.0	
928	477	609	394	480	429	366	367	
1420	736	948	602	729	660	561	561	シュラウドヘッド鏡板頂部
2150	1140	1450	910	1100	1010	865	880	
2500	1330	1680	1070	1270	1180	1020	1060	
3490	1870	2330	1480	1790	1640	1440	1600	上部格子板
4460	2620	3360	1840	2450	2090	2000	2700	
5770	3490	4440	2420	3170	2750	2600	3850	
7290	4430	5590	3130	3930	3430	3230	5010	
8790	5420	6780	3820	4730	4130	3890	6190	
10300	6550	8030	4490	5560	4840	4590	7380	
11800	7730	9330	5170	6420	5560	5310	8560	炉心支持板

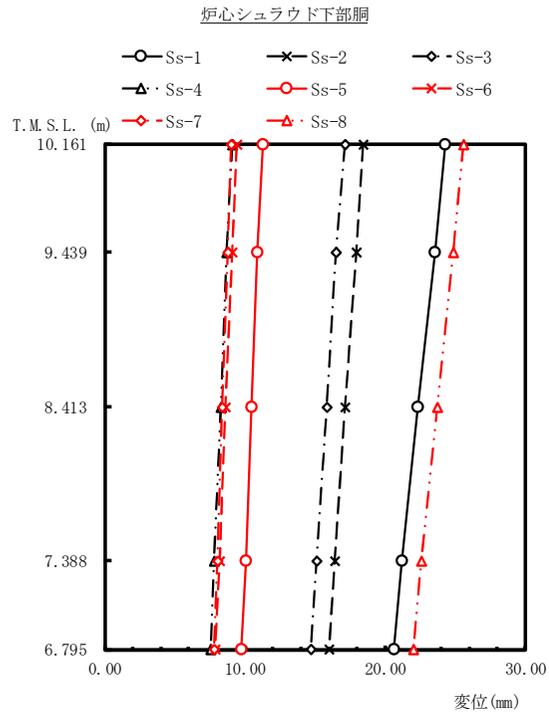
図 4-635 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (NS 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.78	5.94	6.15	3.24	3.65	3.29	3.19	8.16	炉心支持板
7.51	5.67	5.94	3.17	3.50	3.11	3.06	7.83	
7.39	5.65	5.99	3.13	3.39	3.17	2.98	7.53	
7.36	5.25	5.82	3.11	3.28	3.08	2.90	7.28	
7.35	5.23	5.85	3.06	3.23	2.98	2.84	7.41	シュラウドサポートプレート

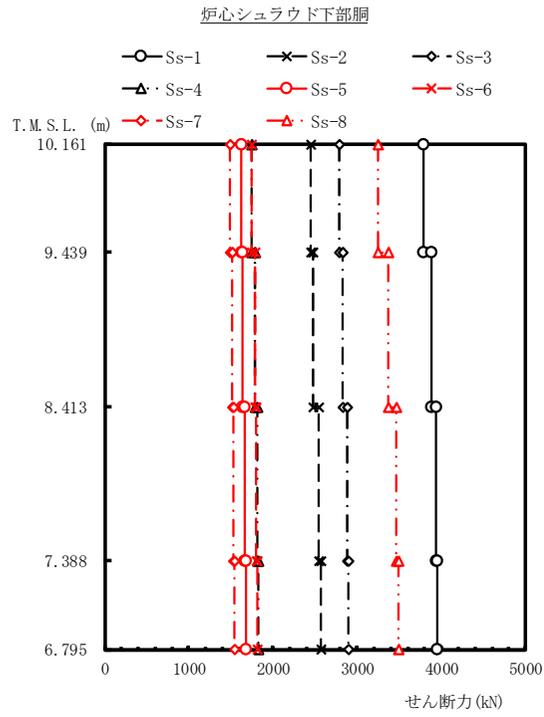
図 4-636 最大応答加速度 基準地震動 S_s (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
24.3	18.4	17.1	9.05	11.3	9.41	9.02	25.6	炉心支持板
23.5	17.9	16.5	8.71	10.9	9.07	8.74	24.8	
22.3	17.1	15.8	8.25	10.5	8.61	8.35	23.7	
21.2	16.4	15.1	7.80	10.1	8.16	8.00	22.6	
20.6	16.0	14.7	7.56	9.76	7.91	7.82	22.0	シュラウドサポートプレート

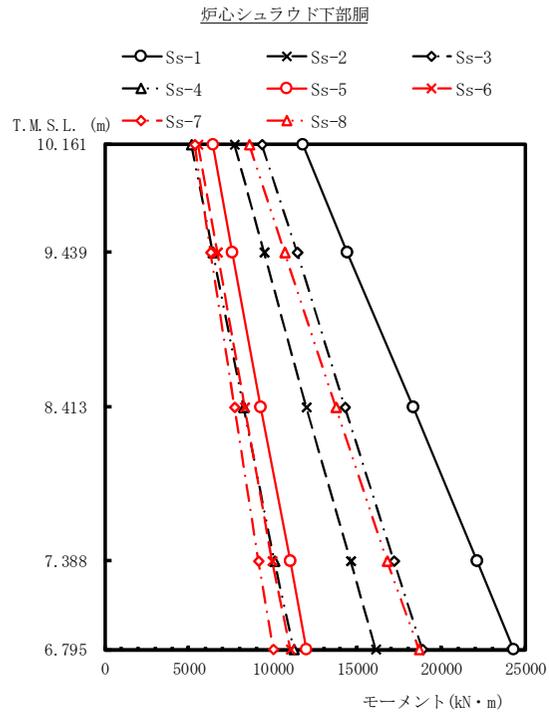
図 4-637 最大応答変位 基準地震動 S s (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
3790	2450	2780	1750	1620	1750	1490	3250	炉心支持板
3880	2480	2830	1780	1640	1780	1510	3370	
3940	2540	2880	1810	1670	1800	1530	3460	
3950	2570	2890	1820	1680	1810	1540	3490	シュラウドサポートプレート

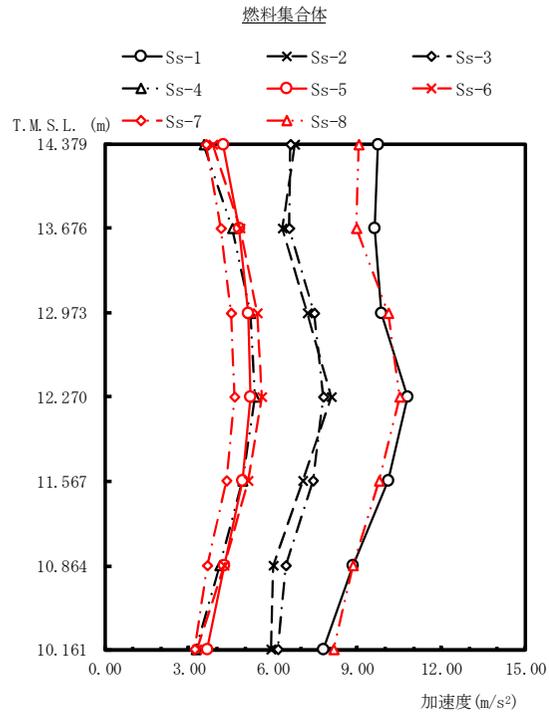
図 4-638 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
11800	7730	9330	5170	6420	5560	5310	8560	炉心支持板
14400	9460	11400	6420	7580	6680	6280	10700	
18300	12000	14300	8240	9260	8310	7700	13700	
22100	14600	17200	10100	11000	9950	9140	16800	
24300	16100	18900	11200	12000	11000	9980	18700	シュラウドサポートプレート

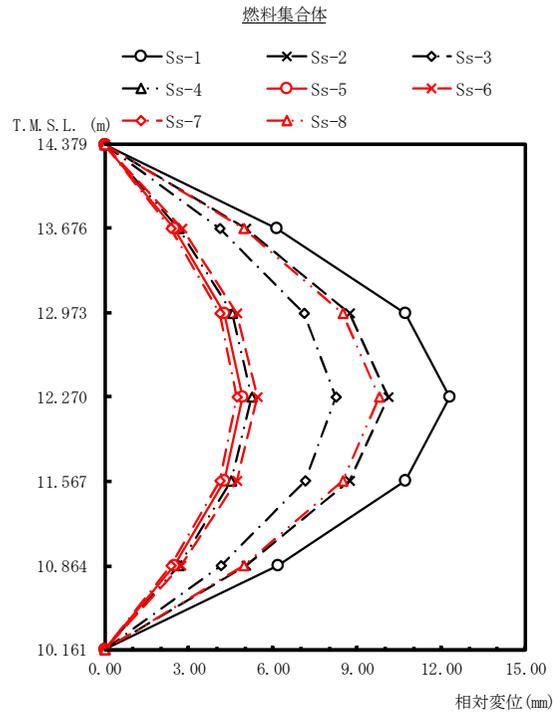
図 4-639 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (NS 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
9.73	6.76	6.63	3.54	4.23	3.85	3.63	9.04	上部格子板
9.61	6.32	6.58	4.55	4.77	4.82	4.12	8.96	
9.87	7.22	7.46	5.20	5.12	5.44	4.49	10.1	
10.8	8.07	7.80	5.37	5.21	5.59	4.63	10.5	燃料集合体中央
10.1	7.06	7.41	4.91	4.89	5.10	4.33	9.79	
8.86	6.01	6.44	4.09	4.26	4.26	3.66	8.85	
7.78	5.94	6.15	3.24	3.65	3.29	3.19	8.16	炉心支持板

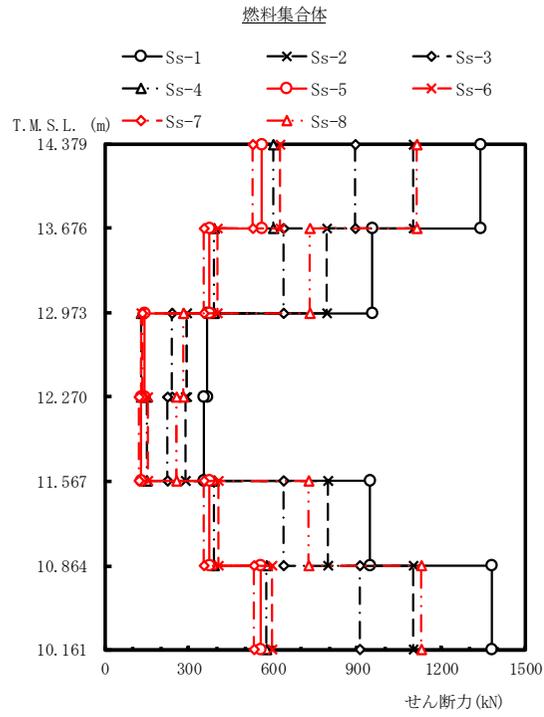
図 4-640 最大応答加速度 基準地震動 S_s (NS 方向 燃料集合体)



(单位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
6.13	5.03	4.11	2.64	2.47	2.74	2.37	4.93	燃料集合体中央
10.7	8.71	7.11	4.55	4.26	4.71	4.08	8.49	
12.3	10.1	8.22	5.23	4.92	5.42	4.71	9.78	
10.7	8.72	7.13	4.52	4.27	4.69	4.09	8.49	
6.16	5.04	4.13	2.62	2.48	2.71	2.37	4.93	炉心支持板
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

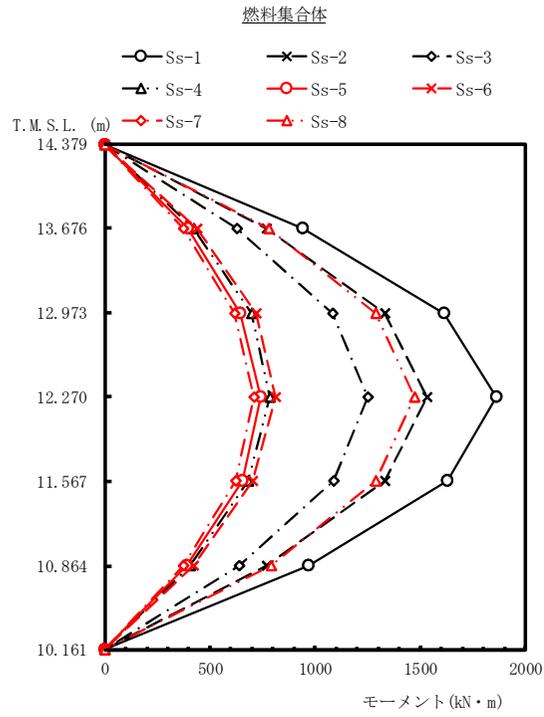
图 4-641 最大応答相对变位 基準地震動 S_s (NS 方向 燃料集合体)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								上部格子板
1340	1100	893	601	559	623	529	1110	
953	791	639	389	373	403	351	729	
366	292	240	128	141	130	134	278	
								燃料集合体中央
353	286	223	148	130	153	122	257	
945	794	638	391	372	406	352	727	
1380	1100	910	577	555	597	531	1130	
								炉心支持板

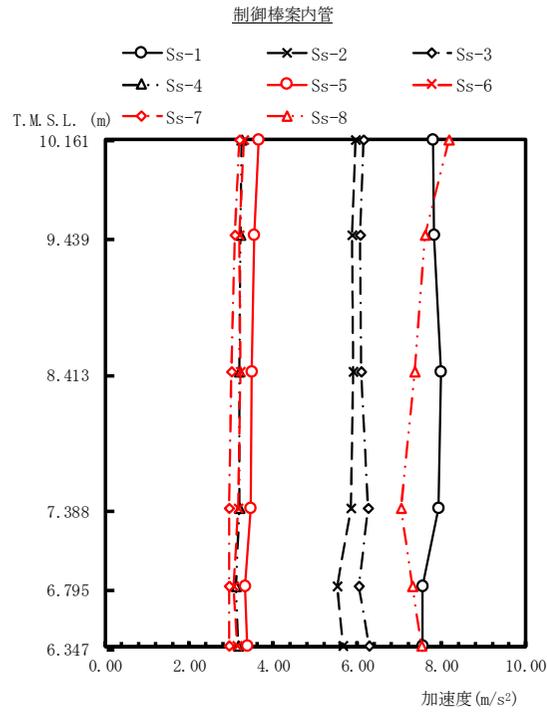
図 4-642 最大応答せん断力 基準地震動 S s (NS 方向 燃料集合体)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
939	767	628	423	393	438	372	779	燃料集合体中央
1610	1330	1080	696	646	721	618	1290	
1860	1530	1250	783	739	812	706	1470	
1630	1330	1090	680	652	705	621	1290	炉心支持板
966	769	640	406	390	420	374	789	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

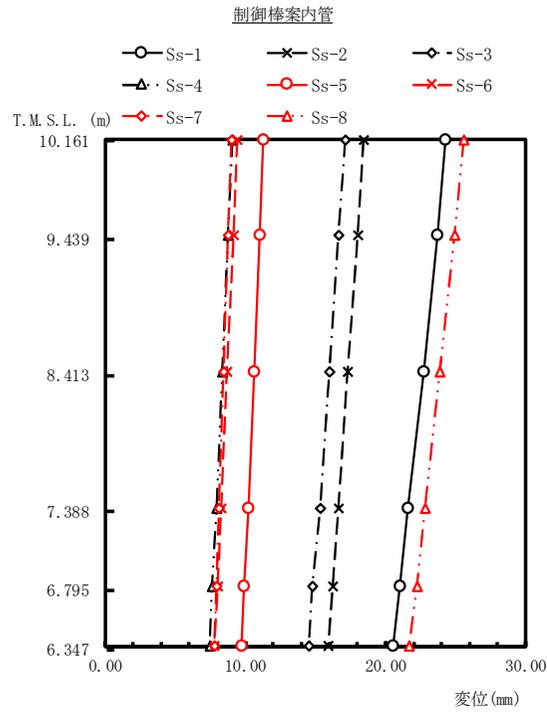
図 4-643 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (NS 方向 燃料集合体)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.78	5.94	6.15	3.24	3.65	3.29	3.19	8.16	炉心支持板
7.81	5.86	6.07	3.23	3.53	3.20	3.09	7.60	
7.99	5.89	6.10	3.18	3.50	3.22	2.99	7.36	制御棒案内管中央
7.94	5.84	6.25	3.18	3.45	3.16	2.95	7.04	
7.55	5.53	6.04	3.10	3.33	3.06	2.95	7.30	
7.54	5.65	6.28	3.16	3.37	3.14	2.95	7.51	制御棒案内管下端

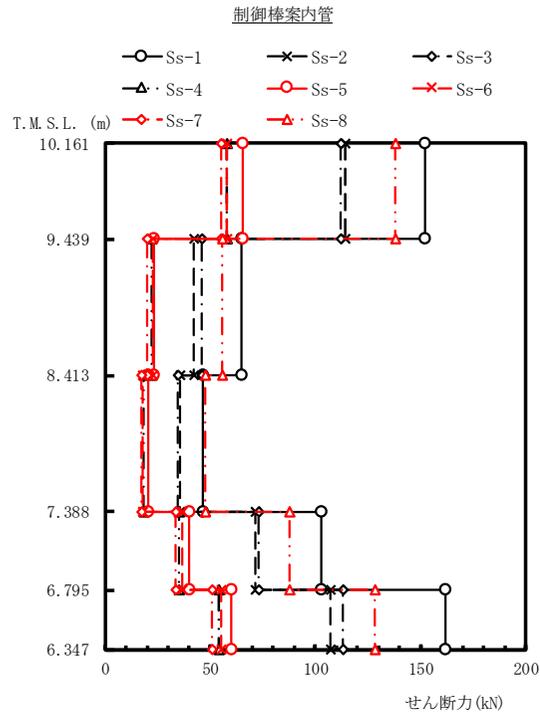
図 4-644 最大応答加速度 基準地震動 S_s (NS 方向 制御棒案内管)



(单位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
24.3	18.4	17.1	9.05	11.3	9.41	9.02	25.6	炉心支持板
23.7	18.0	16.6	8.77	11.0	9.13	8.79	24.9	
22.7	17.3	16.0	8.36	10.6	8.71	8.45	23.9	制御棒案内管中央
21.6	16.6	15.3	7.92	10.2	8.27	8.14	22.8	
21.0	16.2	14.8	7.66	9.91	8.01	7.95	22.2	
20.5	15.9	14.5	7.46	9.71	7.81	7.81	21.7	制御棒案内管下端

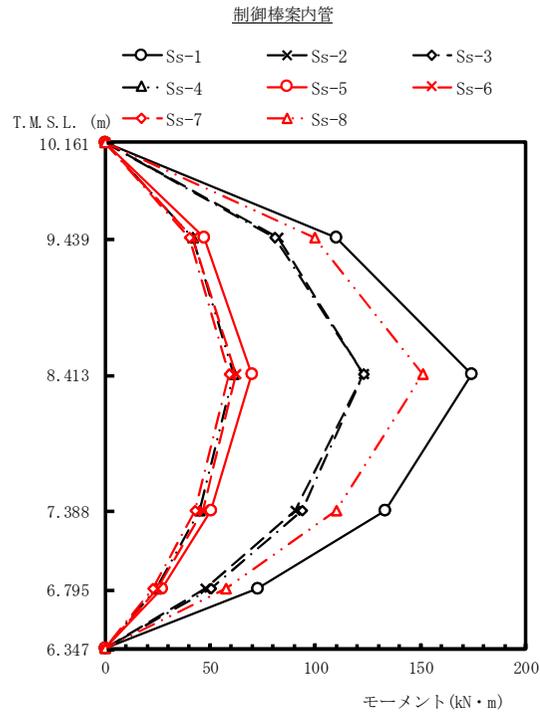
図 4-645 最大応答変位 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒案内管)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								炉心支持板
152	114	112	57.7	65.2	57.7	55.2	138	
64.8	42.1	45.9	22.2	23.4	22.8	19.8	55.6	制御棒案内管中央
46.4	35.8	34.6	18.5	20.4	17.9	17.3	47.7	
103	71.4	72.8	35.1	39.9	36.6	33.4	87.9	
162	107	113	54.0	60.0	55.1	50.8	128	制御棒案内管下端

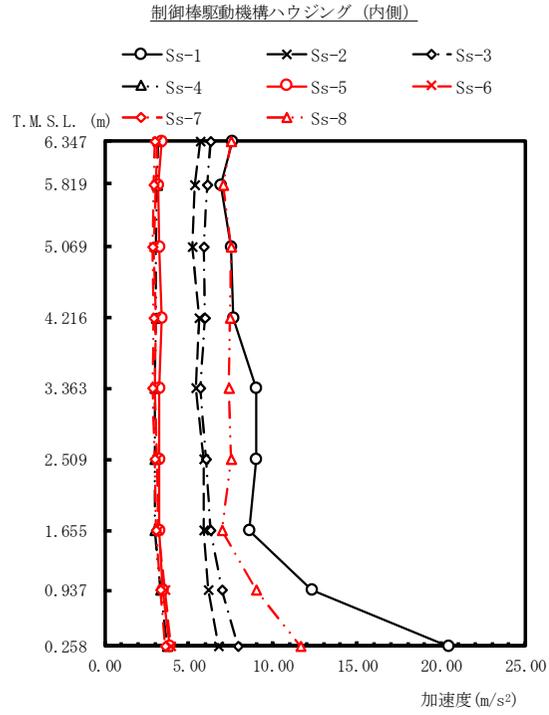
図 4-646 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 制御棒案内管)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板
110	82.0	80.7	41.7	47.1	41.6	39.8	99.4	
174	123	123	61.1	69.7	62.0	59.1	151	制御棒案内管中央
133	90.1	93.4	45.0	50.5	46.4	42.6	110	
72.3	47.8	50.3	24.2	26.9	24.7	22.8	57.2	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒案内管下端

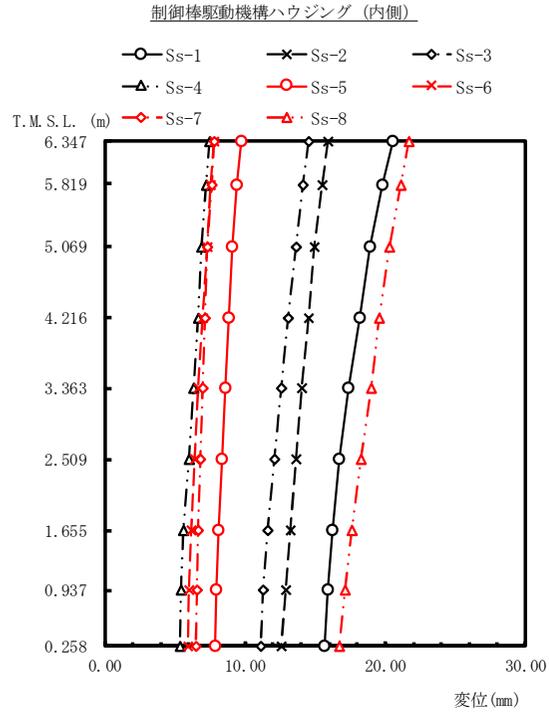
図 4-647 最大応答モーメント 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒案内管)



(単位: m/s^2)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.54	5.65	6.28	3.16	3.37	3.14	2.95	7.51	制御棒駆動機構ハウジング上端
6.93	5.37	6.06	3.09	3.20	3.02	2.88	7.02	
7.49	5.21	5.85	3.02	3.21	2.91	2.81	7.49	原子炉圧力容器底部位置
7.63	5.64	5.93	3.07	3.36	3.04	2.89	7.43	
8.97	5.42	5.67	3.00	3.21	2.94	2.86	7.36	
8.97	5.90	6.03	2.94	3.21	3.08	2.97	7.48	
8.56	5.85	6.27	3.00	3.21	3.19	3.02	6.95	制御棒駆動機構ハウジング下端
12.3	6.14	6.96	3.33	3.47	3.58	3.29	9.02	
20.4	6.78	7.88	3.69	3.88	3.95	3.59	11.6	制御棒駆動機構原動機下端

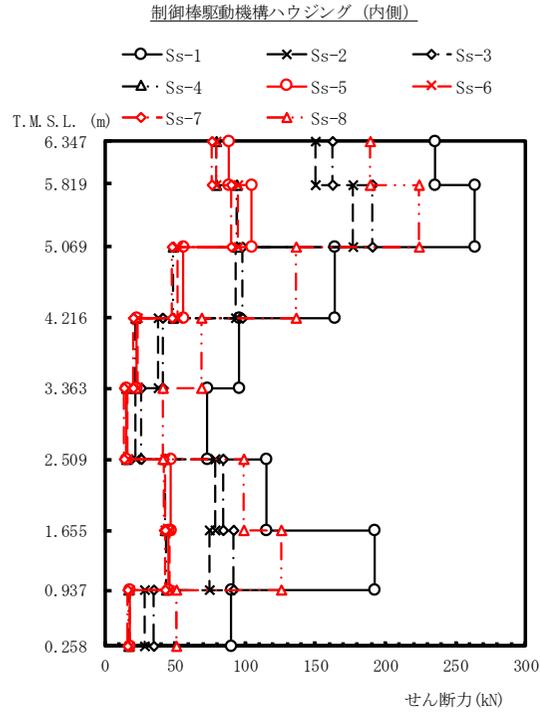
図 4-648 最大応答加速度 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
20.5	15.9	14.5	7.46	9.71	7.81	7.81	21.7	制御棒駆動機構ハウジング上端
19.8	15.5	14.1	7.23	9.45	7.58	7.60	21.1	
18.9	14.9	13.6	6.92	9.12	7.27	7.34	20.3	原子炉圧力容器底部位置
18.2	14.5	13.1	6.62	8.84	6.97	7.14	19.6	
17.4	14.0	12.6	6.30	8.59	6.68	6.97	19.0	
16.7	13.6	12.1	5.97	8.33	6.38	6.79	18.3	
16.2	13.2	11.6	5.63	8.10	6.14	6.63	17.6	制御棒駆動機構ハウジング下端
15.9	12.9	11.3	5.43	7.97	6.02	6.56	17.1	
15.7	12.6	11.1	5.34	7.87	5.94	6.51	16.7	制御棒駆動機構原動機下端

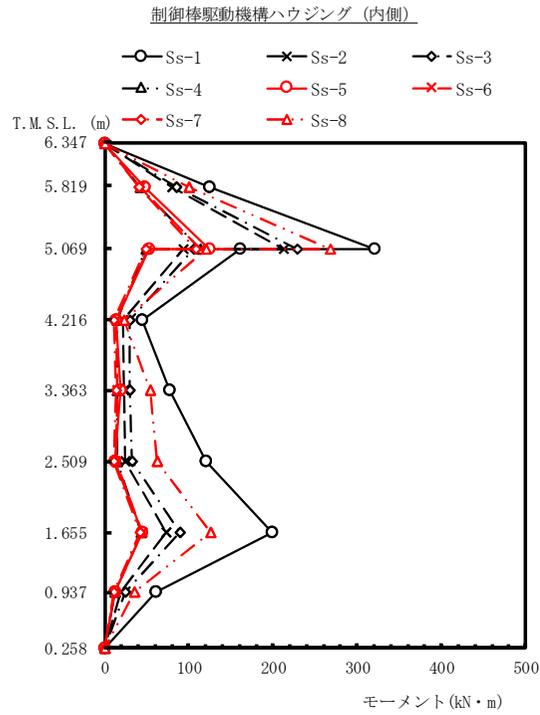
図 4-649 最大応答変位 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN)

	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
	235	150	162	79.8	88.3	79.9	75.9	189	制御棒駆動機構ハウジング上端
	264	177	191	94.4	105	94.7	90.0	224	
	164	93.4	97.8	48.7	56.0	51.7	48.2	136	原子炉圧力容器底部位置
	96.0	38.1	41.5	22.2	22.9	23.4	19.9	68.6	
	72.8	22.1	26.2	15.2	15.1	16.1	14.1	41.7	
	115	79.1	84.2	43.3	46.7	42.8	42.5	99.2	
	192	74.6	91.6	43.7	45.8	46.6	43.1	126	制御棒駆動機構ハウジング下端
	90.2	28.0	34.9	16.9	17.4	17.6	16.1	51.1	制御棒駆動機構原動機下端

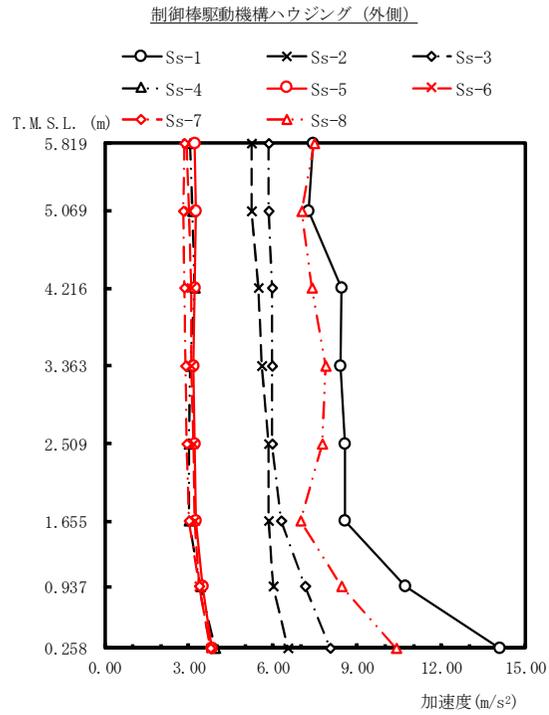
図 4-650 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構ハウジング上端
124	79.1	85.5	42.1	46.6	42.2	40.1	99.6	原子炉圧力容器底部位置
321	212	228	113	125	114	108	268	
161	93.6	105	48.8	52.1	50.9	48.6	121	
45.2	21.5	29.6	14.2	13.0	13.6	10.1	22.9	
76.7	23.0	30.3	14.5	18.2	14.6	13.2	53.9	
120	23.9	32.6	14.5	12.5	14.1	10.3	62.8	
199	72.6	89.4	42.7	44.6	45.1	41.7	126	制御棒駆動機構ハウジング下端
61.2	19.1	23.7	11.5	11.8	12.0	10.9	34.7	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構原動機下端

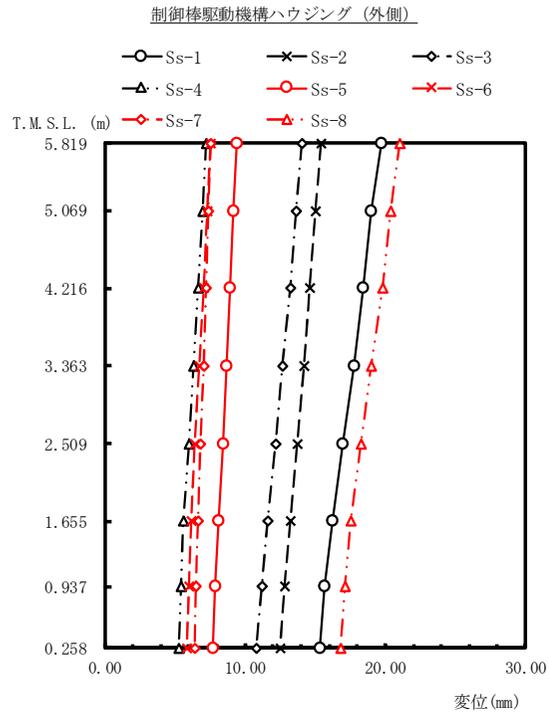
図 4-651 最大応答モーメント 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.44	5.24	5.85	3.06	3.22	2.94	2.83	7.48	原子炉圧力容器底部位置
7.26	5.24	5.85	3.11	3.23	2.99	2.81	7.04	
8.43	5.49	5.96	3.20	3.19	3.07	2.85	7.39	
8.41	5.58	5.98	3.04	3.18	3.08	2.87	7.88	
8.57	5.84	5.96	3.01	3.20	3.18	2.94	7.75	
8.55	5.86	6.28	3.01	3.23	3.20	3.02	6.96	制御棒駆動機構ハウジング下端
10.7	6.00	7.14	3.39	3.48	3.37	3.37	8.45	
14.1	6.52	8.03	3.94	3.80	3.76	3.79	10.4	制御棒駆動機構原動機下端

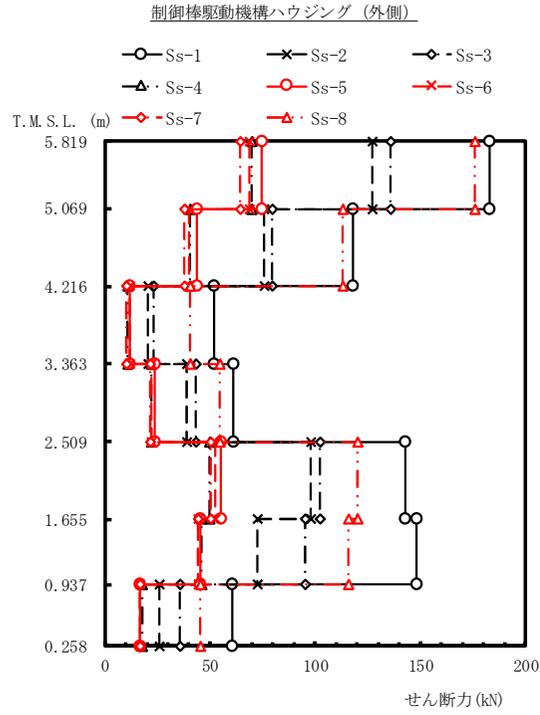
図 4-652 最大応答加速度 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
19.7	15.4	14.0	7.20	9.40	7.55	7.55	21.0	原子炉圧力容器底部位置
19.0	15.0	13.6	6.94	9.17	7.30	7.39	20.4	
18.4	14.6	13.2	6.64	8.95	7.03	7.24	19.8	
17.8	14.2	12.7	6.33	8.70	6.74	7.06	19.0	
17.0	13.7	12.2	5.98	8.40	6.42	6.84	18.3	
16.2	13.2	11.6	5.63	8.10	6.13	6.63	17.5	制御棒駆動機構ハウジング下端
15.7	12.8	11.2	5.40	7.90	5.97	6.49	17.1	
15.3	12.5	10.8	5.28	7.74	5.85	6.39	16.8	制御棒駆動機構原動機下端

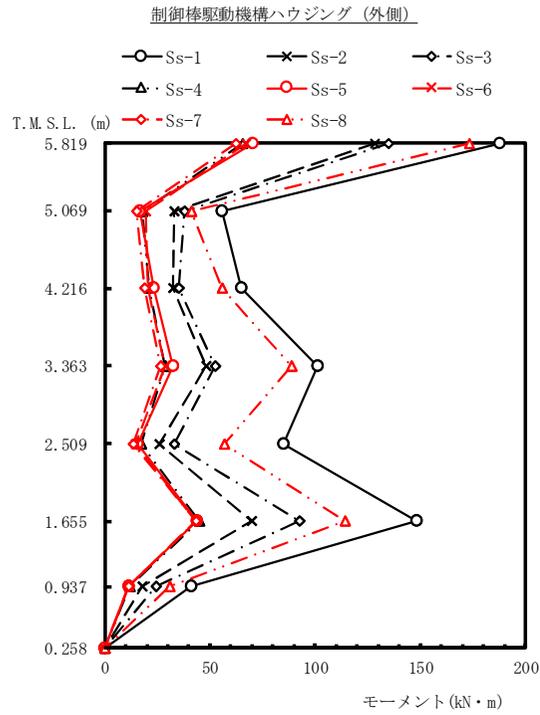
図 4-653 最大応答変位 基準地震動 S s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
183	127	136	69.6	74.5	68.8	64.5	176	原子炉圧力容器底部位置
118	75.9	79.7	40.4	43.6	39.8	37.6	113	
52.0	20.3	23.0	11.0	11.6	11.6	9.98	40.4	
61.0	39.2	43.0	21.9	23.7	21.9	21.6	54.5	
143	98.1	102	50.0	55.1	52.5	50.4	120	制御棒駆動機構ハウジング下端
148	72.6	95.0	45.7	45.5	44.3	44.2	116	
60.7	26.1	35.7	17.6	16.9	16.9	16.6	45.5	制御棒駆動機構原動機下端

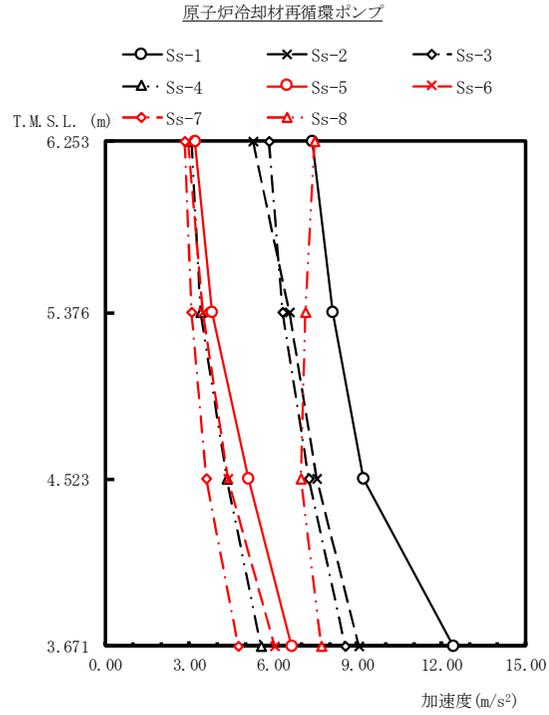
図 4-654 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
188	128	135	65.7	70.3	66.9	62.4	173	原子炉圧力容器底部位置
55.5	33.1	38.1	17.7	16.7	19.3	15.2	40.9	
64.8	32.6	34.9	21.0	23.4	20.3	19.0	55.5	
101	48.2	52.2	28.5	32.4	28.7	26.4	88.5	
84.8	25.8	33.2	17.2	15.6	14.7	13.7	56.9	
148	69.8	92.5	44.7	44.0	43.3	43.0	114	制御棒駆動機構ハウジング下端
41.2	17.8	24.3	12.0	11.5	11.5	11.3	30.9	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構原動機下端

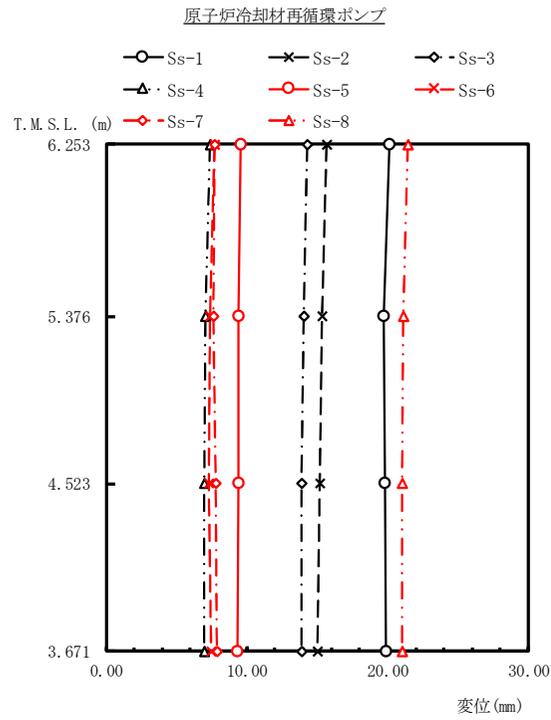
図 4-655 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (NS 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: m/s^2)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.40	5.28	5.85	3.08	3.21	2.97	2.84	7.47	原子炉圧力容器底部位置
8.13	6.56	6.32	3.39	3.80	3.49	3.09	7.15	
9.23	7.55	7.26	4.34	5.12	4.37	3.59	6.96	
12.4	9.05	8.56	5.57	6.67	6.03	4.73	7.70	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

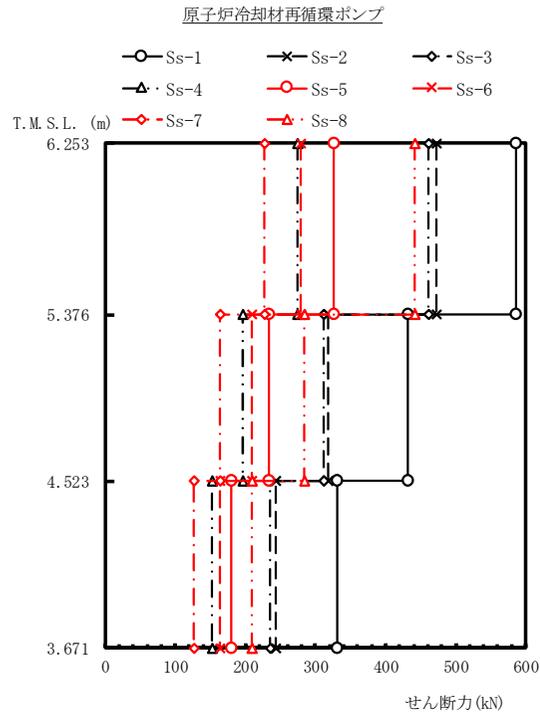
図 4-656 最大応答加速度 基準地震動 S_s (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
20.1	15.7	14.3	7.36	9.56	7.71	7.67	21.4	原子炉压力容器底部位置
19.7	15.3	14.0	7.07	9.40	7.37	7.65	21.1	
19.8	15.2	13.9	6.94	9.38	7.27	7.77	21.0	
19.9	15.0	13.9	6.97	9.36	7.44	7.91	21.0	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

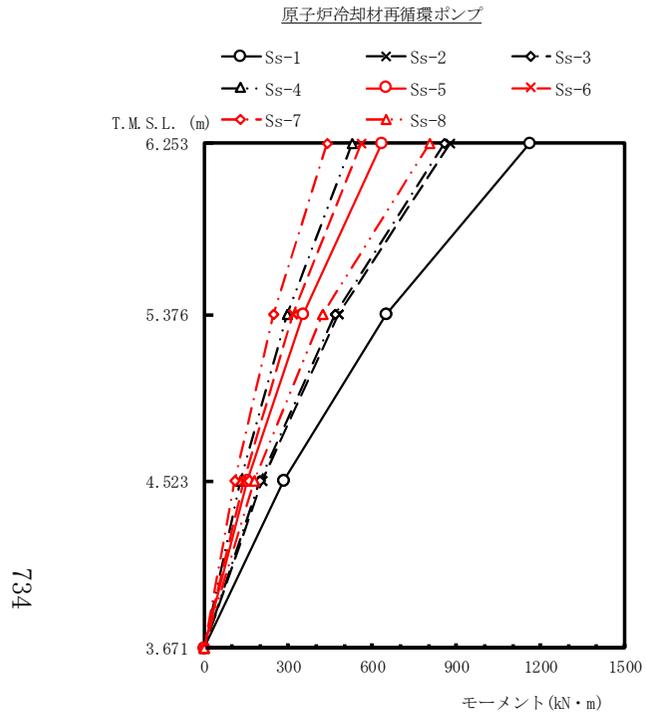
図 4-657 最大応答変位 基準地震動 S s (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								原子炉压力容器底部位置
586	472	461	275	327	279	227	441	
431	318	311	196	234	210	164	284	
331	244	235	152	180	164	127	209	
								原子炉冷却材再循環ポンプ下端

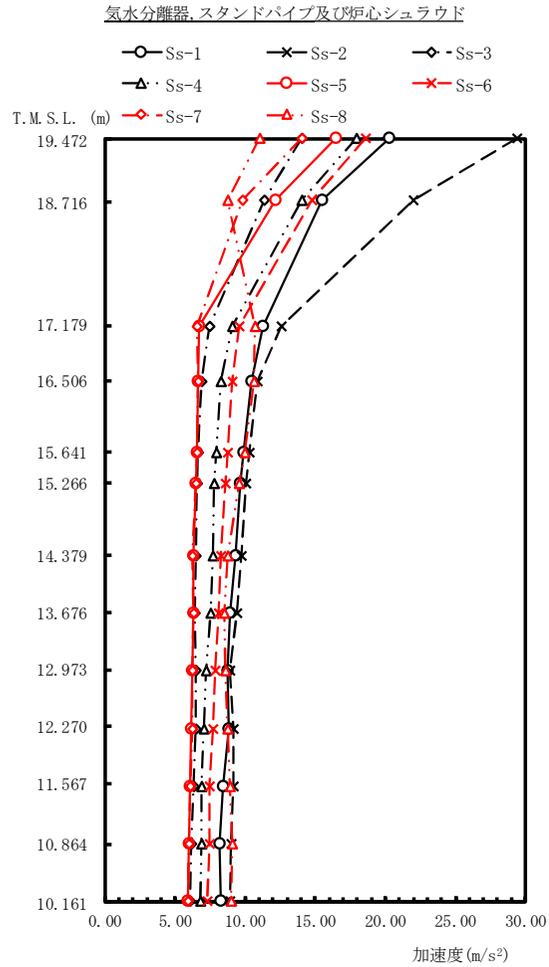
図 4-658 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
1160	877	858	527	635	559	440	804	原子炉圧力容器底部位置
649	478	465	296	353	318	248	420	
282	208	200	129	154	140	109	178	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

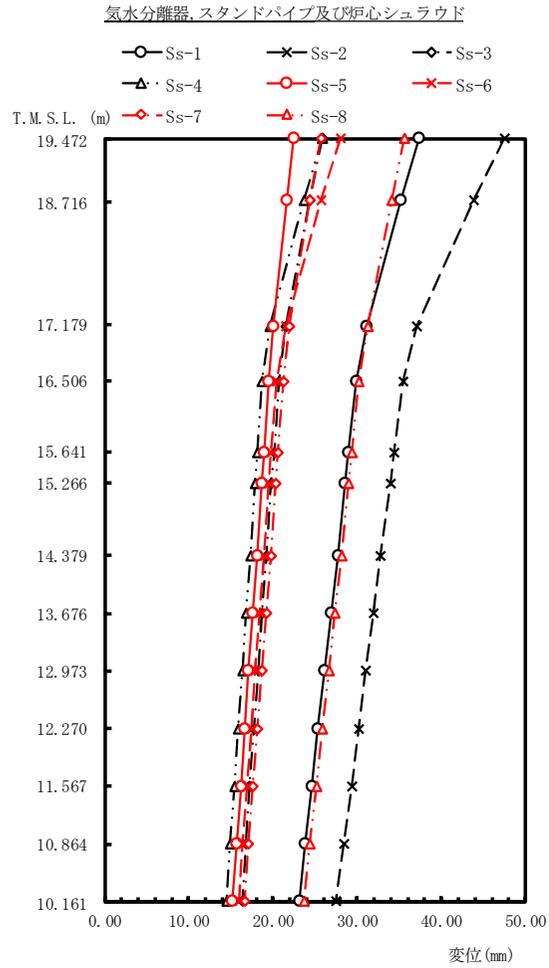
図 4-659 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (NS 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
20.3	29.4	14.0	17.9	16.5	18.6	14.0	11.0	気水分離器頂部
15.5	22.0	11.4	14.0	12.2	14.8	9.81	8.78	
11.3	12.6	7.46	9.09	6.74	9.61	6.53	10.7	
10.5	10.9	6.88	8.27	6.69	9.09	6.67	10.6	シュラウドヘッド鏡板頂部
9.88	10.3	6.68	7.96	6.56	8.76	6.57	9.97	
9.67	10.1	6.60	7.78	6.50	8.56	6.48	9.60	
9.36	9.72	6.47	7.74	6.32	8.29	6.28	8.75	上部格子板
8.89	9.45	6.41	7.52	6.30	8.11	6.30	8.52	
8.76	8.93	6.52	7.26	6.24	7.86	6.28	8.58	
8.82	9.14	6.51	7.05	6.18	7.67	6.23	8.78	
8.47	9.13	6.31	6.91	6.09	7.48	6.11	8.91	
8.20	8.98	6.13	6.91	6.02	7.47	6.02	9.05	
8.28	8.91	6.05	6.79	5.94	7.31	5.95	9.03	炉心支持板

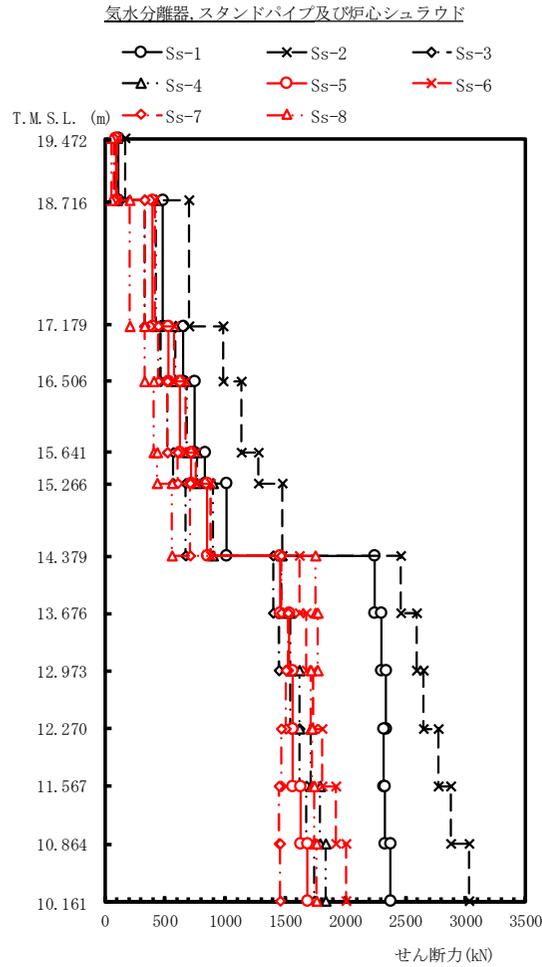
図 4-660 最大応答加速度 基準地震動 S_s (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
37.4	47.5	25.9	25.9	22.5	28.0	25.7	35.6	気水分離器頂部
35.2	43.8	24.3	23.7	21.6	25.7	24.4	34.1	
31.1	37.1	21.5	19.6	20.0	21.5	21.9	31.2	
29.9	35.5	20.7	18.6	19.5	20.4	21.2	30.2	シュラウドヘッド鏡板頂部
29.0	34.4	20.1	18.1	18.9	19.8	20.6	29.4	
28.6	33.9	19.8	17.8	18.7	19.5	20.3	29.0	
27.7	32.8	19.2	17.3	18.1	18.9	19.7	28.1	上部格子板
26.9	31.9	18.7	16.8	17.6	18.4	19.2	27.3	
26.1	31.0	18.2	16.3	17.1	17.9	18.6	26.6	
25.3	30.1	17.7	15.8	16.6	17.4	18.1	25.9	
24.6	29.3	17.2	15.4	16.2	16.9	17.6	25.1	
23.8	28.4	16.8	14.9	15.7	16.4	17.1	24.4	
23.1	27.5	16.3	14.5	15.2	15.9	16.6	23.7	炉心支持板

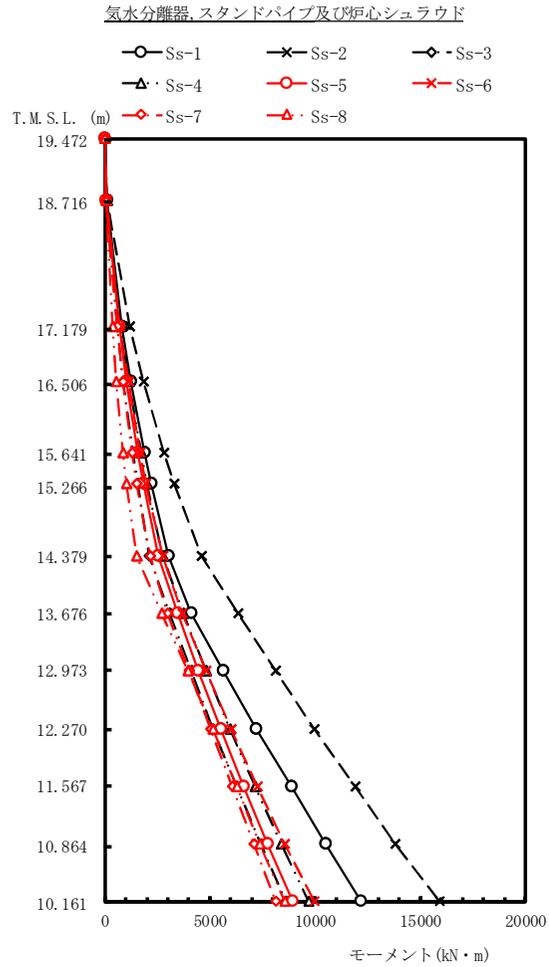
図 4-661 最大応答変位 基準地震動 S_s (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								気水分離器頂部
112	169	81.3	103	96.0	105	79.7	60.5	
478	702	330	424	398	418	333	203	
652	980	465	590	531	578	442	332	シュラウドヘッド鏡板頂部
749	1140	523	680	624	670	519	403	
835	1280	569	770	720	755	604	437	
1010	1480	671	903	849	878	714	560	上部格子板
2240	2460	1400	1470	1460	1620	1470	1750	
2300	2590	1450	1540	1530	1680	1520	1770	
2340	2650	1540	1620	1560	1730	1510	1710	
2320	2770	1620	1710	1560	1810	1470	1720	
2330	2880	1680	1790	1630	1920	1450	1740	
2380	3030	1740	1840	1690	2010	1460	1760	炉心支持板

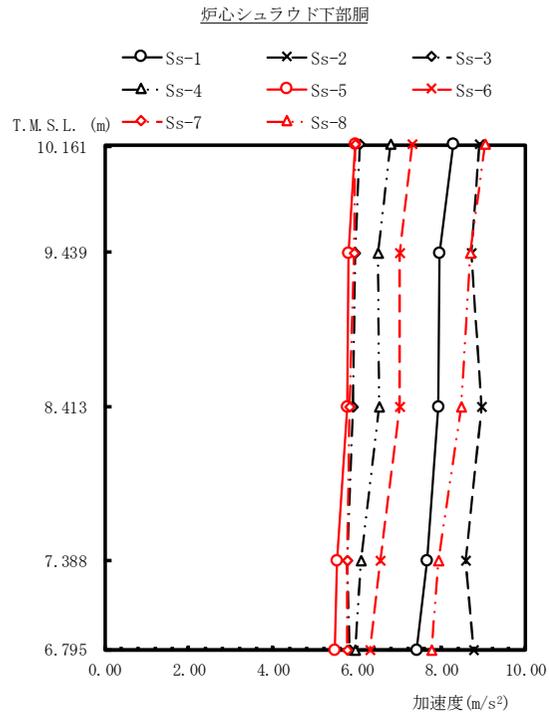
図 4-662 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	気水分離器頂部
84.4	128	61.5	77.5	72.6	79.1	60.2	45.8	
818	1210	567	728	684	718	570	353	
1260	1850	878	1130	1030	1110	863	545	シュラウドヘッド鏡板頂部
1900	2830	1330	1710	1540	1690	1310	877	
2210	3310	1540	2000	1810	1970	1530	1030	
3040	4620	2130	2780	2550	2750	2140	1510	上部格子板
4090	6330	3080	3750	3470	3700	2950	2710	
5650	8130	4090	4820	4460	4820	3990	3950	
7220	9970	5150	5950	5500	6000	5040	5150	
8850	11900	6260	7150	6600	7250	6070	6260	
10500	13800	7420	8410	7730	8570	7090	7350	
12200	15900	8620	9690	8900	9950	8100	8560	炉心支持板

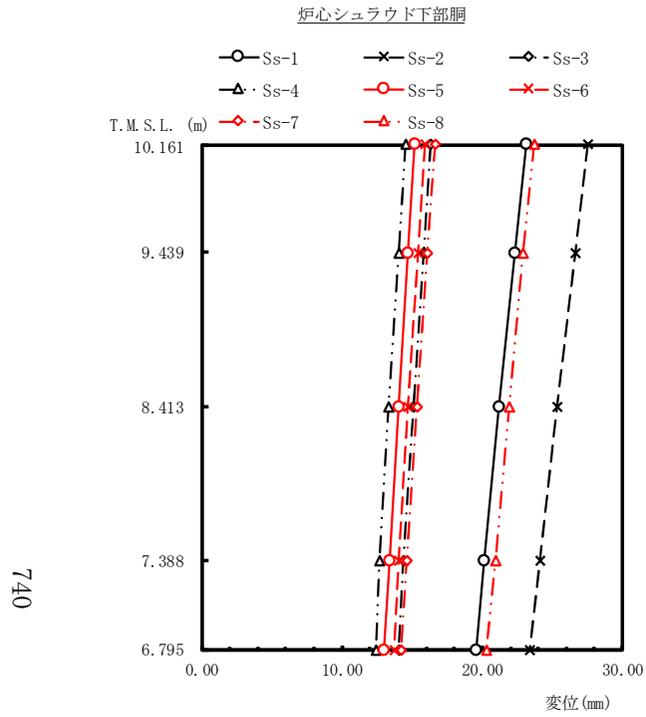
図 4-663 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.28	8.91	6.05	6.79	5.94	7.31	5.95	9.03	炉心支持板
7.96	8.72	5.95	6.50	5.80	7.01	5.93	8.68	
7.93	8.95	5.89	6.52	5.75	7.00	5.83	8.46	
7.66	8.59	5.77	6.08	5.51	6.54	5.76	7.94	
7.41	8.76	5.82	5.94	5.46	6.31	5.76	7.77	シュラウドサポートプレート

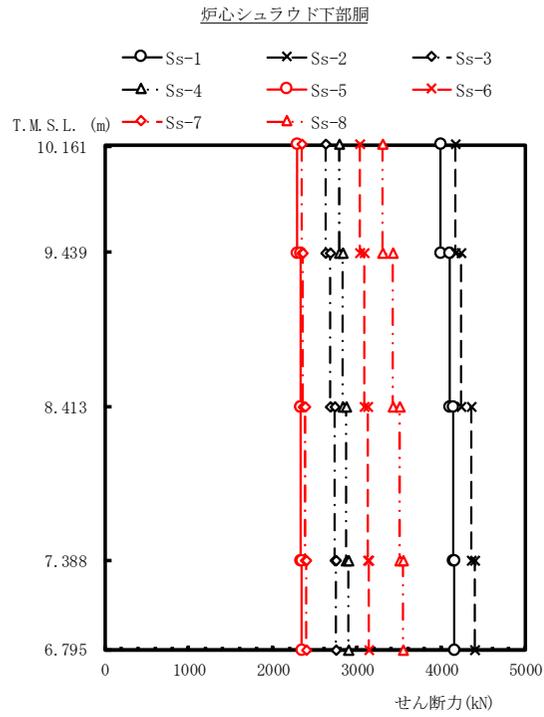
図 4-664 最大応答加速度 基準地震動 S_s (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
23.1	27.5	16.3	14.5	15.2	15.9	16.6	23.7	炉心支持板
22.3	26.6	15.8	14.0	14.7	15.4	16.1	22.9	
21.2	25.3	15.1	13.3	14.0	14.7	15.3	21.9	
20.1	24.1	14.4	12.7	13.4	14.0	14.6	20.9	
19.6	23.4	14.0	12.4	13.0	13.7	14.2	20.3	シュラウドサポートプレート

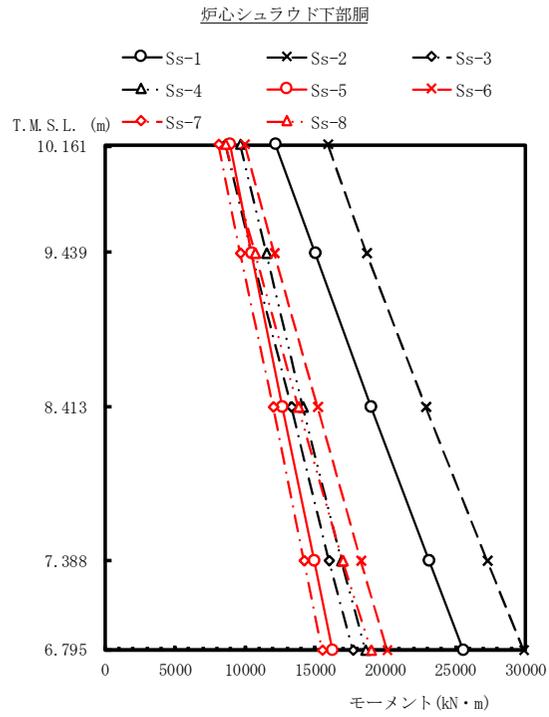
図 4-665 最大応答変位 基準地震動 S s (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								炉心支持板
3990	4160	2630	2780	2290	3030	2340	3300	
4100	4240	2680	2830	2320	3090	2360	3420	
4140	4360	2730	2870	2330	3120	2380	3510	
4150	4390	2740	2890	2340	3140	2400	3550	シュラウドサポートプレート

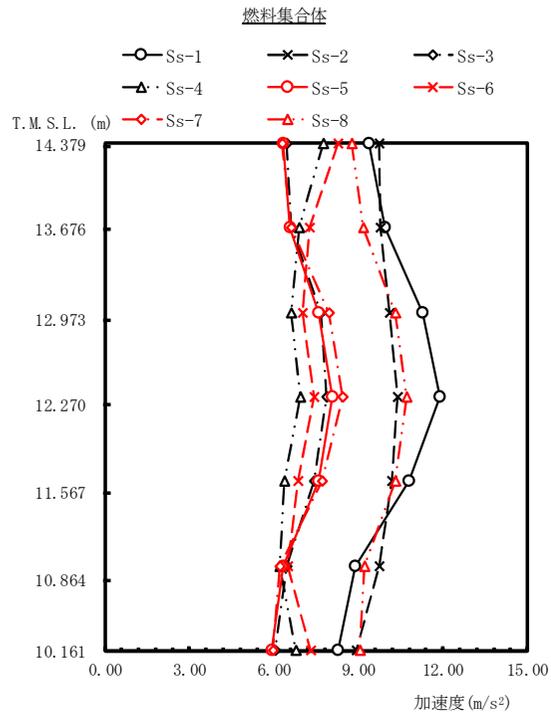
図 4-666 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
12200	15900	8620	9690	8900	9950	8100	8560	炉心支持板
15000	18700	10500	11500	10500	12100	9660	10700	
19000	22900	13300	14100	12700	15200	12000	13800	
23100	27300	16000	16900	14900	18300	14200	17000	
25600	29900	17700	18600	16200	20100	15500	19000	シュラウドサポートプレート

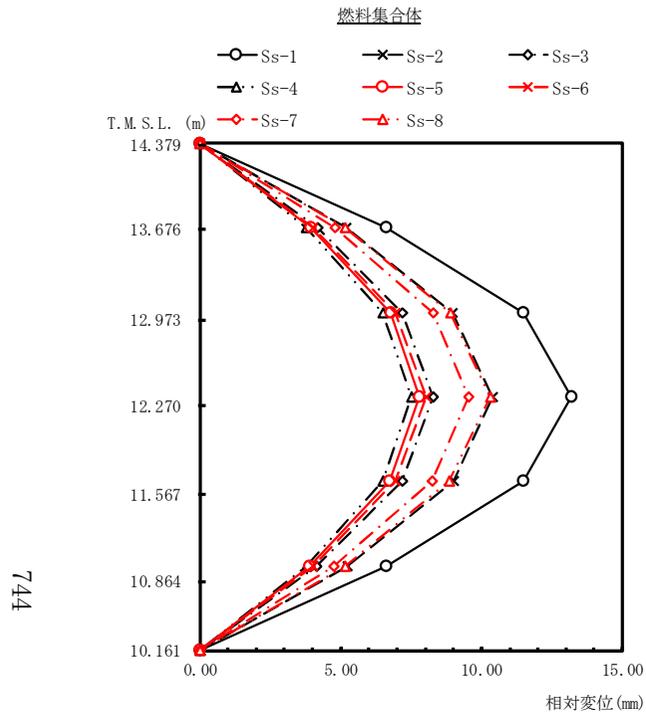
図 4-667 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 炉心シュラウド下部胴)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
9.36	9.72	6.47	7.74	6.32	8.29	6.28	8.75	上部格子板
9.94	9.80	6.62	6.88	6.59	7.26	6.60	9.16	
11.3	10.1	7.68	6.63	7.59	7.04	7.94	10.3	
11.9	10.4	7.89	6.92	8.09	7.41	8.44	10.7	燃料集合体中央
10.8	10.2	7.41	6.38	7.57	6.84	7.72	10.3	
8.89	9.73	6.47	6.22	6.34	6.48	6.19	9.22	
8.28	8.91	6.05	6.79	5.94	7.31	5.95	9.03	炉心支持板

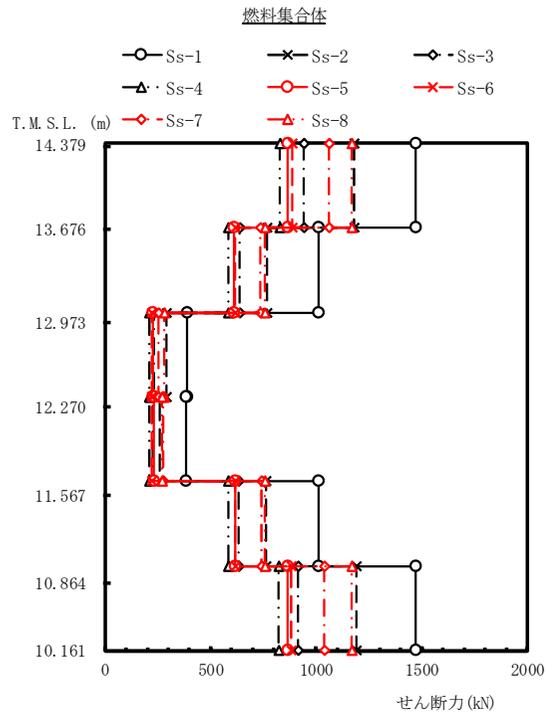
図 4-668 最大応答加速度 基準地震動 S_s (EW 方向 燃料集合体)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
6.61	5.21	4.17	3.77	3.92	4.02	4.79	5.15	燃料集合体中央
11.5	8.98	7.19	6.51	6.77	6.95	8.27	8.87	
13.2	10.4	8.27	7.51	7.80	8.02	9.53	10.3	
11.5	8.99	7.17	6.51	6.74	6.95	8.24	8.86	燃料集合体中央
6.61	5.22	4.15	3.76	3.89	4.02	4.76	5.14	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板

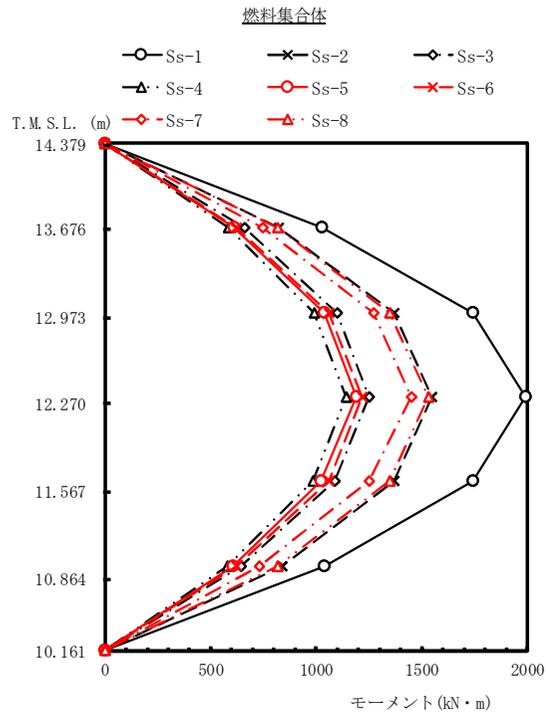
図 4-669 最大応答相対変位 基準地震動 S s (EW 方向 燃料集合体)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								上部格子板
1470	1180	939	829	868	886	1060	1170	
1010	769	636	582	612	619	737	757	
391	290	232	211	225	223	256	281	燃料集合体中央
385	260	229	211	232	223	276	272	
1010	761	635	582	614	617	740	755	
1470	1190	917	824	865	883	1040	1170	炉心支持板

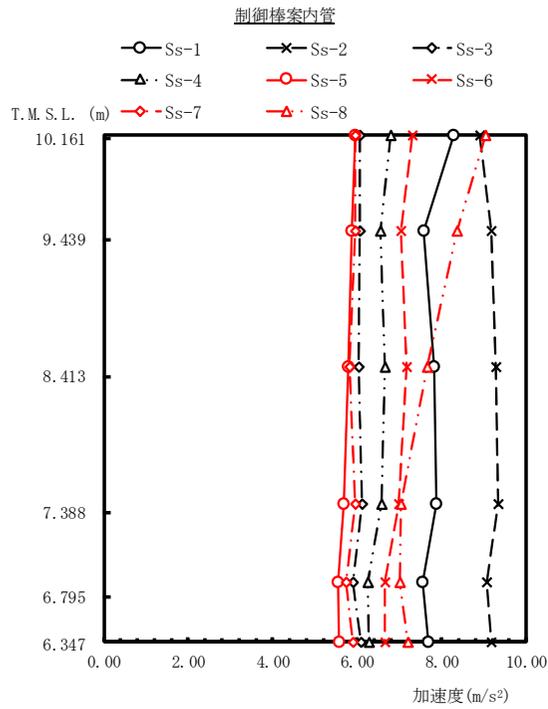
図 4-670 最大応答せん断力 基準地震動 S s (EW 方向 燃料集合体)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	上部格子板
1030	824	660	583	610	623	745	816	燃料集合体中央
1740	1370	1100	990	1040	1060	1270	1350	
1990	1550	1250	1140	1190	1220	1450	1530	
1740	1370	1090	987	1020	1060	1250	1350	
1040	836	645	579	608	621	728	818	炉心支持板
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

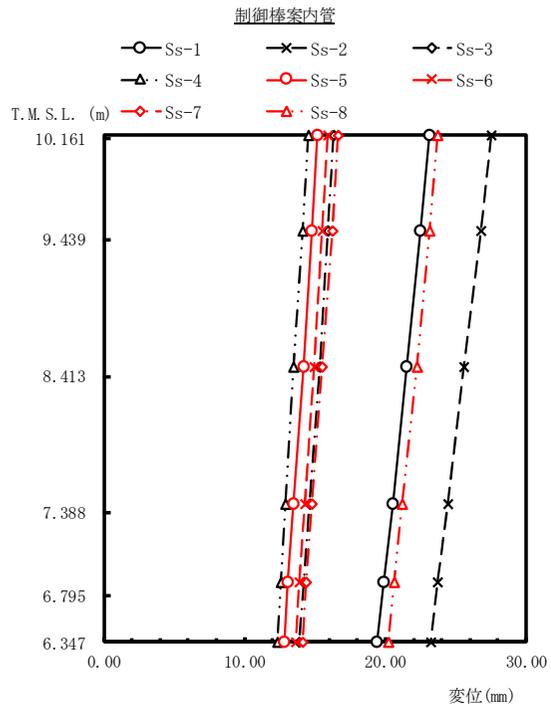
図 4-671 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 燃料集合体)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.28	8.91	6.05	6.79	5.94	7.31	5.95	9.03	炉心支持板
7.57	9.16	6.05	6.56	5.87	7.04	5.96	8.35	
7.83	9.28	6.04	6.66	5.79	7.17	5.83	7.67	制御棒案内管中央
7.88	9.33	6.11	6.58	5.67	6.99	5.94	7.03	
7.56	9.06	5.90	6.24	5.55	6.66	5.73	7.00	
7.69	9.16	6.10	6.28	5.56	6.65	5.89	7.21	制御棒案内管下端

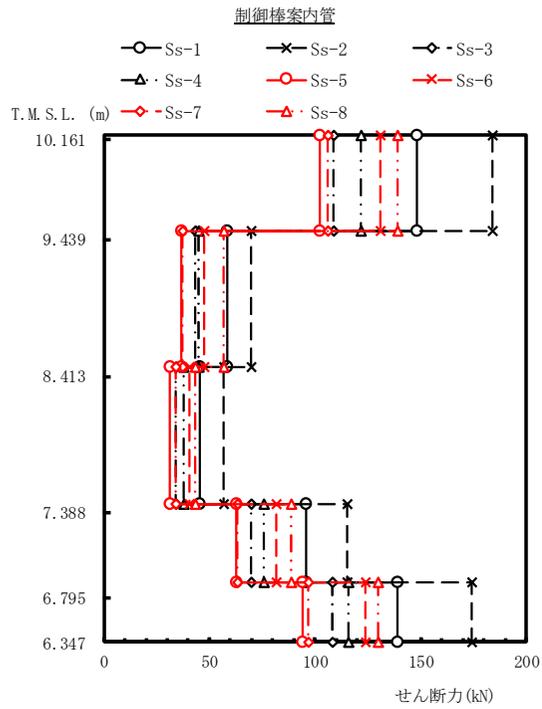
図 4-672 最大応答加速度 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒案内管)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
23.1	27.5	16.3	14.5	15.2	15.9	16.6	23.7	炉心支持板
22.5	26.8	15.9	14.1	14.8	15.5	16.2	23.1	
21.5	25.6	15.3	13.5	14.2	14.9	15.5	22.2	制御棒案内管中央
20.5	24.4	14.6	12.9	13.5	14.3	14.8	21.2	
19.9	23.7	14.2	12.6	13.1	13.9	14.4	20.6	
19.4	23.2	13.9	12.3	12.8	13.6	14.1	20.2	制御棒案内管下端

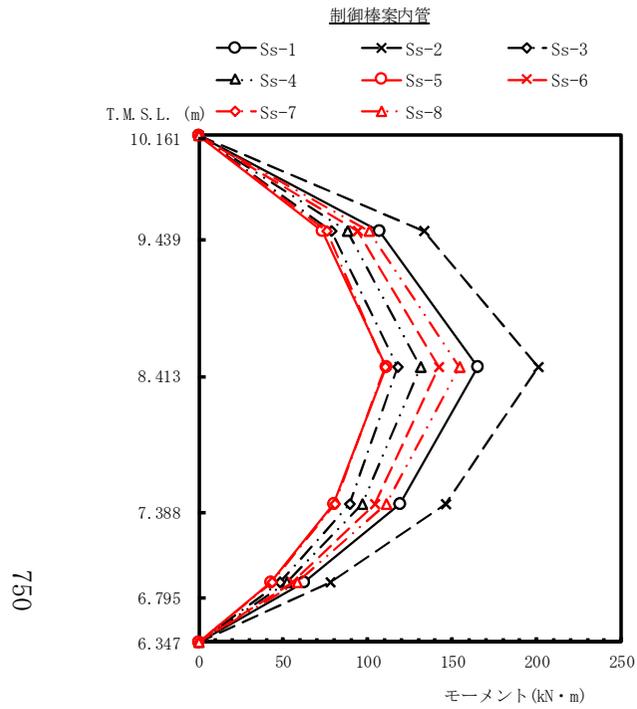
図 4-673 最大応答変位 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒案内管)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
148	184	109	122	102	131	106	139	炉心支持板
58.2	70.0	43.1	44.8	36.9	47.5	37.5	56.9	制御棒案内管中央
45.6	56.7	33.8	37.7	31.1	40.7	34.0	43.4	
95.9	115	69.7	76.0	62.8	81.6	63.1	88.8	
139	174	108	116	94.4	124	96.6	130	制御棒案内管下端

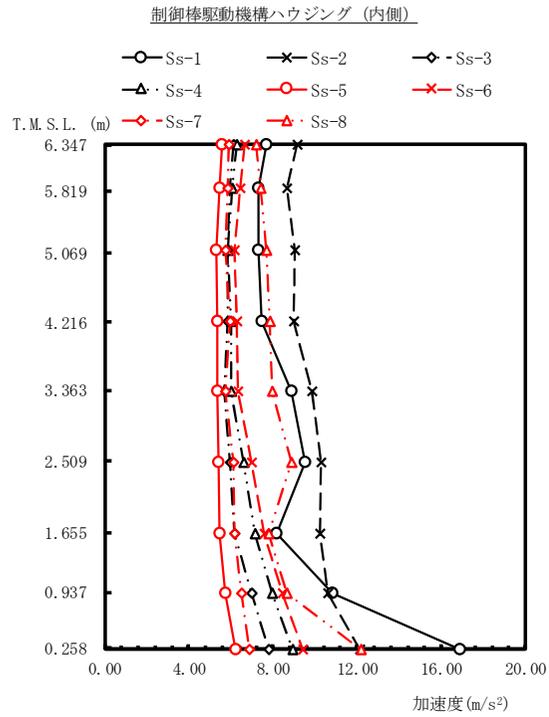
図 4-674 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒案内管)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	炉心支持板
107	133	78.3	87.7	73.0	94.3	75.9	101	
165	201	118	131	111	142	110	154	制御棒案内管中央
119	146	89.4	96.9	79.5	104	80.7	111	
62.3	77.8	48.1	51.8	42.3	55.4	43.3	58.1	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒案内管下端

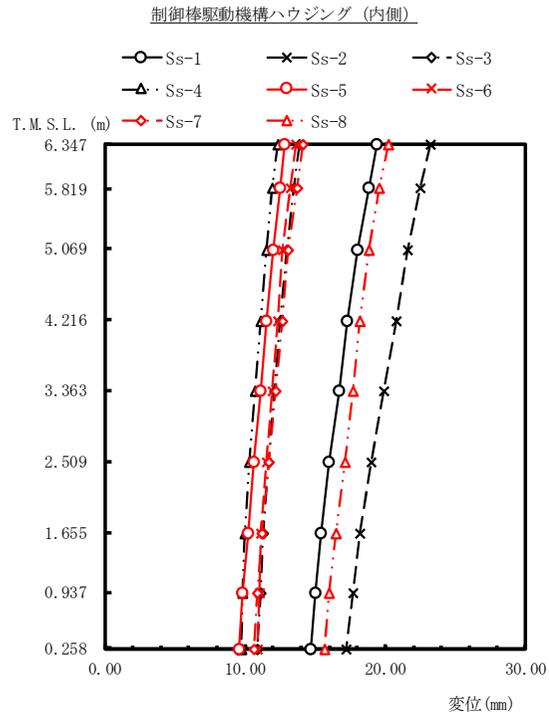
図 4-675 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒案内管)



(単位: m/s^2)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.69	9.16	6.10	6.28	5.56	6.65	5.89	7.21	制御棒駆動機構ハウジング上端
7.32	8.63	5.96	6.07	5.44	6.44	5.83	7.40	
7.30	9.06	5.83	5.86	5.31	6.19	5.72	7.68	原子炉圧力容器底部位置
7.48	8.96	5.85	6.00	5.36	6.29	5.93	7.83	
8.87	9.83	5.67	6.01	5.38	6.35	5.76	7.97	
9.54	10.3	5.95	6.61	5.41	7.00	6.11	8.85	
8.15	10.2	6.16	7.15	5.44	7.56	6.14	7.79	制御棒駆動機構ハウジング下端
10.8	10.6	6.96	7.96	5.75	8.42	6.49	8.64	
16.9	12.1	7.80	8.90	6.20	9.44	6.87	12.2	制御棒駆動機構原動機下端

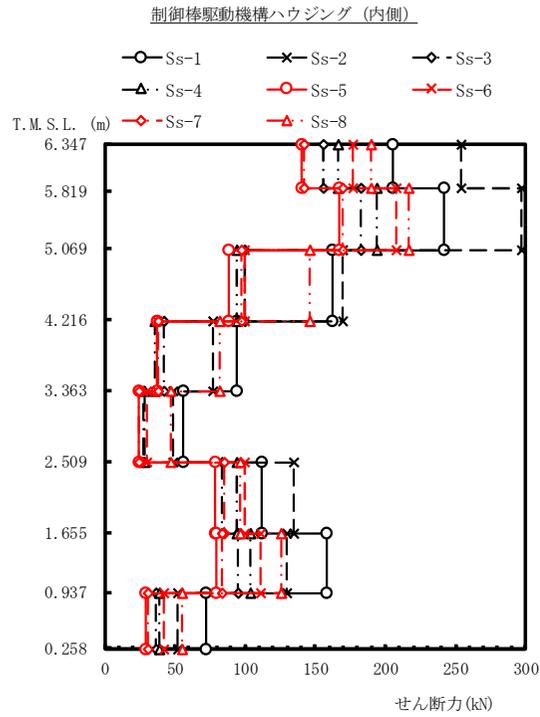
図 4-676 最大応答加速度 基準地震動 S s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
19.4	23.2	13.9	12.3	12.8	13.6	14.1	20.2	制御棒駆動機構ハウジング上端
18.8	22.5	13.5	11.9	12.5	13.2	13.7	19.6	
18.0	21.6	13.0	11.5	12.0	12.7	13.1	18.8	原子炉圧力容器底部位置
17.3	20.8	12.5	11.1	11.5	12.3	12.7	18.2	
16.7	19.9	12.1	10.7	11.1	11.9	12.2	17.7	
16.0	19.0	11.7	10.3	10.6	11.5	11.7	17.1	
15.4	18.2	11.3	9.95	10.2	11.1	11.2	16.5	制御棒駆動機構ハウジング下端
15.0	17.7	11.1	9.78	9.82	11.0	10.9	16.0	
14.7	17.2	10.9	9.72	9.55	10.9	10.6	15.7	制御棒駆動機構原動機下端

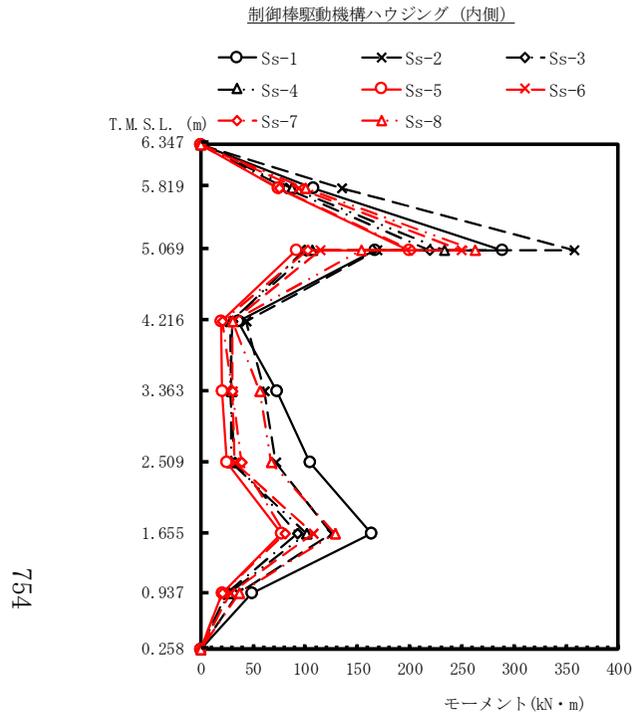
図 4-677 最大応答変位 基準地震動 S s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								制御棒駆動機構ハウジング上端
205	254	156	166	140	177	142	190	
242	297	183	194	167	208	170	217	
								原子炉圧力容器底部位置
162	170	99.9	94.4	88.3	99.9	97.1	146	
94.0	77.0	41.8	35.5	37.3	37.3	37.9	81.8	
56.2	48.6	27.9	28.7	24.1	29.9	24.2	47.4	
112	135	83.6	94.4	78.7	99.5	85.2	96.9	
								制御棒駆動機構ハウジング下端
158	130	94.6	104	79.2	111	83.4	126	
72.2	52.1	36.4	39.3	29.5	42.0	30.5	55.0	
								制御棒駆動機構原動機下端

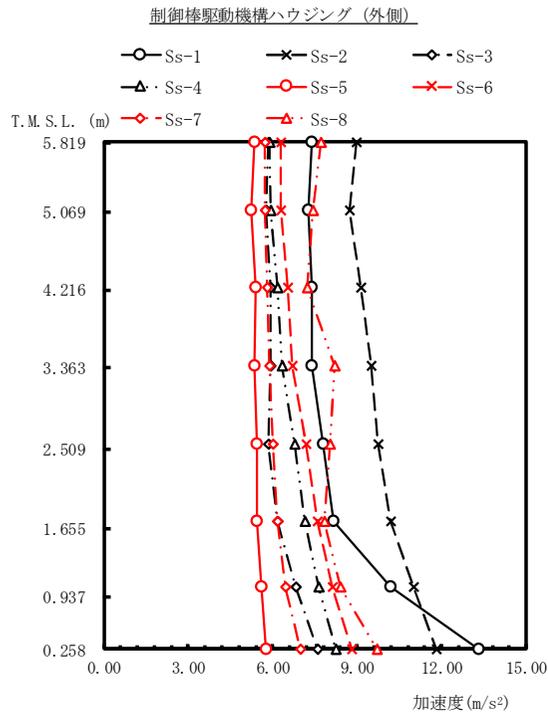
図 4-678 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構ハウジング上端
108	135	81.9	87.4	73.9	93.5	74.9	99.9	原子炉圧力容器底部位置
289 167	357 169	219 98.6	233 107	199 91.5	249 114	202 102	263 154	
35.5	42.9	30.1	28.2	19.6	30.1	20.5	29.8	
73.1	61.0	27.8	29.7	20.9	30.6	30.3	56.6	制御棒駆動機構ハウジング下端
104	71.3	32.9	29.4	25.1	31.9	39.2	67.6	
163	125	92.5	101	76.7	108	80.3	128	
49.0	35.4	24.7	26.7	20.0	28.5	20.7	37.3	制御棒駆動機構原動機下端
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

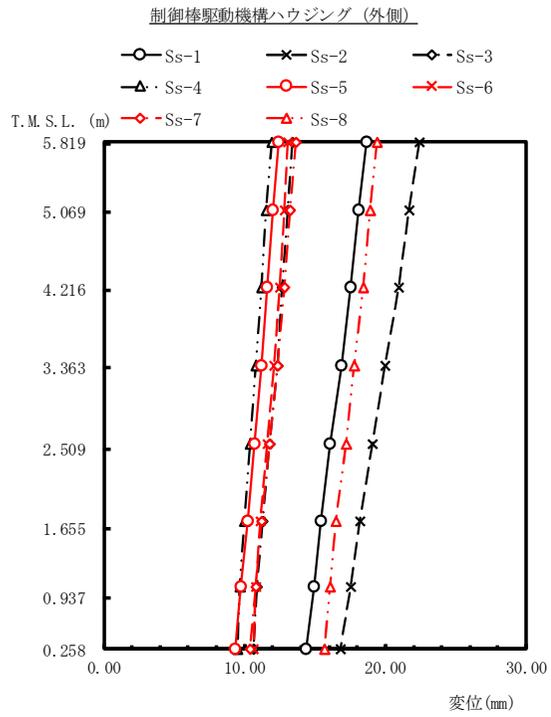
図 4-679 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.37	8.97	5.83	5.89	5.36	6.28	5.74	7.72	原子炉圧力容器底部位置
7.26	8.72	5.75	5.94	5.25	6.28	5.72	7.43	
7.39	9.14	5.93	6.17	5.38	6.55	5.82	7.24	
7.38	9.48	5.91	6.34	5.36	6.71	5.90	8.18	
7.80	9.72	5.84	6.77	5.42	7.19	6.00	8.03	
8.16	10.2	6.17	7.15	5.44	7.57	6.15	7.83	制御棒駆動機構ハウジング下端
10.2	11.0	6.83	7.63	5.58	8.11	6.46	8.40	
13.3	11.8	7.57	8.23	5.75	8.80	6.96	9.70	制御棒駆動機構原動機下端

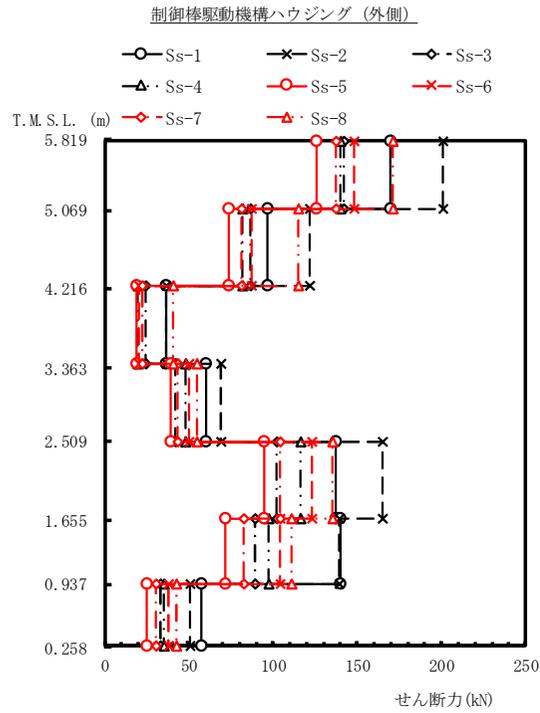
図 4-680 最大応答加速度 基準地震動 S s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
18.7	22.4	13.4	11.9	12.4	13.1	13.6	19.4	原子炉圧力容器底部位置
18.1	21.7	13.1	11.5	12.0	12.8	13.2	18.9	
17.5	20.9	12.7	11.2	11.6	12.5	12.8	18.4	
16.9	20.0	12.3	10.8	11.2	12.1	12.3	17.8	
16.1	19.1	11.8	10.4	10.7	11.6	11.8	17.2	
15.4	18.2	11.3	9.94	10.2	11.1	11.2	16.5	制御棒駆動機構ハウジング下端
14.9	17.5	10.9	9.67	9.73	10.8	10.8	16.1	
14.4	16.8	10.6	9.46	9.37	10.6	10.4	15.7	制御棒駆動機構原動機下端

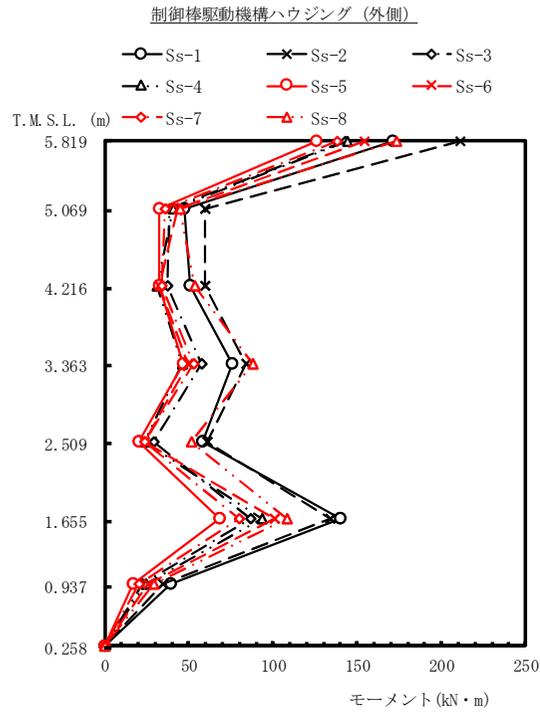
図 4-681 最大応答変位 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
170	201	142	140	126	148	137	171	原子炉圧力容器底部位置
96.9	122	86.5	81.9	73.5	87.1	81.4	115	
36.7	36.5	24.4	19.3	19.1	20.3	22.3	40.3	
60.0	69.0	41.6	47.7	39.0	50.2	43.3	54.5	
137	165	102	116	94.9	123	104	135	制御棒駆動機構ハウジング下端
140	139	89.3	97.1	71.4	104	82.6	111	
57.5	50.6	32.9	35.3	25.2	37.9	30.1	42.7	制御棒駆動機構原動機下端

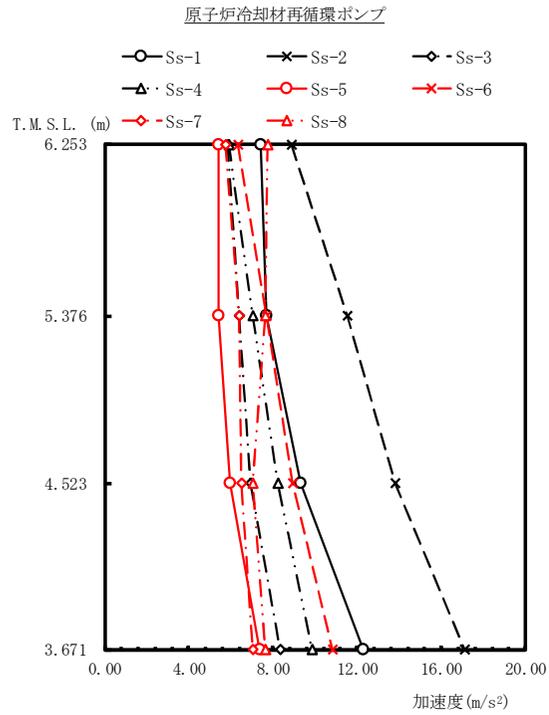
図 4-682 最大応答せん断力 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
171	211	143	144	126	154	138	173	原子炉圧力容器底部位置
47.0	59.7	38.2	40.5	32.5	43.3	36.0	44.7	
51.0	59.5	37.2	30.8	32.2	32.5	34.0	53.5	
75.6	83.8	57.3	46.0	46.4	49.2	52.8	87.8	
57.8	60.8	29.0	23.5	20.1	23.5	23.7	51.4	
140	134	86.4	93.5	68.2	101	79.7	108	制御棒駆動機構ハウジング下端
39.1	34.4	22.4	24.0	17.1	25.8	20.4	29.0	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	制御棒駆動機構原動機下端

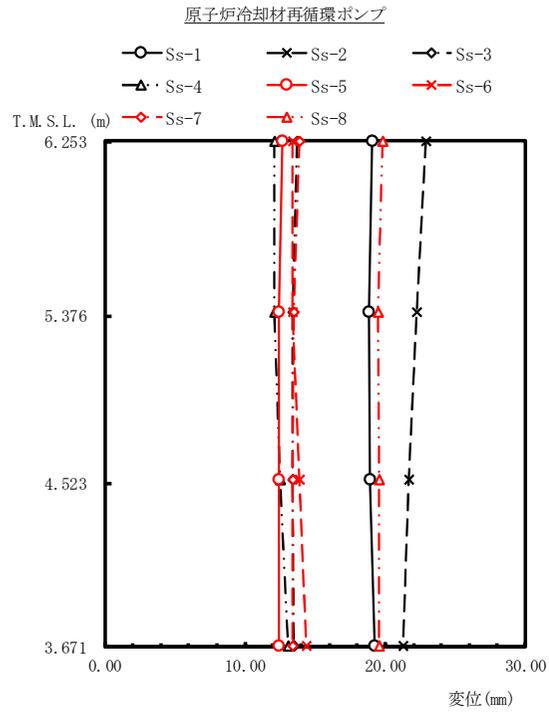
図 4-683 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
7.40	8.89	5.83	5.92	5.40	6.31	5.74	7.75	原子炉圧力容器底部位置
7.68	11.5	6.39	7.03	5.43	7.69	6.36	7.65	
9.33	13.8	6.94	8.24	5.97	8.93	6.50	7.02	
12.3	17.1	8.31	9.83	7.36	10.8	7.05	7.64	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

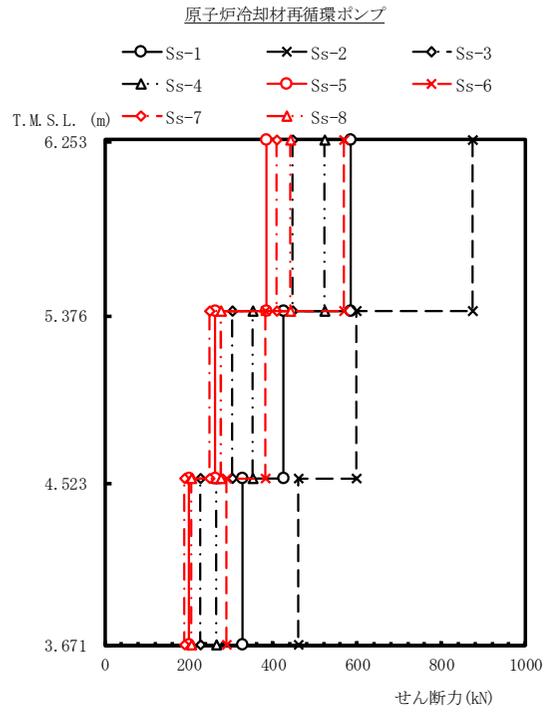
図 4-684 最大応答加速度 基準地震動 S_s (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
19.1	22.9	13.7	12.1	12.7	13.4	13.9	19.8	原子炉圧力容器底部位置
18.8	22.2	13.4	12.1	12.4	13.4	13.5	19.5	
18.9	21.7	13.4	12.5	12.4	13.9	13.4	19.6	
19.2	21.3	13.5	13.1	12.4	14.4	13.4	19.6	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

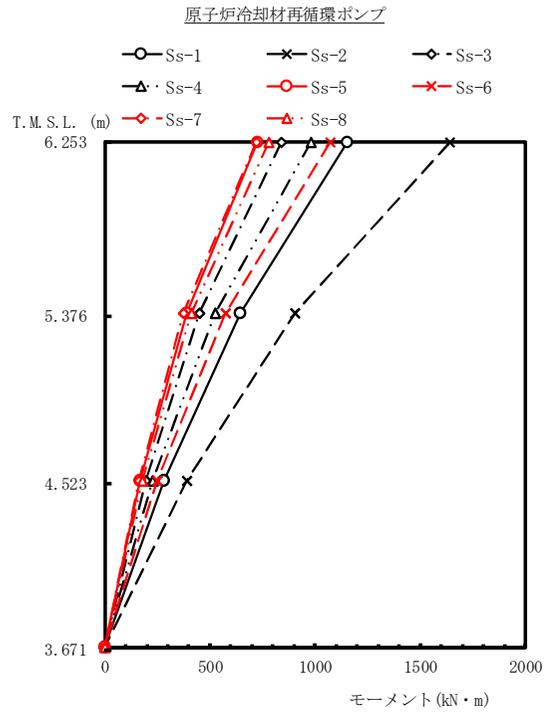
図 4-685 最大応答変位 基準地震動 S s (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								原子炉圧力容器底部位置
585	873	447	523	383	567	408	442	
426	598	302	351	262	382	250	277	
328	461	228	266	199	289	190	206	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

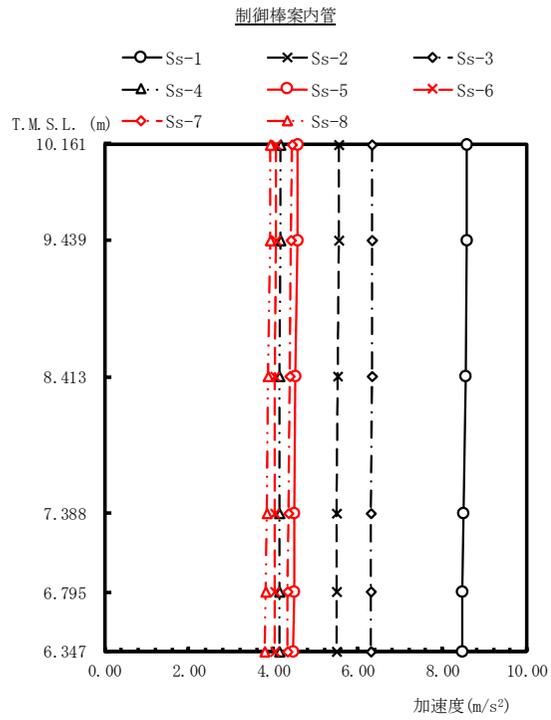
図 4-686 最大応答せん断力 基準地震動 S s (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: kN・m)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
1150	1640	839	979	724	1070	719	779	原子炉圧力容器底部位置
643	901	451	525	392	572	374	411	
280	392	194	227	170	246	162	176	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

図 4-687 最大応答モーメント 基準地震動 S_s (EW 方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.59	5.55	6.34	4.17	4.58	4.06	4.43	3.93	炉心支持板
8.57	5.54	6.33	4.17	4.56	4.06	4.41	3.91	
8.54	5.52	6.32	4.15	4.53	4.04	4.39	3.87	制御棒案内管中央
8.50	5.50	6.31	4.14	4.50	4.03	4.36	3.83	
8.48	5.49	6.30	4.14	4.48	4.03	4.34	3.81	
8.47	5.49	6.30	4.13	4.47	4.02	4.33	3.79	制御棒案内管下端

図 4-688 最大応答加速度 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒案内管)

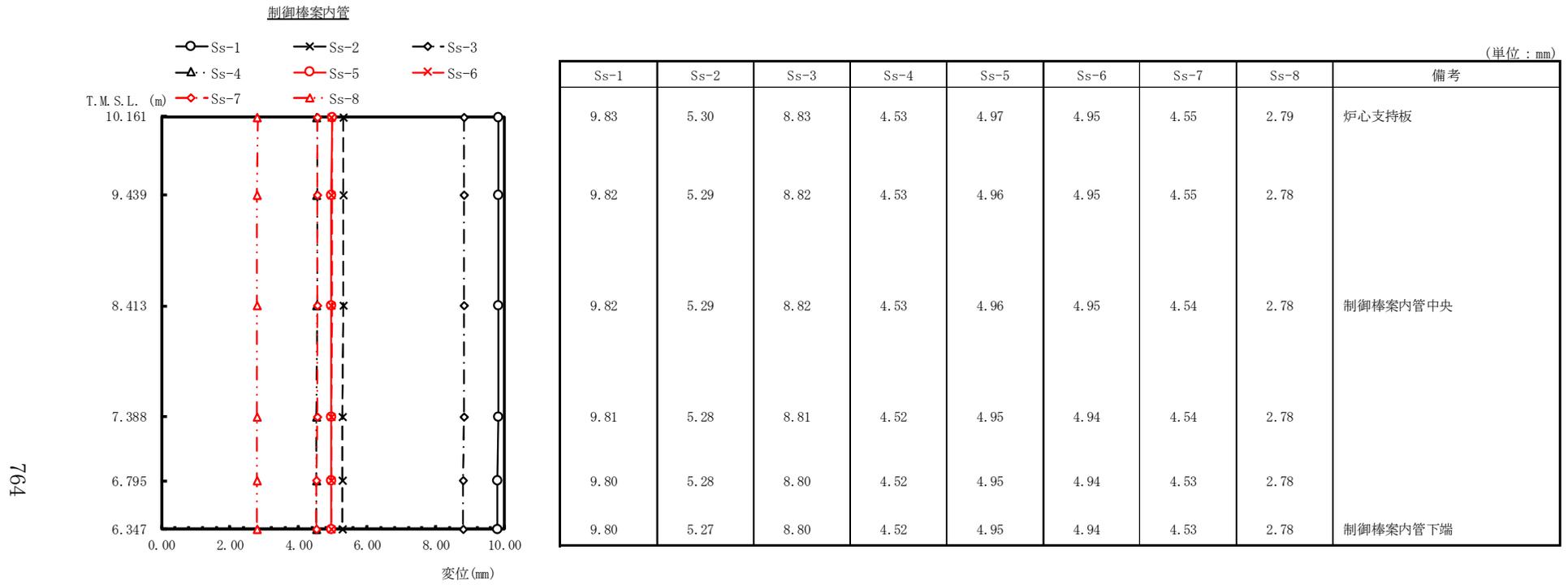
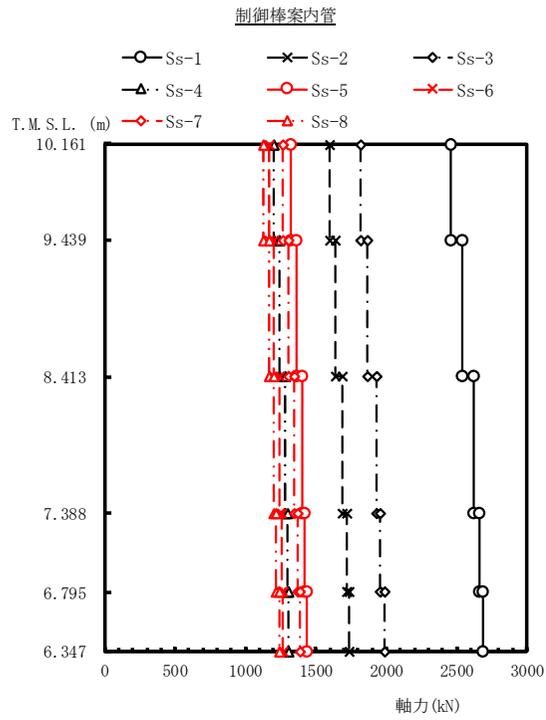


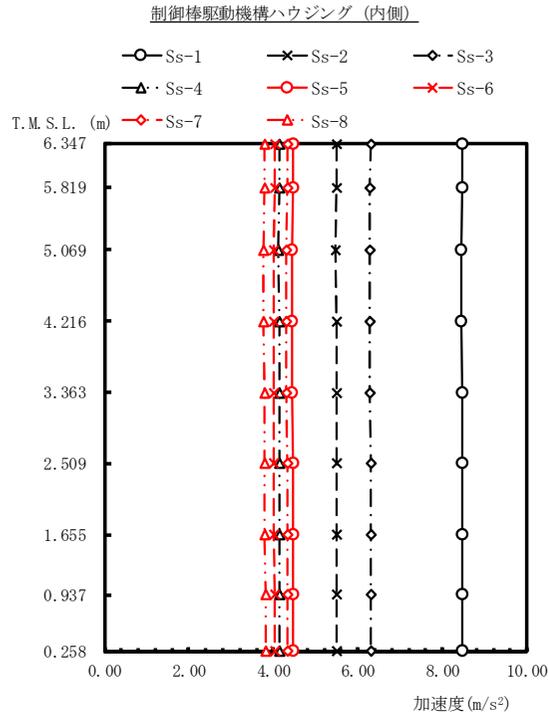
図 4-689 最大応答変位 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒案内管)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								炉心支持板
2460	1600	1820	1200	1320	1170	1270	1130	
2540	1640	1870	1240	1360	1200	1310	1170	
								制御棒案内管中央
2620	1690	1930	1280	1400	1240	1350	1200	
2660	1720	1960	1300	1420	1260	1370	1220	
2690	1740	1990	1310	1440	1270	1390	1240	
								制御棒案内管下端

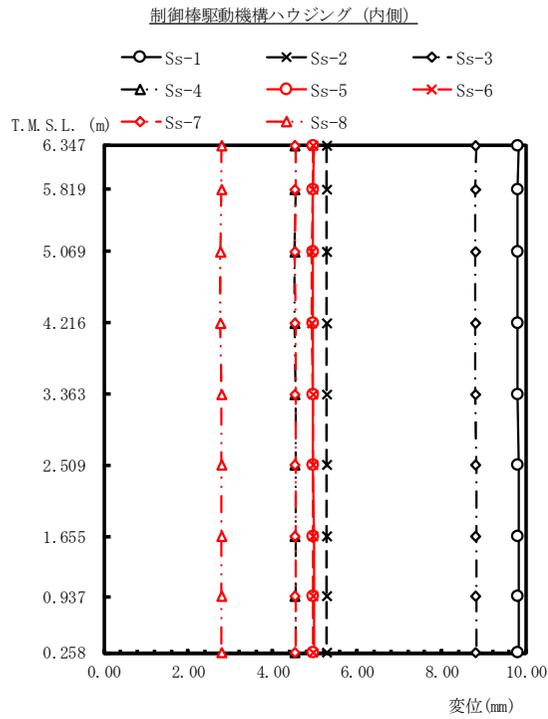
図 4-690 最大応答軸力 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒案内管)



(単位: m/s²)

	Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
	8.47	5.49	6.30	4.13	4.47	4.02	4.33	3.79	制御棒駆動機構ハウジング上端
	8.46	5.48	6.29	4.13	4.45	4.02	4.32	3.78	
	8.43	5.47	6.29	4.12	4.43	4.01	4.30	3.75	原子炉圧力容器底部位置
	8.45	5.48	6.29	4.13	4.44	4.01	4.31	3.77	
	8.46	5.48	6.29	4.13	4.44	4.01	4.31	3.78	
	8.47	5.49	6.30	4.14	4.45	4.01	4.32	3.79	
	8.48	5.50	6.30	4.15	4.45	4.01	4.32	3.80	制御棒駆動機構ハウジング下端
	8.48	5.50	6.30	4.15	4.45	4.02	4.32	3.81	
	8.48	5.50	6.30	4.15	4.45	4.02	4.32	3.81	制御棒駆動機構原動機下端

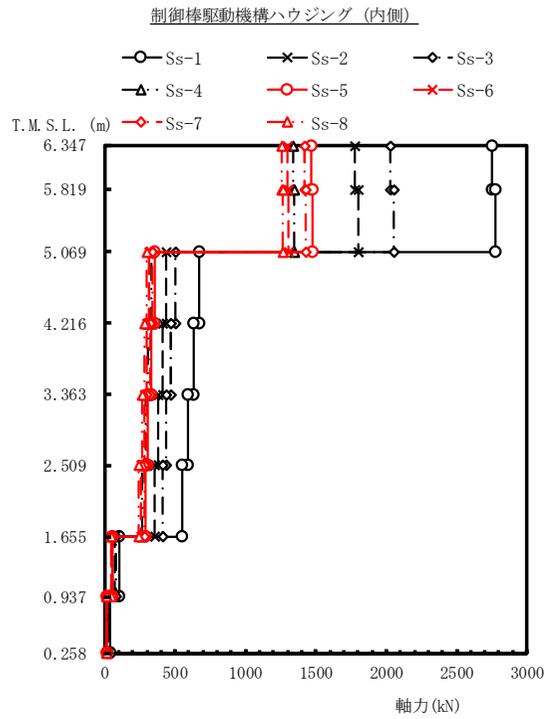
図 4-691 最大応答加速度 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
9.80	5.27	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	制御棒駆動機構ハウジング上端
9.79	5.27	8.79	4.52	4.94	4.94	4.53	2.78	
9.79	5.27	8.79	4.51	4.94	4.93	4.52	2.77	原子炉圧力容器底部位置
9.79	5.27	8.79	4.51	4.94	4.93	4.53	2.77	
9.79	5.27	8.79	4.52	4.94	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.27	8.80	4.52	4.94	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.27	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	制御棒駆動機構ハウジング下端
9.80	5.27	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.27	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	制御棒駆動機構原動機下端

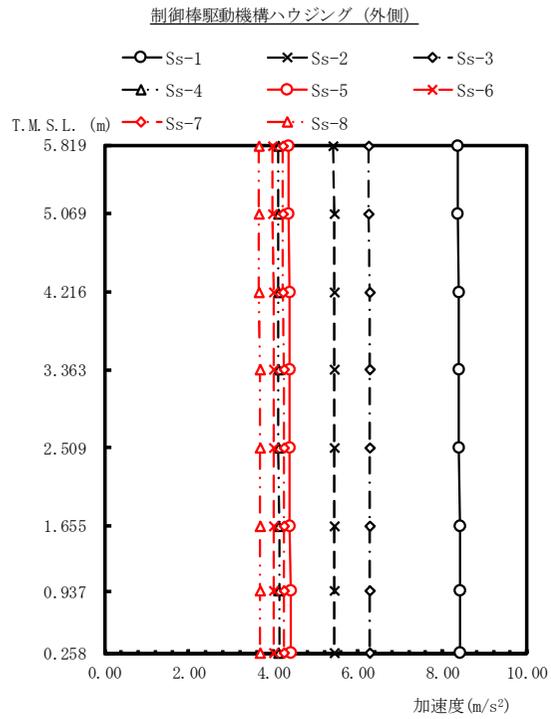
図 4-692 最大応答変位 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
2750	1780	2030	1340	1470	1300	1420	1260	制御棒駆動機構ハウジング上端
2780	1800	2050	1350	1480	1310	1430	1270	
675	437	501	331	355	320	344	302	原子炉圧力容器底部位置
634	411	471	311	334	300	323	284	
593	384	440	291	312	281	302	265	
552	358	410	271	291	261	281	247	
107	69.1	79.1	52.3	56.1	50.5	54.3	47.7	制御棒駆動機構ハウジング下端
37.0	24.0	27.5	18.2	19.5	17.5	18.9	16.6	制御棒駆動機構原動機下端

図 4-693 最大応答軸力 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (内側))



(単位: m/s^2)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.36	5.42	6.26	4.10	4.35	3.98	4.22	3.65	原子炉圧力容器底部位置
8.37	5.43	6.26	4.10	4.36	3.98	4.23	3.65	
8.38	5.43	6.27	4.10	4.37	3.99	4.23	3.66	
8.39	5.44	6.27	4.10	4.38	3.99	4.24	3.67	
8.40	5.44	6.28	4.10	4.39	3.99	4.25	3.68	制御棒駆動機構ハウジング下端
8.41	5.45	6.28	4.11	4.39	4.00	4.25	3.68	
8.41	5.45	6.29	4.11	4.40	4.00	4.25	3.68	制御棒駆動機構原動機下端
8.41	5.45	6.29	4.11	4.40	4.00	4.25	3.68	

図 4-694 最大応答加速度 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))

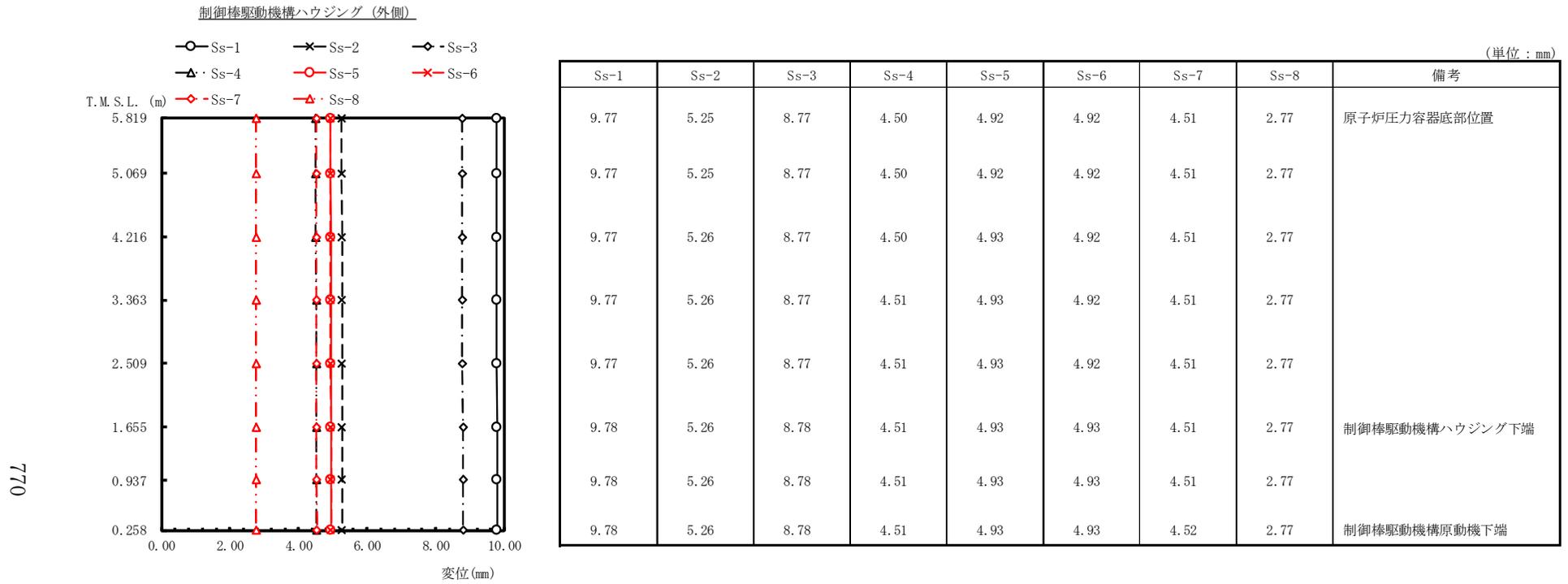
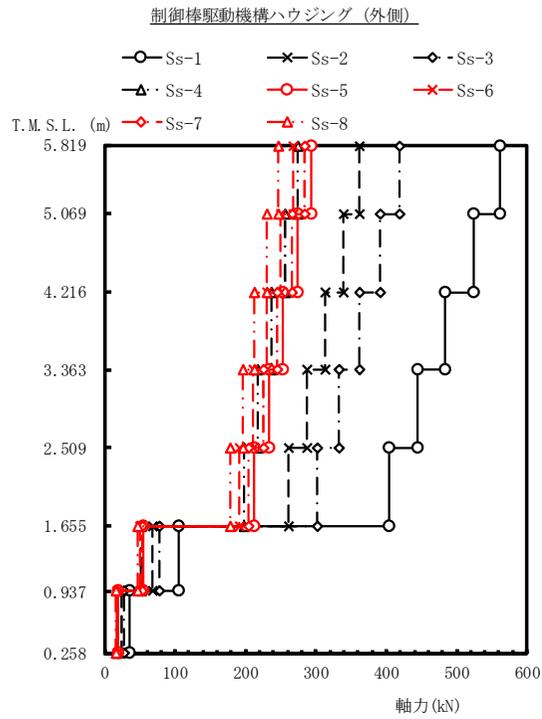


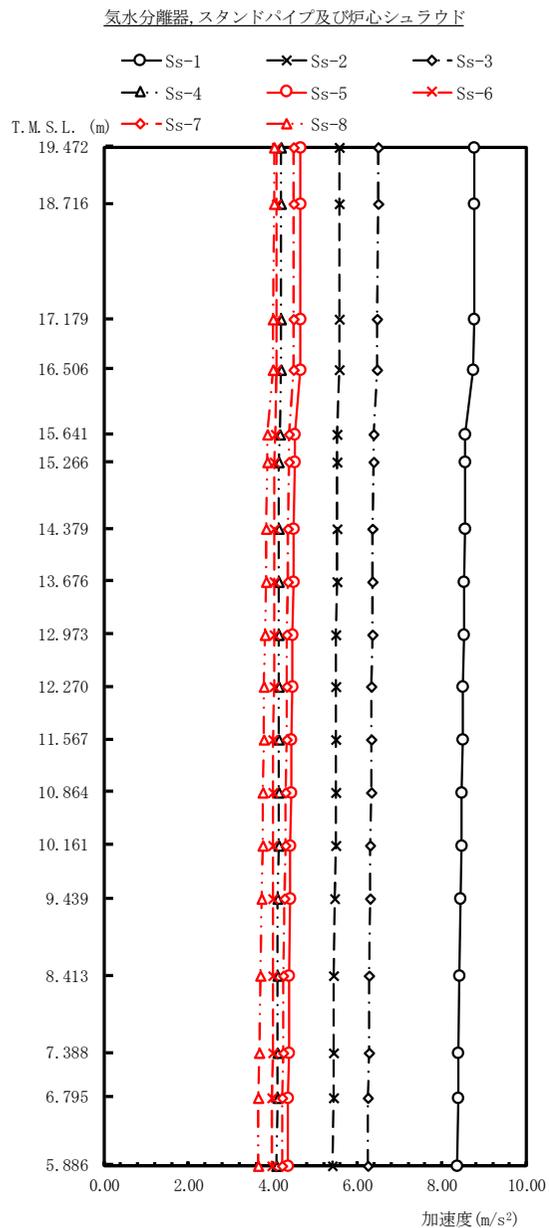
図 4-695 最大応答変位 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								原子炉圧力容器底部位置
561	362	419	275	294	267	284	247	
525	339	392	257	275	250	266	231	
484	313	362	237	254	231	245	213	
444	287	332	217	233	211	225	196	
404	261	302	198	212	192	205	178	
105	67.6	78.3	51.3	55.0	49.9	53.0	46.2	制御棒駆動機構ハウジング下端
36.3	23.5	27.2	17.8	19.1	17.3	18.4	16.0	制御棒駆動機構原動機下端

図 4-696 最大応答軸力 基準地震動 S_s (鉛直方向 制御棒駆動機構ハウジング (外側))

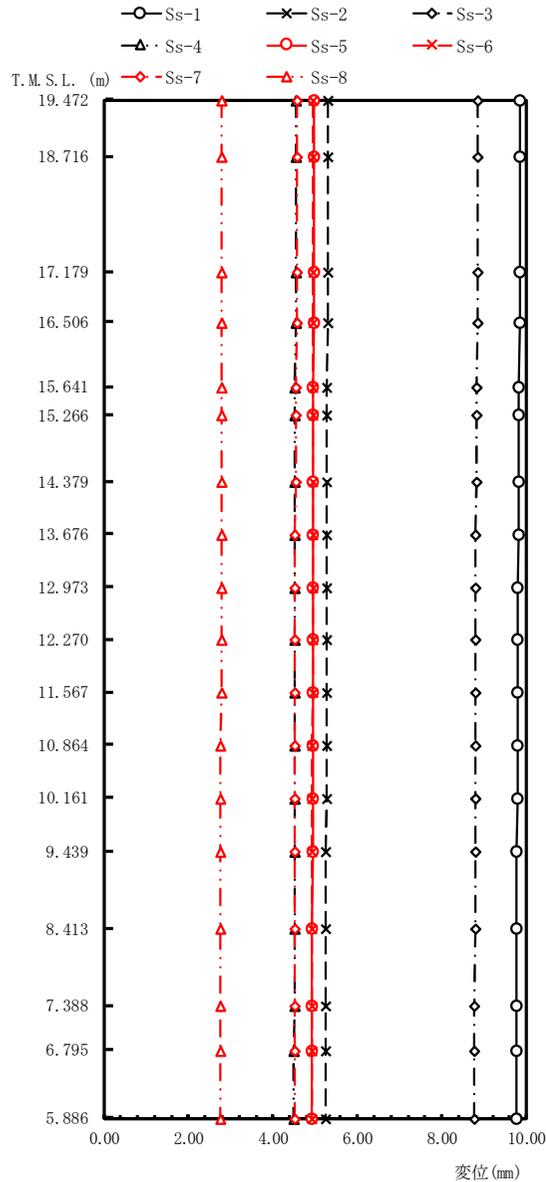


(単位:m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.77	5.57	6.48	4.19	4.65	4.09	4.49	4.02	汽水分離器頂部
8.77	5.57	6.48	4.19	4.65	4.09	4.49	4.02	
8.76	5.57	6.47	4.19	4.64	4.09	4.49	4.01	
8.75	5.57	6.47	4.19	4.64	4.08	4.48	4.01	シュラウドヘッド鏡板頂部
8.56	5.52	6.38	4.16	4.51	4.05	4.39	3.87	
8.55	5.52	6.38	4.15	4.51	4.04	4.38	3.87	
8.54	5.51	6.36	4.15	4.49	4.03	4.36	3.85	上部格子板
8.52	5.51	6.36	4.14	4.48	4.03	4.35	3.83	
8.51	5.50	6.35	4.14	4.47	4.02	4.34	3.82	
8.50	5.50	6.34	4.14	4.46	4.02	4.33	3.80	
8.49	5.49	6.33	4.14	4.44	4.01	4.32	3.79	
8.48	5.48	6.32	4.13	4.43	4.01	4.31	3.77	
8.46	5.48	6.31	4.13	4.42	4.01	4.29	3.75	炉心支持板
8.44	5.47	6.30	4.12	4.41	4.00	4.28	3.73	
8.41	5.45	6.28	4.12	4.39	4.00	4.26	3.70	
8.39	5.44	6.27	4.11	4.37	3.99	4.24	3.67	
8.38	5.43	6.26	4.10	4.36	3.98	4.23	3.66	シュラウドサポートプレート
8.36	5.42	6.25	4.09	4.35	3.98	4.22	3.64	

図 4-697 最大応答加速度 基準地震動 S s (鉛直方向 汽水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)

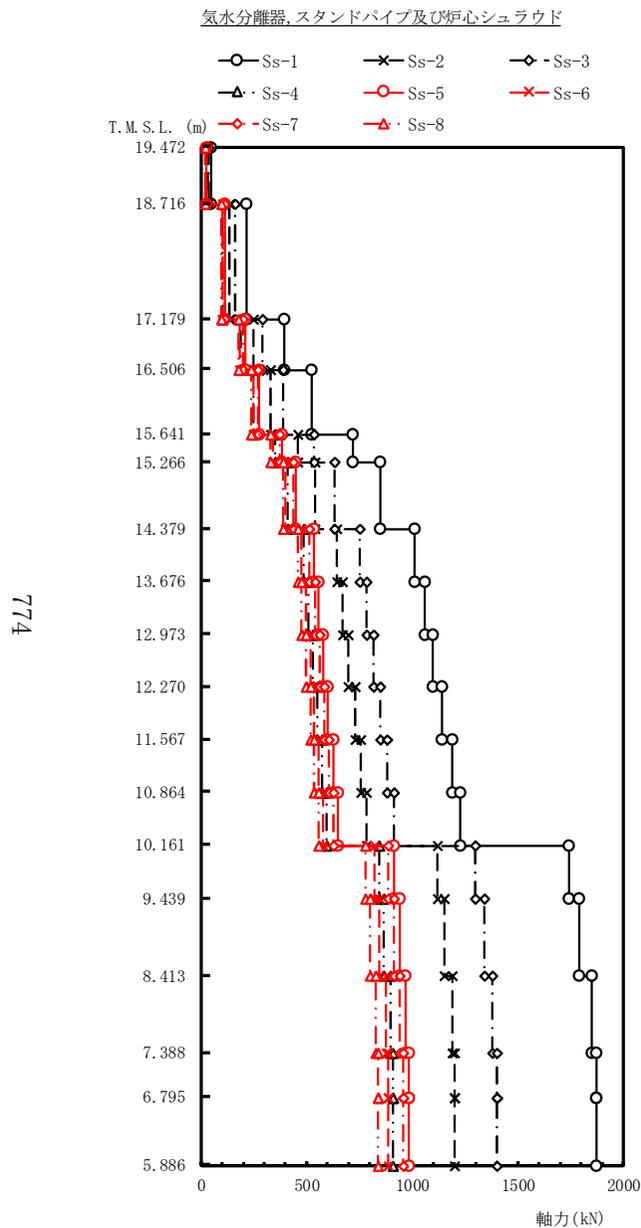
気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド



								(単位:mm)
Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
9.85	5.31	8.84	4.54	4.98	4.96	4.56	2.79	気水分離器頂部
9.85	5.31	8.84	4.54	4.98	4.96	4.56	2.79	
9.85	5.31	8.84	4.54	4.98	4.96	4.56	2.79	
9.84	5.30	8.84	4.54	4.98	4.96	4.56	2.79	シュラウドヘッド鏡板頂部
9.81	5.28	8.81	4.52	4.96	4.94	4.54	2.78	
9.81	5.28	8.81	4.52	4.95	4.94	4.54	2.78	
9.81	5.28	8.81	4.52	4.95	4.94	4.54	2.78	上部格子板
9.81	5.28	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.28	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.27	8.80	4.52	4.95	4.94	4.53	2.78	
9.80	5.27	8.79	4.52	4.94	4.94	4.53	2.78	
9.79	5.27	8.79	4.51	4.94	4.93	4.53	2.77	
9.79	5.27	8.79	4.51	4.94	4.93	4.52	2.77	炉心支持板
9.78	5.26	8.78	4.51	4.94	4.93	4.52	2.77	
9.78	5.26	8.78	4.51	4.93	4.93	4.52	2.77	
9.77	5.26	8.77	4.51	4.93	4.92	4.51	2.77	
9.77	5.26	8.77	4.50	4.93	4.92	4.51	2.77	シュラウドサポートプレート
9.77	5.25	8.77	4.50	4.92	4.92	4.51	2.77	

773

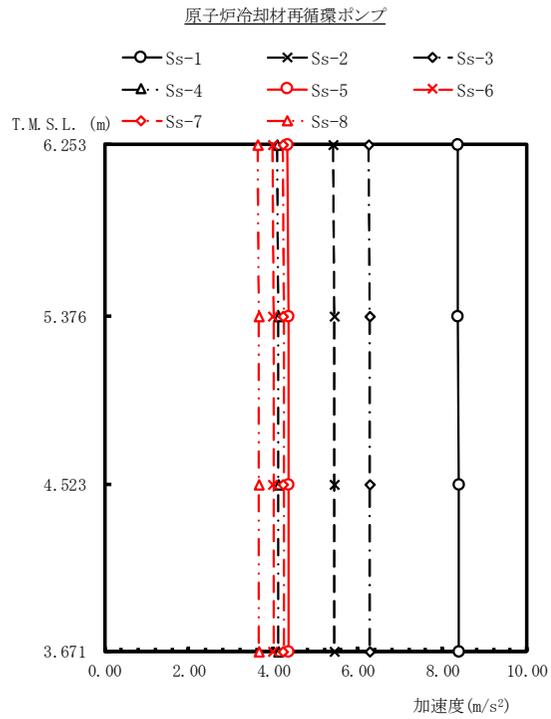
図 4-698 最大応答変位 基準地震動 S_s (鉛直方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								気水分離器頂部
49.4	31.3	36.8	23.7	26.2	23.3	25.4	22.6	
217	137	162	104	115	103	112	98.9	
393	249	293	189	209	186	202	180	シュラウドヘッド鏡板頂部
523	331	389	251	278	247	269	239	
722	460	538	349	383	341	371	330	
851	543	634	411	451	402	437	388	上部格子板
1010	643	750	487	533	476	516	458	
1060	672	784	509	557	497	539	478	
1100	700	817	530	580	518	562	498	
1140	729	850	552	603	538	584	518	
1190	757	883	573	626	559	607	537	
1230	786	916	595	649	580	629	556	炉心支持板
1740	1120	1300	842	913	821	886	779	
1790	1150	1340	867	939	845	912	801	
1850	1190	1380	896	971	874	942	828	
1870	1200	1400	909	984	886	955	839	シュラウドサポートプレート
1870	1200	1400	909	984	886	955	839	

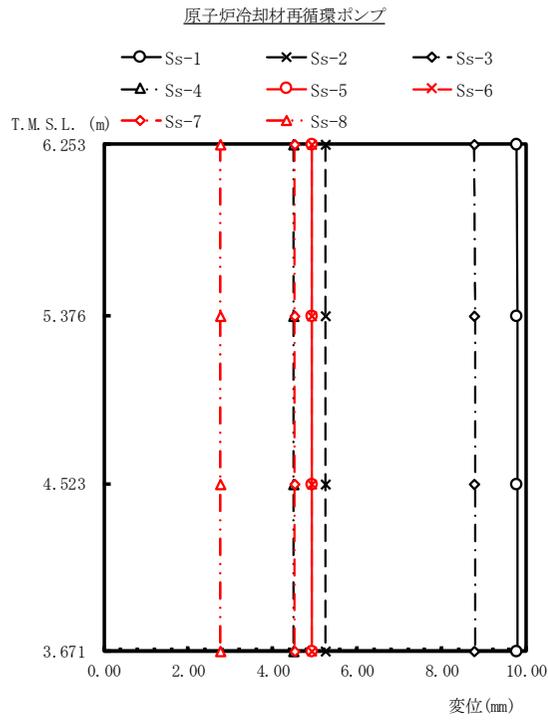
図 4-699 最大応答軸力 基準地震動 S_s (鉛直方向 気水分離器, スタンドパイプ及び炉心シュラウド)



(単位: m/s²)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
8.35	5.41	6.25	4.09	4.34	3.97	4.21	3.63	原子炉圧力容器底部位置
8.37	5.43	6.28	4.10	4.36	3.98	4.22	3.64	
8.38	5.43	6.28	4.10	4.36	3.98	4.22	3.65	
8.38	5.43	6.29	4.10	4.36	3.98	4.22	3.65	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

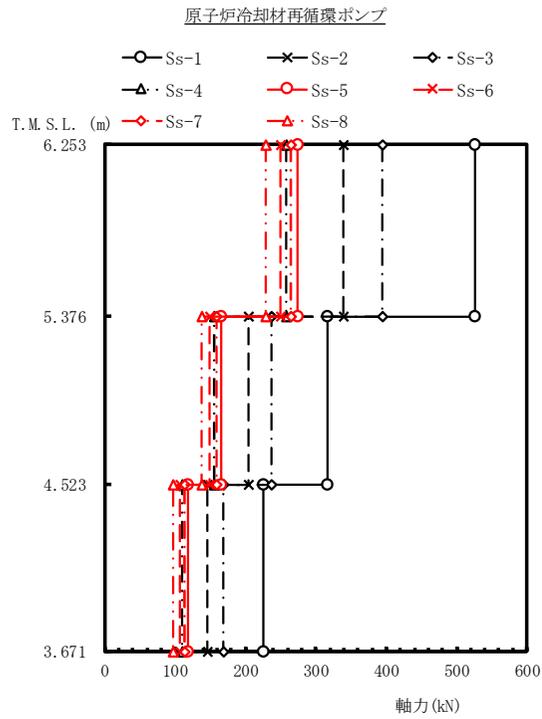
図 4-700 最大応答加速度 基準地震動 S_s (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: mm)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
9.76	5.25	8.76	4.50	4.92	4.92	4.51	2.77	原子炉压力容器底部位置
9.77	5.25	8.77	4.50	4.92	4.92	4.51	2.77	
9.77	5.25	8.77	4.50	4.92	4.92	4.51	2.77	
9.77	5.25	8.77	4.50	4.92	4.92	4.51	2.77	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

図 4-701 最大応答変位 基準地震動 S_s (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)



(単位: kN)

Ss-1	Ss-2	Ss-3	Ss-4	Ss-5	Ss-6	Ss-7	Ss-8	備考
								原子炉压力容器底部位置
526	340	395	258	274	250	265	229	
316	204	237	155	165	150	159	138	
225	146	169	111	118	107	114	97.9	原子炉冷却材再循環ポンプ下端

図 4-702 最大応答軸力 基準地震動 S_s (鉛直方向 原子炉冷却材再循環ポンプ)

5. 設計用地震力

本章では、VI-2「耐震性に関する説明書」における各施設の耐震計算書への適用に際し、設定した設計用地震力及び静的地震力を示す。

設計用地震力の作成における配慮方法を以下に示す。なお、静的地震力は、4.2項の静的解析から得られた地震力以上となるように作成する。

- (1) 4.2項の地震応答解析から得られた地震力に対し、材料物性の不確かさ等や地震動及び地殻変動による基礎地盤の傾斜に対する影響を考慮して作成した地震力（以下「設計用地震力Ⅰ」という。）
- (2) 設計用地震力Ⅰ以上となるように作成した地震力（以下「設計用地震力Ⅱ」という。）

5.1 弾性設計用地震動 S_d 及び静的震度

弾性設計用地震動 S_d に基づく設計用地震力Ⅰ，設計用地震力Ⅱ及び静的地震力のうち、せん断力，モーメント及び軸力を表 5-1～表 5-3 に，制御棒駆動機構ハウジングレストレントビームに加わる力（ばね反力）を表 5-4 に，燃料集合体の相対変位を表 5-5 に示す。

なお，設計用床応答曲線，設計用最大応答加速度及び静的震度については，VI-2-1-7「設計用床応答曲線の作成方針」に示す。

5.2 基準地震動 S_s

基準地震動 S_s に基づく設計用地震力Ⅰ及び設計用地震力Ⅱのうち，せん断力，モーメント及び軸力を表 5-6～表 5-8 に，制御棒駆動機構ハウジングレストレントビームに加わる力（ばね反力）を表 5-9 に，燃料集合体の相対変位を表 5-10 に示す。

なお，設計用床応答曲線及び設計用最大応答加速度については，VI-2-1-7「設計用床応答曲線の作成方針」に示す。

表 5-1 設計用地震力及び静的地震力（せん断力，S d）（1/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	静的地震力 (kN)
燃料集合体	14. 379	811	955	1030
	13. 676	577	648	606
	12. 973			
	12. 270	210	240	180
	11. 567	215	258	214
	10. 864	579	649	604
	10. 161	809	908	1010
制御棒案内管	10. 161	98. 0	115	240
	9. 439	38. 4	41. 4	87. 9
	8. 413			
	7. 388	30. 0	34. 2	65. 7
	6. 795	63. 4	70. 6	222
	6. 347	96. 0	108	222

表 5-1 設計用地震力及び静的地震力（せん断力，S d）（2/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	静的地震力 (kN)
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	139	160	344
	5.819			
	5.069	161	188	457
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	76.8	92.9	142
	3.363	31.6	43.1	60.7
	2.509	20.9	25.9	24.3
	1.655	69.7	89.8	106
	0.937	69.4	95.6	108
	0.258	26.3	35.2	46.7
	5.819	112	126	141
	5.069	69.2	73.8	141
制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	4.216	21.2	26.4	60.1
	3.363	35.3	47.6	25.4
	2.509	87.5	109	105
	1.655	67.8	105	107
	0.937	25.2	39.8	46.2
	0.258			

表 5-1 設計用地震力及び静的地震力（せん断力，S d）（3/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	静的地震力 (kN)	
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	85.8	90.3	188	
	18.716	370	383	488	
	17.179				
	16.506	520	528	683	
炉心シュラウド	15.641	604	614	860	
	15.266	693	699	860	
	14.379	811	811	1120	
	13.676	1300	1670	2090	
	12.973	1380	1700	2170	
	12.270	1440	1670	2260	
	11.567	1470	1630	2330	
	10.864	1500	1600	2400	
	10.161	1550	1670	2470	
	9.439	2090	2670	4260	
	8.413	2120	2710	4360	
	7.388	2150	2740	4500	
	6.795	2160	2740	4570	
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	445	638	483
		5.376	302	456	438
4.523					
3.671		231	348	221	

表 5-2 設計用地震力及び静的地震力（モーメント，S d）（1/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)	静的地震力 (kN・m)
燃料集合体	14.379	0	0	0
	13.676	570	671	721
	12.973	963	1130	1150
	12.270	1110	1280	1280
	11.567	961	1100	1130
	10.864	569	639	698
	10.161	0	0	0
制御棒案内管	10.161	0	0	0
	9.439	70.7	82.6	210
	8.413	109	125	294
	7.388	80.6	90.0	232
	6.795	43.1	48.2	232
	6.347	0	0	0

表 5-2 設計用地震力及び静的地震力（モーメント， S d）（2/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)	静的地震力 (kN・m)	
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	0	0	0	
	5.819	73.1	84.2	101	
	5.069	194	225	604	
83.9		104	162		
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	20.2	24.4	23.4	
	3.363	27.8	34.1	55.7	
	2.509	30.0	35.8	63.6	
	1.655	67.3	92.4	112	
	0.937	17.9	23.8	34.4	
	0.258	0	0	0	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	5.819	116	128	161
		5.069	32.2	32.9	161
4.216		28.2	37.5	27.2	
3.363		43.2	57.9	55.2	
2.509		37.0	39.4	63.0	
1.655		65.2	102	111	
0.937		17.1	27.1	34.1	
0.258		0	0	0	

表 5-2 設計用地震力及び静的地震力（モーメント，S d）（3/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)	静的地震力 (kN・m)
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	0	0	0
	18.716	64.9	68.3	142
	17.179	631	654	891
	16.506	980	1010	1340
炉心シュラウド	15.641	1510	1550	2380
	15.266	1760	1810	2380
	14.379	2470	2530	3360
	13.676	3380	3490	4220
	12.973	4340	4500	5270
	12.270	5350	5530	6710
	11.567	6380	6560	8340
	10.864	7430	7660	10100
	10.161	8500	8770	11800
	9.439	9950	10700	15600
	8.413	12100	13600	19800
	7.388	14200	16300	24000
	6.795	15400	18000	26700
原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	834	1250	960
	5.376	455	684	499
	4.523	197	296	221
	3.671	0	0	0

表 5-3 設計用地震力 (軸力, S d) (1/2)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	
制御棒案内管	10.161	1230	1710	
	9.439			
	8.413	1270	1760	
	7.388	1310	1810	
	6.795	1330	1840	
	6.347	1350	1860	
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	1380	1920	
	5.819			
	5.069	1390	1930	
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	337	466	
	3.363	316	437	
	2.509	296	410	
	1.655	276	381	
	0.937	53.2	73.6	
	0.258	18.5	25.7	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	5.819	280	381
		5.069		
4.216		262	357	
3.363		242	329	
2.509		222	302	
1.655		202	275	
0.937		52.3	71.2	
0.258		18.2	24.8	

表 5-3 設計用地震力 (軸力, S d) (2/2)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	24.8	34.4
	18.716	109	151
	17.179		274
	16.506	197	274
炉心シュラウド	15.641	263	363
	15.266	362	502
	14.379	427	592
	13.676	504	700
	12.973	527	730
	12.270	549	761
	11.567	571	791
	10.864	593	822
	10.161	615	852
	9.439	868	1200
	8.413	894	1240
	7.388	924	1280
	6.795	937	1290
	5.886	937	1290
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	264
5.376		158	216
4.523			216
3.671		113	154

表 5-4 設計用地震力及び静的地震力（ばね反力, S d）

名称	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	静的地震力 (kN)
制御棒駆動機構ハウジング レストレントビーム	404	547	552

表 5-5 設計用地震力及び静的地震力（相対変位, S d）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (mm)	設計用地震力 II (mm)	静的地震力 (mm)
燃料集合体	14.379	0.0	0.0	0.0
	13.676	3.7	4.3	4.5
	12.973	6.4	7.5	7.5
	12.270	7.4	8.5	8.6
	11.567	6.4	7.3	7.5
	10.864	3.7	4.3	4.4
	10.161	0.0	0.0	0.0

表 5-6 設計用地震力（せん断力， S_s ）(1/3)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)
燃料集合体	14.379	2050	2050
	13.676	1460	1460
	12.973	530	537
	12.270	542	542
	11.567	1460	1460
	10.864	2050	2050
	10.161		
	10.161	196	245
制御棒案内管	9.439	77.5	109
	8.413	61.8	77.5
	7.388	127	173
	6.795	187	255
	6.347		
	6.347		

表 5-6 設計用地震力（せん断力， S_s ）(2/3)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	267	348	
	5.819			
	5.069	311	384	
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	188	250	
	3.363	104	154	
	2.509	73.7	83.5	
	1.655	139	183	
	0.937	192	240	
	0.258	90.2	109	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	5.819	219	280
		5.069	136	170
4.216				
3.363		55.5	66.4	
2.509		70.3	90.8	
1.655		176	224	
0.937		156	194	
0.258		63.9	80.4	

表 5-6 設計用地震力（せん断力， S_s ）(3/3)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	178	205
	18.716	732	838
	17.179		
	16.506	1010	1150
炉心シュラウド	15.641	1170	1360
	15.266	1340	1540
	14.379	1570	1790
	13.676	2710	3180
	12.973	2810	3280
	12.270	2870	3310
	11.567	2910	3410
	10.864	2940	3550
	10.161	3130	3700
	9.439	4640	5400
	8.413	4750	5540
	7.388	4850	5690
	6.795	4870	5740
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	881
5.376		602	773
4.523			
3.671		465	592

表 5-7 設計用地震力（モーメント， S_s ）（1/3）

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)
燃料集合体	14.379	0	0
	13.676	1440	1440
	12.973	2450	2450
	12.270	2800	2800
	11.567	2440	2440
	10.864	1440	1440
	10.161	0	0
制御棒案内管	10.161	0	0
	9.439	142	177
	8.413	219	284
	7.388	159	218
	6.795	83.8	114
	6.347	0	0

表 5-7 設計用地震力 (モーメント, S_s) (2/3)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)	
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	0	0	
	5.819	141	184	
	5.069	375	471	
189		246		
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	46.9	60.6	
	3.363	89.8	99.8	
	2.509	131	146	
	1.655	199	246	
	0.937	61.3	73.6	
	0.258	0	0	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	5.819	230	294
		5.069	66.4	84.7
4.216		70.1	84.8	
3.363		106	140	
2.509		101	122	
1.655		156	194	
0.937		43.4	54.7	
0.258		0	0	

表 5-7 設計用地震力 (モーメント, S s) (3/3)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN・m)	設計用地震力 II (kN・m)
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	0	0
	18.716	135	155
	17.179	1260	1450
	16.506	1910	2190
炉心シュラウド	15.641	2900	3290
	15.266	3390	3870
	14.379	4740	5440
	13.676	6500	7660
	12.973	8360	9960
	12.270	10300	12300
	11.567	12200	14600
	10.864	14200	17000
	10.161	16200	19200
	9.439	19200	22500
	8.413	23900	28000
	7.388	28700	33500
	6.795	31500	36800
原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	1660	2120
	5.376	907	1170
	4.523	396	505
	3.671	0	0

表 5-8 設計用地震力 (軸力, S_s) (1/2)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)	
制御棒案内管	10.161	2500	3360	
	9.439			
	8.413	2570	3460	
	7.388	2650	3570	
	6.795	2690	3620	
	6.347	2730	3670	
制御棒駆動機構 ハウジング	6.347	2790	3750	
	5.819	2810	3780	
	5.069			
制御棒駆動機構 ハウジング (内側)	4.216	684	916	
	3.363	643	860	
	2.509	601	805	
	1.655	560	751	
	0.937	109	146	
	0.258	37.5	50.4	
	制御棒駆動機構 ハウジング (外側)	5.819	573	751
		5.069	535	703
4.216				
3.363		494	648	
2.509		453	595	
1.655		412	541	
0.937		107	141	
0.258		37.1	48.7	

表 5-8 設計用地震力 (軸力, S s) (2/2)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)
気水分離器及び スタンドパイプ	19.472	50.0	67.3
	18.716		
	17.179	220	296
	16.506	398	536
炉心シュラウド	15.641	530	713
	15.266	732	985
	14.379	863	1160
	13.676	1020	1380
	12.973	1070	1450
	12.270	1110	1500
	11.567	1160	1570
	10.864	1200	1620
	10.161	1250	1680
	9.439	1760	2360
	8.413	1810	2420
	7.388	1870	2510
	6.795	1900	2540
	5.886	1900	2540
	原子炉冷却材 再循環ポンプ	6.253	538
5.376			
4.523		323	430
3.671		230	306

表 5-9 設計用地震力 (ばね反力, S s)

名称	設計用地震力 I (kN)	設計用地震力 II (kN)
制御棒駆動機構ハウジング レストレントビーム	815	1070

表 5-10 設計用地震力 (相対変位, S s)

名称	標高 T. M. S. L. (m)	設計用地震力 I (mm)	設計用地震力 II (mm)
燃料集合体	14.379	0.0	0.0
	13.676	9.3	9.3
	12.973	16.1	16.1
	12.270	18.6	18.6
	11.567	16.1	16.1
	10.864	9.3	9.3
	10.161	0.0	0.0